

栃木県埋蔵文化財調査報告第 361 集

東谷・中島地区遺跡群 15

—都市再生機構による東谷・中島土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査—

砂田 遺跡

(7～9・11・14・15・17・
20～22・25・26・28～42区)

(本文編)

2013. 3

栃木県教育委員会
財とちぎ未来づくり財団

とうや なかじま
東谷・中島地区遺跡群 15

—都市再生機構による東谷・中島土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査—

砂田遺跡

(7～9・11・14・15・17・
20～22・25・26・28～42区)

2013. 3

栃木県教育委員会
財)とちぎ未来づくり財団



低地完掘状況（7区）



瓦塔出土竪穴建物跡・掘立柱建物跡（37区S I - 58・59、S B - 62）



九十九瀬川への通路遺構 (37区S D-66)



竪穴建物跡炭化材出土状況 (38区S I-13)

序

東谷・中島地区遺跡群は、栃木県の中央部、宇都宮市南部から上三川町北部に位置しています。この地域は、なだらかに広がる低台地と肥沃な沖積地に恵まれているため、杉村遺跡・立野遺跡・西刑部西原遺跡・砂田遺跡などの原始・古代の集落跡と、東谷古墳群・中島笹塚古墳群・磯岡北古墳群・琴平塚古墳群をはじめとする多くの古墳群が所在します。

このたび、独立行政法人都市再生機構による土地区画整理事業に先立ち、事業地域内に所在する12遺跡の取り扱いについて、関係機関と協議の上、平成6年度から記録保存を目的とした発掘調査を行ってきました。

このうち、砂田遺跡の発掘調査では、古墳時代から奈良・平安時代にかけての集落跡が発見されました。この集落は古墳時代の終わり頃に規模が大きくなり、奈良時代にはこの地域の中心的な集落になったことが明らかになりました。また、遺跡内を流れる九十九瀬川には川へ出入りする通路が発見されていることから、集落の人々が川を利用して生活していたこともわかりました。

本報告書は、砂田遺跡の調査成果をまとめたものです。本書が県民の皆様にとって郷土の歴史を理解する一助になるとともに、各方面において広く御活用いただければ幸いです。

最後になりましたが、発掘調査から報告書作成に至るまで、多大なる御協力をいただきました独立行政法人都市再生機構、宇都宮市教育委員会、上三川町教育委員会をはじめとする関係機関、並びに関係各位に対しまして、厚くお礼申し上げます。

平成25年3月

栃木県教育委員会

教育長 古澤 利通

例 言

1. 本書は、独立行政法人都市再生機構（旧都市基盤整備公団）による東谷・中島地区土地区画整理事業に伴い発掘調査が実施された東谷・中島地区遺跡群の内、砂田遺跡（7・9・11・14・15・17・20～22・25・26・28～42区）の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は、栃木県教育委員会事務局文化財課の指導により、都市再生機構（旧都市基盤整備公団）から委託を受け、財団法人とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センターが実施した。
3. 東谷・中島地区遺跡群及び本報告に係わる遺跡の発掘調査から整理作業・報告書作成作業は、以下の年度及び担当者が行った。

平成6年度 菅谷 豊・塚本師也・塚原孝一

平成7年度 中山 晋・稲木 実・関口正明・増山孝之・山本訓志・塚原孝一・安永真一・藤田直也

平成8年度 中山 晋・稲木 実・増山孝之・山本訓志・塚原孝一・石川幸弘・藤田直也

平成9年度 初山孝行・小島昭寿・増山孝之・山本訓志・塚原孝一・石川幸弘・高野瑞枝・藤田直也

平成10年度 初山孝行・松本 敏・名越侍郎・岡部正晴・小島昭寿・増山孝之・山本訓志・中村享史・塚原孝一・内山敏行・石川幸弘・高野瑞枝・柿沼利幸・藤田直也・大島美智子・田中裕子

平成11年度 田代 隆・松本 敏・名越侍郎・岡部正晴・小島昭寿・後藤信祐・中村享史・塚原孝一・内山敏行・高野瑞枝・柿沼利幸・上原康子・藤田直也・大島美智子・田中裕子

平成12年度 田代 隆・名越侍郎・江頭 進・中村享史・内山敏行・上原康子・藤田直也・矢野里織

平成13年度 田代 隆・江頭 進・中村享史・内山敏行・谷中 隆・江原 英・藤田直也・矢野里織

平成14年度 田代 隆・江頭 進・馬場秀典・中村享史・内山敏行・谷中 隆・藤田直也・矢野里織

平成15年度 田代 隆・小出功一・馬場秀典・中村享史・内山敏行・谷中 隆・今平昌子・塚田浩久

平成16年度 田代 隆・津野 仁・小出功一・馬場秀典・内山敏行・谷中 隆・今平昌子

平成17年度 田代 隆・津野 仁・小出功一・馬場秀典・内山敏行・谷中 隆・今平昌子

平成18年度 田代 隆・津野 仁・内山敏行・篠原浩恵・谷中 隆・中山真理

平成19年度 後藤信祐・大淵貴史・石田善成・内山敏行・谷中 隆・今平昌子・宮田宣浩・峰崎武昭・田村雅樹・津野田陽介

平成20年度 後藤信祐・内山敏行・亀田幸久・今平昌子

平成21年度 塚原孝一・内山敏行・亀田幸久・今平昌子

平成22年度 内山敏行・亀田幸久・今平昌子・藤田直也

平成23年度 内山敏行・亀田幸久・今平昌子

平成24年度 内山敏行・中村享史・亀田幸久

4. 本報告に係わる砂田遺跡の発掘調査・整理作業は、以下の担当者により実施した。

平成11年度 発掘調査

小島昭寿・上原康子（7区）

平成13年度 発掘調査

江頭 進（8区）

平成14年度 発掘調査

江頭 進・馬場秀典・谷中 隆・矢野里織（8・9・11・14区）

平成 15 年度 発掘調査

小出功一・馬場秀典・谷中隆・今平昌子・塚田浩久（17・20区）

平成 16 年度 発掘調査

馬場秀典・今平昌子（20区）

平成 19 年度 発掘調査

後藤信祐・今平昌子（36・37区）

平成 20 年度 発掘調査・整理作業

後藤信祐・今平昌子（42区）

平成 21 年度 整理作業

塚原孝一・今平昌子

平成 22 年度 整理作業

今平昌子

平成 23 年度 整理・報告書作成

今平昌子

平成 24 年度 整理・報告書作成

中村享史

5. 本書に係わる遺構図版作成・遺物実測・図版作製・原稿執筆・編集は今平・中村が行った。

第 1 章第 1・2 節と第 2 章第 1 節は、既刊の報告書 13 冊（『東谷・中島地区遺跡群』1～13）の記述

をもとに、砂田遺跡に関わる部分等を加除修正した。第 3 章第 25 節の縄文土器の分類は亀田幸久が行った。

6. 写真撮影は、発掘調査における遺構を上記担当者が行い、遺物写真については今平・中村が行った。

7. 表土除去については、(株)野澤実業、(株)黒後建設、(株)小川組、(株)クロゴ工業、高全工業、基準点測量・航空測量・航空写真撮影については、株式会社中央航業に委託した。

8. 発掘調査に実施ならびに報告書の作成にあたっては、栃木県教育委員会の協力を受けるとともに以下の方々から御指導・御協力をいただいた。

独立行政法人都市再生機構（旧都市基盤整備公団）・宇都宮市教育委員会・上三川町教育委員会

9. 本遺跡に係わる出土遺物・実測図・写真等の資料は、財団法人とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センターで保管している。

10. 本報告は 7～9・11・14・15・17・20～22・25・26・28～42 区の報告のみであり、他の地区の報告は『東谷・中島地区遺跡群 2・8・13』を参照されたい。

11. 発掘調査・整理作業の協力者は次のとおりである。（順不同・敬称略）

（発掘作業）

田崎真理、会沢嘉明、青木良人、青柳 茂、阿久津昌子、阿久津フミ、鮎澤賢三、新井みや子、荒井光美、飯田国松、石井けい子、石川晶子、石川東司、石川てる子、石崎富美子、石崎幸子、石塚洋太郎、石渡ヨシイ、磯崎恵子、石濱ふみ子、伊東祐子、稲垣 節、稲川洋子、稲葉るみ子、猪瀬岩夫、今井光子、入江キイ、入江文子、入江タカ子、入江 徹、入江つや子、入江通子、岩本文子、上野久子、白井ツヤ、榎本健夫、大垣カツ、大垣一子、太田勝雄、太田リエ子、大塚スガ、大塚三代子、大塚サダ、岡田紀子、岡田イセ、岡田 満、小澤一雄、尾島サキ、片山重子、加藤マツエ、川島利子、川島 昭、川畑忠久、木村昭絵、工藤英子、黒川法子、毛塚雪子、郷間和子、小島清子、小高真理子、小林マス、小林ミツエ、斉藤みつ、斎藤幸子、斎藤近

由、坂井原弓子、坂入廣子、坂入厚子、坂本キミ子、笹嶋剛夫、佐藤武尚、佐藤ヨシ、佐藤つや子、佐藤 齊、佐藤ミサ子、下谷文男、篠原信子、柴タミ子、清水タネ、椎貝フヂエ、椎貝祥子、白井チセ子、杉山 巧、鈴木恒正、鈴木ヨシ子、高木ハマ、高嶋絹子、高嶋勝征、高嶋典子、高嶋ミヨ子、高嶋キヨノ、高島秀子、高嶋一平、高田滋子、高野ヨシ子、高橋平次、高橋松男、高橋洋子、高秀ハツエ、高松美和子、高松米子、高山シツ江、田嶋真理、田嶋照明、田嶋信夫、田仲静男、田仲ヤス、田仲コト、田中征子、対馬順子、鶴見世及、寺内千代子、寺内 尉、寺内キヌ、寺内ミツエ、寺内キイ、寺内千代子、豊田孝子、直井清之、直井信介、直井房一、中山伸子、野口忠太郎、野口コウ、野崎久美子、野澤 守、野沢トミ、野沢トシ、野沢伸嘉、野澤 充、野沢トシ、橋本フヂ、畠山 弘、馬場キワ、林 孝行、伴 三千子、平井克美、平井持子、平石キヨノ、広田愛子、深澤光一、福田ツヤ、福田林蔵、福田純子、藤原美枝、古谷安司、細野重信、本田 衛、本牧キン、増淵キミ、増淵皓三、増淵三男、増淵フミ、増淵正弘、増山兎広、真分フキ、宮本スミエ、宮本俊明、宮本恒雄、室井キン、茂垣 栄、李保美枝、望月シズイ、百瀬洋子、森田幸江、谷田部キヨ子、柳田加子、柳田悦子、梁嶋ヨシ、山崎洋子、山崎千代子、吉沢千代、吉田みつえ、渡辺洋子、渡辺四郎、渡辺フミ
(整理作業)

小倉孝子、津野田智美、加藤郁江、砂小坂紀余子、長 道子、角田織絵、丸茂智子、丸山優香里、村上啓子、吉田寛子、吉田祐紀、渡辺 都

凡例

(遺跡)

遺跡の略号 略号は調査区周辺を代表する小字名に対応してU T - S N(宇都宮市-砂田)である。各地区は砂田遺跡17区であれば、U T - S N - 17のように表記する。また、東谷・中島地区の確認調査を実施した部分の略号はU T - T N(宇都宮市-東谷・中島地区)で、遺物にはU T - T N-トレンチ№(宇都宮市-東谷・中島地区-トレンチ№)と注記された場合もある。

発掘調査時には、地区名を砂田遺跡のI～VII区がローマ数字、8区～42区がアラビア数字を用いて表記していた。本報告では全てアラビア数字に統一した。

公共座標 拡張策の全体図には国土調査法による平面直角座標第Ⅸ系の座標値を記入した。各遺構の配置については、国家座標第Ⅸ系に基づく東谷・中島地区遺跡群全体を覆うグリッドにより表記した。また、挿図中の方向については、座標北(平面直角座標第Ⅸ系のX軸方向)である。なお、本書の座標値は平成14年(2002年)4月から施行されている世界測地系に基づく座標値は使用していないが、緯度・経度の表示は世界測地系による。

(遺構)

遺跡名 遺構略号は、堅穴住居跡(堅穴建物跡):SI、土坑:SK、櫛列:SA、掘立柱建物跡:SB、溝状遺構:SD、井戸状遺構:SE、道路状遺構:SF、円形周溝遺構・性格不明遺構:SXの略号で表し、基本的に種別によらず確認された遺構順に1, 2, 3,・・・と番号を発番した。本報告掲載にあたっては、調査時に付された遺構番号を基本的に踏襲したが、新たに発番したものもある。ピットについては他の遺構とは別に1, 2, 3,・・・と番号を発番した。

また、調査時に番号の重複した遺構及び番号を付さなかった遺構については、本報告掲載時に修正、発番を行った。調査時に発番したひとつの番号で重複が明らかとなった遺構については新しい時期の遺構からa・




b・cのアルファベットを付して区別した。

縮尺 遺構実測図は原則として、竪穴住居跡・掘立柱建物跡・土坑・井戸・ピット・円形周溝遺構・性格不明遺構：縮尺1/80で掲載した。炉・カマドについては共に縮尺1/40に拡大して掲載した。また、溝状遺構は縮尺1/60・1/80・1/100・1/200・1/400、道路状遺構は縮尺1/60とし必要に応じて縮尺を変更している。

方位 図示した方位は、小縮尺の地形図（第1図）が真北、他の図中では座標北（平面直角座標第Ⅸ系のX軸方向）である。遺構の主軸方向は座標北に対する振れを示す。

標高 断面図基準線の値は海拔標高である。

スクリーントーン 遺構実測図内のスクリーントーンは以下のとおりである。

1：焼土  2：炭化物  3：粘土 

（遺物）

掲載方法 遺構の掲載は、遺跡・地区ごとに行っている。本報告の遺跡掲載は砂田遺跡10区・12区・13区・16区・27区という掲載順になる。概ね遺構の種類により竪穴住居跡、掘立柱建物跡、土坑、その他の順に、遺構番号順に行った。遺物番号の発番は、出土遺構単位に1, 2, 3, 4, …とした。出土遺構単位の発番は原則として、土器（須恵器、土師器。埴、坏、高坏、鉢、甕、甔、甔等）、鉄製品（鉄鏃等）の順で行った。この番号は、本文、遺物出土位置、遺物実測図、遺物観察表、写真図版等に共通する。

計測値 遺構計測表における「口」「頸」「底」はそれぞれの径、計測値は、数値のみ：計測値、（ ）：推定値、[]：残存値を示す。

縮尺 遺物実測図は原則として、土師器・須恵器・ミニチュア土器・砥石・石器（編物石等）：1/4、鉄製品：1/2、石製模造品：1/1の縮尺で掲載した。これらは原則で例外もある。

なお、遺物写真図版の縮尺は不統一である。

破片の拓影図 古墳時代以降は内面－断面－外面の順で配置した。

器質 須恵器は断面を黒塗り、金属製品は斜線、その他の遺物は白抜きにして示している。内面黒色処理・赤彩・漆に関しては観察表中に表記しておく。

器面調整と施軸 古墳時代以降の土器では、ナデの範囲を破線で、ケズリの範囲を実線で、ケズリの方向を矢印で示した。土器実測図のうち、断面は土師器は白抜き、須恵器は黒塗り、灰軸・陶器はドット、石の1点鎖線はスス・タールの範囲、2点鎖線は磨減痕の範囲、破線は被熱の範囲、羽目の1点鎖線は溶解部、2点鎖線は還元部、遺物のスクリーントーンは以下のとおりである。

1：土師器の漆仕上げ  2：土師器の黒色処理  3：土師器の赤彩  4：スス・灯明用のタール 

色調 農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所 色票監査の『新版 標準土色帖1996年度版』に従った。土器・土製品は焼成当時の色調に近い箇所を観察した。

胎土 混和材の多少を基準に「多量/少量/微量/若干」とする。混和材が鉱物・岩石の場合：0～2.0mmは「砂粒」、2.0mm以上は「礫」とする。混和材の色は「白・黒・赤・透明」とする。半透明のものは「透明」に含める。雲母と判断できるものは雲母と記載した。

焼成 「良好/やや不良/不良」とする。

遺物の出土状態 竪穴住居跡の壁・主柱穴・カマドの配置により、東・西・南・北壁際、東・西・南・北部、中央部、カマドの計10箇所の区分けを行い、これに付属施設を加え、覆土中、床直（底面直上）、開口部等の高さを考慮した上で位置の記述を行った。付属施設の整っていない遺構についてはその都度考慮した。

目次

序

例言

凡例

目次

第1章 調査の経緯

第1節 調査に至る経緯	1
第2節 調査の方法	3
第3節 調査の経過	5

第2章 遺跡の環境

第1節 地理的環境	10
第2節 歴史的環境	14

第3章 発見された遺構と遺物

第1節 調査の概要	26
第2節 17区の遺構と遺物	29
1. 竪穴建物跡 2. 掘立柱建物跡(櫛列) 3. ビット 4. 土坑 5. 周溝遺構・性格不明遺構	
6. 井戸 7. 溝 8. 遺構外出土遺物	
第3節 20区の遺構と遺物	198
1. 竪穴建物跡 2. 掘立柱建物跡 3. ビット 4. 土坑 5. 井戸 6. 溝(旧河川)	
7. 遺構外出土遺物	
第4節 36区の遺構と遺物	220
1. 竪穴建物跡 2. 掘立柱建物跡・櫛列 3. ビット 4. 土坑 5. 井戸 6. 溝(通路状遺構)	
7. 遺構外出土遺物	
第5節 37区の遺構と遺物	282
1. 竪穴建物跡 2. 掘立柱建物跡 3. ビット 4. 土坑 5. 溝(通路状遺構)	
第6節 14区の遺構と遺物	358
1. 竪穴建物跡 2. 掘立柱建物跡 3. ビット 4. 土坑 5. 不明遺構 6. 井戸 7. 溝	
8. 遺構外出土遺物	
第7節 8区の遺構と遺物	380

1. 竪穴建物跡	2. 掘立柱建物跡	3. ビット	4. 土坑	5. 井戸		
第8節	7区の遺構と遺物				398
1.	竪穴建物跡	2. 掘立柱建物跡	3. 土坑	4. 周溝遺構	5. 井戸	
	6. 溝	7. 低地				
8.	遺構外出土遺物					
第9節	9区の遺構と遺物				529
1.	竪穴建物跡	2. 掘立柱建物跡	3. ビット	4. 土坑	5. 周溝遺構	
	6. 井戸	7. 溝				
8.	遺構外出土遺物					
第10節	25区の遺構と遺物				548
1.	竪穴建物跡	2. 掘立柱建物跡	3. ビット	4. 土坑	5. 井戸	
	6. 溝	(道路遺構)				
第11節	11区の遺構と遺物				634
1.	ビット	2. 土坑	3. 溝			
第12節	29区の遺構と遺物				637
1.	竪穴建物跡	2. ビット	3. 土坑	4. 溝		
第13節	38区の遺構と遺物				646
1.	竪穴建物跡	2. ビット	3. 土坑	4. 溝		
第14節	39区の遺構と遺物				674
1.	竪穴建物跡	2. ビット	3. 土坑	4. 溝		
第15節	26区の遺構と遺物				681
1.	竪穴建物跡	2. 掘立柱建物跡	3. ビット	4. 土坑	5. 井戸	
	6. 溝					
第16節	42区の遺構と遺物				706
1.	土坑	2. 性格不明の遺構	3. 溝			
第17節	21区の遺構と遺物				711
1.	竪穴建物跡	2. ビット	3. 土坑	4. 溝		
第18節	28区の遺構と遺物				719
1.	ビット	2. 溝				
第19節	22区の遺構と遺物				721
1.	ビット	2. 土坑	3. 溝	(通路状遺構)		
第20節	33区の遺構と遺物				736
1.	溝					

第21節 34区の遺構と遺物	738
1. 溝	
第22節 30区の遺構と遺物	739
1. 竪穴建物跡 2. 土坑	
第23節 31区の遺構と遺物	745
1. 竪穴建物跡 2. ピット 3. 土坑 4. 周溝遺構 5. 溝	
第24節 40区の遺構と遺物	751
1. ピット 2. 土坑 3. 溝(通路状遺構)	
第25節 旧石器・縄文・弥生時代の遺構と遺物	757
1. 陥し穴状土坑 2. 石器 3. 土器	

第4章 まとめ

第1節 旧石器・縄文・弥生時代	768
第2節 古墳・奈良・平安時代	768

挿図目次

第1図 東谷・中島地区位置図	2	第36図 17区S I -103 実測図・出土遺物実測図(1)	72
第2図 東谷・中島地区道跡群道跡配置図	4	第37図 17区S I -103出土遺物実測図(2)・S I -104 実測図・ 出土遺物実測図	73
第3図 砂田道跡調査区割図	7	第38図 17区S I -113 実測図(1)	74
第4図 道跡位置図	10	第39図 17区S I -113 実測図(2)	75
第5図 橋本畷域地形図(1/600,000)	11	第40図 17区S I -113出土遺物実測図(1)	76
第6図 周辺地形図(1/100,000)	12	第41図 17区S I -113出土遺物実測図(2)	77
第7図 砂田道跡の基本順序	12	第42図 17区S I -141 実測図(1)	78
第8図 周辺の道跡位置図	16	第43図 17区S I -141 実測図(2)・出土遺物実測図(1)	79
第9図 東谷・中島道跡群全体図(1/15,000)	21	第44図 17区S I -141出土遺物実測図(2)	80
第10図 砂田道跡全体図	28	第45図 17区S I -141出土遺物実測図(3)・ 142・143出土遺物実測図	81
第11図 17区全体図(1)	29	第46図 17区S I -142 実測図	82
第12図 17区全体図(2)	30	第47図 17区S I -143 実測図・S I -144出土遺物実測図	83
第13図 17区S I -1 実測図	49	第48図 17区S I -144 実測図	84
第14図 17区S I -1・2出土遺物実測図	50	第49図 17区S I -145 実測図・出土遺物実測図	85
第15図 17区S I -2 実測図	51	第50図 17区S I -150 実測図(1)	86
第16図 17区S I -3 実測図・出土遺物実測図(1)	52	第51図 17区S I -150 実測図(2)・出土遺物実測図	87
第17図 17区S I -3出土遺物実測図(2)・S I -4 実測図・ 出土遺物実測図	53	第52図 17区S I -151 実測図・出土遺物実測図・ S I -152出土遺物実測図	88
第18図 17区S I -5 実測図	54	第53図 17区S I -152 実測図	89
第19図 17区S I -5出土遺物実測図	55	第54図 17区S I -153・158 実測図・出土遺物実測図	90
第20図 17区S I -6 実測図・出土遺物実測図	56	第55図 17区S I -159 実測図・出土遺物実測図	91
第21図 17区S I -8・9 実測図	57	第56図 17区S I -160 実測図・出土遺物実測図	92
第22図 17区S I -8・9出土遺物実測図	58	第57図 17区S I -161・187 実測図	93
第23図 17区S I -10 実測図(1)	59	第58図 17区S I -161・187出土遺物実測図	94
第24図 17区S I -10 実測図(2)	60	第59図 17区S I -195 実測図	95
第25図 17区S I -10出土遺物実測図(1)	61	第60図 17区S I -195出土遺物実測図	96
第26図 17区S I -10出土遺物実測図(2)	62	第61図 17区S I -196 実測図・出土遺物実測図	97
第27図 17区S I -19 実測図(1)	63	第62図 17区S I -197 実測図・出土遺物実測図	98
第28図 17区S I -19 実測図(2)・出土遺物実測図	64	第63図 17区S I -201 実測図	99
第29図 17区S I -20・27 実測図・出土遺物実測図	65	第64図 17区S I -201出土遺物実測図・S I -209 実測図・ 出土遺物実測図	100
第30図 17区S I -100 実測図・出土遺物実測図	66	第65図 17区S I -210 実測図・出土遺物実測図	101
第31図 17区S I -101 実測図(1)	67	第66図 17区S I -211 実測図・出土遺物実測図	102
第32図 17区S I -101 実測図(2)・出土遺物実測図	68	第67図 17区S I -212 実測図・出土遺物実測図	103
第33図 17区S I -102 実測図(1)	69		
第34図 17区S I -102 実測図(2)・出土遺物実測図(1)	70		
第35図 17区S I -102出土遺物実測図(2)	71		

第 68 页	17 区 S 1 -213 实训园·出土遗物实训园	104	S D -39 出土遗物实训园	177
第 69 页	17 区 S 1 -219 实训园·出土遗物实训园	105	第 101 页	17 区 S D -67·68 实训园·
第 70 页	17 区 S B -65·83·88·89 实训园	137		S D -67 出土遗物实训园
第 71 页	17 区 S B -90·92 实训园·S B -90 出土遗物实训园	138	第 102 页	17 区 S D -68·70 出土遗物实训园
			第 103 页	17 区 S D -69·110 实训园·
第 72 页	17 区 S B -93·184 实训园	139		S D -110 出土遗物实训园
第 73 页	17 区 S B -208·217·222·225 实训园	140	第 104 页	17 区 S D -70 实训园
第 74 页	17 区 S B -235 实训园·S A -253·254·255·256 实训园· S A -253·254 出土遗物实训园	141	第 105 页	17 区 S D -71·72 实训园·
				S D -71 出土遗物实训园
第 75 页	17 区 P -1~34 实训园	147	第 106 页	17 区 S D -77·78·85 实训园·
第 76 页	17 区 P -35~90 实训园	148		S D -85 出土遗物实训园
第 77 页	17 区 P -91~128 实训园	149	第 107 页	17 区 S D -79·81 实训园·
第 78 页	17 区 P -129~170 实训园	150		S D -81 出土遗物实训园
第 79 页	17 区 P -171~214 实训园	151	第 108 页	17 区 S D -84·94·137·138 实训园·
第 80 页	17 区 P -215~256 实训园	152		S D -84·137 出土遗物实训园
第 81 页	17 区 P -257~308·310·315 实训园	153	第 109 页	17 区 S D -106·109 实训园
第 82 页	17 区 P -309 实训园·P -83 出土遗物实训园	154	第 110 页	17 区 S D -106·109·156 出土遗物实训园
第 83 页	17 区 S K -12~34 实训园	158	第 111 页	17 区 S D -156 实训园·出土遗物实训园
第 84 页	17 区 S K -35~56 实训园	159	第 112 页	17 区 S D -193 实训园
第 85 页	17 区 S K -57~96 实训园	160	第 113 页	17 区 S D -198·218 实训园·
第 86 页	17 区 S K -97~132 实训园	161		S D -218 出土遗物实训园
第 87 页	17 区 S K -133~177 实训园	162	第 114 页	17 区 S D -193 出土遗物实训园
第 88 页	17 区 S K -178~216 实训园	163	第 115 页	17 区道横外出土遗物实训园
第 89 页	17 区 S K -220~252 实训园	164	第 116 页	20·41 区全体园
第 90 页	17 区 S K -34~245 出土遗物实训园	166	第 117 页	20 区 S 1 -1 实训园·出土遗物实训园
第 91 页	17 区 S X -136·192 实训园	167	第 118 页	20 区 S 1 -2 实训园·出土遗物实训园
第 92 页	17 区 S X -226 实训园·出土遗物实训园	168	第 119 页	20 区 S 1 -3 实训园
第 93 页	17 区 S X -127·173 实训园· S X -127 出土遗物实训园	169	第 120 页	20 区 S 1 -3·5 出土遗物实训园
第 94 页	17 区 S E -17·47·82 实训园	170	第 121 页	20 区 S 1 -4 实训园
第 95 页	17 区 S E -17·82 出土遗物实训园	171	第 122 页	20 区 S 1 -4 出土遗物实训园
第 96 页	17 区 S E -147·223 实训园	172	第 123 页	20 区 S 1 -5 实训园
第 97 页	17 区 S E -147·223 出土遗物实训园	173	第 124 页	20 区 S B -34 实训园
第 98 页	17 区 S D -28·29·30·76 实训园	175	第 125 页	20 区 P -34~45 实训园
第 99 页	17 区 S D -50 实训园· S D -29·30·50 出土遗物实训园	176	第 126 页	20 区 P -1~33 实训园
第 100 页	17 区 S D -31·32·39 实训园·		第 127 页	20 区 S K -18·33 出土遗物实训园
			第 128 页	20 区 S K -7~23 实训园
			第 129 页	20 区 S K -24~237 实训园

第130 图	20区S E·6·S D·35·旧河川实测图	218	48·53·56·57·75·83出土遗物实测图	273	
第131 图	20区道構外出土遺物実測図	219	第164 图	36区S E·32 实测图·出土遺物実測図	275
第132 图	36区全体图	220	第165 图	36区S D·15·16·37 实测图	276
第133 图	36区S I·1 实测图(1)	227	第165 图	36区S D·24·35·36 实测图	277
第134 图	36区S I·1 实测图(2)	228	第167 图	36区S D·45·46 实测图	278
第135 图	36区S I·1 实测图(3)·出土遺物実測図	229	第168 图	36区S D·69·70·71 实测图	279
第136 图	36区S I·2 实测图	230	第169 图	36区S D·78 实测图·出土遺物実測図	280
第137 图	36区S I·2 出土遺物実測図	231	第170 图	36区道構外出土遺物実測図	281
第138 图	36区S I·3 实测图(1)	232	第171 图	37区全体图	282
第139 图	36区S I·3 实测图(2)	233	第172 图	37区S I·5 实测图	290
第140 图	36区S I·3 出土遺物実測図(1)	234	第173 图	37区S I·5 出土遺物実測図· S I·7 实测图(1)	291
第141 图	36区S I·3 出土遺物実測図(2)· S I·4 出土遺物実測図(1)	235	第174 图	37区S I·7 实测图(2)	292
第142 图	36区S I·4 实测图(1)	236	第175 图	37区S I·7 出土遺物実測図(1)	293
第143 图	36区S I·4 实测图(2)	237	第176 图	37区S I·7 出土遺物実測図(2)· S I·10 出土遺物実測図	294
第144 图	36区S I·4 出土遺物実測図(2)	238	第177 图	37区S I·10 实测图	295
第145 图	36区S I·5 实测图(1)	239	第178 图	237区S I·19 实测图	296
第146 图	36区S I·5 实测图(2)	240	第179 图	37区S I·19 出土遺物実測図	297
第147 图	36区S I·5 出土遺物実測図(1)	241	第180 图	37区S I·20 实测图	298
第148 图	36区S I·5 出土遺物実測図(2)	242	第181 图	37区S I·20 出土遺物実測図	299
第149 图	36区S I·6 实测图(1)	243	第182 图	37区S I·21 实测图(1)	300
第150 图	36区S I·6 实测图(2)·出土遺物実測図(1)	244	第183 图	37区S I·21 出土遺物実測図(1)	301
第151 图	36区S I·6 出土遺物実測図(2)	245	第184 图	37区S I·21 出土遺物実測図(2)	302
第152 图	36区S I·7 实测图·出土遺物実測図· S I·8 出土遺物実測図(1)	246	第185 图	37区S I·21 实测图(2)·出土遺物実測図(3)	303
第153 图	36区S I·8 实测图	247	第186 图	37区S I·22 实测图·出土遺物実測図	304
第154 图	36区S I·13 实测图·出土遺物実測図	248	第187 图	37区S I·23 实测图(1)	305
第155 图	36区S I·14 实测图	249	第188 图	37区S I·23 实测图(2)·出土遺物実測図	306
第156 图	36区S I·14 出土遺物実測図	250	第189 图	37区S I·24 实测图	307
第157 图	36区S B·10·S A·79·80 实测图	265	第190 图	37区S I·24·25 出土遺物実測図	308
第158 图	36区P·1~32 实测图	267	第191 图	37区S I·25 实测图	309
第159 图	36区P·33~55 实测图· P·14·26 出土遺物実測図	268	第192 图	37区S I·26 实测图·出土遺物実測図	310
第160 图	36区S K·9~39 实测图	270	第193 图	37区S I·27 实测图	311
第161 图	36区S K·40~56·77 实测图	271	第194 图	37区S I·27 出土遺物実測図· S I·58 实测图(1)	312
第162 图	36区S K·57~85·89 实测图	272	第195 图	37区S I·58 实测图(2)	313
第163 图	36区S K·86~88 实测图·S K·22·26·39·47·				

第 196 図	37 区 S I -58 出土遺物実測図	314	第 229 図	14 区 S X -33 実測図	375
第 197 図	37 区 S I -59 実測図	315	第 230 図	14 区 S E -30 実測図	375
第 198 図	37 区 S I -59 出土遺物実測図 (1)	316	第 231 図	14 区 S E -30 出土遺物実測図	376
第 199 図	37 区 S I -59 出土遺物実測図 (2)	317	第 232 図	14 区 S D -1・137・172 実測図・	
第 200 図	37 区 S I -67 実測図・出土遺物実測図	318		S D -1・137 出土遺物実測図	377
第 201 図	37 区 S I -140 実測図	319	第 233 図	14 区 S D -7・85 実測図	378
第 202 図	37 区 S I -140 出土遺物実測図	320	第 234 図	14 区 S D -7 実測図・道橋外出土遺物実測図	379
第 203 図	37 区 S B -28・62 実測図	337	第 235 図	8 区全体図	380
第 204 図	37 区 P -23～26 実測図	338	第 236 図	8 区 S I -1・3・4 出土遺物実測図	382
第 205 図	37 区 P -1～22 実測図	339	第 237 図	8 区 S I -1 実測図	383
第 206 図	37 区 S K -1～30 実測図	341	第 238 図	8 区 S I -3 実測図	384
第 207 図	37 区 S K -31～49 実測図	342	第 239 図	8 区 S I -4 実測図	385
第 208 図	37 区 S K -50～76 実測図	343	第 240 図	8 区 S B -18・19・20 実測図	387
第 209 図	37 区 S K -4・18・33・39・52・54 出土遺物実測図	344	第 241 図	8 区 S B -26・27・28 実測図	388
第 210 図	37 区 S D -32・35・61 実測図・ S D -35 出土遺物実測図	344	第 242 図	8 区 S B -29 実測図	389
第 211 図	37 区 S D -60 実測図	345	第 243 図	8 区 P -1～31 実測図	391
第 212 図	37 区 S D -63～66 実測図 (1)	346	第 244 図	8 区 P -32～68 実測図	392
第 213 図	37 区 S D -63～66 実測図 (2)	347	第 245 図	8 区 P -69～109 実測図	393
第 214 図	37 区 S D -66 出土遺物実測図 (1)	348	第 246 図	8 区 P -110～139 実測図・P -16 出土遺物実測図	
第 215 図	37 区 S D -66 出土遺物実測図 (2)	348			394
第 216 図	37 区 S D -66 出土遺物実測図 (3)	349	第 247 図	8 区 S K -2～45 実測図	395
第 217 図	37 区 S D -66 トレンチ出土遺物実測図	350	第 248 図	8 区 S E -9・10 実測図・	
第 218 図	14 区全体図	351		S K -45・S E -9・10 出土遺物実測図	396
第 219 図	14 区 S I -2 実測図・出土遺物実測図 (1)	357	第 249 図	7・9 区全体図	398
第 220 図	14 区 S I -2 実測図・出土遺物実測図 (2)	358	第 250 図	7 区 S I -2 実測図	415
第 221 図	14 区 S I -3 実測図 (1)	362	第 251 図	7 区 S I -2 出土遺物実測図・	
第 222 図	14 区 S I -3 実測図 (2)・出土遺物実測図	363		S I -30 実測図・出土遺物実測図	416
第 223 図	14 区 S I -5 実測図	364	第 252 図	7 区 S I -31 実測図	417
第 224 図	14 区 S I -5 実測図・S I -6 実測図・ 出土遺物実測図	365	第 253 図	7 区 S I -31 出土遺物実測図・	
第 225 図	14 区 S B -17・18 実測図	366		S I -32 実測図・出土遺物実測図	418
第 226 図	14 区 P -1～27 実測図	367	第 254 図	7 区 S I -33 実測図・出土遺物実測図	419
第 227 図	14 区 S K -8～24 実測図	371	第 255 図	7 区 S I -44 実測図	420
第 228 図	14 区 S K -25～212 実測図・ S K -32 出土遺物実測図	372	第 256 図	7 区 S I -44 出土遺物実測図	421
		372	第 257 図	7 区 S I -45 実測図・出土遺物実測図	422
		373	第 258 図	7 区 S I -46 実測図・出土遺物実測図	423
		374	第 259 図	7 区 S I -47 実測図	424
			第 260 図	7 区 S I -47 出土遺物実測図	425

第 261 图	7 区 S I -48 实测图·出土遗物实测图 (1)	426	S I -164 出土遗物实测图	454	
第 262 图	7 区 S I -48 出土遗物实测图 (2)	427	第 290 图	7 区 S I -164 实测图 (1)	455
第 263 图	7 区 S I -70 实测图 (1)	428	第 291 图	7 区 S I -164 实测图 (2)	456
第 264 图	7 区 S I -70 实测图 (2)·出土遗物实测图	429	第 292 图	7 区 S I -165·167 实测图·出土遗物实测图	457
第 265 图	7 区 S I -80 实测图	430	第 293 图	7 区 S I -169 实测图·出土遗物实测图	458
第 266 图	7 区 S I -80 出土遗物实测图	431	第 294 图	7 区 S I -170·179 实测图	459
第 267 图	7 区 S I -86 实测图	432	第 295 图	7 区 S I -175·180 实测图·出土遗物实测图	460
第 268 图	7 区 S I -86 出土遗物实测图	433	第 296 图	7 区 S I -181 实测图·出土遗物实测图·	
第 269 图	7 区 S I -87 实测图·出土遗物实测图·		S I -223 实测图	461	
	S I -104·113 实测图	434	第 297 图	7 区 S I -224 实测图·S I -234 实测图·	
第 270 图	7 区 S I -87·104·113 实测图·		出土遗物实测图	462	
	S I -87 出土遗物实测图	435	第 298 图	7 区 S B -63 实测图	483
第 271 图	7 区 S I -106 实测图	436	第 299 图	7 区 S B -124·217 实测图	484
第 272 图	7 区 S I -119 实测图 (1)	437	第 300 图	7 区 S B -220·221·228 实测图	485
第 273 图	7 区 S I -119 实测图 (2)·出土遗物实测图 (1)	438	第 301 图	7 区 S B -231·232·233 实测图	486
			第 302 图	7 区 S B -239·243·246 实测图	487
第 274 图	7 区 S I -119 出土遗物实测图 (2)·		第 303 图	7 区 S B -249·250·253 实测图·	
	S I -120 实测图·出土遗物实测图	439	S B -249 出土遗物实测图	488	
第 275 图	7 区 S I -121 实测图·出土遗物实测图	440	第 304 图	7 区 S B -251·252·254 实测图	489
第 276 图	7 区 S I -126 实测图·出土遗物实测图 (1)	441	第 305 图	7 区 S K -134·136·174·186 出土遗物实测图	492
第 277 图	7 区 S I -126 出土遗物实测图 (2)·		第 306 图	7 区 S K -3~37 实测图	493
	S I -129 实测图·出土遗物实测图	442	第 307 图	7 区 S K -38~62 实测图	494
第 278 图	7 区 S I -135 实测图 (1)	443	第 308 图	7 区 S K -66~146 实测图	495
第 279 图	7 区 S I -135 实测图 (2)·		第 309 图	7 区 S K -102~134 实测图	496
	出土遗物实测图 (1)	444	第 310 图	7 区 S K -136~174 实测图	497
第 280 图	7 区 S I -135 出土遗物实测图 (2)	445	第 312 图	7 区 S K -176~203 实测图	498
第 281 图	7 区 S I -141 实测图	446	第 312 图	7 区 S K -204~244 实测图	499
第 282 图	7 区 S I -141 出土遗物实测图	447	第 313 图	7 区 S K -245~256 实测图·S K -64·81·117·	
第 283 图	7 区 S I -144 实测图·出土遗物实测图	448	123·132 出土遗物实测图	500	
第 284 图	7 区 S I -155 实测图 (1)	449	第 314 图	7 区 S X -29·77 实测图·S X -29 出土遗物实测图	
第 285 图	7 区 S I -155 实测图 (2)·出土遗物实测图	450	第 315 图	7 区 S X -101·105·138 实测图·出土遗物实测图	503
第 286 图	7 区 S I -162 实测图 (1)	451	第 316 图	7 区 S X -157 实测图·出土遗物实测图	505
第 287 图	7 区 S I -162 实测图 (2)·出土遗物实测图 (1)	452	第 317 图	7 区 S X -257 实测图·出土遗物实测图	506
			第 318 图	7 区 S E -9·258 实测图·S E -258 出土遗物实测图	
第 288 图	7 区 S I -162 出土遗物实测图 (2)·				
	S I -163 实测图 (1)·出土遗物实测图	453			
第 289 图	7 区 S I -163 实测图 (2)·				508

第319图	7区S D - 1 · 25 · 26 · 68 · 137 · 177 · 222 实测图	510	第354图	25区S I - 4 实测图 (2) · 出土遗物实测图	562
第320图	7区S D - 1 · 11 · 13 实测图	511	第355图	25区S I - 5 实测图 (1) · 出土遗物实测图	563
第321图	7区S D - 22 · 189 · 190 实测图	512	第356图	25区S I - 5 实测图 (2) · S I - 23 出土遗物实测图 (1)	564
第322图	7区S D - 69 · 73 · 83 · 84 · 156 实测图	513	第357图	25区S I - 23 实测图 (1)	565
第323图	7区S D - 85 · 114 · 115 · 172 实测图	514	第358图	25区S I - 23 实测图 (2) · 出土遗物实测图 (2)	566
第324图	7区S D - 152 · 153 · 259 · 260 ~ 264 实测图	515	第359图	25区S I - 25 实测图	567
第325图	7区S D - 230 实测图	516	第360图	25区S I - 25 · 61 出土遗物实测图	568
第326图	7区S D - 1 · 25 · 26 · 68 · 69 · 83 · 85 · 156 出土遗物实测图	517	第361图	25区S I - 61 实测图	569
第327图	7区東側低地实测图 (1)	520	第362图	25区S I - 62 实测图	570
第328图	7区東側低地实测图 (2)	521	第363图	25区S I - 62 · 63 出土遗物实测图	571
第329图	7区東側低地实测图 (3) · 出土遗物实测图 (1)	522	第364图	25区S I - 63 实测图 (1)	572
第330图	7区東側低地出土遗物实测图 (2)	523	第365图	25区S I - 63 实测图 (2) · S I - 68 出土遗物实测图	573
第331图	7区遺構外出土遗物实测图	527	第366图	25区S I - 68 实测图 (1)	574
第332图	9区S I - 2 出土遗物实测图	530	第367图	25区S I - 68 实测图 (2)	575
第333图	9区S I - 2 实测图 · S I - 3 实测图 (1)	531	第368图	25区S I - 76 实测图 · 出土遗物实测图	576
第334图	9区S I - 3 出土遗物实测图 (1)	532	第369图	25区S I - 77 实测图 (1)	577
第335图	9区S I - 3 实测图 (2) · 出土遗物实测图 (2)	533	第370图	25区S I - 77 实测图 (2)	578
第336图	9区S I - 10 实测图 (1)	534	第371图	25区S I - 77 · 82 出土遗物实测图 · S I - 82 出土遗物实测图 (3)	579
第337图	9区S I - 10 实测图 (2) · 出土遗物实测图	535	第372图	25区S I - 82 实测图 (1) · 出土遗物实测图 (1)	580
第338图	9区S I - 131 实测图 · 出土遗物实测图	536	第373图	25区S I - 82 实测图 (2) · 出土遗物实测图 (2)	581
第339图	9区S B - 49 实测图	539	第374图	25区S I - 83 实测图 (1)	582
第340图	9区P - 2 出土遗物实测图	540	第375图	25区S I - 83 实测图 (2)	583
第341图	9区P - 1 ~ 40 实测图	541	第376图	5区S I - 83 出土遗物实测图	584
第342图	9区P - 41 ~ 43 实测图	542	第377图	25区S I - 100 实测图 (1)	585
第343图	9区S K - 28 ~ 236 实测图	542	第378图	25区S I - 100 实测图 (2) · 出土遗物实测图	586
第344图	9区S K - 4 ~ 27 实测图	543	第379图	25区S I - 112 实测图	587
第345图	9区S X - 5 实测图 · 出土遗物实测图	544	第380图	25区S I - 113 实测图	588
第346图	9区S E - 6 实测图 · 出土遗物实测图	545	第381图	25区S I - 112 · 113 出土遗物实测图	589
第347图	9区S D - 12 · 14 · 22 · 225 实测图	546	第382图	25区S I - 114 实测图 (1)	590
第348图	9区遺構外出土遗物实测图	547	第383图	25区S I - 114 实测图 (2)	591
第349图	25区全体图	548	第384图	25区S I - 114 出土遗物实测图 (1)	592
第350图	25区S I - 2 实测图 · 出土遗物实测图	558	第385图	25区S I - 114 实测图 (2) · 出土遗物实测图 (2)	593
第351图	25区S I - 3 实测图	559			
第352图	25区S I - 3 出土遗物实测图	560			
第353图	25区S I - 4 实测图 (1)	561			

第386图	25区S I -118 实测图 (1)	594		641	
第387图	25区S I -118 实测图 (2) · 出土遗物实测图	595	第417图	29区P - 1 ~ 15 实测图 · P - 4 出土遗物实测图	643
第388图	25区S B -38 · 39 实测图 · S B -38 出土遗物实测图	609	第418图	29区S K - 3 ~ 17 实测图	644
第389图	25区S B -102 · 103 实测图	610	第419图	29区S D - 7 · 20 实测图 · 出土遗物实测图	645
第390图	25区P -134 ~ 138 实测图 · P -20 出土遗物实测图	610	第420图	38区S I - 1 实测图 (1)	651
第391图	25区P - 1 ~ 31 实测图	613	第421图	38区S I - 1 实测图 (2)	652
第392图	25区P -32 ~ 68 实测图	614	第422图	38区S I - 1 实测图 (3)	653
第393图	25区P -69 ~ 104 实测图	615	第423图	38区S I - 1 出土遗物实测图 (1)	654
第394图	25区P -105 ~ 133 实测图	616	第424图	38区S I - 1 出土遗物实测图 (2) · S I - 2 实测图 (1)	655
第395图	25区S K -11 · 31 · 50 · 59 · 65 · 66 · 70 · 85 · 92 · 104 · 117 出土遗物实测图	618	第425图	38区S I - 2 实测图 (2) · 出土遗物实测图	656
第396图	25区S K -10 ~ 82 实测图	619	第426图	38区S I - 3 实测图 (1)	657
第397图	25区S K -33 ~ 51 实测图	620	第427图	38区S I - 3 实测图 (2) · S I - 4 实测图 (1)	658
第398图	25区S K -52 ~ 81 实测图	621	第428图	38区S I - 3 · 4 出土遗物实测图	659
第399图	25区S K -84 ~ 99 实测图	622	第429图	38区S I - 4 实测图 (2)	660
第400图	25区S K -101 ~ 129 实测图	623	第430图	38区S I - 5 实测图	661
第401图	25区S K -130 ~ 140 实测图	624	第431图	38区S I - 21 实测图	662
第402图	25区S E -75 出土遗物实测图	625	第432图	38区S I - 5 · 21 出土遗物实测图	663
第403图	25区S E -75 实测图	626	第433图	38区P - 1 ~ 49 实测图	669
第404图	25区S D - 7 · 8 · 9 · 69 实测图	627	第434图	38区P -50 ~ 58 实测图	670
第405图	25区S D -20 · 22 · 69 实测图 · S D -69 出土遗物实测图	628	第435图	38区S K - 7 ~ 22 实测图 · S K - 7 · 10 出土遗物实测图	671
第406图	25区S D -24 实测图 · 出土遗物实测图	629	第436图	38区S D - 7 · 20 实测图 · S D - 7 出土遗物实测图	672
第407图	25区S D -74 · 78 实测图 · S D -78 出土遗物实测图	630	第437图	39区全体图	674
第408图	25区S D -93 · 111 · 116 实测图 · S D -93 出土遗物实测图	631	第438图	39区S I - 1 出土遗物实测图	675
第409图	25区S D -125 · 126 · 127 · 141 实测图	632	第439图	39区S I - 1 实测图	676
第410图	11区全体图	634	第440图	39区P - 1 ~ 5 实测图	677
第411图	11区S K - 3 ~ 9 实测图	635	第441图	39区S K - 3 ~ 11 实测图	677
第412图	11区S D - 1 · 2 实测图	636	第442图	39区S D - 7 · 20 实测图	678
第413图	29 · 38区全体图	637	第443图	39区S D - 8 · 9 实测图	679
第414图	29区S I - 1 出土遗物实测图	639	第444图	39区S D - 7 出土遗物实测图	680
第415图	29区S I - 1 实测图	640	第445图	26 · 42区全体图	681
第416图	29区S I - 2 · 10 实测图 · S I -10 出土遗物实测图	640	第446图	26区S I -11 实测图 · S I -15 出土遗物实测图	683
			第447图	26区S I -15 实测图	684
			第448图	26区S I -67 实测图 (1) · 出土遗物实测图	685
			第449图	26区S I -67 实测图 (2)	686

第450図	26区S B-14 実測図・出土遺物実測図	688	第484図	22区S K-2～23・30 実測図	729
第451図	26区P-1～44 実測図	691	第485図	22区S K-24～35 実測図・S K-6 出土遺物実測図	730
第452図	26区P-45～86 実測図	692	第486図	22区S D-1・8 実測図・出土遺物実測図	732
第453図	26区P-87～118 実測図	693	第487図	22区S D-16・17・19・20 実測図	733
第454図	26区P-119～148 実測図	694	第488図	22区S D-21・25・28・29・S X-15 実測図・S D-29 出土遺物実測図	734
第455図	26区S K-10・36・70 出土遺物実測図	695	第489図	22区S D-36 実測図	735
第456図	26区S K-1～35 実測図	696	第490図	22区S D-37 実測図	736
第457図	26区S K-36～58 実測図	697	第491図	33区S D-1～4 実測図(1)	737
第458図	26区S K-59～73 実測図	698	第492図	33区S D-1～4 実測図(2)	738
第459図	26区S E-13 実測図・出土遺物実測図	699	第493図	34区S D-1・8 実測図	738
第460図	26区S D-2・43 実測図	701	第494図	30区全体図	739
第461図	26区S D-5～8・16～18 実測図	702	第495図	30区S I-1 実測図(1)	741
第462図	26区S D-27・28・69 実測図	703	第496図	30区S I-1 実測図(2)・出土遺物実測図・S I-13 実測図	742
第463図	26区S D-32・68 実測図・S D-2・6・7・28 出土遺物実測図	704	第497図	30区S K-2～14 実測図	744
第464図	42区S K-4～6 実測図・S K-5 出土遺物実測図	706	第498図	31区全体図	745
第465図	42区S X-3 実測図	707	第499図	31区S I-1 実測図・出土遺物実測図	746
第466図	42区S D-8・8・27・28 出土遺物実測図	707	第500図	31区P-7～13 実測図	747
第467図	42区S D-1・27 実測図	708	第501図	31区S K-14 実測図	748
第468図	42区S D-2・7・8・28 実測図	709	第502図	31区S X-2 実測図	748
第469図	15・21・28・32区全体図	711	第503図	31区S X-3 実測図・出土遺物実測図	749
第470図	21区S I-1 出土遺物実測図(1)	712	第504図	31区S D-4～11 実測図	750
第471図	21区S I-1 実測図・出土遺物実測図(2)	713	第505図	40区全体図	751
第472図	21区P-1～18 実測図	715	第506図	40区P-1 実測図	752
第473図	21区S K-14 出土遺物実測図	715	第507図	40区S K-2～24 実測図	753
第474図	21区S K-2～20 実測図	716	第508図	40区S K-21 出土遺物実測図	754
第475図	21区S D-8・9・13・21 実測図	717	第509図	40区S D-1・58 実測図・S D-61 出土遺物実測図	755
第476図	21区S D-10 実測図・出土遺物実測図	718	第510図	40区S D-25・61 実測図	756
第477図	28区P-1～8 実測図	719	第511図	砂田道跡九十九瀬川東岸陥し六状土坑分布図	758
第478図	28区S D-1・2・3・19 実測図	720	第512図	7・8・9・12区陥し六状土坑実測図	759
第479図	22・33・34・35区全体図	721	第513図	13・16・17・25・26区陥し六状土坑実測図	760
第480図	22区P-1～38 実測図	725	第514図	礎部・スタンプ型石部実測図	761
第481図	22区P-39～82・128・129・139・140・142・143 実測図	726	第515図	石器実測図(1)	762
第482図	22区P-83～134 実測図	727	第516図	石器実測図(2)	763
第483図	22区P-135～154 実測図	728			

第517図	土器実測図(1)	765	分布図	772
第518図	土器実測図(2)	766	第521図	砂田遺跡九十九瀬川東岸奈良・平安時代主要遺構
第519図	土器実測図(3)	767	分布図	773
第520図	砂田遺跡九十九瀬川東岸古墳時代中期竪穴建物跡			

表目次

第1表	東谷・中島地区遺跡群一覧表	5	第33表	17区S1-141	出土遺物観察表(3)	122	
第2表	東谷・中島地区周辺の遺跡	17	第34表	17区S1-142	出土遺物観察表(1)	122	
第3表	17区S1-1	出土遺物観察表	106	第35表	17区S1-142	出土遺物観察表(2)	123
第4表	17区S1-2	出土遺物観察表(1)	106	第36表	17区S1-143	出土遺物観察表	123
第5表	17区S1-2	出土遺物観察表(2)	107	第37表	17区S1-144	出土遺物観察表(1)	123
第6表	17区S1-3	出土遺物観察表(1)	107	第38表	17区S1-144	出土遺物観察表(2)	124
第7表	17区S1-3	出土遺物観察表(2)	108	第39表	17区S1-145	出土遺物観察表	124
第8表	17区S1-4	出土遺物観察表	108	第40表	17区S1-150	出土遺物観察表	125
第9表	17区S1-5	出土遺物観察表(1)	108	第41表	17区S1-151	出土遺物観察表	126
第10表	17区S1-5	出土遺物観察表(2)	109	第42表	17区S1-152	出土遺物観察表	126
第11表	17区S1-6	出土遺物観察表	109	第43表	17区S1-153	出土遺物観察表	126
第12表	17区S1-8	出土遺物観察表	109	第44表	17区S1-158	出土遺物観察表	126
第13表	17区S1-9	出土遺物観察表	110	第45表	17区S1-159	出土遺物観察表	127
第14表	17区S1-10	出土遺物観察表(1)	110	第46表	17区S1-160	出土遺物観察表	127
第15表	17区S1-10	出土遺物観察表(2)	111	第47表	17区S1-161	出土遺物観察表(1)	127
第16表	17区S1-10	出土遺物観察表(3)	112	第48表	17区S1-161	出土遺物観察表(2)	128
第17表	17区S1-19	出土遺物観察表(1)	112	第49表	17区S1-187	出土遺物観察表(1)	128
第18表	17区S1-19	出土遺物観察表(2)	113	第50表	17区S1-187	出土遺物観察表(2)	129
第19表	17区S1-20	出土遺物観察表	113	第51表	17区S1-195	出土遺物観察表(1)	129
第20表	17区S1-27	出土遺物観察表	113	第52表	17区S1-195	出土遺物観察表(2)	130
第21表	17区S1-100	出土遺物観察表	114	第53表	17区S1-196	出土遺物観察表	130
第22表	17区S1-101	出土遺物観察表(1)	114	第54表	17区S1-197	出土遺物観察表	131
第23表	17区S1-101	出土遺物観察表(2)	115	第55表	17区S1-201	出土遺物観察表	131
第24表	17区S1-102	出土遺物観察表	115	第56表	17区S1-209	出土遺物観察表(1)	131
第25表	17区S1-103	出土遺物観察表	116	第57表	17区S1-209	出土遺物観察表(2)	132
第26表	17区S1-104	出土遺物観察表(1)	116	第58表	17区S1-210	出土遺物観察表	132
第27表	17区S1-104	出土遺物観察表(2)	117	第59表	17区S1-211	出土遺物観察表(1)	132
第28表	17区S1-113	出土遺物観察表(1)	117	第60表	17区S1-211	出土遺物観察表(2)	133
第29表	17区S1-113	出土遺物観察表(2)	118	第61表	17区S1-212	出土遺物観察表(1)	133
第30表	17区S1-113	出土遺物観察表(3)	119	第62表	17区S1-212	出土遺物観察表(2)	134
第31表	17区S1-141	出土遺物観察表(1)	120	第63表	17区S1-213	出土遺物観察表(1)	134
第32表	17区S1-141	出土遺物観察表(2)	121	第64表	17区S1-213	出土遺物観察表(2)	135

第65表	17区S1-219	出土遺物観察表	135	第102表	17区SD-218	出土遺物観察表	196
第66表	17区掘立柱建物跡	計測表	136	第103表	17区SD-193	出土遺物観察表	197
第67表	17区堀・欄列	計測表	136	第104表	17区遺構外	出土遺物観察表	197
第68表	17区SB-90	出土遺物観察表	136	第105表	20区S1-1	出土遺物観察表	208
第69表	17区SA-253・254	出土遺物観察表	136	第106表	20区S1-2	出土遺物観察表(1)	208
第70表	17区ビット	計測表(1)	142	第107表	20区S1-2	出土遺物観察表(2)	209
第71表	17区ビット	計測表(2)	143	第108表	20区S1-3	出土遺物観察表	209
第72表	17区ビット	計測表(3)	144	第109表	20区S1-4	出土遺物観察表(1)	209
第73表	17区ビット	計測表(4)	145	第110表	20区S1-4	出土遺物観察表(2)	210
第74表	17区ビット	計測表(5)	146	第111表	20区S1-5	出土遺物観察表	210
第75表	17区P-83	出土遺物観察表	154	第112表	20区掘立柱建物跡	計測表	211
第76表	17区土坑	計測表(1)	155	第113表	20区ビット	計測表(1)	211
第77表	17区土坑	計測表(2)	156	第114表	20区ビット	計測表(2)	212
第78表	17区土坑	計測表(3)	157	第115表	20区土坑	計測表	214
第79表	17区土坑	出土遺物観察表(1)	165	第116表	20区SK-18	出土遺物観察表	215
第80表	17区土坑	出土遺物観察表(2)	166	第117表	20区SK-33	出土遺物観察表	215
第81表	17区円溝遺構・不明遺構	計測表	167	第118表	20区井戸	計測表	218
第82表	17区SX-226	出土遺物観察表	169	第119表	20区溝	計測表	218
第83表	17区SX-127	出土遺物観察表	169	第120表	20区遺構外	出土遺物観察表	219
第84表	17区井戸	計測表	170	第121表	36区S1-1	出土遺物観察表(1)	250
第85表	17区SE-17・82	出土遺物観察表	172	第122表	36区S1-1	出土遺物観察表(2)	251
第86表	17区SE-147・223	出土遺物観察表	173	第123表	36区S1-2	出土遺物観察表(1)	251
第87表	17区溝	計測表(2)	173	第124表	36区S1-2	出土遺物観察表(2)	252
第88表	17区溝	計測表(1)	174	第125表	36区S1-3	出土遺物観察表(1)	252
第89表	17区SD-39	出土遺物観察表	191	第126表	36区S1-3	出土遺物観察表(2)	253
第90表	17区SD-50	出土遺物観察表	191	第127表	36区S1-3	出土遺物観察表(3)	254
第91表	17区SD-67	出土遺物観察表	191	第128表	36区S1-3	出土遺物観察表(4)	255
第92表	17区SD-28・29・30	出土遺物観察表	192	第129表	36区S1-4	出土遺物観察表(1)	255
第93表	17区SD-71	出土遺物観察表	192	第130表	36区S1-4	出土遺物観察表(2)	256
第94表	17区SD-68	出土遺物観察表	193	第131表	36区S1-4	出土遺物観察表(3)	257
第95表	17区SD-84・137	出土遺物観察表	193	第132表	36区S1-5	出土遺物観察表(1)	257
第96表	17区SD-70	出土遺物観察表	194	第133表	36区S1-5	出土遺物観察表(2)	258
第97表	17区SD-81	出土遺物観察表	194	第134表	36区S1-5	出土遺物観察表(3)	259
第98表	17区SD-85	出土遺物観察表	195	第135表	36区S1-5	出土遺物観察表(4)	260
第99表	17区SD-106・109	出土遺物観察表	195	第136表	36区S1-6	出土遺物観察表(1)	260
第100表	17区SD-110	出土遺物観察表	195	第137表	36区S1-6	出土遺物観察表(2)	261
第101表	17区SD-156	出土遺物観察表	196	第138表	36区S1-6	出土遺物観察表(3)	262

第139表	36区S I - 7	出土遺物観察表	262	第176表	37区S I -27	出土遺物観察表(2)	332
第140表	36区S I - 8	出土遺物観察表	262	第177表	37区S I -58	出土遺物観察表(1)	332
第141表	36区S I -13	出土遺物観察表	263	第178表	37区S I -58	出土遺物観察表(2)	333
第142表	36区S I -14	出土遺物観察表(1)	263	第179表	37区S I -59	出土遺物観察表(1)	333
第143表	36区S I -14	出土遺物観察表(2)	264	第180表	37区S I -59	出土遺物観察表(2)	334
第144表	36区掘立柱建物跡	計測表	264	第181表	37区S I -59	出土遺物観察表(3)	335
第145表	36区欄列	計測表	264	第182表	37区S I -67	出土遺物観察表	335
第146表	36区ビット	計測表	266	第183表	37区S I -140	出土遺物観察表	336
第147表	36区ビット	出土遺物観察表	266	第184表	37区掘立柱建物跡	計測表	337
第148表	36区土坑	計測表	269	第185表	37区ビット	計測表	338
第149表	36区土坑	出土遺物観察表	274	第186表	37区土坑	計測表	340
第150表	36区井戸	計測表	274	第187表	37区S K - 4・18・33・39・52・54	出土遺物観察表	344
第151表	36区S E -32	出土遺物観察表	275	第188表	37区溝	計測表	345
第152表	36区溝	計測表	275	第189表	37区S D -35	出土遺物観察表	352
第153表	36区S D -78	出土遺物観察表	279	第190表	37区S D -66	出土遺物観察表(1)	352
第154表	36区道橋外	出土遺物観察表	281	第191表	37区S D -66	出土遺物観察表(2)	353
第155表	37区S I -5	出土遺物観察表	320	第192表	37区S D -66	出土遺物観察表(3)	354
第156表	37区S I -7	出土遺物観察表(1)	321	第193表	37区S D -66	出土遺物観察表(4)	355
第157表	37区S I -7	出土遺物観察表(2)	322	第194表	37区S D -66	出土遺物観察表(5)	356
第158表	37区S I -7	出土遺物観察表(3)	323	第195表	37区S D -66トレンチ	出土遺物観察表	357
第159表	37区S I -10	出土遺物観察表	323	第196表	14区S I -2	出土遺物観察表(1)	368
第160表	37区S I -19	出土遺物観察表	324	第197表	14区S I -2	出土遺物観察表(2)	369
第161表	37区S I -20	出土遺物観察表(1)	324	第198表	14区S I -3	出土遺物観察表(1)	369
第162表	37区S I -20	出土遺物観察表(2)	325	第199表	14区S I -3	出土遺物観察表(2)	370
第163表	37区S I -21	出土遺物観察表(1)	325	第200表	14区S I -5	出土遺物観察表	370
第164表	37区S I -21	出土遺物観察表(2)	326	第201表	14区S I -6	出土遺物観察表(1)	370
第165表	37区S I -21	出土遺物観察表(3)	327	第202表	14区S I -6	出土遺物観察表(2)	371
第166表	37区S I -21	出土遺物観察表(4)	328	第203表	14区掘立柱建物跡	計測表	371
第167表	37区S I -22	出土遺物観察表	328	第204表	14区ビット	計測表(1)	371
第168表	37区S I -23	出土遺物観察表(1)	328	第205表	14区ビット	計測表(2)	372
第169表	37区S I -23	出土遺物観察表(2)	329	第206表	14区土坑	計測表	373
第170表	37区S I -24	出土遺物観察表(1)	329	第207表	14区S K -32	出土遺物観察表	375
第171表	37区S I -24	出土遺物観察表(2)	330	第208表	14区不明道橋	計測表	375
第172表	37区S I -25	出土遺物観察表(1)	330	第209表	14区井戸	計測表	375
第173表	37区S I -25	出土遺物観察表(2)	331	第210表	14区S E -30	出土遺物観察表	376
第174表	37区S I -26	出土遺物観察表	331	第211表	14区溝	計測表	376
第175表	37区S I -27	出土遺物観察表(1)	331				

第212表	14区SD-137	出土遺物観察表	379	第249表	7区SI-106	出土遺物観察表	473
第213表	14区道橋外	出土遺物観察表	379	第250表	7区SI-119	出土遺物観察表(1)	473
第214表	8区SI-1	出土遺物観察表	386	第251表	7区SI-119	出土遺物観察表(2)	474
第215表	8区SI-3	出土遺物観察表	386	第252表	7区SI-120	出土遺物観察表	474
第216表	8区SI-4	出土遺物観察表	386	第253表	7区SI-121	出土遺物観察表(1)	474
第217表	8区掘立柱建物跡	計測表	386	第254表	7区SI-121	出土遺物観察表(2)	475
第218表	8区ビット	計測表(1)	389	第255表	7区SI-126	出土遺物観察表(1)	475
第219表	8区ビット	計測表(2)	390	第256表	7区SI-126	出土遺物観察表(2)	476
第220表	8区P-16	出土遺物観察表	394	第257表	7区SI-129	出土遺物観察表	476
第221表	8区土坑	計測表	396	第258表	7区SI-135	出土遺物観察表(1)	476
第222表	8区井戸	計測表	396	第259表	7区SI-135	出土遺物観察表(2)	477
第223表	8区SK-45	出土遺物観察表	397	第260表	7区SI-141	出土遺物観察表(1)	477
第224表	8区SE-9	出土遺物観察表	397	第261表	7区SI-141	出土遺物観察表(2)	478
第225表	8区SE-10	出土遺物観察表	397	第262表	7区SI-144	出土遺物観察表(1)	478
第226表	7区SI-2	出土遺物観察表	463	第263表	7区SI-144	出土遺物観察表(2)	479
第227表	7区SI-30	出土遺物観察表(1)	463	第264表	7区SI-155	出土遺物観察表	479
第228表	7区SI-30	出土遺物観察表(2)	464	第265表	7区SI-162	出土遺物観察表(1)	479
第229表	7区SI-31	出土遺物観察表	464	第266表	7区SI-162	出土遺物観察表(2)	480
第230表	7区SI-32	出土遺物観察表	464	第267表	7区SI-163	出土遺物観察表	480
第231表	7区SI-33	出土遺物観察表(1)	464	第268表	7区SI-164	出土遺物観察表(1)	480
第232表	7区SI-33	出土遺物観察表(2)	465	第269表	7区SI-164	出土遺物観察表(2)	481
第233表	7区SI-44	出土遺物観察表(1)	465	第270表	7区SI-165	出土遺物観察表	481
第234表	7区SI-44	出土遺物観察表(2)	466	第271表	7区SI-167	出土遺物観察表	481
第235表	7区SI-45	出土遺物観察表	467	第272表	7区SI-169	出土遺物観察表(1)	481
第236表	7区SI-46	出土遺物観察表	467	第273表	7区SI-169	出土遺物観察表(2)	482
第237表	7区SI-47	出土遺物観察表(1)	467	第274表	7区SI-175	出土遺物観察表	482
第238表	7区SI-47	出土遺物観察表(2)	468	第275表	7区SI-180	出土遺物観察表	482
第239表	7区SI-48	出土遺物観察表(1)	468	第276表	7区SI-181	出土遺物観察表	482
第240表	7区SI-48	出土遺物観察表(2)	469	第277表	7区SI-234	出土遺物観察表(1)	482
第241表	7区SI-70	出土遺物観察表(1)	470	第278表	7区SI-234	出土遺物観察表(2)	483
第242表	7区SI-70	出土遺物観察表(2)	471	第279表	7区掘立柱建物跡	計測表	483
第243表	7区SI-80	出土遺物観察表	471	第280表	7区SB-249	出土遺物観察表	489
第244表	7区SI-86	出土遺物観察表(1)	471	第281表	7区土坑	計測表(1)	490
第245表	7区SI-86	出土遺物観察表(2)	472	第282表	7区土坑	計測表(2)	491
第246表	7区SI-87	出土遺物観察表	472	第283表	7区土坑	計測表(3)	492
第247表	7区SI-100	出土遺物観察表(1)	472	第284表	7区SK-81	出土遺物観察表	501
第248表	7区SI-100	出土遺物観察表(2)	473	第285表	7区SK-117	出土遺物観察表	501

第286表	7区S K-123	出土遺物観察表	501	第323表	9区P-2	出土遺物観察表	540
第287表	7区S K-132	出土遺物観察表	501	第324表	9区土坑	計測表	542
第288表	7区S K-134	出土遺物観察表	502	第325表	9区周溝遺構	計測表	544
第289表	7区S K-136	出土遺物観察表	502	第326表	9区S X-5	出土遺物観察表	545
第290表	7区S K-174	出土遺物観察表	502	第327表	9区井戸	計測表	545
第291表	7区S K-186	出土遺物観察表	502	第328表	9区S E-6	出土遺物観察表	545
第292表	7区周溝遺構	計測表	503	第329表	9区溝	計測表	546
第293表	7区S X-29	出土遺物観察表	507	第330表	9区遺構外	出土遺物観察表	547
第294表	7区S X-105	出土遺物観察表	507	第331表	25区S I-2	出土遺物観察表	596
第295表	7区S X-138	出土遺物観察表	507	第332表	25区S I-3	出土遺物観察表	596
第296表	7区S X-157	出土遺物観察表	507	第333表	25区S I-4	出土遺物観察表	597
第297表	7区S X-257	出土遺物観察表	507	第334表	25区S I-5	出土遺物観察表(1)	597
第298表	7区井戸	計測表	508	第335表	25区S I-5	出土遺物観察表(2)	598
第299表	7区S E-258	出土遺物観察表	508	第336表	25区S I-23	出土遺物観察表	598
第300表	7区溝	計測表	509	第337表	25区S I-25	出土遺物観察表	599
第301表	7区S D-1	出土遺物観察表	518	第338表	25区S I-61	出土遺物観察表(1)	599
第302表	7区S D-25	出土遺物観察表	518	第339表	25区S I-61	出土遺物観察表(2)	600
第303表	7区S D-26	出土遺物観察表	518	第340表	25区S I-62	出土遺物観察表	600
第304表	7区S D 68	出土遺物観察表	518	第341表	25区S I-63	出土遺物観察表	601
第305表	7区S D-69	出土遺物観察表	519	第342表	25区S I-68	出土遺物観察表(1)	601
第306表	7区S D-83	出土遺物観察表	519	第343表	25区S I-68	出土遺物観察表(2)	602
第307表	7区S D-85	出土遺物観察表	519	第344表	25区S I-76	出土遺物観察表	602
第308表	7区S D-156	出土遺物観察表	519	第345表	25区S I-77	出土遺物観察表(1)	602
第309表	7区東側低地	出土遺物観察表(1)	524	第346表	25区S I-77	出土遺物観察表(2)	603
第310表	7区東側低地	出土遺物観察表(2)	525	第347表	25区S I-82	出土遺物観察表(1)	603
第311表	7区東側低地	出土遺物観察表(3)	526	第348表	25区S I-82	出土遺物観察表(2)	604
第312表	7区東側低地	出土遺物観察表(4)	527	第349表	25区S I-83	出土遺物観察表	604
第313表	7区遺構外	出土遺物観察表	528	第350表	25区S I-100	出土遺物観察表	605
第314表	9区S I-2	出土遺物観察表	536	第351表	25区S I-112	出土遺物観察表	605
第315表	9区S I-3	出土遺物観察表(1)	536	第352表	25区S I-113	出土遺物観察表	606
第316表	9区S I-3	出土遺物観察表(2)	537	第353表	25区S I-114	出土遺物観察表(1)	606
第317表	9区S I-3	出土遺物観察表(3)	538	第354表	25区S I-114	出土遺物観察表(2)	607
第318表	9区S I-10	出土遺物観察表(1)	538	第355表	25区S I-114	出土遺物観察表(3)	608
第319表	9区S I-10	出土遺物観察表(2)	539	第356表	25区S I-118	出土遺物観察表	608
第320表	9区S I-131	出土遺物観察表	539	第357表	25区孤立柱建物跡	計測表	609
第321表	9区孤立柱建物跡	計測表	539	第358表	25区S B-25	出土遺物観察表	609
第322表	9区ピット	計測表	540	第359表	25区P-20	出土遺物観察表	610

第360表	25区ビット 計測表(1)	611	第396表	38区S D - 7 出土遺物観察表	673
第361表	25区ビット 計測表(2)	612	第397表	39区S I - 1 出土遺物観察表	675
第362表	25区土坑 計測表(1)	617	第398表	39区ビット 計測表	677
第363表	25区土坑 計測表(2)	618	第399表	39区土坑 計測表	677
第364表	25区S K - 11・31・50・59 出土遺物観察表	624	第400表	39区溝 計測表	678
第365表	25区S K - 65・66・70・85・92・104・107 出土遺物観察表	625	第401表	39区S D - 7 出土遺物観察表	680
第366表	25区井戸 計測表	625	第402表	26区S I - 15 出土遺物観察表	687
第367表	25区S E - 75 出土遺物観察表	625	第403表	26区S I - 67 出土遺物観察表	687
第368表	25区溝 計測表	626	第404表	26区掘立柱建物跡 計測表	687
第369表	25区S D - 24 出土遺物観察表	626	第405表	26区B - 14 出土遺物観察表	688
第370表	25区S D - 69 出土遺物観察表	633	第406表	26区ビット 計測表(1)	688
第371表	25区S D - 93 出土遺物観察表	633	第407表	26区ビット 計測表(2)	689
第372表	25区S D - 78 出土遺物観察表	633	第408表	26区ビット 計測表(3)	690
第373表	11区土坑 計測表	633	第409表	26区土坑 計測表	695
第374表	11区溝 計測表	635	第410表	26区S K - 10・36・70 出土遺物観察表	698
第375表	29区S I - 1 出土遺物観察表	636	第411表	26区井戸 計測表	698
第376表	29区S I - 10 出土遺物観察表	642	第412表	26区S E - 13 出土遺物観察表	700
第377表	29区ビット 計測表	642	第413表	26区溝 計測表	700
第378表	29区P - 4 出土遺物観察表	642	第414表	26区S D - 2・6・7・28 出土遺物観察表	705
第379表	29区土坑 計測表	643	第415表	42区土坑 計測表	706
第380表	29区溝 計測表	643	第416表	42区S K - 5 出土遺物観察表	706
第381表	29区S D - 7・20 出土遺物観察表	644	第417表	42区不明遺構 計測表	706
第382表	38区S I - 1 出土遺物観察表(1)	646	第418表	42区溝 計測表	707
第383表	38区S I - 1 出土遺物観察表(2)	663	第419表	42区S D - 8・27・28 出土遺物観察表	710
第384表	38区S I - 1 出土遺物観察表(3)	664	第420表	21区S I - 1 出土遺物観察表	714
第385表	38区S I - 2 出土遺物観察表	665	第421表	21区ビット 計測表	714
第386表	38区S I - 3 出土遺物観察表(1)	665	第422表	21区土坑 計測表	715
第387表	38区S I - 3 出土遺物観察表(2)	665	第423表	21区S K - 14 出土遺物観察表	715
第388表	38区S I - 3 出土遺物観察表(3)	666	第424表	21区溝 計測表	717
第389表	38区S I - 4 出土遺物観察表	667	第425表	21区S D - 10 出土遺物観察表	718
第390表	38区S I - 5 出土遺物観察表	667	第426表	28区ビット 計測表	719
第391表	38区S I - 21 出土遺物観察表	667	第427表	28区溝 計測表	719
第392表	38区ビット 計測表	667	第428表	22区ビット 計測表(1)	722
第393表	38区土坑 計測表	668	第429表	22区ビット 計測表(2)	723
第394表	38区S K - 7・10 出土遺物観察表	670	第430表	22区ビット 計測表(3)	724
第395表	38区溝 計測表	670	第431表	22区土坑 計測表	728
		673	第432表	22区S K - 6 出土遺物観察表	731

第 433 表	22 区 S D - 1	出土遺物観察表	732
第 434 表	22 区 S D - 29	出土遺物観察表	734
第 435 表	22 区溝	計測表	736
第 436 表	22 区通路状遺構	計測表	736
第 437 表	33 区溝	計測表	737
第 438 表	34 区溝	計測表	738
第 439 表	30 区 S I - 1	出土遺物観察表	743
第 440 表	30 区土坑	計測表	743
第 441 表	31 区 S I - 1	出土遺物観察表	747
第 442 表	31 区ビット	計測表	747
第 443 表	31 区土坑	計測表	747
第 444 表	31 区周溝遺構	計測表	748
第 445 表	31 区 S X - 3	出土遺物観察表	749
第 446 表	31 区溝	計測表	750
第 447 表	40 区ビット	計測表	752
第 448 表	40 区土坑	計測表	752
第 449 表	40 区 S K - 21	出土遺物観察表	754
第 450 表	40 区溝	計測表	754
第 451 表	40 区 S D - 61	出土遺物観察表	754
第 452 表	7 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 453 表	8 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 454 表	9 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 455 表	12 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 456 表	13 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 457 表	16 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 458 表	17 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 459 表	25 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 460 表	26 区陥し穴状土坑	計測表	758
第 461 表	石器観察表		761
第 462 表	縄文・弥生土器観察表		764

国版一四三 砂田道跡 7・9 区 (遺構)
国版一四四 砂田道跡 11 区 (遺構)
国版一四五 砂田道跡 14 区 (遺構)
国版一四六 砂田道跡 14・17 区 (遺構)
国版一四七 砂田道跡 14 区 (遺構)
国版一四八 砂田道跡 14 区 (遺構)
国版一四九 砂田道跡 14 区 (遺構)
国版一五〇 砂田道跡 14 区 (遺構)
国版一五一 砂田道跡 21・22 区 (遺構)
国版一五二 砂田道跡 21・22 区 (遺構)
国版一五三 砂田道跡 21 区 (遺構)
国版一五四 砂田道跡 22 区 (遺構)
国版一五五 砂田道跡 22 区 (遺構)
国版一五六 砂田道跡 22 区 (遺構)
国版一五七 砂田道跡 22 区 (遺構)
国版一五八 砂田道跡 21・28・29 区 (遺構)
国版一五九 砂田道跡 29 区 (遺構)
国版一六〇 砂田道跡 29 区 (遺構)
国版一六一 砂田道跡 29・30 区 (遺構)
国版一六二 砂田道跡 30 区 (遺構)
国版一六三 砂田道跡 30・31 区 (遺構)
国版一六四 砂田道跡 42 区 (遺構)
国版一六五 砂田道跡 42 区 (遺構)
国版一六六 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一六七 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一六八 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一六九 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一七〇 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一七一 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一七二 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一七三 砂田道跡 25 区 (遺構)
国版一七四 砂田道跡 26 区 (遺構)
国版一七五 砂田道跡 26 区 (遺構)
国版一七六 砂田道跡 26 区 (遺構)
国版一七七 砂田道跡 32・33・34・35・41 区 (遺構)
国版一七八 砂田道跡 38 区 (遺構)
国版一七九 砂田道跡 38 区 (遺構)
国版一八〇 砂田道跡 38・39 区 (遺構)
国版一八一 砂田道跡 40 区 (遺構)
国版一八二 砂田道跡縄文時代臨七六状土坑 (1) (遺構)
国版一八三 砂田道跡縄文時代臨七六状土坑 (2) (遺構)
国版一八四 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一八五 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一八六 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一八七 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一八八 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一八九 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一九〇 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一九一 砂田道跡 17 区 (遺物)
国版一九二 砂田道跡 20 区 (遺物)
国版一九三 砂田道跡 36 区 (遺物)
国版一九四 砂田道跡 36 区 (遺物)
国版一九五 砂田道跡 36 区 (遺物)
国版一九六 砂田道跡 36 区 (遺物)
国版一九七 砂田道跡 37 区 (遺物)
国版一九八 砂田道跡 37 区 (遺物)
国版一九九 砂田道跡 37 区 (遺物)
国版二〇〇 砂田道跡 37 区 (遺物)
国版二〇一 砂田道跡 37 区 (遺物)
国版二〇二 砂田道跡 14 区 (遺物)
国版二〇三 砂田道跡 14 区 (遺物)
国版二〇四 砂田道跡 9・11・14 区 (遺物)
国版二〇五 砂田道跡 8 区 (遺物)
国版二〇六 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二〇七 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二〇八 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二〇九 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一〇 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一一 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一二 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一三 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一四 砂田道跡 7 区 (遺物)

国版二一五 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一六 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一七 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一八 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二一九 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二二〇 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二二一 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二二二 砂田道跡 7 区 (遺物)
国版二二三 砂田道跡 9 区 (遺物)
国版二二四 砂田道跡 9 区 (遺物)
国版二二五 砂田道跡 25 区 (遺物)
国版二二六 砂田道跡 25 区 (遺物)
国版二二七 砂田道跡 25・29 区 (遺物)
国版二二八 砂田道跡 29・38 区 (遺物)
国版二二九 砂田道跡 38・39・26 区 (遺物)
国版二三〇 砂田道跡 26・38・42 区 (遺物)
国版二三一 砂田道跡 21・22・30 区 (遺物)
国版二三二 砂田道跡 17・31・37 区石器 (遺物)
国版二三三 砂田道跡石器 (遺物)
国版二三四 砂田道跡石器 (遺物)
国版二三五 砂田道跡縄文土器 (遺物)
国版二三六 砂田道跡縄文土器 (遺物)
国版二三七 砂田道跡縄文・弥生土器 (遺物)

第1章 調査の経緯

第1節 調査に至る経緯

宇都宮テクノポリス計画は、「高度な技術を持つ産業の集積、産・学・官の共同研究と技術交流による頭脳ネットワークの形成、そして自然と都市機能が調和した快適な生活環境づくり」を目標に栃木県が昭和58年7月新栃木時代創造計画で開発計画を策定し、翌年5月に高度技術工業集積地域開発促進法（テクノポリス法）に基づき通商産業省の開発計画の承認を受けた。

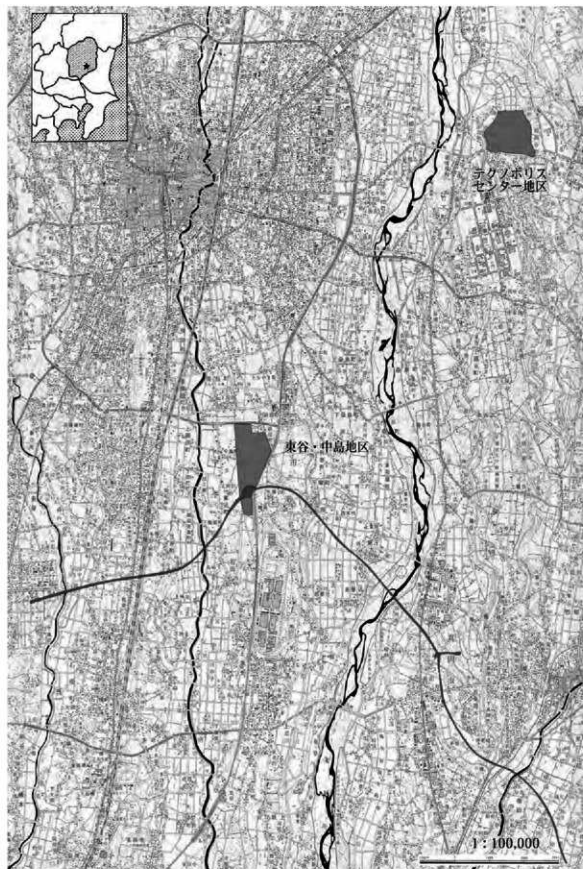
この開発計画を受け、昭和60年度より県企画部と県教育委員会が開発区域内遺跡の取り扱いについて協議が開始された。また、平成元年度には栃木県と宇都宮市が住宅・都市整備公団（以下「公団」という）に開発の要請を行った。公団はこれを了承し、平成2年度より開発区域の用地取得に入った。

公団が事業主体となるテクノポリス計画は、宇都宮テクノポリスセンター土地区画整理事業と東谷・中島土地区画整理事業の2地区である。前者事業区域は、宇都宮市野高野町・刈沼町・板戸町にまたがる地区（以下「センター地区」という）の177.2haに及び、「住宅」を核に県工業技術センター、産業支授施設、商業施設、民間研究施設、小・中学校などを整備したニュータウン計画で、テクノポリスが目指す「産・学・住・遊」の拠点整備をも担う。後者事業区域は、宇都宮市東谷町・中島町・砂田町・平塚町・屋板町・上横田町・西刑部町と上三川町磯岡・西汗にまたがる地区（以下「東谷・中島地区」という）の137.5haに及び、北関東自動車道路や新4号国道などの広域交通網と結び付いた利便性を生かし、流通業務施設や先端技術、高度技術産業の研究・工場などの整備を図ることにある。

平成2年7月には公団から県教育委員会へ事業区域内の埋蔵文化財の有無について照会がなされた。県教育委員会からの回答は、東谷・中島地区については「周知されている遺跡6か所と遺跡の可能性のある区域を含め、約90haの確認調査が必要」であった。その後、開発事業と埋蔵文化財調査のスケジュールを調整するため協議が継続された。

平成6年8月埋蔵文化財の保護と開発事業の円滑な推進を図るため、県教育委員会・宇都宮市・公団・埋蔵文化財センターの四者による事業区域内の分布調査が実施された。その結果、センター地区については「周知されている遺跡8か所・面積267,000㎡、試掘が必要な地点7か所・面積95,500㎡」、東谷・中島地区については「周知されている遺跡12か所・面積490,400㎡、試掘が必要な地点8か所・面積340,600㎡」であった。この結果を基に発掘調査を開始するための協議が行われ、同年9月1日付けで県教育委員会の調整のもと、公団と栃木県文化振興事業団は「東谷・中島土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査」の受託契約を締結し、確認調査を開始し、平成7年4月からは、周知されている遺跡の本調査と確認調査が継続して実施されている。センター地区については、平成7年9月1日付けで公団と栃木県文化振興事業団が「宇都宮テクノポリスセンター地区埋蔵文化財発掘調査」の受託契約を締結し、確認調査が開始された。平成8年からは、調査規模の拡大に伴い宇都宮市が同地区の発掘調査を担当することになった。平成23年より整理作業・報告書作成業務をゆとちぎ未来づくり財団が受託することとなった。

なお、平成8年12月には東谷・中島地区、平成9年4月にはセンター地区の区画整理事業が各々建設大臣の事業認可を受け、開発事業が事実上開始された。このため、公団・県文化財課・宇都宮市・埋蔵文化財センターは、年数回の綿密な協議を重ねつつ開発事業計画に沿った発掘調査を行っている。なお、開発事業は平成11年から都市基盤整備公団、平成16年から都市再生機構に継承された。（財）栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センターは外郭団体の統廃合により平成12年度から（財）ゆとちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター、平成23年度から（財）ゆとちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センターとして業務を継承している。



第1図 東谷・中島地区位置図

第2節 調査の方法

独立行政法人都市再生機構（旧住宅・都市整備公団および都市基盤整備公団）による東谷・中島地区西整理事業の事業区域は、東西約1.0 km、南北約2.5 kmの137.5haに及ぶ。

調査対象地区は、周知の遺跡範囲及び平成6年8月に県文化課により実施された事業予定地区内の遺跡踏査した成果に基づいて決定された。この結果、東谷・中島地区遺跡群の10地区12遺跡、調査対象面積831,000 m²が把握された。対象面積が膨大であることにより、これらの遺跡範囲の確定及び調査事業量の把握が急務とされた。住宅・都市整備公団による用地取得の完了した部分より確認調査を実施し、その結果に基づき概ね公団の示す調査優先地区について順次本調査を行った。確認調査の結果によっては遺構外とされる地区もあり、随時本調査地区より除外した。また、平成9年には発掘調査の進展に伴い調査対象地区の見直しを行った。この結果、調査対象地区は確認調査により遺跡外とした地区も含め10地区12遺跡、896,800 m²となった。さらに、2006（平成18）年度に面積の見直しがなされ、総面積887,600 m²となった。

確認調査 本調査に先行する確認調査は、遺跡範囲の確定及び遺構全体量の把握等が目的とされる。調査にあたっては調査対象範囲内にトレンチを設け、概ねローム層上面まで掘削することにより遺構・遺物の有無、また、その遺存状況の把握に努めた。調査対象面積に対するトレンチ総面積は5～10%を目安とした。

グリッド設定 調査対象地区南西外を原点（ $X=0, Y=0$ ）とする局地座標を定めた。原点は日本測地系による平面直角座標第IX系 $X=+52,800, Y=+6,400$ （世界測地系では $X=53154.1623, Y=6107.0425$ ）の位置である。この座標軸は調査対象地区全体を覆い、20 m単位に南から北へ $X=0\sim130$ 、西から東へ $Y=0\sim60$ と展開する。また、20 m \times 20 mの一グリッドの名称は南西隅の座標値で呼ぶ。一グリッド内の細分は小数点以下の座標値を用い、同様の方法で行う。以上のグリッドは本調査時においても踏襲した。

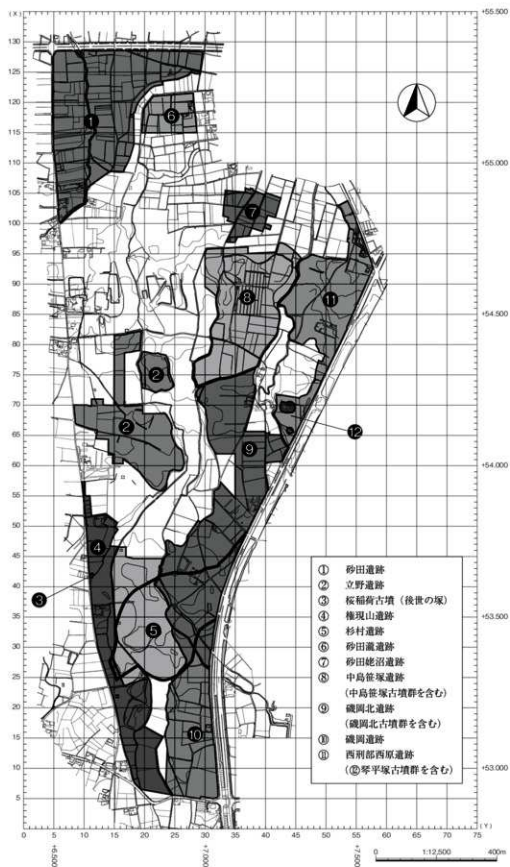
トレンチの設定 トレンチは幅約2 m、グリッドラインの北側に沿って20ないし40 mに一本の割合で東西方向に設けることを基本とした。これは、地形が概ね南北に伸びる低地部とその東西の低台地部により形成されていることによる。記号「TX」にX軸の座標値を添えてトレンチの名称とし、必要に応じてY軸の座標値（ $Y=0\sim60$ ）を添える。なお、対象地区の微地形の相違等状況の変化によっては柔軟に対応した。

トレンチの発掘 重機を用い、精査の後、図面と写真による記録を行い、遺物を取り上げた。また、必要に応じ、一部遺構の精査、自然科学分析を実施した地区もある。

本調査 機構（旧公団）の示す地区とその優先順位に従って実施した。これは機構の用地取得状況と工事展開に従ったものである。よって、調査時にはこれを10地区12遺跡における調査地区とし、遺跡名に算用数字を付けて調査地区名とした。2000（平成12）年度までは算用数字ではなくローマ数字（Ⅰ区、Ⅱ区、Ⅲ区・・・）を使用していたが、この報告ではすべて算用数字を用いる。遺構の管理は各調査区で行い、種別によらず通し番号とした。ピットは別に発番している。遺物は出土遺構単位で管理し、種別によらず通し番号とした。

現地調査は、重機による表土除去、基準杭設定、遺構確認、各遺構精査、航空写真撮影・測量図化、遺物洗浄、必要に応じ自然科学分析等の手順で概ね実施した。調査方法は担当者間で統一を図り、図面・写真等の等質な記録作成に努めた。なお、表土除去、基準点測量、航空写真撮影・測量図化、自然科学分析等は委託業務とし、作業の効率化を図った。

整理・報告書作成



第2図 東谷・中島地区遺跡群遺跡配置図

各調査区単位で実施した。しかし、同じ遺構を区を分けて調査した場合などは、都合上まとめる場合もある。作業は、遺物が注記、接合、復元、実測、写真撮影、遺構が図面修正の後、遺物・遺構併せてトレース、版組、原稿執筆の手順で実施された。報告書における遺構番号は調査時のそれを踏襲し、遺物番号は遺構単位に新番号を付した。遺物の新旧番号の対比は遺物観察表中に記載した。収納については、遺物は報告書掲載遺物と未掲載遺物に分け、遺構単位で遺物収納ケースに収めた。遺構・遺物等の実測図は遺構単位で図面ケースに納めた。写真はモノクロ写真を撮影順にアルバムに、スライドは遺構単位にスライドボックスに納めた。なお、報告書該当遺跡とは別に、各年度、調査区単位の発掘調査に係わる写真整理を行った。

第1表 東谷・中島地区遺跡群一覧表

No	遺跡名	略号	所在地	面積 (㎡)	時代・種別	調査時の状況
1	砂田遺跡	UT-SN	宇都宮市砂田町字籠、同市屋敷町字赤沢・字赤沢向、同市中島町字十里木	145,200	旧石器剥片、縄文時代階六、古墳～平安集落、方形周溝、近世墓、近世以降の塚室	田畑等
2	立野遺跡	UT-TT	宇都宮市東谷町字立野、同市中島町字小路谷田	122,800	縄文・古墳時代と中世の集落、弥生時代上坑、終末期古墳、奈良時代階穴建物、近世の溝	田畑・林
4	権現山遺跡 (3 桜柳岡古墳を含む)	UT-GN UT-SG	宇都宮市東谷町字立野・字杉村・字下原、同市砂田町字吉原・字原田、上三川町磯岡字西谷	92,000	古墳時代集落・豪族別館、縄文・平安時代階穴建物、奈良・平安時代の推定東山道、中世集落	畑地等
5	杉村遺跡	UT-SG	宇都宮市砂田町字原田他、上三川町磯岡字コムナセゴ	22,000	縄文・古墳・奈良時代集落、奈良・平安時代の推定東山道	田畑・林等
6	砂田籠遺跡	UT-ST	宇都宮市砂田町字籠	60,000	古墳・奈良時代の遺物散布地	田畑等
7	砂田姥沼遺跡	UT-SU	宇都宮市砂田町字姥沼	16,400	古墳～平安時代の集落	田等
8	中島世塚遺跡 (中島世塚古墳群を含む)	UT-NK	宇都宮市砂田町字世塚・吉原・姥沼	91,100	旧石器剥片、縄文上坑、弥生土器、古墳群 16 基と土壌墓、古墳～奈良時代と中世の集落	畑・林
9	磯岡北遺跡 (磯岡北古墳群を含む)	UT-SG	宇都宮市砂田町字世塚、上三川町磯岡字世塚、同町磯岡字コムナセゴ	128,100	縄文～奈良時代、中世集落、古墳群 10 基と土壌墓等、奈良・平安時代の推定東山道	田等
10	磯岡遺跡	KM-IS	上三川町磯岡字中原・同町磯岡字屋敷西浦	72,000	縄文・古墳～平安時代集落、弥生時代上坑	田畑等
11	西別部西原遺跡 (12 琴平塚古墳群を含む)	UT-NS	宇都宮市平塚町西原、同市西別部町西原、上三川町西洋字西赤塚	138,000	縄文時代階六、旧石器・古墳～平安時代集落、古墳群 14 基、奈良・平安時代の推定東山道	田畑等

・4・9・10の各遺跡は5杉村遺跡とは別遺跡だが、現地調査時に「杉村遺跡」(UT-SG)の名称や略号を用いた部分がある。

・確認調査の略号はUT-TNとし、本遺跡群内における位置はトレンチ及びグリッド番号で示した。

第3節 調査の経過

確認調査 平成2年7月公団から県教育委員会への事業区域内埋蔵文化財有無の照会に対する回答において、本遺跡は周知の遺跡とされており、確認調査は遺構・遺物の詳細な把握と遺存状態の確認・調査方針の策定を目的として行った。

本調査 既に報告済の第265集砂田遺跡1～3区は、平成8・9年度に18,400㎡の発掘調査を行った。第305集4・5・6・18・19・23・24区の4区5,500㎡・5区15,000㎡の調査を平成10年度に実施した。平成11年度には、6区14,500㎡の調査を実施した。平成15年度には、18・19区を調査した。18区は調査面積900㎡、19区は400㎡である。平成16年度には、23区の600㎡の調査を行った。平成17年度には、24区を調査し、調査面積は4,997㎡である。

第355集砂田遺跡10・12・13・16・27区は、平成14年度に10区1,720㎡、12区4,400㎡、13区2,200㎡、平成15年度に16区500㎡、平成16年度に27区200㎡の調査を実施した。

今回報告の砂田遺跡7～9・11・14・15・17・20～22・25・26・28～42区は、平成11年度に7

区 7,200 m²、平成 13 年度に 8 区 1,300 m²（平成 14 年度まで）、平成 14 年度に 9 区 400 m²、11 区 1,750 m²、14 区 1,230 m²、15 区 100 m²、平成 15 年度に 17 区 9,100 m²、20 区 2,100 m²（平成 16 年度まで）、平成 16 年度に 21 区 1,000 m²、22 区 1,900 m²、23 区 600 m²、25 区 6,800 m²、26 区 11,249 m²、28 区 360 m²、平成 17 年度に 29 区 400 m²、平成 18 年度に 30 区 208 m²、31 区 866 m²、32 区 1,848 m²、33 区 692 m²、34 区 1,086 m²、35 区 420 m²、平成 19 年度に 36 区 2,231 m²、37 区 2,601 m²、38 区 1,621 m²、39 区 1,563 m²、40 区 1,656 m²、平成 20 年度に 42 区 2,540 m²の調査を実施した。

7 区の調査は、平成 11 年 4 月 20 日から設営を開始し、26 日から表土除去・遺構確認を行った。5 月 10 日から遺構掘り下げ・記録を開始し、10 月 28 日に航空写真撮影を実施した。その後中断を挟んで、12 月 6 日から 27 日まで東側の低地の調査を行なった。本調査区では、古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡や東側の低地とそれに関連した遺構などが多数発見された。

8 区の調査は、平成 14 年 1 月 10 日から設営を開始し、28 日から表土除去・遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は次年度の 6 月 5 日から開始し、8 月 7 日に航空写真撮影を実施した。その後中断を挟んで、10 月 24 日に井戸の断ち割りの調査を行なった。本調査区では、7 区からつづく古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構などが発見された。

9 区の調査は、平成 14 年 5 月 7 日から設営・表土除去、27 日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は 5 月 29 日から開始し、8 月 7 日に航空写真撮影を実施した。その後中断を挟んで、10 月 24 日に井戸の断ち割りの調査を行なった。本調査区では、7 区からつづく古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構などが発見された。

11 区の調査は、平成 14 年 5 月 13 日から 6 月 11 日まで設営・表土除去・遺構確認・全体図作成を行った。その後中断を挟んで、遺構掘り下げ・記録は 9 月 9 日から 25 日まで実施した。本調査区では、溝・土坑等が発見されたが、竪穴建物跡等の集落関連遺構は発見されなかった。

14 区の調査は、平成 14 年 5 月 9 日から設営・表土除去、14 日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は 6 月 13 日から 8 月 27 日まで実施した。8 月 7 日に航空写真撮影を実施した。その後中断を挟んで、10 月 24 日に井戸の断ち割りの調査を行なった。本調査区では、7 区からつづく古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構などが発見された。

15 区の調査は、平成 14 年表土除去を行ったが、遺構は発見されなかった。

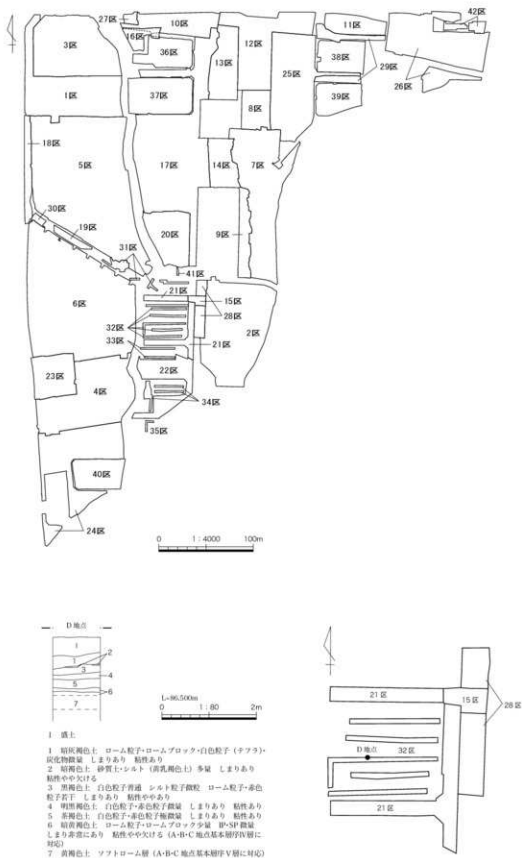
17 区の調査は、平成 15 年 1 月 29 日設営、2 月 3 日から表土除去、26 日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は次年度の 4 月 24 日から平成 16 年 1 月 28 日まで実施した。12 月 18 日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構が多数発見された。

20 区の調査は、平成 16 年 1 月 29 日設営・表土除去、2 月 18 日から遺構確認を行った。遺構掘り下げは 2 月 19 日から 3 月 22 日まで実施した。平成 16 年 3 月 17 日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、17 区からつづく古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構などが発見された。

21 区の調査は、平成 16 年 3 月 9 日から設営・表土除去、遺構確認・掘り下げ・記録は 5 月 11 日から 6 月 2 日まで実施した。6 月 30 日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、竪穴建物跡の発見は 1 棟のみであったが、2 区の竪穴建物跡等と共に構成する、九十九瀬川左岸では最も南端の集落を確認できた。

22 区の調査は、平成 16 年 3 月 2 日から設営・表土除去、遺構確認・掘り下げ・記録は 4 月 19 日から 5 月 14 日まで実施した。6 月 30 日に航空写真撮影を実施した。九十九瀬川に降りる道路状遺構を発見した。

25 区の調査は、平成 16 年 3 月 2 日から 15 日まで表土除去を行った。一部 26 区の表土除去も行った。



第3図 砂田遺跡調査区劃図

第1章 調査の経緯

遺構掘り下げ・記録は8月30日から平成17年2月3日まで実施した。平成17年2月3日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、7区の北側に展開する、古墳・奈良・平安時代の集落が発見された。

26区の調査は、平成16年6月15日設営、6月22日から表土除去、6月24日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は6月28日から7月14日、平成17年2月3日から3月10日まで実施した。3月10日に航空写真撮影を実施した。本調査区では竪穴建物跡の他、「長富」と墨書された土器が井戸から発見された。

28区の調査は、平成16年9月21日から設営、表土除去を行い、遺構確認・掘り下げ・記録は9月28日から29日まで実施した。本調査区では溝、円形周溝遺構等が発見された。2・21区の竪穴建物跡等と共に構成する、九十九瀬川左岸に展開する集落の南端を確認できた。

29区の調査は、平成17年月日設営、4月21日・6月2日から表土除去、遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は4月22日から6月9日まで実施した。本調査区では竪穴建物跡等の遺構が発見されたが、隣接する25区との間に空白地帯があり、別集落と考えられる。

30区の調査は、平成18年10月31日設営、11月1日から表土除去、遺構確認・掘り下げ・記録は11月2日から22日まで実施した。本調査区は、5区と6区間の仮道部分であり、古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構が発見された。

31区の調査は、平成18年10月31日設営、11月1日から表土除去、遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は11月8日から12月1日まで実施した。本調査区は、5区と6区間の仮道部分であり、古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の遺構が発見された。

32区の調査は、平成18年10月31日設営、11月1日から、10m間隔で東西方向の幅2mほどのトレンチを設定し、表土除去を行ったが、遺構は見られなかった。記録作業は12月4日まで実施した。

33区の調査は、平成18年10月31日設営、11月6日から表土除去、11月21日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は11月22日から12月4日まで実施した。本調査区では、溝等の遺構を発見したが、溝はすべて人為的に埋め戻されており、地形図にも記載が認められることから、現代まで使われていたものと思われる。

34区の調査は、平成18年月日設営、11月7日から表土除去、日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は月日から12月4日まで実施した。本調査区では、溝等の遺構を発見した。いずれも22区で確認されている溝の続きで、南北に掘られた溝が、本調査区の中央で東に屈曲している。

35区の調査は、平成18年11月7日から表土除去を行ったが、遺構は見られなかった。記録作業は12月4日まで実施した。

36区の調査は、平成19年4月12日設営、13日から表土除去、5月7日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は5月9日から7月18日まで実施した。7月19日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の他、九十九瀬川に降りる通路状遺構を発見した。

37区の調査は、平成19年月日設営、8月27日から表土除去、9月20日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は9月27日から平成20年2月5日まで実施した。11月22日・平成20年1月22日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、古墳・奈良・平安時代の竪穴建物跡等の他、九十九瀬川に降りる通路状遺構を発見した。

38区の調査は、平成19年4月12日設営、16日から表土除去、4月27日から遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は5月9日から6月26日まで実施した。6月21日に航空写真撮影を実施した。本調査

区では竪穴建物跡等の遺構が発見されたが、隣接する25区との間に空白地帯があり、別集落と考えられる。

39区の調査は、平成19年5月14日設営、16日から表土除去を行った。その後中断を挟んで、遺構確認・掘り下げ・記録は7月31日から9月19日まで実施した。7月19日・9月20日に航空写真撮影を実施した。本調査区では、竪穴建物跡の発見は1棟のみであったが、38区に展開する集落の南端を確認できた。

40区の調査は、平成19年月日設営、8月21日から表土除去・遺構確認を行った。遺構掘り下げ・記録は9月5日から11月20日まで実施した。9月20日・11月22日に航空写真撮影を実施した。本調査区は24区と共に砂田遺跡南西端に位置し、溝・土坑等の他、九十九瀬川に降りる通路状遺構を発見した。

41区の調査は、平成18年12月21日砂田公園地内の立ち会い調査を行ったが、遺構は発見されなかった。

42区の調査は、平成20年11月17日設営、11月18日から表土除去・遺構確認・掘り下げ・記録は11月21日から12月15日まで実施した。本調査区では、溝・土坑等を発見した。古墳時代の遺構はあったが集落は発見されなかった。

整理作業 既に報告済の第265集砂田遺跡1～3区は、平成10・12年度に整理作業、13年度に報告書を刊行した。第305集砂田遺跡4・5・6・23・24区は、平成17・18年度に整理作業、18年度に報告書を刊行した。残りの7～17・20～22・25～42区は平成20年度から整理作業を開始し、平成20・21年度に出土遺物の接合作業や復元、実測図作成、遺構図修正などを行った。作業は、遺構班と遺物班に分けて行った。整理作業は20・21年度に概ね10・12・13・16・17・20・27・36・37区の遺構・遺物の整理を実施し、22・23年度には7・8・9・14・15・25～42区の接合作業や復元、実測図作成を行い、遺物の接合・復元実測図作成は終了した。平成22年度には7・8・9・14・15区の図面修正も行っている。23年度には25区の図面修正と10・12・13・16・27・36・37区の版下作成、10・12・13・16・27区の原稿執筆と版組について行った。遺物の写真撮影については7・8・9・14・26区以外を行なった。平成24年1月には印刷業者に見積書の徴取を実施し、入稿・校正を経て、3月末に10・12・13・16・27区の報告書刊行に至った。

24年度には、残りの7～9・11・14・15・17・20～22・25・26・28～42区の一部の実測図作成、遺構図修正、全体の版下作成、原稿執筆と版組、7・8・9・14・26区の遺物の写真撮影を行った。

平成25年3月30日に刊行し、これを以て砂田遺跡の調査報告はすべて終了した。

第2章 遺跡の環境

第1節 地理的環境

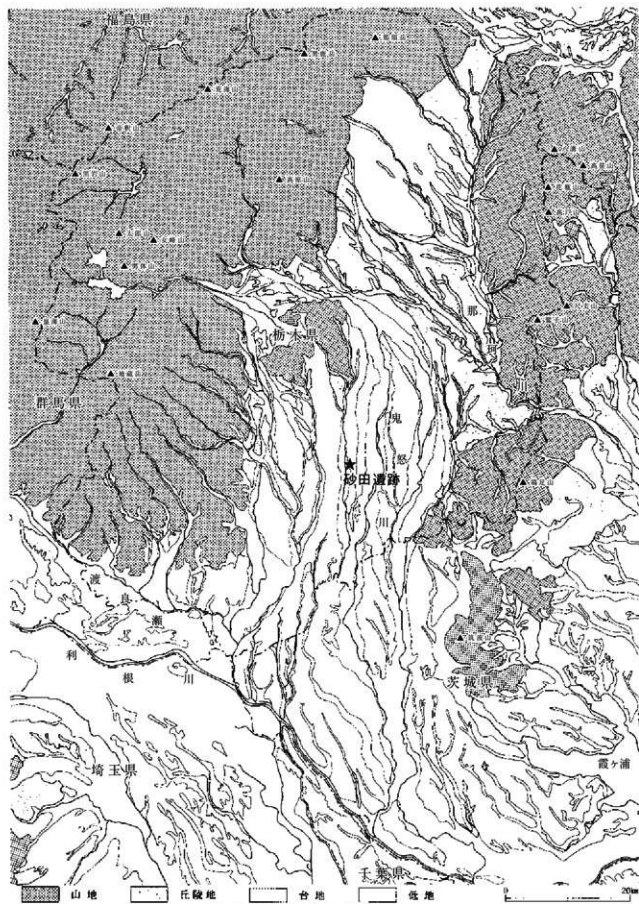
位置 東谷・中島地区遺跡群は栃木県域の南東部、宇都宮市と河内郡上三川町に跨り、宇都宮市街地から南南東へ約7km、上三川町の中心地から北へ約5kmに位置する。東へ約5kmに鬼怒川、西へ約1.5kmに田川がそれぞれ南流する。周辺は起伏の少ない田園地帯が広がっており、各遺跡の発掘調査前の状況は水田、畑地、平地林が主で、一部に宅地が見られた。一方、本遺跡群は、東側が国道4号バイパス（新4号国道）、西側は旧上三川街道、南側は県道雀宮・真岡線、北側は宇都宮環状線に接する。また、地区内に北関東自動車道路の宇都宮・上三川インターチェンジが位置し、交通の要衝としてその重要性を高めつつある。こうした利便性と相まって、近年、本地域は流通業務施設や商業施設等の進出と市街地化が進行している。砂田遺跡は、東谷・中島地区画整理地区（完成後の名称は「インターパーク宇都宮南」）の北西部に位置する。

現況 砂田遺跡は宇都宮市インターパーク1丁目（旧砂田町・屋板町・上横田町）に所在する。本遺跡群においては、その北西端に位置する。砂田遺跡の総面積は145,200㎡で、今回報告する調査面積は合計60,221㎡である。遺跡が載る土地は標高約87mの低い台地で、遺跡の東側には浅い谷が南に向かって走っているが、大きく蛇行している。その谷が南へ屈曲する地点に湧水点があり、近年までそれを祀る小さな祠が存在した。地元では水神様、目に効く神様として信仰されていたという。この谷をショートカットするように、遺跡ほぼ中央を九十九瀬川が南に向かって流れ、遺跡南端で南西に流れを変えている。九十九瀬川は横川中学校付近に源を発し、砂田遺跡西側付近で田川用水に合流する。砂田遺跡が載る台地はロームが安定的に堆積しており、九十九瀬川の西側では南に向かってわずかに低くなるが、東側では東に面する谷に向かって低くなり、7区では粘土層が露出する低地に接続する。粘土と礫層は九十九瀬川が浸食した面でも一部露出している。

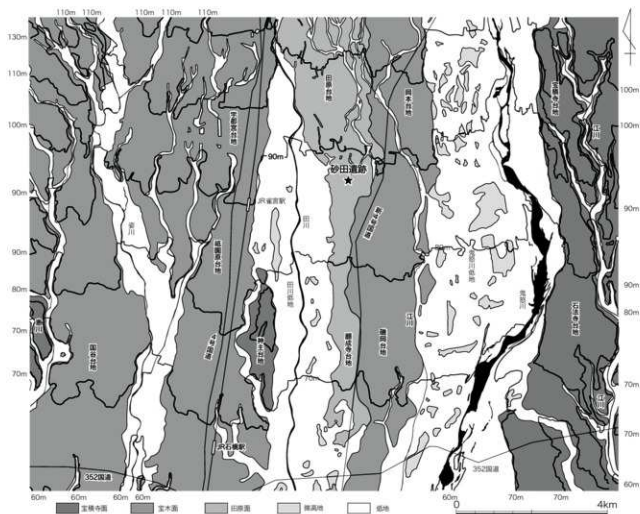
地形の分類 栃木県は関東地方の北部に位置し、東と南を茨城県、西を群馬県、北を福島県と境を接している。栃木県域の地形は、大きく見ると、東部山地、中央部平地、西部山地に分けられる。東部山地は八溝、鷲子、鶏足などの山塊からなる八溝山地、西部山地は那須、高原、日光、足尾などの山塊からなる下野山地と足尾山地である。東西の山地は南北に連なっており、両者に挟まれるように中央部平地が広がる（阿久津 1981）。本遺跡は中央部平地に位置する。中央部平地は関東平野の北縁をなし、山地から南北に延びる丘陵とそれに平行するように延びる台地と低地・河川からなる。これらの台地と低地・河川は、東から鬼怒川低地（鬼怒川）、



第4図 遺跡位置図

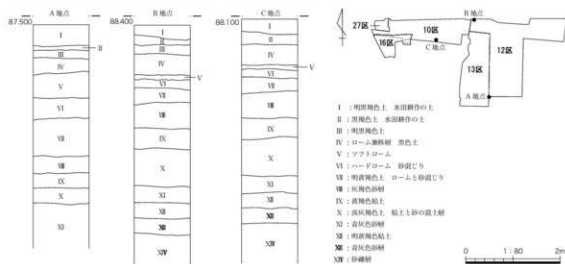


第5圖 山梨縣地形圖 (1/600,000)



第6図 周辺地形図 (S=1/100,000)

13区SE-23壁面から 12区SI-8壁面から 10区SI-4壁面から



第7図 砂田遺跡の基本層序

岡本・磯岡台地（宝木段丘面＝中段段丘面）、田原・願成寺台地（田原段丘面＝下位段丘面）、田川低地（田川）、神主台地（宝積寺段丘面＝上位段丘面）、宇都宮・祇園原台地（宝木段丘面＝中段段丘面）と分類されている。

田原・願成寺台地 砂田遺跡を含む東谷・中島地区遺跡群の大半の遺跡（砂田・立野・磯岡・磯岡北・中島塚塚・権現山・杉村）と、その周辺の関連遺跡群（東谷古墳群の東半部や上石田遺跡・砂田東遺跡）は、田原・願成寺台地の上に立地している（第5・6図）。この台地は、中央部低地の中央に南北に連なり、鬼怒川低地（鬼怒川）と田川低地（田川）に挟まれている。宇都宮市北部の今里町～北東部の上田原町～宇都宮市市街地東部の砂田町・東谷町～河内郡上三川町願成寺・上蒲生周辺にかけての台地であり、全長は約33km、東西の幅は2.0～2.5km、標高は170m～68mである。台地の北から南への傾斜は平均すると4.2/1000mであり、田川低地との比高は1～2mほどである。台地内部には、小河川によって形成された細かな開析低地が発達している。東側にある一段高い岡本・磯岡台地とは約2mの比高があるが、両地形面の差は南に行くほど不明瞭となる。

田原・願成寺台地の台地表層部は、田原段丘礫層を最も新しい田原ロームが0.5～2mの厚さで覆っており、南に行くほど薄くなっている。田原ロームの鍵層である七木桜軽石層（Nt-S）と今市軽石層（Nt-I）は日光の男体山から噴出した火山灰（ともに1.4～1.5万年cal BP）で、栃木県域北部に分布する。宇都宮市街地北方付近ではやや薄くなり、これ以南では本遺跡群のようにローム層中に軽石が点在する程度となる。田原ロームの下には、砂質土・砂層の厚い堆積が認められる。

田川低地 東谷・中島地区遺跡群の西方には田川低地が広がり、その微高地上には東谷古墳群の西半部や百目鬼遺跡・東谷北浦遺跡が位置している（第8図）。田原・願成寺台地と田川低地との境には、南流する赤沢川（井川）がある。田川低地は、宇都宮市域の北から宇都宮市街地を通過して南へ延び、田原・願成寺台地の西側に幅1.5～2kmにわたって分布する。この低地は、現在水田となっている田川の旧河道とされる部分と、それより1.0～1.5mほど上位で現在は集落が分布する自然堤防などの微高地上とに識別することが可能である。低地や微高地の形成時期などを決める資料は得られていないが、およそ2万年前以降に田川の営力によりできたものと推定されている。

岡本・磯岡台地 田原・願成寺台地の東側には岡本・磯岡台地が広がり、東谷・中島地区遺跡群の東端部にある西刑部西原遺跡および琴平塚古墳群や、東側にある西赤塚遺跡などが所在する。田原・願成寺台地と岡本・磯岡台地との境には、南流する無名瀬川（*1）がある。岡本・磯岡台地は、宇都宮市白沢・岡本～宇都宮市平出・猿山～上三川町磯岡～下野市三王山周辺の南北に長い台地である。全長約35km、東西幅1.5～2.5km、標高162.5～54mである。台地の北から南への傾斜は4.5/1000～1/1000で南へ行くほど緩傾斜となる。鬼怒川低地との比高は、白沢付近で約15mあり明瞭だが、南へ行くほど緩斜面状を呈する。台地表層部は宝木段丘礫層を田原ロームと宝木ロームが厚さ5～10m程で覆っている。厚さは南に行くほど薄くなる。台地内部は、小河川によって形成された細かな開析低地が発達している。

*1 「むなせがわ」の漢字表記は、開発前の10,000分の1地形図による（上三川町役場1981年作成）。「武名瀬川」や「田川用水」とも表記・呼称されている。砂田遺跡を縦断する川も「九十九瀬川」と書いて「むなせがわ」と呼んでいるが、「無名瀬川」とは違う川であり、南流して、田川に合流する。

参考文献

栃木県企画部土地対策課1984『土地分類基本調査 壬生』

経済企画庁総合開発局国土調査課1960『土地分類基本調査 地形・表層地質・土壌調査 宇都宮』

上三川町史編さん委員会 1979『上三川町史』資料編 原始・古代・中世 上三川町

宇都宮市史編さん委員会 1979『宇都宮市史』第一巻 原始・古代編 宇都宮市

阿久津純 1981『自然と環境』栃木県史編さん委員会編『栃木県史』通史編1 原始・古代一 栃木県 pp.11-36.

第2節 歴史的環境

砂田遺跡は田原・願成寺台地上に立地し、巨視的には田川水系の範疇となる。周辺には概ね、南北に展開する田原・願成寺台地や岡本・磯岡台地に沿って、各時代の多数の遺跡が存在している。特に東谷・中島地区遺跡群は古墳時代以降～古代にかけて、下野国の中心地域の一つであることが確認されている。ここでは砂田遺跡に係わる古墳・奈良・平安時代の主な遺跡を中心に概観する。

なお、東谷・中島地区周辺の遺跡は塚原（1999）、中村（2004）、内山（2005・2006・2008・2010）、津野・篠原（2007）、藤田（2011）がまとめている。砂田遺跡周辺の遺跡分布を第7図、東谷・中島地区遺跡群の遺構分布図は第8図に示す。

旧石器時代 権現山遺跡 SG1 区で水晶製尖頭器が古墳時代竪穴に重複する溝内に混入していた。本来の出土層は不明であるが、Nt-S（七本椗軽石）と Nt-1（今市軽石）の示す 1.4～1.5 万年 cal BP 頃から、As-YP（浅間板鼻黄色軽石）の示す 1.5～1.65 万年 cal BP 頃に相当する可能性がある。権現山遺跡西半の北関東自動車道調査 A 区で As-YP 層相当の遺物集中地点が 2ヶ所ある。東谷・中島地区付近は、宝木段丘面に立地する西刑部西原遺跡を除くと、最上位の田原ローム層だけが載る低段丘に相当するため、旧石器時代後半の遺跡が若干見られる程度である。磯岡北遺跡の宇都宮市調査 B 区で安山岩の剥片 4、磯岡遺跡の 2・3・6 区で尖頭器、砂田遺跡 5 区で尖頭器と黒曜石剥片 1 点、中島笹塚遺跡 3 区・7 区（内山 2008.）で黒色安山岩剥片がある。西刑部西原遺跡 3 区では遺物集中地点 3 箇所と礫群があり、黒曜石・珪質頁岩の尖頭器・削器・彫器などが多数出土し、同遺跡 2 区にも黒色安山岩の剥片が 1 点ある。東側の西赤堀遺跡では尖頭器と搔器を主体とする遺物集中地点が Nt-1 直下に 6ヶ所と、出土層不明の珪質頁岩の縦長剥片が 1 点ある。

縄文時代草創期～早期 草創期の遺構・遺物は宇都宮市調査 C 区に遺構外遺物として草創期の有舌尖頭器が 1 点ある。磯岡遺跡 3 区に爪形文土器、立野遺跡 A 区に多縄文土器がある。1.4～1.5 万年 cal BP に降下した今市・七本椗軽石を混入する陥穴状土坑や土坑が、中島笹塚遺跡 3・5・7 区、磯岡北遺跡 SG16 区 SK-20・西刑部西原遺跡 6・7 区・砂田遺跡 3 区・立野遺跡 5・8 区にある。田川西岸では観山遺跡に時期不詳の陥穴状土坑が 3 基ある。

縄文時代早期 東谷・中島地区では、燃糸文期の遺物が目立つ。南側にある立野遺跡 5 区に燃糸文系土器・黒曜石製円形搔器・石織未成品を含む遺物集中地点があり、燃糸文系・条痕文系土器の包含層や、燃糸文系土器片を出土した陥穴状土坑もみられる。西方の砂田遺跡では、1 区で鶴ガ島台式、2 区で燃糸文系（夏島式）・沈線文系・条痕文系土器、4 区から 6 区にかけて燃糸文系土器 1 片と礫器少量がある。磯岡遺跡の 1 区で井草式以降の燃糸文系土器と野島式土器が少量、同遺跡 5 区に夏島式土器が 1 片ある。磯岡北遺跡の SG17 区や磯岡北遺跡の宇都宮市調査 B 区に燃糸文系土器（井草式）・スタンプ形石器・礫器が若干まとまって見られる。中島笹塚遺跡では燃糸文系（井草式・大丸式・天矢場式）がやや目立ち、沈線文系（三戸式・田戸下層式）・条痕文系（鶴ガ島台式を含む）土器と、田戸下層式期の土坑 1 基がある。杉村遺跡では GN1 区で条痕文系土器が少量だけ確認されている。本遺跡の南東に位置する砂田姥沼遺跡でも燃糸文系土器（井草式土器）が確認されているが、遺構はなく土器片が採集されたのみである。北関東自動車道調査区で稲荷原式土器・

スタンブ形石器と住居又は土坑1基、沈線文（主に田戸下層式）・条痕文系土器がある。権現山遺跡では燃糸文系土器（井草・大丸・夏島式土器と擦痕文系土器）が目立ち、沈線文系（三戸式・田戸下層式・田戸上層式・出流原式）・条痕文系土器や早期末の縄文条痕土器も出土した。西刑部西原遺跡の多くは未報告だが、宇都宮市調査地点で燃糸文系土器が1片ある。

田川の東岸地域では、瑞穂野団地遺跡南調査区と仏沼遺跡に燃糸文系土器が見られる。西赤堀遺跡には夏島式土器が少量あり、時期不明だが埋土のしまりが強い陥穴状土坑が1基調査されている。

田川の西岸地域では、西下谷田遺跡・薄市遺跡に井草式土器、宮の内遺跡のB遺跡で燃糸文系土器・スタンブ形石器および鞆ヶ島台式土器、茂原向原遺跡と神主古墳群の後志部古墳で条痕文系土器、殿山遺跡で燃糸文・条痕文系土器がある。文殊山遺跡と上神主・茂原遺跡の両遺跡で燃糸文・沈線文・条痕文系土器が少量出土している。上神主・茂原遺跡の燃糸文系土器は上神主浅間神社古墳の調査でも出土した。このほか、木田遺跡にも早期の遺物があるという。

縄文時代前期 東谷・中島地区周辺では、縄文前期の遺跡は少ない。砂田姥沼遺跡で遺構外の遺物として黒浜式土器がある。開析谷の対岸にある磯岡遺跡では諸磯a～c・浮島式と前期末～中期初頭の土器、中島笹塚遺跡には羽状縄文系・浮島式・諸磯b式と前期末～中期初頭の土器がある。浮島式が砂田遺跡6区に1片、諸磯式が西刑部西原遺跡に1片ある。権現山遺跡では黒浜式期の土坑がSG1区に1基あり、遺構外に黒浜、諸磯a・b、浮島・興津式と前期末の土器がある。

田川の東岸では、仏沼遺跡に羽状縄文系土器がごく少量ある。田川の西岸では、殿山遺跡に羽状縄文系・諸磯a・b、浮島・興津式が見られる。神主古墳群の後志部古墳で興津式、天狗原遺跡に諸磯a式が少量ある。

縄文時代中期

東谷・中島地区は大半が低台地上なので、中期の資料は少ない。砂田姥沼遺跡では阿玉台Ⅱ～Ⅳ式、加曾利式土器が出土した。開析谷を挟んだ東側の磯岡遺跡では1区に阿玉台式期の竪穴1棟、2～7区に阿玉台1b～加曾利E1式土器がある。北側の立野遺跡では5区に加曾利E1式期の土坑が2基ある。磯岡北遺跡では、北部のSG17区に阿玉台式期の竪穴1棟と遺物集中地点1箇所、SG12・SG17区に前期末～中期初頭と加曾利E1式土器が極少量あり、同遺跡南部のSG13区でも阿玉台～加曾利E1式土器が少量ある。中島笹塚遺跡で加曾利E1式期の竪穴1棟と前期末～中期初頭・阿玉台・加曾利E1・EIII～称名寺式が少量ある。権現山遺跡では五領ヶ台式、阿玉台Ⅰ～Ⅳ式、加曾利E1～EII式土器が出土した。無名瀬川東岸の琴平塚古墳群でも加曾利EII式が少量見られる。

田川の東岸では、上三川町の市街地付近に中期遺跡群が見られる。島田遺跡で阿玉台1b～加曾利E2式期の竪穴建物28棟と袋状土坑を含む土坑277基が調査された。島田遺跡の一部かと思われる東館遺跡や、その北方の大野遺跡でも中期後半の遺物が知られる。上三川城跡でも加曾利E1式期の土坑が10数基確認されている。宇都宮市域では柿木坂遺跡で加曾利E2式期の遺物が報告・検討されている。田川西岸では、西川田川の谷周辺に遺跡群がある。石川坪遺跡で阿玉台式期中心の竪穴と袋状土坑群、二軒屋遺跡で加曾利EII式期の竪穴と袋状土坑がある。旭ヶ丘団地・兵庫塚A地点・二軒屋西は同一遺跡と思われ、阿玉台～加曾利E1式土器や10基の袋状土坑が知られる。その南の台地や、赤土山・富士見団地北遺跡にも遺物がある。

縄文時代後期 東谷・中島地区においても後期の遺跡は少なく、北側にある立野遺跡の4・5区で堀之内1式期の土坑各1基と後期土器片が少量ある。開析谷の東側では、磯岡遺跡で後期初頭～堀之内1式の土器がある。磯岡北遺跡では、宇都宮市調査B区で堀之内式、SG17区で称名寺・堀之内・加曾利B式が出土し、SG13区に堀之内～加曾利B式期の土坑と遺物集中区がある。中島笹塚遺跡には加曾利EIII～称名寺式が少量ある。権現山遺跡では堀之内1・2式、加曾利B式、曾谷式、後期安行式土器が出土した。杉村遺跡では安行2式が



第8図 周辺の遺跡位置図

第2表 東谷・中島地区周辺の遺跡

No	遺跡名	No	遺跡名	No	遺跡名
1	砂山遺跡	70	谷端北遺跡		久部堂行塚古墳(1号墳)
2	砂山南遺跡	71	谷端遺跡	130	湯倉古遺跡
3	砂山北山遺跡	72	東浦遺跡	131	石川久保山古墳群
4	立野遺跡	73	大山古墳群	132	大久保行山遺跡
5	梅岡山遺跡		五社神社古墳(大山1号墳)	133	大上山遺跡
6	杉村遺跡		大山飯塚塚古墳(大山9号墳)	134	山崎東遺跡
7	西側部西原遺跡		新出古墳(大山13号墳)	135	榊木北遺跡・榊木坂古墳群
8	中島塚遺跡(中島新塚古墳群を含む)		長塚古墳(大山D20号墳)	136	粟原古墳群
9	磯岡北遺跡(磯岡北古墳群を含む)	74	新出遺跡	137	西原中塚
10	琴平塚古墳群		稲野塚遺跡	138	さるやま城遺跡・さるやま城古墳群
11	磯岡遺跡	76	磯塚遺跡	139	山崎遺跡
12	本村遺跡	77	稲穂内遺跡	140	塩埴野池遺跡
13	阪南1丁目遺跡	78	大山南遺跡	141	根本西台古墳群
14	がんセンター東遺跡	79	木田遺跡	142	桑島台古墳群
15	西原塚遺跡	80	多功遺跡	143	飯塚古墳
16	新松遺跡	81	上大塚行内遺跡	144	飯塚遺跡
17	坂山山遺跡	82	長持塚古墳	145	南原古墳
18	江曾島北原遺跡	83	梅岡山北遺跡	146	上鶴山A遺跡
19	間道遺跡	84	愛宕塚東遺跡	147	成願寺北遺跡
20	江曾島北原南遺跡	85-87	茂原古墳群	148	大隈内遺跡(小塚原遺跡)
21	おしめ尾遺跡	85	茂原梅岡山古墳	149	成願寺遺跡
22	大沢林遺跡	86	茂原大門口古墳	150	西原部古塚原遺跡・西原部古塚原古墳群
23	城南3丁目遺跡	87	茂原愛宕塚古墳	151	大隈高遺跡
24	城南3丁目南遺跡	88	小森遺跡	152	中道遺跡
25	宮の内遺跡	89	江面遺跡	153	樋戸遺跡
26	塚山北遺跡	90	上神土・茂原遺跡 茂原城址	154	後茂原遺跡
27	北石松原遺跡			155	古原高塚群
28	塚山古墳群	91	茂原向原遺跡	156	西沼遺跡
	塚山古墳(1号墳)	92	後土部遺跡	157	平塚原形平遺跡
	塚山西古墳(2号墳)	93	神土古墳群	158	不動古遺跡
	塚山南古墳(3号墳)		上神土茂岡神社古墳(神土1号墳)	159	内野遺跡
29	一向寺院付遺跡		上神土東塚古墳(神土5号墳)	160	下小塚原遺跡
30	若松塚遺跡		後土部古墳(神土7号墳)	161	粟谷北原遺跡
31	二軒塚遺跡(中塚遺跡)		下原古墳(神土20号墳)	162	西水塚遺跡・西水塚古墳群
32	旭ヶ谷(白甲地)遺跡	94	向原遺跡	163	南成遺跡
33	西原北遺跡	95	向原南遺跡	164	高島遺跡・高島遺跡群
34	新西遺跡	96	鞆山遺跡	165	磯岡・西汗の古墳群
35	十里木遺跡	97	藤石遺跡	166	屋敷東原愛宕塚古墳(磯岡・西汗3号墳)
36	新西南遺跡	98	竹内子遺跡	166	西水塚東遺跡
37	若松原南遺跡	99	大山飯神社古墳	167	磯岡西遺跡
38	縄女塚古墳	100	宇内遺跡	168	西水塚孤塚古墳(磯岡・西汗2号墳)
39	森宮東原遺跡	101	石山田遺跡	169	西水塚南遺跡
40	森の宮西1丁目遺跡	102	石山田跡	170	西田遺跡
41	森宮東原遺跡		上満生の古墳群	171	西林ノ内遺跡
42	大谷田遺跡	103	十三塚古墳(上満生1号墳)	172	上郷の古墳群
43	牛塚東遺跡	104	後土部東遺跡		愛宕神社古墳(上郷1号古墳)
44	森宮牛塚古墳	105	駒内遺跡		新塚古墳(上郷2号墳)
45	二子塚北遺跡	106	築館跡		上郷塚原古墳(上郷3号墳)
46	針ヶ谷二子塚古墳	107	大塚神社古墳群		長塚古墳(上郷D3号墳)
47	大野原遺跡	108	下栗念仏塚遺跡		しらぬ古墳(上郷4号墳)
48	島の前遺跡	109	上郷大塚古墳		上郷26・27号墳
49	宇都宮機器南遺跡	110	粟川田城	173	仏沼遺跡
50	赤土山遺跡	111	菅谷遺跡	174	願成寺遺跡
51	多功神塚古墳群	112	赤沢遺跡	175	上郷1遺跡
52	富士見川地北遺跡	113	下島西原古墳群	176	大野遺跡
53	岡山山遺跡	114	砂田東遺跡	177	西原遺跡
54	茂原北原遺跡	115	赤沢高塚群	178	原田遺跡
55	石川坪遺跡	116	稲野塚古墳(古墳ではなく後世の塚)	179	上三川地区の古墳群
56	新上見山山遺跡	117	東谷古墳群		八幡塚古墳(上三川1号墳)
57	明ノ内遺跡	117	梅岡山遺跡B区(原古墳群)	180	上三川跡跡
58	西の前遺跡	118	赤塚古墳群	181	木野遺跡
59	上原遺跡	119	梅岡塚古墳群	182	石井遺跡
60	前塚遺跡	120	松の塚古墳	183	高尾神社古墳
61	西下谷田遺跡(北原東遺跡)	121	二子塚古墳	184	桑島北遺跡
62	下谷山北原古墳	122	野塚古墳	185	根本遺跡
63	北原遺跡	123	稲野塚古墳	186	高塚神社古墳(西水代1号墳)
64	大木遺跡	124	新谷内遺跡	187	五ノ倉遺跡
65	一本松遺跡	125	三日月神社古墳	188	中塚跡
66	若林北遺跡	126	三日月神社南古墳群	189	上郷遺跡
67	上ノ原遺跡	127	ツツ原遺跡	190	五堂遺跡
68	若林南遺跡	128	久部堂梅山古墳	191	白鬼遺跡
69	大山遺跡	129	久部台古墳群		

少量あるのみである。

田川東岸では、西赤堀遺跡で称名寺式期の竪穴住居跡が1棟調査されている。仏沼遺跡に網取系および堀之内1式土器が見られる。また、粕内遺跡にも後期の遺物があるという。田川西岸では、天狗原遺跡に堀之内2式が少量あり、兵庫塚3丁目・石川坪・殿山の各遺跡に後〜晩期の遺物がある。

縄文時代晩期 東谷・中島地区では、立野遺跡に晩期土器が少量ある。開析谷の東側では磯岡3・6区に晩期前〜中葉の大洞系土器、磯岡北遺跡SG17区に大洞C2式と晩期安行式、中島笹塚遺跡に晩期中葉の大洞C2式などがそれぞれ少量ある。権現山遺跡では、未報告の南半部分に大洞C2式期の竪穴が1棟あり(SG10区SI-63)、遺構外遺物に大洞B-C・C2・A式土器が少量ある。

田川東岸域では大野遺跡に大洞C1式があるが、資料は少ない。田川西岸では著名な石川坪遺跡の他、薄市遺跡や神主古墳群の後志部古墳に大洞A式、北側の後志部遺跡に大洞A'式がある。

弥生時代中期 権現山遺跡では弥生前期後葉〜中期前葉の大洞系土器と条痕文系深鉢形甕が目立つ。中期中葉の出流原型〜中期後葉の土器もあり、在来の重四角文・貼付口縁・燃糸文の土器の他に、中部高地型櫛描文や東北南部系平行沈線文の土器も少量ある。

東谷・中島地区周辺で弥生中期の遺構・遺物は希薄である。立野遺跡では4区と1区に中期後半およびその可能性のある土坑があり、他区でも少量の遺物が出土した。開析谷の東対岸にある磯岡遺跡5区に中期後半の土坑2基と土器、磯岡北遺跡の北関東自動車道路調査区に中期後半の竪穴建物1棟と土坑2基がある。中島笹塚遺跡では条痕・燃糸・縄文や充填縄文の破片が少量ある。燃糸文の土器は、立野4区、磯岡1区SK-96、磯岡北遺跡北関東自動車道路調査区3号土坑、仏沼遺跡の土坑2基にある。権現山遺跡では弥生前期後葉〜中期前葉の大洞系土器と条痕文系深鉢形甕が目立つ。中期中葉の出流原型〜中期後葉の土器もあり、在来の重四角文・貼付口縁・燃糸文の土器の他に、中部高地型櫛描文や東北南部系平行沈線文の土器も少量ある。

田川の西岸では、弥生中期前半の土坑が殿山遺跡、中期後半の住居と土坑各1基が西下谷田遺跡、上神主・茂原遺跡に中期後半の土坑1基と中期後半および後期の土器片がある。薄市遺跡と本村遺跡で多く出土した弥生土器にも中期の資料を含む。権現山北遺跡に燃糸文を用いる土器がある。愛宕塚東遺跡にも中期後半の土器があるという。

弥生時代後期 砂田姥沼遺跡3区で、古墳前期の竪穴建物で二軒屋式・十王台式期の太頭形の壺形土器が出土した。この他に遺構外遺物として附加条1種で施文する破片・附加条2種で施文する土器破片が確認されている。杉村遺跡では弥生後期二軒屋式期の土坑が1基ある。権現山遺跡では弥生後期の二軒屋式少量と樽式1片の他、アメリカ方式石甕もあるが中期か後期か決めることは難しい。磯岡北遺跡SG17区で出土したような幅広有茎甕を、弥生後期と考える意見がある。

後期には、田川流域全体で遺跡数がやや増加する。田川東岸にある東谷・中島地区では、中島笹塚遺跡や、権現山遺跡の西に隣接する百目鬼遺跡と東谷北浦遺跡では、遺構が未確認だが後期土器が一定数あり、集落を形成していたと考えられる。

上記の遺跡以外では弥生後期の資料は希薄である。開析谷の対岸にある磯岡遺跡5区に附加条1種で施文する破片が少量ある。立野遺跡は約61,000㎡を調査したが、弥生後期土器は立野5区の1片だけであった。砂田遺跡も、既報告地区の合計6万㎡には弥生土器が皆無である。

弥生後期の遺跡は田川西岸地域で目立つ。西川田川と兵庫川の谷周辺にある二軒屋遺跡や天狗原遺跡が代表的である。「東河田遺跡」として戦前から知られる本村遺跡の竪穴19棟と、殿山遺跡を中心とする上ノ原遺跡から向原南遺跡の範囲の竪穴21棟が、比較的大きな集落群である。また、古墳前期の項で触れる西下谷田遺跡の竪穴建物中9棟から樽式・十王台式・吉ヶ谷式など、大日塚古墳墳丘下竪穴建物や愛宕塚古墳下層

で樽式系などの弥生後期土器も出土した。

古墳時代前期 田川東岸の東谷・中島地区周辺では、小規模な集落が点在する。東谷・中島地区内では砂田姥沼遺跡2区SI-1と3区SI-5が前期の竪穴建物である。この他に西刑部古原遺跡SI-02、砂田東遺跡B区SI-12・13がある。田川東岸の低台地では、粕内遺跡に前期の遺物がある。前期末～中期初めの建物は、杉村遺跡北関東自動車道路調査区の60・69・70号住居跡、その北側の立野遺跡5区SI-14、西方の東谷北浦遺跡SI-139がある。前期古墳と同じく前期の集落も田川西岸の茂原地域に多い。大日塚・愛宕塚古墳下層・愛宕塚東・西下谷田の各遺跡に前期前半の集落が見られる。権現山北遺跡で前期後葉の竪穴1棟、上ノ原遺跡で竪穴6棟、殿山遺跡で1棟が報告されている。田川西岸に面する台地では、木田遺跡に前期の竪穴建物がある。やや西方にある西川田川の開析谷では、天狗原遺跡に竪穴3棟、留西遺跡と留西南遺跡に前期の遺物がある。

前期～中期初頭の古墳 田川東岸では、前期古墳が小規模で数も少ない。最初に現れるのは小形方墳で、西刑部古原2・4号墳（辺長10～14m）や上郷26・27号墳（辺長11～14m）である。中島塚7・8号墳も中期初頭の小形方墳と思われる（辺長7.1～12.6m）。この他、権現山遺跡B区の土壌墓2基が前期末～中期初頭である。

東谷・中島地区から田川をはさんだ対岸（西岸）では、有力な首長墳が築かれる。前方後方墳3基を含む茂原古墳群がよく知られている。大日塚古墳（墳長35.8m・箱式木棺・素文鏡1面）・愛宕塚古墳（墳長50m・舟形木棺・S字文または重圏文鏡）・権現山古墳（墳長63m）の3基で、大形化している権現山古墳が最後に築かれたと推定されている。小形墳としては、牛塚東遺跡で辺長11mと6mの方墳、北原東遺跡に辺長13.0×11.8mの方墳、殿山遺跡に「方形溝溝墓」2基がある。上神主浅間神社古墳は墳径53～54mで、茂原古墳群の前方後方墳から円墳に転換した中期初頭頃の首長墳である。茂原周辺地域以外では、城南3丁目遺跡2号墳が方墳の可能性もある。

古墳時代中期の集落 古墳中期集落は周辺に数多い。田川東側地域では、上述した前期末～中期初頭の小集落（立野5区SI-14、杉村遺跡60・69・70号住居、東谷北浦遺跡SI-139）の次段階から、東谷・中島地区周辺に多数の中期集落が見れる。東谷北浦遺跡のSD-77・87が中期初頭の溝で、東谷古墳群の初期首長墳と推定される笹塚古墳のすぐ東北にある。東谷古墳群と周辺遺跡群の形成が中期初頭に東谷北浦遺跡から始まってきたことを示すものかもしれない。その中核である権現山遺跡は、豪族居館（首長居宅）と考えられる施設をSG1区とSG5区に含み、周辺の竪穴建物も高密度で（4区・SG5区・SG10区・北関東自動車道A区）、遺物の質・量も豊富である。

周辺の中期集落群は中核である権現山遺跡と同時に、または少し遅れて現れる。その例は、砂田姥沼遺跡の1区と宇都宮市調査区D区や砂田4・6区、立野5・6区周辺、西刑部西原3区、杉村、磯岡の諸遺跡がある。北東方の砂田東遺跡やその東方の成願寺遺跡も、東谷・中島地区の諸遺跡と時期をそろえるように形成される。開析谷を挟んで西側集落の立野遺跡と、東側集落の中期群集墳が対応して営まれる。立野遺跡の5区・6区・宇都宮市調査A地区周辺で調査した91棟の古墳時代竪穴建物は、約半数の44棟が中期で、磯岡北古墳群と中島塚古墳群に先行する中期中葉に13棟、中島塚古墳群の前半期および磯岡北古墳群に対応する中期後葉に9棟が確認されている。磯岡北古墳群の造営停止後、中島塚古墳群の後半期に対応する中期末は立野5・6区周辺の竪穴建物が最も多い時期で、3区の単独建物を含めて21棟ある。このうち2棟はそれぞれ辺長14.5mと12mで（宇都宮市調査A地区SI-2・3）、古墳時代を通じて最大級の竪穴建物である。

開析谷の東側でも、少数の集落が形成される。磯岡北遺跡では、磯岡北古墳群の造営前・造営後の竪穴建物6棟がSG17区・SG11区と宇都宮市調査A・B区にある。中島塚遺跡でも5区に中期（中葉?）の竪穴

建物1棟と円筒形土坑3基がある。

田川西岸では、塚山古墳群を中心とする兵庫川・西川田川の谷に大集落が現れる。北若松原遺跡は塚山古墳群とほぼ同じところの集落で、竪穴24棟が調査された。中原（二軒屋）遺跡も同様と思われる。若松原・西原北の両遺跡と一連の大集落で、甍穴。若松原遺跡周辺と北若松原遺跡では石製模造品が豊富で、白玉生産を示す未成品も多数採集され、塚山古墳群と対応する拠点集落の手工業生産地区と見てよい。北方の雷電山遺跡にはTK-23～47型式期の特異な長方形竪穴建物群がある。

また、田川西岸で前期の中核地域だった神主台地の茂原周辺にも大集落がある。殿山遺跡では、首長居室と見られる辺長50mの方形区画溝の周囲で調査した447棟の竪穴建物の大半が中～後期で、陶質土器・初期須恵器・鍛冶遺構や、凝灰岩切石の竈焚口枠などを伴う。権現山北遺跡では中期前～中葉の竪穴8棟と中期末葉の1棟を調査した。ここでは権現山4区・立野5区等と同様の円筒形土坑群が、遺物からみて中期の集落に伴うらしい。

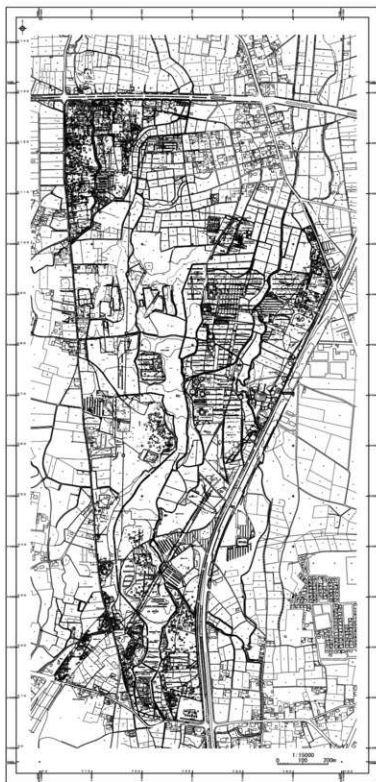
中期古墳 田川東岸では、栃木県域中央部を代表する中期古墳群の東谷古墳群が、東谷・中島地区のすぐ西側に造られる。双子塚（墳長73m）・管塚（100m）の前方後円墳2基と、鶴舞塚（径53m）・松の塚（48m）・権現塚（30m）・車塚（35m）の大形円墳が北西から南東へ順に立地し、おおよそこの順序で築かれた可能性がある。東谷地域における中期後半の首長墳は埴輪のない大形円墳になる。田川東岸で埴輪を持つ中期後葉の前方後円墳は墳長40mの八龍塚古墳がある。中期群集墳としては東谷古墳群の東半部に含まれる円墳群と、磯岡北古墳群・中島笹塚古墳群・西刑部古屋原1,3,5,6,7号墳（墳径14～28m）がある。磯岡北と中島笹塚の古墳群は、立野遺跡5・6区周辺の集落に対応する墓域と推定される（第7図）。中島笹塚2・10号墳と磯岡北3号墳でそれぞれ円墳から小形後鏡を1面ずつ出土している点は、次に述べる田川西岸の状況と同様である。

田川西岸では、東岸の東谷塚古墳に続いて塚山古墳群が現れる。また、雀宮牛塚古墳が豊富な副葬品を持つ。塚山（墳長98.3m）→塚山西（63.1m）→雀宮牛塚（56.7m）・塚山南古墳（58.0m）の順で、TK-216～23型式期に築かれた可能性が高い。塚山西・南古墳並行期に、本村遺跡の2号墳（径24m・乳文鏡1面・銀杏葉文線刻埴輪他）、城南3丁目遺跡の1号墳（径12.9m・木棺2基・乳文鏡1面）など、副葬品がやや豊富な中小古墳がつかれる。

古墳時代後期・終末期の集落 古墳時代終末期後半（7世紀後半）には、古墳中～後期以来の中心的な集落遺跡が衰退する。砂田姥沼遺跡の他、権現山遺跡、立野遺跡5・6区周辺の古墳時代集落は終末期前半（8段階＝7世紀前半）、砂田姥沼遺跡や杉村遺跡も終末期後半（9段階＝7世紀後半）までには衰退する。中期集落の項で上述した周辺各遺跡も、多くが同様な状況を示す。

それに代わって、砂田遺跡と、東側の岡本台地上にある西刑部西原・西赤塚・瑞穂野団地・大関台の各遺跡が中心的な集落になってゆく。砂田姥沼遺跡は1区～3区に17棟の竪穴があるが、部分的な調査になるが宇都宮市調査区3棟・B区1棟・C区3棟・D区9棟・E区1棟の竪穴が確認され、併せて34棟にも及ぶ後～終末期の集落がある。2区には宇都宮市調査区C区や3区へと続く大溝、その大溝に降る通路状遺構が3基あり、後～終末期にかけて使用された可能性がある。

また、後期から出現する集落も見られる。中期群集墳が形成された中島笹塚・磯岡北遺跡では、墓域が消滅する後期以降に集落が現れる。中島笹塚遺跡では、部分的な調査で後～終末期集落が知られ、一部は奈良時代へ続く可能性がある。磯岡北遺跡は、宇都宮市調査区B区とSG3区・SG11区に終末期の建物が知られる。田川の西岸地域でも同様な状況がある。神主台地の中核的集落として中期から続く殿山遺跡は、後期には向原遺跡や向原南遺跡も加わり、終末期前半まで継続する。権現山北遺跡も後期後半までは集落がみられる。



第9図 東谷・中島遺跡群全体図 (S=1/15,000)

殿山遺跡 KT-100などを最後として、終末期後半にはこれらの集落群が消滅し、南側の薄市遺跡と北側の西下谷田遺跡に中心が移る。西下谷田遺跡は竪穴建物 86 棟と掘立柱建物 45 棟の他に門を持つ 150×108mの板垣区画施設を含み、河内評家かと考えられている。

中期後半における田川西岸地域の中心であった塚山古墳群周辺の集落は、後期以後の状況が不明確である。弥生後期・古墳前期の項でも触れた天狗原遺跡は、古墳後期の竪穴建物や、立野 5 区と同様の円筒形土坑・円形周溝遺構がある。同遺跡は古墳後期～奈良時代まで続くようである。

後期・終末期古墳 田川東岸の後期前半では、琴平塚 1 号墳が最大の古墳である（長 52m・二重周溝）。笹塚古墳以降の東谷・中島地区周辺でしばらく途絶えていた前方後円墳と埴輪樹立がここで再開する。他に、墳長 31m のしらみ塚古墳がある。田川西岸の後期前半では、墳長 48.8m の上神主孤塚古墳が最大である。琴平塚 1 号・上神主孤塚・しらみ塚は、いずれも前方部が短い前方後円墳である。琴平塚 1 号墳を中心として後期前半から群集墳が形成される。下桑島西原古墳群では後期前半の円墳 2 基と後期後半の墳長 35m の前方後円墳 1 基が知られ、周溝内の木棺直葬・竪穴式小石室や、古墳外の土壌墓も見られる点が琴平塚古墳群と同様な時期・群構成である。

後期後半に古墳が増えて群集墳が盛行し、その中に前方後円墳が所在する。田川東岸では墳長 68m の上郷瓢箪塚古墳が最大である。東谷・中島地区では琴平塚 3・5 号墳がある。周辺に長 50.5m の久部愛宕塚、32～38m の根本西台 1・2・5 号墳、38.5m の飯塚古墳、30～40m の西刑部古原屋 8 号墳、42m の西赤堀 1 号墳と 27m の同 2 号墳、39m の西赤堀孤塚、36m の高尾神社古墳などがある。墳長 36m の屋敷東浦愛宕塚古墳（前澤 1979, p.398）も後期後半と推定される。径 43.5m の下栗大塚古墳は終末期大形円墳と想定される（宇都宮市 1996, pp.2-3）。後～終末期群集墳は成願寺・西赤堀両遺跡、単独所在の小形方墳が立野遺跡 5 区にある。

田川西岸では、推定長 45m 以上の本村 3 号、40～50m の綾女塚、30～40m 前後の針ヶ谷二子塚、43m の大山瓢箪塚、47.4m の後志部が後期後半の前方後円墳である。墳形不明の十里木古墳は切石石室で 7 世紀初頭とされる。市街地化していない地域では、これら首長墳の周囲に群集墳を確認できる。また、円墳だけの古墳群もみられる。

奈良・平安時代 砂田姥沼遺跡は 3 区に 9 世紀代の 2 棟があり、大溝とその溝に降りる通路状遺構（10 段階・11 段階＝8 世紀前半）の 2 基がある。杉村遺跡では GN1 区に 1 棟と北開東自動車調査区に 2 棟の奈良時代前葉の竪穴建物があり、未報告書であるが権現山 SG10 区で 9 世紀代の 1 棟がある。また、古代の溝が権現山 SG1 区に 1 条ある。権現山・杉村遺跡・磯岡北・杉村北・西刑部西原遺跡に続く古代道路状遺構は東山道と推定されている。上記の遺跡にはこの道路状遺構以外は古代の遺構・遺物が少ない。立野遺跡でも古代の遺構が希薄で、5 区に奈良時代末頃の単独建物がある。立野遺跡では 4・7・8 区の大溝と、その溝に降りる 2 区の通路遺構が注意される。東に隣接する磯岡北 SG3・SG4 区でもそれぞれ単独の竪穴建物がある。磯岡北遺跡の各古墳や中世溝にも 7 世紀末～奈良時代の須恵器が少量混入していた。中島笹塚遺跡では古墳終末期～奈良時代の集落と、奈良時代の溝を通過する道路状遺構（8 区）を調査した。東側の磯岡遺跡でも 8～9 世紀代の竪穴・掘立柱建物が少数あり、漆紙文書の具注磨と円面硯・獸脚・鉄鉢形土器が見られる。

東側の高位台地上に大規模な古代の集落・猿山・瑞穂野田地・大岡台・西刑部西原 3 区・西赤堀がある。遺跡の立地が総じて東へ進むことが指摘されている。

東谷・中島地区遺跡群の多くが立地する田原低台地では、砂田遺跡が最も大規模である。8 世紀代に掘立柱建物跡の比率が高い集落である。砂田 3 区 SI-97 に「中嶋」の墨書土器があり、『倭名抄』の郷名に見られない「中島」の地名が 9 世紀から現代まで続くことを示した。同遺跡 5 区の墨書土器から 9 世紀中～後葉に「大

麻部集団等が居住したと解釈されている。県調査分の砂田24区や宇都宮市調査分のA地区では、旧河道に降りにゆく古墳後期と平安時代の水場遺構がある。

田川西岸台地にある上神主・茂原遺跡は、西下谷田遺跡を引き継いで7世紀後葉に成立する。推定東山道に取り付け位置にあり、奈良時代の河内郡家政庁と、人名瓦を伴う瓦葺倉を含む正倉群と考えられている。また、多功遺跡も河内郡衛と推定されている。

中世 中世の遺構・遺物は砂田灌漑遺跡で、土坑1・井戸1がある。砂田姥沼遺跡では宇都宮市調査B区で土坑1・溝1、C区には土坑3・溝2、D区に土坑3・溝1・井戸1がある。遺物には陶器片・土師質土器片・砥石が認められている。権現山遺跡SG1区では不整形の区画溝内に13世紀後半～14世紀前半を中心とする竪穴遺構2・土坑2・井戸1が認められた。方形区画溝は未報告であるが権現山SG10区にもあり、区画内外に柱穴群や井戸を伴う。すぐ北側の立野遺跡では、5区に方形区画溝・8区に方形竪穴遺構1基、宇都宮市調査A地区に方形竪穴遺構群がある。

台地の東端から西端まで、古墳群の周溝をも連結・利用しながら伸びる13世紀頃の長い溝が、磯岡北古墳群の北端部に認められる(磯岡北遺跡SG12・SG16～17区)。常滑産陶器・青磁碗・かわらけが見られ、磯岡北古墳群周辺を中世に利用していたようである。集落に関わる遺構としては方形竪穴があり、磯岡北遺跡SG3区で1基と、同じく磯岡北遺跡の一部に含まれる「杉村北遺跡」で2基が確認され、後者では井戸が隣接している。

東谷・中島地区の周辺は、鎌倉・室町時代において宇都宮氏および芳賀氏の支配下にあったことが知られている。小規模な城館として削郡城・桑島城・高島館がある。また北方には石井城・さるやま城があり、これらの分布から、中世から鬼怒川低地の開発が本格的に行われたものと考えられている。大間台遺跡では長辺80mの方形区画溝を戦国時代の臨時拠点と考える意見がある。立野遺跡5区や権現山遺跡SG1区・SG10区に方形区画溝はより小規模で溝も浅く、大間台遺跡と同様な性格を考えてよいかどうかは不詳である。

参考文献

- 赤石澤亮 1988 『開道遺跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第25集 宇都宮市教育委員会
 秋元陽光編 1988 『薄土遺跡・大山遺跡』上三川町埋蔵文化財調査報告第7集 上三川町教育委員会
 秋元陽光編 1989 『八龍塚古墳』上三川町埋蔵文化財調査報告第8集 上三川町教育委員会
 秋元陽光編 2000 『上三川町の古墳』I 上三川町埋蔵文化財調査報告第21集 上三川町教育委員会
 秋元陽光 2003 『上三川町における古墳の素描-古墳から見た古墳時代集団の抽出-』『栃木の考古学』 藤井大先生古墳記念論文集『栃木の考古学』刊行会
 秋元陽光・飯田光央・篠原真理 1998 『綾女塚古墳の課題』『栃木県考古学会誌』第19集 栃木県考古学会
 秋元陽光・大橋孝夫 1988 『栃木県南西部の古墳時代後期の首長墓の動向』『栃木県考古学会誌』第9集 栃木県考古学会
 秋元陽光・君島利行・諏訪明伸・藤田利夫・植木茂雄 1985 『大町遺跡』上三川町埋蔵文化財調査報告第5集 上三川町教育委員会
 秋元陽光・今平利幸 1998 『宇都宮市東谷御塚古墳出土の遺物』『考古学』第13号 宇都宮大学考古学研究会
 秋元陽光・俣野知子・宇川直紀 1997 『多功遺跡』III 上三川町埋蔵文化財調査報告第16集 上三川町教育委員会
 秋元陽光・俣野知子 1999 『上神主・茂原遺跡』I 上三川町埋蔵文化財調査報告第19集 上三川町教育委員会
 安藤美保編 1996 『西赤塚遺跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第178集 栃木県教育委員会・(財) 栃木県文化振興事業団
 五十嵐利勝 1979 『権現山北遺跡採集の石器について』『権現山北遺跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第5集 宇都宮市教育委員会
 五十嵐利勝 1981 『宇都宮市二軒屋遺跡発掘調査報告』『下野考古学』2 下野考古学研究会 宇都宮
 石部正志・秋元陽光編 1994 『上神主塚開神社古墳・多功大塚山古墳』上三川町埋蔵文化財調査報告第12集 上三川町教育委員会
 石部正志・秋元陽光編 1995 『上神主塚塚古墳』上三川町埋蔵文化財調査報告第13集 上三川町教育委員会
 石部正志・秋元陽光・飯田光央編 1998 『後志部古墳』上三川町埋蔵文化財調査報告第17集 上三川町教育委員会
 板橋正幸編 2003 『西下谷田遺跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第273集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
 板橋正幸編 2006 『西下谷田遺跡II』栃木県埋蔵文化財調査報告第297集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
 板橋正幸 2007 『県内の部内複倉庫について-古代下野(河内)部を中心として-』『上神主・茂原官新遺跡の諸問題』栃木県考古学
 岩上照則・石橋明福 1978 『宇都宮市瑞穂野埋地遺跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第4集 宇都宮市教育委員会
 内山敏行 1998 『宇都宮市上桑島町 高尾神社古墳発掘調査報告(1)』『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』20 平成8年度(1996)
 栃木県埋蔵文化財調査報告第217集 栃木県教育委員会
 内山敏行 2000 『宇都宮市上桑島町 高尾神社古墳発掘調査報告(2)』『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』22 平成10年度(1998)
 栃木県埋蔵文化財調査報告第233集 栃木県教育委員会
 内山敏行 2005 『東谷・中島地区遺跡群5 立野遺跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第290集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団

第2章 遺跡の環境

- 内山敏行 2006 『東谷・中島地区遺跡群7 磯河北古墳群』 栃木県埋蔵文化財調査報告第299集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 内山敏行 2008 『東谷・中島地区遺跡群9 中島笹塚古墳群・中島笹塚遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第311集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 内山敏行 2010 『東谷・中島地区遺跡群10 権現山遺跡北部・杉村遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第331集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 宇都宮市教育委員会社会教育課編 1983 『宇都宮の遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第10集
- 宇都宮市教育委員会文化課 1990～2009 『宇都宮市文化年報』 第6号 [平成元年版]～第25号 [平成20年版]
- 宇都宮大学考古学研究会 2005 『稲山古墳外形確認調査報告』 『藤考古』 第9号
- 宇都宮大学考古学研究会 2003 『稲山古墳 稲山南古墳』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第48集 宇都宮市教育委員会
- 江原美奈子・深谷昇 2004 『島田遺跡』 III 縄文時代編1 上三川町埋蔵文化財調査報告第28集 上三川町教育委員会
- 江原美奈子・深谷昇 2005 『島田遺跡』 IV 縄文時代編2 上三川町埋蔵文化財調査報告第31集 上三川町教育委員会
- 江原美奈子・深谷昇 2006 『島田遺跡』 V 縄文時代編3 上三川町埋蔵文化財調査報告第33集 上三川町教育委員会
- 海老原郁雄 2004 『アメリカ式石鏡とその周辺』 『唐澤考古』 第23号 唐澤考古会
- 大川清・水野順敏・矢野淳一 1987 『栃木県上三川町 西赤塚塚古墳』 上三川町教育委員会
- 大川清・三輪孝幸 2000 『向原遺跡』 上三川町埋蔵文化財調査報告第22集 上三川町教育委員会
- 大川清・吉岡秀範・三輪孝幸・中島雄一 1992 『栃木県上三川町 上ノ原・向原遺跡』 日本農業史研究所報告第43冊
- 大川清・吉岡秀範・三輪孝幸・中島雄一 1995 『栃木県上三川町 殿山遺跡1』 日本農業史研究所報告第46冊
- 大島和子編 1979 『権現山北遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第5集 宇都宮市教育委員会
- 大関利之 1992 『宇都宮市柿木取遺跡の加曾利E式土器』 『栃木考古学会誌』 14
- 大和久雄平 1969 『笹宮平塚古墳』 宇都宮市教育委員会 (1984年『牛塚古墳』として再版)
- 小野麻人 (東京農業大学編) 2007 『砂田尾遺跡 B区』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第64集 宇都宮市教育委員会
- 橋見一品 (埋蔵文化財発掘調査支援協同組合) 2005 『磯河北遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第53集 宇都宮市教育委員会
- 亀田幸久 1999 『杉村北遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第221集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
- 亀田幸久 2007 『西赤塚遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第304集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 亀田幸久 2008 『宇都宮市立野遺跡の縄文草創期土器について』 『唐澤考古』 27 唐澤考古会
- 亀田幸久 2012 『東谷・中島地区遺跡群12 西側部西原遺跡(旧石器・縄文・弥生時代編)』 栃木県埋蔵文化財調査報告第354集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 川原由典・中山晋 1981 『稲山遺跡 付込部古墳群』 栃木県埋蔵文化財調査報告第38集 栃木県教育委員会
- 神野安伸 1994 『天狗原遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第34集 宇都宮市教育委員会
- 久保祐三編 1990 『茂原古墳群』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第28集 宇都宮市教育委員会
- 倉田芳郎編 1971 『栃木日産遺跡』 先史7 駒沢大学考古学研究会
- 栗田敏行 2005 『磯岡遺跡第2次調査報告』 上三川町埋蔵文化財調査報告第32集 上三川町教育委員会
- 小森哲也 1979 『宇都宮市笹塚古墳出土の円筒埴輪の年代的な位置づけ』 『藤考古』 第2号 宇都宮大学考古学研究会
- 今平利幸 1993 『牛塚東遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第32集 宇都宮市教育委員会
- 今平利幸 1994 『雷山遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第34集 宇都宮市教育委員会
- 今平利幸 1996 『城南3丁目遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第39集 宇都宮市教育委員会
- 今平利幸 2006 『西下谷田遺跡—弥生・古墳時代前期編—』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第56集 宇都宮市教育委員会
- 今平利幸 2008 『西下谷田遺跡—古代編Ⅱ—』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第65集 宇都宮市教育委員会
- 今平昌子 1999 『一本松遺跡・文珠山遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第230集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
- 今平昌子 2012 『東谷・中島地区遺跡群13 砂田遺跡(10区・12区・13区・16区・27区)』 栃木県埋蔵文化財調査報告第355集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 今平利幸 2002 『下免島西原古墳群』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第30集 宇都宮市教育委員会
- 斎藤恒夫・鈴木直孝・橋本さや・大塚伸子 2003 『宇都宮市飯塚古墳調査調査報告』 『藤考古』 第14号 宇都宮大学考古学研究会
- 定森秀夫 1999 『陶瓦土器から見た東日本と朝鮮』 『青丘学術論叢』 第15集 韓国文化研究振興財団
- 藤原浩忠編 2000 『成願寺遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第239集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
- 藤原浩一・亀田幸久 2009 『権現山遺跡・東谷北浦遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第318集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 清水正幸 2002 『西側部古原原遺跡』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第46集 宇都宮市教育委員会
- 下野考古学研究会 1993 『石川川遺跡』 『下野考古』 19
- 白崎智隆 (埋蔵文化財発掘調査支援協同組合) 2008 『砂田尾遺跡(C区)』 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第62集 埋蔵文化財発掘調査支援協同組合・宇都宮市教育委員会
- 杉浦智博編 2001 『大田台遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第251集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 鈴木正博 1991 『栃木「先史土器」の研究の課題』 『古代』 第91号 早稲田大学考古学学会
- 芹澤清久 1993 『砂田山遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第132集 栃木県教育委員会
- 芹澤清久 2003 『大田北遺跡出土尖頭器の再評価』 『栃木考古学会誌』 24 栃木考古学会
- 高野浩之・戸部孝一・深谷昇・平岡和夫 2004 『磯岡遺跡』 上三川町埋蔵文化財調査報告第29集 都市基盤整備公団・上三川町教育委員会・山武考古学研究所
- 田代 寛 1968 『鉢木遺跡の袋状土壇』 塚谷郷土史館研究報告第2集 氏家(栃木県塚谷部)
- 田代己佳 1996 『宮の内A遺跡・宮の内B遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第175集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
- 塚原孝一編 1999 『東谷・中島地区遺跡群 No.1 磯岡遺跡(1区)』 栃木県埋蔵文化財調査報告第229集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
- 沢川秀夫・山野井清人 1978 『稲山A遺跡』 栃木県埋蔵文化財調査報告第24集 (原本では第20集と記載) 栃木県教育委員会
- 津野 仁 2005 『東谷・中島地区遺跡群6 磯岡遺跡(2～7区)』 栃木県埋蔵文化財調査報告第292集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団
- 津野 仁・藤原浩忠・今平昌子 2007 『東谷・中島地区遺跡群8 砂田遺跡(4～6・18・19・23・24区)』 栃木県埋蔵文化財調査報告第305集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団

- 寺内武夫・藤崎善之助 1939a「下野中原道跡調査概報—第一回—」『考古学』10-10 東京考古学会
 寺内武夫・藤崎善之助 1939b「下野中原道跡調査概報—第二回—」『考古学』10-11 東京考古学会
 栃木県教育委員会事務局文化課 1988『栃木県埋蔵文化財保護行政年報(昭和62年度)』栃木県埋蔵文化財調査報告第99集
 栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1997『埋蔵文化財センター年報』第7号(平成9年度)
 栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1999『埋蔵文化財センター年報』第9号(平成11年度)
 栃木県立なまじ上風の丘資料館 1999『栃木の道跡』第7回企画図録 小川(栃木県那須郡) p.45
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2000『埋蔵文化財センター年報』第10号(平成12年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2001『埋蔵文化財センター年報』第11号(平成13年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2002『埋蔵文化財センター年報』第12号(平成14年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2003『埋蔵文化財センター年報』第13号(平成15年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2004『埋蔵文化財センター年報』第14号(平成16年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2005a『埋蔵文化財センター年報』第15号(平成17年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2005b『中島郡塚道跡と磯岡北道跡』『栃木県埋蔵文化財センター—だより やまかいどう』
- No.39 栃木県教育委員会
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2006a『埋蔵文化財センター年報』第16号(平成18年度版)
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2006b『砂田沼道跡3区』『栃木県埋蔵文化財センター—だより やまかいどう』No.41 栃木県教育委員会
 とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター 2007『埋蔵文化財センター年報』第17号(平成19年度版)
 富川 努 2004『本村道跡(弥生・古墳期)』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第49集 宇都宮市教育委員会
 中村孝史 2004『東谷・中島地区道跡群4 榎平塚古墳群』栃木県埋蔵文化財調査報告第283集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財財団
 中山 晋 1996『砂田東道跡・上横田山道跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第176集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
 中山哲也・井 博幸・三輪孝幸(日本楽業史研究所編) 2005『西赤坂塚古墳第2次調査報告』上三川町埋蔵文化財調査報告第30集
 上三川町教育委員会
 中山哲也・青木健二・倉田有子(日本楽業史研究所編) 2005『砂田道跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第54集 宇都宮市教育委員会
 名取昌昭・武藤健三・五十嵐利勝 1994『宇都宮市二軒塚道跡第二次調査報告』『下野考古学』21 下野考古学研究会
 名取昌昭・武藤健三・五十嵐利勝 1996『赤宮周辺の分布調査 6』『下野考古学』24 下野考古学研究会
 名取昌昭・武藤健三・五十嵐利勝 1998『赤宮周辺の分布調査 補足編』『下野考古学』26 宇都宮
 栃木県埋蔵文化財センター・(財)とちぎ生涯学習文化財財団
 橋本浩朗・谷中隆 2001『東谷古墳群』と権現山道跡・百日鬼道跡』『権現山道跡・百日鬼道跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第257集
 栃木県教育委員会
 橋本浩朗 2002『大谷酒屋弘造傳の歴史的背景について』『研究紀要』10 (財)とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター
 上生節治・越智徹・富川努 2008『中島塚道跡(A区)』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第63集 山武考古学研究所・宇都宮市教育委員会
 上生節治・宮田和男・越智徹・大塚雅之(山武考古学研究所編) 2007a『西側部原道跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第59集 宇都宮市教育委員会
 上生節治・宮田和男・越智徹・大塚雅之(山武考古学研究所編) 2007b『砂田姥沼道跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第60集 宇都宮市教育委員会
 深谷昇・梁本誠・田熊清彦 2003『上神上・茂原官衙道跡』上三川町埋蔵文化財調査報告第27集・宇都宮市埋蔵文化財調査報告第47集
 上三川町教育委員会・宇都宮市教育委員会
 藤田直也 2003『東谷・中島地区道跡群3 推定東山道関連地区』栃木県埋蔵文化財調査報告第274集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財財団
 藤田直也・田代隆 2002『東谷・中島地区道跡群2 砂田道跡(1区・2区・3区)』栃木県埋蔵文化財調査報告第265集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財財団
 藤田典夫・安藤美保 2000『杉村・磯岡・磯岡北』栃木県埋蔵文化財調査報告第241集 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団
 前澤輝政 1976『西赤坂道跡』上三川町教育委員会
 前澤輝政 1979『原始・古代編』宇都宮市埋蔵文化財調査報告編纂委員会編『上三川町史』資料編 原始・古代・中世
 増田純子・原島佐知子 1985『宇都宮市茂原町愛宕塚東道跡採集の弥生土器』『峰考古』第5号 宇都宮大学考古学研究会
 水野順敏・内野一也・栗田欣行(日本楽業史研究所編) 2005『立野道跡(A地区)』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第55集 宇都宮市教育委員会
 水野順敏・柏崎広伸・井 博幸・三辻利一・三輪孝幸(日本楽業史研究所編) 2007『本村古墳群・本村道跡』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第58集 宇都宮市教育委員会
 水野順敏・柏崎広伸(日本楽業史研究所編) 2008a『砂田姥沼道跡(D区)』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第67集 宇都宮市教育委員会
 水野順敏・柏崎広伸 2008b『みずほの台道跡群(根本西台古墳群第2次・瑞穂野原道跡東地区)』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第68集 宇都宮市教育委員会
 水野順敏・柏崎広伸 2008c『みずほの台道跡群II(根本西台古墳群第3次・西側部原道跡)』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第69集 宇都宮市教育委員会
 森嶋秀一 2004『204・上三川町・宇都宮市上神上・茂原官衙道跡出土の大型尖頭器』『Aesculus』No.22 Aesculus同人(栃木県石器時代研究会)
 安永真一 2001『上神上・茂原 茂原向原 北原東』栃木県埋蔵文化財調査報告第256集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財財団
 谷中隆・大島美智子編 2001『権現山道跡・百日鬼道跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第257集 栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財財団
 梁本誠 1984『鶴舞塚古墳』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第13集 宇都宮市教育委員会
 梁本誠・今平利幸 1995『久部愛宕塚古墳・谷川山古墳・新蔵山古墳』宇都宮市埋蔵文化財調査報告第37集 宇都宮市教育委員会
 山崎芳家 1970『宇都宮市兵庫塚A地点・B地点および針ヶ谷道跡について』『足跡』2 宇都宮学園高等学校歴史・歴史研究会 宇都宮 pp.22-26
 渡辺邦夫・上野修一 1993『宇都宮市石川坪道跡出土の石製品』『Aesculus』19 Aesculus同人

第3章 発見された遺構と遺物

第1節 調査の概要

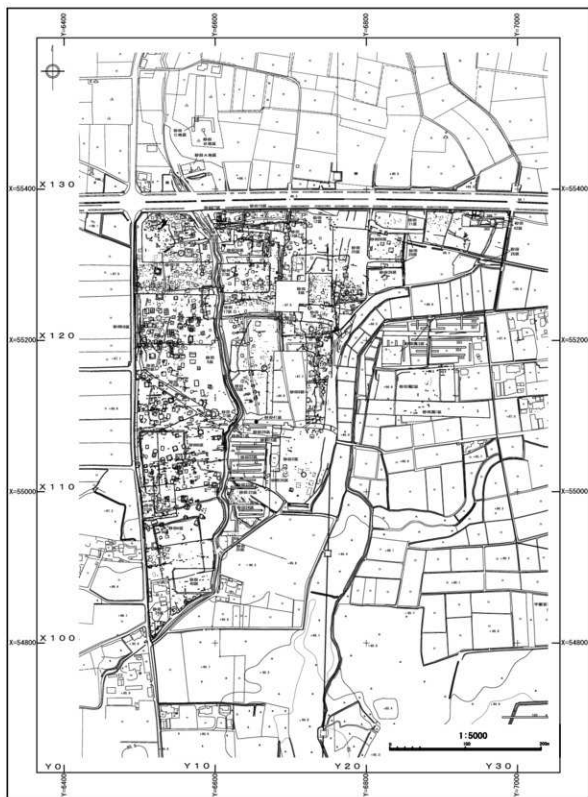
砂田遺跡の発掘調査は、委託側の工事計画などによって調査地区を決定し、このため調査区は1～42区に及んでいる。このうち1～3区、4～6・18・19・23・24区、10・12・13・16・27区については、東谷・中島遺跡群1・8・13として、すでに3部の報告書が刊行されている。本書では次の調査区について報告する。各調査区で発見された遺構は以下のとおりである。

- 7区 竪穴住居跡39軒、掘立柱建物跡15棟、土坑140基、周溝遺構7基、不明遺構0基、井戸2本
- 8区 竪穴住居跡4軒、土坑20基、溝跡2条、ピット139基
- 9区 竪穴住居跡4軒、掘立柱建物跡3棟、土坑19基、周溝遺構1基、溝跡7条、井戸1本、ピット34基
- 11区 土坑7基、溝跡2条、ピット28基
- 14区 竪穴住居跡5軒、掘立柱建物跡2棟、土坑24基、溝跡5条、井戸1本、ピット24基
- 15区 遺構なし
- 17区 竪穴住居跡43軒、掘立柱建物跡14棟、櫛列4条、土坑149基、周溝遺構3基、溝跡31条、井戸5本、不明遺構2基、ピット299基
- 20区 竪穴住居跡5軒、掘立柱建物跡1棟、土坑37基、溝跡1条、井戸1本、ピット46基
- 21区 竪穴住居跡1軒、土坑15基、溝跡5条、ピット18基
- 22区 土坑24基、溝跡12条、水路への通路遺構1基、ピット154基
- 25区 竪穴住居跡21軒、掘立柱建物跡4棟、土坑91基、溝跡13条、井戸2本、ピット130基
- 26区 竪穴住居跡3軒、土坑23基、溝跡4条、井戸1本、ピット24基
- 28区 周溝遺構1基、溝跡4条、ピット8基
- 29区 竪穴住居跡3軒、土坑13基、溝跡4条、ピット14基
- 30区 竪穴住居跡2軒、土坑11基
- 31区 竪穴住居跡1軒、周溝遺構2基、溝跡5条、ピット5基
- 32区 遺構なし
- 33区 溝跡5条
- 34区 溝跡2条
- 35区 遺構なし
- 36区 竪穴住居跡11軒、掘立柱建物跡(櫛列)2棟、土坑61基、溝跡12条、井戸1本、水路への通路遺構1基、ピット51基
- 37区 竪穴住居跡17軒、掘立柱建物跡2棟、土坑48基、溝跡10条、水路への通路遺構1基、ピット26基
- 38区 竪穴住居跡6軒、土坑11基、溝跡2条、ピット46基
- 39区 竪穴住居跡1軒、土坑4基、溝跡7条、ピット16基
- 40区 土坑16基、溝跡3条、水路への通路遺構1基

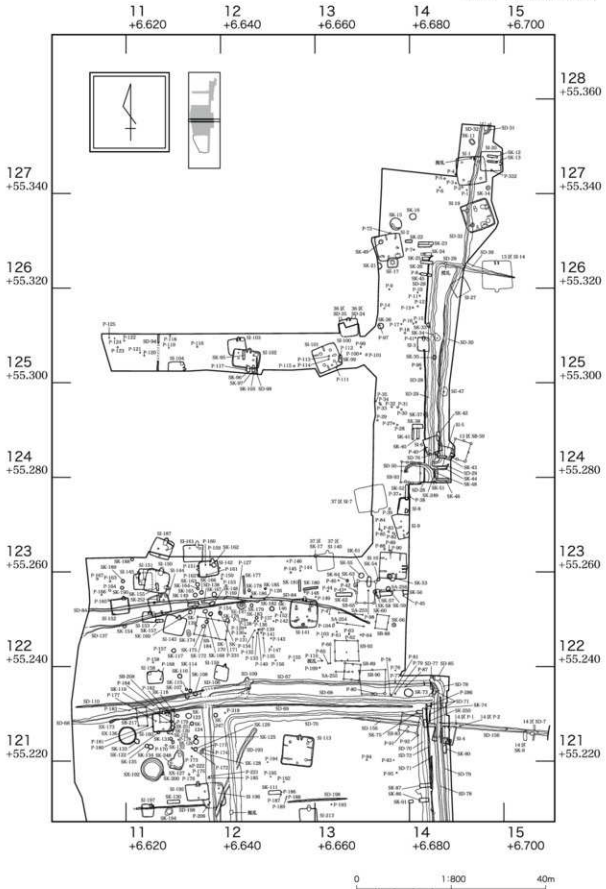
41区 遺構なし

42区 土坑3基、溝跡6条

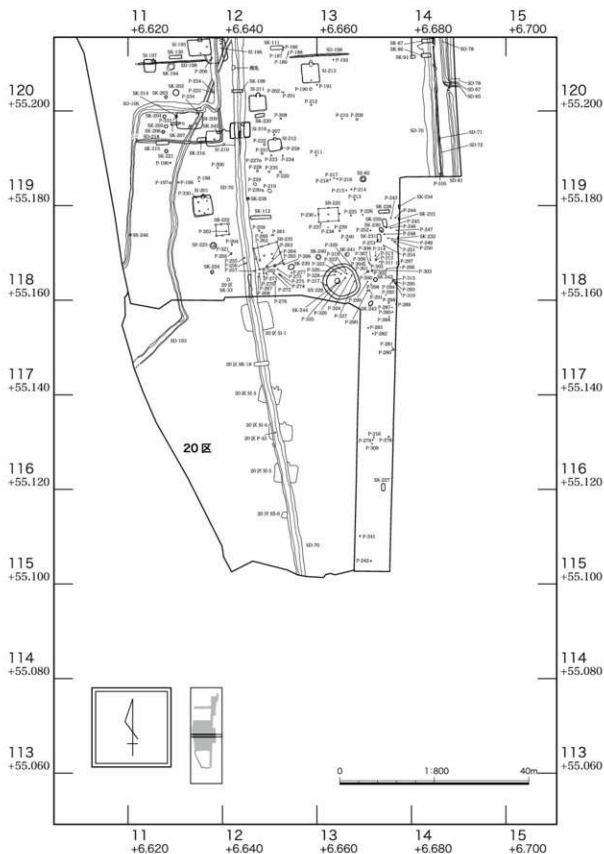
報告する遺構遺物の分量が多いので、本文と写真図版の2分冊として報告する。地区番号は開発の順番に従ったものだったので、隣り合った地区でも番号がかけ離れており、数字の順には並んでいない。なお、遺構が発見されなかった15・32・35区に関する個別での報告は行っていない。



第10図 砂田遺跡全体図



第11図 17区全体図 (1)



第12図 17区全体図(2)

第2節 17区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの北半分に相当する。北側には10・13・36区が隣接し、37区を抱き込むように延びる。南側には20区が隣接する。発掘区東側は、中央部から南側にかけて未調査地区が多く、14区部分のみで7区とつながっている。

1. 竪穴建物跡

本区では42軒分発番している。

17区S1-1 (第13・14図、第3表、図版一・二・一八四・一八五)

位置 調査区の北東端、台地の平坦面上に立地し、127.0-14.5グリッドに位置している。重複関係 S1-20、SD-32に切られる。平面形状・規模 東西6.30m、南北5.95mの方形である。面積は37.48㎡である。確認面からの深さは東壁17cm、南壁8cm、北壁18cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Wである。覆土 8層に分層可能で、自然埋没である。P1～P3付近の床面よりやや上位で焼土が見られた。カマド 北壁やや東寄りに、暗灰色粘土で構築される。カマドは、11・12層でソデを作る。左ソデは攪乱で壊されている。煙道は壁から突出せず、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴(P5) 南壁際中央に位置する。3層で自然埋没。上縁は長軸90cm、短軸残存70cm、深さ20cmの方形、下縁は長軸67cm、短軸67cm、深さ45cmで円形である。柱穴 6本確認され、P1～P4が支柱穴である。P6・7は貼床下で確認した。P1は長軸32cm、短軸30cm、深さは53cmの円形、P2は長軸45cm、短軸38cm、深さは72cmの円形、P3は長軸45cm、短軸42cm、深さは53cmの円形、P4は長軸43cm、短軸40cm、深さは70cmの円形、P6は長軸42cm、短軸40cm、深さは35cmの円形、P7は長軸28cm、短軸残存27cm、深さは18cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。中央が硬化している。南側のP5北縁に馬蹄形の高まりが見られた。貼床は3層で、四隅が特に深い。壁溝 断面はU字状で、幅5～18cm、深さ8cm、カマド下部以外は全周する。遺物の出土状況 カマド周辺、北壁付近に集中する。カマド内の出土の土師器杯・高環は浮いており、支脚でない可能性が高い。出土遺物 土師器杯・高環・甕が出土した。播鉢は混入である。

17区S1-2 (第14・15図、第4・5表、図版二・三・一八四・一九一)

位置 調査区の北東端、台地の平坦面上に立地し、126.0-13.5グリッドに位置している。重複関係 SK-49、SE-17に切られる。P-72を切る。平面形状・規模 東西5.58m、南北5.30mの方形である。面積は29.57㎡である。確認面からの深さは東壁10cm、西壁17cm、南壁10cm、北壁14cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-10°-Wである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。床面よりやや上位で焼土、炭化材が見られた。焼失家屋である可能性がある。炉 長軸55cm、短軸42cm、深さは8cmで、楕円形で東側やや南寄りにある。貯蔵穴(P5) 南壁際東寄りに位置する。P3と重複する。3層で自然埋没。長軸104cm、短軸残存73cm、深さ33cmの方形である。西側中位に段がある。柱穴 4本確認され、いずれも支柱穴である。P1は長軸40cm、短軸38cm、深さは56cmの不整形、P2は長軸38cm、短軸32cm、深さは56cmの楕円形、P3は長軸35cm、

短軸 28 cm、深さは 58 cm の楕円形、P 4 は長軸 36 cm、短軸 35 cm、深さは 55 cm の不整形である。床面 ほぼ平坦である。中央が硬化している。南東側の P 5 西縁から北縁にかけて馬蹄形の高まりが見られた。貼床は 4 層で、掘り方底面は周辺が深い。壁溝 なし。間仕切り溝 4 本確認された。D 1 は長軸 98 cm、短軸 30 cm、深さは 13 cm、D 2 は長軸残存 70 cm、短軸推定 33 cm、深さは 20 cm、D 3 は長軸 84 cm、短軸 22 cm、深さは 6 cm、D 4 は長軸推定 111 cm、短軸推定 24 cm、深さは 8 cm である。遺物の出土状況 貯蔵穴内や周辺に集中する。中央から小型甕が出土している。炉内からは甕類は出土していない。出土遺物 土師器碗・高坏・甕、鉄製刀子破片が出土した。

17区S1-3 (第16・17図、第6・7表、図版三・一八四)

位置 調査区の南部寄り、台地の平坦面上に立地し、125.0-14.0 グリッドに位置している。重複関係 S D -28・29 に切られる。平面形状・規模 東西の 2.50 m、南北 2.90 m の方形である。面積は 7.25 m² である。確認面からの深さは東壁 6 cm、西壁 15 cm、南壁 10 cm、北壁 14 cm である。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・0° である。覆土 4 層に分層可能で、自然埋没である。床面よりやや上位で炭化材が見られた。焼失家屋である可能性がある。カマド 北壁中央に、暗褐色土・暗褐色粘土で貼床上に構築される。10～12 層がソデ。燃焼部左寄りに石製支脚が立っていた。煙道は平面形が U 字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 (P 1) 北東隅に位置する。3 層で自然埋没。長軸 55 cm、短軸残存 45 cm、深さ 20 cm の円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は 1 層で、掘り方底面は四隅が特に深い。柱穴 1 本確認された。主柱穴はなく、入口施設の可能性がある。P 2 は長軸 28 cm、短軸 24 cm、深さは 45 cm の円形である。遺物の出土状況 床下から出土した土師器環 (1) を除くと、北側に多い。カマド内から土師器甕 (5・6) が出土している。出土遺物 土師器環・甕類の他に白玉が出土している。

17区S1-4 (第17図、第8表、図版三・四・一四六・一八四)

位置 調査区の南東端、台地の平坦面上に立地し、121.0-14.5 グリッドに位置している。東側は 14 区まで延びる。重複関係 S D -78・79・85・156 に切られる。平面形状・規模 東西 4.55 m、南北 4.20 m の方形である。面積は 19.11 m² である。確認面からの深さは東壁 30 cm、西壁 26 cm、南壁 25 cm、北壁 6 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N・15° - E である。覆土 6 層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、灰褐色粘土で貼床上に構築される。6 層がソデ。S K -156 による掘乱で失われ、ソデ先端のみが残存する。貯蔵穴 (P 5) 南壁際東寄りに位置する。4 層で自然埋没。長軸 89 cm、短軸 83 cm、深さ 32 cm で方形である。柱穴 4 本確認され、いずれも主柱穴である。P 1 は S D -7 に、P 2 は S D -78 に上面を壊されている。P 1 は長軸 23 cm、短軸 18 cm、深さは推定 33 cm の円形、P 2 は長軸 24 cm、短軸 20 cm、深さは推定 38 cm の円形、P 3 は長軸 23 cm、短軸 22 cm、深さは 40 cm の円形、P 4 は長軸 20 cm、短軸 20 cm、深さは 36 cm の円形である。床面 ほぼ平坦である。南側の、P 5 東縁から北縁、さらに P 5 から間を置いた西縁にかけて馬蹄形の高まりが見られた。貼床は 4 層である。掘り方底面は南東隅・北東隅が深い。壁溝 断面は U 字状で、幅 10～20 cm、深さ 10 cm、全周する。間仕切り溝 1 本確認された。D 1 は長軸 85 cm、短軸 25 cm、深さは 3 cm である。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器環が出土している。

17区S I - 5 (第18・19図、第9・10表、図版四・五・一八四)

位置 調査区はやや北寄り、台地の平坦面上に立地し、124.0-14.0グリッドに位置している。重複関係 S I - 6、13区S B -59を切り、S K -43、S D -30・76に切られる。平面形状・規模 東西3.18 m、南北2.68 mの長方形である。残存する面積は約8.52 m²である。確認面からの深さは東壁15 cm、西壁5 cm、南壁15 cm、北壁14 cm。ほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-105°-Eである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド 東壁中央に暗灰褐色粘土で構築される。13～15層がソデ。煙道立ち上がりの直前に小穴がある。煙道は平面形がU字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方底面は浅いが、南東隅は深い。遺物の出土状況 全体から出土しているが、カマド周辺は特に多いが、西側は溝に壊されており、不明である。出土遺物 須恵器環、土師器甕、編物石、台石が出土している。

17区S I - 6 (第20図、第11表、図版五・一八五)

位置 調査区はやや北寄り、台地の平坦面上に立地し、124.0-14.0グリッドに位置している。重複関係 S I - 5、S K -42、S D -28・30・76、P -40に切られる。平面形状・規模 東西3.50 m、南北3.45 mの方形である。面積は12.07 m²である。確認面からの深さは東壁35 cm、西壁29 cm、南壁16 cm、北壁29 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-75°-Eである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。カマド 東壁やや南寄りに、灰褐色粘土で貼床上に構築される。9・10層がソデ。S D -30による攪乱で失われ、ソデ先端のみが残存する。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面は浅いが、北西隅は深い。壁溝 断面はU字状で、幅15～17 cm、深さ6～12 cm、南西・南東隅、カマド部分で途切れる。遺物の出土状況 カマド周辺、西壁際に多いが中央は溝に壊されており、不明である。出土遺物 土師器碗・甕類、焼土塊が出土している。瓦片は混入と思われる。

17区S I - 8 (第21・22図、第12表、図版五・六・一八五)

位置 調査区はやや北寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-13.5グリッドに位置している。東側は調査区外に延びる。重複関係 S I - 9を切る。S K -52に切られる。平面形状・規模 東西確認2.56 m、南北3.80 mで方形と思われる。確認面からの深さは西壁15 cm、南壁25 cm、北壁22 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Eである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。床面から炭化材が確認された。カマド 調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 調査区内では確認できなかった。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面は北側と南壁際に特に深い。柱穴 確認できなかった。壁溝 断面はU字状で、幅22 cm、深さ8 cm、北壁から西壁北寄りに存在する。遺物の出土状況 中央に多い。出土遺物 須恵器環、土師器甕、編物石、石製紡錘車が出土している。

17区S I - 9 (第21・22図、第13表、図版六・一八五)

位置 調査区はやや北寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-13.5グリッドに位置している。東側は調査区外に延びる。重複関係 S I - 8に切られる。平面形状・規模 東西確認3.76 m、南北5.32 mで方形と思われる。確認面からの深さは西壁15 cm、南壁5 cm、北壁10 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-15°-Wである。覆土 10層に分層可能で、自然埋没である。カマド・炉 調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 調査区内では確認できなかった。床面 ほぼ平

坦である。南側のD2の東側に馬蹄形の高まりが見られた。貼床は3層で、掘り方底面は壁際が特に深い。

柱穴 2本確認された。主柱穴4本の一部であると考えられる。P1は長軸24cm、短軸22cm、深さは32cmの円形、P2は長軸26cm、短軸25cm、深さは38cmの円形である。壁溝なし。間仕切り溝 2本確認された。D1は長軸121cm、短軸26cm、深さは14cm、D2は長軸83cm、短軸25cm、深さは17cmである。遺物の出土状況 南西側に集中している。出土遺物 土師器甕、砥石、カマドの構築材と考えられる構築材が出土している。

17区S1-10 (第23～26図、第14～16表、図版七・八・一八五・一八六)

位置 調査区の中央付近やや北寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-13.5グリッドに位置している。

重複関係 SK-53に切られる。建て替えによる新旧二時期確認できた。それぞれa期b期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西5.91m、南北5.53mで方形である。確認面からの深さは東壁25cm、西壁20cm、南壁25cm、北壁23cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。中層にテフラ(FA)が堆積する。南西部に焼土、炭化材が堆積する。カマド 東壁やや南寄りに、灰褐色粘土で貼床上に構築される。21～26層がソデ。燃焼部はわずかに凹んでいる。煙道は平面形が山形で外への突出度は低く、先端で緩く外傾して立ち上がる。前面にはカマドを構築していた石材が崩れ落ちた状態で、内部には土器がつぶれた状態で出土した。貯蔵穴(P5) 南壁中央に位置する。長軸168cm、短軸112cm、深さ45cmで長方形である。床面 ほぼ平坦である。貯蔵穴周辺に馬蹄形の高まりがある。貼床は15層に分層できる。柱穴 5本確認された。P1～P4が主柱穴である。P1は掘り方長軸52cm、短軸48cmの楕円形、柱痕長軸20cm、短軸20cm、深さ60cmの円形、P2は掘り方長軸60cm、短軸42cmの楕円形、柱痕長軸30cm、短軸28cm、深さ72cmの円形、P3は掘り方長軸50cm、短軸43cmの楕円形、柱痕長軸18cm、短軸18cm、深さ68cmの円形、P4は掘り方長軸50cm、短軸38cmの楕円形、柱痕長軸13cm、短軸13cm、深さ47cmの円形、P6は長軸28cm、短軸20cm、深さ推定27cmの方形である。壁溝なし。遺物の出土状況 カマド内や周辺、貯蔵穴内や周辺に集中している。カマド内からは甕(20・23)の他、高坏(18)が出土している。出土遺物 須恵器蓋、土師器坏・高坏・甕・甗が出土している。

b期

平面形状・規模 東西残存5.31m、南北5.33mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁11cm、南壁15cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。貯蔵穴(P7) 南東隅に位置する。長軸108cm、短軸76cm、深さ44cmで長方形である。方向 中軸は、N-4°-Wである。覆土なし。

カマド a期のカマドに壊されており、痕跡なし。床面 ほとんどの箇所がa期と別には確認できていないが、西壁部分で深さ26cmのa期より深い位置で確認できた。貯蔵穴周辺でL字形の高まりが、a期の貯蔵穴周辺の馬蹄形の高まりの真下でも高まりが確認できた。掘り方底面は北・西・南西壁際が特に深い。柱穴 a期と共有している。壁溝 断面はU字状で、幅25～30cm、深さ6cm、西壁から南北隅角をまわったところまでつづく。遺物の出土状況 床下出土の須恵器蓋(17)はb期に属する可能性がある。

17区S I -19 (第27・28図、図版八・九・一八六・一九一)

位置 調査区の北東端、台地の平坦面上に立地し、126.5-14.5グリッドに位置している。重複関係 S D -32 に切られる。拡張による新旧二時期確認できた。それぞれ a 期 b 期として記述する。

a 期

平面形状・規模 東西 6.18 m、南北 6.05 m で方形である。確認面からの深さは東壁 28 cm、西壁 16 cm、南壁 30 cm、北壁 11 cm である。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-20° -W である。

覆土 16 層に分層可能で、自然埋没である。上層にテフラ (F A か) が混入する。壁際特に南部に焼土が堆積する。炉 1 長軸 118 cm、短軸 55 cm、深さは 10 cm である。楕円形で北寄りにある。貯蔵穴 (P 5) 南壁際中央やや東寄りに位置する。長軸 98 cm、短軸 52 cm、深さ 50 cm で長方形である。

床面 ほぼ平坦である。貯蔵穴周辺に馬蹄形の高まりがある。貼床は 2 層に分層できる。掘り方底面は北西・東・南西壁際が特に深い。柱穴 5 本確認された。P 1 ~ P 4 が支柱穴である。P 6 は入口施設の可能性がある。P 1 は長軸 88 cm、短軸 73 cm、深さ 59 cm の円形、P 2 は長軸 93 cm、短軸 80 cm、深さ 58 cm の円形、P 3 は長軸 90 cm、短軸 83 cm、深さ 56 cm の円形、P 4 は長軸 103 cm、短軸 82 cm、深さ 64 cm の円形、P 6 は長軸 34 cm、短軸 25 cm、深さ不明の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 25 cm、深さ 12 cm、全周する。間仕切り溝 6 本確認された。D 1 は長軸 70 cm、短軸 18 cm、深さは 6 cm、D 2 は長軸 49 cm、短軸 20 cm、深さは 10 cm、D 3 は長軸 88 cm、短軸 30 cm、深さは 14 cm、D 4 は長軸 106 cm、短軸 22 cm、深さは 9 cm、D 5 は長軸 91 cm、短軸 24 cm、深さは 15 cm、D 6 は長軸 68 cm、短軸 20 cm、深さは 11 cm である。遺物の出土状況 全体に分布するが、壁際に多い。出土遺物 土師器・編物石・鉄製刀子が出土している。

b 期

平面形状・規模 東西残存 5.37 m、南北 5.04 m の方形である。貯蔵穴 (P 11) 南壁際中央に位置する。長軸 60 cm、短軸 40 cm、深さ推定 35 cm で長方形である。方向 中軸は、N-21° -W である。覆土 なし。炉 2 長軸 76 cm、短軸 35 cm、深さは 10 cm である。楕円形で東寄りにある。川原石が 2 点置かれる。床面 a 期と別には確認できていない。柱穴 5 本確認された。P 7 ~ P 10 が支柱穴である。P 7 は長軸 45 cm、短軸 42 cm、深さ 59 cm の円形、P 8 は長軸 34 cm、短軸 32 cm、深さ 40 cm の円形、P 9 は長軸 45 cm、短軸 40 cm、深さ 53 cm の円形、P 10 は長軸 54 cm、短軸 48 cm、深さ 54 cm の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 18 cm、深さ 5 cm、東壁から南北隅角をまわったところまでつづく。遺物の出土状況 貯蔵穴 (P 11) 出土は b 期に属する。出土遺物 土師器・高坏・編物石が出土している。

17区S I -20 (第29図、第19表、図版九・一〇)

位置 調査区の北東端、台地の平坦面上に立地し、127.0-14.5グリッドに位置している。重複関係 S I -1 を切る。S K -12・13・P -332 に切られる。平面形状・規模 東西 4.38 m、南北 4.20 m の方形である。面積は 18.39 m² である。確認面からの深さは東壁 6 cm、西壁 10 cm、南壁 10 cm、北壁 7 cm である。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-90° -E である。覆土 5 層に分層可能で、自然埋没である。カマド 東壁やや南寄りに、褐色粘土で貼床上に構築される。5 層がソデ。煙道は U 字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦であるが、貼床は 2 層である。黒色土とロームブロックを混合させた土を用いている。掘り方底面は四隅が深い。柱穴

2本確認された。主柱穴は4本である。P1は中央屋や北寄りに位置するが主柱穴かどうか不明である。P2は入口施設の可能性がある。P1は長軸22cm、短軸残存14cm、深さは42cmの円形、P2は長軸38cm、短軸残存30cm、深さは14cmの円形である。壁溝なし。間仕切り溝なし。遺物の出土状況少ない。出土遺物 土師器環、編物石が出土している。

17区S1-27 (第29図、第20表、図版一〇)

位置 調査区の北東、台地の平坦面上に立地し、125.5-15.0グリッドに位置している。重複関係 S D-30に切られる。平面形状・規模 東西3.40m、南北3.32mの方形である。面積は11.28㎡である。確認面からの深さは東壁5cm、西壁2cmである。床面がほぼ露出していた。方向 中軸は、N-35°-Wである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。カマドなし。貯蔵穴なし。床面 ほぼ平坦で、南側に硬化面が残る。貼床は4層である。柱穴なし。壁溝なし。間仕切り溝なし。遺物の出土状況 少ないが、床下、覆土中から出土している。出土遺物 土師器高環が出土している。

17区S1-100 (第30図、第21表、図版一〇・一九一)

位置 調査区の北西、台地の平坦面上に立地する。125.5-13.0グリッドに位置している。北側は36区まで延びる。重複関係 36区S D-24・36に切られる。平面形状・規模 東西3.95m、南北3.76mの方形である。面積は14.85㎡である。確認面からの深さは東壁40cm、西壁4cm、南壁9cm、北壁26cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-10°-Wである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、明黄褐色粘土と乳白色粘土で構築される。10・11層がソデ。煙道はU字状で、先端でやや外傾して立ち上がる。貯蔵穴なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方底面は東側と西側が深い。柱穴なし。壁溝なし。遺物の出土状況 少ないが、全体から出土している。出土遺物 土師器環・須恵器環・編物石・耳環が出土している。耳環は2点で、胴の地金に金や銀をかぶせたものである。

17区S1-101 (第31・32図、第22・23表、図版一〇・一一・一八六・一九一)

位置 調査区の北西、台地の平坦面上に立地する。125.0-13.0グリッドに位置している。重複関係 S K-99、P-112・113に切られる。P-111・114とは不明。建て替えによる新旧二時期確認できた。それぞれa期b期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西5.40m、南北5.25mで方形である。確認面からの深さは東壁9cm、西壁12cm、南壁19cm、北壁10cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-25°-Wである。覆土 5層に分層可能である。3・4層は埋め戻しの可能性がある。炉 長軸88cm、短軸42cm、深さは8cmである。長楕円形で東寄りにある。貯蔵穴(P5) 南東隅に位置する。長軸97cm、短軸80cm、深さ20cmで方形である。床面 ほぼ平坦である。南東側が硬化している。P6を囲むように馬蹄形の高まりがある。貼床は4層に分層できる。柱穴 5本確認された。P1～P4が主柱穴である。P6は入口施設の可能性がある。P1は長軸66cm、短軸54cm、深さ34cmの楕円形、P2は長軸62cm、短軸54cm、深さ55cmの円形、P3は長軸46cm、短軸42cm、深さ52cmの円形、P4は長軸55cm、短軸50cm、深さ49cmの円形、P6は長軸35cm、短軸26cm、深さ推定44cmの楕円形である。

壁溝 なし。間仕切り溝 3本確認された。D1は長軸100cm、短軸25cm、深さは3cm、D2は長軸107cm、短軸21cm、深さは6cm、D3は長軸97cm、短軸22cm、深さは11cmである。遺物の出土状況 南東側、貯蔵穴内に多い。出土遺物 土師器環・壺・甕、編物石、鉄器が出土している。

b期

平面形状・規模 東西残存5.31m、南北5.33mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁11cm、南壁15cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。貯蔵穴(P12)南東隅に位置する。長軸77cm、短軸72cm、深さ32cmで方形である。埋め戻されている。方向 中軸は、N-25°-Wである。

覆土 なし。炉 なし。床面 ほとんどの箇所でa期と別には確認できていないが、西壁部分で深さ26cmのa期より深い位置で確認できた。貯蔵穴周辺でL字形の高まりが、a期の貯蔵穴周辺の馬蹄形の高まりの真下でも高まりが確認できた。掘り方底面は周囲が特に深い。柱穴 6本確認された。P7～P10が主柱穴である。P13・14は貼床除去時に確認された。P7は長軸44cm、短軸38cm、深さ75cmの楕円形、P8は長軸56cm、短軸54cm、深さ70cmの楕円形、P9は長軸52cm、短軸45cm、深さ60cmの楕円形、P10は長軸45cm、短軸37cm、深さ70cmの楕円形、P13は長軸24cm、短軸23cm、深さ推定17cmの円形、P14は長軸30cm、短軸19cm、深さ推定19cmの楕円形である。壁溝 なし。

遺物の出土状況 なし。

17区S I -102 (第33～35図、第24表、図版一一・一二・一八六・一九一)

位置 調査区の北西、台地の平坦面上に立地する。125.0-12.0グリッドに位置している。重複関係 S I -103、S D -98を切る。S K -95～97に切られる。拡張による新田二期確認できた。それぞれa期b期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西5.80m、南北3.60mの長方形である。面積は20.88㎡である。確認面からの深さは東壁14cm、西壁17cm、南壁20cm、北壁18cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-7°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、明褐色粘土で貼床上に構築される。24層がソデ。煙道は山形で、先端で外傾して立ち上がる。甕が2・3個入れ子状になって横転していたので、焚口天井の芯にしていた可能性が高い。貯蔵穴(P4)北東隅に位置する。長軸96cm、短軸63cm、深さ22cmで不整形である。柱穴 8本確認された。P1・2が主柱穴である。P3は入口施設の可能性がある。P5～9は貼床除去時に確認された。P1は長軸40cm、短軸36cm、深さ65cmの円形、P2は長軸40cm、短軸36cm、深さ62cmの円形、P3は長軸36cm、短軸36cm、深さ37cmの円形、P5は長軸27cm、短軸20cm、深さ18cmの楕円形、P6は長軸25cm、短軸22cm、深さ推定14cmの円形、P7は長軸24cm、短軸22cm、深さ推定12cmの円形、P8は長軸26cm、短軸23cm、深さ25cmの円形、P9は長軸25cm、短軸18cm、深さ6cmの楕円形である。

床面 ほぼ平坦で、P1・2より南側が硬化している。貼床は7層である。掘り方底面には凹凸があり、四隅が深い。壁溝 断面はU字状で、幅26cm、深さ12cm、北西隅、カマド脇で途切れる。遺物の出土状況 カマド内・周辺に多い。出土遺物 須恵器環、土師器環・甕、編物石が出土している。

b期

平面形状・規模 東西4.33m、南北2.92mの長方形である。面積は12.64㎡である。確認面からの深さは東壁11cm、南壁15cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-11°

- Eである。覆土 なし。カマド なし。床面 貼床は3層である。中央付近で床面を三面確認できた箇所もあるのでもう一時期設定できる可能性もある。掘り方底面には凹凸があり、四隅が深い。柱穴 1本確認された。P 10は入口施設の可能性はある。P 10は長軸30 cm、短軸28 cm、深さ15 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅20 cm、深さ10 cm、南東部が不明である他は全周する。遺物の出土状況 床下出土の土師器環(1)はb期に属する可能性がある。

17区S I -103 (第36・37図、第25表、図版一二・一三・一八六)

位置 調査区の北西、台地の平坦面上に立地する。125.0-12.0グリッドに位置している。重複関係 S I -102に切られる。平面形状・規模 東西3.90 m、南北3.40 mの長方形である。面積は13.26 m²である。確認面からの深さは東壁14 cm、西壁19 cm、南壁20 cm、北壁21 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N -10° -Wである。覆土 5層で、自然埋没である。カマド 北壁中央やや東寄りに、淡黄色粘土と黄褐色ロームで貼床上に構築される。20～22層がソデ。煙道はU字状で、先端でやや外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P 1) 北東隅に位置する。9層に分層可能で、長軸85 cm、短軸77 cm、深さ62 cmで不整形である。底面は掘り鉢状を呈する。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層である。掘り方底面は中央、南西、北西、北東貯蔵穴南に土坑状の落ち込みがある。南東はS I -102の掘り方に壊されている。遺物の出土状況 南西に編物石がまとめて出土している。出土遺物 土師器環、須恵器瓶、編物石が出土している。

17区S I -104 (第37図、第26・27表、図版一三)

位置 調査区の北西端、台地の平坦面上に立地する。125.0-11.0グリッドに位置している。南側は調査区外である。重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.56 m、南北確認2.08 mの方形である。確認面からの深さは東壁51 cm、西壁43 cm、北壁25 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -90° -Eである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。カマド 東壁に、ロームを掘り残したソデに黄褐色ロームを貼り付けて構築される。煙道はU字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。カマドから中央にかけてが硬化している。貼床は1層である。掘り方底面は凹凸があり、北東隅に土坑状の落ち込みがあるが床面上には開口しない。柱穴 2本確認され、主柱穴とは考えられない。P 1は長軸30 cm、短軸21 cm、深さは38 cmの楕円形、P 2は長軸45 cm、短軸45 cm、深さは36 cmの円形である。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器環が出土している。

17区S I -113 (第38～41図、第28～30表、図版一三・一四・一八六・一八七)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地する。120.5-12.5グリッドに位置している。重複関係 なし。建て替えによる新旧二時期確認できた。それぞれa期b期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西6.20 m、南北6.55 mの方形である。面積は40.61 m²である。確認面からの深さは東壁19 cm、西壁29 cm、南壁27 cm、北壁25 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N -9° -Eである。覆土 10層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、黄褐色粘土でb期カマド上に構築される。24～26層がソデ。ソデ先端の芯材、支脚に裏を倒立して使

用する。b期火床は埋め戻される。煙道はU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴（P5）北東隅に位置する。長軸105cm、短軸74cm、深さ40cmで隅丸方形である。柱穴5本確認された。P1～4が主柱穴で、いずれも抜き取られている。P6は入口施設の可能性がある。P1は長軸55cm、短軸42cm、深さ70cmの円形、P2は長軸42cm、短軸40cm、深さ76cmの円形、P3は長軸52cm、短軸52cm、深さ87cmの円形、P4は長軸60cm、短軸48cm、深さ76cmの円形、P6は長軸40cm、短軸35cm、深さ33cmの円形である。床面ほぼ平坦で、P6からカマド前面のみ硬化している。貼床は1層で、b期床面・壁溝上に作られる。壁溝断面はU字状で、幅25cm、深さ9～14cm、全周する。遺物の出土状況 全体に分布するが、貯蔵穴内は少ない。出土遺物 土師器環・高環・鉢・甕、編物石が出土している。

b期

平面形状・規模 東西5.65m、南北5.95mの方形である。面積は33.61㎡である。確認面からの深さは東壁27cm、西壁40cm、南壁40cm、北壁35cmである。方向 中軸は、N-9°-Eである。覆土 なし。カマド 北壁中央に、ロームを掘り残したソデに黄褐色ロームを貼り付けて構築される。34～36層がソデ。火床は凹む。煙道はU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 a期と共有する可能性が高い。床面 a期の5cm下にある。貼床は2層である。掘り方底面は比較的平坦であり、南西・南東隅が深い。柱穴 a期と共有する。壁溝 断面はU字状で、幅20cm、深さ6～10cm、全周する。遺物の出土状況 15の甕が床下からも出土しており、b期に属する可能性がある。

17区S1-141（第42～45図、第31～33表、図版一五・一八七・一八八）

位置 調査区の中央やや北寄り、台地の平坦面上に立地する。122.0-12.5グリッドに位置している。

重複関係 SD-84に切られる。建て替え拡張による新旧が三時期（四小期）確認できた。それぞれa期b期①②c期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西5.92m、南北6.12mの方形である。面積は36.23㎡である。確認面からの深さは東壁9cm、西壁10cm、南壁12cm、北壁15cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 4層に分層可能で、埋め戻しの可能性がある。カマド 北壁中央に、黄褐色ロームで貼床上に構築される。13・14層がソデ。支脚と考えられる石が燃焼部に横転している。火床は凹む。煙道はU字状で、先端で外傾して緩く立ち上がる。貯蔵穴（P5）北東隅に位置する。2層に分層可能で、長軸125cm、短軸73cm、深さ44cmで隅丸長方形である。柱穴9本確認された。P2・16・17・18が主柱穴である。P2はb期と共有する。P6・7・22・23・25は入口施設の可能性があるがab期いずれに帰属するかは不明である。P2は長軸48cm、短軸残存32cm、深さ74cmの不整形円形、P16は長軸30cm、短軸28cm、深さ56cmの方形、P17は長軸38cm、短軸35cm、深さ75cmの方形、P18は長軸25cm、短軸23cm、深さ56cmの方形、P6は長軸30cm、短軸25cm、深さ10cmの円形、P7は長軸32cm、短軸25cm、深さ38cmの円形、P22は長軸30cm、短軸25cm、深さ28cmの円形、P23は長軸25cm、短軸22cm、深さ16cmの円形、P25は長軸35cm、短軸残存25cm、深さ29cmの円形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は4層である。壁溝 断面はU字状で、幅15～25cm、深さ6～9cm、カマドの下、南東部が途切れる。間仕切り溝 2本確認された。D1は長軸65cm、短軸18cm、深さは11cm、D2は長軸72cm、短軸22cm、深さは7cmである。遺物の

出土状況 多い。出土遺物 土師器環・高環・鉢・甕、編物石、琥珀製丸玉が出土している。

b期

平面形状・規模 東西5.22m、南北5.84mの方形である。面積は30.48㎡である。方向 中軸は、N-0°である。覆土 なし。カマド a期カマド南側で、焼土や粘土を含んだ落ち込みがa期床下から発見された。当該期のカマドの底面と考えられる。貯蔵穴(P11) 北東隅に位置する。長軸82cm、短軸63cm、深さ33cmで長方形である。c期と共有する可能性がある。床面 貼床がある。柱穴 6本確認された。主柱穴①はP1~4で、P2はa期と共有する。主柱穴②はP3・8~10で、P3は①と共有する。P1は長軸45cm、短軸残存42cm、深さ58cmの円形、P3は長軸35cm、短軸32cm、深さ63cmの円形、P4は長軸40cm、短軸35cm、深さ64cmの円形、P8は長軸25cm、短軸25cm、深さ67cmの方形、P9は長軸38cm、短軸残存25cm、深さ52cmの円形、P10は長軸35cm、短軸27cm、深さ51cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅20~25cm、深さ4~6cm、北壁西部、東壁中央、南壁西部に存在する。貼床の6層で埋め戻されている。遺物の出土状況 1・8の環、29の編物石が床下からも出土しており、bc期に属する可能性がある。

c期

平面形状・規模 東西4.80m、南北4.70mの方形である。面積は22.56㎡である。方向 中軸は、N-3°-Wである。覆土 なし。カマド なし。貯蔵穴 b期と共有する可能性が高い。床面 貼床がある。掘り方底面は比較的平坦であり、中央、四隅が深い。柱穴 9本確認された。P12~15が主柱穴である。P19・20・21・24・26はいずれの時期に帰属するかは不明である。P12は長軸29cm、短軸残存27cm、深さ50cmの円形、P13は長軸27cm、短軸23cm、深さ60cmの円形、P14は長軸27cm、短軸25cm、深さ61cmの円形、P15は長軸25cm、短軸残存20cm、深さ49cmの円形、P19は長軸30cm、短軸29cm、深さ51cmの方形、P20は長軸34cm、短軸32cm、深さ41cmの円形、P21は長軸30cm、短軸残存30cm、深さ42cmの円形、P24は長軸38cm、短軸30cm、深さ29cmの円形、P26は長軸43cm、短軸残存40cm、深さ20cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅20~25cm、深さ6cm、東壁中央、南壁の入口ピットを除いた中央に存在する。貼床の5層で埋め戻されている。遺物の出土状況 1・8の環、29の編物石が床下からも出土しており、bc期に属する可能性がある。

17区S1-142(第45・46図、第34・35表、図版一五・一六・一九一)

位置 調査区の中央北寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 P-159~161を切る。SK-162に切られる。平面形状・規模 東西4.28m、南北3.45mの長方形である。面積は14.76㎡である。確認面からの深さは東壁12cm、西壁17cm、南壁16cm、北壁15cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-5°-Wである。覆土 9層で、自然埋没である。カマド 北壁東寄りに、黄褐色土で貼床上に構築される。10・11層がソデ。煙道は角状で、先端で外傾して立ち上がる。遺物等はなく、廃棄時に壊されたと考えられる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦で、貼床は3層である。掘り方底面は比較的平坦である。柱穴 2本確認された。主柱穴と考えられる壁柱穴で、内側に傾ける。P1は長軸40cm、短軸40cm、深さは20cmの円形、P2は長軸37cm、短軸32cm、深さは28cmの円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。

出土遺物 須恵器環、編物石、鉄製手鎌が出土している。

17区 S I -143 (第45・47図、第36表、図版一六・一八八)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地する。122.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 S D -137に切られる。平面形状・規模 東西4.42 m、南北4.00 mの方形である。面積は17.68 m²である。確認面からの深さは東壁8 cm、西壁12 cm、南壁11 cm、北壁7 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N -15° - Eである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや東寄りに位置する。ロームを掘り残したソデに黄褐色ロームを貼り付けて構築される。煙道は山形で、先端で緩やかに立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層である。掘り方底面は四隅が深い。柱穴 なし。壁溝 なし。遺物の出土状況 北西部に集中している。出土遺物 須恵器環・甕、土師器環・甕、石が出土している。

17区 S I -144 (第47・48図、第37・38表、図版一六・一七・一八八)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地する。122.5.0-11.0グリッドに位置している。重複関係 S I -150、S K -252、S D -84・137に切られる。S I -153を切る。平面形状・規模 東西推定4.37 m、南北4.27 mの方形である。確認面からの深さは東壁20 cm、西壁20 cm、南壁24 cm、北壁32 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -15° - Wである。覆土 3層に分層可能で、埋め戻しの可能性がある。カマド 北壁中央に、暗灰褐色粘土で貼床上に構築されるが、S K -252による攪乱で左ソデが、S I -150による攪乱で煙道先端が失われている。火床はわずかに凹む。煙道は山形で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 (P 5) 北東隅に位置する。長軸50 cm、短軸42 cm、深さ28 cmで不整形である。覆土は3層に分層できる。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層である。掘り方底面は比較的平坦だが、北・西壁際が深い。柱穴 6本確認された。P 1～4は主柱穴だが、P 3・4は壁柱穴である。P 6・7は入口施設である。P 1は長軸52 cm、短軸48 cm、深さは48 cmの円形、P 2は長軸30 cm、短軸24 cm、深さは54 cmの円形、P 3は長軸30 cm、短軸23 cm、深さは44 cmの円形、P 4は長軸37 cm、短軸30 cm、深さは52 cmの円形、P 6は長軸43 cm、短軸36 cm、深さは47 cmの不整形円形、P 7は長軸28 cm、短軸20 cm、深さは27 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅10～20 cm、深さ5～6 cm、全周する。遺物の出土状況 カマド内や周辺から多く出土したが須恵器環や砥石は床下から出土した。出土遺物 土師器環、土師器環・甕、砥石等が出土している。

17区 S I -145 (第49図、第39表、図版一七・一八八)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 S I -150・151を切る。平面形状・規模 東西3.92 m、南北3.82 mの方形である。面積は14.97 m²である。確認面からの深さは東壁30 cm、西壁30 cm、南23 cm、北壁21 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -0° である。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁西寄りに、暗灰褐色粘土で構築される。ソデは右側のみ残る。8層がソデ。火床はわずかに凹む。川原石製支脚がカマド内に立った状態で出土した。煙道はやや細く、先端で緩く外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層だがほとんどなく、掘り方は南側とカマド部分が土坑状に掘り込まれている。遺物の出土状況 カマド内(甕)と南西部から出土した。出土遺物 土師器環・高環・甕、須恵器環が出土している。

17区 S I -150 (第50・51図、第40表、図版一七・一八・一八八・一九一)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 S I -151を切る。S I -145、S K -155に切られる。床面が上下二枚、カマドが二箇所が確認され、建て替えができた。それぞれa期b期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西5.11m、南北4.98mのゆがんだ方形である。面積は25.44㎡である。確認面からの深さは東壁33cm、南壁37cm、北壁31cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-16°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 東壁南寄りに、暗灰褐色粘土で貼床上に構築される。7層がソデ。火床はやや凹む。煙道はU字状で、先端で外傾して緩く立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 3本確認された。P1・2が主柱穴(壁柱穴)である。P6は入口施設の可能性がある。P1は長軸45cm、短軸残存32cm、深さ45cmの楕円形、P2は長軸26cm、短軸20cm、深さ36cmの円形、P6は長軸24cm、短軸22cm、深さ28cmの円形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は3層である。壁溝 なし。遺物の出土状況 切り合いのない東側や北側に多い。出土遺物 土師器環・鉢・甕、須恵器環、鉄鍬が出土している。

b期

平面形状・規模 確認面からの深さは東壁41cm、南壁37cm、北壁44cmである。方向 中軸は、N-16°-Eである。覆土 なし。カマド 北壁やや東寄りに、構築される。両脇(P3・4)と煙道両端の二組の柱穴があるが、上面を貼床が覆っている。ソデは残存せず、火床はやや凹む。煙道はU字状で、先端で外傾して緩く立ち上がる。貯蔵穴(P5) 北東隅に位置する。長軸90cm、短軸80cm、深さ25cmで円形である。覆土は貼床の土に似る。床面 ほぼ平坦で、貼床は3層である。掘り方底面はやや凹凸があり、周囲がわずかに深い。柱穴 6本確認された。主柱穴はP7・8で、それぞれが3回切り合っている。P3・4がカマドに伴うものである。P3は長軸32cm、短軸30cm、深さ25cmの円形、P4は長軸40cm、短軸30cm、深さ31cmの楕円形、P7は長軸50cm、短軸残存40cm、深さ58cmの円形、P8は長軸54cm、短軸42cm、深さ42cmの楕円形、P9は長軸45cm、短軸42cm、深さ10cmの円形、P10は長軸20cm、短軸20cm、深さ25cmの円形、P11は長軸38cm、短軸25cm、深さ6cmの円形、P12は長軸36cm、短軸35cm、深さ9cmの円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 東方カマド床下の須恵器環(1)、貯蔵穴の須恵器環、土師器環甕(2・4・9)・床下の製塩土器(12)は、b期に属する可能性がある。

17区 S I -151 (第52図、第41表、図版一七〜一九)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 S I -145・150に切られる。平面形状・規模 東西残存3.40m、南北3.45mの方形である。確認面からの深さは北壁24cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-2°-Eである。覆土 不明である。カマド 北壁東寄りに構築される。S I -150による攪乱で失われている。煙道はU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 S I -150による攪乱で上面のほとんどが失われている。貼床は3層で、掘り方底面は西壁際が深い。柱穴 なし。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器環の破片が出土している。

17区S I-152 (第52・53図、第42表、図版一九・一八八・一九一)

位置 調査区の中央西端、台地の平坦面上に立地する。122.5-10.5グリッドに位置している。重複関係 S D-84に切られる。平面形状・規模 東西残存3.85 m、南北3.35 mの方形である。確認面からの深さは東壁43 cm、西壁29 cm、南壁30 cm、北壁33 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Wである。覆土 11層に分層可能である。壁際が少し自然埋没した後に埋め戻しを行っている。カマド 北壁東寄りに、明黄褐色砂質土で貼床上に構築される。16～18層がソデ。煙道は山形で、外傾して立ち上がり、先端で傾斜が緩くなる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面は四隅が深い。柱穴 なし。壁溝 断面はU字状で、幅11～30 cm、深さ5～7 cm、南壁のみ途切れる。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 カマド前面で多く出土している。出土遺物 土師器環、須恵器環・甕、砥石、鉄製刀子が出土している。

17区S I-153 (第54図、第43表、図版一九・二〇・一八八)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 S I-144、S K-157、S D-137に切られる。平面形状・規模 東西2.98 m、南北2.26 mの長方形である。面積は6.73 m²である。確認面からの深さは南壁33 cm、北壁34 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 5層に分層可能で、埋め戻されている。カマド 北壁に暗黄褐色粘土で構築される。12層がソデ。煙道は平面形が山形で、外傾して立ち上がり、先端で傾斜が緩くなる。貯蔵穴 なし。床面 東側がやや高い。貼床は1層である。掘り方底面は中央に向かって深くなるが、南東・北東・北西隅が特に深い。柱穴 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器環・手捏ね土器、磨石が出土している。

17区S I-158 (第54図、第44表、図版二〇)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地し、121.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 P-168を切る。平面形状・規模 東西残存3.45 m、南北2.70 mの長方形である。確認面からの深さは東壁10 cm、西壁10 cm、南壁13 cm、北壁9 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁東寄り、貼床上に構築される。ソデは残っており、壊されている可能性がある。前面からまともな礎の上から土師器甕の底部が出土している。祭祀の可能性がある。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 (P 1) 北西隅に位置する。長軸70 cm、短軸56 cm、深さ23 cmで楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層である。掘り方底面は凹凸があるが、比較的平坦である。柱穴 2本確認された。床下で検出されたが、P 2は入口施設の可能性がある。P 2は長軸23 cm、短軸23 cm、深さは22 cmの方形、P 3は長軸17 cm、短軸16 cm、深さは28 cmの円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器甕の破片が出土している。

17区S I-159 (第55図、第45表、図版二〇・二一・一八九)

位置 調査区の中央やや西寄り、台地の平坦面上に立地し、122.0-12.0グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.02 m、南北残存3.08 mで方形である。確認面からの深さは東壁9 cm、西壁13 cm、南壁9 cm、北壁13 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向

中軸は、N-15°-Eである。覆土 3層で、自然埋没である。カマド 北壁や東寄りに構築される。ソデは残っておらず、壊されている可能性がある。前面からまとまった土師器甕が出土している。祭祀の可能性はある。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で浅い。柱穴 1本確認された。P1は長軸30cm、短軸20cm、深さは14cmの円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器甕が出土している。

17区S I -160 (第56図、第46表、図版二一・一八九)

位置 調査区の中央やや西寄り、台地の平坦面上に立地し、121.0-11.0グリッドに位置している。
 重複関係 S D-68・69、S K-119～122・251に切られる。S B-208を切る。P-177・182とは不明。平面形状・規模 東西4.00m、南北4.10mの方形である。面積は16.40㎡である。確認面からの深さは東壁31cm、西壁37cm、南壁31cm、北壁35cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-2°-Wである。覆土 5層に分層可能で、2・3層は埋め戻されている。カマド 北壁中央に、黄褐色ロームで構築される。5～7層がソデ。廃棄時に壊されている可能性が高い。火床はわずかに凹み、中央から礫が出土している。祭祀の可能性はある。煙道はU字状だが、先端がS D-68・69による攪乱で失われている。貯蔵穴 (P1) 北東隅に位置する。2層に分層可能である。長軸56cm、短軸38cm、深さ17cmで長方形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で浅い。柱穴 1本確認された。入口施設の可能性がある。P2は長軸30cm、短軸26cm、深さは23cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅15～30cm、深さ8cm、カマド部分と北東壁が途切れている。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器環、須恵器環、編物石が出土している。

17区S I -161 (第57・58図、第47・48表、図版二一)

位置 調査区の中央北寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-11.5グリッドに位置している。北側は37区まで延びる。重複関係 なし。平面形状・規模 東西4.20m、南北残存3.60mで長方形である。面積は15.12㎡である。確認面からの深さは東壁27cm、西壁30cm、南壁10cm、北壁17cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-1°-Eである。覆土 3層で、自然埋没である。カマド 北壁や東寄りに構築される。ソデは残っておらず、壊されている可能性がある。火床面は凹む。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して緩く立ち上がる。煙道と北壁の境付近で地上二箇所に川原石が立ててあった。ソデの補強材と考えられる。カマド内からは他にも支脚と考えられる川原石が出土している。貯蔵穴 (P1) 北東隅に位置する。2層に分層可能である。長軸56cm、短軸42cm、深さ32cmで楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、薄い。柱穴 1本確認された。P2は長軸23cm、短軸23cm、深さは20cmの円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 カマド内、周辺から出土しているが少ない。出土遺物 土師器甕、須恵器環・甕が出土している。

17区S I -187 (第57・58図、第49・50表、図版二一・二二・一九一)

位置 調査区の中央北寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-11.0グリッドに位置している。北側は37区まで延びる。重複関係 なし。平面形状・規模 東西4.10m、南北4.35mの不整な方形であ

る。面積は17.83㎡である。確認面からの深さは東壁55cm、西壁47cm、南壁36cm、北壁36cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-30°-Eである。覆土 12層に分層可能で、下部はロームブロックが多く、非常にしまっており、埋め戻しの可能性がある。カマド 北壁に構築される。ソデは残っていない。火床面は凹む。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。

床面 ほぼ平坦である。貼床は4層である。掘り方底面は凹凸があり、四隅が特に深い。北東壁外に棚状施設がある。柱穴 3本確認された。P1・2が主柱穴、P3は入口施設の可能性がある。P1は長軸33cm、短軸32cm、深さは40cmの円形、P2は長軸40cm、短軸35cm、深さは48cmの円形、P3は長軸40cm、短軸32cm、深さは23cmの円形である。遺物の出土状況 全体に分布しており、貼床中からも出土している。出土遺物 須恵器環・甕、土師器環・甕、鉄製刀子が出土している。

17区S1-195 (第59・60図、第51・52表、図版二二・二三・一九一)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、120.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 S D-106・109に切られる。S I-196を切る。平面形状・規模 東西4.33m、南北3.44mの長方形である。面積は14.89㎡である。確認面からの深さは西壁40cm、南壁34cm、北壁37cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Wである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁の貼床上に灰色粘土で構築される。20・21層がソデ。火床はわずかに凹み、中央から磨石が出土している。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。先端に粘土が貼られる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦で、貼床は1層である。掘り方底面はカマドを除いた周辺部分が深い。柱穴 1本確認された。入口施設の可能性がある。P1は長軸30cm、短軸20cm、深さは25cmの楕円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 全体に分布しており、貼床中からも出土している。出土遺物 土師器環・鉢・甕、編物石、砥石、鉄製刀子が出土している。

17区S1-196 (第61図、第53表、図版二二・二三)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、120.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 S I-195、S D-106・109・193・198、P-206に切られる。平面形状・規模 東西5.10m、南北4.90mの方形である。確認面からの深さは東壁25cm、西壁43cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Wである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。カマド S D-106・109・193に壊されているため、存否が不明である。貯蔵穴 (P5) 北東隅に位置し、覆土は1層である。長軸66cm、短軸38cm、深さ30cmで楕円形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は2層である。掘り方底面はやや凹凸がある。柱穴 11本確認された。P1～P4が主柱穴である。P1は長軸30cm、短軸30cm、深さは56cmの隅丸方形、P2は長軸32cm、短軸30cm、深さは55cmの円形、P3は長軸28cm、短軸28cm、深さは38cmの円形、P4は長軸30cm、短軸28cm、深さは40cmの隅丸方形、P6は長軸30cm、短軸28cm、深さは40cmの円形、P7は長軸32cm、短軸30cm、深さは54cmの隅丸方形、P8は長軸35cm、短軸30cm、深さは65cmの円形、P9は長軸30cm、短軸27cm、深さは54cmの隅丸方形、P10は長軸30cm、短軸28cm、深さは42cmの円形、P11は長軸30cm、短軸24cm、深さは70cmの隅丸方形、P12は長軸30cm、短軸28cm、深さは40cmの円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 南東部に集中する。出土遺物 土師器碗・壺・甕、編物石が出土している。

17区SⅠ-197 (第62図、第54表、図版二・二四・一八八)

位置 調査区の中央西寄り、台地の平坦面上に立地し、120.0-11.0グリッドに位置している。重複関係 S D-198に切られる。風倒木痕を切る。平面形状・規模 東西2.63 m、南北2.72 mの方形である。面積は7.15 m²である。確認面からの深さは東壁18 cm、西壁22 cm、南壁18 cm、北壁30 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁東寄りの貼床上に砂質土とロームで構築される。9～10層がソデ。火床はわずかに凹む。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。

床面 ほぼ平坦で、貼床は1層である。掘り方底面は浅いが、北西部が少し深い。遺物の出土状況 少なく、出土したものは流れ込みと考えられる。出土遺物 土師器裏、須恵器環が出土している。

17区SⅠ-201 (第63・64図、第55表、図版二四・一八九)

位置 調査区の中央南西寄り、台地の平坦面上に立地し、118.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 P-330に切られる。平面形状・規模 東西推定4.20 m、南北4.35 mの方形である。面積は18.27 m²である。確認面からの深さは東壁23 cm、西壁37 cm、南壁40 cm、北壁23 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-9°-Wである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや東寄りの貼床上に粘土で構築される。12～14層がソデ。火床はわずかに凹む。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。天井部の粘土が崩落せずに残っている。貯蔵穴 (P6) 北東隅に位置する。長軸96 cm、短軸58 cm、深さ18 cmで不整形長方形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は4層である。掘り方底面は四隅と東・西部中央が深い。柱穴 5本確認された。P1～P4が主柱穴である。P1は長軸40 cm、短軸40 cm、深さは56 cmの楕円形、P2は長軸34 cm、短軸32 cm、深さは48 cmの円形、P3は長軸42 cm、短軸42 cm、深さは50 cmの円形、P4は長軸40 cm、短軸40 cm、深さは56 cmの円形、P5は長軸26 cm、短軸24 cm、深さは23 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅17～20 cm、深さ10 cm、北壁から東壁北部まで確認できた。遺物の出土状況 北側壁際、P3南の壁際から多く出土している。出土遺物 須恵器環・蓋、土師器環・裏・壺が出土している。

17区SⅠ-209 (第64図、第56・57表、図版二四)

位置 調査区中央やや南西寄り、台地の平坦面上に立地し、119.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 P-334を切る。S K-214・S D-106・109・193に切られる。S K-207とは不明。平面形状・規模 東西5.50 m、南北残存3.60 mで長方形と考えられる。確認面からの深さは東壁8 cm、西壁12 cm、南壁8 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド S D-106・109・193に壊されているため、存否が不明である。貯蔵穴 (P5) 北東隅に位置する。長軸96 cm、短軸72 cm、深さ残存31 cmで隅丸方形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は8層である。掘り方底面は四隅が深い。柱穴 10本確認された。P1～P4が主柱穴である。P6・7・10は入口施設である可能性がある。P8・9・11は床下で確認された。P1は長軸42 cm、短軸38 cm、深さは64 cmの不整形円形、P2は長軸48 cm、短軸42 cm、深さは52 cmの不整形円形、P3は長軸25 cm、短軸24 cm、深さは残存18 cmの不整形円形、P4は長軸40 cm、短軸38 cm、深さは64 cmの不整形円形、P6は長軸40 cm、短軸34 cm、深さは残存18 cmの楕円形、P7は長軸20 cm、短軸20 cm、深さは残存3 cmの円形、P8は長軸26 cm、短軸20 cm、深さは20 cmの円形、P9は長軸26 cm、短軸26 cm、深さは

17 cmの円形、P 10は長軸42 cm、短軸34 cm、深さは残存7 cmの楕円形、P 11は長軸32 cm、短軸29 cm、深さは43 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅20～25 cm、深さ8 cm、残存部分では全周する。

遺物の出土状況 掘削によって失われている部分が多いため少ない。出土遺物 須恵器環、編物石が出土した。

17区S I -210 (第65図、第58表、図版二四・二五・一八九)

位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地する。119.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 S I -219、S K -245、S D -70・218に切られる。平面形状・規模 東西残存6.08 m、南北3.22 mの長方形である。確認面からの深さは西壁3 cm、南壁7 cm、北壁7 cmである。壁はほとんど残っていない。

方向 中軸は、N・0°である。覆土 3層に分層可能である。カマド 北壁に構築される。ソデは残っていない。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦で、貼床は4層である。掘り方底面は凹凸があり、四隅が深い。柱穴 2本確認された。P 2は入口施設の可能性がある。いずれも床下で確認した。P 1は長軸36 cm、短軸32 cm、深さは27 cmの不整形円形、P 2は長軸42 cm、短軸40 cm、深さは24 cmの不整形円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 中央付近に多い。表はカマドから離れて出土している。出土遺物 土師器環・鬘、須恵器環・鉢が出土している。

17区S I -211 (第66図、第59・60表、図版二五・二六・一九一)

位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地し、120.0-12.0グリッドに位置している。重複関係 なし。

平面形状・規模 東西3.46 m、南北3.70 mの方形である。面積は12.80 m²である。確認面からの深さは東壁21 cm、西壁30 cm、南壁27 cm、北壁15 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・4°-Wである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁に構築される。貼床上に砂質土で構築される。8層がソデ。ソデの残りは小さく、壊された可能性がある。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層である。掘り方は北東・北西隅、南側壁際が深い。南壁際中央に入口施設の可能性がある小穴が存在するが、貼床の埋土下で確認されたものである。カマド煙道部分は一段浅くなる。柱穴 なし。遺物の出土状況 カマド周辺に多いが、南側壁際からも出土している。出土遺物 須恵器環、土師器鬘、編物石、鉄鉾が出土している。

17区S I -212 (第67図、第61・62表、図版二六・二七・一九九)

位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地し、119.5-12.5グリッドに位置している。重複関係

P -258を切るか。平面形状・規模 東西2.90 m、南北2.52 mの長方形である。面積は7.30 m²である。確認面からの深さは東壁31 cm、西壁31 cm、南壁28 cm、北壁35 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・9°-Wである。覆土 4層に分層可能である。2層に焼土・炭化物を含んでおり、上屋を焼いた可能性がある。カマド 北壁の貼床上に構築される。ソデは残っておらず、壊されている可能性がある。火床面は凹凸。煙道は平面形が山形で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 やや凹凸がある。貼床は3層である。掘り方は南東・南西隅、北側壁際が深い。南壁際中央に入口施設の可能性がある小穴が存在するが、貼床の埋土下で確認されたものである。柱穴

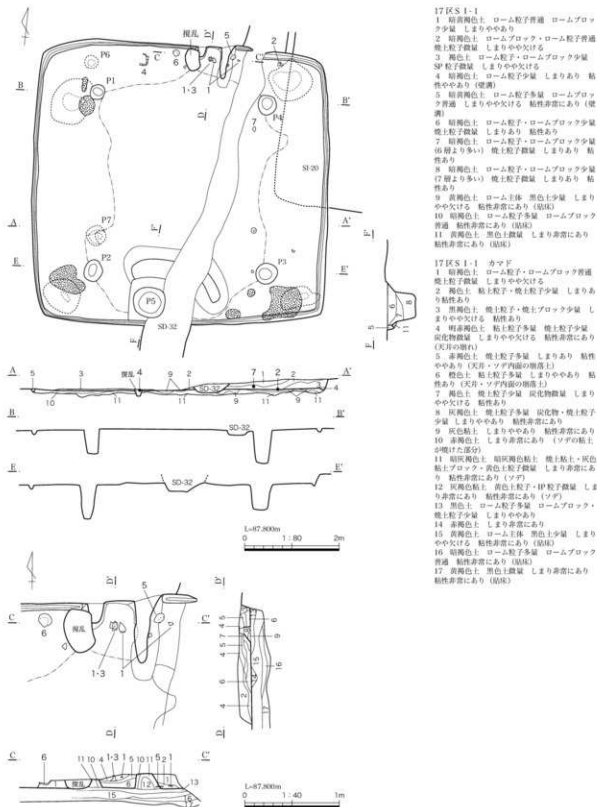
なし。遺物の出土状況 全体に分布するが、カマド内は少ない。出土遺物 土師器環・甕、須恵器環・甕、磨石、砥石が出土している。

17区SⅠ-213 (第68図、第63・64表、図版二七・一八九)

位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地し、120.0-12.5グリッドに位置している。重複関係 なし。
平面形状・規模 東西3.77m、南北4.05mの方形である。面積は15.26㎡である。確認面からの深さは東壁15cm、西壁20cm、南壁27cm、北壁28cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、 $N-2^{\circ}-W$ である。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁の一部貼床上に構築される。ソデは残っておらず、壊されている可能性がある。火床面は凹む。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦で、貼床は1層である。掘り方は中央は非常に浅いが、四隅やカマド部分は深い。柱穴 1本確認された。入口施設の可能性がある。P1は長軸22cm、短軸20cm、深さは40cmの円形である。遺物の出土状況 中央に多い。出土遺物 土師器甕、須恵器環・鉢、編物石が出土している。

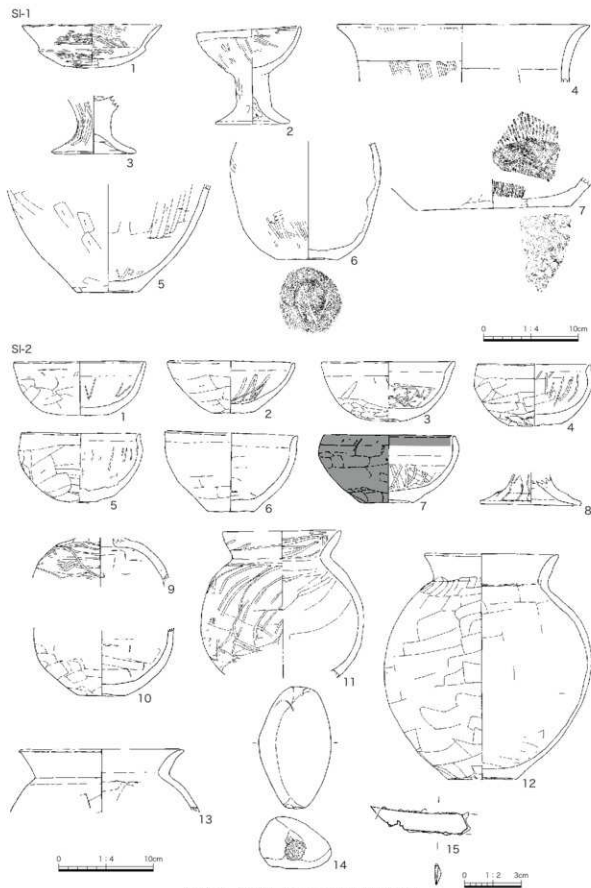
17区SⅠ-219 (第69図、第65表、図版二四・二五・二七・一八九)

位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地し、119.5-12.0グリッドに位置している。重複関係 SⅠ-210を切る。SD-70に切られる。平面形状・規模 東西4.24m、南北3.34mの長方形である。面積は14.16㎡である。確認面からの深さは東壁20cm、西壁15cm、南壁19cm、北壁12cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、 $N-0^{\circ}$ である。覆土 1層で、自然埋没である。カマド・炉 SD-70に壊されているため、存否が不明である。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦で、貼床は2層である。掘り方底面はやや凹凸があり、周辺が深い。柱穴 なし。壁溝 なし。遺物の出土状況 中央はSD-70に壊されているため、不明であるが、西側に集中する。出土遺物 土師器環・甕、須恵器環が出土している。



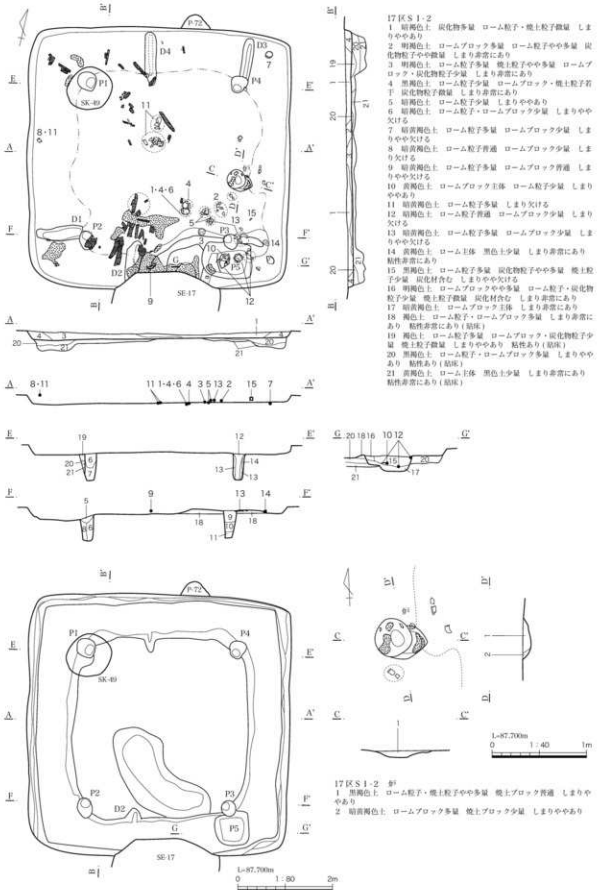
第13図 17区S1-1実測図

第3章 発見された遺構と遺物



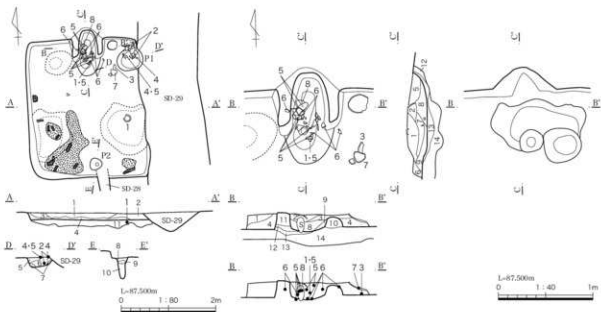
第14図 17区SI-1・2出土遺物実測図

第2節 17区の遺構と遺物



第15図 17区S1-2実測図

第3章 発見された遺構と遺物



17区S1-3

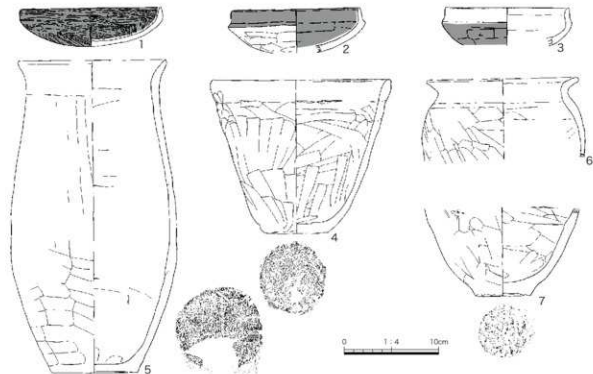
- 1 明褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物粒子若干 明灰褐色粘土含み しまりあり
- 2 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物粒子・明灰褐色土・焼土粒子若干 しまりあり
- 3 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物粒子若干 しまりあり
- 4 褐色土・ローム粒子多量 炭化物粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり
- 5 暗褐色土・ローム粒子・粘土粒子・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 6 褐色土・ローム粒子少量 粘土・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中々あり
- 7 黄褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性中々あり
- 8 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 9 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり

- 10 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまり欠ける 粘性あり
- 11 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり (原状)

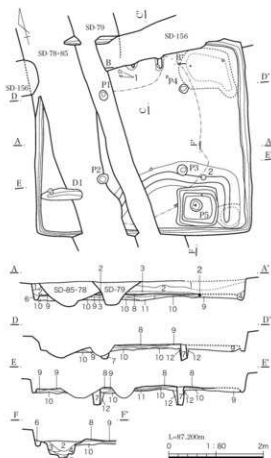
17区S1-3 カマド

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物・粘土・火山灰微量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗黄褐色土・粘土・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中々あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物・粘土・火山灰微量 しまりあり 粘性あり
- 4 暗黄褐色土・粘土・焼土粒子少量 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 5 暗赤褐色土・焼土粒子多量 粘土少量 しまりあり 粘性あり (天目明灰土)
- 6 暗褐色土・ローム粒子少量 炭化物・粘土・火山灰

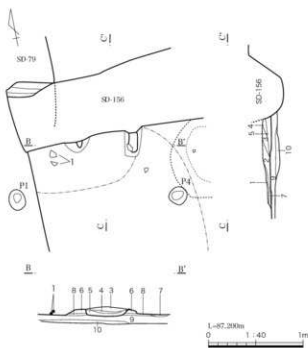
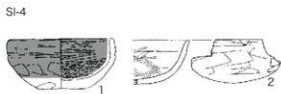
- 微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 7 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物・粘土・火山灰微量 しまりあり 粘性あり
- 8 暗赤褐色土・焼土粒子多量 粘土少量 しまりあり 粘性非常にあり (天目明灰土)
- 9 暗灰褐色土・粘土・焼土粒子少量 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 10 暗褐色土・ローム粒子・粘土・ロームブロック・炭化物・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中々あり (ソサ)
- 11 暗黄褐色土・粘土・粘土・焼土粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中々あり (ソサ)
- 12 暗褐色土・粘土多量 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり (ソサ)
- 13 黄褐色土・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (原状)
- 14 黄褐色土・ローム土団 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (原状)



第16図 17区S1-3実測図・出土遺物実測図(1)



- 17区 S I-4
- 1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 灰褐色粘土ブロック若干 しまりあり
 - 2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 灰褐色粘土ブロック若干 しまりあり
 - 3 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
 - 4 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
 - 5 明茶褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
 - 6 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり(壁溝)
 - 7 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
 - 8 明茶褐色土 ローム主体 しまり非常にあり(筋床)
 - 9 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり(筋床)
 - 10 黄褐色土 ローム主体 しまり非常にあり(筋床)
 - 11 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり(筋床)
 - 12 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり

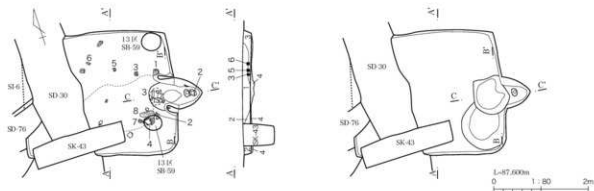


17区 S I-4 カマド

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 灰褐色粘土ブロック若干 しまりあり
- 2 暗茶褐色土 炭化物物 炭化物粒子多量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり
- 3 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり
- 4 明褐色土 焼土粒子主体 灰褐色粘土少量 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり(天井崩落土)
- 5 明茶褐色土 ローム粒子微量 炭化物・焼土粒子微量 焼土ブロック若干(天井内面などの成面)
- 6 暗茶褐色土 灰褐色土主体 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり(ソサ)
- 7 明茶褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 砂質土含む しまり非常にあり(礎石面)
- 8 茶褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 9 暗茶褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土含む しまり非常にあり
- 10 黄褐色土 ローム主体 しまり非常にあり

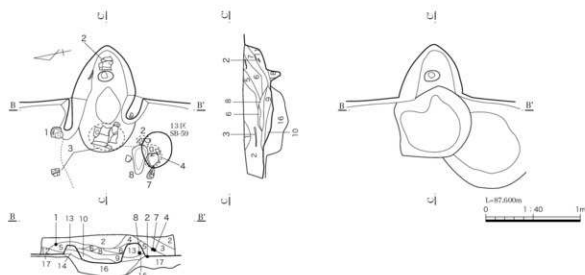
第17図 17区 S I-3出土遺物実測図(2)・S I-4実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



17区S I-5

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 炭化物粒子若干
- 2 明褐色土 ローム粒子少量 灰褐色粘土粒子・焼土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 3 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり (原状)



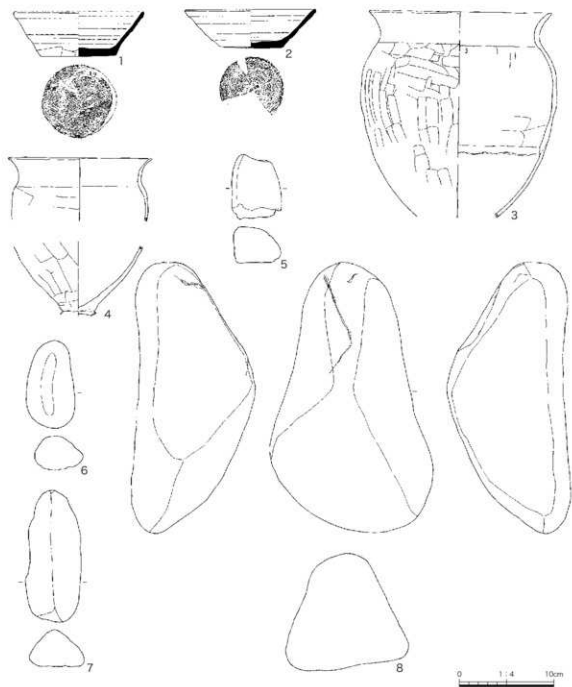
17区S I-5 カマド

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 炭化物粒子微量 焼土粒子若干 しまりややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 炭化物粒子若干
- 3 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 暗褐色粘土多量 焼土粒子少量 ローム粒子・焼土ブロック微量 しまりあり
- 5 褐色土 暗褐色粘土多量 焼土粒子少量 焼土ブロック若干 ローム粒子・炭化物粒子微量 粘性非常にあり しまりややあり
- 6 暗褐色土 焼土粒子・焼土ブロック多量 暗褐色

- 7 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・暗褐色粘土・焼土ブロック・炭化物粒子微量 しまりあり
- 8 暗褐色土 灰・焼土粒子少量 炭化物粒子微量 焼土ブロック若干 しまりあり
- 9 暗褐色土 焼土粒子少量 炭化物粒子微量 焼土ブロック若干 しまりあり
- 10 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子微量 しまりややあり
- 11 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子・炭化物粒子微量 しまりあり
- 12 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

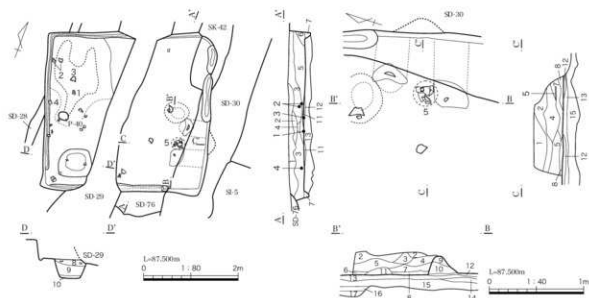
- 13 暗褐色土 暗褐色粘土主体 焼土粒子微量 しまりあり (原状)
- 14 黒褐色土 黒褐色粘土主体 ローム粒子微量 しまりややあり
- 15 明褐色土 黒褐色粘土多量 ローム粒子・粘土粒子微量 しまりあり
- 16 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりややあり
- 17 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり (原状)
- 18 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり

第18図 17区S I-5実測図



第19図 17区S1 - 5出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

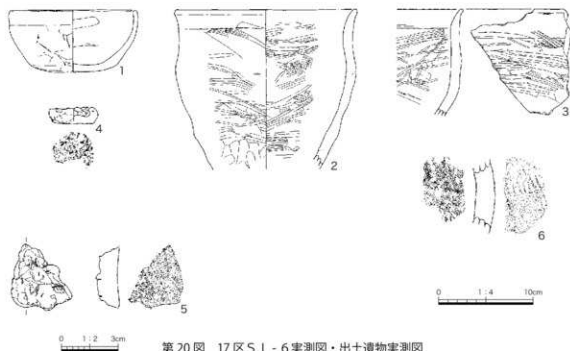


17区S1-B

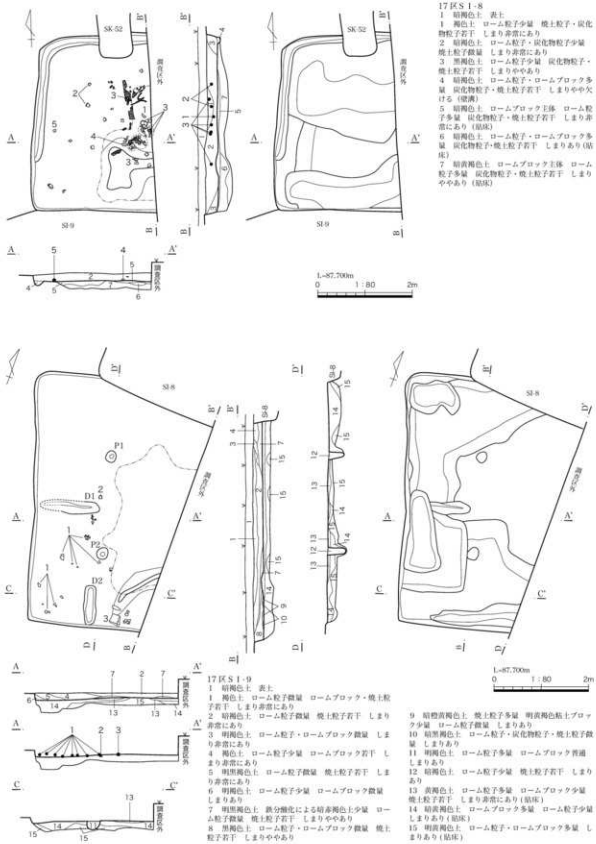
- 1 暗褐色土：ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 2 褐色土：ローム粒子・灰褐色粘土粒子少量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土：ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中やあり
- 4 灰褐色土：灰褐色粘土粒子主体 ローム粒子・粘土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 5 明褐色土：ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり中やあり
- 6 明褐色土：ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり中やあり
- 7 暗褐色土：ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり(硬塊)
- 8 暗褐色土：黒褐色土ブロック・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 9 黄褐色土：ローム主体 しまり欠ける 粘性あり
- 10 明黄褐色土：砂質土体 黒褐色土微量 しまり欠ける 粘性中やあり
- 11 明黄褐色土：砂質土ブロック しまり非常にあり 粘性中やあり
- 12 暗褐色土：ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 13 黄褐色土：ローム主体 しまりあり 粘性中やあり

17区S1-B カマド

- 1 暗褐色土：ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 2 褐色土：ローム粒子・灰褐色粘土粒子少量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 3 灰褐色土：粘土ブロック主体 ローム粒子少量 しまりあり(ソデの覆い)
- 4 暗褐色土：ローム粒子・ロームブロック少量 黄褐色土・粘土粒子・炭化物・焼土粒子微量 しまり中やあり 粘性あり
- 5 暗褐色土：ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中やあり
- 6 明褐色土：ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり中やあり
- 7 明赤褐色土：焼土粒子多量 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 8 褐色土：粘土粒子・炭化物・焼土粒子少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
- 9 明黄褐色土：粘土主体 粘土粒子微量 しまりあり 粘性非常にあり(ソデ)
- 10 灰褐色土：粘土多量 ローム粒子・粘土粒子少量 しまりあり 粘性あり(ソデ)
- 11 灰褐色土：粘土多量 ローム粒子・粘土粒子少量 焼土含む しまりあり 粘性あり
- 12 明黄褐色土：砂質土ブロック しまり非常にあり 粘性中やあり
- 13 暗褐色土：ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 14 黄褐色土：ローム主体 しまりあり 粘性中やあり
- 15 暗褐色土：ロームブロック・ローム粒子多量 しまりあり 粘性あり
- 16 褐色土：ローム粒子・粘土粒子・炭化物・焼土少量 しまりに中や欠ける 粘性あり
- 17 褐色土：ローム粒子多量 焼土微量 しまり中やあり 粘性あり

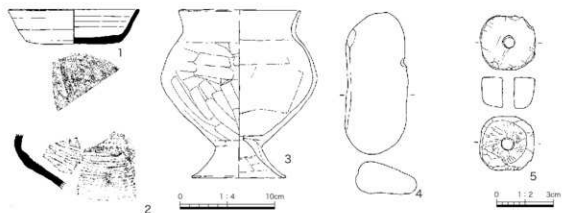


第20図 17区S1-B実測図・出土遺物実測図

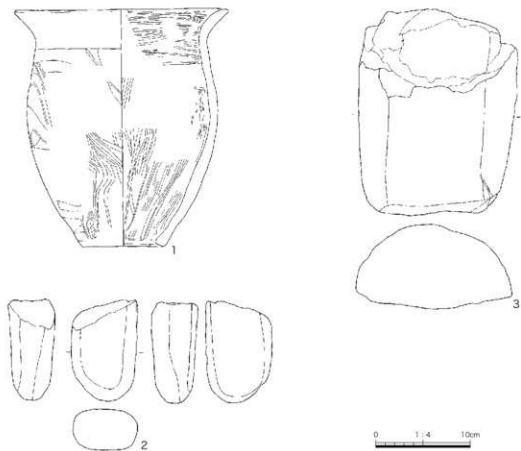


第21図 17区 S1-8・9実測図

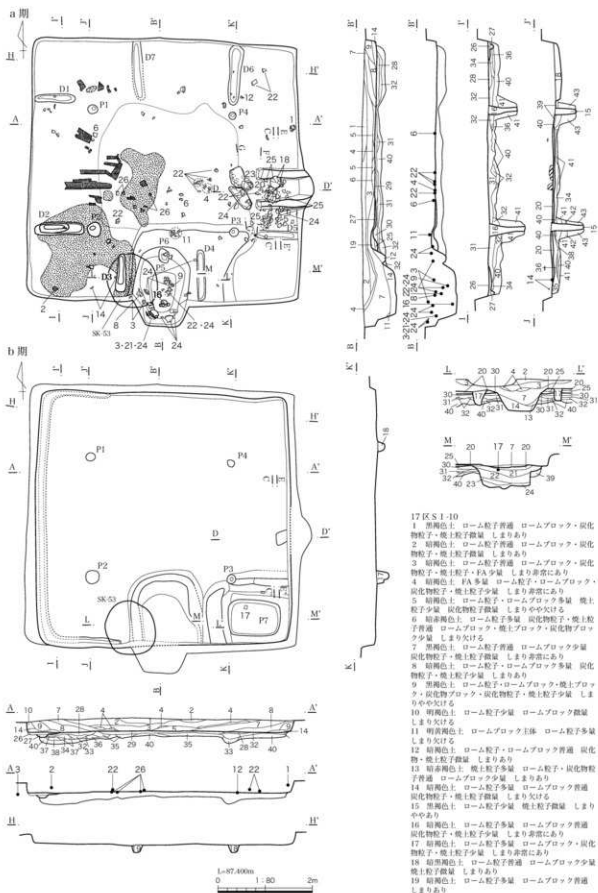
SI-8



SI-9



第22図 17区SI-8・9出土遺物実測図

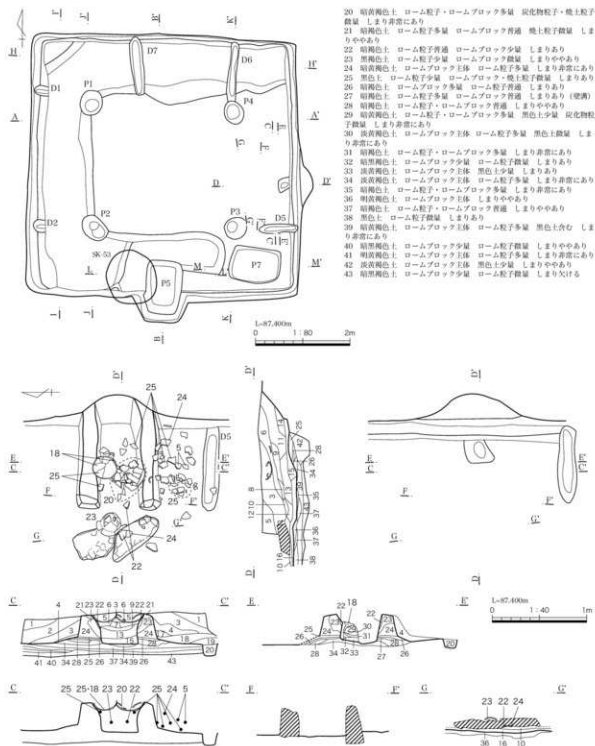


17区S1-10

- 1 黒褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子微量 しまりあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子微量 しまりあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子・FA少量 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 FA多量 ローム粒子・ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子少量 炭化物粒子微量 しまりやや欠ける
- 6 暗赤褐色土 ローム粒子多量 炭化物粒子・焼土粒子普通 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりやや欠ける
- 7 黒褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 炭化物粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 炭化物粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 9 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・炭化物ブロック・炭化物粒子・焼土粒子少量 しまりやや欠ける
- 10 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける
- 11 明褐色土 ロームブロック主層 ローム粒子多量 しまり欠ける
- 12 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり
- 13 暗赤褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子・炭化物粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり
- 14 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 炭化物粒子・焼土粒子微量 しまり欠ける
- 15 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりややあり
- 16 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 炭化物粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 17 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 18 暗赤褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり
- 19 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 しまりあり

第23図 17区S1-10実測図(1)

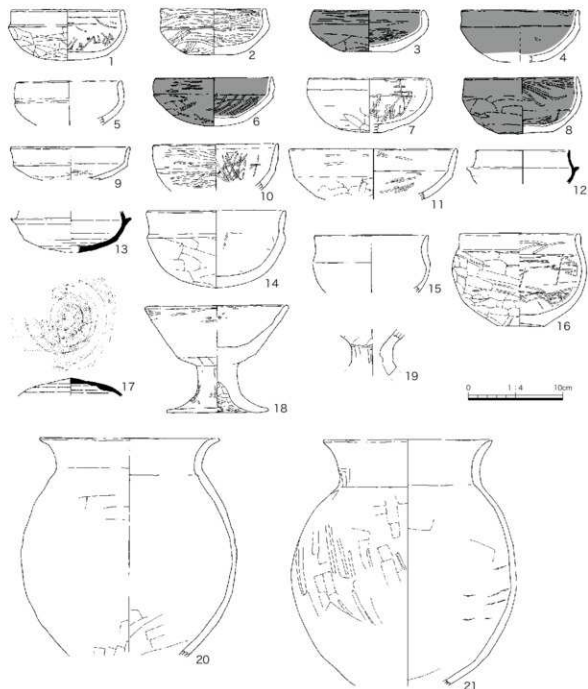
第3章 発見された遺構と遺物



17区 S1-10 カマド

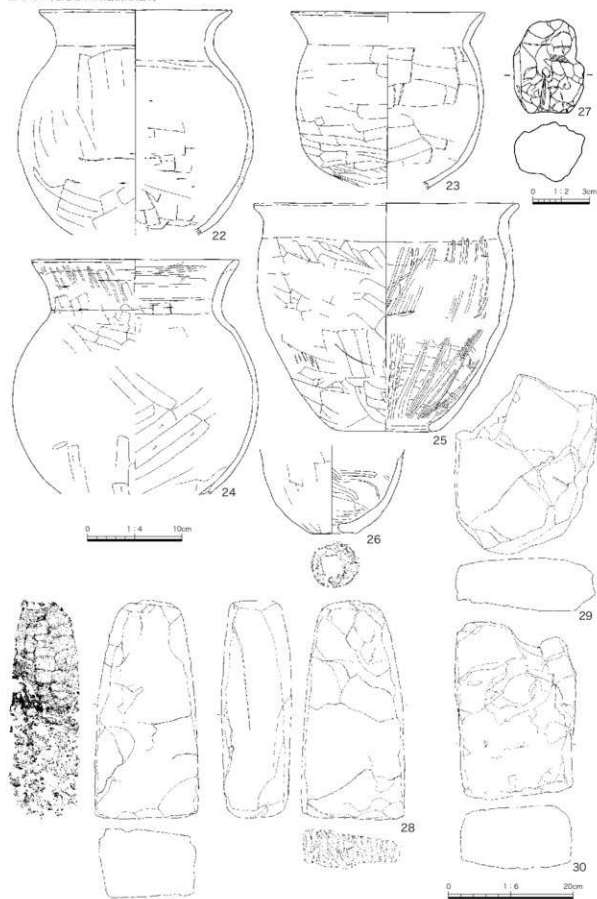
- 1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 炭化物粒子・焼土粒子微量 (しまり非常にあり)
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 炭化物粒子・焼土粒子少量 (しまりあり)
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土ブロック・炭化物ブロック・炭化物粒子・焼土粒子少量 (しまりややあり)
- 4 暗褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子・ロームブロック・焼土ブロック・炭化物粒子少量 (しまりあり (ツブの取出し))
- 5 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子・FA少量 (しまり非常にあり)
- 6 暗褐色土 灰色粘土粒子・焼土粒子多量 ロームブロック少量 ローム粒子・炭化物粒子微量 (しまり非常にあり (天井部露土))
- 7 暗褐色土 灰色粘土粒子・焼土粒子多量 ロームブロック少量 ローム粒子・炭化物粒子微量 (しまり非常にあり)
- 8 黒色土 炭化物粒子・炭化物ブロック主体 ロームブロック・焼土粒子少量 ローム粒子微量 (しまりややあり (天井内凹部露土))
- 9 暗褐色土 焼土粒子多量 灰色粘土粒子普通 ロームブロック・炭化物少量 ローム粒子微量 (しまりややあり)
- 10 暗褐色土 灰色粘土粒子・炭化物粒子・焼土粒子普通 ロームブロック少量 ローム粒子微量 (しまり非常にあり)
- 11 暗褐色土 焼土粒子多量 灰色粘土粒子・炭化物粒子普通 ロームブロック少量 ローム粒子微量 (しまり非常にあり (天井内凹部露土))
- 12 暗褐色土 灰色粘土粒子・焼土粒子普通 炭化物粒子少量 ローム粒子・ロームブロック微量 (しまりあり)
- 13 暗褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子・ロームブロック少量 炭化物粒子微量 (しまりあり (天井部露土))
- 14 暗褐色土 焼土粒子・炭化物粒子多量 灰色粘土粒子・ロームブロック少量 ローム粒子微量 (しまりあり)

第24図 17区 S1-10実測図(2)

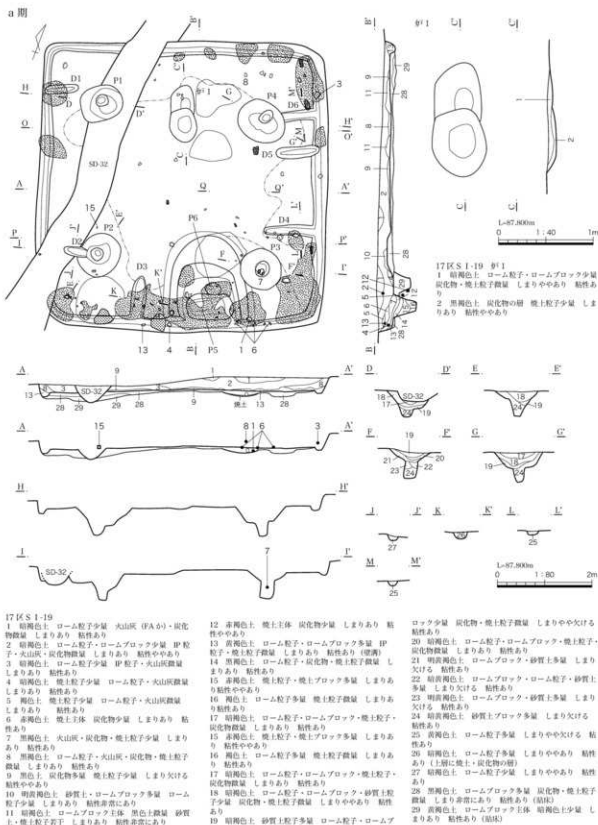


- 15 黒褐色土・炭化物粒子・焼土粒子少量・ローム粒子・ロームブロック微層 しまりあり(成人用)
- 16 暗灰褐色土・灰色粘土粒子・焼土粒子普通 炭化物粒子少量・ローム粒子・ロームブロック微層 しまりあり
- 17 赤褐色土・焼土・焼土ブロック主体 灰色粘土粒子少量 しまりあり
- 18 暗灰色土・焼土粒子多量・ローム粒子・ロームブロック・焼土ブロック・炭化物粒子少量 しまり非常にあり
- 19 暗褐色土・ローム粒子多量・ロームブロック・炭化物粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 20 暗褐色土・焼土粒子多量・ローム粒子・ロームブロック少量 炭化物粒子微層 しまりあり
- 21 暗灰褐色土・灰色粘土粒子普通 焼土粒子少量 しまり中・あり
- 22 褐色土・焼土粒子主体 しまりあり
- 23 暗赤褐色土・焼土粒子主体 灰色粘土粒子少量 白色粒子微層 しまり中・あり
- 24 暗灰褐色土・灰色粘土粒子主体 白色粒子少量 焼土粒子微層 しまり非常にあり
- 25 暗灰色土・灰色粘土粒子・焼土粒子普通 ローム粒子微層 しまりあり
- 26 黒褐色土・ローム粒・ロームブロック・焼土粒子微層 しまりあり
- 27 暗褐色土・ロームブロック多量・ローム粒子普通 焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 28 暗灰色土・灰色粘土粒子多量・ローム粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 29 暗赤褐色土 漆器下 焼物 しまり非常にあり
- 30 暗赤褐色土・焼土粒子主体 しまり非常にあり
- 31 暗褐色土・焼土粒子普通・ローム粒子・ロームブロック少量 炭化物粒子微層 しまりあり
- 32 暗灰褐色土 灰色粘土主体 焼土粒子少量・ローム粒子・炭化物粒子微層 しまりあり
- 33 暗赤褐色土 灰色粘土主体・ローム粒子・炭化物粒子・焼土粒子微層 しまりあり
- 34 暗褐色土・ローム粒子普通・ロームブロック少量 焼土粒子微層 しまりあり
- 35 暗赤褐色土・焼土粒子普通・ローム粒子・ロームブロック少量 炭化物粒子微層 しまりあり
- 37 暗褐色土・ロームブロック普通・ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 36 暗褐色土・ロームブロック多量・ローム粒子普通 焼土粒子少量 しまり非常にあり
- 38 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 しまり中・あり
- 39 暗褐色土・ローム粒子微層 しまりあり
- 40 暗赤褐色土・ロームブロック主体 黒色土少量 しまり非常にあり
- 41 暗赤褐色土・ロームブロック主体 黒色土普通 しまりあり
- 42 暗赤褐色土・ロームブロック主体・ローム粒子多量 黒色土少量 しまり中・欠ける
- 43 暗赤褐色土・ロームブロック主体 黒色土微層 しまり非常にあり

第25図 17区S-10出土遺物実測図(1)

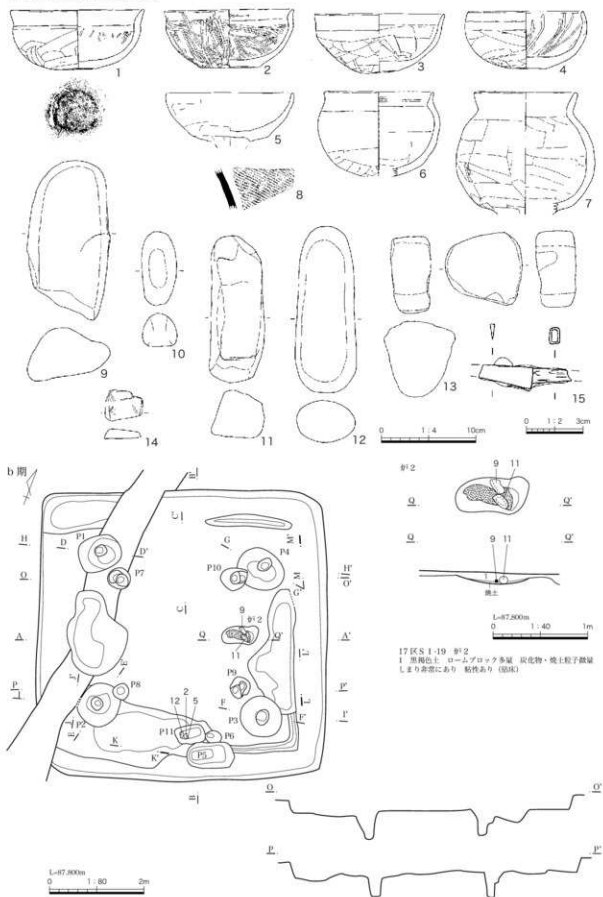


第26図 17区S1-10出土遺物実測図(2)

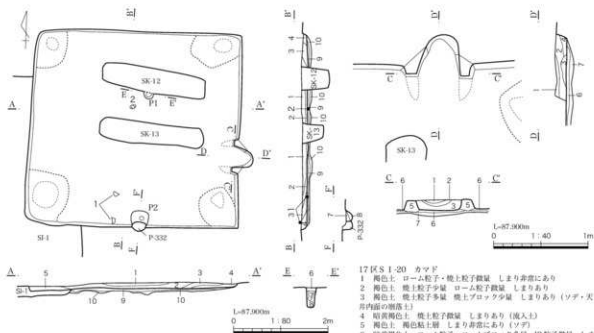


第27図 17区 S I-19 実測図 (1)

第3章 発見された遺構と遺物



第28図 17区S1-19実測図(2)・出土遺物実測図



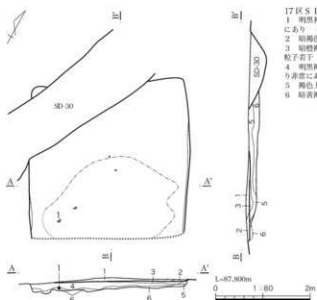
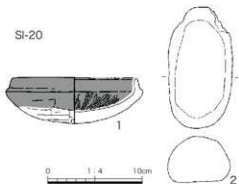
17区 S I-20

- 1 暗褐色土・IP粒子多量・ローム粒子・SP粒子少量　しまりやや欠ける
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量　IP粒子・SP粒子微量　しまりやや欠ける
- 3 暗褐色土・ローム粒子微量　しまりあり
- 4 褐色土・ローム粒子少量　しまりやや欠ける
- 5 暗褐色土・ローム粒子・IP粒子微量　しまりやや欠ける
- 6 暗褐色土・ローム粒子少量　しまりあり　粘性あり
- 7 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量　しまりやや欠ける　粘性あり
- 8 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量　しまりあり　粘性あり
- 9 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量　IP粒子微量　しまりあり　粘性非常にあり（図注）
- 10 黄褐色土・ローム主体　黒色土少量　しまりあり　粘性非常にあり（図注）

17区 S I-20 カマド

- 1 褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量　しまり非常にあり
- 2 褐色土・焼土粒子少量　ローム粒子微量　しまりあり
- 3 褐色土・焼土粒子多量　焼土ブロック少量　しまりあり（ソデ・天井内面の積上土）
- 4 暗褐色土・焼土粒子微量　しまりあり（焼土）
- 5 褐色土・褐色粘土層　しまり非常にあり（ソデ）
- 6 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量　IP粒子微量　しまりあり　粘性非常にあり（図注）
- 7 黄褐色土・ローム主体　黒色土少量　しまりあり　粘性非常にあり（図注）

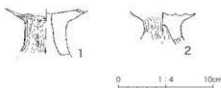
SI-20



17区 S I-27

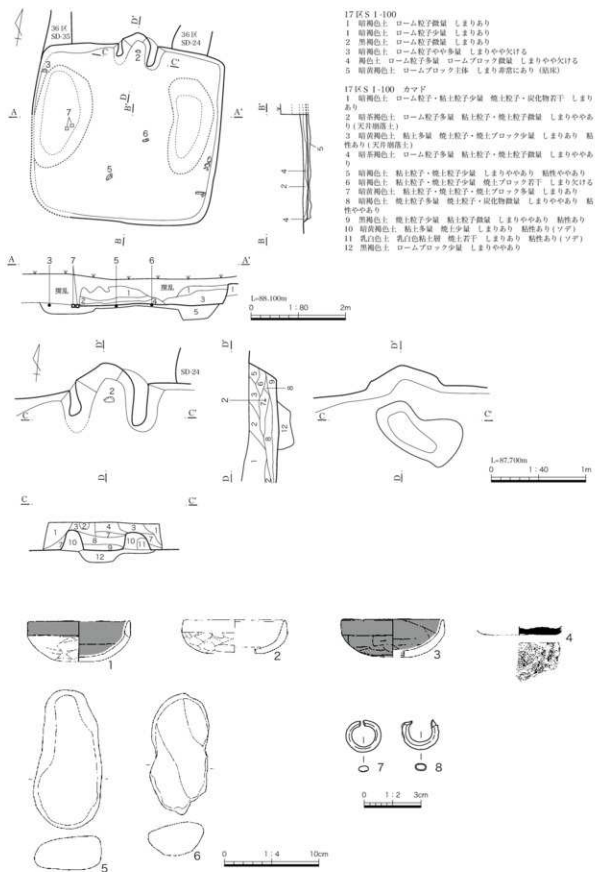
- 1 暗褐色土・焼土粒子少量　ローム粒子・焼土ブロック・炭化物粒子微量　しまり非常にあり
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量　焼土粒子・炭化物粒子微量　しまり非常にあり
- 3 暗褐色土・焼土ブロック多量　ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量　炭化物粒子若干　しまり非常にあり（図注）
- 4 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量　焼土粒子微量　炭化物粒子若干　しまり非常にあり（図注）
- 5 褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量　しまりややあり（図注）
- 6 暗褐色土・ロームブロック多量　ローム粒子少量　しまり非常にあり（図注）

SI-27

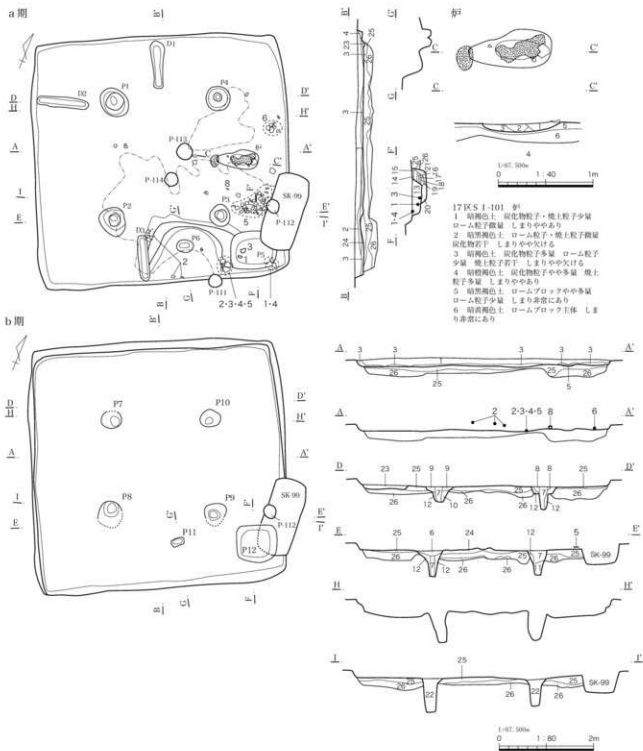


第29図 17区 S I-20・27実測図・出土遺物実測図

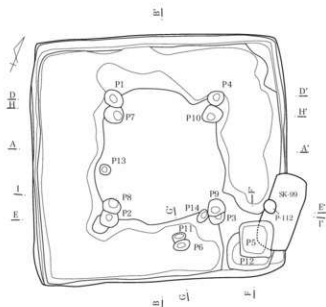
第3章 発見された遺構と遺物



第30図 17区 S I-100 実測図・出土遺物実測図



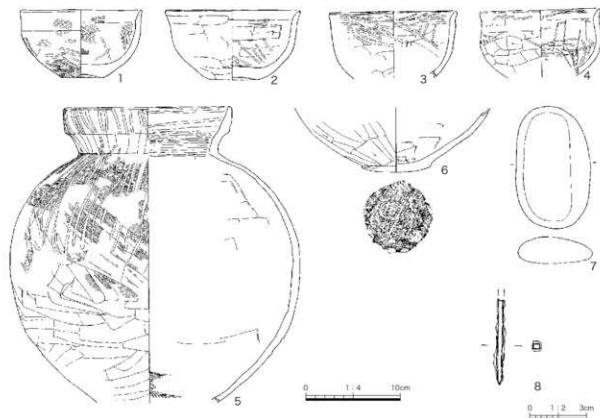
第31図 17区S1-101実測図(1)



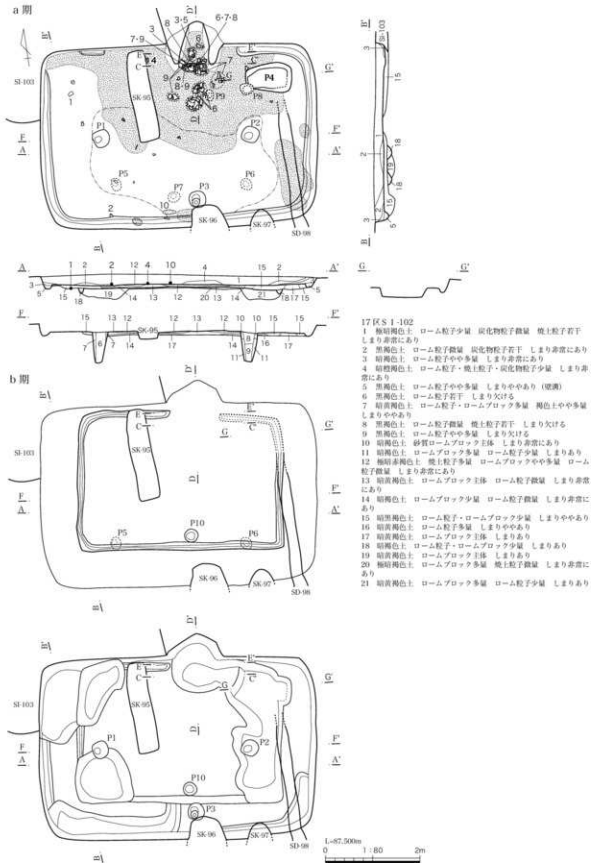
- 11 暗褐色土・ローム粒子やや多量 ロームブロック少量 しまりあり
- 12 暗黄褐色土 ロームブロック主体 褐色土少量 しまりあり
- 13 極暗褐色土 炭化物粒子やや多量 ローム粒子少量 焼土粒子微量 ロームブロック若干 しまりやや欠ける
- 14 黒褐色土 ローム粒子やや多量 ロームブロック少量 しまりあり
- 15 暗黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 褐色土少量 しまり非常にあり
- 16 黒褐色土 ローム粒子極多量 しまりあり
- 17 暗黄褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 18 黒褐色土 ローム粒子極多量 しまりあり
- 19 暗黄褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 20 極暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 21 極暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロックやや多量 しまり非常にあり
- 22 極暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり
- 23 暗褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまりやや欠ける
- 24 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・褐色土多量 しまり非常にあり
- 25 暗黄褐色土 ロームブロックやや多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 26 暗黄褐色土 ロームブロック主体 しまり非常にあり

17区S I -101

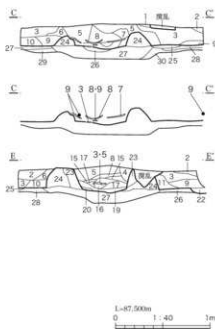
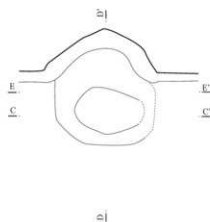
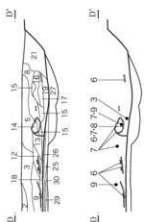
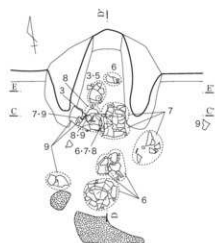
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子微量 ロームブロック若干 しまりややあり
- 3 暗黄褐色土 ローム主体 しまりあり
- 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 炭化物粒子少量 焼土粒微量 しまりあり
- 5 暗褐色土 炭化物粒子多量 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりやや欠ける
- 6 極暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり
- 8 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 9 極暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 10 暗黄褐色土 ロームブロック主体 褐色土少量 しまりやや欠ける



第32図 17区S I -101実測図(2)・出土遺物実測図



第33図 17区 S I-102 実測図(1)



17区 S I-102 カマド

1 暗褐色土・明褐色粘土粒子普通 ローム粒子少量
炭化物粒子微量 しまりあり

2 暗褐色土・ローム粒子少量 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまり非常にあり

3 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物粒子少量 しまり非常にあり (灰汁の痕跡あり)

4 暗褐色土・明褐色粘土粒子多量 焼土粒子普通 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり (ソダの痕跡)

5 明褐色土・明褐色粘土粒子主体 ローム粒子・焼土粒子少量 ロームブロック微量 しまり非常にあり (天井明露上)

6 明褐色土・明褐色粘土粒子主体 ローム粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり (ソダの痕跡)

7 暗褐色土・明褐色粘土粒子多量 焼土粒子普通 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり (ソダの痕跡)

8 暗褐色土・ローム粒子・明褐色粘土粒子・焼土粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

9 暗褐色土・粘土粒子・ロームブロック・明褐色粘土粒子少量 焼土粒子・炭化物粒子微量 しまりあり

10 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 炭化物粒子微量 しまりあり

11 明褐色土・明褐色粘土粒子主体 ローム粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり (ソダの痕跡)

12 暗褐色土・ローム粒子・炭化物粒子少量 明褐色粘土粒子・焼土粒子微量 しまりあり

13 暗褐色土・ローム粒子・明褐色粘土粒子少量 焼土粒子・炭化物粒子微量 しまりやや欠ける

14 暗褐色土・ローム粒子・明褐色粘土粒子・焼土粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

15 暗褐色土・焼土粒子多量 炭化物粒子普通 明褐色粘土粒子少量 しまり欠ける

16 暗褐色土・ローム粒子・明褐色粘土粒子・炭化物粒子少量 炭化物粒子微量 しまり欠ける

17 暗褐色土・炭褐色土・ローム粒子・焼土粒子・明褐色粘土粒子・炭化物粒子少量 しまり欠ける

18 暗褐色土・焼土粒子少量 ローム粒子・明褐色粘土粒子・炭化物粒子微量 しまりあり

19 暗褐色土・炭褐色土・焼土粒子・炭化物粒子少量 ローム粒子微量 しまり欠ける

20 明褐色土・明褐色粘土粒子主体 焼土粒子普通 炭化物粒子少量 ローム粒子微量 しまりあり

21 暗褐色土・炭褐色土・焼土粒子多量 炭化物粒子普通 明褐色粘土粒子微量 しまり欠ける

22 黒褐色土・ローム粒子中々多量 しまり中々あり (壁露)

23 暗褐色土・粘土粒子主体 明褐色粘土粒子少量 炭化物粒子微量 しまり非常にあり(ソダ)

24 明褐色土・明褐色粘土粒子主体 ローム粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり(ソダ)

25 暗褐色土・焼土粒子多量 炭化物粒子多量 明褐色粘土粒子中々多量 炭少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり(ソダ)

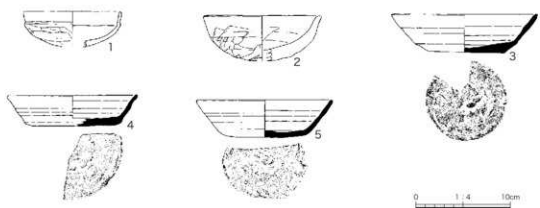
26 黒褐色土・炭化物粒子多量 焼土粒子中々多量 炭少量 ローム粒子・明褐色粘土粒子微量 しまり中々欠ける

27 暗褐色土・明褐色粘土粒子中々多量 焼土粒子・炭化物粒子・焼土粒子主体 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

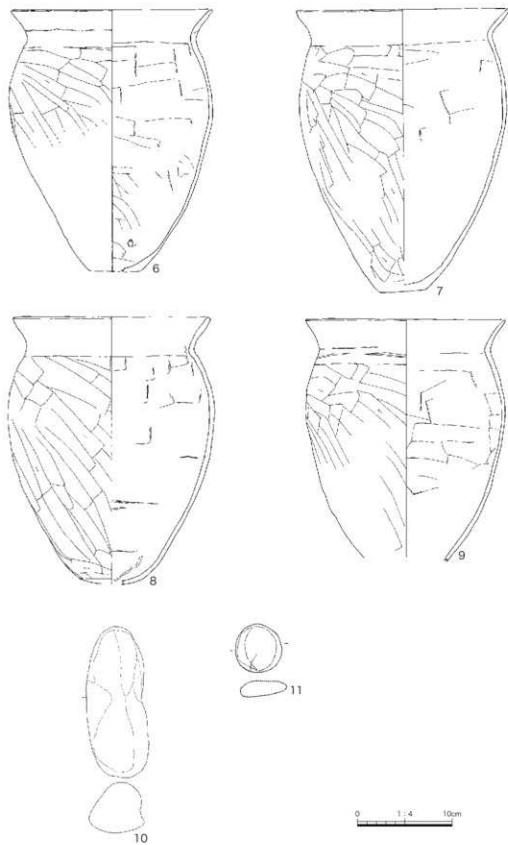
28 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・明褐色粘土粒子・炭化物粒子微量 しまり非常にあり

29 暗褐色土・ロームブロック主体 明褐色粘土粒子少量 ローム粒子・焼土粒子・炭化物粒子微量 しまり非常にあり

30 暗褐色土・焼土粒子多量 ロームブロック少量 ローム粒子・明褐色粘土粒子・炭化物粒子微量 しまりあり

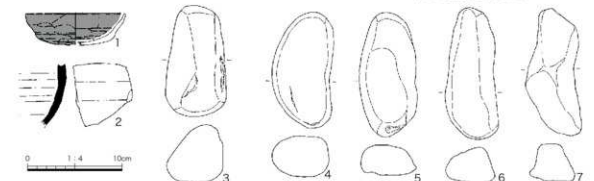
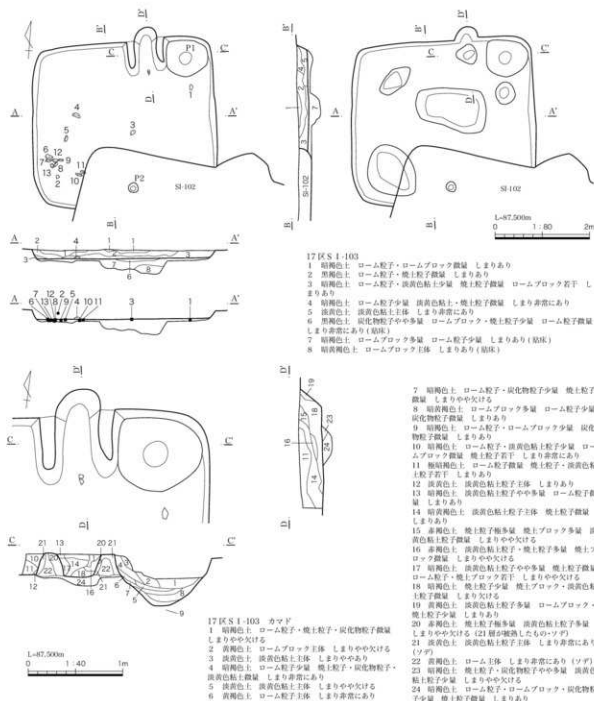


第34図 17区 S I-102 実測図(2)・出土遺物実測図(1)

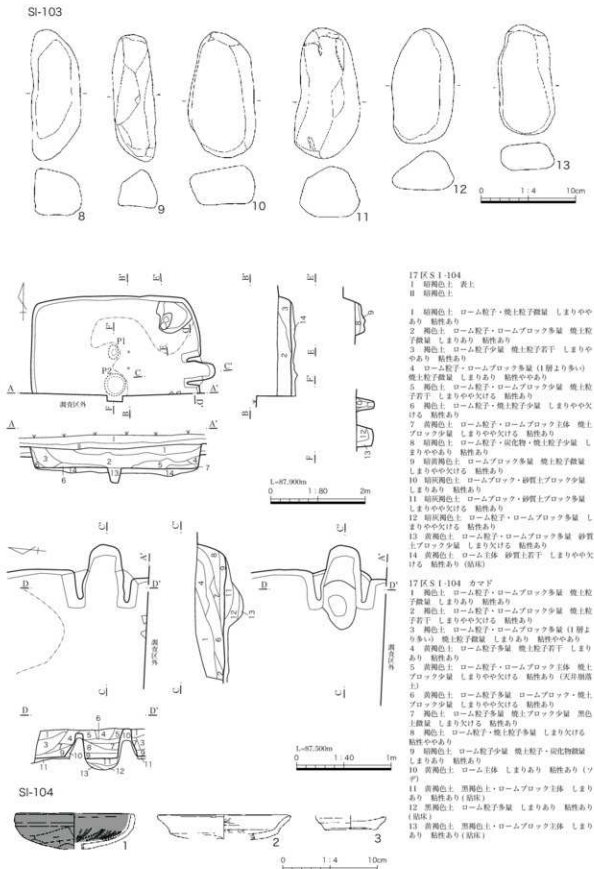


第35図 17区S1-102出土遺物実測図(2)

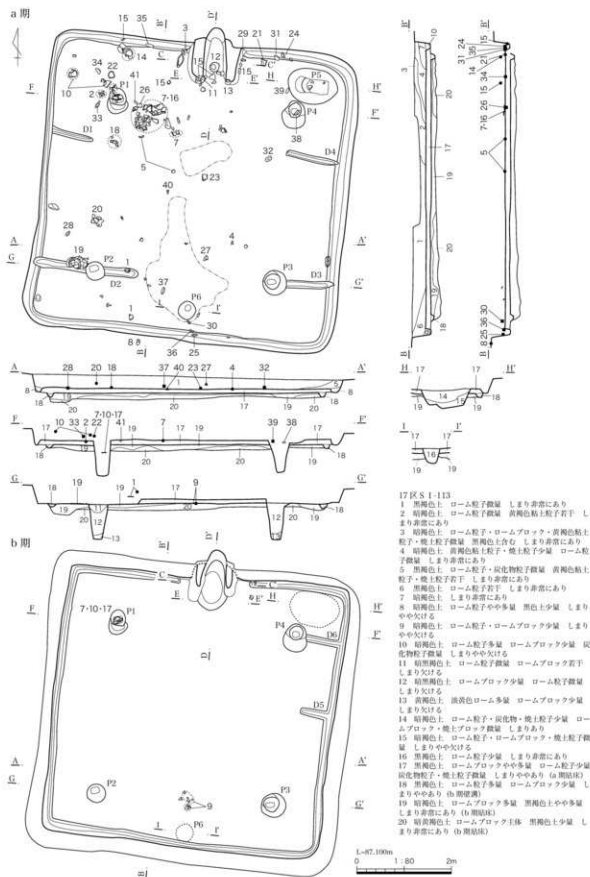
第3章 発見された遺構と遺物



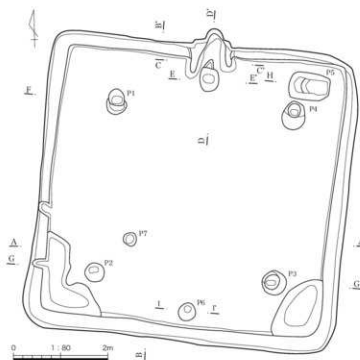
第36図 17区SI-103実測図・出土遺物実測図(1)



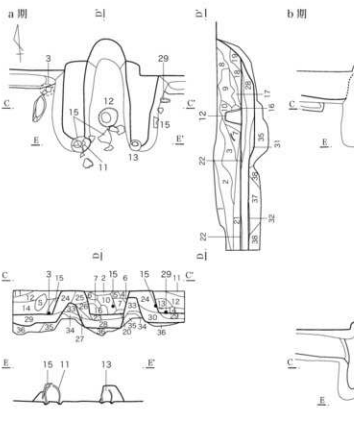
第37図 17区SI-103出土遺物実測図(2)・SI-104実測図・出土遺物実測図



第38図 17区S I-113実測図(1)

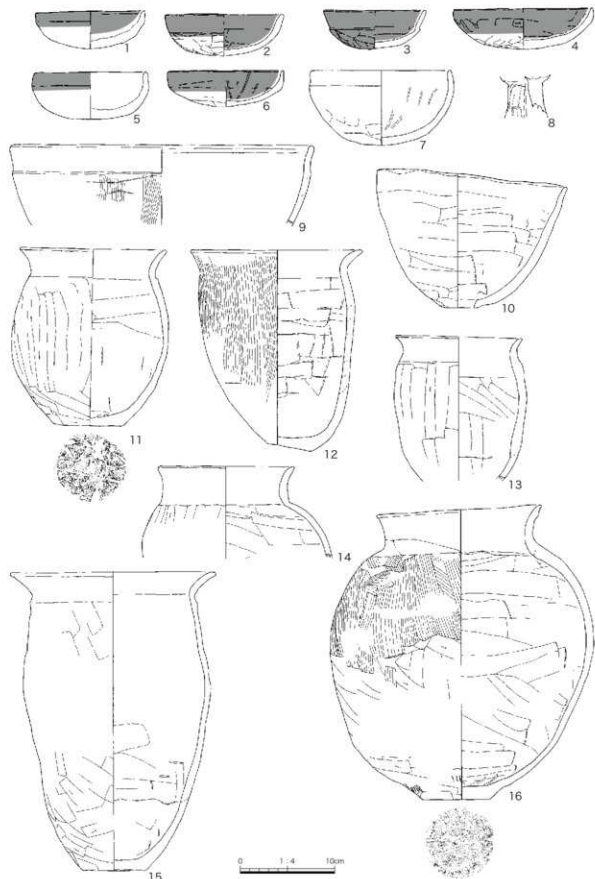


- 17区 S1-113 カマド
- 1 暗褐色土・ローム粒子微量 黄褐色粘土粒子若干 しまり非常にあり
 - 2 暗褐色土 黄褐色粘土粒子多量 ローム粒子・焼土粒子少量 焼土ブロック・炭化物粒子微量 しまりあり
 - 3 暗褐色土・ローム粒子・黄褐色粘土粒子・焼土粒子・炭化物粒子微量 しまり非常にあり
 - 4 暗褐色土 黄褐色粘土粒子・焼土粒子・焼土ブロック多量 炭化物粒子微量 しまりやや欠ける
 - 5 暗褐色土 黄褐色粘土粒子・焼土粒子のや多量 炭化物粒子少量 焼土ブロック微量 しまりやや欠ける
 - 6 暗褐色土 黄褐色粘土粒子多量 焼土粒子少量 しまりあり
 - 7 暗褐色土 焼土粒子・焼土ブロック多量 炭化物粒子のや多量 炭化物粒子少量 ローム粒子微量 しまり欠ける
 - 8 暗褐色土 焼土粒子多量 焼土ブロック・炭化物粒子微量 しまり非常にあり
 - 9 暗褐色土 焼土粒子主体 焼土ブロック多量 しまり非常にあり
 - 10 暗褐色土 黄褐色粘土粒子・焼土粒子・焼土ブロック少量 ローム粒子・炭化物粒子微量 しまり欠ける
 - 11 暗褐色土・ローム粒子・黄褐色粘土粒子微量 焼土粒子・炭化物粒子若干 しまりやや欠ける
 - 12 暗褐色土 黄褐色粘土粒子多量 ローム粒子・焼土粒子・炭化物粒子微量 しまりやや欠ける
 - 13 暗褐色土 黄褐色粘土粒子のや多量 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりやや欠ける
 - 14 暗褐色土・ローム粒子・炭化物粒子微量 黄褐色粘土粒子・焼土粒子若干 しまり非常にあり
 - 15 暗褐色土 黄褐色粘土粒子のや多量 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりやや欠ける
 - 16 暗褐色土 黄褐色粘土粒子・焼土粒子・焼土ブロック少量 炭化物粒子微量 しまり欠ける
 - 17 暗褐色土 焼土粒子・焼土ブロック多量 炭化物粒子少量 しまりややあり
 - 18 暗褐色土 焼土粒子・炭化物粒子微量 しまり欠ける
 - 19 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック・焼土ブロック多量 焼土粒子少量 炭化物粒子微量 しまりややあり
 - 20 暗褐色土 黄褐色粘土粒子多量 焼土粒子のや多量 しまり欠ける
 - 21 暗褐色土・ローム粒子・黄褐色粘土粒子・炭化物粒子・焼土粒子少量 しまりやや欠ける
 - 22 暗褐色土・ロームブロック少量 黄褐色粘土粒子・焼土粒子多量 しまり非常にあり
 - 23 暗褐色土 炭化物粒子・焼土粒子多量 ローム粒子・焼土ブロック・黄褐色粘土粒子微量 しまり非常にあり
 - 24 暗褐色土 黄褐色粘土粒子主体 焼土粒子・焼土ブロック・炭化物粒子微量 しまり非常にあり
 - 25 暗褐色土 黄褐色粘土粒子・焼土粒子・焼土ブロック多量 しまり非常にあり
 - 26 暗褐色土 黄褐色粘土粒子主体 黄褐色粘土粒子・ローム粒子・焼土粒子・炭化物粒子若干 しまり非常にあり
 - 27 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物粒子微量 しまりややあり
 - 28 暗褐色土・ロームブロック少量 黄褐色粘土粒子・焼土粒子・炭化物粒子少量 ローム粒子微量 しまりややあり
 - 29 暗褐色土・ローム粒子・黄褐色粘土粒子・焼土粒子少量 炭化物粒子微量 しまり非常にあり
 - 30 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
 - 31 暗褐色土 しまり非常にあり
 - 32 暗褐色土・ロームブロック少量 焼土粒子多量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
 - 33 暗褐色土・ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまり非常にあり
 - 34 暗褐色土・ローム粒子主体 しまり非常にあり
 - 35 暗褐色土・ローム多量

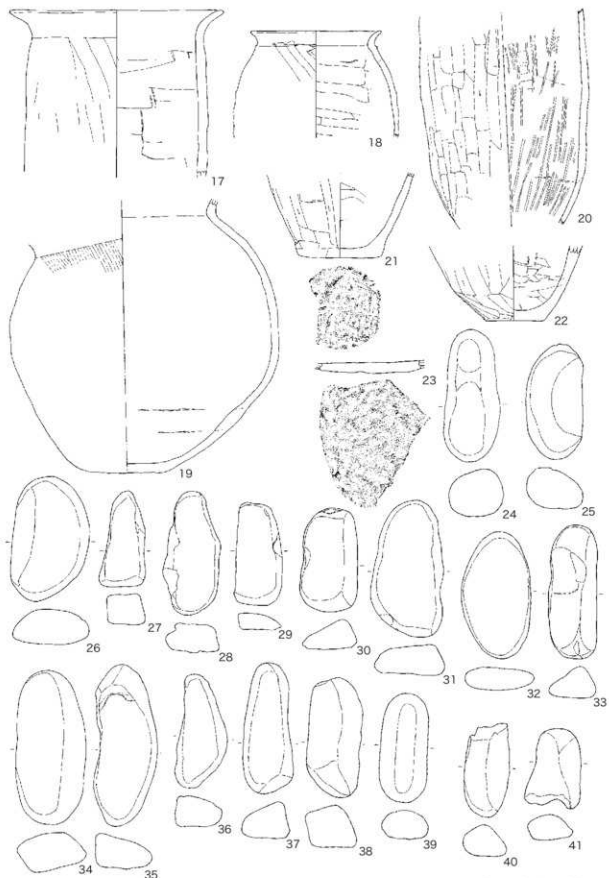


- 暗褐色土ブロック少量 しまり非常にあり (a期ソ)
- 36 暗褐色土 焼土粒子多量 焼土ブロックのや多量 ローム粒子少量 炭化物粒子微量 しまり非常にあり
 - 37 暗褐色土・ロームブロック多量 黄褐色土のや多量 しまり非常にあり
 - 38 暗褐色土・ロームブロック主体 黄褐色土少量 しまり非常にあり

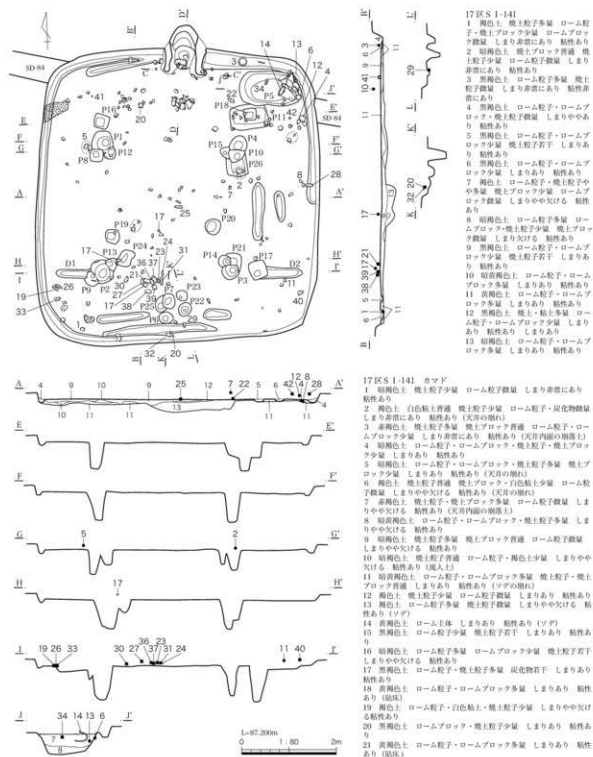
第39図 17区 S1-113実測図(2)



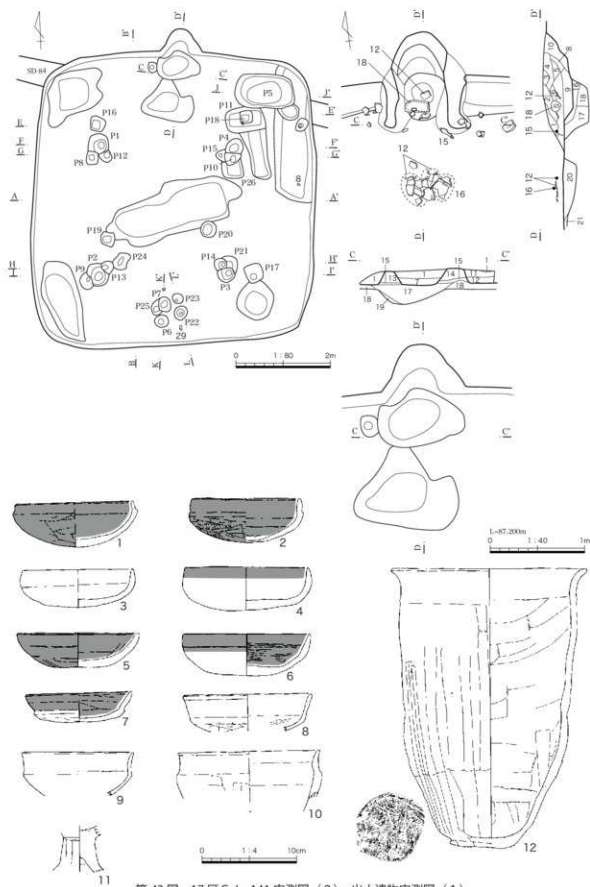
第40図 17区S I -113出土物実測図(1)



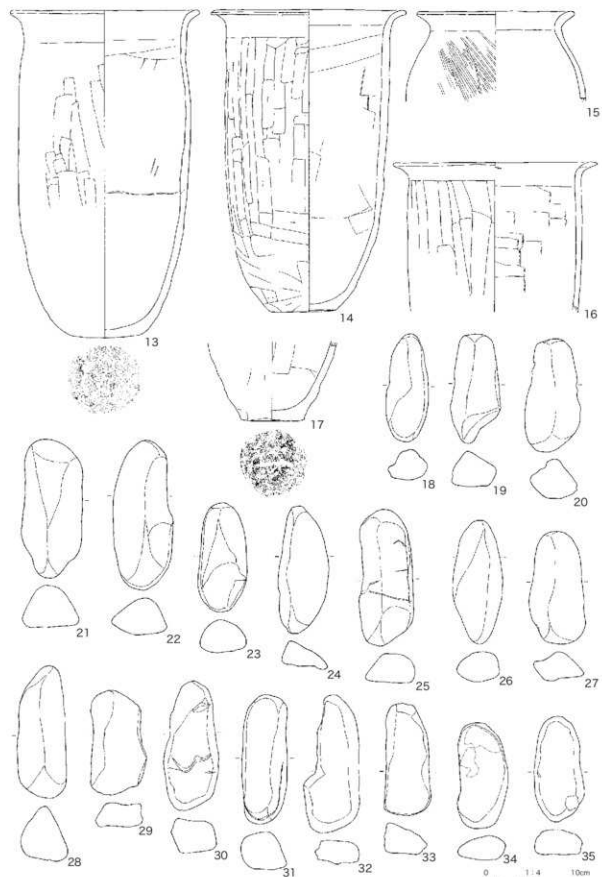
第41図 17区S I -113出土遺物実測図(2)



第42図 17区SI-141実測図(1)

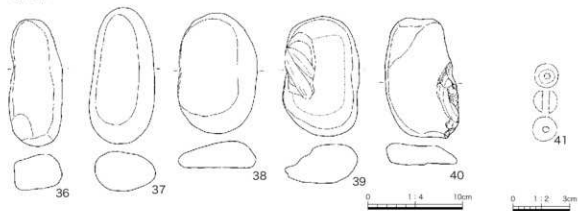


第43図 17区S I - 141実測図(2)・出土遺物実測図(1)

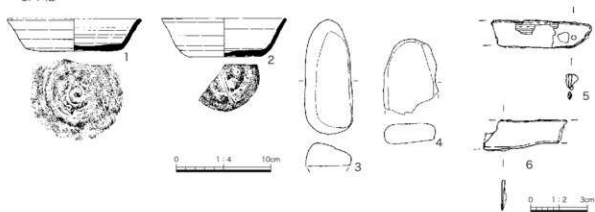


第44図 17区S I -141 出土遺物実測図(2)

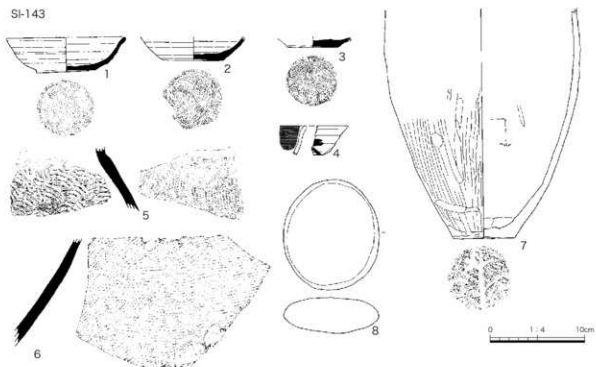
SI-141



SI-142

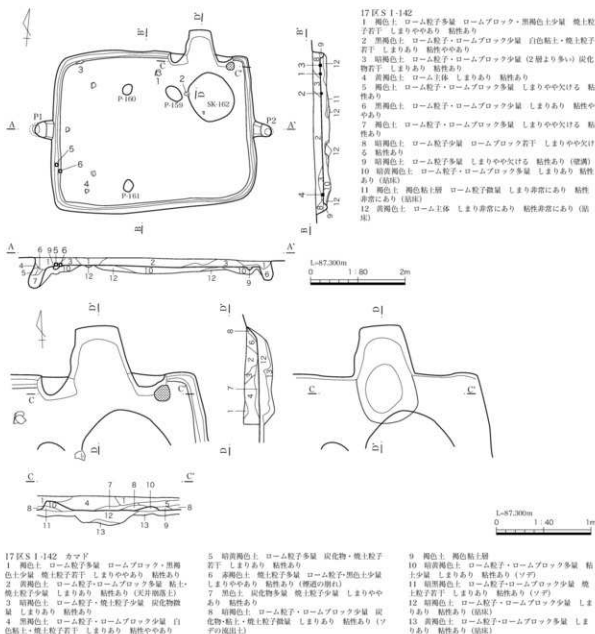


SI-143

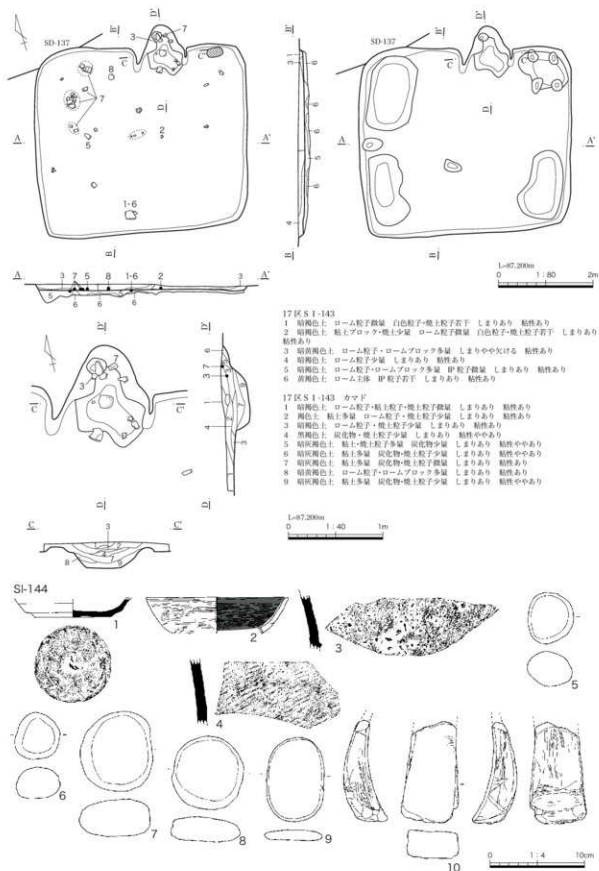


第45図 17区SI-141出土遺物実測図(3)・142・143出土遺物実測図

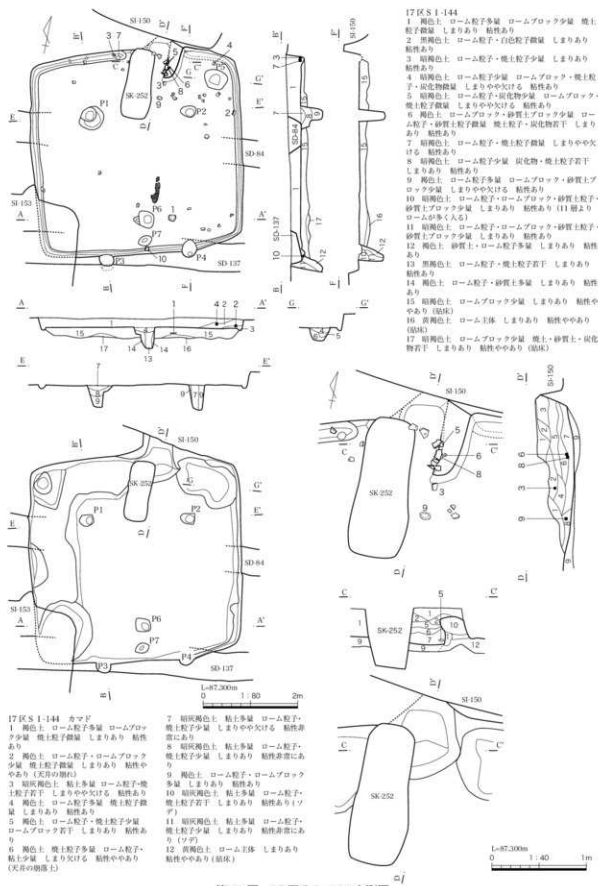
第3章 発見された遺構と遺物



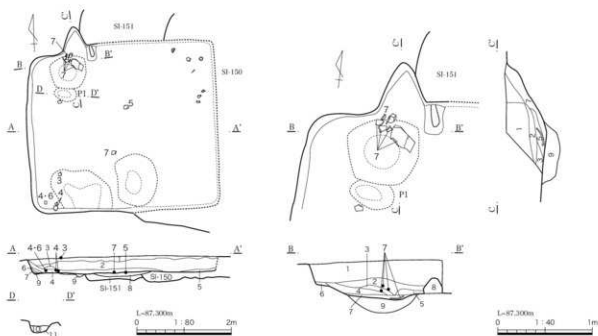
第46図 17区S I-142実測図



第47図 17区 S I-143 実測図・S I-144 出土遺物実測図



第48図 17区 S1-144 実測図



17区 S I-145

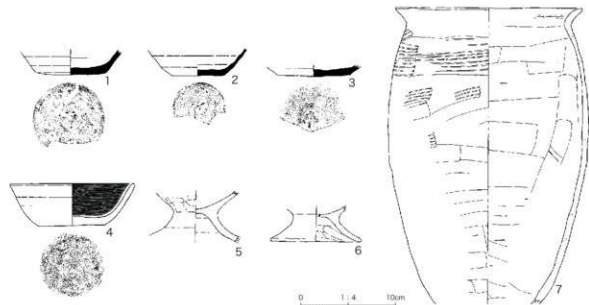
- 1 暗褐色土 白色粒子少量 焼土粒子若干 しまりや
や欠ける 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 白色粒子少量 ローム粒子・焼土粒子微
量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 白色粒子少量 ローム粒子・焼土粒子微
量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり (2層より焼土
がブロック状に入る)
- 4 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・砂質土・
白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 5 暗褐色土 砂質土粒子ブロック・焼土粒子少量
ローム少量 炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 6 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性あり
- 7 暗褐色土 焼土粒子・ローム粒子少量 しまりあ
り 粘性あり

- 8 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 (4層よ
り多い) しまりあり 粘性あり (粘床)
- 9 暗褐色土 ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物
微量 しまりあり 粘性あり (粘床)

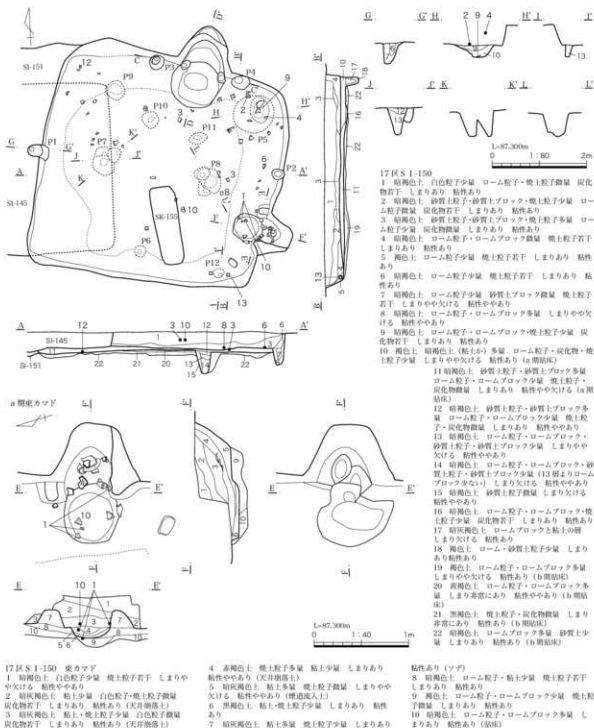
17区 S I-145 カマド

- 1 暗褐色土 白色粒子少量 焼土粒子若干 しまりや
や欠ける 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 焼土粒子少量 白色粒子若干 しまりあ
り 粘性あり (天井の断面口)
- 3 暗褐色土 焼土粒子少量 炭化物若干 しまりあり
粘性あり
- 4 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・焼土少量
しまりあり 粘性あり

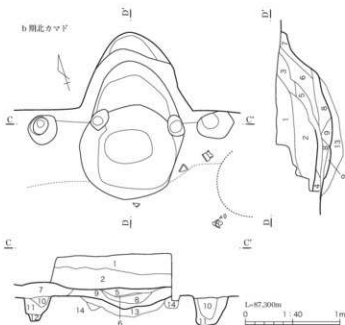
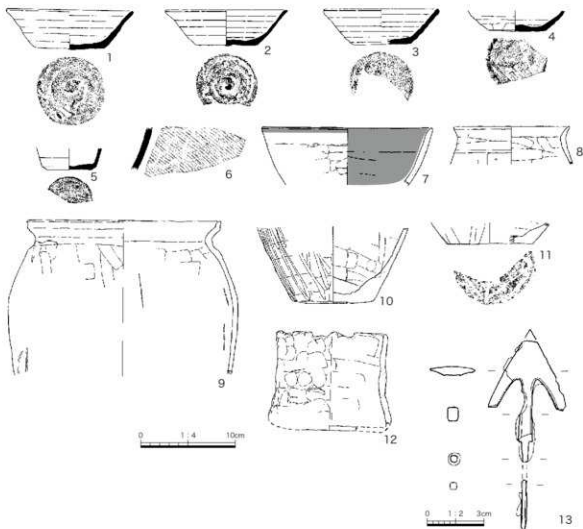
- 5 赤褐色土 焼土層 しまり欠ける 粘性中やあり
- 6 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子少量 しま
りあり 粘性あり
- 7 暗赤褐色土 焼土粒子・焼土少量 しまりあり 粘
性あり
- 8 暗褐色土 粘土少量 ローム粒子・焼土粒子少量
しまりあり 粘性あり (ソツ)
- 9 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまりあり 粘性あり (粘床)



第49図 17区 S I-145 実測図・出土遺物実測図



第50図 17区 S I -150実測図(1)

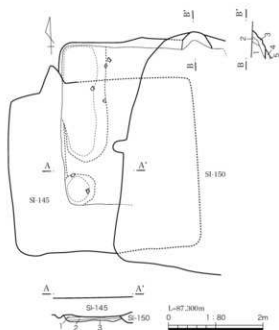


17区S 1-150 北カマド

- 1 灰褐色土 粘土多量・ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子多量 炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 天母が焼けた層(粘土)しまり非常にあり 粘性あり
- 4 暗褐色土 ロームブロック・焼土粒子・粘土・炭化物少量 しまりあり 粘性あり(結核)
- 5 暗褐色土 粘土多量 焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 6 赤褐色土 ロームブロック・焼土粒子・粘土多量 炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 7 暗褐色土 砂質土粒子・砂質土ブロック多量 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり(結核)
- 8 灰褐色土 灰(ワラ灰)・粘土・焼土粒子多量 しまり欠ける 粘性非常にあり
- 9 赤褐色土 ロームブロック・焼土粒子・粘土多量 炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 10 暗褐色土 ロームブロック・粘土の層 しまり欠ける 粘性あり
- 11 褐色土 ローム・砂質土粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 12 暗褐色土 ロームブロック・砂質土主体 しまりあり 粘性ややあり
- 13 灰褐色土 粘土・焼土粒子多量 灰少量(ワラ灰) しまり欠ける 粘性非常にあり
- 14 暗褐色土 ロームブロック多量 砂質土少量 しまりあり 粘性あり

第51図 17区S 1-150実測図(2)・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



17区S I-151

- 1 緑褐色土 ロームブロック・焼土粒子・炭化物少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 2 緑褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 3 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あり

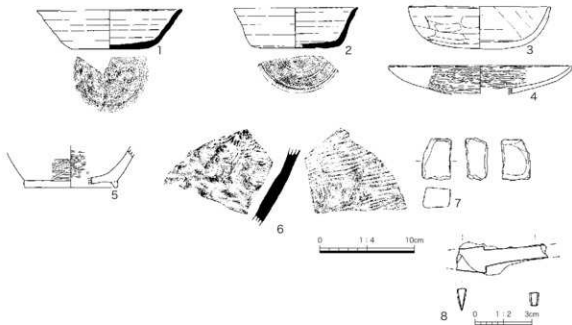
17区S I-151 オマド

- 1 緑褐色土 白色粒子少量 ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 2 緑褐色土 砂質土粒子・砂質土ブロック・焼土粒子少量 ローム粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 3 緑褐色土 焼土粒子・ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 4 緑褐色土 砂質土粒子・砂質土ブロック多量 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
- 5 緑褐色土 ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり (緑泥)

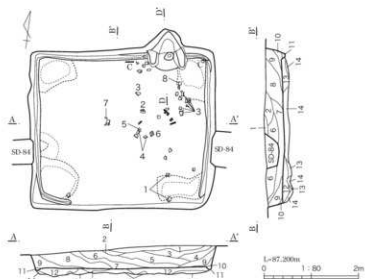
SI-151



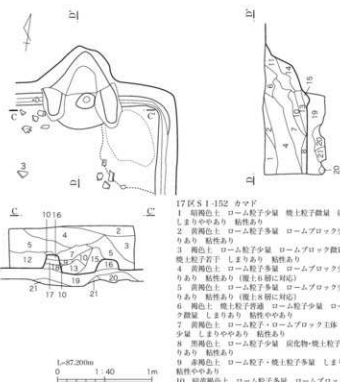
SI-152



第52図 17区S I-151 実測図・出土遺物実測図・S I-152 出土遺物実測図



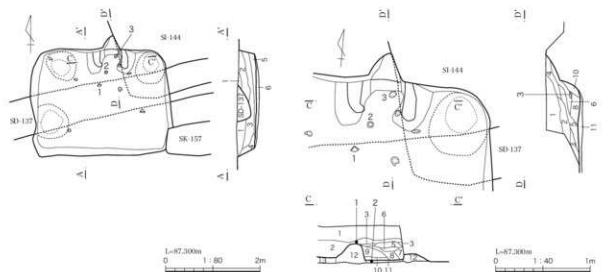
- 17区 S 1-152
- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 炭化物若干 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 2 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
 - 3 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 - 4 黒褐色土 ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 - 5 暗赤褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子・炭化物少量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 6 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
 - 7 黒褐色土 ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 - 8 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
 - 9 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 10 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土多量 しまりあり 粘性あり
 - 11 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (弱粘)
 - 12 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり (弱粘)
 - 13 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり (弱粘)
 - 14 明黄褐色土 ローム主体 砂質土含む しまりあり 粘性ややあり (弱粘)



- 17区 S 1-152 カマド
- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 炭化物若干 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 2 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
 - 3 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 - 4 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (焼土6層に相当)
 - 5 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (焼土8層に相当)
 - 6 褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり
 - 7 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 焼土粒子少量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 8 黒褐色土 ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 - 9 赤褐色土 ローム粒子・焼土粒子多量 しまり欠ける 粘性ややあり
 - 10 暗黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまり中や欠ける 粘性非常にあり
 - 11 暗黄褐色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック多量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 12 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 13 褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまり欠ける 粘性非常にあり
 - 14 暗黄褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子少量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 15 暗黄褐色土 ローム粒子多量 しまり欠ける 粘性非常にあり
 - 16 暗黄褐色土 砂質土主体 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 17 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性ややあり
 - 18 明黄褐色土 砂質土主体 ローム粒子多量 しまり中や欠ける 粘性あり
 - 19 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土少量 しまりあり 粘性あり
 - 20 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまり欠ける 粘性あり (弱粘)
 - 21 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 暗褐色土含む しまり欠ける 粘性あり (弱粘)

第53図 17区 S 1-152 実測図

第3章 発見された遺構と遺物

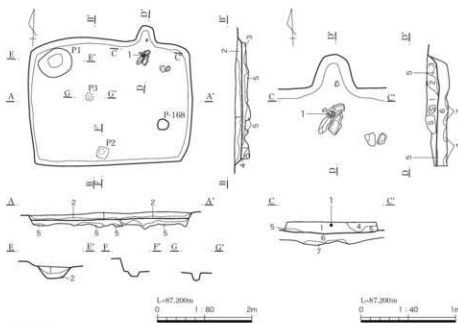


17区S I-153

- 1 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 白色粘土・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 3 褐色土・ローム粒子多量 白色粘土・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 4 暗褐色土・ローム粒子少量 白色粘土・焼土粒子若干 しまりややゆるむ 粘性あり
- 5 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 6 暗褐色土・暗褐色土上とローム粒子の層 しまりあり 粘性ややあり(弱床)

17区S I-153 カマド

- 1 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 白色粘土・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土・焼土粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり(天草御落土)
- 4 黄白褐色土・粘土主体 焼土粒子少量 ロームブロック若干 しまりあり 粘性あり
- 5 黄白褐色土 粘土ブロック・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 6 暗褐色土 焼土粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり(天草御落土)
- 7 褐色土 焼土粒子・焼土粒子少量 しまりややゆるむ 粘性あり
- 8 赤褐色土 粘土ブロック(焼土化) しまりあり 粘性あり
- 9 赤褐色土 粘土粒子・焼土粒子多量 炭化物あり しまりややゆるむ 粘性ややあり(天草御落土)
- 10 暗褐色土 炭化物の層 しまり欠ける 粘性ややあり
- 11 褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 12 暗褐色土 暗褐色土上とローム粒子の層 しまりあり 粘性ややあり(ワラ)
- 13 赤褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あり(弱床)



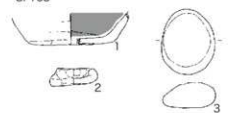
17区S I-158

- 1 暗褐色土・ローム粒子・白色粘土・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり(弱床)
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 (3層より少ない) しまりあり 粘性あり(弱床)
- 5 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あり(弱床)

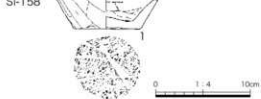
17区S I-158 カマド

- 1 暗褐色土・ローム粒子・白色粘土・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 焼土粒子少量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・白色粘土・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 4 暗褐色土・ローム粒子・白色粘土・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 5 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 6 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり(弱床)
- 7 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あり(弱床)

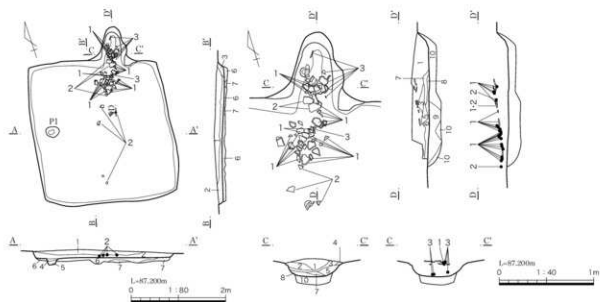
SI-153



SI-158



第54図 17区S I-153・158実測図・出土遺物実測図

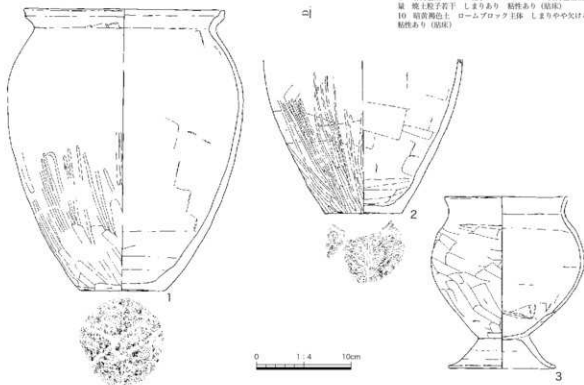


17区 S 1-159

- 1 褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子・焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性あり
- 3 褐色土・ロームブロック普通 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性あり
- 4 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微層 しまりあり 粘性あり
- 5 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 6 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック・黄褐色粘土少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (図見)
- 7 暗黄褐色土・ロームブロック主体 しまりやや欠ける 粘性あり (図見)

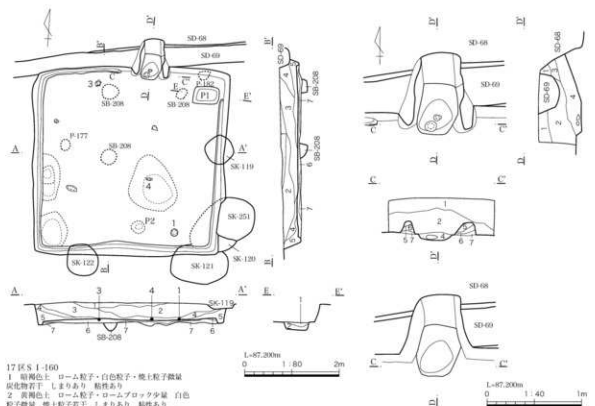
17区 S 1-159 カマド

- 1 褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性あり
- 2 褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 3 赤褐色土・焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 4 褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 5 黒褐色土・炭化物・焼土粒子少量 しまり欠ける 粘性普通あり
- 6 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子・焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性あり
- 7 褐色土・ローム粒子少量 黄褐色粘土・焼土粒子微層 しまりやや欠ける 粘性あり
- 8 褐色土・ローム粒子・ロームブロック・黄褐色粘土少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 9 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック・黄褐色粘土少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (図見)
- 10 暗黄褐色土・ロームブロック主体 しまりやや欠ける 粘性あり (図見)



第55図 17区 S 1-159 実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



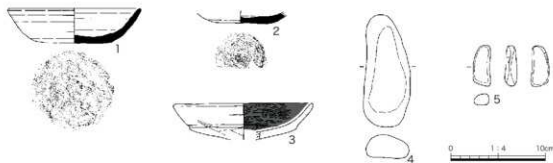
17区S I-160

- 1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量
炭化物若干 しまりあり 粘性あり
2 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白色
粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
3 暗褐色土・ローム粒子・黒褐色土少量 ロームブ
ロック・白色粒子微量 しまりあり 粘性あり
4 暗褐色土・ローム粒子少量 白色粒子若干 しまり
あり 粘性あり
5 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 IP粒
子若干 しまりあり 粘性あり
6 黄褐色土・黒褐色土少量 しまりあり 粘性あり
(灰味)
7 黄褐色土・ローム土層 しまり中・欠ける 粘性中
やあり (灰味)

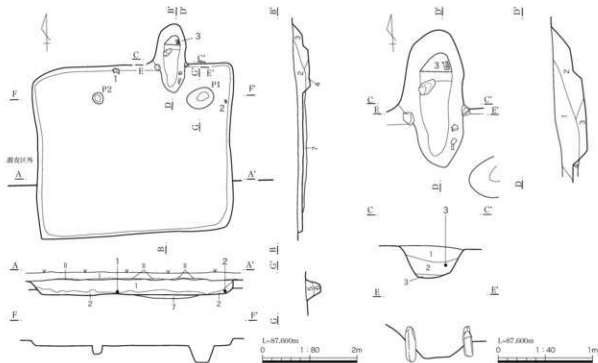
17区S I-160 カマド

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 白色粒子・炭化物若干
しまりあり 粘性あり
2 褐色土・ローム粒子・焼土粒子多量 しまりあり
粘性あり
3 黄褐色土・ロームブロック主体 しまりあり 粘性
あり

- 4 黒褐色土・ローム粒子・炭化物・焼土粒子微量 し
まり欠ける 粘性あり
5 黄褐色土・ロームブロック主体 しまりあり 粘性
あり (ソサ)
6 暗褐色土・ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子若干
しまりあり 粘性あり (ソサ)
7 黄褐色土・ロームブロック主体 しまりあり 粘性
あり (ソサ)



第56図 17区S I-160実測図・出土遺物実測図



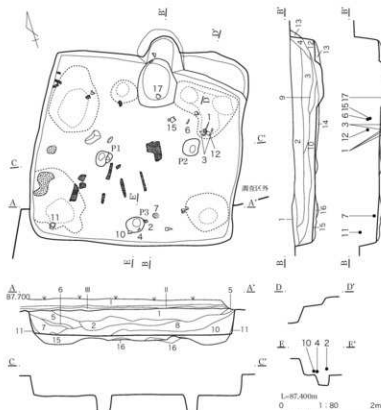
17区S I-161

- 1 黒褐色土 表土・赤田積存土
 2 赤褐色土 鉄分の層
 3 黒褐色土 白色粒子 (Silica)・焼土粒子少量 ローム粒子少量あり 粘性あり
 4 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・白色粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
 5 暗褐色土 焼土粒子・ロームブロック普通 炭化物・粘土粒子微量 しまりあり 粘性あり

- 6 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 IP 粒子・SP 粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
 7 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 IP 粒子・SP 粒子・黒色土若干 しまりあり 粘性ややあり (弱床)
 8 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土ブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
 9 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 IP 粒子・SP 粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
 10 暗褐色土 焼土粒子・ローム粒子・白色粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
 11 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 砂質土ブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
 12 褐色土 ローム粒子・粘土粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
 13 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 14 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 15 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 (6層より多い) 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 16 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土ブロック少量 炭化物粒子微量 焼土ブロック若干 しまりあり 粘性あり
 17 暗褐色土 灰色粘土多量 ローム粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり
 18 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 19 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (弱床)
 20 暗褐色土 焼土粒子 黄白色粘土微量 しまりあり
 21 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子少量 しまりあり (弱床)
 22 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色土微量 しまりあり (弱床)
 23 褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子・砂質土ブロック少量 炭化物・焼土若干 しまりあり 粘性あり (弱床)
 24 褐色土 砂質土ブロックの層 しまりあり 粘性ややあり (弱床)

17区S I-161 カマド

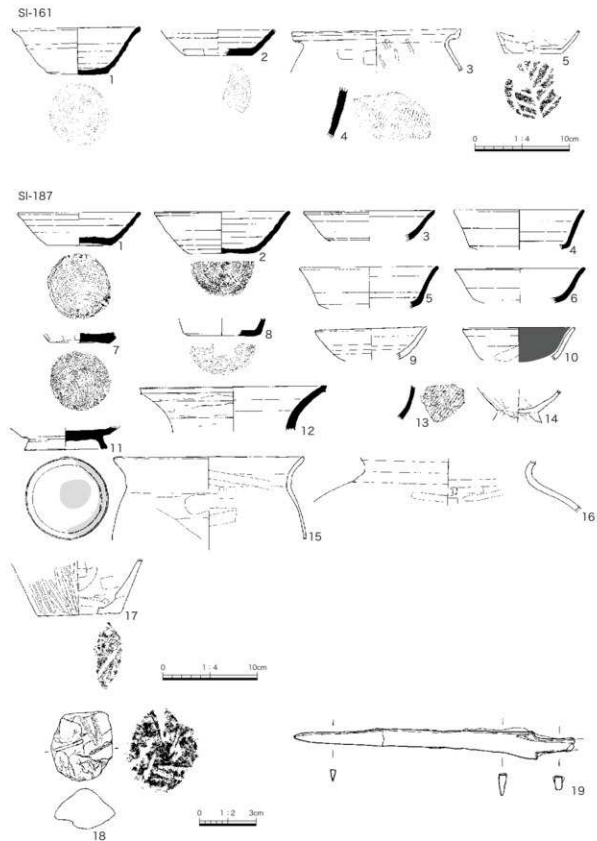
- 1 暗褐色土 表土
 2 赤褐色土 鉄分の層



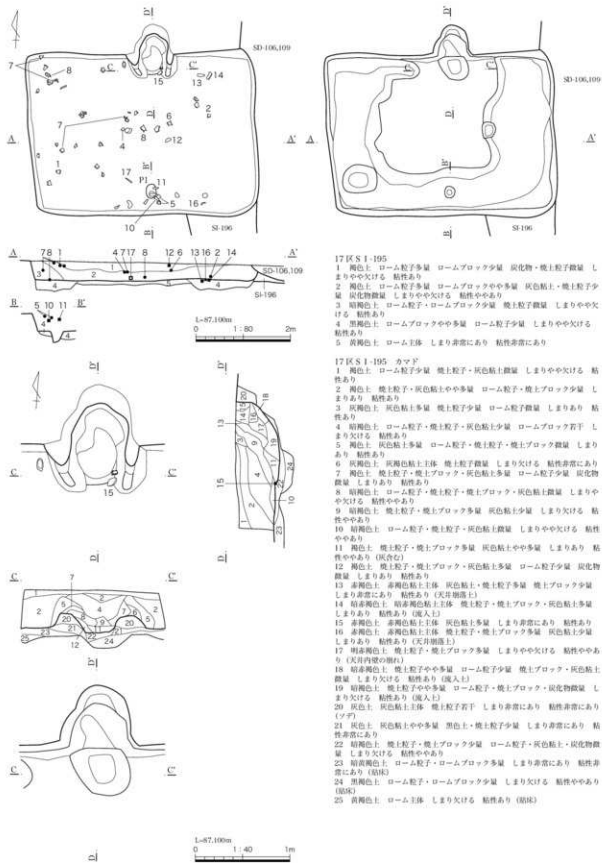
17区S I-187

- 1 暗褐色土 表土
 2 赤褐色土 鉄分の層

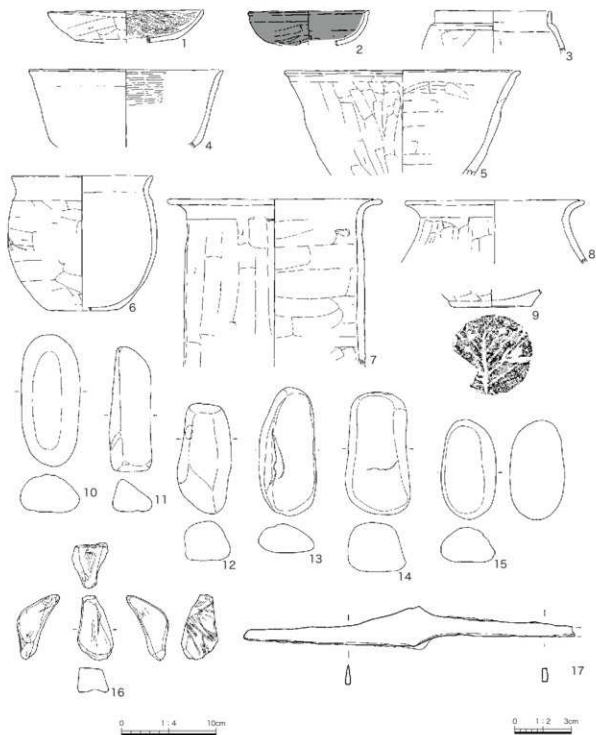
第57図 17区S I-161・187実測図



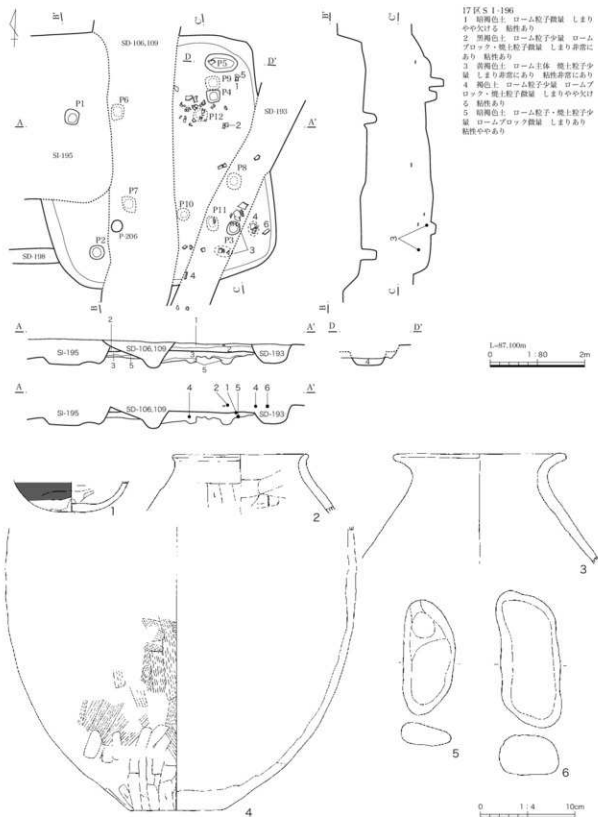
第58図 17区S I -161・187出土遺物実測図



第59図 17区S1-195実測図

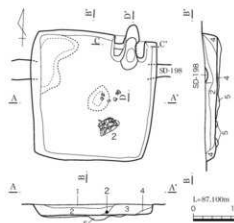


第60図 17区S1-195出土遺物実測図

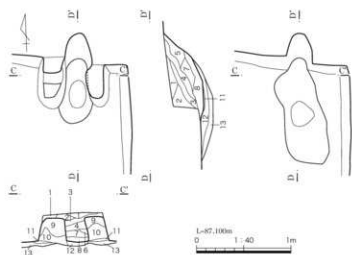


第61図 17区S1-196実測図・出土遺物実測図

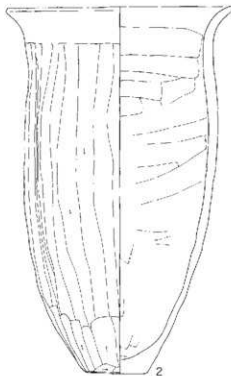
第3章 発見された遺構と遺物



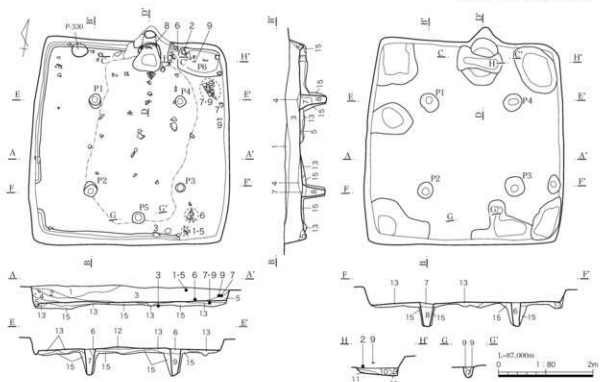
- 17区S I-197
 1 胡粉色土・白色粒子・焼土粒子
 少量 ローム粒子・炭化物若干
 しまり非常にあり 粘性あり
 2 胡粉色土・ローム粒子・白色粒
 子少量 焼土粒子若干 しまりあり
 粘性あり
 3 胡粉色土・ローム粒子・白色粒
 子・炭粒子土少量 炭化物若干 しま
 りあり 粘性あり
 4 褐色土・ローム粒子・ロームブ
 ロック多量 砂質土粒子少量 しま
 りあり 粘性あり
 5 胡粉色土・砂質土多量 ローム
 粒子・ロームブロック少量 しまり
 あり 粘性あり



- 17区S I-197 カマド
 1 胡粉色土・ローム粒子・黄色粘土少量 しまりあり
 粘性あり
 2 胡粉色土・ロームブロック多量 しまりあり 粘
 性あり
 3 胡粉色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
 4 黄褐色土・粘土多量 しまりあり 粘性あり(天井・
 ソフィの附け)
 5 褐色土・ロームブロック・粘土粒子少量 焼土粒子
 微量 しまりあり 粘性あり
 6 赤褐色土・砂質土の塊けたもの
 7 黄褐色土・粘土多量 しまりあり 粘性あり(天井・
 ソフィの附け)
 8 褐色土・粘土・焼土粒子少量 しまりやや欠ける
 粘性ややあり
 9 胡粉色土・ローム主体 胡粉色土少量 しまり
 あり 粘性あり(ソフィ)
 10 胡粉色土・砂質土主体 しまりあり 粘性あり
 (ソフィ)
 11 黒褐色土・炭化物多量 しまり欠ける 粘性ややあ
 り
 12 胡粉色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しま
 りあり 粘性あり
 13 黄褐色土・ローム主体 しまりあり 粘性あり(築
 地)



第62図 17区S I-197実測図・出土遺物実測図

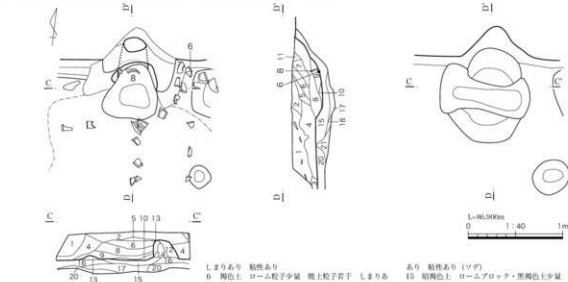


17区S1-201

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・黒褐色土少量 白色粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土少量 白色粒子微量 焼土粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 4 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 5 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 白色粒

- 子・焼土粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 6 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子少量 焼土粒子若干 しまり中あり 粘性あり
- 7 暗褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 8 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 9 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり欠ける 粘性あり
- 10 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・粘土・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり

- 11 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまり欠ける 粘性あり
- 12 暗褐色土 ローム粒子・粘土・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 13 暗褐色土 ロームブロック・黒色土多量 しまりあり 粘性あり (局所)
- 14 黄褐色土 ロームブロック主体 (15層よりブロックが小さい) しまり非常なあり 粘性あり (局所)
- 15 黄褐色土 ロームブロック主体 しまり非常なあり 粘性あり (局所)



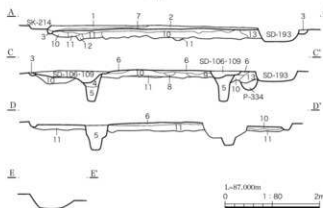
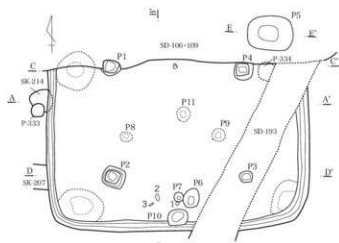
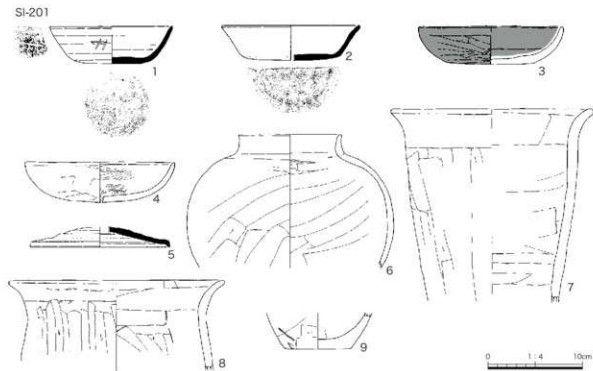
17区S1-201 コヤド

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土少量 白色粒子微量 焼土粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 2 灰黄褐色土 粘土多量 ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 3 褐色土 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 4 褐色土 ローム粒子・粘土粒子・焼土粒子少量 炭化物若干 しまり中あり 粘性あり
- 5 暗黄褐色土 ローム粒子多量 粘土・焼土粒子若干

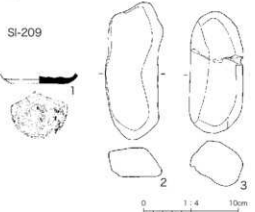
- しまりあり 粘性あり
- 6 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 7 灰黄褐色土 粘土・焼土粒子 (粘土少塊けたもの) 多量 しまりあり 粘性あり
- 8 暗褐色土 ローム粒子・粘土ブロック・焼土ブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり (個人土)
- 9 暗黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あり
- 10 赤褐色土 焼土層 しまりあり 粘性ややあり
- 11 灰黄褐色土 粘土層 (天井部)
- 12 灰黄褐色土 粘土層 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性非常なあり (ソフ)
- 13 暗黄褐色土 粘土多量 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり (ソフ)
- 14 黄褐色土 ロームブロックの層 (一部赤化) しまり

- あり 粘性あり (ソフ)
- 15 暗褐色土 ロームブロック・黒褐色土少量 粘土粒子・焼土粒子微量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 16 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 17 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり
- 18 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまり中あり 粘性あり
- 19 暗黄褐色土 ロームブロック・黒色土多量 しまりあり 粘性あり (局所)
- 20 黄褐色土 ロームブロック主体 しまり非常なあり 粘性あり (局所)
- 21 暗褐色土 ローム粒子・粘土・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり (局所)

第63図 17区S1-201実測図

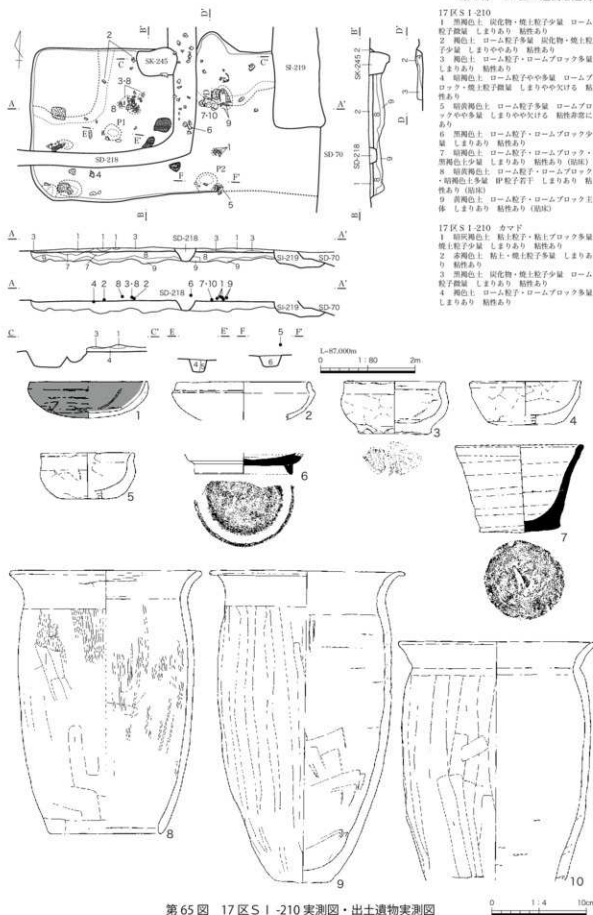


- 17区 S I-209
- 1 胡褐色土 白色粒子少量 ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり
 - 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりややあり 粘性あり
 - 3 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土少量 しまりあり 粘性あり(堅固)
 - 4 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
 - 5 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり欠ける 粘性あり
 - 6 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
 - 7 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり
 - 8 胡褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
 - 9 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
 - 10 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり(堅固)
 - 11 胡褐色土 ローム土層 しまりやや欠ける 粘性あり(堅固)
 - 12 胡褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり(堅固)
 - 13 胡褐色土 ローム粒子微量 焼土含む しまりあり 粘性あり(堅固)



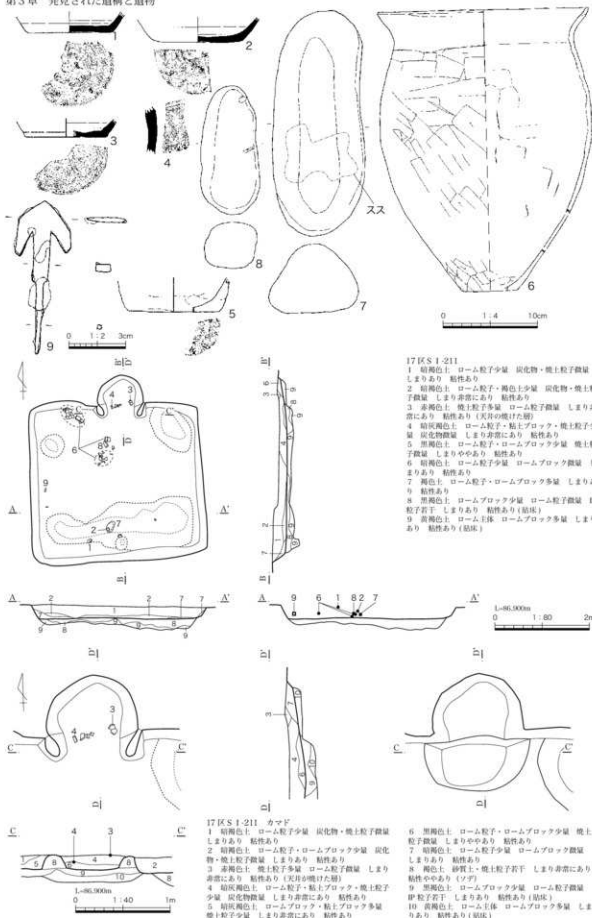
第64図 17区 S I-201 出土遺物実測図・S I-209 実測図・出土遺物実測図

第2節 17区の遺構と遺物



第65図 17区 S I-210 実測図・出土遺物実測図

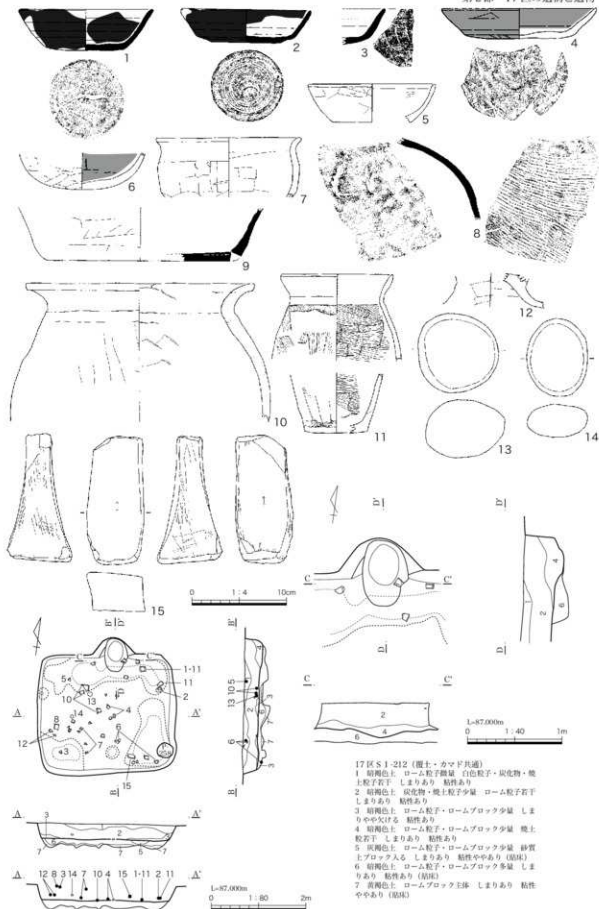
第3章 発見された遺構と遺物



- 17区S I-211
- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
 - 2 暗褐色土・ローム粒子・褐色土少量 炭化物・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり
 - 3 赤褐色土・焼土粒子多量 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり (瓦片の破けた層)
 - 4 暗灰褐色土・ローム粒子・粘土ブロック・焼土粒子少量 炭化物微量 しまり非常にあり 粘性あり
 - 5 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまり中々あり 粘性あり
 - 6 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり
 - 7 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり
 - 8 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子微量 伊粒子若干 しまりあり 粘性あり(弱)
 - 9 黄褐色土・ローム主体 ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり(弱)

- 17区S I-211 カマド
- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
 - 2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
 - 3 赤褐色土・焼土粒子多量 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり (瓦片の破けた層)
 - 4 暗灰褐色土・ローム粒子・粘土ブロック・焼土粒子少量 炭化物微量 しまり非常にあり 粘性あり
 - 5 暗灰褐色土・ロームブロック・粘土ブロック多量 焼土粒子少量 しまり非常にあり 粘性あり
 - 6 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまり中々あり 粘性あり
 - 7 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり
 - 8 褐色土・砂質土・焼土粒子若干 しまり非常にあり 粘性中々あり (ノコ)
 - 9 黒褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子微量 伊粒子若干 しまりあり 粘性あり(弱)
 - 10 黄褐色土・ローム主体 ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり(弱)

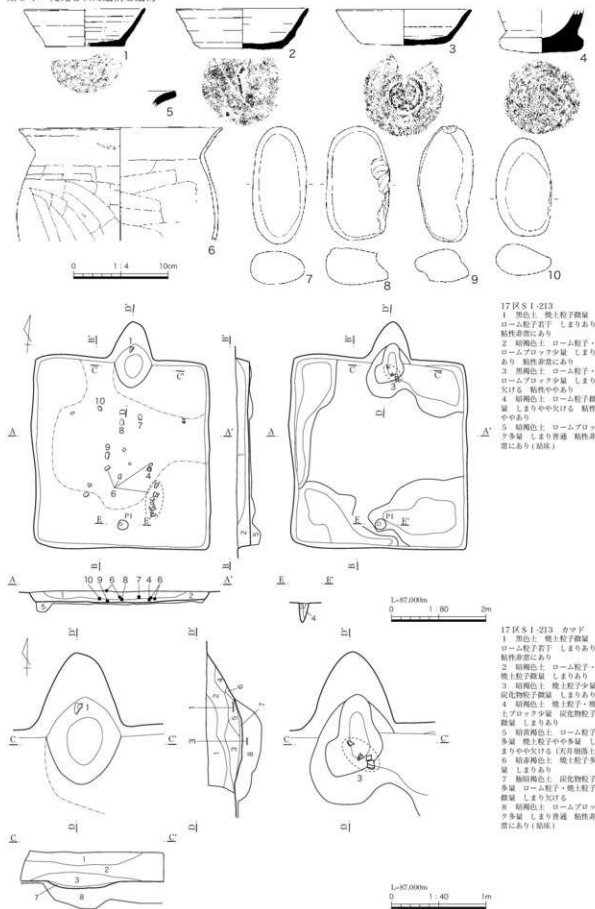
第66図 17区S I-211 実測図・出土遺物実測図



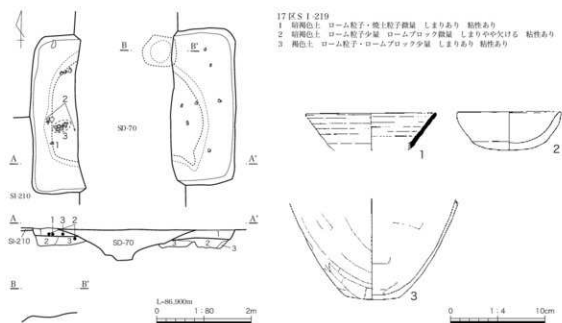
17区 S I-212 (塵土・カマド共通)
 1 胡瓶色上。ローム粒子微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
 2 胡瓶色上 炭化物・焼土粒子少量 ローム粒子若干 しまりあり 粘性あり
 3 胡瓶色上。ローム粒子・ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり
 4 胡瓶色上。ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒若干 しまりあり 粘性あり
 5 胡瓶色上。ローム粒子・ロームブロック少量 砂質土ブロック多量 しまりあり 粘性ややあり (弱粘)
 6 胡瓶色上。ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり (弱粘)
 7 黄褐色上。ロームブロック主体 しまりあり 粘性ややあり (弱粘)

第67図 17区 S I-212 実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第68図 17区S1-213 実測図・出土遺物実測図



第3表 17区S1-1 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・単位
14	1	土師器 坏	口 - 底 - 高 4.5	外面 7.5YR5/3 にふい・赤褐色 内面 7.5YR5/3 にふい・赤褐色	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	胴部内面 剥離	口縁部内外面ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ残 ミガキ 体～底部内面ミ ガキ やや平底気味	口～底部 50%残存	カマド跡 床土2cm	№3・5(6) ・履土一括	
14	2	土師器 高坏	口 10.9 底 7.8 高 10.4	外面 2.5YR4/3 にふい・赤褐色 内面 7.5YR5/4 にふい・赤褐色	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	胴部内外面 剥離・荒れ ている	口縁部内外面ココナデ 後内面ミガキ 体部内外面ミガキ 胴部外面ココナデ 胴部内面ナデ	ほぼ完形	北東部・ 北西部・ 床面直上	№8・ 一括	
14	3	土師器 高坏	口 - 底 9.0 高 [6.2]	外面 5YR5/4 にふい・赤褐色 内面 7.5YR5/3 にふい・赤褐色	砂粒多量 赤色粒子 少量 黒色 粒子微量	良好	胴部外面 荒れている	体部内外面ミガキ 胴部外面ココナデ 胴部内面ナデ	胴部 75% 残存	カマド内 床土 7cm	№6	
14	4	土師器 甕	口 (26.9) 底 - 高 [6.2]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 5YR4/1 褐色	砂粒多量 黒色粒子・ 石英少量 赤色粒子微量	良好	口縁部外面 黒褐色 口縁 部内面黒化	口縁部内外面ココナデ 胴部外面ハケメ 胴部内面ナデ	口縁部 75%残存	北西部・ 北東部・ 床面直上	№7・履 土一括	
14	5	土師器 甕	口 - 底 6.5 高 [11.5]	外面 5YR5/3 にふい・赤褐色 内面 5YR5/3 にふい・赤褐色	砂粒多量 黒色粒子少量 微量	良好	胴部外面剥 離・荒れて いる 胴部内 面黒化	胴・底部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラケズリ 胴部内面ハケメ	胴～底部 35%残存	カマド跡 床面直上	№4・ 一括	
14	6	土師器 甕	口 - 底 6.4 高 [12.5]	外面 2.5YR5/4 にふい・赤褐色 内面 5YR5/3 にふい・赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量	良好	胴～底部内 面荒れている	胴部外面ミガキ 底部外面木炭燻後 ヘラケズリか 胴・底部内面不明	胴～底部 35%残存	カマド跡 ・壁跡床土	№1	
14	7	陶器 標鉢	口 - 底 (16.4) 高 [3.0]	外面 5YR5/3 にふい・赤褐色 内面 2.5YR5/4 にふい・赤褐色	砂粒多量 微量	良好	胴部外面ナデ 底部外面砂粒 胴・底部内面剥目	胴～底部 一部残存	胴～底部 一部残存	北東部中 央床土 4cm	№9	近世

第4表 17区S1-2 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・単位
14	1	土師器 埴	口 13.9 底 - 高 5.7	外面 10R5/4 赤褐色 内面 10R5/6 赤	砂粒多量 微量 黒色・赤色 粒子微量	良好	体～底部内 面剥離 赤っぽい 胎土	口縁部内外面ココナデ 体部外面ナデ 底部外 面ヘラケズリ 体～底部 内面ナデ後ミガキ	ほぼ完形	南東部西 床下4cm	№2・南 東部	
14	2	土師器 埴	口 (13.4) 底 4.8 高 5.5	外面 7.5YR5/3 にふい・赤褐色 内面 5YR5/4 にふい・赤褐色	砂粒多量 黒色・赤色 粒子・石英 微量	良好	体部外面黒 褐色 口縁部 内面黒化	口縁部内外面ココナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口～底部 25%残存	南東部北 床土 3cm	№20・ 南東部	
14	3	土師器 埴	口 14.1 底 2.7 高 6.3	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 2.5YR6/6 橙	砂粒多量 赤色粒子少量 黒色粒 子微量	良好	底部内面一 部剥離 スス 赤っぽい	口縁部内外面ココナデ 体部外面ナデ 底部外 面ヘラケズリ 体～底 部内面ナデ後ミガキ	ほぼ完形	南東部中央 床面直上	№4	
14	4	土師器 埴	口 12.0 底 5.7 高 6.6	外面 2.5YR5/4 にふい・赤褐色 内面 10R4/4 黒	砂粒多量 橙・赤色粒 子少量	良好	体部外面黒 褐色 体～底 部内面剥離 ・黒化	口縁部内外面ココナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ後ミ ガキ	ほぼ完形	南東部西 床下 2cm	№1・2	
14	5	土師器 埴	口 12.6 底 3.8 高 7.5	外面 2.5YR5/4 にふい・赤褐色 内面 10R4/4 黒	砂粒多量 橙・黒色粒 子・赤色粒 子少量	良好	体部外面黒 褐色 体～底 部内面剥離 ・黒化 赤っ ぽい胎土	口縁部内外面ココナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体部内面不明	ほぼ完形	南東部中 央床下 2cm	№3・6	
14	6	土師器 埴	口 14.1 底 (4.9) 高 8.5	外面 2.5YR5/4 にふい・赤褐色 内面 10YR4/1 褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 黒色・ 赤色粒子微量	良好	体～底部内 面剥離	口縁部内外面ココナデ 体～底部内外面ナデ	口～底部 20%残存	南東部西 床下 4cm	№2 (13.履) ・履跡面土 ・南東部 ・ほぼ露 認面土	

第5表 17区SI-2 出土遺物観察表(2)

14	7	土師器 甕	口 13.8 底 5.7 高 7.2	外面 7.5YR4/1 褐色 内面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 黒色粒子 ・赤色粒子 微量	良好	外面～口縁 部内面漆仕 上げ 底部 内面や空 洞減	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面上半ヘラケズリ ・下半ヘラケズリ 底部外面ヘラナデ 体～底部内面ヘラナデ 後ミガキ	完形	北東部北 床下 4cm	No12		
14	8	土師器 高坏	口 - 底 (10.7) 高 [3.2]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 黒色・赤色 粒子・石英 微量	良好		胴部外面上位ヘラケズリ 後ミガキ・下位ヨコ ナデ後ミガキ 胴部内面上位ナデ・下 位ヨコナデ	胴部 50% 残存	西部中央 壁際 床土 19cm	No27		
14	9	土師器 甕	口 - 頂 (5.2) 高 [5.2]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 10YR4/1 褐色	砂粒多量 砂少量 赤 色粒子微量	良好	胴部外面ス ス・胴部内 面鈔藍・黒 化	胴部外面ナデ後ミガキ 胴部内面ナデ	胴上半部 35%残存	西部中央 壁際 床土 6cm	No25		
14	10	土師器 甕	口 - 底 4.9 高 [7.3]	外面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 10YR5/2 灰青褐色	砂粒少量 黒色・赤色 粒子・石英 微量	良好	胴～底部 外面黒化	胴部外面ヘラナデ 底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ナデ後 一部鈔による赤褐色	胴～底部 65%残存	南東部 貯蔵穴(P5) 中 床土 6cm	No32 貯 蔵穴(P5)		
14	11	土師器 甕(小型)	口 12.4 底 - 高 [15.7]	外面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	胴部内面 鈔藍・赤 ・赤っぽい	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 胴部外面ナデ後ミガキ ヘラナデ	口～胴部 65%残存	中央部 床面直上	No10・17・ 20・ 確認直上		
14	12	土師器 甕	口 14.1 底 7.3 高 23.9	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・塵多 量 赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	胴部外面ス ス・炭化物 胴～底部内 面鈔藍著し い	口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデか	口～底部 65%残存	南東部 貯蔵穴(P5) 中 床土 10cm	No22・ 33 貯蔵 穴(P5) ・ 31 貯蔵 穴(P5) ・ 南東区・ 貯蔵穴覆 土		
14	13	土師器 甕	口 17.3 底 - 高 [6.7]	外面 10YR5/2 灰青褐色 内面 10YR4/1 褐色	砂粒多量 黒色粒子 少量 赤色 粒子微量	良好	口縁部外面 スス・炭化 物 口縁部 内面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリか 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 完形	南東部 中央 床下 2cm	No5・7・ 南東区		
14	14	緑石か	長 12.93 幅 7.66 厚 5.69 重 758.45				表岩系のホ ルンフェル ス			ほぼ完形	南東部東 床土 1cm	No23	
14	15	鉄 刀子	長 [4.7] 幅 1.1 厚 0.23							刃部先端 のみ残存	南東部北 床土 6cm	No19	

第6表 17区SI-3 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	胎形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考その他
16	1	土師器 杯	口 14.9 底 - 高 4.0	外面 5YR4/1 褐色 内面 N4/0 灰	砂粒少量 緑・黒色粒 子・石英 微量	良好	内外面漆仕 上げ	口縁部内外面ミガキ 体～底部外面ケズリ後 ミガキ 体～底部内面ミガキ	口～底部 95%残存	南東部北 床下 5cm	No20K・30	
16	2	土師器 杯	口 13.4 底 - 高 4.6	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR4/1 褐色	赤色粒子少 量 黒色粒 子・白色鈔 藍粒子微量	良好	内面～口縁 部外面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口～体部 50%残存	北東部隅 壁際 床土 5cm	No29・34 ・ 貯蔵穴 ・一括	
16	3	土師器 杯	口 (13.0) 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好	体部外面漆 仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口～体部 20%残存	カマ下階 床面直上	No25	

第3章 発見された遺構と遺物

第7表 17区SI-3 出土遺物観察表(2)

16	4	土師器 壺小	口 (18.9) 底 7.0 高 16.4	外面 10YR6/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 礫少量 黒色粘土・ 赤色粘土 微量	良好	口～底部内 面灰化 底部内面剥 離	口～底部内 外面ココナデ 製・底部外面ヘラケズリ 製・底部内面ヘラナデ	口～底部 50% 残存	北東部 東壁際 床土 2cm	№28・ 35・覆土 中	
16	5	土師器 壺	口 (15.6) 底 9.0 高 33.3	外面 7.5YR4/1 灰褐色 内面 10YR5/2 灰褐色	砂粒多量 黒色粘土少量 赤色粘 土微量	良好	胴～底部内 外面剥離・ 黒化	口～底部内 外面ココナデ 製・底部外面ヘラケズリ 製 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデ	口～底部 25% 残存	カマド際 壁際 床面直上	№13K・ 22K・1K ・20K・ 8K・7K ・3K・27・ 覆土中	
16	6	土師器 壺	口 (15.7) 底 - 高 [8.5]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 10YR4/1 灰褐色	砂粒少量 礫・黒色粘 土・赤色粘 土微量	良好	胴部内面黒 化	口～底部内 外面ココナデ 製 胴部外面ヘラケズリ 製 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 35% 残存	カマド内 底部 床面直上	№26・5K ・2K・15K ・16K・18 K・カマド 一括	
16	7	土師器 壺	口 - 底 5.8 高 [9.5]	外面 5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 黒色粘土・ 赤色粘土 微量	良好	胴部外面黒 褐色 底部内 面黒化	胴部外面ヘラケズリ後 ミガキ 底部外面ヘラ ケズリ 胴部内面ヘラ ナデ 底部内面ナデ	胴下部 ～底部 50% 残存	カマド際 床土 7cm	№24K・ 覆土中	
17	8	支脚片	長 17.2 幅 9.34 厚 7.57 重 1660.97			安山岩	下半焼熟		一部欠損	カマド内 床面直上	№30	

第8表 17区SI-4 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・画像
17	1	土師器 坏	口 10.9 底 5.0 高 5.3	外面 5YR6/4 にぶい赤 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 赤色粘土 少量 黒 色粘土 微量	良好	内面～上平 部外面剥離 上げ 体～ 底部内面 灰れている	口～底部内 外面ココナデ 後 ミガキ 体～底部 外面ヘラケ ズリ か 体～底部 内面ミガキ	ほぼ完全	南東部 中央 床土 2cm	№5K 口～底部 形状: 縁有・ 内湾・ 外縁	
17	2	土師器 坏	口 - 底 - 高 [4.7]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR4/2 灰褐色	砂粒少量 黒色粘土 微量	良好		口～底部内 外面ココナ デ 体～底部 外面ヘラケ ズリ か 体～底部 内面ミガキ	口～底部 一部残存	カマド際 床土 1cm	№1K・ 2K 口～底部 形状: 縁無	

第9表 17区SI-5 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類・器種	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・画像
19	1	須恵器 坏	口 (13.7) 底 8.0 高 4.8	外面 7.5YR5/1 灰褐色 内面 7.5YR5/1 灰褐色	砂粒多量 紺青得少量 礫微量	良好		ロクロナデ 体部下端手持ちヘラケ ズリ 底部回転ヘラ切り	口～底部 50% 残存	カマド 床土 4cm	№11	
19	2	須恵器 坏	口 (13.7) 底 6.7 高 4.1	外面 N4/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量 礫少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	口～底部 50% 残存 底部 66% 残存	カマド際 床面直上	№18・20 ・カマド 内一括	底部外 面ヘラ 記号 (1)
19	3	土師器 壺	口 (19.4) 底 - 高 [21.9]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/1 灰褐色	砂粒多量 黒色・赤色 粘土・石黄 鉄微量	良好	胴下部内 面剥離・黒 化	口～底部内 外面ココナ デ 製 胴部外面ヘラケ ズリ 製 胴部内面ナ デ	口～胴部 50% 残存	北東部内 床土 3cm	№4・12 ・覆土上 ・カマド 内 辺表採	武蔵型
19	4	土師器 台付壺	口 (15.2) 底 3.8 高 [14.6]	外面 10YR4/1 灰褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 礫微量	良好	胴部内外面 剥離・黒化 ・灰れている	口～底部内 外面ココナ デ 製 胴部外面ヘラケ ズリ か 底部外面ナ デ 胴部内面ナ デ 底部内面ナ デ	口～底部 35% 残存	カマド際 床土 6cm	№17	
19	5	陶物石片	長 [6.85] 幅 5.34 厚 3.85 重 217.05			花崗岩			一部残存	北東部内 床土 3cm	№5	

第10表 17区SI-5 出土遺物観察表(2)

19	6	編物石分	長 9.36 幅 5.20 厚 3.57 重 217.89		礫岩				完存	北西部西 床上4cm	№7	
19	7	編物石	長 14.04 幅 5.93 厚 3.94 重 422.79		流紋岩				完存	カマ下階 床上6cm	№16	
19	8	台石か	長 28.8 幅 17.5 厚 13.3 重 6500		安山岩		両側面に光 沢あり		完存	カマ下階 床上2cm	№15	

第11表 17区SI-6 出土遺物観察表

図録No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
20	1	土師器 碗	口 (13.2) 底 9.1 高 6.6 内面7.5YR6/4 にふい・赤	外面7.5YR6/4 にふい・赤	砂粒少量 黒・黒色粒 子・赤色粒 子微量	良好		口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体～底部内外面ヘラナデ	口～底部 20%残存	北西部南 床上1cm	№18	
20	2	土師器 狭小・瓶	口 (19.0) 底 - 高 (17.0)	外面 10YR5/1 黒灰 内面 10YR5/1 黒灰	砂粒多量 黒少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部内外面ヘラナ デ(木口状) 後ミガキ	口～胴部 一部残存	北西部南 階内 床上3cm	№20・ 21	3と同一 個体か
20	3	土師器 狭小・瓶	口 - 底 - 高 (11.4) 厚 1.0	外面 10YR5/1 黒灰 内面 5YR5/2 灰黄	砂粒多量 黒少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	胴部外面黒 灰	口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部内外面ヘラナ デ(木口状) 後ミガキ	口～胴部 一部残存	南西部南 床上2cm	№19	2と同一 個体か
20	4	土師器 手捏	口 4.5 底 4.4 高 1.8	外面 7.5YR6/4 にふい・赤 内面 5YR4/3 にふい・赤	砂粒少量	良好		内外面ナデ	口～底部 75%残存	南西部西 階内 床上4cm	№11	
20	5	焼結土塊	長 7.08 幅 6.50 厚 2.54 重 56.42	5YR5/4 にふい・赤	土製					カマ下内 床上8cm	№1K	
20	6	男瓦	厚 2.06 重 104.85	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂質多量	良好	轉背有	凸面格子印志 凹面布目	一部残存	カマ下階 辺	カマ下階 辺表採	

第12表 17区SI-8 出土遺物観察表

図録No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
22	1	須恵器 杯	口 (13.8) 底 (10.2) 高 3.7	外面7.5YR5/1 黒灰 内面5YR4/1 黒灰	砂粒多量 黒少量	良好		口口ナデ 底部切離し後手持ち ヘラケズリ	口～底部 20%残存	中央部南 床上7cm	№18	
22	2	須恵器 狭	口 - 底 - 高 (5.7) 厚 7.5	外面 2.5Y4/1 黄灰 内面 10YR5/2 灰黄	砂粒多量 白雲母少量	良好		胴部外面平行印志 内面ナデ	胴～胴部 一部残存	北西部 中央 床上11cm	№5・6	
22	3	土師器 台付甕	口 (12.7) 底 (4.9) 高 17.9 脚径 9.8	外面 7.5YR4/3 黒 内面 2.5YR5/4 にふい・赤	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口～胴部外 面スス 口～胴部内 外面割離・ 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部下位内外面ヨコナデ 胴部内面ヘラナデ 胴部内面ナデ	口～胴部 50%残存	中央部南 床上8cm	№7・15 ・16・22 ・26 ・表採	
22	4	編物石	長 15.11 幅 6.73 厚 3.33 重 545.50		礫岩				ほぼ完存	中央部南 床面直上	№11	
22	5	紡錘車	径 3.9 厚 2.2 孔 0.9 重 46.77		石製 (黄灰質)				ほぼ完存	西部中央 床上2cm	№2	

第3章 発見された遺構と遺物

第13表 17区SI-9 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	土質・石質	焼成	断面の状態	形状・形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
22	1	土師器 甕	口 22.4 底 (8.7) 高 25.3	外面7.5YR6/4 に赤い帯 内面7.5YR6/3 に赤い帯	砂粒少量 礫少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	断面下部 外面剥離・ 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 内面ミガキ 胴部外面ナデ後ミガキ 胴部内面ミガキ 底部へラケズリ	口～底部 35%残存	南西部中 央部 床土1cm	№17・ 11・15之 下・南東 土一拵土 区履上・拵	
22	2	砥石	長 10.78 幅 4.91 厚 4.46 重 401.95		砂岩		鉄分付着		一部残存	中央部 床下3cm	№15	
22	3	カマド 構築材	長 22.1 幅 16.9 厚 9.1 重 1234.34				焼熱		一部残存	南西部南 西部 床面直上	№2	

第14表 17区SI-10 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	土質・石質	焼成	断面の状態	形状・形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
25	1	土師器 杯	口 11.8 底 - 高 5.4	外面2.5YR5/3 に赤い赤帯 内面2.5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒少量 黒色粒子 赤色粒子 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 後ミガキ 体部内面ヨコナデ後ミガキ 底部内面ナデ後ミガキ	口～底部 65%残存	北西部 東西部 床土15cm	№4	
25	2	土師器 杯	口 11.0 底 4.0 高 4.8	外面2.5YR5/6 明赤帯 内面2.5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口縁部外面 黒帯	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体部外面ナデ後ミガキ 底部外面へラケズリ 体～底部内面ミガキ	ほぼ完形	南西部 南西部 床土11cm	№53	
25	3	土師器 杯	口 (11.5) 底 - 高 4.4	外面7.5YR5/2 灰帯 内面7.5YR5/2 灰帯	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内外面露仕 上げ 内外 面剥離・荒 れている	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体～底部外 面へラケズリか 体～ 底部内面ミガキ	口～底部 50%残存	南西部中 央部 P5 壁際 床土2cm	№46・59 ・65	
25	4	土師器 杯	口 (12.3) 底 - 高 5.5	外面2.5YR5/3 に赤い赤帯 内面2.5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒・赤色 粒子少量	良好	内面～上下 部外面露仕 上げ 体～ 底部内外面 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 内面ミガキ 体～底部 外面へラケズリか 体部内面ミガキ 底部 内面ナデ後ミガキ	口～底部 35%残存	中央部東 床面直上	№36・ カマド周 辺・覆土 一拵	
25	5	土師器 杯	口 (11.0) 底 - 高 [4.7]	外面7.5YR5/3 に赤い赤帯 内面5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒少量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	内外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部内外面不明	口～体部 一部残存	カマド周 床土11cm	№115・ 116・南 東区履上 一拵	
25	6	土師器 杯	口 12.4 底 - 高 5.2	外面7.5YR4/1 明赤帯 内面2.5YR4/2 灰赤	砂粒少量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	内外面露仕 上げ 体～ 底部内面荒 れている	口縁部内外面ヨコナデ 後外面ミガキ 体～ 底部内外面ナデ後 ミガキ	口～底部 95%残存	北西部南 床面直上	№13・31 ・北・東 区履上・ 船底・南 東区フク 土一拵・ 掘出フク 土一拵	
25	7	土師器 杯	口 (12.7) 底 - 高 5.8	外面5YR4/2 灰帯 内面5YR5/2 灰帯	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口縁部内外 面黒帯	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズ リ 体部内面ヨコナデ 後ミガキ 底部内面ナデ後ミガキ	口～底部 25%残存	覆土中	床面一拵	
25	8	土師器 杯	口 11.9 底 5.6 高 6.0	外面2.5YR4/2 灰赤 内面2.5YR5/6 明赤帯	砂粒・赤色 粒子少量	良好	内外面露仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 内面ミガキ 体～ 底部外面へラケズリ か 体部内面ヨコナデ 後ミガキ 底部内面ナデ後ミガキ	口～底部 75%残存	南西部中 央部 P5 壁際 床土2cm	№61	
25	9	土師器 杯	口 (12.6) 底 - 高 [3.5]	外面2.5YR5/6 明赤帯 内面2.5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒少量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粒子・石 灰微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズ リか 体～底部内面ミガキ	口～底部 一部残存	南西部中 央部 P5 中 床土15cm	№72・ 掘出し Pベルト 一拵	

第15表 17区SI-10 出土遺物観察表(2)

25	10	土師器 環	口 (13.2) 底 - 高 [4.9]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 赤色粒子 微量	良好	口縁部内外 面中平黒化	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体部内外面ヨコナデ後 ミガキ	口~体部 一部現存	覆土中	№33・ 掘出しP ベルト一 括・南東 区覆土・ 東区覆 土
25	11	土師器 環	口 (17.8) 底 - 高 [5.4]	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	礫質 砂粒・赤 色粒子少量	良好	体部外面 (ごく一部) 赤彩か 内 外面宛れて いる 赤っ ぱい粉土	口縁部内外面ヨコナ デ後ミガキ 体部外面ヘラナデか 体部内面ナデ後ミガキ	口~体部 一部現存	中央部南 床土 3cm	№33・ 掘出しP ベルト一 括・南東 区覆土一 括
25	12	須恵器 環	口 (9.9) 底 - 高 [3.5]	外面 N4/0 灰 内面 10YR5/1 褐色	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好		ロクロナデ	口~体部 一部現存	北東部中 央 床下 1cm	№3
25	13	須恵器 環	口 - 底 - 受 (12.8) 高 [4.4]	外面 5Y5/1 褐色 内面 2.5Y6/1 赤灰	砂粒少量 黒・黒色粒 子微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	受部~ 底部一部 残存	覆土中	掘出しP ベルト中 南西区・ 南西区 覆土
25	14	土師器 鉢	口 (14.5) 底 - 高 8.2	外面 2.5YR6/6 橙 内面 10YR7/3 にぶい黒	砂粒多量 赤色粒子少 量・黒・黒 色粒子微量	良好	内外面磨滅 元々は赤っ ぱい	口縁部内外面ヨコナデ か 体~底部外面ヘラ ケズリか 体~底部内 面ヘラナデか	口~底部 50%現存	南西部南 壁際 床面直上	№49・50・ 床面一括 ・南西区 覆土
25	15	土師器 甕	口 (12.0) 底 - 高 [6.1]	外面 5YR6/4 にぶい橙 内面 5YR6/4 にぶい橙	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内外面磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部内外面不明	口~体部 一部現存	覆土中	南西区 覆土
25	16	土師器 鉢	口 12.4 底 5.1 高 9.8	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 N3/0 明灰	砂粒多量 礫少量 黒色粒子 微量	良好	胴部下平内 外面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラナデ後ミ ガキ 底部外面ヘラケ ズリ 体~底部内面 ヘラナデ後ミガキ	完形	南部中央 P5 内 壁際 床土 5cm	№66
25	17	須恵器 蓋	高 [1.9] 径 41.1	外面 2.5Y5/1 赤灰 内面 2.5Y5/1 赤灰	砂粒少量 礫・黒色 粒子微量	良好		ロクロナデ 天井部回転ヘラケズリ	天井部 5%現存	南東部 中央 P7 床下 6cm	№144・ 南西区覆 土・北東 区壁面中
25	18	土師器 高杯	口 (14.8) 底 (8.3) 高 11.4 肩径 (10.7) 脚径 4.4	外面 7.5YR6/4 にぶい橙 内面 2.5YR5/6 明赤褐色	砂粒多量 礫少量 白色粒子 ・黒色粒子 微量	良好	杯部内外 面磨滅・ 剝蝕	口縁部外面ミガキ 胴部外面ヘラケズリ	口~胴部 50%現存	カマド内 土 床土 8cm	№101・ 127
25	19	土師器 高杯	口 - 底 - 高 [4.9] 脚径 (4.4)	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤 色粒子少量	良好		外面ヘラケズリ 内面不明	杯~脚部 50%現存	覆土中	北西区覆 土一括
25	20	土師器 甕	口 19.0 底 - 高 [23.2]	外面 7.5YR6/4 にぶい橙 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量 赤 色粒子微量	良好	内外面 (特に口~ 胴上平) 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上平ヘラナデ か・下平ヘラケズリか 胴部内面ヘラナデか	口~胴部 50%現存	カマド内 土 床土 22cm	№100
25	21	土師器 甕	口 18.0 底 - 高 26.1	外面 7.5YR5/3 にぶい明 内面 7.5YR6/3 にぶい明	砂粒多量 黒・黒色 粒子少量	良好	胴部外面黒 灰 口~胴 部内外面黒 化 宛れて いる	口縁部内外面ヨコナ デか 胴部外面上平 ヘラナデ後ミガキ・ 下平ヘラケズリ 胴 部内面ヘラナデ	口~底部 75%現存 底部欠損	南部中央 P5 壁際 床土 2cm	№65
25	22	土師器 甕	口 20.5 底 [24.0]	外面 7.5YR6/3 にぶい明 内面 7.5YR6/3 にぶい明	砂粒・黒 色粒子少 量 礫・ 赤色粒子 ・石英微量	良好	口~胴部上 平内外面磨 滅 宛れて いる 接合面: 結構粗	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上平ヘラナデ か・下平ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口~胴部 35%現存	中央部東 床面直上	№1・2・23 ・34・35・ 37・38・70 ・107・132 ・南西区 覆土中・カマ ド覆土中 ・南東区 覆土中・床面 一括・カマ ド(6・14)

第3章 発見された遺構と遺物

第16表 17区SI-10 出土遺物観察表(3)

26	23	土師器 甕	口 20.6 底 - 高 [18.9]	外面 5YR6/4 にふい・縹 内面 5YR6/4 にふい・縹	砂粒多量 礫少量 黒色粒子・ 赤色粘微量	良好	胴部内外面 黒黒 胴部外面 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上平ナデ・下 平ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 底面欠損	カマド期 床土 12cm	№109	
26	24	土師器 甕	口 (22.0) 底 - 高 [25.0]	外面 5YR5/2 灰黒 内面 5YR5/3 にふい・赤黒	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粘子・石 英微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 胴部外面上平ヘラナデ ・下平ヘラケズリ 胴部内面上平ヘラナデ ・下平ヘラケズリ	口～胴部 50%残存	南部中央 床面直上	№62-63 -65-68 -70-73- 78-111- 133-並り 出しP 覆土	
26	25	土師器 甕	口 (27.0) 底 (9.8) 高 24.4	外面 2.5YR5/4 にふい・赤黒 内面 2.5YR5/4 にふい・赤黒	砂粒・礫多 量 黒色粒 子少量赤色 粒子微量	良好	口縁部外面 スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ後ミ ガキ 底部内面ヘラケズリ	口～底部 25%残存	カマド期 床土 3cm	№101・ 106・108 -117-124 -140-142 ・床面一括	
26	26	土師器 甕	口径 2.4 底 4.3 高 [9.1]	外面 2.5YR5/6 明赤黒 内面 2.5YR5/4 にふい・赤黒	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	底部外面黒 灰 胴下平 部外面黒減	胴部外面ヘラケズリか 底面外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ後ミガキ 底面内面ナデ(本口状)	胴～底部 50%残存	中央部 床面直上	№21-22 -26-28 -床面一括 -並出しP -南西区 覆土中	1 孔
26	27	焼粘土塊	長 4.90 幅 3.70 厚 3.15 重 33.73		土製					覆土中	不明	
26	28	カマド 構築材	長 38.3 幅 18.2 厚 12.29 重 4835.2		凝灰岩					ほぼ完存	覆土中	カマド 右袖材
26	29	カマド 構築材	長 31.6 幅 25.4 厚 9.4 重 3383.3		凝灰岩				一部欠損	覆土中	カマド 天井片	
26	30	カマド 構築材	長 31.4 幅 21.3 厚 11.6 重 3973.3		凝灰岩				一部欠損	覆土中	カマド 左袖材	

第17表 17区SI-19 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
28	1	土師器 杯	口 14.1 底 4.5 高 6.3	外面 5YR6/4 にふい・縹 内面 10R5/6 赤	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	体～底部外 面黒黒 口 縁部外面欠 スス 口～底 部内面約露 れている	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 胴部内面ミガキ	ほぼ完形	南東部南 P11内 床土 6cm	№18	
28	2	土師器 杯	口 13.5 底 6.2 高 6.2	外面 7.5YR5/4 にふい・縹 内面 5YR5/4 にふい・赤黒	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	体部内外面 約露	口縁部内外面ヨコナデ 口縁部内面ミガキ 体～底部内外面ミガキ	口～底面 50%残存	南東部西 P11内 床土 22cm	№64P10 内・東床中 ・南東区 覆土	
28	3	土師器 杯	口 13.8 底 4.0 高 6.3	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 2.5YR4/2	砂粒多量 礫・赤色粒 子少量 黒 色粘子微量	良好	口～体部外 面黒黒 口 ～体部内面 スス・灰化物	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ	口～底面 65%残存	北東部東 P11内 床土 10cm	№45	
28	4	土師器 杯	口 (12.1) 底 4.0 高 6.1	外面 2.5YR6/6 縹 内面 2.5YR5/6 明赤黒	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口～体部外 面黒黒 口 ～体部内面 約露	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ミガキ	口～底面 50%残存	南東部 南P9内 床土 8cm	№134	
28	5	土師器 高杯	口 13.4 底 8.0 高 [5.7]	外面 2.5YR6/6 縹 内面 2.5YR5/6 明赤黒	砂粒少量 白色粒子・ 黒炭母・石 英微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリか 体部内面不明	杯部 75% 残存	南東部西 P11内 床土 16cm	№69 入り口P 内	

第18表 17区SI-19 出土遺物観察表(2)

28	6	土師器 鉢	口(11.4) 底 - 高 [8.9]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 10YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒少量 赤・黒色 粒子・赤 色粘土微量	良好	口~体部外 面スス・炭化 物 口~頸 部内面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 後内面ミガキ 体部外 面ヘラナズリ 体部内 面ヘラナデ後ミガキ	口~体部 25% 残存	高東部南 75% 残存 床面直上	№19-5 7-58・ 一括	
28	7	土師器 甕(小型)	口 10.8 底 - 高 [13.1]	外面 2.5YR6/6 赤 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 赤・黒色粒 子少量 赤 色粘土微量	良好	胴部外面ス ス・黒炭 胴 部内面鈍雑 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上・下ヘラナズリ ・下下ヘラナズリ 胴部内面ナデ	口~胴部 75% 残存	高東部 P3 内中 床土 22cm	№53	
28	8	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.7	外面 N4/0 灰 内面 N5/0 灰	砂粒少量	良好		胴部外面平行叩き 内面ナデ	胴部一部 残存	高東部北 床土 11cm	№39	
28	9	編物石	長 17.0 幅 8.80 厚 5.63 重 1081.07		礫岩		スス付着か 炭化		完存	東部中央 P2 内 床下 7cm	№68	
28	10	砥石	長 7.88 幅 3.74 厚 3.52 重 116.35		安山岩		黄褐色 平ら		ほぼ完存	覆土中	北東部	
28	11	編物石	長 15.7 幅 5.91 厚 5.10 重 678.13		礫岩		炭化		一部欠損	東部中央 P2 内 床下 6cm	№67	
28	12	編物石か	長 17.85 幅 6.55 厚 4.38 重 874.68		安山岩				ほぼ完存	南東部内 P11 内 床下 14cm	№66	
28	13	砥石	長 8.19 幅 4.24 厚 7.48 重 259.90		安山岩質 滑岩		両側面 研磨		一部欠損 か	南西面南 壁際 床土 16cm	№10	
28	14	砥石	長 [3.34] 幅 3.99 厚 [1.03] 重 16.41		凝灰岩				一部欠損	覆土中	船政中	
28	15	鉄 刀子	長 [4.9] 幅 1.1 厚 2.7						刃部・ 基部先 端欠損	南西面北 床土 2cm	№27	

第19表 17区SI-20 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
29	1	土師器 坪	口 (13.0) 底 - 高 4.9	外面7.5YR6/3 にぶい赤 内面5YR4/1 赤灰	砂粒多量 黒色粒子 少量 赤色 粒子・石英 微量	良好	全部内面~口 縁部外面 部仕1才 全部内外面 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラナズリ 体~底部内面ミガキ	口~底部 65% 残存	南西面東 床面直上	№1-258 の1-片(覆 土一括)	
29	2	編物石か	長 12.97 幅 6.86 厚 4.92 重 632.14		安山岩		平たい (下部)		一部欠損	中央部北 床下 3cm	№3	

第20表 17区SI-27 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
29	1	土師器 高杯	口 - 底 (4.6) 高 [4.8]	外面7.5YR5/4 にぶい赤 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好	赤っぽい 土	胴部外面ヘラミガキ 底部外面ヘラミガキか 内面不明	ほぼ一 部 残存	南西面南 床下 10cm (床下遺物)	№3	
29	2	土師器 高杯	胴径 3.9 高 [3.4]	外面 5YR4/1 赤灰 内面 10YR3/1 黒褐色	砂粒・黒色 粒子少量 赤色粒子 微量	良好		胴部外面ミガキ 胴部内面ナデ	胴部65% 残存	覆土中	13区 埋土中	

第21表 17区SI-100 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm/g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・形状
30	1	土師器 杯	口 (10.6) 底 - 高 4.3	外面7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面7.5YR4/1 褐色	砂粒少量	良好	内面~口縁 部外面部仕 上げ 内 外面部 内面部	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ナデ	口~底部 一部残存	覆土中	カマド ベルト+K	
30	2	土師器 杯	口 (10.7) 底 - 高 [3.6]	外面7.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面7.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒色粘土 少量	良好	内面~口縁 部外面部仕 上げか 内 外面部 内面部	口縁部内外面ヨコナデ 体外面ヘラケズリ 内面内面ヨコナデ	口~底部 20%残存	カマド内 中 床土11cm	№1	
30	3	土師器 杯	口 10.7 底 - 高 [4.0]	外面7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒少量 黒色粘土・ 赤色粘土 微量	良好	内外外面部仕 上げ 内外 外面部 内面部	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体~底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ナデ	口~底部 50%残存	北西部西 壁際 床下4cm	№6	
30	4	須恵器 杯	口 - 底 (7.0) 高 [0.9]	外面7.5YR5/1 褐色 内面7.5YR5/1 褐色	砂粒少量	良好		口ヨコナデ 底部部転ヒ切り	底部25% 残存	覆土中	覆土中	
30	5	編物石	長 14.81 幅 7.37 厚 3.60 重 654.77		流紋岩				完存	南西部東 床面直上	№1	
30	6	編物石	長 12.90 幅 6.23 厚 3.61 重 359.31		流紋岩				完存	中央部 床面直上	№2	
30	7	耳環	径 1.8 厚 0.45			銅製			完存	西部中央 床下2cm	耳環№1	
30	8	中空 耳環	径 (1.9) 高 0.55			銅製			先端欠損	西部中央 床下2cm	耳環№2	

第22表 17区SI-101 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm/g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・形状
32	1	土師器 鉢	口 (12.80) 底 4.3 高 7.2	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粘土少量 焼・黒色粘 土微量	良好	底部外面黒 褐色 底部内 外面部 内面部	口縁部外面ハケム後ナデ 口縁部内面ハケム 体部 外面ハケム後ミガキ 底 部外面ヘラケズリ 体~ 底部内面ハケム後ミガキ	口~底部 50%残存	南東部東 P5内 床土4cm	№1・18	
32	2	土師器 鉢	口 (14.3) 底 4.8 高 7.5	外面5YR5/3 にぶい赤褐色 内面2.5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒少量 焼・黒色 粘土・赤 色粘土微量	良好	外面スス・ 灰化物 底 部内面部 内面部	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ナデか 体~底部内面ヘラナデ 後ミガキ	口~底部 35%残存	南東部南 床土2cm	№3・4・ 23・24・ 南東区	
32	3	土師器 鉢	口 (13.3) 底 - 高 [7.1]	外面2.5YR5/6 明赤褐色 内面7.5YR5/2 灰褐色	砂粒・赤 色粘土少 量 黒色 粘土微量	良好	口~体部内 外面部仕 上げか 赤っ ぽい	口縁部外面ミガキ 口縁部内面ナデ後ミガキ 体外面ナデ後ミガキ 底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ヘラナデ 後ミガキ	口~体部 35%残存	南東部南 床土2cm	№17・ 24・南 東区	
32	4	土師器 鉢	口 (12.7) 底 - 高 [7.2]	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 焼・黒色 粘土・赤 色粘土微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体外面ヘ ラケズリ 体部内面ヘ ラナデ後ミガキ	口~体部 35%残存	南東部南 床土2cm	№1・24 ・南東区 覆土中	
32	5	土師器 壺	口 17.7 底 - 高 [31.5]	外面N4/O 灰 内面5YR5/2 灰褐色	赤色粘土・ 白色粘土少 量 白雲母 微量	良好	胴~底部内 外面部 内面部	口縁部外面ナデ 口縁部内面ハケム後 ミガキ 胴部外面上平ハ ケム後ミガキ・下平ヘ ラナデ 胴部内面上平 ヘラナデ・下平ハケム	口縁部 完存 胴部 上平75% 残存	南東部南 床土2cm	№15・ 24・南東 区覆土中	
32	6	土師器 壺	口 - 底 7.2 高 [7.0]	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 焼・黒色 粘土微量	良好	底部内面 部	胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ	底部完存	北東部東 壁際 床土5cm	№12	

第23表 17区SI-101 出土遺物観察表(2)

32	7	砥石か	長 13.07 幅 7.98 厚 3.18 重 514.87		ホルン フェルス		磨っている		完形	覆土中	床直	
32	8	鉄釘か	長 [4.5] 幅 0.33 厚 0.27				先端尖る		一部欠損	東部中央 床土 4cm	№16	

第24表 17区SI-102 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石置	焼成	断面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・別記
34	1	土師器 坪	口 (10.1) 底 - 高 [3.8]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 5YR5/2 灰褐色	砕粒・赤色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヨコナデ	口へ体部 一部現存	北西部内 床土 9cm	№32	
34	2	土師器 坪	口 (12.3) 底 - 高 [4.8]	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/1 赤褐色	砕粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口へ体部 一部現存	南西部 南壁部 床土 2cm	№5	
34	3	土師器 坪	口 (15.4) 底 8.3 高 4.0	外面 5Y5/1 和灰 内面 10YR5/1 和灰	砕粒少量 白色粒子・ 黒色粒子 微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	口へ体部 35%現存	カマド内 床面直上	№13・ 29・ カマド	
34	4	土師器 坪	口 (13.7) 底 (9.0) 高 3.3	外面 5Y6/1 和灰 内面 2.5Y5/1 和灰	砕粒多量 塵少量	やや 不良		ロクロナデ 体部下端回転ヘラケズリ 底部回転ヘラ切り	口へ底部 25%現存	北西部 北東壁部 床土 1cm	№2	
34	5	土師器 坪	口 (14.1) 底 (8.6) 高 4.0	外面 2.5Y6/2 灰褐色 内面 10YR6/2 灰褐色	砕粒少量 赤色粒子 微量	良好	全部内外面 焼かれている 底部内面 焼熟	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	口縁部 25%現存 底部 15% 現存	カマド内 床土 8cm	№13	底部外 面ヘラ 記号
35	6	土師器 甕	口 21.2 底 5.5 高 27.9	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砕粒多量 塵・白色粒 子少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	胴下部外 面剥離・荒 れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ ・棒状工具痕	口へ底部 75%現存	カマド南面 床土 1cm	№11・28 ・21K・ 24K・20K ・北側	武蔵型
35	7	土師器 甕	口 22.5 底 4.9 高 30.4	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色	砕粒多量 黒色粒子 少量 赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ	口へ底部 75%現存	カマド内 床土 8cm	№18・19 ・22K・27 ・28・カマ ド周辺・ 北側・1 削廻り方 覆土	武蔵型
35	8	土師器 甕	口 (20.7) 底 (6.8) 高 [28.4]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砕粒多量 塵・黒色 粒子・赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ	口へ底部 50%現存	カマド内 中 床土 2cm	№16・ 17・28	武蔵型
35	9	土師器 甕	口 (21.2) 底 - 高 [25.8]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砕粒多量 白色粒子 少量 黒 色粒子微量	良好	胴部外面 剥離・荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口へ胴部 50%現存	カマド内 床土 2cm	№14～ 16・27 ・21K・ 25K	武蔵型
35	10	カマド 構築材か	長 26.75 幅 10.94 厚 8.89 重 3095.92		安山岩		床よりやや 浮く		完存	南部中央 壁際 床土 1cm	№6	
35	11	磨石か	長 5.20 幅 4.91 厚 1.66 重 60.39		安山岩		磨って いるか		完存	覆土中	表採	

第3章 発見された遺構と遺物

第25表 17区SI-103 出土遺物観察表

図版No	No	種類/形状	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/説明
36	1	土師器 坏	口 (13.0) 底 - 高 3.3	外面10YR4/1 褐色 内面N3/0 褐色	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	内外面磨 上げ	口縁部外面ナデ 口縁 部内面ヨコナデ 体部外 面ナデ 底面外面ヘラケ ズリ 体一底部内面ナデ	口一底部 35%残存	北東部東 床下5cm	№2	
36	2	須恵器 瓶	口 - 底 - 高 - 厚 0.75	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 N5/0 底	砂少量	良好		ロクロナデ	胴部一部 残存	南西部 南西 床上12cm	№12	
36	3	編物石か か	長 11.79 幅 6.53 厚 6.02 重 614.34				流紋岩		完存	中央部 床下1cm	№3	
36	4	編物石 か	長 12.34 幅 6.46 厚 4.32 重 487.61				安山岩	全体につ る	完存	西部中央 床上2cm	№4	
36	5	編物石 か	長 13.27 幅 6.17 厚 3.74 重 301.32				安山岩	一部つる る	完存	南西部北 床面直上	№5	
36	6	編物石 か	長 14.04 幅 5.71 厚 3.72 重 412.58				ヒン岩		完存	南西部西 床面直上	№6	
36	7	編物石か か	長 13.56 幅 5.89 厚 4.09 重 287.59				流紋岩		完存	南西部西 床下1cm	№7	
37	8	編物石か か	長 13.98 幅 5.22 厚 5.02 重 551.57				石英斑岩		完存	南西部西 床下2cm	№9	
37	9	編物石か か	長 13.54 幅 4.43 厚 4.00 重 341.02				流紋岩		完存	南西部西 床下2cm	№11	
37	10	編物石か か	長 13.37 幅 7.23 厚 4.15 重 703.95				流紋岩		完存	南西部 中央 床下2cm	№13	
37	11	編物石か か	長 13.93 幅 7.03 厚 5.39 重 720.63				流紋岩		完存	南西部 中央 床下2cm	№14	
37	12	編物石か か	長 12.21 幅 6.65 厚 4.19 重 374.08				流紋岩		完存	南西部西 床下3cm	№10	
37	13	編物石か か	長 11.82 幅 5.89 厚 3.94 重 457.96				安山岩		完存	南西部西 床下2cm	№8	

第26表 17区SI-104 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類/形状	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/説明
37	1	土師器 坏	口 (12.2) 底 - 高 [3.8]	外面7.5YR4/2 灰褐色 内面7.5YR4/1 褐色	砂粒少量	良好	内外面磨 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヨコナデ後 ミガキ	口一体部 20%残存	甕土中 床下2cm	P-1	口縁部 形状に 種別・成 立不明
37	2	土師器 坏	口 (14.2) 底 - 高 [2.6]	外面 5YR5/4 に赤い赤褐 内面 5YR5/3 に赤い赤褐	砂粒少量 緑・黒色 粒子微量	良好		口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ミガキ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ミガキ	口一体部 一部残存	甕土中	一括	

第27表 17区SI-104 出土遺物観察表(2)

37	3	土器器 坪	口 - 底 (54) 高 (1.5)	外面 7.5YR6/4 に灰-黄緑 内面 7.5YR6/4 に灰-黄	砂粒・赤色 粒子少量	良好	底部外面黒 灰	体~底部外面ナデ 体~底部内面ナデ	底部完好	覆土中	一括	
----	---	----------	--------------------------	---	---------------	----	------------	----------------------	------	-----	----	--

第28表 17区SI-113 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器名	計測値(cm/g)	色調	胎土・石目	地質	断面の状態	器形・器形の特徴	保存状態	出土状態	注記	備考・写真
40	1	土器器 坪	口 11.5 底 - 高 4.0	外面10YR6/3 に灰-黄緑 内面10YR5/2 灰黄緑	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	口縁部外面 漆仕上げ 内外面剥離 ・荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部内外面不明	ほぼ完好	南西部 南 床土15cm	%23・49	
40	2	土器器 坪	口 12.3 底 - 高 4.4	外面10YR4/1 灰 内面7.5YR4/1 灰	砂粒多量 赤色粒子 微量	良好	内面~口縁 部外面漆仕 上げ 内外 面剥離・黒化 ・荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ナデ	ほぼ完好	北西部 中央 床面直上	%12・南 西64覆土 中・覆土中	口縁部 形状: 枝物・ 内湾
40	3	土器器 坪	口 (10.7) 底 - 高 4.1	外面7.5YR4/1 灰 内面5YR4/1 灰	砂粒多量 赤色粒子 微量	良好	内外面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体外部外面ヘラケズリ後 ナデ 底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ナデ	口~底部 25%現存	カマド 北壁脚 床土1cm	%67K	口縁部 形状: 枝物・外 縁・外縁
40	4	土器器 坪	口 (14.6) 底 - 高 4.3	外面7.5YR5/3 に灰-黄 内面7.5YR5/3 に灰-黄	砂粒多量 赤色粒子 微量	良好	内面~口縁 部外面漆仕 上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体~底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ナデ	口~底部 保存	南東部西 床面直上	%39・ 北西区 覆土中	口縁部 形状: 枝物・ 内湾
40	5	土器器 坪	口 11.7 底 - 高 5.0	外面 10YR6/3 に灰-黄緑 内面 10YR6/3 に灰-黄緑	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	口縁部外面漆 仕上げ 内外 面剥離・黒化 ・荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部内外面不明	口~底部 95%現存	中央部 床面直上	%29・30 覆土・北 西区・北 西区	
40	6	土器器 坪	口 (12.1) 底 - 高 3.8	外面 7.5YR7/4 に灰-黄 内面 7.5YR5/2 灰	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	内面~口縁 部外面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ナデ 後ミガキ	口~底部 50%現存	覆土中	北東区覆 土中・覆 土中	口縁部 形状: 枝物・直 立・外縁
40	7	土器器 鉢	口 14.8 底 - 高 8.0	外面 10R5/4 赤 内面 N4/0 灰	砂粒多量 赤色粒子 少量 微量	良好	内外面荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ナデ 体~底部内面ミガキ	ほぼ完好	北西部 中央 床面直上	%1・81 ・83・ 覆土中	23と同 一形状 か
40	8	土器器 高坪	脚径 3.6 高 [4.5]	外面 7.5YR6/4 に灰-黄 内面 7.5YR5/3 に灰-黄	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好		胴部外面ヘラミガキ 胴部内面ナデ	胴部 35% 現存	南西部南 S1外 床土 30cm	%55	
40	9	土器器 鉢	口 (31.7) 底 - 高 [8.6]	外面 7.5YR6/4 に灰-黄 内面 7.5YR6/3 に灰-黄	砂粒多量 赤・黒色 粒子少量	良好	口縁部外面 荒れている	口縁部外面ヨコナデ 口縁部~体部内面ナデ 体部外面ハケス 口縁部内面改修	口縁部 一部現存	南部中央 床面直上	%85・ 86	
40	10	土器器 甕	口 22.2 底 3.2 高 14.8	外面 7.5YR6/4 に灰-黄 内面 7.5YR6/3 に灰-黄	砂粒少量 赤・黒色 粒子・赤 色粒子微量	良好	体~底部内 外面剥離・ 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ナデ 胴・底部内面ヘラナデ	ほぼ完好	北西部 中央 床土 12cm	%4・10・ 83・南西 区・北西 区覆土中	
40	11	土器器 甕(小型)	口 15.4 底 7.4 高 18.9	外面 5YR5/4 に灰-赤 内面 5YR5/4 に灰-赤	砂粒多量 赤・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	胴部外面 スス 胴部内面 面黒化 制 下~底部内 外面剥離・ 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	ほぼ完好	カマド 左ソデ 床面直上	%K78・ 南西区 覆土	
40	12	土器器 甕	口 18.2 底 (4.6) 高 21.4	外面 7.5YR5/2 灰 内面 10YR3/1 黒	砂粒多量 赤・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	胴部外面黒 灰 胴部内 面黒化 制 下~底部内 外面剥離・ 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ハケス 胴部内面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口~底部 75%現存	カマド内 床面直上	%75	
40	13	土器器 甕(小型)	口 13.3 底 - 高 [15.5]	外面 7.5YR6/3 に灰-黄 内面 10YR4/1 灰	砂粒多量 赤・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	胴部外面黒 灰 胴部内 面黒化 制 下~底部内 外面剥離・ 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口~胴部 65%現存	カマド 床面直上	%77	

第3章 発見された遺構と遺物

第29表 17区SI-113 出土遺物観察表(2)

40	14	土師器 甕	口 14.2 底 - 高 [9.9]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒・黒色 粒子少量 礫・赤色粒 子・石英微 量	良好	歪む	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口～胴上 半部 75% 残存	北西部 北野際 床土 11cm	№6・北 東区覆土 中
40	15	土師器 甕	口 (21.5) 底 6.6 高 31.9	外面 7.5YR5/4 に灰・褐 内面 7.5YR5/3 に灰・褐	砂粒・白色 粒子・黒色 粒子少量 礫・赤色粒 子微量	良好	胴～底部内 外面荒れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 胴部上半外面ヘラケズ リか 下半・底部外面 ヘラケズリ 胴・底部 内面ヘラケナデ	口～底部 50% 残存	北西部 北野際 床下 5cm	№8-61 ・64-72・ 76・カマ ド一括
40	16	土師器 甕	口 17.4 底 7.0 高 31.3	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 10YR5/1 褐灰	砂粒・黒色 粒子少量 礫・赤色 粒子微量	良好	胴上半部外 面炭化物・ スス 胴～底部 黒化・一部 剝離	口縁部外面ヨコナデ後 ナデ 口縁部内面ヨコ ナデ 胴部上半外面ハ ケメ 下半・底部外面 ヘラケズリ 胴部内面 ヘラケナデ (上半は下→ 上・下半は上→下) 底部内面ヘラケナデ (一 部ミガキ状) 胴部・底部のヘラケズ リは一方	ほぼ完形	北西部 中央 床面直上	№1・床 直・北西 区覆土
41	17	土師器 甕	口 (22.5) 底 - 高 [17.9]	外面 7.5YR4/1 褐灰 内面 5YR4/1 褐灰	砂粒・黒色 粒子少量 赤色粒子 少量 礫微量	良好	口～胴部外 面炭化・剝 離・黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリか 胴部内面ヘラケナデ	口～胴部 65% 残存	北西部 P1 内 床土 48cm	№83
41	18	土師器 甕	口 (13.8) 底 - 高 [11.4]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 10YR4/1 褐灰	砂粒少量 黒色粒子 ・赤色粒子 微量	良好	胴部外面 剝離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラケナデ	口～胴部 25% 残存	東部中央 床土 1cm	№18・北 東区覆土 ・北西区 覆土
41	19	土師器 甕	頸 (19.8) 底 9.0 高 [29.0]	外面 7.5YR6/3 に灰・褐 内面 7.5YR5/3 に灰・褐	砂粒・礫 多量 黒色粒子 少量 白色粒子 微量	良好	胴部外面黒 斑 胴下半 部内外面剝 離・剝離・荒 れている 能い・赤み が著しい	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ヨコナデか 胴部外面上半ハケメ・ 下半ヘラケズリか 底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面 不明	胴～底部 50% 残存	南西部 南西 床面直上	№2
41	20	土師器 瓢か	口 - 胴 [18.0] 底 - 高 [22.9]	外面 10YR6/3 に灰・黄粉 内面 10YR6/3 に灰・黄粉	砂粒多量 礫・赤色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好	胴部外面 黒斑	胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ後ミガキ	胴部一部 残存	南西部 中央 床土 12cm	№19
41	21	土師器 甕	口 - 底 (8.92) 高 [9.20]	外面 5YR5/4 に灰・赤褐 内面 5YR6/3 に灰・褐	砂粒・礫 多量 黒色粒子 微量	良好	胴部内面剝 離・荒れて いる	胴部外面タテ・底部外 面一方のヘラケズリ 胴・底部内面ナデ	胴下半～ 底部 50% 残存	北東部 北野際 床面直上	№43
41	22	土師器 甕	口 - 底 6.2 高 [8.0]	外面 7.5YR4/1 褐灰 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 礫・黒色粒 子・石英少 量 赤色 粒子微量	良好	胴下半～底 部外面 黒化・荒れ ている	胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラケナデ	胴下半～ 底部 50% 残存	北西部 中央 床土 10cm	№9
41	23	土師器 鉢	口 - 底 - 高 - 厚 1.1	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 7.5YR6/4 に灰・褐	砂粒多量 礫・黒色 粒子少量	良好		底部外面ヘラケズリ 底部内面ナデ	底部 25% 残存	東部中央 床土 2cm	№36 9と同一 個体か
41	24	編物石	長 14.12 幅 6.09 厚 5.85 重 709.6		安山岩		北西面あり		完存	北東部 北野際 床面直上	№45
41	25	編物石	長 12.28 幅 6.11 厚 4.36 重 443.0		流紋岩				ほぼ完形	南東部 中央 床土 3cm	№53

第30表 17区SI-113 出土遺物観察表(3)

41	26	不明	長 13.31 幅 8.41 厚 4.00 重 641.36		安山岩	裏面光沢		完存	北西部中央 床下 2cm	%32	
41	27	珉石か	長 10.31 幅 4.90 厚 3.33 重 296.92		安山岩	黒色物付着 ・ほげ全面 光沢		完存	南東部西 床土 10cm	%38	
41	28	不明	長 13.29 幅 6.17 厚 3.53 重 318.98		礫岩	焼熟		一部欠損	南西部東 床面直上	%21	
41	29	編物石	長 10.97 幅 5.08 厚 2.47 重 191.6		礫岩			ほげ完存	カマ下階 床面直上	%66K	
41	30	編物石	長 14.56 幅 7.79 厚 3.24 重 307.0		流紋岩			ほげ完存	南部中央 南壁階 床土 5cm	%51	
41	31	編物石か	長 11.11 幅 6.09 厚 3.18 重 530.35		礫岩			完存	北東部 北壁階 床面直上	%44	
41	32	不明	長 13.54 幅 7.34 厚 2.52 重 330.96		流紋岩			完存	東部中央 床土 5cm	%41	
41	33	編物石か	長 14.33 幅 5.23 厚 3.64 重 374.77		流紋岩	裏面光沢		ほげ完存	北西部中央 床土 10cm	%14	
41	34	不明	長 16.35 幅 7.49 厚 4.20 重 674.44		礫岩	黒色物付着		完存	北西部中央 床面直上	%16	
41	35	編物石か	長 17.25 幅 6.93 厚 3.74 重 639.46		石英斑岩			完存	北西部 北壁階 床面直上	%7	
41	36	編物石か	長 12.12 幅 5.31 厚 3.31 重 284.09		流紋岩			完存	南部中央 南壁階 床面直上	%52	
41	37	不明	長 14.06 幅 5.40 厚 4.16 重 454.84		安山岩	全面光沢		完存	南部中央 床土 6cm	%26	
41	38	編物石か	長 12.76 幅 5.70 厚 4.57 重 519.44		流紋岩			ほげ完存	北東部 P4 内 床土 60cm	%42	
41	39	編物石	長 11.19 幅 5.15 厚 3.26 重 280.51		流紋岩	裏面平ら		完存	北東部北 床下 2cm	%68	
41	40	珉石か	長 [10.12] 幅 4.79 厚 3.58 重 219.75		安山岩	黒色物付着 ・焼熟・光沢		一部欠損	中央部 床面直上	%28	
41	41	編物石か	長 [8.54] 幅 5.96 厚 2.88 重 184.86		礫岩			一部欠損	北西部中央 床下 1cm	%33	

第3章 発見された遺構と遺物

第31表 17区SI-141 出土遺物観察表(1)

図取No	No	種類/器種	計測値 (cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/参照
43	1	土師器 杯	口 12.4 底 - 高 4.8	外面 7.5YR6/3 にふい赤褐 内面 5YR4/1 褐色	砂粒少量 石灰質	良好	内外面塗仕 上げ 内外 面特に底面 磨滅・剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ か 体～底部内面ナデ	口～底部 35%残存	南西部 南西部際 床土 5cm	№41	
43	2	土師器 杯	口 11.4 底 - 高 4.7	外面 5YR5/4 にふい赤褐 内面 2.5YR5/4 にふい赤褐	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内外面 塗仕上げ 底部外面 剥離・ 剥離・ 剥離・ 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 底部外面へラケズリか 体部内面ヨコナデ 底部内面ナデ	口～底部 95%残存	北東部南 P26上 床土 3cm	№60	
43	3	土師器 杯	口 11.8 底 - 高 4.1	外面 7.5YR6/3 にふい赤褐 内面 N4/O 灰	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口～底部 内面・外面 (一部)黒色 内外面 磨滅・剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面不明 体～底部内面ミガキに 近いナデ	ほぼ完形	北東部 北野際 床土 3cm	№68	
43	4	土師器 杯	口 13.0 底 - 高 4.7	外面 10YR7/3 にふい黄橙 内面 7.5YR6/3 にふい褐	砂粒・微少 量 黒色粒 子 赤色粒 子微量	良好	口縁部内外 面塗仕上げ 内外面磨滅 ・剥離	口縁部内外面ヨコナデ か 体～底部内外面不明	ほぼ完形	北東部 東野際 床土 2cm	№129	
43	5	土師器 杯	口 (12.7) 底 - 高 3.7	外面 5YR6/4 にふい赤 内面 5YR4/1 褐色	砂粒多量 微少量 黒色粒子 微量	良好	内外面塗仕 上げ 内外面剥離 ・剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ後ミ ガキか 底部内面ナデ後ミガキか	口～底部 25%残存	北西部内 床土 7cm	№25	
43	6	土師器 杯	口 13.4 底 - 高 4.5	外面 10YR7/2 にふい黄橙 内面 7.5YR6/3 にふい褐	砂粒・微少 量 黒色粒 子微量	良好	内面～口縁 部外面塗仕 上げ 磨滅 ・剥離 底 部外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面不明 底部外面へラケズリ 体～底部内面ミガキ	ほぼ完形	北東部 東野際 P5内 床面直上	№145	
43	7	土師器 杯	口 (11.1) 底 - 高 3.1	外面 10YR7/2 にふい黄橙 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒少量 白色粒子 微量	良好	内面～口縁 部外面塗仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	口～底部 一部残存	中央部東 床土 14cm	№58・ 南東・ 野蔵穴	
43	8	土師器 杯	口 (13.5) 底 - 高 (3.9)	外面 10YR7/3 にふい黄橙 内面 N4/O 灰	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	内面黒色 処理か	口縁部内面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ後ミガキ	口～体部 一部残存	東部中央 床土 4cm	№157・ 船床中	
43	9	土師器 杯	口 (11.7) 底 - 高 (4.6)	外面 5YR5/3 にふい赤褐 内面 N3/O 明灰	砂粒多量 赤色粒子 少量 微・黒色 粒子微量	良好	内外面剥離 ・剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	口～体部 一部残存	覆土中 北東部	野蔵穴 ・北蔵穴	
43	10	土師器 鉢	口 (15.0) 底 - 高 (6.5)	外面 5YR6/4 にふい赤褐 内面 5YR5/3 にふい赤褐	砂粒多量 赤色粒子 微量	良好	口～体部 外面黒色	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ナデ 体部内面ナデか	口～体部 一部残存	北西部東 床土 9cm	№9	
43	11	土師器 高杯	口 - 底 - 高 [5.0] 脚径 3.4	外面 5YR5/4 にふい赤褐 内面 5YR5/4 にふい赤褐	砂粒・赤 色粒子少 量 微・ 黒色粒子 微量	良好	胴部内外面 赤彩か 胴 部外面剥離 ・剥離・ 剥離・ 剥離・ 剥離	胴部外面タテ方向の へラケズリ 胴部内面ナデ	胴部 75% 残存	中央部南 床土 3cm	№33-張 出しP-6 ル1-1 ・南蔵穴 覆土一括	
43	12	土師器 甕	口 20.5 底 6.9 高 29.9	外面 7.5YR4/1 褐色 内面 7.5YR4/2 灰褐色	砂粒・微 多量 黒 色粒子少 量 赤色 粒子微量	良好	胴部内外面 剥離・剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向の へラケズリ 底部外面へ ラケズリ 胴部内面へ ラケズリ 底部内面ナデ	口～底部 50%残存	カマド 南部 床土 6cm	№175・ 141・142 ・144・ SD84 の1	
44	13	土師器 甕	口 19.8 底 7.4 高 34.9	外面 5YR5/3 にふい赤褐 内面 7.5YR6/3 にふい褐	砂粒・微 多量 黒 色粒子少 量	良好	口縁部内外 面黒色 胴～底部 外面剥離 ・黒化・剥 離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部外面へラケズリ 胴～底部内面へラケズリ	口～底部 95%残存	北東部 東野際 P5内 床土 15cm	№151 長瀬	

第32表 17区SI-141 出土遺物観察表(2)

44	14	土師器 甕	口 19.8 底 7.0 高 32.3	外面 75YR4/1 期区 内面 10YR3/1 黒期	砂粒・礫 多量 赤色粒子 微量	良好	胴部外面 黒化 胴～底部 内外面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴・底部外面ヘラケズリ 胴～底部 内外面黒化 底面内面ナデか	口～底部 95% 現存	北東部 妻形 P5内 床土22cm	№152	長瀬
44	15	土師器 甕	口 (16.1) 底 - 高 [9.7]	外面 5YR5/3 にぶい赤期 内面 10YR4/1 期区	砂粒多量 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	口～胴部 内外面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ミガキ 胴部内面ナデか	口～胴部 一部現存	カマド内 床土17cm	№137・ SD-84の B区	
44	16	土師器 甕	口 21.0 底 - 高 [15.8]	外面 7.5YR5/3 にぶい期 内面 10YR5/2 灰青期	砂粒多量 礫・黒色 粒子微量	良好	胴部内外面 黒化・灰れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 35% 現存	カマド内 床土20cm	№143・ SD-84の B区	
44	17	土師器 甕	口 - 底 6.8 高 [8.5]	外面 2.5YR4/1 赤期 内面 5YR4/1 期区	砂粒・礫多 量 石英・ 金雲母少量	良好		胴部外面ヘラケズリ 底部外面木地肌・ナデ 胴・底部内面ナデ	胴～底部 65% 現存	中央部高 床土5cm	№34・ 38・45 ・ヘルト 一括・備 置面	
44	18	石製 支脚か	長 11.56 幅 4.47 厚 3.46 重 232.82		流紋岩				完存	カマド内 中 床土8cm	№131	
44	19	編物石	長 11.71 幅 5.33 厚 4.18 重 317.52		安山岩				完存	南西部 西側 床面直上	№100	
44	20	編物石	長 12.15 幅 5.98 厚 4.27 重 396.27		礫岩				完存	南部中央 妻形 床土11cm	№116	
44	21	編物石	長 14.84 幅 6.51 厚 4.59 重 624.16		礫岩		縦熱か		完存	南西部東 床土3cm	№108	
44	22	編物石	長 15.95 幅 6.43 厚 3.97 重 501.28		安山岩		両々にスス		完存	北東部 中央 床土2cm	№123	
44	23	編物石	長 11.05 幅 5.27 厚 3.55 重 273.18		流紋岩		横分付着		ほぼ完存	南西部東 床土7cm	№113	
44	24	編物石	長 13.05 幅 5.36 厚 3.86 重 292.88		安山岩				完存	南西部東 床土5cm	№111	
44	25	編物石	長 14.55 幅 5.87 厚 3.28 重 423.53		砂岩		裏面光沢		完存	中央部 床面直上	№120	
44	26	編物石	長 13.20 幅 5.38 厚 3.24 重 277.83		安山岩				完存	南西部 西側 床土2cm	№99	
44	27	編物石	長 12.05 幅 5.96 厚 3.56 重 256.32		安山岩		縦熱か		完存	南西部東 床土9cm	№106	
44	28	編物石	長 14.19 幅 5.19 厚 5.88 重 585.27		礫岩		縦熱・ ススカ 上2面 磨っている		完存	東部中央 妻形 床土10cm	№128	
44	29	編物石	長 11.16 幅 6.01 厚 3.04 重 242.15		石英斑岩				完存	南部中央 妻形 床下4cm	№153	

第3章 発見された遺構と遺物

第33表 17区SI-141 出土遺物観察表(3)

44	30	扁物石	長 13.77 幅 5.89 厚 3.75 重 47.241		砂岩				完存	南西部 中央 床上 7cm	№107	
44	31	扁物石	長 13.80 幅 4.90 厚 4.48 重 42.523		流紋岩	焼熟か			完存	南西部東 床上 7cm	№112	
44	32	扁物石	長 14.73 幅 5.93 厚 2.54 重 320.89		礫岩	焼熟か 磨面あり			完存か	南部中央 高野際 床上 9cm	№117	
44	33	扁物石	長 11.84 幅 5.03 厚 3.31 重 30.339		安山岩				完存	南西部 西野際 床面直上	№101	
44	34	扁物石	長 11.25 幅 5.34 厚 2.82 重 229.47		安山岩	スズ			完存	北東部 P5内 床上 36cm	№148	
44	35	扁物石	長 11.25 幅 5.37 厚 2.70 重 255.41		礫岩	焼熟			ほぼ完存	覆土中	覆土一括	
45	36	扁物石	長 13.61 幅 5.67 厚 3.85 重 45.472		礫岩				完存	南西部東 床上 6cm	№109	
45	37	扁物石か	長 14.50 幅 7.07 厚 4.27 重 571.03		安山岩	焼熟か			完存	南西部東 床上 5cm	№110	
45	38	扁物石	長 12.86 幅 8.46 厚 2.90 重 476.0		礫岩				完存	南西部東 床上 5cm	№115	
45	39	不明	長 12.84 幅 8.16 厚 4.27 重 661.32		安山岩	納減してい る			ほぼ完存	南西部東 床上 3cm	№114	
45	40	扁物石	長 12.80 幅 7.85 厚 2.74 重 359.81		安山岩				ほぼ完存	南西部 東野際 床上 13cm	№126	
45	41	丸玉	長 1.33 幅 1.33 厚 1.19 重 3.15		琥珀				完存	北西部北西 床上 1cm	№1	25 (K SI-114 出土丸 玉に類 似

第34表 17区SI-142 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類/形状	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/参照
45	1	須恵器 坏	口 (14.0) 底 8.2 高 3.5	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 5Y6/1 灰	砂粒少量 黑色粒子 微量	良好	底面内外面 欠れている	口クロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持チナデ	口-底部 65%残存	北東部 中央 床面直上	№3	
45	2	須恵器 坏	口 (13.0) 底 (7.6) 高 4.1	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 10YR5/1 褐灰	砂粒少量	良好		口クロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持チナデ	口-底部 25%残存	北東部 中央 床下 1cm	№2	底部外 面ヘラ 記号
45	3	扁物石か	長 12.20 幅 5.15 厚 [2.51] 重 211.94		砂岩				一部欠損	北西部 北野際 床下 1cm	№4	

第35表 17区SI-142 出土遺物観察表(2)

45	4	扁物石	長 [8.10] 幅 5.85 厚 2.18 重 151.77		礫岩				一部残存	南西部 南西 床土 1cm	%10	
45	5	鉄 手鏟	長 [5.0] 幅 1.4 厚 0.16 孔 0.3					本質一部 残存	半分欠損	南西部 西明瞭 床土 4cm	%7	
45	6	鉄 刀子か	長 [4.5] 幅 1.6 厚 0.17						両端欠損	南西部 西明瞭 床土 3cm	%8	

第36表 17区SI-143 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・参照
45	1	須恵器 坪	口 12.6 底 6.2 高 3.6	外面 2.5Y5/1 灰灰 内面 7.5YR5/1 灰灰	砂粒少量 礫・黒色粒 子微量	良好	底部内面油 煙か 口縁 部内外面荒 れている	ロクロナデ 底部回転糸切り	口～底部 75%残存	南西部 南明瞭 床土 1cm	%22・北西 区一括・北 区一括・北 東区一括 +南西一括	
45	2	須恵器 坪	口 - 底 6.4 高 [2.5]	外面 10YR4/1 灰灰 内面 7.5YR5/1 灰灰	砂粒多量 礫微量	良好		ロクロナデ 底部回転糸切り	休～底部 50%残存	中央部 床土 3cm	%23・ 南東区・ 南西区一 括	
45	3	須恵器 坪	口 - 底 5.6 高 [1.2]	外面 7.5YR5/2 灰灰 内面 10YR5/2 灰灰	砂粒多量 礫少量 赤色粒子 微量	良好		ロクロナデ 底部回転糸切り	底部残存	カマド内 床土 10cm	%10	
45	4	土師器 坪	口 - 底 - 高 [3.2] 厚 3.5	外面 5YR5/4 にぶい赤褐 内面 N3/0 灰灰	砂粒少量	良好	内面黒色 処理	口縁部外面ミガキ 口縁部内面ミガキ	口縁部 一部残存	覆土中	北東区一 括	外面 基部 (大カ)
45	5	須恵器 撰	口 - 底 - 高 - 厚 0.95	外面 7.5YR5/1 灰灰 内面 7.5YR5/1 灰灰	砂粒少量	良好		外面平行叩き後カキメ 内面同心円状当て具痕	胴～腹部 一部残存	東部中央 床土 2cm	%18	
45	6	須恵器 撰	口 - 底 - 高 - 厚 0.9	外面 10YR7/2 にぶい赤褐 内面 5Y6/1 灰	砂粒少量 礫微量	良好		外面平行叩き 内面ナデ	胴部一部 残存	南西部 南明瞭 床土 1cm	%22	
45	7	土師器 撰	口 - 底 6.6 高 [24.5]	外面 7.5YR5/2 灰灰 内面 7.5YR5/2 灰灰	砂粒・礫・ 石英多量 赤色粒子 微量		胴部外面 スス 胴部 内面 磨滅 ・荒れている	胴部外面ミガキ一部ナデ 底部周辺ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデ 底部外面本葉痕・指痕 痕有	胴～底部 50%残存	北西部 中央 床土 1cm	%8・12 ・14・ 15・17	
45	8	不明	長 11.81 幅 10.22 厚 3.82 重 660.08		安山岩				完存	北西部 東 床土 3cm	%16	

第37表 17区SI-144 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・参照
47	1	須恵器 坪	口 - 底 8.3 高 [2.0]	外面 5Y5/1 灰 内面 5Y6/1 灰	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	休～底部 完存	南東部南 床土 13cm	%36・ カマド取床	
47	2	土師器 坪	口 (15.1) 底 - 高 [3.8]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 N4/0 灰	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	内面黒色 処理	内外面ミガキ 口縁部沈線	口～体部 20%残存	北東部 東明瞭 床土 3cm	%1	

第38表 17区SI-144 出土遺物観察表(2)

47	3	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.9	外面 10YR4/1 底灰 内面 7.5YR5/1 底灰	砂粒少量 礫微量	良好	胴部外面 自然釉	外面平行明き 内面ナデ	胴部一部 残存	北西部 北壁際 床面直上	№13・ 30K	
47	4	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 1.0	外面 N4/O 底 内面 10YR5/1 底灰	砂粒少量 礫微量	良好	胴部外面 自然釉	外面平行明き 内面ナデ	胴部一部 残存	北東部 北壁際 床土 10cm	№4・ 北東部	
47	5	不明	長 5.49 幅 4.88 厚 3.72 重 130.39		安山岩				完存	カマド 床土 4cm	№K35 船床	
47	6	不明	長 4.93 幅 4.79 厚 3.38 重 108.78		安山岩				完存	カマド 床土 8cm	№K34 船床	
47	7	不明	長 8.50 幅 7.83 厚 4.01 重 341.69		安山岩				ほぼ完存	北西部 北壁際 床面直上	№12	
47	8	不明	長 7.78 幅 7.55 厚 2.58 重 206.69		安山岩				ほぼ完存	カマド 床土 7cm	№K33 船床	
47	9	不明	長 8.98 幅 6.10 厚 1.11 重 89.96		安山岩				完存	カマド 南部 床土 7cm	№31・ カマド	
47	10	磁石	長 10.85 幅 6.07 厚 3.01 重 263.96		凝灰岩		黒色物付着 (ほぼ全面)		一部欠損	南西部 南壁際 床下 3cm	№22	

第39表 17区SI-145 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
49	1	須恵器 坏	口 - 底 7.3 高 [2.7]	外面 5Y6/1 底 内面 2.5Y5/1 底灰	砂粒多量 白色粒子 微量	良好	内外面荒れ ている	ロクロナデ 底部回転へラ切り後 手持ちナデ	底部 75% 残存	甕土中	甕・ベルト 内	
49	2	須恵器 坏	口 - 底 (5.5) 高 [2.9]	外面 7.5Y5/1 底 内面 10YR5/1 底灰	砂粒少量 石英微量	良好		ロクロナデ 底部回転へラ切り後 手持ちナデ	体・底部 35% 残存	甕土中	ベルト内	底部外面 へラ切り (\times ?)
49	3	須恵器 坏	口 - 底 (7.8) 高 [1.2]	外面 10YR7/2 に赤・黄橙 内面 10YR6/2 底黄橙	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ 底部回転へラ切り後 手持ちナデ	底部 35% 残存	南西部 床土 32cm	№2	
49	4	土師器 坏	口 13.1 底 7.0 高 4.5	外面 7.5YR5/3 底オリーブ 内面 N4/O 底	砂粒多量 黒色粒子 少量 赤 色粒子微量	良好	体・底部 外面黒斑が 内面黒色 処理	口縁部・体部外面ロク ロナデ 底部外面回転 糸切り 口縁・体・底 部内面ミガキ	口・底部 75% 残存	南西部 南壁際 床土 5cm	№3~5 ・南	
49	5	土師器 台付甕	口 - 底 - 高 [5.5] 脚 4.7	外面 7.5YR3/1 黒肌 内面 5YR5/3 に赤・赤肌	砂粒多量 黒色粒子 少量 赤 色粒子微量	良好		胴部内外面ヨコナデ 底部外面へラケズリ 底部内面ナデ	胴部 50% 残存	中央部 床面直上	№8	
49	6	土師器 台付甕	口 - 底 (9.5) 高 [3.9] 脚 (4.9)	外面 5YR4/1 底灰 内面 7.5YR4/1 底灰	砂粒少量	良好	胴部外面 黒化	胴部・底部外面ヨコナデ 胴部・底部内面ナデ	胴部 25% 残存	南西部 南壁際 床土 6cm	№3・南	
49	7	土師器 甕	口 (19.8) 底 - 高 [31.6]	外面 5YR5/4 に赤・赤肌 内面 7.5YR6/3 に赤・肌	黒・黒色粒 子・石英少 量	良好	胴部外面 スス 胴部外面 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上下ハケメ・ 下下へラケズリ 胴部内面ナデ	口・胴部 50% 残存	カマド内 底面 床土 1cm	№1・9・ 10K・11K ・13K・ 中央南 ベルト	

第40表 17区SI-150 出土遺物観察表

図版No	No	種別	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石置	焼成	断面の状況	形状・彫刻の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考	
51	1	須虫器 環	口 13.4 底 7.2 高 4.2	外面2.5Y5/1 黒灰 内面2.5Y5/1 黒灰	砂粒多量 霰少量 白色粘土 微量	良好	口縁部内面・ 底部周辺 磨滅	ロクロナデ 体部下端回転ヘラケズリ 底部回転ヘラ切り後ナデ	口～底部 75%残存	カマド内 床下1cm	№3南K・ 18南K・20 南K・南東 スミ東		
51	2	須虫器 環	口 12.8 底 6.2 高 3.8	外面 5Y5/1 灰 内面 N6/0 灰	砂粒多量 霰少量 白色粘土 微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	口～底部 75%残存	北東部 北壁際 P5 床上18cm	№26 船床 ・磨滅穴 一括		
51	3	須虫器 環	口 12.0 底 6.2 高 3.8	外面 5Y5/1 灰 内面 10YR5/1 黒灰	砂粒少量 霰・白色 粘土微量	良好		ロクロナデ 底部回転 ヘラ切り後ナデ	口～底部 50%残存	南東部北 床面直上	№14・18 底部外 面ヘラ カマド一 括写 (一カ)		
51	4	須虫器 環	口 - 底 6.1 高 [2.2]	外面 2.5Y5/1 黒灰 内面 10YR5/1 黒灰	砂粒少量 霰・白色 粘土・黒 色粘土微量	良好		ロクロナデ 体部下端回転ヘラケズリ 底部手持ちヘラケズリ	体～底部 50%残存	北東部 北東 P5 床上48cm	№12・ 東の北 バルト		
51	5	須虫器 甕(小甕)	口 - 底 (4.8) 高 [2.3]	外面 10YR5/1 黒灰 内面 10YR5/1 黒灰	砂粒少量 石英少量	良好		ナデ	底部 50% 残存	覆土中	東西 サブト レ内		
51	6	須虫器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.6	外面 10YR5/1 黒灰 内面 7.5YR5/1 黒灰	砂粒少量 白雲母微量	良好		外面平行印き 内面ナデ	胴部一部 残存	東部中央 床上2cm	№11	指図が みられぬ	
51	7	土師器 鉢	口 (18.0) 底 - 高 [6.1]	外面 5YR5/3 にふい赤灰 内面 5YR5/2 赤灰	砂粒少量 赤色粘土 微量	良好	内面～口縁 部外面露仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面ナデ	口～胴部 一部残存	覆土中	船床一括 ・5・145 北		
51	8	土師器 甕	口 (12.3) 底 - 高 [4.1]	外面 7.5YR4/1 黒灰 内面 5YR4/1 黒灰	砂粒少量 黒色粘土・ 石英微量	良好	口～胴部内 面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口～胴部 35%残存	南東部北 床上4cm	№5南東 ・北東スミ		
51	9	土師器 甕	口 (20.5) 底 - 高 [16.6]	外面 7.5YR4/1 黒灰 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量 赤色粘土 微量 石英 ・白雲母 少量	良好		胴部外面ス ス 全部内 面黒化 胴部外面上平ヘラナデ ・下平ヘラナデ能ミガキ 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 35%残存	北東部 北東 P5 内 床面直上	№42	下野型	
51	10	土師器 甕	口 - 底 (8.5) 高 [8.2]	外面 5YR5/3 にふい赤灰 内面 7.5YR5/2 赤灰	石英・砂粒 多量 赤色 粘土微量	良好		砂粒等の動 きがよく見 える	胴部外面ヨコ方向の ヘラケズリ後ミガキ 底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ナデ	胴下平～ 底部 50% 残存	南東部西 床上12cm	№4・2 東カマド ・北東・ 南東・ 一括	
51	11	土師器 甕	口 - 底 (9.2) 高 [2.3]	外面 5YR5/3 にふい赤灰 内面 7.5YR5/3 にふい赤灰	砂粒多量 石英少量 赤色粘土 微量	良好		胴部外面ヘラナデ 胴部外面本葉磨 削・底部内面ナデ	底部 25%残存	覆土中	北東・中 央北へ ルト内		
51	12	土師器 製塩土器	口 (11.4) 底 (13.0) 高 (10.5)	外面 10YR6/3 にふい黄緑 内面 10YR6/2 灰黄緑	砂粒少量 黒色粘土・ 赤色粘土・ 白色針状 粘土微量	良好	体～底部内 外面被熱・ 赤化・荒れ ている	口縁部・胴内面ナデ後 指頭痕 底部外面ヘラケズリか 口縁・胴・底部内面 ナデ	口～底部 35%残存	北西部 内壁際 床下7cm	№38 船床・ 船床中		
51	13	鉄鏡	長 [6.4] 刃長 [3.4] 幅 4.1 厚 0.4						刃部・ 葉部先端 欠損	南東部 高埋部 床上6cm	№2		

第3章 発見された遺構と遺物

第41表 17区SI-151 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	彫形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
52	1	土師器 環	口 - 底(8.0) 高(1.2)	外面5YR5/4 灰黄 内面5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒少量 赤色粘土 微量	良好	底面外面 売れている 底面内面と 外面の一部 黒化	底面外面へラケズリが 底面内面ミガキ	底面一部 残存	覆土中	SI-151	

第42表 17区SI-152 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	彫形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
52	1	須恵器 環	口 15.3 底 8.0 高 4.2	外面2.5Y6/2 灰黄 内面5Y6/1 灰	砂粒少量 輝・白色粘 子微量	良好		ロクロナデ 体部下端手 持ちへラケズリ 底面回 転へラケ切り	口~底面 50% 残存	南東部南 床土1cm	№2-3	
52	2	須恵器 環	口(13.1) 底(9.3) 高 4.3	外面N5/O 灰 内面N4/O 灰	砂粒少量 微量	良好	口縁部に 赤み有り	ロクロナデ 底面回転へラケ切り	口~底面 35% 残存	中央部東 床下2cm	№14	
52	3	土師器 環	口 15.0 底 - 高 4.5	外面7.5YR4/4 にぶい橙 内面5YR6/4 にぶい橙	砂粒・赤色 粘土少量 黒色粘土 微量	良好	底面外面黒 斑 底面内面黒 色処理少	口縁部外面ロクロナデ 口縁部内面ナデ 体~底面外面へラケズリ 体~底面内面ナデ	口~底面 75% 残存	北東部東 床土19cm	№10~21 -23-24- 26-30 北東部	
52	4	土師器 環	口(19.6) 底 - 高(3.0)	外面2.5YR4/2 灰赤 内面2.5YR4/2 灰赤	砂粒少量 白色粘土 微量	良好	口~体部 内外面黒斑	口縁部内外面ミガキ 体~底面内外面ミガキ	口~体部 一部残存	中央部東 床土18cm	№8・10	
52	5	土師器 高台付環	口 - 底(9.9) 高(4.5)	外面10YR6/2 灰黄褐 内面10YR4/1 褐灰	砂粒・赤 色粘土微量	良好	断面に 漆付着	付け高台後ミガキ 体~底面内外面ミガキ	体~底面 一部残存	中央部東 床土33cm	№11・ 東ベルト 一括	8世紀 終末
52	6	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 1.1	外面7.5YR4/1 褐灰 内面5YR5/2 褐灰	砂粒少量 輝微量	やや 不良		外面履帯子印を後 一部ナデ 内面同心円状で具履 帯一部磨り消し	側面一部 残存	中央部東 床土20cm	№7	
52	7	灰石	長 44.3 幅 3.06 厚 2.36 重 44.22			腐灰岩			一部残存	中央部東 床下4cm	№31 版床	
52	8	鉄 刀子	長(4.9) 幅 1.4 厚 0.4						刃部・ 基部先端 欠損	北東部 中央 床土35cm	№29	

第43表 17区SI-153 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	彫形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
54	1	土師器 環	口 - 底(8.1) 高(3.4)	外面10YR6/2 灰黄褐 内面7.5YR6/3 にぶい黄	砂粒多量 白色粘土 微量	良好	内面漆仕上 げ 底面外面黒 斑	体部外面ナデ 底面外面へラケズリ 体~底面内面ナデ	体~底面 一部残存	中央部北 床土2cm	№3	
54	2	土師器 手取	口 3.2 底 4.7 高 1.8	外面7.5YR6/2 灰褐 内面10YR4/1 褐灰	砂粒少量 金雲母微量	良好	ひびが多く人 の底面には 黒斑が多く 残っている	口縁部内外面ユビオサエ る 底面には 黒斑外ユビオサエ 体~底面内面ナデ	完形	カマド内 床下2cm	№8	
54	3	磨石	長 6.99 幅 5.68 厚 2.73 重 140.40			安山岩	焼熱 黄面平ら		完形	カマド内 中央 床土9cm	№10・ カマド	

第44表 17区SI-158 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	彫形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
54	1	土師器 甕	口 - 底 7.2 高(3.4)	外面10YR5/2 灰黄褐 内面5YR4/1 褐灰	砂粒多量 黒色粘土 微量 石 質少量	良好	底面内面 黒化	側面外面へラケズリ 底面外面木炭燻 製・底面内面ナデ	底面完形	カマド 中央 床土8cm	№3	

第45表 17区SI-159 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
55	1	土師器 甕	口 21.1 底 9.1 高 30.0	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 鉄・石英 少量 白雲母 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上ナナデ・ 下ナナデからヘラケズリ 底部外面木炭痕上をナデ 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデ	口～底部 50%残存	カマド内 床土4cm	№7R-8R・ 10K・11R・ 13K・17R・ 18K・22R・ 26・30R・ 32K・34R・ 36K・38・ 40K・42R・ 43K・50R・ 54K・55R・ カマド一基 ・北東区・ 古墳	
55	2	土師器 甕	口 - 底 8.2 高 [16.3]	外面5YR4/2 灰褐色 内面7.5YR4/1 褐色	砂粒多量 鉄・石英・ 白雲母微量	良好	胴～底部外面 黒炭 胴下下～底部 内面黒化	胴部外面上ナナデ・ 下ナナデヘラケズリ後ミガキ 底部外面木炭痕 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデ	胴～底部 50%残存	中央部 床土3cm	№1K・ 2K・5K・ 6K・39K・ 41K・60 ・北東区	
55	3	土師器 台付甕	口 12.9 底 11.1 高 18.5	外面7.5YR4/1 褐色 内面2.5YR4/2 灰赤	安山岩砂 粒多量 鉄・赤色 粒子微量	良好	胴部外面 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 底部外面ナデ 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデ	口～底部 65%残存	カマド内 床土2cm	№68・ 48K・49R・ 53K・58R・ 31・カマド 一基・古墳	

第46表 17区SI-160 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
56	1	須恵器 杯	口 13.9 底 8.8 高 3.7	外面N5/0 灰 内面N5/0 灰	砂粒多量 白雲母微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	ほぼ完形	南東部南 床土2cm	№6	
56	2	須恵器 杯	口 - 底 5.5 高 [1.4]	外面5Y6/1 灰 内面5Y5/1 灰	砂粒多量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	底部 50% 残存	覆土中	南西区	
56	3	土師器 杯	口 (14.7) 底 - 高 [3.9]	外面5YR5/2 灰褐色 内面N4/0 灰	砂粒少量	良好	内面黒色 彫理	口縁部外面ナデか 口縁部内面ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ か 体～底部内面ミガキ	口～底部 35%残存	北西部北 床下2cm	№1	
56	4	不明	長 11.98 幅 4.99 厚 3.02 重 240.75		安山岩		断面割面に よる鉄ずみ		完形	中央部 床土2cm	№5	
56	5	砥石か	長 4.36 幅 1.89 厚 1.32 重 14.78		砂岩				完形	覆土中	南東部	

第47表 17区SI-161 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
58	1	須恵器 杯	口 13.5 底 6.8 高 5.0	外面2.5Y5/2 稲灰黄 内面2.5Y5/2 稲灰黄	砂粒多量 白色粒子少量 鉄・赤色 色粒子微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	ほぼ完形	北西部 北壁部 床土4cm	№1	
58	2	須恵器 杯	口 - 底 (6.9) 高 (2.9)	外面10YR4/1 褐色 内面10YR3/1 黒褐色	砂粒・白 色粒子多量 赤色粒子 少量	良好		ロクロナデ 体部下端手持ちヘラ ケズリ 底部静止糸切り	口～底部 25%残存	北東部 東壁部 床土5cm	№2	
58	3	土師器 甕	口 (18.0) 底 - 高 [4.5]	外面5YR4/4 にぶい赤褐色 内面7.5YR4/3 褐色	黒色粒子・ 石英・金雲 母微量	良好	内外面黒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ナデか 胴部内面ヘラナデ	口縁部 一部残存	カマド内 北面 床土9cm	№K1	

第48表 17区SI-161 出土遺物観察表(2)

58	4	須忠器 篋	口 - 底 - 高 - 厚 0.7	外面 5YR5/6 明赤褐色 内面 10YR7/4 にぶい黄褐色	砂粒多量 礫・白雲母 少量 赤 色粒子微量	不良	内外面荒れ ている	外面平行叩き 内面ナデ	胴部 一部残存	覆土中	カマド 一括
58	5	土師器 篋	口 - 底 (6.1) 高 [2.6]	外面 7.5YR4/3 褐色 内面 7.5YR4/3 褐色	砂粒多量 礫少量 黒色砂粒 微量	良好		胴部外面へラケズリ 底部外面木炭痕 底部内面ナデ	底部 50% 残存	覆土中	カマド 一括

第49表 17区SI-187 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
58	1	須忠器 坏	口 (13.2) 底 6.6 高 3.5	外面 5Y5/1 灰 内面 5Y6/1 灰	砂粒多量 白色砂子少 量 礫・黒 色砂子・赤 色粒子微量	やや 不良	口縁部内面 ススカ	ロクロナデ 底部回転へラ切り	口～底部 65% 残存	北東部南 床下17cm	SI-187 No10-12- 14	
58	2	須忠器 坏	口 (14.3) 底 (7.0) 高 4.5	外面 7.5Y5/1 灰 内面 5Y4/1 灰	砂粒多量 礫・白色 砂子少量	良好		ロクロナデ 体部下端ナデ 底部回転へラ切り	口～底部 P3 50% 残存	南部中央 P3 床土14cm	SI-187 No4	底部外 面へラ 削り (?)
58	3	須忠器 坏	口 (12.4) 底 - 高 [3.1]	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒少量 白色砂子 微量	良好	口縁部外面 ススカ	ロクロナデ	口～体部 20% 残存	北東部南 床下17cm	SI-187 No11・ 13・東	
58	4	須忠器 高台付付 か	口 (13.7) 底 - 高 [4.3]	外面 5Y5/1 灰 内面 5Y5/1 灰	砂粒多量 白色砂子 少量	良好		ロクロナデ	口～体部 一部残存	南部中央 P3 床土4cm	SI-187 No3	
58	5	須忠器 高台付付 か	口 (14.6) 底 - 高 [4.4]	外面 5Y4/1 灰 内面 5Y5/1 灰	砂粒少量 白色砂子 微量	良好		ロクロナデ	口～底部 一部残存	覆土中	SI-187 西側	
58	6	須忠器 坏	口 (13.9) 底 - 高 [3.7]	外面 10YR7/2 にぶい黄褐色 内面 2.5Y6/1 黄灰	砂粒少量 白色砂子 微量	良好		ロクロナデ	口～体部 一部残存	北東部南 床土26cm	SI-187 No3	
58	7	須忠器 坏	口 - 底 6.4 高 [1.2]	外面 10YR4/1 褐色 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 礫少量 白色砂子 微量	良好		ロクロナデ 体部下端 手持ちへラケズリ 底部回転糸切り後 手持ちナデ	底部完存	南東部西 床土6cm	SI-187 No5	
58	8	須忠器 坏	口 - 底 (7.3) 高 [1.9]	外面 10YR4/1 褐色 内面 N3/0 暗灰	砂粒・白 色砂子少量 礫微量	良好		ロクロナデ 体部下端回転へラケズリ 底部回転へラ切り	体～底部 35% 残存	覆土中	SI-187 東区一括 ・西側	
58	9	土師器 坏	口 (11.9) 底 - 高 [3.4]	外面 7.5YR4/1 褐色 内面 10YR5/3 にぶい黄褐色	砂粒多量 赤色砂子 少量	良好	外面スス	ロクロナデ	口～体部 一部残存	覆土中	SI-187 西側・東	
58	10	土師器 坏	口 (11.9) 底 - 高 [3.5]	外面 7.5YR5/4 にぶい褐色 内面 N3/0 暗灰	砂粒多量 白色砂子少 量 黒色砂 子・赤色砂 子微量	良好	内面黒色 処理	ロクロナデ 体部外面ナデ 口縁～体部内面ミガキ	口～体部 一部残存	南部中央 P3 床土5cm	SI-187 No2	
58	11	須忠器 高台付付 か	口 - 底 8.7 高 [2.4]	外面 2.5Y4/1 黄灰 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・白 色砂子少量 礫微量	良好	底部外面 凹凸	ロクロナデ 底部静止糸切り後 手持ちナデ	底部完存	南西部 南西側 床土35cm	SI-187 No1	
58	12	須忠器 篋	口 (20.0) 底 - 高 [4.8]	外面 7.5YR5/3 にぶい褐色 内面 N3/0 暗灰	砂粒・白 雲母多量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 口縁部外面縦横凹凸	口縁部 一部残存	北東部南 床下25cm	SI-187 No1	
58	13	須忠器 篋	口 - 底 - 厚 0.4	外面 10Y4/1 灰 内面 N4/0 灰	砂粒少量 白色砂子 微量	やや 不良		外面平行叩き 内面ナデ	胴部 一部残存	覆土中	SI-187 西クリ ッド	

第50表 17区SI-187 出土遺物観察表(2)

58	14	土師器 白付費	口 - 底 (4.4) 高 [3.5]	外面 7.5YR4/2 灰褐 内面 7.5YR4/2 灰褐	砂粒・白 色粘土少量	良好	内面炭化物	胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	底部 50%残存	覆土中	SI-187 東	
58	15	土師器 費	口 (20.2) 底 - 高 [7.8]	外面 2.5YR4/4 にぶい赤褐 内面 5YR4/4 にぶい赤褐	砂粒多量 白色粘土・ 黒色粘土・ 赤色粘土 少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口~胴部 50%残存	南東部西 床上 21cm	SI-187 No.4・ 西側・ 東	武蔵型
58	16	土師器 壺	直径 18.0 底 - 高 [5.4]	外面 7.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒・白雲 母多量 燧・石英 少量	良好		胴部外面ナデ 胴部内面ヘラナデ	頸部 一部残存	覆土中	SI-187 ベルト 内	
58	17	土師器 費	口 - 底 8.8 高 [5.8]	外面 10YR5/3 にぶい黄褐 内面 7.5YR4/2 灰褐	砂粒・白雲 母多量 燧・石英 少量	良好		胴部外面ヘラミガキ 胴・底部内面ナデ 底部外面木炭痕	胴~底部 一部残存	北東部 中央 床上 13cm	SI-187 No.15	
58	18	焼粘土塊	長 3.64 幅 3.19 厚 2.08 重 10.64	外面 7.5YR8/3 浅黄橙 内面 7.5YR7/3 にぶい橙	赤色粘土 塊量	不良	酒罎	植物の果状圧痕	完存	覆土中	SI-187 西側	
58	19	鉄 刀子	長 [14.9] 幅 1.35 厚 0.68						基部欠損	覆土中	筋状中	

第51表 17区SI-195 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
60	1	土師器 皿	口 (16.2) 底 11.1 高 [3.4]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐 内面 7.5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒多量 赤色粘土 塊量	良好		口縁部外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズリ 内面ミガキ	口~底部 一部残存	北西部西 床上 30cm	No.2	
60	2	土師器 坪	口 (12.8) 底 - 高 [3.6]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 7.5YR4/1 細灰	砂粒少量	良好	内外面部 仕上り	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面 割離	口~体部 一部残存	北東部 中央 床上 5cm	No.45	
60	3	土師器 鉢	口 (12.7) 底 - 高 [4.5]	外面 2.5Y7/1 黄灰 内面 N4/O 灰	砂粒・礫少 量 黒色粘 土・赤色粘 土塊量	良好	内面黒色 処理か	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁部 一部残存	南東区 一括		
60	4	土師器 鉢	口 (20.0) 底 - 高 [8.2]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 10R4/3 赤褐	砂粒少量 赤色粘土 塊量	良好	内面外面 長れている 赤っぽい 胎土	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ミガキ 体部外面ミガキか 体部内面ミガキ	口~体部 一部残存	中央部西 床上 29cm	No.23・ 北西区 一括	
60	5	土師器 瓢か	口 (24.5) 底 - 高 [11.2]	外面 5YR4/1 赤灰 内面 N4/O 灰	砂粒多量 黒色粘土・ 赤色粘土 少量	良好	口~胴部 内外面 黒灰	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上下ナデ・ 下ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口~胴部 一部残存	南部中央 南西側 床上 17cm	No.31・ 33・ 一括	
60	6	土師器 費	口 (15.0) 底 (7.8) 高 14.3	外面 7.5YR5/2 灰褐 内面 10YR5/1 黄灰	砂粒多量 黒色粘土・ 赤色粘土 塊量	良好	胴部外面ス ス 胴部内面 割離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヨコナデ後 ヘラケズリ 底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ナデか	口~胴部 一部残存	中央部東 床上 19cm	No.38・カ マド一括 ・ベルト 中一括	
60	7	土師器 費	口 (21.5) 底 - 高 [17.9]	外面 7.5YR5/2 灰褐 内面 7.5YR5/2 灰褐	砂粒多量 黒色粘土 少量 石英塊量	良好	胴部外面ス ス 胴部内面 割離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヨコナデ後 ヘラケズリ (上から下) 胴部内面ナデ	口~胴部 25%残存	中央部西 床上 17cm	No.4・12・ 16・20・ 北西区 一括	長胴
60	8	土師器 費	口 (18.7) 底 - 高 [6.8]	外面 7.5YR5/2 灰褐 内面 10YR6/2 黄黄褐	砂粒多量 礫少量 黒色粘土・ 赤色粘土 塊量	良好	胴部内面 割離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヨコナデ後 ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 35%残存	北西部 北西 床面直上	No.40・ 48・ベ ルト中 一括	

第3章 発見された遺構と遺物

第52表 17区SI-195 出土遺物観察表(2)

60	9	土師器 甕	口 - 底 8.5 高 [19]	外面 5YR5/3 にふい・赤褐色 内面 2.5YR5/3 にふい・赤褐色	砂少量 砂粒少量 赤色粒子 微量	良好		胴部外面ナデ 底部内面ナデ 底部外面木炭痕	底部 75% 残存	甕土中	南内区一 括	
60	10	編物石	長 14.09 幅 6.33 厚 4.47 重 549.97			流紋岩	表面ほぼ 平ら		ほぼ完存	南部中央 南壁際 床土 23cm	№32	
60	11	編物石	長 13.36 幅 4.51 厚 3.63 重 308.34			安山岩	平滑		完存	南部中央 P1 床土 26cm	№35	
60	12	編物石か	長 11.83 幅 5.79 厚 4.77 重 429.93			流紋岩	表面平ら		一部欠損	中央部 南内 床土 28cm	№37	
60	13	編物石	長 13.71 幅 6.09 厚 3.07 重 411.98			安山岩	一部に黒い 部分あり		ほぼ完存	北東部北 床下 7cm	№41	
60	14	編物石か	長 12.99 幅 6.88 厚 5.29 重 739.81			流紋岩	平滑		完存	北東部北 床下 2cm	№42	
60	15	磨石か	長 10.59 幅 5.82 厚 3.73 重 288.06			流紋質 安山岩	表面平ら で黒くな っている		完存	カマド内 床面直上	№2・ カマド	
60	16	砥石	長 6.88 幅 3.77 厚 2.60 重 71.97			凝灰岩	黒色物付着		一部欠損	南東部 南壁際 床下 2cm	№47	
60	17	鉄 刀子	長 [17.5] 刃長 9.3 幅 2.1 厚 0.3				刃部研ぎ 減り		等先端 欠損	南内区東 床土 4cm	№27	

第53表 17区SI-196 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
61	1	土師器 甕	口 - 体 (12.3) 高 [3.5]	外面 7.5YR6/4 にふい・橙 内面 N4/O 灰	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内面黒炭か 口縁部外面 部仕上げ	胴部内外面ナデ	体～底部 一部残存	北東部 東壁際 床面直上	№1・北内 区・ベルト 一括	
61	2	土師器 甕	口 (14.0) 高 [6.4] 底 -	外面 7.5YR5/3 にふい・橙 内面 10YR6/3 にふい・赤褐色	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	口縁部内外面 黒炭痕	口縁部内外面ココナデ 胴部外面タテ方向の ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 一部残存	北東部南 床土 15cm	№23	
61	3	土師器 甕	口 (17.4) 底 - 高 [11.8]	外面 10YR6/2 灰黒褐色 内面 7.5YR6/3 にふい・橙	砂粒・砂少 量 黒色粒 子・赤色粒 子微量	良好	内外面 赤炭痕著	口縁部内外面ココナデ 胴部外面ヘラケズリか 胴部内面ナデか	口～胴部 一部残存	南東部 P3 床土 7cm	№32・ 35一括 ・南内区	
61	4	土師器 甕	口 - 胴 (37.5) 底 10.0 高 [30.4]	外面 5YR5/3 にふい・赤褐色 内面 7.5YR6/4 にふい・橙	砂粒・石英 少量 砂・ 黒色・赤色 粒子微量	良好	胴部外面黒 炭 胴部内 面・外面 上半部炭・ 剥離	胴部外面ハケメ・ヘラ ケズリ 胴部外面ヘラケズリ 胴・底部内面不明	胴～底部 35% 残存	南東部 南東 床土 11cm	№28・ 34・南 内区	
61	5	編物石	長 12.28 幅 5.49 厚 3.37 重 297.47			安山岩	側面平ら		ほぼ完存	北東部 東壁際 床下 12cm	№43	
61	6	編物石	長 14.54 幅 6.42 厚 4.29 重 726.04			凝灰岩	平ら		完存	南東部 南東壁際 床土 11cm	№33	

第54表 17区SI-197 出土土物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	地成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
62	1	須恵器 罎	口 (15.1) 底 (10.8) 高 4.0	外面 7.5YR5/1 灰灰 内面 7.5YR5/1 灰灰	砂粒多量 礫少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	口～底部 35% 残存	覆土中	カマド一筋	体部外面 直上段に 刻書
62	2	土師器 甕	口 24.0 底 6.5 高 39.1	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/2 灰灰	砂粒多量 礫少量 黒色粒子・ 赤色粒子・ 石英微量	良好	口～胴部外 面黒褐色 胴～底部内 面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向の ヘラケズリ 底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ	口～底部 75% 残存	南東区 西 床土 6cm	No.1・ 南東区	長胴

第55表 17区SI-201 出土土物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	地成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
64	1	須恵器 罎	口 13.0 底 7.2 高 4.0	外面 N4/0 灰 内面 S5/D 灰	砂粒多量 礫少量	良好	口縁部内外 面油滲	ロクロナデ ヘラ切り機手持ちナデ	口～底部 75% 残存	南東部 南埋蔵 床土 24cm	%2・ 埋蔵面	打割具 か 体部外 面直上 段に刻書 (+++)
64	2	須恵器 罎	口 (14.5) 底 10.2 高 3.3	外面 2.5Y6/2 灰黄 内面 2.5Y6/2 灰黄	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	内外面荒れ ている	ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	口～底部 50% 残存	北東部 北埋蔵 床土 3cm	No.17	
64	3	土師器 罎	口 (15.0) 底 - 高 4.0	外面 2.5YR4/2 灰赤 内面 5YR6/4 にぶい橙	砂粒少量 赤色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内外面滑 仕上げ	口縁部内外面・ 体部内面ヨコナデ 体～底部外面・ 底部内面ナデ	口～底部 35% 残存	南東部 南埋蔵 床下 9cm	%6	
64	4	土師器 罎	口 (15.8) 底 - 高 4.3	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量 礫・黒色 粒子微量	良好		口縁部外面ヨコナデ 体～底部外面ナデ 内面ミガサ 底部外面木炭痕	口～底部 一部残存	覆土中 一部残存	南東区	
64	5	須恵器 甕	口 (14.7) 高 [2.1]	外面 7.5YR5/1 灰灰 内面 10YR5/1 灰灰	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ 大升部回転ヘラケズリ	端～大升 部 一部残存	南東部 南埋蔵 床土 24cm	%2	
64	6	土師器 甕	口 (10.7) 底 - 高 [14.3]	外面 10YR5/4 にぶい黄褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	胴部外面黒 褐色・荒れ ている・赤 っぽい粘土	口縁部内外面ヨコナデ 口～胴部内外 面赤褐色・荒れ ている・赤 っぽい粘土 胴部内面ナデ	口～底部 35% 残存	南東部 南 床土 3cm	%3・ 42K・ 南東区	
64	7	土師器 甕	口 (21.0) 底 - 高 [20.6]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい黄	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	胴部内外面 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向の ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 50% 残存	北東部 東 床下 4cm	%23・25 ・北東区 カマド 一筋	
64	8	土師器 甕	口 (22.9) 底 - 高 [9.8]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 石質少量 黒色粒子 微量	良好	胴部内外面 黒化・荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヨコナデ後 タテ方向のヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 一部残存	カマド内 床面直上	カマド 一筋・ K内 54	
64	9	土師器 甕	口 - 底 7.0 高 [3.9]	外面 7.5YR4/1 灰灰 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量 礫少量 黒色・赤 色粒子微量	良好	胴部外面黒 褐色 底部 内面荒れ ている・ やや黒化	胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部ナデ	底部完存	北東部 東 床下 4cm	%19・ 23・26 ・カマド 一筋	

第56表 17区SI-209 出土土物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	地成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
64	1	須恵器 罎	口 - 底 6.0 高 [1.1]	外面 2.5Y7/2 灰黄 内面 10YR7/3 にぶい黄褐色	砂粒多量 礫少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り機 手持ちナデ	底部75% 残存	南東中央 床土 2cm	%2	
64	2	編物石	長 14.50 幅 6.15 厚 3.46 重 460.46		礫岩				完存	南西部 東 床土 4cm	%3	

第3章 発見された遺構と遺物

第57表 17区SI-209 出土遺物観察表(2)

64	3	編物石長 幅 厚 重	12.96 5.70 4.82 525.03		面紋岩		表面被熱・ スス付着		一部欠損	南西部東 床上3cm	№4	
----	---	---------------------	---------------------------------	--	-----	--	---------------	--	------	---------------	----	--

第58表 17区SI-210 出土遺物観察表

図版No	No	種類図種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	構成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・画像
65	1	土師器 杯	口(12.4) 底 - 高 -	外面10YR4/1 曜灰 内面5YR5/2 灰肌	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内外面磨仕 上げ	口縁部内外面・体部内 面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 底部内面ナデ	口～底部 50%残存	南西部西 床上3cm	№29・30・ 45・南東部 ・甕土 (譲渡)	内面 十字形 にヘラ ミガキ
65	2	土師器 杯	口(13.8) 底 - 高 [4.1]	外面10YR6/2 灰青肌 内面7.5YR5/2 灰肌	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	体部外面 黒灰 口縁部 内面黒化	口縁部内外面・体部内 面ヨコナデ 体部外面へラケズリか	口～体部 25%残存	北西部 中央 床上3cm	№35・ 39・西 ・北西部	
65	3	土師器 杯	口(10.5) 底(7.3) 高 5.6	外面7.5YR6/4 にぶい肌 内面5YR4/3 にぶい赤肌	砂粒多量 黒・赤色 粒子少量 全量母微塵	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ナデ 底部外面木炭痕 体～底部内面へラケナデ	口～底部 35%残存	北西部 南東 床上6m	№4	
65	4	土師器 杯	口(11.6) 底(8.0) 高 4.7	外面5YR6/3 にぶい肌 内面7.5YR5/1 灰肌	砂粒多量 黒・赤色 粒子少量 黒色粒子・ 全量母微塵	良好		口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体～底部内外面ナデ	口～底部 35%残存	南西部 床下1cm	№44	
65	5	土師器 杯	口(9.8) 底(6.4) 高 5.0	外面N3/D 暗灰 内面N3/D 暗灰	砂粒多量 黒・赤色 粒子少量 全量母微塵	良好	内外面磨仕 上げか	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部内外面ナデ	口～底部 25%残存	南東部 南壁際 床上21cm	№28	
65	6	須恵器 高台付杯	口 - 底 10.5 高 [2.3]	外面5Y6/1 灰 内面5Y6/1 灰	砂粒少量 微塵量	良好		ロクロナデ 底部回転へラ切り後 付け高台ロクロナデ	底～高台 部 50%残存	中央部 東 床上11cm	№22	
65	7	須恵器 器鉢	口 12.9 底 8.6 高 9.7	外面10YR5/1 曜灰 内面N4/D 灰	砂粒少量 微塵量	良好	内面平滑	ロクロナデ 底部回転へラ切り後 手持ちへラケズリ	ほぼ完形	北西部 南西 床上3cm	№1	
65	8	土師器 甕	口(20.2) 底 11.8 高(29.1)	外面10YR4/1 曜灰 内面N3/D 暗灰	砂粒多量 黒・黒色 粒子少量 赤色粒子・ 石英微塵	良好	口～胴部内 外面黒肌 胴部内外面 反れている ・黒化	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ミガキ 胴部外面上平ハケメ 下平へラケズリ 胴部内面ナデ後ミガキ 底部内面へラケズリ	口～底部 50%残存	北西部 南東 床上6m	№4・38	
65	9	土師器 甕	口 21.0 底(6.0) 高 33.3	外面7.5YR6/3 にぶい肌 内面7.5YR5/2 灰肌	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子・ 石英少量	良好	胴部内面硝 化物 胴部内外面 剥離・反れ ている・ 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向の へラケズリ 底部外面へラケズリ 胴部内面へラケナデ 底部内面ナデ	口～底部 65%残存	北東部 南西 床上3cm	№2・46 目録	
65	10	土師器 甕	口(20.8) 底 - 高 [25.0]	外面2.5YR5/4 にぶい赤肌 内面5YR5/4 にぶい赤肌	砂粒多量 少量少 黒色粒子・ 赤色粒子・ 石英微塵	良好	胴部内外面 剥離・反れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向の へラケズリ 胴部内面ナデか	口～胴部 25%残存	北東部 南西 床上3cm	№1・ SD-218 -11	

第59表 17区SI-211 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類図種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	構成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・画像
66	1	須恵器 杯	口 - 底(9.0) 高 [2.2]	外面7.5YR5/2 灰肌 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 微塵量	やや 不良		ロクロナデ 底部回転へラケズリ	体～底部 50%残存	南西部 南 床上23cm	№14	

第60表 17区SI-211 出土遺物観察表(2)

66	2	須恵器 環	口 - 底 (9.5) 高 (2.6)	外面 10YR6/3 にぶい黄緑 内面 10YR6/2 灰黄緑	砂粒多量 微塵量	やや 不良		ロクロナデ 底部回転へう切り後 手持ちナデ	体～底部 25% 残存	南西部 東 床上 14cm	№12	
66	3	須恵器 環	口 - 底 (8.9) 高 (2.0)	外面 10YR5/1 灰灰 内面 7.5YR5/1 灰灰	砂粒少量 塵・白雲 母微量	良好		ロクロナデ 底部回転へう切り後 手持ちヘラケズリ	底部 35% 残存	カマド内 上 床上 15cm	№2	
66	4	須恵器 環	口 - 底 - 高 - 厚 0.95	外面 10YR5/1 灰灰 内面 10YR5/1 灰灰	砂粒少量 微塵量	良好		ナデ	底部 一部残存	カマド内 上 床上 7cm	№15	底部外 面へう 記号 (ナカ)
66	5	土師器 鉢か	口 - 底 (9.8) 高 [3.7]	外面 10YR6/2 灰黄緑 内面 7.5YR5/1 灰灰	砂粒少量 黑色粒子・ 赤色粒子 微量	良好		体～底部/外面ナデ	体～底部 20% 残存	覆土中	南東区	
66	6	土師器 甕	口 22.5 底 (6.0) 高 30.0	外面 5YR4/2 灰期 内面 5YR4/2 灰期	砂粒少量 黑色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	胴部外面ス ス 胴部上 平内面筋線 ・残れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上半ヨコ方向 ・下半ナメ方向のヘ ラケズリ 底部外面ヘ ラケズリ 胴部内面ヘ ラケズリ 底部内面ナデ	口～底部 35% 残存	中央部 北 床上 4cm	№5・6・ 9・北東区	武蔵型
66	7	カマド 構築材か	長 2420 幅 1002 厚 8.34 重 2815.94		安山岩		スス付着		完存	南西部 東 床上 8cm	№13	
66	8	編物石か	長 13.77 幅 6.41 厚 4.90 重 614.56		流紋岩				完存	北西部東 床上 9cm	№8	
66	9	瓦葺	長 8.2 刃長 3.0 幅 3.0 厚 0.4						完存	西部中央 西壁際 床上 10cm	№4	

第61表 17区SI-212 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	質或	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
67	1	須恵器 環	口 14.2 底 8.1 高 4.4	外面 5YR5/3 にぶい赤銅 内面 5YR5/4 にぶい赤銅	砂粒多量 塵・赤色粒 子微量	良好	口～底部内 外面油煙	ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	口～底部 20%欠損	北東部 北壁際 床上 3cm	№3	底部外 面へう 記号 (ナカ)
67	2	須恵器 環	口 (13.7) 底 7.6 高 3.5	外面 10YR4/1 灰灰 内面 5Y6/1 灰灰	砂粒少量 微塵量	良好	外面～口縁 部内面油煙	ロクロナデ 底部回転へう切り後 回転ヘラケズリ 底部面ミガキ	口～底部 65% 残存	北東部 東壁際 床上 6cm	№1	
67	3	須恵器 環	口 - 底 - 高 (3.7)	外面 10YR6/2 灰黄緑 内面 10YR6/2 灰黄緑	砂粒少量 石英微量	良好		ロクロナデ後手持ち ナデ	口～底部 一部残存	南西部 南西 床上 26cm	№24	体部外 面へう 記号 (ナカ)
67	4	土師器 環	口 (16.4) 底 (11.6) 高 3.3	外面 10YR6/2 灰期 内面 7.5YR6/2 灰期	砂粒・黒 色粒子ヘ ラケズリ 赤色 粒子微量	良好	口～底部内 外面漆仕上 げ・油煙	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	口～底部 25% 残存	中央部 高壁際 床上 直上	№29・ 30・南 ベルト内	
67	5	土師器 環	口 (13.5) 底 (11.6) 高 [4.7]	外面 5YR5/4 にぶい赤銅 内面 5YR5/4 にぶい赤銅	砂粒・黒 色粒子少 量 赤色 粒子微量	良好	口～体部内 面油煙 ・残れている 外面筋線	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ミガキ	口～体部 一部残存	北西部 中央 床上 27cm	№12・ 北西区	
67	6	土師器 環	口 - 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR6/4 にぶい赤 銅 内面 7.5YR5/3 にぶい赤 銅	砂粒少量 赤色粒子 微量	やや 不良	底部内面 漆仕上げ・ 筋線	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リ 体～底部内面ナデ	体～底部 50% 残存	南東部 高壁際 床上 9cm	№31・32 ・37・南 東区・南 ベルト内	
67	7	土師器 甕 (小型)	口 (15.3) 底 - 高 [6.3]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤銅 内面 2.5YR5/4 にぶい赤銅	砂粒少量 塵・赤色粒 子・石英 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラケズリ	口～胴部 一部残存	南西部 北 床上 6cm	№15・ 26・ 南西区	

第3章 発見された遺構と遺物

第62表 17区SI-212 出土遺物観察表(2)

67	8	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.6	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 10YR5/2 灰黄緑	砂粒・ 白雲母多量 石英微量	やや 不良	胴部内外面 荒れている	外面平行型 内面ナデ 当て貝面・輪組み面 残る	胴部 一部残存	南西部 北内 床上 28cm	№21	
67	9	須恵器 鉢か	口 - 底 (19.7) 高 [5.7]	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 10YR5/2 灰黄緑	砂粒多量 微量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	やや 不良	底部内外面 割滅・剥離	体部内外面ナデ 体部外面下端ヘラケズリ 底部不明	底部一部 残存	腹土中	北東区・ 東ベルト 内	
67	10	土師器 甕	口 (24.4) 底 - 高 [14.8]	外面 7.5YR6/4 にふいね 内面 7.5YR6/3 にふいね	砂粒多量 微量 黒 色粒子微量	良好	胴部内外面 剥離・荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ナデ 胴部内面ヘラナデ	口～胴部 上半 50% 残存	中央部 床上 1cm	№9・11 ・13・西 ベルト内	
67	11	土師器 甕 (小型)	口 (11.8) 底 (6.6) 高 -	外面 7.5YR6/3 にふいね 内面 7.5YR5/2 灰緑	砂粒多量 微量 石英 少量	良好	胴部外面 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部内外面ハケメ 底部内外面ナデ	口～底部 一部残存	北東部 北野原 床上 3cm	№2・3・ 船床中・ 北ベルト 内	
67	12	土師器 台付甕	口 - 底 - 高 [3.6] 脚径 (7.4)	外面 10YR4/1 灰 内面 7.5YR4/1 灰	砂粒多量 微量 石英 少量 黒色粒子 微量	良好	胴部内外面 荒れている ・黒化	胴部内外面ナデ	脚部 35% 残存	南西部 西野原 床上 9cm	№22・ 23	
67	13	不明	長 8.60 幅 8.54 厚 6.18 重 441.49		安山岩質 滑石				完存	北西部 中央 床上 5cm	№10	
67	14	不明 (磨石か)	長 8.36 幅 6.45 厚 3.52 重 123.97		安山岩質 滑石		焼熱		完存	西野中央 床上 8cm	№18	
67	15	砥石	長 13.65 幅 6.14 厚 6.92 重 543.02		燧岩				一部欠損	南東部 南野原 床上 9cm	№33	4面

第63表 17区SI-213 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類/器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/説明
68	1	須恵器 杯	口 (12.8) 底 8.5 高 4.0	外面 7.5YR5/2 灰黒 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒・白雲 母多量 石英少量	やや 不良		ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	口～底部 25% 残存	カマド内 底部 床上 3cm	№16	
68	2	須恵器 杯	口 13.9 底 8.8 高 4.3	外面 7.5YR4/1 灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量	やや 不良		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口～底部 65% 残存	腹土中 カマド 内・カ マド一 区・南 東区	底部外 面ヘラ ケズリ (一)	
68	3	須恵器 杯	口 14.2 底 9.0 高 3.9	外面 N5/0 灰 内面 N5/0 灰	砂粒多量 黒色粒子 微量	良好	全体に平滑	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	口～底部 65% 残存	カマド内 床下 5cm	№17	
68	4	須恵器 割鉢	口 - 底 8.1 高 [4.7]	外面 7.5YR5/1 灰 内面 7.5YR5/1 灰	砂粒少量 石英微量	良好	内面平滑	ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	底部完存	南東部北 床上 7cm	№7	
68	5	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.65	外面 N4/0 灰 内面 10YR5/1 灰	砂粒多量 黒色粒子 微量	良好		ロクロナデ	口縁部 一部残存	腹土中	北西区	
68	6	土師器 甕	口 21.6 底 - 高 [12.0]	外面 5YR6/4 にふいね 内面 5YR5/4 にふい赤黒	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	胴部内面一 部剥離 口縁 部の一部歪 み	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ 口縁部一部輪組み面	口～胴部 50% 残存	南東部 ～中央 床上 8cm	№3・4・ 6・8・ 南東区	武蔵型

第64表 17区SI-213 出土遺物観察表(2)

68	7	編物石か 幅	長 12.54 幅 5.73 厚 3.57 重 380.34		安山岩		裏面平ら・ 平滑		完存	北東部 西 床上12cm	№13	
68	8	編物石か 幅	長 12.21 幅 6.71 厚 4.04 重 549.98		安山岩		裏熟か 平滑		ほぼ完存	中央・部 北 床上7cm	№12	
68	9	編物石 幅	長 12.28 幅 5.80 厚 3.58 重 335.72		安山岩		縁のかけら れた部分す れている		ほぼ完存	中央部 南東 床上4cm	№14	
68	10	編物石か 幅	長 10.47 幅 5.96 厚 3.47 重 261.51		流紋岩		裏面黒色物		ほぼ完存	北西部東 床上8cm	№11	

第65表 17区SI-219 出土遺物観察表

探検No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
69	1	須恵器 杯	口 (13.8) 底 - 高 [3.9]	外面5Y6/1 灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 白雲母 微量	良好		ロクロナデ	口～底部 一部残存	南西部 西 床上5cm	№6	
69	2	土師器 杯	口 (10.9) 底 - 高 4.1	外面 7.5YR7/3 にぶい糖 内面 10R4/1 暗赤灰	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	内外面磨滅 ・剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面不明	口～底部 50% 残存	南西部 北 床上3cm	№3・16	
69	3	土師器 甕	口 - 底 5.8 高 [10.7]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐 内面 5YR5/3 にぶい赤褐	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	底部内面 剥離	胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部内面ヘラナデ	胴下～底 部 50% 残存	南西部 北 床上5cm	№5・ 西区	武蔵型

第3章 発見された遺構と遺物

2. 掘立柱建物跡(柵列) (第70～74図、第66～69表、図版二八・二九)

第66表 17区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SB-65	122.5-13.5	N-5°E	2間×2間	1.68~2.12	1.32~1.44	0.05~0.63	有	SK-60+61より古。P-98とは不明。	
SB-83	121.0-14.0	N-13°W	2間×2間	1.42~1.58	1.32~1.50	0.18~0.73	無	SD-70+156より古。P-91とは不明。	
SB-88	122.5-13.5	N-9°E	2間×1間	1.12~1.31	2.18~2.37	0.14~0.28	無	なし。	
SB-89	121.5-13.0	N-6°E	2間×2間	1.26~1.74	1.32~1.44	0.15~0.40	有	SD-67より古。SA-255+SB-90とは不明。	
SB-90	121.5-13.5	N-3°W	2間×1間	1.86~2.52	1.60~1.80	0.08~0.43	有	SD-67より古。P-80+SB-89とは不明。	
SB-92	122.0-13.0	N-2°W	2間×2間	1.64~2.08	1.08~1.56	0.12~0.45	有	なし。	
SB-93E	124.0-14.0	N-1°E	2間×2間	1.72~2.08	1.34~1.76	0.23~0.56	有	SD-50より古。	
SB-93新	124.0-14.0	N-1°E	2間×2間	1.64~1.86	0.92~1.12	0.23~0.60	有	SD-50より古。	
SB-184	122.0-11.5	N-11°E	3間×2間	1.88~1.64	1.90~2.08	0.18~0.54	無	SK-176+P-331より新。SK-172+175とは不明。	
SB-208	121.0-11.0	N-0°	2間×2間	1.02~1.44	1.06~1.28	0.15~0.71	無	SI-160+SD-68+69+SK-119より古。 P-182とは不明。	
SB-217	121.0-11.0	N-6°W	2間×1間	1.30~1.87	1.72~1.84	0.23~0.44	無	SD-68+69より古か。P-181とは不明。	
SB-222	118.5-12.0	N-5°W	2間×1間	0.88~1.18	1.88~2.00	0.37~0.50	無	P-203とは不明。	
SB-225	118.5-13.0	N-3°W	2間×2間	1.80~2.10	0.95~1.32	0.12~0.40	無	なし。	
SB-235	118.5-12.5	N-17°W	3間×2間	1.18~1.52	1.72~2.24	0.13~0.53	無	P-265より新か。P-262~264とは不明。	

第67表 17区柵・柵列 計測表

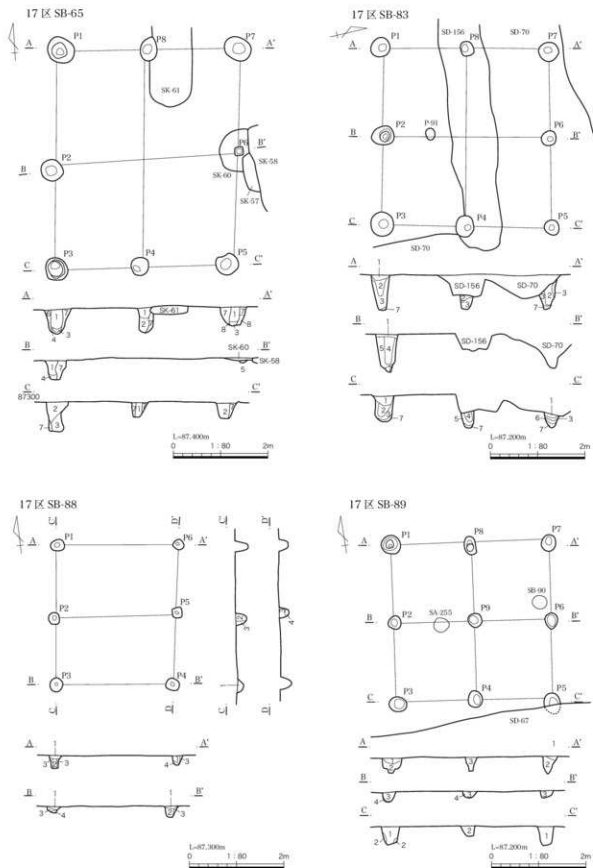
遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SA-253	122.5-13.5	N-86°W	3間	1.36~1.48	0.29~0.35	有	SD-84とは不明。	
SA-254	122.5-13.5	N-82°W	2間	1.78~3.24	0.19~0.30	有	なし。	
SA-255	121.5-13.0	N-0°	1間	2.42	0.37~0.52	無	SB-89とは不明。	
SA-256	123.0-14.0	N-0°	2間	2.44~2.52	0.06~0.25	無	SK-56+59とは不明。	

第68表 17区SB-90 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・画像
71	1	土師器 杯	口径 14.5 底 - 高 3.7	外面N4/0 灰 内面N4/0 灰	砂粒多量 黒色粒子 赤色粒子 微量	良好	内面~土師 部外面磨化 上げ	口縁部内外面ミガキ 体~底部外面ヘラケズリ 体~底部内面放射状 ミガキ	口~底部 一部残存	覆土中	P2	
71	2	土師器 手捏	口径 3.8 底 2.2 高 2.2	外面10YR4/1 褐灰 内面5YR4/2 褐灰	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	顔面粗	体部内外面ナデ 底部外面ヘラケズリ 底部内面ナデ	体~底部 35%残存	覆土中	P2	

第69表 17区SA-253・254 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・画像
74	1	須恵器 甕	口径 - 底 - 高 - 厚 0.9	外面N5/0 灰 内面N5/0 灰	砂粒多量 礫少量	中~ 不良	外面平行明 内面同心円状当り具痕	外面平行明 内面同心円状当り具痕	胴部一部 残存	覆土中	SA-253 一括 (P-51)	
74	2	須恵器 甕	口径 - 底 - 高 - 厚 0.6	外面N4/0 灰 内面N5/0 灰	砂粒多量 礫少量	中~ 不良	外面平行明 内面同心円状当り具痕	外面平行明 内面同心円状当り具痕	胴部 一部残存	覆土中	SA-254 一括 (P-53)	



第70図 17区SB-65・83・88・89実測図

第3章 発見された遺構と遺物

17区SB-65

- 1 暗黒褐色土・ローム粒子・炭化物粒子微量 しまりあり
- 2 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 3 黒褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中やあり
- 4 暗黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック若干 しまり非常にあり
- 5 褐色土・ローム粒子若干 しまり非常にあり
- 6 黒褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック若干 しまり非常にあり
- 7 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり中やあり
- 8 黄褐色土・ローム粒子極多量 ロームブロック少量 しまり中やあり

17区SB-83

- 1 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 しまり中やあり 粘性あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり
- 4 褐色土・ローム粒子若干 しまり中や欠ける 粘性中やあり
- 5 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり
- 6 褐色土・ローム粒子多量 しまり中や欠ける 粘性あり
- 7 黄褐色土・ローム土体・ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性あり

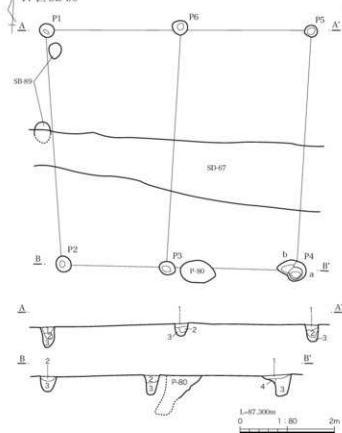
17区SB-88

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子微量 しまり中やあり 粘性あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり 粘性あり
- 4 黒褐色土・ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性中やあり

17区SB-89

- 1 褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック・黒色土少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土・ローム粒子多量 黒色土少量 ロームブロック微量 しまり中やあり 粘性あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 4 黄褐色土・ロームブロック多量 しまり中や欠ける 粘性あり

17区SB-90

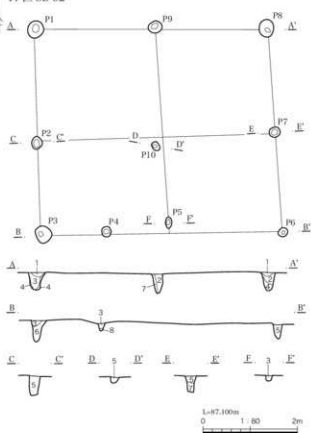


17区SB-90

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量 しまり中やあり 粘性中やあり
- 3 暗褐色土・ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 4 黒褐色土・ロームブロック微量 しまり欠ける 粘性中やあり



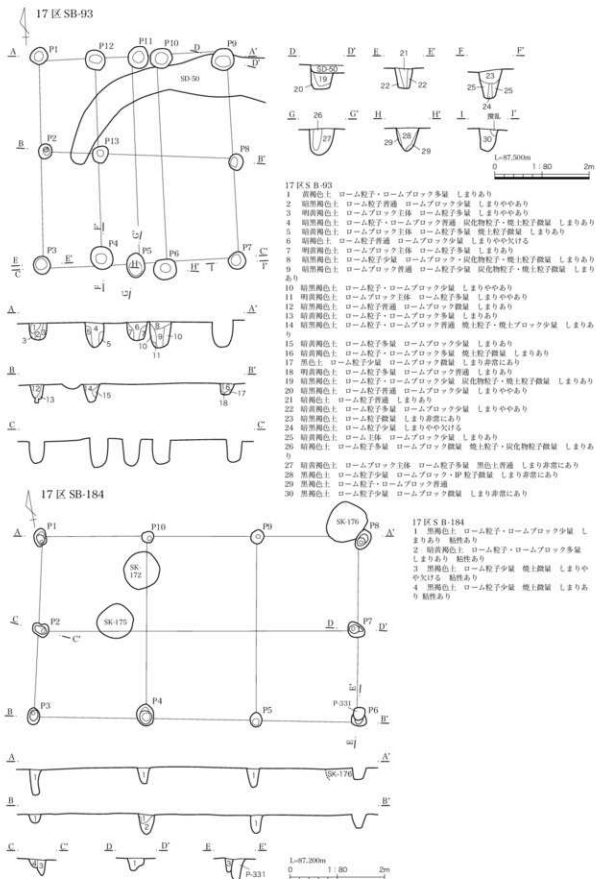
17区SB-92



17区SB-92

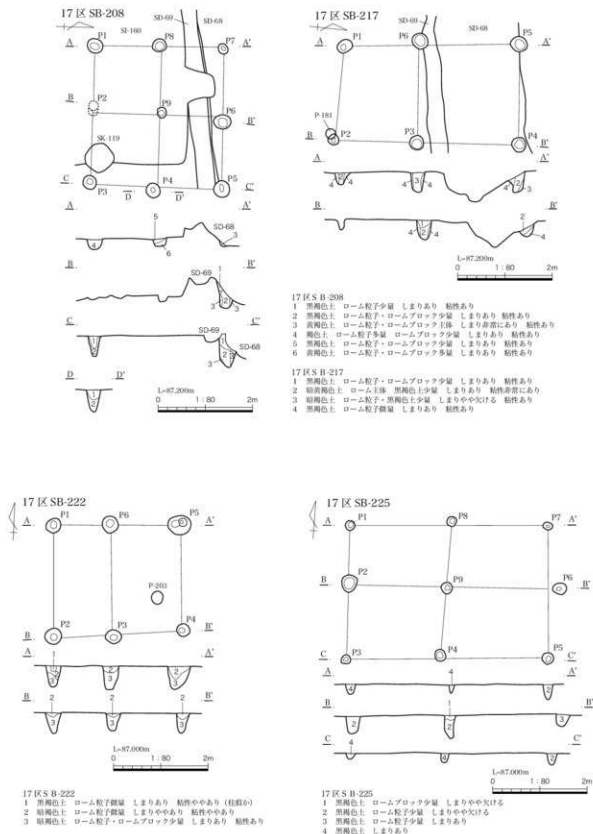
- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 黒褐色土・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまり中や欠ける 粘性中やあり
- 4 暗褐色土・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 5 黒褐色土・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性あり
- 6 黄褐色土・ロームブロック主体 ローム粒子多量 しまりあり 粘性非常にあり
- 7 暗褐色土・ローム土体 しまり欠ける 粘性中やあり
- 8 暗褐色土・ロームブロック多量 しまり中や欠ける 粘性非常にあり

第71図 17区SB-90・92実測図・SB-90出土遺物実測図



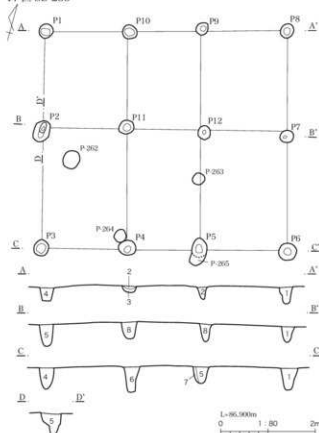
第72図 17区SB・93・184実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第73図 17区SB-208・217・222・225実測図

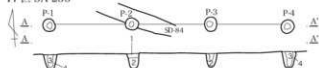
17区 SB-235



17区 SB-235

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりやや欠ける
- 2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
- 6 暗褐色土 しまりやや欠ける
- 7 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり

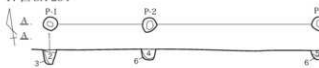
17区 SA-253



17区 SA-253

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 赤色粒子・炭化物・火山灰若干 しまりあり 粘性あり
- 4 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

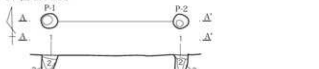
17区 SA-254



17区 SA-254

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 4 褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 硬い 粘性ややあり
- 5 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 6 黄褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子多量 しまりあり 粘性非常にあり

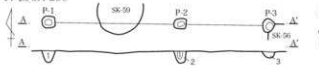
17区 SA-255



17区 SA-255

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 3 黄褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子多量 しまりあり 粘性非常にあり

17区 SA-256



17区 SA-256

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 2 暗褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性あり

SA-253



SA-254



第74図 17区 SB-235 実測図・SA-253・254・255・256 実測図・SA-253・254 出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

3. ビット (第75～82図、第70～75表)

第70表 17区ビット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	産層関係
P-1	127.0-14.5	円形	0.25	0.24	0.45	無	なし。
P-2	127.0-14.5	楕円方形	0.34	0.28	0.26	無	なし。
P-3	127.0-14.0	楕円形	0.35	0.30	0.28	無	なし。
P-4	127.0-14.0	楕円形	0.24	0.18	0.40	無	なし。
P-5	127.0-14.0	不整形	0.30	0.33	0.43	無	なし。
P-6	127.0-14.0	楕円形	0.26	0.22	0.38	無	なし。
P-7	126.0-14.0	円形	0.30	0.30	0.38	無	なし。
P-8	126.0-14.0	円形	0.27	0.26	0.33	無	なし。
P-9	125.5-13.5	円形	0.28	0.27	0.31	無	なし。
P-10	125.5-14.0	楕円形	0.24	0.20	0.26	無	なし。
P-11	125.5-14.0	楕円形	0.29	0.25	0.26	無	なし。
P-12	125.5-14.0	円形	0.29	0.28	0.28	無	なし。
P-13	125.5-14.0	楕円形	0.33	0.28	0.33	無	なし。
P-14	125.5-13.5	楕円形	0.25	0.22	0.33	無	なし。
P-15	125.5-14.0	楕円形	0.40	0.30	0.39	無	なし。
P-16	125.5-14.0	楕円形	0.29	0.23	0.32	無	なし。
P-17	125.5-13.5	円形	0.25	0.25	0.26	無	なし。
P-18	125.5-13.5	楕円形	0.38	0.33	0.35	無	なし。
P-27	124.5-13.5	円形	0.35	0.35	0.57	無	なし。
P-28	124.5-13.5	円形	0.29	0.26	0.36	無	なし。
P-29	124.5-13.5	円形	0.31	0.30	0.44	無	なし。
P-30	124.5-13.5	円形	0.32	0.32	0.39	無	なし。
P-31	124.5-13.5	不整形	0.42	0.36	0.47	無	なし。
P-32	124.5-13.5	円形	0.30	0.30	0.24	無	なし。
P-33	124.5-13.5	円形	0.35	0.34	0.49	無	なし。
P-34	124.5-13.5	円形	0.34	0.33	0.55	無	なし。
P-35	124.5-13.5	円形	0.25	0.25	0.17	無	なし。
P-37	123.5-13.5	円形	0.31	0.27	0.15	有	なし。
P-38	123.5-13.5	楕円方形	0.23	0.18	0.14	無	なし。
P-39	123.5-13.5	円形	0.45	0.42	0.42	無	なし。
P-40	124.0-14.0	楕円形	0.23	0.16	0.45	無	SI-6より新。
P-41	125.0-14.0	円形	0.28	0.27	0.22	無	なし。
P-42	122.5-13.0	不整形	0.30	0.27	0.23	無	なし。
P-43	122.5-13.0	不整形	0.23	0.21	0.64	無	なし。
P-44	122.5-13.0	楕円形	0.27	0.20	0.17	有	なし。
P-45	122.5-13.5	円形	0.27	0.27	0.18	無	なし。
P-46	122.5-13.0	円形	0.30	0.28	0.68	有	なし。
P-47	122.5-13.0	円形	0.17	0.16	0.13	無	なし。
P-61	122.0-13.0	楕円形	0.25	0.19	0.13	有	なし。
P-62	122.0-13.0	円形	0.21	0.20	0.16	無	なし。
P-63	122.0-13.0	円形	0.21	0.19	0.12	無	なし。
P-64	122.0-13.0	楕円形	0.29	0.23	0.24	無	なし。
P-65	122.0-13.0	円形	0.25	0.23	0.24	無	なし。
P-66	122.0-13.0	楕円形	0.33	0.20	0.25	無	なし。
P-72	126.5-13.5	楕円形	0.60	0.30	0.20	無	SI-2より古。
P-76	121.5-13.5	円形	0.19	0.19	0.05	無	なし。
P-77	121.5-13.5	楕円形	0.23	0.19	0.06	無	SD-67より新か。
P-78	121.5-13.5	不整形	0.28	0.27	0.35	無	なし。
P-79	121.5-13.5	不整形	0.34	0.32	0.28	有	なし。
P-80	121.5-13.5	不整形	0.75	0.46	0.82	無	SB-90とは不明。
P-81	121.5-13.5	不整形	0.30	0.23	0.24	無	SD-68より新か。
P-82	123.0-13.5	不整形	0.63	0.34	0.49	有	なし。
P-83	123.0-13.5	円形	0.36	0.36	0.56	有	なし。
P-84	123.0-13.5	円形	0.33	0.33	0.24	無	なし。
P-85	123.0-13.5	円形	0.24	0.24	0.38	無	なし。
P-87	121.5-13.5	円形	0.25	0.24	0.22	無	SD-67より新か。
P-88	123.0-13.5	円形	0.33	0.33	0.37	無	なし。
P-89	123.0-13.5	円形	0.31	0.29	0.23	有	なし。
P-90	123.0-13.5	円形	0.35	0.34	0.27	無	なし。
P-91	121.0-13.5	楕円形	0.24	0.20	0.34	有	SB-83とは不明。
P-92	121.0-14.0	不整形	0.28	0.26	0.42	無	SD-70とは不明。
P-93	130.5-13.5	円形	0.19	0.19	0.23	無	なし。
P-94	121.0-13.5	円形	0.25	0.25	0.33	無	なし。
P-95	120.5-13.5	円形	0.27	0.26	0.41	無	なし。

第71表 17区ビット 計測表(2)

P-96	1250-140	円形	0.32	0.31	0.18	無	なし。
P-97	125-135	方形	0.30	0.26	0.42	無	SK-36より古か。
P-98	122.5-130	楕円形	0.30	0.24	0.21	無	SB-65とは不明。
P-99	1250-130	不整形	0.33	0.25	0.25	無	なし。
P-100	1250-130	不整形	0.32	0.24	0.22	無	なし。
P-101	1250-135	圓丸長方形	0.45	0.39	0.30	無	なし。
P-103	1220-130	楕円形	0.20	0.14	0.35	無	なし。
P-104	1220-130	不整形	0.80	0.37	0.37	無	なし。
P-105	1190-140	不整形	0.33	0.31	0.56	無	SD-72とは不明。
P-109	121.5-130	不整形	0.30	0.24	0.18	無	なし。
P-110	1220-130	不整形	0.30	0.18	0.25	無	なし。
P-111	1250-130	円形	0.28	0.28	0.18	無	SI-101とは不明。
P-112	1250-130	円形	0.29	0.29	0.14	無	SK-99より古。SI-101とは不明。
P-113	1250-130	円形	0.32	0.32	0.18	無	SI-101とは不明。
P-114	1250-130	円形	0.29	0.28	0.18	無	SI-101とは不明。
P-115	1250-125	円形	0.35	0.35	0.32	無	なし。
P-116	122.5-11.5	圓丸長方形	0.32	0.26	0.32	無	なし。
P-117	1250-120	圓丸長方形	0.37	0.27	0.54	無	SK-86とは不明。
P-118	1250-110	円形	0.30	0.28	0.23	無	なし。
P-119	1250-110	楕円形	0.25	0.20	0.17	無	なし。
P-120	1250-110	不整形円形	0.26	0.24	0.27	無	なし。
P-121	1250-110	楕円形	0.27	0.20	0.20	無	なし。
P-122	1250-105	円形	0.27	0.25	0.24	有	なし。
P-123	1250-105	不整形円形	0.28	0.28	0.25	無	なし。
P-124	1250-105	円形	0.22	0.21	0.21	無	なし。
P-125	1250-105	円形	0.20	0.19	0.23	無	なし。
P-126	122.5-120	不整形	0.33	0.26	0.24	無	SD-84より古か。
P-127	122.5-120	円形	0.28	0.28	0.27	無	SD-84とは不明。
P-128	1220-120	不整形円形	0.30	0.26	0.24	無	なし。
P-129	1220-120	不整形円形	0.31	0.28	0.25	有	なし。
P-130	1220-120	圓丸方形	0.25	0.22	0.23	無	なし。
P-131	1220-120	円形	0.25	0.23	0.34	無	なし。
P-132	1220-120	円形	0.30	0.28	0.18	無	なし。
P-133	1220-120	円形	0.28	0.28	0.26	無	なし。
P-134	1220-120	円形	0.22	0.22	0.20	無	なし。
P-135	1220-120	円形	0.25	0.24	0.28	無	なし。
P-136	1220-120	円形	0.25	0.22	0.14	無	なし。
P-137	1220-120	円形	0.20	0.19	0.25	有	なし。
P-138	1220-120	円形	0.27	0.27	0.17	無	なし。
P-139	1220-120	円形	0.41	0.41	0.12	無	なし。
P-140	1220-120	楕円形	0.25	0.23	0.22	有	なし。
P-141	1220-120	楕円形	0.30	0.25	0.13	無	なし。
P-142	1220-125	円形	0.25	0.24	0.34	無	なし。
P-143	1220-125	円形	0.27	0.25	0.22	無	なし。
P-144	1230-125	円形	0.28	0.28	0.35	有	なし。
P-145	122.5-125	不整形	0.45	0.33	0.10	無	なし。
P-146	1230-125	不整形円形	0.25	0.23	0.33	無	なし。
P-147	1220-125	円形	0.23	0.22	0.15	無	なし。
P-148	122.5-125	円形	0.30	0.30	0.17	無	なし。
P-149	122.5-130	円形	0.29	0.28	0.13	無	なし。
P-150	122.5-120	円形	0.30	0.30	0.17	無	なし。
P-151	1230-11.5	不整形	0.42	0.29	0.46	無	なし。
P-152	122.5-125	不整形	0.32	0.26	0.19	無	なし。
P-153	122.5-120	円形	0.33	0.32	0.41	無	なし。
P-154	122.5-120	方形	0.36	0.36	0.29	有	SK-171より新。
P-155	1220-125	不整形	0.26	0.19	0.10	無	なし。
P-156	1220-125	楕円形	0.25	0.21	0.23	無	なし。
P-157	1220-110	楕円形	0.31	0.25	0.25	無	なし。
P-158	1220-110	円形	0.27	0.25	0.30	無	なし。
P-159	1230-11.5	不整形	0.38	0.24	0.33	無	SI-142より古か。
P-160	123-011.5	円形	0.21	0.19	0.17	無	SI-142より古か。
P-161	122.5-11.5	楕円形	0.25	0.20	0.26	無	SI-142より古か。
P-162	122.5-11.5	不整形	0.66	0.28	0.53	無	なし。
P-163	122.5-105	楕円形	0.42	0.38	0.36	有	なし。
P-164	122.5-105	楕円形	0.52	0.43	0.35	無	なし。
P-165	122.5-105	不整形円形	0.41	0.39	0.43	有	なし。
P-166	122.5-105	円形	0.28	0.28	0.43	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

第72表 17区ビット 計測表(3)

P-167	1225-10.5	不整形	0.45	0.40	0.29	無	なし。
P-168	1215-11.0	円形	0.29	0.29	0.24	無	SI-158より古。
P-169	1220-11.5	楕円形	0.25	0.21	0.21	無	SD-84より新。
P-170	1210-11.0	円形	0.41	0.38	0.12	無	なし。
P-171	1210-11.5	不整形	0.39	0.28	0.34	無	SK-128・P-174より新。
P-172	1210-11.5	円形	0.35	0.35	0.33	無	なし。
P-173	1210-11.5	円形	0.31	0.29	0.29	無	なし。
P-174	1210-11.5	楕円形	(0.35)	0.35	0.25	無	P-171より古。
P-175	1205-11.5	楕円形	0.46	0.40	0.45	無	なし。
P-176	1205-11.5	楕円形	0.42	0.32	0.44	無	なし。
P-177	1210-11.0	不整形	0.23	0.21	0.50	無	SI-160とは不明。
P-178	1210-11.5	楕円形	0.28	0.24	0.10	無	なし。
P-179	1210-11.5	円形	0.29	0.25	0.28	無	なし。
P-180	1210-11.0	円形	0.22	0.21	0.18	無	なし。
P-181	1210-11.0	円形	0.21	0.21	0.21	無	SB-217とは不明。
P-182	1215-11.0	不整形	0.25	0.20	0.62	無	SI-160より古か。SB-208とは不明。
P-183	1215-11.0	不整形	0.18	0.15	0.05	無	SD-68とは不明。
P-184	1215-11.0	楕円形	0.23	0.20	0.33	無	SD-69とは不明。
P-185	1205-11.5	円形	0.58	0.58	0.29	無	P-222より新。SD-106とは不明。
P-186	1205-12.5	不整形	0.19	0.15	0.21	無	なし。
P-187	1205-12.5	円形	0.21	0.21	0.17	無	なし。
P-188	1205-12.5	楕円形	0.20	0.15	0.21	無	なし。
P-189	1205-12.5	楕円形	0.21	0.14	0.20	無	なし。
P-190	1200-12.5	円形	0.60	0.56	0.65	無	なし。
P-191	1200-12.5	不整形	0.25	0.24	0.49	無	なし。
P-192	1205-12.5	不整形	0.23	0.18	0.28	無	なし。
P-193	1205-13.0	楕円形	0.29	0.24	0.26	無	なし。
P-194	1205-12.5	不整形	0.21	0.18	0.25	無	なし。
P-195	1205-12.5	不整形	0.22	0.19	0.17	無	なし。
P-196	1190-11.0	円形	0.35	0.34	0.33	有	なし。
P-197	1190-11.0	円形	0.35	0.32	0.32	有	なし。
P-198	1190-11.5	円形	0.36	0.31	0.32	無	なし。
P-199	1190-11.5	円形	0.20	0.20	0.28	無	なし。
P-200	1190-11.5	円形	0.22	0.20	0.15	無	なし。
P-201	1200-12.5	円形	0.20	0.18	0.26	無	なし。
P-202	1200-12.5	円形	0.18	0.17	0.24	無	なし。
P-203	1185-12.0	円形	0.26	0.24	0.35	無	SB-222とは不明。
P-204	1185-12.0	円形	0.27	0.27	0.40	無	なし。
P-205	1180-12.0	不整形	(0.25)	0.22	0.22	無	P-321より古か。
P-206	1205-11.5	楕円形	0.24	0.20	0.26	無	SD-106より新。
P-207	1195-12.5	円形	0.31	0.28	0.18	無	なし。
P-208	1155-12.5	不整形	0.37	0.27	0.31	無	なし。
P-209	1155-13.0	円形	0.46	0.46	0.29	無	なし。
P-210	1155-13.0	楕円形	0.22	0.20	0.28	無	なし。
P-211	1195-12.5	不整形	0.23	0.19	0.25	無	なし。
P-212	1200-12.5	円形	0.31	0.28	0.21	無	なし。
P-213	1190-13.0	円形	0.22	0.22	0.36	無	なし。
P-214	1190-13.0	円形	0.27	0.27	0.42	無	なし。
P-215	1190-13.0	不整形	0.24	0.21	0.31	無	なし。
P-216	1190-13.0	円形	0.30	0.28	0.26	無	なし。
P-217	1190-13.0	円形	0.23	0.22	0.29	無	なし。
P-218	1190-13.0	円形	0.23	0.21	0.29	無	なし。
P-219	1190-12.0	方形	0.88	0.66	0.46	無	なし。
P-220	1190-12.5	不整形	0.45	0.43	0.77	有	なし。
P-221	1205-11.5	円形	0.37	0.35	0.28	無	なし。
P-222	1205-11.5	楕円形	(0.20)	0.20	0.20	無	P-185より古。SD-106とは不明。
P-223	1200-11.5	円形	0.32	0.31	0.38	無	なし。
P-224	1200-11.5	楕円形	0.44	[0.34]	0.16	無	SD-193より古。
P-225	1185-13.0	楕円形	0.33	0.25	0.21	無	なし。
P-226	1185-13.0	円形	0.29	0.28	0.25	無	なし。
P-227	1190-12.0	円形	0.48	0.45	0.31	無	なし。
P-228	1190-12.0	楕円形	0.44	0.40	0.58	無	なし。
P-229	1190-12.0	方形	0.69	0.51	0.35	無	なし。
P-230	1190-12.0	方形	0.50	0.36	0.17	無	なし。
P-231	1195-12.0	楕円形	0.46	0.35	0.28	無	なし。
P-232	1195-12.0	円形	0.45	0.44	0.30	有	なし。
P-233	1195-12.5	不整形	0.33	0.30	0.33	無	なし。

第73表 17区ビット 計測表(4)

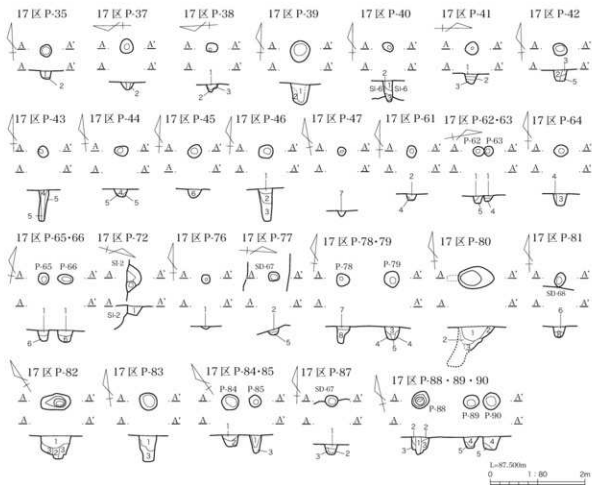
P-234	119.5-12.5	円形	0.25	0.24	0.29	無	なし。
P-235	119.0-12.0	不整形円形	0.41	0.40	0.23	無	なし。
P-236	118.5-12.5	不整形円形	0.20	0.18	0.30	無	なし。
P-237	118.5-13.0	円形	0.22	0.20	0.29	無	なし。
P-238	118.5-13.0	円形	0.17	0.16	0.48	無	なし。
P-239	118.5-13.0	不整形	0.33	0.33	0.37	無	なし。
P-240	118.5-13.0	円形	0.30	0.29	0.66	無	なし。
P-241	115.5-13.0	円形	0.30	0.29	0.15	無	なし。
P-242	115.0-13.0	不整形円形	0.31	0.27	0.70	無	なし。
P-243	118.5-13.5	円形	0.24	0.24	0.16	無	なし。
P-244	118.5-13.5	円形	0.21	0.20	0.12	無	なし。
P-245	118.5-13.5	円形	0.21	0.20	0.15	無	なし。
P-246	118.5-13.5	円形	0.20	0.20	0.24	無	なし。
P-247	118.5-13.5	円形	0.22	0.19	0.12	無	なし。
P-248	118.5-13.5	不整形円形	0.23	0.21	0.27	無	なし。
P-249	118.5-13.5	楕円形	0.21	0.19	0.16	無	なし。
P-250	118.5-13.5	不整形	0.20	0.14	0.13	無	なし。
P-251	118.5-13.5	円形	0.25	0.24	0.16	無	なし。
P-252	118.5-13.5	円形	0.23	0.22	0.42	無	なし。
P-253	118.5-13.5	円形	0.17	0.16	0.06	無	SK-231より古。
P-254	118.5-13.5	円形	0.21	0.19	0.18	無	なし。
P-255	118.0-12.0	不整形	0.21	0.20	0.10	無	SD-70より古。
P-256	118.0-12.0	不整形	0.33	0.28	0.07	無	SD-70より古。
P-257	118.0-12.0	円形	0.35	0.33	0.13	無	SD-70より古。
P-258	119.5-12.5	円形	0.33	0.32	0.74	無	SI-212より新か。
P-259	118.5-12.0	楕円形	0.31	0.26	0.16	無	なし。
P-260	118.5-12.0	円形	0.22	0.19	0.29	無	なし。
P-261	118.5-12.5	楕円形	0.59	0.30	0.36	無	なし。
P-262	118.0-12.0	楕円形	0.39	0.34	0.18	無	SB-235とは不明。
P-263	118.0-12.0	円形	0.25	0.25	0.20	無	SB-235とは不明。
P-264	118.0-12.0	円形	0.28	0.25	0.22	有	SB-235とは不明。
P-265	118.0-12.5	不整形	0.30	0.28	0.20	無	SB-235より古か。
P-266	118.0-12.5	円形	0.22	0.21	0.19	無	なし。
P-267	118.0-12.0	円形	0.25	0.23	0.09	無	なし。
P-268	118.0-12.0	楕円形	0.27	0.22	0.24	無	なし。
P-269	118.0-12.0	不整形円形	0.29	0.25	0.34	無	なし。
P-270	118.0-12.0	不整形	0.19	0.18	0.13	無	なし。
P-271	118.0-12.0	円形	0.21	0.21	0.24	無	なし。
P-272	118.0-12.5	円形	0.23	0.22	0.30	無	なし。
P-273	118.0-12.5	不整形円形	0.26	0.20	0.27	無	なし。
P-274	118.0-12.5	円形	0.25	0.25	0.28	無	なし。
P-275	118.0-12.5	円形	0.27	0.26	0.28	無	なし。
P-276	118.0-12.5	円形	0.25	0.25	0.31	無	なし。
P-277	118.0-12.5	円形	0.22	0.21	0.23	無	なし。
P-278	116.5-13.5	円形	0.28	0.25	0.20	無	なし。
P-279	116.5-13.5	楕円形	0.24	0.15	0.30	無	なし。
P-280	117.0-13.5	不整形円形	0.19	0.18	0.07	無	なし。
P-281	117.0-13.5	不整形円形	0.26	0.22	0.17	無	なし。
P-282	117.5-13.5	楕円形	0.28	0.22	0.14	無	なし。
P-283	117.5-13.5	円形	0.27	0.25	0.10	無	なし。
P-284	117.5-13.5	楕円形	0.22	0.16	0.11	無	なし。
P-285	117.5-13.5	円形	0.22	0.21	0.32	無	なし。
P-286	121.5-14.0	不整形	0.45	0.30	0.19	無	なし。
P-287	117.5-13.5	楕円形	0.22	0.15	0.16	無	なし。
P-288	117.5-13.5	円形	0.25	0.23	0.15	無	なし。
P-289	117.5-13.5	円形	0.19	0.19	0.13	無	なし。
P-290	118.0-13.5	楕円形	0.33	0.23	0.20	無	なし。
P-291	118.0-13.5	円形	0.21	0.20	0.30	無	なし。
P-292	118.0-13.5	円形	0.17	0.16	0.15	無	なし。
P-293	118.0-13.5	不整形	0.24	0.17	0.15	無	なし。
P-294	118.0-13.5	円形	0.16	0.16	0.15	無	なし。
P-295	118.0-13.5	不整形	0.22	0.15	0.13	無	P-315より古か。
P-296	118.0-13.5	円形	0.19	0.18	0.18	無	なし。
P-297	118.0-13.5	不整形円形	0.56	0.53	0.26	無	なし。
P-298	118.0-13.5	円形	0.22	0.22	0.29	無	なし。
P-299	118.0-13.5	円形	0.17	0.16	0.22	無	なし。
P-300	118.5-13.5	不整形円形	0.27	0.27	0.52	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

第74表 17区ビット 計測表(5)

P-301	118.5-13.5	円形	0.21	0.20	0.23	無	なし。
P-302	118.0-13.5	楕円形	(0.23)	0.19	0.12	無	P-303より古。
P-303	118.0-13.5	不整円形	0.31	0.28	0.28	無	P-302より新。
P-304	118.0-13.5	円形	0.19	0.17	0.22	無	なし。
P-305	118.0-13.5	円形	0.18	0.18	0.20	無	なし。
P-306	118.0-13.5	円形	0.19	0.18	0.27	無	なし。
P-307	118.0-13.5	円形	0.20	0.20	0.40	無	なし。
P-308	118.0-13.5	円形	0.21	0.20	0.13	無	なし。
P-309	116.0-13.5	円形	0.19	0.19	0.17	無	なし。
P-310	118.0-13.5	円形	0.23	0.21	0.15	無	なし。
P-311	118.0-13.5	円形	0.18	0.17	0.20	無	なし。
P-312	118.0-13.5	円形	0.15	0.15	0.22	無	なし。
P-313	118.0-13.5	円形	0.20	0.19	0.14	無	なし。
P-314	118.0-13.5	円形	0.19	0.18	0.14	無	なし。
P-315	118.0-13.5	楕円形	(0.41)	0.40	0.23	無	P-295より新か。
P-316	116.5-13.5	円形	0.24	0.24	0.23	無	なし。
P-317	118.0-13.0	円形	0.21	0.20	0.18	無	SK-226より古。
P-318	121.5-12.0	楕円形	0.34	0.23	0.23	無	なし。
P-319	118.0-13.0	楕円形	0.22	0.19	0.18	無	なし。
P-320	118.0-13.0	円形	0.18	0.16	0.23	無	なし。
P-321	118.0-12.0	楕円形	(0.22)	0.22	0.24	無	P-295より新か。
P-322	118.0-13.0	円形	0.18	0.17	0.26	無	なし。
P-323	118.0-13.0	楕円形	0.24	0.21	0.22	無	なし。
P-324	118.0-13.0	円形	0.21	0.20	0.19	無	なし。
P-325	118.0-13.0	円形	0.15	0.15	0.26	無	SK-244より古。
P-326	118.0-13.0	円形	0.24	0.24	0.26	無	なし。
P-327	118.0-13.0	楕円形	0.22	0.19	0.25	無	なし。
P-328	118.0-13.0	円形	0.24	0.23	0.25	無	なし。
P-329	118.0-13.0	円形	0.23	0.23	0.32	無	SK-226より新。
P-330	119.0-11.5	楕円形	0.34	0.29	0.09	無	SI-201より古か。
P-331	122.0-12.0	円形	0.26	0.25	0.45	無	SB-184より古。
P-332	127.0-14.5	楕円形	0.30	0.21	0.22	無	SI-20より新。
P-333	120.0-11.5	円形	0.28	0.27	0.25	無	SK-214より新。
P-334	119.5-11.5	楕円形	0.40	(0.34)	0.18	無	SI-209・SD-106・109・193より古。

第3章 発見された遺構と遺物



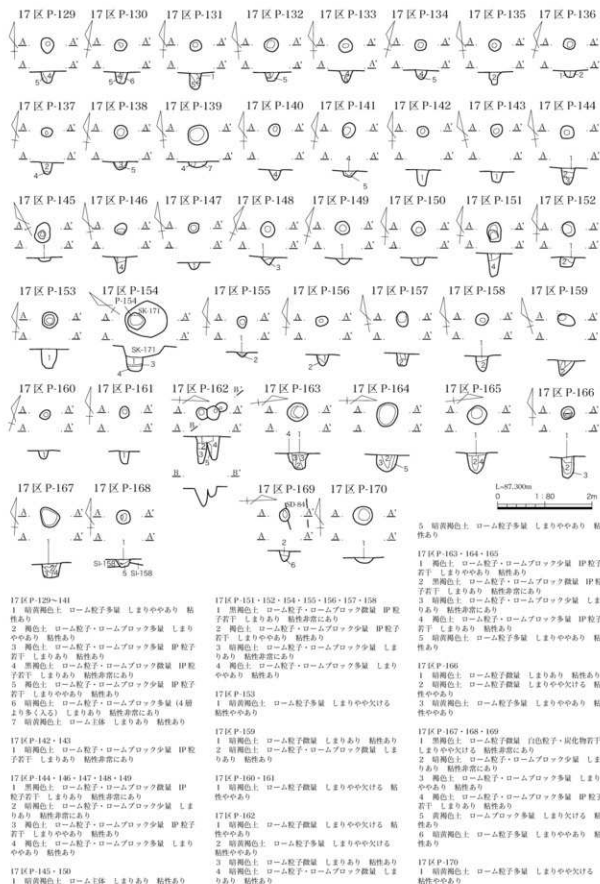
- 17区 P-35
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり
2 黄褐色土 ローム・黒褐色土含む しまりあり
- 17区 P-37
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子多量 しまりあり
- 17区 P-38
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子主体 しまり非常にあり
3 黄褐色土 ロームブロック主体 しまりあり
- 17区 P-39
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりやや欠ける
- 17区 P-40
1 明褐色土 ローム粒子・砂質粘土・焼土粒子・炭化物少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
2 褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物・焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
3 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 しまりややあり 粘性あり
- 17区 P-41
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりややあり
3 黄褐色土 ローム土塊 しまりあり
- 17区 P-42・43・44・45・46・47
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 赤色粒子若干 しまりやや欠ける 粘性ややあり
3 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりやや欠ける 粘性あり
4 褐色土 ローム粒子少量 炭化物若干 しまり欠ける 粘性ややあり

- 5 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
6 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性あり
7 褐色土 火山灰若干 しまりあり 粘性あり
- 17区 P-61・62・63・64・65・66
1 暗褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまりやや欠ける 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性あり
3 黄褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
4 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
5 黄褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子多量 しまりあり 粘性非常にあり
6 暗黄褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 17区 P-72
1 明褐色土 ローム粒子少量 白色粒子(火山灰)微量 しまり非常にあり
- 17区 P-76・77・78・79・80
1 褐色土 白色粒子(火山灰)若干 しまりあり 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまりやや欠ける 粘性ややあり
3 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子(火山灰)微量 しまりやや欠ける 粘性あり
4 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりやや欠ける 粘性あり
5 暗黄褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
6 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
7 暗褐色土 ローム粒子少量 IP粒子・SP粒子若干 しまりあり 粘性あり
8 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり

- 17区 P-80
1 暗褐色土 ローム粒子・赤色粒子微量 SP粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
2 褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
3 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性ややあり
- 17区 P-82
1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 しまり欠ける
3 暗黄褐色土 ロームブロック主体 黒色土微量
- 17区 P-83・84・85
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
2 暗黄褐色土 ロームブロック主体 黒色土少量
3 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり
- 17区 P-87
1 黄褐色土 ロームブロック多量 しまり欠ける 粘性ややあり
2 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・炭化物若干 しまりやや欠ける 粘性あり
3 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりややあり 粘性ややあり
- 17区 P-88・89・90
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまり欠ける
3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりややあり
4 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり
5 暗黄褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子多量 黒色土少量 しまりあり

第76図 17区P-35～90実測図

第3章 発見された遺構と遺物

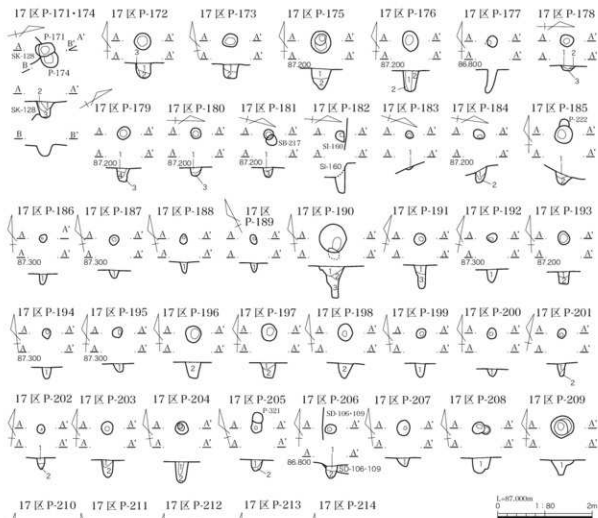


- 17区 P-129~141
1 黄褐色土。ローム粒子多量。しまりややあり。粘性あり。
2 黄色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりややあり。粘性あり。
3 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。IP粒子若干。しまりあり。粘性あり。
4 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。IP粒子若干。しまりあり。粘性非常にあり。
5 褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。IP粒子若干。しまりややあり。粘性あり。
6 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量(4層より多量)。しまりあり。粘性非常にあり。
7 暗褐色土。ローム主層。しまりあり。粘性あり。
- 17区 P-142~143
1 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。IP粒子若干。しまりあり。粘性非常にあり。
- 17区 P-144~146・147・148・149
1 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。IP粒子若干。しまりあり。粘性非常にあり。
2 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまりあり。粘性非常にあり。
3 黄色土。ローム粒子・ロームブロック少量。IP粒子若干。しまりややあり。粘性あり。
4 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりややあり。粘性あり。
- 17区 P-145・150
1 暗褐色土。ローム主層。しまりあり。粘性あり。

- 17区 P-151・152・154・155・156・157・158
1 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。IP粒子若干。しまりあり。粘性非常にあり。
2 褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。IP粒子若干。しまりややあり。粘性あり。
3 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまりあり。粘性非常にあり。
4 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりややあり。粘性あり。
- 17区 P-153
1 暗褐色土。ローム粒子多量。しまりやや欠ける。粘性ややあり。
- 17区 P-159
1 暗褐色土。ローム粒子微量。しまりあり。粘性あり。
2 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。しまりあり。粘性あり。
- 17区 P-160・161
1 暗褐色土。ローム粒子微量。しまりやや欠ける。粘性ややあり。
2 暗褐色土。ローム粒子多量。しまりやや欠ける。粘性ややあり。
3 暗褐色土。ローム粒子微量。しまりあり。粘性あり。
4 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。しまりあり。粘性あり。

- 5 暗褐色土。ローム粒子多量。しまりややあり。粘性あり。
- 17区 P-163・164・165
1 褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。IP粒子若干。しまりややあり。粘性あり。
2 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。IP粒子若干。しまりあり。粘性非常にあり。
3 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまりあり。粘性非常にあり。
4 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。IP粒子若干。しまりあり。粘性あり。
5 暗褐色土。ローム粒子多量。しまりややあり。粘性あり。
- 17区 P-166
1 暗褐色土。ローム粒子微量。しまりあり。粘性あり。
2 暗褐色土。ローム粒子微量。粘性非常にあり。粘性ややあり。
3 暗褐色土。ローム粒子多量。しまりやや欠ける。粘性ややあり。
- 17区 P-167・168・169
1 黒褐色土。ローム粒子微量。白色粒子・炭化物若干。しまりやや欠ける。粘性非常にあり。
2 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまりあり。粘性非常にあり。
3 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりややあり。粘性あり。
4 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。IP粒子若干。しまりあり。粘性あり。
5 黄褐色土。ロームブロック多量。しまり欠ける。粘性あり。
- 17区 P-170
1 暗褐色土。ローム粒子多量。しまりやや欠ける。粘性ややあり。

第78図 17区 P-129~170実測図



17区 P-171・172・173

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまりや中欠ける 粘性中やあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量
しまりや中欠ける 粘性あり
- 3 黒褐色土 ロームブロック多量
しまりあり 粘性あり

17区 P-175・176

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量
しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
しまり中やあり

17区 P-178・179・180・181

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量
しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量
しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまりあり 粘性中やあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子少量
しまりや中欠ける 粘性中やあり

17区 P-183

- 1 暗褐色土 ローム粒子・黒褐色土少量
しまりや中欠ける 粘性中やあり

17区 P-184

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量
しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム土層 黒褐色土少量
しまりあり 粘性あり

17区 P-185

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量
しまりや中欠ける 粘性あり
- 2 黒褐色土 ローム粒子多量
ロームブロック少量
しまりや中欠ける 粘性あり

17区 P-186・187・188・189・192・193・195

- 1 黒褐色土 ローム粒子若干
しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
しまり中やあり 粘性あり

17区 P-190・191

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量
白色粒子・炭化物若干
しまりや中欠ける 粘性非常にあり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
IP粒子若干
しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子微量
しまりや中欠ける 粘性中やあり

17区 P-194

- 1 黒褐色土 ローム粒子若干
しまりあり 粘性あり

17区 P-196・197・198

- 1 暗褐色土
しまり中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量
しまりあり

17区 P-199

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量
しまりや中欠ける

17区 P-200

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量
しまりや中やあり

17区 P-201・202

- 1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
しまり中やあり 粘性あり
- 2 黒褐色土 ローム粒子若干
しまりあり 粘性あり

17区 P-203

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量
しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまりあり 粘性あり

17区 P-204・205

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量
しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまりあり 粘性あり

17区 P-206

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまり中や欠ける 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
ロームブロック中や多量
しまり欠ける 粘性あり

17区 P-207・208

- 1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量
しまり中や欠ける 粘性あり

17区 P-209

- 1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量
しまりあり 粘性あり

17区 P-210

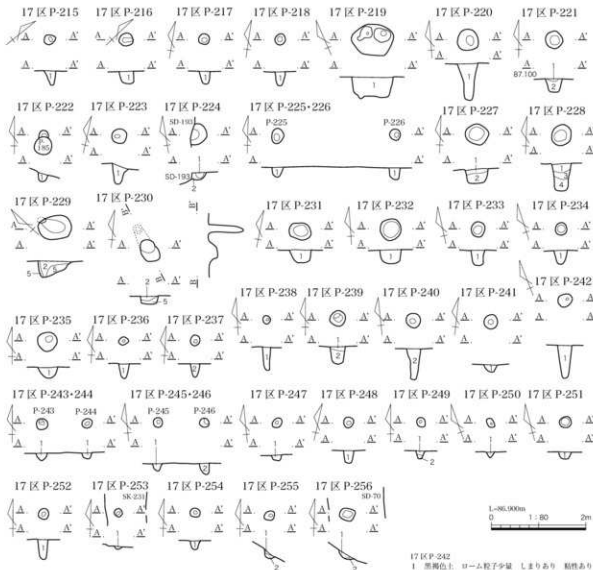
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまり中や欠ける 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
しまり非常にあり 粘性非常にあり

17区 P-211・212・213・214

- 1 暗褐色土 ローム粒子若干
しまりや中欠ける 粘性あり

第79図 17区 P-171～214実測図

第3章 発見された遺構と遺物



17区 P-215
1 黒褐色土 しまり中やあり 粘性あり

17区 P-216・217・218
1 暗褐色土 しまり中や欠ける 粘性あり

17区 P-219
1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量
しまりあり 粘性あり

17区 P-220
1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量
しまり中や欠ける 粘性あり

17区 P-221
1 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり
粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量
しまりあり 粘性あり

17区 P-222
1 暗褐色土 ローム粒子中や多量 ロームブロック少量
焼土粒子微量 しまり中やあり 粘性あり

17区 P-223
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘
性あり

17区 P-224
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
り中や欠ける 粘性あり

17区 P-225・226
1 黒褐色土 しまり中やあり

17区 P-227・228・229・230
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性あり
4 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中や欠ける 粘
性あり
5 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり
あり 粘性あり

17区 P-231・232・233・234・235
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘
性あり

17区 P-236
1 黒褐色土 しまりあり 粘性あり

17区 P-237・238・240
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり中や欠ける 粘
性あり
2 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中や欠ける 粘
性あり

17区 P-238
1 黒褐色土 しまり中や欠ける 粘性あり

17区 P-241
1 黒褐色土 しまりあり 粘性あり

17区 P-242
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり

17区 P-243・244
1 黒褐色土 しまりあり

17区 P-245・246
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

17区 P-247
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける

17区 P-248
1 黒褐色土 しまり中や欠ける

17区 P-249
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 しまり中や欠ける

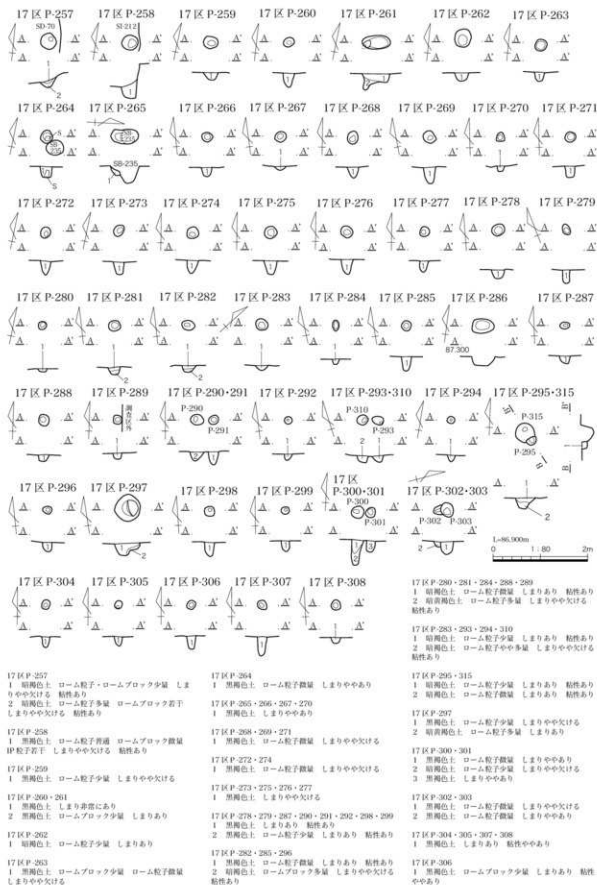
17区 P-250
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり中や欠ける

17区 P-251・252・254
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 しまり中や欠ける

17区 P-253
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性
あり

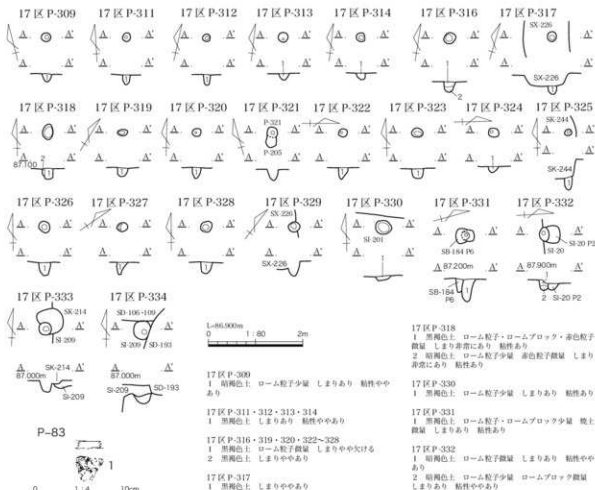
17区 P-255・256
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
り中や欠ける 粘性あり
2 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり中や欠ける
粘性あり

第80図 17区P-215～256実測図



第81図 17区 P-257～308・310・315実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第82図 17区 P-309～334 実測図・P-83 出土遺物実測図

第75表 17区P-83 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	粘土・石質	構成	断面の状況	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
82	1	土師器 杯	口 - 底 - 高 - 厚 0.7	外底7.5YR6/4 に赤・橙 内底5YR5/4 に赤・赤褐	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	底部内面 赤彩か	底部外面木炭痕 底部内面ナシ	底部一部 残存	覆土中	P-83 埋土中	

4. 土坑 (第83～90図、第76～80表、図版二九～四五・一九〇・一九一)

S K-15 は S I-2 の脇にある。形状、覆土や出土遺物から、古墳時代のものである可能性が高い。

第76表 17区土坑 計測表(1)

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重要関係
SK-12	127.0-14.5	N-80°W	長方形	2.20	0.49	0.57	有	SI-20より新。
SK-13	127.0-14.5	N-82°W	長方形	2.23	0.43	0.44	有	SI-20より新。
SK-14	127.0-14.5	N-0°	不整形円形	0.94	0.88	0.23	無	なし。
SK-15	126.5-14.0	N-0°	円形	1.42	1.41	0.19	有	なし。
SK-16	126.5-13.5	N-0°	円形	2.60	2.47	0.78	有	なし。
SK-21	126.0-13.5	N-0°	推定円形	1.50	[0.93]	0.76	有	西側調査区外、古墳時代。
SK-22	126.0-13.5	N-90°E	長方形	1.52	0.67	0.43	有	なし。
SK-23	126.0-14.0	N-90°E	不整形長方形	3.10	1.13	0.75	有	なし。
SK-24	126.0-14.0	N-90°E	長方形	2.16	0.55	0.75	有	なし。
SK-25	126.0-14.0	N-90°E	長方形	1.53	0.65	0.24	無	SD-28より新。
SK-26	126.0-14.0	N-90°E	長方形	2.62	0.66	0.42	無	SD-28より新。
SK-33	125.5-14.0	N-33°E	不整形円形	1.08	[0.75]	0.28	無	SD-29より古。
SK-34	125.0-14.0	N-50°W	ひょうたん形	[1.83]	1.20	0.46	有	SD-29より古。
SK-35	125.0-14.0	N-0°	楕円形か	0.94	[0.55]	0.36	無	SD-29より古。
SK-36	125.5-13.0	N-0°	円形	1.29	1.26	0.19	無	P-97より新。
SK-37	124.5-14.0	N-0°	不整形円形	1.10	0.94	0.30	有	SD-28・29より古。
SK-38	124.5-14.0	N-90°E	長方形	2.32	0.87	0.24	有	SK-40より新。
SK-40	124.0-14.0	N-0°	長方形	2.40	0.53	0.54	無	SK-38より古。
SK-41	124.0-14.0	N-0°	長方形	2.26	0.41	0.56	有	なし。
SK-42	124.0-14.0	N-0°	長方形	1.90	0.80	0.48	有	SI-6・SD-30より新。
SK-43	124.0-14.0	N-90°E	長方形	2.01	0.46	0.66	有	SI-5・SD-30より新。
SK-44	124.0-14.0	N-90°W	長方形	1.95	0.55	0.69	無	SD-29より新。
SK-45	126.0-14.0	N-7°E	長方形	2.26	0.33	0.60	有	SD-28より新。
SK-46	123.5-14.0	N-88°W	長方形	2.68	0.60	0.91	無	なし。
SK-48	123.5-14.0	N-6°E	長方形	1.70	0.60	1.12	有	SD-29・50、SK-240より新。
SK-49	126.5-13.5	N-0°	円形	0.93	0.91	0.19	有	SI-2より新。
SK-51	123.5-14.0	N-0°	推定長方形	[0.20]	0.47	0.70	無	SD-50より新。南側は調査区外。
SK-52	123.5-13.5	N-0°	長方形	3.29	0.70	0.59	有	SI-8より新。
SK-53	122.5-13.5	N-0°	円形	1.17	1.10	0.18	有	SI-10より新。
SK-54	122.5-13.5	N-0°	円形	0.71	0.67	0.03	無	なし。
SK-55	122.5-13.0	N-0°	円形	1.15	1.09	0.15	無	なし。
SK-56	122.5-13.5	N-90°E	推定長方形	[1.20]	0.90	0.36	無	SA-256とは不明。
SK-57	122.5-13.5	N-90°E	長方形	3.70	0.95	0.08	無	SK-58・60より新。
SK-58	122.5-13.5	N-8°W	長方形	1.90	0.76	0.16	無	SK-60より新。SK-57より古。
SK-59	122.5-13.5	N-0°	円形	1.07	0.93	0.06	無	SA-256とは不明。
SK-60	122.5-13.5	N-0°	推定円形	0.90	[0.57]	0.05	無	SB-65より新。SK-57・58より古。
SK-61	122.5-13.5	N-3°E	長方形	2.23	1.91	0.18	有	SB-65より新。
SK-62	122.5-13.0	N-90°E	長方形	3.50	0.84	0.16	無	なし。
SK-63	122.5-13.0	N-0°	円形	0.86	0.82	0.26	有	なし。
SK-64	122.5-13.0	N-10°E	楕円形	0.61	0.52	0.04	無	なし。
SK-66	122.0-13.5	N-0°	円形	0.89	0.85	0.09	有	なし。
SK-73	121.5-14.0	N-90°E	楕円形	1.85	1.65	0.25	有	なし。
SK-74	121.0-14.0	N-2°W	長方形	2.47	0.89	0.52	無	SK-75・250・SD-70・72より新。
SK-75	121.5-14.0	N-90°E	推定長方形	[1.29]	0.68	0.31	有	SD-70より新。SK-74より古。
SK-80	121.0-14.0	N-0°	不整形	1.84	[0.54]	0.34	無	SD-79より古。
SK-86	120.5-14.0	N-86°E	長方形	2.07	0.90	0.26	有	SD-70より新。
SK-87	120.5-14.0	N-87°W	長方形	2.34	0.83	0.23	有	SD-70より新。SD-72とは不明。
SK-91	120.5-14.0	N-90°E	長方形	1.00	0.65	0.20	無	なし。
SK-95	125.0-12.0	N-0°	長方形	2.07	0.49	0.39	無	SI-102より新。
SK-96	125.0-12.0	N-0°	楕円長方形	1.30	0.74	0.25	有	SI-102より新。P-117とは不明。
SK-97	125.0-12.0	N-0°	長方形	1.56	0.53	0.15	有	SI-102・SK-105より新。
SK-99	125.0-13.0	N-0°	長方形	1.64	0.74	0.42	有	SI-101・P-112より新。
SK-105	125.0-12.0	N-0°	長方形か	[0.40]	[0.33]	0.06	無	SK-97より古。
SK-107	121.5-11.5	N-0°	円形	0.89	0.85	0.20	有	SD-110より古。
SK-108	121.5-11.5	N-0°	推定円形	[0.64]	0.84	0.28	無	SD-110より古。
SK-111	120.5-12.5	N-87°E	長方形	2.61	0.83	0.29	無	なし。
SK-112	118.5-12.5	N-87°E	長方形	4.40	0.79	0.22	有	なし。
SK-114	121.5-11.5	N-0°	円形	0.75	0.74	0.22	無	なし。
SK-115	121.5-11.5	N-0°	円形	0.54	0.52	0.04	無	なし。
SK-116	122.0-11.5	N-0°	円形	0.96	0.92	0.14	無	なし。
SK-117	122.0-11.5	N-90°W	不整形円形	0.92	0.84	0.12	有	なし。
SK-118	121.0-11.5	N-90°E	楕円形	0.78	0.67	0.10	有	なし。
SK-119	121.0-11.0	N-0°	円形	0.60	0.60	0.12	無	SI-160・SB-208より新。
SK-120	122.0-11.5	N-43°E	推定楕円形	1.40	0.92	0.23	有	SI-160・SK-121・251より新。

第3章 発見された遺構と遺物

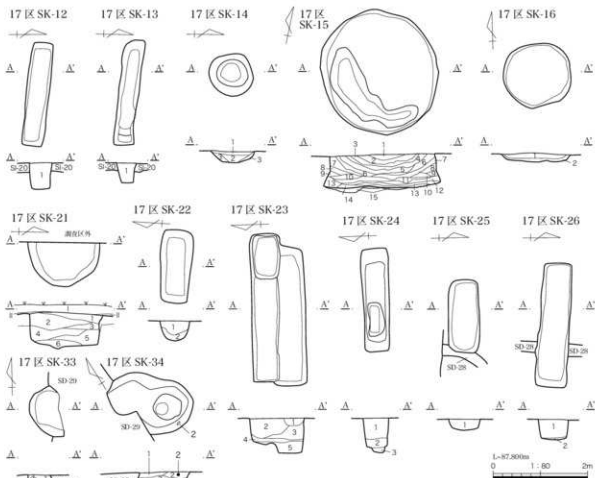
第77表 17区土坑 計測表(2)

SK-121	121.0-11.0	N-90°E	竪長方形	1.19	(0.80)	0.19	有	SI-160より新, SK-120より古。
SK-122	121.0-11.0	N-36°W	楕円形	0.72	0.66	0.12	無	SI-160より新。
SK-123	121.5-11.5	N-90°E	楕円形	1.26	1.10	0.12	有	なし。
SK-124	121.0-11.5	N-0°	円形	0.82	0.82	0.12	有	なし。
SK-125	121.0-11.5	N-0°	不整形円形	0.77	0.77	0.28	有	なし。
SK-126	121.0-11.5	N-0°	円形	1.06	1.06	0.19	有	なし。
SK-128	121.0-11.5	N-0°	楕円形	0.86	0.77	0.37	無	P-171より古。
SK-129	121.0-11.5	N-0°	円形	0.85	0.83	0.24	無	なし。
SK-130	120.5-11.5	N-90°E	長方形	2.65	0.75	0.36	有	なし。
SK-131	121.0-11.0	N-8°W	楕円形	0.75	0.70	0.11	無	なし。
SK-132	121.0-11.5	N-20°E	楕円形	0.70	0.56	0.15	無	なし。
SK-133	121.0-11.0	N-38°E	不整形円形	1.30	(1.10)	0.19	無	SK-136より新。
SK-134	121.0-11.0	N-90°E	円形	(1.06)	1.02	0.21	無	SK-135より古。
SK-135	121.0-11.0	N-0°	円形	0.81	(0.79)	0.18	無	SK-134より新。
SK-139	122.5-11.5	N-90°E	楕円形	(0.90)	(0.90)	0.10	有	SD-137より新, SK-149とは不明。
SK-146	122.5-12.5	N-0°	竪長方形	0.49	0.38	0.05	無	SD-84より古。
SK-148	122.5-11.5	N-71°E	楕円形	1.24	0.84	0.22	無	SD-137・138とは不明。
SK-149	122.5-11.5	N-90°E	楕円長方形	(0.32)	0.73	0.10	無	SK-139・SD-138とは不明。
SK-154	122.0-10.5	N-90°E	不整形	0.88	[0.74]	0.26	有	SD-137より古。
SK-155	122.5-11.0	N-11°W	長方形	1.67	0.55	0.69	有	SI-150より新。
SK-157	122.0-11.0	N-90°E	長方形	1.75	0.69	0.44	無	SI-153より古。
SK-162	123.0-11.5	N-35°W	楕円形	1.02	0.88	0.18	有	SI-142より新。
SK-163	122.5-11.5	N-0°	円形	0.89	0.80	0.09	無	なし。
SK-164	122.5-11.5	N-90°E	楕円形	0.56	0.48	0.13	無	なし。
SK-165	122.5-11.5	N-0°	円形	0.90	0.88	0.17	有	なし。
SK-166	122.5-11.5	N-0°	円形	0.86	0.82	0.14	有	なし。
SK-167	122.5-11.5	N-0°	円形	1.05	0.98	0.07	有	なし。
SK-168	122.5-11.5	N-73°E	楕円形	1.05	0.82	0.11	有	なし。
SK-169	122.5-11.5	N-0°	円形	0.76	0.73	0.05	無	なし。
SK-170	122.5-11.5	N-47°E	楕円形	0.97	0.83	0.07	無	なし。
SK-171	122.5-12.0	N-16°W	不整形	0.87	0.72	0.21	有	P-154より古。
SK-172	122.0-11.5	N-0°	円形	0.75	0.74	0.08	有	SB-184とは不明。
SK-174	122.0-11.5	N-7°W	楕円形	1.43	0.82	0.27	無	なし。
SK-175	122.0-11.5	N-0°	円形	0.77	0.72	0.06	無	SB-184とは不明。
SK-176	122.0-12.0	N-76°E	楕円形	0.91	0.80	0.09	有	SB-184より古。
SK-177	122.5-12.0	N-0°	長方形	3.87	0.40	0.35	有	なし。
SK-178	122.5-12.0	N-0°	不整形円形	0.65	0.61	0.18	無	なし。
SK-179	122.5-12.0	N-0°	円形	0.68	0.66	0.04	無	なし。
SK-180	122.5-12.5	N-82°E	長方形	3.15	0.50	0.19	有	なし。
SK-181	122.5-12.0	N-0°	長方形	2.44	0.46	0.18	有	なし。
SK-182	122.5-12.5	N-78°W	円形	1.04	0.93	0.28	有	なし。
SK-183	122.5-12.5	N-0°	円形	0.64	0.64	0.06	有	なし。
SK-185	122.5-12.0	N-90°E	楕円形	0.53	0.45	0.20	無	なし。
SK-186	122.5-12.0	N-70°W	楕円形	0.46	0.34	0.13	無	なし。
SK-188	123.0-11.0	N-0°	円形	0.69	0.65	0.09	無	なし。
SK-189	122.5-10.5	N-90°E	不整形円形	0.81	0.77	0.10	無	なし。
SK-190	122.5-10.5	N-90°E	楕円形	0.78	0.69	0.14	無	なし。
SK-194	120.5-11.5	N-47°E	不整形	1.90	1.52	0.30	有	SD-198とは不明。
SK-199	120.0-12.0	N-90°E	長方形	2.40	0.65	0.10	有	SD-70より新。
SK-200	120.5-11.0	N-26°E	不整形	0.90	[0.34]	0.27	無	SK-192とは不明。
SK-202	120.0-11.5	N-0°	円形	1.34	1.32	0.31	有	なし。
SK-203	120.0-11.0	N-0°	円形	0.61	0.61	0.10	無	なし。
SK-204	119.5-11.0	N-48°W	円形	0.76	0.74	0.10	無	なし。
SK-205	119.5-11.0	N-90°E	円形	0.78	0.70	0.07	無	なし。
SK-206	119.5-11.0	N-38°E	円形	0.73	0.72	0.14	無	なし。
SK-207	119.5-11.5	N-90°E	長方形	1.98	0.54	0.07	無	SI-209より新。
SK-214	120.0-11.5	N-0°	不整形円形	0.58	0.55	0.11	無	SI-209より新, P-333より古。
SK-215	119.5-11.05	N-90°E	長方形	2.70	0.86	0.42	無	SD-218より新。
SK-216	119.5-11.5	N-90°E	長方形	1.82	0.90	0.30	有	SD-218より新。
SK-220	119.5-12.0	N-78°E	長方形	2.10	0.80	0.16	無	なし。
SK-221	119.5-11.0	N-0°	円形	0.80	0.71	0.06	無	なし。
SK-224	118.0-11.5	N-18°E	楕円形	0.92	0.68	0.21	無	なし。
SK-227	116.0-13.5	N-0°	長方形	1.58	0.77	0.10	無	なし。
SK-228	118.5-13.5	N-84°E	長方形	2.30	0.70	0.26	無	なし。
SK-229	118.5-13.5	N-11°W	長方形	1.75	0.90	0.09	有	なし。
SK-230	118.5-13.5	N-35°W	楕円形	1.11	0.78	0.21	有	なし。
SK-231	118.5-13.5	N-3°W	長方形	1.65	0.88	0.06	無	P-253より新。

第78表 17区土坑 計測表(3)

SK-232	118.5-13.5	N. 2' E	推定楕円形	(0.55)	0.24	0.32	無	東側は調査区外。
SK-233	118.5-13.5	N. 90' E	推定長方形	1.10	[0.25]	0.35	無	東側は調査区外。
SK-234	119.0-13.5	N. 90' E	推定長方形	0.83	[0.35]	0.47	無	東側は調査区外。
SK-238	119.0-12.0	N. 68' E	楕円形	0.59	0.55	0.12	無	なし。
SK-239	118.0-12.5	N. 46' E	楕円形	1.40	1.15	0.17	有	なし。
SK-240	118.0-13.0	N. 0'	円形	1.17	1.06	0.46	有	なし。
SK-241	118.5-13.0	N. 90' E	不整形	0.92	0.79	0.48	無	所木筋内。
SK-242	118.0-13.5	N. 0'	円形	0.89	0.89	0.13	無	なし。
SK-243	117.5-13.5	N. 27' E	楕円形	1.21	0.87	0.10	無	なし。
SK-244	118.0-13.0	N. 0'	円形	1.20	1.11	0.41	有	F-325より新。
SK-245	119.5-11.5	N. 90' E	不整形	0.83	0.58	0.40	有	SI-210・SD-218より新。
SK-246	118.5-11.0	N. 68' E	推定楕円形	[0.56]	0.45	0.28	無	SD-106・SD-109より古。
SK-247	121.5-11.5	N. 0'	円形	0.86	0.84	0.18	無	なし。
SK-248	121.0-11.5	N. 11' E	不整形	1.45	1.00	0.46	無	SX-127より新。
SK-249	124.0-14.0	N. 6' E	長方形か	(1.68)	[0.72]	0.36	無	SD-29・50より新。SK-48より古。
SK-250	121.5-14.0	N. 2' W	推定長方形	[1.51]	0.83	不明	無	SD-70・156より新。SD-72より古。SK-75とは不明。
SK-251	122.0-11.5	N. 32' W	推定円形	0.94	[0.92]	0.17	無	SI-160より新。SK-120より古。
SK-252	122.5-11.0	N. 5' W	長方形	1.50	0.62	0.62	有	SI-144より新。

第3章 発見された遺構と遺物



17区SK-12

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性あり

17区SK-13

1 ローム粒子・ロームブロック多量 (ロームブロックが土層中) しまりやや欠ける 粘性あり

17区SK-14

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
3 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性あり

17区SK-15

1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・白色粒子 (FA) 少 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまりやや欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子 (FA) 少 炭化物粒子微量 焼土粒子若干 しまりやや欠ける
3 黄褐色土 白色粒子 (FA) 少 炭化物粒子多量 ローム粒子微量 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまりやや欠ける

17区SK-16

1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまりやや欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまりやや欠ける
3 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまりやや欠ける
4 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 炭化物粒子・焼土粒子若干 しまりやや欠ける
5 暗褐色土 砂質土多量 暗褐色土微量 しまりやや欠ける

13 黄褐色土 ローム主体 しまり非常にあり
14 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土含む しまり非常にあり
15 明黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土含む しまり非常にあり

17区SK-16

1 暗褐色土 ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり

17区SK-16

2 暗褐色土 ローム粒子やや多量 しまりあり

17区SK-21

1 黒褐色土 水田跡土
2 暗褐色土 粘土団粒土
3 明褐色土 明褐色土粘土層 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり
5 明黄褐色土 ローム粒子主体 ロームブロック・黒色土ブロック含む しまりやや欠ける
6 明黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりやや欠ける

17区SK-22

1 暗褐色土 ロームブロック多量 暗褐色土少量 しまりやや欠ける 粘性あり
2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり

17区SK-23

1 黄褐色土 ロームブロック多量 暗褐色土ブロック微量 しまりあり 粘性あり
2 暗褐色土 ロームブロック多量 暗褐色土少量 しまりやや欠ける 粘性あり
3 暗褐色土 ロームブロック多量 暗褐色土微量 しまりやや欠ける 粘性あり
4 暗褐色土 ロームブロック微量 しまりやや欠ける 粘性あり
5 明黄褐色土 砂質土多量 暗褐色土微量 しまりやや欠ける

やや欠ける 粘性ややあり

17区SK-24

1 暗褐色土 ロームブロック多量 暗褐色土少量 しまりやや欠ける 粘性あり
2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性あり
3 明黄褐色土 砂質土主体 しまりあり 粘性ややあり

17区SK-25

1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり

17区SK-26

1 暗褐色土 ロームブロック多量 暗褐色土少量 しまりやや欠ける 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり

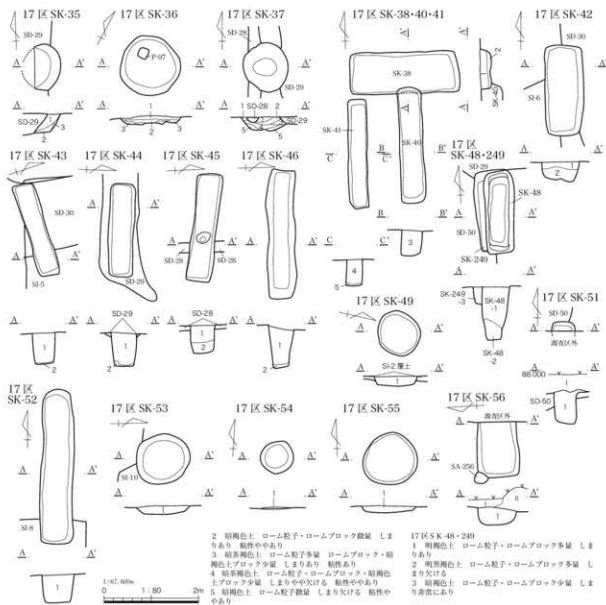
17区SK-33

1 黄褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりやや欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりやや欠ける
3 明黄褐色土 ローム粒子・焼土粒子若干 しまり非常にあり
4 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり

17区SK-34

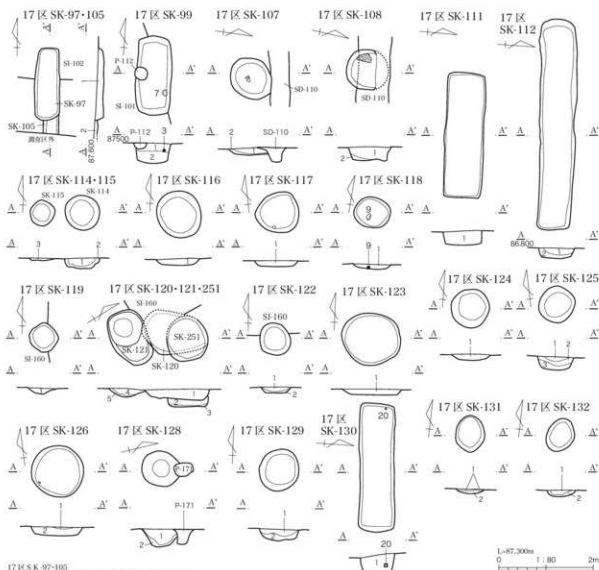
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子少量 白色粒子 (FA) 微量 しまりやや欠ける
3 明黄褐色土 ローム粒子少量 しまりやや欠ける
4 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりやや欠ける
5 明黄褐色土 ローム粒子少量 白色粒子 (FA) 微量 しまりやや欠ける
6 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりやや欠ける
7 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりやや欠ける
8 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりやや欠ける

第83図 17区SK-12～34実測図



- 17区 SK-35
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・白色粒 (石灰分) 微量 しまりややあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりややあり
3 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりややあり
- 17区 SK-36
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 ローム粒子やや多量 しまり非常にあり
3 暗褐色土 ローム土体 しまり非常にあり
- 17区 SK-37
1 暗褐色土 ローム粒子普通 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまりややあり
3 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
4 黒褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりややあり
5 暗褐色土 ロームブロック土層 ローム粒子少量 しまりやや欠ける
- 17区 SK-38・40・41
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 砂質ローム含む しまりややあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり
- 17区 SK-42
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 17区 SK-43
1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりややあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり
- 17区 SK-44
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 17区 SK-45
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 17区 SK-46
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 17区 SK-49
1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック・炭化物粒子・焼土若干 しまりあり
- 17区 SK-51
1 明褐色土 水田耕作土
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりややあり
- 17区 SK-52
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 17区 SK-53
1 暗褐色土 ローム粒子多量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり
- 17区 SK-54
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
- 17区 SK-55
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり
- 17区 SK-56
1 暗褐色土 水田耕作土
2 暗褐色土 水田耕作土
3 明褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりややあり

第84図 17区SK-35～56・249実測図



17区SK-97・105

- 1 褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。焼土粒子微量。しまり欠ける。粘性あり
- 2 暗褐色土。しまり欠ける。粘性あり

17区SK-99

- 1 黄褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。暗褐色土少量。焼土粒子若干。しまり中欠ける。粘性あり
- 2 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまり中欠ける。粘性中あり

17区SK-107

- 1 暗褐色土。焼土粒子少量。白色粒子微量。しまり非常にあり。粘性あり
- 2 褐色土。暗褐色土少量。伊粒子微量。しまり非常にあり。粘性あり

17区SK-108

- 1 褐色土。ローム粒子少量。ロームブロック。焼土粒子微量。しまり中欠ける。粘性あり
- 2 褐色土。ローム粒子・炭化物少量。焼土粒子微量。しまり中あり。粘性中あり

17区SK-111

- 1 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまり中あり

17区SK-112

- 1 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。しまり欠ける。粘性欠ける
- 2 黒褐色土。しまり欠ける。粘性欠ける

17区SK-114・115

- 1 暗褐色土。ローム粒子少量。ロームブロック。焼土

粒子微量。しまりあり。粘性あり

- 2 暗褐色土。ローム粒子普通。ロームブロック少量。しまりあり。粘性あり
- 3 暗褐色土。白色粒子・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり

17区SK-116・117・118・119

- 1 黒褐色土。ローム粒子少量。白色粒子・炭化物・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり

17区SK-120・121・251

- 1 黒褐色土。ローム粒子少量。白色粒子・炭化物・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり
- 2 黄褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりあり。粘性あり

- 3 黒褐色土。ローム粒子少量（1層より多い）。白色粒子・炭化物・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり
- 4 黒褐色土。ローム粒子少量（3層より多い）。白色粒子・炭化物・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり
- 5 暗褐色土。ロームブロック多量。しまり中欠ける。粘性あり

17区SK-122・123・124

- 1 暗褐色土。ローム粒子少量。白色粒子・炭化物・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり
- 2 黄褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりあり。粘性あり

17区SK-125

- 1 暗褐色土。ローム粒子微量。伊粒子若干。粘性あり

- 2 黒褐色土。ローム粒子微量。しまりあり。粘性あり
- 3 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。伊粒子若干。しまりあり。粘性あり

17区SK-126

- 1 暗褐色土。ローム粒子微量。しまりあり。粘性あり
- 2 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。伊粒子若干。しまりあり。粘性あり

17区SK-128

- 1 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。伊粒子若干。しまりあり。粘性あり
- 2 黄褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりあり。粘性あり

17区SK-129

- 1 黒褐色土。ローム粒子・ロームブロック微量。白色粒子・炭化物・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり
- 2 黄褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりあり。粘性あり

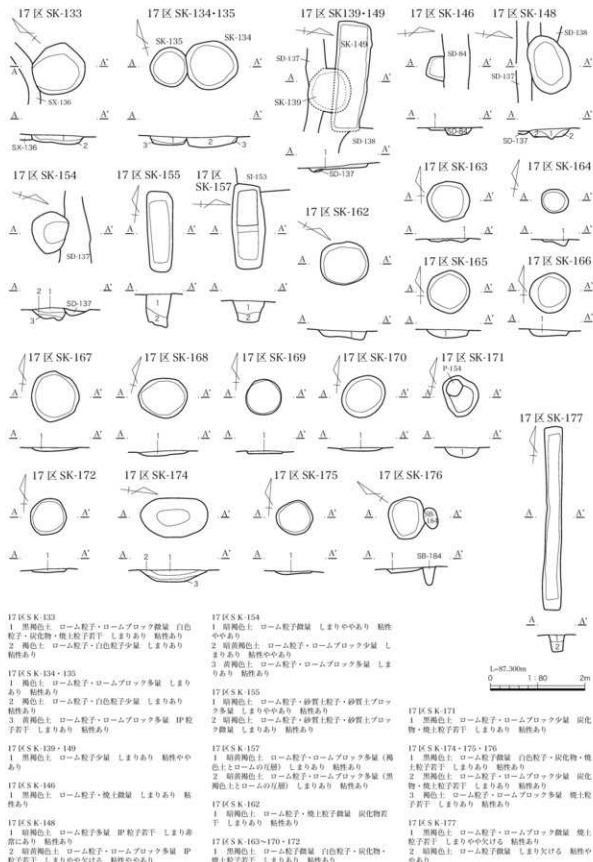
17区SK-130

- 1 暗褐色土。ローム粒子・ロームブロック少量。SP粒子・焼土粒子若干。しまりあり。粘性あり

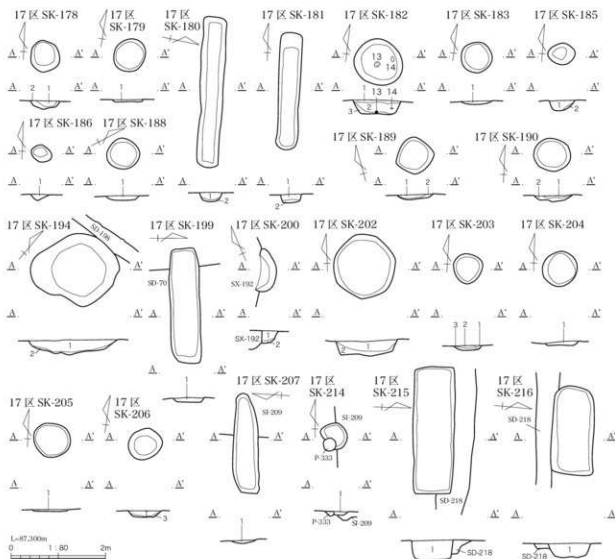
17区SK-131・132

- 1 褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。しまりあり。粘性あり
- 2 黄褐色土。ローム粒子・ロームブロック多量。伊粒子若干。しまりあり。粘性あり

第86図 17区SK-97～132・251実測図



第87図 17区SK-133～177実測図



17区SK-178・179

- 1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 ローム主体 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-180

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりや中欠ける 粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-181

- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 (1層より焼土が多い) 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりや中欠ける 粘性あり

17区SK-182

- 1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 白色粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 (1層より焼土が多い) 白色粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
3 褐色土 IP粒子・SP粒子若干 しまり非常にあり 粘性や中あり

17区SK-183

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-185

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり

17区SK-186

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 IP粒子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-188・189・190

- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり

17区SK-194

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-199

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりや中あり 粘性や中あり

17区SK-200

- 1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり

- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり 粘性あり

17区SK-202

- 1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり 粘性や中あり

17区SK-203・204・205・206

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
2 褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性や中あり
3 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あり

17区SK-207

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり

17区SK-214

- 1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-215

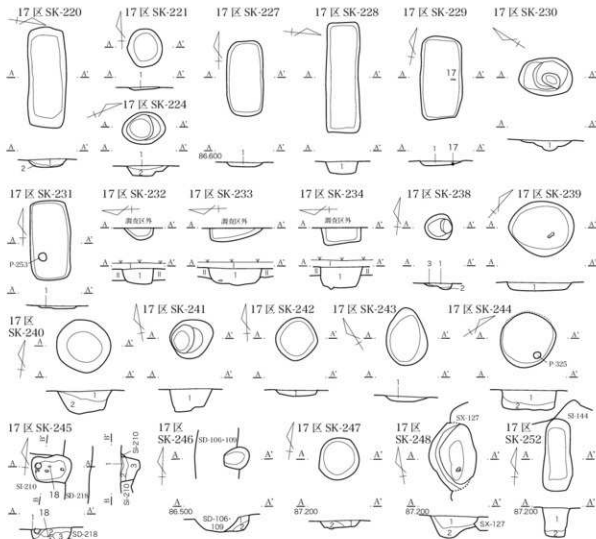
- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりや中あり

17区SK-216

- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりや中あり

第88図 17区SK-178～216実測図

第3章 発見された遺構と遺物



17区SK-220
1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 焼土粒子若干
しまりあり 粘性あり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり
あり 粘性あり

17区SK-221
1 黒褐色土 明褐色土少量 焼土粒子微量 しまりあり

17区SK-224
1 黒褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまり
あり 粘性あり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 赤色粒
子若干 しまりあり 粘性あり

17区SK-227
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりやや欠ける

17区SK-228
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりややあり

17区SK-229・231
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

17区SK-230
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しま
りやや欠ける

17区SK-232・233
I 黒褐色土 水田耕作土
II 黒褐色土 白水田耕作土
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

17区SK-234
1 黒褐色土 水田耕作土

II 黒褐色土 白水田耕作土
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり

17区SK-238
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける 粘性
あり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りやや欠ける 粘性あり
3 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性
あり

17区SK-239
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり

17区SK-240
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 炭
化物粒子若干 しまりややあり
2 黒褐色土 ローム粒子微量 炭化物粒子若干 しま
りややあり

17区SK-241
1 黒褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまりややあり

17区SK-242
1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子若干 しま
り非常にあり

17区SK-243
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり非常にあり

17区SK-244
1 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量
しまり非常にあり
2 黒褐色土 しまり非常にあり

17区SK-245
1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒
子若干 しまりあり 粘性あり
2 黒褐色土 白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干
しまり非常にあり 粘性あり
3 褐色土 ローム粒子少量 黒褐色土ブロック微量
しまりあり 粘性あり
4 黒褐色土 黒褐色土ブロック少量 ローム粒子微量
しまりあり 粘性あり

17区SK-246
1 褐色土 ローム粒子少量 しまりやや欠ける 粘性
ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりやや
あり 粘性ややあり

17区SK-247
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりやや欠ける 粘
性あり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 赤色粒子微量 しまり
やや欠ける 粘性あり

17区SK-248
1 黒褐色土 ローム粒子・黒色土少量 しまりあり
粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
りあり 粘性あり

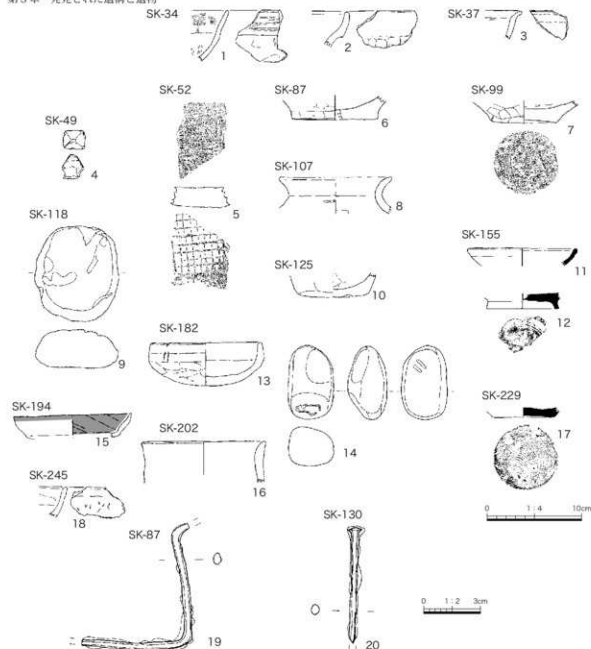
17区SK-252
1 黒褐色土 ローム粒子・砂質土粒子ブロック多量
砂粒子若干 しまりややあり 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子・砂質土粒子ブロック微量
砂粒子若干 しまりあり 粘性あり

第89図 17区SK-220～252実測図

第79表 17区土坑 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種別	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	断面・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
90	1	土師器 環	口 - 底 - 高 - 厚 0.5	外面10R5/4 赤褐色 内面10R5/4 赤褐色	砂粒少量	良好	赤っぽい 胎土	口縁部内外面ヨコナデ後 ミガキ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ 体部内面ミガキ	口~体部 一部残存	覆土中	SK-34 埋土中	
90	2	土師器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.75	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 一部残存	南東部 東面 床土 24cm	SK-34 No1	
90	3	土師器 甕か	口 - 底 - 高 - 厚 0.5	外面 2.5YR4/1 赤褐色 内面 10YR5/2 灰赤	砂粒多量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部内外面ナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SK-37 覆土中	
90	4	土師器 蓋	口 2.35 底 1.98 高 [2.58]	外面 10R5/4 赤褐色 内面 2.5YR5/3 赤褐色	砂粒微量	良好		先端部外面ナデ 基部外面ヘラケズリ	つまみ部 完存	覆土中	SK-49 覆土	
90	5	瓦瓦	厚 2.00 重 124.20	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 2.5Y5/1 基底	砂粒少量	やや 不良	横割痕	凸面格子印 凹面布目痕	一部残存	覆土中	SK-52 覆土一括	
90	6	土師器 甕	口 - 底 (9.0) 高 [2.5]	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒少量 黒・黒色 粒子・赤 色粒子微量	良好	内外面荒れ ている	胴部外面ナデ後ヘラ ケズリ 底部外面ヘラケズリ 底部内面ナデ	底部 35% 残存	覆土中	SK-47 埋土中	
90	7	土師器 甕	口 - 底 6.9 高 [2.4]	外面 7.5YR4/2 灰褐色 内面 7.5YR4/1 赤褐色	砂粒多量 黒・黒色 粒子少量 赤色 粒子微量	良好	底部外面 剥離	胴・底部外面ヘラケズリ 胴・底部ナデ	底部完存	南東部 東面 床土 24cm	SK-99 No1	
90	8	土師器 甕	口 (11.8) 底 - 高 [3.9]	外面 N3/0 灰 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・黒色 粒子少量 微量	良好	口縁部外面 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SK-107 一括	
90	9	磨石か	長 10.14 幅 8.98 厚 4.10 重 443.88				滑石質 安山岩	多孔質	ほぼ完存	中央部 南西 床土 4cm	SK-118 No1	
90	10	土師器 鉢	口 - 底 7.4 高 [2.6]	外面 10YR5/1 赤褐色 内面 10R4/1 赤褐色	砂粒多量 黒少量 黒色 粒子・赤 色粒子微量	良好		体~底部内外面 ヘラナデ	底部完存	覆土中	SK-125 一括	
90	11	土師器 甕	口 (11.1) 底 - 高 [1.9]	外面 5Y6/1 灰 内面 5Y6/1 灰	砂粒微量	良好	内外面片断 か		口縁部部 一部残存	覆土中	SK-155 一括	
90	12	銅器 高台付杯	口 - 底 (7.8) 高 [1.7]	外面 7.5YR5/1 赤褐色 内面 2.5Y5/1 赤褐色	砂粒少量	良好		口縁部ナデ 底部内面ヘラ切り後 付け高台	底部 25% 残存	覆土中	SK-155 一括	
90	13	土師器 環	口 11.8 底 - 高 4.5	外面 10YR7/3 にぶい赤褐色 内面 10YR5/1 赤褐色	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	体・底部 内外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズ リか 体~底部内面ナデ	ほぼ完形	中央部 床土 3cm	SK-182 No1	
90	14	砥石か	長 7.83 幅 4.95 厚 4.19 重 215.20				安山岩	ほぼ全面 磨っている	完存	北東部 東面 床土 14cm	SK-182 No2	
90	15	土師器 環	口 (12.5) 底 - 高 [2.5]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 10YR5/1 赤褐色	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	内面~口縁 部外面剥離 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面不明 体部内面ナデ	口~体部 一部残存	覆土中	SK-194 一括	

第3章 発見された遺構と遺物



第90図 17区SK-34～245出土遺物実測図

第80表 17区土坑 出土遺物観察表(2)

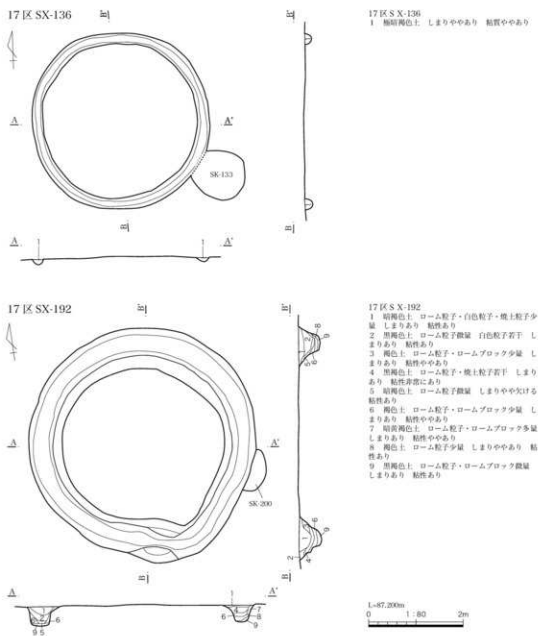
90	16	土師器 罎 (小型)	口 (12.8) 底 - 高 [4.3]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 5YR5/3 に赤い赤褐色	砂粒少量	良好	口縁部内外 面灰化物・ スス	口縁部外面ナデが 口縁・胴部内面 ヨコナデ 胴部外面ナデが	口縁部 一部残存	腹土中	SK-202 一括
90	17	須恵器 杯	口 - 底 6.7 高 [1.0]	外面 2.5Y5/4 赤灰 内面 2.5Y5/4 赤灰	砂粒少量 白色粉子 微量	良好		口コナデ 底部回転へう切り	底部完存	北西部 東 床面直上	SK-229 No.1
90	18	土師器 杯	口 - 底 - 高 - 厚 0.55	外面 7.5YR4/1 灰褐色 内面 10R4/1 暗赤灰	砂粒少量 赤色粉子 微量	良好	体部内面 黒化	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体部内外面ナデ	口～体部 一部残存	中央部 北 床上 13cm	SK-245 No.59
90	19	鉄 棒	長 [6.7] 厚 0.3				直角に2カ 所曲がる			南東部東 床上 13cm	SK-87
90	20	鉄 釘	長 [6.1] 幅 0.6 厚 0.38				頭あり 断面円形			北西部西 床上 14cm	SK-130 No.1

5. 周溝遺構・性格不明遺構（第91～93図、第81～83表、図版四七・四八）

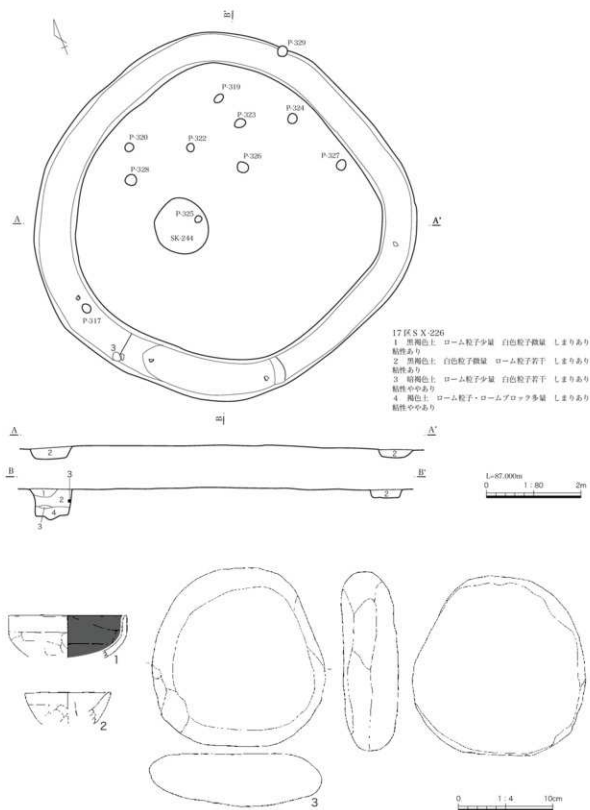
S X -127は3層が埋め戻しされている。S X -173は壁面の周囲が鉄分を含んで固くなっている。風倒木の可能性がある。

第81表 17区周溝遺構 計測表

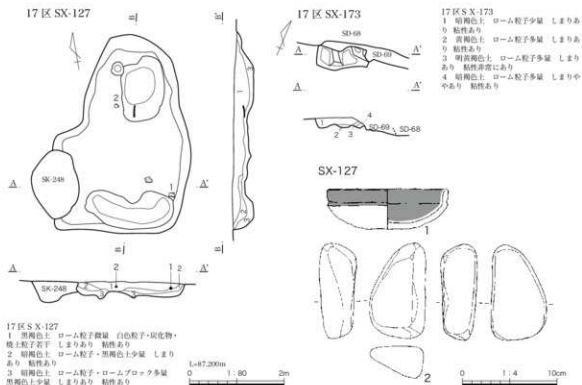
遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SX-127	121.D-11.5	N-12°W	不整形	4.16	2.83	0.46	有	SK-248より古。	
SX-136	121.D-11.0	N-0°	円形	3.70	3.68	0.16	無	SK-133より古。	
SX-173	121.D-10.5	N-63°E	不整形	1.10	0.44	0.21	無	SD-68・69より古。	
SX-192	120.5-11.0	N-16°W	円形	4.90	4.60	0.47	有	SK-200は不明。	
SK-226	118.0-13.0	N-27°W	円形	7.47	5.55	0.65	有	P.329より古。P.317より新。	



第91図 17区SX-136・192実測図



第92図 17区SX-226実測図・出土遺物実測図



第93図 17区 SX-127・173実測図・SX-127出土遺物実測図

第82表 17区SX-226 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	埋存状態	出土状態	注記	備考事項
92	1	土師器 杯	口 (12.4) 底 - 高 [4.5]	外面 5YR4/2 灰褐 内面 N2/O 黒	砂粒少量	良好	内面 黒色処理	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体部外面ヘラケズリか 体部内面ナデ	口~体部 一部残存	覆土中	SX-226	
92	2	土師器 碗	口 (9.0) 底 - 高 [3.3]	外面 10YR5/1 和灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部内面ナデ 体部内面ヘラナデ	口~体部 一部残存	覆土中	SX-226 南西 覆土中	
92	3	台石か 石皿	長 19.0 幅 18.5 厚 5.82 重 3209.41		焰山岩		縦溝縦若干 凹む		ほぼ完存	南西部 床土 2cm	SX-226 No2	

第83表 17区SX-127 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	埋存状態	出土状態	注記	備考事項
93	1	土師器 杯	口 (12.5) 底 - 高 4.2	外面 7.5YR7/3 に赤い粒 内面 7.5YR5/3 に赤い粒	砂粒少量 黒・黒色粒 子・赤色粒 子微量	良好	内面~口縁部 外面漆仕上げ 体~底部内外 面磨減・剥離 顕著	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部内外面不明	口~底部 35%残存	南東部 南東 床土 17cm	SX-127 No1	口縁部 形状: 横立・ 外縁
93	2	砥石か	長 10.19 幅 5.90 厚 3.90 重 294.81		灰質粘土 のホルン フェルス				完存	北東部西 床土 9cm	SX-127 No4	

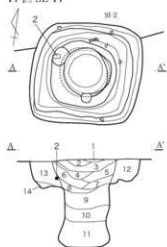
6. 井戸 (第94～97図、第84～86表、図版四五～四七)

S E -47 には壁面中位の対面する2箇所にくぼみがある。足場か足場になる木材を渡した痕跡の可能性はある。

第84表 17区井戸 計測表

遺構番号	位置	軸線	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SE-17	126.0-13.5	N-O'	正方形	2.27	2.13	1.86	有	SI-2より新。	
SE-47	124.5-14.0	N-O'	隅丸方形	1.87	1.47	1.52	無	SD-30より古。	
SE-82	119.1-13.0	N-70°E	円形	1.32	1.22	1.85	有	なし。	
SE-147	122.5-12.0	N-O'	方形	1.95	1.90	1.65	有	SD-137より古。	
SE-223	118.5-11.5	N-26°E	楕円形	1.41	1.25	2.06	有	なし。	

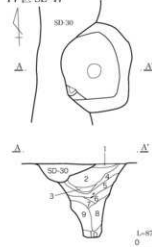
17区 SE-17



17区 SE-17

- 1 黒褐色土 焼土粒子微細 しまり非常にあり
- 2 暗灰赤褐色土 焼土粒子・灰粘土多量 しまり非常にあり
- 3 黒褐色土 焼土粒子微細 ローム粒子若干 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微細 しまりあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
- 6 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微細 しまりあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子微細 しまりあり
- 8 褐色土 ローム粒子普通 しまりあり
- 9 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロックやや少量 しまりやや欠ける
- 10 暗褐色土 ロームブロックやや多量 しまりやや欠ける
- 11 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける 粘性非常にあり
- 12 暗褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり

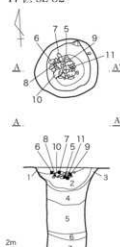
17区 SE-47



17区 SE-47

- 13 暗灰褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子多量 しまり非常にあり
- 14 黄褐色土 ロームブロック主体 しまり非常にあり
- 17区 SE-47
- 1 暗褐色土 ローム粒子普通 しまりあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微細 しまりあり
- 3 暗灰褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子普通 褐色土含む しまりややあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
- 5 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり
- 6 明褐色土 ローム粒子多量 (5層より多い) ロームブロック普通 しまりあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子普通 灰化粒子・焼土粒子微細 しまりやや欠ける
- 8 暗灰褐色土 ローム粒子多量 ロームブロックと褐色土ブロック主体 しまりやや欠ける

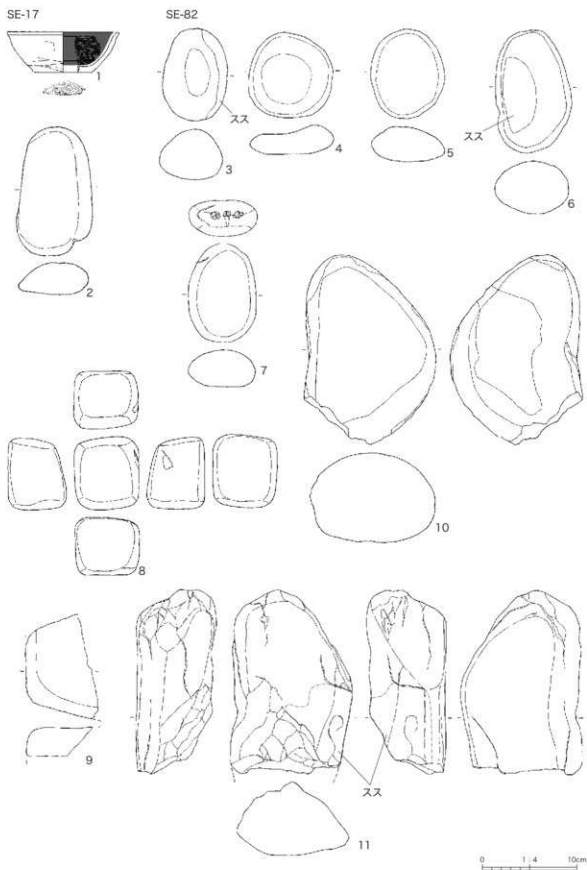
17区 SE-82



17区 SE-82

- 9 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 しまりやや欠ける 粘性あり
- 10 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりやや欠ける
- 17区 SE-82
- 1 暗褐色土 白色粒子微細 硬質 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 硬多量 ローム粒子・砂粒少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 白色粒子少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 4 赤茶褐色土 ローム粒子少量 硬質 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 5 暗褐色土 ロームと暗褐色土の混層 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 6 暗褐色土 ロームと暗褐色土の混層 硬質 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 7 暗褐色土 ロームと暗褐色土の混層 しまりやや欠ける 粘性非常にあり

第94図 17区SE-17・47・82実測図



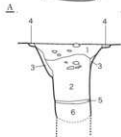
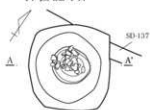
第95図 17区SE-17・82出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

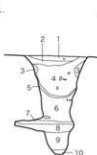
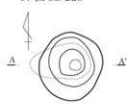
第85表 17区SE-17・82 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	表面の状況	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/発見
95	1	土師器 杯	口 (11.3) 底 (6.0) 高 4.3	外面7.5YR6/4 にふい粉 内面N4/O 黒	黒色粒子・ 赤色粒子 少量 礫 燧石	良好	内面黒色包 埋 口縁部 内面滑減	口縁部外面ロウロナデ 体部外面手持ちナデ 底部外面回転糸切り 内面ミダキ	口一底部 一部残存	覆土中	SE-17 一括	
95	2	編物石か	長 13.72 幅 8.15 厚 3.48 重 629.65		泥付起部の ホルン フェルス		表面平ら・ 滑らか		一部欠損	北西部南 床上18cm	SE-17 №1	
95	3	不明	長 9.77 幅 6.80 厚 5.36 重 496.82		礫岩		スス付着		完存	覆土中	SE-82 一括	
95	4	砥石か	長 9.07 幅 8.98 厚 3.07 重 332.37		安山岩		磨っている ・表面平ら		完存	覆土中	SE-82	
95	5	不明	長 9.44 幅 7.99 厚 3.73 重 360.58		安山岩		粗熟		完存	中央部北 床上 164cm	SE-82 №40	
95	6	不明	長 12.98 幅 8.11 厚 5.60 重 644.72		安山岩質 滑岩		スス付着		完存	北西部 北西 床上 173cm	SE-82 №26	
95	7	磨石兼 砥石か	長 10.48 幅 7.21 厚 3.93 重 418.94		安山岩		中央やや 凹む 表面平ら		完存	北西部東 床上 174cm	SE-82 №28	
95	8	砥石か	長 7.74 幅 6.92 厚 6.17 重 646.85		安山岩		全面研磨か		完存	北西部南 床上 166cm	SE-82 №34	
95	9	不明	長 (11.14) 幅 (7.68) 厚 (3.14) 重 340.14		流紋岩		磨っている か		一部残存	北東部西 床上 168cm	SE-82 №41	
95	10	カマドの 石か	長 20.20 幅 14.06 厚 9.54 重 3236.28		安山岩		表面ほぼ 平ら		一部欠損	中央部西 床上 165cm	SE-82 №15	
95	11	不明	長 19.60 幅 13.02 厚 8.48 重 2891.11		安山岩		研磨されて いる		一部欠損	中央部 中央 床上1 61cm	SE-82 №37	

17区 SE-147



17区 SE-223



17区 SE-147

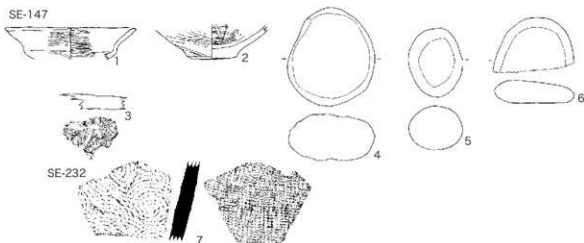
- 1 黒褐色土、ローム粒子・砂粒微量 ロームブロック・伊粒子・白色粒子・礫若下しありあり 粘性あり
- 2 黒褐色土 砂粒・礫多量 ローム粒子微量 伊粒子・炭化物若下し しまり欠ける 粘性あり
- 3 黒褐色土、ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 4 褐色土、ローム粒子・ロームブロック・砂質土多量 伊粒子若下し しまりあり 粘性あり

17区 SE-223

- 1 黒褐色土、ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 2 黒褐色土、ローム粒子少量 伊粒子若下し しまりあり 粘性あり
- 3 黒褐色土、ロームブロック若下し しまりあり 粘性あり
- 4 黒褐色土 礫多量 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性ややあり
- 5 黄褐色土、ロームが薄く層状に入る しまりなし 粘性ややあり
- 6 黒褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 7 黒色土、ローム若く入る
- 8 黒褐色土、ローム砂質土、黒褐色土が層状に入る ロームが固も多い
- 9 黒色土、ロームが薄く層状
- 10 粘り褐色土、ローム・粘土含む 表面は赤褐色



第96図 17区SE-147・223 実測図



第97図 17区SE-147・223出土遺物実測図

第86表 17区SE-147・223 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
97	1	土師器 杯	口 (13.6) 底 - 高 [3.4]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR6/6 橙	砂粒・赤色 粒子微量	良好	内外面赤彩 か	内外面ミガキ	口へ体部 一部残存	覆土中	SE-147 底面付近	
97	2	土師器 甕 (小型)	口 - 底 5.4 高 [3.1]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR6/6 明赤褐	砂粒少量 赤・赤色 粒子微量	良好	全部内外面 赤彩か	胴・底部内外面へラ ミガキ	底面残存	覆土中	SE-147 5層中	
97	3	土師器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 1.40	外面 N3/0 暗灰 内面 10YR4/1 暗灰	砂粒多量 塵少量	良好	底面内外面 黒化	底面外面へラケズリ 底面内面ナデ 胴の圧痕	胴部 一部残存	覆土中	SE-147 上層	
97	4	不明	長 10.43 幅 9.32 厚 4.90 重 621.40		安山岩		両々敲打痕 か		ほぼ残存	覆土中	SE-147 一括	
97	5	不明	長 7.33 幅 5.75 厚 4.64 重 237.90		安山岩		一部敲打痕 か		ほぼ残存	中央部 敷土 112cm	SE-147 №21	
97	6	不明 磨石か	長 [5.80] 幅 [8.79] 厚 2.40 重 179.08		安山岩		全面磨って いる		一部残存	覆土中	SE-147 一括	
97	7	須知器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 1.40	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	砂粒少量 赤・白色 粒子微量	中々 不良		外面縦格子印を 内面同心円状当て具痕	胴部 一部残存	覆土中	SE-223 一括	

7. 溝 (第98～114図、第87～103表、図版四八～五三・一九〇・一九一)

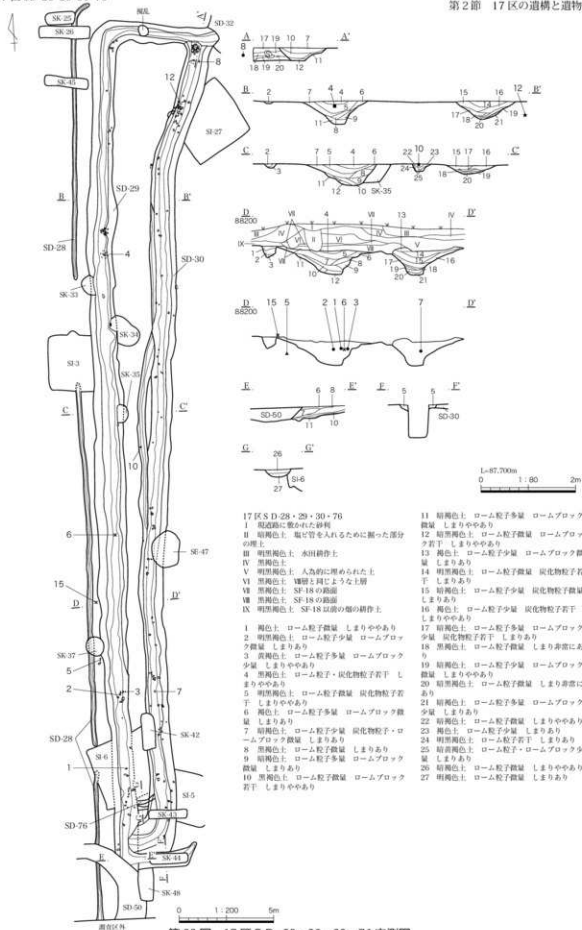
第87表 17区溝 計測表(2)

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重埋関係	備考
SD-138	122.5-11.5	N-90°E	直線状	[2.80]	-	0.84	0.48	0.15	無	SD-84より古。SK-148とは140。 SI-4-5B-83より新。SK-74- SD-70-72-78-79, 146SK-9, 146SD-7.2より古。 146IP-1-22は不明。	
SD-156	121.0-14.0	N-85°W	直線状	-	(41.16)	1.08	0.66	0.48	有	SI-196-P-334より新。SD-70- 106-109-218より古。	
SD-193	117.0-11.0	N-19°E	L字状	-	(109.6)	1.36	0.72	0.46	有	SI-196-P-334より新。SD-70- 106-109-218より古。	
SD-198	120.0-11.0	N-88°E	直線状	[26.56]	-	0.48	0.20	0.12	無	SI-196-197より新。	
SD-218	119.5-11.0	N-90°E	L字状	2.48	-	0.84	0.36	0.28	有	SI-210-SK-215-216より新。 SD-106-109-193より古。	

第3章 発見された遺構と遺物

第88表 17区溝 計測表(1)

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	前後関係	備考
SD-28	124.0-14.0	N-0°	直線状	-	[41.56]	[41.56]	0.18	0.23	有	SI-3-6-SK-37より断、SK-25-26-45-SD-50より断。	
SD-29	124.0-14.0	N-0°	L字状	-	[52.7]	1.58	1.05	0.69	有	SI-3-6-SK-33-34-35-37・SD-30-76より断、SK-44-48・SD-32-39-50より断。	
SD-30	124.0-14.0	N-3°E	コの字状か	-	43.7	2.15	1.00	0.50	有	SI-6-27-5E-47より断、SK-42-43-SD-29-30-32より断。 SD-76より断か。	
SD-31	126.5-14.5	N-0°	L字状か	-	[2.97]	[0.74]	[0.23]	[0.29]	無	SD-29-30より断、SD-32-39、106(SD-15、106(SF-18より断。	
SD-32	126.5-14.5	N-5°E	直線状か	-	[3.07]	[1.54]	[0.72]	[0.34]	有	SI-1-19-SD-29-30-31・106(SD-15より断、106(SF-18より断。 SD-39とは不明。	
SD-39	126.0-14.5	N-83°W	L字状か	10.7	-	1.55	0.22	0.50	有	SD-29-30-31、13(SI-14より断、SD-32とは不明。	
SD-50	124.0-14.0	N-0°	平円状か	[7.0]	-	[1.70]	0.50	0.50	有	SB-93-SD-28-29より断、SK-48-51-240より断。	
SD-67	121.5-12.0	N-88°W	直線状	[37.5]	-	1.45	0.30	0.40	有	SB-89-90-SD-71-109-P-77・87より断、SD-77-78-85より断。	
SD-68	121.0-10.5	N-85°E	直線状	77.4	-	1.84	1.20	0.65	有	SI-100-SD-71-106-109より断、SB-208-217より断か。 SD-85より断、P-183-184とは不明。	
SD-69	121.0-10.5	N-87°E	直線状	63.4	-	0.48	0.16	0.23	有	SI-100-SB-208-SD-68-106-109-SK-173より断、SB-217より断か。	
SD-70	115.0-12.5	N-0°	コの字状か	[219]	-	2.56	1.12	0.76	有	SI-210-219-SD-156、206(SI-1-3-4より断、SK-74-75-86-87-199-250・SD-71-72-P-255-256-257、20(SF-6より断、20(SK-18より断か、P-92とは不明。	
SD-71	119.0-14.0	N-0°	直線状	-	[42.6]	[0.54]	[0.25]	0.05	有	SD-68-72-78より断。	
SD-72	119.0-14.0	N-0°	直線状	-	[46.5]	0.54	0.25	0.68	無	SD-70-71より断、SK-74-250より断、P-105-SK-87とは不明。	
SD-76	124.0-14.0	N-90°E	不明	[0.93]	-	[0.58]	[0.20]	0.30	無	SI-5-6より断、SD-29-30より断か。	
SD-77	121.5-14.0	N-0°	直線状か	-	[2.93]	0.56	0.46	0.135	無	SD-67より断、SD-78-85より断。	
SD-78	120.0-14.0	N-7°W	L字状	-	[34.3]	1.94	1.00	0.50	無	SI-4-SD-67-68-77-79-156より断、SD-71-85より断。	
SD-79	120.0-14.0	N-2°W	直線状	-	28.7	1.12	0.24	0.72	有	SI-4-SK-80-SD-67-78-81・85-156より断。	
SD-81	119.0-14.0	N-3°W	直線状	[18.3]	-	1.3	0.84	0.65	有	SD-79より断、(SD-79)同一。	
SD-84	122.5-10.5	N-90°E	直線状	[60.3]	-	0.80	0.24	0.28	有	SI-141-144-152-P-169・SK-146-SD-137-138より断、P-126より断か、SA-253-P-127とは不明。	
SD-85	120.0-14.0	N-5°W	L字状	[35.2]	-	1.52	0.22	0.56	有	SI-4-SD-67-68-77-78-79-156より断、SD-71より断。	
SD-94	125.0-11.0	N-0°	直線状	[7.7]	-	0.36	0.16	0.26	無	なし。	
SD-98	125.0-12.0	N-0°	直線状	[3.6]	-	0.49	0.22	0.04	無	SI-102より断。	
SD-106	118.0-11.0	N-0°	L字状	[92.0]	-	2.28	0.56	0.56	有	SI-195-196-209-P-334・SK-246-SD-193-218より断、SD-68-69-109-110より断、P-185-222とは不明。	
SD-109	121.5-12.0	N-0°	L字状	[4.00]	-	2.28	0.72	0.28	有	SI-195-196-209-P-334・SK-246-SD-106-193-218より断、SD-68-69-110より断、P-185-222-223とは不明。	
SD-110	121.0-10.0	N-82°E	直線状	[34.07]	-	1.06	1.16	0.37	有	SK-107-108-SD-106より断。	
SD-137	122.0-10.5	N-81°E	直線状	[38.4]	-	1.10	0.24	0.14	無	SI-143-144-153-SK-139-148-154-5E-147より断、SD-84より断。	



- 17区SD-28・29・30・76
 I 環道跡に敷かれた砂利
 II 明褐色土 堀を管を入れるために掘った部分の周土
 III 明黒褐色土 木洞耕作土
 IV 黒褐色土
 V 明黒褐色土 人為的に埋められた土
 VI 黒褐色土 塚跡と同じような土層
 VII 黒褐色土 SF-18の跡面
 VIII 黒褐色土 SF-18の跡面
 IX 明黒褐色土 SF-18以前の部の耕作土

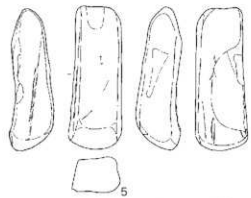
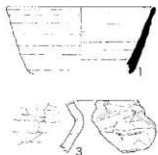
- I 褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり
 2 明黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
 3 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりややあり
 4 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子若干 しまりややあり
 5 明黒褐色土 ローム粒子微量 炭化物粒子若干 しまりややあり
 6 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり
 7 明褐色土 ローム粒子少量 炭化物粒子・ロームブロック微量 しまりあり
 8 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
 9 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり
 10 黒褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりややあり

- 11 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりややあり
 12 明褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりややあり
 13 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
 14 明黒褐色土 ローム粒子微量 炭化物粒子若干 しまりあり
 15 明褐色土 ローム粒子少量 炭化物粒子微量 しまりあり
 16 褐色土 ローム粒子少量 炭化物粒子若干 しまりややあり
 17 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 炭化物粒子若干 しまりあり
 18 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
 19 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり
 20 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
 21 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
 22 明褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり
 23 褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
 24 明黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
 25 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
 26 明褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり
 27 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

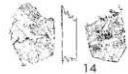
第98図 17区SD-28・29・30・76実測図

第3章 発見された遺構と遺物

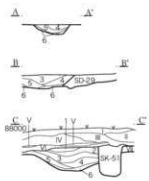
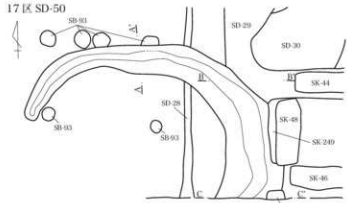
SD-29



SD-28~30



17区 SD-50



17区SD-50

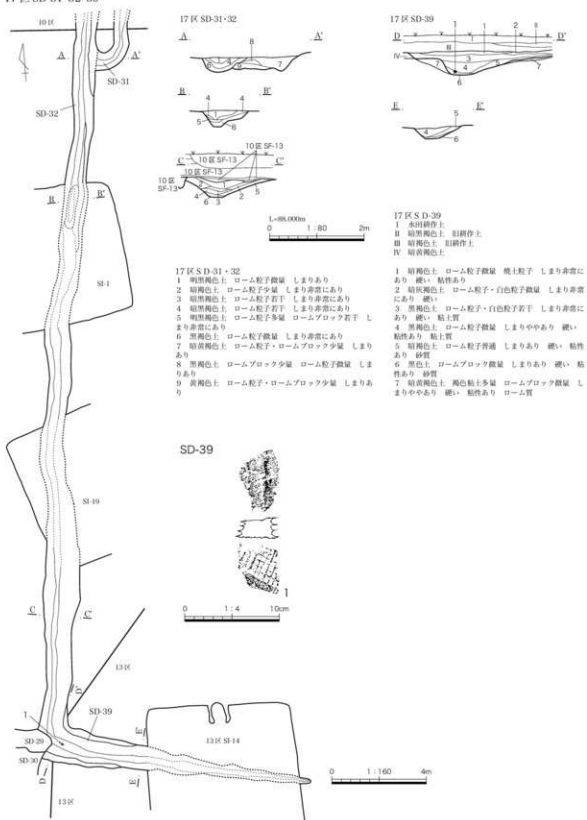
- I 築造時に敷かれた砂利
- II 黒褐色土 本田耕作土 燻化した鉄分を含む
- III 明黒褐色土 日本田耕作土 燻化した鉄分を含む
- IV 黒褐色土 燻化した鉄分を含む
- V 明黒褐色土 最近まであった道路 ローム粒子微量 しまり非常にあり 硬い
- VI 黒褐色土 SP-13の路面 ローム粒子・砂粒微量 しまり非常にあり
- VII 黒褐色土 SP-13の路面 ローム粒子・砂粒微量 しまり非常にあり

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 炭化物粒子若干 しまり非常にあり (SP-18の上に近い)
- 2 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
- 3 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり (ロームが多い)
- 4 明褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり
- 5 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック若干 しまりややあり (薄い層が互層をなす ローム粒子の層の間に粘質土の層がいくつかある)
- 6 明黒褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり



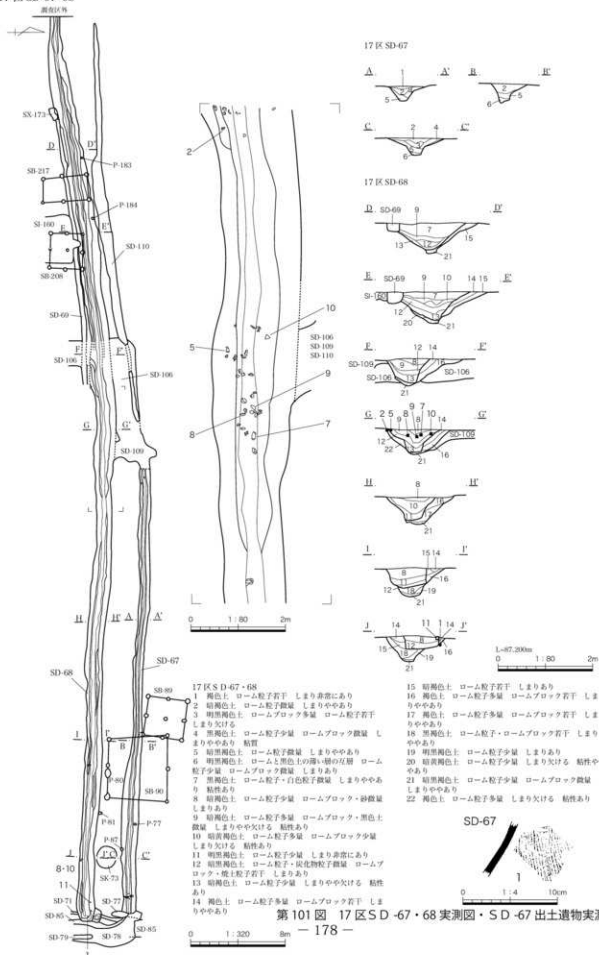
第99図 17区SD-50実測図・SD-28~30・50出土遺物実測図

17区SD-31・32・39

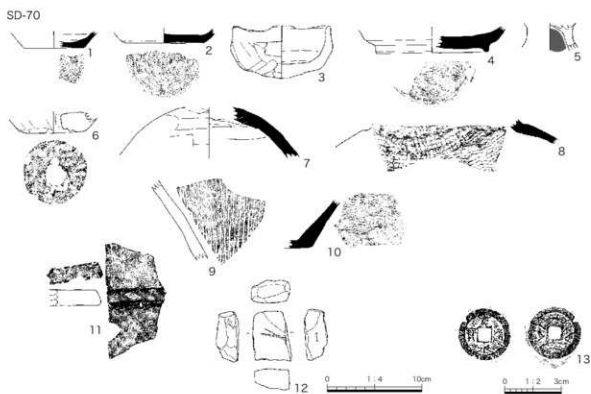
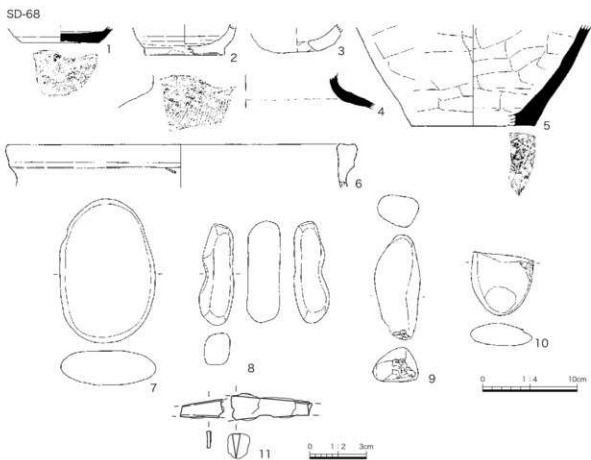


第100図 17区SD-31・32・39実測図・SD-39出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物
17区SD-67・68

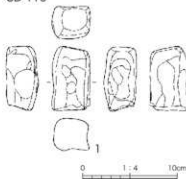


第101図 17区SD-67・68実測図・SD-67出土遺物実測図



第102図 17区SD-68・70出土遺物実測図

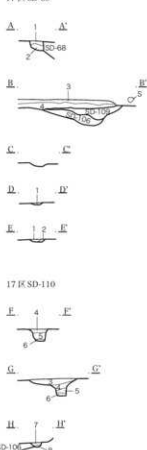
SD-110



17区SD-69・110



17区SD-69

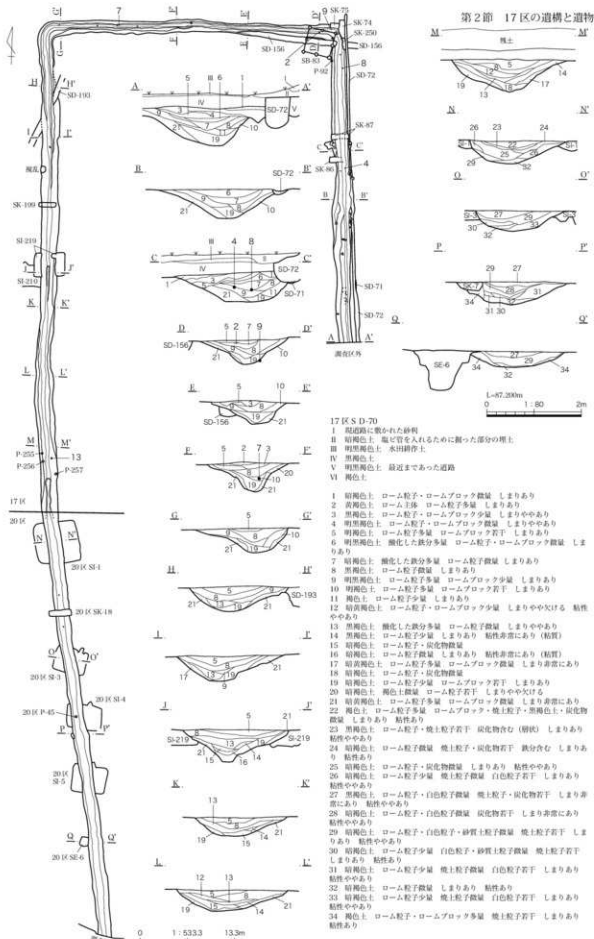


1:87,200m
0 1:80 2m

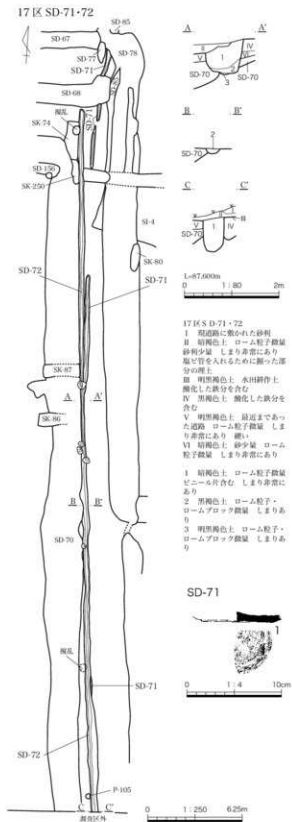
17区SD-69・110

- 1 暗褐色土、ローム粒子少量、ロームブロック散見、しまりややあり
- 2 明褐色土、ローム粒子散見、しまり非常にあり
- 3 褐色土、ローム粒子少量、焼土粒子散見、しまり欠ける、粘性ややあり
- 4 暗褐色土、ローム粒子若干、しまりやや欠ける、粘性あり
- 5 茶褐色土、ローム粒子散見、しまりやや欠ける、粘性ややあり、砂質土(流木の腐葉土)
- 6 褐色土、ローム粒子若干、しまり非常にあり、粘性あり
- 7 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量、しまりやや欠ける、粘性あり
- 8 暗褐色土、ロームブロック少量、ローム粒子散見、しまりやや欠ける、粘性非常にあり

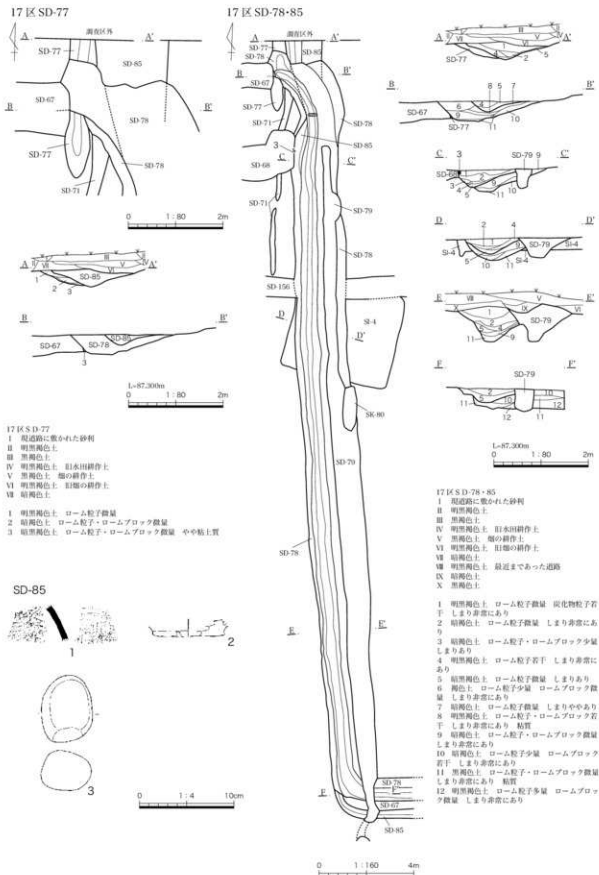
第103図 17区SD-69・110実測図・SD-110出土遺物実測図



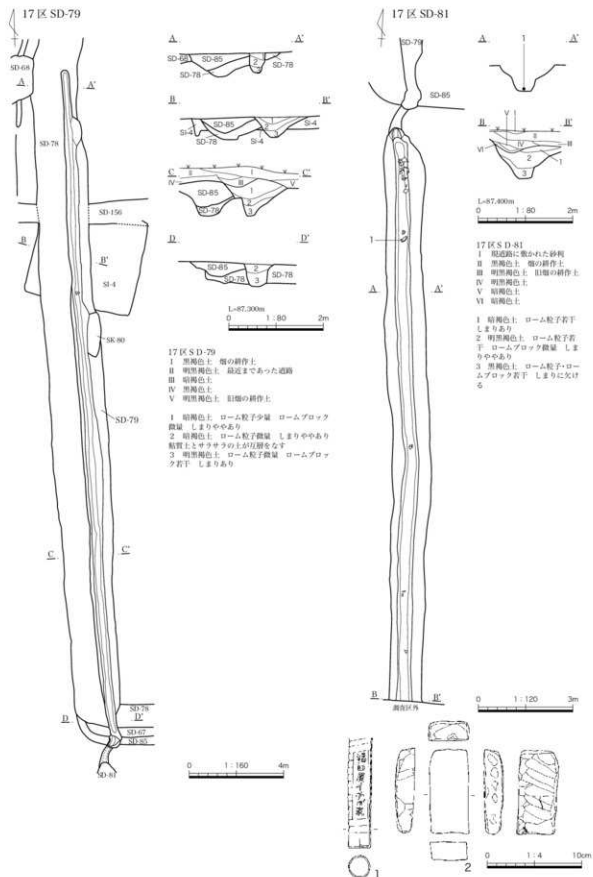
第104図 17区SD-70実測図



第105図 17区SD-71・72実測図・SD-71出土遺物実測図

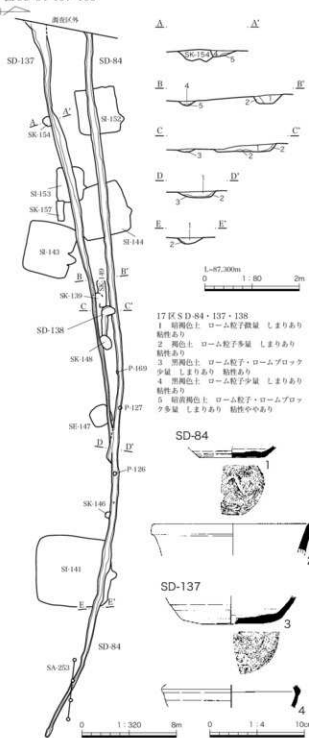


第106図 17区SD-77・78・85実測図・SD-85出土遺物実測図

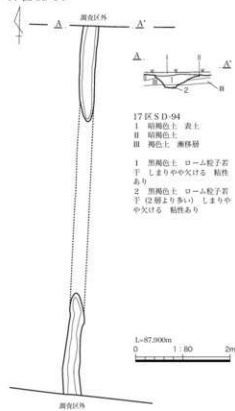


第107図 17区SD-79・81実測図・SD-81出土遺物実測図

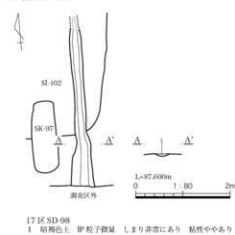
17区SD-84・137・138



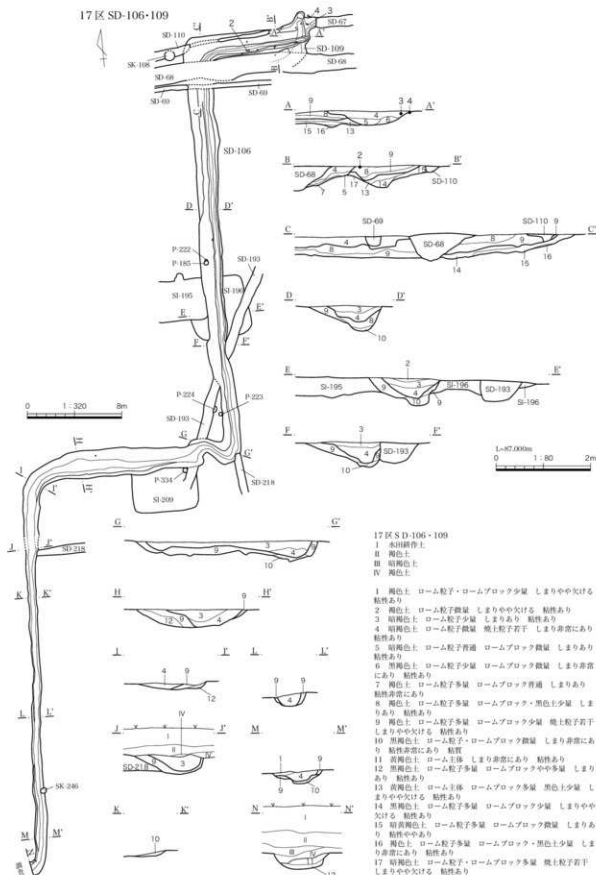
17区SD-94



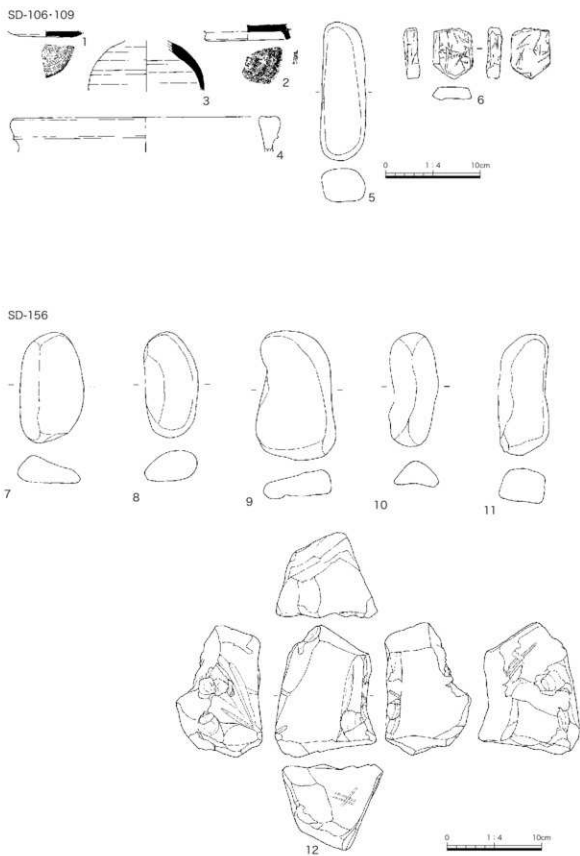
17区SD-98



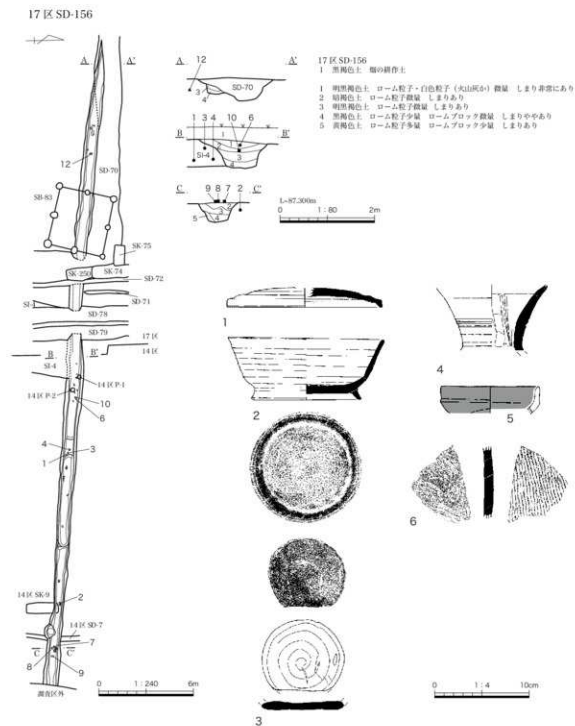
第108図 17区SD-84・94・98・137・138実測図・SD-84・137出土遺物実測図



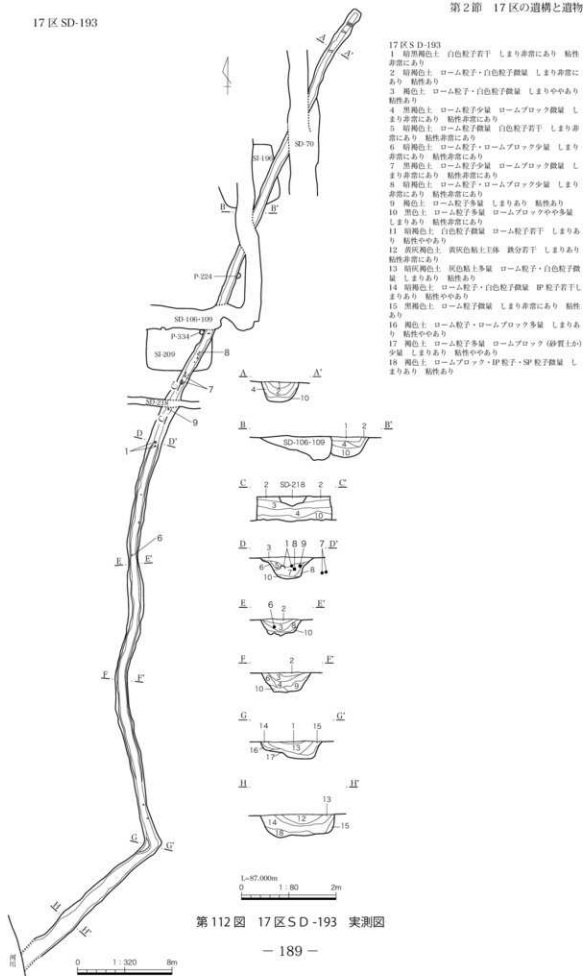
第109図 17区SD-106・109実測図



第110図 17区SD-106・109・156出土遺物実測図

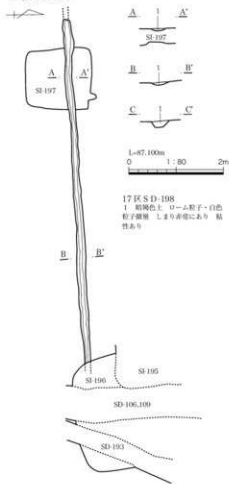


第111図 17区SD-156実測図・出土遺物実測図

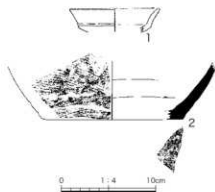
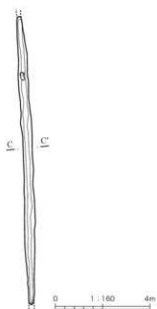
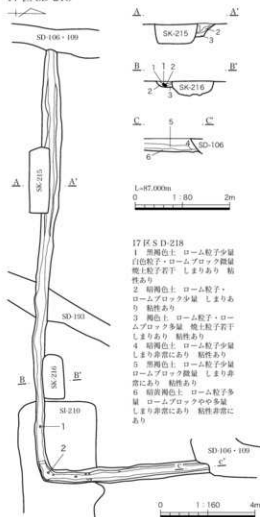


第3章 発見された遺構と遺物

17区 SD-198

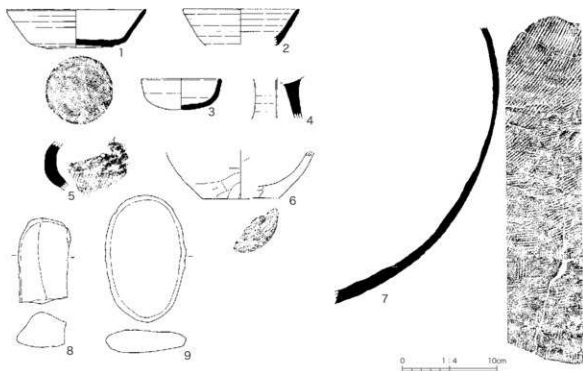


17区 SD-218



第113図 17区SD-198・218実測図・SD-218出土遺物実測図

SD-193



第114図 17区SD-193出土遺物実測図

第89表 17区SD-39 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考その他
100	1	女瓦	厚 2.1・1.8 重 64.30	外面10YR4/2 灰黄褐 内面2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 礫微量	良好	横脊面	凸面格子印 凹面布目痕	一部残存	南西部 床上4cm	9a2	

第90表 17区SD-50 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考その他
99	1	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 0.65	外面N4/O 灰 内面5Y5/1 灰	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ 天井部外面回転 ヘラケズリ	端～天井 部 一部残存	覆土中	一括	

第91表 17区SD-67 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考その他
101	1	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 - 厚 0.7	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR6/2 灰黄褐	砂粒・白雲 母少量 礫微量	やや 不長	内外面荒れ ている	外面平行印 内面ナデ	割部 一部残存	覆土中	D6 埋土中	

第3章 発見された遺構と遺物

第92表 17区SD-28・29・30 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他記
99	1	須恵器 高台付 杯分	口 (15.7) 底 (11.5) 高 (7.3)	外面10YR5/1 灰 内面N5/0 灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ	口～底部 一部残存	南部 床土35cm	SD-29 No.25	
99	2	須恵器 杯	口 - 底 (8.9) 高 (1.9)	外面 5Y6/1 灰 内面 2.5Y6/1 黄灰	砂粒少量	良好	底部外面 植物繊維	ロクロナデ 底部脚板へラ切り	底部 35% 残存	南部 床土 36cm	SD-29 No.20	
99	3	須恵器 壺か	口 - 底 - 高 (5.6) 厚 (0.9)	外面 2.5YR5/4 に赤い赤褐 内面 5YR4/2 灰褐	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好		胴部内外面へラケズリ 後一部ミガキ	胴部 一部残存	南部 床土 34cm	SD-29 No.17	
99	4	磨石	長 9.13 幅 8.39 厚 4.78 重 436.40		安山岩	被熱 銀打痕分				ほぼ完成 床土 38cm	SD-29 No.9	
99	5	磨石	長 15.24 幅 5.64 厚 4.12 重 502.06		安山岩	一部被熱	1面擦痕			ほぼ完成 床土 21cm	SD-29 No.15	
99	6	古銭	径 2.4					甕水遺寶	ほぼ完成	南部 床土 27cm	SD-29 No.13	
99	7	須恵器 高台付 杯分	口 - 底 (10.1) 内面 5Y5/1 灰	外面 7.5Y5/1 灰 内面 5Y5/1 灰	砂粒少量 微量	良好		ロクロナデ 底部脚板へラ切り後 付け高台	底部 25% 残存	南部 床土 21cm	SD-30 No.50	
99	8	土師器 杯	口 - 底 (4.7) 高 (3.6)	外面 2.5YR6/6 橙 内面 2.5YR5/4 に赤い赤褐	砂粒少量 橙・黒色 粒子微量	良好	赤っぽい 胎土	体・底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	体～底部 一部残存	北部 床土 11cm	SD-30 No.1	
99	9	須恵器 蓋	つまみ 3.4 高 (2.1)	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 7.5YR6/1 灰灰	砂粒少量 微量	良好		ロクロナデ	つまみ部 75% 残存	覆土中	SD-28～ 3000D セクベ ルト一括	宝珠 つまみ
99	10	須恵器 壺	口 (18.5) 底 - 高 (4.1)	外面 10YR5/1 灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ	口縁部 一部残存	中央部 床土 13cm	SD-30 No.32	
99	11	陶器 小杯	口 (5.8) 底 (2.5) 高 3.3	外面 2.5Y7/2 灰黄 内面 2.5Y7/2 灰黄	砂粒少量	良好	内面～外面 上半部に 灰軸	ロクロナデ 下半部外面脚板へラ ケズリ後付け高台	口～底部 35% 残存	覆土中	SD-30 D区覆土 一括	
99	12	女瓦	厚 2.0 重 90.80	外面 10YR4/1 灰 内面N4/0 灰	砂粒多量	良好	縦打痕	凸面格子明き 凹面布目	一部残存	北部 床土 6cm	SD-30 No.3	古代
99	13	陶器 鉢鉢	口 - 底 - 高 - 厚 1.15	外面 7.5YR4/1 灰 内面 7.5YR5/3 に赤い赤	砂粒・金 雲母少量 微量	良好		胴部外面ナデ後洗練 胴・底部内面漂白	胴部 一部残存	覆土中	SD-28～ 3000D セクベ ルト一括	近世
99	14	女瓦	厚 1.50 重 55.58	外面 10YR5/2 灰黄褐 内面 10YR4/1 灰	砂粒少量	良好		両面ナデ 凹面磨行洗練	一部残存	覆土中	SD-28～ 3000D セクベ ルト一括	近世 以降
99	15	古銭	径 2.7					一銭	完存	床土 10cm	SD-29 No.14	明治 18年

第93表 17区SD-71 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他記
105	1	須恵器 杯	底 (7.5) 底 - 高 (1.1)	外面10YR7/2 に赤い黄褐 内面5Y6/1 灰	砂粒少量 微量	良好		ロクロナデ 底部脚板へラ切り後 手持ちナデ	底部 25% 残存	覆土中	一括	底部外 面へラ 基付 (一か)

第94表 17区SD-68 出土遺物観察表

図物No	No	種別加群	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	表面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・写真
102	1	須恵器 杯	口 - 底 (8.4) 高 [1.8]	外面10YR4/1 黄灰 内面10YR5/1 黄灰	砂粒少量	やや 不具	内面平滑	口コロナデ 底部回転へう切り後 手持ちナデ	底部 25%残存	東部 床下4cm	№3	
102	2	陶器 椀	口 - 底 (8.7) 高 [3.3]	外面7.5YR5/3 に赤い帯 内面2.5YR4/1 黄灰	砂粒少量	良好	内外面に黄釉 割れは断面 に黒色物付 着(漆か)	口コロナデ 底部回転へラケズリ	底部 25%残存	中央部 床面直上	№45	
102	3	土師器 甗	口 - 孔 (4.1) 高 [2.8]	外面10YR5/1 黄灰 内面 N4/O 灰	砂粒多量 礫少量	良好	底部内面黒 化(黒炭か)	孔部外面へラケズリ 底部内面ナデ	底部 一部残存	覆土中	B区一括	
102	4	須恵器 甗	口 - 底 - 高 - 径 (9.7)	外面10YR5/1 黄灰 内面10YR4/1 黄灰	砂粒少量 礫微量	やや 不具	胴部外面白 黒化	胴部内外面ナデ 胴部外面平行印き 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	覆土中	B区一括	
102	5	須恵器 甗	口 - 底 (13.1) 高 [10.8]	外面 N3/O 灰 内面 N3/O 灰	砂粒多量 ・黒色粒子 ・長石、雲母で 灰	やや 不具		胴部内外面ナデ 胴部外面縦線を へラケズリ	胴部 一部残存	中央部 床土5cm	№28・33 ・B区・ 一括	
102	6	火鉢か	口 (36.8) 底 - 高 [4.6]	外面10YR5/1 黄灰 内面10YR4/1 黄灰	砂粒多量 礫・金型同 少量 赤色 粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部内外面ヨコナデ	口縁部 一部残存	覆土中	F区一括	
102	7	磨石か	長 15.32 幅 10.14 厚 3.69 重 863.99		安山岩		黒くなっ ている部分 あり 平滑		完存	中央部 床土342cm	№9	
102	8	磨石石	長 10.52 幅 3.68 厚 3.34 重 216.93		安山岩		表面平らで 黒くなっ ている		完存	中央部 床土34cm	№20	
102	9	磨石	長 [11.16] 幅 4.81 厚 3.39 重 270.05		流紋岩		被熱 磨っている ・磨物石と して再利用か		一部欠損	中央部 床土32cm	№17	
102	10	磨石石か	長 [6.72] 幅 6.63 厚 2.37 重 160.87		安山岩		磨っている か		一部残存	中央部 床土6cm	№34	
102	11	鉄 刀子 基部	長 [4.1] 幅 1.2 厚 0.43						両端欠損	東部 床土15cm	№2	
102	11	鉄 刀子 基部	長 [2.2] 幅 1.0 厚 0.21						両端欠損	東部 床土15cm	№2	

第95表 17区SD-84・137 出土遺物観察表

図物No	No	種別加群	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	表面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・写真
108	1	須恵器 杯	口 - 底 (7.1) 高 [1.2]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 礫少量	良好		口コロナデ 底部回転へう切り	底部 25%残存	SD-84 覆土中	B区	
108	2	須恵器 甗	口 (17.4) 底 - 高 [3.4]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y6/1 黄灰	砂粒少量 白雲母微量	良好		口コロナデ	口縁部 一部残存	SD-84 覆土中	D区	
108	3	須恵器 杯	口 - 底 (10.3) 高 [3.0]	外面7.5YR5/2 黄灰 内面5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒多量 礫少量 赤色粒子 微量	不具		口コロナデ 底部回転へう切り後 回転ナデ	体へ底部 25%残存	SD-137 覆土中	B区	赤帯を 底部面 へう切り 可(一か)
108	4	須恵器 甗	口 - 底 - 高 [2.4] 径 (14.9)	外面10YR6/2 灰黄帯 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	胴部外面 白炭輪 (緑色)	口コロナデ	胴部 一部残存	SD-137 覆土中	B区	胴西産 か

第3章 発見された遺構と遺物

第96表 17区SD-70 出土遺物観察表

図版No	No	種類部材	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	表面の状態	彫形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不詳
102	1	須恵器 環	口 - 底 (6.4) 高 (1.8) 内面 N4/0 底	外面 N5/0 底 内面 N4/0 底	砂粒少量	やや 不良		ロクロナデ 底部持ちナデ	体~底部 一部残存	覆土中	B区	底部外 面へラ 記号 (不明)
102	2	須恵器 環	口 - 底 (8.5) 高 (1.6)	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 5Y5/1 底	砂粒少量 微塵量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	底部 50%残存	北東部 床上 35cm	No.5	
102	3	土師器 環	口 (10.0) 底 - 高 5.6	外面 7.5YR5/2 灰黒 内面 10YR4/1 灰	砂粒多量 黒色粒子 少量 赤 色粒子微塵	良好	体部内面荒 れている 口縁部欠損	口縁部内外面コクロナデ 体部外面ナデ 体部外面ヘラケズリ 体・底部内外面ナデ	口~底部 50%残存	覆土中	SD-70 SI 210 フキン	
102	4	須恵器 高台付環	口 - 底 (12.2) 高 (2.7)	外面 10YR5/1 灰 内面 10YR6/2 灰黄緑	砂粒少量 微塵量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ 受け高台	底~高台 部 50%残存	北東部 床上 30cm	No.3	
102	5	土師器 高環	口 - 底 - 脚 (0.5) 高 (3.0)	外面 10YR6/3 にふい微塵 内面 N3/0 高 (3.0)	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子 微塵	良好	脚部内面 黒色彫理	脚部外面ヘラケズリか 脚部内面ミガキか	脚部 一部残存	覆土中	M区一括	
102	6	土師器 壺	口 2.1 底 6.1 高 (2.2)	外面 10YR6/3 にふい微塵 内面 5YR5/4 にふい赤灰	砂粒・塵少 量 黒色粒 子・赤色粒 子微塵	良好	底部外面 黒灰	胴・底部外面ヘラケズリ 底部内面ヘラナデ	底部完存	覆土中	上層中	
102	7	須恵器 横板	口 - 底 - 高 (5.4)	外面 10YR5/1 灰 内面 7.5YR5/1 灰	砂粒少量 微塵量	良好	両面外面 自然蝕	ロクロナデ 内面に削痕	両部 一部残存	北部 床上 23cm	No.17	
102	8	須恵器 蓋	口 (15.4) 底 - 高 (2.8)	外面 10YR6/1 灰 内面 10YR5/1 灰	砂粒少量 塵・赤色 粒子微塵	良好	脚部外面 ススか	外面縦格子印き後 カネメ 内面同心円状当て具痕	脚部 一部残存	北東部 床上 25cm	No.2	
102	9	陶器 部鉢	口 - 底 - 高 - 厚 1.1	外面 10R5/2 灰黄緑 内面 5YR5/2 灰黒	砂粒少量 微塵量	良好		ロクロナデ 脚部内面部目	脚部 一部残存	北東部 床下 2cm	No.4	
102	10	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 - 厚 1.0	外面 N4/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒少量 黒色粒子・ 石英微塵	良好		脚部外面平行叩き 脚部内面ナデ 底部砂底か	脚~底部 一部残存	覆土中	A区・ 埋土中	
102	11	瓦瓦	厚 1.66 重 66.78	外面 N4/0 灰 内面 10YR5/1 灰	細面	良好		凸面ナデ 凹面櫛状工具による ハケメ 側面・端面ナデ	一部残存	覆土中	A区 埋土中	近世
102	12	碇石	長 5.39 幅 4.01 厚 2.42 重 62.49		凝灰岩		3面研削		一部残存	覆土中	A区北 埋土中 一括	3面
102	13	占瓦	径 2.7					貫水通瓦	一部欠損	不明	No.22	

第97表 17区SD-81 出土遺物観察表

図版No	No	種類部材	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	表面の状態	彫形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不詳
107	1	ガラス瓶	長[11.23] 幅 2.38 厚 0.24 重 23.31				ガラス	「細田屋イナゴ」の 文字	一部欠損	北部 床下 4cm	No.12	ニッキ 水の容 器
107	2	碇石	長 [8.95] 幅 4.36 厚 2.02 重 128.03				凝灰岩		一部欠損	覆土中	埋土中 一括	1面

第98表 17区SD-85 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
106	1	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.6	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好		外面内唇子明き後 カキメ 内面同心円状当て具面	胴部 一部残存	覆土中	B区 埋土中 一括	
106	2	土師器 甕	口 - 底 (7.6) 高 [1.8]	外面 10YR6/3 に赤い黄褐色 内面 7.5YR6/3 に赤い黄	砂粒少量 黄・赤色 粒子微細	良好		底部外面へラケズリ 底部内面ナデ	底部 一部残存	覆土中	B区 埋土中 一括	
106	3	磨石	長 7.12 幅 5.46 厚 4.31 重 230.45		安山岩		磨っている		完存	北部 床土 8cm	%2	

第99表 17区SD-106・109 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
110	1	須恵器 杯	口 - 底 (5.9) 高 (0.7)	外面2.5Y5/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ 底部回転糸切り	底部 20%残存	覆土中	SD-106 G区一括	
110	2	須恵器 高台付杯	口 - 底 (8.8) 高 [1.6]	外面 10YR5/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ 底部回転へラケズリ 後付け高台	底～高台 一部残存	北部 床土 23cm	SD-106 %6	
110	3	須恵器 碗か	口 - 底 - 高 5.5 斜 (12.4)	外面 10YR5/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	砂粒少量 微細	良好		ロクロナデ	胴部 一部残存	北部 床土 6cm	SD-109 %8	
110	4	灰鉢か	口 - 底 - 高 [3.7]	外面 7.5YR5/2 灰褐 内面 7.5YR4/1 黄灰	黄・赤雲母 微量 砂粒 石英少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ	口縁部 一部残存	北部 床面直上	SD-109 %5	
110	5	編物石	長 14.72 幅 4.79 厚 3.74 重 456.53		石炭灰岩		裏面ほぼ 平ら		完存	覆土中	SD-106 F区一括	
110	6	砥石か	長 [5.39] 幅 4.23 厚 1.57 重 49.73		安山岩				一部残存	覆土中	SD-106・ 109 土山 付造	4面

第100表 17区SD-110 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
103	1	編物石か	長 [6.80] 幅 3.99 厚 3.38 重 161.86		流紋岩		きめ細かい 視熱による 赤変		50%欠損	覆土中	覆土中	

第3章 発見された遺構と遺物

第101表 17区SD-156 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	断面・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・単位
111	1	須恵器 蓋	口 (16.4) 底 - 高 [2.1]	外面10YR8/2 灰白 内面10YR8/2 灰白	砂粒少量 白雲母微量	やや 不良		内外面ロクロナデ後 天ヶ部外面回転 ヘラケズリ	上半部 25%残存	中央部 床土9cm	14区 SD-156 No.15	
111	2	須恵器 高台付杯	口 16.6 底 11.5 高 6.8	外面 N5/O 灰 内面 10R5/1 赤灰	白色粒子 多量	良好		体部内外面～底部内面 ロクロナデ 底部外面回転ヘラケズリ 付け高台	完形	東部 床土 20cm	14区 SD-156 No.1	
111	3	須恵器 杯	口 - 底 8.0 高 [0.9]	外面 10YR6/2 灰黄緑 内面 5Y6/1 灰	砂粒少量 白雲母多量	不良	割減	内外面ロクロナデ後 底部外面ヘラケズリ	底部のみ ほぼ完存	中央部 床土 32cm	14区 SD-156 No.12	
111	4	須恵器 蓋	口 - 径 6.3 高 [7.1]	外面 N5/O 灰 内面 N6/O 灰	白色粒子 多量 砂粒少量	良好		口縁部内外面ロクロナデ 後外面二条状線 頸部内面棒状工具による オサエ・ナデ	頸部のみ 完存	中央部 床土 9cm	14区 SD-156 No.11	
111	5	土師器 杯	口 (10.2) 底 - 高 [2.9]	外面 10YR5/1 褐灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口縁部内外 面磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁部 一部残存	覆土中	17区 D区	口縁部 形状： 横立・ 直立・ 外縁
111	6	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 - 厚 0.0	外面 N5/O 灰 内面 N5/O 灰	白色粒子 多量	良好		胴部外面平行叩き 胴部内面同心円状当て 具痕	胴部破片	中央部 床土 43cm	14区 SD-156 No.9	
110	7	編物石	長 11.9 幅 6.7 厚 2.8 重 318.42		流紋岩質 部結凝灰岩				完存	東部 床土 36cm	14区 SD-156 No.21	
110	8	編物石	長 11.2 幅 5.6 厚 2.6 重 286.67		安山岩				完存	東部 床土 35cm	14区 SD-156 No.22	
110	9	編物石か	長 13.7 幅 7.2 厚 2.2 重 490.02		流紋岩質 部結凝灰岩				完存	東部 床土 34cm	14区 SD-156 No.23	
110	10	編物石	長 12.1 幅 4.8 厚 2.8 重 213.96		流紋岩質 部結凝灰岩				完存	中央部 床土 35cm	14区 SD-156 No.25	
110	11	編物石	長 12.9 幅 4.9 厚 3.7 重 439.92		安山岩				完存	覆土中	14区 SD-156	
110	12	瓦石	長 14.06 幅 10.78 厚 9.08 重 732.38		安山岩質 流岩			5面磨面あり・凹3か所 ・再利用か (四角)	一部残存	東部 床土 8cm	17区 No.1	

第102表 17区SD-218 出土遺物観察表

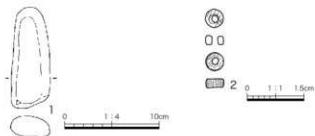
図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	断面・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・単位
113	1	土師器 杯	口(9.4) 底 - 高[2.5]	外面 7.5YR6/3 にふい濁 内面 10YR6/2 灰黄緑	砂粒・黒 色粒子少量 赤色粒子 微量	良好		口縁部内外面・ 体部内面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ	口～体部 一部残存	南東部 床土 5cm	No.12	
113	2	須恵器 蓋	口 - 底 (15.0) 高 [6.2]	外面 N3/O 褐灰 内面 10YR4/1 褐灰	砂粒少量 微量	やや 不良		胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ 底部砂底か	胴～底部 一部残存	南東部 床土 7cm	No.10	

第103表 17区SD-193 出土遺物観察表

図版No	No	種別器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
114	1	須虫器 環	口 14.7 底 7.0 高 4.1	外面5Y5/1 灰 内面5Y5/1 灰	砂粒多量 塵少量	良好	内面平滑	ロクロナデ 底部回転糸切り後 回転ナデ	ほぼ完形	中央部 床土20cm	№11・12	縁子産 底部外 面へラ 記号 (×)
114	2	須虫器 環	口 (12.3) 底 - 高 [3.9]	外面2.5Y6/1 黄灰 内面10YR6/2 灰黄褐色	砂粒少量 塵・黒色 粒子微量	良好		ロクロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	F区	
114	3	須虫器 環	口 (8.2) 底 - 高 [3.3]	外面2.5Y7/2 灰黄 内面10YR7/2 にぶい黄褐色	砂粒少量	やや 不良		ロクロナデ後手持ち・ ヘラケズリ	口・底部 一部残存	覆土中	B区	7c中
114	4	須虫器 高環	口 - 底 - 脚 (5.0) 高 [4.2]	外面10YR4/1 黄灰 内面N4/0 灰	砂粒微量 緻密	良好	脚部外面 自然輪	ロクロナデ 通し2面残存から四方 通しか	脚部 25%残存	覆土中	一括	
114	5	須虫器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 1.0	外面7.5YR5/1 黄灰 内面10Y4/1 灰	砂粒少量 緻密	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 外面平行叩き 内面ナデ	頸部 一部残存	覆土中	F区	
114	6	土師器 甕	口 - 底 (8.0) 高 [5.0]	外面7.5YR4/1 黄灰 内面7.5YR5/2 灰黄	砂粒多量 塵少量 黒色粒子・ 石炭微量	良好	底部内面 黒化	脚部外面へラケズリ 底部外面木蓋痕 脚・底部内面ナデ	脚・底部 一部残存	中央部 床土12cm	№15	
114	7	須虫器 甕	口 - 底 - 高 [29.5]	外面2.5Y6/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 塵・黒色 粒子微量	良好	脚部内面 鈔跡・荒れ ている	脚部外面平行叩き 内面無文当て具痕	脚部 一部残存	中央部 床土10cm	№6・8	
114	8	磨石 石	長 (9.10) 幅 5.46 厚 3.79 重 270.87		新石器 期のホルン フェルス		平滑		一部欠損	中央部 床土13cm	№1	
114	9	磨石 石	長 13.53 幅 8.55 厚 2.47 重 394.60		安山岩質 磨石		平べったい ・薄い		ほぼ完形	中央部 床土26cm	№10	

8. 遺構外出土遺物 (第115図、第104表、図版一九一)

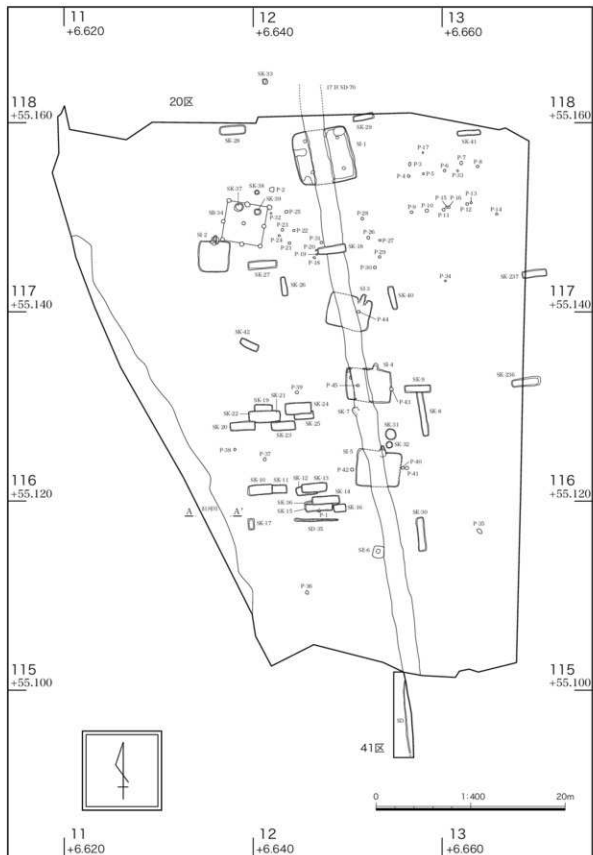
遺構外から出たもので、図化する遺物について実測した。



第115図 17区遺構外出土遺物実測図

第104表 17区一括 出土遺物観察表

図版No	No	種別器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
115	1	不明	長 10.77 幅 4.15 厚 2.27 重 173.56		安山岩		裏面ほぼ 平ら		ほぼ完形	覆土中	一括	
115	2	白玉	長 4.70 幅 4.90 厚 2.30 重 0.08		滑石				完形	覆土中	127.5- 14.5 周辺	



第116図 20・41区全体図

第3節 20区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの北半分の南部に相当する。北側と東側には17区が隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では5軒分発番している。

20区S1-1 (第117図、第105表、図版五四・一九二)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、118.0-12.5グリッドに位置している。重複関係 S D -70 に切られる。平面形状・規模 東西 5.80 m、南北 6.00 m の方形である。面積は 34.80 m² である。確認面からの深さは東壁 4 cm、西壁 9 cm、南壁 3 cm、北壁 6 cm である。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 9° - W である。覆土 3層に分層可能で、自然埋没と考えられる。

カマド・炉 S D -70 に壊されているため、存否が不明である。貯蔵穴 (P 5) 北東隅に位置する。3層で自然埋没。長軸 121 cm、短軸 88 cm、深さ 28 cm で隅丸長方形である。遺物は 11 層上面に流れ込んでいる。周辺には焼土混じりのカマド流出土が厚く堆積する。柱穴 4本確認され、いずれも主柱穴である。P 1 は長軸 38 cm、短軸 28 cm、深さは 58 cm の楕円形、P 2 は長軸 33 cm、短軸 30 cm、深さは 48 cm の楕円形、P 3 は長軸 43 cm、短軸 33 cm、深さは 50 cm の楕円形、P 4 は長軸 36 cm、短軸 31 cm、深さは 49 cm の楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は 1 層で薄く、壁際を周溝状に掘り込み、その部分が黒色土で埋められている。壁溝 一部見られるが不明確である。遺物の出土状況 南西部と北東部に集中するが密度は低い。出土遺物 土師器環・甕、鉄製刀子が出土している。

20区S1-2 (第118図、第106・107表、図版五五・一九二)

位置 調査区の北寄り、台地の平坦面上に立地し、117.5-12.0グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西 3.33 m、南北 3.80 m の方形である。面積は 12.65 m² である。確認面からの深さは東壁 33 cm、西壁 24 cm、南壁 22 cm、北壁 23 cm である。壁は床面から外傾して立ち上がる。

方向 中軸は、N - 3° - E である。覆土 3層に分層可能で、1・3層は埋め戻しの可能性がある。カマド 北壁に、黄褐色粘土で貼床上に構築される。7層がソデ。煙道は平面形が凸字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は 2層である。掘り方底面は中央、南東・北東・北西隅が深い。壁溝 なし。遺物の出土状況 南部と北東部に集中するが密度は低い。出土遺物 土師器環・鉢、須恵器環、鉄釘が出土している。

20区S1-3 (第119・120図、第108表、図版五五・五六・一九二)

位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地し、117.0-12.5グリッドに位置している。重複関係 S D -70 に切られる。P -44 を切る。平面形状・規模 東西の 4.48 m、南北推定 3.85 m の長方形である。面積は 17.25 m² である。確認面からの深さは東壁 17 cm、西壁 9 cm、南壁 8 cm、北壁 14 cm である。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 14° - E である。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。東・西部中央付近で焼土が見られた。カマド 北壁東寄りに、黄褐色粘土・砂質土で貼床上に構築される。7層がソデ。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。カマド前面には焼土が広が

り、貼床状になっている。異なる時期の床面である可能性がある。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は4層で、掘り方底面はカマド前面と四隅が特に深い。柱穴 なし。貼床下から1本確認されたが、斜めに深く掘り込まれているのでS I - 3に伴うものではないとして、P-44とした。遺物の出土状況 中央はS D -70に壊されているため不明であるが、カマド周辺や西側に多い。出土遺物 土師器甕、須恵器環・甕、磨石が出土している。

20区S I - 4 (第121・122図、第109・110表、図版五六・五七・一九二)

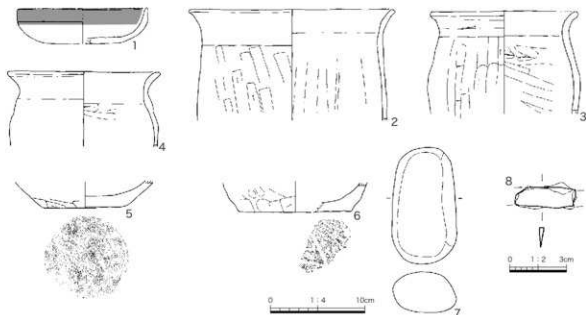
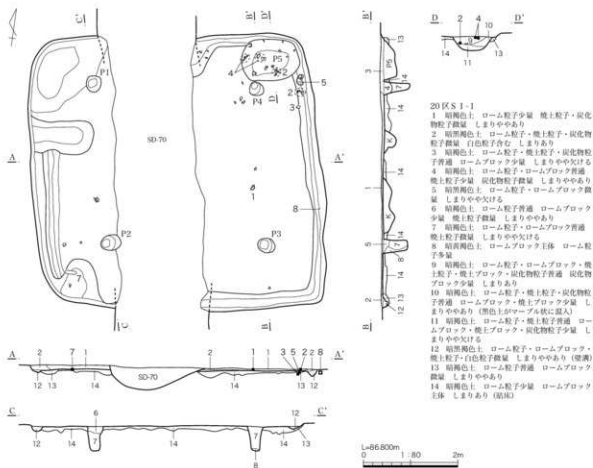
位置 調査区中央、台地の平坦面上に立地し、117.5-12.5グリッドに位置している。重複関係 S D -70、P-43・45に切られる。平面形状・規模 東西4.87 m、南北4.06 mの長方形である。面積は19.77 m²である。確認面からの深さは東壁27 cm、西壁22 cm、南壁26 cm、北壁27 cmである。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 1° - Wである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。

カマド 北壁やや東寄りで貼床上に構築される。ソデは残っておらず、煙道内から須恵器環が出土していることから、壊されている可能性がある。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。

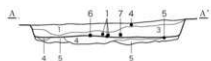
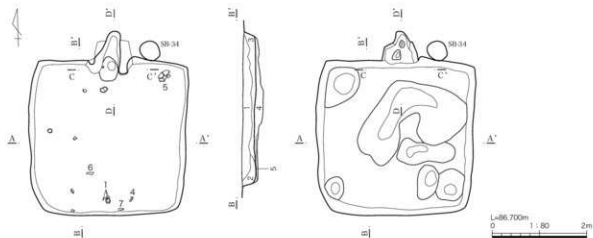
貯蔵穴 なし。柱穴 1本確認された。入口施設の可能性がある。P-43・45はS I - 3に伴うものではないとした。P 1は長軸42 cm、短軸34 cm、深さは6 cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は4層である。掘り方底面は北側壁際、南西・南東隅が深い。壁溝 断面はU字状で、幅9～12 cm、深さ5～17 cm、全周する。遺物の出土状況 カマド周辺に集中している。出土遺物 土師器環・甕、須恵器環・甕、砥石、カマドに転用されたとみられる瓦片が出土している。

20区S I - 5 (第120・123図、第111表、図版五七・五八)

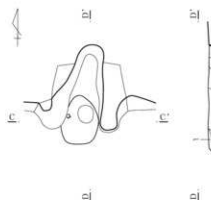
位置 調査区のやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、116.0-12.5グリッドに位置している。重複関係 S D -70に切られる。平面形状・規模 東西4.72 m、南北3.88 mの長方形である。面積は約18.31 m²である。確認面からの深さは東壁4 cm、西壁11 cm、南壁3 cm、北壁13 cm。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 6° - Eである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没と考えられる。テフラと考えられる白色粒子が混入する。カマド 北壁中央に、灰褐色粘土で貼床上に構築される。13～15層がソデ。左ソデはS D -70に壊されている。煙道立ち上がりの直前に小穴がある。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して二段に立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 貼床中から1本確認された。入口施設の可能性がある。P 1は長軸35 cm、短軸29 cm、深さは28 cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は4層で、掘り方底面は四隅が深い。遺物の出土状況 北東隅に集中する。出土遺物 須恵器環、土師器甕が出土している。



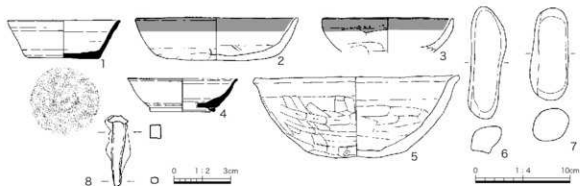
第117図 20区S1-1実測図・出土遺物実測図



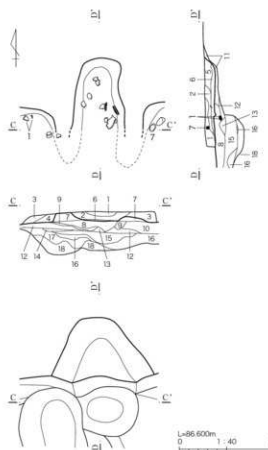
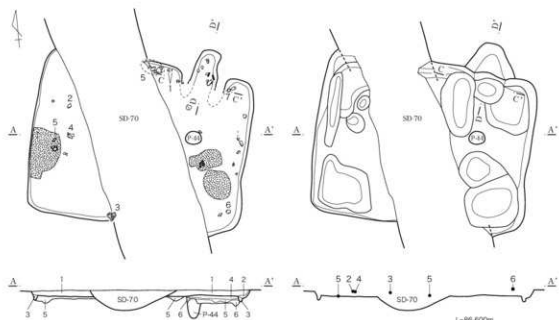
20区S1-2
 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・黒褐色土少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
 2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性あり
 3 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子少量 黒褐色土微量 しまりあり 粘性ややあり
 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性ややあり(弱固)
 5 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまりあり 粘性ややあり(弱固)



20区S1-2 カマド
 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・黒褐色土少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
 2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性あり
 3 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子少量 黒褐色土微量 しまりあり 粘性ややあり
 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性ややあり
 5 赤褐色土 焼土粒子多量(下層に焼土多い) 焼灰 褐色土少量 しまりあり 粘性やや欠ける(灰土積層上)
 6 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまりあり 粘性ややあり
 7 黄褐色土 黄褐色粘土主体 焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり(弱固)
 8 黒褐色土 焼土粒子・粘土ブロック少量 炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
 9 灰褐色土 粘土ブロック多量 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
 10 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土少量 しまりやや欠ける 粘性あり(弱固)
 11 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまりあり 粘性ややあり(弱固)



第118図 20区S1-2実測図・出土遺物実測図



20区 S 1-3

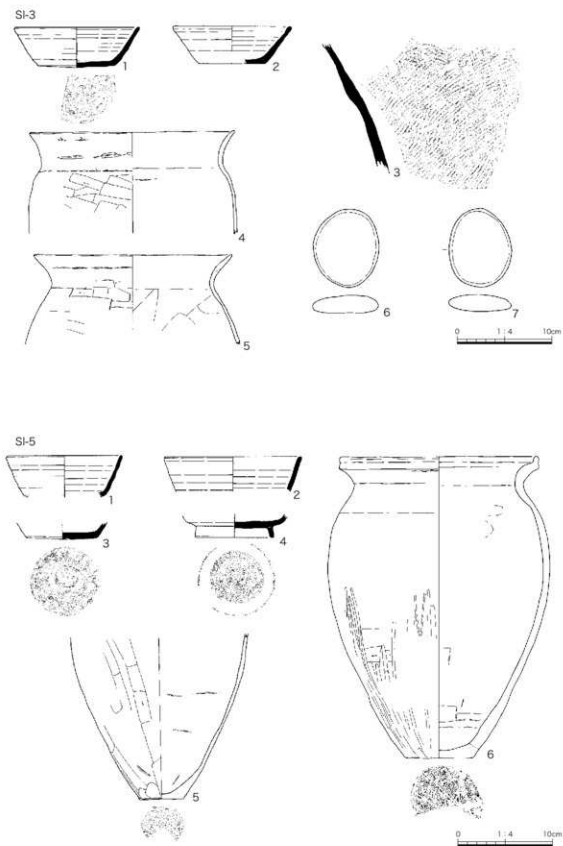
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック・炭化粒子少量 しまりあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子微量 しまりややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 4 暗赤褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子・焼土ブロック・炭化物粒子・暗灰色粘土粒少量 しまり非常にあり(原状状 凹床面のみ)
- 5 暗赤褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまり非常にあり
- 6 暗赤褐色土 ロームブロック主体 しまり非常にあり

- 8 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土多量 炭化物少量 しまりあり 粘性ややあり
- 9 暗赤褐色土 粘土多量 焼土粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 10 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土多量 炭化物少量 しまりあり 粘性ややあり
- 11 暗赤褐色土 粘土と焼土の層 しまりあり 粘性あり
- 12 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土多量 炭化物少量 しまりあり 粘性ややあり
- 13 暗赤褐色土 焼土ブロック多量 焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 14 暗赤褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子・焼土ブロック・炭化物粒子・暗灰色粘土粒少量 しまり非常にあり(原状状 凹床面のみ)
- 15 暗褐色土 ローム粒子・砂質土少量 しまりあり 粘性ややあり
- 16 暗褐色土 ローム粒子・砂質土少量 しまりあり 粘性ややあり(15層よりロームの入り方等々)
- 17 暗赤褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまり非常にあり
- 18 暗赤褐色土 ロームブロック主体 しまり非常にあり

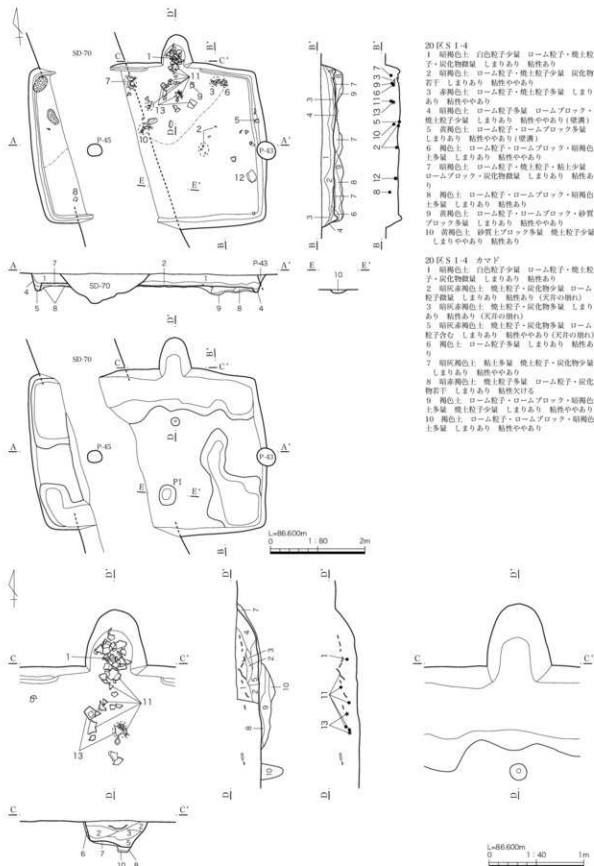
S 1-3 オヤド

- 1 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗赤褐色土 焼土ブロック・粘土多量 しまりあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 5 赤褐色土 焼土粒子多量 粘土少量 しまりあり 粘性ややあり
- 6 暗赤褐色土 粘土多量 焼土粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性あり
- 7 黒褐色土 粘土と砂質土の層 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり

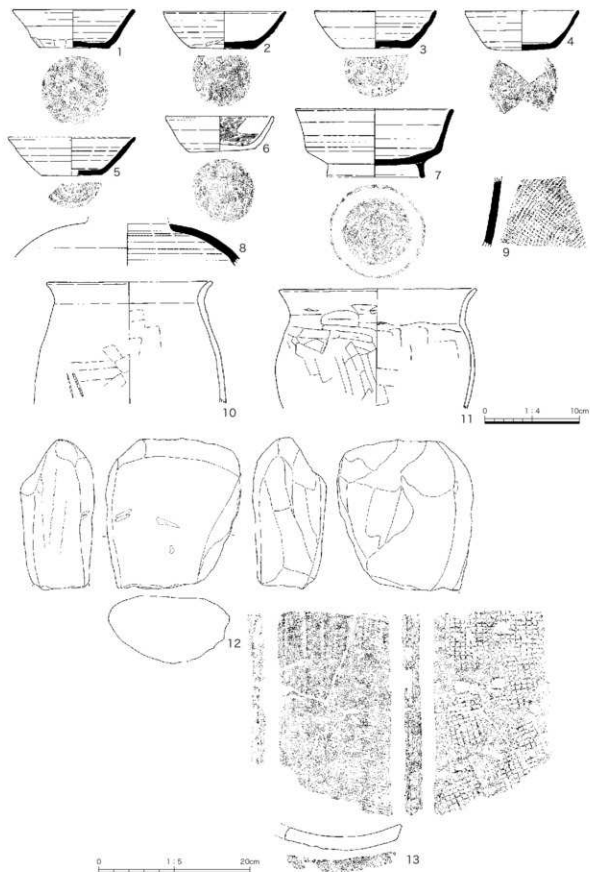
第119図 20区 S 1-3 実測図



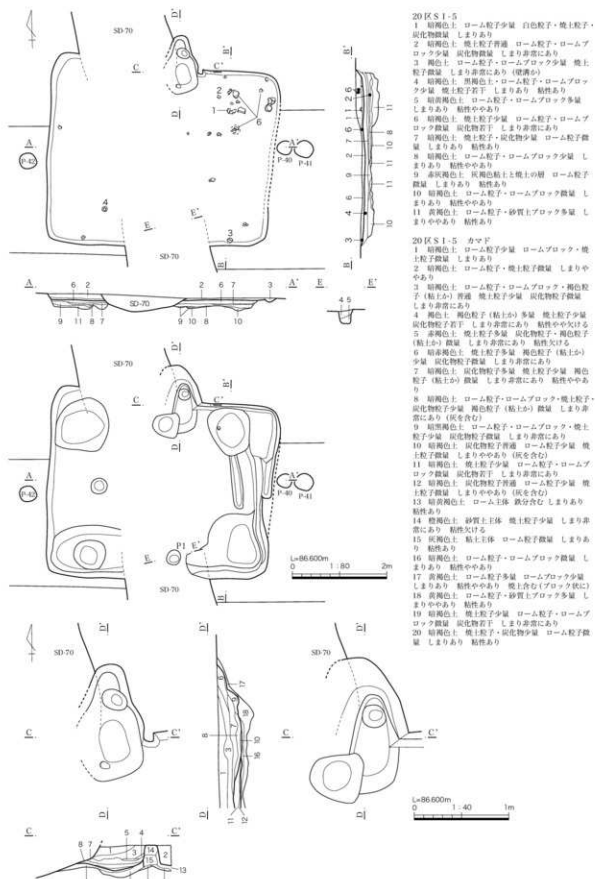
第120図 20区SI-3・5出土遺物実測図



第121図 20区 S I-4 実測図



第122図 20区S I - 4出土遺物実測図



第123図 20区 S I-5 実測図

第105表 20区SI-1 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
117	1	土師器 杯	口 (13.6) 底 - 高 (3.7)	外面 10YR6/3 にふい・黄緑 内面 10YR6/2 灰黄期	砂粒多量 微・白色粒 子・赤色粒 子微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ 体～底部内 外面割離・ 残れている	口縁部内外面ココナ デ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内 面ナデ	口～底部 一部残存	南東部北 床上2cm	No.11	
117	2	土師器 甕	口 (21.3) 底 - 高 [11.9]	外面 5YR5/3 にふい・赤褐 内面 7.5YR5/3 にふい・褐	砂粒多量 黒色粒子 少量 微・ 赤色粒子 微量	良好	胴部内面残 れている	口縁部内外面ココナ デ 胴部外面タテ方向の へラケズリ 胴部内面ナデ	口～胴部 35%残存	北東部東 床上1cm	No.8-30 ・P5(野) ・北東 覆土中	
117	3	土師器 甕	口 (15.3) 底 - 高 [11.0]	外面 7.5YR6/3 にふい・褐 内面 10YR6/2 灰黄期	砂粒多量 黒色粒子 少量 白 色粒子・赤 色粒子微量	良好	胴部内面高 れている	口縁部内外面ココナ デ 胴部外面へラケズリ 胴部内面へラナデ	口～胴部 一部残存	北東部東 床下7cm	No.9-北 東覆土中 ・北東組 成中・SD-70 (S1内)	
117	4	土師器 甕	口 (16.0) 底 - 高 [7.9]	外面 7.5YR6/4 にふい・橙 内面 7.5YR5/3 にふい・褐	砂粒多量 赤色粒子・ 黒色粒子 微量	良好	口縁部内面 黒化 胴部 残れている	口縁部内外面ココナ デ 胴部外面へラケズリか 胴部内面へラナデ	口～胴部 一部残存	北東部北 P5内 床上25cm	No.25・ 26	
117	5	土師器 甕	口 - 底 9.0 高 [2.9]	外面 5YR5/3 にふい・赤褐 内面 10YR4/1 褐灰	砂粒多量 微・白色粒 子・赤色粒 子・黒色粒 子少量	良好		胴部外面ミガキか 底部外面へラケズリ 胴・底部内面ナデ	底部完存	北東部東 床下4cm	No.7	
117	6	土師器 甕	口 - 底 [12.0] 高 [3.1]	外面 7.5YR5/3 にふい・褐 内面 7.5YR4/2 灰期	砂粒多量 微少量 黒色粒子 微量	良好	底部内外面 焼熟	胴部外面へラケズリ 底部外面木炭燻 胴・底部内面ナデ	底部 25%残存	覆土中 北東 覆土中		
117	7	不明	長 12.42 幅 6.94 厚 4.41 重 563.70		黄緑石質		全体に黒色 物が所々付着 底面平坦 全面滑らか		完存	南西部 南西 床面直上	No.14	
117	8	鉄 刀子	長 [3.2] 幅 1.1 厚 0.28						刃部	両端欠損 南東部東 床下5cm	No.31	

第106表 20区SI-2 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類・器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
118	1	須恵器 杯	口 11.8 底 7.6 高 4.0	外面 10YR5/2 灰黄期 内面 10YR5/2 灰黄期	白雲母多量 砂粒・赤色 粒子少量	やや 不良		ロクロナデ 底部回転へラ切り後 回転へラケズリ	口～底部 75%残存	南西部 南東 床面直上	No.8-9・ 14	底部 外面 へラ 記号
118	2	土師器 杯	口 (17.1) 底 - 高 4.5	外面 10YR4/1 褐灰 内面 7.5YR4/1 褐灰	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ	口縁部内外面ココナ デ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内 面ナデ	口～底部 一部残存	覆土中 北東		
118	3	土師器 杯	口 (13.6) 底 - 高 [3.6]	外面 7.5YR6/4 にふい・橙 内面 5YR5/4 にふい・赤褐	砂粒・赤 色粒子微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ	口縁部内外面・体部 内面ココナ デ 体部外面へラナデ	口～体部 一部残存	覆土中 北東		
118	4	須恵器 高台付杯	口 (11.6) 底 (6.9) 高 3.5	外面 N5/0 灰 内面 N5/0 灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ 付け高台	口～底部 一部残存	南東部南 床上25cm	No.11	
118	5	土師器 鉢	口 21.5 底 - 高 8.5	外面 5YR5/4 にふい・赤褐 内面 7.5YR4/1 褐灰	砂粒多量 黒色粒子 少量 赤 色粒子微量	良好	底部内面 割離・焼熟	口縁部内外面ココナ デ 体～底部外面へラケズリ (ホ口取工具) 体～底部内面ナデ	口～底部 50%残存	北東部 北東 床面直上	No.12	
118	6	編物石か	長 11.94 幅 3.68 厚 [2.84] 重 171.60		礫石質		底分付着 (裏面)		一部欠損	南西部 中央 床面直上	No.5	

第107表 20区SI-2 出土遺物観察表(1)

118	7	編物石か	長 990 幅 403 厚 3.44 重 208.68		安山岩		裏面付着		完存	南東部 南 床土 2cm	No.10		
118	8	瓦打	長 13.8 幅 0.4 厚 0.32				先端尖る 前面凹内形		一部欠損	扉床中		扉床中	

第108表 20区SI-3 出土遺物観察表

図記No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
120	1	須恵器 環	口 (13.2) 底 (8.2) 高 4.3	外面 10YR4/1 灰 内面 10YR4/1 灰	砂粒多量 赤色粒子 少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口～底部 25%残存	カマド 埋埋 床下 7cm	No.34・ 35・貼床 ・カマド 覆土中	扉床中 へうら弓 (#)
120	2	須恵器 環	口 (12.3) 底 (7.0) 高 4.0	外面 N4/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量 塵少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口～底部 25%残存	北西部 中央 床土 10cm	No.7	
120	3	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.75	外面 10YR5/1 灰 内面 N5/0 灰	砂粒少量 塵微量	良好		胴部外面平行叩き 内面無文当て具痕	胴部 一部残存	南西部 高埋 床土 7cm	No.11	
120	4	土師器 甕	口 (21.6) 底 - 高 10.8	外面 5YR5/3 に・赤 内面 2.5YR5/6 明赤	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	内面荒て いる	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口～胴部 25%残存	南西部北 中央 床土 0cm	No.8・ 貼床・ 南西部 覆土中	武蔵型
120	5	土師器 甕	口 (20.9) 底 - 高 19.5	外面 2.5YR5/4 に・赤 内面 2.5YR5/4 に・赤	砂粒少量 黒色・赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ	口～胴部 25%残存	北東部 北西埋 床面直上	No.1・9 ・カマド ・南西部 覆土中	武蔵型
120	6	磨石	長 8.29 幅 6.98 厚 1.86 重 153.23		安山岩		裏面平ら・ 磨らか		完存	南東部 南東 床土 13cm	No.13	
120	7	磨石	長 8.33 幅 6.69 厚 1.79 重 119.63		安山岩		底面ほぼ平ら ・磨らか		完存	カマド 埋埋 床土 6cm	No.20	

第109表 20区SI-4 出土遺物観察表(1)

図記No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項	
122	1	須恵器 環	口 12.8 底 7.4 高 4.1	外面 N5/0 灰 内面 7.5YR5/1 灰	砂粒多量 白岩母微量	良好		ロクロナデ 体部ト端手持ちヘラケズリ 底部回転ヘラ切り後 手持ちヘラケズリ	口～底部 65%残存	カマド内 中 床土 9cm	No.57		
122	2	須恵器 環	口 (12.9) 底 (6.4) 高 4.0	外面 5Y5/1 灰 内面 5Y5/1 灰	砂粒多量 白色粒子 微量	良好		ロクロナデ 体部ト端手持ち ヘラケズリ 底部回転糸切り	口～底部 50%残存	北東部 南 床面直上	No.22・24 ・ 埋埋土中 へうら弓・ 土へうら 弓・ ヤフ草 跡		
122	3	須恵器 環	口 (12.7) 底 (7.3) 高 4.0	外面 N5/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量 塵少量 赤色粒子 微量	良好	底面内部磨 らか	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口～底部 50%残存	北東部北 床上 8cm	No.15	扉床中 へうら弓	
122	4	須恵器 環	口 (12.0) 底 (7.2) 高 4.2	外面 7.5YR6/2 灰 内面 10YR6/2 灰黄	砂粒・黒色 粒子少量 赤色粒子 微量	良好		ロクロナデ 底部回転糸切り後 手持ちナデ	口～底部 35%残存	覆土中	北東 ・中央南 覆土		
122	5	須恵器 環	口 (13.5) 底 (6.5) 高 4.1	外面 7.5Y5/1 灰 内面 10YR5/1 灰	砂粒多量 塵少量	良好	内面磨らか	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口～底部 50%残存	南東部東 埋埋 床面直上	No.19・ 58・ベル ト・南西 船床	No.17	
122	6	土師器 環	口 11.4 底 6.7 高 3.7	外面 7.5YR6/4 に・赤 内面 2.5YR5/4 に・赤	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子 少量	良好		ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	ほぼ完形	北東部 北 床土 10cm	No.17		

第3章 発見された遺構と遺物

第110表 20区SI-4 出土遺物観察表(2)

122	7	須恵器 甕	口 16.7 底 10.3 高 7.3	外面 N5/O 底 内面 N6/O 底	砂粒多量 礫・白色 粒子少量	良好		ロクロナデ 底部回転へら切り	口～底部 50% 残存	北西部 北東 床上 8cm	No.1		
122	8	須恵器 甕	口 - 底 - 頸 (9.0) 高 14.5	外面 7.5YR5/1 灰 内面 N5/O 底	砂粒少量 礫・赤色 粒子微量	良好	割れ口を 磨いて再 利用か	ロクロナデ	胴部一部 残存	南西部 南内 床上 18cm	No.10		
122	9	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.75	外面 10YR6/2 灰黄緑 内面 5Y6/1 底	砂粒少量	良好		外面欄格子印 内面ナデ	胴部一部 残存	北東部 中央 床上 12cm	No.13		
122	10	土師器 甕	口 (17.6) 底 - 高 [13.0]	外面 7.5YR5/3 にふい・赤 内面 7.5YR5/2 底	砂粒多量 黒色粒子少 量 礫・赤 色粒子微量	良好	欄格の凹凸 が残る	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ナデ 下平へ ラケズリか 胴部内面へラナデ	口～胴部 50% 残存	中央部 床上 9cm	No.6・ 北東		
122	11	土師器 甕	口 21.0 底 - 高 [12.8]	外面 2.5YR5/4 にふい・赤 内面 5YR5/3 にふい・赤	砂粒多量 赤色粒子少 量 礫微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面へラナデ	口～胴部 上半完存	カマド内 底面 床上 4cm	No.4・33・ 35・37・42 ・44・カマ ド・北東	武蔵型	
122	12	石皿	長 20.30 幅 18.25 厚 9.13 重 3.383.70				安山岩質 滑石	割れた部分 を再度研磨 している (砥石として)		一部残存	南東部東 壁際 床上 4cm	No.27	
122	13	瓦	厚 1.8 重 -	外面 10YR6/2 底黄緑 内面 7.5YR6/3 にふい・黒	砂粒多量 礫・黒色 粒子少量	良好	横溝瓦 二次焼成有	凸面格子印 凹面布目 側面ケズリ 端面ケズリ	一部残存	カマド内 中 床上 10cm	No.12・ 32・36		

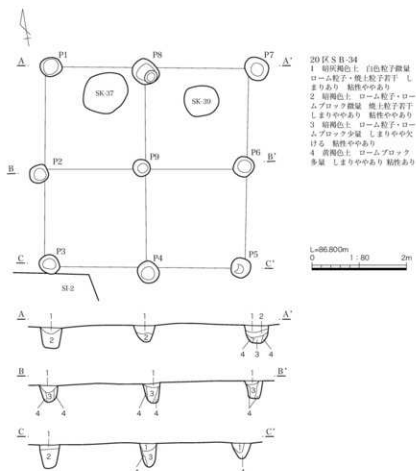
第111表 20区SI-5 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
120	1	須恵器 坏	口 (12.2) 底 - 高 [4.4]	外面N4/O 底 内面N4/O 底	砂粒多量 礫少量	良好		ロクロナデ	口～体部 25% 残存	北東部 中央 床上 5cm	No.11	
120	2	須恵器 坏	口 (14.4) 底 - 高 [3.7]	外面 10YR6/2 底黄緑 内面 7.5YR5/2 底	砂粒多量 白雲母少量 礫・赤色粒 子微量	やや 不良	口縁部内外 面漆付有	ロクロナデ	口～体部 一部残存	北東部 中央 床上 14cm	No.25・ カマド 周辺	
120	3	須恵器 坏	口 - 底 7.6 高 [1.8]	外面 10YR6/2 底黄緑 内面 2.5Y6/2 底赤	砂粒少量 礫・赤色 粒子微量	良好		ロクロナデ 底部回転へら切り後 手持ちナデ	底部完存	南東部 南 床上 1cm	No.4	
120	4	須恵器 高台付坏	口 - 底 8.2 高 [2.5]	外面 10YR5/1 灰 内面 10YR6/1 灰	白色粒子 多量 砂粒少量	良好	底部内面滑 らか 内面 漆付有 外面部腐	ロクロナデ 底部回転へら切り後 回転ナデ	底部完存	南西部 中央 床上 3cm	No.3・ 南西甕土 中	漆器 使用後 破使用
120	5	土師器 甕	口 - 底 4.6 高 [17.1]	外面 2.5YR5/4 にふい・赤 内面 2.5YR5/4 にふい・赤	砂粒多量 黒色粒子 少量	良好		胴・底部外面へラケズリ 胴内面へラナデ 底部内面ナデ	胴～底部 25% 残存	甕土中	カマド・ SD 70 (SI-5)	武蔵型
120	6	土師器 甕	口 (20.7) 底 7.1 高 32.1	外面 7.5YR5/3 にふい・黒 内面 7.5YR5/2 底	砂粒多量 礫・赤色 粒子微量 白雲母少量	良好	胴部外面荒 れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上半ナデ 下 平へラケズリ後ミガキ 胴部内面へラナデ 底部内面ナデ	口～底部 20% 残存	北東部 中央 床面上	No.10・16・ 22・カマド 周辺 22・北東 甕土中 No.12 No.70周辺	野野型

2. 掘立柱建物跡 (第124図、第112表、図版五八)

第112表 20区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	相行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SB-34	117.5-12.0	N-11°E	2間×2間	1.58~1.97	1.46~1.83	0.31~0.49	有	※2, SK.37・39とは不明。	



第124図 20区SB-34実測図

3. ビット (第125・126図、第113・114表)

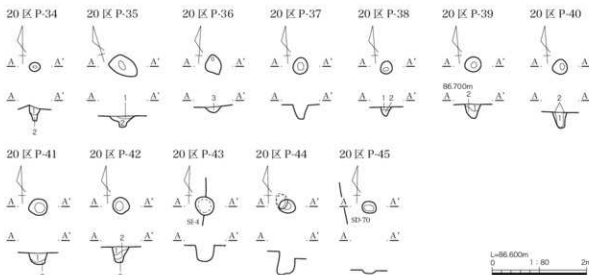
第113表 20区ビット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	116.0-12.5	円形	[0.30]	[0.30]	0.09	無	SK-15より新。
P-2	117.5-12.0	楕円形	0.49	0.49	0.30	無	なし。
P-3	118.0-13.0	楕円形	0.43	0.26	[0.42]	無	なし。
P-4	117.5-13.0	不整形	0.29	0.28	0.30	有	なし。
P-5	118.0-13.0	円形	0.23	0.22	0.16	無	なし。
P-6	118.0-13.0	円形	0.28	0.27	0.25	無	なし。
P-7	118.0-13.0	不整形円形	0.41	0.28	0.11	無	なし。
P-8	118.0-13.0	円形	0.28	0.24	0.37	無	なし。
P-9	116.5-13.0	円形	0.29	0.29	0.44	無	なし。
P-10	116.5-13.0	楕円形	0.37	0.31	0.12	無	なし。
P-11	116.5-13.0	円形	0.31	0.29	0.17	無	なし。
P-12	116.5-13.0	円形	0.29	0.28	0.12	無	なし。
P-13	117.5-13.0	円形	0.22	0.22	0.42	無	なし。
P-14	117.5-13.5	不整形円形	0.28	0.24	0.23	無	なし。
P-15	116.5-13.0	円形	0.25	0.23	0.76	無	P-16とは不明。
P-16	116.5-13.0	円形	0.25	0.23	0.08	無	P-15とは不明。
P-17	118.0-13.0	楕円形	0.20	0.14	0.15	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

第114表 20区ピット 計測表(2)

P-18	117.0-12.5	不整形	0.28	0.22	0.11	無	なし。
P-19	117.5-12.5	円形	0.19	0.17	0.10	無	なし。
P-20	117.5-12.5	楕円形	0.19	0.19	0.15	無	なし。
P-21	117.0-12.5	円形	0.27	0.25	0.19	無	なし。
P-22	117.5-12.5	円形	0.23	0.23	0.10	無	なし。
P-23	117.3-12.0	円形	0.31	0.27	0.15	無	なし。
P-24	117.5-12.0	不整形	0.24	0.21	0.15	無	なし。
P-25	117.5-12.0	円形	0.34	0.33	0.33	無	なし。
P-26	117.5-12.5	不整形	0.32	0.31	0.29	無	なし。
P-27	116.5-13.0	不整形	0.30	0.21	0.09	無	なし。
P-28	117.5-12.5	円形	0.32	0.28	0.14	無	なし。
P-29	117.0-12.5	円形	0.27	0.26	0.25	有	なし。
P-30	117.0-12.5	円形	0.32	0.29	0.27	無	なし。
P-31	117.5-12.5	円形	0.27	0.25	0.15	無	なし。
P-32	117.5-12.0	円形	0.18	0.16	0.05	無	なし。
P-33	118.0-13.0	円形	0.18	0.18	0.12	無	なし。
P-34	117.0-13.0	楕円形	0.22	0.19	0.25	無	なし。
P-35	116.0-13.0	不整形	0.55	0.45	0.23	無	なし。
P-36	115.5-12.0	不整形	0.35	0.33	0.13	無	なし。
P-37	116.5-12.0	円形	0.34	0.30	0.29	無	なし。
P-38	116.5-12.0	円形	0.26	0.24	0.18	無	なし。
P-39	116.5-12.0	円形	0.34	0.32	0.27	無	なし。
P-40	116.0-13.0	不整形	0.32	0.31	0.33	無	なし。
P-41	116.0-13.0	不整形	0.39	0.34	0.23	無	なし。
P-42	116.0-12.5	円形	0.34	0.34	0.33	無	なし。
P-43	116.5-12.5	不整形	0.39	0.38	0.32	無	SI-4より新。
P-44	117.0-12.5	不整形	0.34	0.29	0.46	無	SI-4より新。17区SD-70より古。
P-45	116.5-12.5	楕円形	0.29	0.25	0.08	無	SI-3より古。



20区 P-34
1 暗黒褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりややあり

20区 P-35・36
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性あり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 伊粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

20区 P-38
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

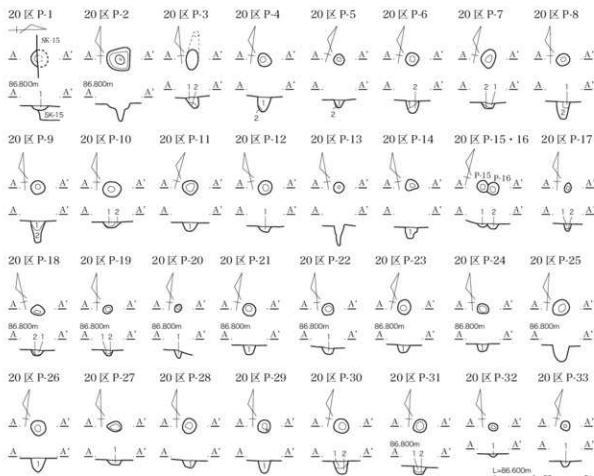
20区 P-39
1 暗褐色土 白色粒子・黄土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性ややあり

20区 P-40
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややける
3 暗褐色土 しまりややける

20区 P-41
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりややあり
2 暗褐色土 ロームブロック主 しまりややあり

20区 P-42
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややける
3 暗褐色土 ロームブロック主 しまりややあり

第125図 20区P-34～45 実測図



20区 P-1
1 暗褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・焼土粒子若干
下 しまりあり 顕微中あり

20区 P-3
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける

20区 P-4
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中や欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまり中や欠ける

20区 P-5
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子微量 しまり中やあり

20区 P-6
1 暗褐色土 ロームブロック少量 ロームブロック微量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり欠ける

20区 P-7
1 暗褐色土 ローム粒子多量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-8
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける

20区 P-9
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-10
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

20区 P-11
1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり

20区 P-12
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-14
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

20区 P-15・16
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・暗褐色土少量 しまりあり

20区 P-17
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける
2 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまり欠ける

20区 P-18
1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-19
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・白色粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-20
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-21・23・24
1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり

20区 P-22
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまり非常にあり

20区 P-26
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック・白色粒子少量 しまりあり

20区 P-27・28
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中やあり

20区 P-29
1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

20区 P-30
1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中やあり

20区 P-31
1 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまり中やあり
2 暗褐色土 ロームブロック主体 ローム粒子多量 しまり中やあり

20区 P-32
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

20区 P-33
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

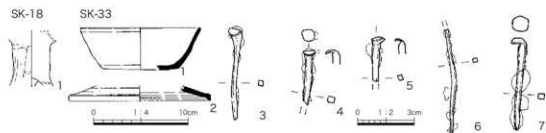
第126図 20区 P-1～33 実測図

4. 土坑 (第127～129図、第115～117表、図版五八～六一・一九二)

SK-33からは須恵器杯・蓋、鉄釘と骨片が出土している。骨片は理化学分析の結果、ヒトの頭頂骨、側頭骨、頭蓋骨、椎骨?、肋骨、四肢骨などであることが判明した。頭頂骨の縫合は内側が閉じ、外側が閉じていない状態が観察され、熟年(40～50代)と考えられる。表面の状態から800℃以上の熱で火葬されたと推定された。これらことからSK-33は奈良時代の墓塚と考えられるが、主要部位が認められず、大型破片がなく、数量も少ないことから、人骨すべてが埋葬されていなかった可能性もある。

第115表 20区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-7	116.5-12.5	N-35°W	楕円形か	0.97	[0.75]	0.20	無	17区SD-70より新。
SK-8	116.5-13.0	N-10°W	長方形	4.63	0.76	0.14	有	SK-9とは不明。
SK-9	116.5-13.0	N-4°W	長方形	2.73	0.68	0.42	有	SK-8とは不明。
SK-10	116.0-12.0	N-83°E	長方形	2.61	1.07	0.11	無	SK-11より古。
SK-11	116.0-12.0	N-87°E	長方形か	[1.56]	0.89	0.15	無	SK-10より古。
SK-12	116.0-12.5	N-24°E	長方形か	[2.12]	[0.94]	0.10	無	SK-13より古。
SK-13	116.0-12.5	N-14°E	長方形	2.71	0.98	0.22	有	SK-12より新。
SK-14	116.0-12.5	N-88°W	長方形	2.94	0.87	0.39	無	SK-15・36、P-1より古。
SK-15	116.0-12.5	N-86°W	長方形か	2.94	0.86	0.27	有	SK-14・36より新、P-1より古。
SK-16	116.0-12.5	N-6°W	長方形	1.45	0.83	0.10	無	なし。
SK-17	116.0-12.0	N-3°W	長方形	1.19	0.67	0.35	無	なし。
SK-18	127.0-12.0	N-85°E	長方形	3.04	0.92	0.24	有	17区SD-70より新か。
SK-19	116.5-12.0	N-86°E	長方形か	1.92	[0.68]	0.14	無	SK-21・22より新。
SK-20	116.5-12.0	N-90°E	長方形	2.67	0.94	0.25	無	SK-22より新。
SK-21	116.5-12.0	N-88°E	長方形	3.37	1.26	0.20	有	SK-19・23より古、SK-20とは不明。
SK-22	116.5-12.0	N-88°E	長方形	(3.37)	1.26	0.20	無	SK-19・20・23より古。
SK-23	116.5-12.0	N-85°E	長方形	2.56	0.97	0.23	有	SK-21より新。
SK-24	116.5-12.0	N-88°E	長方形	2.79	1.23	0.40	有	SK-25より新。
SK-25	116.5-12.0	N-87°E	長方形か	2.00	[0.85]	0.14	無	SK-24より古。
SK-26	117.0-12.0	N-9°W	長方形	2.03	0.64	0.20	有	なし。
SK-27	117.0-12.0	N-87°E	楕円長方形	3.08	0.90	0.50	有	なし。
SK-28	117.5-11.5	N-87°E	長方形	2.82	0.98	0.28	有	なし。
SK-29	118.0-13.0	N-77°E	長方形	2.25	0.66	0.38	有	なし。
SK-30	116.0-13.0	N-6°W	長方形	3.60	0.84	0.11	無	なし。
SK-31	116.5-12.5	N-0°	円形	1.16	1.10	0.05	無	なし。
SK-32	116.5-12.5	N-0°	円形	0.70	0.70	0.07	無	なし。
SK-33	118.0-12.0	N-5°W	楕円長方形	0.57	0.54	0.24	有	なし。
SK-36	116.0-12.5	N-88°E	長方形か	[0.76]	[0.27]	0.21	無	SK-14より新、SK-15より。
SK-37	117.5-11.5	N-74°E	不整形	0.99	0.86	0.24	無	SB-34とは不明。
SK-38	117.5-12.0	N-74°W	不整形円形	0.54	0.49	0.21	無	なし。
SK-39	117.5-12.0	N-66°E	楕円長方形	0.73	0.68	0.15	有	SB-34とは不明。
SK-40	117.0-12.5	N-12°W	長方形	2.54	0.66	0.12	無	なし。
SK-41	117.5-12.5	N-87°E	楕円長方形	2.53	0.57	0.10	無	なし。
SK-42	117.0-12.0	N-50°W	長方形	2.08	0.77	0.05	有	なし。
SK-236	116.5-13.0	N-82°E	長方形	3.14	1.00	0.76	無	なし。
SK-237	117.0-13.0	N-84°E	長方形	2.62	0.80	0.07	無	なし。



第127図 20区SK-18・33出土遺物実測図

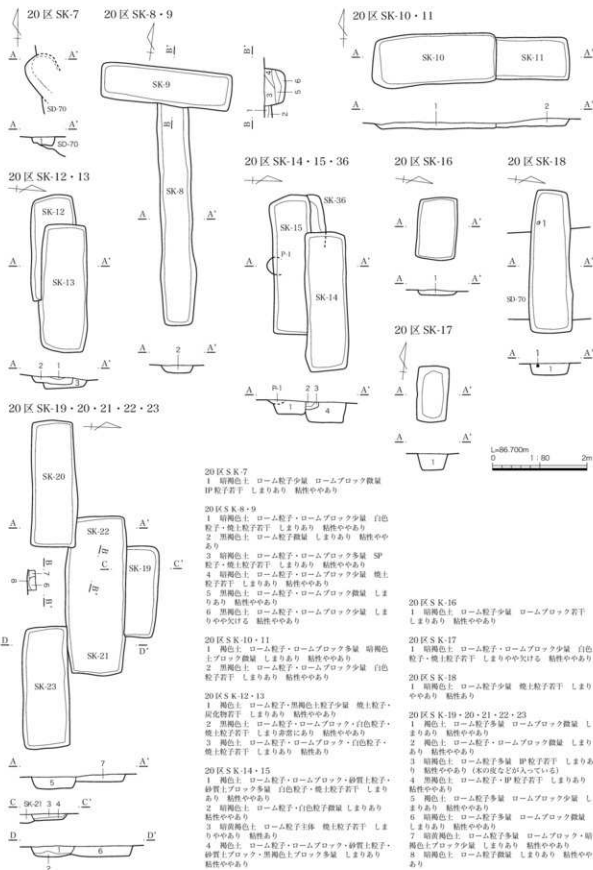
第116表 20区SK-18 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石莖	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
127	1	土師器 高杯	口 - 底 - 脚 3.9 高 [5.7]	外面2.5YR5/4 に赤い赤帯 内面2.5YR4/3 に赤い赤帯	砂粒多量 緑・黒色粒 子・赤色粒 子微量	良好	赤っぽい 散土	脚・底部外面へラケズリ 底部内面ナデ	脚部 50%残存	南西部 南 床土19cm	No.1	

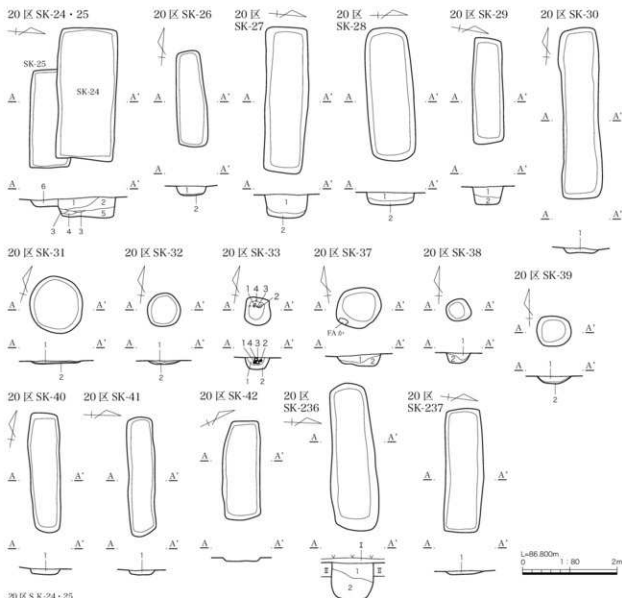
第117表 20区SK-33 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石莖	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
127	1	須恵器 杯	口 (12.7) 底 (8.1) 高 4.4	外面2.5YR5/6 粗 内面7.5YR5/4 に赤い帯	砂粒多量 緑・黒色粒 子・赤色粒 子微量	不致	全面 荒れている 二次焼成か	ロクロナデ 底部手持ちへラケズリ	口・底部 一部残存	北西部 東 床土14cm	No.2	
127	2	須恵器 蓋	径(15.0) 高 [1.6]	外面10YR5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 緑微量	良好		ロクロナデ 天井部回転へラケズリ	体・端部 一部残存	北東部 中央 床土16cm	No.1	
127	3	鉄釘	長 [4.8] 頭部幅 0.63 頭部厚 0.55					断面四角形 頭部一方に打ち伸ばして 形成	先端欠損 か	北東部 北 床土14cm	No.3	
127	4	鉄釘	長 [2.9] 頭部幅 [0.65] 頭部厚 0.65					断面四角形 頭部一方に打ち伸ばして 形成	先端欠損	北西部 北 床土20cm	No.4	
127	5	鉄釘	長 [2.8] 頭部幅 [0.75] 頭部厚 0.71					断面四角形 頭部一方に打ち伸ばして 形成	先端欠損	北西部 中央 床土13cm	No.5	
127	6	鉄釘	長 [5.7] 幅 [0.29] 厚 0.2					断面四角形	頭部欠損	北西部 中央 床土13cm	No.5の 一部か	
127	7	鉄釘	長 4.9 頭部幅 0.80 頭部厚 0.81					断面四角形 頭部一方に打ち伸ばして 形成	完存	覆土中	覆土中	

第3章 発見された遺構と遺物



第128図 20区SK・7～23実測図



20区SK-24・25

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白色
 粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
 2 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色
 土微量 IP粒子・SP粒子若干 しまりあり 粘性あり
 3 黒褐色土・ローム粒子・褐色土ブロック微量 しまり
 中や欠ける 粘性中や欠ける
 4 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色
 土微量 IP粒子・SP粒子若干 しまりあり 粘性あり
 5 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 黒
 褐色土少量 IP粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
 6 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック中や多量 白
 色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中や
 あり

20区SK-26

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しま
 りあり 粘性中やあり
 2 黒褐色土・ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり

20区SK-27

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しま
 りあり 粘性中やあり
 2 黒褐色土・ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり

20区SK-28

1 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 焼土若
 干 しまりあり 粘性中やあり
 2 黒褐色土・ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまり
 中やあり 粘性あり

20区SK-29

1 黒褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
 しまり中や欠ける 粘性中やあり
 2 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 しま
 り中やあり 粘性中やあり

20区SK-30

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量
 白色粒子微量 しまりあり

20区SK-31・32

1 黒褐色土・ローム粒子・IP粒子少量 しまりあり
 粘性中やあり
 2 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量
 IP粒子若干 しまりあり 粘性あり

20区SK-33

1 黒褐色土・焼土粒子・炭化物少量 しまり中や欠
 ける 粘性中やあり(骨片が土層に集中)
 2 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 焼土
 粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり

20区SK-37

1 黒褐色土・ローム粒子少量・白色粒子微量 しま
 りあり 粘性中やあり
 2 褐色土・ローム粒子・ロームブロック・黒褐色
 土ブロック少量 しまりあり 粘性あり

20区SK-38・39

1 黒褐色土・ローム粒子・白色粒子少量 焼土粒子微
 量 炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
 2 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 IP粒子
 若干 しまりあり 粘性あり

20区SK-40

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白
 色粒子微量 しまりあり

20区SK-41

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック若干 しま
 りあり 粘性中やあり

20区SK-42

1 黒褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性中や
 あり

20区SK-236

1 黒褐色土・水田跡上
 2 黒褐色土・水田跡上

20区SK-237

1 黒褐色土・ローム粒子微量 しまり中や欠ける

第129図 20区SK-24～237実測図

5. 井戸 (第130図、第118表、図版六一)

第118表 20区井戸 計測表

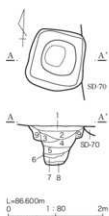
遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SE-6	116.0-13.0	N-5°E	圓形	1.28	1.20	0.81	有	17区SD-70より新	

6. 溝 (旧河川) (第130図、第119表)

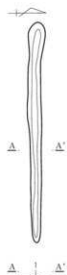
溝以外で旧河川としたものは、37区SD-66と同様の遺構と考えられる。

第119表 20区溝 計測表

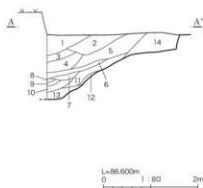
遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大深(m)	最小深(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-35	116.0-12.5	N-1°W	直線状	4.57	-	0.35	0.14	0.11	有	なし	



- 20区SE-6
 1 黒褐色土 白色粒子微量 焼土粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
 2 褐色土 白色粒子微量 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
 3 黒褐色土 白色粒子微量 ローム粒子・砂質土粘土若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
 4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・砂質土粘土少量 しまりあり 粘性あり
 5 黒褐色土 白色粒子微量 ローム粒子・砂質土粘土若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
 6 褐色土 ローム粒子多量 しまり欠ける 粘性欠ける
 7 黒褐色土 砂質土ブロック多量 しまりやや欠ける 粘性やや欠ける
 8 褐色土 ローム粒子多量 しまり欠ける 粘性欠ける
 9 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性ややあり



- 20区SD-35
 1 黒褐色土 白色粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり 粘性ややあり



- 20区旧河川 トレンチ
 1 褐色褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性やや欠ける
 2 淡灰褐色土 灰色粘土粒子多量 褐色砂粘普通 しまりあり 粘性ややあり (砂粒は下にやや多い)
 3 褐色土 灰色粘土粒子・褐色砂粒少量 しまりややあり 粘性ややあり
 4 淡灰褐色土 灰色粘土粒子・褐色砂粘普通 しまりややあり 粘性やや欠ける (やや軽い砂粒の層がマーズル状に一部凝る)
 5 淡灰褐色土 褐色砂粘普通 灰色砂粒少量 灰色粘土粒子微量 しまりややあり 粘性欠ける (砂粒がやや多い)
 6 淡灰褐色土 褐色砂粒・灰色砂粘普通 灰色粘土粒子少量 しまり欠ける 粘性欠ける (砂粒が細かい)
 7 淡灰褐色土 褐色砂粘普通 褐色砂粒・白色(明灰色)砂粒少量 灰色粘土粒子微量 しまりややあり 粘性欠ける (砂粒が細かい)
 8 淡灰褐色土 灰色粘土粒子主体 しまりややあり 粘性非常にあり

- 9 淡灰色土 明灰色砂粒主体 褐色砂粒微量 しまり欠ける 粘性欠ける (上に細い砂粒 下にやや大きな砂粒)
 10 暗灰褐色土 褐色砂粒・灰色砂粒多量 しまりやや欠ける 粘性欠ける (直径0.2~0.3mmの褐色砂粒が含まれる)
 11 淡灰褐色土 灰色砂粘普通 灰色粘土粒子・褐色砂粒・明灰色砂粒少量 しまりややあり 粘性やや欠ける (下に明灰色砂粒多量)
 12 淡灰褐色土 灰色粘土粒子主体 灰色砂粘普通 しまりややあり 粘性ややあり (8層より砂粒が多い)
 13 淡灰褐色土 灰色粘土粒子主体 灰色砂粒少量 褐色砂粒微量 しまりややあり 粘性非常にあり (8層より砂粒が多いが、8層より砂粒が少く12層より少ない)
 14 暗灰褐色土 ローム粒子・白色砂粒少量 しまりあり

第130図 20区SE-6・SD-35・旧河川実測図

7. 遺構外出土遺物（第131図、第120表）

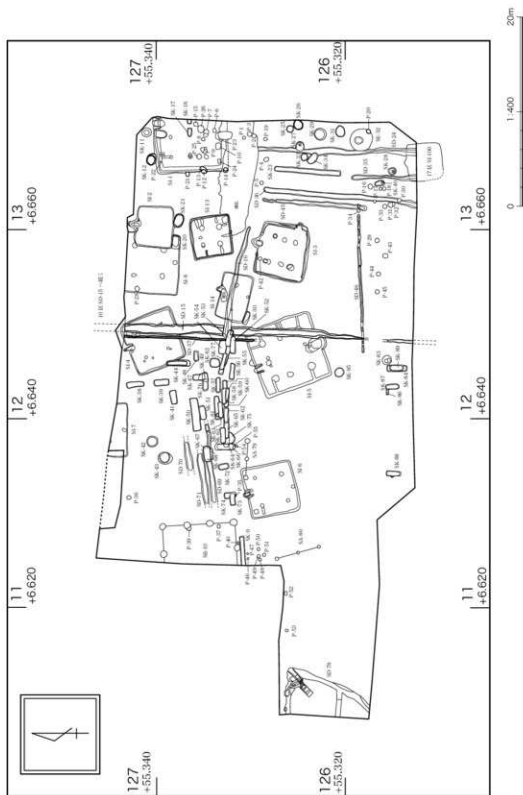
遺構外から出たもので、図化する遺物について実測した。



第131図 20区遺構外出土遺物実測図

第120表 20区遺構外 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・補記
131	1	須恵器 杯	口 (13.2) 底 - 高 14.0]	外面N4/0 灰 内面7.5YR5/1 灰灰	砂粒多量 塵・赤色粒 子微量	良好		ロクロナデ	口一縁部 65%残存	覆土中	表深	
131	2	須恵器 高杯	口 - 底 - 脚 (5.3) 高 16.2]	外面 2.5Y6/2 灰赤 内面 2.5Y5/2 灰赤	砂粒多量 塵少量 白雲母微量	良好	全面 荒れている	ロクロナデ	脚部 35%残存	覆土中	調査区内 白色粘土 中	
131	3	須恵器 不明	器 0.8	外面 5YR5/4 に赤い赤斑 内面 2.5YR6/6 橙	砂粒少量 塵微量	良好		口縁部内外面ナデ 胴部内外面ナデ	口縁部 一部残存	覆土中	西調査区内 表土中か	



第132図 36区全体図

第4節 36区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの北半分の北側に相当する。北側には10・16区が隣接し、南側には17区が隣接する。それぞれの発掘区の間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では12軒分発番している。

36区S1-1 (第113～135図、第121・122表、図版六二・六三・一九三・一九六)

位置 調査区の北東端、台地の平坦面上に立地する。126.5-13.0グリッドに位置している。東側は調査区外に延びる。重複関係 SK-12・17・18、P-10・21に切られる。P-6～9・12・13・15・22～26とは不明。建て替え拡張による新旧が三時期確認できた。それぞれa期b期c期として記述する。

a期

平面形状・規模 東西残存6.00m、南北推定7.88mの方形と考えられる。確認面からの深さは西壁19cm、北壁15cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・0°である。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、灰色粘土でb期壁溝上に構築される。7・8層がソデ。煙道はU字状であるが、北壁からあまり突出しない。先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 南壁中央に位置する。3層に分層可能で、長軸145cm、短軸87cm、深さ59cmで長方形である。柱穴 5本確認された。8本柱の支柱穴の一部と考えられる。P1は長軸42cm、短軸29cm、深さ60cmの楕円形、P2は長軸32cm、短軸29cm、深さ43cmの方形、P3は長軸65cm、短軸40cm、深さ54cmの不整形形、P4は長軸50cm、短軸41cm、深さ31cmの円形、P5は長軸48cm、短軸37cm、深さ54cmの円形である。床面 はほぼ平坦で、貯蔵穴北西縁に高まりが見られた。貼床は4層である。壁溝 断面はU字状で、幅19～44cm、深さ2～7cm、カマドの下で途切れる。南側は攪乱により壊されており、不明である。間仕切り溝 3本確認された。D1は長軸66cm、短軸17cm、深さは3cm、D2は長軸64cm、短軸14cm、深さは2cm、D3は長軸75cm、短軸24cm、深さは13cmである。遺物の出土状況 カマド周辺、貯蔵穴内から出土している。出土遺物 土師器環・高環・甕・甕、砥石、白玉、鉄針、鉄鎌が出土している。須恵器蓋は混入と考えられる。

b期

平面形状・規模 東西残存5.50m、南北6.86mの方形と考えられる。確認面からの深さは西壁22cm、北壁18cmである。方向 中軸は、N・0°である。覆土 なし。カマド a期カマド西側で、焼土や粘土を含んだ落ち込みがa期床下から発見された。当該期のカマドの底面と考えられる。貯蔵穴 なし。床面 a期と共有する。柱穴 a期と共有する可能性があるが、P1はb期カマド直前に位置するので、すべてが共有するかどうかは不明確である。壁溝 断面はU字状で、幅18～26cm、深さ2～11cm、b期カマド部分以外は全周する。貼床の4層で埋め戻されている。遺物の出土状況 13の砥石、14の鉄針が床下から出土しており、b c期に属する可能性がある。

c期

平面形状・規模 東西残存5.10m、南北5.78mの方形と考えられる。確認面からの深さは西壁29cm、

北壁33cmである。方向 中軸は、 $N-0^{\circ}$ である。覆土 なし。カマド・炉 b期カマド南東側で、焼土や粘土を含んだ落ち込みが床下から発見された。当該期のカマドの底面と考えられる。他に中央やや北寄りに長軸54cm、短軸52cm、深さ8cmで円形の焼土を含んだ落ち込みが発見された。当該期の炉の底面と考えられる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦で、貼床はa b期の下に1層確認できた。掘り方底面は比較的平坦であり、南西、北東が深い。柱穴 9本確認された。P5～10・13・14が8本柱の主柱穴である。このうちP5はa期と共有する。P11・12は壁溝上にあり、補助的なものと考えられる。P6は長軸29cm、短軸26cm、深さ41cmの円形、P7は長軸22cm、短軸22cm、深さ31cmの円形、P8は長軸20cm、短軸19cm、深さ37cmの円形、P9は長軸29cm、短軸25cm、深さ34cmの円形、P10は長軸32cm、短軸31cm、深さ16cmの円形、P11は長軸32cm、短軸31cm、深さ23cmの円形、P12は長軸25cm、短軸24cm、深さ41cmの円形、P13は長軸32cm、短軸29cm、深さ15cmの円形、P14は長軸31cm、短軸確認22cm、深さ31cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅16～24cm、深さ4～12cm、b c期カマド、貯蔵穴部分以外は全周する。貼床の25層で埋め戻されている。間仕切り溝 1本確認された。D4は長軸56cm、短軸23cm、深さは10cmである。遺物の出土状況 13の砥石、14の鉄針が床下から出土しており、b c期に属する可能性がある。

36区S I - 2 (第136・137図、第123・124表、図版六三・一九三・一九六)

位置 調査区の北東端、台地の平坦面上に立地し、126.5-12.5グリッドに位置している。重複関係 SK-20・21に切られる。S I - 8を切る。平面形状・規模 東西4.36m、南北4.10mの方形である。面積は17.88㎡である。確認面からの深さは東壁27cm、南壁23cm、北壁26cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、 $N-6^{\circ}-E$ である。覆土 4層に分解可能で、自然埋没である。床面よりやや上位で焼土や炭化材が見られた。焼失家屋である可能性がある。カマド 北壁中央に構築される。ソデや火床面が確認できず、壊されている可能性が高い。煙道は平面形が山形で、中位は緩やかに先端は急激に立ち上がる。柱穴 2本確認された。P1は主柱穴、P3は入口施設の可能性がある。P1は長軸52cm、短軸50cm、深さは28cmの円形で、上面が貼床で覆われている。P2は長軸31cm、短軸28cm、深さは18cmの円形、P3は長軸35cm、短軸19cm、深さは25cmの楕円形である。

床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で、掘り方底面は西側、北東隅、南東隅が深い。壁溝 なし。遺物の出土状況 全体に分布するが、カマド周辺が多い。土師器高環は前代のものが混入したと考えられる。出土遺物 須恵器環・蓋・甕、灰軸陶器壺、土師器環・高環・甕、磨石、鉄製刀子、鉄鏃、鉄釘が出土している。

36区S I - 3 (第138～141図、第125～128表、図版六三・六四・一九三・一九六)

位置 調査区の中央やや東寄り、台地の平坦面上に立地し、126.0-12.5グリッドに位置している。重複関係 P-42とは不明。平面形状・規模 東西の5.95m、南北5.50mの不整形である。面積は17.88㎡である。確認面からの深さは東壁47cm、西壁41cm、南壁41cm、北壁42cmである。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、 $N-15^{\circ}-E$ である。覆土 4層に分解可能で、自然埋没である。床面よりやや上位で炭化材が見られた。焼失家屋である可能性がある。カマド(北・東) 東が古、北が新である。北カマドは北壁中央に灰褐色粘土で貼床上に構築される。両脇に二組の柱穴(P5・6と

P 10・11)がある。6層がソデであるが、残存状況は悪い。床下の状況から、埋め戻した上に新たに作られている状況が覗え、両脇の二組の柱穴と共に北カマドだけでも二時期を想定できる。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。東カマドは東壁南寄りて貼床上に構築される。ソデは残っておらず、壊した後に貼床を施している。煙道は平面形が角状で、先端で外傾して二段に立ち上がる。東カマド周辺の東側壁面は段を有しており、建物の拡張が想定できる。貯蔵穴 なし。北西隅に存在した可能性がある。床面 ほぼ平坦で、貼床は9層確認できた。掘り方底面は周囲が深い。柱穴 16本確認された。P 1～4・7～9が主柱穴である。ただしP 7を埋め戻してP 1が掘られており、時期が違っている。P 9は上面が貼床で覆われている。P 13～16は入口施設の可能性があり。P 1は長軸51 cm、短軸46 cm、深さ54 cmの円形、P 2は長軸78 cm、短軸64 cm、深さ61 cmの円形、P 3は長軸58 cm、短軸42 cm、深さ49 cmの円形、P 4は長軸52 cm、短軸48 cm、深さ56 cmの円形、P 5は長軸25 cm、短軸22 cm、深さ46 cmの円形、P 6は長軸29 cm、短軸24 cm、深さ43 cmの円形、P 7は長軸50 cm、短軸48 cm、深さ57 cmの円形、P 8は長軸63 cm、短軸51 cm、深さ58 cmの円形、P 9は長軸49 cm、短軸43 cm、深さ47 cmの円形、P 10は長軸29 cm、短軸20 cm、深さ30 cmの円形、P 11は長軸24 cm、短軸24 cm、深さ36 cmの円形、P 12は長軸26 cm、短軸24 cm、深さ16 cmの円形、P 13は長軸45 cm、短軸25 cm、深さ23 cmの楕円形、P 14は長軸55 cm、短軸27 cm、深さ16 cmの楕円形、P 15は長軸85 cm、短軸19 cm、深さ23 cmの長楕円形、P 16は長軸36 cm、短軸18 cm、深さ30 cmの楕円形である。壁溝 断面はU字状で、幅17～34 cm、深さ2～10 cm、カマド、南西隅角部分以外は全周する。貼床の25層で埋め戻されている。遺物の出土状況 全体に分布するが、北西が特に多い。床下からも出土している。出土遺物 須恵器環・蓋・壺・甕、灰釉陶器壺・瓶、土師器環・蓋・甕、砥石、編物石、水晶(瑪瑙)円盤、石製紡錘車、鉄滓、鉄製刀子が出土している。土師器環には「夫」の墨書がある。

36区S 1-4 (第141～144図、第129～131表、図版六四・六五・一九三・一九六)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、126.5-12.0グリッドに位置している。重複関係 S K-44、S D-15・37に切られる。平面形状・規模 東西5.98 m、南北5.75 mの方形である。面積は34.39 m²である。確認面からの深さは東壁31 cm、西壁35 cm、南壁26 cm、北壁34 cmである。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-26°-Wである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。床面直上で焼土や炭化材が見られた。カマド 北壁中央に、黄褐色粘土で貼床上に構築される。18～21層がソデ。ソデ先に石を芯材として入れている。掘り方底面にはロームを掘り残したソデが作られている。火床面は新段階床面に一面、掘り方底面に一面確認されている。煙道は平面形がわずかに凸字形を呈し、先端で新旧に対応して二段となり、急激に立ち上がる。貯蔵穴(P 5) 北東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸71 cm、短軸64 cm、深さ30 cmで不整形である。柱穴 11本確認された。P 1～4、P 7～10がそれぞれ対になる二時期分の主柱穴である。P 1・4は貼床下で確認された。P 6は入口施設の可能性があり。P 8には柱痕がある。P 1は長軸30 cm、短軸30 cm、深さは28 cmの方形、P 2は長軸29 cm、短軸28 cm、深さは49 cmの円形、P 3は長軸43 cm、短軸30 cm、深さは34 cmの円形、P 4は長軸42 cm、短軸40 cm、深さは20 cmの円形、P 6は長軸22 cm、短軸16 cm、深さは33 cmの円形、P 7は長軸22 cm、短軸21 cm、深さは40 cmの円形、P 8は長軸22 cm、短軸14 cm、深さは41 cmの円形、P 9は長軸22 cm、短軸21 cm、深さは44 cmの円形、P 10は長軸25 cm、短軸24 cm、深さは33 cmの円形、

P 11 は長軸 43 cm、短軸 27 cm、深さは 43 cm の円形、P 12 は長軸 26 cm、短軸 24 cm、深さは 27 cm の円形である。床面 旧段階はほぼ平坦であるが、新段階は東側や北側がわずかに高く、西側は旧段階の面をそのまま利用している。貼床は新段階が 2 層、旧段階が 7 層である。掘り方底面は南西・北西隅、南東柱穴付近が深い。北側半分の東西 508 cm 南北 290 cm が一段階深く、掘り方底面に火床面を持つソデ部分掘り残りカマドと共に、貼床や柱穴で確認できた新旧二段階より古い、もう一段階を設定できる可能性がある。壁溝 なし。遺物の出土状況 土器はカマド周辺に、編物石は南辺とカマド脇に集中する。床下出土の土師器環 (3) や土師器甕 (8) は旧段階に属する可能性がある。出土遺物 土師器環・鉢・甕、須恵器環、編物石が出土している。

36 区 S 1 - 5 (第 145 ~ 148 図、第 132 ~ 135 表、図版六六・六七・一九三・一九六)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、126.0-12.0 グリッドに位置している。重複関係 S D -15・37 に切られる。平面形状・規模 東西 7.51 m、南北 7.48 m の方形である。面積は約 56.17 m² である。確認面からの深さは東壁 33 cm、西壁 37 cm、南壁 23 cm、北壁 35 cm。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・20°・W である。覆土 6 層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に東西に並んで二基とその南側で底面のみ一基確認された。西側のカマドには灰白褐色粘土で貼床上に東側のカマドを一部埋めて構築される。12 層がソデ。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。東側のカマドはソデと火床面が壊されて、煙道のみが残存する。煙道は平面形が山形であるが西側のカマドより突出している。先端で外傾して立ち上がる。南側のカマドは掘り方のみ P 8・10 として確認した。貯蔵穴 (P 7) 南壁中央に位置する。長軸 11 cm、短軸 89 cm、深さ 47 cm で長方形である。北縁と東縁にテラスがある。南壁と南縁の間に床面と同じ高さの平坦面があるため、穴の部分はあまり外側へ突出しない。柱穴 12 本確認された。P 1 ~ 6 の 6 本、それに P 9・12 を追加した 8 本が主柱穴と考えられる。P 1 は長軸 74 cm、短軸 67 cm、深さは 72 cm の円形、P 2 は長軸 69 cm、短軸 53 cm、深さは 45 cm の円形、P 3 は長軸 80 cm、短軸 77 cm、深さは 75 cm の円形、P 4 は長軸 90 cm、短軸 79 cm、深さは 75 cm の円形、P 5 は長軸 54 cm、短軸 44 cm、深さは 58 cm の円形、P 6 は長軸 68 cm、短軸 65 cm、深さは 78 cm の円形、P 8 は長軸 58 cm、短軸 52 cm、深さは 29 cm の円形、P 9 は長軸 34 cm、短軸 33 cm、深さは 37 cm の円形、P 10 は長軸 37 cm、短軸 22 cm、深さは 16 cm の円形、P 11 は長軸 50 cm、短軸 31 cm、深さは 25 cm の円形、P 12 は長軸 34 cm、短軸 32 cm、深さは 30 cm の円形、P 13 は長軸 25 cm、短軸 22 cm、深さは 7 cm の円形である。床面 ほぼ平坦である。貯蔵穴北辺に高まりがある。貼床は 11 層で、掘り方底面は主柱穴を結んだライン上が「ロ」の字形に浅い。P 1 と 6 を結んだラインより北側は拡張されたと考えられる。壁溝 断面は U 字状で、幅 16 ~ 36 cm、深さ 1 ~ 16 cm、貯蔵穴南側以外は全周する。掘り方の面ではカマドの下にも掘られている。間仕切り溝 9 本確認された。D 1 は長軸 144 cm、短軸 24 cm、深さは 13 cm、D 2 は長軸 106 cm、短軸 28 cm、深さは 15 cm、D 3 は長軸 95 cm、短軸 20 cm、深さは 5 cm、D 4 は長軸 112 cm、短軸 26 cm、深さは 22 cm、D 5 は長軸 142 cm、短軸 20 cm、深さは 20 cm、D 6 は長軸 134 cm、短軸 21 cm、深さは 22 cm、D 7 は長軸 117 cm、短軸 21 cm、深さは 24 cm、D 8 は長軸 112 cm、短軸 23 cm、深さは 16 cm、D 9 は長軸 150 cm、短軸 22 cm、深さは 16 cm である。遺物の出土状況 全体から出土しているが、カマド周辺、貯蔵穴南縁は特に多い。出土遺物 土師器環・高環・壺・甕、石製白玉、編物石、砥石、磨石、鉄器破片が出土している。

36区S1-6 (第149～151図、第136～138表、図版六七・六八・一九四・一九五)

位置 調査区の西寄り、台地の平坦面上に立地し、126.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 S A -78 とは不明。平面形状・規模 東西 5.45 m、南北 5.47 m の方形である。面積は 29.71 m² である。確認面からの深さは東壁 29 cm、西壁 22 cm、南壁 25 cm、北壁 35 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-18°-W である。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、黄褐色ローム構築される。11・12層がソデ。ソデ先端には倒立した裏2点が芯材として使用されている。燃焼部はわずかに凹んでいる。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。前面にはカマドを構築していたと思われる石材が出土している。貯蔵穴 (P 5) 北西隅に位置する。長軸 46 cm、短軸 45 cm、深さ 23 cm で方形である。柱穴 5本確認された。P 1～4が主柱穴である。P 6は入口施設の可能性がある。P 1は長軸 43 cm、短軸 39 cm、深さは 45 cm の円形、P 2は長軸 40 cm、短軸 38 cm、深さ 70 cm の円形、P 3は長軸 47 cm、短軸 45 cm、深さは 63 cm の円形、P 4は長軸 33 cm、短軸 33 cm、深さは 60 cm の円形、P 6は長軸 42 cm、短軸 34 cm、深さは 19 cm の円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で、掘り方底面は浅く、所々に土坑状の落ち込みがある。壁溝 断面はU字状で、幅 12～28 cm、深さ 3～15 cm、カマド部分以外は全周する。間仕切り溝 1本確認された。D 1は長軸 73 cm、短軸 26 cm、深さは 8 cm である。遺物の出土状況 全体から出土している。環類はカマド脇に集中する。編物石は P 1・6周辺にそれぞれ集中する。出土遺物 土師器環・埴・鉢・裏、編物石、砥石、石製紡錘車が出土している。

36区S1-7 (第152図、第139表、図版六九)

位置 調査区の北西端、台地の平坦面上に立地し、127.0-11.5グリッドに位置している。北側は調査区外に延びる。重複関係 なし。平面形状・規模 東西 5.71 m、南北確認 2.12 m で方形と思われる。確認面からの深さは東壁 19 cm、西壁 17 cm、南壁 21 cm である。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0° である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド・炉 調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 調査区内では確認できなかった。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、非常に薄い。柱穴 2本確認された。P 1は主柱穴の一部、P 2は入口施設の可能性がある。P 1は長軸 26 cm、短軸確認 14 cm、深さは 24 cm の円形、P 2は長軸 56 cm、短軸 30 cm、深さ 17 cm の楕円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 南西部から出土している。出土遺物 土師器環、編物石が出土している。

36区S1-8 (第152・153図、第140表、図版六九・一九五)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、127.0-12.5グリッドに位置している。北側は調査区外に延びる。重複関係 S I -2、S K -20 に切られる。P -28 を切る。平面形状・規模 東西 6.48 m、南北確認 5.54 m で方形と思われる。確認面からの深さは東壁 25 cm、西壁 41 cm、南壁 30 cm である。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-E である。覆土 6層に分層可能で、最下層は自然埋没であるが、上層は埋め戻している。カマド・炉 調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 南東隅が S K -20 に壊されているため不明である。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で、非常に薄い。柱穴 5本確認された。P 1～4は主柱穴、P 5は入口施設の可能性がある。P 1は長軸 53 cm、短軸 33 cm、深さは 49 cm の円形、P 2は長軸 54 cm、短軸 41 cm、深さは 51 cm の円形、P 3は長軸 71 cm、

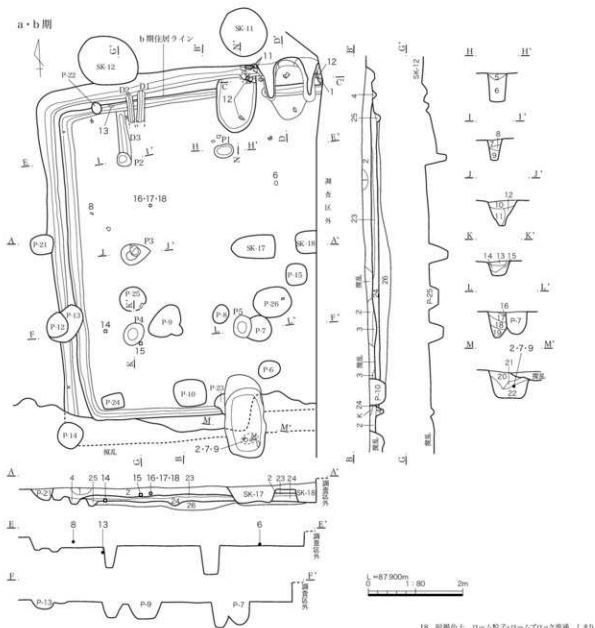
短軸 69 cm、深さは 50 cm の円形、P 4 は長軸 63 cm、短軸 53 cm、深さは 50 cm の円形、P 5 は長軸 48 cm、短軸 46 cm、深さは 11 cm の円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 全体に分布している。出土遺物 土師器環・埴・壺・甕、砥石が出土している。

36 区 S I -13 (第 154 図、第 141 表、図版六九・七〇・一九五・一九六)

位置 調査区の中央付近やや北寄り、台地の平坦面上に立地し、126.5-13.0 グリッドに位置している。重複関係 攪乱に切られる。平面形状・規模 東西 4.36 m、南北 4.43 m で方形である。面積は 19.31 m² である。確認面からの深さは東壁 25 cm、西壁 21 cm、南壁 20 cm、北壁 24 cm である。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-10°-W である。覆土 10 層に分層可能で、埋め戻しされている。炉 (P 6) 長軸 35 cm、短軸 25 cm、深さは 5 cm である。楕円形で北寄りである。貯蔵穴 (P 5) 南東隅に位置する。長軸 78 cm、短軸 62 cm、深さ 38 cm で方形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は 3 層に分層できる。掘り方底面は周囲が深い。柱穴 5 本確認された。P 1～P 4 が主柱穴である。P 1 は長軸 53 cm、短軸 38 cm、深さ 37 cm の円形、P 2 は長軸 55 cm、短軸 51 cm、深さ 31 cm の円形、P 3 は長軸 67 cm、短軸 55 cm、深さ 36 cm の円形、P 4 は長軸 54 cm、短軸 51 cm、深さ 40 cm の円形、P 7 は長軸 28 cm、短軸 25 cm、深さ不明の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 20 cm、深さ 10 cm、全周する。間仕切り溝 7 本確認された。D 1 は長軸 79 cm、短軸 17 cm、深さは 8 cm、D 2 は長軸 90 cm、短軸 32 cm、深さは 7 cm、D 3 は長軸 85 cm、短軸 24 cm、深さは 5 cm、D 4 は長軸 58 cm、短軸 18 cm、深さは 5 cm、D 5 は長軸 62 cm、短軸 24 cm、深さは 6 cm、D 6 は長軸 73 cm、短軸 27 cm、深さは 5 cm、D 7 は長軸 100 cm、短軸 30 cm、深さは 5 cm である。遺物の出土状況 全体に分布している。出土遺物 須恵器甕、土師器環・埴・壺・甕、鉄器破片が出土している。

36 区 S I -14 (第 155・156 図、第 142・143 表、図版七〇・七一・一九五・一九六)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、126.5-12.5 グリッドに位置している。重複関係 S D -16、S K -30 に切られる。平面形状・規模 東西 4.97 m、南北 3.16 m で長方形である。面積は 15.71 m² である。確認面からの深さは東壁 21 cm、西壁 28 cm、南壁 25 cm、北壁 21 cm である。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-15°-E である。覆土 4 層に分層可能で、埋め戻しされている。カマド 北壁やや東寄りに、黄褐色ロームで構築される。4 層がソデ。前端を攪乱によって壊されている。煙道は U 字状で、先端でやや外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は 2 層に分層できるが、中央部分にはほとんど施されない。掘り方底面は周囲が深い。柱穴 3 本確認された。P 1・2 が主柱穴で、埋め戻されている。P 3 は入口施設の可能性がある。P 1 は長軸 24 cm、短軸 20 cm、深さ 48 cm の円形、P 2 は長軸 49 cm、短軸 35 cm、深さ 54 cm の円形、P 3 は長軸 29 cm、短軸 23 cm、深さ 38 cm の円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 中央に多い。出土遺物 須恵器環・壺、土師器埴・甕、編物石・鉄製刀子が出土している。

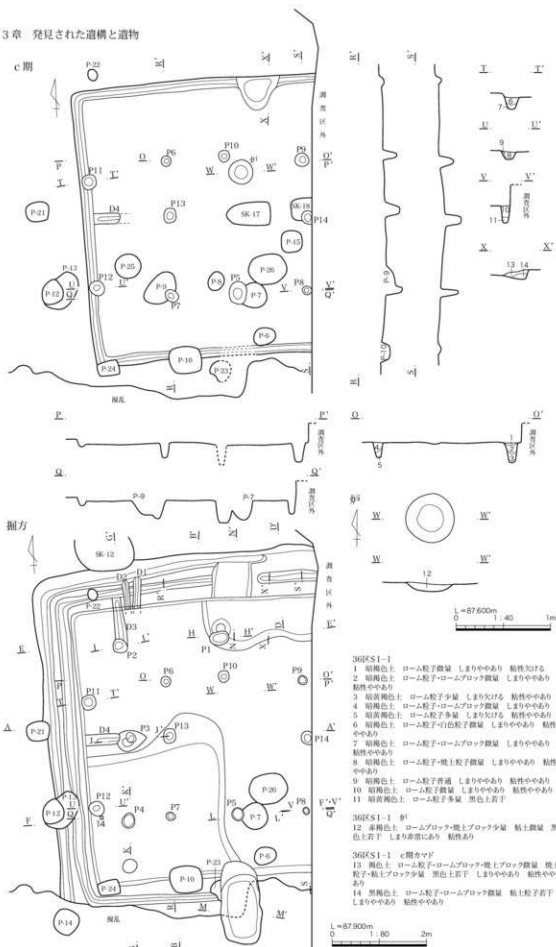


- 36区 S I - 1
- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりややあり (ピット跡)
 - 2 暗褐色土 白色粒子少量 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 3 暗茶褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 白色粒子微量 焼土粒子若干 しまり非常にあり
 - 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける (a層・b層間)
 - 5 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・白色粒子微量 しまりややあり 粘性欠ける
 - 6 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりややあり 粘性ややあり
 - 7 褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
 - 8 暗褐色土 ローム粒子多量 しまり欠ける 粘性欠ける
 - 9 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける 粘性欠ける

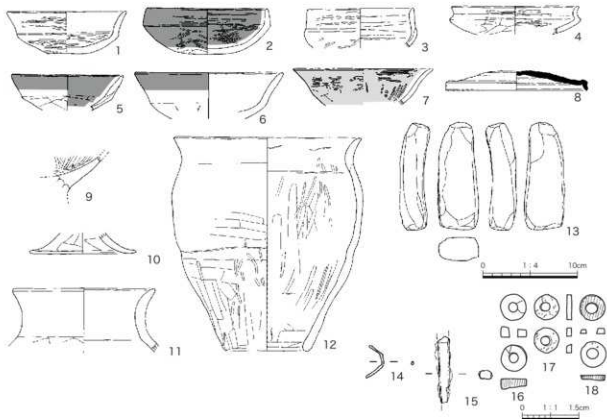
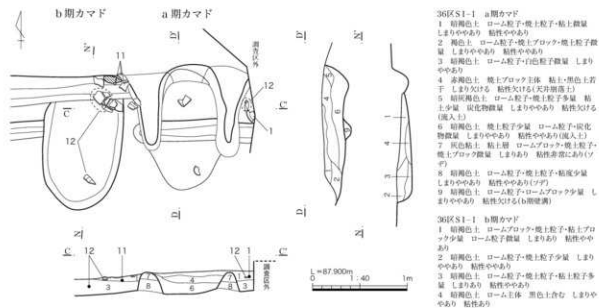
- 10 褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまりややあり 粘性欠ける
- 11 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性欠ける
- 12 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性欠ける
- 13 暗褐色土 焼土粒子・ローム粒子普通 しまりややあり 粘性欠ける
- 14 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 15 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 16 暗褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 17 暗褐色土 ローム粒子普通 焼土粒子微量 しまりあり
- 18 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまり欠ける 粘性欠ける
- 19 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 20 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 21 黑色褐色土 ローム粒子微量・ロームブロック・白色粒子若干 しまりあり
- 22 暗茶褐色土 ローム粒子・砂質土粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 23 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・白色粒子微量 粘土若干 しまり非常にあり 粘性ややあり (a層・b層間)
- 24 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性ややあり (a層・b層間)
- 25 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり (c層間)
- 26 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子・黑色土若干

第133図 36区 S I - 1 実測図 (1)

第3章 発見された遺構と遺物

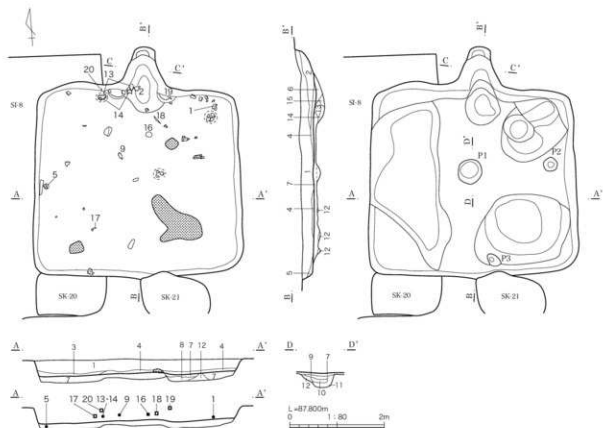


第134図 36区S1-1実測図(2)



第135図 36区S1-1実測図(3)・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

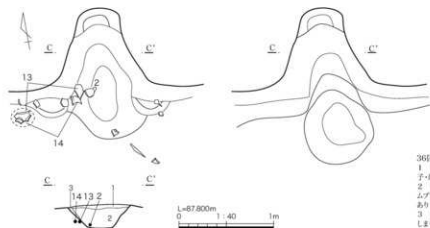


36区S 1-2

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり
- 2 明茶褐色土 焼土粒子・焼土ブロックや中量 ロームブロック・炭化物少量 ローム粒子や少量 しまりややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子や中少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり
- 4 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子や中少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり
- 5 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロックや中少量 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり

- 6 暗褐色土 焼土少量 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり
- 7 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土ブロック少量 母粒子若干 しまりあり (暗味)
- 8 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土ブロック少量 しまりあり (暗味)
- 9 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・炭化物若干 しまりあり
- 10 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子や中少量 しまりあり

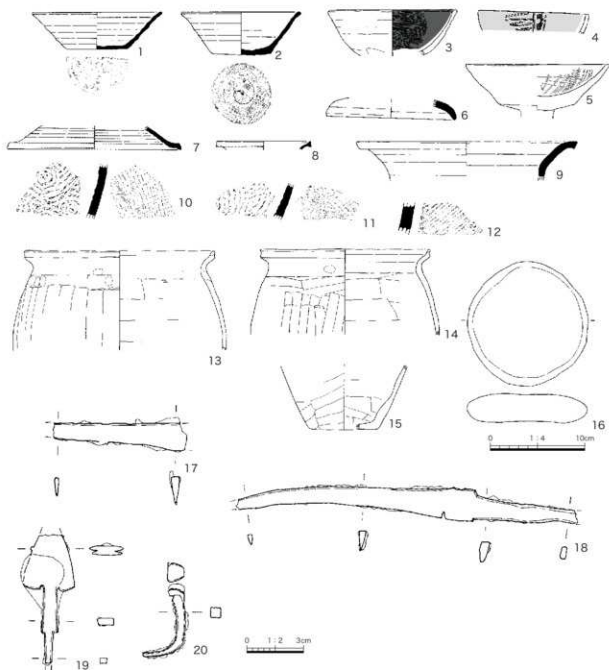
- 11 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子若干 しまりあり
- 12 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり (暗味)
- 13 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり (目カマツド)
- 14 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり (目カマツド)
- 15 黄褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 しまりあり (目カマツド)



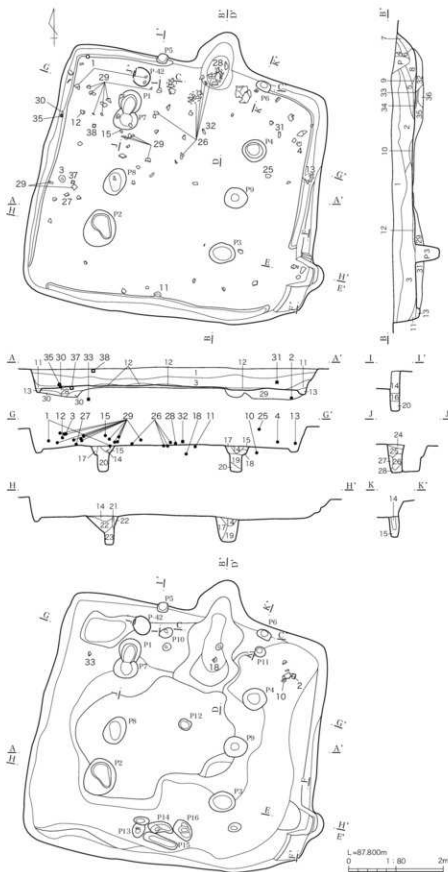
36区S 1-2 カマツド

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり
- 2 明茶褐色土 焼土粒子・焼土ブロックや中量 ロームブロック・炭化物少量 ローム粒子や中少量 しまりややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり

第136図 36区S 1-2実測図



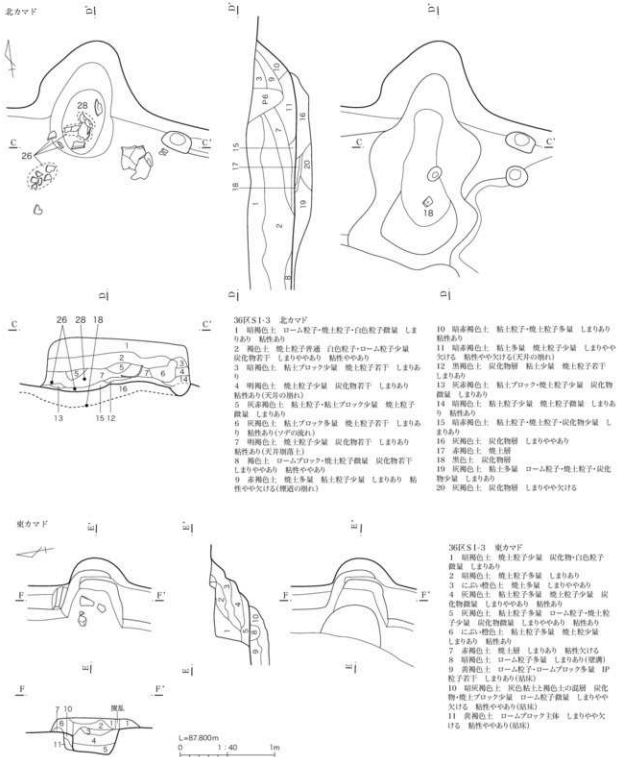
第137図 36区S1-2出土遺物実測図



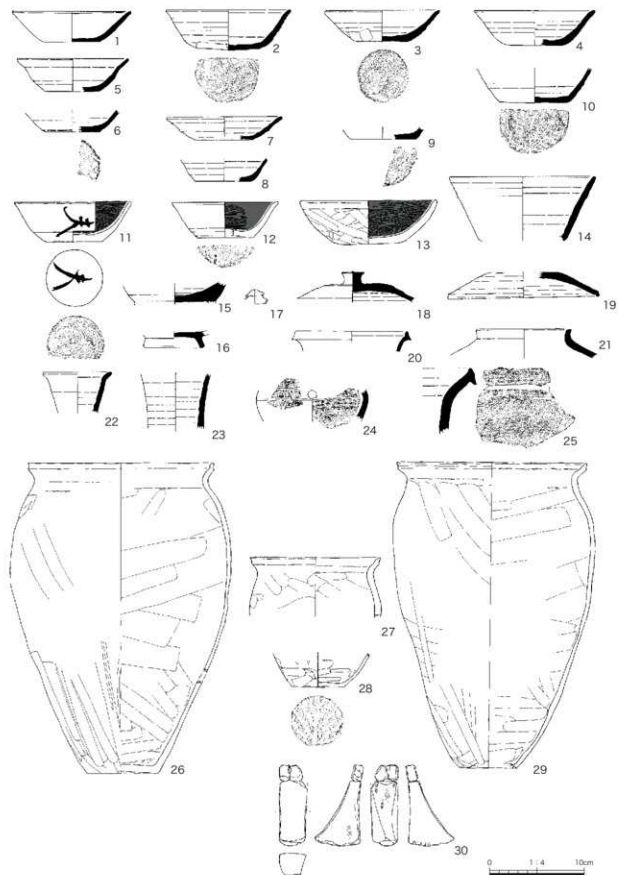
36RS1-3

- 1 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子・白色粘土層(上)・しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土・焼土粒子普通・ローム粒子・白色粒子少量・炭化物若干・しまりややあり 粘性ややあり
- 3 褐色土・白色粒子少量・ローム粒子・焼土粒子少量・炭化物若干・しまりややあり 粘性あり
- 4 暗褐色土・粘土ブロック少量・焼土粒子若干・しまりあり
- 5 暗褐色土・焼土粒子少量・炭化物若干・しまりあり 粘性あり(天目湖層土)
- 6 赤褐色土・焼土多量・粘土粒子少量・しまりあり 粘性やや欠ける(標高の低い)
- 7 暗赤褐色土・粘土粒子・焼土粒子多量・しまりあり 粘性あり
- 8 暗赤褐色土・粘土多量・焼土粒子少量・しまりやや欠ける 粘性やや欠ける(天目湖の層)
- 9 赤褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量・しまりあり 粘性あり(天目湖層土)
- 10 褐色土・ロームブロック・焼土粒子微量・炭化物若干・しまりややあり 粘性ややあり
- 11 褐色土・ローム粒子少量・しまりややあり 粘性ややあり
- 12 褐色土・ローム粒子少量・ロームブロック少量・炭化物若干・しまりあり 粘性ややあり
- 13 暗褐色土・ローム粒子多量・しまりあり(壁溝)
- 14 暗赤褐色土・砂質土粒子・焼土粒子微量・炭化物若干・しまりあり
- 15 暗赤褐色土・砂質土粒子少量・焼土粒子微量・炭化物若干・しまりあり
- 16 暗赤褐色土・砂質土粒子微量・焼土粒子若干・しまりややあり
- 17 暗赤褐色土・ローム粒子少量・焼土粒子若干・しまりあり
- 18 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量・しまりややあり
- 19 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量・しまりやや欠ける
- 20 褐色土・砂質土粒子多量・砂質土・ブロック少量・焼土粒子若干・しまりあり
- 21 暗赤褐色土・炭化物多量・砂質土・粒子・焼土粒子微量・しまりややあり
- 22 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量・しまりやや欠ける
- 23 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量・しまりやや欠ける
- 24 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量・ロームブロック・炭化物微量・しまりあり 粘性欠ける
- 25 褐色土・ローム粒子普通・ロームブロック少量・焼土粒子微量・しまりややあり 粘性ややあり
- 26 暗褐色土・ローム粒子少量・焼土粒子微量・しまりややあり 粘性ややあり
- 27 暗赤褐色土・ローム土層・しまりややあり 粘性ややあり
- 28 暗赤褐色土・ロームブロック多量・褐色土若干・しまり欠ける 粘性欠ける
- 29 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量・伊吹子若干・しまりあり(壁溝)
- 30 暗赤褐色土・ロームブロック多量・ローム粒子少量・しまりあり(壁溝)
- 31 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量・焼土粒子若干・しまりやや欠ける
- 32 灰褐色土・炭化物層・しまりややあり
- 33 赤褐色土・焼土層
- 34 褐色土・炭化物層
- 35 暗褐色土・粘土多量・ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量・しまりあり
- 36 灰褐色土・炭化物層・しまりやや欠ける

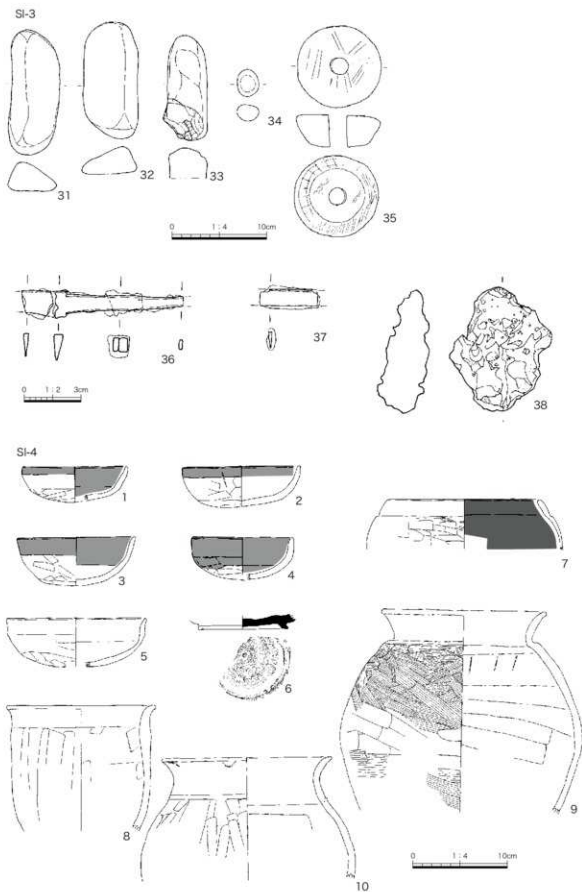
第138図 36区S1-3実測図(1)



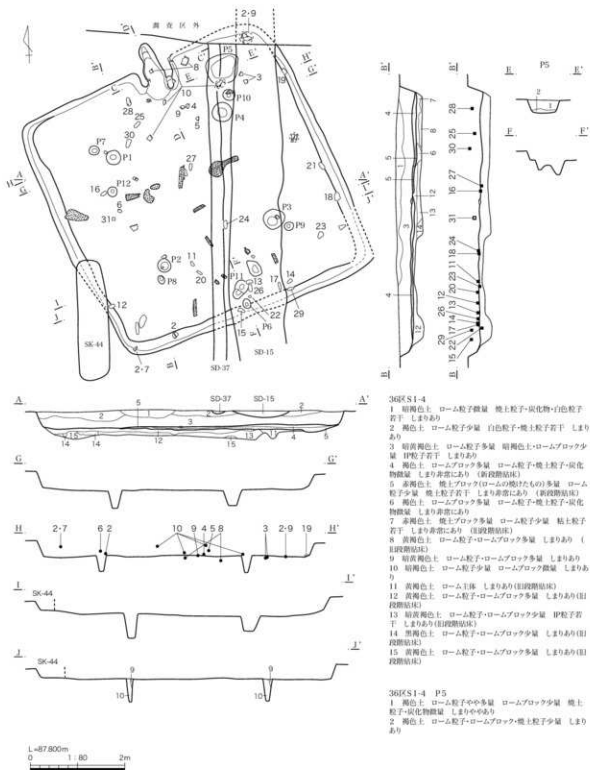
第139図 36区S1-3実測図(2)



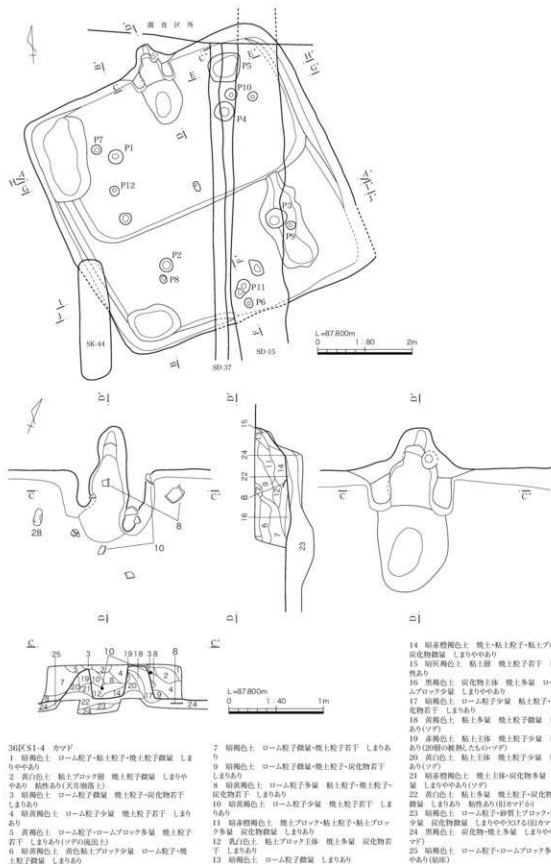
第140図 36区S1-3出土遺物実測図(1)



第141図 36区SI-3出土遺物実測図(2)・SI-4出土遺物実測図(1)



第142図 36区S1-4実測図(1)



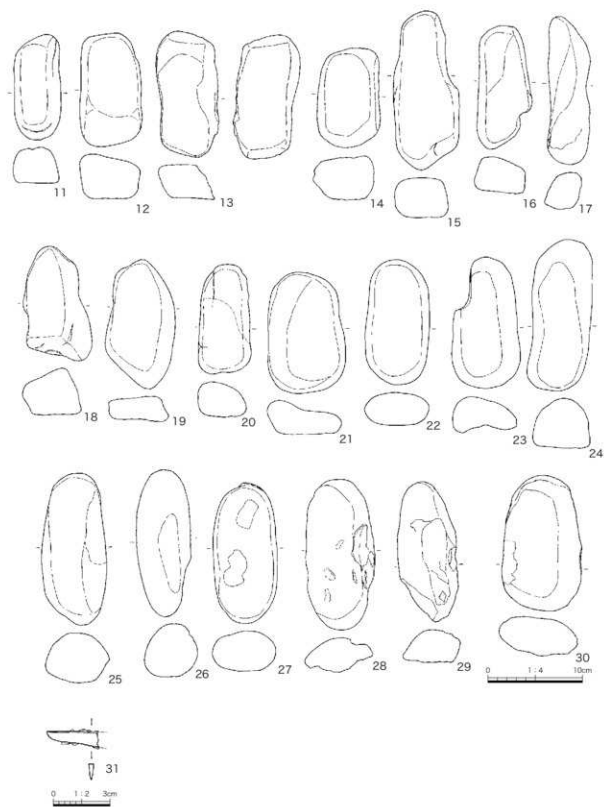
26区 S1-4 カマド

- 1 暗褐色土 ローム粒子・粘土粒子・焼土粒子微量 しまりや中あり
- 2 黄白色土 粘土ブロック層 焼土粒子微量 しまりや中あり 粘性あり(天月須落土)
- 3 暗褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり
- 5 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子若干 しまりあり(ソツの流出土)
- 6 暗褐色土 赤色粘土ブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり

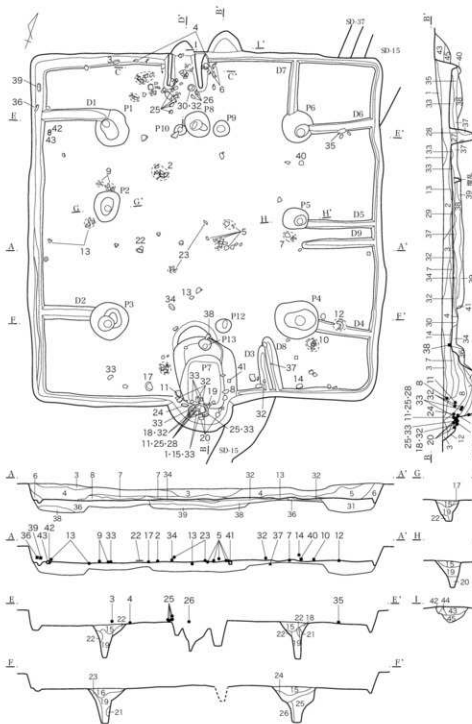
- 7 暗褐色土 ローム粒子微量・焼土粒子若干 しまりあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子多量 粘土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 9 暗褐色土 ローム粒子微量・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 10 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり
- 11 暗赤褐色土 焼土ブロック・粘土粒子・粘土ブロック多量 炭化物微量 しまりあり
- 12 黄白色土 粘土ブロック主体 焼土多量 炭化物若干 しまりあり
- 13 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

- 14 暗赤褐色土 焼土・粘土粒子・粘土ブロック多量 炭化物微量 しまりや中あり
- 15 暗褐色土 粘土層 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 16 黄白色土 炭化物主体 焼土多量 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりや中あり
- 17 暗褐色土 ローム粒子少量 粘土粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 18 黄褐色土 粘土多量 焼土粒子微量 しまりあり粘性あり(ソツ)
- 19 赤褐色土 粘土主体 焼土粒子少量 しまりあり粘性あり(20層の焼土した(ソツ))
- 20 黄白色土 粘土主体 焼土粒子少量 しまりあり粘性あり(ソツ)
- 21 暗赤褐色土 焼土主体・炭化物多量 焼土粒子少量 しまりや中あり(ソツ)
- 22 黄白色土 粘土多量 焼土粒子・炭化物・灰褐色粘土微量 しまりあり 粘性あり(田中マツ)
- 23 暗褐色土 ローム粒子・砂質土ブロック・焼土ブロック少量 炭化物微量 しまりや欠ける(田中マツ)
- 24 黄褐色土 炭化物・焼土多量 しまりや欠ける(田中マツ)
- 25 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりや中あり(田中)

第143図 36区 S1-4実測図(2)



第144図 36区S1-4出土遺物実測図(2)

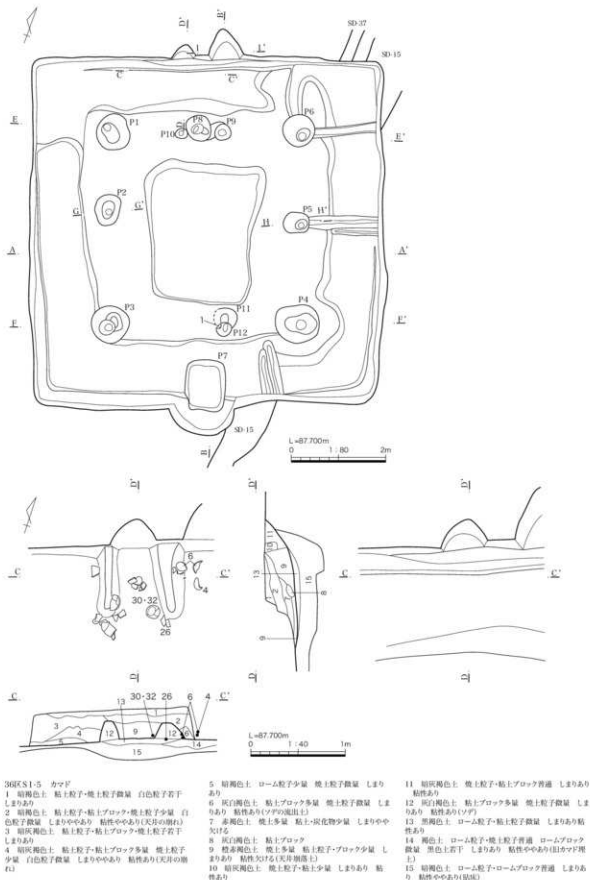


36区S1-5

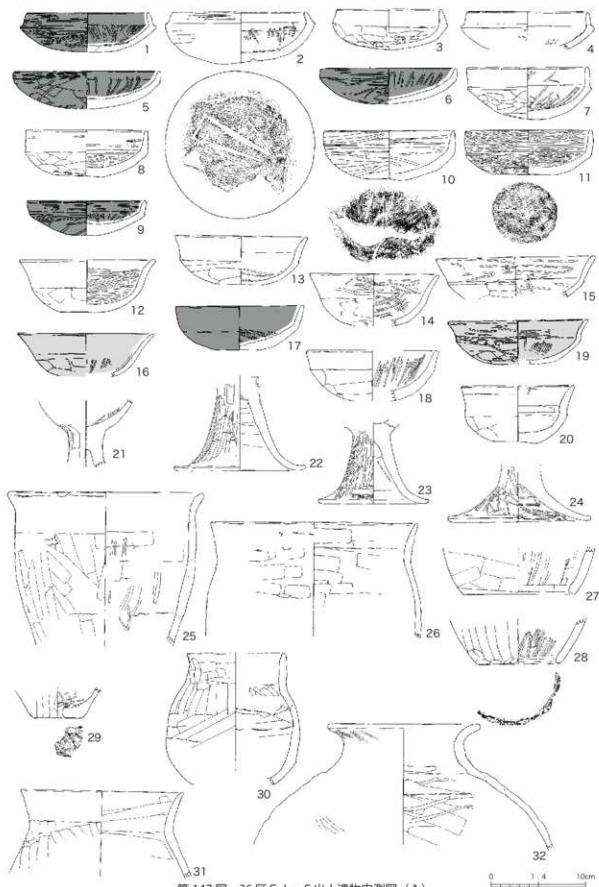
- 1 黒褐色土 粘土粒子・焼土粒子・炭土粒子・白色粘土若干 しまりあり
- 2 暗褐色土 粘土粒子・粘土・ブロック・焼土粒子若干 しまりあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・白色粘土・焼土粒子若干 しまりあり
- 4 黒褐色土 ローム粒子・白色粘土・焼土粒子・炭土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 5 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 6 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子 しまり中のみあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子 しまりあり
- 8 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 9 暗褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 10 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 11 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 12 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 13 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 しまり中のみあり
- 14 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 しまり中のみあり
- 15 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 16 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり
- 17 黄褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子 しまり中のみあり
- 18 黄褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子 しまり中のみあり
- 19 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子 しまり中のみあり
- 20 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子 しまり中のみあり
- 21 黄褐色土 砂質土・主体ローム粒子・多量 しまりあり
- 22 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 砂質土・粘土・砂質土・ブロック・多量 しまり中のみあり
- 23 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土・ブロック・多量 砂質土・粘土・炭土粒子若干 しまりあり
- 24 暗褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭土粒子 しまりあり
- 25 褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭土粒子 しまり中のみあり
- 26 暗褐色土 ローム粒子・多量ロームブロック・焼土粒子・炭土粒子 しまり中のみあり
- 27 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭土粒子・炭化物若干 しまり中のみあり
- 28 褐色土 ローム粒子・多量 焼土粒子・炭土粒子 しまり中のみあり
- 29 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 焼土粒子・多量 しまりあり
- 30 暗褐色土 ローム粒子・多量 しまり中のみあり
- 31 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・少量 粘土・炭土粒子若干 しまりあり
- 32 暗褐色土 ローム粒子・少量 焼土粒子若干 しまりあり
- 33 砂赤褐色土 焼土・粘土・多量 ローム粒子・ロームブロック・炭化物・少量 しまりあり
- 34 黄褐色土 ロームブロック・砂質土・ブロック・多量 しまりあり
- 35 暗褐色土 焼土・少量 ローム粒子・炭化物・多量 しまり中のみあり(目カマ)
- 36 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 目カマ若干 しまりあり
- 37 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 焼土粒子・多量 しまり中のみあり
- 38 黄褐色土 ロームブロック・多量 ローム粒子・黒褐色土・ブロック・少量 しまりあり
- 39 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・多量 しまりあり
- 40 黄褐色土 ローム土 しまり中のみあり
- 41 暗褐色土 ローム粒子・少量 しまり中のみあり
- 42 暗褐色土 粘土・焼土・焼土・少量 しまりあり(目カマ)
- 43 暗褐色土 焼土・粘土・ロームブロック・多量 白色粘土・多量 粘土・褐色土若干 しまりあり(粘性中のみあり)
- 44 暗褐色土 ローム粒子・焼土・炭土粒子 しまり中のみあり(粘性中のみあり)
- 45 暗褐色土 粘土・焼土・粘土・焼土・粘土・多量 焼土・炭土・少量 しまりあり(粘性あり)

第145図 36区S1-5実測図(1)

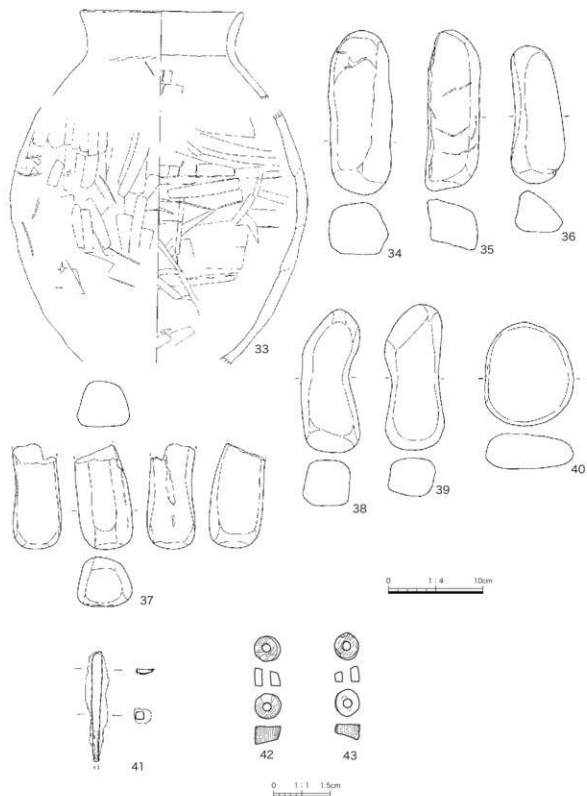
第3章 発見された遺構と遺物



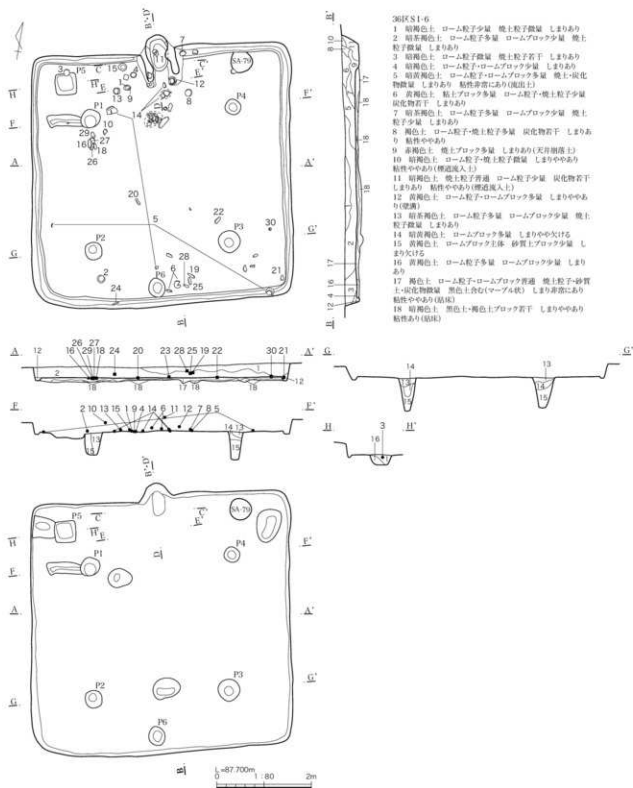
第146図 36区S1-5実測図(2)



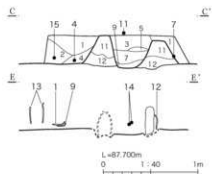
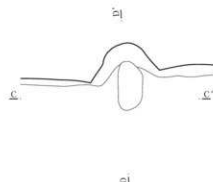
第147図 36区S1-5出土遺物実測図(1)



第148図 36区S1-5実測図(2)



第149図 36区S1-6実測図(1)

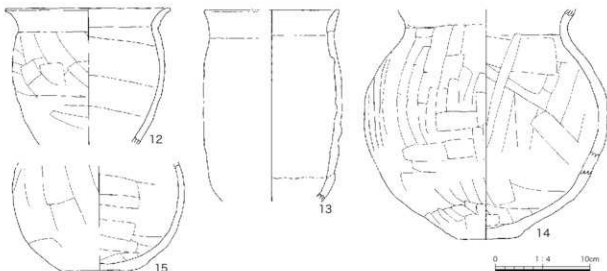
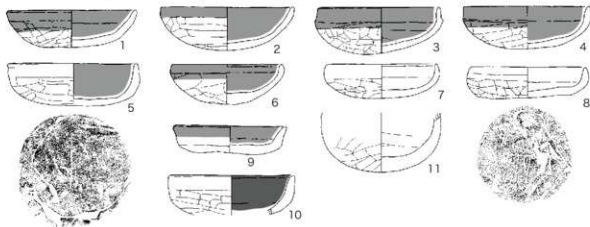


36区S1-6 カマド

- 1 暗褐色土 粘土粒子・焼土粒子微量 白色粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土 粘土粒子・粘土ブロック・焼土粒子若干 しまりあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 4 黄褐色土 粘土ブロック多量 ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物若干 しまりあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり
- 6 褐色土 ローム粒子・焼土粒子多量 炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
- 7 赤褐色土 焼土ブロック多量 しまりあり(天井断面土)
- 8 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり

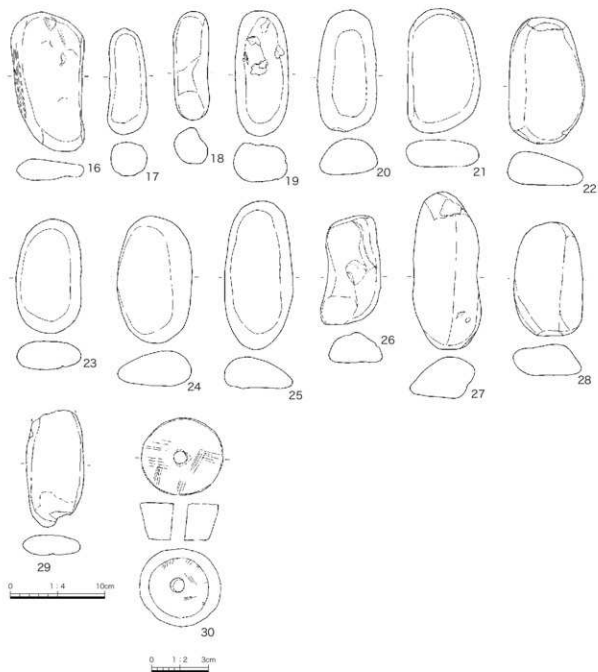
- 9 暗赤褐色土 焼土・炭化物・粘土ブロック少量 しまりあり
- 10 暗褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子少量 炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
- 11 赤褐色土 ローム主体 焼土粒子・炭化物・黒土若干 しまり普通 粘性あり(コア)
- 12 暗褐色土 ローム主体 焼土粒子・粘土ブロック・炭化物・黒土微量 しまり普通にあり 粘性あり(コア)
- 13 褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子・砂質土・炭化物微量 黒土を含む(コア)状 しまり普通にあり 粘性ややあり(原土)
- 14 暗褐色土 黒土・褐色土・焼土ブロック若干 しまりややあり 粘性あり(原土)

L=87.700m
0 1:40 1m



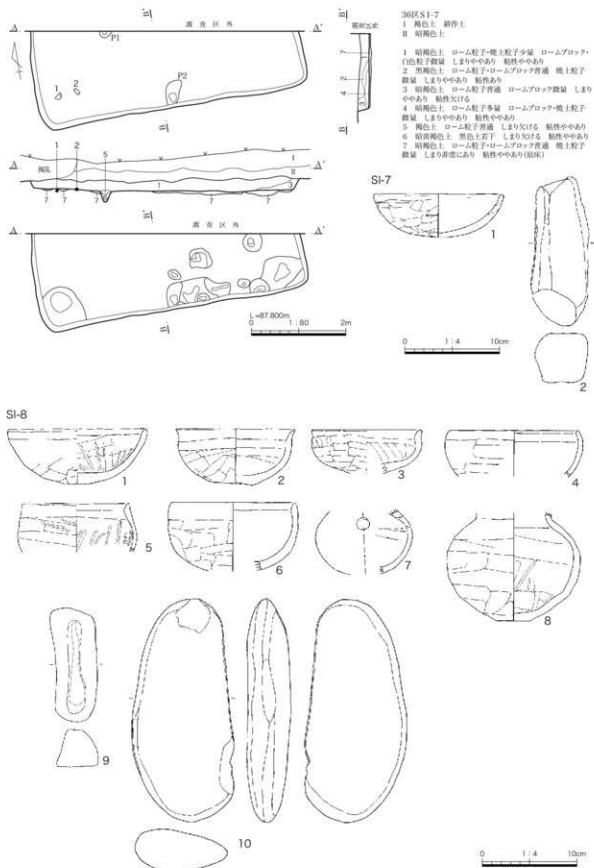
0 1:4 10cm

第150図 36区S1-6実測図(2)・出土遺物実測図(1)

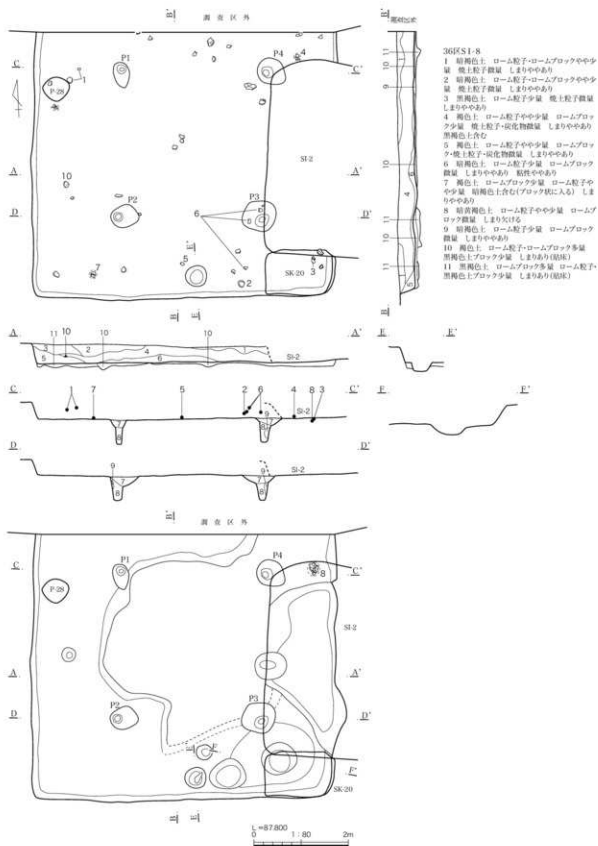


第151図 36区S1-6出土遺物実測図(2)

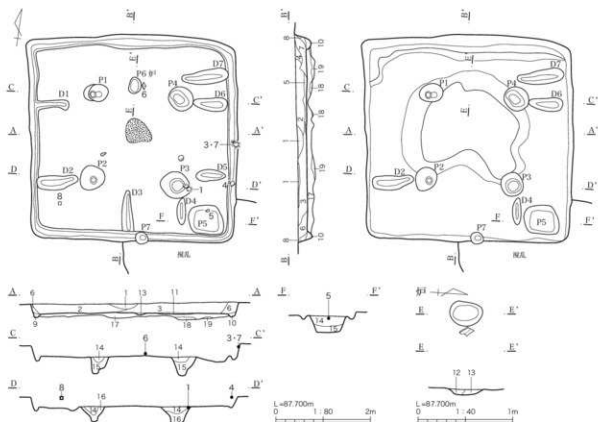
第3章 発見された遺構と遺物



第152図 36区SI-7実測図・出土遺物実測図・SI-8出土遺物実測図



第153図 36区SI-8実測図



36区S1-13

1 暗褐色土、ローム粒子微量、しまりあり、白色粒子若干

2 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量、黒褐色土・炭化物若干、しまり中～あり

3 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量、炭土・炭化物微量、しまりあり

4 暗褐色土、ローム粒子・白色粒子若干、しまり非常にあり

5 暗褐色土、焼土多量、ローム粒子少量、しまり中～あり

6 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量、黒褐色土・炭化物若干、しまり中～あり

7 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック・黒褐色土少量、焼土粒子若干、しまり中～あり

8 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック多量、しまりあり

9 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック少量、しまり中～あり

10 暗褐色土、ローム主体、しまりあり(堅固)

11 明褐色土、ロームブロック中～多量、黒褐色土少量、焼土粒子・炭化物粒子微量、しまりあり、粘性中～あり

12 明褐色土、ローム粒子少量、焼土ブロック中～少量、ロームブロック若干、しまり中～あり

13 暗褐色土、ローム粒子中～少量、ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量、しまり中～あり

14 暗褐色土、ロームブロック少量、ローム粒子中～少量、焼土粒子若干、しまりあり

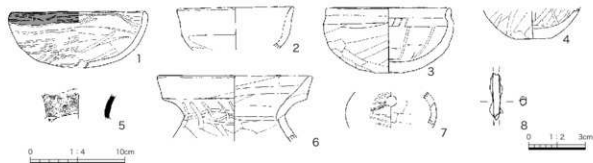
15 褐色土、ローム粒子中～多量、ロームブロック中～少量、焼土粒子若干、しまりあり

16 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック中～多量、しまり欠ける

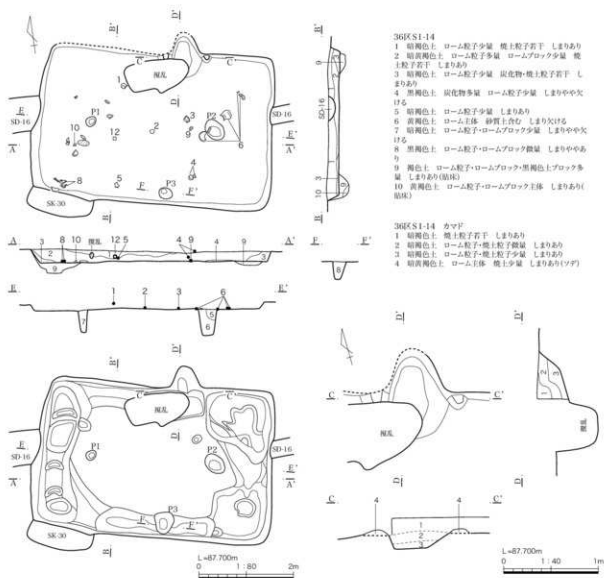
17 暗褐色土、ロームブロック・褐色土ブロック・黒褐色土の混在、焼土ブロック・焼土粒子・炭化物粒子微量、しまり中～あり、粘性中～あり(堅固)

18 暗褐色土、ロームブロック主体、しまり中～あり、粘性中～あり(堅固)

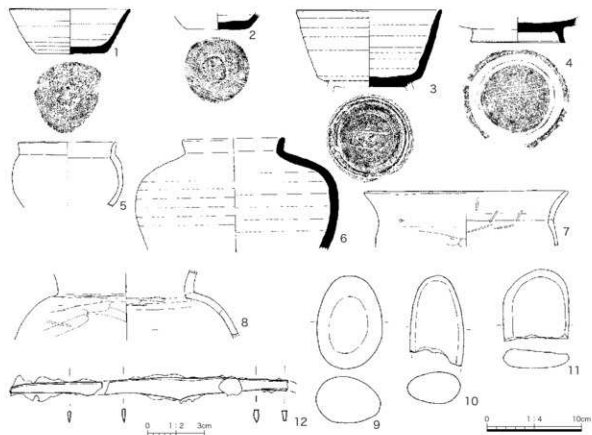
19 暗褐色土、ロームブロック・褐色土ブロック中～多量、黒褐色土含む、しまり中～欠ける、粘性中～あり(堅固)



第154図 36区S1-13実測図・出土遺物実測図



第155図 36区 S I -14 実測図



第156図 36区S-14出土遺物実測図

第121表 36区S-1 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類・形状	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	断面・形状の特徴	遺存状態	出土位置	注記	量・形状
135	1	土師器 杯	口 (12.6) 底 4.4 高 4.5	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR5/6 明赤褐	砂粒少量 黒・黒色粒 子・赤色粒 子微量	良好	赤くなっ ている	口~体部外面ミガキ 口縁部内面ヨコナデ 底部外面ヘラケズリ 体~底部内面ミガキ	口~底部 50%残存	カマド跡 床上14cm	S-1a63	口縁部 形状: 横内・内内 ・内縁
135	2	土師器 杯	口 (12.8) 底 - 高 4.9	外面2.5YR4/4 に赤い赤褐 内面2.5YR3/2 明赤褐	砂粒・赤色 粒子少量 白色粒子 微量	良好	内面全 面 口縁~体部 外面漆仕上 げ	口~体部外面ミガキ 口縁外面ケズリ 口~底部内面ミガキ	口~底部 50%残存	南東部 掘出し P内 床上24cm	S-1a617	口縁部 形状: 横内・内縁 ・内縁
135	3	土師器 杯	口 (11.1) 底 - 高 [4.2]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面7.5YR4/2 灰褐	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好	赤くなっ ている	外面ミガキ 内面ヘラミガキ	口~体部 一部残存	掘土中	S-1 掘出しP	口縁部 形状: 横内・内縁 ・内縁
135	4	土師器 杯	口 (13.3) 底 - 高 [3.0]	外面5YR5/4 に赤い赤褐 内面7.5YR3/2 黒褐	黒色粒子少 量 白色粒 子 赤色粒 子微量	良好	赤くなっ ている	口縁部外面ミガキ 体部外面ヘラケズリ 口~体部内面ミガキ	口~体部 一部残存	掘土中	S-1 カマド	口縁部 形状: 横内・内縁 ・内縁
135	5	土師器 杯	口 (11.8) 底 - 高 [3.8]	外面7.5YR4/2 灰褐 内面7.5YR4/2 灰褐	砂粒少量 白色粒子・黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	口~底部内 面・口縁部 外面漆仕上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ	口~底部 一部残存	掘土中	S-1 南西	口縁部 形状: 横内・内縁 ・内縁
135	6	土師器 杯	口 (15.8) 底 - 高 [5.0]	外面5YR6/6 明赤褐 内面5YR5/6 明赤褐	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好	口縁部外面 漆仕上げ 内外面荒れ ている	口縁部外面ヨコナデ 体部内外面不明	口~体部 一部残存	北東部 中央 床上3cm	S-1a62	口縁部 形状: 横内・内縁 ・内縁
135	7	土師器 高杯	口 (14.8) 底 - 高 [3.8]	外面2.5YR4/4 に赤い赤褐 内面2.5YR4/4 に赤い赤褐	砂粒少量 白色粒子 微量	良好	内外面赤 彩	口縁部内 面ヨコ方向のミガキ 体部内面タテ方向のミ ガキ	杯部一部 残存	南東部 掘出し P内 床上24cm	S-1a617 掘出し *掘出しP ・南東部 掘出し	口縁部 形状: 横内・内縁 ・内縁

第122表 36区SI-1 出土遺物観察表(2)

135	8	黄赤器 蓋	口 (15.0) 底 - 高 [2.1]	外面 10YR6/2 灰青期 内面 10YR7/2 にぶい黄緑	砂粒少量 白色粒子・ 黑色粒子 微量	良好		ロクロナデ 底部ヘラ切り後ナデ	天へ端部 一部残存	北西部 西 床土 12cm	SI-1a No10	
135	9	土師器 高坏	口 - 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR6/6 赭 内面 5YR5/6 明赤期	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	赤くなって いる	胴部外面ヘラケズリ 底部外面ヘラミガキ 内面ミガキ	杯へ脚部 一部残存	南東部 盆出し P内 床土 24cm	SI-1a No17	
135	10	土師器 高坏	口 - 底 (11.4) 高 [2.3]	外面 5YR5/6 明赤期 内面 5YR6/6 明赤期	砂粒多量 白色粒子 少量 赤 色粒子微量	良好	赤くなって いる	胴部外面タテ方向の ケズリ 底部外面ナデ 内面ヨコナデ	胴部一部 残存	覆土中	SI-1 南西	
135	11	土師器 甕	口 (15.0) 底 - 高 [6.8]	外面 7.5YR5/4 にぶい期 内面 7.5YR6/4 にぶい期	砂粒多量 黑色粒子 少量 白 色粒子微量	良好	内面荒れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	口縁部 25%残存	カマド階 9階 床土 12cm	SI-1 NoK10	
135	12	土師器 甕	口 (19.7) 底 (8.6) 高 22.8	外面 5YR4/4 にぶい赤期 内面 2.5YR5/6 明赤期	砂粒・赤 色粒子少量 黑色粒子 微量	良好	赤い	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ後 ミガキ 内面ヘラミガ キ 底部内面ヘラケズリ	口へ底部 50%残存	カマド階 床土 14cm	SI-1NoK2 ・K7-K8	
135	13	硬石	長 11.45 幅 4.37 厚 2.85 重 229.17		凝灰岩				一部欠損	北東部 北壇階 床下 10cm	No7	
135	14	鉄 針	長 [17] 幅 0.13 厚 0.13				折れ曲がる		先端欠損	南西部 西壇階 床下 8cm	No19	a・b 期貼 床中
135	15	鉄 鏝	長 [3.5] 幅 0.67 厚 0.49				断面長方形		胴部残存	南西部 中央 床土 3cm	No14	a 期
135	16	白玉	長 0.68 幅 0.66 厚 (0.26) 重 0.12		滑石				一部残存	北西部 中央 床土 5cm	SI-1aNo1	
135	17	白玉	長 0.65 幅 0.64 厚 0.12 重 0.07		滑石				一部欠損	北西部 中央 床土 5cm	SI-1aNo1	
135	18	白玉	長 0.66 幅 0.65 厚 0.14 重 0.06		滑石				完存	北西部 中央 床土 5cm	SI-1aNo1	

第123表 36区SI-2 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種別器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・他記
137	1	黄赤器 杯	口 (13.8) 底 (6.5) 高 [4.0]	外面 10YR7/2 にぶい黄緑 内面 10YR6/2 灰青期	砂粒少量	良好		ロクロナデ 底部ヘラ切り	口へ底部 50%残存	北東部 北東 床土 3cm	SI-2No12	
137	2	黄赤器 杯	口 (12.7) 底 6.3 高 4.6	外面 5Y5/1 灰 内面 5Y5/1 灰	砂粒多量 微量 白 色粒子微量	良好		ロクロナデ 底部ヘラ切り	口へ底部 35%残存	カマド内 底面 床土 2cm	SI-2No31	
137	3	土師器 杯	口 (13.5) 底 - 高 [4.9]	外面 7.5YR5/4 にぶい期 内面 N3.0/暗灰	砂粒少量 黑色粒子赤 色粒子微量	良好	内面黑色	外面ロクロナデ 内面ミガキ	口へ底部 一部残存	覆土中	SI-2 カマド	
137	4	土師器 埴	口 (11.7) 底 - 高 [2.2]	外面 2.5YR4/4 にぶい赤期 内面 2.5YR3/2 暗赤期	砂粒・白 色粒子少量	良好	内外面赤彩	外面ミガキ 内面ナデ後ミガキ	口縁部 一部残存	覆土中	SI-2No 南西	
137	5	土師器 高坏	口 (15.2) 底 8.2 高 [5.0]	外面 2.5YR5/6 明赤期 内面 5YR5/6 明赤期	砂粒・白 色粒子・ 赤色粒子 少量	良好	内外面磨滅 ・焼熱(外面 著しい)赤く なっている	外面ナデか 口縁部内面ヨコナデ 体部内面ナデ後ミガキ	杯部 35%残存	南西部 北西 床下 6cm	SI-2No24	

第3章 発見された遺構と遺物

第124表 36区SI-2 出土遺物観察表(2)

137	6	遺物器 蓋	口径(13.7) 底 - 高 [2.0]	外面 10YR7/2 に赤い黄褐色 内面 10YR6/2 黄褐色	砂粒少量 白色粘土 微量	良好		ナデ	底部一部 残存	覆土中	SI-2 カマ ド・ベルト	
137	7	遺物器 蓋	口径(18.6) 底 - 高 [2.5]	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 5YR5/6 明赤褐色	砂粒少量 黒・黒色 粘土微量	不良		ロクロナデ	底部一部 残存	覆土中	SI-2 南西	
137	8	瓦軸肉部 底	口径(10.0) 底 - 高 [0.9]	外面 5YR5/1 褐色 内面 5YR5/1 褐色	砂粒少量	良好	内外面瓦軸 か	ロクロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SI-2 南西	
137	9	遺物器 蓋	口径(23.5) 底 - 高 [4.3]	外面 5Y3/1 オリーブ黒 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒・黒 泥付少量 赤色粘土 微量	不良		口縁部内外面ナデ 一部に平叩き	口縁部 一部残存	中央部 床上 12cm	SI-2No3	
137	10	遺物器 蓋	口径 - 底 - 厚 0.8	外面 10YR6/1 灰褐色 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 黒色粘土 微量	良好		外面格子叩き後力キム 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	SI-2 南東	
137	11	遺物器 蓋	口径 - 底 - 器 0.75	外面 10YR4/1 灰褐色 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好		外面格子叩き後力キム 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	SI-2 南東	
137	12	遺物器 蓋	口径 - 底 - 器 1.2	外面 5Y5/1 灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 塵少量	良好		外面平叩き 残存	胴部一部 残存	覆土中	SI-2 カマド	
137	13	土師器 甕	口径(20.2) 底 - 高 [10.6]	外面 7.5YR4/3 褐色 内面 5YR5/4 に赤い赤褐色	砂粒・白 色粘土多 量	良好	口縁部内面 スス	口縁部内外面ココナデ 外面タテのヘラケズリ 内面ヘラナデ	口～胴部 50%残存	カマド内 底面 床下 4cm	SI-2No26 ・30	
137	14	土師器 甕	口径(18.1) 底 - 高 [9.1]	外面 7.5YR4/2 灰褐色 内面 7.5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 黒色粘土 少量			口縁部内外面ココナデ 外面タテのヘラケズリ 内面ヘラナデ	口縁部 一部残存	カマド内 底面 床下 8cm	SI-2No26 ・29	
137	15	土師器 甕	口径(7.2) 底 (7.0) 高 [7.0]	外面 2.5YR4/4 に赤い赤褐色 内面 5YR5/4 に赤い赤褐色	赤色粘土多 量 黒色粘土 少量 石灰質	良好		外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ 底部内面ナデ	底部 35%残存	覆土中	SI-2 北 ベルト・南 東・船場 ・カマド	
137	16	石	長 13.4 幅 12.9 厚 3.1 重 806.23			宝山岩				完存	北東部 西 床上 10cm	SI-2No21
137	17	鉄 刀子	長 [7.1] 幅 1.5 厚 0.46							刃部・基 部先端 欠損	南西部 中央 床上 12cm	SI-2No6
137	18	鉄 刀子	長 [18.3] 幅 1.6 厚 0.49				刃部・基部先 端が刃面に 沿って曲 がる 錆び痕あり			刃部・ 基部先 端欠損	北西部 北野際 床上 24cm	SI-2No33
137	19	鉄鏝	長 [6.8] 幅 2.6 厚 0.5						刃部・基部断面内角形 幅狭むすかにあり	両端欠損	北東部 北西 床上 12cm	SI-2No36
137	20	鉄釘	長 5.0 幅 [0.98] 厚 0.82				頭部から 3cm で L 字 形に曲がる	断面内角形 頭部一方に打ち押はし て形成		両部先端 欠損	北東部 北野際 床上 28cm	SI-2No25

第125表 36区SI-3 出土遺物観察表(1)

図録No	No	種類器種	計測値 (cm・g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
140	1	遺物器 環	口径 12.6 底 6.0 高 3.3	外面 5YR5/4 に赤い赤褐色 内面 2.5YR4/4 に赤い赤褐色	赤色粘土 多量 白色粘土 微量	やや 不良	内外面荒れ ている	ロクロナデ	口～底部 50%残存	北西部 北 床直面上	SI-3No69・ 81・北西	
140	2	遺物器 環	口径(13.2) 底 6.9 高 4.3	外面 7.5YR4/2 灰褐色 内面 7.5YR3/1 黒褐色	砂粒多量 黒色粘土 少量	やや 不良		ロクロナデ ロクロ目調著 体部下端ヘラケズリ 底部手持ちヘラケズリ	口～底部 50%残存	北東部 北床上 16 cm	SI-3No101	

第126表 36区SI-3 出土遺物観察表(2)

140	3	調査器 環	口 12.2 底 5.6 高 3.3	外面 10YR4/2 灰青期 内面 7.5YR4/2 灰期	砂粒多量 白色粒子 少量	良好	内外面 漆付着	ロクロナデ 体部下端手持ちヘラケズリ 底部静止ヘラ切り 後手持ちナデ	ほぼ完了	北西部 北西 床上 25cm	SI-3No.2	
140	4	調査器 環	口 (12.9) 底 (6.6) 高 3.7	外面 2.5YR4/1 黄灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子 少量	良好	内外面スス か	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口～底部 20% 残存	北東部 東床上 12cm	SI-3No.42	
140	5	調査器 環	口 (11.8) 底 (5.8) 高 3.5	外面 10YR4/1 黄灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子 少量	やや 不良	外面スス か	ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	口～底部 一部残存	覆土中	SI-3 北西 ・南西 ・西ベルト	
140	6	調査器 環	口 - 底 (5.8) 高 [2.3]	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 7.5YR4/1 黄灰	砂粒少量 白色粒子 赤色粒子 少量	やや 不良		ロクロナデ 底部ナデ	底部一部 残存	覆土中	東方	ヘラ起 号「フ」 か
140	7	調査器 環	口 (12.2) 底 (6.2) 高 2.5	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子・ 赤色粒子 少量	良好		ロクロナデ 底部回転糸切り	口～底部 20% 残存	覆土中	SI-3 東方	
140	8	調査器 環	口 - 底 (6.0) 高 [2.6]	外面 2.5YR4/1 黄灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ 底部ナデ	体～底部 一部残存	覆土中	SI-3 南西 ・一括	
140	9	調査器 環	口 - 底 (7.0) 高 [1.3]	外面 10YR4/1 黄灰 内面 10YR4/1 黄灰	砂粒多量	良好		ロクロナデ 底部ナデ	底部一部 残存	覆土中	SI-3 南西	
140	10	調査器 環	口 (7.4) 底 (4.4) 高 [3.7]	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子 少量	良好		ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	体～底部 50% 残存	北東部 北東 床上 12cm	SI-3No.97	
140	11	土師器 環	口 12.3 底 6.0 高 4.3	外面 10YR5/4 にぶい・黄期 内面 N3.0 暗灰	砂粒・白 色粒子少量 黒色粒子 少量	良好	内面黒色 処理	外面ロクロナデ 内面ミガキ	口～底部 50% 残存	南西部 南東 床上 3cm	SI-3No.1	出書 「夫」
140	12	土師器 環	口 (11.3) 底 (6.0) 高 3.8	外面 7.5YR5/4 にぶい・期 内面 N3.0 暗灰	砂粒多量 赤色粒子 少量	良好	内面黒色 処理	外面ロクロナデ 内面ミガキ	口～底部 25% 残存	北西部 北 床上 19cm	SI-3No.18 ・北西	
140	13	土師器 環	口 14.5 底 6.7 高 4.6	外面 7.5YR5/4 にぶい・期 内面 N3.0 暗灰	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子 少量	良好	内面黒色 処理	口剛部外面口コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 口～底部内面ヘラミガキ やや平底	ほぼ完了	北東部南 壁際 床上 11cm	SI-3No.39	
140	14	調査器 環	口 (15.6) 底 - 高 [6.9]	外面 5Y5/1 灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒少量 赤色粒子 少量	良好		ロクロナデ	口～底部 一部残存	覆土中	SI-4 北東	19と 対か
140	15	調査器 環	口 - 底 (8.9) 高 [1.9]	外面 10YR4/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好	底部内面 自然釉	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	底部 35% 残存	北西部 中央 床上 22cm	SI-3No.23	
140	16	調査器 高台付杯	口 - 底 (6.2) 高 [1.8]	外面 10YR3/2 黒期 内面 10YR5/2 灰青期	砂粒多量 白色粒子 少量	良好		底部回転ヘラケズリ	底～高台 部 75% 残存	覆土中	SI-3 カマド	
140	17	土師器 蓋	口 - 底 - 高 1.5	外面 7.5YR6/4 にぶい・期 内面 7.5YR6/4 にぶい・期	砂粒・赤色 粒子少量 白色粒子・ 黒色粒子 少量	良好	内外面ナデ		つまみ 部完存	覆土中	SI-3 北西	
140	18	調査器 蓋	口 - 底 - 高 [3.3]	外面 10YR5/1 黄灰 内面 5Y4/1 黄灰	白色粒子・ 砂・霰 少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	天井部 75% 残存	北東部 北西 床上 16cm	SI-3 No.100	宝珠つま まみ
140	19	調査器 蓋	底部 (16.0) 天井 (7.6) 高 [2.8]	外面 2.5Y4/1 黄灰 内面 10YR4/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子・ 赤色粒子 少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	縁～天井 部一部 残存	覆土中	SI-3 北西	14と 対か

第3章 発見された遺構と遺物

第127表 36区SI-3 出土遺物観察表(3)

140	20	瓦葺陶器 敷か	口(12.0) 底 - 高 -	外面 10YR4/1 灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好	内面灰被か	ロクロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SI-3 南東	
140	21	須恵器 壺(短頸)	口(10.0) 底 - 高 [3.2]	外面 2.5Y6/2 黄灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒少量	良好	口縁部外面 自然釉	ロクロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SI-3 南西	
140	22	須恵器 壺か瓶	口(7.2) 底 - 高 [4.4]	外面 10YR5/1 灰 内面 10YR5/1 灰	砂粒少量	良好	内外面 自然釉	ロクロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SI-3 南西	東邊寄
140	23	瓦葺陶器 壺	口 - 頸(7.5) 底 - 高 [6.0]	外面 10YR4/1 灰 内面 5Y4/1 灰	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	内外面灰被	ロクロナデ ロクロ目顯著	頸部 一部残存	覆土中	SI-3 東方	
140	24	須恵器 壺	口 - 頸(12.0) 底 - 高 [3.3]	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒微量	やや 不良		ロクロナデ	胴部 一部残存	覆土中	SI-3 北東・ 南東・ 北西	穿孔 は外 から
140	25	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 1.0	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 微量 白色粒子 微量	良好		ロクロナデ	口縁部 一部残存	北東部南 床上 37cm	SI-3No41	
140	26	土師器 甕	口 19.6 底 7.4 高 33.2	外面 7.5YR5/4 に染み 内面 7.5YR5/4 に染み	砂粒多量 透明・半透 明粒子・白 泥母少量 赤色粒子 微量	良好	胴部外面灰 被されている	口縁部外面ヨコナデ 胴部下下タテ方向の ヘラケズリ 底部外面ヘラケズリ 口～底部内面ナデ	口～底部 65% 残存	北西部 北東 床面直上	SI-3No50 +52・55 +62・92 +93・北 東・北西	下野型
140	27	土師器 甕 (小型)	口(13.8) 底 - 高 [6.4]	外面 7.5YR6/4 に染み 内面 7.5YR4/3 濁	砂粒多量 黒色粒子 少量 白 色粒子・赤 色粒子微量	良好	内外面灰被 されている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部内外面ナデ	口縁部 35% 残存	南西部 床上 1cm	SI-3No74 ・南西	
140	28	土師器 甕	口 - 底 5.5 高 [3.7]	外面 5YR5/4 に染み赤濁 内面 2.5YR4/4 に染み赤濁	砂粒・塵多 量 金雲 母微量	良好		外面ヘラケズリ(口コ) 内面ナデ	胴下～ 底部完存	方マ下内 中央 床上 13cm	SI-3No90	
140	29	土師器 甕	口(20.1) 底(6.0) 高(32.7)	外面 7.5YR4/3 濁 内面 7.5YR5/3 に染み	砂粒多量 透明・半透 明粒子少量 赤色粒子 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ナメのナデ 下下ヨコ方向のケズリ 残ミガキ 底部内面ナデ	口～底部 35% 残存	北西部 中央 床上 6cm	SI-3No10 +12+15+16 +19+20+22 +28+29+59 +67+西ベ ルト・北西	下野型
140	30	砥石	長 8.58 幅 2.98 厚 4.86 重 81.72		凝灰岩		全面使用		一部欠損	北西部 西壁際 床上 1cm	No4	
141	31	編物石	長 13.34 幅 5.43 厚 3.10 重 324.8		凝灰岩		被熱か炭化		完存	北東部南 床上 13cm	No45	
141	32	編物石か	長 12.64 幅 5.87 厚 2.92 重 332.2		凝灰岩		全面平滑で 平ら。		完存	北東部西 床上 6cm	No51	
141	33	編物石か	長 11.18 幅 4.67 厚 3.33 重 278.82		チャート		平滑で平ら		一部欠損	北西部西 床下 28cm	No99	
141	34	円錐	長 1.416 幅 1.115 厚 0.887 重 2.01		水晶か				完存	覆土中	北東	
141	35	鉄鍔魚	径 4.44 厚 1.71 重 48.96 軸径 0.96		滑石				完存	北西部 西壁際 床上 6cm	No3	文様 あり

第128表 36区SI-3 出土遺物観察表(4)

141	36	鉄 刀子	長 [8.2] 幅 1.4 厚 0.50					基部で2点 が剥がし 1点は基部 のみ残存		刃部・基 部先端 欠損	覆土中	北東	
141	37	鉄 刀子か	長 [3.1] 幅 0.9 厚 0.3						断面三角形	両端欠損	南西部北 床下1cm	№94	
141	38	鉄滓	長 6.6 幅 5.4 厚 2.4 重 97.45							完存	北西部 中央 床土32cm	№70	

第129表 36区SI-4 出土遺物観察表(1)

図物No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考その他
141	1	土師器 杯	口 (11.1) 底 - 高 3.8	外面 5YR5/6 明赤褐色 内面 5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量	良好	口縁部外面 内面全面 磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラケズリ 内面ナ デ	口へ底部 50%残存	覆土中	SI-4南東	口縁部 形状:縁 付・内溝
141	2	土師器 杯	口 12.5 底 - 高 4.4	外面 7.5YR6/4 にぶい褐色 内面 10YR4/2 灰黄褐色	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好	口縁部内外 面磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラケズリ 内面ナ デ	口へ底部 50%残存	北東部 塀階 床面直上	SI-4№15・ 16・28・ P.5・南東	口縁部 形状:縁 無
141	3	土師器 杯	口 12.5 底 - 高 5.3	外面 7.5YR5/4 にぶい褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい褐色	砂粒多量 赤色粒子微 量	良好	口縁部外面 内面全面 磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラケズリ 内面 ナデ	ほぼ完 全	北東部 中央 床下2cm	SI-4№29・ 30・P.5・ 北東	口縁部 形状:縁 無
141	4	土師器 杯	口 (10.5) 底 - 高 4.5	外面 10YR5/3 にぶい黄褐色 内面 5YR3/1 黒褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量	良好	口へ底部内 面口へ体部 外面磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラケズリ 体部 内面ヨコナデ 底部内 面ナデ	口へ体部 50%残存	北東部西 床土4cm	SI-4№26	口縁部 形状:縁 無・直立
141	5	土師器 杯	口 (14.7) 底 - 高 [5.2]	外面 7.5YR6/4 にぶい褐色 内面 7.5YR6/4 にぶい褐色	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子少 量 砂粒多量 塵少量	良好	磨仕上げ か	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラケズリ 内面 ナデ	口へ底部 25%残存	北東部西 床土11cm	SI-4№25・ カマド・ 北東	口縁部 形状:縁 無・直立
141	6	黒色土 高台付杯	口 - 底 (9.3) 高 [11.5]	外面 10YR7/2 にぶい黄褐色 内面 2.5Y6/2 灰黄褐色	黒雲母少量	良好		底部へラ切り	底部50% 残存	北西部高 床土9cm	SI-4№8	
141	7	土師器 鉢	口 (16.0) 底 - 高 [5.4]	外面 7.5YR4/2 灰褐色 内面 N3/0 暗灰	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好	内面黒色地 肌	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラケズリ 内面 ナデ	口へ体部 一部残存	南西部隣 床土24cm	SI-4№15・ 高ヘルト	口縁部 形状:縁 付・内溝
141	8	土師器 甕 (小型)	口 (15.0) 底 - 高 [13.4]	外面 7.5YR4/3 期 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒・黒色 粒子多量 塵少量	良好	胴部内外面 割 剝熱	口縁部内外面ヨコナデ 外面タテ方向のへラケ ズリ 内面ナデ	口へ胴部 35%残存	カマド内 床下2cm	SI-4№49・ 50・附床 巾	
141	9	土師器 甕	口 (17.3) 底 - 高 [21.6]	外面 10YR3/1 黒褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・黒色 粒子・赤色 粒子多量 塵少量	良好	胴部外面割 肌 胴部内 面割 荒 れていて 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部上平ハケメ 下平 へラケズリ 内面ナデ	口へ胴部 35%残存	北東部 塀階 床面直上	SI-4№28・ 48・カマ ド・北東	縁割 ハツクイ
141	10	土師器 甕	口 (17.0) 底 - 高 [13.1]	外面 5YR4/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/3 期	砂粒・塵多 量 赤色粒 子少量	良好	胴部内面割 肌 剝熱	口縁部内外面ヨコナデ 外面タテ方向のへラケ ズリ 内面ナデ	口へ胴部 35%残存	北東部 P5内 床土2cm	SI-4№3・ 27・47・ 49・北東	
144	11	編物石か	長 11.29 幅 5.00 厚 3.87 重 337.29		流紋岩				ほぼ完 全	南西部東 床土3cm	№22	
144	12	編物石か	長 12.12 幅 10.60 厚 4.85 重 644.92		流紋岩		全面平滑で 平ら		ほぼ完 全	南西部西 塀階 床土3cm	№12	

第3章 発見された遺構と遺物

第130表 36区SI-4 出土遺物観察表(2)

144	13	編物石か	長 13.34 幅 6.78 厚 3.70 重 545.6		安山岩	摩滅によるか 黒色物付着	ほぼ完存	南東部西 床下4cm	№20	
144	14	不明	長 10.70 幅 6.73 厚 4.71 重 533.2		流紋岩		完存	南東部南 床下4cm	№40	
144	15	編物石	長 17.00 幅 7.06 厚 4.28 重 827.90		霞石		完存	南西部南 母屋 床下18cm	№17	
144	16	編物石か	長 13.24 幅 5.75 厚 3.91 重 447.1		流紋岩	裏面平ら	完存	北西部 中央 床面直上	№6	
144	17	編物石か	長 15.70 幅 4.48 厚 3.94 重 354.6		記号記述の ホルンフェ ルス	平滑	ほぼ完存	南東部南 床下3cm	№39	
144	18	編物石か	長 12.23 幅 6.98 厚 5.01 重 581.8		流紋岩		ほぼ完存	南東部東 母屋 床面直上	№34	
144	19	編物石か	長 13.78 幅 7.39 厚 2.70 重 391.0		流紋岩		平滑・平ら	完存	北東部東 母屋 床面直上	№31
144	20	編物石	長 11.74 幅 5.62 厚 3.77 重 398.63		石英斑岩	焼熱か スス付着 裏面平滑	完存	南西部東 床下3cm	№21	
144	21	編物石か	長 13.08 幅 8.22 厚 3.62 重 600.2		砂岩	裏面平滑	完存	南東部東 母屋 床下2cm	№33	
144	22	編物石	長 13.36 幅 6.89 厚 3.48 重 532.71		安山岩	裏面平ら	完存	南東部西 床下6cm	№18	
144	23	編物石か	長 13.99 幅 7.30 厚 3.84 重 495.2		流紋岩	焼熱か ス ス付着か黒 い	一部欠損	南東部 中央 床面直上	№36	
144	24	編物石	長 16.05 幅 6.46 厚 5.34 重 942.3		流紋岩	焼熱か 酸化 裏面平ら	完存	南東部西 床下1cm	№37	
144	25	編物石か	長 16.35 幅 6.94 厚 5.38 重 854.8		記号記述の ホルンフェ ルス	一部平滑	ほぼ完存	北西部東 床下12cm	№1	
144	26	編物石か	長 15.65 幅 5.86 厚 5.69 重 574.6		安山岩	裏面はほぼ 平ら	一部欠損 か	南東部西 床下2cm	№19	
144	27	編物石か	長 15.05 幅 6.85 厚 4.36 重 665.48		安山岩		一部欠損	中央部 床下1cm	№24	
144	28	編物石	長 16.10 幅 7.23 厚 4.56 重 578.8		流紋岩	焼熱か酸化	ほぼ完存	北西部北 床下18cm	№44	

第131表 36区SI-4 出土遺物観察表(3)

144	29	編物石か 幅	長 14.96 底 6.21 厚 3.95 重 481.4		灰質比喩の ホルンフェ ルス				ほぼ完好	南東部高 野階 床土16cm	%41	
144	30	編物石か 幅	長 14.45 底 8.49 厚 4.09 重 647.3		流紋岩		焼熱か酸化		一部欠損	北西部 中央 床土27cm	%2	
144	31	鉄 刀子	長 [2.7] 幅 0.8 厚 0.23						切先残存	北西部南 床土13cm	%7	

第132表 36区SI-5 出土遺物観察表(1)

図物No	No	種類・部材	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・発見
147	1	土師器 杯	口 12.9 底 - 高 4.2	外面 7.5YR3/1 黒灰 - 内面 7.5YR3/1 黒期	砂粒多量 白色粒子・ 赤色粒子少 量	良好	内外面全 面漆仕上げ	口縁部外面ミガキ 内 面ヨコナデ 胴~底部 外面ヘラケズリのちミガ キ 内面ナデのちミガキ 放射状	口~底部 50%残存	南西部 高東 掘出しP内 床土1cm	SI-5 %112・ 113	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	2	土師器 杯	口 (14.1) 底 - 高 5.4	外面 7.5YR4/2 灰期 内面 5YR4/3 にぶい期	砂粒多量 白色粒子・ 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	口縁部内外 面底面外面 磨現	口縁部外面ヨコナデのち ミガキ 内面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内 面ヨコナデのちミガキ	ほぼ完好	北西部 中央 床土3cm	SI-5%43・ 北西部・ 中央部 床土遺跡	灰土と して再 利用
147	3	土師器 杯	口 11.1 底 - 高 4.3	外面 2.5YR5/6 明赤期 内面 5YR4/4 にぶい赤期	砂粒多量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	赤っぽい	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ヘラケナ	ほぼ完好	北西部北 壁階 床土7cm	SI-5%3	口縁カ 口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	4	土師器 杯	口 (12.8) 底 - 高 (4.0)	外面 5YR4/3 にぶい赤期 内面 5YR2/2 黒期	赤色粒子多 量 砂粒少 量	良好	底面外面荒 れている 底面内面割 現期	口縁部内外面ヨコナデ 内外面ミガキ 内面放 射状カ	口縁~ 体部 20% 残存	南西部北 壁階 床土4cm	SI-5%5・ 124	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	5	土師器 杯	口 15.5 底 - 高 4.0	外面 7.5YR3/1 黒期 内面 7.5YR3/1 黒期	砂粒多量 赤色粒子少 量	良好	内外面漆仕 上げ 底部 内面割現	口縁部外面ミガキ 内 面ヨコナデ 体部外面 ヘラケズリのちミガキ 内面放射状のミガキ	口~底部 75%残存	中央部 床面直上	SI-5%30・ 59・60・ 61・63・ 高東	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	6	土師器 杯	口 14.5 底 - 高 3.8	外面 7.5YR3/1 黒期 内面 5YR4/3 にぶい赤期	砂粒多量 白色粒子・ 赤色粒子少 量	良好	内外面漆仕 仕上げ 口~ 底部内面 荒れている	口縁部外面ミガキ 体 ~底部外面ヘラケズリ のちミガキ 口~底部 内面ナデのちミガキ 底部 放射状	ほぼ完好	カマド階 床下5cm	SI-5 %126・ 127・カ マド一括	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	7	土師器 杯	口 (12.7) 底 - 高 5.6	外面 7.5YR6/4 にぶい期 内面 7.5YR5/4 にぶい期	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子・赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ヘラケナデのちミガキ	口~底部 50%残存	南東部北 床下2cm	SI-5%34	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	8	土師器 杯	口 12.8 底 4.9 高 4.9	外面 5YR5/6 明赤期 内面 5YR5/6 明赤期	砂粒多量 黒色粒子・赤 色粒子少量 石英微量	良好	赤っぽい	口縁部内外面ミガキ 体 外面ヘラケズリのちミ ガキ 内面ミガキ	口~底部 65%残存	南東部 高西 掘出しP内 床土15cm	SI-5 %85・ 掘出しP	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	9	土師器 杯	口 12.5 底 - 高 3.7	外面 5YR4/2 灰期 内面 5YR3/2 期赤期	砂粒多量 赤色粒子少 量 硬塊量 期赤期	良好	内外面全 面漆仕上げ 底部内面 割現	口縁部外面ミガキ 内 面ヨコナデのちミガキ 体~底部外面ヘラケズ リのちミガキ 内面ミ ガキ 放射状	口~底部 65%残存	北西部 中央 床土1cm	SI-5 %44・45 掘出しP	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	10	土師器 杯	口 13.7 底 - 高 5.1	外面 5YR6/6期 内面 7.5YR5/4 にぶい期	砂粒多量 黒色粒子少 量 白色粒 子微量	良好	胴部内面割 現 焼熱	内外面ミガキ	口~底部 50%残存	南東部 中央 床土4cm	SI-5 %105	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁
147	11	土師器 杯	口 13.3 底 6.7 高 4.7	外面 7.5YR5/4 にぶい期 内面 7.5YR5/4 にぶい期	砂粒少量 黒色粒子微 量	良好		内外面ミガキ	ほぼ完好	南西部 高東 床土11cm	SI-5 %77・ 92	口縁部 形状・輪 ・内縁 ・外縁

第133表 36区SI-5 出土遺物観察表(2)

147	12	土葬器 甕	口 14.3 底 - 高 5.6	外面 7.5YR5/4 に濃い褐色 内面 7.5YR5/4 に濃い褐色	砂粒・赤色 粘土少量	良好	少し赤っぽい	口縁部内外面ヨコナデ 外面ミガキ 内面ヘラ ケズリ	ほぼ完全	南東部 南東部 間仕切り内 床上 2cm	SI-5 No101	
147	13	土葬器 坏	口 14.0 底 4.4 高 5.2	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 7.5YR5/4 に濃い赤褐色	白色粘土・ 赤色粘土・ 黒炭微塵	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヨ コナデのちみガキ	口~底部 75% 残存	北西部 床面直上	SI-5No51・ 52・67・ 南ベルト 中	口縁部 形比・焼 存・外反 ・外縁
147	14	土葬器 坏	口 (13.7) 底 - 高 (5.6)	外面 5YR6/4 赤褐色 内面 2.5YR4/4 に濃い赤褐色	砂粒少量 黒色粘土・ 赤色粘土積 層	良好	赤っぽい	口縁部外面ヨコナデの ちみガキ 内面ミガキ ズリ 内面ミガキ	口~底部 20% 残存	南東部 床上 13cm	SI-5 No106	
147	15	土葬器 坏	口 (16.9) 底 - 高 (4.4)	外面 10YR4/2 灰黄褐色 内面 10YR3/1 黒褐色	砂粒多量 白色粘土・ 黒色粘土・ 石英少量 赤色粘土微 塵	良好	内外面黒褐色	口縁部内外面ヨコナデ のちみガキ 外面ヘラ ケズリ 内面ヨコナデ のちみガキ	口~底部 一部残存	南西部 南東部 掘出しP 床下 7cm	SI-5 No112・ 掘出しP	口縁部 形比・焼 存・外反 ・外縁
147	16	土葬器 坏	口 (14.4) 底 - 高 (4.5)	外面 5YR5/6 明赤褐色 内面 5YR4/4 に濃い赤褐色	砂粒少量 黒色粘土・ 石英微塵	良好		口縁部内外 面油煙 内 外面赤褐色	口~底部 20% 残存	掘出しP 床下 2cm	SI-5カマ ド・カマ F取床中	口縁部 形比・無
147	17	土葬器 坏	口 13.6 底 4.9 高 4.7	外面 7.5YR4/3 明赤褐色 内面 7.5YR4/3 明赤褐色	砂粒少量	良好	内外面全面 漆仕上げ 口~底部内 外面見れて いる 絶縁	外面不明 口縁部内 面ミガキか 体~底部内 面ミガキ	ほぼ完全	南西部 床上 2cm	SI-5No76	口縁部 形比・焼 存・外縁
147	18	土葬器 坏	口 (13.6) 底 - 高 (5.4)	外面 5YR5/6 明赤褐色 内面 2.5YR4/6 赤褐色	砂粒多量 赤色粘土少量	良好	内外面赤っ ぱい	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 タテ方向のミガキ	口~底部 25% 残存	南西部 南東部 掘出しP内 床上 2cm	SI-5No96	口縁部 形比・焼 存・外縁
147	19	土葬器 坏	口 (14.6) 底 - 高 (4.7)	外面 5YR4/4 に濃い赤褐色 内面 5YR4/3 に濃い赤褐色	砂粒多量 黒色粘土・ 赤色粘土・ 石英少量 塵微塵	良好	内外面漆仕 上げ 底部 内面黒褐色	口縁部内外面ヨコナ デのミガキ 外面ヘラ ケズリ 内面タテ方向 のミガキ 放射線か	口~底部 25% 残存	南東部 南西部P7 床面直上	SI-5 No114	口縁部 形比・焼 存・外反 ・外縁
147	20	土葬器 甕	口 (11.9) 底 4.4 高 6.0	外面 5YR5/6 明赤褐色 内面 7.5YR6/4 に濃い褐色	赤色粘土多 量 砂粒少 量	良好	内外面売れ ている 赤っ ぱい マー ブル状	口縁部外面ヨコナデ 内面ヨコナデのちみ ガキ 体~底部外面ヘ ラケズリ 内面ナデ 平底	口~底部 65% 残存	南東部 南西部 掘出しP内 床上 1cm	SI-5No9 90・94・ 掘出しP	
147	21	土葬器 高坏	口 - 底 - 高 (7.1) 脚 3.6	外面 5YR5/6 明赤褐色 内面 7.5YR6/4 に濃い褐色	砂粒少量 黒色粘土・ 赤色粘土積 層	良好	脚部内外面 焼熟	外面ヘラケズリ 体部 内面ミガキ 脚部内 面ナデ	体~底部 一部残存	掘出しP 床下 1cm	SI-5 旧カ マド・北 東	
147	22	土葬器 高坏	口 - 底 13.5 高 (10.0)	外面 7.5YR5/4 に濃い褐色 内面 7.5YR5/4 に濃い褐色	砂粒多量 白色粘土・ 赤色粘土少 量 黒色粘 土微塵	良好		脚部外面ヘラミガキ 内面ナデ 底部外面ヨ コナデ 内面ヘラケ ズリ	脚部 65% 残存	南西部北 床上 5cm	SI-5No55	
147	23	土葬器 高坏	口 - 底 11.5 高 (8.7)	外面 5YR4/3 に濃い赤褐色 内面 2.5YR5/6 明赤褐色	赤色粘土少 量 黒色粘 土微塵	良好	脚部外面ス ス	脚部外面タテ方向のミ ガキ 内面ヘラナデ 底部外面ナデのちヨ コ方向のミガキ 内面ヨ コナデ	脚部 75% 残存	中央部 床上 2cm	SI-5No39・ 58・北西 部・南西 部	
147	24	土葬器 高坏	口 - 底 14.9 高 (6.2)	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 2.5YR5/6 明赤褐色	砂粒・赤色 粘土少量	良好	赤っぽい	脚部外面ヘラケズリ 内面ナデ 底部外面ヨ コナデのちみガキ 内 面ナデのちみガキ	底部完全	南西部 南東部 掘出しP内 床上 6cm	SI-5No81	
147	25	土葬器 甕	口 (20.3) 底 - 高 (16.5)	外面 7.5YR6/4 に濃い褐色 内面 7.5YR6/4 に濃い褐色	砂粒多量 黒色粘土・ 赤色粘土少 量	良好	口~脚部外 面黒褐色	口縁部内外面ヨコナ デのちみガキ 外面ヘ ラケズリ 内面 ヘラケズリのちみガキ	口~脚部 50% 残存	北西部 北東部 床上 2cm	SI-5No30・ 20・23・ 92・95・ 掘出しP・ カマド	

第134表 36区SI-5 出土遺物観察表(3)

147	26	土師器 甌	口 (21.8) 底 - 高 [12.3]	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 2.5YR5/6 明赤褐色	赤色粒子多量 砂粒 黒色	良好	口縁部外面 縁幅内 1段 赤っぽい	内外面ヘラナデ	口~底部 一部残存	北東部 北西 床面直上	SI-5k25- 123-132- カマド・ 北東
147	27	土師器 甌	口 - 底 (11.9) 高 [5.1]	外面 N3.0 暗黒 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒色粒子少量 透明・ 半透明粒子 微量	良好	外面黒褐色	胴部外面ヘラナデ 内面ヘラナデのちミガキ 底部外面ナデ 内面ヘ ラナデ	底部一部 残存	覆土中	SI-5k北 西7ロック
147	28	土師器 甌	口 - 底 (8.5) 高 [5.0]	外面 7.5YR5/4 にぶい褐色 内面 7.5YR6/4 にぶい褐色	砂粒多量 黒色粒子少量 赤色粒 子微量	良好	胴部外面黒 褐色	胴部外面タテ方向のヘ ラケズリ 内面ミガキ 底部内外面ナデ	口~底部 35%残存	南西部 南東 張り出しP内 床下 6cm	SI-5k52
148	29	土師器 甌	口 - 底 (5.1) 高 [3.3]	外面 7.5YR5/4 内面 7.5YR5/4 にぶい褐色	砂粒少量 黒色粒子・赤 色粒子微量	良好	胴部外面黒 褐色	外面ヘラケズリ 内面 ヘラナデ	胴~底部 25%残存	覆土中	SI-5 南西
148	30	土師器 甌 (小型)	口 10.2 底 - 高 [14.1]	外面 5YR4/4 にぶい赤褐色 内面 5YR4/4 にぶい赤褐色	砂粒・糝多 量 赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	口~胴部外 面黒褐色 胴部外面荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 外面ミガキに近いケズ リカ 内面ヘラナデ	口~底部 75%残存	カマド内 底面 床土 2cm	SI-5k122 口縁部 直立 底部の 断面に 久スカ
148	31	土師器 甌	口 17.1 底 - 高 [16.5]	外面 7.5YR5/4 にぶい褐色 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 赤色粒子少量 黒色粒 子微量	良好		口縁部外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口縁部 75%残存	覆土中	カマド貼 成中
148	32	土師器 甌	口 (16.0) 底 - 高 [13.4]	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 5YR4/6 赤褐色	砂粒多量 糝・赤色粒 子少量	良好	外面割離 赤っぽい	外面不明 口縁部内面 不明 内面ヘラナデの ちミガキ	口~胴部 一部残存	南東部高 床下 2cm	SI-5k78- 82・98・ 108・122- P3・D2・ 南西・張 出しP
148	33	土師器 甌	口 (17.0) 底 (31.7) 高 [36.1]	外面 7.5YR6/4 にぶい褐色 内面 7.5YR5/4 にぶい褐色	砂粒多量 糝・赤色粒 子少量 黒 色粒微量	良好	胴下半内外 面割離	口縁部内外面ヨコナデ 内外面ヘラナデ	口~胴部 25%残存	南西部高 壁際 床面直上	SI-5k74・ 91・93・ 95・112
148	34	不明	長 17.5 幅 6.80 厚 5.54 重 1236.0		流紋岩		裏面平ら		ほぼ完存	南西部高 床土 3cm	%68
148	35	編物石か	長 17.3 幅 5.62 厚 5.27 重 850.53		流紋岩				完存	北東部 中央 D5内 床土 2cm	%30
148	36	編物石か	長 14.70 幅 5.77 厚 4.39 重 515.7		流紋岩		裏熱か酸化		ほぼ完存	北西部西 壁際 床土 9cm	%48
148	37	鏡石か	長 [11.14] 幅 5.65 厚 5.27 重 503.6		安山岩		全面研磨		一部欠損	南東部高 壁際 床下 6cm	%107
148	38	編物石か	長 15.32 幅 6.25 厚 4.90 重 750.77		流紋岩		裏面平ら		完存	南東部西 床土 4cm	%69
148	39	編物石か	長 15.6 幅 6.23 厚 4.06 重 665.3		ヒン岩		平滑		完存	北西部西 壁際 床土 8cm	%49
148	40	磨石か	長 11.00 幅 9.43 厚 3.77 重 582.81		安山岩				ほぼ完存	北東部 中央 床土 4cm	%31
148	41	鉄 刀子か	長 [5.8] 幅 0.5 厚 0.4				中央付高断 面四内形 先端薄くなる		一部欠損	南東部 南西 床下 4cm	%85

第3章 発見された遺構と遺物

第135表 36区SI-5 出土遺物観察表(4)

148	42	白玉	長 0.68 幅 0.66 厚 0.48 重 0.30	滑石						一部欠損	北西部西 床面直上	№1	
148	43	白玉	長 0.71 幅 0.63 厚 0.40 重 0.25	滑石						完存	北西部西 床面直上	№2	

第136表 36区SI-6 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
150	1	土師器 坏	口(13.7) 底 - 高 4.0	外面 10YR4/2 灰褐色 内面 7.5YR3/2 黒黒	砂粒多量 赤色粒子少 量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ 内面 割離 縦線付	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口~底部 65%残存	カマド跡 床土 5cm	SI-6№34	
150	2	土師器 坏	口 14.2 底 - 高 4.7	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 7.5YR4/3 黒黒	砂粒多量 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズ リ 口~底部内面ナ デ	完形	南西部南 床土 5cm	SI-6№17	口縁部 形比:横 有・直立 ・外縁
150	3	土師器 坏	口 12.9 底 - 高 5.1	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 7.5YR5/4 に赤い糖	砂粒少量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ 内 面底部近く はげている	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	完形	北西部 北西 P5 内 床土 17cm	SI-6№1	口縁部 形比:横 有・直立
150	4	土師器 坏	口 13.5 底 - 高 4.6	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 7.5YR5/4 に赤い糖	砂粒多量 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 口~ 底部内面ナデ	完形	カマド跡 喫煙 床土 3cm	SI-6№33	口縁部 形比:横 有・直立 ・外縁
150	5	土師器 坏	口 13.6 底 - 高 4.5	外面 7.5YR6/6糖 内面 7.5YR5/4 に赤い糖	砂粒少量 白色粒子微 量	良好	内面全面漆 仕上げ 外 面全面焼熱	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口~底部 75%残存	南西部西 床土 4cm	SI-6 №16-30	
150	6	土師器 坏	口(11.7) 底 - 高 4.3	外面 5YR5/4 に赤い赤黒 内面 7.5YR3/1 黒黒	砂粒少量 白色粒子・ 赤色粒子微 量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ 割 離 縦線付	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 体部 内面ナデ 底部内面ナ デか	ほぼ完形	南西部 南西 床土 3cm	SI-6 №20-21	口縁部 形比:横 有・内側 ・外縁
150	7	土師器 坏	口(11.8) 底 - 高 3.7	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 10YR5/2 灰褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	底部内外面 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 不明	口~底部 65%残存	カマド跡 喫煙 床面直上	SI-6№42	口縁部 形比:横 有・内側 ・外縁
150	8	土師器 坏	口 12.2 底 - 高 3.4	外面 10YR6/3 に赤い黄糖 内面 7.5YR5/3 に赤い黄糖	白色粒子・ 黒色得微量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面ケズリ 内面ナデ	口~底部 75%残存	北東部 北西 床土 1cm	SI-6№14	整形時 のキズ 残る(内 面裏面)
150	9	土師器 坏	口 11.9 底 - 高 3.1	外面 10YR5/3 に赤い黄糖 内面 10YR6/3 に赤い黄糖	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好	口縁部外面 内面全面漆 仕上げ 口 ~体部底部 内外面一部 荒れている 焼熱	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面不明 体 部内面ナデ 底部不明	ほぼ完形	カマド内 床土 2cm	SI-6№35 北ベクト	
150	10	土師器 坏	口(13.3) 底 - 高 [4.3]	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 10YR3/1 黒黒	砂粒多量 白色粒子微 量	良好	内面全面 黒色処理	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口~体部 20%残存	北西部 中央 床土 20cm	SI-6№8	口縁部 形比:横 有・直立
150	11	土師器 甕	口 - 体(12.8) 底 - 高 [6.4]	外面 2.5YR5/6 明赤黒 内面 7.5YR6/4 に赤い糖	砂粒・礫多 量 赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	外面荒れて いる	外面ヘラケズリ 内面 ナデ	体~底部 35%残存	カマド内 上 床土 36cm	SI-6№48	
150	12	土師器 甕	口 17.6 底 - 高 [14.5]	外面 5YR4/4 に赤い赤黒 内面 5YR3/4 暗赤黒	砂粒・礫多 量	良好	口縁部外面 スス 割離下 外面割離	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口~胴部 65%残存	カマド右 ソノ材 床土 12cm	SI-6№40	
150	13	土師器 甕	口(14.2) 底 - 高 [20.4]	外面 2.5YR4/1 黄灰 内面 10YR7/3 に赤い黄糖	砂粒多量 礫・黒色粒 子少量 白 色粒子微量	良好	口~胴部内 外面割離 割離 底部 近く黒化	内外面不明	口~胴部 90%残存	カマド跡 床土 6cm	SI-6№38 北西・カ マド・一 括	

第137表 36区SI-6 出土遺物観察表(2)

150	14	土師器 甕	口 - 底 6.5 高[24.5]	外面 7.5YR4/2 灰褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい褐色	砂粒多量 黒・灰色粒 子・赤色粒 子少量 金 雲母微量	良好	胴～胴部内 面スス 灰 化物 胴～ 胴部内面黒 化	胴部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	胴～底部 完存	北西部 中央 床土1cm	SI-6/c9- 18-30・ 46-カマフ
150	15	土師器 鉢	口 - 底 8.0 高 [11.3]	外面 10YR5/3 にぶい黄褐色 内面 N3/0 暗灰	砂粒・炭多 量 黒色粒 子・赤色粒 子少量	良好	胴～底部内 面黒色処理 製下下～底 部外面剥離 残れている	外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	胴～底部 65% 現存	カマフ階 明瞭 床土 6cm	SI-6/c37
151	16	磁石か	長 14.76 幅 7.82 厚 2.22 重 324.96		流紋岩		所々黒色物 付着		完存	北西部 中央 床面直上	%3
151	17	磁石か	長 11.24 幅 4.29 厚 3.72 重 262.1		流紋岩		焼熟 ター ルか		完存	覆土中	一括
151	18	編物石か	長 11.55 幅 3.84 厚 3.79 重 255.97		安山岩		平滑・裏面 平ら		完存	北西部 中央 床面直上	%5
151	19	編物石か	長 13.31 幅 5.67 厚 4.14 重 475.4		流紋岩		焼熟か		ほぼ完存	南東部南 床土 11cm	%24
151	20	編物石	長 12.95 幅 6.27 厚 3.87 重 495.7		安山岩		黒色物付着 裏面平滑で 平ら		完存	南西部 北東 床面直上	%45
151	21	編物石か	長 13.24 幅 7.69 厚 2.90 重 505.4		安山岩		平滑・裏面 平ら		完存	南東部 南東 明瞭 床面直上	%31
151	22	編物石か	長 13.26 幅 8.06 厚 3.79 重 609.9		流紋岩の ホルンフェ ルス		平滑・裏面 ほぼ平ら		完存	南東部 中央 床面直上	%26
151	23	編物石	長 12.12 幅 6.92 厚 3.03 重 400.9		流紋岩		平滑・裏面 平ら		完存	南西部南 床土 3cm	%19
151	24	編物石か	長 13.48 幅 8.01 厚 3.77 重 561.1		輝岩		焼熟か 裏面平滑で 平ら		完存	南西部南 明瞭 床下 9cm	%44
151	25	編物石	長 15.75 幅 7.29 厚 3.29 重 555.8		安山岩		平滑で平ら		完存	南東部南 床土 10cm	%23
151	26	編物石か	長 11.50 幅 6.43 厚 3.51 重 366.14		流紋岩				完存	北西部南 床面直上	%4
151	27	編物石か	長 16.75 幅 7.30 厚 4.34 重 690.6		流紋岩		裏面凹凸あ るが平ら・ 平滑		一部欠損	北西部 中央 床面直上	%6
151	28	編物石か	長 12.12 幅 7.33 厚 3.90 重 484.3		輝岩		裏面平ら		完存	南東部南 床土 15cm	%22
151	29	編物石か	長 [12.36] 幅 6.15 厚 2.30 重 218.4		安山岩		小判状・平 滑		一部欠損	北西部 中央 床面直上	%7

第3章 発見された遺構と遺物

第138表 36区SI-6 出土遺物観察表(3)

151	30	結晶塩	径 4.36 厚 3.00 重 51.88 軸径 0.74		黒灰岩		黒色物付着			南東部東 床上1cm	№32	丁寧に 研削
-----	----	-----	--	--	-----	--	-------	--	--	---------------	-----	-----------

第139表 36区SI-7 出土遺物観察表

図録No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
152	1	土師器 坏	口(13.6) 底 - 高 4.7	外面10YR6/4 に赤い黄緑 内面7.5YR5/4 に赤い黒	砂粒少量 白色 粘土少量 赤色粘土積 層	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデか	口~底部 25%残存	南西部 中央 床下4cm	SI 7№1	口縁部 形状・焼 割・内湾
152	2	編物石	長 15.95 幅 6.08 厚 5.27 重 817.62		黒灰岩				完存	南西部 中央 床面直上	SI 7№2	

第140表 36区SI-8 出土遺物観察表

図録No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・写真
152	1	土師器 坏	口(14.6) 底 2.6 高 5.9	外面5YR5/6 明赤褐 内面7.5YR5/4 に赤い黒	砂粒多量 礫・石灰少 量 黒色粘 土・赤色粘 土少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデのちヘラミガキ 平底	口~底部 65%残存	南西部 北西 床上19cm	SI 8№4・ 5・北西	口縁部 形状・焼 割・内湾
152	2	土師器 坏	口 12.7 底 4.0 高 6.0	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面5YR4/6 赤褐	砂粒多量 礫・黒色粘 土・赤色粘 土少量	良好	内面荒れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 内外面ヘラケズリ 平 底	ほぼ完形	南東部南 床上8cm	SI 8№18	口縁部 形状・焼 割・内湾
152	3	土師器 埴	口(11.5) 底 - 高 [4.7]	外面2.5YR4/6 赤褐 内面2.5YR4/4 に赤い黄緑	砂粒多量 礫・赤色粘 土少量	良好	内外面赤く なっている	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ヘラナデ	口~底部 25%残存	南東部 南東 床下2cm	SI 2№9	口縁部 形状・焼 割・内湾
152	4	土師器 坏	口(13.6) 底 - 高 [5.0]	外面7.5YR4/3 褐 内面5YR5/6 明赤褐	砂粒少量 黒色粘土・ 赤色粘土積 層	良好	外面漆仕上 りか 荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口~底部 25%残存	北東部北 床上4cm	SI 8№23 北東	口縁部 形状・焼 割・内湾
152	5	土師器 埴	口(11.2) 底 - 高 [5.1]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面7.5YR5/4 に赤い黒	砂粒・赤色 粘土多量 白色粘土少 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ/のちミ ガキ 内面ナデのちミ ガキ	口~底部 20%残存	南西部東 床上2cm	SI 8№15・ 高ノムト	
152	6	土師器 埴	口(13.2) 底 - 高 [7.4]	外面5YR5/6 明赤褐 内面5YR5/6 明赤褐	砂粒多量 赤色粘土少 量 白色粘 土・赤色粘 土積層	良好	外面黒灰	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ	口~底部 50%残存	南東部南 床上10cm	SI 8№1・ 2・17	口縁部 形状・焼 割・直立
152	7	土師器 甕	口 - 胴(10.9) 底 - 高 [6.8]	外面7.5YR6/6 赤褐 内面10YR4/3 に赤い黄緑	砂粒多量 礫・黒色粘 土・赤色粘 土少量	良好	胴部外面荒 れている	胴部外穿孔(另一内) 外面ケズリか 内面ナ デ	胴部一部 残存	南西部南 床上1cm	SI 8№13	
152	8	土師器 甕	口 - 底(3.6) 高 [11.5]	外面10YR5/3 に赤い黄緑 内面10YR5/3 に赤い黄緑	砂粒・赤多 量 黒色粘 土(赤色粘 土・金雲母 微量)	良好		胴部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデ(胴部一部ミガキ か)	胴~底部 35%残存	北東部東 壁際 床下5cm	SI 8№35	
152	9	風石か	長 12.07 幅 4.88 厚 3.98 重 368.87		黒灰岩		研削痕あり		完存	覆土中	P2	
152	10	風石か	長 23.75 幅 10.99 厚 4.53 重 828.4		黒灰岩		荒れている 平滑		一部欠損	南西部北 床上15cm	№8	

第141表 36区SI-13 出土遺物観察表

埋蔵No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石莖	焼成	器面の状態	器形・器部の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考写真
154	1	土師器 杯	口 (14.3) 底 - 高 [6.0]	外面 5YR5/6 明赤褐 内面 5YR4/4 にぶい赤褐	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	口縁部外面 磨耗上げ	口縁部内外面ナデのち ミガキ 外面ケズリの ちミガキ 内面ナデの ちミガキ	口~底部 25%残存	南東部 中央 P内 床上6cm	SI-13No5	
154	2	土師器 杯	口 (12.4) 底 - 高 [4.5]	外面 5YR4/6 赤褐 内面 5YR4/6 赤褐	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子微量	良好	体部内面割 離 反れて いる	口縁部外面ヨコナデ 内面ナデか 体部外明 ナデのちミガキ	口~底部 一部残存	甕土中	SI-13 北 西	
154	3	土師器 杯	口 (13.1) 底 7.0 高 [2.8]	外面 7.5YR4/4 褐 内面 5YR4/4 にぶい赤褐	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ナデのちミガキ	口~底部 25%残存	北東部 南東壁際 床上10cm	SI-13No8	
154	4	土師器 瓶	口 - 底 3.8 高 [3.3]	外面 7.5YR6/4 にぶい物 内面 7.5Y6/4 にぶい物	砂粒少量 黒色粒子微 量	良好	体~底部内 面へうの先 痕	内面ヘラケズリ 外面 ヘラナデ	体~底部 35%残存	南東部東 壁際 床上19cm	SI-13No7	
154	5	須恵器 甌	口 - 頸 (6.6) 高 [2.7]	外面 7.5YR5/2 灰褐 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量	良好		内外面クロコナデ 外 面磨損状況状	頸部 50% 残存	南東部 南東 P5 内 床上30cm	SI-13No6 TK-23 か208	
154	6	土師器 甌	口 (16.5) 底 - 高 [7.0]	外面 7.5YR3/2 黒褐 内面 7.5YR4/2 灰褐	砂粒・石莖 多量 礫・黒 色粒子少量	良好	頸部外面ス ス	口縁部外面ヨコナデ 内面ナデ 頸部外面ナ デのちミガキ 内面ケ ズリ	口~底部 一部残存	中央部 床上2cm	SI-13No3	
154	7	土師器 甌	口 - 頸 (9.7) 底 - 高 [3.8]	外面 2.5YR5/6 明赤褐 内面 5YR4/4 にぶい赤褐	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好		脣部前穿孔 (外~内) 外面ミガキ 内面ナデ	頸部一部 残存	南東部 南東壁際 床上5cm	SI-13No8	
154	8	鉄 鏝か	長 [2.2] 幅 0.38 厚 0.37				断面門形			両端欠損 南西部 床上21cm	SI-13No1	

第142表 36区SI-14 出土遺物観察表(1)

埋蔵No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石莖	焼成	器面の状態	器形・器部の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考写真
156	1	須恵器 杯	口 (12.8) 底 7.3 高 4.8	外面 10YR5/2 灰黄褐 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 礫微量	良好	内面反れて いる	ロコロナデ ロコロ目 顯著 体部下端ヘラケ ズリ 底部回転ヘラ切り	口~底部 50%残存	北西部東 床上8cm	SI-14 No15	8C終 わり
156	2	須恵器 杯	口 - 底 6.8 高 [1.8]	外面 10YR4/1 灰褐 内面 5Y4/1 灰	砂粒多量 礫少量	良好	ナデの指通 痕明顯	ロコロナデ 底部回転 ヘラ切り後持ちナデ	底部完存	中央部 床上1cm	SI-14 No22	
156	3	須恵器 高台付杯	口 (15.4) 底 9.1 高 [8.3]	外面 5Y4/1 灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 礫少量	良好		ロコロナデ ロコロ目 顯著 底部回転ヘラ切 り後回転ナデ	口~底部 50%残存	中央部 床上2cm	SI-14 No24	
156	4	須恵器 高台付杯	口 - 底 10.0 高 [2.7]	外面 5Y4/1 灰 内面 7.5Y4/1 灰	砂粒多量 礫少量	良好		底部回転ヘラケズリ	高台部 75%残存	南東部 南西 床上2cm	SI-14 No19・20	
156	5	土師器 瓶	口 (10.3) 底 - 高 [6.9]	外面 7.5YR5/4 にぶい物 内面 10YR4/3 にぶい黄褐	砂粒多量	良好	外面全面 口~頸部内 面反れている	口縁部内外面ヨコナデ 外面不明 内面ナデか	口~底部 一部残存	南西部高 床上6cm	SI-14 No18	
156	6	須恵器 甌 (加型)	口 10.6 底 - 高 [12.2]	外面 5Y4/1 灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 礫少量	良好	口~頸部ス ス 平外面自然 蝕	ロコロナデ	口~頸部 50%残存	北東部 中央 床上1cm	SI-14No 21・23・ 26・27	
156	7	土師器 甌	口 (21.7) 底 - 高 [5.9]	外面 7.5YR5/4 にぶい物 内面 10YR5/3 にぶい黄褐	砂粒多量 黒色粒子微 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ヘラナデ	口~底部 一部残存	甕土中	SI-14 北 東・貼土	武蔵型
156	8	土師器 甌	頸 (14.7) 底 - 高 [7.9]	外面 10YR4/2 灰黄褐 内面 10YR5/3 にぶい黄褐	砂粒多量 礫少量	良好	頸部外面ス ス 頸部内 面割離	口縁部内外面ヨコナデ 内外面ナデ	頸~頸部 一部残存	南西部 南西 床上2cm	SI-14 No4・5	

第143表 36区SI-14 出土遺物観察表(2)

156	9	磨石か	長 9.95 幅 6.09 厚 4.94 重 400.1		安山岩	焼熱の一部 黒い		ほぼ完好	南東部北 床面直上	No25	
156	10	磨物石か	長 [9.51] 幅 5.77 厚 3.39 重 247.4		安山岩	焼熱か酸化		一部残存	南西部 中央 床面直上	No10	
156	11	砥石か	長 7.57 幅 7.09 厚 2.00 重 176.98		砂岩	スス付着か		35%欠損 か	覆土中	北西部	
156	12	鉄 刀子	長 [14.3] 幅 1.2 厚 0.50			刃部先端が 刃割に曲が る 研ぎ減 り顕著 茎 部も断面三 角形に近い		刃部中央 茎部先端 欠損	南西部北 床上 9cm	No17	

2. 掘立柱建物跡・櫓列(第157図、第144・145表、図版七一)

S B - 10は南北3間を確認できたが、東西の柱間は調査区外に延びるため、確認できていない。しかし36区西縁から4～5m離れた西側は16区として調査している。そちらの遺構では、16区P -23が北西隅柱の可能性のあるものの、柱穴列としては確認できていないので確定できない。南北長が7.80～8.20mなので、東西長は最大でもそれと同等とすると、平面形は方形か南北棟と考えられる。九十九瀬川との通路であるS D -78とは、北東約10mの距離で、最も近い位置にある。

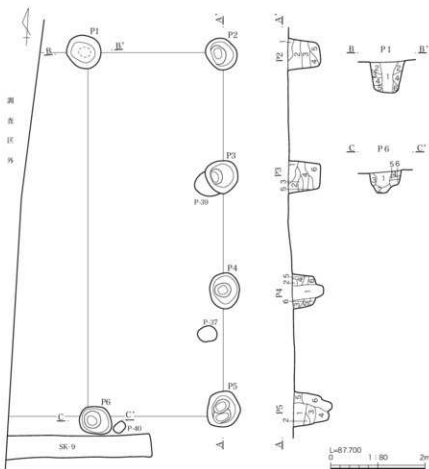
第144表 36区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SB-10	126.5-11.0	N-3°W	3間×11間	1.68~1.92	2.04~2.20	0.45~0.83	有	P-37・38とは不明。	

第145表 36区櫓列 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SA-79	126.5-11.5	N-8°E	2間	1.48-1.56	0.24~0.41	有	SI-6とは不明。	
SA-80	126.0-11.0	N-15°W	2間	2.04	0.16~0.59	無	なし。	

第4節 36区の遺構と遺物



36区SB-10 P4

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子普通 砂質土微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 3 褐色土 ローム粒子・白色粒子少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 黒色土若干 しまりあり 粘性ややあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 砂質土若干 黒色土若干 しまりややあり 粘性ややあり
- 6 黒色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり

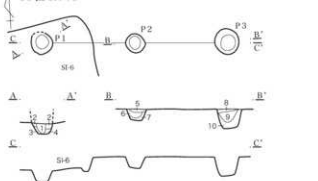
36区SB-10 P5

- 1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 白色粒子・黒色土ブロック微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 5 褐色土 ロームブロック・ローム粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 6 褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

36区SB-10 P6

- 1 褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子 砂質土若干 黒色土若干 しまりあり 粘性ややあり
- 4 褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 5 暗褐色土 砂質土少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 6 暗褐色土 ローム粒子・砂質土少量 しまり普通 粘性ややあり

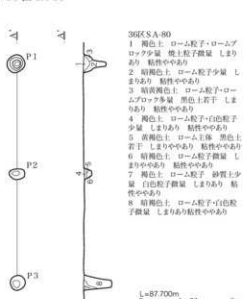
36区 SA-79



36区 SA-79

- 1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり欠ける 粘性欠ける
- 4 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 灰化物若干 しまりあり 粘性欠ける
- 6 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 8 褐色土 ローム粒子・白色粒子少量 ロームブロック・灰化物微量 しまりあり 粘性ややあり
- 9 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 10 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり

36区 SA-80



36区 SA-80

- 1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 黒色土若干 しまりあり 粘性ややあり
- 4 褐色土 ローム粒子・白色粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 5 暗褐色土 ローム土層 黒色土若干 しまりややあり 粘性ややあり
- 6 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 7 褐色土 ローム粒子 砂質土少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性ややあり

第157図 36区SB・10・SA-79・80実測図

第3章 発見された遺構と遺物

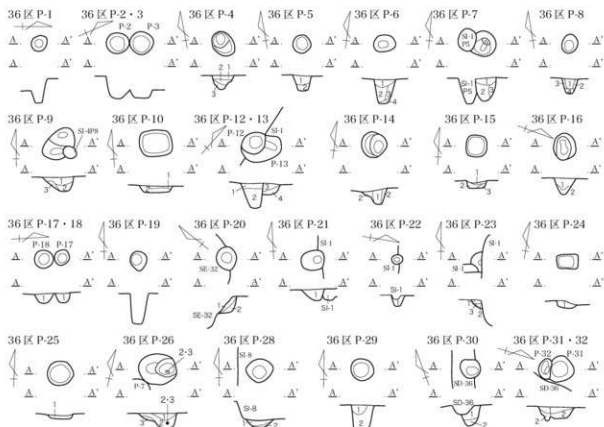
3. ビット (第267・268図、第146・147表)

第146表 36区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係
P-1	126.5-13.0	円形	0.36	0.32	0.52	無	なし。
P-2	126.0-13.0	円形	0.48	0.46	0.47	無	P-3とは不明。
P-3	126.5-13.0	円形	0.49	0.48	0.17	無	P-2とは不明。
P-4	126.0-13.0	楕円形	0.57	0.43	0.24	有	なし。
P-5	126.0-13.0	円形	0.39	0.38	0.32	有	なし。
P-6	126.5-13.0	楕円形	0.47	0.35	0.53	有	SI-1とは不明。
P-7	126.5-13.0	楕円形	0.54	0.45	0.49	無	SI-1・P-26とは不明。
P-8	126.5-13.0	円形	0.40	0.32	0.32	無	SI-1とは不明。
P-9	126.5-13.0	楕円形	0.77	0.39	0.35	無	SI-1とは不明。
P-10	126.5-13.0	方形	0.68	0.56	0.15	無	SI-1より新。
P-12	126.5-13.0	円形	0.52	0.45	0.53	有	SI-1とは不明、P-13より新。
P-13	126.5-13.0	楕円形	0.85	0.53	0.24	有	SI-1とは不明、P-12より古。
P-14	126.5-13.0	円形	0.55	0.53	0.32	有	なし。
P-15	126.5-13.0	方形	0.47	0.44	0.13	無	SI-1とは不明。
P-16	125.5-13.0	円形	0.57	0.47	0.34	有	なし。
P-17	125.5-13.0	円形	0.35	0.31	0.19	無	なし。
P-18	125.5-13.0	円形	0.39	0.38	0.21	有	なし。
P-19	126.0-13.0	円形	0.42	0.36	0.65	有	なし。
P-20	125.5-13.5	円形	0.52	0.43	0.35	有	SE-32より古。
P-21	126.5-13.0	圓丸方形	0.49	0.47	0.24	無	SI-1より新。
P-22	126.5-13.0	円形	0.24	0.20	0.24	無	SI-1とは不明。
P-23	126.5-13.0	楕円形	0.44	0.23	0.17	無	SI-1とは不明。
P-24	126.5-13.0	方形	0.40	0.32	0.15	無	SI-1とは不明。
P-25	126.5-13.0	円形	0.55	0.52	0.11	無	SI-1とは不明。
P-26	126.5-13.0	楕円形	0.82	0.65	0.30	有	SI-1・P-7とは不明。
P-28	127.0-12.5	円形	0.55	0.50	0.15	有	SI-8より古。
P-29	125.5-12.5	円形	0.49	0.46	0.55	無	なし。
P-30	125.5-13.0	不整形円形	0.45	0.42	0.44	無	SD-36とは不明。
P-31	125.5-13.0	円形	0.53	0.50	0.23	無	P-32とは不明。
P-32	125.5-13.0	楕円形	0.44	0.25	0.29	無	SD-36・P-31とは不明。
P-33	125.5-13.0	円形	0.48	0.46	0.66	有	なし。
P-34	125.5-13.0	円形	0.22	0.21	0.23	無	なし。
P-35	126.5-11.5	円形	0.20	0.16	0.80	無	SK-35・36より新。
P-36	127.0-11.5	円形	0.48	0.43	0.65	無	なし。
P-37	126.5-11.0	不整形円形	0.41	0.35	0.20	有	SB-10とは不明。
P-39	126.5-11.0	楕円形	0.55	0.28	0.35	無	SB-10とは不明。
P-40	126.5-11.0	圓丸方形	0.26	0.20	0.33	無	なし。
P-42	126.0-11.0	円形	0.43	0.36	0.26	無	SI-3とは不明。
P-43	125.5-12.5	円形	0.58	0.48	0.65	無	なし。
P-44	125.5-12.5	円形	0.46	0.45	0.57	無	なし。
P-45	125.5-12.5	円形	0.46	0.44	0.36	無	なし。
P-46	126.5-11.0	楕円形	0.28	0.18	0.25	無	なし。
P-47	126.5-11.0	円形	0.11	0.10	0.24	無	なし。
P-48	126.0-11.0	円形	0.32	0.27	0.23	無	なし。
P-49	126.0-11.0	楕円形	0.41	0.30	0.25	無	なし。
P-50	126.0-11.0	不整形円形	0.34	0.32	0.35	無	なし。
P-51	126.0-11.0	円形	0.37	0.31	0.30	無	なし。
P-52	126.0-11.0	楕円形	0.46	0.32	0.50	無	なし。
P-53	126.0-10.5	円形	0.33	0.28	0.13	無	なし。
P-54	126.5-11.5	円形	0.23	0.22	0.33	無	なし。
P-55	126.5-11.5	楕円形	0.30	0.20	0.21	無	SK-66とは不明。

第147表 36区ビット 出土遺物観察表

図例No	No	種類図様	計測値(cm:mg)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不相当
159	1	須恵器 坪	口 - 底 (6.9) 高 [2.3]	外面 N4/O 灰 内面 N4/O 灰	砂粒多量	良好		口縁ナデ 体部下平 ヘラケズリ 底部外面 手持ちヘラケズリ	35% 残存	覆土中	P-14 一 括	底部外 面観察
159	2	土師器 坪	口 (11.6) 底 - 高 [3.4]	外面 5YR5/3 にふい赤褐色 内面 7.5YR3/1 赤褐色	砂粒少量	良好	口縁部外面 内面律土上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面 ヨコナデ	口~体部 一部残存	南東部北 床土 8cm	P-26M1	
159	3	須恵器 甕	口 - 底 (11.2) 高 [5.3]	外面 10YR5/2 灰黄褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量	良好		内面口縁ナデ 体部外面ヘラケズリ 底部外面ナデ	底部一部 残存	南東部北 床土 8cm	P-26M1	



36区 P-4
1 暗褐色土 ロム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中～あり
2 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック微量 しまり
中～あり 粘性欠ける
3 暗赤褐色土 ロム粒子普通 ロムブロック少量
しまり中～あり 粘性欠ける

36区 P-5
1 暗褐色土 ロム粒子・白色粒子少量 しまりあり
粘性欠ける
2 暗褐色土 ロム粒子微量 しまりあり 粘性欠ける

36区 P-6
1 暗褐色土 焼土粒子・ロム粒子微量 しまり中～あり
9 粘性欠ける
2 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック微量 しまり欠
ける 粘性欠ける
3 暗褐色土 ロムブロック普通 ロム粒子少量 しま
り欠ける 粘性中～あり
4 暗褐色土 ロム粒子微量 しまり非常にあり 粘性
欠ける

36区 P-7
1 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック微量 しまり中
～あり 粘性中～あり
2 暗褐色土 ロム粒子普通 ロムブロック微量 しま
り欠ける 粘性中～あり
3 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック普通 しまり中
～あり 粘性中～あり

36区 P-8
1 暗褐色土 ロム粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土 ロム粒子微量 しまり中～あり 粘性中
～あり
3 暗褐色土 ロムブロック普通 ロム粒子少量 しま
り中～あり 粘性中～あり
4 暗褐色土 ロム粒子土 黒色土若干 しまり非常に
あり 粘性中～あり

36区 P-9
1 暗褐色土 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土 ロムブロック・ロム粒子普通 しまり中
～あり 粘性中～あり
3 黄褐色土 ロムブロック主体 しまり中～あり 粘性
欠ける

36区 P-10
1 暗褐色土 ロム粒子・白色粒子微量 しまり中～あり
粘性欠ける
2 暗褐色土 ロムブロック少量 ロム粒子微量 しま
りあり 粘性中～あり

36区 P-12・13
1 暗褐色土 ロム粒子多量 ロムブロック・焼土粒
子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック普通 焼土粒
子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
3 暗褐色土 ロム粒子普通 焼土粒子微量 しまり
中～あり 粘性欠ける
4 暗褐色土 ロム粒子・焼土粒子微量 しまり中～あり
粘性欠ける

36区 P-14
1 暗褐色土 ロム粒子・焼土粒子・白色粒子微量
しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック少量 焼土
粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-15
1 暗褐色土 焼土粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あ
り
2 褐色土 ロム粒子・ロムブロック微量 しまり中
～あり 粘性中～あり
3 暗褐色土 ロムブロック微量 しまり欠ける 粘性
中～あり

36区 P-16
1 暗褐色土 白色粒子少量 ロムブロック微量 焼土
粒子若干 しまりあり
2 暗褐色土 ロムブロック多量 ロム粒子少量 しま
り中～あり

36区 P-17・18
1 暗褐色土 ロムブロック微量 白色粒子少量 焼土
粒子若干 しまりあり

36区 P-20
1 暗褐色土 ロム粒子少量 焼土粒子・炭化物・白
色粒子若干 しまりあり
2 暗赤褐色土 ロム粒子・ロムブロック多量 しま
り中～欠ける

36区 P-21
1 暗褐色土 ロム粒子・白色粒子若干 しまりあり

36区 P-22
1 暗褐色土 ロム粒子・焼土粒子微量 しまり中～あり
粘性中～あり

36区 P-23
1 暗褐色土 ロム粒子微量 しまり中～あり 粘性中
～あり
2 黒褐色土 ロム粒子少量 しまり中～あり 粘性あり
3 黄褐色土 ロムブロック普通 しまりあり 粘性あり

36区 P-24
1 暗褐色土 ロム粒子微量 しまり中～あり 粘性中
～あり

36区 P-25
1 暗赤褐色土 ロムブロック多量 黒色土若干 しまり
中～あり 粘性中～あり

36区 P-26
1 暗褐色土 ロム粒子・焼土粒子少量 しまりあり
粘性中～あり
2 暗褐色土 ロム粒子・ロムブロック微量 焼土粒
子若干 しまりあり 粘性中～あり
3 暗赤褐色土 ロム粒子・ロムブロック普通 しまり
中～あり 粘性中～あり

36区 P-28
1 暗褐色土 ロム粒子少量 ロムブロック微量 しま
り中～あり
2 褐色土 ロムブロック少量 ロム粒子中～少量
しまり中～あり 中～粘性あり

36区 P-29
1 暗赤褐色土 ロム粒子微量 KP粒子若干 しまりあ
り
2 黄褐色土 ロム粒子・ブロック多量 IP粒子若干
しまりあり

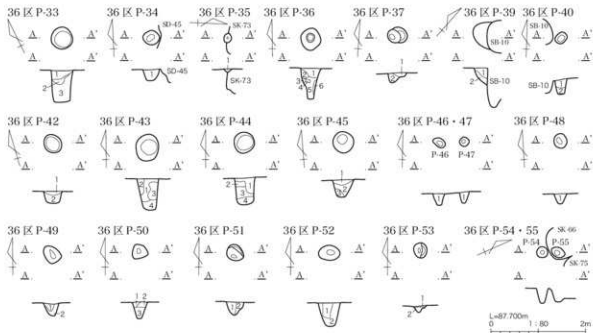
36区 P-30
1 暗赤褐色土 ロム粒子微量 しまりあり
2 暗赤褐色土 ロムブロック多量 しまり中～あり

36区 P-31・32
1 暗褐色土 ロム粒子微量 しまりあり
2 暗赤褐色土 ロムブロック普通 しまり中～あり

L=87.700m
1:80
2m

第158図 36区P-1～32実測図

第3章 発見された遺構と遺物



36区 P-33
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中～あり
2 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり中～あり
3 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中～欠ける

36区 P-34
1 黒褐色土 ローム粒子・砂粒若干 しまりあり

36区 P-35
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり非常にあり

36区 P-36
1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
2 黒褐色土 ローム粒子普通 しまり中～あり 粘性欠ける

36区 P-37
1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中～あり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～あり
3 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-39
1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-40
1 黒褐色土 ローム粒子普通 シット質ロームブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり

2 暗黄褐色土 ローム粒子多量 黒色土若干混入 しまり中～あり 粘性中～あり
36区 P-42
1 暗黄褐色土 炭化物多量 砂質土粒子・焼土粒子微量 しまりあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり

36区 P-43
1 暗褐色土 ローム粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性欠ける

36区 P-44
1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
2 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-45
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 黒色土若干 しまり中～あり 粘性欠ける
3 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-46
1 暗黄褐色土 ロームブロック多量 黒色土若干 しまり欠ける 粘性欠ける
2 暗黄褐色土 ロームブロック多量 黒色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-47
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける 粘性欠ける

36区 P-48
1 暗褐色土 ローム粒子普通 しまりあり 粘性中～あり

36区 P-49
1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり

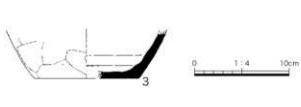
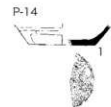
36区 P-50
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-51
1 暗褐色土 ローム粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性中～あり
3 暗黄褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

36区 P-52
1 暗褐色土 ローム粒子少量 黒色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
3 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-53
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり

36区 P-54・55
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色土若干 しまり中～あり 粘性中～あり

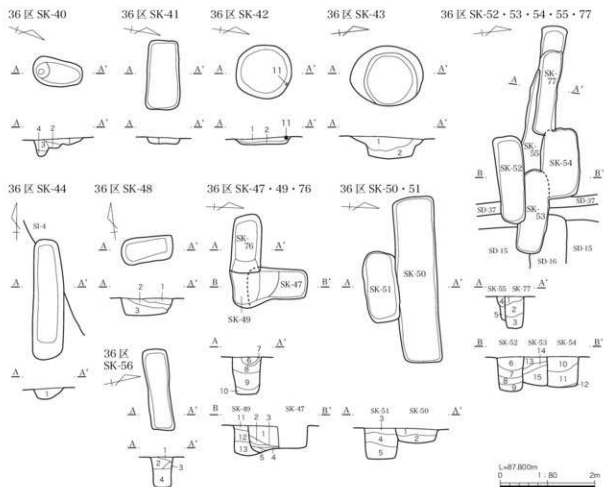


第159図 36区 P-33～53実測図・P-14・26出土遺物実測図

4. 土坑 (第160～163図、第148・149表、図版七～七三・一九六)

第148表 36区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺物関係
SK-9	126.5-11.0	N-86°E	(長方形)	0.60	0.46	0.41	無	なし。
SK-11	127.0-13.5	N-9°E	円形	1.05	0.97	0.20	有	なし。
SK-12	127.0-13.0	N-34°W	(楕円形)	(1.40)	1.10	0.14	有	SK-1より新。
SK-17	126.5-13.5	N-87°W	楕円形	0.93	0.49	0.30	有	SK-1より新。
SK-18	126.5-13.5	N-87°E	楕丸長方形	[0.45]	0.47	0.48	無	SK-1より新。
SK-20	126.5-12.5	N-86°W	楕丸長方形	1.45	0.94	0.45	有	SK-2・8より新。
SK-21	126.5-13.0	N-65°W	楕円形	1.52	0.99	0.28	有	SK-2より新。
SK-23	126.0-13.0	N-5°E	長方形	7.05	0.58	2.06	有	なし。
SK-25	126.0-13.5	N-7°W	円形	0.77	0.73	0.11	有	なし。
SK-26	126.0-13.5	N-40°E	円形	1.12	0.99	1.60	有	なし。
SK-27	126.0-13.0	N-90°E	楕円形	0.98	0.86	0.34	有	SK-24より新。
SK-28	125.5-13.0	N-15°E	円形	0.86	0.79	0.34	有	なし。
SK-29	126.0-13.5	N-8°E	円形	1.32	1.25	0.25	有	なし。
SK-30	126.5-12.5	N-77°W	楕丸長方形	1.42	(0.60)	0.10	無	SK-14より新。
SK-31	126.0-13.5	N-90°E	楕円形	1.18	0.97	0.21	有	なし。
SK-33	126.0-13.0	N-7°W	楕丸長方形	0.79	0.74	0.11	有	なし。
SK-34	126.0-13.0	N-58°W	楕円形	1.36	0.81	0.12	有	SK-24より新。
SK-38	127.0-12.0	N-0°	楕丸長方形	1.90	0.55	0.38	無	なし。
SK-39	127.0-12.0	N-6°W	長方形	1.63	0.64	0.51	有	なし。
SK-40	125.5-13.0	N-12°W	楕円形	1.05	0.57	0.33	有	なし。
SK-41	126.5-12.0	N-81°E	長方形	1.44	0.67	0.01	無	なし。
SK-42	127.0-11.5	N-41°W	円形	1.23	1.15	0.15	有	なし。
SK-43	126.5-11.5	N-3°E	円形	1.56	1.27	0.47	有	なし。
SK-44	126.5-12.0	N-4°E	楕丸長方形	2.55	0.62	0.24	有	SK-4より新。
SK-47	126.5-12.0	N-0°	楕丸長方形	1.26	0.63	0.58	有	SK-49より新。SK-76とは不明。
SK-48	126.5-12.0	N-90°E	楕丸長方形	1.12	0.55	0.37	有	なし。
SK-49	126.5-12.0	N-88°E	楕丸長方形	[0.73]	0.56	0.64	有	SK-47より古。SK-76とは不明。
SK-50	126.5-12.0	N-84°E	長方形	3.46	0.91	0.29	有	SK-51より新。
SK-51	126.5-12.0	N-78°E	楕丸長方形	1.48	0.72	0.68	有	SK-50より古い。
SK-52	126.5-12.0	N-85°W	楕丸長方形	1.86	0.57	0.74	有	SK-53・55より新。SK-37とは不明。
SK-53	126.5-12.0	N-78°W	楕丸長方形	1.78	0.59	0.62	有	SK-54・55より新。SK-52より古。SK-16・37、SK-15とは不明。
SK-54	126.5-12.0	N-81°W	楕丸長方形	1.51	0.80	0.62	有	SK-55より新。SK-53より古。SK-37、SK-77とは不明。
SK-55	126.5-12.0	N-78°W	楕丸長方形	[2.21]	[0.37]	0.51	有	SK-52-54・77より古。
SK-56	126.5-12.0	N-85°W	楕丸長方形	1.69	0.47	0.65	有	なし。
SK-57	126.5-12.0	N-89°W	楕丸長方形	1.62	0.63	0.70	有	なし。
SK-58	126.5-12.0	N-86°W	楕丸長方形	1.70	0.81	0.32	有	SK-59・60より新。SK-61とは不明。
SK-59	126.5-12.0	N-87°W	楕丸長方形	1.46	0.40	0.73	無	SK-60より新。SK-58より古。
SK-60	126.5-12.0	N-85°E	楕丸長方形	2.85	0.52	0.36	有	SK-58・59より古。
SK-61	126.5-12.0	N-85°W	楕丸長方形	1.71	0.44	0.68	有	SK-58・81とは不明。
SK-62	126.5-12.0	N-90°E	楕丸長方形	1.62	0.53	0.61	無	SK-65とは不明。
SK-63	126.5-11.5	N-82°E	楕丸長方形	1.63	0.55	0.60	無	SK-64・65・75より新。
SK-64	126.5-11.5	N-90°E	楕丸長方形	[1.39]	0.64	0.25	有	SK-66・75より新。SK-63より古。SK-65とは不明。
SK-65	126.5-11.5	N-90°E	楕丸長方形	[2.06]	0.60	0.42	有	SK-63より古。SK-62・64・75とは不明。
SK-66	126.5-11.5	N-0°	楕丸長方形	2.15	0.65	0.39	有	SK-75より新。SK-64より古。P-55とは不明。
SK-67	126.5-11.5	N-81°E	楕丸長方形	1.68	0.76	0.57	有	SK-68より古。SK-69とは不明。
SK-68	126.5-11.5	N-83°E	楕丸長方形	1.25	0.65	0.19	有	SK-67より新。SK-69とは不明。
SK-72	126.5-11.5	N-13°W	楕丸長方形	1.11	0.61	0.45	無	なし。
SK-73	126.5-11.5	N-90°E	楕丸長方形	1.36	0.53	0.53	有	SK-74より新。P-35より古。
SK-74	126.5-11.5	N-5°W	楕丸長方形	[0.66]	0.64	0.50	無	SK-73・P-35より古。
SK-75	126.5-11.5	N-0°	(円形)	[1.20]	[0.62]	0.36	有	SK-64より古。SK-63・65・66とは不明。
SK-76	126.5-12.0	N-90°W	楕丸長方形	1.22	0.61	0.78	無	SK-47・49とは不明。
SK-77	126.5-12.0	N-75°W	楕丸長方形	2.32	0.50	0.68	有	SK-55より新。SK-54とは不明。
SK-81	126.5-12.0	N-82°E	楕丸長方形	2.49	0.48	0.23	有	SK-61とは不明。
SK-82	126.5-12.0	N-0°	楕丸長方形	1.16	1.10	0.18	有	なし。
SK-83	125.5-12.0	N-82°E	円形	0.98	0.95	0.36	有	なし。
SK-84	125.5-12.0	N-0°	楕丸長方形	1.41	0.58	0.61	有	SK-89より新。
SK-85	126.5-12.0	N-55°W	円形	1.70	0.95	0.28	無	なし。
SK-86	125.5-12.0	N-88°W	楕丸長方形	[0.61]	0.27	0.06	有	SK-87より古。
SK-87	125.5-12.0	N-2°W	楕丸長方形	1.45	0.55	0.25	有	SK-86より新。
SK-88	125.5-11.5	N-3°E	楕丸長方形	1.58	0.67	0.44	有	なし。
SK-89	125.5-12.0	N-0°	楕丸長方形	2.07	0.70	0.11	無	SK-84より古。



36区SK-40

- 1 珪濁色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりや中入り
- 2 珪濁色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまりや中欠ける
- 3 珪濁色土 ローム粒子微量 しまりあり
- 4 珪濁色土 ローム粒子・ブロック少量 しまりあり

36区SK-41

- 1 珪濁色土 ローム粒子・白色粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり

36区SK-42

- 1 珪濁色土 白色粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中入り
- 2 珪濁色土 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりやあり 粘性や中入り

36区SK-43

- 1 珪濁色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりや中入り 粘性や中入り

36区SK-44

- 1 珪濁色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり

36区SK-47・49・76

- 1 珪濁色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりや中入り
- 2 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック多量 IP粒子若干 しまりあり
- 3 珪濁色土 ローム粒子微量 しまりや中入り 粘性あり
- 4 珪濁色土 ローム主体 しまりあり
- 5 黄褐色土 ロームブロック多量 しまりあり

36区SK-47

- 6 珪濁色土 ローム粒子微量 炭化物若干 しまりあり
- 7 珪濁色土 ローム粒子若干 しまりあり
- 8 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック・IP粒子若干 しまりや中入り
- 9 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりや中欠ける
- 10 珪濁色土 ローム粒子少量 しまりや中欠ける
- 11 珪濁色土 ローム粒子少量 しまりあり
- 12 黄褐色土 ローム主体 しまりあり
- 13 珪濁色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり

36区SK-48

- 1 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性欠ける
- 2 濁色土 ローム粒子・ロームブロック普通 白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性や中入り
- 3 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりや中入り 粘性や中入り

36区SK-50-51

- 1 濁色土 ローム粒子・白色粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子微量 しまりや中入り 粘性や中入り
- 3 濁色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりや中入り 粘性や中入り
- 4 濁色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 珪濁色土ブロック微量 しまりや中入り 粘性や中入り
- 5 珪濁色土 ロームブロック多量 ローム粒子普通 しまりや中入り 粘性や中入り

36区SK-52・53・54・55・77

- 1 珪濁色土 ローム粒子少量 しまりあり
- 2 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・珪濁色土ブロック多量 しまりや中入り
- 3 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりや中欠ける
- 4 珪濁色土 ローム粒子多量 しまりや中欠ける

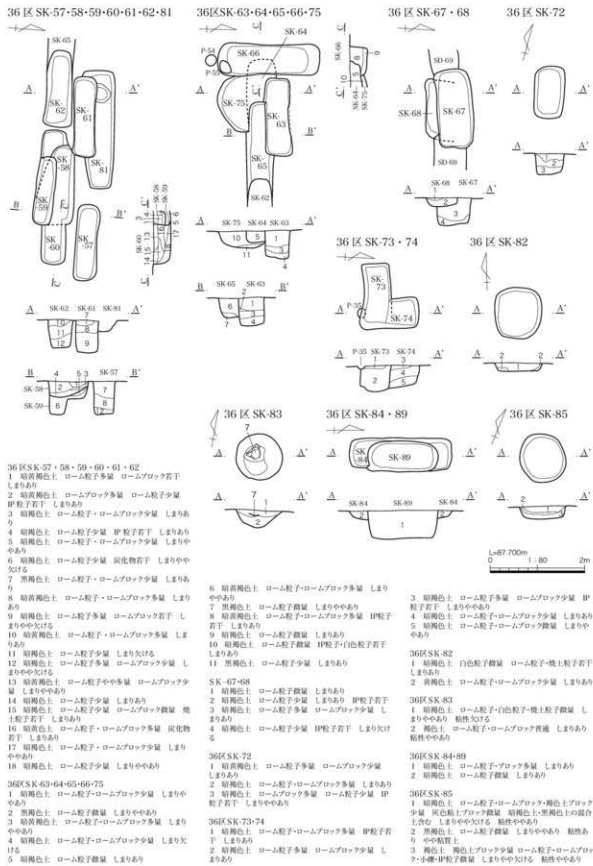
36区SK-52

- 3 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりや中入り
- 4 珪濁色土 ローム粒子多量 しまりあり
- 5 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりや中入り
- 6 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・珪濁色土ブロック少量 IP粒子若干 しまりや中欠ける
- 7 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・珪濁色土ブロック少量 IP粒子若干 しまりあり(1層より6ローム多い)
- 8 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・珪濁色土ブロック少量 IP粒子若干 しまりや中欠ける(1層より6ローム多い)
- 9 珪濁色土 ローム粒子少量 しまりや中欠ける
- 10 珪濁色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 珪濁色土ブロック微量 しまりや中入り
- 11 珪濁色土 ローム粒子・珪濁色土ブロック多量 ロームブロック少量 しまりや中欠ける
- 12 黄褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック若干 しまりや中欠ける
- 13 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・珪濁色土ブロック少量 IP粒子若干 しまりや中入り
- 14 珪濁色土 ローム粒子・ロームブロック・珪濁色土ブロック少量 IP粒子若干 しまりあり(7層より6ローム多い)
- 15 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量(現状15人) しまりや中入り

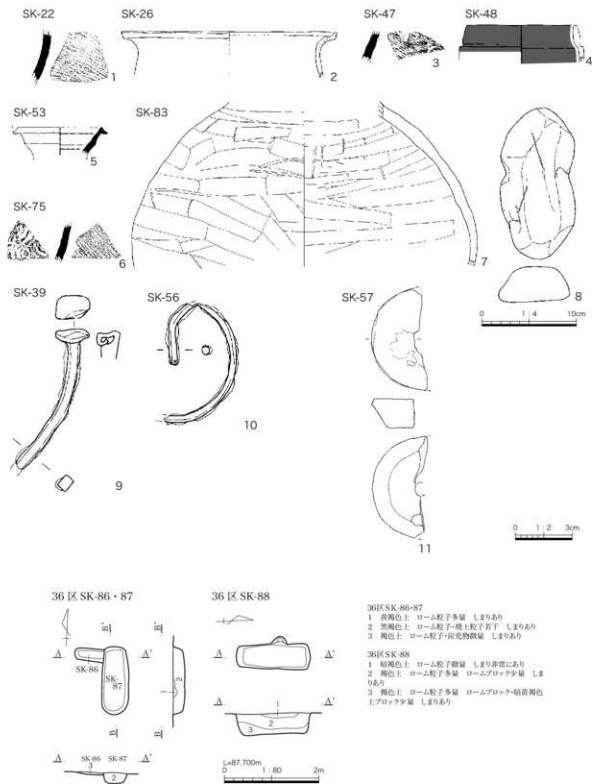
36区SK-56

- 1 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
- 2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土ブロック少量 しまりあり
- 3 珪濁色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
- 4 珪濁色土 ローム粒子多量 しまりや中欠ける

第161図 36区SK-40～56・77実測図



第162図 36区SK-57～85・89実測図



第163図 36区SK-86～88実測図・SK-22・26・39・47・48・53・56・57・75・83出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第149表 36区土坑 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不確定
163	1	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 0.8	外面 10YR6/2 灰黄緑 内面 10YR5/2 灰黄緑	砂粒少量 礫少量	良好		外面平行叩き 内面ナ ズ	胴部一部 残存	覆土中	SK-22 一括	
163	2	土師器 甕	口(22.6) 底 - 高 [5.0]	外面 7.5YR4/3 褐 内面 7.5YR5/4 にぶい褐	砂粒多量 白雲母少量 赤色粒子散 在	良好	口縁部内面 炭化物 内 外面荒れて いる	口縁部内外面ココナ デ	口縁部一 部残存	南東部 中央 床土 2cm	SK-20a	下野型
163	3	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 0.8	外面 2.5Y5/2 暗灰黄 内面 2.5Y5/2 暗灰黄	砂粒多量 赤色粒子・ 白雲母少量	やや 不良		外面ナズのち波状文 内面ナズ	口縁部一 部残存	覆土中	SK-47 一括	
163	4	土師器 鉢	口 - 底 - 高 [4.0]	外面 N3-0 暗灰 内面 N3-0 暗灰	砂粒少量 白色粒子散 在	良好	口縁部外面 内面全面 黒色処理	口縁部内外面ココナ デ 外面ヘラケズリ 内面 ココナデ	口縁部一 部残存	覆土中	SK-48 一括	
163	5	灰釉陶器 瓶頸	口(9.0) 底 - 高 [3.0]	外面 2.5Y4/2 暗灰黄 内面 2.5Y4/2 暗灰黄	砂粒少量	良好	内外面灰釉	ロクロナデ ロクロ目 顯著	口縁部一 部残存	覆土中	SK-53 一括	抜投確 か
163	6	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 0.7	外面 10YR5/2 灰黄緑 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 白色粒子散 在	良好		外面格子叩き カキ目 内面同心門当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	SK-75 一括	
163	7	土師器 甕	口 - 底 - 高 [17.6]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 2.5YR4/2 灰赤	砂粒・赤色 粒子多量 礫少量	良好	胴部外面黒 焼	外面ヘラケズリのち一 部ミガキ 内面ナズ	胴部一部 残存	中央部 床土 26cm	SK-83 No.1	
163	8	編物石 桶	長 16.20 幅 7.98 厚 4.16 重 816.7		泥付起部の ホルンフェ ルス		裏面平頭で 平ら		ほぼ完全	覆土中	SK-83 一括	
163	9	灰 瓦	長 [7.5] 幅 1.8 厚 1.29				先端曲がる	断面四角形 胴部一方 に打ち伸ばして形成	先端欠損	覆土中	SK-39 一括	
163	10	灰 磚	長 [2.2] 幅 0.38 厚 0.37				丸く折れ曲 がる	断面円形	両端欠損	覆土中	SK- (56) 77一括	
163	11	粘土車 瓦	長(5.40) 幅(5.40) 厚 1.60 重 26.59		砂粒少量 白色粒子散 在・土製				50% 完存	北東部北 床土 10cm	SK-42 No.1	

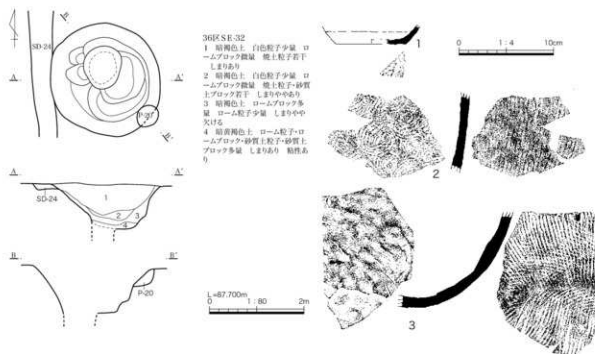
5. 井戸 (第164図、第150・151表)

第150表 36区井戸 計測表

遺構番号	位置	土軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SE-32	125.5-13.0	N-0°	円形	2.35	2.28	約9.5m	有	SD-24、P-20より新。	

第151表 36区SE-32 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不確定
164	1	須恵器 坪	口 - 底(7.4) 高 [2.1]	外面 10YR4/1 暗灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量	良好		ロクロナズ	底部一部 残存	覆土中	SE-32 一括	
164	2	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 0.9	外面 10YR4/1 暗灰 内面 10YR4/1 暗灰	砂粒多量 白色粒子少 量 礫少量	良好		外面平行叩き 内面同 心門当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	SE-32 一括	
164	3	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [10.0]	外面 10YR4/1 暗灰 内面 10YR5/1 暗灰	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子・赤 色粒子散在	やや 不良		外面平行叩き 内面当 て具痕	胴一底部 一部残存	覆土中	SE-32 一括	



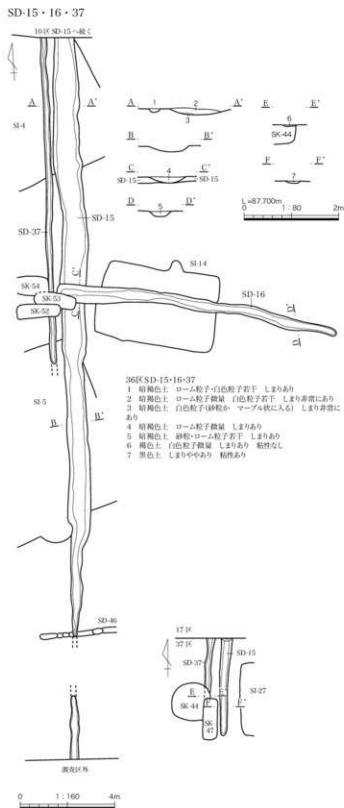
第164図 36区SE-32実測図・出土遺物実測図

6. 溝（通路状遺構）（第165～169図、第152・153表、図版七三・七四・一九五）

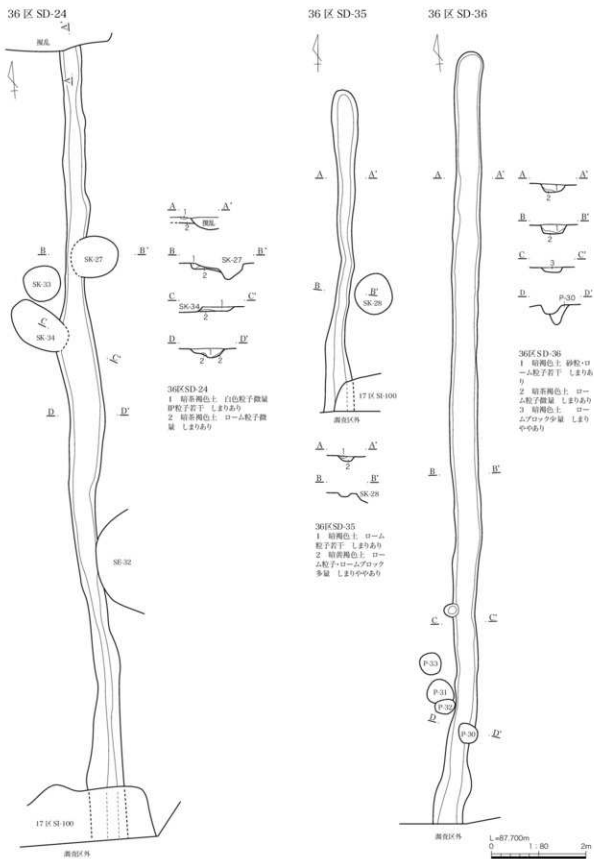
S D -78 は、22区 S X -15、37区 S D -66、40区 S D -61と同様の、九十九瀬川に降りるための通路と考えられる。全掘していないため詳細は不明であるが、標高が高いためか、地山の掘り込みが22・37区の類似する遺構より深い。

第152表 36区溝 計測表

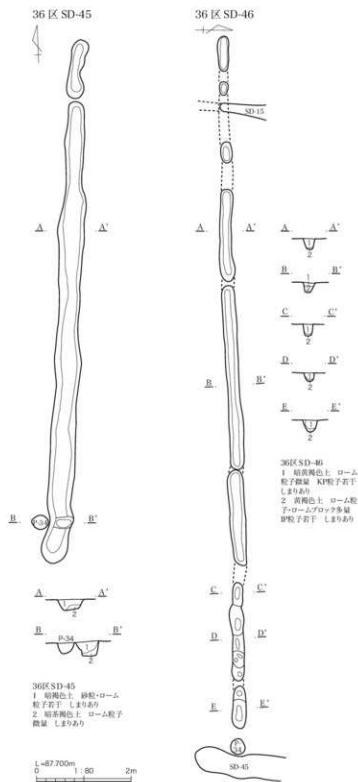
遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-15	125.5-12.0	N-3°E	直線状	-	[45.6]	1.20	0.18	0.16	無	SK-4・5より新、SD-16より古、SK-53・SD-46とは不明、	10区SD-15と同一遺構
SD-16	126.5-12.5	N-75°W	直線状	10.93	-	0.75	0.31	0.14	有	SI-14・SD-15より新、SK-53とは不明、	
SD-24	125.5-13.0	N-0°	直線状	-	[7.82]	0.43	0.18	0.20	有	17区SI-100より新、SK-27・34、SE-32、掘乱より古、	
SD-35	125.5-13.0	N-0°	直線状	-	[6.81]	0.58	0.25	0.10	有	17区SI-100より新、	
SD-36	1025.5-13.0	N-7°E	直線状	-	[16.35]	0.71	0.42	0.40	有	P-30・32とは不明、	
SD-37	126.0-12.0	N-2°E	直線状	-	[44.0]	0.36	0.19	0.15	有	SI-4・5より新、SK-52～54とは不明、37区SK-44より新、	
SD-45	125.5-13.0	N-6°E	直線状	-	11.10	0.57	0.23	0.32	有	なし、	
SD-46	125.5-12.0	N-88°E	直線状	14.64	-	0.35	0.20	0.26	有	SD-15とは不明、	
SD-69	126.5-11.5	N-85°E	直線状	[8.53]	-	0.66	0.38	0.13	有	SK-67・68とは不明、	
SD-70	126.5-11.5	N-87°E	直線状	[3.44]	-	0.75	0.51	0.09	有	なし、	
SD-71	127.0-11.5	N-83°E	直線状	[5.53]	-	0.75	0.42	0.08	有	なし、	
SD-78	125.5-10.0	N-15°E	不整形	-	[9.24]	[4.85]	[1.40]	0.98	有	なし、	



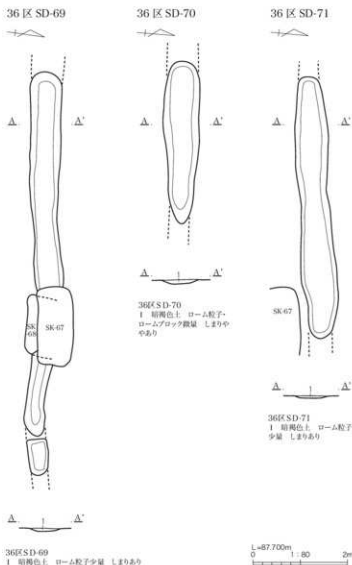
第165図 36区SD-15・16・37実測図



第166図 36区SD-24・35・36実測図



第167図 36区SD-45・46実測図

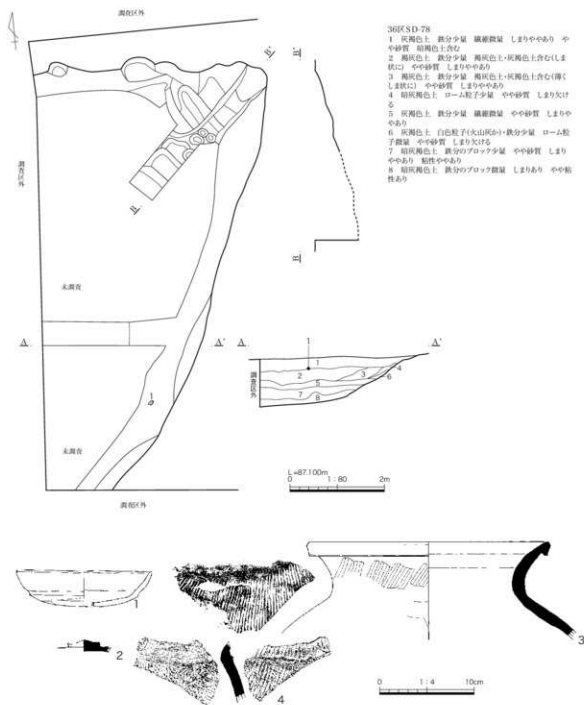


第168図 36区SD-69・70・71実測図

第153表 36区SD-78 出土遺物観察表

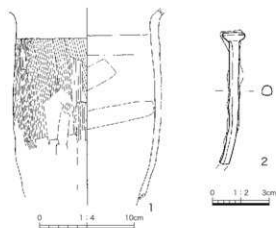
図版No	No	種類説明	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	日記	備考
160	1	土師器 杯	口 (14.4) 底 - 高 [3.8]	外面 10YR6/3 にぶい黄緑 内面 5YR4/2	黒色粒子少量 黄 砂粒・ 赤色粒子塊 質	良好	口縁端部付 近内外面 磨仕上げか	口縁部内外面コナデ 体下平~底部外面ヘラ ケズリ 体部内面コ ナデ 底部内面ナデ	口~底部 35%残存	南東部東 床上74cm	SD-78- 一 括・SX- 72%1	
160	2	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 1.2	外面 10YR4/1 黄灰 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量	良好		口コロナデ	つまみ部 完存	甕土中	SD-78- 一 括	
160	3	須恵器 甕	口 (25.6) 底 - 高 [10.4]	外面 5YR4/2 黄緑 内面 2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子・ 赤色粒子少量	良好	胎部内面泥 化物か	口縁部外面叩きのチナ デ 内面ナデ 胎部外 面平行叩き	口~胎部 一部残存	甕土中	SD-78- 一 括	
160	4	須恵器 甕	口 - 底 - 高 1.0	外面 10YR4/1 黄灰 内面 N4/O灰	砂粒多量 赤色粒子塊 質	良好	突帯の跡 痕が外面に あり	口縁部内面ナデ 胎部 外面格子叩き 内面回 心印当て具痕	胎部一 部残存	甕土中	SD-78- 一 括	

第3章 発見された遺構と遺物



7. 遺構外出土遺物（第170図、第154表、図版一九六）

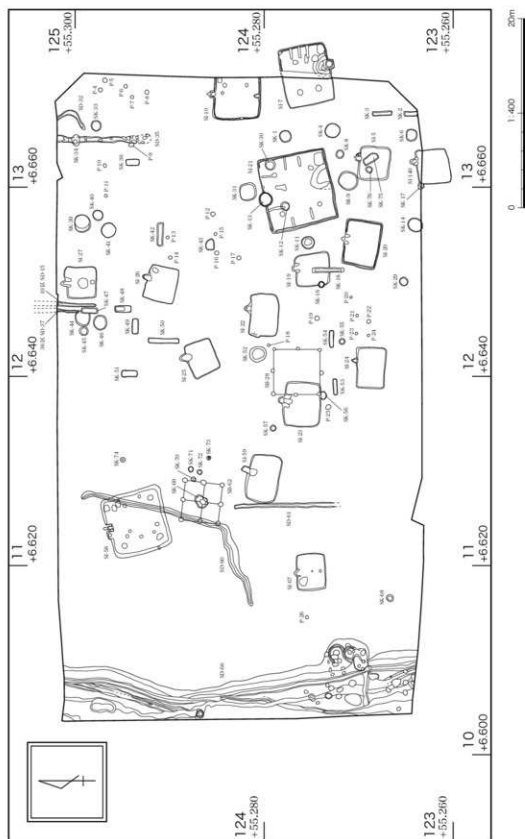
遺構外から出たもので、図化する遺物について実測した。



第170図 36区遺構外出土遺物実測図

第154表 36区遺構外 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
170	1	土師器 甕	口 - 胴 (15.0) 底 - 高 (21.0)	外面 5YR5/4 にふい赤褐色 内面 5YR4/4 にふい赤褐色	砂粒多量 礫・黒色粒 子・赤色粒 子少量	良好	胴部外面荒 れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上平ハケメ 下半タテ方向のヘラケ ズリ 内面ナデ ヘラ痕	胴一胴部 50%残存	覆土中	36区一 括	出土場 所不明
170	2	鉄釘	長 7.0 幅 1.1 厚 1.1				先端曲がる	断面円形	先端欠損	覆土中	SD-19 南 西部	



第171図 37区全体図

第5節 37区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの北半分の北側に相当する。北・南・東側には17区が隣接する。北・東側の発掘区の間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では16軒分発番している。

37区S1-5 (第172・173図、第155表、図版七五・一九七・二〇一)

位置 調査区の南東、台地の平坦面上に立地し、123.5-13.0グリッドに位置している。重複関係 SK-75・76・P-1に切られる。平面形状・規模 東西3.55m、南北3.28mの方形である。面積は約11.64㎡である。確認面からの深さは東壁24cm、西壁21cm、南壁19cm、北壁20cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-5°-Eである。覆土 8層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや東寄りに確認され、黄褐色粘土(砂質ローム)で構築されている。自然崩壊である。5・6層は天井の崩落土、7層は煙道の流入土、13・14層はソデ。8層上面が火床面である。左ソデの一部が残存している。平面形はU字状、煙道はなだらかに外傾して立ち上がる。

床面 ほぼ平坦である。7層に分層され、何度も補修されている。四隅を掘り込むタイプで、北東と北西は連結している。遺物の出土状況 土器や礫が出土する。カマド内や周辺から土師器裏が出土している。

出土遺物 須恵器環・蓋・甕、土師器環・甕、鉄器片、鉄滓が出土している。

37区S1-7 (第173～176図、第156～158表、図版七五・七六・一九七)

位置 調査区の南東端、台地の平坦面上に立地し、123.5-13.5グリッドに位置している。東部は17区までは延びる。重複関係 なし。平面形状・規模 東西6.42m、南北5.23mの長方形である。面積は約33.58㎡である。確認面からの深さは東壁25cm、西壁30cm、南壁35cm、北壁40cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。北壁の残りがよい。方向 南北の中軸線は北方向、N-10°-Wである。覆土 14層に分層可能である。焼土や炭化物を含んでいる。炉 中央やや東寄りに構築される。長軸92cm、短軸33cm、深さは5cmの楕円形で、2層上面が火床面である。その上に炭化物の層がある。

貯蔵穴(P5・6) P6は南東隅に位置する。長軸105cm、短軸80cm、深さは48cmの楕円形である。埋め戻され、遺物が多く出土する。P5は南壁中央に位置し、長軸80cm、短軸76cm、深さは35cmの方形である。貯蔵穴の周りにロームで構築された堤状の高まりが存在している。柱穴 4本が確認され、主柱穴とみられる。P1は長軸61cm、短軸56cm、深さは39cm、P2は長軸63cm、短軸62cm、深さは54cm、P3は長軸75cm、短軸67cm、深さは65cm、P4は長軸59cm、短軸43cm、深さは60cmである。P1とP2は柱痕らしき痕跡が残る。裏込めも確認された。床面 凹凸がみられる。6層に分層される。掘り方は中央部が高く、壁際が周溝状に低くなる。壁溝 断面はU字状で、幅8～20cm、深さ7～14cm、西壁では確認できなかった。間仕切り溝 3本確認された。D1は長軸115cm、短軸26cm、深さは14cm、D2は長軸118cm、短軸25cm、深さは16cm、D3は長軸133cm、短軸26cm、深さは14cmである。遺物の出土状況 北西部で土師器の環が集中して出土している。出土遺物 須恵器環・

蓋、土師器環・高環・椀・甕、砥石、編物石、磨石、石製模造品(剣形)、管玉、ガラス小玉、鉄滓が出土している。

37区SⅠ-10(第176・177図、第159表、図版七六)

位置 調査区の東端、台地の平坦面上に立地し、124.0-13.5グリッドに位置している。東部は調査区外だが17区までは延びない。重複関係 P-2とは不明。平面形状・規模 東西確認4.50m、南北4.95mである。面積は22.28㎡以上である。確認面からの深さは西壁9cm、南壁10cm、北壁16cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。方向 南北の中軸線は北東方向、N-0°-Eである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北方向に確認され、3層が天井崩落土、4・5層が流入土、12・13層がソデ、14層上面が火床面か。7層も天井の一部と考えられる。カマド内に礫が集中する。平面形は凸形、煙道は緩やかに立ち上がる。貯蔵穴 長軸残存部0.55m、短軸0.4m、深さ0.31mの長方形である。柱穴 5基が確認され、P1は長軸45cm、短軸40cm、深さは49cm、P2は長軸38cm、短軸20cm、深さは45cm、P3は長軸約30cm、短軸約25cm、深さは15cm、P4は長軸約33cm、短軸約15cm、深さは20cm、P6は長軸38cm、短軸21cm、深さは28cmである。床面 凹凸がある。貼床は2層。壁溝 断面はU字状で、幅15～18cm、深さ6cm、調査区外の東壁を除いて確認されている。遺物の出土状況 土器や礫が出土している。出土遺物 須恵器甕、土師器環・甕、編物石が出土している。

37区SⅠ-19(第178・179図、第160表、図版七七・一九七・二〇〇・二〇一)

位置 調査区やや南東寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-12.5グリッドに位置している。重複関係 SK-16・18に切られる。平面形状・規模 東西3.40m、南北3.60mの方形である。面積は約12.24㎡である。確認面からの深さは東壁25cm、西壁25cm、南壁22cm、北壁26cmである。壁は外傾して立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-11°-Wである。覆土 2層に分層可能で、人為的な埋め戻しと考えられる。1・2層中には白色粒子、2層中には木材が多く含まれる。カマド 北壁やや東寄りに確認され、明確な天井崩落土が無く、壊されている可能性が高い。4・5・6層がソデ、7層上面が火床面か。7層は掘り方と考えられる。煙道の平面形はU字状、底面から外傾して立ち上がる。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。北西と北東隅を掘り込む。遺物の出土状況 炭化物が多量に確認されている。完形に近い土器が床面近くより出土している。その他 廃棄後、まもなく火災を受け、埋められた。出土遺物 須恵器環・高環・甕、鉄釘・銅板が出土している。銅板には二重の円弧が二つケガキされる。

37区SⅠ-20(第180・181図、第161・162表、図版七八・一九七・一九八)

位置 調査区の南東寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-12.5グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西4.93m、南北3.80mの長方形である。面積は約18.73㎡である。確認面からの深さは東壁27cm、西壁25cm、南壁25cm、北壁36cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-9°-Eである。覆土 8層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央よりやや東寄りに確認され、貼床後、白色粘土で構築されている。天井崩落土は3～5層、8層は内壁の崩れ、11・12層がソデ、12層上面が火床面である。平面形は三角形状で、

煙道は段をもち立ち上がる。床面 若干の凹凸をもつ。貼床は3層を掘り込み、カマドの前と西壁中央を掘り残している。遺物の出土状況 中央に多く分布する。出土遺物 須恵器環・高環・盤・甕、土師器環・甕、砥石、磨石が出土している。

37区SⅠ-21 (第182～185図、第163～166表、図版七八・七九・一九八・一九九)

位置 調査区の東部、台地の平坦面上に立地し、124.0-13.0グリッドに位置している。重複関係 S K-12・13・30に切られる。平面形状・規模 東西7.75 m、南北7.37 mの方形である。面積は約57.12 m²である。確認面からの深さは東壁21 cm、西壁24 cm、南壁26 cm、北壁24 cm。ほぼ垂直に立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-9°-Wである。覆土 6層に分層可能で、自然埋没である。2・3層は人為的に埋め戻されている。覆土には白色粒子・焼土粒子・炭化物が混入する。炉 中央よりやや北寄りに構築される。長軸110 cm、短軸30・60 cm、深さは15 cmで、ひょうたん形になっている。火床は良く焼けている。貯蔵穴(P5) 長軸132 cm、短軸96 cm、深さ45 cmの隅丸長方形である。

柱穴 5本確認され、主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P6が入り口ピットである。P1は長軸50 cm、短軸50 cm、深さ65 cm、P2は長軸45 cm、短軸45 cm、深さ70 cm、P3は長軸57 cm、短軸41 cm、深さ82 cm、P4は長軸46 cm、短軸46 cm、深さ63 cm、P6は長軸38 cm、短軸30 cm、深さ5 cmである。床面 若干の凹凸がみられる。掘り方は南西と北東隅がやや深くなるが、それほどの掘り込みはみられない。南壁中央にP6北辺を囲むように馬蹄形状の高まりが確認されている。壁溝 断面はU字状で、幅15～19 cm、深さ8～18 cm、一部途切れるが浅かったためと考えられる。間仕切り溝 8本確認された。D1は長軸179 cm、短軸28 cm、深さ8 cm、D2は長軸105 cm、短軸24 cm、深さ10 cm、D3は長軸124 cm、短軸22 cm、深さ6 cm、D4は長軸110 cm、短軸25 cm、深さ3 cm、D5は長軸134 cm、短軸17 cm、深さ4 cm、D6は長軸123 cm、短軸15 cm、深さ6 cm、D7は長軸123 cm、短軸25 cm、深さ13 cm、D8は長軸146 cm、短軸30 cm、深さ13 cmである。D7・D8は貼床除去時に確認されたこと、D4とD8が近接していることなどから、作り替えをしていると考えられる。遺物の出土状況 貯蔵穴や北西隅付近より完形の土器が多く出土した。出土遺物 土師器環・高環・埴・甕・壺・甗・甕、砥石、磨石が出土している。

37区SⅠ-22 (第186図、第167表、図版七九・八〇・一九九・二〇一)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、124.0-12.5グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西4.45 m、南北2.95 mの不整長方形である。面積は約13.13 m²である。壁は削平されており、床面で確認された。方向 南北の中軸線は北方向、N-2°-Eである。覆土 不明。カマド 北壁中央より東寄りに構築される。痕跡のみである。床面 貼床は4層で、中央部には粘土が多量に入り、焼土も混入する。その他 北西隅に土坑状の掘り込みがみられる。壁を挟り込む土坑と考えられる。遺物の出土状況 カマドのソデ石に使用されたと考えられる焼けた石と共に土師器の環が逆位で出土した。出土遺物 土師器環・甕、編物石、鉄鎌片が出土している。

37区SⅠ-23 (第187・188図、第168・169表、図版八〇・八一・一九九・二〇一)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、123.5-12.0グリッドに位置している。重複関係 SB-28、SK-56に切られる。平面形状・規模 東西4.72 m、南北4.00 mの長方形である。面積は約

18.88 m²である。確認面からの深さは東壁 29 cm、西壁 35 cm、南壁 35 cm、北壁 34 cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-5°-Eである。覆土 8層に分層可能で、自然埋没である。白色粒子・焼土粒子・炭化物が混入する。カマド 北壁やや東寄りに灰色粘土で構築される。9・11・14層が天井崩落土、12層が内壁の崩落土、15・16層は煙道の流入土、27・28層がカマドのソデである。平面形はコの字状で、煙道は段をもち立ち上がる。柱穴 ピットは3本確認されている。P1は長軸32 cm、短軸21 cm、深さ18 cm、P2は長軸31 cm、短軸22 cm、深さ29 cm、P3は長軸30 cm、短軸23 cm、深さ16 cmである。P1とP2が主柱穴と考えられる。貼床除去時に確認された。床面 若干の凹凸がある。貼床は4層で、床面は何回か補修されている。掘り方からも建て替えの可能性も否定できない。掘り方はコの字状に掘り込んでいる。遺物の出土状況 北側、特にカマド周辺に集中する。出土遺物 須恵器環・蓋・平瓶・甕、土師器甕、磨石、鉄鏝が出土している。

37区S1-24 (第189・190図、第170・171表、図版八一・一九九)

位置 調査区の南寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-12.0グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西4.30 m、南北2.94 mの長方形である。面積は約12.64 m²である。確認面からの深さは東壁19 cm、西壁31 cm、南壁19 cm、北壁22 cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-3°-Wである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや東寄りに構築される。完全に壊されている。平面形は三角形状で、煙道はなだらかに立ち上がる。柱穴 ピットは1本確認されている。P1は長軸28 cm、短軸26 cm、深さ17 cmである。掘り方で確認された。入り口ピットと考えられる。床面 ほぼ平坦である。貼床が確認され、ロームブロックと黒色土で埋め戻している。遺物の出土状況 カマドの周辺に多く出土し、南壁周辺のは床面直上からの出土が多い。礫も出土する。出土遺物 須恵器環・高環・盤、土師器甕が出土している。

37区S1-25 (第190・191図、第172・173表、図版八二)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、124.0-12.0グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.64 m、南北3.06 mの隅丸長方形。面積は約11.14 m²である。確認面からの深さは東壁10 cm、西壁13 cm、南壁10 cm、北壁15 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向N-20°-Wである。覆土 3層に分層した。焼土や炭化物が床面直上から出土。カマド 北壁中央やや東寄りに白色粘土で構築される。カマドは壊されている。6・7層が天井崩落土、9層がソデの流出土、火床面は11・12層上面で、火床の下は焼土混じりの土で固く、土器片も出土するため、作り替えの可能性も考えられる。11層はカマドの掘り方である。平面形はUの字状で、煙道はほぼ垂直に立ち上がる。床面 若干の凹凸がみられる。中央部がやや硬化する。掘り方は1層で、中央部が高く、北東と西部を掘り込む。その他 床面に多くの炭化物が確認され、特にカマドの周辺の炭化物は形をよく残している。廃棄後に上屋を燃やした可能性が考えられる。遺物の出土状況 北側に集中する。出土遺物 須恵器甕、土師器環・甕、砥石が出土している。

37区S1-26 (第192図、第174表、図版八二・八三・二〇〇)

位置 調査区のやや北寄り、台地の平坦面上に立地し、124.5-12.5グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.71 m、南北3.18 mの長方形である。面積は約11.80 m²である。

確認面からの深さは東壁 8 cm、西壁 6 cm、南壁 6 cm、北壁 12 cm である。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 南北の中軸線は北東方向、N-14° - E である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。白色粒子・焼土粒子・炭化物が混入する。カマド 北壁中央やや東寄りに、灰褐色粘土で構築される。壊されており、3層はソデの崩落土、7層は天井の崩落土、6層はソデである。煙道の平面形はU字形で、外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P1) 長軸 66 cm、短軸 46 cm、深さ 13 cm の平面隅丸長方形である。2層で、自然埋没である。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層に分層でき、貼床後に掘り返した可能性も考えられる。補修か。遺物の出土状況 少ない。カマド脇から裏が出土している。出土遺物 土師器裏が出土している。

37区S1-27 (第193・194図、第175・176表、図版八三・八四・二〇〇)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、125.0-12.5グリッドに位置している。重複関係なし。平面形状・規模 東西 3.30 m、南北 3.11 m の平面方形である。面積は約 10.26 m² である。確認面からの深さは東壁 15 cm、西壁 16 cm、南壁 13 cm、北壁 21 cm である。壁は外傾し立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-2° - W である。覆土 9層に分層可能で、自然埋没である。白色粒子・焼土粒子・炭化物が混入する。カマド 北壁中央に、砂質土を芯にして構築される。13～15層はソデ、7層は天井の崩落土で、天井の崩落と考えられる粘土塊が出土する。8層は内壁の崩落土、煙道の底面は緩やかに立ち上がり、掘り方はU字状に掘り込まれている。須恵器の高台付環が逆位で底面より上で出土する。柱穴 ビットは1本確認されている。P1は長軸 40 cm、短軸 37 cm、深さ 38 cm の方形である。抜き取られた入口ビットと考えられる。床面 若干の凹凸がみられる。貼床は4層で、床下土坑が中央と北東隅に確認されている。掘り方は四隅を中心に掘り込む。遺物の出土状況 カマド内から高台付環(5)が逆位で底面から浮いて出土した。出土遺物 須恵器環・裏、土師器環・裏、穿孔された焼粘土塊が出土している。

37区S1-58 (第194～196図、第177・178表、図版八四・八五・二〇〇・二三二)

位置 調査区の北西寄り、台地の平坦面上に立地し、124.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 S D -60 に切られる。柱穴の状況から2時期に分けられる。

a期

平面形状・規模 東西 6.64 m、南北 6.14 m の長方形か。面積は約 40.77 m² である。確認面からの深さは東壁 11 cm、西壁 19 cm、南壁 14 cm、北壁 14 cm である。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 南北の中軸線は北西方向、N-75° - W である。覆土 4層に分層可能である。カマド 北壁中央に、黄褐色粘土で構築される。カマドはソデ先に土師器の裏を伏せた状態で置き、19・20層でソデを作る。21・22層上面が火床、3層は天井崩落土。煙道はU字状である。貯蔵穴(P7) 北東やや北寄りに位置する。2層で自然埋没。長軸 76 cm、短軸 56 cm、深さ 33 cm で平面長方形である。覆土中層より礫が出土している。柱穴 6本確認され、4本主柱穴とみられる。P1は長軸 36 cm、短軸 34 cm、深さ 35 cm、P2は長軸 29 cm、短軸 27 cm、深さ 18 cm、P3は長軸 58 cm、短軸 54 cm、深さ 55 cm、P4は長軸 77 cm、短軸 55 cm、深さ 57 cm、P5は長軸 59 cm、短軸 50 cm、深さ 52 cm、P6は長軸 70 cm、短軸 49 cm、深さ 58 cm である。P1とP2は補助柱穴か。床面 若干の凹凸がみられる。南壁中央の掘り込みは入口ビットになる可能性もある。壁溝 断面は皿状で、幅 17～45 cm、深さ 5～9 cm。その他

北壁の西側は棚状施設である可能性がある。遺物の出土状況 南壁中央に編物石と考えられる礫が集中する。出土遺物 土師器環・鉢・手捏・甌・甕、編物石が出土している。円礫の中にはスタンプ形石器が混入していた。編物石として再利用された可能性があるが、別項で記述する。

b期

平面形状・規模 東西5.1 m、南北5.0 mの平面方形か。面積は約25.5 m²である。確認面からの深さは不明である。方向 南北の中軸線は北西方向、N-75°-Wである。覆土 不明である カマド a期のカマドの南側には焼土の集中する部分があり、旧段階のカマドと考えられる。北カマドである。

床面 a期と共通して使用したと考えられる。掘り方は南東隅以外の3隅を掘り込むタイプの可能性が高く、部分的に深くなるところもある。壁溝 断面は皿状で、幅21 cm、深さ12 cm、北・西側の一部が確認されている。貯蔵穴(P16) 北東隅に位置する。9層の土で埋められていた。長軸65 cm、短軸50 cm、深さ26 cmで平面長方形である。柱穴 P8は長軸36 cm、短軸35 cm、深さ25 cm、P9は長軸30 cm、短軸28 cm、深さ不明、P10は長軸35 cm、短軸32 cm、深さ20 cm、P11は長軸41 cm、短軸37 cm、深さ51 cm、P12は長軸35 cm、短軸21 cm、深さ33 cm、P13は長軸35 cm、短軸26 cm、深さ11 cm、P14は長軸43 cm、短軸33 cm、深さ36 cm、P16は長軸74 cm、短軸51 cm、深さ26 cmである。P9・11・14とP5の4本を主柱穴とし、P5はa期と共通して使用したと考えられる。遺物の出土状況 南壁中央に編物石と考えられる礫が集中する。19は縄文時代のスタンプ形石器なので、第25節に記載した。出土遺物 編物石が当該期の可能性がある。

37区S1-59(第197～199図、第179～181表、図版八五・八六・二〇〇・二〇一)

位置 調査区の西寄り、台地の平坦面上に立地し、124.0-11.5グリッドに位置している。重複関係なし。平面形状・規模 東西5.06 m、南北3.42 mの平面不整形長方形である。面積は約17.31 m²である。確認面からの深さは東壁23 cm、西壁22 cm、南壁19 cm、北壁24 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 南北の中軸線は北方向、N-11°-Eである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没。

カマド 北壁やや東寄りに構築される。残存状況は不良であり、ほとんど壊れている。5・6層上面が火床面である。煙道はコの字状に掘り込まれ、床面から緩やかに立ち上がる。甕や礫が出土している。

床面 ほぼ平坦である。全体的に固くしまっている。柱穴 P1は長軸54 cm、短軸48 cm、深さ20 cm、P2は長軸60 cm、短軸50 cm、深さ16 cm、P3は長軸56 cm、短軸54 cm、深さ12 cm、P4は長軸50 cm、短軸41 cm、深さ12 cm、P5は長軸44 cm、短軸40 cm、深さ37 cmである。床下土坑の可能性が高く、覆土の下層には焼土の入っているものがある。その他 瓦塔などの出土から仏教関係の施設が近くにあったと考えられる。また、鉄滓の出土や焼土の入る床下土坑から、鍛冶遺構との関連も考えられる。

遺物の出土状況 カマド周辺に集中している。瓦塔や獸脚付鍋の脚部・大甕の破片が投げ込まれた状態で出土している。出土遺物 須恵器環・甕、土師器甕、瓦塔、獸脚付鍋、不明鉄器、椀形滓、編物石、砥石、磨石が出土している。瓦塔(20)は屋蓋部破片で隅棟に近い部位と考えられる。屋根瓦は半葺竹管状工具による押し引きのみで丸瓦のみを表す。なお、瓦継ぎ目表現はまったくない。丸瓦は0.7～0.9 cm。丸瓦高は0.2 cm。天井部の凸帯幅は1.7 cm、凸帯高は0.7 cmである。一方、軒裏の垂木表現は一軒構成で、ヘラ削り出しによって表現される。垂木幅は1.2～1.5 cm、垂木長は1.7～3.4 cm、垂木間隔は1.3 cm前後である。なお、本瓦塔は塔心を据え付けるための中心円孔が穿たれている。中心円孔の復元直径13.2 cmである。本瓦塔の胎土は、酸化珪焼成で、やや軟質、色調は赤褐色を呈する。時期は池田1999編年・柳

原類型（9世紀中葉頃）に比定できよう。

池田敏宏 1999「関東地方瓦塔編年と他地域瓦塔編年の比較・検討」『研究紀要』第7号（財）栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター

37区SⅠ-67（第200図、図版八六・八七・二〇〇）

位置 調査区の南西寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-11.0グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.93m、南北3.04mの平面長方形である。面積は約11.95㎡である。確認面からの深さは東壁23cm、西壁18cm、南壁15cm、北壁20cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。

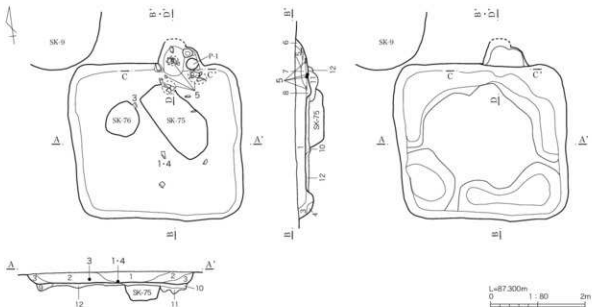
方向 中軸線、N-1°-Wである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没と考えられる。カマド 北壁中央に構築される。地山をソデの芯にしている。9層上面が火床、4層は天井崩落土、5・6層は煙道流入土、8層の砂質土でソデ。カマド内には平たい石が出土。煙道は平面形が山形で、先端で緩やかに外傾して立ち上がる。床面 ほぼ平坦である。貼床は中央付近が薄く、南東・北東・北西コーナーで深さ7cm程確認された。P3は当初は土坑かと思われたが、掘り方である。柱穴 P1は長軸15cm、短軸13cm、深さ43cm、P2は長軸28cm、短軸24cm、深さ37cmの円形である。周囲は砂質土混じりのロームにより床面が硬化している。遺物の出土状況 南壁際から編物石が出土している。出土遺物 須恵器環、土師器環、編物石が出土している。

37区SⅠ-140（第201・202図、第183表、図版八七・二〇〇）

位置 調査区の南東端、台地の平坦面上に立地し、123.0-13.0グリッドに位置している。南部は17区まで延びる。重複関係 SK-17を切る。平面形状・規模 東西3.50m、南北3.70mの平面不整形長方形である。面積は約12.95㎡である。確認面からの深さは東壁43cm、西壁48cm、南壁14cm、北壁21cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸線は、N-6°-Wである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。焼土・白色粒子・炭化物含んでいる。カマド 北壁東寄りに構築される。2・3・5層が天井崩落土、6・7層が煙道流入土、9・10層はソデ、7層下面が火床面。煙道は平面形がU字状で、先端で緩やかに立ち上がる。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、中央付近は掘り残され、硬化している。柱穴 なし。遺物の出土状況 カマド近くの須恵器環（1）以外は南西に集中している。

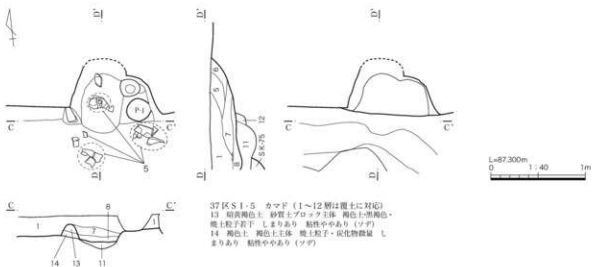
出土遺物 須恵器環・甕、土師器高環・甕、編物石が出土している。

第3章 発見された遺構と遺物



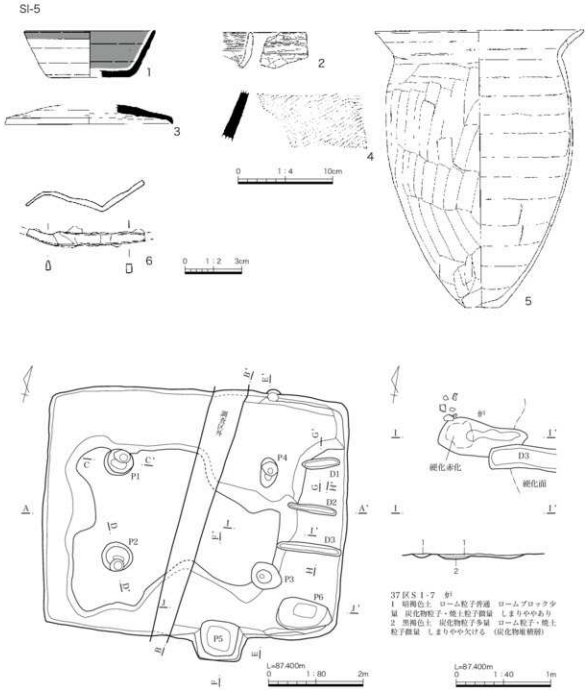
37区S1-5

- | | | |
|---|--|---|
| <p>1 暗褐色土・ローム粒子少量・ロームブロック・H'粒子・炭化物・白色粒子微量 しまりあり 粘性ややあり</p> <p>2 褐色土・ローム粒子微量 ロームブロック・H'粒子微量 しまりあり 粘性ややあり</p> <p>3 褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり</p> <p>4 褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり</p> <p>5 暗褐色土・粘土質 焼土粒子・炭化物・ローム粒子少量 しまりややあり 粘性あり(天井部粘土)</p> | <p>6 暗赤褐色土・粘土質 ローム粒子・炭化物少量 しまりややあり 粘性ややあり(天井部粘土)</p> <p>7 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量 しまりややあり 粘性ややあり(炭土)</p> <p>8 黒褐色土・炭化物少量 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック・粘土少量 しまりあり 粘性あり(炭化物)</p> <p>9 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり(炭土)</p> | <p>10 褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 粘土若干混入 黒色土ブロック微量 しまり非常にあり 粘性ややあり(炭土)</p> <p>11 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子・褐色土ブロック微量 しまりあり 粘性あり(炭土)</p> <p>12 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック質 焼土粒子・炭化物微量 しまり非常にあり 粘性ややあり(炭土)</p> |
|---|--|---|

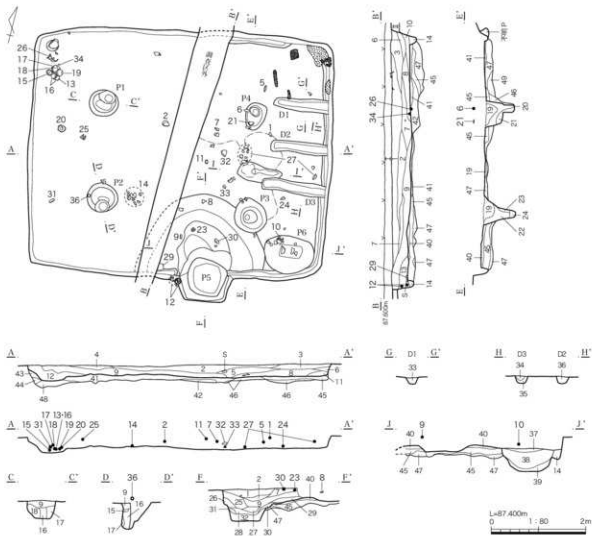


- 37区S1-5 カマド (1~12層は覆土に埋没)
- 13 暗赤褐色土・砂質土ブロック主体 褐色土・暗褐色土・焼土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり(ソフ)
- 14 褐色土 褐色土主体 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり(ソフ)

第172図 37区S1-5実測図



第173図 37区SI-5出土遺物実測図・SI-7実測図(1)



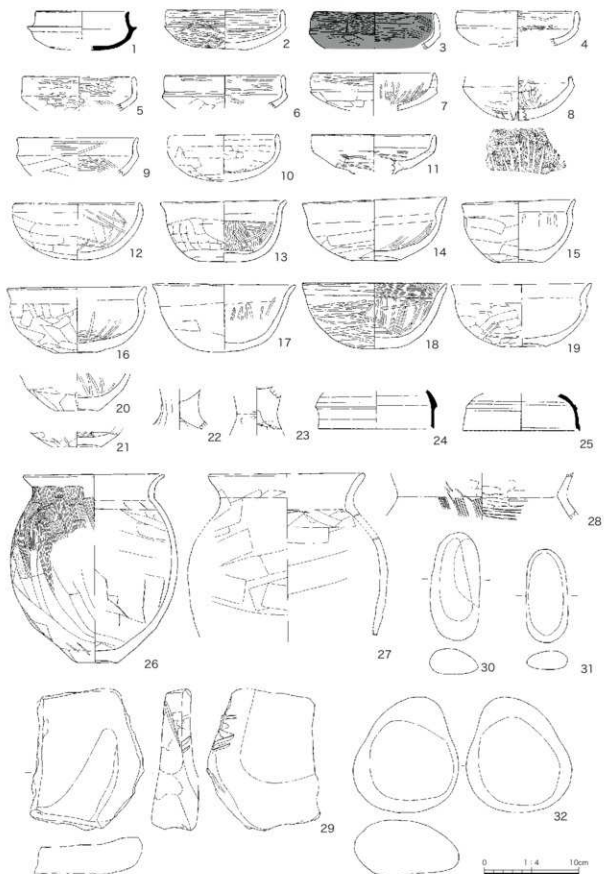
37 KS I-7

- 1 黒色土 耕作土、しまり非常にあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量、しまりあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子・炭化物粒子微量、しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量 ロームブロック微量、しまり非常にあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量、焼土粒子・炭化物微量、しまり非常にあり
- 6 暗褐色土 ローム粒子やや多量、焼土粒子・炭化物粒子若干、しまりややあり
- 7 暗褐色土 炭化物普通、ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量、しまり非常にあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量、炭化物粒子普通、焼土粒子少量、しまりあり
- 9 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、焼土粒子・炭化物粒子少量、しまりやや欠ける
- 10 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック・焼土粒子・炭化物粒子普通、しまりやや欠ける
- 11 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量、炭化物粒子普通、焼土粒子微量、しまりやや欠ける
- 12 褐色土 ローム粒子やや多量、炭化物粒子・焼土粒子微量、しまりややあり
- 13 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、炭化物粒子少量、焼土粒子多量、しまりやや欠ける
- 14 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、しまりあり(痕跡)
- 15 黄褐色土 ロームブロック
- 16 褐色土 ローム粒子やや多量、ロームブロックやや少量、炭化物粒子・焼土粒子若干、しまり欠ける

- 17 黄褐色土 ローム主体、褐色土含む、しまりあり
- 18 褐色土、ローム粒子やや多量、ロームブロックやや少量、炭化物粒子若干、しまりあり
- 19 黒褐色土、ローム粒子少量、ロームブロック・焼土粒子・炭化物粒子微量、しまりあり
- 20 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、しまりあり
- 21 暗褐色土 ロームブロック主体、ローム粒子多量、しまりあり(痕跡)
- 22 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、しまりやや欠ける
- 23 黒色土 ローム粒子微量、しまりあり
- 24 暗褐色土 ローム多量、ロームブロック普通、しまり非常にあり
- 25 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック多量、炭化物粒子少量、焼土粒子普通、しまりやや欠ける
- 26 暗褐色土 ローム粒子普通、ロームブロック少量、炭化物粒子微量、しまりあり
- 27 暗褐色土、ローム粒子普通、ロームブロック少量、炭化物粒子少量、焼土粒子微量、しまりやや欠ける
- 28 暗褐色土、ローム粒子少量、ロームブロック微量、しまりあり
- 29 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック・炭化物粒子少量、焼土粒子微量、しまり非常にあり
- 30 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック普通、炭化物粒子・焼土粒子微量、しまりやや欠ける
- 31 黒褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量、しまりあり
- 32 暗褐色土、ロームブロック主体、ローム粒子多量、しまりあり
- 33 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック普通、焼土粒子少量、炭化物粒子若干、しまりあり

- 34 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、焼土粒子少量、しまり非常にあり
- 35 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、しまり非常にあり
- 36 暗褐色土 ローム粒子多量、ロームブロック普通、炭化物粒子微量、しまり非常にあり
- 37 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック少量、焼土粒子・炭化物粒子微量、しまりやや欠ける
- 38 黒褐色土、ローム粒子・ロームブロック多量、しまりあり
- 39 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック・炭化物粒子普通、しまりやや欠ける
- 40 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック多量、炭化物粒子・焼土粒子微量、しまり非常にあり(瓦割形状の跡)
- 41 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック普通、しまりあり
- 42 暗褐色土、ローム粒子少量、ローム粒子微量、しまりあり
- 43 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック微量、しまりなし
- 44 褐色土、ローム粒子・ロームブロックやや多量、焼土粒子・炭化物粒子若干、しまりあり
- 45 暗褐色土、ローム粒子多量、ロームブロック少量、しまりあり(痕跡)
- 46 暗褐色土、ロームブロック主体、ローム粒子多量、しまりあり(痕跡)
- 47 暗褐色土、ロームブロック主体、黒色土少量、しまりあり
- 48 暗褐色土、ロームブロックやや多量、ローム粒子少量、焼土粒子若干、しまりあり
- 49 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量、しまりあり(痕跡)

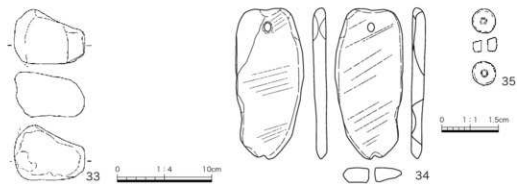
第174図 37区S I - 7実測図(2)



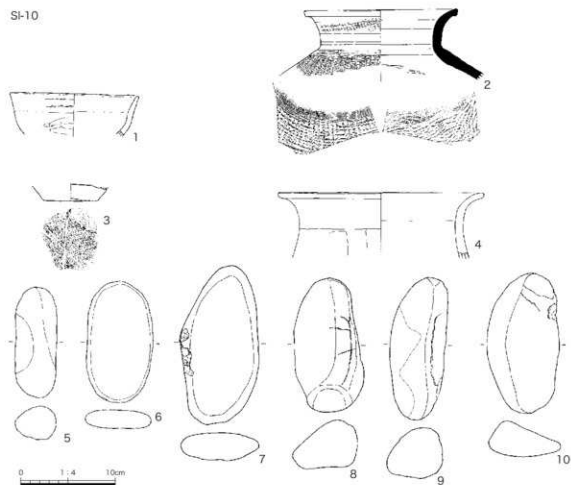
第175図 37区S1-7出土遺物実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物

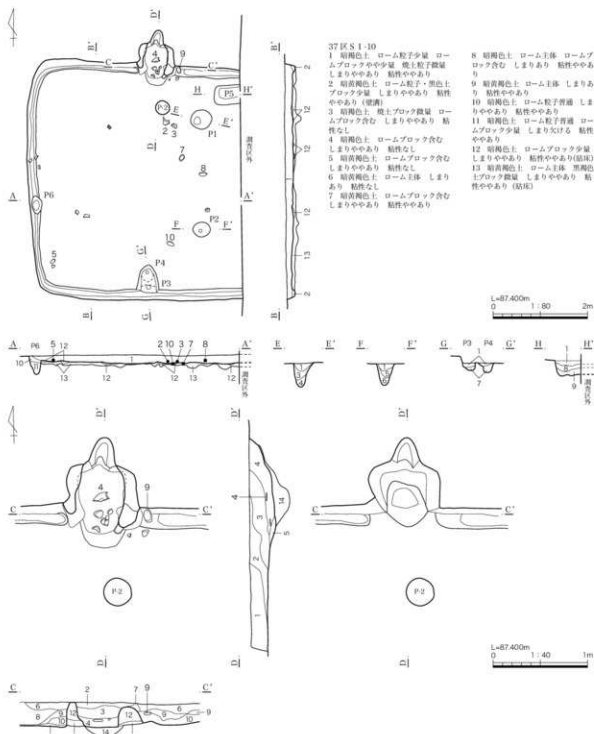
SI-7



SI-10



第176図 37区SI-7出土遺物実測図(1)・SI-10出土遺物実測図



- 37区SI-10
- 1 暗褐色土・ローム粒子少量・ロームブロックやや少量・焼土粒子微量・しまりややあり 粘性ややあり
 - 2 暗黄褐色土・ローム粒子・黒色土・ブロック少量・しまりややあり 粘性ややあり(硬質)
 - 3 暗褐色土・焼土・ブロック微量・ロームブロック含む・しまりややあり 粘性なし
 - 4 暗褐色土・ロームブロック含む・しまりややあり 粘性なし
 - 5 暗黄褐色土・ロームブロック含む・しまりややあり 粘性なし
 - 6 暗黄褐色土・ローム主体・しまりあり 粘性なし
 - 7 暗黄褐色土・ロームブロック含む・しまりややあり 粘性ややあり
 - 8 暗褐色土・ローム主体・ロームブロック含む・しまりあり 粘性ややあり
 - 9 暗黄褐色土・ローム主体・しまりあり 粘性ややあり
 - 10 暗褐色土・ローム粒子普通・しまりややあり 粘性ややあり(硬質)
 - 11 暗褐色土・ローム粒子普通・ロームブロック少量・しまり欠ける 粘性ややあり
 - 12 暗褐色土・ロームブロック少量・しまりややあり 粘性ややあり(硬質)
 - 13 暗黄褐色土・ローム主体・黒褐色土・ブロック微量・しまりややあり 粘性ややあり(硬質)

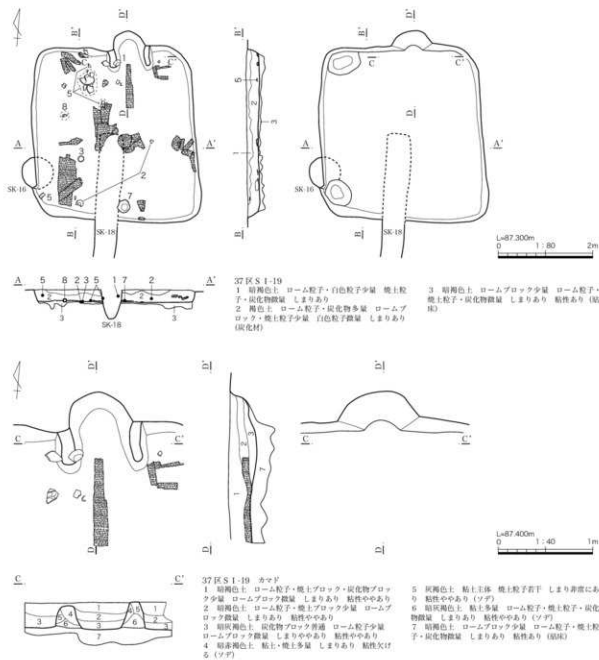
- 37区SI-10 カマド
- 1 暗褐色土・ローム粒子少量・ロームブロックやや少量・焼土粒子微量・しまりややあり 粘性ややあり
 - 2 褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量・しまりあり 粘性ややあり
 - 3 暗黄褐色土・ローム主体・焼土粒子・炭化物少量・黒土上若下・しまりあり 粘性あり(灰井跡)
 - 4 暗褐色土・炭化物主体・ローム粒子・焼土粒子少量・しまり欠ける 粘性ややあり(灰入)
 - 5 暗黄褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量・しまりややあり 粘性ややあり(灰入土)

- 6 暗褐色土・焼土粒子少量・ローム粒子・炭化物微量・しまりあり 粘性ややあり
- 7 黄褐色土・ローム主体・黒土上若下・しまりあり 粘性あり
- 8 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量・しまりあり 粘性ややあり
- 9 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量・ロームブロック若下・しまりややあり 粘性ややあり
- 10 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通・褐色土・焼土粒子微量・しまりややあり 粘性ややあり

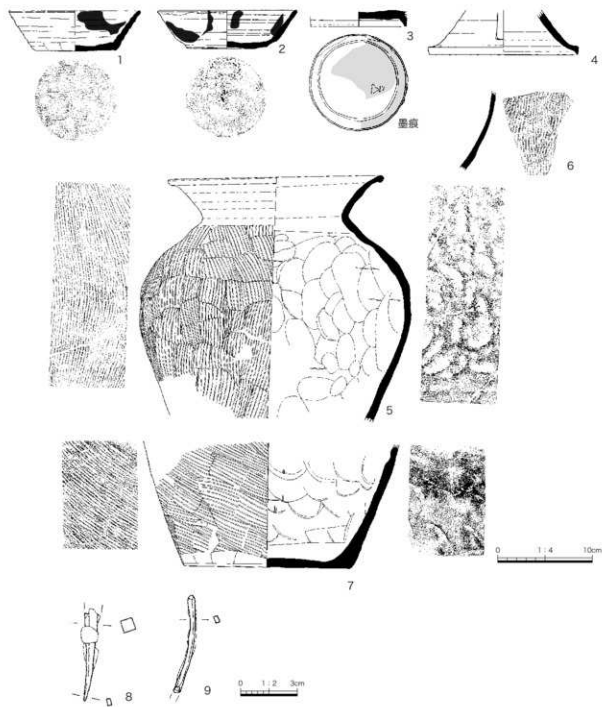
- 11 暗黄褐色土・ローム粒子・黒色土・ブロック少量・しまりややあり 粘性ややあり(硬質)
- 12 黄褐色土・ローム主体・焼土粒子・黒色土・若下・しまり非常にあり 粘性ややあり(ソフ)
- 13 暗黄褐色土・ローム主体・褐色土・褐色土・焼土粒子若下・しまりあり 粘性ややあり(ソフ)
- 14 暗黄褐色土・ローム主体・黄褐色土・ブロック微量・しまりややあり 粘性ややあり(硬質)

第177図 37区SI-10実測図

第3章 発見された遺構と遺物

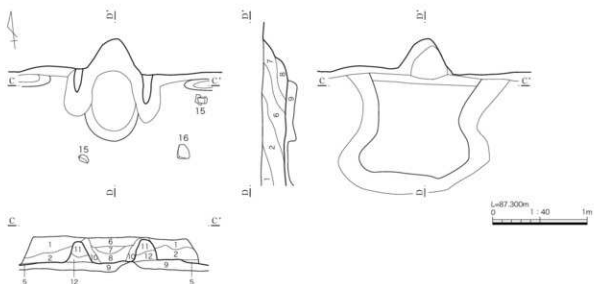
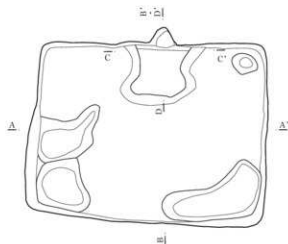
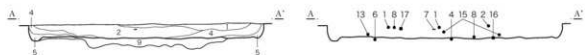
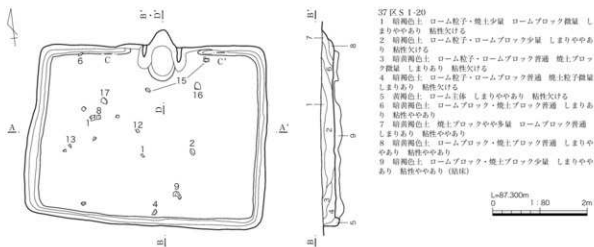


第178図 37区S I-19実測図

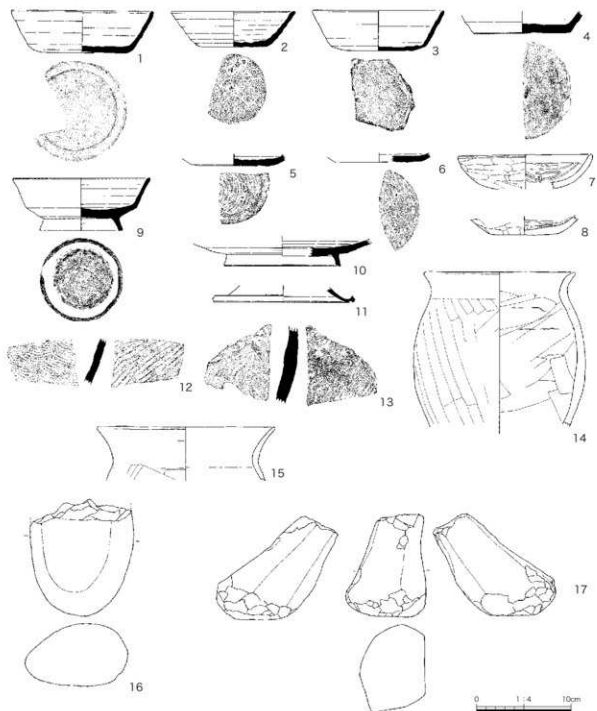


第179図 37区S I -19出土遺物実測図

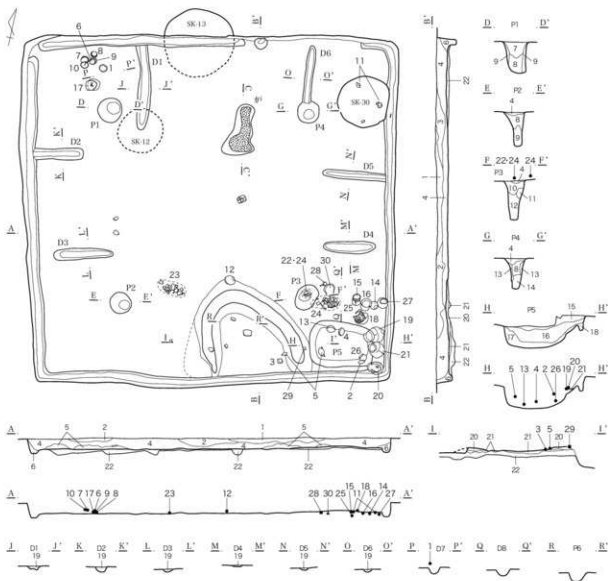
第3章 発見された遺構と遺物



第180図 37区S1-20実測図



第181図 37区S I -20出土遺物実測図



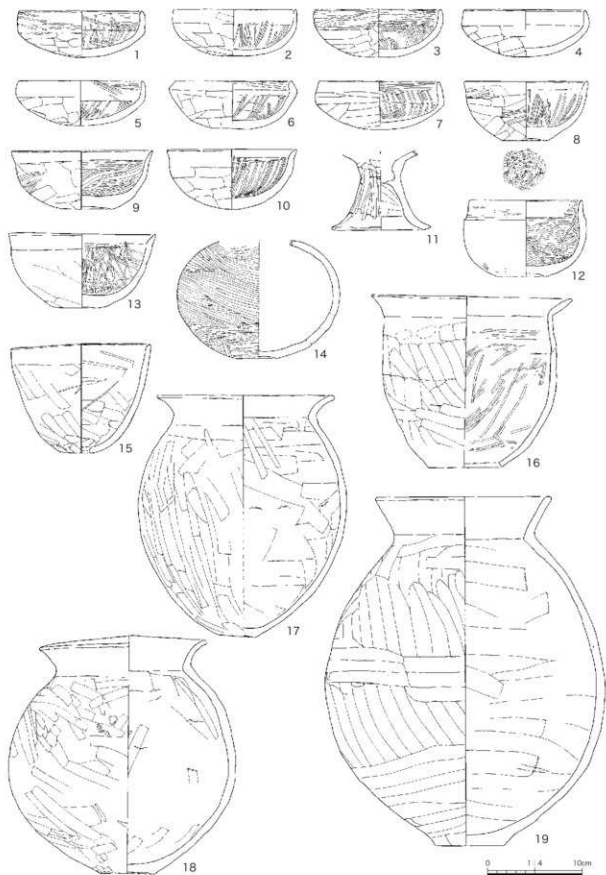
37 区 S I-21

- 1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微層 砂質土プロック若干 しまりあり 粘性中～あり
- 2 褐色土・ローム粒子普通 砂質土プロック少量 暗褐色土プロック・IP粒子・SP粒子・白色粒子微層 しまりあり 粘性中～あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子・ロームプロック少量 炭化物・焼土粒子微層 しまりあり 粘性欠ける
- 4 暗褐色土・ローム粒子・ロームプロック少量 炭化物・焼土粒子微層 しまりあり 粘性中～あり
- 5 暗赤褐色土・焼土プロック・焼土粒子普通 炭化物少量 ローム粒子微層 しまり中～あり 粘性欠ける
- 6 褐色土・ローム粒子・ロームプロック少量 焼土粒子微層 しまり中～あり 粘性中～あり (壁跡)
- 7 褐色土・ロームプロック・砂質土プロック普通 ローム粒子少量 焼土粒子微層 しまり中～あり 粘性欠ける

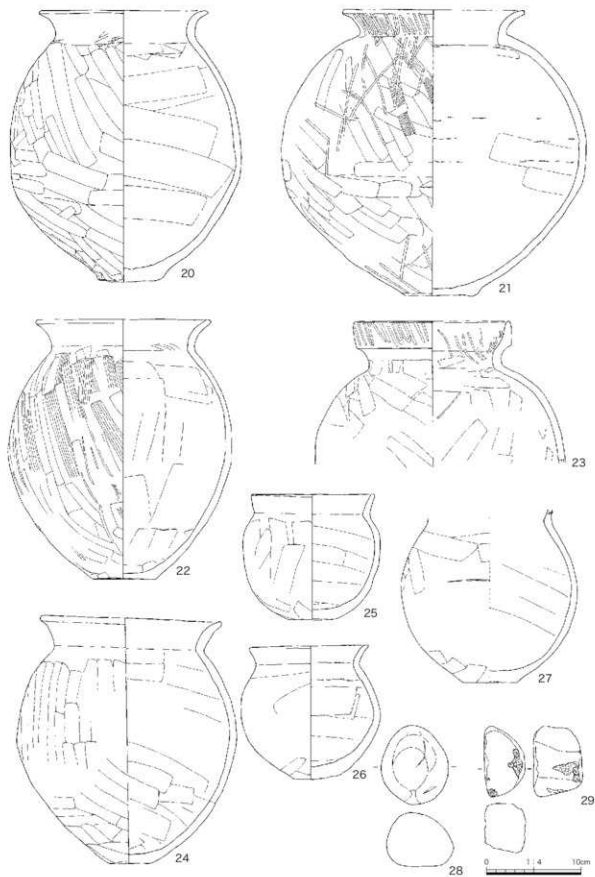
- 8 褐色土・ローム粒子多量 ロームプロック・褐色土プロック少量 しまり欠ける 粘性欠ける
- 9 暗赤褐色土・ローム主体 褐色土・褐色土若干 しまり中～あり 粘性あり
- 10 褐色土・ローム粒子・ロームプロック多量 砂質土プロック少量 しまり中～あり 粘性中～あり
- 11 暗赤褐色土・ローム主体 褐色土若干 しまりあり 粘性中～あり
- 12 褐色土・ローム粒子多量 ロームプロック・褐色土プロック少量 しまりなし 粘性欠ける
- 13 暗赤褐色土・ローム粒子・ロームプロック多量 しまり中～あり 粘性中～あり
- 14 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームプロック少量 褐色土若干 しまり欠ける 粘性欠ける
- 15 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・白色粒子微層 しまりあり 粘性中～あり
- 16 暗褐色土・ローム粒子・ロームプロック少量 炭化物・焼土粒子微層 しまりあり 粘性欠ける

- 17 暗褐色土・ローム粒子・ロームプロック少量 褐色土若干 しまりあり 粘性中～あり
- 18 褐色土・ローム粒子・ロームプロック少量 焼土粒子微層 しまり中～あり 粘性中～あり
- 19 褐色土・ローム粒子普通 炭化物微層 しまり中～あり 粘性中～あり
- 20 褐色土・ローム主体 砂質土プロック普通 褐色土若干 しまりあり 粘性中～あり (瓦割形状の高まり)
- 21 暗褐色土・ローム粒子・ロームプロック微層 しまり中～あり 粘性中～あり (瓦割形状の高まり)
- 22 暗赤褐色土・ローム粒子・ロームプロック普通 褐色土・褐色土若干 しまり非常にあり (瓦割)

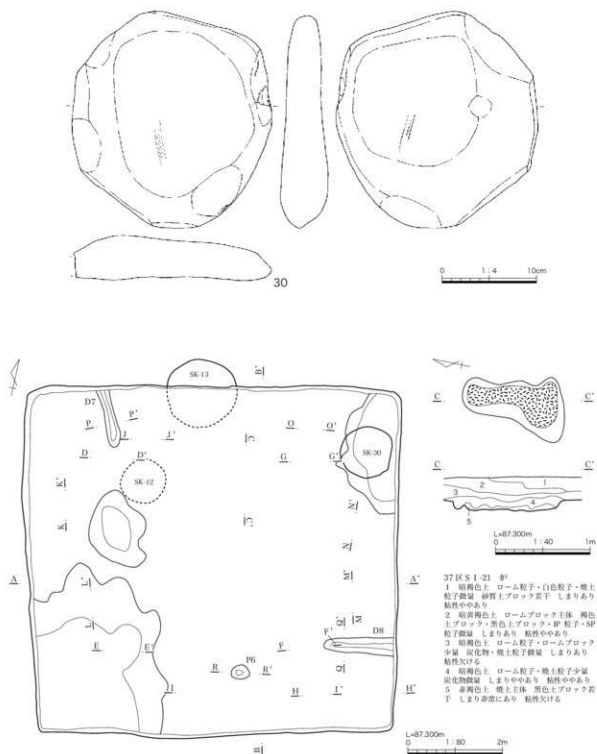
第182図 37区 S I-21実測図(1)



第183圖 37区S I -21出土遺物実測図(1)

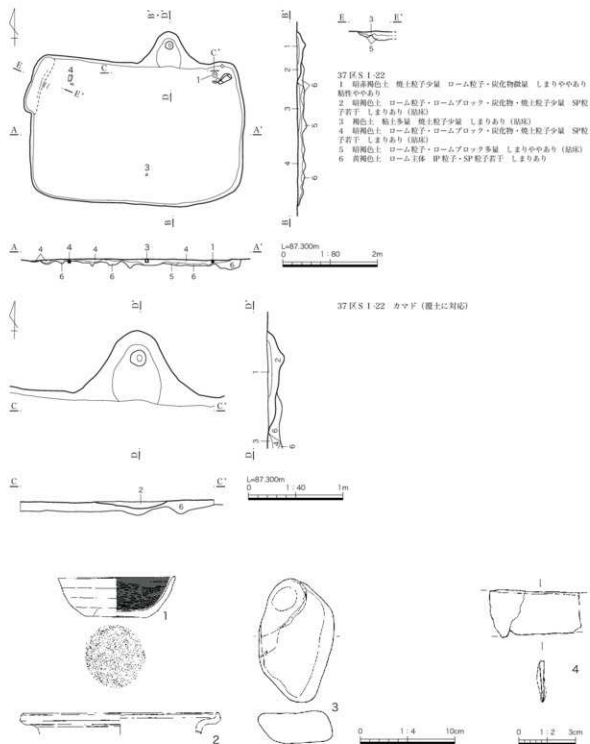


第184図 37区S1-21出土遺物実測図(2)

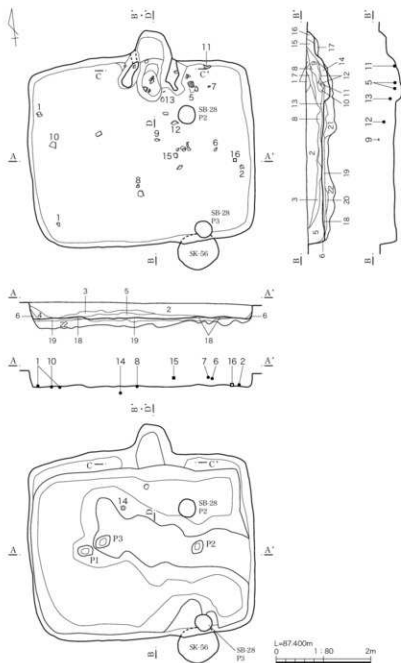


第 185 図 37区 S I -21 出土遺物実測図 (3)・実測図 (2)

第3章 発見された遺構と遺物



第186図 37区S I-22 実測図・出土遺物実測図

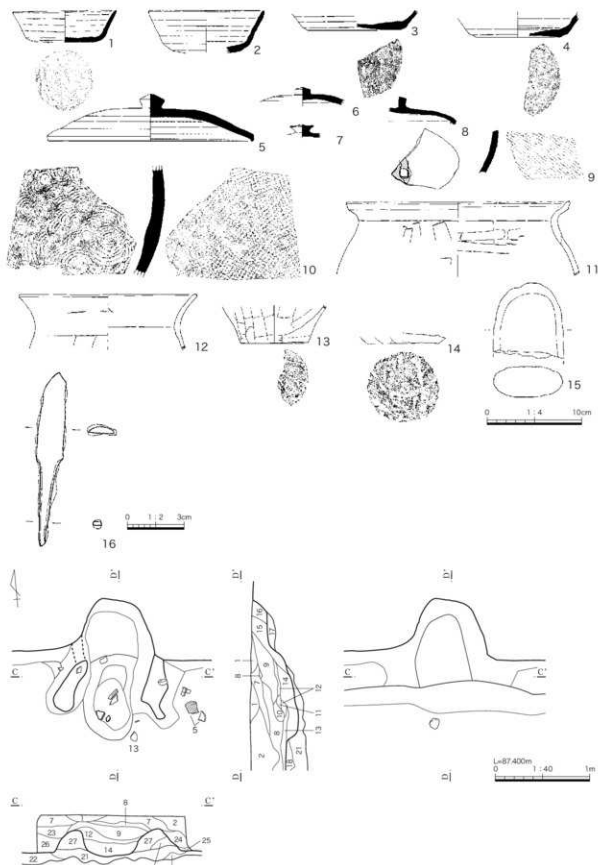


37区 S I-23

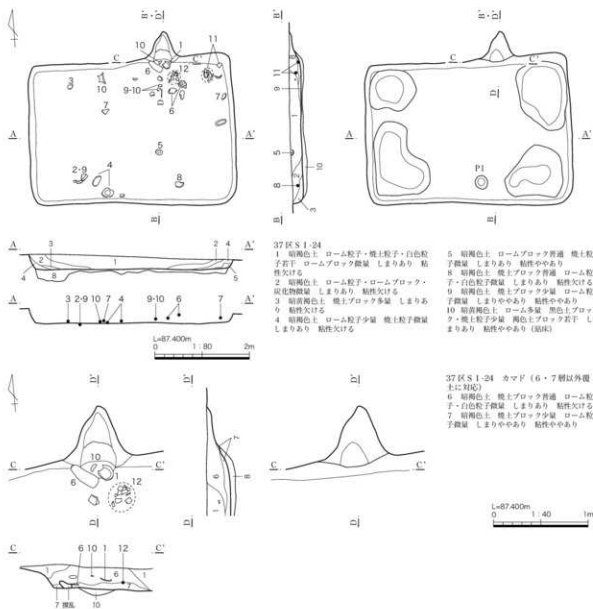
- 1 珧褐色土 ローム粒子・焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり
- 2 珧褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・白色粒子微量 炭化物若干 しまりあり
- 3 珧褐色土 炭褐色土多量 ローム粒子少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり
- 4 珧褐色土 ローム粒子・黒褐色土少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり
- 5 珧褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり
- 6 珧褐色土 ローム粒子多量 しまりあり
- 7 褐色土 砂質土・ローム粒子少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり
- 8 褐色土 砂質土ブロック・ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり
- 9 黄褐色土 砂質土層 焼土粒子・ロームブロック少量 しまりあり(天井掘高土)
- 10 黄褐色土 砂質土ブロック層 しまりあり(天井掘高土)
- 11 赤褐色土 焼土層 灰色粘土若干 しまりあり(天井内部の掘高土)
- 12 赤褐色土 焼土多量 砂質土少量 灰色粘土・ローム粒子微量 しまりあり
- 13 褐色土 砂質土と黒褐色土(層状に) しまりややあり
- 14 灰褐色土 粘土主体 焼土粒子・砂質土少量 しまりあり(天井掘高土)
- 15 珧褐色土 焼土粒子・ロームブロック少量 粘土粒子・白色粒子微量 しまりあり(押込成人土)
- 16 珧褐色土 焼土粒子・白色粒子若干 しまりあり(押込成人土)
- 17 黄褐色土 ロームブロック主体 焼土粒子・粘土粒子若干 しまりあり(掘床)
- 18 珧褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり(掘床)
- 19 珧褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 炭化物若干 しまり非常にあり 粘性やあり(掘床)
- 20 珧褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり(掘床)
- 21 褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子多量 黒色土若干 しまり非常にあり 粘性ややあり(掘床)
- 22 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子微量 黒色土若干 しまりあり 粘性ややあり(掘床)

- 37区 S I-23 カマド (1~22層は覆土に対応)
- 23 珧褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 炭化物若干 しまりあり
 - 24 黄褐色土 砂質土多量 焼土粒子微量 しまりあり
 - 25 黄白色土 黄白色ローム主体 焼土粒子若干 しまりややあり 粘性あり
 - 26 珧褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
 - 27 黄褐色土 砂質ローム主体 ローム粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性なし(ソデ)
 - 28 珧褐色土 ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり(ソデ)

第187図 37区 S I-23実測図(1)

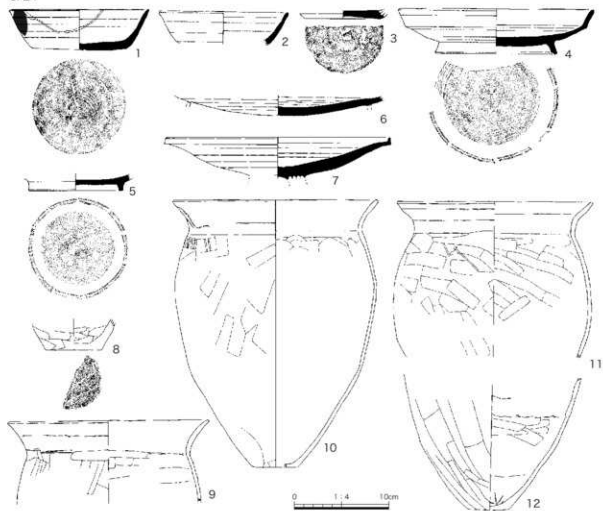


第188図 37区S1-23実測図(2)・出土遺物実測図

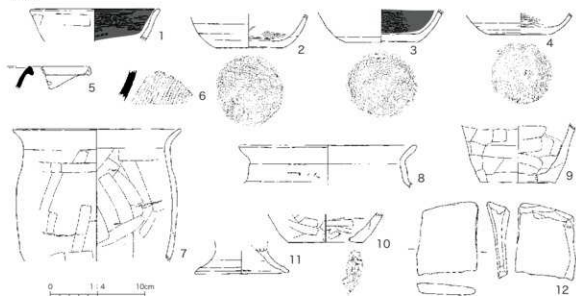


第189図 37区 S1-24 実測図

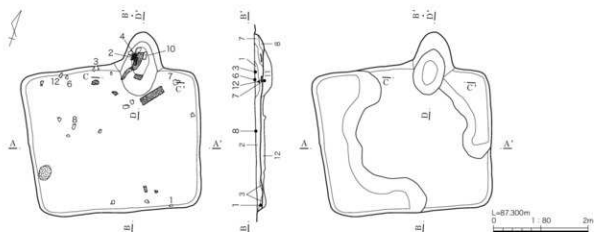
SI-24



SI-25



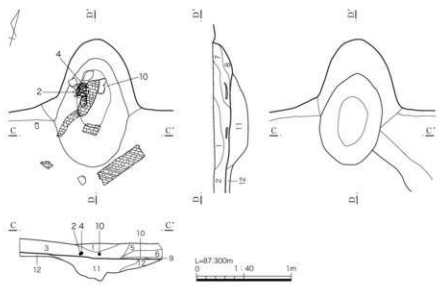
第190図 37区SI-24・SI-25出土遺物実測図



37区 S I -25

- 1 暗褐色土 粘土粒子少量 焼土粒子微量 白色粒子・炭化物若干 しまりあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 炭化物・焼土ブロック若干 しまりあり
- 4 褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
- 7 暗赤褐色土 焼土粒子・焼土ブロック普通 炭化物微量 しまり非常にあり 粘性欠ける(天井崩落土)

- 8 褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 粘土・炭化物若干 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 11 暗褐色土 焼土粒子・炭化物普通 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 12 暗褐色土 ロームブロック・砂質土ブロック少量 焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性ややあり (図1)

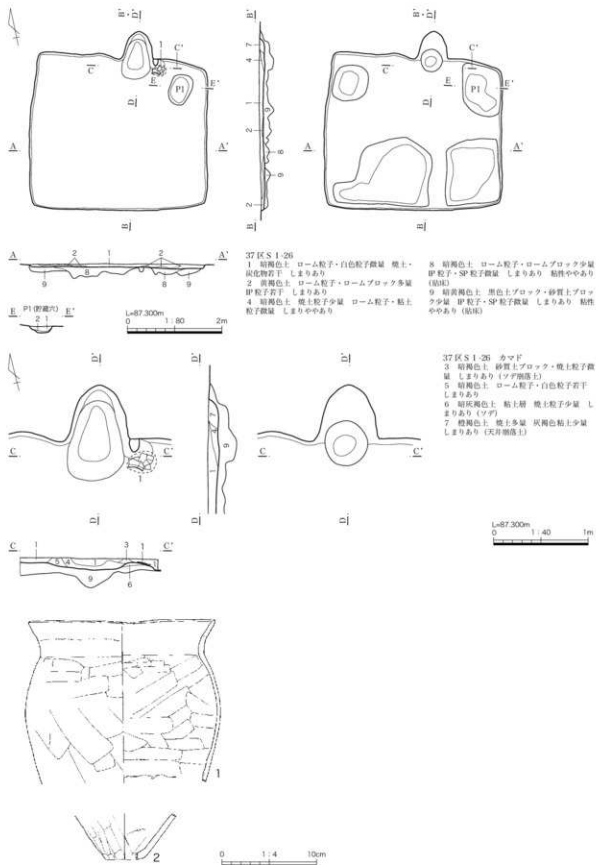


37区 S I -25 カマド (下記層以外は層土に埋没)

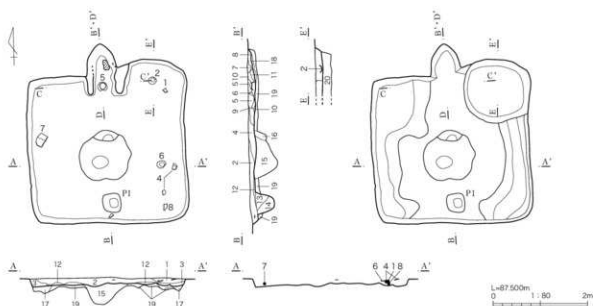
- 3 暗褐色土 炭化物多量 ローム粒子少量 焼土粒子微量 焼土ブロック若干 しまりあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 炭化物若干 しまりあり
- 6 赤褐色土 焼土層 炭化材含む しまりあり(天井崩落土)
- 9 暗褐色土 焼土粒子・炭化物微量 しまりややあり 粘性あり(ツブ割れ)
- 10 黒褐色土 炭化物多量 焼土粒子・焼土粒子少量 しまりややあり 粘性あり

第191図 37区 S I -25 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第192図 37区S1-26実測図・出土遺物実測図

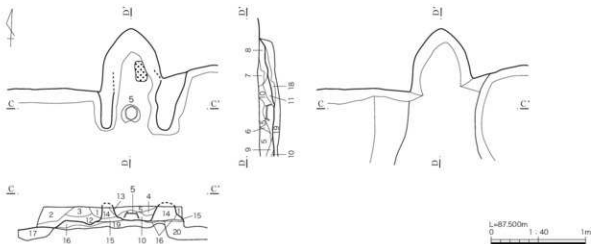


37区 S I-27

- 1 暗褐色土 炭化物少量 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性欠ける
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 4 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 白色粒子・焼土ブロック微量 しまりあり 粘性欠ける
- 5 暗褐色土 ローム主体 焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性中あり
- 6 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中あり 粘性中あり (炭灰)
- 7 黄白色土 粘土主体 焼土ブロック多量 しまりあり (天井崩落)

- 8 赤褐色土 焼土層 粘土ブロック少量 しまりあり (天井内壁崩落)
- 9 暗褐色土 黒色土少量 焼土粒子微量 しまり中あり 粘性中あり (炭灰)
- 10 褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中あり
- 11 黄白色土 粘土多量 焼土粒子少量 砂質土微量 しまりあり
- 12 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 13 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・砂質土ブロック・黒色土ブロック少量 しまり中あり 粘性中あり (人口ビット)
- 14 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子微量 しまり中あり 粘性欠ける (人口ビット)

- 15 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中あり
- 16 暗褐色土 ロームブロック普通 焼土粒子少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性中あり
- 17 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・黒色土ブロック少量 しまりあり 粘性欠ける (炭灰)
- 18 褐色土 砂質土・ローム粒子多量 しまりあり
- 19 暗褐色土 ロームブロック少量 褐色土ブロック・伊粒子微量 しまり非常にあり 粘性中あり (炭灰)
- 20 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中あり 粘性欠ける



37区 S I-27 カマド

- 1 黄白色土 粘土ロームブロック層 焼土粒子若干 しまりあり (ソウ材)
- 2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性欠ける
- 3 暗褐色土 粘土粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり
- 4 暗褐色土 焼土ブロック・焼土粒子多量 粘土粒子微量 泥状下 しまりあり (ソウ材)
- 5 暗褐色土 ローム主体 焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性中あり
- 6 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中あり 粘性中あり (炭灰)

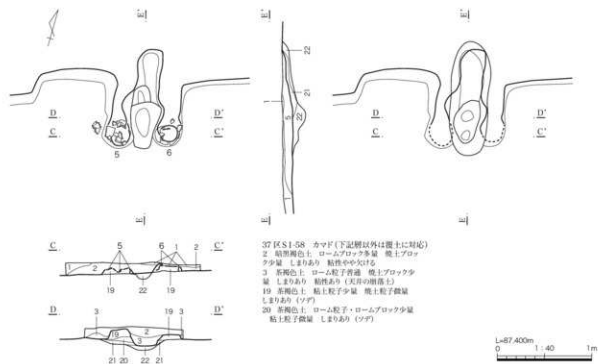
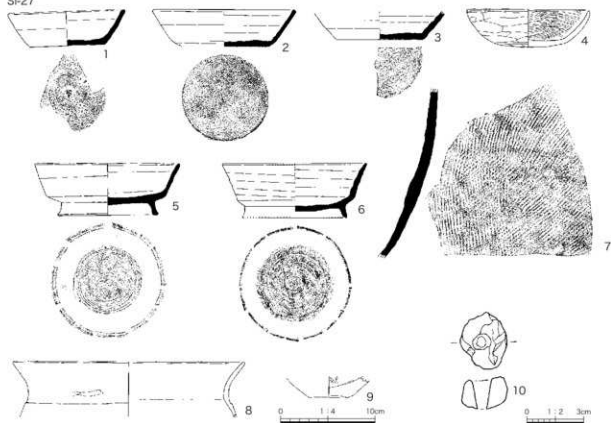
- 7 黄白色土 粘土主体 焼土ブロック多量 しまりあり (天井崩落)
- 8 赤褐色土 焼土層 粘土ブロック少量 しまりあり (天井内壁崩落)
- 9 暗褐色土 黒色土少量 焼土粒子微量 しまり中あり 粘性中あり (炭灰)
- 10 褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中あり
- 11 黄白色土 粘土多量 焼土粒子少量 砂質土微量 しまりあり
- 12 暗褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまりあり 粘性欠ける

- 13 赤褐色土 14層が焼けた土 (ソウ)
- 14 黄褐色土 砂質土層 焼土粒子若干 (ソウ)
- 15 褐色土 砂質土少量 焼土粒子若干 しまりあり (ソウ)
- 16 黄褐色土 ローム主体 しまりあり (炭灰)
- 17 褐色土 砂質土・ローム粒子多量 しまりあり
- 18 暗褐色土 ロームブロック少量 褐色土ブロック・伊粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 19 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・黒色土ブロック少量 しまりあり 粘性欠ける
- 17 褐色土 ローム粒子少量 しまり中あり 粘性欠ける

第193図 37区 S I-27実測図

第3章 発見された遺構と遺物

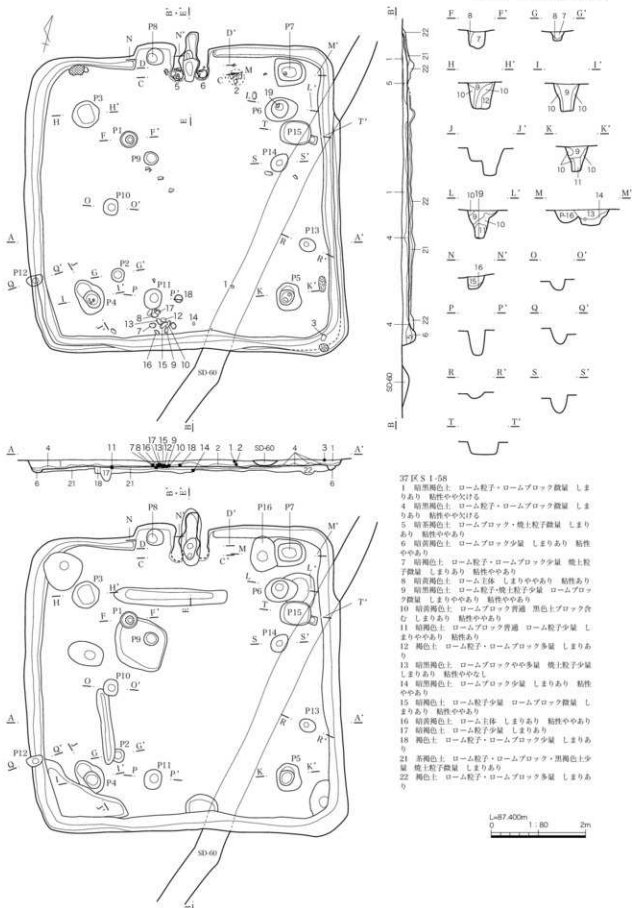
SI-27



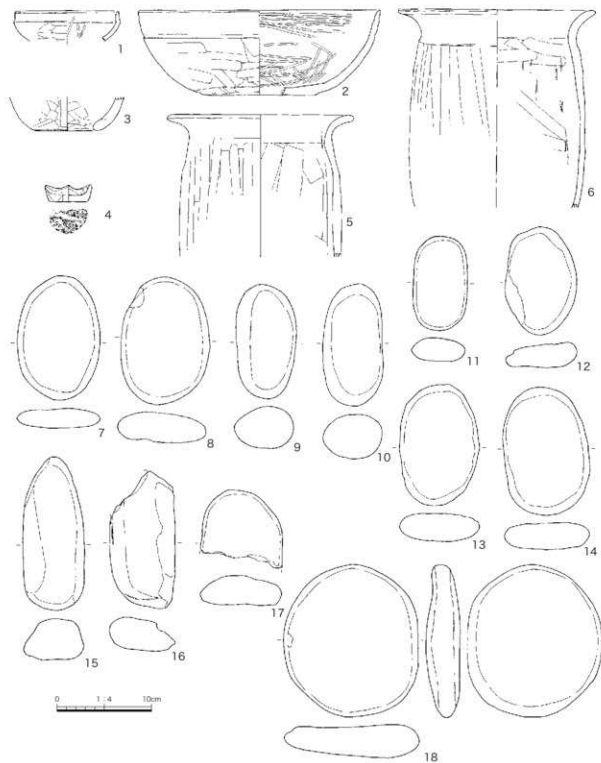
37 (KSI-58) カマド(下記層以外は層土に付属)

- 2 粘質褐色土・ロームブロック多量 焼土ブロック少量 しまりあり 粘性やや欠ける
- 3 赤褐色土・ローム粒子普遍 焼土ブロック少量 しまりあり 粘性あり(灰灰の増落)
- 19 赤褐色土・粘土粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり(ソフ)
- 20 赤褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 粘土粒子微量 しまりあり(ソフ)

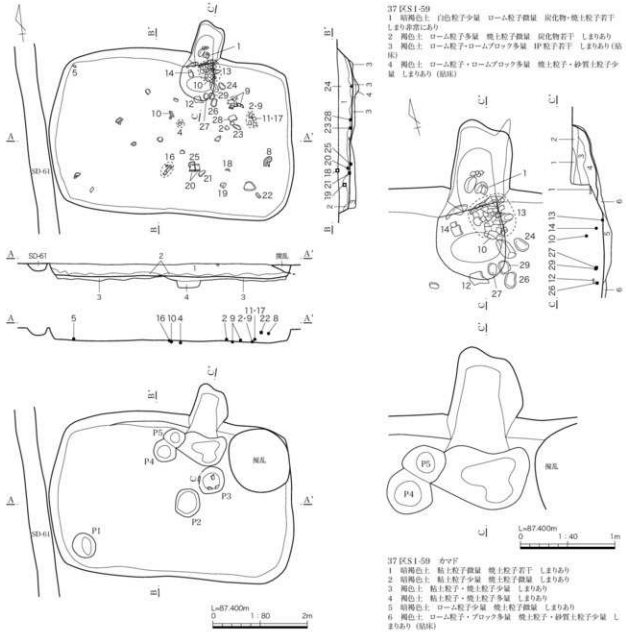
第194図 37区SI-27出土遺物実測図・SI-58実測図(1)



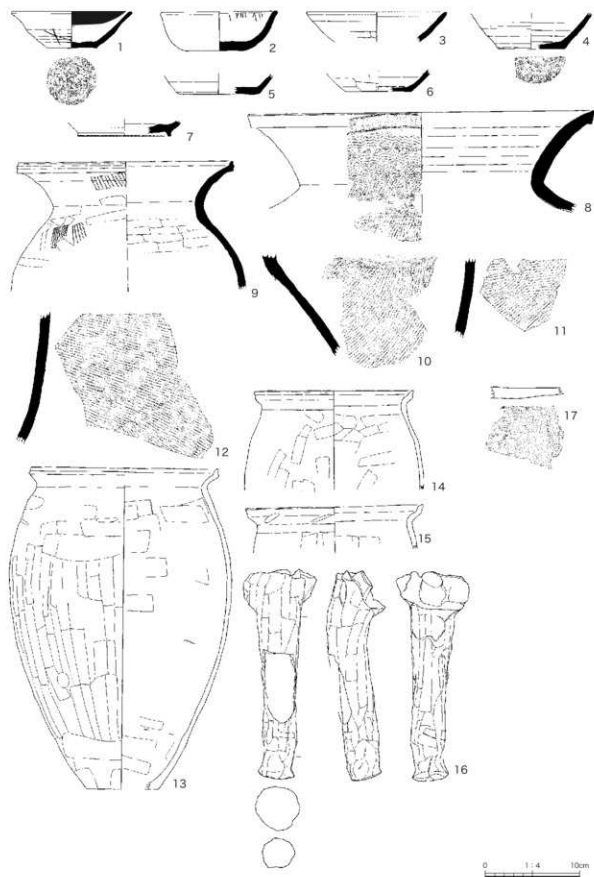
第195図 37区 S1-58 実測図(2)



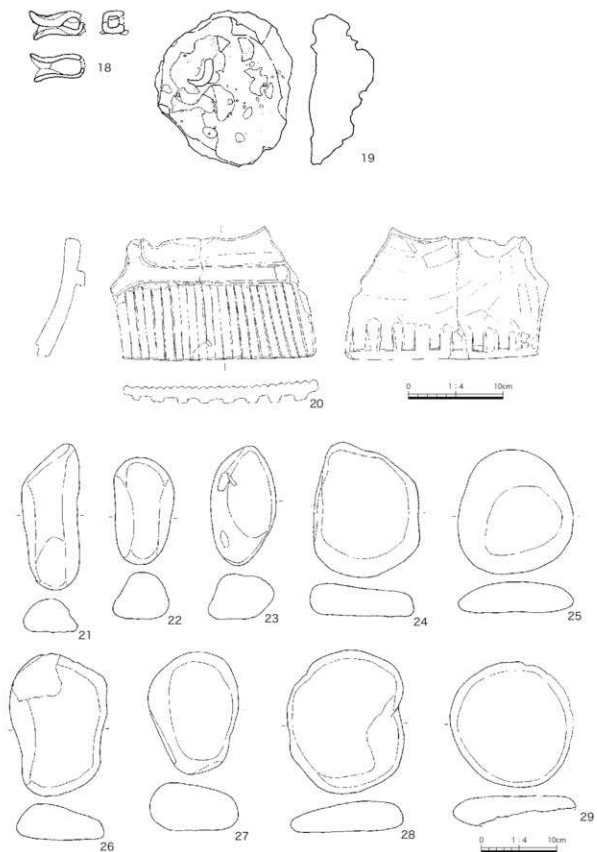
第196図 37区S I -58出土遺物実測図



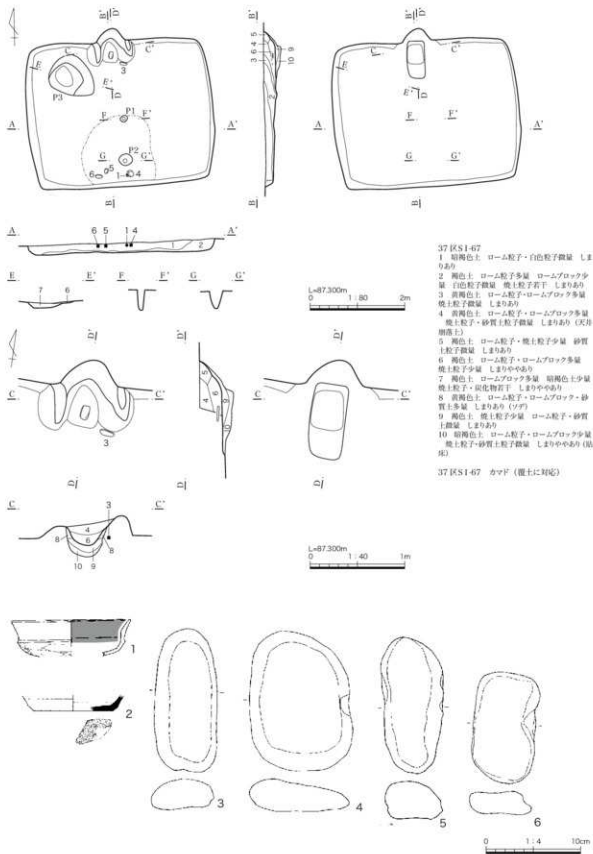
第197図 37区 S1-59 実測図



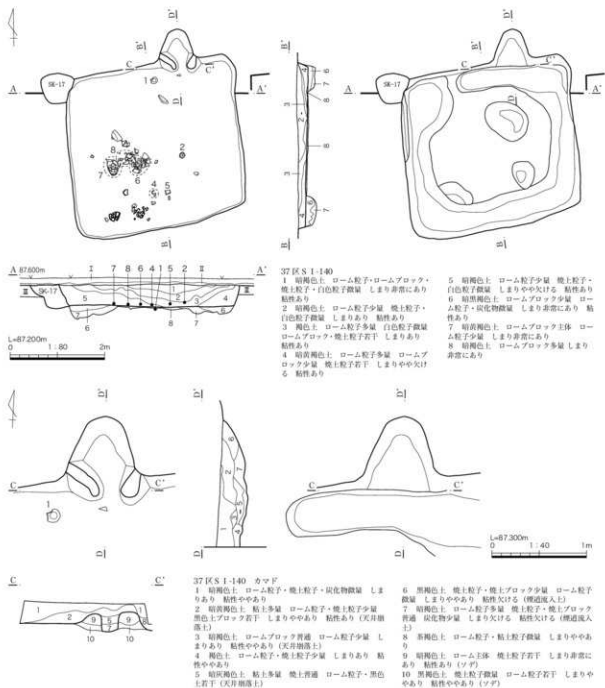
第198図 37区S I -59出土遺物実測図(1)



第199図 37区S1-59出土遺物実測図(2)

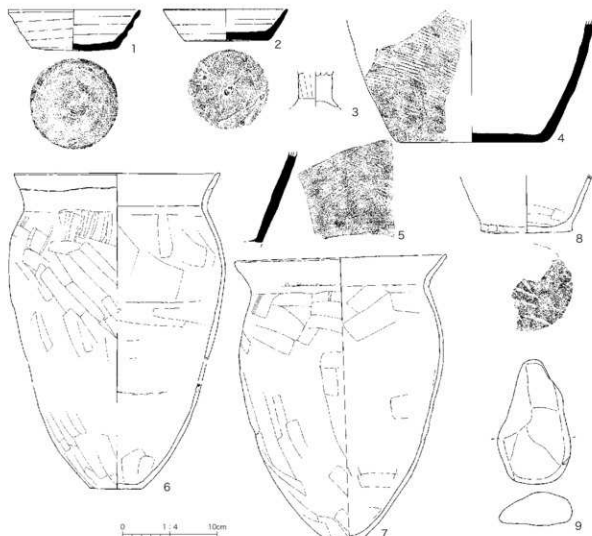


第200図 37区S1-67実測図・出土遺物実測図



第201図 37区 S I-140 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第202図 37区S I -140出土遺物実測図

第155表 37区SI-5 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/所在地
173	1	須恵器 杯	口 14.0 底 8.6 高 5.0	外面10YR5/2 灰黄緑 内面2.5Y5/2 暗灰黄	砂粒・白色 粒子・赤色 粒子少量	中々 不良	内面～口縁部 外面縁上 げ 口縁～ 底部約断	口クロナデ 底部半端ヘラケズリ 丸みを帯びた 底部から再反して立ち上 がる	口縁～底 部20% 残存	中央部 床土2cm	SI-5No3	口縁部 形状: 外反
173	2	土師器 杯	口 - 底 - 高 [3.85] 厚 0.7	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面7.5YR5/3 に赤褐	砂粒・白色 粒子・黒色 粒子・赤色 粒子微量	良好		口縁部内外面ミナギ 外面ヘラケズリ 内面ナデ後ミナギ	口縁～体 部一部 残存	覆土中 カマド	SI-5 カマド	口縁部 形状: 直立
173	3	須恵器 蓋	口 (18.0) 底 [2.0]	外面5Y5/1 灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	天井部内面 凹陥か	口クロナデ 底部ヘラ切り	端～天井 部 20% 残存	北西部 中央 床土8cm	SI-5No4	
173	4	須恵器 甕	口 - 底 - 高 11.2	外面2.5Y6/2 灰黄 内面10YR6/2 灰黄緑	砂粒少量 白色粒子・ 赤色粒子微 量	中々 不良		外面平行明き 内面ナデ	側部一部 残存	中央部 床土2cm	SI-5No3	
173	5	土師器 甕	口 22.3 底 3.7 高 29.5 厚 0.3	外面5YR5/4 に赤・赤褐 内面5YR4/3 に赤・赤褐	砂粒多量 赤色粒子少 量	良好	側部外面ス ス	口縁部外面ナデ 外面 ヘラケズリ 内面ナデ 側部内面輪縁部	口縁～底 部 50% 残存	東部北 床土1cm	SI-5 No5・7・ 10・13・ 北西	武蔵型
173	6	瓦葺か 斛	長 [6.2] 幅 0.5 厚 0.26					断面四角形 2方所で折れ曲がる	両端欠損	覆土中		

第156表 37区-SI-7 出土遺物観察表(1)

図版No	No	検出器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石莖	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	器形分類
175	1	土器器 環	口 (9.8) 底 - 高 [4.1] 径 (11.7)	外面10YR4/1 期 内面10YR4/1 期	砂粒少量 白色粘土・ 黒色粒子微 量	良好		ロケロナデ 底部外面回転ヘラケズリ	口縁~底 部一部 残存	北東部南 床土22cm	SI-7h7- 7ヶ土	口縁部 横有・ 内側・ 外反
175	2	土器器 環	口 (12.4) 底 - 高 4.3	外面5YR5/6 明赤期 内面5YR5/6 明赤期	黒色粒子少 量 砂粒・ 白色粒子微 量	良好	口縁部内外 面剥離	口縁部内外面ヨコ方向 のヘラミガキ 体部外 面ヘラケズリ後ミガキ 底部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	口縁~底 部50% 残存	中央部 床土8cm	SI-7h10	口縁部 横有・ 直立
175	3	土器器 環	口 (12.8) 底 - 高 [3.9]	外面7.5YR3/1 期 内面7.5YR4/2 期	砂粒少量 白色・黒色 ・赤色粒子 微量	良好	口縁~体部 内外面剥離 上芽	内外面ヘラミガキ	口縁~体 部一部 残存	覆土中	SI-7フク 土一括	口縁部 横有・ 内湾・ 外反
175	4	土器器 環	口 (12.2) 底 - 高 [3.7]	外面5YR6/6 期 内面5YR4/4 期 に染み赤期	砂粒少量 白色粘土・ 赤色粘土・ 雲母微量	やや 不良	外面摩滅 内面剥離	口縁部外面ミガキか 体部外面ヘラケズリ後 ミガキか 内面ミガキ	口縁~体 部一部 残存	覆土中	SI-7フク 土一括	口縁部 横有・ 直立・ 外反
175	5	土器器 環	口 (11.8) 底 - 高 [3.6]	外面7.5YR4/3 期 内面7.5YR4/2 期	砂粒・赤色 粒子微量	良好		口縁部内外面ミガキ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ	口縁部 一部残存	北東部 中央	SI-7h2	口縁部 横有・ 直立
175	6	土器器 環	口 (12.4) 底 - 高 [3.5]	外面7.5YR5/4 期 内面7.5YR4/6 期	砂粒・赤色 粒子微量	良好	口縁部内外 面油塗け	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ	口縁~体 部一部 残存	北東部中央 P4 床土25cm	SI-7h3	口縁部 横有・ 直立
175	7	土器器 環	口 (12.9) 底 - 高 [4.0]	外面7.5YR5/4 期 内面5YR4/4 期 に染み赤期	砂粒・黒色 粘土・石莖 少量 赤色 粘土微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 外面ヘラケ ズリ 内面ヨコナデ後 ミガキ	頸部 25%残存	北東部西 床土21cm	SI-7h9	口縁部 横有・ 直立
175	8	土器器 環	口 - 底 - 高 [4.7] 径 (11.9)	外面5YR5/6 明赤期 内面5YR5/4 期 に染み赤期	砂粒・赤色 粘土少量 白色粘土微 量	良好	底部外面泥 石として使 用したキズ	体部外面ナデ 底部外 面ヘラケズリ 内面ミ ガキ	体部 25%残存	南東部西 床土17cm	SI-7h26	口縁部 横有・ 内湾・ 外反
175	9	土器器 環	口 (12.8) 底 - 高 [4.1]	外面7.5YR5/4 期 内面7.5YR3/1 期	砂粒・白色 粘土微量	良好	体部内面 剥離	口縁部内外面ヘラミガ キ 外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	口縁~体 部一部 残存	南東部西 床土25cm	SI-7h28	口縁部 横有・ 直立・ 外反
175	10	土器器 環	口 (11.4) 底 - 高 5.0 径 (12.1)	外面5YR6/6 期 内面7.5YR5/4 期 に染み赤期	砂少量 白 色粘土・赤 色粘土微量	良好	底部外面 黒炭	口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面ナデ 底部 内外面ケズリ	口縁~底 部50% 残存	南東部南 床土8cm	SI-7h21	口縁部 横有・ 内湾
175	11	土器器 高環	口 (13.1) 底 - 高 [4.2]	外面5YR5/6 期 内面10R4/6 赤	砂粒・赤色 粘土少量	良好	口縁~体部 内外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 内外面ミガキ	口縁~体 部一部 残存	北東部南 床土22cm	SI-7h12- 東北へト 一括	口縁部 横有・ 直立
175	12	土器器 環	口 13.2 底 - 高 6.1 径 14.0	外面5YR6/6 期 内面7.5YR5/4 期 に染み赤期	砂粒・赤色粘 土少量 泥 石炭微量	良好	底部外面ス ス 口縁~ 体部内面剥 離	口縁部外面ヨコナデ 内面ヨコナデ後ミガキ 体~底部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	ほぼ定 形	南東部南 西側 床土1cm	SI-7h31 -39	口縁部 横有・ 内湾
175	13	土器器 碗	口 13.3 底 - 高 6.5	外面2.5YR5/6 明赤期 内面2.5YR4/6 赤期	砂粒・赤色 粘土少量	良好	口縁部外面 黒炭 体部 外面泥化物 体~底部内 面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 外面ケズリ 内面ミガキ	ほぼ定 形	北西部 北西 床土8cm	SI-7h17	口縁部 横有・ 直立
175	14	土器器 碗	口 15.3 底 5.3 高 6.5	外面5YR6/6 期 内面7.5YR6/4 期 に染み赤期	砂粒・赤色 粘土少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	ほぼ定 形	南東部南 床土1cm	SI-7h15- 前	口縁部 横有・ 外反
175	15	土器器 碗	口 11.9 底 5.1 高 6.7	外面2.5YR5/6 明赤期 内面5YR4/4 期 に染み赤期	砂粒多量 泥・赤色粘 土少量 白 色粘土・黒 色粘土微量	良好	口縁部外面 黒炭 体 部内面剥離 赤い	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ミガキ	ほぼ定 形	北西部 北西 床土6cm	SI-7h6	口縁部 横有・ 直立

第3章 発見された遺構と遺物

第157表 37区SI-7 出土遺物観察表(2)

175	16	土師器 埴	口 14.6 底 4.7 高 7.0	外面5YR5/4 にふい埴 内面2.5YR5/6 明赤埴	砂粒・赤色 粘土少量	良好	胴～底部 外面スス 底部外面黒 炭 体部内 面剥離	口縁部内外面コナデ 外面へラケズリ 内面へラミガキ	完存	北西部 北西 床土8cm	SI-7No5	口縁部 外反
175	17	土師器 埴	口 15.2 底 - 高 7.2	外面5YR5/6 明赤埴 内面10YR4/2 灰黄埴	砂粒多量 赤色粘土少 量 黒色粘 土少量	良好	胴～底部内 面剥離 灰 けている	口縁部内外面コナデ 胴～底部外面ミガキに近 いケズリ 体部内面へラ ミガキ 底部内面不明	ほぼ完形	北西部 北西 床土8cm	SI-7No7	口縁部 横反・ 外反
175	18	土師器 埴	口 15.4 底 - 高 7.0	外面5YR4/2 灰黒 内面7.5YR4/3 黒	砂粒少量 白・赤色粘 土・赤色粘 土少量	良好	口縁部内外 面スス 外 面黒炭 底 部内面剥離	口縁部内面ハケメ 外面ミガキ 内面ミガキ	ほぼ完形	北西部 北西 床土8cm	SI-7No18	口縁部 外反
175	19	土師器 埴	口 14.9 底 4.7 高 6.6	外面7.5YR5/4 にふい埴 内面2.5YR5/6 明赤埴	砂粒・赤色 粘土少量	やや 不良	体部内面 剥離	口縁部内外面コナデ 体部外面ナデ後ミガキ 底部外面ケズリ 内面不明	ほぼ完形	北西部 北西 床土6cm	SI-7No4	
175	20	土師器 埴	口 - 底 4.7 高 4.0	外面2.5YR4/6 赤埴 内面5YR4/6 赤埴	砂粒多量 黒・赤色粘 土・赤色粘 土少量 白 色粘土・黒 色粘土少量	良好		外面へラケズリ 内面へラミガキ	底部完形	北西部西 北西 床土9cm	SI-7No12	
175	21	土師器 甕	口 - 底 (5.2) 高 [1.6]	外面5YR4/3 にふい赤埴 内面7.5YR4/1 黒灰	赤色粘土・ 白色粘土・ 黒炭母少量	良好		胴部外面へラケズリ 底部外面ナデ 内面へラミガキ	底部一部 残存	北東部 中央 P4 床土25cm	SI-7No4	
175	22	土師器 高坏	口 - 底 - 高 [4.3]	外面7.5YR5/4 にふい埴 内面10YR4/3 にふい黄埴	砂粒・赤色 粘土少量	良好	外面灰れて いる	外面へラミガキ 内面ナデ	胴～底部 50%残存	覆土中 北西	SI-7北	
175	23	土師器 高坏	胴 4.3 底 - 高 [5.2]	外面2.5YR4/4 にふい赤埴 内面7.5YR3/2 黒埴	砂粒・赤色 粘土少量 白色粘土 少量	良好	内外面 灰れている	外面へラケズリ 内面ナデ	胴部 75%残存	南東部西 北西 床土20cm	SI-7No29	
175	24	須恵器 蓋	口 (12.4) 底 - 高 [4.1]	外面5Y6/1灰 内 面10YR6/2 灰黄埴	砂粒・白色 粘土少量	やや 不良	体部内面 炭化物少	口縁コナデ 天井部外面剥離へラケズ リ	口縁～天 井部一部 残存	南東部 中央 床土4cm	SI-7No15	
175	25	須恵器 蓋	口 (12.5) 底 - 高 [4.1]	外面10YR4/1 黒灰 内面2.5Y3/1 暗赤灰	砂粒少量	良好		口縁コナデ 天井部外面剥離へラケズ リ	口縁～天 井部35% 残存	北西部 南 床土19cm	SI-7No11	
175	26	土師器 甕	口 15.0 底 4.4 高 20.2	外面7.5YR5/4 にふい埴 内面10YR3/1 黒埴	砂粒・赤多 量 黒色粘 土少量	良好	胴部内面 剥離黒化	口縁部内外面コナデ 胴部外面上下ハケメ 下下～底部へラケズリ 内面へラナデ	ほぼ完形	北西部 北西 床面直上	SI-7No2	
175	27	土師器 甕	口 (16.5) 底 - 高 [17.5] 径 (21.4)	外面7.5YR3/1 黒埴 内面7.5YR4/3 黒	砂粒多量 黒・白色粘 土少量	良好	口縁部胴部 上半内面 スス	口縁部内外面コナデ 内外面へラケズリ	口縁～胴 部35%残 存	北東部南 北西 床土4cm	SI-7No8・ 17・東西 ベルト一括	埴割
175	28	土師器 甕	胴 (18.2) 底 -	外面10YR6/3 にふい黄埴 内面10YR6/3 にふい黄埴	黒色粘土少 量 砂粒・ 白色粘土 少量	良好		口縁部外面ハケメ後ナデ 内面ナデ 胴部外面ハケ メ(ナデ方向) 内面ハケ メ(ココ方向)	胴部 一部残存	覆土中 埴割	SI-7No1 一括	
175	29	灰石	長 15.10 幅 11.60 厚 4.90 重 911.15		炭粒質				66%残存	南東部西 埴割 床面直上	SI-7No35	
175	30	編物石	長 11.60 幅 5.20 厚 2.80 重 275.56		安山岩				完存	南東部 中央 床土27cm	SI-7No34	
175	31	編物石カ	長 9.99 幅 4.40 厚 2.02 重 145.38		炭粒質				完存	南西部西 床土12cm	SI-7No13	

第158表 37区SI-7 出土遺物観察表(3)

175	32	石	長 12.3 幅 11.2 厚 6.0 重 1160.85		安山岩				完存	中央部 床土 10cm	SI-7No.32	
176	33	砥石	長 [7.5] 幅 [5.9] 厚 [4.9] 重 193.38		安山岩質 磨岩				一部残存	南東部 中央 床土 4cm	SI-7No.33	
176	34	石製模 造品 判形	長 3.98 幅 1.79 厚 0.34 重 5.01						ほぼ完存	北西部 北西 床土 2cm	SI-7No.3	
176	35	ガラス 小玉	長 0.67 幅 0.62 厚 0.39 重 0.23	マリンブルー	鉛ガラス				完存	南西部 中央 P2 床土 8cm	SI-7No.10	

第159表 37区SI-10 出土遺物観察表

図版No	No	種別器種	計測値(cm+g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考
176	1	土師器 杯	口 (13.5) 底 - 高 [4.5]	外面2.5YR5/1 赤灰 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒少量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好		口縁部内外面ナデ 外面ケズリ 内面ナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SI-10No.5	
176	2	土師器 甕	口 (16.3) 底 - 高 [7.6] 厚 0.9	外面 10YR5/1 褐色 内面 10YR5/1 褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 礫微量	良好		口縁部外面格子叩き後 内外面ヨコナデ 胴部 外面格子叩き 内面同 心円当て具痕	口縁部-胴 部一部 残存	北東部 中央 床土 4cm	SI-10No.1	
176	3	土師器 杯	口 - 底 (5.5) 高 [1.8] 厚 4.5	外面 10YR5/3 に灰い赤褐色 内面 10YR6/3 に灰い黄褐色	赤色粒子少 量 白色粒 子・石灰・ 黄泥母微量	良好		内外面ナデ	底部 75%残存	北東部 中央 床土 3cm	SI-10No.2	
176	4	土師器 甕	口 22.0 底 - 高 [6.0]	外面7.5YR5/4 に灰い赤褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒少量 白色・黒色・ 赤色粒子微 量	良好	胴部外面焼 い凝結	口縁部内外面ナデ 外面(ヘラケズリ(タテ)) 内面ナデ	口縁部-胴 部一部 残存	カメラF内 中 床土 6cm	SI-10No.15	
176	5	編物石	長 11.90 幅 4.40 厚 3.60 重 316.10		安山岩				完存	南西部西 床土 3cm	SI-10No.9	
176	6	編物石	長 13.0 幅 7.10 厚 2.0 重 303.30		安山岩				完存	覆土中	SI-10カメラF	
176	7	編物石	長 17.00 幅 8.49 厚 3.01 重 635.56		安山岩		一部平滑		ほぼ完存	北東部 中央 床土 2cm	SI-10No.4	
176	8	編物石	長 14.25 幅 7.64 厚 5.21 重 731.31		ヒン岩		表面面平滑		ほぼ完存	北東部南 床土 4cm	SI-10No.5	
176	9	編物石 か 敷石	長 15.20 幅 5.93 厚 5.39 重 662.77		流紋岩		焼熱・スス付着 か		完存	カメラF 中	SI-10 No.22	
176	10	編物石	長 15.03 幅 7.66 厚 3.81 重 553.0		安山岩		表面平らで 平滑		一部欠損	南東部内 床土 1cm	SI-10No.7	

第160表 37区SI-19 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	構成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・所在地
179	1	須恵器 坏	口 13.9 底 8.6 高 4.4	外面10YR4/1 黄灰 内面10YR4/1 黄灰	砂粒・礫多 量	良好	口縁部内面 油煙	ロクロナデ 底部外面手持ちヘラケズリ	完形	北西部 北東 床土12cm	SI-19No.1	茨城県
179	2	須恵器 坏	口 14.7 底 8.7 高 4.1	外面7.5Y4/1 灰 内面2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 礫少量 石高微量	良好	口縁部内面 外面油煙	ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	ほぼ完形	南西部 床下1cm	SI-19 No.15・17	
179	3	須恵器 高台付坏	口 - 底 10.2 高 [1.7]	外面5Y4/1 灰 内面5Y5/1 灰	砂粒少量 石高微量	良好	底部外面内 面一部厚膜	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	底～高台 部完形	南西部 中央	SI-19 No.12	転用版
179	4	須恵器 高坏	口 - 底 15.8 高 [14.2]	外面2.5YR4/1 赤灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子少 量 石高微 量	良好	胴部内面 自然蝕	ロクロナデ	胴部一部 残存	覆土中	SI-19 No.6・ト	
179	5	須恵器 甕	口 (22.5) 底 - 高 [26.5] 径 28.8	外面2.5Y4/2 暗灰黄 内面10YR4/2 灰黄褐色	砂粒・白雲 母少量	良好		口縁部内外面ナデ 外面平行押き 内面同心円当て具痕	口縁～胴 部50% 残存	北西部 中央 床土2cm	SI-19No.7・ 8・10・13・ 北東・床面	
179	6	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [8.3] 厚 0.45	外面N4/O 内面N5/O	白色粒子少 量 石高微 量	良好		外面叩き	胴部一部 残存	覆土中	SI-19床面	
179	7	須恵器 甕(大)	口 - 底 17.6 高 [13.3]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y6/1 黄灰	砂粒・白雲 母少量	良好	底部外面門 部厚膜	外面平行押き 内面同心円当て具痕	胴～底部 35%残存	南西部 南西 床土2cm	SI-19 No.16	茨城県
179	8	鉄釘	長 [4.9] 幅 0.66 厚 0.62				曲がる	断面方形 先端へ行く ほど長方形	胴部欠損	北西部 中央 床面直上	SI-19 No.11	
179	9	鉄釘か	長 [5.2] 幅 0.38 厚 0.35				曲がる	断面方形	一方(?) 欠損	北西部 中央 床面直上	SI-19No.11	

第161表 37区SI-20 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	構成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・所在地
181	1	須恵器 坏	口 14.9 底 8.8 高 4.5	外面10YR5/3 に赤い黄褐色 内面10YR5/3 に赤い黄褐色	砂粒・白色 粒子少量 礫・石高微 量	やや 不良	胴部外面蝕 い・被蝕	ロクロナデ 底部回転車切り後回転 ヘラケズリ	口縁～底 部65% 残存	北西部南 北土22cm	SI-20No.6 13・南東・ ベルト・ 北西	広表版
181	2	須恵器 坏	口 (12.9) 底 (7.4) 高 3.8	外面7.5Y4/1 灰 内面10Y4/1 灰	砂粒多量 石高少量 礫・白色粒 子微量	良好		ロクロ日割割 底部手持ちナデ	口縁～底 部50% 残存	南東部北 土25cm	SI-20 No.14	
181	3	須恵器 坏	口 (14.0) 底 (10.0) 高 4.3	外面10YR7/2 に赤い黄褐色 内面10YR6/2 灰黄褐色	砂粒少量 白色粒子・ 黒色粒子・ 石高微量	良好	底部内面因 此物か 内 外面宛れて いる	ロクロナデ 底部ヘラケズリ	口縁～底 部一部 残存	覆土中	SI-20 No.14	
181	4	須恵器 坏	口 - 底 10.2 高 [2.3]	外面7.5YR6/2 灰黄 内面10YR7/2 に赤い黄褐色	砂粒少量 礫微量	良好	内外面宛れ ている	ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後 手持ちナデ	体～底部 50%残存	南東部 南西 床土2cm	SI-20 No.16	
181	5	須恵器 坏	口 - 底 (9.0) 高 [1.3]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	白色粒子多 量 砂粒少 量	良好		ロクロナデ 体部下端手持ちヘラケ ズリ 底部回転車切り	底部25% 残存	覆土中	SI-20北東	
181	6	須恵器 坏	口 - 底 9.2 高 [0.9]	外面10YR5/2 灰黄褐色 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好	底部外面 炭化物	ナデ 底部回転ヘラケズリ	底部35% 残存	北西部北 壁面 床下5cm	SI-20 No.18	

第162表 37区SI-20 出土遺物観察表(2)

181	7	土師器 杯	口 (14.2) 底 - 高 [3.7]	外面7.5YR5/4 に深い彫 内面7.5YR5/4 に深い彫	砂粒・赤色 粒子少量 白色粒子・ 黒色粒子・ 黒色粒子 微量	良好	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	口縁～体 部35% 残存	中央部 床土19cm	SI-20 No12・ 北西	
181	8	土師器 杯	口 - 底 7.4 高 [2.1]	外面5YR4/3 に深い赤彫 内面7.5YR4/2 灰黄彫	砂粒少量 黒・白色粘 土・赤色粘 土微量	良好	底部内面黒 彫	外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	底部75% 残存	北西部南 床土21cm	SI-20No7
181	9	須恵器 高台付杯	口 (14.4) 底 8.1 高 5.6	外面5Y4/1 灰 内面10YR5/2 灰黄彫	砂粒少量 白色粒子・ 石英・白雲 母微量	良好	ロクロナデ	口縁～底 部65% 残存	高東部 南西 床土3cm	SI-20 No15	
181	10	須恵器 甕	口 - 底 (11.9) 高 [2.9]	外面10YR5/2 灰黄彫 内面10YR5/2 灰黄彫	砂粒少量 石英・白雲 母微量	良好	ナデ 底部8輪糸切り	底～高台 部一部 残存	甕土中	SI-20 べらト	
181	11	須恵器 高杯	口 - 底 (14.9) 高 [1.6]	外面10YR5/2 灰黄彫 内面10YR5/2 灰黄彫	砂粒・白色 粒子・白雲 母微量	良好	ナデ	胴部一部 残存	甕土中	SI-20 北西・ べらト	透かし 孔あり
181	12	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.7	外面7.5Y5/1 灰 内面7.5Y5/1 灰	砂粒少量 白色粒子・ 赤色粒子 微量	良好	外面平行叩き 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	甕土中	SI-20 北東	
181	13	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 1.3	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 白色粒子・ 石英微量	良好	外面平行叩き 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	南西部北 床土4cm	SI-20 No10	
181	14	土師器 甕	口 (16.0) 底 - 高 [16.5] 径 (18.3)	外面7.5YR6/4 繪 内面7.5YR5/3 に深い彫	砂粒・白色 粒子少量 黒・赤色粒 子微量	良好	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	口縁～胴 部20% 残存	北東部北 床土7cm	SI-20No1・ 北西・ べらト・ 北東	
181	15	土師器 甕	口 (18.9) 底 - 高 [5.7]	外面 5YR5/4 に深い赤彫 内面 5YR4/2 灰彫	砂粒・石英 少量 赤色 粒子微量	良好	口縁部内外 面スス	口縁部内外面ヨコナデ 外面タテのヘラケズリ ～ヨコのヘラケズリ 内面ナデ	口縁部 35%残存	北東部北 床土7cm	SI-20No1・ 3・北西 ・K
181	16	硝石	長 12.50 幅 11.0 厚 6.70 重 1139.07		硝石		スス付着 焼けて赤く なる		50%残存	北東部 中央 床面直上	SI-20No2
181	17	硝石 支脚	長 13.10 幅 10.90 厚 0.30 重 1032.08		硝石		焼熟		一部欠損	北西部 中央 床土21cm	SI-20No4

第163表 37区SI-21 出土遺物観察表(1)

図録No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土位置	注記	量や形状
183	1	土師器 杯	口 13.2 底 - 高 5.0	外面7.5YR4/3 彫 内面7.5YR4/1 彫	赤色粒子・ 黒雲母多量 白色粒子・ 砂粒少量	良好	外面残れて いる	口縁部内外面ナデ後 ミガキ 外面ヘラケズリ 内面ミガキ	ほぼ完形	北西部北 D7内 床土10cm	SI-21 No35	口縁部 形状: 内湾・ 内湾・ 外縁
183	2	土師器 杯	口 13.0 底 - 高 5.1	外面2.5YR5/6 明赤彫 内面2.5YR5/6 暗赤彫	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子少 量 礫微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ミガキ	ほぼ完形	南東部 数センチ内 型際 床土25cm	SI-21 No11	口縁部 形状: 縁無
183	3	土師器 杯	口 13.3 底 - 高 5.1	外面7.5YR5/4 に深い彫 内面7.5YR5/4 に深い彫	砂粒・石英 多量 白色 粒子・黒色 粒子少量 赤色粒子微 量	良好	底部外面 黒彫	口縁部内外面ミガキ(口 コ方向) 体～底外面 ヘラケズリ 体部内面 ミガキ(タテ方向) 底部 内面ミガキ	口縁～底 部65% 残存	南東部南 床土1cm	SI-21 No19	口縁部 形状: 縁無

第164表 37区SI-21 出土遺物観察表(2)

183	4	土師器 坏	口 12.9 底 - 高 5.0	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面7.5YR4/3 にぶい赤褐	赤色粒子・ 黒色母少量 白色粒子・ 石英質量	良好	口縁部外面 黒質	口縁部内外面ヨコナデ 内面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	ほぼ完形	南東部 貯蔵穴内 底面 床土14cm	SI-21 No.13	口縁部 形状: 楕円・ 内縁・ 外縁
183	5	土師器 坏	口 13.2 底 - 高 4.8	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR5/6 暗赤褐	砂粒多量 礫・白色粒 子少量 黒 色粒子・赤 色粒子少量	良好	口縁部外面 スス	口縁部外面ヨコナデ 内面ヨコナデ後ミガキ 体～底面外面ヘラケズリ 内面ナデ後ミガキ	ほぼ完形	南東部 南西 床土1cm	SI-21 No.16・18	口縁部 形状: 楕円・ 内縁・ 外縁
183	6	土師器 坏	口 12.3 底 - 高 5.3	外面10YR4/4 褐 内面7.5YR3/3 暗褐	砂粒多量 白色粒子少 量 礫・黒 色粒子・赤 色粒子少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラケズリのちミガキ	ほぼ完形	北西部北 床土8cm	SI-21 No.38	
183	7	土師器 坏	口 12.8 底 - 高 5.4	外面10YR4/2 灰黄褐 内面5YR3/3 暗赤褐	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	底部外面黒 質 底部内 面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ナデ後ミガキ	ほぼ完形	北西部北 床土8cm	SI-21 No.37	口縁部 形状: 楕円・ 内縁
183	8	土師器 坏	口 13.1 底 4.4 高 6.3	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR4/4 にぶい赤褐	砂粒多量 礫少量 白 色粒子・黒 色粒子・赤 色粒子・石 英質量	良好	底部外面黒 質	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ 内面ナデ後ミガ キ 底部外面ヘラケズリ 内面ミガキ	完形	北西部北 床土2cm	SI-21 No.40	口縁部 形状: 楕円・ 外縁・ 内縁
183	9	土師器 碗	口 15.0 底 5.7 高 6.2 厚 1.4	外面5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR5/6 明赤褐	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子少 量・礫・白 色粒子微量	良好	胴部外面艶 い・被焼	口縁部内外面ナデ 体部外面ケツリ後ミガキ 内面ナデ後ミガキ 底部外面ケツリ 内面ミガキ	ほぼ完形	北西部北 床土4cm	SI-21 No.39	口縁部 形状: 内縁
183	10	土師器 碗	口 13.8 底 - 高 6.4 厚 1.3	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR4/4 にぶい赤褐	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 石英少量 礫・赤色粒 子微量	良好	底部内外面 黒質 底部 外面厚減	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ 底部外面ヘラ ケズリ 内面ナデ後ミガ キ	ほぼ完形	北西部北 床土9cm	SI-21 No.36	
183	11	土師器 高坏	口 - 底 (10.3) 高 [8.5]	外面5YR4/4 にぶい赤褐 内面7.5YR4/3 褐	砂粒・赤色 粒子少量 礫・黒色粒 子微量	良好	内面黒質	胴部外面ヘラミガキ 内面ナデ 底部内外面 ヨコナデ	胴部 65%残存	北東部 北東 床面直上	SI-21 No.41・42・ No.30	
183	12	土師器 碗	口 (12.2) 底 (4.2) 高 8.2 径 (13.0) 厚 (1.2)	外面7.5YR6/4 にぶい橙 内面7.5YR4/3 褐	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子少 量	良好	内外面荒れ ている	口縁部内外面ミガキ 外面ヘラケズリか 内面ミガキ	口縁～底 部50% 残存	南東部西 床土5cm	SI-21 No.29	
183	13	土師器 碗	口 15.7 底 5.0 高 8.0	外面7.5YR5/4 にぶい褐 内面7.5YR5/4 にぶい褐	砂粒少量 礫・白色粒 子・黒色粒 子・赤色粒 子微量	良好	外面黒斑ス カか 内外 面粗粒質	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラミガキ 底部外面ミガキ 内面ミガキ	完形	南東部 貯蔵穴内 底面 床土7cm	SI-21 No.14	口縁部 形状: 楕円・ 外縁・ 内縁
183	14	土師器 卍	口 - 底 4.2 高 12.8 径 17.5 厚 0.9	外面7.5YR6/4 にぶい褐 内面7.5YR6/4 にぶい褐	砂粒多量 礫・赤色粒 子・石英少 量 黒色粒 子微量	良好	胴部外面荒 れている 胴部内面粗 粒質	外面ミガキ 内面ナデ	胴～底部 完存	南東部東 床下1cm	SI-21No.5	
183	15	土師器 甌	口 14.8 底 3.9 高 10.7	外面10YR7/4 にぶい黄橙 内面10YR5/3 にぶい黄橙	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子少 量 礫微量	良好	外面口縁部 内面荒れて いる	口縁部外面ヨコナデ 内面ヘラナデ 胴～底 部内外面ヘラケズリ	ほぼ完形	南東部 東部内 床下3cm	SI-21No.3	

第165表 37区SI-21 出土遺物観察表(3)

183	16	土師器 甕	口 21.1 底 7.8 高 18.4	外面2.5Y4/1 黄灰 内面10YR4/3 にぶい黄褐色	砂・赤色粒子 少量 白色 色粒子・黒 色粒子微量	良好	胴部外面黒 炭	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ後ミガキ	ほぼ完形	南東部東 床下2cm	SI-21No2
183	17	土師器 甕	口 18.7 底 3.7 高 25.9	外面7.5YR3/2 黒褐色 内面10YR3/2 黒褐色	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 石英少量 砂・赤色粒 子微量	良好	胴部外面 スス	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ(タテ 方向) 内面ヘラナデ	口縁～底 部35% 残存	北西部 床下14cm	SI-21 No34
183	18	土師器 甕	口 17.5 底 5.9 高 25.4 径 24.2	外面7.5YR4/2 灰褐色 内面7.5YR3/1 黒褐色	砂粒多量 石英少量 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好	口縁～胴部 外面スス 胴～底部内 面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	ほぼ完形	南東部東 床下2cm	SI-21No7
183	19	土師器 甕	口 18.3 底 7.4 高 37.1 径 29.9	外面10YR6/3 にぶい黄褐色 内面10YR3/3 にぶい黄褐色	砂粒多量 砂・白色粒 子少量 黒 色粒子・赤 色粒子・金 雲母微量	良好	胴部内面割 離	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	ほぼ完形	南東部 南東 壁際 床下5cm	SI-21No8
184	20	土師器 甕	口 17.5 底 7.0 高 29.0 径 24.5	外面7.5YR3/1 黒褐色 内面7.5YR5/3 にぶい黄	砂粒多量 白色粒子少 量 砂微量	良好	胴部外面ス ス 胴部下 平内面黒化	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	口縁～底 部65% 残存	南東部 東 床下2cm	SI-21 No10
184	21	土師器 甕	口 19.2 底 7.0 高 30.5 径 32.0	外面7.5YR5/3 にぶい黄 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・黒色 粒子多量 赤色粒子・ 石英少量 砂微量	良好	口縁部外面 黒炭 胴部 内面砂質 外面灰れて いる	口縁部外面ヨコナデ後 ミガキ 内面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ後 ミガキ 内面ヘラナデ 底部外面ヘラケズリ(一 部ハケ状) 内面ヘラナ デか	ほぼ完形	南東部 南東 壁際 床下4cm	SI-21No9
184	22	土師器 甕	口 (18.3) 底 5.0 高 27.8	外面2.5YR5/4 にぶい赤黒 内面10YR3/1 黒褐色	砂粒多量 砂・白色粒 子少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	胴部外面 炭化物	口縁部内外面 ヨコナデ 胴部外面ナメ方向の ヘラケズリ一部ヘラミガ キ 内面上半ヨコ方向 のヘラナデ 下半タテ 方向のヘラナデ	口縁～底 部65% 残存	南東部 中央 P3内 床下6cm	SI-21No 1・SI-7No1
184	23	土師器 甕	口 16.4 底 - 高 115.6	外面5YR5/4 にぶい赤黒 内面7.5YR5/3 にぶい黄	砂粒多量 砂・白色粒 子少量 黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	内外面荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ後 ミガキ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	口縁～胴 部75% 残存	南西部 中央 床下2cm	SI-21 No30・ 南西
184	24	土師器 甕	口 19.3 底 4.2 高 21.5	外面7.5YR5/3 にぶい黄 内面7.5YR3/1 黒褐色	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	口縁～胴部 内外面スス 炭化物 胴 ～底部内面 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のケ ズリ 内面ヘラナデ(ヨ コ方向) 底部外面ナメ 方向のケズリ 内面ヘ ラナデ	ほぼ完形	南東部 中央 床下5cm	SI-21No1 ・20・南東
184	25	土師器 甕	口 12.9 底 4.3 高 13.5	外面7.5YR5/4 にぶい黄 内面7.5YR5/4 にぶい黄	砂粒多量 砂・黒色粒 子・赤色粒 子少量 白 色粒子・金 雲母微量	良好	胴～底部外 面黒炭 胴 部外面灰れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 外面ケズリ 内面ナデ	ほぼ完形	南東部東 D8内 床下10cm	SI-21No4
184	26	土師器 甕	口 12.3 底 4.5 高 14.4	外面7.5YR4/2 灰褐色 内面7.5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 砂・黒色粒 子・赤色粒 子少量	良好	胴部内外面 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ケズリ 内面 ヘラナデ 底部外面ケ ズリか 内面ナデ	ほぼ完形	南東部 野蔵穴内 壁際 床下9cm	SI-21 No12
184	27	土師器 甕	口 - 底 5.8 高 118.5 径 18.7	外面7.5YR4/1 新灰 内面2.5Y2/1 黒	砂粒多量 砂少量 白 色粒子・黒 色粒子・赤 色粒子微量	良好	胴部内外面 荒れている	口縁部外面ヨコナデ 内面ナデ 胴部内外面 ヘラナデ 底部外面ヘ ラケズリ 内面ヘラナデ	胴～底部 完形済	南東部東 D8内 床下3cm	SI-21No6

第3章 発見された遺構と遺物

第166表 37区SI-21 出土遺物観察表(4)

184	28	磨石	長 8.46 幅 7.17 厚 4.80 重 487.77		安山岩				完好	南東部 中央 床下1cm	SI-21 No.22	
184	29	石皿か	長 7.55 幅 4.36 厚 5.28 重 160.91		安山岩質 磨石				一部残存	南東部南 床上2cm	SI-21 No.17	
185	30	磨石	長 23.15 幅 21.40 厚 5.15 重 3593.3		安山岩		平滑		一部欠損	南東部 中央 D内 床下4cm	SI-21 No.21	

第167表 37区SI-22 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	胎成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
186	1	土師器 杯	口 12.4 底 6.6 高 4.3	外面10YR3/3 暗褐 内面10YR3/1 黒褐	白色粘土多 量 石英少 量 礫・黒 色粘土微量	良好	内面黒色地 理	口縁部外面ロクロナデ 胴部下端～底部外面へ ラケズリ 口～底部内面 ミガキ	ほぼ完好	南東部 北東 床下3cm	SI-22No.5	口縁部 形状・ 外縁
186	2	土師器 甕	口 (20.8) 底 - 高 [2.3]	外面 7.5YR4/3 褐 内面 10YR5/3 にふい黄褐	砂粒・石英 少量 赤色 粘土微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ	口縁部 一部残存	覆土中 北西	SI-22 北西	下野型
186	3	編物石か	長 13.23 幅 8.00 厚 4.14 重 613.1		ヒン岩		表面平滑		完好	北西部 北西 床下4cm	SI-22No.3	
186	4	鉄 鎌か	長 14.8 幅 2.5 厚 0.25					断面長三角形	両端欠損	南東部 西床下15 cm	SI-22 No.1	

第168表 37区SI-23 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	胎成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
188	1	須恵器 杯	口 11.0 底 6.2 高 3.3	外面N4/O 灰 内面10YR4/1 黄灰	砂粒多量 礫少量 白 雲母微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	ほぼ完好	南西部 南西 床下1cm	SI-23 No.19-22 ・南東 ・南西	
188	2	須恵器 杯	口 (12.3) 底 - 高 [4.5]	外面5Y5/1 灰 内面2.5Y4/2 黄灰黄	砂粒多量 白色粘土・ 石英微量	良好		ロクロナデ 底部ナデ	口縁～底 部一部 残存	南東部東 床上2cm	SI-23No.8	
188	3	須恵器 杯	口 - 底 (10.0) 高 [2.2]	外面5YR6/6 橙 内面5YR6/6 橙		やや 不良		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	底部25% 残存	覆土中	SI-23 南東	
188	4	須恵器 杯	口 - 底 (9.0) 高 [2.8]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y4/1 黄灰	砂粒少量 石英・白色 針状粘土微 量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り後ナデ	体～底部 25%残存	覆土中	SI-23北西	
188	5	須恵器 蓋	径 21.8 底 - 高 5.0	外面5Y6/1 灰 内面10YR5/3 にふい黄褐	白色粘土・ 砂粒少量 白雲母微量	良好	内面又ス 視熟	ロクロナデ 天井部外面上位回転ヘ ラケズリ	端～天井 部35% 残存	北東部北 床上11cm	SI-23 No.3-4	宝珠つ まみ
188	6	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 [1.9]	外面10Y4/1 灰 内面5Y4/1 灰	砂粒・石英 少量 礫微 量	良好		ロクロナデ 天井部回転ヘラケズリ	天井部 一部残存	北東部南 床上14cm	SI-23 No.6	宝珠つ まみ

第169表 37区SI-23 出土遺物観察表(2)

188	7	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 [1.3]	外面10YR6/4 和灰 内面5Y4/1 灰	砂粒・白 色粒子少量	良好		ロクロナデ	天井〜 つまみ部 一部残存	北東部 中央 床土17cm	SI-23 No.5	宝珠つ まみ		
188	8	須恵器 平瓶	口 - 底 - 高 [3.1]	外面2.5Y7/1 灰白 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 白色粒子・ 黒色粒子微 量	良好		外面ナデ 内面ロクロナデ 内面に接合痕が見る	天井部分 一部残存	中央部 床下1cm	SI-23 No.24	把手付		
188	9	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [4.6] 厚 0.6	外面10YR6/4 和灰 内面5YR4/1 和灰	砂粒少量 石屑微量	良好		胴部外面平行叩き 内面ナデ	胴部一部 残存	中央部 床土30cm	SI-23 No.14			
188	10	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [13.3]	外面10YR6/2 灰黄褐色 内面7.5YR6/2 灰褐色	砂粒少量 黒色粒子・ 石屑微量	良好		胴部外面格子叩き 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	北西部 南西 床面直上	SI-23 No.20			
188	11	土師器 甕	口 (23.7) 底 - 高 [8.0]	外面5YR5/4 に染み赤褐色 内面5YR4/3 に染み赤褐色	白色粒子多 量 赤色粒 子・白雲母 少量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 胴部内面ナデ 胴部外 面ヘラケズリ	口縁部 20%残存	北東部北 西側 床土2cm	SI-23 No.1	下野型		
188	12	土師器 甕	口 (18.8) 底 - 高 [5.9]	外面5YR5/6 明赤褐色 内面5YR5/6 明赤褐色	赤色粒子・ 砂粒多量 白色粒子少 量 黒雲母 微量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 胴部内面ナデ 胴部外 面ヘラケズリ	口縁部 20%残存	中央部 床土24cm	SI-23 No.15	武蔵型		
188	13	土師器 甕	口 - 底 (7.1) 高 [4.0]	外面7.5YR5/4 に染み赤褐色 内面10YR6/3 に染み黄褐色	赤色粒子・ 砂粒・白雲 母・黒雲母 少量	やや 不良		外面(ヘラケズリ)(タテ方 内) 内面ヘラナデ	底部 35%残存	北東部 北西 床土19cm	SI-23 No.17			
188	14	土師器 甕	口 - 底 7.5 高 [1.1]	外面7.5YR4/3 和 内面10YR5/3 に染み黄褐色	砂粒多量 石屑少量 赤色粒子・ 白雲母微量	良好		外面ヘラケズリ 内面ナ デ	底部完存	北西部 中央 床下15cm	SI-23 No.34			
188	15	磨石か	長 8.10 幅 7.60 厚 3.30 重 299.30							50%残存	南東部北 床土17cm	SI-23 No.10		
188	16	踏躰	長 9.25 幅 1.57 厚 0.30 重 7.95								ほぼ完形	南東部 南東 床土1cm	SI-23 No.7	

第170表 37区SI-24 出土遺物観察表(1)

図版No	No	器物名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
190	1	須恵器 杯	口 14.9 底 10.1 高 4.3	外面7.5YR6/4 に染み赤褐色 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・白色 粒子少量 赤色粒子微 量	やや 不良	口縁部外面 油煙	ロクロナデ 底部外面 回転痕切り後縦辺部回 転ヘラケズリ)	ほぼ完形	南内 No.22 床土9cm	SI-24 No.22	灯明具
190	2	須恵器 杯	口 13.8 底 - 高 [3.5]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	口縁部内外 面ススカ	ロクロナデ 体部ナデか	口縁〜体 部35% 残存	南西部 南西 床下3cm	SI-24 No.3	
190	3	須恵器 杯	口 - 底 8.0 高 [1.0]	外面5Y5/1灰 内面5Y5/1灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ 底部外面回転ヘラ切り	底部 50%残存	北西部 北西 床土3cm	SI-24 No.4	
190	4	須恵器 甕	口 20.7 底 11.5 高 4.8	外面10YR5/2 灰黄褐色 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒少量 礫・白色粒 子・白雲母 微量	良好		ロクロナデ 底部外面回転ヘラケズ リ履付け高台	口縁〜高 台部 50%残存	南西部南 台部 床面直上	SI-24 No.1	
190	5	須恵器 高台付杯	口 - 底 10.0 高 [1.8]	外面5YR4/2 灰黄褐色 内面5YR4/2 灰黄褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 礫微量	やや 不良		ロクロナデ 底部外面回転ヘラケズ リ履付け高台	底部完存	南東部 北西 床土20cm	SI-24 No.9	

第171表 37区SI-24 出土遺物観察表(2)

190	6	須玖器 壺	口 - 底 18.4 高 [2.2]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/2 灰黄緑	白色粒子多 量 砂粒少 量 黒色粒 子微量	良好		ロクロナデ 底部外面回転ヘラウケ ズリ残付け高台	底部 75%残存	カマド内 底部 床土3cm	SI-24 №17-18 -24	宇都宮 産
190	7	須玖器 高坏	口 23.8 底 6.1 高 [14.6]	外面5Y5/1 灰 内面10YR5/2 灰黄緑	砂粒・白色 粒子・白色 母少量 黒 色粒子微量	良好		ロクロナデ 口縁部下 半回転ヘラウケズリ 脚 部貼付後後三方方向逃か し	底部 75%残存	北西部 中央 床土3cm	SI-24 №5-12	
190	8	土師器 甕	口 - 底 6.0 高 [3.3]	外面7.5YR3/3 暗褐 内面7.5YR5/4 にぶい褐色	砂粒・雑多 量 石黄微 量	良好		胴部外面ヘラウケズリ 底部外面木製痕 内面 ヘラナデ	底部 50%残存	南東部 中央 床土10cm	SI-24 №10	
190	9	土師器 甕	口 (21.2) 底 - 高 [8.8]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面2.5YR5/6 明赤褐	砂粒・黒色 粒子少量 白色粒子微 量	良好		口縁部内外面ココナデ 外面ヘラウケズリ(口コナ 高) 内面ヘラナデ	口縁～胴 部35% 残存	南西部 南西 床土3cm	SI-24 №3-20	武蔵型
190	10	土師器 甕	口 21.6 底 4.9 高 [28.5]	外面5YR5/4 にぶい赤褐 内面7.5YR6/4 にぶい褐色	砂粒多量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好		口縁部内外面ココナデ 外面ヘラウケズリ 胴部 内面ナデ 底部内面ナ デか	口縁～底 部25% 残存	北西部北 東 床土2cm	SI-24№6 -20・23	武蔵型
190	11	土師器 甕	口 20.7 底 - 高 [16.7]	外面5YR4/3 灰褐 内面5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子微 量	良好	口縁部外面 黒化	口縁部内外面ココナデ 外面ヘラウケズリ 内面 ヘラナデ(ケナメ方向)	口縁～胴 部50% 残存	北東部 中央 床土2cm	SI-24 №14-15 ・北西	武蔵型
190	12	土師器 甕	口 - 底 4.4 高 [14.3]	外面7.5YR4/2 灰褐 内面5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子少 量	良好	底部内面黒 化	胴部外面ヘラウケズリ(ケ ナメ方向) 底部外面ヘラ ウケズリ 内面ヘラナデ	胴～底部 65%残存	カマド内 中央 床土7cm	SI-24 №19・ カマド 北東	武蔵型

第172表 37区SI-25 出土遺物観察表(1)

同取No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	組成	器面の状態	形状・形状の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考他誌
190	1	土師器 坏	口 (13.6) 底 - 高 [3.4]	外面10YR7/3 にぶい黄褐 内面N3/0	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子少 量	良好	内面黒色包 埋 外面荒 れている	外面ヘラウケズリか 内面ミガキ	口縁部 一部残存	南東部南 西 床土5cm	SI-25 №12・ 同一 体か	№3と 同一 体か
190	2	土師器 坏	口 - 底 7.3 高 [3.1]	外面10YR5/3 にぶい黄褐 内面7.5YR5/4 にぶい褐色	砂粒多量 雑・黒色粒 子・石黄少 量	やや 不良		外面ロクロナデ 内面ヘラミガキ	体～底部 65%残存	カマド内 中央 床土3cm	SI-25 №22・ 南西	
190	3	土師器 坏	口 - 底 7.8 高 [3.5]	外面10YR6/3 にぶい黄褐 内面N3/0	砂粒多量 雑・黒色粒 子・赤色粒 子少量	良好	内面黒色包 埋 外面荒 れている	外面ロクロナデ 内面ミガキ	体～底部 65%残存	北西部 北東 床土16cm	SI-25 №2 同一 体か	№1と 同一 体か
190	4	土師器 坏	口 - 底 (6.6) 高 [2.4]	外面5YR6/6 暗褐 内面7.5YR5/4 にぶい褐色	砂粒少量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	不良		外面ロクロナデ 内面ヘラミガキ	底部 75%残存	カマド内 中 床土4cm	SI-25 №21	
190	5	須玖器 甕	口 - 底 - 高 [2.4]	外面10YR3/1 黒黒 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	内面白黒點	ロクロナデ	口縁部一 部残存	甕土中	SI-25 北西	
190	6	須玖器 甕	口 - 底 - 高 [3.4] 厚 0.8	外面10YR5/1 暗灰 内面5Y5/1 灰	雑・白色粒 子少量	良好		外面平行明き 内面ナデ	胴部一部 残存	北西部北 東 床土16cm	SI-25№3	
190	7	土師器 甕	口 (18.0) 底 - 高 [14.1]	外面7.5YR5/4 にぶい褐色 内面7.5YR6/4 にぶい褐色	砂粒・黒色 粒子多量 石黄少量 赤色粒子微 量	やや 不良		口縁部内外面ココナ デ 胴部内外面ナ デ	口縁～胴 部一部 残存	北東部 北東 床土2cm	SI-25 №14	

第173表 37区SI-25 出土遺物観察表(2)

190	8	土師器 甕	口 (18.9) 底 - 高 [4.7]	外面7.5YR5/4 にぶい黒 内面5YR5/4 にぶい赤黒	砂粒少量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子 微量	良好		内外面ヨコナデ	口縁部 一部残存	北西部 中央 床土11cm	SI-25No7	1)野型
190	9	土師器 甕	口 - 底 (8.0) 高 [6.5]	外面7.5YR6/4 にぶい黒 内面7.5YR6/4 にぶい黒	砂粒・塵・ 黒色粒子多 量 白色粒 子少量 赤 色粒子微量	やや 不良	内外面荒れ ている	外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	胴～底部 一部残存	覆土中	SI-25 一括	
190	10	土師器 甕	口 - 底 (8.0) 高 [3.1]	外面7.5YR5/4 にぶい黒 内面5YR5/4 にぶい赤黒	砂粒多量 黒色粒子・ 石炭粒少量 微量	やや 不良		外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	胴～底部 一部残存	カマド内 中 床土4cm	SI-25 No19	
190	11	土師器 甕	口 - 底 (9.7) 高 [2.8]	外面5YR4/4 にぶい赤黒 内面7.5YR5/4 にぶい黒	砂粒少量 黒色粒子・ 石炭粒	良好		内外面ヨコナデ	脚部 25%残存	覆土中	SI-25 カマド	
190	12	硬石	長 8.03 幅 6.46 厚 2.43 重 103.05		燧石				一部残存	北西部北 床土8cm	SI-25 No4	

第174表 37区SI-26 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・説明
192	1	土師器 甕	口 (19.7) 底 - 高 [17.4] 径 (20.8)	外面7.5YR5/4 にぶい黒 内面6.5YR5/6 明赤黒	砂粒多量 赤色粒子少 量 白色粒 子・黒色粒 子・微量	良好	内部荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上半ヨコ方向の ヘラケズリ 下半タテ方 向のヘラヘズリ 内面ヘ ラナデ	口縁～胴 部35% 残存	カマド 脚部 床土1cm (カマド)	SI-26 No2 同一図 体か	
192	2	土師器 甕	口 - 底 4.0 高 [3.9]	外面7.5YR4/3 黒 内面5YR5/6 明赤黒	砂粒多量 赤色粒子少 量 白色粒 子・黒色粒 子・微量	良好		内外面ヘラケズリ	底部 50%残存	覆土中	SI-26 No1と 同一図 体か	

第175表 37区SI-27 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・説明
194	1	須恵器 杯	口 (12.1) 底 (7.9) 高 3.7	外面N4/0 灰 内面N4/0 灰	砂粒多量 白色粒子少 量	良好		ロクロナデ 底部静止ヘラ切り	口縁～底 部25% 残存	北東部 北東 床土8cm	SI-27 No3・北東	
194	2	須恵器 杯	口 14.9 底 9.0 高 3.9	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y4/1 黄灰	白色粒子多 量 砂粒少 量 塵・赤 色粒子微量	良好		ロクロナデ 底部回転 切り後回転ヘラケズリ	完形	北東部 北東 床土3cm	SI-27 No2	広表産
194	3	須恵器 杯	口 - 底 (9.0) 高 [2.9]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面5Y6/1 灰	砂粒多量 白雲母少量 赤色粒子微 量	良好		ナデ 底部静止ヘラ切り 後手持ちヘラケズリ	体～底部 25%残存	覆土中	SI-27 No1と	
194	4	土師器 杯	口 13.0 底 - 高 4.0	外面2.5YR5/6 明赤黒 内面2.5YR5/6 明赤黒	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子微 量	良好		口縁部内外面ヘラミガキ 外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	ほぼ完形	南東部 中央 床土8cm	SI-27 No5・6	口縁部 形状: 内湾
194	5	須恵器 高台付杯	口 15.3 底 10.0 高 5.6	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/2 灰黄黒	砂粒・白色 粒子多量 黒色粒子少 量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	ほぼ完形	カマド内 中 床土7cm	SI-27 No10	

第3章 発見された遺構と遺物

第176表 37区SI-27 出土遺物観察表(2)

194	6	須恵器 坪	口 15.1 底 9.9 高 5.8	外面10Y4/1 灰 内面5Y4/1 灰	砂粒・白色 粒子多量 黒・灰色粒 子少量	良好		ロケロナデ 底部90度へずり	胴部一部 残存	北西部北 西部 床上16cm	SI-27 №4	
194	7	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [18.0] 厚 1.0	外面2.5Y7/2 灰黄 内面5Y7/1 灰白	砂粒多量 礫少量	良好		外面平行叩き 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	北西部 南西 床上5cm	SI-27 №9	
194	8	土師器 甕	口 [24.6] 底 - 高 [5.9]	外面5YR5/4 に赤い赤褐 内面5YR5/4 に赤い赤褐	砂粒多量 白雲母少量 黒色粒子・ 赤色粒子積 層	良好		口縁部内外面ロコナデ 外面ヨコ方向のヘラケズリか 内面ナデ	口縁～胴 部一部 残存	南東部南 床上7cm	SI-27 №7	武蔵型
194	9	土師器 甕	口 - 底 4.0 高 [2.3]	外面5YR5/4 に赤い赤褐 内面2.5YR5/6 明赤褐	砂粒多量 白色粒子・ 赤色粒子少 量 石英・ 雲母微層	良好	底部内外面 残れている	外面ケズリ 内面ヘラミガキ	底部50% 残存	覆土中 南東	SI-27 南東	
194	10	焼粘土塊	長 3.00 幅 2.50 厚 1.60 重 6.05		土製			孔径 大 1.00 小 0.47	周辺部欠 損	覆土中 北東	SI-27 北東	土鎌か

第177表 37区SI-58 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・所在地
196	1	土師器 坪	口 11.0 底 - 高 [3.2]	外面10YR5/2 灰黄褐 内面2.5YR4/1 赤灰	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子積 層	良好	口縁部外面 漆仕上げか 口縁部内外 面油層	口縁部内外面ロコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	口縁～林 部一部 残存	南東部 中央 床上12cm	SI-58 №11	口縁部 径形状 内輪・ 外輪
196	2	土師器 鉢	口 25.7 底 - 高 [9.1]	外面7.5YR5/3 に赤い褐 内面7.5YR4/3 褐	黒雲母少量 白色粒子・ 赤色粒子少 量 砂粒微量	良好	外面残れて いる	口縁部外面ロコナデ 内面ヨコヘラミガキ 底部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	口縁～底 部25% 残存	北東部北 床上5cm	SI-58 №1	
196	3	土師器 甕	口 - 底 - 高 [3.6] 孔 6.0	外面7.5YR6/4 に赤い橙 内面7.5YR5/3 に赤い褐	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子・ 赤色粒子積 層	良好		外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	底部一部 残存	南東部南 床上11cm	SI-58 №26	
196	4	土師器 手捏	口 (4.7) 底 (4.0) 高 [1.8]	外面5YR5/4 に赤い赤褐 内面5YR4/6 赤褐	砂粒・赤色 粒子少量 白色粒子・ 黒色粒子積 層	良好		口縁部内外面ナデ 西外面ヘラナデ	口縁～底 部50% 残存	覆土中 南西	SI-58	
196	5	土師器 甕	口 19.1 底 - 高 [15.2]	外面5YR5/4 に赤い赤褐 内面7.5YR5/4 に赤い褐	砂粒・黒多 量	良好		口縁部内外面ロコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	口縁～胴 部35% 残存	カマド 右ノ子材 床面直上	SI-58 №K28・ カマド	
196	6	土師器 甕	口 20.9 底 - 高 [21.2]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面7.5YR5/4 に赤い褐	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 石英少量	良好	胴部外面 剝離 残れている	口縁部内外面ロコナデ 外面ヘラケズリ 内面ナデ	口縁～胴 部5% 残存	カマド 右ノ子材 床面直上	SI-58 №K27	
196	7	不明	長 13.28 幅 8.82 厚 2.16 重 345.8		安山岩		扁平・平滑		ほぼ完存	南西部南 壁際 床上3cm	SI-58 №17	
196	8	不明	長 13.66 幅 9.42 厚 3.18 重 635.8		安山岩		扁平・平滑		ほぼ完存	南西部南 床下1cm	SI-58 №13	

第178表 37区SI-58 出土遺物観察表(2)

196	9	編物石か	長 12.24 幅 6.44 厚 4.43 重 544.3		安山岩		やや平滑		完存	南西部南 壁際 床面直上	SI-58 No22	
196	10	編物石か	長 13.03 幅 6.44 厚 4.76 重 507.9		高紋岩		被熱か		完存	南西部南 壁際 床土1cm	SI-58 No23	
196	11	編物石か	長 10.03 幅 5.72 厚 2.53 重 215.6		高紋岩		平ら		ほぼ完存	南西部 南西壁際 床下1cm	SI-58 No16	
196	12	編物石か	長 11.57 幅 7.66 厚 2.87 重 352.9		安山岩		平滑		ほぼ完存	南西部 南壁際 床土2cm	SI-58 No19	
196	13	編物石か	長 12.94 幅 8.48 厚 2.99 重 494.3		安山岩				ほぼ完存	南西部 南壁際 床土3cm	SI-58 No18	
196	14	不明	長 13.69 幅 9.28 厚 2.86 重 569.40		安山岩		裏面被熱か 黒色物付着 扁平		完存	南東部 南西壁際 床下8cm	SI-58 No28	
196	15	編物石か	長 16.50 幅 6.57 厚 4.45 重 739.5		安山岩		裏面ほぼ平 ら 表裏は ほぼ中央にや や凹み		完存	南西部 南壁際 床面直上	SI-58 No20	
196	16	編物石か	長 [14.62] 幅 7.03 厚 3.63 重 507.5		高紋岩		酸化膜によ る赤化か		一部欠損	南西部 南壁際 床土2cm	SI-58 No21	
196	17	不明	長 [8.26] 幅 8.73 厚 3.14 重 261.7		安山岩		裏面ほぼ平 滑		一部現存	南西部南 床土4cm	SI-58 No12	
196	18	不明	長 16.10 幅 14.32 厚 3.53 重 1284.15		安山岩		滑らか 裏面平ら		完存	南西部東 床土1cm	SI-58 No10	

第179表 37区SI-59 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
198	1	須置器 環	口 12.6 底 5.4 高 3.9	外面2.5Y5/2 暗灰黄 内面2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 微量少量 白 色粒子微量	やや 不良	口縁部内面 油滲 底面回転へう切り	口クロ目蓋著 底面回転へう切り	口縁～底 部75% 残存	カマド内 床土5cm	SI-59 No44	
198	2	須置器 環	口 (12.2) 底 (6.5) 高 [4.2]	外面7.5YR7/4 にふいせ 内面7.5YR7/4 にふいせ	砂粒・黒色 粒子・赤色 粒子少量 白色粒子微 量	やや 不良	内外面荒れ ている	口クロナデ 底面回転へう切り	口縁～底 部25% 残存	北東部 中央 床面直上	SI-59 No26・27	口縁部 付近に へうか 何かの 土文有
198	3	須置器 環	口 (14.9) 底 - 高 [3.2]	外面10YR5/2 灰黄 内面10YR4/1 黄灰	砂粒多量 赤色粒子微 量	やや 不良	口縁部内面 油滲か 内 外面荒れて いる	口クロ目蓋著 体部下端手持ちへうケ ズリ	口縁部 一部現存	甕土中	SI-59 No6と 同一個 体か	
198	4	須置器 環	口 - 底 (7.2) 高 [3.9]	外面2.5Y6/2 灰黄 内面2.5Y5/2 暗灰黄	砂粒多量 白色粒子少 量	良好	口縁部内面 油滲か	口クロ目蓋著 底面回転へう切り後 手持ちナデ	体～底部 35%残存	中央部 床下3cm	SI-59 No28	
198	5	須置器 環	口 - 底 (8.0) 高 [2.2]	外面2.5Y6/2 灰水 内面10YR5/2 灰黄	砂粒・白雲 母多量 石 美少量	やや 不良	口縁部内面 油滲か	口クロナデ 底面静止へう切りか	体～底部 一部現存	北西部 床土3cm	SI-59 No42	

第3章 発見された遺構と遺物

第180表 37区SI-59 出土遺物観察表(2)

198	6	遺石器 環	口 - 底 7.0 高 [2.3]	外面10YR5/2 灰黄褐色 内面7.5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 赤色粒子微量	やや 不良	底部内面油 漆か 内外 面荒れている	ロクロナデ 外部下端平持ちヘラケ ズリ 底部静止ヘラ切	体~底部 20%残存	腹土中	SI-59 北東	№3と同 一物体 か
198	7	遺石器 高台付杯	口 - 底 (9.9) 高 [10.7]	外面10Y4/1 灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子少量	良好		ロクロナデ 底部回転系切	底部一部 残存	腹土中	SI-59 南東	
198	8	遺石器 鏝	口 (36.0) 底 - 高 [10.8]	外面10YR5/1 褐灰 内面7.5YR5/1 褐灰	砂粒多量 白色粒子 少量	良好		ロクロナデ 口縁部内外面ナデ 外面一部平行叩き	口縁部 一部残存	南東部東 床上20cm	SI-59 №1	
198	9	遺石器 鏝	口 (22.7) 底 - 高 [14.0]	外面10YR3/1 黒褐色 内面7.5YR4/2 灰褐色	砂粒・白色 粒子多量 礫少量 赤 色粒子微量	やや 不良	胴部内面 剝離荒れて いる	外面平行叩き後ナデ 内面当て具面をナデ	口縁部 65%残存	北東部 中央 床面直上	SI-59a8 ・9・27・ 北東	三和産
198	10	遺石器 鏝	口 - 底 - 高 [12.2] 厚 1.0	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/1 褐灰	砂粒多量 白色粒子微 量	良好		外面平行叩き 内面ナデか	胴~胴部 一部残存	中央部 床下2cm	SI-59 №12・29	
198	11	遺石器 鏝	口 - 底 - 高 - 厚 1.0	外面10YR6/1 褐灰 内面5Y6/1 灰	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好		胴部外面力半日平行 胴部内面ナデ	胴部一部 残存	北東部 中央 床上7cm	SI-59 №43	
198	12	遺石器 鏝	口 - 底 - 高 [14.2] 厚 1.0	外面10YR6/1 褐灰 内面5Y6/1 灰	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好		外面平行叩き 内面ナデか	胴部一部 残存	北東部 中央 床上14cm	SI-59 №11	
198	13	土師器 鏝	口 19.9 底 (7.7) 高 34.2 径 23.8	外面5YR5/4 にふい赤褐色 内面5YR5/4 にふい赤褐色	砂粒・白色 粒子多量 赤色粒子少 量	やや 不良		口縁部内外面コナデ 胴部外面上下部コナ 中 位タテ方向のケズリ 底 部外面ヘラケズリ 胴~ 底部内面ヘラケナデ	口縁~底 部65% 残存	カマド内 底面 床上1cm	SI-59 №13・ 北東	下野型
198	14	土師器 鏝	口 (16.0) 底 - 高 [10.5]	外面5YR5/4 にふい赤褐色 内面2.5YR5/4 にふい赤褐色	砂粒多量	やや 不良		口縁部内外面コナデ 胴部内面ナデ	口縁部 一部残存	カマド内 中央 床上12cm	SI-59 №40・ 北東	下野型
198	15	土師器 鏝	口 (18.6) 底 - 高 [4.7]	外面7.5YR5/3 にふい褐色 内面7.5YR5/3 にふい褐色	砂粒多量 礫・白雲母 少量	良好	口縁部 移状の圧痕 2ヶ所	口縁部内外面コナデ 胴部内面ナデ 胴部外 面ヘラケズリ	口縁部 一部残存	腹土中 中央	SI-59 8・16方	下野型
198	16	土師器 厚胎付鏝	口 - 底 - 高 [22.5] 脚 4.8	外面10YR4/2 灰黄褐色 内面5YR5/4 にふい赤褐色	砂粒多量 黒色粒子・ 石英微量	良好	胴部外面 炭化物	外面ヘラケズリ 下下ナデ	胴部残存	中央部 床面直上	SI-59 №5	
198	17	土師器 鉢	口 - 底 - 高 - 厚 1.0	外面10YR5/2 灰黄褐色 内面N3・0 暗灰	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子微 量	良好	底部内面 黒色処理	内面ミガキ 砂紙	底部 一部残存	北東部 中央 床上7cm	SI-59 №43	
199	18	鉄 不明	長 2.9 幅 1.1 厚 1.1					二枚の板を筒状に合わ せる 一方反り返る もう一方は繋がるが側面 ・端面に穴	ほぼ完存	南東部 中央 床上26cm	SI-59 №2	
199	19	眞鍮 環	長 8.2 幅 7.2 厚 3.4 重 228.59					輪形洋 磁力あり	完存	南東部 中央 床上10cm	SI-59 №3	
199	20	瓦瑁 環	長 [21.7] 幅 11.0 厚 2.4 重 620.98	外面5YR5/4 にふい赤褐色 内面10YR6/3 にふい黄褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒 子・黒雲母 微量	やや 不良			扉蓋部 破片	南東部西 床上3cm	SI-59 №4	

第181表 37区SI-59 出土遺物観察表(3)

199	21	編物石か	長 15.53 幅 6.19 厚 3.62 重 523.2		起岩起部の ホルンフェ ルス	割れている		ほぼ完存	南東部 中央 床土1cm	SI-59 No.16	
199	22	編物石	長 11.45 幅 6.43 厚 4.99 重 557.8		流紋岩	平滑		完存	南東部 南東 床土20cm	SI-59 No.14	
199	23	不明	長 12.83 幅 6.94 厚 4.90 重 583.3		砂岩質ホル ンフェルス			ほぼ完存	北東部南 床土1cm	SI-59 No.23	
199	24	礫石か	長 13.48 幅 11.43 厚 3.67 重 942.8		せき炭岩	平らな面あり		完存	北東部 中央 床土2cm	SI-59 No.24	
199	25	不明	長 13.22 幅 12.29 厚 3.26 重 729.4		安山岩	裏面平らで 平滑		ほぼ完存	南東部 西 床下2cm	SI-59 No.17	
199	26	編物石か	長 15.18 幅 10.35 厚 3.93 重 790.8		安山岩	裏面平ら 全面平滑		一部欠損	中央部 床土7cm	SI-59 No.38	
199	27	礫石か	長 13.06 幅 9.67 厚 5.16 重 917.2		安山岩	平らな面あり		完存	中央部 床土13cm	SI-59 No.37	
199	28	不明	長 15.36 幅 12.39 厚 4.03 重 1013.4		安山岩	裏面平ら		完存	南東部 中央 床土2cm	SI-59 No.21	
199	29	不明	長 13.49 幅 13.09 厚 3.18 重 608.0		流紋岩	平滑		一部欠損	中央部 床土14cm	SI-59 No.36	

第182表 37区SI-67 出土遺物観察表

図物No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
200	1	土師器 杯	口 (12.6) 底 - 高 [3.9]	外面7.5YR5/4 にぶい期 内面7.5YR5/4 にぶい期	砂粒少量 白色・黒色・ 赤色微塵	良好	外面上平内 面律仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ナデ	口縁～体 部35% 残存	南東部 南西 床土15cm	SI-67 No.2・ 南東部	
200	2	須恵器 杯	口 - 底 (8.4) 高 [1.7]	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 白雲母少量 黒色粘土微 塵	良好		ロクロナデ 底部静止ヘウ切り	底部 一部残存	覆土中	SI-67 南東部	
200	3	編物石	長 15.30 幅 6.60 厚 3.40 重 488.07		流紋岩質の 結晶状岩	焼熟			ほぼ完存	カマド内 床下12cm	SI-67 No.3	たたき 石として も利用 可か
200	4	編物石か	長 14.90 幅 10.80 厚 3.40 重 867.62		安山岩				ほぼ完存	南東部 南西 床土15cm	SI-67No6	
200	5	編物石	長 14.55 幅 6.64 厚 4.04 重 582.71		せき炭岩				ほぼ完存	南西部南 床土12cm	SI-67No4	
200	6	編物石	長 11.90 幅 6.98 厚 2.50 重 319.3		流紋岩	縁のすれ面 あり			完存	南西部南 床土11cm	SI-67No5	

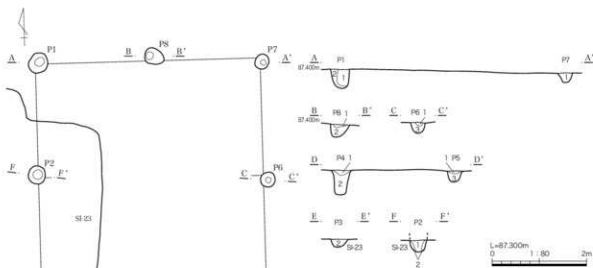
第183表 37区SI-140 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種	計測値 (cm-g)	色調	土・石質	焼成	表面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・画像
202	1	須恵器 坏	口 14.1 底 9.3 高 4.1	外面2.5Y6/2 灰黄 内面5Y6/1灰	砂粒多量 白色粒子微量	良好		口縁の口縁者 底部回転ヘラ切り後 回転ナデ	ほぼ完形	北東部 北西 床面直上	17区 SI-140 No.1	
202	2	須恵器 坏	口 13.2 底 8.9 高 3.5	外面 10Y4/1 灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 微量	良好	底部外面 灰化物	口縁回転ヘラ切り後 手持ちナデ	口縁～底 部 65% 残存	南東部北 床上:9cm	17区 SI-140 No.9	
202	3	土師器 高坏 (ミ ニチュア カ)	口 - 底 - 高 [3.7] 脚 3.6	外面 5YR4/4 に赤・赤褐 内面 7.5YR4/2 灰褐	砂粒・赤色 粒子少量 白色・黒色 粒子微量	良好		外面ヘラケズリ	脚部 35%残存	覆土中	17区 SI-140 ベルト内	
202	4	須恵器 甕	口 - 底 [16.0] 高 [13.1]	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 2.5Y6/1 黄灰	白澄母多量 砂粒少量	良好	底部外面 荒れている	外面平行円き	体～底部 25%残存	南西部東 床上:5cm	17区 SI-140 No.11	
202	5	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [9.5] 径 径	外面 2.5Y4/1 黄灰 内面 10YR5/2 灰黄褐	白澄母多量 砂粒少量	良好	内面 荒れている	外面ヘラケズリ 内面ナデか	体～底部 一部残存	南東部西 床上:7cm	17区 SI-140 No.10	
202	6	土師器 甕	口 (21.9) 底 5.6 高 (23.8)	外面 7.5YR5/4 に赤・赤褐 内面 5YR5/4 に赤・赤褐	砂粒多量 黒色・赤色 粒子少量 白色粒子微量	良好	外面内面下 半黒化	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ (ナ メ) 内面ヘラナデ	口縁～底 部 65% 残存	南西部北 床上:4cm	17区 SI-140 No.5	武蔵型
202	7	土師器 甕	口 22.4 底 4.4 高 30.2	外面 7.5YR4/2 灰褐 内面 2.5YR5/6 明赤褐	砂粒多量 赤色粒子少 量 白色粒 子微量	良好	外面黒化 荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面上下部ナメ 中位タテ方向のヘラケ ズリ 底部外面ヘラケ ズリ 胴～底部内面ヘ ラナデ	ほぼ完形	南西部北 床上:2cm	17区 SI-140 No.7	武蔵型
202	8	土師器 甕	口 - 底 (9.8) 高 [6.3]	外面 7.5YR5/4 に赤・赤褐 内面 7.5YR5/4 に赤・赤褐	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒 子・石質・ 白色斜状 粒子微量	良好	内外面灰化 物荒れている	胴部外面ケズリか 底 部外面指頭によるナデ 内面ナデ	底部 50%残存	南西部 北床上: 2cm	17区 SI-140 No.6	
202	9	編物石	長 13.37 幅 7.72 厚 3.58 重 423.50		安山岩				完存	覆土中	17区 SI-140 重.1	

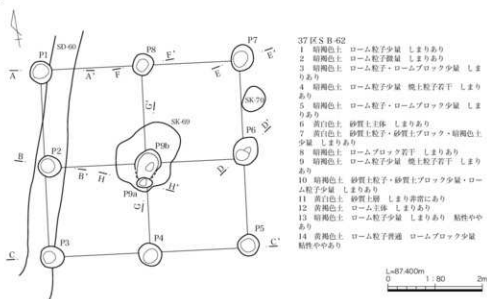
2. 掘立柱建物跡 (第203図、第184表、図版八七)

第184表 37区掘立柱建物跡 計測表

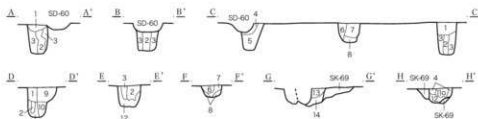
遺構番号	位置	主軸	間	軸行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SB-28	124.0-12.0	N-2'-E	2間×2間	1.96~2.08	1.92~2.14	0.16~0.51	有	SD-23より新, SK-56とは不明。	
SB-62	124.0-11.0	N-13'-W	2間×2間	1.54~1.72	1.18~1.60	0.25~0.67	有	SD-60より古, SK-69より新。	



- 37区SB-28
- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子散見 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり
 - 2 暗褐色土 ローム粒子多量 白色粒子若干 しまりあり
 - 3 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり



- 37区SB-62
- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
 - 2 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり
 - 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
 - 4 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
 - 6 黄白色土 砂質土層 しまりあり
 - 7 黄白色土 砂質土層・砂質土ブロック・暗褐色土少量 しまりあり
 - 8 暗褐色土 ロームブロック若干 しまりあり
 - 9 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 10 暗褐色土 砂質土粒子・砂質土ブロック少量・ローム粒子少量 しまりあり
 - 11 黄白色土 砂質土層 しまり非常にあり
 - 12 黄褐色土 ローム土層 しまりあり
 - 13 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中あり
 - 14 黄褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 粘性中あり

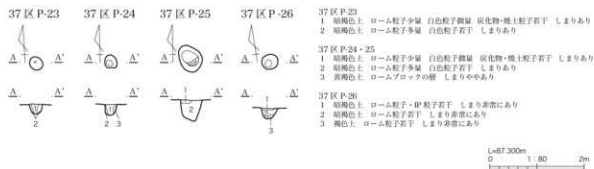


第203図 17区SB-28・62実測図

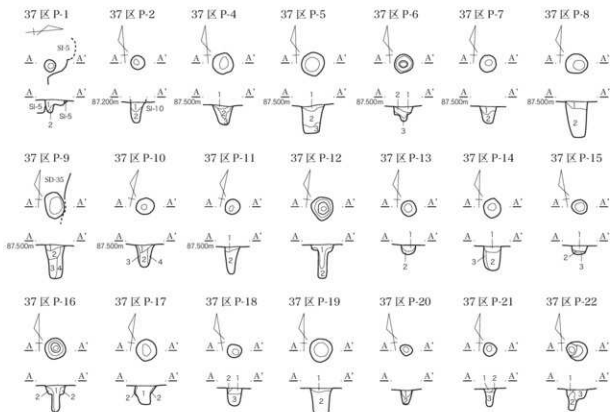
3. ビット (第204・205図、第185表)

第185表 37区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	123.5-13.0	円形	0.50	0.48	0.28	無	SI-5より新。
P-2	124.0-13.5	円形	0.29	0.29	0.42	無	SI-10とは不明。
P-4	124.5-13.5	円形	0.44	0.43	0.39	無	なし。
P-5	124.5-13.5	円形	0.48	0.48	0.57	無	なし。
P-6	124.5-13.5	円形	0.39	0.38	0.30	無	なし。
P-7	124.5-13.0	円形	0.35	0.35	0.36	無	なし。
P-8	124.5-13.5	円形	0.47	0.42	0.76	無	なし。
P-9	124.5-13.0	長方形	0.54	0.38	0.71	無	SD-35とは不明。
P-10	124.5-13.0	円形	0.38	0.35	0.46	無	なし。
P-11	124.5-12.5	円形	0.32	0.30	0.56	無	なし。
P-12	124.0-12.5	円形	0.49	0.46	0.70	無	なし。
P-13	124.5-12.5	円形	0.33	0.33	0.20	無	なし。
P-14	124.5-12.5	円形	0.40	0.36	0.50	無	なし。
P-15	124.0-12.5	円形	0.32	0.29	0.19	無	なし。
P-16	124.0-12.5	円形	0.44	0.43	0.56	無	なし。
P-17	124.0-12.5	円形	0.45	0.43	0.40	無	なし。
P-18	123.5-12.0	円形	0.32	0.27	0.37	無	なし。
P-19	123.5-12.0	円形	0.48	0.47	0.54	無	なし。
P-20	123.5-12.0	円形	0.27	0.23	0.30	無	なし。
P-21	123.5-12.0	円形	0.28	0.27	0.37	無	なし。
P-22	123.0-12.0	円形	0.44	0.40	0.43	無	なし。
P-23	123.5-12.0	円形	0.29	0.27	0.20	無	なし。
P-24	123.0-12.0	円形	0.30	0.25	0.22	無	なし。
P-25	123.5-11.5	楕円形	0.60	0.47	0.43	無	なし。
P-26	123.5-10.5	円形	0.34	0.33	0.21	無	なし。



第204図 37区P-23～26実測図



37区 P-1

- 1 褐色土、白色粒子・ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中であり 粘性中であり

37区 P-2

- 1 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中欠ける 粘性あり
- 2 暗黄褐色土、ローム粒子少量 しまり中欠ける 粘性あり

37区 P-4

- 1 暗褐色土、ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり中であり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中であり 粘性欠ける
- 3 暗黄褐色土、ローム粒子・ロームブロック普通 黑色土若干含む しまりあり 粘性中であり

37区 P-5

- 1 褐色土、ローム粒子・白色粒子微量 黑色土若干含む しまりあり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ローム粒子・白色粒子・ロームブロック しまり中であり 粘性中であり
- 3 暗黄褐色土、ローム粒子・ロームブロック普通 しまり欠ける 粘性欠ける

37区 P-6

- 1 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子微量 しまり中であり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土、ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中であり
- 3 暗黄褐色土、ローム土体 黑色土若干含む しまりあり 粘性中であり

37区 P-7

- 1 暗褐色土、ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ローム粒子少量 褐色土ブロック若干含む しまり中であり 粘性中であり

37区 P-8

- 1 暗褐色土、ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中であり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ローム粒子微量 ロームブロック少量 しまり中であり 粘性中であり

37区 P-9

- 1 暗褐色土、ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土微量 しまり中であり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中であり 粘性中であり
- 3 暗褐色土、ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり中であり 粘性中であり

37区 P-10

- 1 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子微量 しまり中であり 粘性欠ける (ワープス状)
- 2 暗褐色土、ローム粒子少量 しまり中であり 粘性中であり
- 3 暗褐色土、ロームブロック少量 ローム粒子若干 しまり中であり 粘性中であり

37区 P-11

- 1 暗褐色土、ローム粒子微量 白色粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中であり 粘性中であり

37区 P-12

- 1 暗褐色土、ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中であり 粘性欠ける
- 2 暗黄褐色土、ローム土体 しまりあり 粘性中であり

37区 P-13

- 1 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック・白色粒子若干 しまり中であり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ロームブロック少量 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中であり

37区 P-14

- 1 褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子若干 しまり中であり 粘性中であり
- 2 褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中欠ける 粘性中であり
- 3 暗黄褐色土、ローム土体 しまりあり 粘性中であり

37区 P-15

- 1 褐色土、ロームブロック少量、ローム粒子微量 しまり中であり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ロームブロック少量 焼土ブロック若干 しまりあり 粘性中であり
- 3 暗黄褐色土、ローム土体 焼土ブロック若干 しまりあり 粘性中であり

37区 P-16

- 1 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中であり 粘性中であり
- 2 暗褐色土、ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり

37区 P-17

- 1 暗褐色土、ローム粒子・ロームブロック・白色粒子少量 焼土ブロック若干 しまり中であり 粘性中であり
- 2 暗黄褐色土、ローム土体 黄色ブロック含む 焼土ブロック若干 しまりあり 粘性中であり

37区 P-18, 21

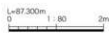
- 1 暗褐色土、焼土粒子・ローム粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり
- 3 暗褐色土、ローム粒子多量 白色粒子若干 しまりあり

37区 P-19, 20

- 1 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土、ローム粒子多量 白色粒子若干 しまりあり

37区 P-22

- 1 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子微量 炭化物・焼土粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土、ローム粒子多量 白色粒子若干 しまりあり
- 3 褐色土、ローム粒子・ブロック少量 しまりあり



第205図 37区 P-1～22 実測図

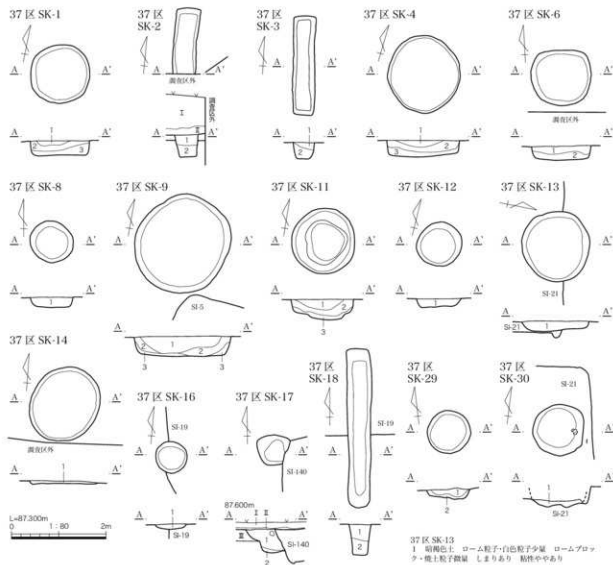
第3章 発見された遺構と遺物

4. 土坑 (第206～209図、第186・187表、図版四一・八八～九三・二〇一)

SK-39は覆土上層にテフラ(F A)を多量に含んでおり、古墳時代中期の土坑である可能性が高い。隣接するSK-41、やや離れるがSK-44・46は覆土、形状が類似しており、同様の遺構である可能性が高い。

第186表 37区土坑 計測表

遺構番号	位置	土軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-1	1235-130	N-15°W	円形	1.25	1.23	0.32	有	なし。
SK-2	1230-130	N-1°W	長方形	1.40	0.149	0.45	有	なし。
SK-3	1230-130	N-3°W	長方形	2.10	0.45	0.34	無	なし。
SK-4	1235-130	N-10°W	円形	1.63	1.53	0.35	有	なし。
SK-6	1230-130	N-87°W	円形	1.28	1.15	0.29	無	なし。
SK-8	1235-130	N-10°W	円形	0.91	0.88	0.21	有	なし。
SK-9	1235-130	N-14°W	円形	2.05	2.05	0.42	無	なし。
SK-11	1235-125	N-9°W	円形	1.39	1.31	0.42	無	なし。
SK-12	1235-125	N-0°	円形	0.95	0.94	0.18	有	SI21より新。
SK-13	1240-125	N-79°E	円形	1.48	1.43	0.22	有	SI21より新。
SK-14	1230-125	N-20°E	楕円形	1.63	1.41	0.07	有	なし。
SK-16	1235-125	N-0°	円形	0.66	0.66	0.11	無	SI19より新。
SK-17	1230-130	N-70°W	不整形円形	[0.65]	0.63	0.50	有	SI140より古。
SK-18	1235-125	N-0°	長方形	3.32	0.53	0.64	有	SI19より新。
SK-29	1235-125	N-0°	円形	0.91	0.90	0.23	無	なし。
SK-30	1240-130	N-0°	円形	1.08	1.06	(0.45)	無	SI21より新。
SK-31	1240-130	N-80°E	楕円形	1.80	1.75	0.60	無	なし。
SK-33	1250-130	N-0°	円形	1.11	1.11	0.43	有	なし。
SK-34	1250-130	N-90°	楕円形	1.19	[0.80]	0.39	無	SD-35より古。
SK-36	1245-130	N-0°	長方形	1.41	0.67	0.45	無	なし。
SK-39	1250-125	N-84°E	楕円形	1.84	1.70	0.56	有	なし。
SK-40	1250-125	N-0°	円形	1.10	1.08	0.26	有	なし。
SK-41	1250-125	N-0°	円形	1.58	1.53	0.51	有	なし。
SK-42	1245-125	N-90°	長方形	2.50	0.64	0.31	有	なし。
SK-43	1240-125	N-83°W	不整形	1.18	0.92	0.03	無	なし。
SK-44	1250-120	N-0°	円形	1.59	(1.89)	0.43	有	SK-47、36区SD-37より古。
SK-45	1250-120	N-0°	円形	0.94	0.91	0.16	有	なし。
SK-46	1245-120	N-2°W	円形	1.56	1.43	0.58	有	なし。
SK-47	1250-120	N-1°E	長方形	1.75	0.61	0.67	有	SK-44、36区SD-37より新。
SK-48	1245-120	N-0°	長方形	1.73	0.72	0.53	無	なし。
SK-49	1245-120	N-89°W	長方形	1.62	0.68	0.32	無	なし。
SK-50	1245-120	N-0°	長方形	3.28	0.49	0.46	無	なし。
SK-51	1245-120	N-0°	長方形	1.70	0.67	0.31	無	なし。
SK-52	1240-120	N-15°W	楕円形	1.79	1.58	0.21	有	なし。
SK-53	1235-120	N-86°E	長方形	0.72	0.146	0.66	有	なし。
SK-54	1235-120	N-90°W	長方形	1.83	0.48	0.65	有	なし。
SK-55	1235-120	N-86°E	円形	0.67	0.64	0.06	無	なし。
SK-56	1235-120	N-85°E	円形	0.85	(0.80)	0.06	無	SI23より新、SB-28とは不明。
SK-57	1240-115	N-0°	円形	0.66	0.66	0.08	無	なし。
SK-68	1230-105	N-51°W	楕円形	0.79	0.72	0.18	有	なし。
SK-69	1240-110	N-16°E	不整形楕円形	1.53	1.25	0.26	有	SB-62より古い。
SK-70	1240-110	N-13°E	楕円形	0.52	0.47	0.14	無	なし。
SK-71	1240-110	N-88°W	楕円形	0.60	0.55	0.27	有	なし。
SK-72	1240-110	N-14°E	楕円形	0.58	0.51	0.14	無	なし。
SK-73	1240-115	N-1°E	円形	0.43	0.43	0.50	有	なし。
SK-74	1245-115	N-0°	円形	0.54	0.49	0.13	無	なし。
SK-75	1235-130	N-32°W	長方形	1.71	0.82	0.32	無	SI5より古。
SK-76	1235-130	N-31°E	不整形	0.74	0.67	0.33	無	SI5より古。



37区 SK-1

- 1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物若干 褐色土含む しまりや中あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりや中あり
- 3 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりや中あり

37区 SK-2

I 遺土

II 土壌層上

- 1 褐色土 伊粒土微塵 ロームブロック・砂質土含む(マープス状) しまりあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック含む(マープス状) しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-3

- 1 暗褐色土 伊粒土多量 ローム粒子少量 褐色土含む しまりや中あり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける 粘性欠ける

37区 SK-4

- 1 赤褐色土 焼土層
- 2 褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・砂質土・炭化物微量 層の中に焼土(団粒) しまりあり 粘性や中あり
- 3 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-6

- 1 褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり
- 2 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-8

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-9

- 1 褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 黒色土ブロック若干 しまりあり 粘性や中あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりや中あり 粘性や中あり
- 3 暗褐色土 ロームブロック普通 しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-11

- 1 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 暗褐色土含む(マープス状) しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-12

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 粘性欠ける

37区 SK-13

- 1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-14

- 1 暗褐色土 焼土粒子微量 しまりあり 粘性や中あり

37区 SK-16

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性欠ける

37区 SK-17

I 遺土

II 鉄分の層

III 表土

- 1 暗褐色土 白色粒子・FA少量 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりや中あり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性普通にあり

37区 SK-18

- 1 褐色土 ローム粒子普通 砂質土ブロック微量 しまりや中あり 粘性や中あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性欠ける

37区 SK-29

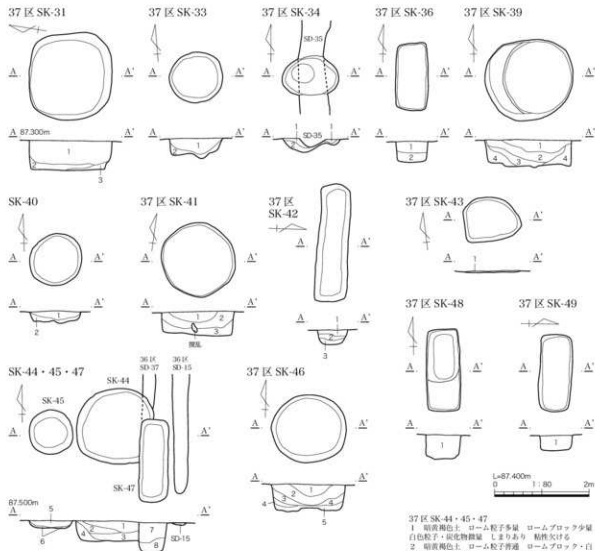
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性欠ける

37区 SK-30

- 1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性や中あり

第206図 37区SK-1～30実測図

第3章 発見された遺構と遺物



37 区 SK-31
1 暗褐色土・ローム粒子普通 卵形・ロームブロック
少量 黒色土ブロック若干 しまりや中あり 粘性中
やあり
2 暗褐色土・ローム主体 IP 粒子少量 黒色土若干
しまりあり 粘性中やあり
3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 黒色
土若干 しまりや中あり 粘性中やあり

37 区 SK-33
1 暗褐色土・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物
粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 黒色
土ブロック・褐色土ブロック若干 しまりあり 粘性
中やあり

37 区 SK-34
1 暗褐色土・ローム粒子少量 褐色土ブロック少量
しまりあり 粘性欠ける
2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量
黒色土若干 しまりあり 粘性欠ける

37 区 SK-36
1 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 黒色
土ブロック・褐色土ブロック少量 しまり欠ける 粘
性欠ける
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 茶褐
色土ブロック少量 しまり欠ける 粘性欠ける

37 区 SK-39
1 褐色土・ローム粒子普通 白色粒子・FA 粒子少量
しまりあり 粘性中やあり

2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・白
色粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性中やあり
3 褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 砂質
土ブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
4 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 し
まりや中やあり 粘性中やあり

37 区 SK-40
1 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量
しまりあり 粘性中やあり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 し
まりあり 粘性中やあり

37 区 SK-41
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少
量 黒色土若干 しまりや中やあり 粘性中やあり
2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量
しまりや中やあり 粘性中やあり
3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通
卵形粒子少量 黒色土若干 しまりや中やあり 粘性中
やあり

37 区 SK-42
1 暗褐色土・ロームブロック・褐色土ブロック・黒
色土ブロック普通 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土・ロームブロック・黒色土ブロック少量
しまりあり 粘性欠ける
3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量
あり 粘性中やあり

37 区 SK-43
1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子・ロームブロッ
ク少量 しまりあり 粘性中やあり

37 区 SK-44・45・47

1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量
白色粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性欠ける
2 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック・白
色粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性中やあり
3 褐色土・ローム粒子少量 白色粒子少量 しまり
あり 粘性中やあり
4 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・白
色粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性欠ける
5 褐色土・ローム粒子・白色粒子少量 焼土粒
子少量 粘性欠ける
6 褐色土・ロームブロック少量 しまりあり 粘性欠
ける
7 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子普通
焼土粒子少量 しまりあり 粘性欠ける
8 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック普通
しまりあり 粘性中やあり

37 区 SK-46

1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少
量 黒色土若干 しまりや中やあり 粘性中やあり
2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量
しまりや中やあり 粘性中やあり
3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通
卵形粒子少量 黒色土若干 しまりや中やあり 粘性中
やあり

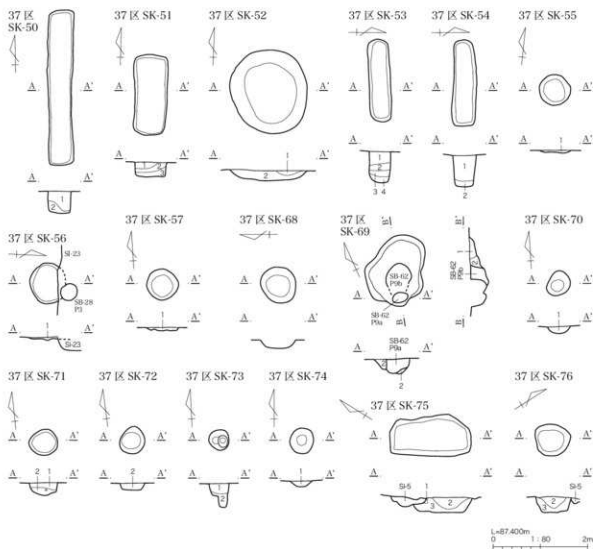
37 区 SK-48

1 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子・黒色
土ブロック・ローム粒子少量 IP 粒子・SP 粒子少量 しまりあり
粘性欠ける

37 区 SK-49

1 暗褐色土・ロームブロック・ローム粒子・褐色土ブ
ロック少量 IP 粒子若干 しまりあり 粘性中やあり

第 207 図 37 区 SK-31～49 実測図



37区 SK-50

- 1 暗褐色土・ロームブロック多量 暗褐色土・ブロック・ローム粒子少量 IP 粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性帯部にあり

37区 SK-51

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 ロームブロック微量 IP 粒子・SP 粒子若干 しまりあり
- 2 褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 白色粒子若干 しまりあり
- 3 褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 IP 粒子・SP 粒子若干 しまりあり

37区 SK-52

- 1 暗褐色土 白色粒子・ローム粒子・褐色土・ブロック微量 しまりあり 粘性中あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子・IP 粒子微量 しまりあり 粘性欠ける

37区 SK-53

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 IP 粒子若干 しまり中あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP 粒子若干 しまりあり
- 3 暗褐色土 ロームブロック多量 ロームブロック少量 しまりに中欠ける
- 4 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中あり

37区 SK-54

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 IP 粒子若干 しまり中あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中あり

37区 SK-55

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり

37区 SK-56

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり

37区 SK-57

- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり

37区 SK-60

- 1 ローム粒子多量 白色粒子少量
- 2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子少量

37区 SK-70・71・72・73

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子少量
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 白色粒子少量

37区 SK-74

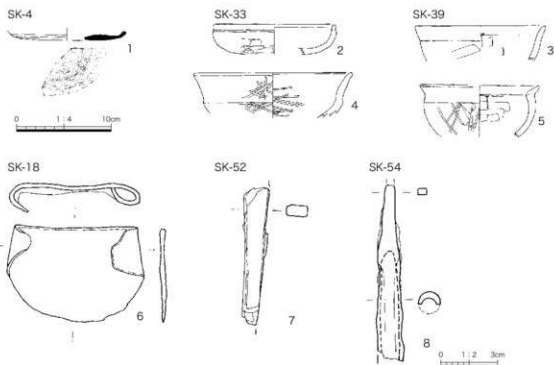
- 1 黒褐色土 白色粒子微量 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりあり

37区 SK-75・76

- 1 褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・IP 粒子・SP 粒子微量 しまりあり 粘性中あり
- 3 褐色土 ローム粒子・IP 粒子・SP 粒子微量 しまりあり 粘性中あり

第208図 37区SK-50～76実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第209図 37区SK・4・18・33・39・52・54出土遺物実測図

第187表 37区SK-4・18・33・39・52・54 出土遺物観察表

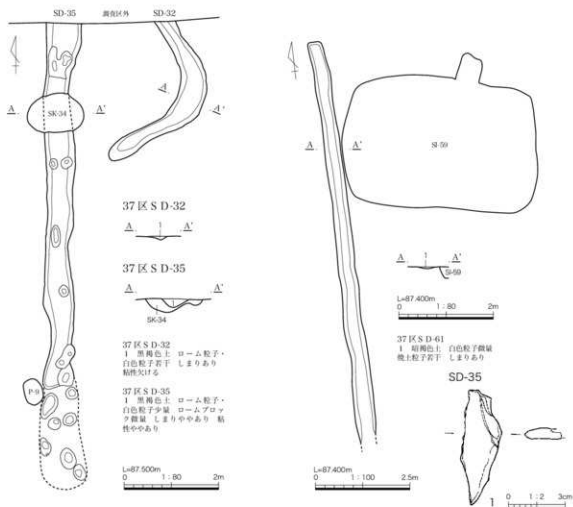
図版No	No	種類・名称	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・形状
209	1	遺物部 片	口 - 底 10.0 高 [1.0]	外面10YR6/3 にぶい黄褐色 内面7.5YR6/4 にぶい褐色	砂粒少量 赤色粒子 微量	やや 不良		ロケロナデ 底部回転ヘラケズリ	底部 20%残存	覆土中	SK-4 一括	
209	2	土師器 碗 片	口 (13.0) 底 - 高 [3.2]	外面7.5YR4/2 にぶい赤褐色 内面N3/0 暗褐色	砂粒少量 赤色粒子微量	良好	全部内外面 部仕上げか	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	口縁~底 部一部 残存	不明	SK-33 №2	口縁部 形状: 横有・ 直立
209	3	土師器 碗	口 (13.8) 底 - 高 [3.7]	外面2.5YR4/4 にぶい赤褐色 内面7.5YR5/3 にぶい褐色	白色粒子・ 黒色粒子少量 赤色粒 子微量	良好	外面荒れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラナデか 内面ヘラナデ	口縁部 一部残存	不明	SK-39 №2	
209	4	土師器 碗 片	口 (16.9) 底 - 高 [4.6]	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子微量	良好		口縁部外面ヨコナデ後 ヘラミガキ 内面ヨコ ナデ 体部内外面ヘラミ ガキ	口縁~体 部一部 残存	不明	SK-33 №1	口縁部 形状: 横有・ 外反・ 外縁
209	5	土師器 碗	口 (12.7) 底 - 高 [5.5]	外面7.5YR5/6 明褐色 内面5YR5/6 明赤褐色	砂粒・白色 粒子少量 黒色粒子・ 赤色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面ヘラミガキ後ミガキ 内面ヘラナデ	口縁~体 部一部 残存	不明	SK-39 №1	
209	6	瓦 方形瓦片	長 5.02 幅 7.31 厚 0.15 重 27.74					両端を折り返す	完好	覆土中	SK-18	
209	7	瓦 刀子か	長 [7.3] 幅 [1.3] 厚 0.52					断面四角形	一部縁 残存	覆土中	SK-52	
209	8	瓦 型	長 [9.3] 幅 1.4 厚 0.30					先端断面四角形 底部断面円形	両端片面 欠損	覆土中	SK-54	

5. 溝（通路状遺構）（第210～216図、第188・190・195表、図版九三～九五・二〇〇・二〇一）

S D -66 は発掘区西辺にはほぼ平行する、上面をS D -63～65に切られた溝であるが、南側にはそれと直交して東側に向かって高くなる落ち込みがある。それは22区S X -15、36区S D -78、40区S D -61と同様の、九十九瀬川に降りるための通路と考えられる。西辺に平行する溝部分の北側底面には木杭の列がある。1～4トレンチはS D -66に最初に設定した調査区割である。

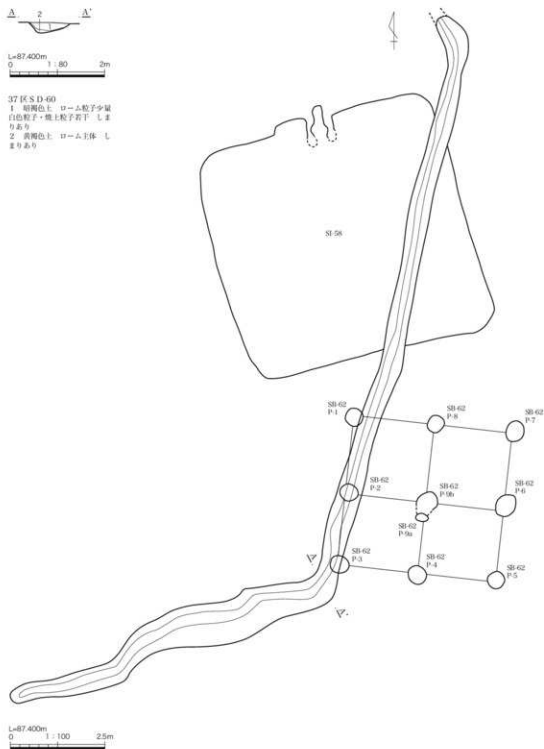
第188表 37区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SD-32	125.0-13.5	N-0°	U字状	-	4.04	0.57	0.31	0.07	無	なし。	
SD-35	124.5-13.0	N-0°	直線状	-	(9.84)	0.74	0.46	0.31	有	SK-34より新。P-9とは不明。	
SD-60	124.0-11.0	N-15°E	L字状	-	24.4	1.15	0.40	0.21	有	SK-58、SK-62より新。	
SD-61	124.0-11.0	N-0°	直線状	-	10.5	0.75	0.36	0.12	無	なし。	
SD-63-66	123.5-10.5	N-0°	直線状か	-	36.76	[8.10]	[3.02]	1.20	有	SD-66はSD-63～65より古。	

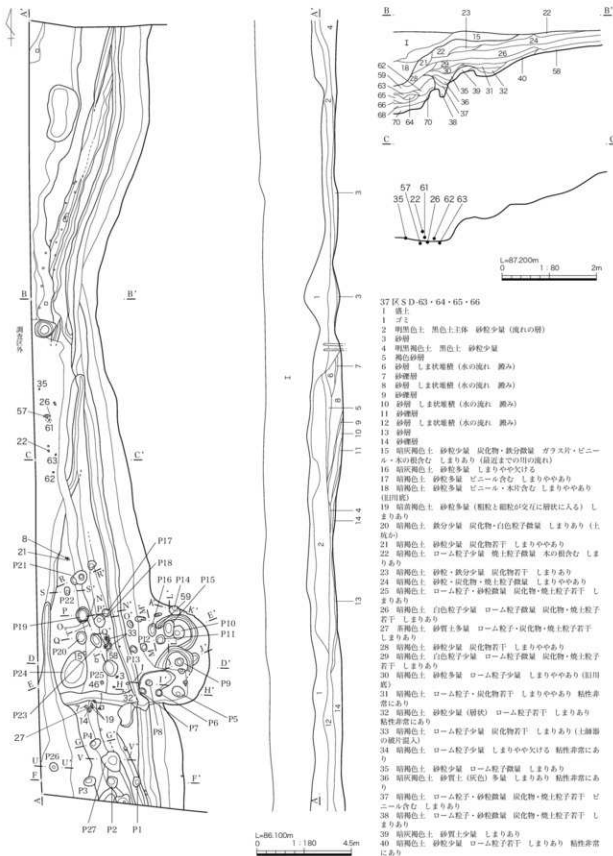


第210図 37区S D-32・35・61実測図・S D-35出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

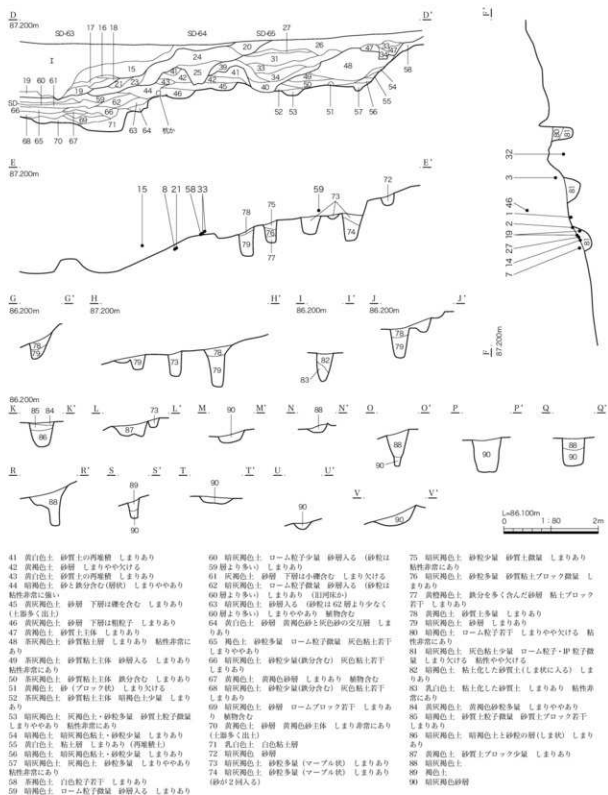


第211図 37区SD-60実測図

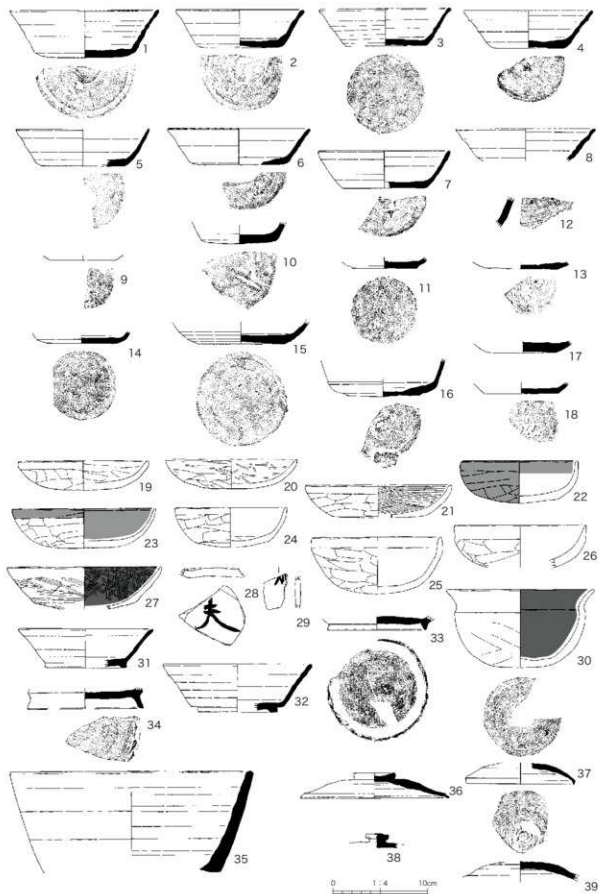


第212図 37区 S D-63～66実測図(1)

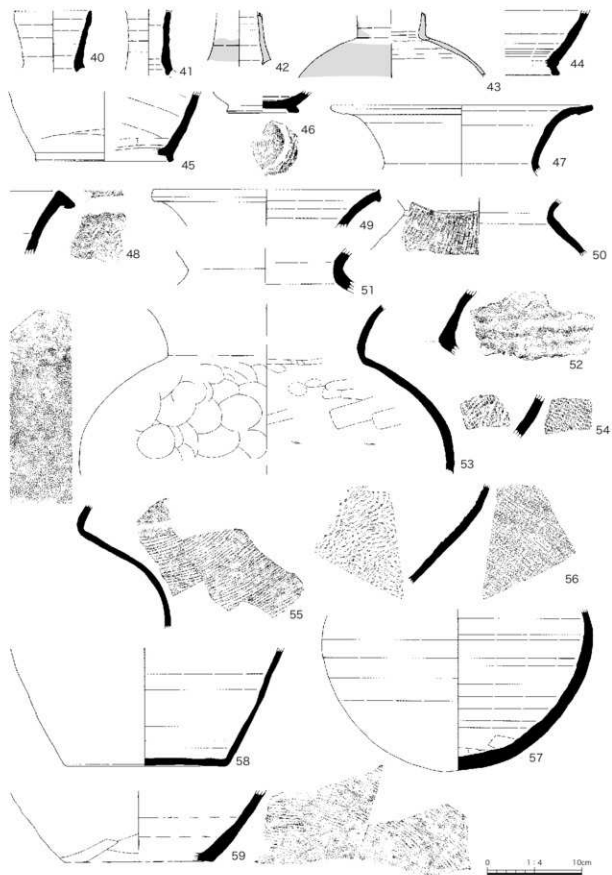
第3章 発見された遺構と遺物



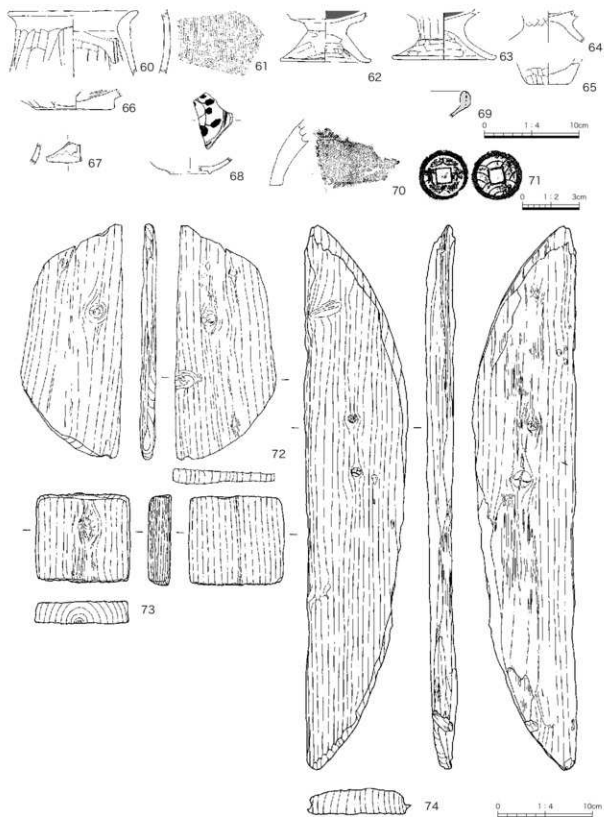
第213図 37区SD-63～66実測図(2)



第214図 37区SD-66出土遺物実測図(1)



第215図 37区SD-66出土遺物実測図(2)



第216図 37区SD-66出土遺物実測図(3)

第3章 発見された遺構と遺物

第189表 37区SD-35 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
210	1	鉄板	長 16.11 幅 2.01 厚 0.51						周洲欠損	覆土中	SD-35	

第190表 37区SD-66 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類/器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
214	1	須恵器 坏	口 15.8 底 9.5 高 5.1	外面2.5Y7/2 灰黄 内面2.5Y6/2 灰黄	砂粒少量 白色粒子微 量	良好	内面鉄分	ロクロナデ	口縁～底 部35% 残存	床下4cm	SD-66/a	底部外 面へラ 記号
214	2	須恵器 坏	口 13.6 底 8.9 高 4.1	外面 5Y5/1 灰 内面 5Y5/1 灰	砂粒・白色 粒子少量 礫・黑色粒 子微量	良好	内面鉄分	ロクロナデ 底部回転へラ切り後 手持ちナデ	口縁～底 部 35% 残存	床面直上	SD-66/b	
214	3	須恵器 坏	口 13.8 底 8.6 高 4.0	外面 10YR5/1 灰 内面 10YR5/1 灰	副産物多量	良好		ロクロ目薬着 ナデ 底部手持ちへラケズリ	口縁～底 部 65% 残存	床土 18cm	SD-66 k22	
214	4	須恵器 坏	口 (13.6) 底 (7.0) 高 4.1 厚 0.4	外面 7.5Y5/1 灰 内面 7.5Y5/1 灰	砂粒多量 白色粒子少 量 礫微量	良好		ロクロ目薬着 ナデ 口縁部外面ナデ 底部回転へラ切り後手 持ちナデ	口縁～底 部 25% 残存	4Tr 下層目	SD-66 一括	
214	5	須恵器 坏	口 (14.1) 底 (8.1) 高 4.0	外面 10YR6/2 灰黄微 内面 10YR7/2 にぶい黄微	白色粒子少 量 砂粒微 量	良好		ロクロナデ 底部回転へラ切り後 回転ナデ	口縁～底 部 20% 残存	中段下層 (南面) 4Tr付近	SD-66 一括	
214	6	須恵器 坏	口 (15.0) 底 (9.0) 高 3.9 厚 0.4	外面 7.5Y4/1 灰 内面 10Y4/1 灰	砂粒・白色 粒子 微量 量	良好		ロクロナデ 底部へラ切り後手持 ちナデ	口縁～底 部一部 残存	覆土中	SD-66 一括	
214	7	須恵器 坏	口 (13.8) 底 (8.8) 高 4.0	外面 10YR7/2 にぶい黄微 内面 2.5Y5/2 暗灰黄	砂粒少量 礫・白色粒 子微量	良好	内外面鉄分	口縁部内面ナデ	口縁～底 部一部 残存	床土 7cm	SD-66 k10	
214	8	須恵器 坏	口 14.9 底 (10.3) 高 (3.45)	外面 N4/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量 白色粒子少 量	良好	一部歪む	ロクロナデ 体部下端手持ちナデ 底部不明	口縁～体 部 35% 残存	床下 10cm	SD-66 k30	
214	9	須恵器 坏	口 - 底 (7.0) 高 10.5	外面 10Y4/1 灰 内面 N5/0 灰	砂粒多量 礫微量	良好	内面剥離	ナデ 底部不明	底部 一部残存	覆土中	SD-67 一括	底部外 面観察
214	10	須恵器 坏	口 - 底 8.0 高 12.3	外面 10YR4/1 暗灰 内面 N4/0 灰	砂粒少量 白色粒子微 量	良好		ロクロナデ 底部回転へラ切り後手 持ちナデ	体～底部 35% 残存	覆土中	SD-66 一括	
214	11	須恵器 坏	口 - 底 7.0 高 11.75	外面 10Y4/1 灰 内面 10Y4/1 灰	砂粒多量 礫少量 白 色粒子微量	良好		ロクロナデ 底部回転へラ切り後 手持ちナデ	底部完存	覆土中	SD-66 一括	底部外 面へラ 記号 (方カ)
214	12	須恵器 坏/弁	口 - 底 - 厚 0.7	外面 10YR4/1 暗灰 内面 10YR4/1 暗灰	砂粒・白色 粒子少量 礫微量	良好		ロクロナデ	体部一部 残存	覆土中	SD-66 一括	
214	13	須恵器 坏	口 - 底 (7.6) 高 10.6	外面 10YR6/2 灰黄微 内面 10YR7/2 にぶい黄微	砂粒少量	良好	内面剥離	ナデ 底部手持ちへラケズリ	底部 25% 残存	覆土中	SD-66 一括	底部外 面観察
214	14	須恵器 坏	口 - 底 7.4 高 11.2	外面 N4/0 灰 内面 N5/0 灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	内面鉄分	ロクロナデ 底部回転へラ切り	底部一部 欠損	床面直上	SD-66 k9	
214	15	須恵器 坏	口 - 底 9.3 高 12.5	外面 10YR5/2 灰黄微 内面 10YR6/3 にぶい黄微	砂粒・白色 粒子・赤色 粒子微量	良好	底部内面 剥離か	ロクロナデ 底部回転系切り後 回転へラケズリ	底部完存	床土 30cm	SD-66 k23	

第191表 37区SD-66 出土遺物観察表(2)

214	16	須虫器 坪	口 - 底 (7.9) 高 [4.0]	外面2.5YR4/1 灰質 内面5Y6/1 灰	白色粒子 少量 砂 粒微量	良好	底部内面白 然胎	ロクロナデ 底部内面へラウ切り後 手持ちナデ	体~底部 25%残存	覆土中	SD-67 一拵	トシノカ 焼白付 裁か
214	17	須虫器 坪	口 - 底 7.1 高 [1.2]	外面10YR5/2 灰質 内面2.5Y6/2 灰質	砂粒多量 黒色粒子・ 石英微量	やや 不良	内外面共に している	ロクロナデ	底部完存	覆土中	SD-66 一拵	
214	18	須虫器 坪	口 - 底 (7.8) 高 [1.2]	外面N4/0 灰 内面2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量	良好		ロクロナデ 底部へラウ切り後手持ち ナデ	底部 25%残存	覆土中	SD-66 一拵	底部外 面へラウ 記号 (不明)
214	19	土器器 坪	口 (13.7) 底 - 高 3.1	外面5YR4/6 赤期 内面2.5YR4/6 赤期	砂粒・赤色 粒子多量 白色粒子 少量 黒色 粒子微量	良好	内外面赤彩 底部外面黒 化	口縁部外面ヨコナデ 外 面へラウズリ 口~底部 内面ミガキ	口縁~底 部75% 残存	床土1cm	SD-66 No.6・8	
214	20	土器器 坪	口 14.0 底 - 高 3.1	外面2.5YR5/6 明赤期 内面5YR4/4 にぶい赤期	赤色粒子多 量 砂粒・ 白色粒子・ 黒色粒子少 量	良好	内外面赤彩 か	口縁部内外面へラウミガキ 外面へラウズリ	ほぼ完形	覆土中	SD-66 一拵・ 2・3 TR下層	口縁部 形状・ 検加・ 内溝
214	21	土器器 坪	口 (15.5) 底 (10.3) 高 3.5	外面5YR5/4 にぶい赤期 内面2.5YR4/4 にぶい赤期	砂粒・赤色 粒子多量 黒色粒子少 量 石英 微量	良好	口縁部内面 摩滅	口縁部外面ナデ 体~ 底部外面へラウズリ 口縁~底部内面へラウミガ キ	口縁~底 部20% 残存	床土8cm	SD-66 No.31	口縁部 形状・ 検加・ 内溝
214	22	土器器 坪	口 14.2 底 - 高 4.5	外面7.5YR6/4 にぶい赤 期 内面7.5YR4/3 期	砂粒・赤色 粒子多量	良好	内面口縁部 外面透仕上 げ口縁部内 面摩滅	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラウズリ 体部 内面ヨコナデ 底部内 面ナデ	ほぼ完形	床土19cm	SD-66 No.13・ 一拵	
214	23	土器器 坪	口 (15.3) 底 - 高 4.2	外面5YR6/0 期 内面5YR3/2 期赤期	砂粒・赤色 粒子少量	良好	口縁部外面 全部内面 透仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 外面へラウズリ 内面ナデ	口縁~底 部35% 残存	覆土中	SD-66 一拵	
214	24	土器器 坪	口 (11.8) 底 - 高 4.2	外面7.5YR6/4 にぶい赤 期 内面7.5YR5/3 にぶい赤期	砂粒・赤色 粒子少量	良好	口縁部外面 全部内面 透仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ケズリ 体部内面ヨコナデ 底部内面ナデ	口縁~底 部65% 残存	覆土中	SD-66 3トレ下層 一拵	
214	25	土器器 坪	口 13.7 底 - 高 6.1	外面7.5YR6/4 にぶい赤 期 内面5YR5/4 にぶい赤期	砂粒多量 赤色粒子少 量 白色粒 子微量	良好	口縁部内外 面透仕上 げ 外面 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 外面へラウズリ 内面ヨコナデ	口縁~底 部50% 残存	覆土中	SD-66 3トレ下層 ・2・3 TR間	灯芯の 灰が少 しへこ む
214	26	土器器 坪	口 (14.0) 底 - 高 [4.6]	外面10YR7/2 にぶい黄 期 内面10YR7/3 にぶい黄期	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子少 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 外面へラウズリ 内面ヨコナデ	口縁~体 部一部 残存	床面直上	SD-66 No.19・ 一拵	よく成 り立 ている (前面磨 のよう)
214	27	土器器 坪	口 (11.4) 底 - 高 [4.7]	外面7.5YR6/4 にぶい赤 期 内面N3/0 暗灰	砂粒少量 白色粒子微 量	良好	内面黒色電 理	口縁部底部外面へラウミガ キ 体部外面へラウズリ 口縁~底部内面へラウミガ キ	口縁~底 部	床面直上	SD-66No.7 一拵	口縁部 形状・ 検加・ 外縁・ 外縁
214	28	土器器 坪	口 - 底 - 高 [1.1] 厚 0.8	外面2.5Y6/2 灰質 内面N3/0 暗灰	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子微 量	良好	内面黒色電 理	外面へラウミガキ	底部 25%残存	覆土中	SD-66 一拵	底部外 下層南部 面(大)
214	29	土器器 坪	口 - 底 - 厚 0.6	外面10YR6/3 にぶい赤 期 内面5YR5/4 にぶい赤期	砂粒多量 黒色粒子・ 赤色粒子少 量	良好		外面ミガキか 内面へラウズリ	底部一部 残存	覆土中	SD-66 一拵	底部外 面(不明)
214	30	土器器 塊	口 (15.4) 底 - 高 8.3	外面10YR7/2 にぶい黄 期 内面N3/0 暗灰	砂粒多量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	やや 不良	内面黒色電 理 外面割 離	口縁部内外面ヨコナデ 外面ケズリか 体部内面 ヨコナデ 底部内面ナデ	口縁~底 部25% 残存	覆土中	SD-66 一拵(F 層南部) 3TR	

第3章 発見された遺構と遺物

第192表 37区SD-66 出土遺物観察表(3)

214	31	須恵器 高台付環	口 (14.3) 底 (8.7) 高 4.2	外面10Y4/1 暗緑灰 内面5Y4/1 灰	砂粒多量 白色粒子少量 塵埃量	良好		ロクロナデ 底部不明	口縁～底 部一部 残存	覆土中	SD-66 4TR 周辺
214	32	須恵器 高台付環	口 (15.2) 底 (9.9) 高 5.2	外面10YR6/3 に赤い黄緑 内面10YR7/2 に赤い黄緑	砂粒少量 塵・灰色粒 子・白色粒 子微量	良好	内外面荒れ ている	ロクロナデ 胴部内面ナデ 底部ナデ	口縁～底 部50% 残存	覆土中 下層南部	SD-66 №2
214	33	須恵器 高台付環	口 - 底 10.8 高 [1.5]	外面10YR6/2 灰黄緑 内面5Y6/1 灰	砂粒多量 黒色粒子少 量	良好		底部回転ヘラケズリ	底部 75%残存	床土3cm	SD-66 №25+26
214	34	須恵器 高台付環	口 - 底 (12.3) 高 [2.2]	外面10YR5/1 灰 内面10YR4/1 灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	高台部外面 鉄分 なめ らか	ナデ	高台部 一部残存	覆土中	SD-64 一括
214	35	須恵器 蓋	口 (25.6) 底 - 高 [10.8]	外面10YR5/1 灰 内面10YR5/1 灰	砂粒多量 塵少量	良好		胴部内外面ナデ 割れ口をみがぐ二次口縁	胴部 一部残存	床下1cm	SD-66 №18
214	36	須恵器 蓋	口 (15.7) 天井 (6.7) 高 2.7 つまみ 4.4	外面10Y5/2 灰ナリフ 内面10Y5/1 灰	砂粒・白色 粒子少量	やや 不良		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	天井部 35%残存	覆土中 東の底面	SD-66 一括 ボタフ 状のつま み
214	37	須恵器 蓋	口 11.4 底 - 高 [2.2]	外面N4/0 灰 内面N5/0 灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	砂がむ	ロクロナデ 底部手持ちヘラケズリ	天～底部 50%残存	下層南部 3Tr付近	SD-66 一括
214	38	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 [1.6]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	白色粒子少 量 砂粒微 量	良好	内面なめら か	ロクロナデ	つまみ部 残存	覆土中	SD-66 一括 宝珠つ まみ
214	39	須恵器 蓋	口 - 底 - 高 [2.1]	外面7.5YR5/3 に赤い黄 内面7.5YR5/3 に赤い黄	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒 子微量	不良		ロクロナデ 底部回転ヘラケズリ	天井部 一部残存	下層南部 4Tr南	下層南部 4Tr南
215	40	須恵器 提瓶か	口(8.0) 底 - 高 [6.6]	外面10YR4/1 灰 内面10YR4/1 灰	砂粒・白色 粒子少量	良好	外面鉄分	口縁部内外面ナデ	口縁部 50%残存	覆土中	SD-66 一括(下層 南部3TR 付近)
215	41	須恵器 瓶か	頸 (4.4) 底 - 高 [7.1]	外面2.5Y6/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子少 量	良好	外面自然釉	ロクロ目顯著 ナデ	頸部 65%残存	覆土中	SD-66 一括(中層 下層南部 4TR付近)
215	42	灰胎陶器 壺か	頸 (6.8) 底 - 高 [5.7]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/1 灰	灰色粒子少 量	良好	頸部外面 灰釉	ロクロナデ	頸部 25%残存	覆土中	SD-66 一括
215	43	須恵器 壺(長頸)	口 - 底 - 高 [7.3] 頸 7.6	外面2.5Y6/2 灰黄 内面2.5Y6/1 黄灰	砂粒・黒色 粒子少量	良好	頸一胴部外 面自然釉	ロクロナデ	頸一胴部 一部残存	覆土中	SD-66 一括
215	44	須恵器 壺	口 - 底 - 高 [6.9]	外面10YR5/1 灰 内面10YR4/1 灰	砂粒少量 石英微量	良好		胴部内外面ナデ	胴～底部 一部残存	覆土中	SD-66 一括
215	45	須恵器 壺	口 - 底 (14.8) 高 [7.6]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/2 灰黄緑	砂粒多量 塵・白色粒 子少量	良好		外面平行叩き 内面ナデ	胴～底部 一部残存	覆土中	SD-66 一括
215	46	灰胎陶器 壺	口 - 底 (7.2) 高 [2.4]	外面10YR5/2 灰黄緑 内面10YR5/2 灰黄緑	砂粒多量	良好		ロクロナデ 底部回転糸切刃	底部 50%残存	床土84cm	SD-66№1

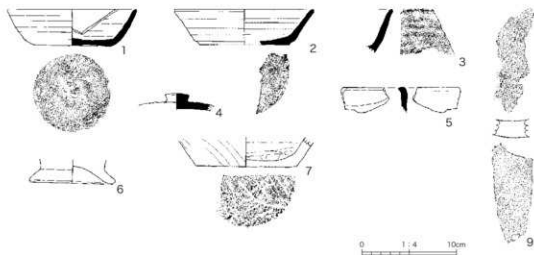
第193表 37区SD-66 出土遺物観察表(4)

215	47	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [27.9] 厚 [6.9]	外面7.5YR5/1 期灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒多量 礫・白雲母 少量	良好		ロケロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SD-66 下層南部 (2TR付 近)	
215	48	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [6.7] 厚 0.9	外面N4/0 灰 内面10YR4/1 期灰	砂粒多量 白色粒子少 量	良好		口縁部内外面ナデ 表状文	口縁部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
215	49	須恵器 甕	口 (2.4) 底 - 高 [4.1]	外面10YR5/1 期灰 内面10YR5/2 灰黄期	砂粒・白色 粒子多量 赤色粒子微 量	良好	外面黒い	ロケロナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
215	50	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [6.1] 厚 (15.9)	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/2 灰黄期	砂粒少量	良好	内外面荒れ ている	口縁部外面ナデ 胴部 外面カキメ 胴部内面 ナデ	胴部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
215	51	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [5.0] 厚 16.6	外面2.5Y6/2 灰黄 内面2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好		外面平行叩き 内面ナデ	胴部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
215	52	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [6.5] 厚 0.9	外面10YR4/1 期灰 内面10YR4/1 期灰	砂粒多量 白色粒子少 量 白雲母 微量	良好		ロケロナデ 口縁部外面波状文	口縁部 一部 残存	覆土中	SD-66 一括	
215	53	須恵器 甕	口 21.0 底 - 高 [18.2]	外面N5/0 灰 内面10YR4/1 期灰	砂粒多量 礫・白雲母 少量	良好	底分付着	口縁部内外面ナデ 外 面同心円当て具痕 内 面ナデ一部あて具痕	胴部 一部残存	覆土中	SD-66 3TR下層 ・下層南部 ・4TR付近	
215	54	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 1.0	外面2.5Y6/1 黄灰 内面10YR5/1 期灰	砂粒少量	良好		外面カキメ 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	SD-66 一括	
215	55	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [13.2] 厚 0.7	外面7.5YR4/2 灰黄 内面10YR4/2 灰黄期	新雲母多量 砂粒・白色 粒子・赤色 粒子少量	不良		外面平行叩き 内面同心円当て具痕	胴部 一部残存	覆土中	SD-66 4TR 下層西	
215	56	須恵器 甕	口 - 底 - 厚 0.8	外面N4/0 灰 内面10YR5/1 期灰	砂粒少量 白色粒子微 量	良好		外面平行叩き後カキメ 内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	SD-66 一括 (東底面)	
215	57	須恵器 甕	口 - 底 - 高 [15.8] 径 28.9	外面5Y6/1 灰 内面10YR4/1 期灰	砂粒多量 礫・白色粒 子少量	良好		胴部外面上下ナデ 下 平格子叩き 内面ナデ	胴部一部 50%残存	覆土中	SD-66 No16	
215	58	須恵器 甕	口 - 底 [16.9] 底 [12.7]	外面10YR4/1 期灰 内面10YR4/1 期灰	砂粒・白雲 母少量	良好		外面平行叩き 内面ナデ	胴部一部 65%残存	覆土中	SD-66 No27	
215	59	須恵器 甕	口 - 底 (14.8) 高 [7.5]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面10YR5/2 灰黄期	砂粒・白雲 母多量 礫 少量	良好		外面平行叩き 内面ナデ	胴部一部 残存	覆土中	SD-66 No28・ 一括(下 層南部 4TR南)	
216	60	土師器 甕	口 (13.6) 底 - 高 [7.0]	外面7.5YR5/2 灰黄 内面7.5YR5/3 にぶい期	砂粒多量 透明・石英 少量 礫微量	良好	胴部外面 スス若干	口縁部外面ヨコナデ 内面ナデ 胴部外面へう ケズリ 内面へうナデ	口縁部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
216	61	土師器 甕	口 - 底 - 厚 0.7	外面10YR5/2 灰黄期 内面7.5YR6/3 にぶい期	黒色粒子 多量 砂粒 少量 白色 粒子・石英 微量	良好		外面ハケメ 内面へうナデ	胴部一部 残存	覆土中	SD-66 No15	
216	62	土師器 高坏	口 - 底 9.6 高 [5.4]	外面10YR5/2 灰黄期 内面N3/0 暗灰	砂粒・黒色 粒子多量 石英少量	良好	杯部内面 黒色処理	胴部内外面ナデ 底部 外面へうナデ 内面爪 の痕跡が残る	胴部完存	覆土中	SD-66 No11	杯部が 短い

第3章 発見された遺構と遺物

第194表 37区SD-66 出土遺物観察表(5)

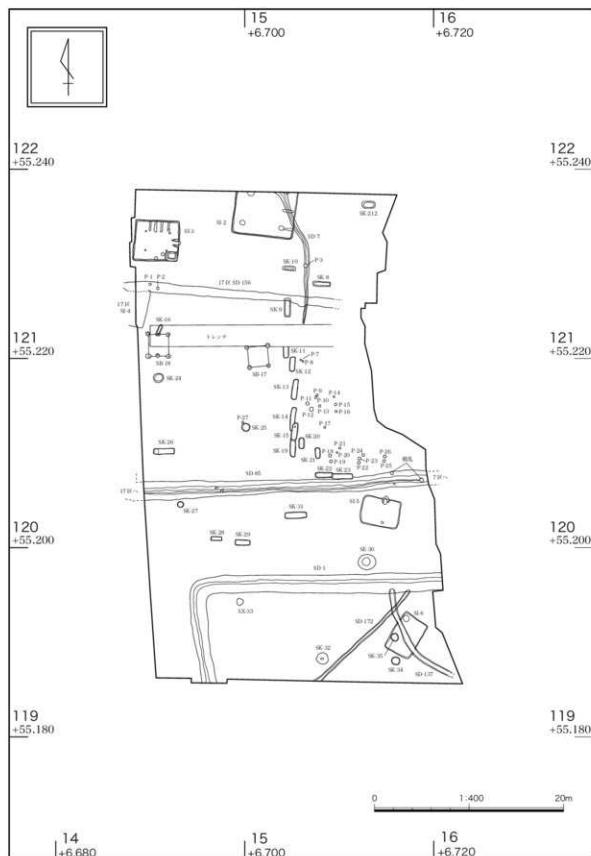
216	63	土師器 高杯	脚 (4.0) 底 (10.6) 高 (5.0)	外面7.5YR6/4 にぶい糖 内面N3/0 曜灰	砂粒・黑色 粒子・赤色 粒子多量	良好	外部内面黑色 処理 飛んで いる	脚部外面ヘラケズリ 底部外面コナデ 内面ヘラナデ	脚部5% 残存	床下3cm	SD-66 No.12	
216	64	土師器 付付篋	脚 5.2 底 - 高 (3.4)	外面7.5YR4/2 灰褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黑色粒子少 量 石英 微量	良好	脚部外面炭化 物	脚部外面ヘラケズリ 底部外面ナデ 内面ナデ	脚部50% 残存	覆土中	SD-66 一括	
216	65	土師器 手捏	口 - 底 (4.3) 高 (2.3)	外面7.5YR5/4 にぶい褐色 内面7.5YR4/2 灰褐色	砂粒・赤色 粒子多量 白色粒子微 量	良好		内外面顔面によるナデ	体～底部 35%残存	覆土中	SD-66 一括	
216	66	土師器 甕	口 - 底 8.1 高 (2.3)	外面10YR4/1 褐色 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量 白色粒子少 量	良好	内外面黒面 か	外面ヘラケズリ 内面ヘラナデ	底部 75%残存	覆土中	SD-66 一括	
216	67	面皿 不明	口 - 底 - 厚 0.4			良好			体部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
216	68	面皿	口 - 底 (4.8) 高 (1.7)			良好			体～底部 35%残存	覆土中	SD-66 一括	絵
216	69	陶器 不明	口 - 底 - 厚 0.4			良好	内外面輪		口縁部 一部残存	覆土中	SD-66 一括	
216	70	瓦瓦	厚 2.00 重 129.15	外面2.5Y4/1黄灰 内面2.5Y4/1黄灰	砂粒多量 黒・黑色粒 子・赤色粒 子微量	中々 不良	横溝有	凸面ナデ 凹面布目+ナデ 側面・端部ナデ	一部残存	下層 最南部	SD-66	
216	71	占瓦							完存	覆土中	SD-66 下層	
216	72	木製品 桶(底板)	長 24.7 幅 10.6 厚 1.6			扁平材			一部残存	覆土中	SD-66 下層	
216	73	木製品	長 9.45 幅 10.00 厚 2.4			未分析		方形の板白材	完存	覆土中	SD-66 一括	
216	74	木製品 (底板か)	長 57.3 幅 10.95 厚 3.65			未分析			一部残存	覆土中	SD-66 一括	



第217図 37区SD-66トレンチ出土遺物実測図

第195表 37区SD-66トレンチ出土遺物観察表

図版No	No	種類・部材	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	断面・形状の特徴	保存状況	出土状態	注目	備考
217	1	須恵器 杯	口 13.8 底 8.4 高 3.8	外面10YR6/3 にぶい赤褐色 内面2.5Y5/2 暗灰黄	砂粒多量 赤色粒子少 量 緑微量	やや 不良	口縁部内外面 油煙	ナデ 底部回転へつ切り後 手持ちナデ	口縁～底 部 80%残存	覆土中	4トレ No2	へつ記 号(1) 石明具
217	2	須恵器 杯	口 (14.8) 底 (9.6) 高 [3.8]	外面7.5Y5/1 灰褐色 内面5Y5/1 灰	砂粒・白色 粒子多量 緑微量	良好		ロクロナデ 底部不明後 回転へラケズリ	口縁～底 部 25%残存	覆土中	4トレ 下層	
217	3	須恵器 杯	口 - 底 - 厚 0.6	外面5Y6/1 灰 内面5GY5/1 オリーブ灰	砂粒多量 白色粒子微 量	良好		ロクロナデ	口縁～体 部一部 残存	覆土中	3トレ 下層	体部外 面へつ 記号 (1)
217	4	須恵器 蓋	つまみ 2.2 底 - 高 [1.7]	外面10YR5/1 灰褐色 内面10Y5/1 灰褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 石英 微量	良好		胴部外面へつケズリ 胴部内面ナデ	つまみ部 1/1残存	覆土中	4トレ 下層 最中央	つまみ (宝珠 か)
217	5	須恵 香炉か	口 [4.4] 厚 0.7				緑色釉		口縁部 一部残存	覆土中	1トレ 下層	
217	6	土師器 高杯	口 - 底 8.8 高 [2.5]	外面7.5YR5/2 灰褐色 内面2.5Y4/1 黄灰	砂粒多量 白色粒子・ 石英少量 黒色粒子微 量	良好		外面ココナデ 内面ナデ	胴部 25%残存	覆土中	4トレ 下層 最中央	
217	7	土師器 甕	口 - 底 (10.8) 高 [3.2]	外面5YR4/3 にぶい赤褐色 内面5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒・緑多 量 白色粒 子・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	底部外面黒 褐色	胴部外面へつケズリ 底部内面ナデ 底部外面木炭痕	底部 35%残存	覆土中	4トレ 下層 最中央	
写真図版 204	8	瓦葺								覆土中	3トレ 上層	
217	9	瓦葺	厚 1.30 重 1080.50	外面7.5YR5/2 内面10YR5/2	砂粒多量 赤色粒子・ 黒色粒子 少量	やや 不良	稜稜有		一部残存	覆土中	下層西	



第218図 14区全体図

第6節 14区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸ほぼ中央に相当する。西側には17区が隣接し、東側には7区が隣接する。北側と南側には未調査地区が隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では4軒分発番している。

14区S1-2 (第219・220図、第196・197表、図版一四五・二〇二)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、121.5-15.0グリッドに位置している。北側は調査区外に延びる。重複関係 SD-7に切られる。平面形状・規模 東西6.50m、南北確認5.00mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁29cm、西壁28cm、南壁27cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-7°-Eである。覆土 9層に分層可能で、自然埋没である。西壁際に焼土が見られた。カマド・炉 調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 なし。柱穴 10本確認された。P2～P4が新段階、P1・5・6・7が旧段階の主柱穴と考えられる。P8～10は入口施設の可能性がある。P2・3はローム主体の土が中層に入っているため、抜き取られたものと考えられる。P4のみ柱痕が残るが、貼床除去時に確認された。P1～3の掘り方は、西はやや垂直に東は斜めに掘り込まれている。貼床後にピットを掘り込んだと考えられる。柱穴上面は大きく開く。P4～7も掘り方は上面が大きく外反する。P1は長軸75cm、短軸残存40cm、深さは58cmの円形、P2は長軸57cm、短軸50cm、深さは62cmの円形、P3は長軸52cm、短軸47cm、深さは58cmの円形、P4は長軸推定55cm、短軸残存20cm、深さは77cmの円形、P6は長軸55cm、短軸50cm、深さは52cmの円形、P7は長軸残存75cm、短軸62cm、深さは70cmの円形、P8は長軸32cm、短軸残存20cm、深さは22cmの円形、P9は長軸31cm、短軸29cm、深さは22cmの円形、P10は長軸27cm、短軸26cm、深さは16cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。特に中央部が南辺から中央にかけて硬くしめる。但し、広範囲に硬化面があるわけではなく、島状である。貼床は9層で、柱穴の建て替え、拡張に伴う床面の作り替えはないと判断するが、貼床最上層でローム主体の土や黒色土主体の土が薄く互層をなす部分があり、部分的には拡張に伴い、新たに薄く貼床されているものと考えられる。但し、層としてとらえるほどの厚みはない。掘り方底面は北西隅、北東隅から中央にかけてが特に深い。壁溝 断面はU字状で、幅5～12cm、深さ5～11cm、調査区内では全周する。間仕切り溝 7本確認された。D1・2が新段階、D3～7が旧段階である。D1は長軸92cm、短軸30cm、深さは15cm、D2は長軸115cm、短軸推定27cm、深さは6cm、D3は長軸148cm、短軸40cm、深さは19cm、D4は長軸207cm、短軸28cm、深さは18cm、D5は長軸116cm、短軸30cm、深さは14cm、D6は長軸130cm、短軸22cm、深さは11cm、D7は長軸98cm、短軸29cm、深さは10cmである。遺物の出土状況 全体的に分布する。出土遺物 土師器 杯・鉢・甕、編物石が出土した。

14区S1-3 (第221・222図、第198・199表、図版一四五・一四六・二〇二)

位置 調査区の北西端、台地の平坦面上に立地し、121.5-14.5グリッドに位置している。重複関係

なし。平面形状・規模 東西4.87 m、南北4.35 mの方形である。面積は21.18㎡である。確認面からの深さは東壁27cm、西壁30cm、南壁29cm、北壁25cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Eである。覆土 14層に分層可能で、自然埋没である。床面直上で焼土、炭化物を多量に含む薄い層が見られた。炭化材も多く、放射状に分布しており、焼失家屋である可能性がある。カマド 東壁中央に明褐色粘土で貼床上に構築される。13層がソデ。中央西寄りには、上端と下端が失われ、支脚に転用したと考えられる高杯が倒立の状態出土した。ソデ内面は、焚口付近は赤くなっている程度だが、燃焼部は硬化赤変が著しい。煙道は平面形があまり突出しないU字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴(P5) 南東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸95cm、短軸残存77cm、深さ27cmの隅丸方形である。周囲は一段低くなっている。堤状の高まりはない。遺物は住居跡の覆土の炭化物層に対応する層中から出土している。柱穴 7本確認された。P1~P4が主柱穴である。P1・3・4は土が詰まっておらず、空洞であった。覆土は上の方に少しあり、空洞のところにはわずかに付着している程度で、柱の残骸は認められなかった。P2は底面が大きい、北寄りに硬化、変色した円形の部分(あたり)があり、柱痕と考えられる。各柱穴の掘り方は上端が広く掘られている。P1・2は西側に、P3・4は東側にやや浅いピット状の部分がある(特にP3では明瞭)。柱痕は見あらず、底面も変化がなく、土層も周囲の貼床と変わらない。柱穴掘削時に位置を内側へと変えた可能性がある。P3東壁に、先端がU字形の鋤状工具痕が残る。P6・7は淡灰褐色粘土の層からなる。P7はP6より焼土を多く含み、ローム粒子も少し含み、浅い。P1は長軸16cm、短軸15cm、深さは55cmの円形、P2は長軸16cm、短軸15cm、深さは残存30cmの円形、P3は長軸16cm、短軸15cm、深さは59cmの円形、P4は長軸21cm、短軸19cm、深さは56cmの円形、P6は長軸37cm、短軸32cm、深さは6cmの円形、P7は長軸36cm、短軸34cm、深さは6cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は6層で、掘り方底面は凹凸が著しいが、一様に掘り下げられている。東壁際にのみ溝がある。壁溝 断面はU字状で、幅6~21cm、深さ3~9cm、全周する。間仕切り溝 4本確認された。D1は長軸残存69cm、短軸18cm、深さは4cm、D2は長軸105cm、短軸19cm、深さは5cm、D3は長軸112cm、短軸29cm、深さは3cm、D4は長軸98cm、短軸推定16cm、深さは4cmである。遺物の出土状況 焼土より上層に土器の出土が多い。出土遺物 土師器環・高杯・甕、磨石が出土した。

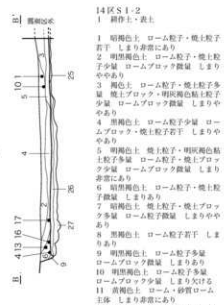
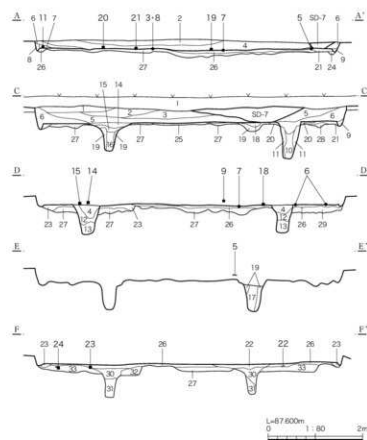
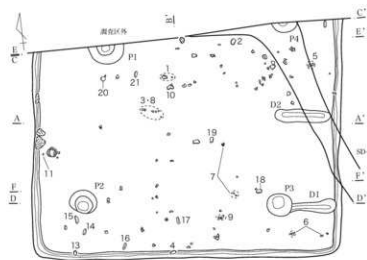
14区S1-5 (第223・224図、第200表、図版一四六・一四七・二〇三・二〇四)

位置 調査区南東寄り、台地の平坦面上に立地し、120.0-15.5グリッドに位置している。重複関係なし。ゴボウの耕作による擾乱が著しい。平面形状・規模 東西確認4.10m、南北3.70mの長方形である。面積は15.17㎡である。確認面からの深さは東壁31cm、西壁36cm、南壁39cm、北壁46cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-7°-Eである。覆土 10層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、明褐色粘土と暗褐色粘土で床面直上に構築される。19・20層がソデであるが残りは良くない。カマド前面に白色粘土が散っている。覆土のほとんどには粘土が見られないため、埋没の早い段階でカマドがつぶれたものと推定される。粘土は白色粘土の他、褐色(ローム色)粘土も使われているらしい。褐色粘土はカマド中央、白色粘土層の上面付近にブロック状に見られる。一部焼土化していることから、天井の部材であった可能性が高い。火床面はわずかに凹む。煙道は山形で、先端でやや急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。全体に軟弱で、比較的しまっているのはカマドからP1南側まで南北に長い中央部のみで、硬化しているところはない。中央部床面に

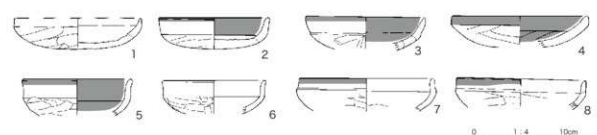
はわずかに白色粘土が貼られている。カマドの粘土の流出かと思われたが、かたくしまっており、純粋な粘土であることから貼られたものと判断した。貼床は2層で、掘り方底面は中央が浅く、四隅が深い。先端がU字形の鋤状工具痕が残る。柱穴 1本確認された。入口施設の可能性があり、抜き取られている。P1は長軸27cm、短軸20cm、深さは28cmの円形である。壁溝なし。遺物の出土状況 少ないが、カマド周辺に集中している。出土遺物 土師器環、須恵器蓋、編物石、鉄鍔破片が出土している。

14区S1-6（第224図、第201・202表、図版一四七・二〇三）

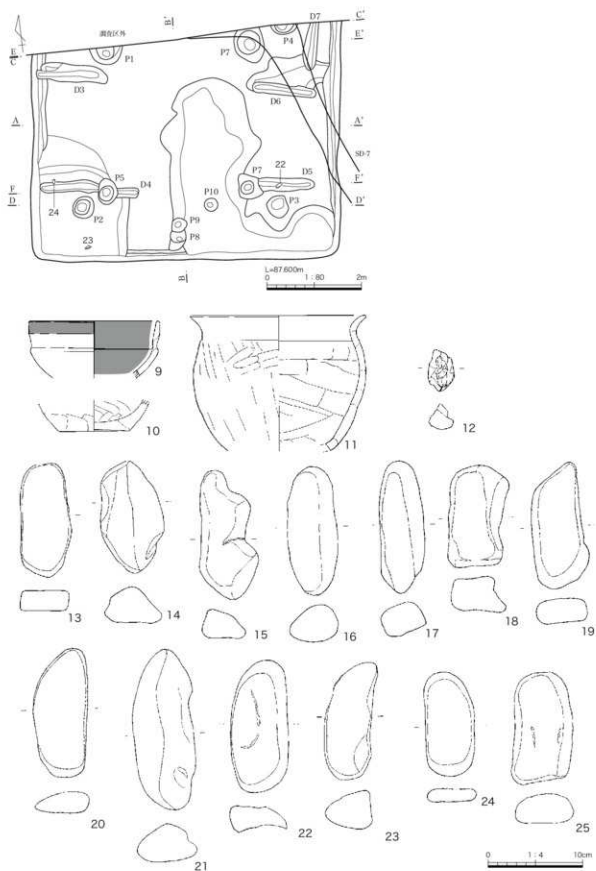
位置 調査区の南東端、台地の平坦面上に立地し、119.5-16.0グリッドに位置している。重複関係 SK-35・SD-137に切られる。ゴボウの耕作による攪乱が著しい。平面形状・規模 東西4.95m、南北3.45mで長方形である。面積は17.08㎡である。確認面からの深さは東壁15cm、西壁8cm、南壁11cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-24°-Eである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。全体にテフラ（FA）と考えられる白色粒子が混入する。北東部に焼土が堆積する。カマド・炉なし。貯蔵穴 北隅に位置する。4層に分層可能で、長軸69cm、短軸60cm、深さ28cmで楕円形である。床面 硬化しておらず、緩やかな凹凸がある。貼床はない。柱穴なし。壁溝なし。遺物の出土状況 北東部や上層に集中している。出土遺物 須恵器甕、土師器環・鉢・甕、磨石、編物石が出土している。



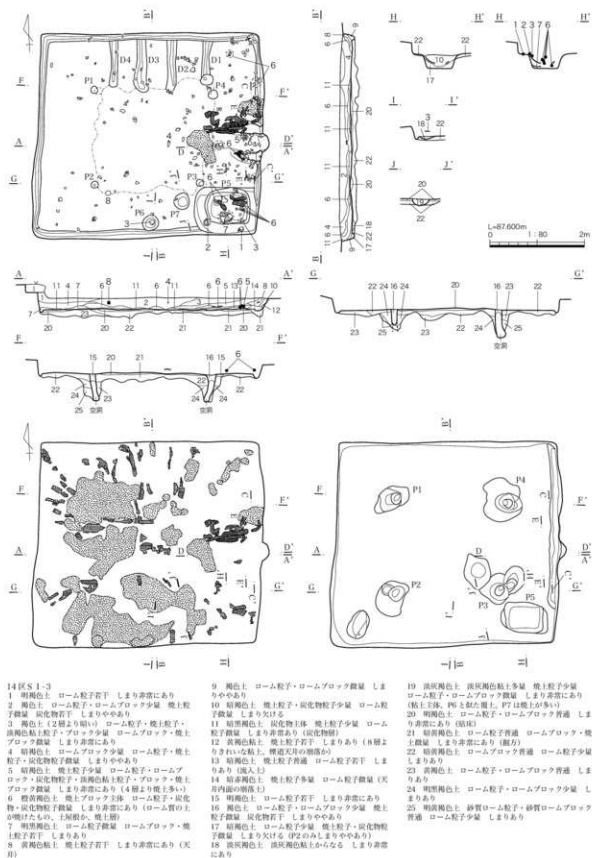
- 14区S1-2
1 耕作土・表土
- 1 黄褐色土 ローム粒子・焼土粒子
層下 しまり非常にあり
 - 2 明褐色土 ローム粒子・焼土粒
子少量 ロームブロック微量 しまり
ややあり
 - 3 褐色土 ローム粒子・焼土粒子多
量 焼土ブロック・明褐色粘土粒子
少量 ロームブロック微量 しまり中
やあり
 - 4 黄褐色土 ローム粒子少量 ロ
ームブロック・焼土粒子若干 しまり中
やあり
 - 5 明褐色土 焼土粒子・明褐色粘
土粒子多量 ローム粒子・焼土プロ
ック少量 ロームブロック微量 しまり
非常にあり
 - 6 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒
子微量 しまりあり
 - 7 暗褐色土 焼土粒子・焼土プロ
ック多量 ローム粒子微量 しまり中
やあり
 - 8 黄褐色土 ローム粒子若干 しま
りあり
 - 9 明褐色土 ローム粒子多量
ロームブロック微量 しまりあり
 - 10 明褐色土 ローム粒子多量
ロームブロック少量 しまり欠ける
 - 11 黄褐色土 ローム・砂質ローム
主体 しまり非常にあり
 - 12 黄褐色土 ローム粒子・ローム
質ローム含む しまりあり
 - 13 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 砂質
ローム含む しまり欠ける
 - 14 暗褐色土 ローム・砂質ローム粒子・ロームブロック・
砂質ロームブロック多量 しまり非常にあり
 - 15 暗褐色土 ローム・砂質ローム粒子少量 焼土粒子微
量 しまりややあり
 - 16 明褐色土 ローム粒子・砂質ローム粒子・ロームプロ
ック・砂質ロームブロック多量 しまり欠ける
 - 17 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり
あり
 - 18 明褐色土 ローム粒子・砂質ローム粒子・ロームプロ
ック・砂質ロームブロック少量 焼土粒子少量 しまり中や
あり
 - 19 黄褐色土 ローム粒子・砂質ローム主体 しまり非常
にあり(断面)
 - 20 明褐色土 ローム粒子・砂質ローム主体 しまり非常
にありの一部
 - 21 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり
非常にあり(断面)
 - 22 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非
常にあり
 - 23 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しま
り非常にあり
 - 24 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり
ややあり
 - 25 明褐色土 ローム粒子・焼土粒子多量 しまり非常に
あり
 - 26 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常
にあり(断面)
 - 27 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり
ややあり
 - 28 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非
常にあり
 - 29 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中
やあり
 - 30 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり
非常にあり
 - 31 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中
やあり
 - 32 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しま
りあり
 - 33 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中
やあり



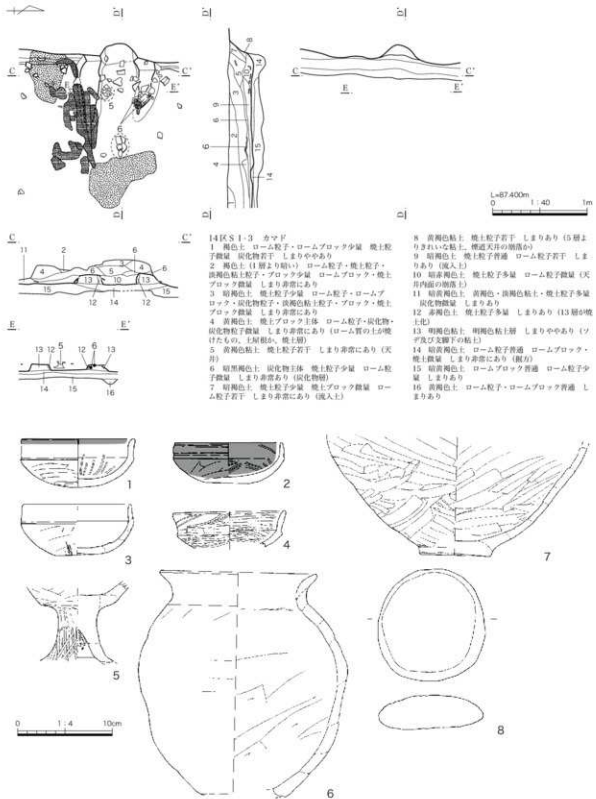
第219図 14区S1-2実測図・出土遺物実測図(1)



第220図 14区S1-2実測図・出土遺物実測図(2)

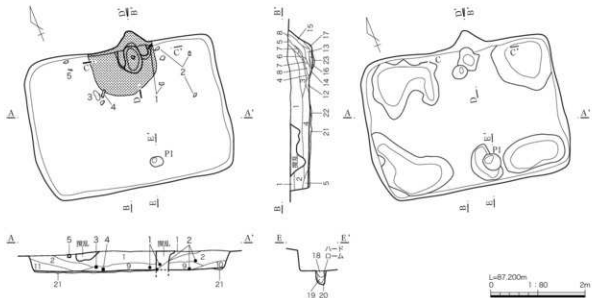


第221図 14区 S1-3実測図(1)



第222図 14区S1-3実測図(2)・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

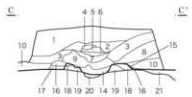
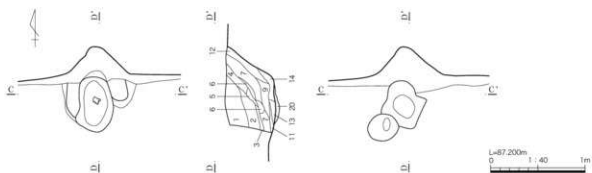


14区S1-5

- 1 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり (顕微鏡上)
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (顕微鏡上。1層よりロームが多い)
- 3 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 白色・黄褐色粘土ブロック混入 しまりあり 粘性あり
- 4 黒褐色土 ローム粒子若干 白色粘土粒子混入 しまりあり 粘性あり
- 5 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 白色粘土混入 しまり非常にあり 粘性あり
- 6 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 白色粘土混入 しまり非常にあり 粘性あり
- 7 黄褐色粘土 焼土粒子多量 しまりややあり 粘性あり

- 8 白色粘土 焼土粒子若干 やややわらかい 粘性あり
- 9 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 しまりあり 粘性あり (圧破)
- 10 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性あり (0層よりやや褐色。顕微鏡上)
- 11 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (顕微鏡上)
- 12 黄褐色粘土 白色・黄褐色粘土主体 焼土ブロック少量 しまりややあり 粘性あり (含砂粘土との混入)
- 13 暗褐色土 白色粘土多量 ローム粒子・焼土ブロック少量 しまりややあり 粘性あり
- 14 黒褐色土 炭化物多量 やややわらか 粘性あり
- 15 暗褐色土 焼土ブロック多量 焼土粒子少量 ローム粒子若干 しまりあり 粘性あり

- 16 暗褐色土 ローム粒子多量 白色粘土少量 焼土粒子微量 やわらかい 粘性あり
- 17 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性あり
- 18 暗褐色土 ローム粒子少量 やわらかい 粘性あり
- 19 暗褐色土 ローム粒子多量 非常にやわらかい 粘性あり
- 20 明褐色土 ローム粒子・ロームブロックから成る しまり非常にあり
- 21 明褐色土 パーローム主体 しまりあり 粘性あり 黄色土が1層に混じる (掘方)
- 22 白色粘土
- 23 暗褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子少量 やややわらかい 粘性あり (掘方)



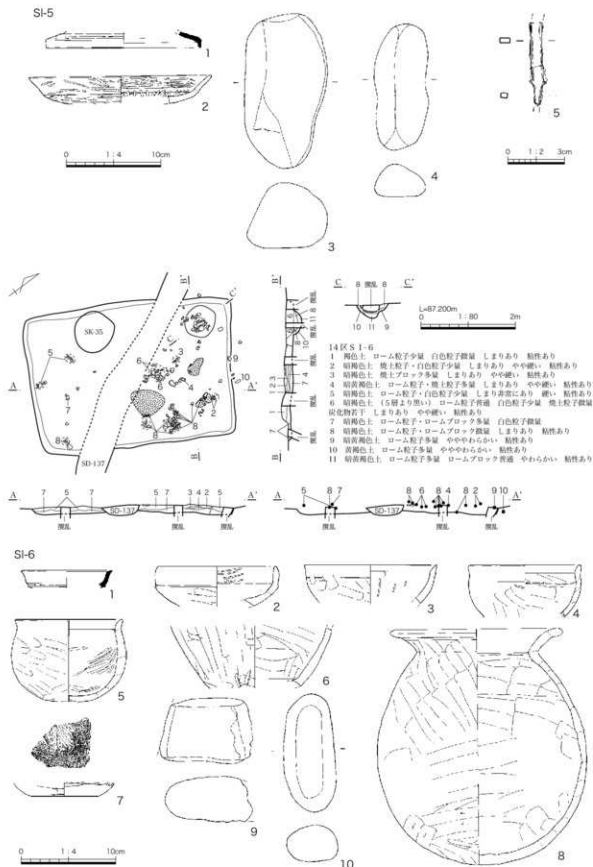
14区S1-5 カマド

- 1 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり (顕微鏡上)
- 2 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 白色・黄褐色粘土ブロック混入 しまりあり 粘性あり
- 3 黒褐色土 ローム粒子若干 白色粘土粒子混入 しまりあり 粘性あり

- 4 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 白色粘土混入 しまり非常にあり 粘性あり
- 5 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 白色粘土混入 しまり非常にあり 粘性あり
- 6 黄褐色粘土 焼土粒子多量 しまりややあり 粘性あり
- 7 白色粘土 焼土粒子若干 やややわらかい 粘性あり
- 8 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子少量 しまりややあり 粘性あり
- 9 暗褐色土 白色粘土多量 ローム粒子・焼土ブロック少量 しまりややあり 粘性あり
- 10 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子若干 黄褐色粘土混入 やややわらかい 粘性あり
- 11 黒褐色土 炭化物多量 やややわらか 粘性あり
- 12 暗褐色土 焼土ブロック多量 焼土粒子少量 ローム粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 13 暗褐色土 ローム粒子多量 白色粘土少量 焼土粒子微量 やわらかい 粘性あり

- 14 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性あり
- 15 灰白色土 白色粘土ブロック主体 焼土粒子微量 しまりあり
- 16 明褐色土 明褐色粘土主体 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりややあり (6層と混じり)
- 17 暗褐色土 ローム粒子・白色粘土粒子・明褐色粘土粒子少量 しまりあり
- 18 明褐色土 白色粘土粒子多量 焼土粒子若干 黒色土混じる しまりあり 粘性あり
- 19 暗褐色土 明褐色粘土多量 ローム粒子普通 焼土粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 20 暗褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子少量 やややわらかい 粘性あり (掘方)
- 21 暗褐色土 ローム粒子・明褐色粘土多量 しまりややあり 粘性あり (掘方)

第223図 37区S1-5実測図



第224図 14区 S I - 5出土遺物実測図・S I - 6実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第196表 14区SI-2 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	胎成	表面の状況	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・写真
219	1	土師器 坏	口 (13.4) 底 - 高 3.3	外面 7.5YR5/3 に赤い赤褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	赤色粘土・ 砂粒多量 石灰・黒炭 母少量	やや 不良	外面磨滅 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 25%残存	中央床土 17cm	SI-2-11	
219	2	土師器 坏	口 (11.8) 底 - 高 [3.3]	外面 7.5YR6/4 に赤い褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	赤色粘土・ 砂粒少量 石灰・黒炭 石英微量	やや 不良	内外面磨滅 内面～口縁 部外面部仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 40%残存	中央床土 9cm	SI-2-38	
219	3	土師器 坏	口 (12.8) 底 - 高 [3.5]	外面 7.5YR6/3 に赤い褐色 内面 10YR6/2 灰黄褐色	白色粘土・ 砂粒少量 石灰・黒炭 母微量	やや 不良	内外面磨滅 内面～口縁 部外面部仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 30%残存	中央床面 直上・南 東部燻土 中	SI-2-13・ 南東フケ 土	
219	4	土師器 坏	口 (14.4) 底 - 高 [3.3]	外面 7.5YR7/3 に赤い褐色 内面 10YR6/3 に赤い黄褐色	砂粒少量 黒炭母微量	やや 不良	内外面磨滅 内面～口縁 部外面部仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 30%残存	中央床土 1cm	SI-2-20	
219	5	土師器 坏	口 (11.8) 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 5YR5/2 灰褐色	砂粒・黒炭 母微量	良好	内面～口縁 部外面部仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 30%残存	東部床面 直上	SI-2-49	
219	6	土師器 坏	口 (11.0) 底 - 高 [3.6]	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 N3.0 燻灰	黒炭母少量	良好	内面黒色包 埋?	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 40%残存	南東隅床 面直上	SI-2-57・ 58	
219	7	土師器 坏	口 (14.2) 底 - 高 [3.5]	外面 10YR7/3 に赤い黄褐色 内面 N4.0 灰	砂粒・白色 粘土微量	良好	口縁部外面 部仕上げ 内面黒色包 埋? 外面 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 15%残存	中央床面 直上	SI-2-26・ 28	
219	8	土師器 坏	口 (13.8) 底 - 高 [3.2]	外面 7.5YR6/3 に赤い褐色 内面 N3.0 燻灰	砂粒・黒炭 母微量	良好	口縁部外面 部仕上げ 内面黒色包 埋? 外面 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 20%残存	中央床面 直上・南 東部燻土 中	SI-2-13・ 南東フケ 土	
220	9	土師器 坏	口 (14.0) 底 - 高 [6.1]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	白色・赤色 粘土・黒炭 母少量	良好	内面～口縁 部外面部仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上部部 20%残存	南東部床 土10cm	SI-2-24	
220	10	土師器 甕	口 - 底 7.5 高 [3.3]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 赤色粘土・ 黒炭母微量	良好	被熱赤化	底部外面ナデ 底部内 面ナデ	底部 75% 残存	中央床土 12cm	SI-2-12	
220	11	土師器 甕	口 - 底 7.5 高 [3.3]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR4/1 灰褐色	砂粒多量 黒炭母・金 雲母微量	良好	被熱赤化重 い' スス。 外面特に下 位磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部先 端 90%欠 損	内壁即床 上 6cm	SI-2-1	
220	12	石	長 4.5 幅 2.9 厚 2.8 重 18.54		流紋岩質消 結凝灰岩		被熱赤化		二つに割 れる	覆土中・ 船床	SI-2 北西 埋土・船 床一括	
220	13	編物石	長 12.1 幅 5.1 厚 2.1 重 269.45		流紋岩質消 結凝灰岩				完存	南内隅床 上 10cm	SI-2-5-1	
220	14	編物石	長 12.0 幅 7.0 厚 3.8 重 411.14		火山岩				完存	南内隅床 上 6cm	SI-2-5-2	
220	15	編物石	長 13.8 幅 4.6 厚 3.2 重 35.64		火山岩		被熱赤化		完存	南内隅床 上 4cm	SI-2-3	
220	16	編物石	長 4.5 幅 2.9 厚 2.8 重 18.54		流紋岩質消 結凝灰岩				完存	南部床土 1cm	SI-2-5-4	

第197表 14区SI-2 出土遺物観察表(2)

220	17	編物石	長 14.1 幅 4.8 厚 3.6 重 296.03		安山岩		スス?		完存	床土1cm	SI-2-S-5	
220	18	編物石	長 10.9 幅 5.8 厚 3.9 重 459.37		高純岩質の 結晶灰岩				完存	床土1cm	SI-2-S-6	
220	19	編物石	長 13.4 幅 5.4 厚 2.7 重 349.88		安山岩				完存	床土1cm	SI-2-S-7	
220	20	編物石	長 13.7 幅 5.8 厚 2.3 重 307.26		高純岩質の 結晶灰岩				完存	床土3cm	SI-2-S-8	
220	21	編物石	長 17.2 幅 6.4 厚 4.0 重 519.84		安山岩				完存	床土1cm	SI-2-S-9	
220	22	編物石	長 14.1 幅 6.1 厚 2.8 重 331.41		砂岩				完存	D7内床下 4cm	SI-2-S-11	
220	23	編物石	長 12.5 幅 5.0 厚 4.1 重 312.17		安山岩				完存	南西隅床 下6cm	SI-2-S-12	
220	24	編物石	長 11.1 幅 5.2 厚 1.4 重 415.02		高純岩質の 結晶灰岩				完存	D6内床下 8cm	SI-2-S-13	
220	25	編物石	長 12.0 幅 6.2 厚 3.1 重 168.72		安山岩				完存	覆土中	SI-2南西 埋土中	

第198表 14区SI-3 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類・図種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不確定
222	1	土師器 杯	口 12.2 底 - 高 5.2	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子少量 黒雲母微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ 外面磨滅 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラミガキ	ほぼ完形 50%欠損	南東隅床 面直上	SI-3-41	
222	2	土師器 杯	口 11.5 底 - 高 4.3	外面 5YR6/4 にぶい橙 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色・白 色粒子・黒 雲母微量	良好	漆仕上げ 内外面磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヨコナデ	ほぼ完形	南東隅床 上2cm	SI-3-44	
222	3	土師器 杯	口 11.6 底 4.6 高 5.5	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 白色粒子 少量	スス? やや 不良	内外面磨滅 下部に焼成 後の縦線痕	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヨコナデ	ほぼ完形	南西隅床 上16cm・ 新設穴内 床土23cm	SI-3-58・ 141	
222	4	土師器 杯	口 (12.0) 底 - 高 [3.9]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 白色粒 子少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面ヘラミガキ	上半部 25%残存	中央床土 16cm	SI-3-74	
222	5	土師器 高杯	口 - 底 8.5 高 [18.5]	外面 5YR6/4 にぶい橙 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子少量 黒雲母微量	やや 不良	杯部内面磨 滅・剥離脚 部外面磨滅	杯部外面上位ナデ後下 平ヘラケズリ 脚部外 面ヘラケズリ後下平ヘ ラミガキ 脚部内面 上位ヘラケズリ・下位 ヨコナデ	口縁部下 平20% 残存 脚 部中央存 存 脚部 先端欠損	方マ内 床土4cm	SI-3-113	
222	6	土師器 甕	口 (16.7) 胴 (22.3) 高 [23.9]	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 N3.0 暗灰	赤色粒子少 量	スス やや 不良	内外 面・底部付 近割れ口付 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 脚部外面ナデ? 脚部 内面ナデ	口縁部60 %・上半 部30%・ 下部部 75%残存	北東隅床 上9cm・方 マ下段上 床土6cm・ 約最穴内 床土19cm	SI-3-35・ 36・98・ 104・105・ 139・143 ~146・南 東フタ土	

第3章 発見された遺構と遺物

第199表 14区SI-3 出土遺物観察表(2)

222	7	土師器 甕	口 - 底 (7.5) 高 [11.8]	外面 7.5YR5/1 にぶい赤褐 内面 5YR5/2 灰褐色	白色粒子多量 黒雲母 微量	良好	スス 内面 剝離 下半 部のみで再 利用?	胴~底部外面ヘラケズリ 胴~底部内面ナデ	下部底完 存	貯蔵穴内 床土 4cm	SI-3-140
222	8	磨石	長 12.0 幅 11.2 厚 3.6 重 643.63		多孔質安山 岩				完存	南西部床 上 15cm	SI-3-65

第200表 14区SI-5 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm±g)	色調	粘土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考
224	1	須恵器 蓋	口 (16.4) 底 - 高 [1.7]	外面 10YR5/1 褐灰 内面 N4/0 灰	白色粒子少 量	良好	外面灰付着	口縁部内外面口ロナ デ	口縁部 40%残存	カマ下盤・ 北東部床 上 9cm	SI-5-6・9	
224	2	土師器 坏	口 (19.4) 底 - 高 [2.9]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 10R5/4 赤褐	赤色粒子多 量 白色粒 子微量	良好		口縁部内外面口ロナ デ 後ヘラミガキ 体部外 面ヘラケズリ 体部内 面ヘラミガキ	上半部 30%残存	カマ下盤・ 北東部床 上 4cm	SI-5-7・ 10・11・ カマ下上 面・北東 区フク土・ 表土一括	
224	3	石 カマ下 支脚?	長 16.5 幅 8.7 厚 6.9 重 1503.56		流紋岩質 的結晶灰岩		煎熱赤化 スス		完存	中央床土 10cm	SI-5-3	
224	4	編物石	長 15.2 幅 8.7 厚 5.4 重 393.77		流紋岩質的 結晶灰岩				完存	中央床土 5cm	SI-5-4	
224	5	鉄蒭	長 (4.3) 幅 0.56 厚 0.31				輯炭質 頸部曲がる		頸部残存	北西部床 上 29cm	SI-5-2	

第201表 14区SI-6 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm±g)	色調	粘土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考
224	1	須恵器 蓋	口 (9.8) 底 - 高 [1.9]	外面 10YR5/1 褐灰 内面 10YR5/1 褐灰	黒色・白色 粒子少量	良好	内面灰付着	口縁部内外面口ロナ デ	口縁部 25%残存	西部覆土 中	SI-6 西區 フク土・ 020615 表土	
224	2	土師器 坏	口 (12.6) 底 - 高 [4.2]	外面 5YR5/2 灰褐 内面 7.5YR4/2 灰褐	赤色・白色 粒子・黒雲 母微量	良好	剝離 口縁 部外面滑潤	口縁部内外面口ロナ デ 後内面ヘラミガキ 体 部外面ヘラケズリ 体 部内面ナデ	上半部 40%残存	北東部床 上 25cm	SI-6-32・ 33	
224	3	土師器 坏	口 (14.2) 底 - 高 [4.0]	外面 10R5/6 赤 褐 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	やや 不良	剝離 外面 滑潤	口縁部内外面口ロナ デ 体部外面滑いヘラケズ リ 体部内面ヘラミガ キ	上半部 30%残存	中央部床 上 12cm	SI-6-58・ 西區フク 土	
224	4	土師器 甕	口 (12.0) 底 - 高 [5.5]	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐 内面 5YR5/4 にぶい赤褐	赤色・白 色粒子・黒 雲母少量	良好	スス	口縁部内外面口ロナ デ 体部外面滑いヘラケズ リ 体部内面ナデ	上半部 20%残存	中央部R 上 16cm	SI-6-60・ 南區フク 土	
224	5	土師器 甕	口 (11.4) 底 - 高 [8.8]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 10R5/4 赤褐	砂粒・白色 粒子少量	良好		口縁部内外面口ロナ デ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラミガキ	30%残存	南西側床 上 20cm	SI-6-1・ 3・一括	
224	6	土師器 鉢	口 - 底 (7.0) 高 [8.9]	外面 N4/0 灰 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒・白色 粒子多量	良好	煎熱赤化	胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 40%残存 底部欠損	中央部床 上 13cm	SI-6-62・ 63・64	
224	7	土師器 鉢	口 - 底 (7.0) 高 [1.5]	外面 5YR4/1 褐灰 内面 7.5YR6/3 にぶい赤褐	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	良好		胴~底部外面ヘラケズリ 胴~底部内面ナデ 後底部中央棒状工具に よるケズリ	底部 70 %残存	南西部床 上 22cm	SI-6-4	

第202表 14区SI-6 出土遺物観察表(2)

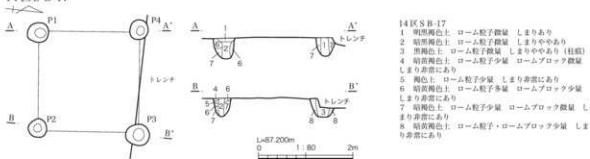
224	8	土師器 甕	口 18.3 胴 23.2 高 25.1	外面 10YR5/2 灰黄褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	白色粒子多 量 石英陶 器	良好	被熱赤化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面側にヘラケズ リ 胴部内面ナデ	胴部上下 25%欠損	北東・東・ 南東部床 上 22cm	SI-6-8・ 11・12・ 16・18・ 20・23・ 24・28・ 36
224	9	磨石	長 - 幅 - 厚 5.0 重 384.99		多孔質安山 岩				破片	南西部床 上 15cm	SI-6-39
224	10	編物石	長 20.5 幅 5.5 厚 3.8 重 433.80		安山岩				完存	中央床土 5cm	SI-6-37

2. 掘立柱建物跡 (第225図、第203表、図版一四七)

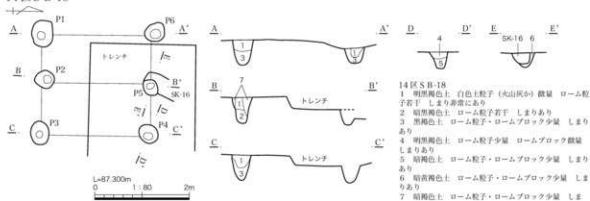
第203表 14区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	前行(m)	後行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重視関係	備考
SB-17	1210-15.0	N-6°W	1間×1間	1.58-1.78	1.67-1.72	0.37-0.40	有	なし。	
SB-18	1210-14.5	N-1°W	1間×2間	0.52-0.71	1.88-1.94	0.31-0.51	有	SK-16より古。	

14区SB-17



14区SB-18



第225図 14区SB-17・18実測図

3. ピット (第226図、第204表)

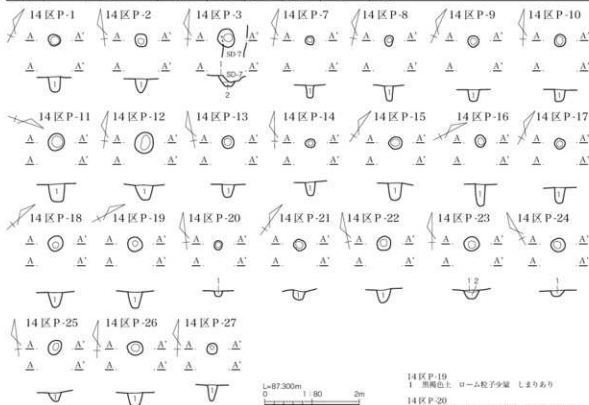
第204表 14区ピット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重視関係
P-1	1210-14.5	不規則円形	0.25	0.24	0.32	無	17区SD-156とは不明。
P-2	1210-14.5	不規則円形	0.26	0.24	0.30	無	17区SD-156とは不明。
P-3	1210-15.0	不規則円形	0.38	0.35	0.22	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

第205表 14区Pビット 計測表(2)

P-7	120.0-15.0	円形	0.18	0.18	0.26	無	なし
P-8	120.0-15.0	楕円形	0.23	0.17	0.32	無	なし
P-9	120.5-15.0	円形	0.24	0.23	0.24	無	なし
P-10	120.5-15.0	楕円形	0.26	0.23	0.25	無	なし
P-11	120.5-15.0	楕円形	0.36	0.33	0.36	有	なし
P-12	120.5-15.0	楕円形	0.44	0.37	0.31	有	なし
P-13	120.5-15.0	円形	0.26	0.25	0.27	無	なし
P-14	120.5-15.0	円形	0.21	0.19	0.28	無	なし
P-15	120.5-15.0	円形	0.28	0.26	0.37	有	なし
P-16	120.5-15.0	楕円形	0.26	0.21	0.46	無	なし
P-17	120.5-15.0	円形	0.22	0.22	0.34	無	なし
P-18	120.5-15.5	円形	0.32	0.31	0.32	無	なし
P-19	120.5-15.5	楕円形	0.30	0.30	0.33	無	なし
P-20	120.5-15.5	円形	0.20	0.17	0.11	無	なし
P-21	120.5-15.5	不整形円形	0.26	0.25	0.19	無	なし
P-22	120.5-15.5	不整形円形	0.30	0.28	0.25	無	なし
P-23	120.5-15.5	円形	0.32	0.29	0.18	無	なし
P-24	120.5-15.5	円形	0.29	0.28	0.12	無	なし
P-25	120.5-15.5	楕円形	0.30	0.26	0.17	無	なし
P-26	120.5-15.5	楕円形	0.32	0.28	0.28	無	なし
P-27	120.5-15.0	円形	0.23	0.21	0.34	無	なし



14区P-1・2
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

14区P-3
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり中～あり
2 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック散見 しまり中～あり

14区P-7
1 明茶褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

14区P-8・10・12
1 黒褐色土 ローム粒子散見 しまりあり

14区P-9
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

14区P-11
1 明茶褐色土 ローム粒子散見 しまり中～あり

14区P-13
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり

14区P-14
1 明茶褐色土 ローム粒子若干

14区P-15
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック散見 しまりあり

14区P-16
1 黒褐色土 ローム粒子散見 ロームブロック若干 しまりあり

14区P-17
1 黒褐色土 ローム粒子散見 しまり非常にあり

14区P-18
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり

14区P-19
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり

14区P-20
1 明茶褐色土 ローム粒子若干 しまり中～あり

14区P-21
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

14区P-22
1 黒褐色土 ローム粒子散見 しまりあり

14区P-23
1 明茶褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり

14区P-24
1 黒褐色土 ローム粒子散見 しまり非常にあり

14区P-25・27
1 明茶褐色土 ローム粒子散見 しまりあり

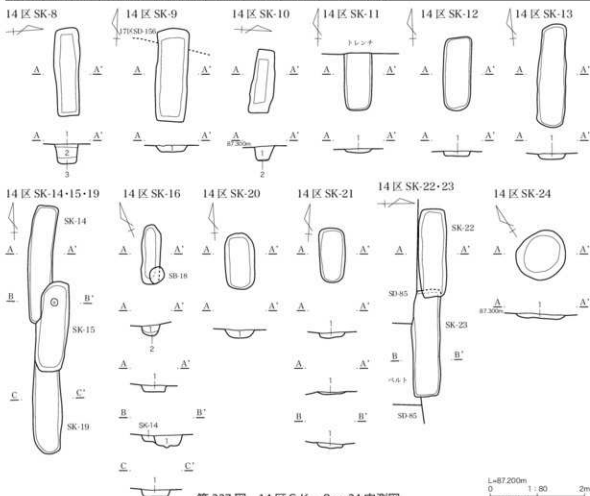
14区P-26
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック散見 しまりあり

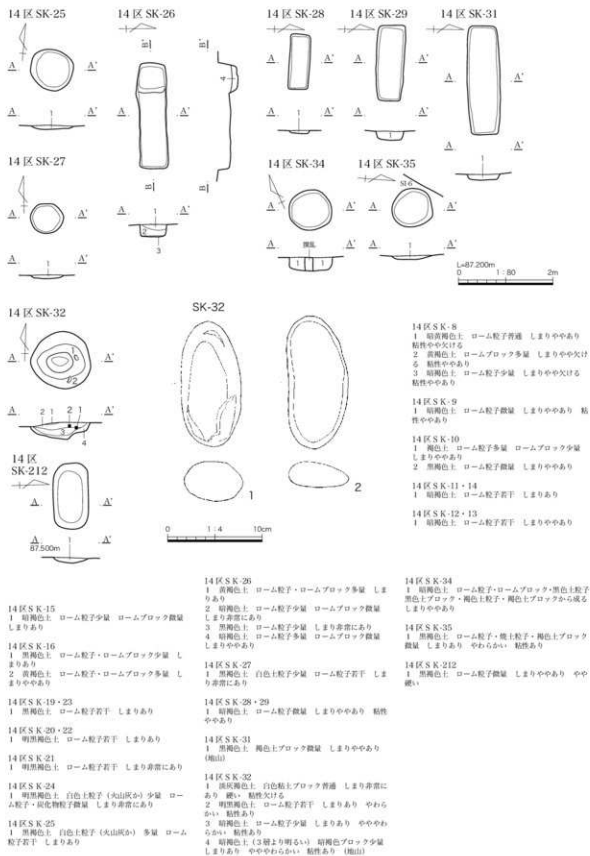
第226図 14区P-1～27実測図

4. 土坑 (第227・228図、第206・207表、図版一二九・一四七～一四九・二〇三・二〇四)

第206表 14区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-8	121.5-15.5	N-84°W	長方形	1.84	0.50	0.41	無	なし。
SK-9	121.0-15.0	N-1°E	長方形	1.97	0.65	0.14	有	J7(SD-156)より新。
SK-10	121.0-15.5	N-87°W	長方形	1.34	0.45	0.30	無	なし。
SK-11	121.0-15.0	N-0°	(長方形)	[0.70]	0.57	0.09	無	トレンチ
SK-12	121.0-15.0	N-10°E	長方形	1.53	0.58	0.11	有	なし。
SK-13	120.5-15.0	N-7°E	長方形	2.19	0.58	0.12	有	なし。
SK-14	120.5-15.0	N-7°E	(長方形)	(2.52)	0.50	0.14	有	SK-15より古。
SK-15	120.5-15.0	N-7°E	長方形	1.90	0.67	0.26	有	SK-14・19より新。
SK-16	121.0-14.5	N-22°E	隅丸長方形	1.25	0.39	0.22	無	SB-18より新。
SK-19	120.5-15.0	N-3°E	長方形	[1.95]	0.62	0.15	無	SK-15より古。
SK-20	120.5-15.0	N-1°E	長方形	1.17	0.62	0.16	無	なし。
SK-21	120.5-15.0	N-3°W	楕円形	0.87	0.77	0.24	無	
SK-22	120.5-15.0	N-90°W	長方形	1.86	0.58	0.05	有	SK-23より古。
SK-23	120.5-15.5	N-90°W	長方形	2.23	0.58	0.10	無	SK-22, SD-85より新。
SK-24	120.5-14.5	N-58°E	円形	1.08	0.96	0.10	有	なし。
SK-25	120.5-15.0	N-0°	円形	0.88	0.87	0.08	無	なし。
SK-26	120.5-14.5	N-88°E	長方形	2.22	0.56	0.43	無	なし。
SK-27	120.0-14.5	N-0°	円形	0.79	0.63	0.08	有	なし。
SK-28	120.0-14.5	N-89°W	長方形	1.17	0.43	0.08	無	なし。
SK-29	120.0-15.0	N-80°W	長方形	1.60	0.58	0.19	有	なし。
SK-31	120.0-15.0	N-88°E	長方形	2.30	0.68	0.12	無	なし。
SK-32	119.0-15.0	N-0°	不整形円形	1.25	1.21	0.36	有	なし。
SK-34	119.0-15.5	N-0°	円形	0.88	0.84	0.28	有	なし。
SK-35	119.5-15.5	N-43°W	不整形円形	0.87	0.83	0.08	無	SI-6より新。
SK-212	121.5-15.5	N-90°E	隅丸長方形	1.39	0.75	0.11	無	なし。





第228図 14区SK-25～212実測図・SK-32出土遺物実測図

第207表 14区SK-32 出土遺物観察表

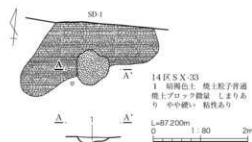
図版No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・装飾の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
228	1	編物石	長 13.4 幅 6.2 厚 4.2 重 521.30		流紋岩質 溶結凝灰岩		層状		完存	床土9cm	SK-32No1	
228	2	編物石	長 14.1 幅 6.4 厚 2.7 重 388.250		火山岩				完存	床土14cm	SK-32No2	

5. 不明遺構 (第229図、第208表)

焼土の広がる範囲をS X -33とした。浅い皿状の落ち込み以外はほとんど確認面のみである。

第208表 14区不明遺構 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SX-33	119.5-15.0	N-5°-E	皿状か	0.75	0.68	0.12	有	なし。	

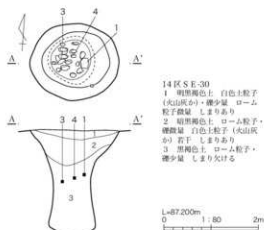


第229図 14区S X -33実測図

6. 井戸 (第230・231図、第209・210表、図版一四九・二〇三)

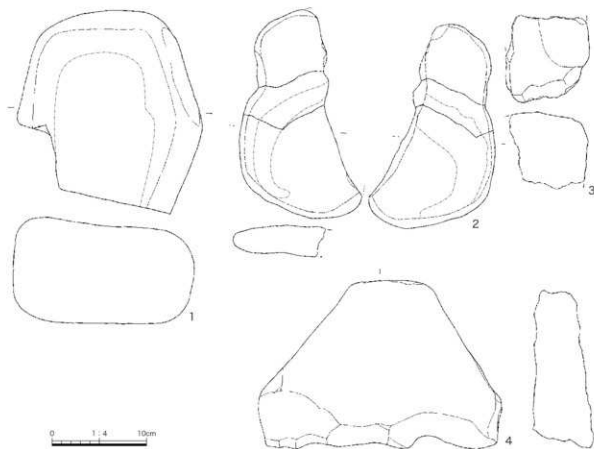
第209表 14区井戸 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SE-30	12.0-125.5	N-89°-E	楕円形	1.84	1.63	2.14	有	なし。	



第230図 14区S E -30実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第231図 14区SE-30出土遺物実測図

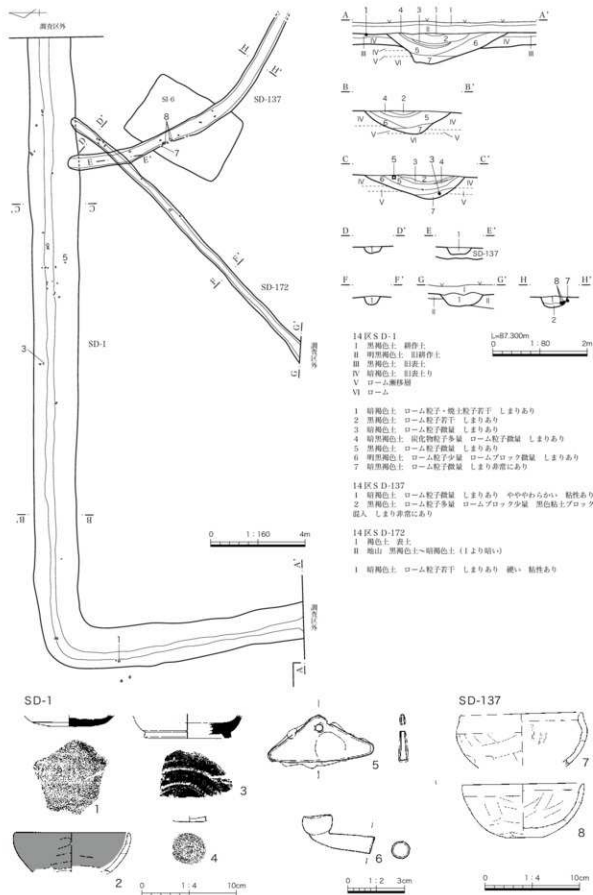
第210表 14区SE-30 出土遺物観察表

図版No	No	種類・素材	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	構成	断面の状態	断面・形状の特徴	保存状態	出土状態	注記	備考・引用
231	1	台石	長 [21.7] 幅 19.2 厚 11.2 重 [6900]		灰山岩		1面被熱赤化・ヌス		半分欠損	底面上 120cm	SE-30-1	
231	2	台石	長 [22.1] 幅 [13.1] 厚 3.2 重 [1110.62]		多孔質 灰山岩		2面ヌス		半分欠損 3つに割れる	覆土中	SE-30-1 括弧3層埋土中	
231	3	台石	長 [9.2] 幅 [8.3] 厚 7.8 重 [404.38]		灰山岩		1面研削		欠損	底面上 104cm	SE-30-7	
231	4	石	長 18.3 幅 26.0 厚 6.3 重 2873.84		凝灰岩		板状 1面赤化?		完存?	底面上 112cm	SE-30-12	

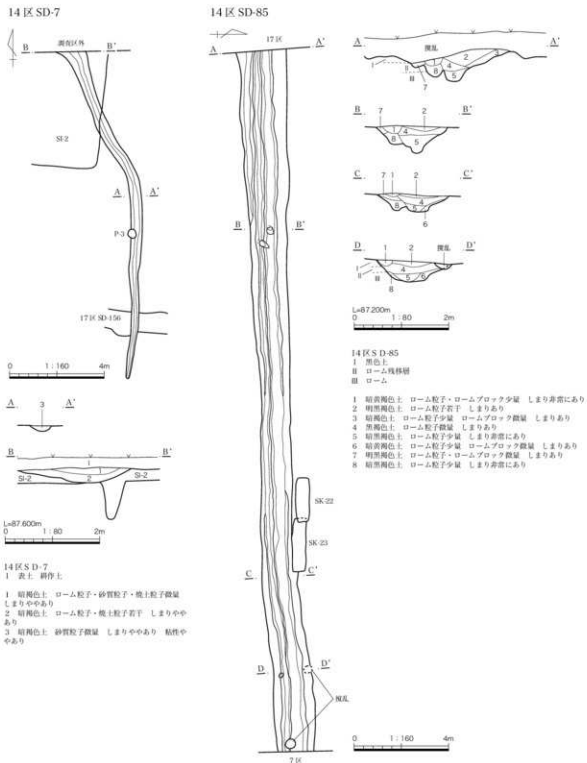
7. 溝 (第232・233図、第211・212表、図版一四九・一五〇・二〇四)

第211表 14区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	120.0-15.0	N-88°-E	L字状	35.50	-	2.16	1.32	0.65	有	SD-137・172より新。	
SD-7	121.5-15.5	N-22°-W	L字状か	14.20	-	1.34	0.24	0.34	有	SI-2, P-3, 17/SI-156より新。	
SD-85	120.5-15.0	N-86°-E	直線状	29.80	-	1.94	1.00	0.58	有	SK-23より古。	17区・7区 左同一溝。
SD-137	119.5-16.0	N-23°-W	曲線状	[1.74]	-	0.68	0.44	0.25	有	SI-6より新, SD-1・172より古。	
SD-172	119.5-15.5	N-47°-E	直線状	13.80	-	0.45	0.32	0.25	有	SD-4より古い, SD-137より新。	



第232図 14区SD-1・137・172実測図・SD-1・137出土遺物実測図



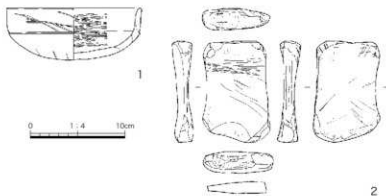
第233図 14区SD-7・85実測図

第212表 14区SD-1-137 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm+g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	胎形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不確定
232	1	銅器器 杯	口 - 底(7.2) 高 [4.2]	外面 10YR5/1 緑灰 内面 10YR5/1 緑灰	骨粒少量 白色粒子 多量	良好		底部外面回転ヘラ切り 内面ロクロナデ	底部のみ 完存	西辺床上 4cm	SD-1-34	
232	2	土器器 杯	口 (12.0) 底 - 高 [4.2]	外面 5YR6/3 にぶい赤褐 内面 5YR5/3 にぶい赤褐	赤色粒子 微量	良好	漆仕上げ 内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	下半部 20%残存	覆土中	フク土	
232	3	銅器器 高台付杯	口 - 底 (9.3) 高 [1.5]	外面 10YR5/1 緑灰 内面 10YR5/1 緑灰	白色粒子 少量	良好		胴部内外面～底部内面 ロクロナデ 底部外面 回転ヘラケズリ 付け 高台	下半部 20%残存	北辺床上 12cm	SD-1-27	
232	4	土器器 杯	口 - 底 3.5 高 [0.6]	外面 5YR5/4 にぶい赤 内面 5YR5/4 にぶい赤褐	骨粒・白 色粒子少量	良好		ロクロナデ 底部外面 ヘラ切り	底部のみ 完存	覆土中	SD-1 埋土中	
232	5	鉄 火切鎌	幅 5.5 高 2.4 厚 0.35				頂部から打 撃部に向かっ て厚くなる	製造 穴1カ所	完存	北辺床上 30cm	SD-1-25	
232	6	銅 押管	長 3.7 径 0.94 皿 1.58				胴部がむ	製造 胴部上で合わせる	胴部 完存	覆土中	SD-1 1195-155 グッド内	
232	7	土器器 杯	口 13.0 底 - 高 [5.7]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐	赤色・白 色粒子多 量 砂粒・ 石灰少量	やや 不良	外面割線 内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ・ヘラミ ガキ?	上半部 50%残存	SI-6と切 り合う地 区床上 13cm	SD-137: 4・SI-6 西区フク 土	
232	8	土器器 杯	口 13.0 底 3.7 高 5.7	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐	白色粒子 少量 赤 色粒子・ 黒炭母微量	不良	外面割線 内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リ 体～底部内面ナデ	60%残存	SI-6と切 り合う地 区床上 9cm	SD-137: 7・9・ 10・SD- 172一括	

8. 遺構外出土遺物 (第234図、第213表、図版二〇四)

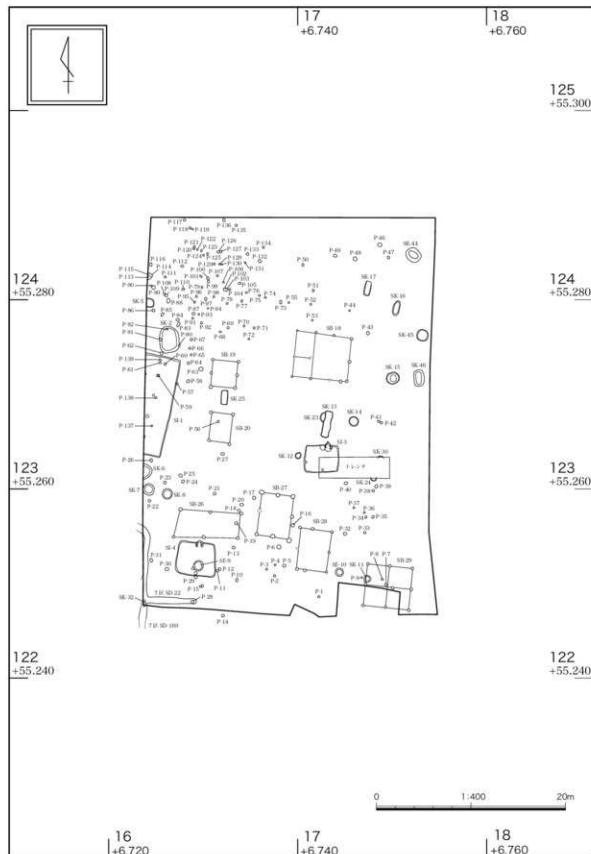
遺構外から出たもので、図化する遺物について実測した。



第234図 14区遺構外出土遺物実測図

第213表 14区遺構外 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm+g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	胎形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量不確定
234	1	土器器 杯	口 14.2 底 - 高 5.5	外面 5YR5/4 にぶい赤褐 内面 5YR5/4 にぶい赤褐	赤色・白色 粒子少量 黒炭母微量	良好	外面割線 内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 底ヘラミガキ 体部外 面ヘラケズリ 体部内 面ヘラミガキ	口縁部 30%欠損	覆土上面	TX117: 16西のワ SI	SI-6?
234	2	硝石	長 12.8 幅 7.2 厚 2.3 重 119.6			液状引置 溶結層灰岩	又ス 液熟赤北 6面研磨 縁染灰		完存	覆土中	チョウサ 区内一括	



第235図 8区全体図

第7節 8区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸中央のやや北側に相当する。北側には12区、東側には25区、南側には7区が隣接する。東側は未調査地区の低地に隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では3軒分発番している。

8区S1-1 (第236・237図、第214表、図版一三四・二〇五)

位置 調査区の西端、台地の平坦面上に立地し、123.0-16.0グリッドに位置している。重複関係なし。
平面形状・規模 東西確認3.60m、南北10.58mの方形である。面積は37.48㎡である。確認面からの深さは東壁5cm、南壁43cm、北壁49cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-11°-Eである。

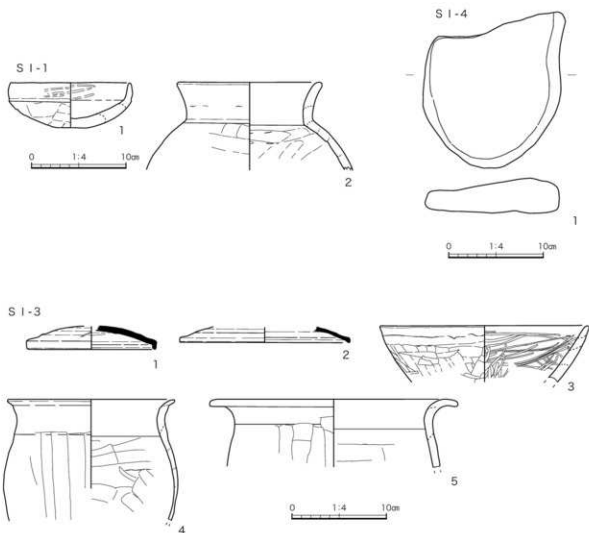
覆土 9層に分層可能で、自然埋没である。北側の床面直上に焼土が見られた。カマド・炉 調査区外にあると思われるが不明である。貯蔵穴 調査区外にあると思われるが不明である。柱穴 5本確認され、P2・5が主柱穴と考えられる。P3・4は貼床中で確認された。P1は長軸確認29cm、短軸確認11cm、深さは確認52cmの円形、P2は長軸確認38cm、短軸確認13cm、深さは確認94cmの円形、P3は長軸34cm、短軸29cm、深さは58cmの不整形、P4は長軸25cm、短軸22cm、深さは58cmの円形、P5は長軸34cm、短軸26cm、深さは51cmの不整形である。床面 ほぼ平坦である。硬化している部分はない。貼床は6層で、掘り方は周辺が特に深い。北東隅の深い部分に、幅12cm、長さ約20cmで先端がU字形の鉋状工具痕が残る。壁溝 断面はU字状で、幅6～10cm、深さ4～13cm、調査できた範囲では全周する。遺物の出土状況 北側に多い。出土遺物 土師器環・甕が出土している。

8区S1-3 (第236・238図、第215表、図版一三四・一三五・二〇五)

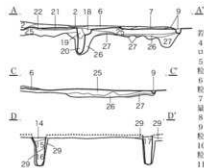
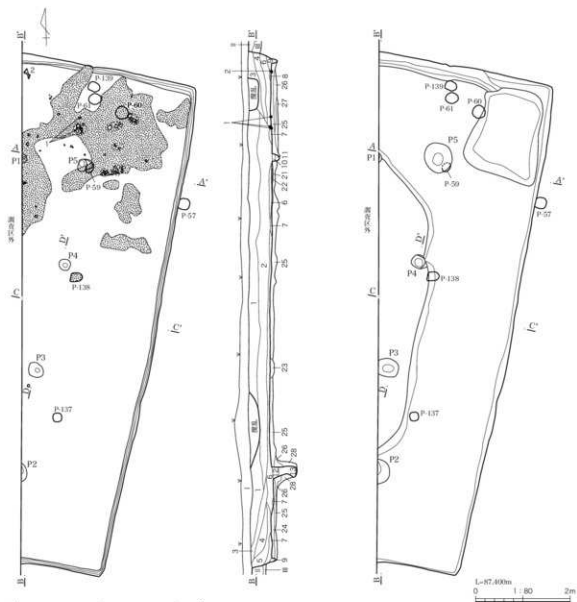
位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、123.0-17.0グリッドに位置している。重複関係なし。
平面形状・規模 東西3.69m、南北2.86mの長方形である。面積は10.55㎡である。確認面からの深さは東壁17cm、西壁13cm、南壁13cm、北壁16cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや東寄りに、灰褐色粘土で貼床上に構築される。18層がソデ。火床はわずかに凹む。煙道は平面形が凸字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P1) 北壁カマド西脇に位置する。3層で自然埋没。長軸51cm、短軸50cm、深さは42cmの不整形円形である。柱穴 1本確認され、入口施設の可能性はある。P2は長軸20cm、短軸19cm、深さは16cmの円形である。床面 ほぼ平坦であるが、わずかに西に向かって傾斜する。中央が硬化している。貼床は2層で、中央部に粘土層がある。掘り方底面は四隅、西壁際、中央が深い。壁溝 なし。遺物の出土状況 中央付近に多い。出土遺物 土師器鉢・甕、須恵器環が出土した。

8区S1-4 (第236・239図、第216表、図版一三五・二〇五)

位置 調査区の南西寄り、台地の平坦面上に立地し、122.5-16.5グリッドに位置している。重複関係 SE-9に切られる。P-29とは不明。平面形状・規模 東西の4.11m、南北3.48mの長方形である。面積は14.30㎡である。確認面からの深さは東壁18cm、西壁26cm、南壁24cm、北壁27cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Eである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。上層に白色粒子が混入する。カマド 北壁中央に、黄褐色粘土で貼床上に構築される。10～12層がソデ。左ソデ内側がよく焼けている。煙道は平面形が低い凸字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方底面は四隅カマド前面が不定形の土坑状に深い。中央はほとんど貼床が成されていない。北東隅、P1に、幅16cm、長さ約23cmの先端がU字形の鋤状工具痕が残る。柱穴 2本確認された。主柱穴はなく、入口施設の可能性がある。P1は長軸32cm、短軸29cm、深さは25cmの隅丸方形、P2は長軸27cm、短軸24cm、深さは12cmの隅丸方形である。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 図化できたのは台石のみである。



第236図 8区S1-1・3・4出土遺物実測図



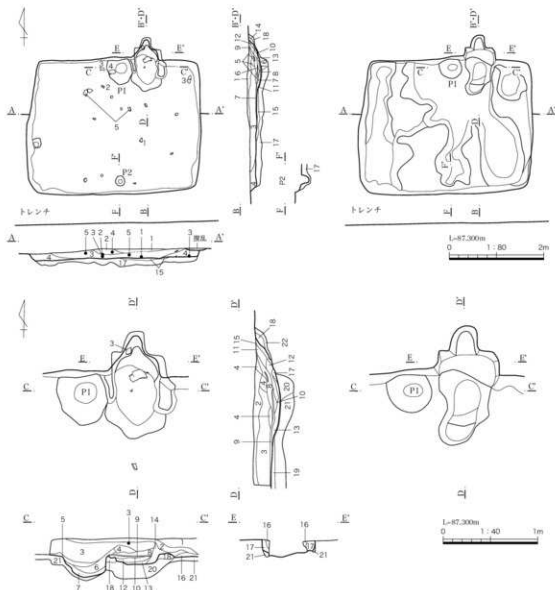
8区S I - 1
I 暗褐色土 水田耕作土
II 黒色土
III 礫混入

- 1 明黒褐色土 白色粒子微量 ローム粒子若干 しまり非常にあり(この層に下に白色多い FAか)
- 2 明黒色土 白色粒子-ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土 白色粒子・砂質土粒子微量 ローム粒子

- 4 暗褐色土 砂質土粒子少量 ローム粒子・砂質土ブロック微量 しまり非常にあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子少量 黒色土粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
- 6 暗褐色土 ローム粒子少量 黒色土ブロック・焼土粒子・粘土粒子微量 炭化物含む しまりあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック少量 炭化物含む しまりあり
- 8 灰色粘質土 粘土粒子多量
- 9 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり
- 10 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり
- 11 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり
- 12 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり
- 13 暗褐色土 ローム粒子・砂質土ブロック少量 しまりあり
- 14 暗褐色土 ローム粒子・砂質土粒子微量 しまりあり
- 15 暗黒褐色土 ローム粒子・砂質土粒子微量 しまりあり
- 16 暗黒褐色土 砂質土粒子少量 ローム粒子若干 しまりあり

- 17 暗褐色土 砂質土粒子少量 ローム粒子・砂質土ブロック・赤色粒子微量 しまりあり
- 18 暗黒褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまり非常にあり
- 19 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土粒子微量 しまりあり
- 20 暗黒褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり
- 21 暗黒褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまり非常にあり
- 22 暗黒褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子・ロームブロック・焼土ブロック少量 しまり非常にあり
- 23 黒褐色土 砂質土ブロック多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 24 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 25 暗褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 26 黒褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまり非常にあり
- 27 明黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
- 28 黄褐色土 砂質土ブロック多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 29 黄褐色土 砂質土粒子・砂質土ブロック普通 しまり非常にあり

第237図 8区S I - 1実測図



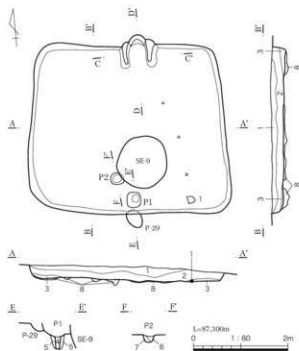
- 8区S1-3
- 1 暗褐色土 粘土粒子少量 ローム粒子・IP粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 2 暗褐色土 ローム粒子微量 IP粒子・焼土粒子・粘土粒子若干 しまりあり
 - 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP粒子・粘土粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック 焼土粒子微量 IP粒子若干 しまりあり
 - 5 淡灰褐色土 粘土主体 焼土ブロックの層 焼土粒子・粘土粒子少量 しまりあり
 - 6 黒色土 炭化物多量 焼土粒子・焼土ブロック少量 しまりや中あり
 - 7 暗褐色土 粘土粒子普通 焼土粒子・焼土ブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり
 - 8 黒色土 焼土少量 焼土ブロック微量 しまりや中あり
 - 9 暗灰褐色土 焼土粒子普通 粘土粒子微量 灰少量含む
 - 10 暗灰褐色土 焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまりや中あり
 - 11 暗褐色土 炭化物多量 焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまりや中あり (8層に類似)
 - 12 暗灰褐色土 焼土粒子・焼土ブロック少量 粘土粒子微量 炭化物少量含む
 - 13 淡灰褐色土 粘土主体 焼土粒子・炭化物少量 しまり非常にあり

- 14 淡灰褐色土 粘土主体 焼土粒子・炭化物少量 しまり非常にあり
- 15 暗灰褐色土 粘土粒子多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 16 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
- 17 暗灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまり非常にあり
- 18 暗灰褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土粒子若干 しまりあり

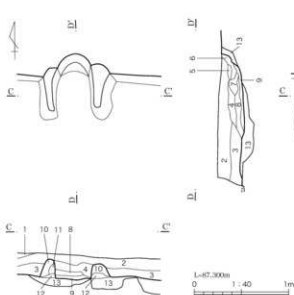
- 8区S1-3 カマド
- 1 暗褐色土 粘土粒子微量 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりあり
 - 2 暗褐色土 粘土粒子少量 ローム粒子・IP粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP粒子・粘土粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
 - 4 淡灰褐色土 粘土主体 焼土ブロックの層 焼土粒子・粘土粒子少量 しまりあり(天井面直上)
 - 5 黒色土 炭化物多量 焼土少量 しまりや中あり
 - 6 暗灰褐色土 粘土粒子普通 焼土粒子・焼土ブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり
 - 7 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりや中あり
 - 8 黒色土 炭化物多量 焼土粒子・焼土ブロック少量 しまりや中あり

- 9 暗灰褐色土 粘土粒子普通 焼土粒子・焼土ブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり
- 10 黒色土 焼土少量 焼土ブロック微量 しまりや中あり
- 11 暗灰褐色土 焼土粒子普通 粘土粒子微量 灰少量含む
- 12 暗灰褐色土 焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまりや中あり
- 13 暗褐色土 炭化物多量 焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまりや中あり (10層に類似)
- 14 淡灰褐色土 粘土主体 焼土ブロックの層 焼土粒子・粘土粒子少量 しまりあり
- 15 暗灰褐色土 焼土粒子普通 焼土ブロック少量 粘土粒子微量 炭化物少量含む
- 16 焼土
- 17 淡灰褐色土 粘土主体 焼土粒子・炭化物少量 しまり非常にあり
- 18 暗灰褐色土 粘土主体 焼土粒子・炭化物少量 しまり非常にあり
- 19 暗灰褐色土 粘土粒子多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり
- 20 暗灰褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
- 21 暗灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまり非常にあり
- 22 暗灰褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土粒子若干 しまりあり

第238図 8区S1-3実測図



- 8区S1-4
- 1 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
 - 2 暗褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック・白色粒子若干 しまりあり
 - 3 明褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり
 - 4 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
 - 5 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり
 - 6 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
 - 7 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり
 - 8 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり



- 8区S1-4 カマド
- 1 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
 - 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・白色粒子若干 しまりあり
 - 3 明褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり
 - 4 黄褐色土 黄褐色粘土主体 焼土粒子微量 しまりややあり (天井部露上)
 - 5 暗褐色土 粘土粒子少量 焼土粒子微量 しまりややあり
 - 6 暗褐色土 焼土ブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりややあり
 - 7 暗褐色土 ローム粒子・焼土ブロック微量 しまりあり
 - 8 暗褐色土 焼土ブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりややあり
 - 9 黒色土 灰・炭化物主体 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりやや欠ける
 - 10 暗褐色土 灰褐色粘土主体 焼土粒子少量 しまりあり (ソデ)
 - 11 暗褐色土 10層が焼土化した層 焼土ブロック主体 灰褐色粘土粒子少量 しまりあり (ソデ)
 - 12 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり (ソデ)
 - 13 黄褐色土 黄褐色粘土主体 焼土粒子微量 しまりややあり

第239図 8区S1-4実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第214表 8区SI-1 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
236	1	土師器 杯	口 12.6 底 - 高 4.8	外面5YR6/4 に赤い釉 内面5YR6/4 に赤い釉	砂粒少量 白色・赤色 粒子・白雲 母微量	やや 不良	磨滅 口縁部外面 ススか	口縁部内外面ヨコナデ 後へウミガキか 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ヨコナデ	口縁部 50%欠損	床土4cm	SI-19・ 20-26	
236	2	土師器 甕	口 (15.2) 底 - 高 [9.4]	外面2.5YR5/4 に赤い赤釉 内面10YR6/3 に赤い赤釉	赤色粒子少 量 白色粒 子・黒雲母 微量	やや 不良	磨滅 胴部外面 スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ヨコナデ	口縁部 60%残存	床面直上	SI-123	

第215表 8区SI-3 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
236	1	須恵器 蓋	口 (13.6) 底 - 高 [2.4]	外面10YR5/1 黒灰 内面2.5Y6/1 黄灰	白色粒子 微量	良好		口縁部内外面クロコナデ	口縁部 10%残存	床土1cm	SI-3-3	
236	2	須恵器 蓋	口 (18.0) 底 - 高 [1.6]	外面10YR6/1 黒灰 内面10YR5/1 黒灰	白色粒子 微量	良好	畢	口縁部内外面クロコナデ	口縁部 10%残存	床土7cm	SI-3-4	
236	3	土師器 鉢	口 (22.2) 底 - 高 [6.0]	外面7.5YR5/2 灰黒 内面7.5YR5/2 灰黒	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 口縁～胴部内面 へラミガキ	口縁部 33%残存	床土2cm カマド内 床土11cm	SI-3-1・ 9・21	
236	4	土師器 甕	口 (15.6) 底 - 高 [12.7]	外面7.5YR5/3 に赤い釉 内面7.5YR5/4 に赤い釉	砂粒・黒雲 母少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 20%残存	床土12cm	SI-3-8	
236	5	土師器 甕	口 (24.2) 底 - 高 [7.8]	外面5YR4/2 灰黒 内面10YR5/1 黒灰	白色粒子・ 砂粒多量 赤色粒子・ 黒雲母少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 25%残存	床土5cm	SI-3-10・ 16	

第216表 8区SI-4 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
236	1	白石	長 16.4 幅 14.6 厚 3.5 重 1289.77				炭灰質 溶結炭灰質		完形	南東隅床面 直上	SI-4-4	

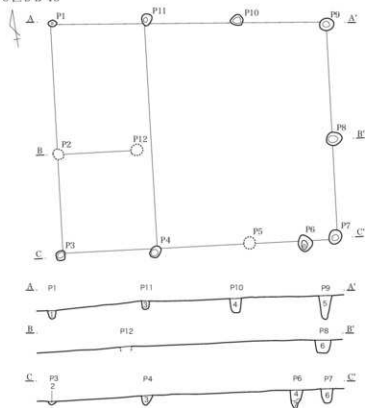
2. 掘立柱建物跡 (第240～242図、第217表、図版一三六・一三七)

竪穴建物跡の分布が薄い地区に掘立柱建物跡が密集する。

第217表 8区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構間隔	備考
SB-18	123.5-17.0	N-85°W	3間×2間	0.37~1.85	1.75~2.55	0.07~0.49	有	なし。	
SB-19	123.5-16.5	N-6°W	1間×2間	1.02~1.10	2.26~2.46	0.21~0.47	有	なし。	
SB-20	123.0-16.5	N-8°E	1間×1間	2.62~2.80	1.94~2.03	0.16~0.35	無	P-56とは不明。	
SB-26	122.5-16.5	N-87°W	2間×1間	2.30~2.66	2.84~3.25	0.12~0.36	無	P-19とは不明。	
SB-27	122.5-16.5	N-8°E	2間×2間	1.50~2.06	1.20~1.28	0.14~0.56	有	なし。	
SB-28	122.5-17.0	N-8°E	2間×2間	1.90~2.05	0.55~1.98	0.16~0.43	有	なし。	
SB-29	122.5-17.5	N-85°E	2間×2間	1.83~1.90	2.03~2.15	0.11~0.42	有	SK-11・P-7・8とは不明。	

8区SB-18



8区SB-18

- 1 黒色土 ローム粒子若干 しまり表面にあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり表面にあり
- 3 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり表面にあり
- 4 明褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり
- 5 明褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり中やあり
- 6 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり表面にあり

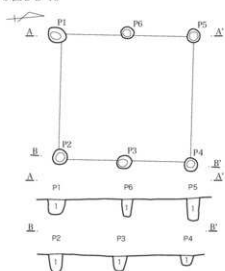
8区SB-19

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

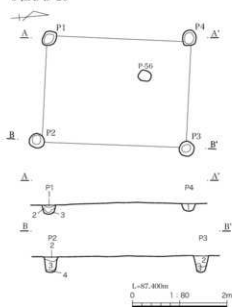
8区SB-20

- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり

8区SB-19

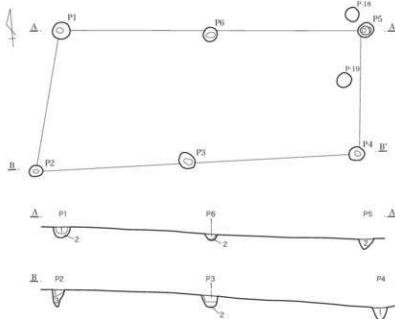


8区SB-20



第240図 8区SB-18・19・20実測図

8区SB-26



8区SB-26

- 1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまり中やあり
- 2 明褐色土上 ローム粒子少量 ロームブロック 微量 しまりあり
- 3 褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

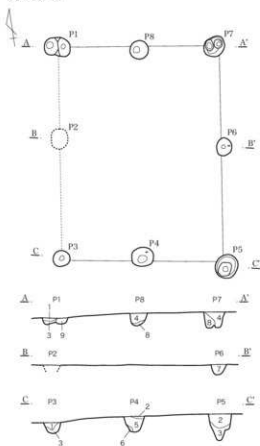
8区SB-27

- 1 明褐色土上 ローム粒子・ロームブロック 微量 しまり中やあり
- 2 明褐色土上 ローム粒子・赤色土粒子 (IP 粒子か) 微量 しまりあり
- 3 明褐色土上 ロームブロック普通 ローム粒子少量 赤色土粒子 (IP 粒子か) 微量 しまりあり
- 4 明褐色土上 ローム粒子少量 ロームブロック普通 しまりあり
- 5 明褐色土上 ローム粒子若干 しまりあり
- 6 暗褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける
- 7 暗褐色土上 ローム粒子微量 しまり中やあり
- 8 黄褐色土上 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり
- 9 明褐色土上 ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまりあり

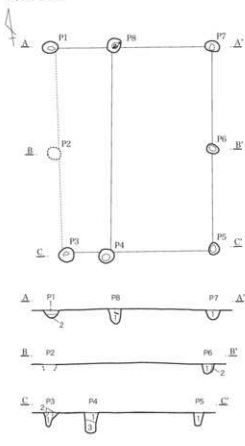
8区SB-28

- 1 暗褐色土上 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
- 3 明褐色土上 ローム粒子・ロームブロック 微量 しまりあり

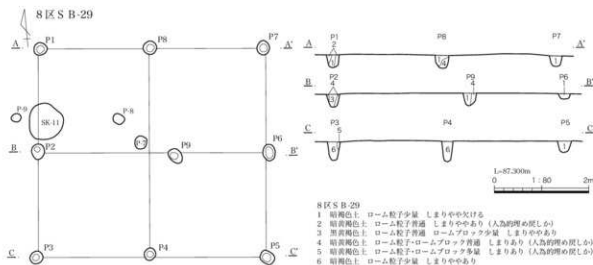
8区SB-27



8区SB-28



第241図 8区SB-26・27・28実測図



3. ビット (第243～246図、第218～220表)

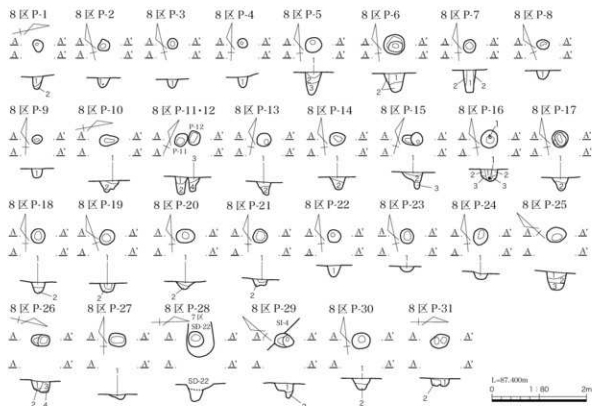
第218表 8区ビット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	123.0 17.0	不整形	0.25	0.20	0.26	無	なし
P-2	122.5 16.5	不整形	0.25	0.25	0.21	無	なし
P-3	122.5 16.5	円形	0.22	0.21	0.18	無	なし
P-4	122.5 16.5	円形	0.21	0.20	0.22	無	なし
P-5	122.5 16.5	円形	0.34	0.31	0.48	無	なし
P-6	122.5 16.5	円形	0.44	0.43	0.40	無	なし
P-7	122.5 17.0	円形	0.28	0.26	0.47	無	SB-29とは不明
P-8	122.5 17.0	不整形	0.24	0.20	0.18	無	SB-29とは不明
P-9	122.5 17.0	円形	0.21	0.18	0.20	無	なし
P-10	122.5 16.5	不整形	0.39	0.23	0.23	無	なし
P-11	122.5 16.5	不整形	0.29	0.24	0.37	無	なし
P-12	122.5 16.5	不整形	0.29	0.24	0.29	無	なし
P-13	122.5 16.5	円形	0.30	0.28	0.26	無	なし
P-14	122.0 16.5	円形	0.33	0.27	0.26	無	なし
P-15	122.5 16.5	不整形	0.42	0.27	0.35	無	なし
P-16	122.5 16.5	円形	0.38	0.35	0.26	有	なし
P-17	122.5 16.5	円形	0.35	0.33	0.28	無	なし
P-18	122.5 16.5	円形	0.30	0.29	0.23	無	なし
P-19	122.5 16.5	円形	0.33	0.28	0.18	無	SB-26とは不明
P-20	122.5 16.5	楕円形	0.38	0.28	0.10	無	なし
P-21	122.5 16.5	円形	0.29	0.29	0.15	無	なし
P-22	122.5 16.0	円形	0.28	0.26	0.24	無	なし
P-23	123.0 16.0	円形	0.31	0.27	0.12	無	なし
P-24	123.0 16.5	円形	0.35	0.30	0.12	無	なし
P-25	123.0 16.5	楕円形	0.41	0.31	0.38	無	なし
P-26	123.0 16.0	楕円形	0.38	0.25	0.22	無	なし
P-27	123.0 16.5	円形	0.35	0.27	0.90	無	なし
P-28	122.0 16.5	円形	0.32	0.31	0.25	無	7区SD-22より古。
P-29	122.5 16.5	不整形	0.40	0.30	0.30	無	SI-4とは不明。
P-30	122.5 16.0	円形	0.37	0.33	0.24	無	なし
P-31	122.5 16.0	不整形	0.40	0.29	0.16	無	なし
P-32	122.5 17.0	不整形	0.34	0.30	0.14	無	なし
P-33	122.5 17.0	不整形	0.25	0.23	0.20	無	なし
P-34	122.5 17.0	楕円形	0.29	0.29	0.40	無	なし
P-35	122.5 17.0	不整形	0.33	0.23	0.36	無	なし
P-36	122.5 17.0	円形	0.23	0.17	0.33	無	なし
P-37	122.5 17.0	不整形	0.22	0.19	0.23	無	なし
P-38	123.0 17.0	円形	0.28	0.24	0.30	有	なし
P-39	123.0 17.0	円形	0.38	0.32	0.29	有	なし
P-40	123.0 17.0	不整形	0.37	0.30	0.28	無	なし
P-41	123.0 17.0	不整形	0.28	0.23	0.42	無	なし
P-42	123.0 17.0	不整形	0.25	0.24	0.38	有	なし
P-43	123.5 17.0	不整形	0.36	0.30	0.29	有	なし
P-44	123.5 17.0	円形	0.17	0.16	0.34	無	なし
P-46	124.0 17.0	円形	0.45	0.40	0.22	無	なし
P-47	124.0 17.0	円形	0.29	0.25	0.34	無	なし
P-48	124.0 17.0	不整形	0.42	0.37	0.26	無	なし
P-49	124.0 17.0	不整形	0.36	0.30	0.15	無	なし
P-50	124.0 17.0	楕円形	0.31	0.18	0.26	無	なし
P-51	124.0 17.0	不整形	0.28	0.21	0.35	無	なし
P-52	123.5 17.0	円形	0.22	0.20	0.29	無	なし
P-53	123.5 17.0	円形	0.20	0.19	0.13	無	なし
P-55	123.5 16.5	円形	0.19	0.18	0.15	無	なし
P-56	123.0 16.5	不整形	0.26	0.23	0.90	無	SB-20とは不明。

第3章 発見された遺構と遺物

第219表 8区ビット 計測表(2)

P-57	123.5-16.0	竪丸方形	0.24	0.24	0.30	無	※1より古。
P-58	123.5-16.0	不整形	0.38	0.62	0.28	無	なし。
P-59	123.5-16.0	円形	0.22	0.19	0.27	無	※1より古。
P-60	123.5-16.0	円形	0.26	0.26	0.22	無	※1より古。
P-61	123.5-16.0	円形	0.27	0.23	0.24	無	※1より古。
P-62	123.5-16.0	不整形	0.34	0.30	0.62	無	なし。
P-63	123.5-16.0	円形	0.45	0.41	0.37	無	なし。
P-64	123.5-16.0	円形	0.28	0.27	0.12	無	なし。
P-65	123.5-16.0	円形	0.23	0.23	0.29	無	なし。
P-66	123.5-16.0	円形	0.26	0.23	0.21	無	なし。
P-67	123.5-16.0	円形	0.28	0.26	0.21	無	なし。
P-68	123.5-16.5	不整形	0.22	0.17	0.22	無	なし。
P-69	123.5-16.5	竪丸方形	0.23	0.22	0.10	無	なし。
P-70	123.5-16.5	不整形	0.22	0.18	0.11	無	なし。
P-71	123.5-16.5	円形	0.23	0.22	0.13	無	なし。
P-72	123.5-16.5	方形	0.19	0.15	0.10	無	なし。
P-73	123.5-16.5	長方形	0.38	0.23	0.18	無	なし。
P-74	124.0-16.5	不整形	0.23	0.18	0.11	無	なし。
P-75	124.0-16.5	不整形	0.21	0.19	0.14	無	なし。
P-76	124.0-16.5	円形	0.21	0.19	0.11	無	なし。
P-77	123.5-16.5	不整形	0.29	0.16	0.13	無	なし。
P-78	123.5-16.5	竪丸方形	0.20	0.19	0.19	無	なし。
P-79	124.0-16.5	不整形	0.36	0.26	0.35	無	なし。
P-80	123.5-16.0	円形	0.24	0.21	0.13	無	※2とは不明。
P-81	123.5-16.0	円形	0.29	0.25	0.33	無	※2とは不明。
P-82	123.5-16.0	円形	0.16	0.16	0.18	無	※2より新。
P-83	123.5-16.0	長方形	0.49	0.24	0.30	無	なし。
P-84	123.5-16.0	不整形	0.37	0.28	0.12	無	なし。
P-85	123.5-16.0	不整形	0.45	0.23	0.31	無	なし。
P-86	123.5-16.0	不整形	0.34	0.27	0.50	無	なし。
P-87	123.5-16.0	円形	0.32	0.27	0.18	無	なし。
P-88	124.0-16.0	不整形	0.47	0.35	0.21	無	なし。
P-89	124.0-16.0	不整形	0.38	0.36	0.25	無	なし。
P-90	124.0-16.0	円形	0.21	0.18	0.24	無	なし。
P-91	123.5-16.0	円形	0.21	0.19	0.11	無	なし。
P-92	123.5-16.0	円形	0.22	0.21	0.12	無	なし。
P-93	123.5-16.0	円形	0.18	0.16	0.90	無	なし。
P-94	123.5-16.5	不整形	0.17	0.15	0.40	無	なし。
P-95	123.5-16.0	円形	0.23	0.18	0.70	無	なし。
P-96	124.0-16.0	円形	0.23	0.21	0.70	無	なし。
P-97	124.0-16.0	方形	0.23	0.17	0.17	無	なし。
P-98	124.0-16.5	円形	0.22	0.21	0.09	無	なし。
P-99	124.0-16.5	円形	0.30	0.24	0.45	無	なし。
P-100	124.0-16.5	方形	0.27	0.25	0.19	無	なし。
P-101	124.0-16.0	不整形	0.31	0.20	0.21	無	なし。
P-102	124.0-16.5	不整形	(0.32)	(0.28)	0.17	無	P-103とは不明。
P-103	124.0-16.5	不整形	(0.28)	(0.23)	0.18	無	P-102とは不明。
P-104	124.0-16.5	不整形	0.22	0.21	0.14	無	なし。
P-105	124.0-16.5	不整形	0.32	0.21	0.14	無	なし。
P-106	124.0-16.5	円形	0.20	0.19	0.19	無	なし。
P-107	124.0-16.5	円形	0.23	0.21	0.16	無	なし。
P-108	124.0-16.0	円形	0.26	0.21	0.24	無	P-109とは不明。
P-109	124.0-16.0	不整形	0.32	0.26	0.37	無	P-108とは不明。
P-110	124.0-16.0	不整形	0.33	0.18	0.21	無	なし。
P-111	124.0-16.0	円形	0.25	0.21	0.28	無	なし。
P-112	124.0-16.0	円形	0.30	0.24	0.32	無	なし。
P-113	124.0-16.0	不整形	(0.38)	(0.37)	0.25	無	P-114・115とは不明。
P-114	124.0-16.0	不整形	(0.40)	(0.31)	0.30	無	P-113・115とは不明。
P-115	124.0-16.0	不整形	(0.35)	(0.22)	0.50	無	P-113・114とは不明。
P-116	124.0-16.0	楕円形	0.38	0.23	0.30	無	なし。
P-117	124.0-16.0	不整形	0.28	0.22	0.19	無	なし。
P-118	124.0-16.0	方形	0.22	0.17	0.20	無	なし。
P-119	124.0-16.0	不整形	0.22	0.20	0.25	無	なし。
P-120	124.0-16.0	円形	0.23	0.12	0.19	無	なし。
P-121	124.0-16.0	不整形	0.24	0.21	0.19	無	なし。
P-122	124.0-16.0	円形	0.16	0.15	0.20	無	なし。
P-123	124.0-16.0	不整形	0.31	0.18	0.26	無	なし。
P-124	124.0-16.5	不整形	0.23	0.15	0.27	無	なし。
P-125	124.0-16.5	円形	0.23	0.21	0.10	無	なし。
P-126	124.0-16.5	不整形	(0.31)	(0.22)	0.6	無	P-127とは不明。
P-127	124.0-16.5	不整形	(0.30)	(0.23)	0.10	無	P-126とは不明。
P-128	124.0-16.5	円形	0.23	0.22	0.18	無	なし。
P-129	124.0-16.5	円形	0.20	0.18	0.12	無	なし。
P-130	124.0-16.5	円形	0.17	0.16	0.24	無	なし。
P-131	124.0-16.5	不整形	0.20	0.18	0.8	無	なし。
P-132	124.0-16.5	不整形	0.36	0.27	0.21	無	なし。
P-133	124.0-16.5	不整形	0.29	0.26	0.30	無	なし。
P-134	124.0-16.5	不整形	0.23	0.21	0.15	無	なし。
P-135	124.0-16.5	円形	0.26	0.22	0.16	無	なし。
P-136	124.0-16.5	円形	0.32	0.25	0.21	無	なし。
P-137	123.0-16.0	円形	0.19	0.18	0.08	無	※1とは不明。
P-138	123.0-16.0	不整形	0.25	0.18	0.16	無	※1とは不明。
P-139	123.5-16.0	不整形	0.24	0.20	0.16	無	※1とは不明。



8区P-1
1 暗褐色土 ローム粒子普通 しまりやや欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

8区P-2
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり

8区P-3
1 明褐色土 ローム粒子・白色粒子(火山灰?)微塵 しまりややあり

8区P-4
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまり欠ける

8区P-5
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりややあり
3 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり欠ける

8区P-6
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微塵 しまり非常にあり

8区P-7
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりやや欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり

8区P-8
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりやや欠ける

8区P-9
1 暗褐色土 ローム粒子普通 しまりややあり

8区P-10
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける

8区P-11-12
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
3 明褐色土 ローム粒子微塵 ロームブロック若干 しまりあり
4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり

8区P-13
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり

8区P-14
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり

8区P-15
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
2 明褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
3 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

8区P-16
1 黒褐色土 ローム粒子微塵 IP粒子若干 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまり非常にあり
3 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微塵 しまり非常にあり

8区P-17
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

8区P-18
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまり欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり

8区P-19
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 明褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微塵 しまりあり

8区P-20
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりややあり
2 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微塵 しまりややあり

8区P-21
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり

8区P-22
1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

8区P-23
1 明褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり

8区P-24
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

8区P-25
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり
3 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり

8区P-26
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり
3 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり
4 暗褐色土 ローム粒子微塵 ロームブロック若干 しまり非常にあり

8区P-27
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり

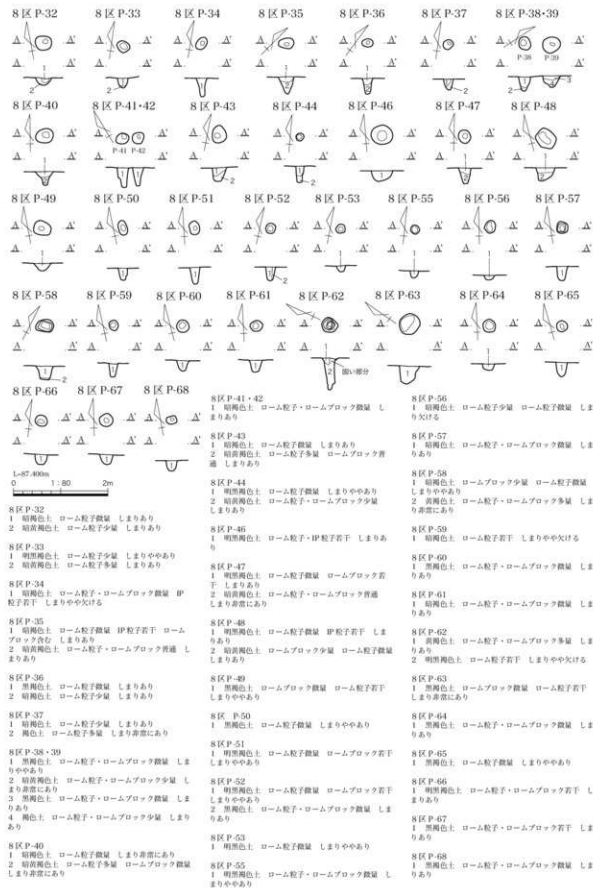
8区P-29
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・IP粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまりあり

8区P-30
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微塵 しまりややあり

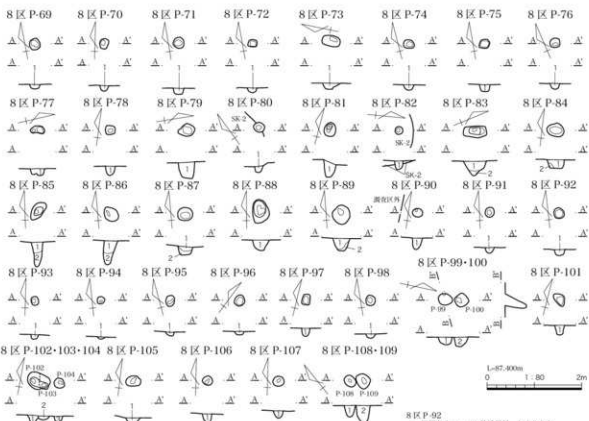
8区P-31
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微塵 しまりあり

第243図 8区P-1~31実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第244図 8区P-32～68実測図



8区 P-69
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-70
1 黒褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり

8区 P-71
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり

8区 P-72
1 黒褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまり欠ける

8区 P-73
1 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり

8区 P-74
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-75
1 明黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-76
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり

8区 P-77
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-78
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり

8区 P-79
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり

8区 P-80
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-81
1 明黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-82
1 明黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりやや欠ける

8区 P-83
1 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり

8区 P-84
1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

8区 P-85
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり欠ける
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

8区 P-86
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり

8区 P-87
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

8区 P-88
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-89
1 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子少量 (火山灰 6%) しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-90
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり

8区 P-91
1 明黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-92
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-93
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-94
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-95
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-96
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-97
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-98
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-99・100
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-101
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-102・103・104
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
3 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける

8区 P-105
1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり

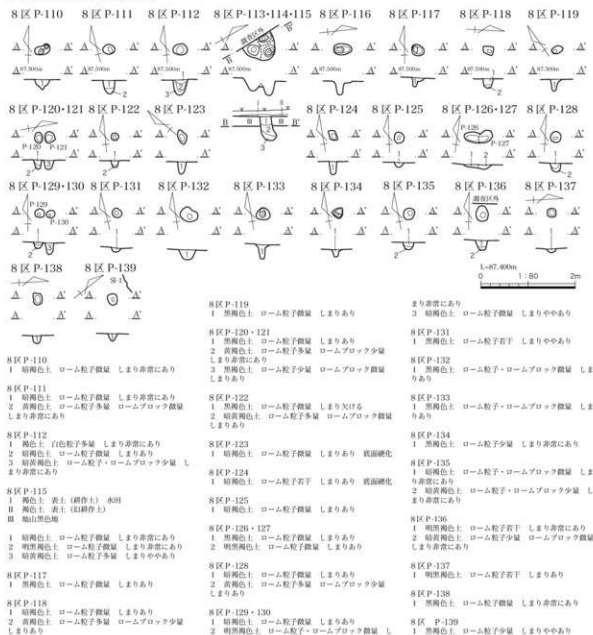
8区 P-106
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

8区 P-107
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

8区 P-108・109
1 褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり

第 245 図 8区 P-69～109 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



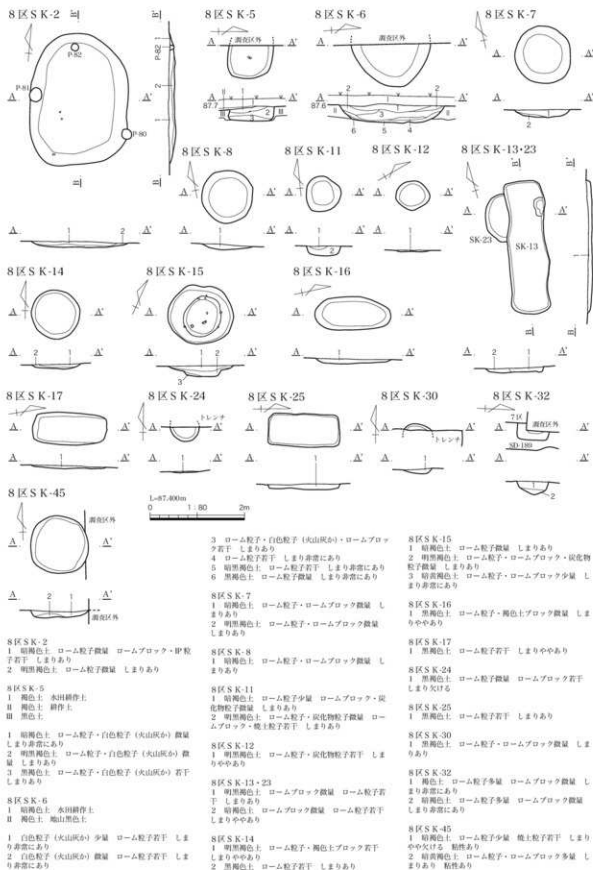
第246図 8区 P-110～139 実測図・P-16 出土遺物実測図

第220表 8区 P-16 出土遺物観察表

図版No	No	種類・図形	計測値(cm±g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	胎形・胎形の特徴	保存状態	出土状況	注記	備考・写真
246	1	須恵器 杯	口(16.2) 底 - 高 [39]	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	白色粘土 微量	良好	断面内外面 口タコナデ	口縁部内外面 口縁部 20%残存	底面上 5cm	P16-1		

4. 土坑(第247・248図、第221・223表、図版一三七・一三八・二〇五)

S K - 5・6・7・8・11・15は形状、覆土や出土遺物から、古墳時代のものである可能性が高い。



第247図 8区SK-2~45実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第221表 8区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺物関係
SK2	123.5-16.0	N-6°W	楕円形	2.77	2.04	0.15	有	P-82より古。P-80・81とは不明。
SK5	124.0-16.0	N-0°	円形か	[0.93]	[0.70]	0.31	有	西部は調査区外。
SK6	123.0-16.0	N-85°W	円形か	[1.64]	[0.90]	[0.39]	有	西部は調査区外。
SK7	122.5-16.0	N-5°W	円形	1.24	1.18	0.16	有	なし。
SK8	122.5-16.0	N-18°W	円形	1.11	1.09	0.12	有	なし。
SK11	122.5-17.0	N-5°W	不整形円形	0.74	0.73	0.21	有	SB-29とは不明。
SK12	123.0-17.0	N-43°E	不整形円形	0.71	0.63	0.03	無	なし。
SK13	123.0-17.0	N-10°E	長方形	2.82	0.80	0.10	有	SK-23より新。
SK14	123.0-17.0	N-1°W	円形	1.04	1.01	0.10	有	なし。
SK15	123.5-17.5	N-66°E	円形	1.37	1.24	0.23	有	なし。
SK16	123.5-17.5	N-13°E	楕円形	1.60	0.70	0.11	無	なし。
SK17	124.0-17.0	N-14°E	楕丸長方形	1.254	0.68	0.06	無	なし。
SK23	123.0-17.0	N-15°E	円形	[1.00]	[0.50]	[0.09]	無	SK-13より古。
SK24	123.0-17.0	N-3°W	円形か	(0.65)	(0.61)	0.02	無	トレンチより古。
SK25	123.0-16.5	N-1°E	長方形	1.50	0.71	0.13	無	なし。
SK30	123.0-17.0	N-88°E	[円形]	[0.55]	[0.13]	0.10	有	トレンチより古。
SK32	122.0-16.0	N-1°E	長方形か	[0.66]	[0.35]	0.28	無	7区 SD-189より古。西部は調査区外。
SK45	123.5-17.5	N-0°	円形	1.28	1.25	0.14	有	なし。

5. 井戸 (第248図、第222・224・225表、図版一三八・一三九・二〇5)

第222表 8区井戸 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺物関係	備考
SE-9	122.5-16.5	N-44°E	円形	1.10	1.03	1.76	有	SI-4より新。	
SE-10	122.5-17.0	N-48°W	円形	0.88	0.87	2.11	有	なし。	

8区SE-9



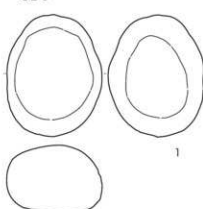
8区SE-10



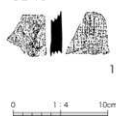
SK-45



SE-9



SE-10



第248図 8区SE-9・10実測図・SK-45・SE-9・10出土遺物実測図

第223表 8区SK-45 出土遺物観察表

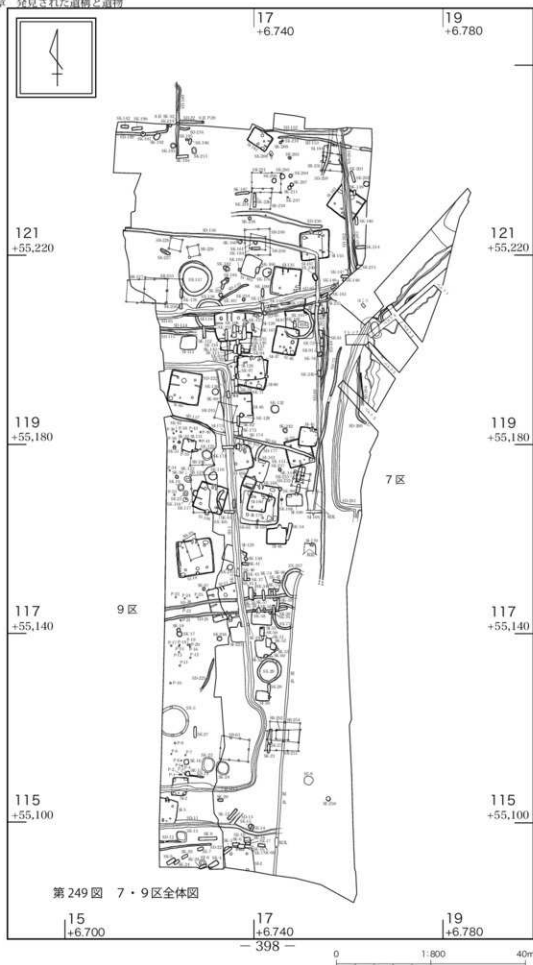
図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・写真
248	1	石皿か	長 9.5 幅 5.5 厚 3.0 重 125.39		安山岩				縁部のみ 遺存	覆土中	SK-45	

第224表 8区SE-9 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・写真
248	1	磨石	長 12.9 幅 10.1 厚 6.9 重 1276.64		安山岩		縦熟赤化 又ス		完形	底面上 130cm	SE-9-2	

第225表 8区SE-10 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・写真
248	1	須臾器 蓋	厚 1.1	外面 10YR6/1 彫成 内面 7.5YR5/1 黄灰	白色粘土 多量	良好		外面縦格子印き 内面同心円状当て具痕	胴部小片	底面上 204cm	SE-10-3	



第8節 7区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸中央の南側に相当する。北側には8区、北東側には25区、西側には14区、南西側には9区が隣接する。南側の2区との間には隙間がある。東側は未調査地区の低地に隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では41軒分発番しているが、拡張分を差し引くと住居跡37軒になる。

7区S1-2 (第250・251図、第226表、図版九六・九七・二〇六・二二二)

位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地し、114.5-16.5グリッドに位置している。重複関係SK-3・7に切られる。掘り方の北西側が2.05×1.75mの範囲で約10cm深いことから、建物の拡張が行われたと考えられる。**平面形状・規模** 東西3.08m、南北の残存部で2.30mの方形である。残存部の面積は7.08㎡以上である。確認面からの深さは東壁6cm、西壁3cm、北壁11cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-6°-Wである。**覆土** 3層に分層可能で、自然埋没である。

カマド 北壁中央に、黄褐色粘土で構築される。カマドは、12～21層でソデを作る。22層は拡張前のカマドの構築土でその上面が火床、3層は天井崩落土。煙道は平面形がU字状で、先端を外傾して立ち上がる。**貯蔵穴** 北東やや中央寄りに位置するが、拡張前の北東隅に相当する。2層で自然埋没。長軸76cm、短軸56cm、深さ33cmで長方形である。覆土中層より礫が出土している。**柱穴** 3本が確認され、南西の柱穴は確認されていないが、支柱穴は4本とみられる。P1は長軸51cm、短軸50cm、深さは46cmの円形、P2は長軸57cm、短軸43cm、深さは68cmの円形、P3は長軸45cm、短軸44cm、深さは57cmの円形である。**床面** ほぼ平坦で、全面に貼床が認められる。支柱穴の内側は特に硬化している。

遺物の出土状況 カマド中から土師器鉢が出土した。北東部と北西部にそれぞれ編物石が集中する。

出土遺物 覆土中から鉄器の茎部分が出土した。鉄製目釘がある。

7区S1-30 (第251図、第227・228表、図版九八・二〇六)

位置 調査区の南部寄り、台地の平坦面上に立地し、116.0-17.0グリッドに位置している。重複関係SK-28に切られる。**平面形状・規模** 東西3.25m、南北2.2mの長方形である。面積は7.15㎡である。確認面からの深さは東壁18cm、西壁13cm、南壁15cm、北壁18cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-87°-Wである。**覆土** 3層に分層可能で、自然埋没である。

カマド 東壁中央に、明黄褐色粘土で構築される。ソデ先端が攪乱により失われており、それより内側に焼土と炭化物が堆積している。14・15層がソデ。煙道は平面形がU字状で、先端を外傾して立ち上がる。

貯蔵穴 なし。**柱穴** なし。**床面** ほぼ平坦だが、掘り方底面には凹凸があり、貼床がない部分もある。あまり硬化していない。**遺物の出土状況** ゴボウの耕作による攪乱によって失われたものが多く、少ない。**出土遺物** 図化できるものは少ない。

7区S1-31 (第252・253図、第229表、図版九八・九九・二〇六)

位置 調査区の南部寄り、台地の平坦面上に立地し、117.0-16.5グリッドに位置している。重複関係

S K -64・S D -1・25・26に切られる。S K -64は張り出しピットである。平面形状・規模東西の残存部で6.60 m、南北7.23 mの方形である。面積は47.71 m²である。確認面からの深さは東壁22 cm、西壁13 cm、南壁15 cm、北壁23 cmである。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-15°-Wである。

覆土 13層に分層可能で、自然埋没である。炭化物が確認されている。炉 貼床の下から検出された。長軸75 cm、短軸60 cm、深さは9 cmで、隅丸四角形である。カマド 北壁中央に、暗褐色土で構築される。中央がゴボウの耕作による攪乱で失われている。13層がソデ。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 (S K -64) 南壁際中央に位置する。3層で自然埋没。長軸134 cm、短軸77 cm、深さ33 cmで長方形である。3層で自然埋没。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。柱穴 8本確認され、主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P6は別遺構の可能性がある。P1は長軸42 cm、短軸42 cm、深さは35 cmの不整形円形、P2は長軸31 cm、短軸31 cm、深さは23 cmの円形、P3は長軸38 cm、短軸34 cm、深さは35 cmの円形、P4は長軸33 cm、短軸33 cm、深さは31 cmの円形、P5は長軸21 cm、短軸14 cm、深さは4 cmの楕円形、P6は長軸38 cm、短軸30 cm、深さは14 cmの楕円形、P7は長軸31 cm、短軸残存30 cm、深さは18 cmの円形、P8は長軸27 cm、短軸25 cm、深さは14 cmの円形である。間仕切り溝 5本確認された。D1は長軸125 cm、短軸21 cm、深さは4 cm、D2は長軸133 cm、短軸25 cm、深さは11 cm、D3は長軸残存113 cm、短軸17 cm、深さは9 cm、D4は長軸53 cm、短軸18 cm、深さは10 cm、D5は長軸88 cm、短軸25 cm、深さは10 cmである。遺物の出土状況 ゴボウの耕作による攪乱のため、図化できるものは少ない。貯蔵穴内から出土している。出土遺物 土師器環が出土している。

7区S1-32 (第253図、第230表、図版九九・一〇四・二〇六・二〇七)

位置 調査区の南部寄り、台地の平坦面上に立地し、116.5-17.0グリッドに位置している。重複関係 S K -51・52・53・60に切られる。平面形状・規模 東西4.80 m、南北4.20 mで、西壁、南北壁の西側は直線的であるが、東側は不整形形である。面積は20.20 m²である。確認面からの深さは西壁7 cm、南壁7 cm、北壁8 cmである。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Eである。覆土 8層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、暗黄褐色粘土で貼床上に構築されるが、S K -51やゴボウの耕作による攪乱で失われ、左ソデのみが残存する。その先端には裏が逆位で補強材として使用されていた。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。火床面は確認できなかった。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層である。柱穴 なし。遺物の出土状況 少ない。カマド内から環、鉢が出土している。出土遺物 ゴボウの耕作による攪乱のため、図化できるものは少ない。

7区S1-33 (第254図、第231・232表、図版九九・一〇〇・二〇七)

位置 調査区の南部寄り、台地の平坦面上に立地し、117.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 S K -56・57・58・59・S D -25に切られる。平面形状・規模 東西4.28 m、残存する南北2.27 mの長方形である。残存する面積は約9.72 m²である。確認面からの深さは東壁18 cm、西壁17 cm、南壁9 cm。ほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-2°-Eである。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央やや東寄りに構築される。S K -56により破壊され、右ソデがわずかに残るのみである。ソデは黄褐色粘土で構築される。貯蔵穴 S D -25により破壊されている。長軸54 cm、短軸残存44 cm、深さ14 cmの長方形と考えられる。床面 若干の凹凸がみられる。遺物の出土状況

南側より数点出土しているが、ほとんどが覆土中からの出土である。貯蔵穴脇から完形の須恵器環が出土した。出土遺物 ゴボウの耕作による擾乱のため、少ない。

7区S I-44 (第255・256図、第233・234表、図版一〇〇・二〇七・二〇八)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 SK-54に切られる。平面形状・規模 東西4.28m、南北4.07mの方形である。面積は17.42㎡である。確認面からの深さは東壁27cm、西壁12cm、南壁22cm、北壁27cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-2°-Wである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央やや東寄りに、暗黄褐色粘土で構築される。10層がソデ。ソデは点線部分まで構築されていたと考えられるが、既に崩壊していた。煙道は平面形が凸字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。

床面 ほぼ全面が硬化している。特に中央で著しい。南壁際に馬蹄形の高まりが見られた。入口施設の可能性がある。貼床は2層である。掘り方底面は中央が浅く、四隅が深く掘り込まれ、中央に小穴が2つ認められた。床面では確認できなかったものである。壁溝 断面はU字状で、幅6~10cm、深さ6cm、全周する。遺物の出土状況 カマド内、東壁際中央、南壁際に多い。出土遺物 編物石が多い。

7区S I-45 (第257図、第235表、図版一〇一・二〇八)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地するが東側の低地に向かってやや傾いている。119.0-17.5グリッドに位置している。重複関係 SD-69に切られる。S I-70を切る。平面形状・規模 東西4.22m、南北4.00mの方形である。面積は16.80㎡である。確認面からの深さは東壁7cm、西壁30cm、南壁23cm、北壁18cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Eである。覆土 12層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央やや東寄りに、暗黄褐色粘土で構築される。13層がソデ。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P5) 北東隅に位置する。5層で自然埋没。長軸48cm、短軸47cm、深さ27cmで方形である。上縁がSD-69に壊されている。床面 全面に凹凸が認められ、特に壁際が一段深く掘り込まれている。ほぼ全面が硬化している。貼床は2層である。S I-70と重複する南西隅は特に丁寧に貼床が施される。掘り方底面は北・南東寄り深い。柱穴 5本確認され、主柱穴は4本である。P1~P4が主柱穴で柱痕が明確に残っていた。P5は貯蔵穴、P6はカマド前の小穴で貼床下で確認された。P1は長軸10cm、短軸8cm、深さは37cmの円形、P2は長軸15cm、短軸13cm、深さは40cmの円形、P3は長軸12cm、短軸11cm、深さは22cmの円形、P4は長軸10cm、短軸9cm、深さは23cmの円形、P6は長軸25cm、短軸24cm、深さは46cmの楕円形である。壁溝 断面はU字状で、幅6~10cm、深さ6cm、全周する。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 図化できるものは少ない。

7区S I-46 (第258図、第236表、図版一〇二・二〇八)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、119.0-16.5グリッドに位置している。重複関係 SK-71・82・SD-1に切られる。SK-128を切る。SB-243とは不明。平面形状・規模 東西の残存部で4.10m、南北6.30mの方形である。面積は25.83㎡である。確認面からの深さは東壁17cm、南壁7cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-1°-Eである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁ほぼ中央に、灰色粘土で構築される。右ソ

テ先端から前面に補強材と考えられる張が散乱していた。煙道部分がSK-71による掘削で失われている。17・18層がソデ。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。柱穴 2本確認された。主柱穴4本の一部であると考えられる。P1は長軸36cm、短軸33cm、深さは35cmの円形、P2は長軸26cm、短軸25cm、深さは23cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅4～12cm、深さ6～10cm、北壁カマド東側から東壁北側までつづく。間仕切り溝 2本確認された。D1は長軸114cm、短軸10cm、深さは8cm、D2は長軸128cm、短軸10cm、深さは9cmである。遺物の出土状況 南壁際中央に環1点が出土した以外は北東部に集中している。出土遺物 古墳時代後期の須恵器環蓋が出土している。

7区S1-47 (第259・260図、第237・238表、図版一〇二・一〇三・二〇八・二〇九)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、119.5-16.5グリッドに位置している。重複関係 S1-80・126を切る。平面形状・規模 東西5.66m、南北5.15mの長方形である。面積は29.15㎡である。確認面からの深さは東壁25cm、西壁25cm、南壁22cm、北壁28cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N・0°である。覆土 12層に分層可能で、自然埋没である。南東部に焼土が堆積している。カマド 北壁はほぼ中央に、黄褐色粘土で貼床上に構築される。構築材と思われる石がカマド内や周辺から、石製支脚がカマド内に立った状態で出土した。16層がソデ。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P5) 北東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸55cm、短軸53cm、深さ43cmで円形である。床面 北・東側がやや低い。貼床は3層である。柱穴 6本確認された。P1～P4が主柱穴、P5は貯蔵穴である。P7は入口施設の可能性ある。P1は長軸35cm、短軸34cm、深さは45cmの不整形円形、P2は長軸41cm、短軸40cm、深さは40cmの円形、P3は長軸41cm、短軸40cm、深さは44cmの円形、P4は長軸41cm、短軸36cm、深さは48cmの円形、P6は長軸35cm、短軸33cm、深さは41cmの円形、P7は長軸48cm、短軸34cm、深さは14cmの楕円形である。遺物の出土状況 北西部に集中している。出土遺物 滑石製有孔円盤、滑石製剣形模造品、貼床中から土製支脚の破片が出土している。

7区S1-48 (第261・262図、第239・240表、図版一〇三・一〇四・二〇九・二一〇・二二二)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、120.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 S1-87を切る。SX-101に切られる。平面形状・規模 東西の残存部で5.18m、南北5.85mの方角である。面積は30.30㎡である。確認面からの深さは東壁29cm、西壁35cm、南壁37cm、北壁30cmである。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-11°-Eである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。中央から北にかけて焼土が堆積する。炉 2カ所検出された。炉1は長軸72cm、短軸56cm、深さは9cmで、不整形円形で北寄りにある。炉2は長軸60cm、短軸46cm、深さは4cmで、楕円形で東寄りにある。貯蔵穴(P5・6・7) P5は南壁際中央に位置する。3層で自然埋没。長軸89cm、短軸69cm、深さ31cmで楕円形である。P6は南東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸91cm、短軸80cm、深さ35cmで隅丸方形である。P7は北東隅に位置する。3層で自然埋没。長軸62cm、短軸59cm、深さ45cmで楕円形である。床面 ほぼ平坦であるが、南側のP3からP10にかけての位置に馬蹄形の高まりが見られた。貼床は1層である。柱穴 7本確認され、主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P5～7は貯蔵穴である。P8～10は入口施設の可能性ある。P1は長軸33cm、短軸32cm、深さは65cmの円形、P2は長軸31cm、短軸29cm、深さは42cmの円形、P3は長軸37cm、

短軸 34 cm、深さは 60 cm の円形、P 4 は長軸 31 cm、短軸 29 cm、深さは 55 cm の円形、P 8 は長軸 26 cm、短軸 26 cm、深さは 21 cm の円形、P 9 は長軸 26 cm、短軸 21 cm、深さは 33 cm の楕円形、P 10 は長軸 40 cm、短軸 39 cm、深さは 17 cm の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 4～12 cm、深さ 6～10 cm、北壁カマド東側から東壁北側までつづく。遺物の出土状況 貯蔵穴内やその周辺に多い。出土遺物 鉄製刀子、台石が出土している。

7区 S I -70 (第 263・264 図、第 241・242 表、図版一〇四・一〇五・二一〇)

位置 調査区の中央付近東寄り、台地の平坦面上に立地するが東側の低地に向かってやや傾いている。119.0-17.5 グリッドに位置している。重複関係 S I -45・S D -68 に切られる。平面形状・規模 東西 5.65 m、南北 5.75 m の方形である。面積は 32.49 m² である。確認面からの深さは東壁 27 cm、西壁 26 cm、南壁 33 cm、北壁 21 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-15°-W である。覆土 8層に分層可能で、ロームブロック、粘土ブロックを含む土層が多いことから、埋め戻しの可能性がある。カマドがないので粘土ブロックの由来は不明である。炉 長軸 100 cm、短軸 50 cm、深さは 9 cm である。不整形で北寄りである。貯蔵穴 (P 5・7) いずれも貼床下から確認された。P 5 は南東隅に位置する。6層に分層可能で、長軸 61 cm、短軸 54 cm、深さ 37 cm で方形である。縁の外側に段を有する。P 7 は北東隅に位置する。1層で、長軸 62 cm、短軸 59 cm、深さ 47 cm で方形である。床面 ほぼ平坦であるが、南側の P 3 から D 1 にかけての位置には黒色土の貼床後にローム土を貼って作った、馬蹄形の高まりが見られた。P 6 と共に入口施設である可能性がある。貼床は 2層である。黒色土とロームブロックを混合させた土を用いている。掘り方底面は東西の壁際、炉の直下が深い。柱穴 5本確認され、主柱穴は 4本である。P 1～P 4 が主柱穴、P 5・7 は貯蔵穴である。P 6 は入口施設の可能性がある。P 1 は長軸 50 cm、短軸 37 cm、深さは 18 cm の不整形、P 2 は長軸 50 cm、短軸 37 cm、深さは 62 cm の不整形、P 3 は長軸 64 cm、短軸 43 cm、深さは 34 cm の不整形、P 4 は長軸 45 cm、短軸 45 cm、深さは 45 cm の不整形円形、P 6 は長軸 20 cm、短軸 18 cm、深さは 23 cm の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 13～20 cm、深さ 3～11 cm、全周する。間仕切り溝 2本確認された。D 1 は長軸 98 cm、短軸 29 cm、深さは 6 cm、D 2 は長軸 109 cm、短軸 34 cm、深さは 9 cm である。遺物の出土状況 覆土中に多いが、床面では炉内、貯蔵穴脇、馬蹄形の高まり内で出土している。出土遺物 鉄製刀子、台石が出土している。

7区 S I -80 (第 264～266 図、第 243 表、図版一〇五・二一〇・二一一)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、119.5-17.0 グリッドに位置している。重複関係 S I -47・S K -79・97 に切られる。S I -126 を切る。平面形状・規模 東西 6.88 m、南北 6.85 m の方形である。面積は 44.72 m² である。確認面からの深さは東壁 30 cm、西壁残存 30 cm、南壁 23 cm、北壁 34 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-6°-E である。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。カマド 東壁ほぼ中央に、黄褐色粘土で貼床 (15・16層) 上に構築される。1・2・5・8層が天井崩落土、4層がソデの内壁、14層がソデ。燃焼部は凹んでいる。煙道は壁の外にのみ U 字状の掘り方が残る。土器が架かったままつぶれた状態であったが土製支脚はカマド脇に横転した状態で出土した。貯蔵穴 (P 5) 南東隅に位置する。4層に分層可能で、自然埋没である。長軸 105 cm、短軸 78 cm、深さ 44 cm で方形である。床面 ほぼ平坦であるが、南東隅から D 4 にか

ての位置には馬蹄形の高まりが見られた。P6と共に入口施設である可能性がある。貼床は3層である。

柱穴 5本確認され、主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P5は貯蔵穴である。P6は入口施設の可能性がある。P1・6には柱痕、P2には抜き取り痕があった。P1は長軸24cm、短軸23cm、深さは46cmの円形、P2は長軸34cm、短軸29cm、深さは57cmの楕円形、P3は長軸33cm、短軸31cm、深さは65cmの楕円形、P4は長軸29cm、短軸25cm、深さは51cmの楕円形、P6は長軸41cm、短軸39cm、深さは14cmの円形、P7は長軸20cm、短軸19cm、深さは15cmの円形、P8は長軸34cm、短軸33cm、深さは24cmの円形、P9は長軸25cm、短軸24cm、深さは33cmの円形、P10は長軸39cm、短軸残存31cm、深さは8cmの楕円形である。壁溝 断面はU字状で、幅11～22cm、深さ6～15cm、全周する。間仕切り溝 6本確認された。D1は長軸111cm、短軸23cm、深さは10cm、D2は長軸110cm、短軸17cm、深さは3cm、D3は長軸62cm、短軸18cm、深さは4cm、D4は長軸87cm、短軸27cm、深さは4cm、D5は長軸99cm、短軸28cm、深さは17cm、D6は長軸99cm、短軸18cm、深さは9cmである。遺物の出土状況 中央がS1-47によって失われているので、カマドと南壁付近に多い。

出土遺物 須恵器坏蓋が出土している。

7区S1-86 (第267・268図、第244・245表、図版一〇五・一〇六・二一一)

位置 調査区の中央付近西寄り、台地の平坦面上に立地する。119.5-16.0グリッドに位置している。

重複関係 なし。平面形状・規模 東西6.76m、南北6.86mの方形である。面積は46.37㎡である。確認面からの深さは東壁25cm、西壁34cm、南壁36cm、北壁32cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。

方向 中軸は、N-15°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。炉 長軸100cm、短軸75cm、深さは11cmである。不整形形で北寄りである。貯蔵穴(P5) 南西隅に位置する。3層に分層可能で、長軸70cm、短軸68cm、深さ51cmで方形である。床面 ほぼ平坦であるが、南側のP2から中央にかけての位置にはローム主体の褐色土を貼って作った、馬蹄形の高まりが見られた。P6と共に入口施設である可能性がある。貼床は3層で、掘り方底面は南東・南西・北東隅が深い。柱穴 5本確認され、主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P5は貯蔵穴である。P6は入口施設の可能性がある。P1は長軸40cm、短軸40cm、深さは54cmの円形、P2は長軸38cm、短軸35cm、深さは57cmの円形、P3は長軸44cm、短軸44cm、深さは55cmの円形、P4は長軸44cm、短軸38cm、深さは56cmの楕円形、P6は長軸27cm、短軸24cm、深さは27cmの不整形である。壁溝 断面はU字状で、幅10～17cm、深さ3～12cm、全周する。間仕切り溝 4本確認された。D1は長軸122cm、短軸15cm、深さは12cm、D2は長軸196cm、短軸17cm、深さは17cm、D3は長軸115cm、短軸22cm、深さは13cm、D4は長軸145cm、短軸17cm、深さは不明である。遺物の出土状況 貯蔵穴脇、南東壁際で出土している。出土遺物 長大な砥石と台石、滑石製管玉が出土している。

7区S1-87 (第269図、第246表、図版一〇六・二一二)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、120.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 S1-48・S1-102・S1-101に切られる。S1-234とは不明。平面形状・規模 東西残存で5.97m、南北6.20mの方形である。面積は37.01㎡である。確認面からの深さは東壁11cm、西壁13cm、南壁18cm、北壁16cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-10°-Wである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。炉 なし。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1

層と考えられる。柱穴 なし。壁溝 断面はU字状で、幅13～16cm、深さ7cm、北壁部分のみ確認できた。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器類の底部が出土したのみである。

7区SⅠ-100 (第270図、第247・248表、図版一〇六・一〇七・二一)

位置 調査区の中央付近東寄り、台地の平坦面上に立地し、118.0-17.0グリッドに位置している。
重複関係 SK-99に切られる。平面形状・規模 東西3.44m、南北3.01mの長方形である。面積は10.35㎡である。確認面からの深さは東壁26cm、西壁18cm、南壁22cm、北壁18cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。

カマド 北壁やや東寄りに、明黄褐色粘土と黒褐色粘土で貼床上に構築される。煙道先端がSK-99の攪乱により失われている。10・11層がソデ。煙道は平面形がU字状である。貯蔵穴(P1) 北西隅に位置する。1層で、長軸95cm、短軸46cm、深さ16cmで長方形である。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。掘り方底面には凹凸があり、北西・南西・南東隅が深い。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 図化できるものは破片のみで床下出土もある。

7区SⅠ-104 (第269図)

位置 調査区の中央付近東寄り、台地の平坦面上に立地し、118.0-17.5グリッドに位置している。
重複関係 SD-73・69、現代の攪乱に切られる。平面形状・規模 東西残存2.40m、南北4.70mの長方形である。面積は11.28㎡である。確認面からの深さは西壁13.4cm、南壁11.2cm、北壁16.4cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、不明ある。覆土 1層で、自然埋没である。
カマド なし。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。

7区SⅠ-106 (第270・271図、第249表、図版一〇七・二一)

位置 調査区の中央付近西寄り、台地の平坦面上に立地し、118.5-16.5グリッドに位置している。
重複関係 SX-105に切られる。SK-117に切られるか。SB-124・SD-1とは不明。平面形状・規模 東西6.33m、南北6.73mの方形である。面積は42.60㎡である。確認面からの深さは東壁34.7cm、西壁34.4cm、南壁26.0cm、北壁41.8cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-19°-Eである。覆土 10層に分層可能で、自然埋没である。上層にテフラ(F A)が混入する。カマド前面、北東隅に焼土が堆積する。カマド 北壁中央に、暗赤褐色土で構築される。中央がゴボウの耕作による攪乱で失われている。8層がソデ。煙道は平面形が緩い山形で、先端で急激に立ち上がる。底面に粘土を貼る。貯蔵穴(P5) 南壁中央に位置する。2層に分層可能で、長軸121cm、短軸104cm、深さ40cmで上縁は長方形、下縁は楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。柱穴 4本確認され、主柱穴は4本である。P1は長軸70cm、短軸50cm、深さは49cmの不整形、P2は長軸50cm、短軸46cm、深さは54cmの不整形、P3は長軸46cm、短軸44cm、深さは45cmの円形、P4は長軸65cm、短軸52cm、深さは51cmの不整形である。間仕切り溝 4本確認された。D1は長軸104cm、短軸15cm、深さは6cm、D2は長軸131cm、短軸19cm、深さは6cm、D3は長軸113cm、短軸16cm、深さは26cm、D4は長軸111cm、短軸16cm、深さは9cmである。遺物の出土状況 南

壁際とカマド周辺に多い。出土遺物 ゴボウの耕作による攪乱のため、図化できるものは少ない。土師器が主体を占める。切り合っているSK-117からは丸玉が出土している。

7区S1-113 (第269図、図版一〇七)

位置 調査区の中央付近西寄り、台地の平坦面上に立地する。120.0-16.0グリッドに位置している。
重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.48m、南北2.79mの長方形である。面積は9.70㎡である。
確認面からの深さは東壁8.8cm、西壁6.3cm、南壁5.0cm、北壁4.9cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。
方向 中軸は、N-6°-Eである。覆土 残存状態が悪く、1層のみである。焼土が中央北寄り、炭化材が南側の床面直上に堆積している 炉 なし。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方には中央付近床下に凹みがある。柱穴 なし。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。
遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。

7区S1-119 (第272～274図、第250・251表、図版一〇八・二一・二二・二一三・二二二)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地する。120.0-16.5グリッドに位置している。重複関係 SK-108・127・133・134・145・146・235、SD-85ab・114に切られる。S1-120・121、SX-138を切る。貼床除去時に北側カマドとP7～11を確認した。建て替えが行われたと考えられ、少なくとも新旧二段階を設定できる。平面形状・規模 東西6.20m、南北残存6.70mの方形である。面積は41.50㎡である。確認面からの深さは東壁18.8cm、西壁27.5cm、南壁16.6cm、北壁5.6cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Wである。覆土 8層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、黒褐色土とロームで構築されるカマドは旧段階に属する。削平によってほとんどが失われ、20～23層のソデのみが残る。東壁やや北寄りに、黄褐色土と粘土で構築されるカマドは新段階に属する。16～19層がソデ。両ソデの先端に龕の上半部が補強材として使われている。煙道は平面形が山形で、先端で緩く外傾して立ち上がる。貯蔵穴 (P6・11) P6は新段階に属し、北壁カマド脇に位置する。長軸61cm、短軸50cm、深さ12cmで方形である。周囲は床面まで削平されている。P11は旧段階に属し、北東隅に位置する2層に分層可能で、長軸109cm、短軸40cm、深さ37cmで長方形である。埋め戻されているがその下に柱穴P10があるのでさらにもう一つの段階を設定できる可能性がある。床面 ほぼ平坦である。貼床は4層である。掘り方底面はやや凹凸がある。柱穴 9本確認され、主柱穴は4本ずつである。P1～P4が新段階、P7～P10が旧段階、P5は入口施設と考えられる。P1は長軸72cm、短軸63cm、深さは60cmの円形、P2は長軸38cm、短軸34cm、深さは64cmの円形、P3は長軸68cm、短軸60cm、深さは63cmの不整形円形、P4は長軸54cm、短軸53cm、深さは62cmの円形、P5は長軸35cm、短軸26cm、深さは17cmの円形、P7は長軸28cm、短軸23cm、深さは50cmの方形、P8は長軸19cm、短軸18cm、深さは35cmの方形、P9は長軸35cm、短軸15cm、深さは49cmの方形、P10は長軸27cm、短軸25cm、深さは17cmの方形である。方形の柱は宇都宮市西下谷田遺跡大型竪穴建物跡S1-3に類例がある。壁溝 断面はU字状で、幅14～40cm、深さ4.5～39.7cm、ほぼ全周する。遺物の出土状況 東側カマド周辺に多い。出土遺物 須恵器蓋がある。編物石、鉄器が多い。

7区 S I -120 (第274図、第252表、図版一〇八・二一三)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、120.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 S I -119・121、S K -107・255・S D -85 b に切られる。平面形状・規模 東西残存 4.77 m、南北残存 3.80 m で方形と思われる。確認面からの深さは東壁 13.4 cm、南壁 8.7 cm、北壁 12 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N - 2° - E である。覆土 1層で、自然埋没である。

カマド 北壁東寄りに、明黄褐色粘土で構築される。5層がソデ。右ソデ先端は P 1 に接している。煙道部分が S D -85 b による攪乱で失われている。貯蔵穴 (P 3) 北東隅に位置する。長軸 127 cm、短軸残存 60 cm、深さ 27 cm で長方形である。北辺は S D -85 b による攪乱で失われている。床面 ほぼ平坦である。貼床は確認できない。柱穴 2本確認された。主柱穴 4本の一部であると考えられる。P 1 は長軸 54 cm、短軸 48 cm、深さは 43 cm の円形。P 2 は長軸 40 cm、短軸 39 cm、深さは 37 cm の円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器杯の破片が出土している。

7区 S I -121 (第275図、第253・254表、図版一〇九・二一三)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地する。120.0-16.5グリッドに位置している。重複関係 S I -119・S K -93・94・95・111・145・146 に切られる。S I -120 を切る。平面形状・規模 東西 6.29 m、南北 4.36 m の長方形である。面積は 27.42 m² である。確認面からの深さは東壁 28 cm、西壁 14.1 cm、南壁 27.4 cm、北壁 30.2 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N - 5° - E である。覆土 4層に分層可能である。ロームブロックを多量に含んでおり、埋め戻しの可能性がある。カマド 東壁やや南寄りに位置する。完全に破壊されており、ソデは残っていない。煙道は平面形が U 字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。貯蔵穴 (P 5) 南東隅に位置する。長軸 98 cm、短軸 52 cm、深さ 28 cm で長方形である。北側に段がある。覆土同様、埋め戻されている可能性がある。床面

ほぼ平坦である。貼床は 3層である。掘り方底面は周辺部がやや深い。柱穴 4本確認され、いずれも主柱穴である。P 1 は長軸 36 cm、短軸 24 cm、深さは 35 cm の不整形、P 2 は長軸 27 cm、短軸 23 cm、深さは 61 cm の円形、P 3 は長軸 34 cm、短軸 26 cm、深さは 84 cm の不整形、P 4 は長軸 25 cm、短軸 14 cm、深さは 39 cm の長方形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 11 ~ 24 cm、深さ 2.0 ~ 13.8 cm、北西部分が不明瞭である。遺物の出土状況 カマド前面から杯がまとまって出土した。出土遺物 杯以外は破片である。

7区 S I -126 (第276・277図、第255・256表、図版一〇九・二一三)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地する。119.5-16.5グリッドに位置している。重複関係 S I -47・80、S K -79・92・97、S D -1 に切られる。平面形状・規模 東西推定 3.76 m、南北残存 3.58 m で方形と思われる。確認面からの深さは西壁 15 cm、南壁 17 cm、北壁 16 cm である。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 16° - W である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、黄褐色粘土で構築されるが、S K -92 による攪乱で煙道が失われている。ソデの先端には糞が逆位で補強材として使用されていた。石製支脚がカマド内に立った状態で出土した。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は 1層である。掘り方底面は浅い。柱穴 5本確認され、P 1 ~ 4 は主柱穴、P 5 は入口施設である。P 2・3 には柱残が残る。P 1 は長軸 43 cm、短

軸 38 cm、深さは 33 cm の円形、P 2 は長軸 40 cm、短軸 40 cm、深さは 45 cm の円形、P 3 は長軸 43 cm、短軸 39 cm、深さは 32 cm の円形、P 4 は長軸 30 cm、短軸 28 cm、深さは 22 cm の円形、P 5 は長軸 29 cm、短軸 27 cm、深さは 26 cm の円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 カマド内や周辺、西側の柱穴周辺からまとまって出土した。東側は S I -47 と重複しているためか図化できるものはない。出土遺物 土師器が主体を占める。

7区 S I -129 (第 277 図、第 257 表)

位置 調査区のやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、117.5-16.5 グリッドに位置している。重複関係 S K -41・130、S D -1 に切られる。平面形状・規模 東西 5.00 m、南北 3.28 m の長方形である。面積は 16.4 m² である。確認面からの深さは東壁 7.0 cm、西壁 7.2 cm、南 4.8 cm、北壁 3.1 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -25° -W である。覆土 なし。カマド 北壁中央に、灰色粘土で構築される。S D -1 によって壊されており、ソデの一部が残るのみである。3層がソデ。

貯蔵穴 (P 1) 北東隅に位置する。長軸 70 cm、短軸 48 cm、深さ 29 cm で長方形である。覆土は 4 層に分層できる。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は 1 層で、掘り方底面は浅い。遺物の出土状況 既に床面が露出しており、貯蔵穴内以外は皆無である。出土遺物 土師器環 1 点のみである。

7区 S I -135 (第 278 ~ 280 図、第 258・259 表、図版—○・—二一四)

位置 調査区のやや北寄り、台地の平坦面上に立地する。120.5-17.0 グリッドに位置している。重複関係 S D -85a に切られる。平面形状・規模 東西 6.40 m、南北 5.95 m の方形である。面積は 38.08 m² である。確認面からの深さは東壁 61 cm、西壁 57 cm、南壁 47 cm、北壁 56 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -8° -E である。覆土 12 層に分層可能である。中層にテフラ (F A) がすり鉢状に堆積する。カマド 東壁南寄りに位置し、灰色粘土で構築される。13 ~ 19 層がソデ。煙道は平面形が緩い山形で、外にあまり突出せず、先端で急激に立ち上がる。石製支脚がカマド内に立った状態で出土した。貯蔵穴 (P 5・6) P 5 は南東隅に位置する。長軸 71 cm、短軸 50 cm、深さ 30 cm で長方形である。P 6 は南壁中央に位置する。長軸 97 cm、短軸 48 cm、深さ 38 cm で長方形である。北辺の北側に馬蹄形の高まりが見られた。床面 ほぼ平坦である。貼床は 5 層である。掘り方底面は凹凸があり、周辺部がやや深い。柱穴 4 本確認され、いずれも主柱穴である。P 2 ~ 4 は土が詰まっておらず、空洞であったが柱の残骸は認められなかった。P 1 は長軸 24 cm、短軸 24 cm、深さは 52 cm の円形、P 2 は長軸 38 cm、短軸 34 cm、深さは 52 cm の楕円形、P 3 は長軸 21 cm、短軸 19 cm、深さは 53 cm の円形、P 4 は長軸 25 cm、短軸 21 cm、深さは 45 cm の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 11 ~ 40 cm、深さ 6 ~ 29 cm、ほぼ全周するが、南西部分が S D -85a に壊されているため、不明である。遺物の出土状況 テフラ (F A) 堆積前の層位ではカマド内、西壁際から出土した。テフラ (F A) 堆積後の層位では P 1 上、カマド前面から出土した。出土遺物 須恵器短頸壺が特筆される。土師器環 (4)、土師器甕 (9・10・11) はテフラ (F A) 堆積後の層位からの出土である。

7区 S I -141 (第 281・282 図、第 260・261 表、図版—一—二一五)

位置 調査区の北寄り、台地の平坦面上に立地する。121.5-18.0 グリッドに位置している。重複関係 S K -139・140、S D -261・262 に切られる。平面形状・規模 東西 5.86 m、南北 6.54 m の方

形である。面積は38.32㎡である。確認面からの深さは東壁61cm、西壁57cm、南壁47cm、北壁56cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-55°-Wである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。炉 長軸92cm、短軸89cm、深さは13cmである。不整形形で北寄りにある。貯蔵穴(P5) 南壁際東寄りに位置する。2層に分層可能で、長軸95cm、短軸65cm、深さ39cmで方形である。

床面 ほぼ平坦であるが、南側のP3・5・6・7に囲まれた位置にはローム主体の褐色土を貼床の上に貼って作った、半楕円形の高まりが見られた。入口施設である可能性がある。貼床は4層で、掘り方底面は南・西壁際・北東隅が深い。柱穴 6本確認され、主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P5は貯蔵穴である。P6は入口施設の可能性がある。P1は長軸45cm、短軸33cm、深さは46cmの楕円形、P2は長軸39cm、短軸38cm、深さは48cmの円形、P3は長軸33cm、短軸33cm、深さは54cmの円形、P4は長軸38cm、短軸32cm、深さは54cmの楕円形、P6は長軸45cm、短軸33cm、深さは24cmの楕円形、P7は長軸39cm、短軸30cm、深さは22cmの楕円形である。壁溝 断面はU字状で、幅12～27cm、深さ15～23cm、全周する。間仕切り溝 4本確認された。D1は長軸120cm、短軸12cm、深さは7cm、D2は長軸125cm、短軸24cm、深さは8cm、D3は長軸123cm、短軸19cm、深さは7cm、D4は長軸残存55cm、短軸29cm、深さ3cmである。遺物の出土状況 周辺部に多い。出土遺物 長大な砥石と台石が出土している。

7区S1-144 (第283図、第262・263表、図版一一二・二一五)

位置 調査区の北寄り、台地の平坦面上に立地する。122.0-17.5グリッドに位置している。重複関係 SD-153・259・262に切られる。SB-231とは不明。平面形状・規模 東西残存4.15m、南北3.50mで長方形と思われる。確認面からの深さは西壁5.2cm、南壁11.3cm、北壁2cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-2°-Eである。覆土 残りが悪く1層のみで、自然埋没である。カマド 北壁に、褐色粘土で構築される。6・9層がソデ。左ソデ、煙道部分がSD-153による視乱で失われている。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面は凹凸があり、西・南壁際、南東隅角付近が深い。柱穴 5本確認された。主柱穴は4本である。P1～P4が主柱穴、P5は入口施設である。P1は長軸31cm、短軸31cm、深さは39cmの円形、P2は長軸30cm、短軸25cm、深さは54cmの円形、P3は長軸24cm、短軸22cm、深さは46cmの円形、P4は長軸23cm、短軸22cm、深さは50cmの円形、P5は長軸33cm、短軸30cm、深さは58cmの円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 覆土の残りが悪く、少ない。カマド脇南壁際に出土している。出土遺物 図化できたのは土師器表のみである。

7区S1-155 (第284・285図、第264表、図版一一二・一一三・二一五・二二二)

位置 調査区の北寄り、台地の平坦面上に立地し、121.0-17.5グリッドに位置している。重複関係 SD-156に切られる。S1-167の上に貼床・拡張をして作られる。平面形状・規模 東西6.05m、南北6.44mのゆがんだ方形である。面積は38.96㎡である。確認面からの深さは東壁31cm、西壁31cm、南壁29cm、北壁36cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-1°-Wである。覆土 6層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや西寄りに、黄褐色粘土で貼床の上に構築される。11層がソデ。煙道は平面形が凸字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P5) 北東隅に位置する。3層で自然埋没。長軸83cm、短軸66cm、深さ37cmで方形である。床面 東側がやや高い。

貼床は4層である。掘り方底面は中央、南東・南西隅が深い。柱穴 7本確認された。P1～P4が主柱穴、P7・8は床下で確認した。P1は長軸71cm、短軸69cm、深さは54cmの円形、P2は長軸36cm、短軸35cm、深さは47cmの円形、P3は長軸32cm、短軸21cm、深さは35cmの楕円形、P4は長軸37cm、短軸37cm、深さは32cmの不整形円形、P6は長軸31cm、短軸27cm、深さは31cmの不整形円形、P7は長軸31cm、短軸31cm、深さは19cmの円形、P8は長軸40cm、短軸36cm、深さは11cmの円形である。遺物の出土状況 須恵器はすべて覆土中であり、混入の可能性が高い。床下出土の鉢(7)はS I -167に属する可能性がある。出土遺物 土師器環・轆、鉄製の破片が出土している。

7区S I -162 (第286～288図、第265・266表、図版一一三・一一四・二一六)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.5-16.5グリッドに位置している。重複関係 SK-171・174・SD-1に切られる。S I -163・175を切る。b期からa期へ拡張されている。

a期

平面形状・規模 東西残存4.27m、南北5.26mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁31cm、南壁24cm、北壁29cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Wである。覆土5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁ほぼ中央に、明黄褐色粘土で貼床上に構築される。中心がSK-174による攪乱で失われている。7～12層がソデ。貯蔵穴(P5)北東隅に位置する。長軸68cm、短軸39cm、深さ26cmで長方形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は6層である。柱穴 P1～P4が主柱穴、P6・7はP4と重複している。P1は長軸37cm、短軸36cm、深さは69cmの円形、P2は長軸54cm、短軸50cm、深さは73cmの円形、P3は長軸45cm、短軸42cm、深さは50cmの円形、P4は長軸50cm、短軸45cm、深さは33cmの隅丸方形、P6は長軸42cm、短軸35cm、深さは44cmの不整形、P7は長軸44cm、短軸残存29cm、深さは29cmの不整形である。壁溝 断面はU字状で、幅12～42cm、深さ5～14cm、東壁から南北隅角をまわったところまでつづく。遺物の出土状況 北側に集中している。出土遺物 土師器が主体を占める。

b期

平面形状・規模 東西残存3.36m、南北4.19mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁11cm、南壁15cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-4°-Wである。覆土なし。カマド 痕跡なし。床面 a期と別には確認できていない。柱穴 P8～P11が主柱穴、P12と13は入口施設で重複している。P8は長軸27cm、短軸22cm、深さは47cmの楕円形、P9は長軸335cm、短軸31cm、深さは65cmの楕円形、P10は長軸35cm、短軸31cm、深さは60cmの楕円形、P11は長軸29cm、短軸27cm、深さは49cmの方形、P12は長軸20cm、短軸残存25cm、深さは27cmの円形、P13は長軸27cm、短軸21cm、深さは26cmの長方形、P14は長軸25cm、短軸26cm、深さは62cmの楕円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 床下出土の環(5)はb期に属する可能性がある。

7区S I -163 (第288図、第267表、図版一一四・二一六)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.5-17.0グリッドに位置している。重複関係 S I -162・169・SD-177に切られる。平面形状・規模 東西4.06m、南北残存4.70mで方形である。確認面からの深さは西壁11cm、南壁15cm、北壁11cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。

方向 中軸は、N-19°-Eである。覆土 3層で、自然埋没である。カマド 北壁西寄りに、明黄褐色粘土で構築される。11～13層がソデ。右ソデと煙道部分がSD-177による攪乱で失われている。

貯蔵穴（P3）北東隅に位置する。長軸151cm、短軸残存41cm、深さ28cmで長方形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で掘り方底面に凹凸がある。柱穴 2本確認された。主柱穴4本の一部であると考えられる。P1は長軸29cm、短軸29cm、深さは42cmの円形、P2は長軸30cm、短軸27cm、深さは43cmの円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。

出土遺物 土師器環の破片が出土している。

7区S I-164（第289・290図、第268・269表、図版一一四・一一五・一一七・二一六・二一七・二二二）

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 S I-169に切られる。S I-179・180を切る。S K-168とは不明。S I-179・180の上に貼床・拡張をして作られる。平面形状・規模 東西8.38m、南北8.82mの方形である。面積は73.91㎡である。壁は確認できなかった。方向 中軸は、N-0°である。覆土 なし。南部は床面まで削られている。カマド 北壁中央に、黄褐色粘土で貼床上に構築される。11層がソデ。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴（P5・6） P5は北東隅やや西寄りに位置する。4層で自然埋没。長軸110cm、短軸69cm、深さ53cmで楕円形である。縁に段がある。P6は南東隅やや北寄りに位置する。2層で自然埋没。長軸112cm、短軸79cm、深さ25cmで隅丸長方形である。床面 東側がやや高い。貼床は1層で、最深の場所で18cmである。S I-179・180の貼床上に貼る。柱穴 8本確認された。P1～P4が主柱穴で、P7～9は入口施設の可能性がある。P1は長軸98cm、短軸55cm、深さは58cmの楕円形、P2は長軸58cm、短軸44cm、深さは71cmの不整形、P3は長軸115cm、短軸77cm、深さは71cmの不整形、P4は長軸80cm、短軸71cm、深さは70cmの不整形、P7は長軸28cm、短軸25cm、深さは15cmの方形、P8は長軸35cm、短軸35cm、深さは22cmの方形、P9は長軸27cm、短軸27cm、深さは14cmの方形、P10は長軸42cm、短軸40cm、深さは30cmの不整形である。壁溝 断面はU字状で、幅8～21cm、深さ15～18cm、西壁南寄りが途切れているが、削平による可能性がある。間仕切り溝 1本確認された。D1は長軸103cm、短軸27cm、深さは5cmである。遺物の出土状況 床面の残りの比較的良好な北側に多い。カマド前の糞に混じって鉄鎌が出土している。床下出土の環（1）はS I-179・180に属する可能性がある。出土遺物 土師器環・糞、鉄鎌が出土している。

7区S I-165（第292図、第270表、図版一一五・二一七）

位置 調査区やや北寄り、台地の平坦面上に立地し、120.5-17.0グリッドに位置している。重複関係 S K-166・183に切られる。S B-249とは不明。平面形状・規模 東西3.81m、南北残存4.62mで長方形である。上部が削平されており、壁は確認できなかった。方向 中軸は、N-7°-Eである。覆土 なし。カマド なし。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、最深の場所で12cmである。柱穴 なし。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器鉢の破片が出土している。

7区S I -167 (第292図、第271表、図版二一七)

位置 調査区の北寄り、台地の平坦面上に立地し、121.0-17.5グリッドに位置している。重複関係 S D -156 に切られる。上に S I -155 が貼床・拡張をして作られる。平面形状・規模 東西4.23 m、南北残存5.50 mの長方形である。面積は23.26 m²である。方向 中軸は、N - 0° である。覆土 なし。S I -155 の貼床が充填される。カマド なし。貯蔵穴 なし。床面 確認できなかった。柱穴 主柱穴4本がS I -155 貼床下から確認された。P 1は長軸22 cm、短軸20 cm、深さは26 cmの不整形、P 2は長軸38 cm、短軸36 cm、深さは35 cmの円形、P 3は長軸39 cm、短軸37 cm、深さは40 cmの円形、P 4は長軸31 cm、短軸31 cm、深さは36 cmの円形である。遺物の出土状況 なし。出土遺物 須恵器裏破片1点出土。

7区S I -169 (第293図、第272・273表、図版一一四・一一六・二一七・二二二)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.5-16.5グリッドに位置している。重複関係 S I -163・164 を切る。平面形状・規模 東西2.86 m、南北2.36 mの長方形である。面積は6.74 m²である。確認面からの深さは東壁36 cm、西壁46 cm、南壁25 cm、北壁37 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N - 25° - E である。覆土 5層に分層可能で、ロームブロックが多く、非常にしまっており、埋め戻しの可能性がある。カマド 北壁やや東寄りに構築される。ソデの残りが悪く、基部の粘土が残るのみである。煙道は平面形が長方形で緩く立ち上がり、土師器坏が伏せた状態で出土した。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦だが北側が低くなる。貼床は1層である。掘り方底面は中央や南東が深い。柱穴 なし。壁溝 断面はU字状で、幅20～30 cm、深さ5～12 cm、全周する。遺物の出土状況 南側に多い。いずれも覆土中からの出土である。出土遺物 線刻(大?)のある須恵器高台付坏、鉄製手鎌2点が出土している。

7区S I -170 (第294図、図版一一六)

位置 調査区のやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、117.5-17.5グリッドに位置している。重複関係 現代の掘削に西側と南側を壊されている。平面形状・規模 東西推定2.50 m、南北推定2.75 mの方形である。確認面からの深さは東壁23 cm、西壁22 cm、北壁33 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 3° - E である。覆土 1層に分層可能で、ロームブロックが多く、非常にしまっており、埋め戻しの可能性がある。カマド 北壁やや東寄りに、明黄褐色と白色の粘土で構築される。白色粘土はソデに、明黄褐色粘土はその他の部分に使われている。8～11層がソデ。煙道は平面形が山形で、あまり突出しない。先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦だが北側が低くなる。貼床は1層である。掘り方底面はやや凹凸がある。柱穴 なし。壁溝 なし。遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。

7区S I -175 (第295図、第274表、図版一一七・二一七)

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、119.0-16.5グリッドに位置している。重複関係 S I -162、S K -171・173・174、S D -1・68・137 に切られる。平面形状・規模 東西4.82 m、南北残存4.35 mの長方形である。面積は20.96 m²である。確認面からの深さは東壁14 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 14° - E である。覆土 3層に分層可能である。

上層にテフラ（F A）が混入する。カマド なし。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。床面 重複が著しく不明である。東寄り床中に土坑が掘り込まれていた。遺物の出土状況 重複が著しく、少ない。

出土遺物 土師器環2点が出土している。

7区S I -179（第294図、図版一一七）

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 上にS I -164、下にS I -180が貼床・拡張をして作られる。平面形状・規模 東西推定6.80 m、南北推定6.30 mの長方形である。面積は42.84 m²である。壁は確認できなかった。方向 中軸は、N-6°-Eである。覆土 なし。カマド なし。貯蔵穴（P 5）北東隅に位置する。長軸80 cm、短軸56 cm、深さ29 cmで楕円形である。床面 確認できなかった。柱穴 主柱穴4本がS I -164貼床下から確認された。P 1は長軸59 cm、短軸53 cm、深さは36 cmの不整形形、P 2は長軸58 cm、短軸44 cm、深さは71 cmの不整形形、P 3は長軸115 cm、短軸77 cm、深さは71 cmの不整形形、P 4は長軸29 cm、短軸26 cm、深さは35 cmの楕円形である。壁溝 断面はU字状で、幅11～19 cm、深さ4～13 cm、北壁から東壁北部まで確認できた。遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。

7区S I -180（第295図、第275表、図版一一七・二一七）

位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、118.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 上にS I -164・179が貼床・拡張をして作られる。平面形状・規模 東西推定3.96 m、南北4.18 mの方形である。面積は16.55 m²である。壁は確認できなかった。方向 中軸は、N-14°-Eである。覆土 なし。カマド 確認できなかったが北側やや東寄り壁溝上に焼土が存在する。貯蔵穴（P 5）北東隅に位置する。長軸90 cm、短軸64 cm、深さ22 cmで楕円形である。床面 確認できなかった。柱穴 5本確認された。P 1～P 4が主柱穴である。S I -164貼床下から確認された。P 1は長軸42 cm、短軸32 cm、深さは41 cmの隅丸長方形、P 2は長軸42 cm、短軸37 cm、深さは45 cmの楕円形、P 3は長軸21 cm、短軸21 cm、深さは28 cmの円形、P 4は長軸22 cm、短軸22 cm、深さは49 cmの円形、P 6は長軸29 cm、短軸22 cm、深さは29 cmの楕円形である。壁溝 断面はU字状で、幅9～23 cm、深さ3～11 cm、全周する。遺物の出土状況 掘り方内から出土した。出土遺物 土師器環1点が出土した。

7区S I -181（第296図、第276表、図版一一七・一一八・二一七）

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地する。122.0-17.0グリッドに位置している。重複関係 S D -152に切られる。平面形状・規模 東西4.70 m、南北3.44 mの長方形である。面積は16.16 m²である。確認面からの深さは東壁12 cm、西壁10 cm、南壁6 cm、北壁9 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-30°-Wである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。炉 長軸168 cm、短軸残存59 cm、深さは4.8 cmである。楕円形で北東寄りにある。貼床上に作られる。貯蔵穴（P 3）南東隅に位置する。2層に分層可能で、長軸62 cm、短軸56 cm、深さ5 cmで円形である。床面 ほぼ平坦であるが、P 2・3、D 2を囲むように貼床上に作った、三叉状の高まりが見られた。P 2周辺は入口施設である可能性がある。貼床は2層である。掘り方底面は比較的平坦である。柱穴 2本確認された。P 2は入口施設の可能性がある。P 1は長軸34 cm、短軸34 cm、深さは12 cmの円形、

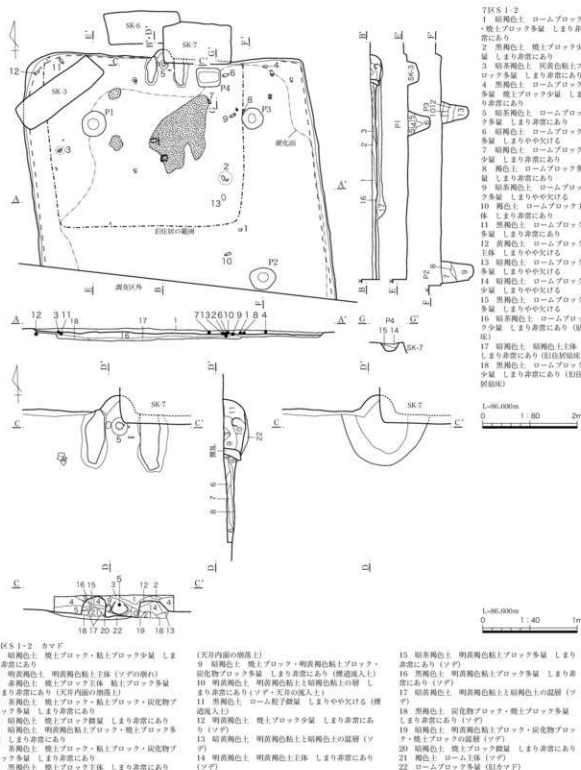
P 2は長軸 58 cm、短軸 44 cm、深さは 19 cmの楕円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 9～31 cm、深さ 7～13 cm、全周する。間仕切り溝 2本確認された。D 1は長軸 80 cm、短軸 21 cm、深さは 6 cm、D 2は長軸 95 cm、短軸 18 cm、深さは 10 cmである。遺物の出土状況 灰皿、貯蔵穴内からわずかに出土している。出土遺物 土師器環 2点が出土している。

7区 S I -223 (第 296 図、図版一一八)

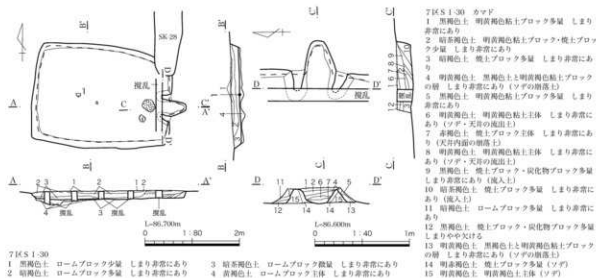
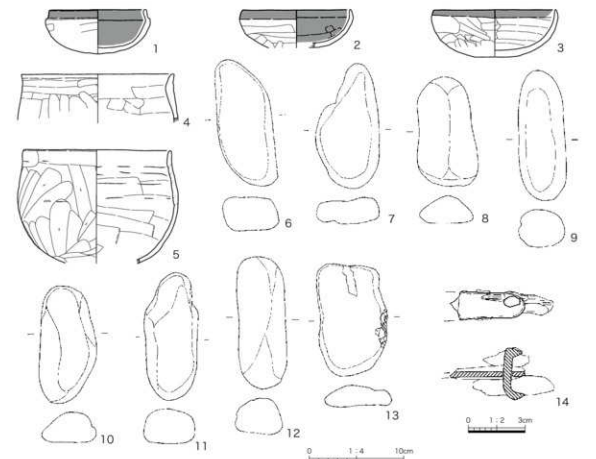
位置 調査区の南寄り、台地の平坦面上に立地し、117.0-16.5 グリッドに位置している。重複関係 S D -1 に切られる。平面形状・規模 東西の残存部で 2.57 m、南北 4.23 m の方形である。壁は確認できなかった。方向 中軸は、N - 1° - W である。覆土 なし。カマド 北壁に構築される。基底面のみ残存する。煙道部分は U 字状である。床面 ほぼ平坦である。貼床は 2 層である。確認時露出していた。掘り方底面の最深部まで 9 cm である。柱穴 なし。遺物の出土状況 ゴボウの耕作による擾乱によって失われている。出土遺物 なし。

7区 S I -234 (第 297 図、第 277・278 表、図版一一八・二一七)

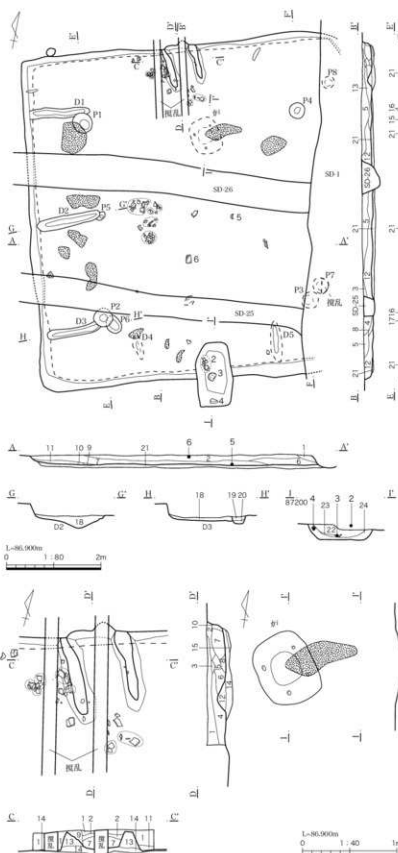
位置 調査区の中央付近、台地の平坦面上に立地し、120.0-17.5 グリッドに位置している。重複関係 S K -143、S D -69・83・84・85ab に切られる。S I -87、S X -101 とは不明。平面形状・規模 東西 5.07 m、南北 3.97 m の長方形である。面積は 20.12 m² である。確認面からの深さは東壁 27 cm、西壁 32 cm、南壁 20 cm、北壁 19 cm である。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N -85° - E である。覆土 3 層に分層可能で、自然埋没である。炉 長軸 63 cm、短軸 48 cm、深さは 8 cm である。楕円形で北寄りにある。貼床上に作られる。貯蔵穴 (P 3) 南西隅に位置する。2 層に分層可能で、長軸 70 cm、短軸 55 cm、深さ 28 cm で楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は 1 層と考えられる。掘り方底面は凹凸がある。柱穴 3本確認された。P 1・2 は主柱穴、P 4 は入口施設の可能性がある。P 1 は長軸 32 cm、短軸 28 cm、深さは 68 cm の円形、P 2 は長軸 48 cm、短軸 48 cm、深さは 39 cm の円形、P 4 は長軸 86 cm、短軸 76 cm、深さは 18 cm の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 12～45 cm、深さ 8～20 cm、全周する。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 擾乱が多く、少ない。出土遺物 土師器環類が出土した。



第250図 7区S1-2実測図



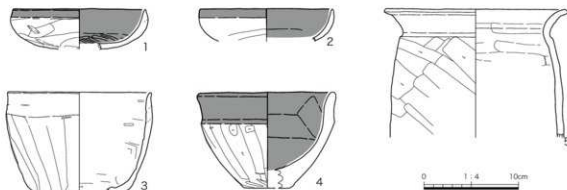
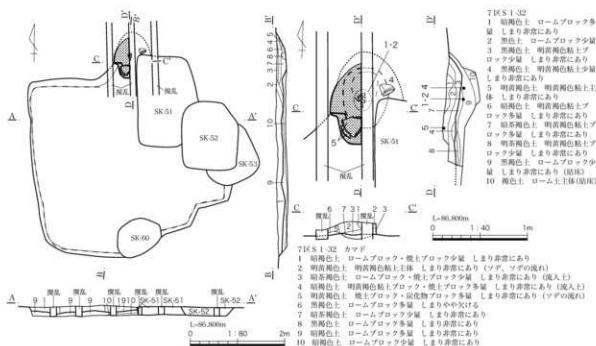
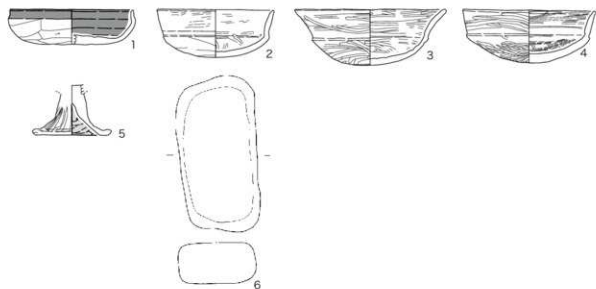
第251図 7区S1-2出土遺物実測図・S1-30実測図・出土遺物実測図



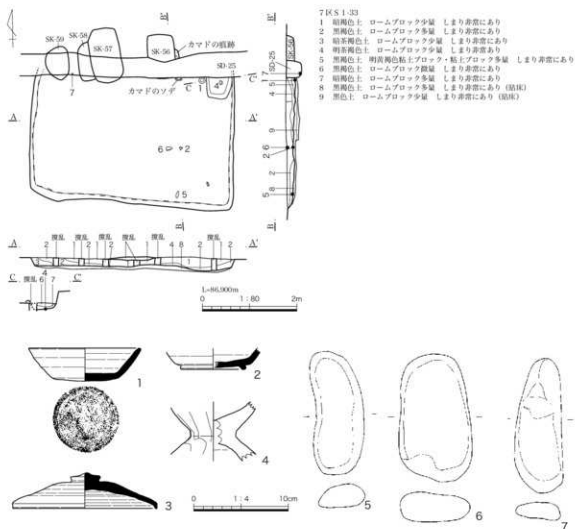
- 7区S1-31
- 1 黒色土 ローム粒子少量 灰化物散見 しまりあり やや硬い
 - 2 赤褐色土 焼土ブロック・粘土少量 散見 しまりあり やややわらかい
 - 3 赤褐色土 ローム粒子散見 しまりあり やややわらかい
 - 4 暗赤褐色土 ローム粒子散見 しまりやあり やや硬い
 - 5 暗赤褐色土 ローム粒子・焼土ブロック少量 しまりあり やや硬い
 - 6 黒褐色土 ローム粒子散見 しまりあり やや硬い
 - 7 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子散見 しまりあり 硬い
 - 8 赤褐色土 焼土ブロックの塊 しまりあり 硬い
 - 9 暗褐色土 ローム粒子散見 しまりあり 硬い
 - 10 焼土
 - 11 赤褐色土 ローム粒子散見 しまりあり 硬い
 - 12 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子散見 しまりあり やややわらかい
 - 13 暗褐色土 焼土粒子・粘土粒子少量 ローム粒子散見 しまりあり 硬い
 - 14 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック散見 しまりやあり やややわらかい (柱礎)
 - 15 赤褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック散見 しまりややけける やややわらかい
 - 16 暗赤褐色土 ロームブロック少量 粘土散見 しまりあり 硬い (うら込)
 - 17 暗赤褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 硬い
 - 18 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロックや少量 焼土粒子散見 しまりあり 硬い
 - 19 暗赤褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
 - 20 黒褐色土 ローム粒子散見 しまりあり 硬い
 - 21 赤褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子や少量 しまりあり 硬い (柱礎)
 - 22 赤褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土散見 しまりあり 硬い (貯蔵穴)
 - 23 赤褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり やややわらかい (貯蔵穴)
 - 24 黒褐色土 ローム粒子・白色ローム散見 しまりやあり やややわらかい (貯蔵穴)
- 7区S1-31 カマド
- 1 黒色土 ローム粒子・焼土粒子散見 しまりあり やや硬い
 - 2 黒赤褐色土 焼土粒子・粘土少量 しまりあり やや硬い
 - 3 暗赤褐色土 焼土ブロック・粘土ブロックや少量 ローム粒子散見 しまりあり 硬い (天井掘落土)
 - 4 暗褐色土 焼土粒子・粘土少量 ローム粒子散見 しまりあり 硬い
 - 5 暗赤褐色土 焼土粒子や少量 粘土少量 ローム粒子散見 しまりあり 硬い (天井掘落土)
 - 6 赤褐色土 焼土粒子多量 粘土散見 しまりやあり やや硬い (天井掘落土)
 - 7 黒赤褐色土 焼土粒子多量 しまりあり 硬い
 - 8 赤褐色土 粘土 しまりあり 硬い (天井掘落土)
 - 9 赤褐色土 粘土や少量 焼土粒子少量 しまりあり 硬い
 - 10 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 硬い
 - 11 暗赤褐色土 粘土多量 しまりあり 硬い (ソノの境)
 - 12 暗赤褐色土 焼土粒子多量 粘土散見 しまりやあり やや硬い
 - 13 暗赤褐色土 粘土多量 焼土粒子少量 しまりあり 硬い
 - 14 暗赤褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまりあり 硬い
 - 15 暗赤褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 硬い

第252図 7区S1-31実測図

第3章 発見された遺構と遺物

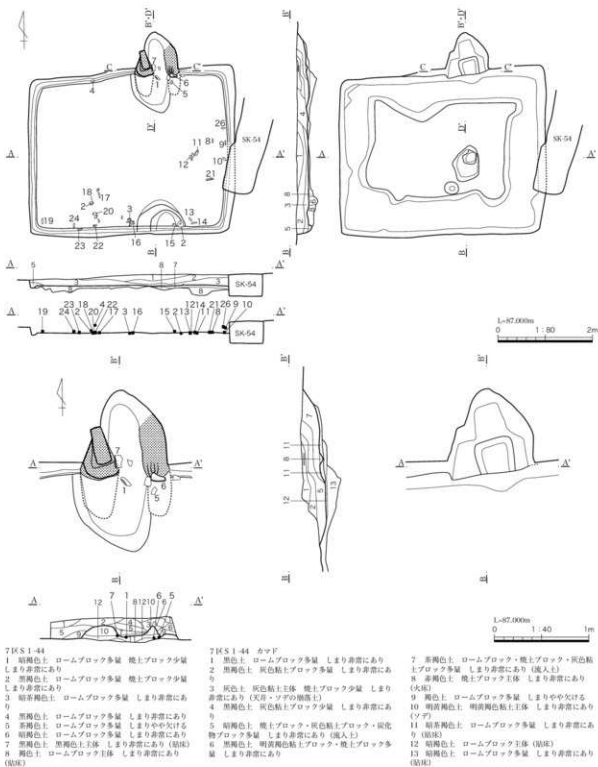


第253図 7区S I-31 出土遺物実測図・S I-32 実測図・出土遺物実測図

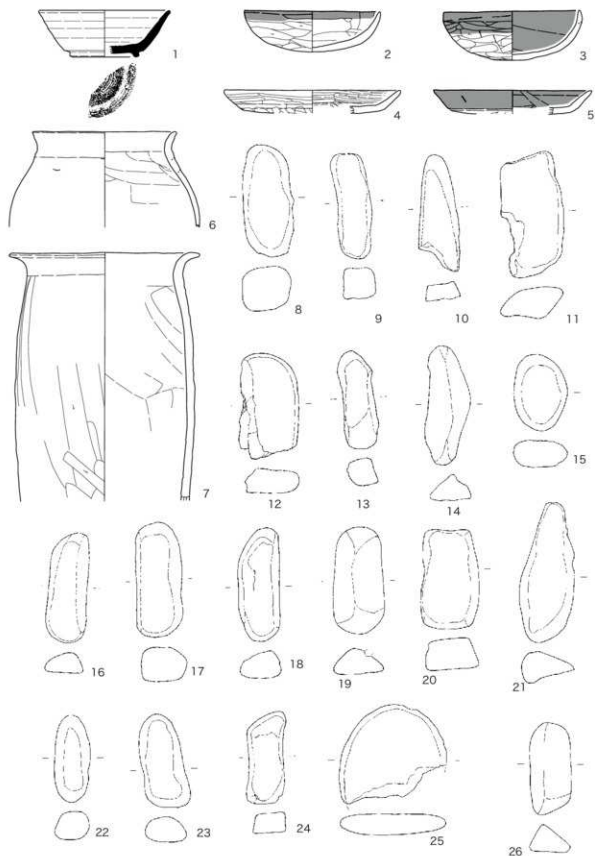


第254図 7区S1-33実測区・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



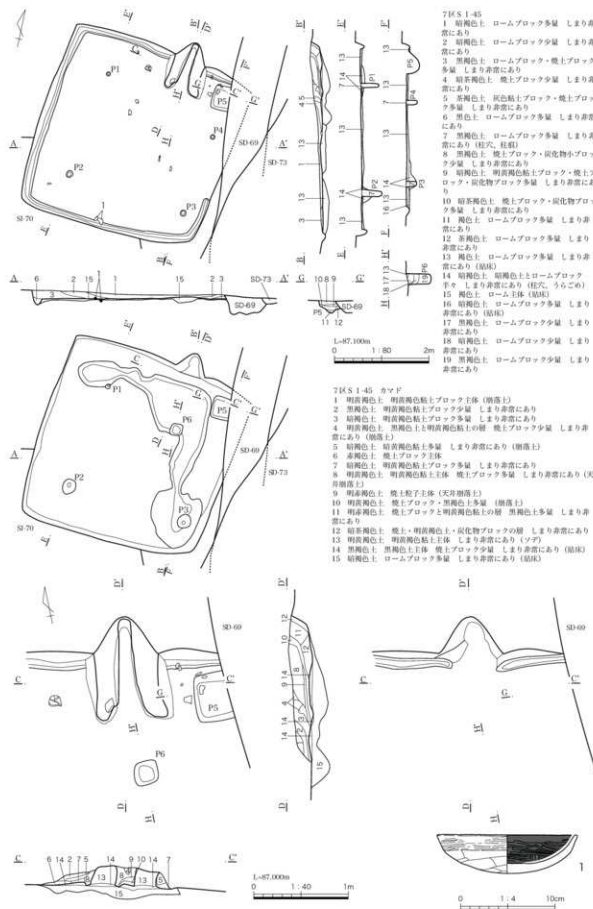
第255図 17区S I-44 実測図



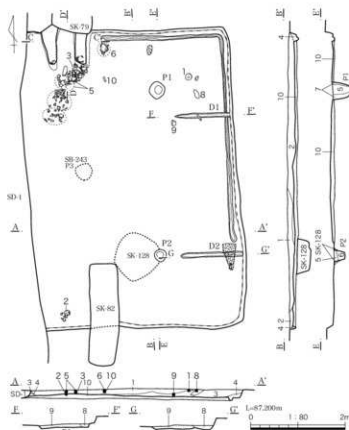
第256図 7区S1-44出土遺物実測図

0 1:4 10cm

第3章 発見された遺構と遺物



第257図 7区S1-45実測図・出土遺物実測図



7区 S1-46

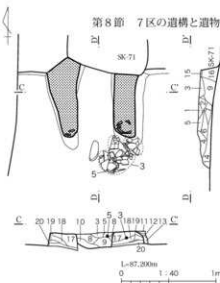
- 1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 2 黒褐色土 ロームブロック・焼土ブロック多量 しまり非常にあり
- 3 黒褐色土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり
- 4 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 5 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 6 褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 7 褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 8 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける

- 9 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
- 10 褐色土 ロームと褐色土の層 しまり非常にあり (壁跡)

7区 S1-46 カマド

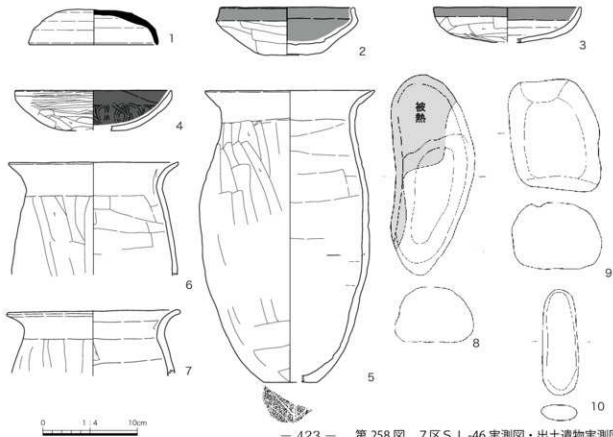
- 1 灰色粘土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり (天井・ソダの残れ)
- 2 黒褐色土 焼土ブロック少量 しまり非常にあり
- 3 灰色粘土 灰色粘土土主体 しまり非常にあり (天井・

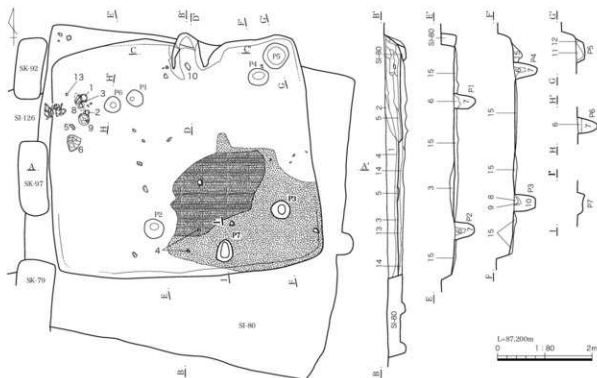
第8節 7区の遺構と遺物



ソダの残れ

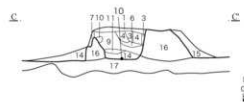
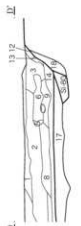
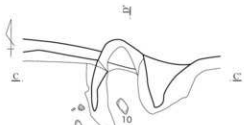
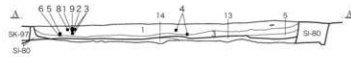
- 4 黒褐色土 焼土ブロック・灰色粘土ブロック多量
- 5 赤褐色土 焼土ブロック土主体 しまりやや欠ける (天井内跡)
- 6 黒褐色土 焼土ブロック少量 しまりやや欠ける
- 7 灰色粘土 灰色粘土土主体 しまり非常にあり (天井・ソダの残れ)
- 8 黒褐色土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり (流入)
- 9 黒褐色土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり (流入)
- 10 黒褐色土 灰色粘土ブロック多量 焼土ブロック少量 しまり非常にあり
- 11 黒褐色土 灰色粘土ブロック多量 しまり非常にあり
- 12 灰色粘土 灰色粘土土主体 (天井・ソダの残れ)
- 13 褐色土 ロームブロック多量
- 14 褐色土 褐色土土主体
- 15 赤褐色土 焼土ブロック土主体
- 16 褐色土 焼土ブロック多量 しまりやや欠ける (流入)
- 17 灰色 灰色粘土土主体 しまり非常にあり (ソダ)
- 18 灰色 灰色粘土ブロック多量 (ソダ)
- 19 褐色土 褐色土土主体
- 20 褐色土 褐色土とロームの層





7区 S1-47

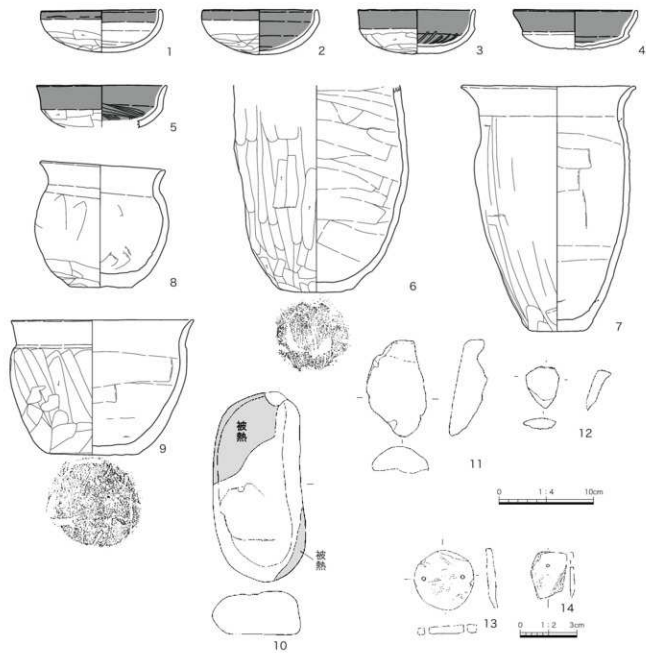
- 1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物微量 しまりあり 硬い
- 2 黒褐色土 粘土多量 焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 3 暗赤褐色土 ローム粒子やや多量 ロームブロック微量 しまりあり 硬い
- 4 灰赤褐色土 焼土粒子・粘土多量 しまりあり 硬い
- 5 赤褐色土 焼土粒子やや多量 しまりあり 硬い
- 6 黒色土 ローム粒子微量 しまりやや欠ける やわらかい
- 7 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 硬い
- 8 黒色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりやや欠ける やわらかい
- 9 黄褐色土 ロームブロック多量 しまりあり 硬い
- 10 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 硬い
- 11 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 硬い
- 12 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロックやや多量 しまりあり 硬い
- 13 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 14 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり (基床)
- 15 黄赤褐色土 ローム粒子・ロームブロックやや多量 焼土粒子少量 しまりあり 硬い



7区 S1-47 カマド

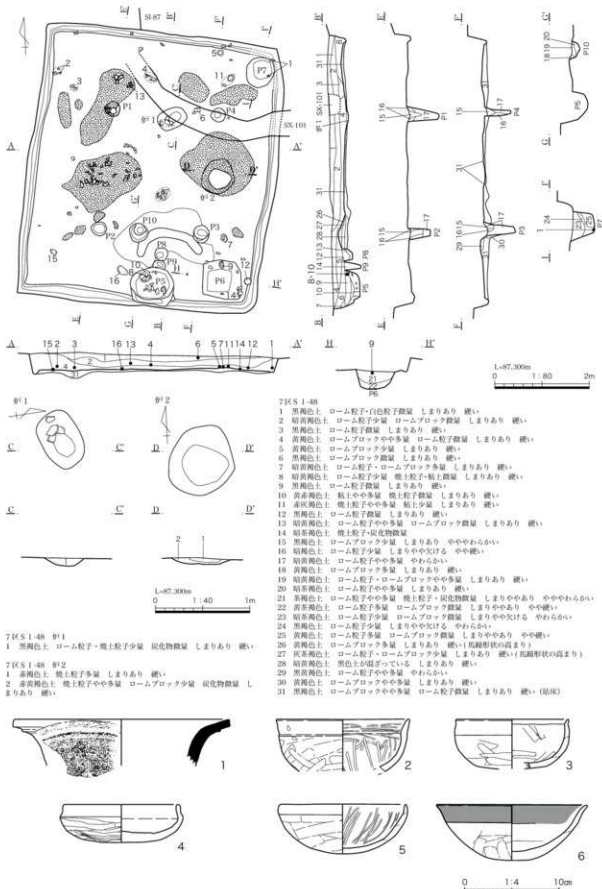
- 1 暗赤褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子・粘土微量 しまりあり 硬い
- 2 灰赤褐色土 粘土やや多量 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 硬い
- 3 赤褐色土 焼土粒子極多量 しまりあり 硬い
- 4 暗赤褐色土 粘土多量 しまりあり 硬い
- 5 赤灰褐色土 粘土多量 焼土粒子やや多量 しまりあり やや硬い
- 6 灰赤褐色土 粘土極多量 しまりあり やややわらかい (ツブの覆われ)
- 7 赤褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 8 灰赤褐色土 粘土多量 炭化物少量 焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 9 赤灰褐色土 焼土粒子・粘土多量 炭化物やや多量 しまりあり 硬い
- 10 赤灰褐色土 焼土粒子・粘土多量 しまりあり 硬い
- 11 赤赤褐色土 焼土粒子・粘土微量 しまりあり 硬い
- 12 暗赤褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりややあり やややわらかい
- 13 灰褐色土 粘土多量 しまりあり 硬い
- 14 暗赤褐色土 ローム粒子・炭化物・粘土微量 しまりあり やや硬い
- 15 赤褐色土 焼土粒子多量 しまりあり 硬い
- 16 黄褐色土 粘土 しまりあり 硬い (ツブ)
- 17 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 硬い (基床)
- 18 暗赤褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 硬い(基床)

第259図 7区 S1-47 遺物実測図

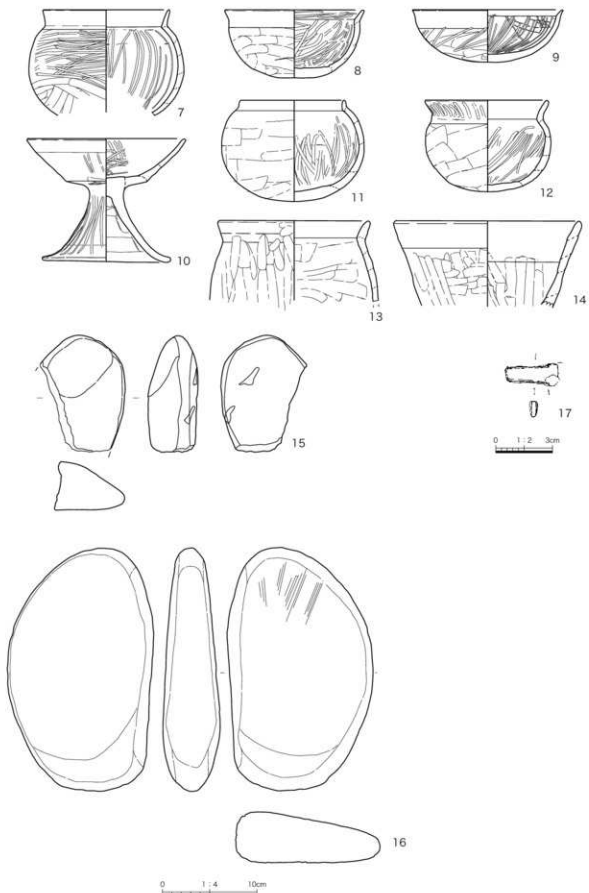


第260図 7区S I -47 出土遺物実測図

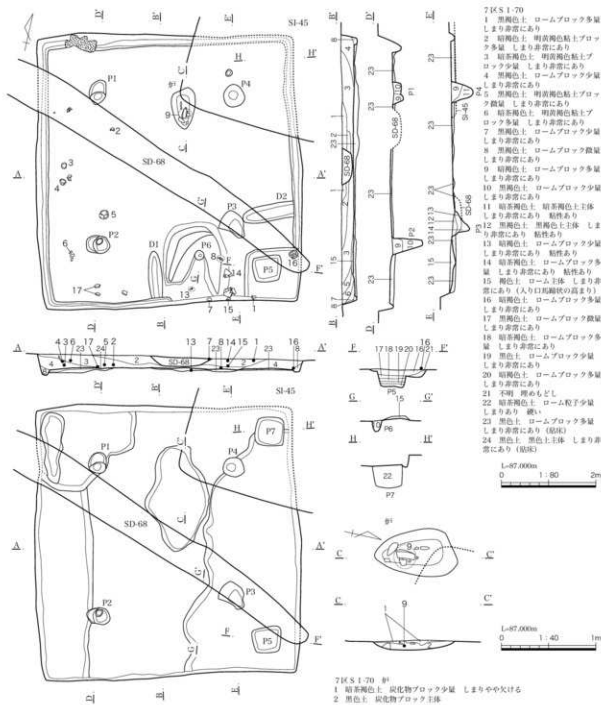
第3章 発見された遺構と遺物

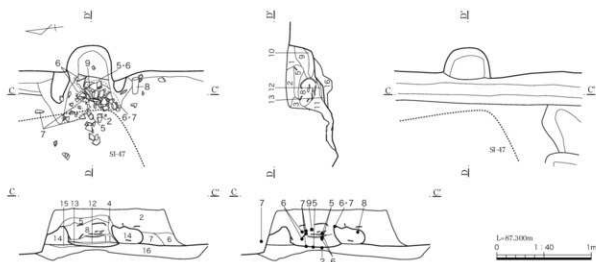
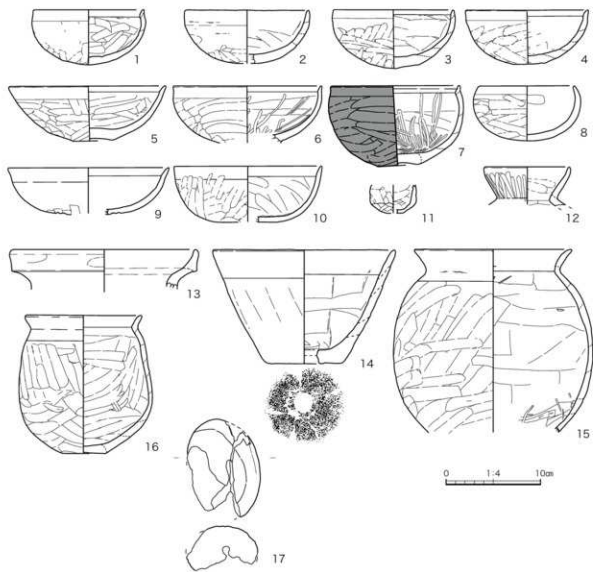


第 261 図 7 区 S I -48 実測図・出土遺物実測図 (1)

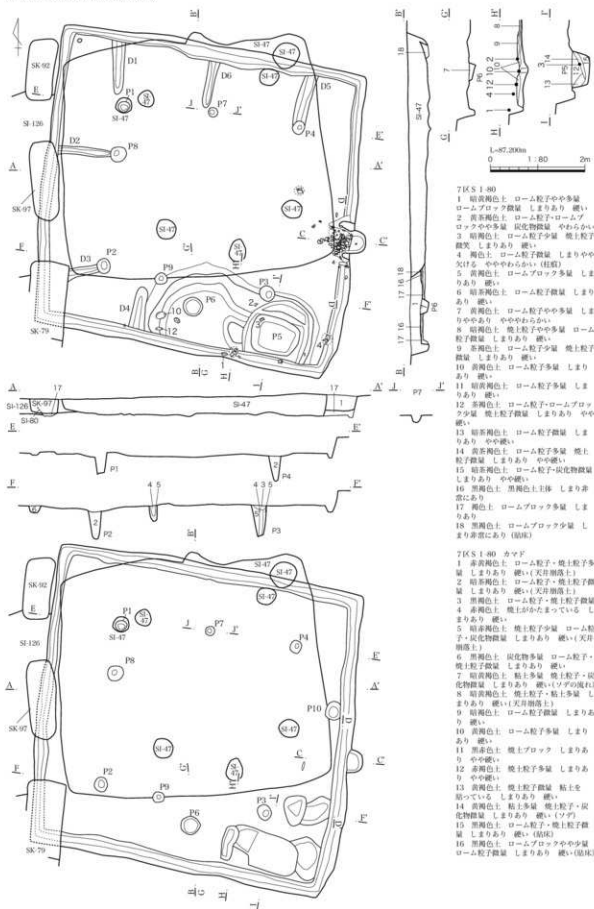


第262図 7区S1-48出土遺物実測図(2)

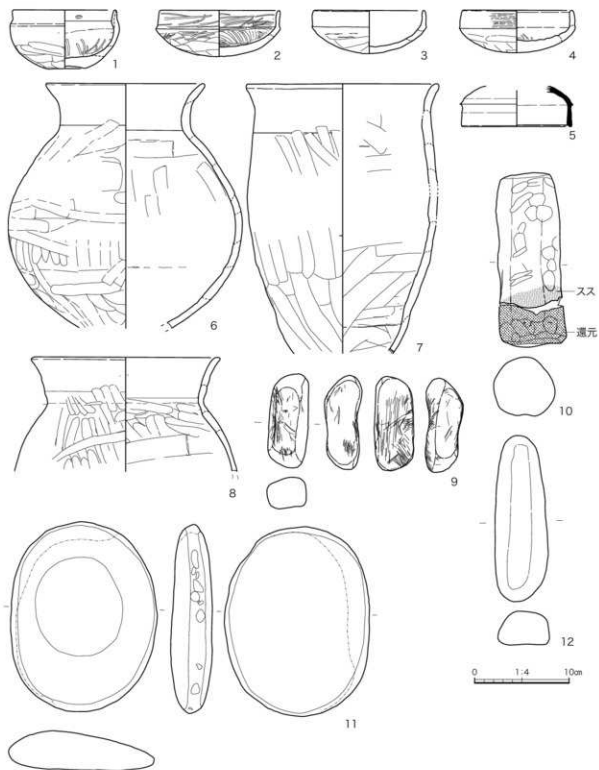




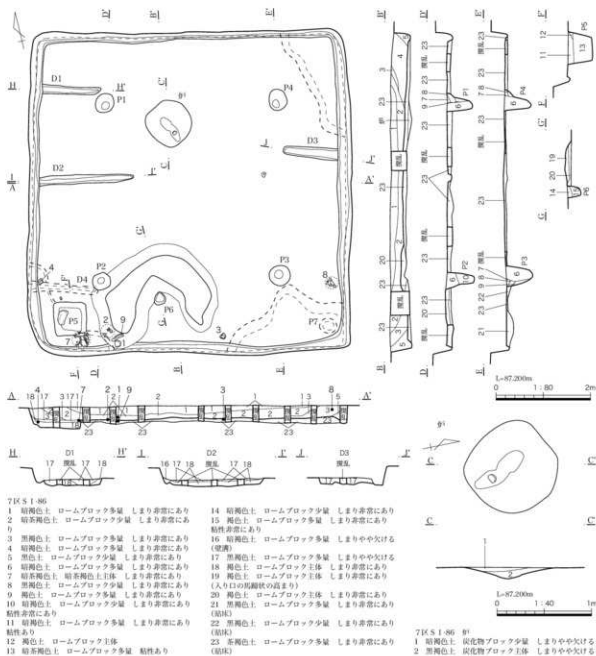
第264図 7区S I -70出土遺物実測図・S I -80実測図(1)



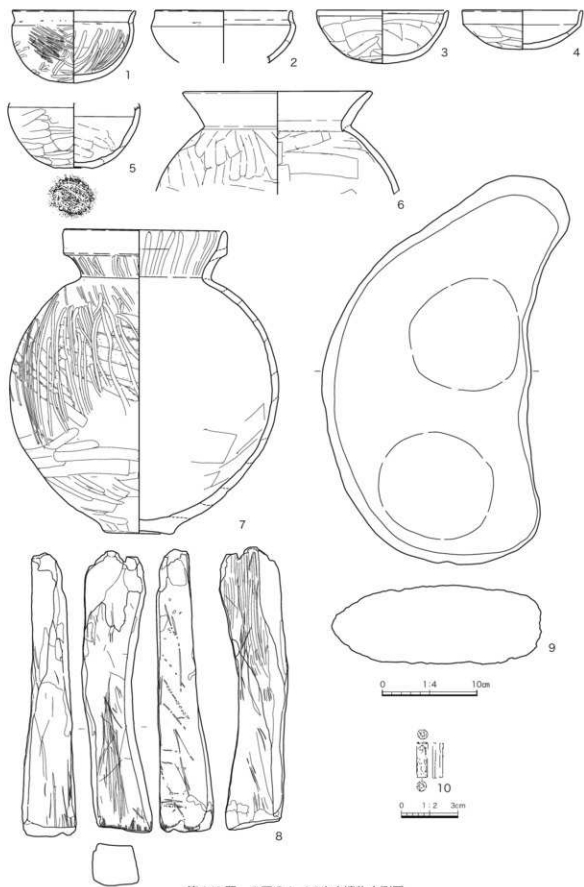
第265図 7区 S1-80 実測図(2)



第266図 7区S I-80出土遺物実測図

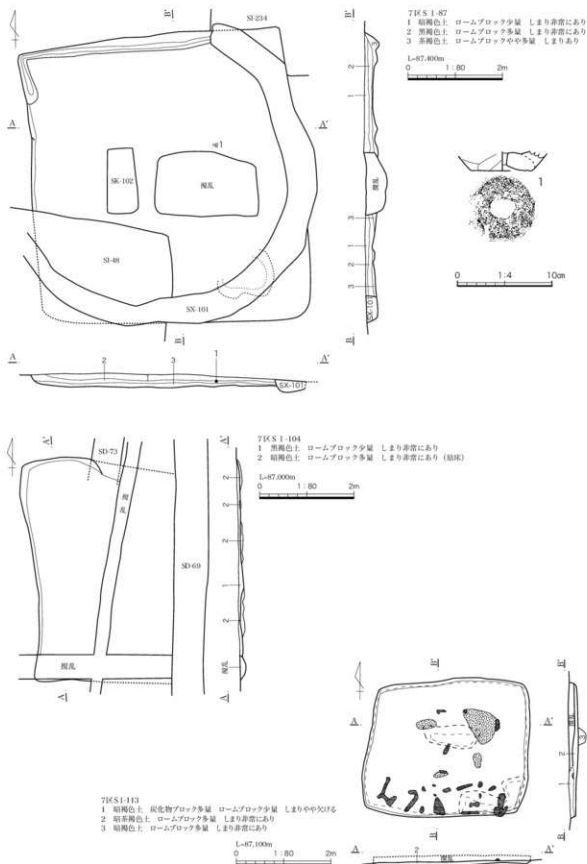


第267図 7区S1-86実測図

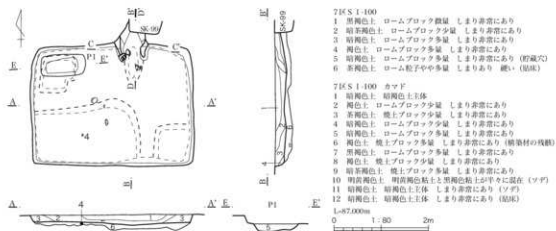


第268図 7区S1-86出土物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

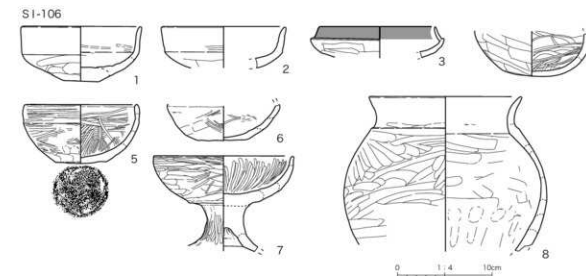
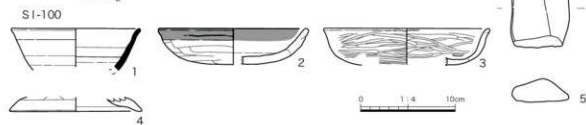
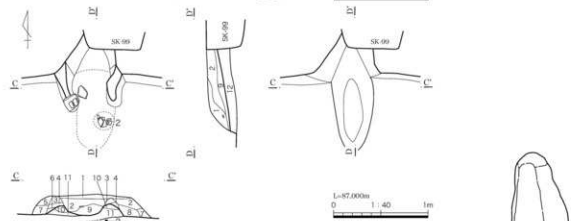


第269図 7区S1-87実測図・出土遺物実測図・S1-104・113実測図

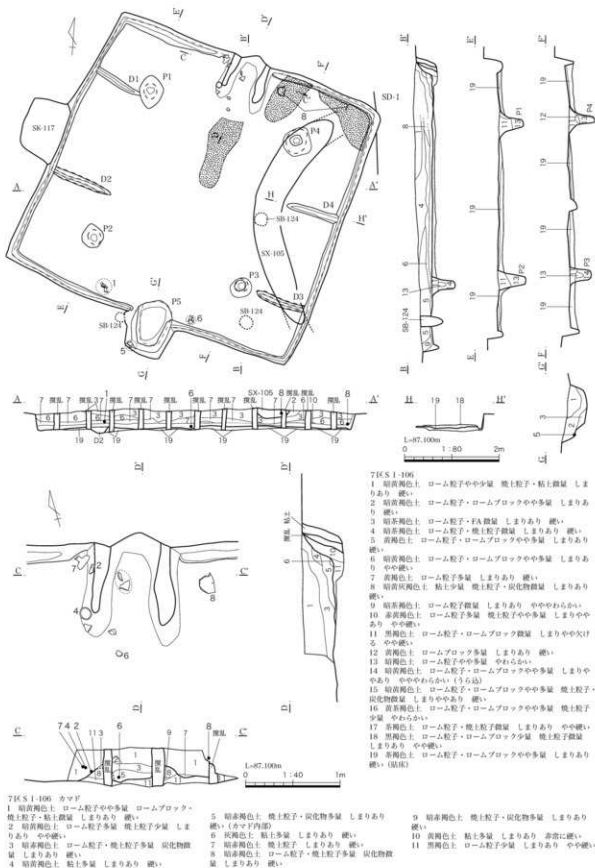


- 7区 S I-100
- 1 黒褐色土 romeブロック多量 しまり非常にあり
 - 2 暗茶褐色土 romeブロック少量 しまり非常にあり
 - 3 暗褐色土 romeブロック多量 しまり非常にあり
 - 4 褐色土 romeブロック多量 しまり非常にあり
 - 5 暗褐色土 romeブロック多量 しまり非常にあり (貯蔵穴)
 - 6 茶褐色土 rome粒子中多量 しまりあり 継ぎ (取戻)

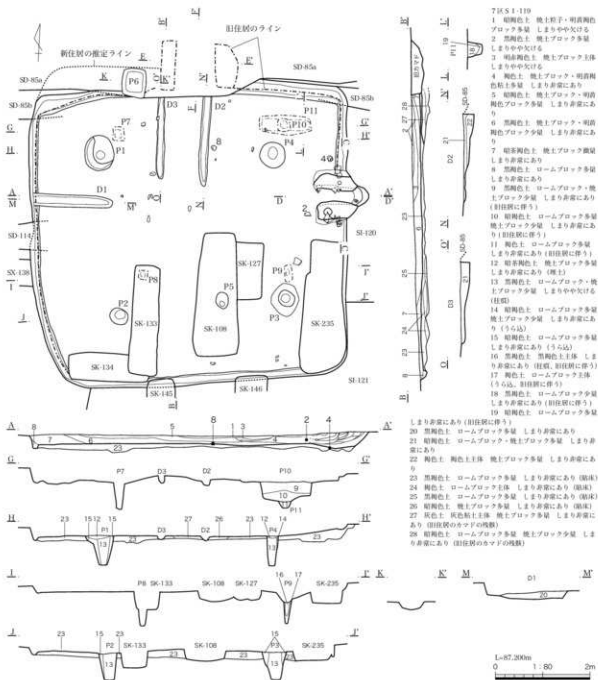
- 7区 S I-100 ヲツツ
- 1 暗褐色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり
 - 2 褐色土 romeブロック少量 しまり非常にあり
 - 3 茶褐色土 焼土ブロック少量 しまり非常にあり
 - 4 暗褐色土 romeブロック少量 しまり非常にあり
 - 5 暗褐色土 romeブロック多量 しまり非常にあり
 - 6 褐色土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり (網織材の残骸)
 - 7 暗褐色土 romeブロック多量 しまり非常にあり
 - 8 褐色土 焼土ブロック少量 しまり非常にあり
 - 9 暗茶褐色土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり
 - 10 明茶褐色土 明茶褐色粘土と暗褐色粘土が平々に混在 (ツツ)
 - 11 暗褐色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり (ツツ)
 - 12 暗褐色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり (取戻)



第270図 7区 S I-100 実測図・出土遺物実測図・S I-106 出土遺物実測図

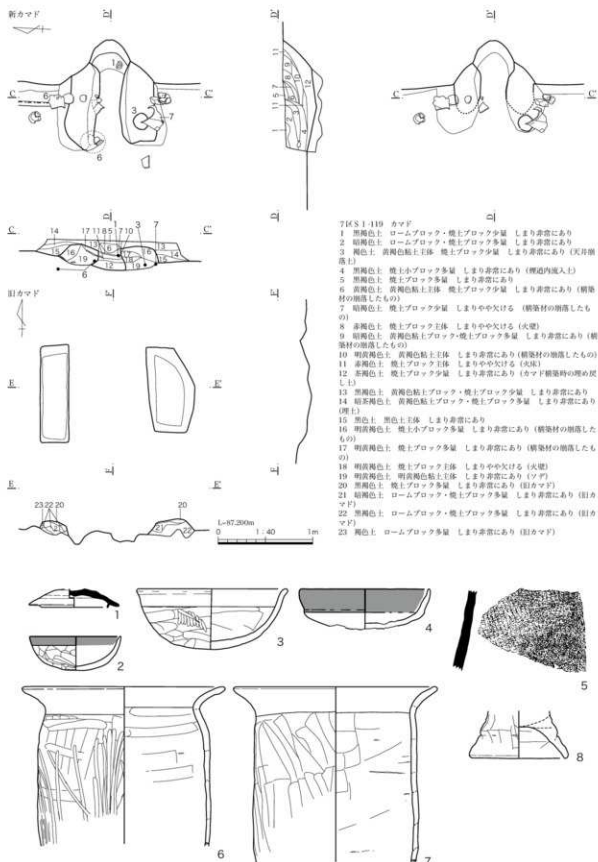


第271図 7区 S I-106 実測図

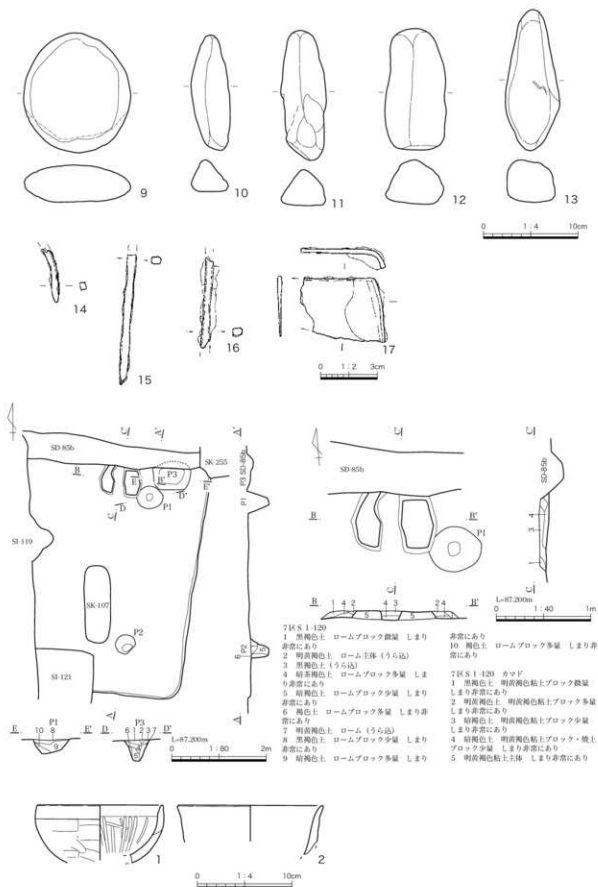


第272図 7区S1-119実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物

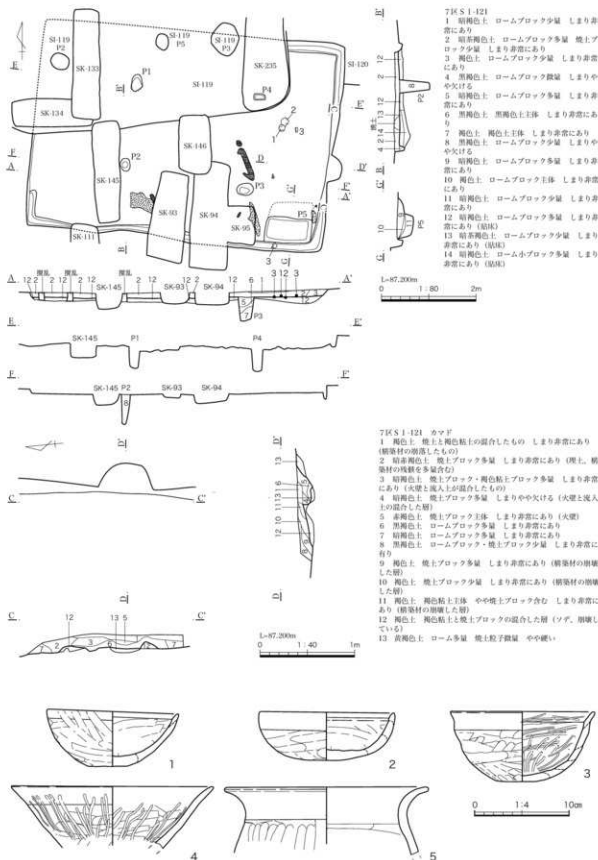


第273図 7区S1-119実測図(2)・出土遺物実測図(1)

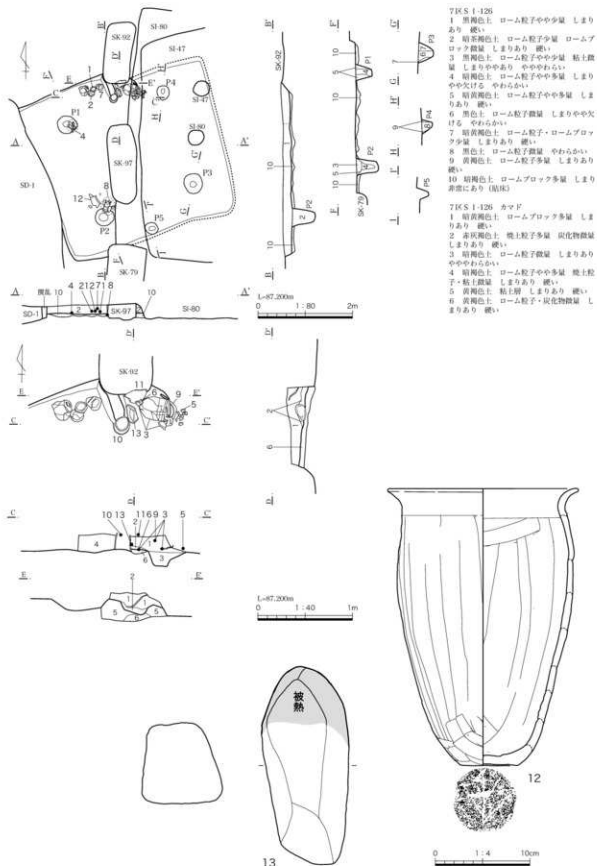


- 7区 S I-120
- | | | | |
|--------------|-------------|-----|----------------|
| 1 黒褐色土 | ロームブロック散見 | しまり | 非常にあり |
| 非常にあり | | | |
| 2 明褐色土 | ローム主体 (うら込) | | |
| 3 黒褐色土 (うら込) | | | |
| 4 暗茶褐色土 | ロームブロック多量 | しまり | 7区 S I-120 カマド |
| 5 暗褐色土 | ロームブロック少量 | しまり | 1 黒褐色土 |
| 非常にあり | | | 明褐色土 |
| 6 褐色土 | ロームブロック多量 | しまり | 非常にあり |
| 非常にあり | | | 2 明褐色土 |
| 7 明褐色土 | ローム (うら込) | | 明褐色土 |
| 8 黒褐色土 | ロームブロック少量 | しまり | 明褐色土 |
| 非常にあり | | | 明褐色土 |
| 9 暗褐色土 | ロームブロック多量 | しまり | 明褐色土 |
| | | | 明褐色土 |
- 7区 S I-120 カマド
- | | | | |
|--------|------|------|------|
| 1 黒褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |
| 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 | 明褐色土 |

第274図 7区 S I-119 出土遺物実測図 (2)・S I-120 実測図・出土遺物実測図



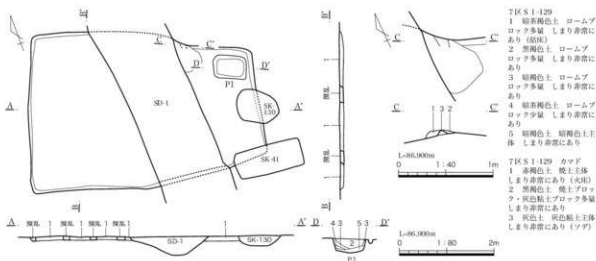
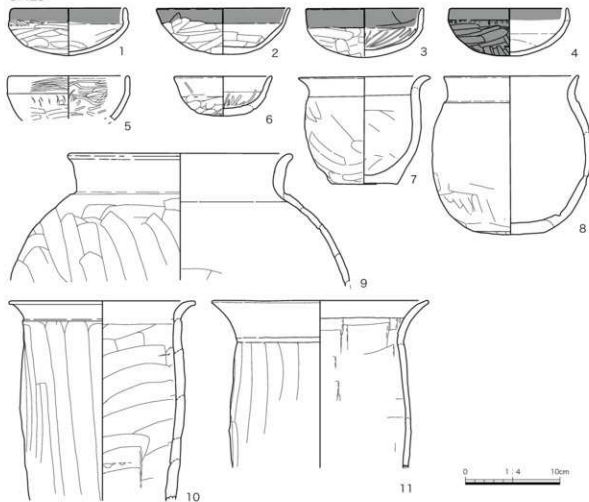
第275図 7区 S I -121 実測図・出土遺物実測図



第276図 7区S1-126実測図・出土遺物実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物

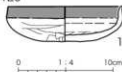
SI-126



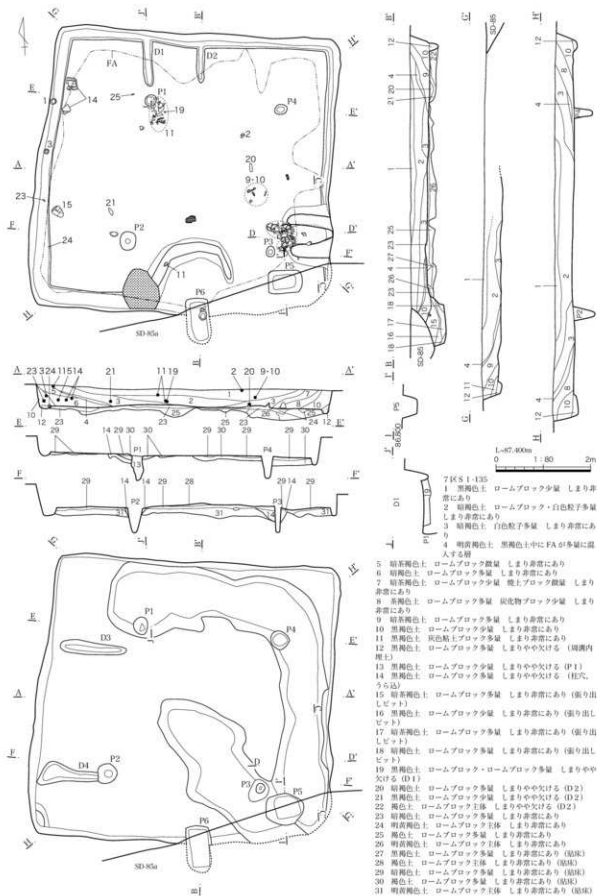
7区 S I-129
 1 胡末褐色土 ロームプ
 ロック多量 しまり非常に
 あり (磁石)
 2 赤褐色土 ロームプ
 ロック多量 しまり非常に
 あり
 3 胡褐色土 ロームプ
 ロック少量 しまり非常に
 あり
 4 胡末褐色土 ロームプ
 ロック少量 しまり非常に
 あり
 5 胡褐色土 胡褐色土主
 体 しまり非常にあり

7区 S I-129 カマド
 1 赤褐色土 焼土主体
 しまり非常にあり (光沢)
 2 赤褐色土 焼土プロッ
 ク 灰色粘土プロック多量
 しまり非常にあり
 3 灰色土 灰色粘土主体
 しまり非常にあり (ツツ)

SI-129

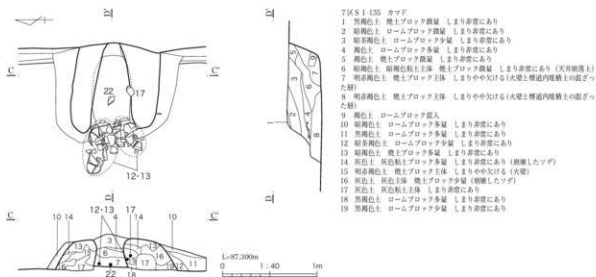


第 277 図 7区 S I-126 出土遺物実測図 (2)・S I-129 実測図・出土遺物実測図

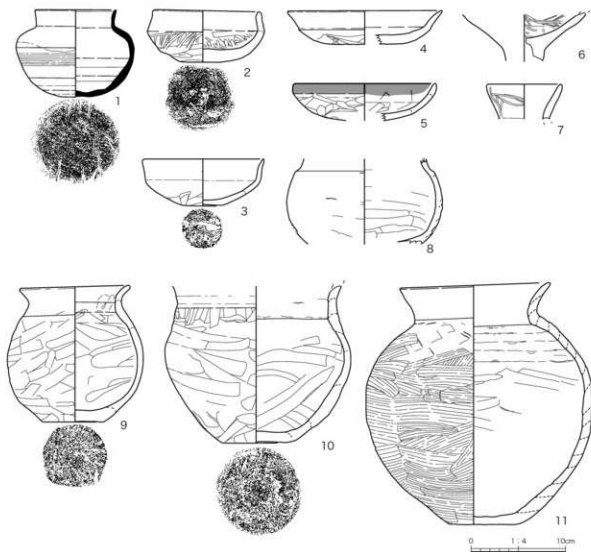


第278図 7区 S1-135 実測図 (1)

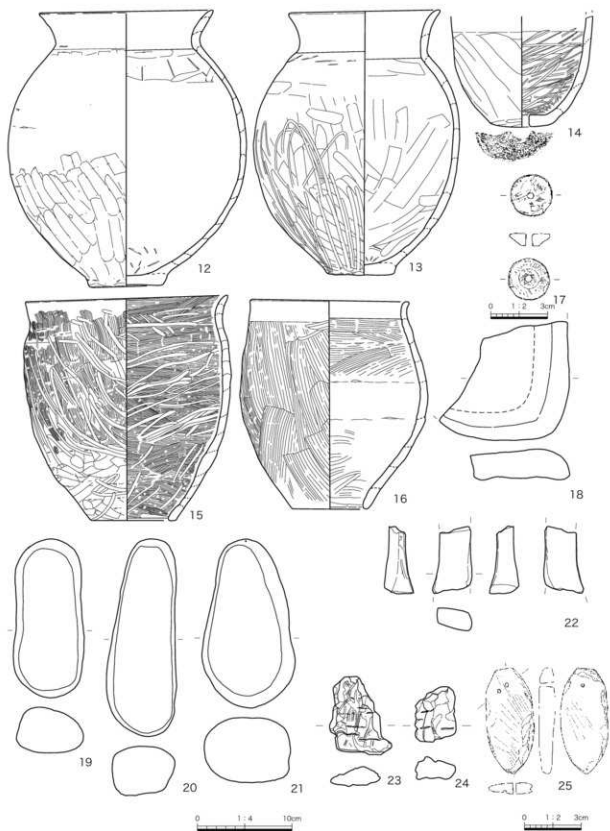
第3章 発見された遺構と遺物



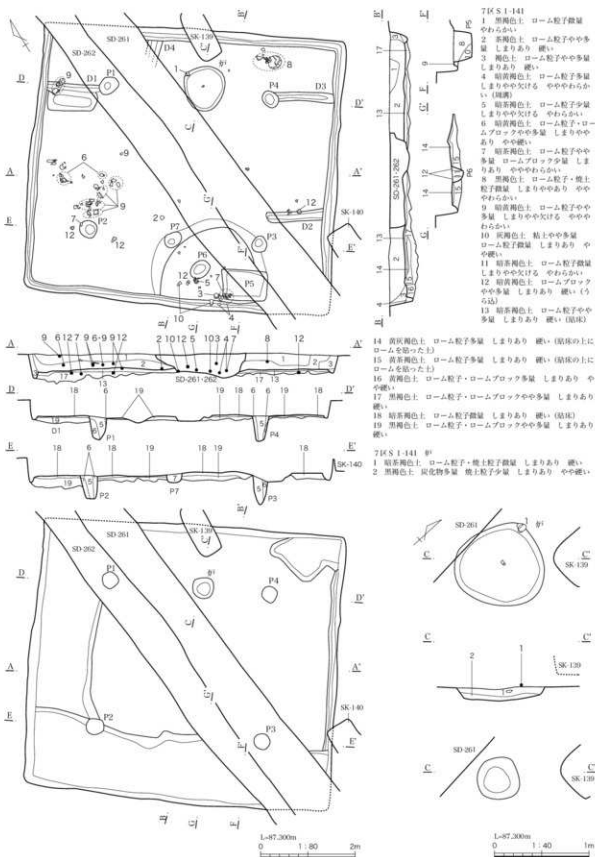
- 7区S I-135 カマフ
- 1 黒褐色土 焼土ブロック散見 しまり赤塗にあり
 - 2 暗褐色土 ロームブロック散見 しまり赤塗にあり
 - 3 暗赤褐色土 ロームブロック少量 しまり赤塗にあり
 - 4 褐色土 ロームブロック多量 しまり赤塗にあり
 - 5 褐色土 焼土ブロック散見 しまり赤塗にあり
 - 6 暗褐色土 暗赤褐色土層 焼土ブロック散見 しまり赤塗にあり (天竺煎焼土)
 - 7 暗赤褐色土 焼土ブロック主体 しまりや中欠ける(火壁と煙道内暗焼土の混ざった層)
 - 8 暗赤褐色土 焼土ブロック主体 しまりや中欠ける(火壁と煙道内暗焼土の混ざった層)
 - 9 褐色土 ロームブロック散見
 - 10 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり赤塗にあり
 - 11 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり赤塗にあり
 - 12 暗赤褐色土 ロームブロック少量 しまり赤塗にあり
 - 13 暗褐色土 焼土ブロック多量 しまり赤塗にあり
 - 14 灰色土 灰色粘土ブロック多量 しまり赤塗にあり (崩壊したツツ)
 - 15 暗赤褐色土 焼土ブロック主体 しまりや中欠ける(火壁)
 - 16 灰色土 灰色土層 焼土ブロック少量 (崩壊したツツ)
 - 17 褐色土 灰色粘土主体 しまり赤塗にあり
 - 18 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり赤塗にあり
 - 19 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり赤塗にあり



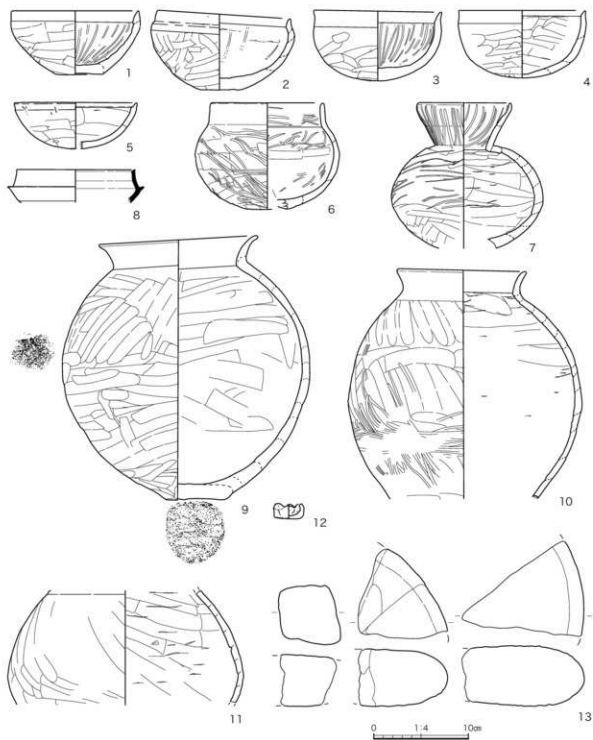
第279図 17区S I-135実測図(2)・出土遺物実測図(1)



第280図 17区S I -135出土遺物実測図(2)

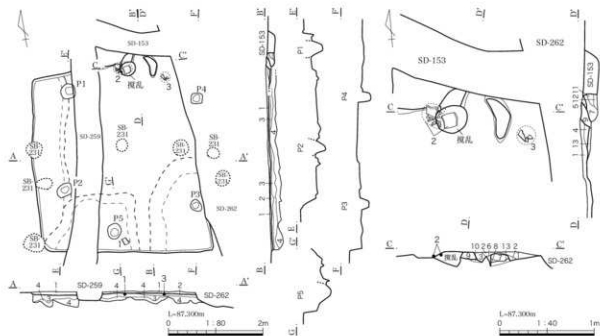


第281図 7区 S I-141 実測図



第282図 7区S1-141 出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



7区S I-144

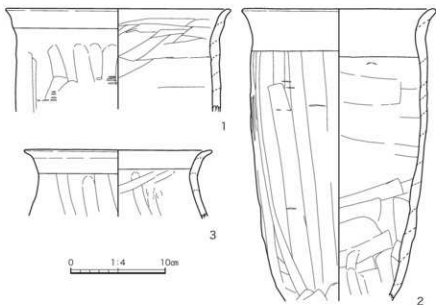
- 1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 2 暗褐色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり(原状)
- 3 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり(原状)
- 4 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり(原状)

7区S I-144 カマド

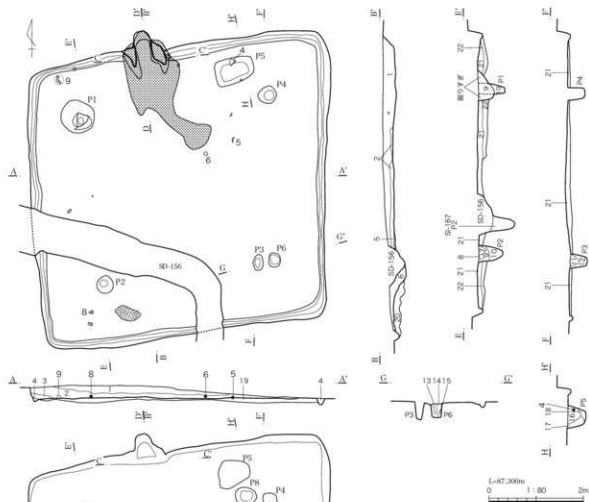
- 1 黒褐色土 ローム粒子・焼土ブロック少量 しまり非常にあり
- 2 茶褐色土 茶褐色粘土主体 焼土ブロック少量

- 3 明茶褐色土 焼土ブロック多量 しまり非常にあり(埋込内蔵入土)
- 4 暗茶褐色土 茶褐色粘土・焼土ブロック少量 しまり非常にあり
- 5 黒色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりやや中硬(SD153からの流れ)
- 6 明茶褐色土 焼土ブロック主体 しまり非常にあり(ソダの火壁)
- 7 明黄褐色土 明黄褐色粘土主体 焼土ブロック少量 しまり非常にあり(ソダ)

- 8 明茶褐色土 焼土ブロック主体 しまりやや欠ける(ソダの火壁)
- 9 茶褐色土 茶褐色粘土主体 しまり非常にあり(ソダ)
- 10 褐色土 ローム土主体(カマドを構築した際の埋め戻し)
- 11 黒褐色土 粘土微量 しまりややあり やややわらかい
- 12 灰色土 灰と茶褐色土との混ざった層(埋込内蔵入土)
- 13 黒色土 黒色土主体(カマドを構築した際の埋め戻し)



第283図 7区S I-144実測図・出土遺物実測図

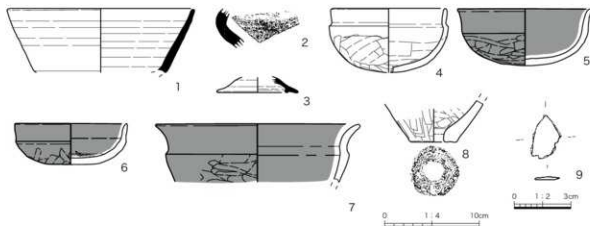
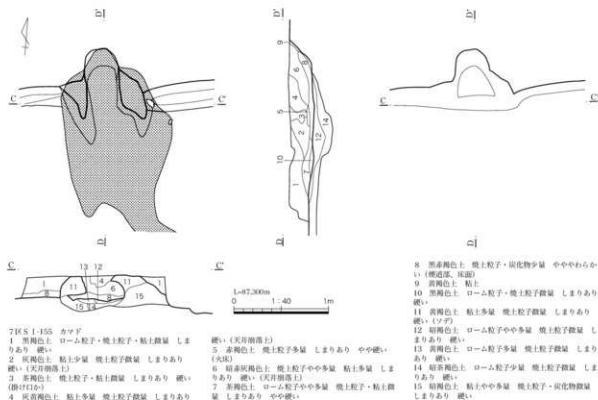


7区 S I-155

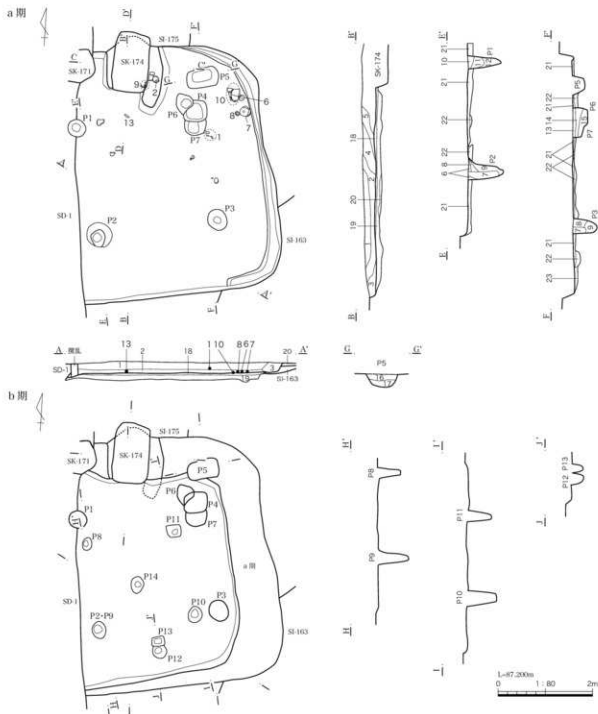
- 1 粘土褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 硬い
- 2 粘土褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 3 粘土褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 4 粘土褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 5 粘土褐色土 焼土粒子やや多量 しまりあり 硬い
- 6 粘土褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 7 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やや中わたらかい
- 8 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり やや中わたらかい
- 9 粘土褐色土 ローム粒子やや多量 しまりあり 硬い
- 10 黄褐色土 ローム粒子多量 しまり欠ける やや中わたらかい
- 11 黄褐色土 ローム粒子・砂粒子微量 しまりややあり やや硬い
- 12 粘土褐色土 ローム粒子やや多量 しまり欠ける やや中わたらかい
- 13 黄褐色土 ローム粒子多量 しまりややあり やや中わたらかい
- 14 黒色土 ローム粒子若干 しまりやや欠ける やや中わたらかい
- 15 粘土褐色土 ローム粒子多量 しまりやや欠ける やや中わたらかい (96込)
- 16 黒褐色土 ローム粒子・砂粒子微量 しまりあり 硬い
- 17 黒褐色土 ロームアロク・粘土微量 しまりあり やや硬い
- 18 粘土褐色土 ローム粒子やや多量 しまりややあり やや中わたらかい
- 19 粘土褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 硬い (原床)
- 20 粘土褐色土 ローム粒子やや多量 しまりややあり やや硬い
- 21 粘土褐色土 ロームアロク少量 しまり非常にあり (原床)
- 22 粘土褐色土 ロームアロク多量 しまり非常にあり (原床)

第284図 7区 S I-155実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物



第285図 7区S I-155実測図(2)・出土遺物実測図



7区 S I -162

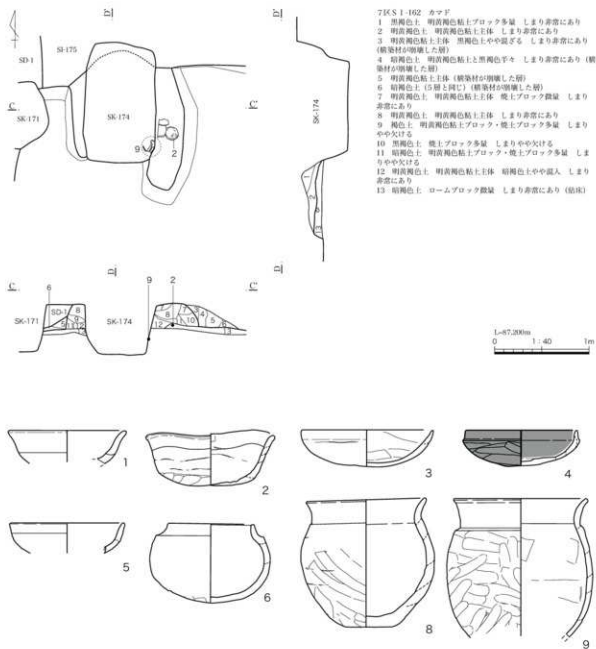
1 暗褐色土 ロームブロック・焼土ブロック少量 しまり非常にあり
 2 黒褐色土 ロームブロック多量 焼土ブロック微量 しまり非常にあり
 3 暗茶褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 4 茶褐色土 明灰褐色粘土ブロック多量 焼土ブロック少量 しまり非常にあり
 5 黒褐色土 明灰褐色粘土ブロック少量 しまり非常にあり
 6 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり (うら込)
 7 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり中や欠ける (柱頭)

8 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり (うら込)
 9 褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり (うら込)
 10 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 11 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
 12 褐色土 ロームブロック主体 しまり中や欠ける
 13 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
 14 暗褐色土 ロームブロック主体 しまり非常にあり
 15 茶褐色土 ロームブロック微量 しまり非常にあり

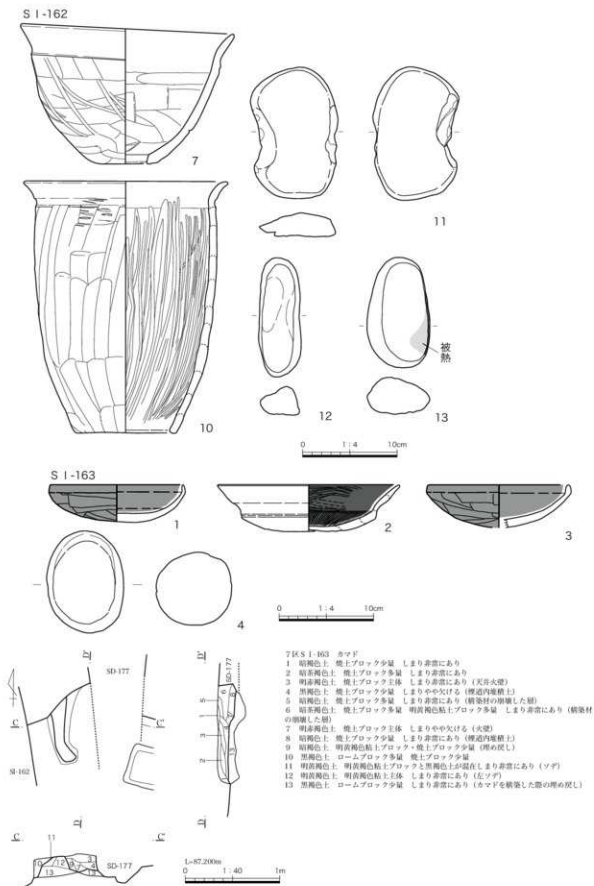
16 黒褐色土 ロームブロック・焼土ブロック少量 しまり非常にあり
 17 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 18 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり (柱頭)
 19 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり (柱頭)
 20 褐色土 ロームブロック主体 しまり非常にあり (柱頭)
 21 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり (柱頭)
 22 褐色土 褐色土主体 しまり非常にあり (柱頭)
 23 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり (柱頭)

第286図 7区 S I -162 実測図 (1)

第3章 発見された遺構と遺物

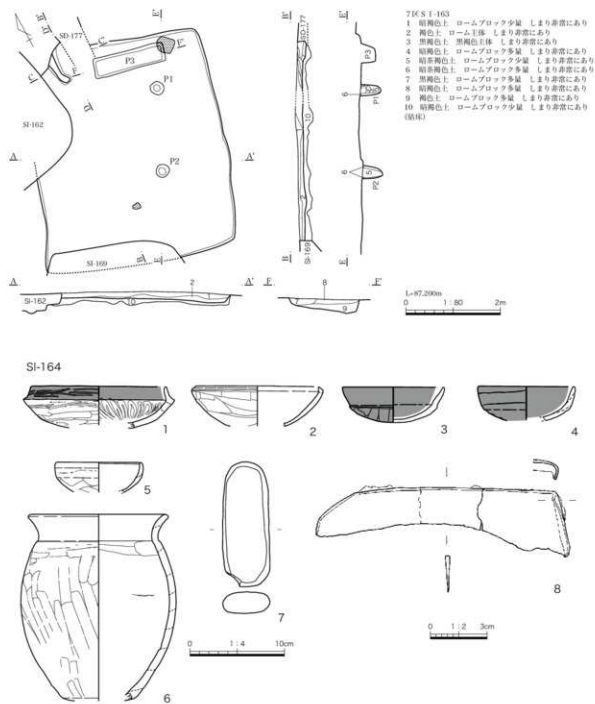


第287図 7区 S I-162 実測図(2)・出土遺物実測図(1)

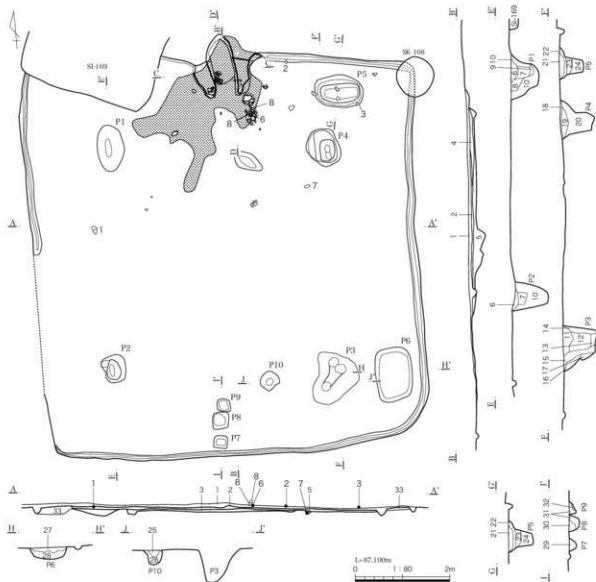


第288図 7区 S I-162 出土遺物実測図 (2)・S I-163 実測図 (1)・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第289図 7区SI-163実測図(2)・SI-164出土遺物実測図



7区S1-164

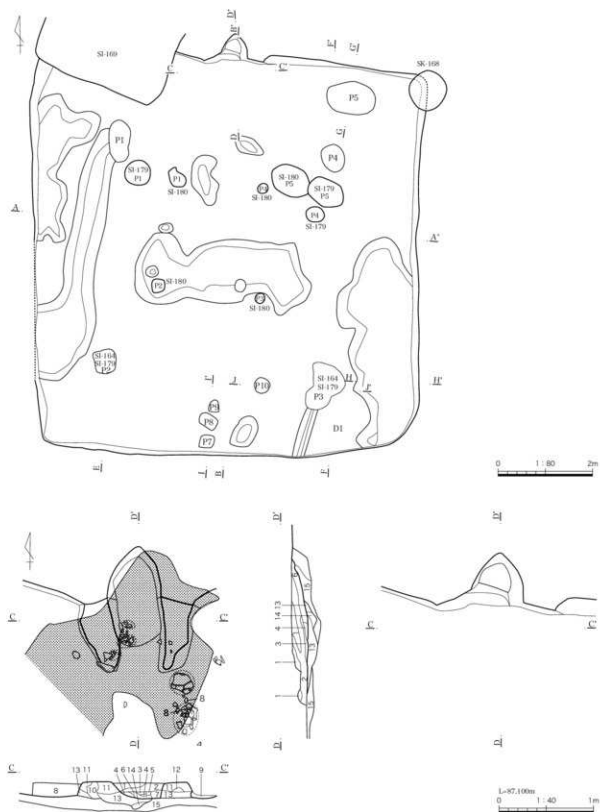
- 1 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 硬い (柱頭)
- 2 暗赤褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い (SI-170)
- 3 暗赤褐色土 ローム粒子中多量 ロームブロック少量 しまりあり 硬い (SI-180)
- 4 暗赤褐色土 焼土粒子・粘土少量 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 5 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い (SI-180)
- 6 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やや硬い
- 7 暗赤褐色土 ローム粒子中多量 しまり欠ける やわらかい (柱頭)
- 8 黒褐色土 ローム粒子中多量 しまりあり 硬い
- 9 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 10 黄褐色土 ローム粒子多量 しまり中やあり やや硬い
- 11 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける やや中やらかい (柱頭)
- 12 暗赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける やや中やらかい
- 13 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 14 暗赤褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり やや硬い
- 15 黒色土 ローム粒子・伊粒子微量 しまりあり 硬い
- 16 黄褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 硬い

- 17 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 18 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い (陥坑)
- 19 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中やあり やや硬い
- 20 暗赤褐色土 ローム粒子中多量 ロームブロック少量 しまり中や欠ける やや中やらかい
- 21 黒褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 22 暗赤褐色土 焼土粒子中多量 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 23 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 硬い
- 24 暗赤褐色土 ローム粒子多量 しまり中や欠ける やや中やらかい
- 25 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 26 黄褐色土 ローム粒子多量 しまり中やあり やや硬い
- 27 暗赤褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり 硬い
- 28 黄褐色土 ローム粒子多量 しまり中やあり やや中やらかい
- 29 暗赤褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 30 暗赤褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 31 赤褐色土 ロームブロック中多量 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 32 黄褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 硬い
- 33 赤褐色土 ローム粒子中や少量 しまりあり 硬い (陥坑)

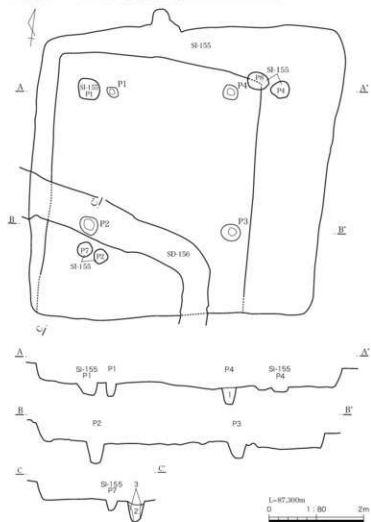
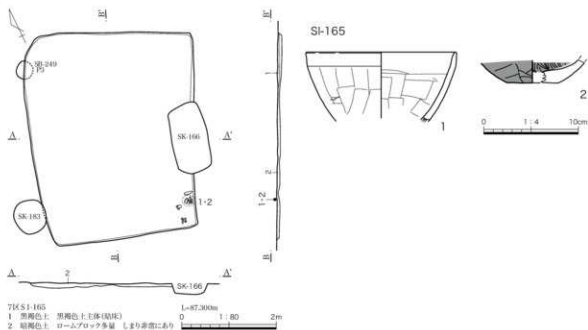
7区S1-164 カマド

- 1 暗赤褐色土 粘土多量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 2 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土微量 しまりあり やや硬い
- 3 黒色土 炭化物多量 しまりあり 硬い
- 4 灰赤褐色土 焼土粒子中多量 炭化物微量 しまりあり 硬い (灰床)
- 5 赤褐色土 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 硬い
- 6 暗赤褐色土 焼土ブロック・粘土少量 しまりあり 硬い
- 7 灰赤褐色土 粘土多量 焼土粒子中多量 しまりあり 硬い
- 8 赤褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 9 赤赤褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 10 赤褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い (土の穴心)
- 11 赤褐色土 粘土少量 しまりあり 硬い (ソデ)
- 12 赤褐色土 焼土粒子微量 しまりあり 硬い
- 13 赤赤褐色土 焼土粒子・粘土中多量 しまりあり 硬い
- 14 暗赤褐色土 焼土粒子・粘土少量 しまりあり 硬い
- 15 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・粘土微量 しまりあり 硬い (陥坑)

第290図 7区S1-164実測図(1)

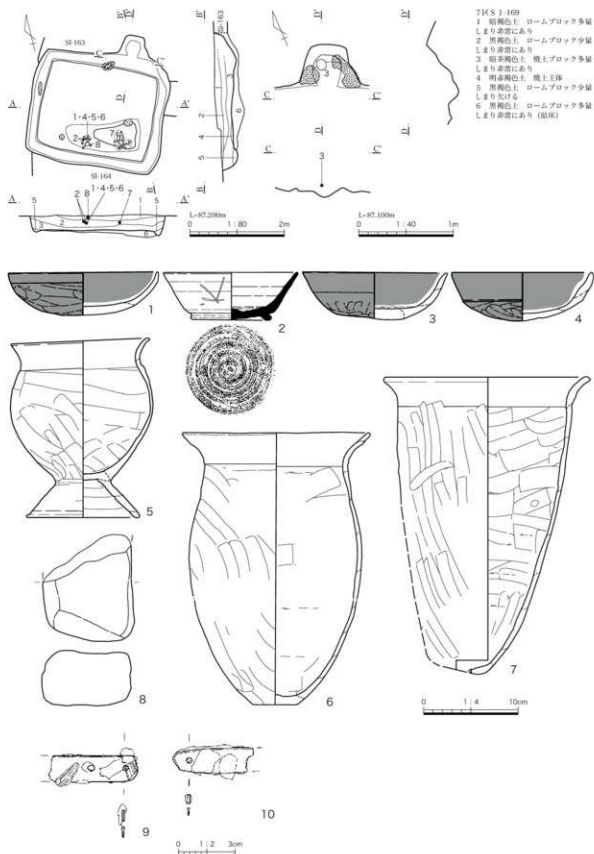


第291図 7区SI-164実測図(2)

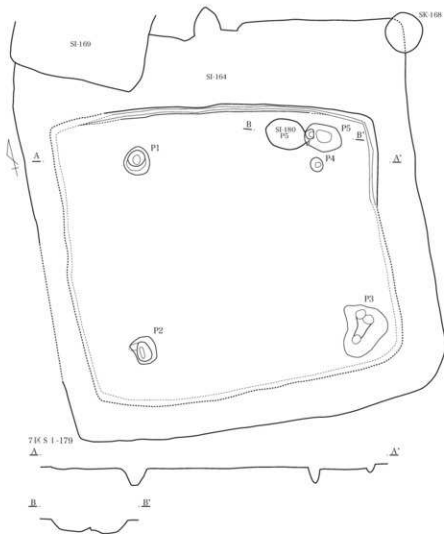
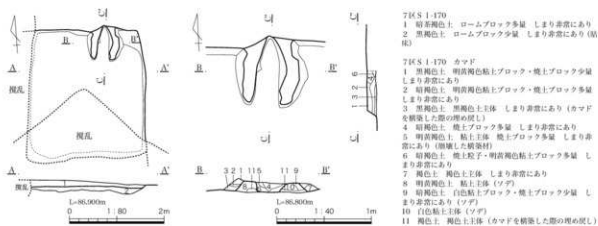


第292図 7区S I -165・167 実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

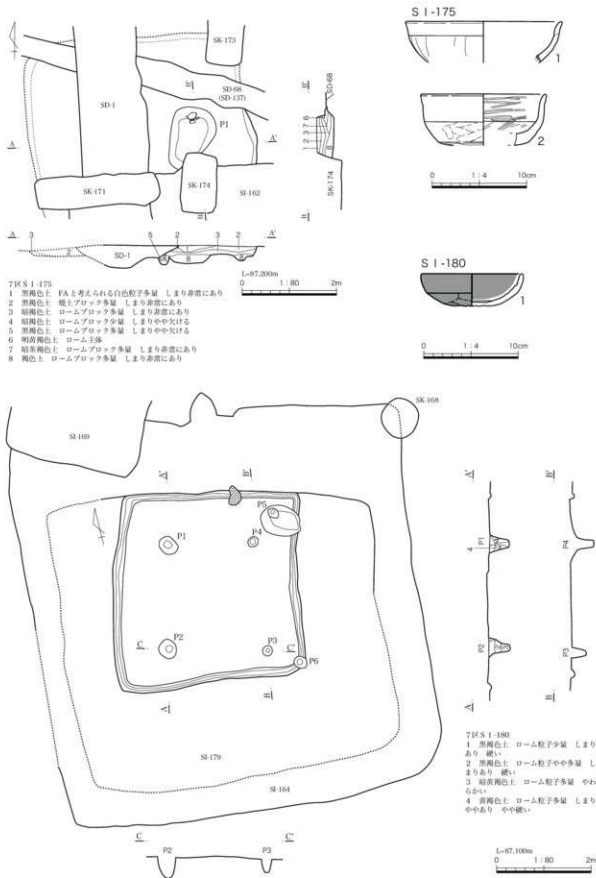


第293図 7区 S I -169 実測図・出土遺物実測図

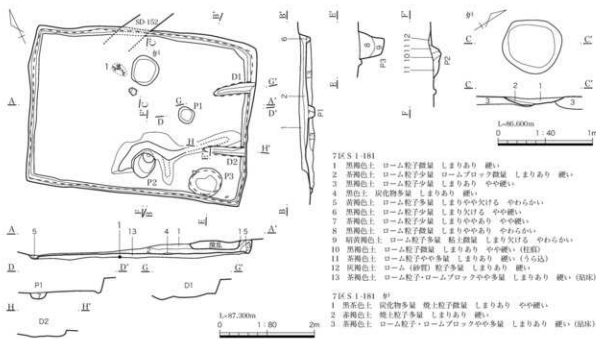


第294図 7区 S 1-170・179 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



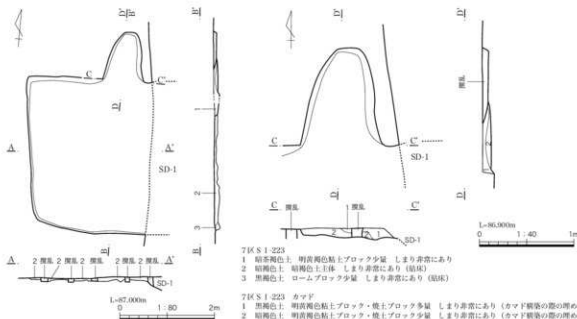
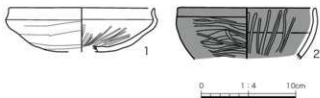
第295図 7区S I-175・180実測図・出土遺物実測図



- 7区 S I -181
- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
 - 2 赤褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 硬い
 - 3 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり やや硬い
 - 4 黒土 炭化物多量 しまりあり 硬い
 - 5 黄褐色土 ローム粒子多量 しまりや欠ける やわらかい
 - 6 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける やや硬い
 - 7 赤褐色土 ローム粒子少量 しまりや中あり やや硬い
 - 8 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりや中あり やわらかい
 - 9 暗黄褐色土 ローム粒子多量 粘土微量 しまり欠ける やわらかい
 - 10 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やや硬い (柱頭)
 - 11 赤褐色土 ローム粒子や中多量 しまりあり 硬い (うら込)
 - 12 灰褐色土 ローム (砂質) 粒子多量 しまりあり 硬い
 - 13 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロックや中多量 しまりあり 硬い (階段)

- 7区 S I -181 8'
- 1 黒褐色土 炭化物多量 粘土粒子微量 しまりあり やや硬い
 - 2 赤褐色土 粘土粒子多量 しまりあり 硬い
 - 3 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロックや中多量 しまりあり 硬い (階段)

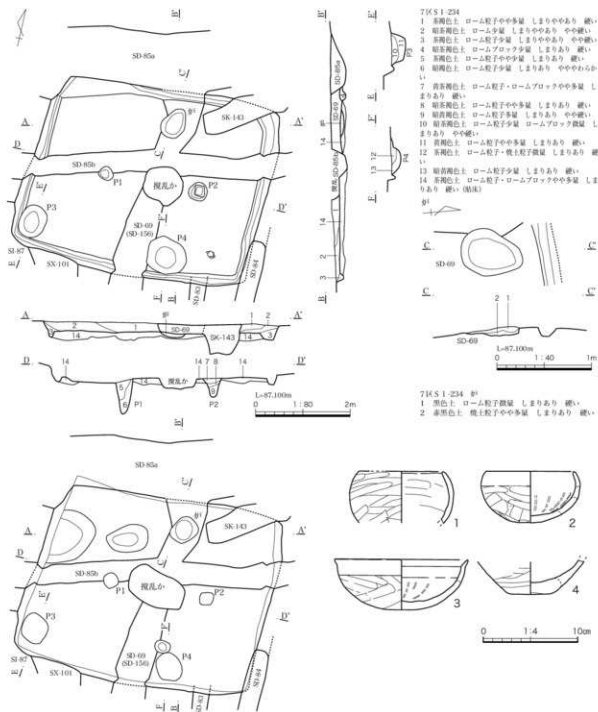
SI-181



- 7区 S I -223
- 1 暗茶褐色土 明黄褐色粘土ブロック少量 しまり非常にあり
 - 2 暗褐色土 粘褐色土主体 しまり非常にあり (階段)
 - 3 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり (階段)

- 7区 S I -223 カマド
- 1 黒褐色土 明黄褐色粘土ブロック・粘土ブロック多量 しまり非常にあり (カマド前後の部の階高戻し)
 - 2 暗褐色土 明黄褐色粘土ブロック・粘土ブロック少量 しまり非常にあり (カマド前後の部の階高戻し)

第296図 7区 S I -181 実測図・出土遺物実測図・S I -223 実測図



第297図 7区S I-234実測図・出土遺物実測図

第226表 7区SI-2 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	器形・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
251	1	土師器 杯	口 (10.0) 底 - 高 [4.7]	外面 7.5YR6/3 に赤い斑 内面 7.5YR6/3 に赤い斑	砂粒少量 白色粒子・ 赤色粒子・ 微量	良好	内面全部 口縁部外面 漆仕上げ	口縁部外面口コナデ 口縁部内面ナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部50%残 存	南東部 中央 床土3cm	№17・北西 一括・南東 一括	
251	2	土師器 杯	口 (11.4) 底 - 高 [4.0]	外面 10YR7/2 に赤い黄斑 内面 N4/0	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子・ 微量	良好	内面全部 口縁部外面 漆仕上げ	口縁部外面口コナデ 口縁部内面口コナデ 体部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部35% 残存	南東部北 床面直上	№15	
251	3	土師器 杯	口 (12.9) 底 - 高 [5.0]	外面 10YR6/3 に赤い黄斑 内面 5YR5/3 に赤い黄斑	砂粒少量 黒色粒子・ 赤色粒子・ 微量	良好	口縁部内面 外面漆仕上げ	口縁部外面口コナデ 口縁部内面ナデ 体部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部25% 残存	北西部南 床土1cm	№25	
251	4	土師器 小型甕	口 (16.1) 底 - 高 [5.1]	外面 10YR4/1 相見 内面 N4/0 灰白	砂粒多量 礫小量 黒 色粒子・赤 色粒子・ 微量	良好	口縁部外内面ナデ 胴部外面ヘラケズリか 胴部内面ナデ	口縁部 一部残存	北東部 埋跡 床土4cm	№7・北西 一括		
251	5	土師器 鉢	口 (15.5) 底 - 高 [11.8]	外面 7.5YR/3 に赤い斑 内面 N3/0 相見	砂粒・礫多 量	良好	胴部外被熱 割傷 荒れ ている	口縁部外面口コナデ 体部外面ナメ方向の ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口縁～体 部完全 底部欠損	カマド内 埋跡 床土14cm	カマド1	
251	6	編物石	長 13.61 幅 6.10 厚 3.84 重 524.4		砂岩配部の ホルンフェ ルス				完存	北東部北 床下3cm	№10	
251	7	編物石	長 13.16 幅 6.81 厚 3.76 重 884.22		レキ岩				完存	北東部西 床土1cm	№11	
251	8	編物石	長 11.55 幅 6.60 厚 3.41 重 331.13		安山岩		鉄分による 変色		完存	北東部 中央 床土1cm	№13	
251	9	編物石	長 13.78 幅 5.09 厚 4.11 重 418.61		安山岩				完存	北東部 中央 床面直上	№14	
251	10	編物石	長 12.46 幅 6.2 厚 3.26 重 382.52		安山岩		表面平らで 滑らか 摩擦痕あり		完存	南東部 中央 床土1cm	№18	
251	11	編物石	長 13.50 幅 5.75 厚 3.69 重 397.9		流紋岩		鉄分により 変色		ほぼ完存	北西部北 床下3cm	№22	
251	12	編物石	長 13.99 幅 5.64 厚 3.83 重 421.65		流紋岩		被熱 表面 ほぼ平ら		ほぼ完存	北西部 埋跡 床下3cm	№23	
251	13	編物石	長 11.92 幅 7.46 厚 2.21 重 285.11		レキ岩				ほぼ完存	南東部 中央 床面直上	№16	
251	14	鉄製品 筭	長 (3.9) 幅 1.3 厚 0.25				両面に木質 穴に鉄製目 釘 1目両 端折り曲げ	某房は栗尻	某房残存	覆土中	SI-2 確認 面	

第227表 7区SI-30 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	器形・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
251	1	土師器 杯	口 (12.1) 底 - 高 [3.5]	外面 5YR6/4 に赤い斑 内面 10R4/1 暗赤灰	白色粒子・ 礫多量 黒 色粒子・赤 色粒子少量	良好	内面～口縁 部外面漆仕 上げ	口縁部外面口コナデ 口縁部内面ナデ 体～ 底部外面ヘラケズリ 体 ～底部内面ナデ一部欠損	口縁～底 部50% 残存	南東部北 床面直上	№3・北西 部分埋土中 ・埋土一括	

第3章 発見された遺構と遺物

第228表 7区SI-30 出土遺物観察表(2)

251	2	土師器 坏	口(11.8) 底: 高 4.2	外面10YR5/1 褐色 内面5YR4/1 褐色	砂粒多量 礫・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好		口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ	口縁～底 部20%残 存	覆土中	北西部 埋土中
-----	---	----------	------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	----	--	--------------------------	--------------------	-----	------------

第229表 7区SI-31 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考(他)
253	1	土師器 坏	口 13.0 底: 高 3.6	外面7.5YR4/1 にぶい褐色 内面5YR6/4 にぶい赤	砂粒少量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子微量	良好	内面～口縁 部外面漆仕 上げ 口縁 部～底部赤 褐色	口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面コナデ	口縁～底 部25% 欠損	覆土中	SD 26-係 へらつー 係	
253	2	土師器 坏	口(12.2) 底: 高 5.0	外面25YR6/6 橙 内面25YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量 礫・赤 色粒子微量	良好	赤っぽい	口縁部内外面ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口縁～底 部10% 欠損	貯蔵穴内 床土 2cm	№20 南面 入り口	
253	3	土師器 坏	口(15.9) 底: 高 5.8	外面5YR6/4 にぶい赤 内面5YR6/4 にぶい赤	砂粒少量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子微量	良好	外面底部黒 褐色 内面底 部赤褐色 赤 っぽい	口縁部内外面ナデ後ミ ガキ 内面底 部赤褐色 赤 っぽい	口縁～底 部20% 欠損	貯蔵穴内 床土 3cm	№47	
253	4	土師器 坏	口(13.9) 底: 高 5.5	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子微量	良好	内外面底部 赤褐色 赤 っぽい	口縁部内外面ナデ後 ミガキ 体 部内外面ミガキ	口縁～底 部20% 欠損	貯蔵穴内 床土 15cm	№48	
253	5	土師器 高坏	口: 底 7.8 高 [5.3]	外面2.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面10YR6/2 灰黄褐色	砂粒多量 礫・黒色粒 子少量 赤 色粒子少量	良好	胴部外面 环底部 内面赤彩	胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ナ デ 环底部内面不明	口縁部 65% 残存	中央部 床土 6cm	№7・ 北東・ SD-26	
253	6	編物石	長 16.8 幅 9.08 厚 4.38 重 125097		面紋岩			スズ付着	完好	中央部 床土 20cm	№.4	

第230表 7区SI-32 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考(他)
253	1	土師器 坏	口(14.0) 底: 高 4.2	外面7.5YR6/4 にぶい赤 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 礫・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	内面～口縁 部外面漆仕 上げ 内外 面若干荒れ ている	口縁部内外面コナデ 口縁部内面ナ デ 体～底部 外面ヘラケ ズリ 体～ 底部内面ナ デ後ヘラ ミガキ	口縁～底 部25% 残存	カマド内 底面 床下8cm	№3	
253	2	土師器 坏	口(14.0) 底: 高 [3.4]	外面7.5YR6/4 にぶい赤 内面10YR4/1 暗赤灰	砂粒少量 赤色粒子・ 黒色粒子 微量	良好	内面～口縁 部外面 漆仕上げ	口縁部外面コナデ 口縁部内面ナ デ 体～底部 外面ヘラケ ズリ 体～ 底部内面ナ デ	口縁～底 部一部 残存	カマド内 底面 床下8cm	№3	
253	3	土師器 鉢	口(15.2) 底(9.9) 高 [10.7]	外面5YR6/4 にぶい赤 内面10YR5/2 黄褐色	砂粒多量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子少量	良好	口縁～底部 内面黒化 荒れている	口縁部外面コナデ 体部外面タテ 方向のヘラ ケズリ 底 部外面ヘラ ケズリ 口 縁部内面ナ デ 体～底 部内面ヘラ ケズリ	口縁～底 部35% 残存	埋土中	南東埋土 中・ SK 53	
253	4	土師器 鉢	口 14.3 底 5.0 高 10.0	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面2.5YR3/1 暗赤灰	砂粒多量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子少量	良好	内面～口縁 部外面 漆仕上げ	口縁部外面コナデ 体～底部外 面ヘラケズ リ 口縁部 内面ナデ 体～底部 内面ナデ	口縁～底 部5% 残存	カマド内 底面 床下7cm	№2	
253	5	土師器 甕	口(19.0) 底: 高 [13.4]	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR6/4 にぶい赤	白色粒子多 量 黒色母 ・赤色粒子 ・砂粒少量	良好	胴部内外面 荒れている	口縁部外面コナデ 胴部外面ヘラ ケズリ 口 縁部内面ナ デ 胴部内 面ヘラケズ リ	口縁～胴 部25% 残存	カマド内 底面 床土 12cm	№1	

第231表 7区SI-33 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考(他)
254	1	須恵器 坏	口 11.8 底 7.0 高 3.5	外面5Y6/1 灰 内面 2.5Y6/1 黄灰	砂粒多量 礫・白色粒 子少量	良好	平滑	ロクロナデ 底部ヘラ切り機 手持ちヘラケズリ	完好	北東部北 床土 16cm	№1	

第232表 7区SI-33 出土遺物観察表(2)

254	2	須恵器 高台付杯	口 - 底 (6.8) 高 (2.3)	外面10YR5/1 緑灰 内面10YR5/1 緑灰	砂粒多量	良好		ロクロナデ 底部へラ切り後 手持ちナデ	休部～ 高台一部 残存	南東部 北東部 床土2cm	%8	
254	3	須恵器 甕	口 (15.2) 底 3.2 高 3.7	外面N5/0 灰 内面7.5YR5/1 緑灰	砂粒多量 礫少量	良好		底部へラ切り	端～天井 25%残存	覆土中	北西部 埋土中	
254	4	土師器 付付甕	口 - 底 (4.8) 高 (6.3)	外面10YR4/1 にぶい赤灰 内面5YR5/4 にぶい赤灰	砂粒・礫多 量 赤色粒 子・黒色粒 子・黄褐色 子微量	良好	胴部外面 スス 氣熱 荒れている	胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	底～脚部 50%残存	北東部 都建穴内 床土19cm	%9貯穴	
254	5	編物石	長 13.22 幅 5.44 厚 2.58 重 262.40			安山岩		裏面平滑	完存	南東部 埋埋 床土4cm	%5	
254	6	編物石	長 13.67 幅 7.84 厚 3.26 重 544.91			閃緑岩		裏面平滑	ほぼ完存	南東部北 床土13cm	%6	
254	7	編物石	長 14.40 幅 5.22 厚 2.90 重 228.42			安山岩			完存	北西部 床土16cm	%7	

第233表 7区SI-44 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石置	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
256	1	須恵器 高台付杯	口 (13.8) 底 (6.7) 高 4.9	外面10YR4/1 緑灰 内面7.5Y5/1 緑灰	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ 底部向斜へラケズリ	完形	カマド内 床土7cm	%8 K31	
256	2	土師器 杯	口 (14.5) 底 - 高 4.25	外面 5YR6/4 にぶい粉 内面 5YR5/4 にぶい赤灰	砂粒・赤色 粒子少量 礫微量	良好	口縁部内外 面磨仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	ほぼ完形	南東部 床面直上	%13・19	
256	3	土師器 杯	口 14.5 底 - 高 5.3	外面 5YR5/4 にぶい赤灰 内面 5YR5/4 にぶい赤灰	砂粒少量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子・黄褐色 子微量	良好	口縁部内面 ・口縁～体部 外面磨仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体～ 底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部一部 欠損	南西部 床面直上	%14・ 南東	
256	4	土師器 杯	口 (18.0) 底 - 高 -	外面 2.5YR5/4 にぶい赤灰 内面 2.5YR5/4 にぶい赤灰	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子 微量	良好	赤っぽい	口縁部内外面ミガキ 体部内外面ミガキ 底部外面へラケズリ 底部内面ミガキ	口縁～底 部一部 残存	北西部 北埋埋 床土 14 cm	%27	
256	5	土師器 杯	口 (16.9) 底 - 高 (2.5)	外面 10YR6/3 にぶい黄褐色 内面 5YR4/2 にぶい赤灰	砂粒少量 黒色粒子 微量	良好	全部内面・ 外面口縁部 か 磨仕上げ 全部外面荒 れている	口縁部内外面ナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	口縁～底 部一部 残存	カマド 床土 2 cm	%34 K	
256	6	土師器 甕	口 (15.3) 底 - 高 (10.0)	外面 2.5YR5/4 にぶい赤灰 内面 2.5YR5/4 にぶい赤灰	砂粒・礫多 量 黒色粒 子・石質微 量	良好	胴部外面 著しく荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面不明 胴部内面ナデ	口縁～胴 部 35% 残存	カマド 床土 4 cm	%33 K	
256	7	土師器 甕	口 (19.5) 底 - 高 (26.4)	外面 7.5YR4/1 緑灰 内面 N3/0 磁灰	砂粒・礫多 量 赤色粒 子・黒色粒 子・黄褐色 子微量	良好	胴下部 内面荒れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向の へラケズリ 胴部内面ナデ	口縁～胴 部 20% 残存	カマド内 床土 10 cm	%29・ 32 K・ 33 K・ 南西	
256	8	編物石	長 11.95 幅 5.44 厚 4.77 重 450.65			レキ岩			完存	北東部南 床土 1 cm	%2	
256	9	編物石	長 11.23 幅 4.20 厚 3.30 重 231.82			ホルンフェ ルス (チャ ート起源)			完存	北東部 北東 床土 11 cm	%3	

第3章 発見された遺構と遺物

第234表 7区SI-44 出土遺物観察表(2)

256	10	編物石	長 12.60 幅 4.40 厚 3.30 重 162.98		安山岩			一部欠損	南東部 東壁 床上2m	№4	
256	11	編物石か	長 13.51 幅 6.71 厚 3.34 重 365.10		安山岩			一部欠損	南東部北 床面直上	№5	
256	12	編物石	長 [11.26] 幅 [6.39] 厚 2.67 重 278.72		流紋岩		一部調整する	一部欠損	南東部北 床面直上	№8	
256	13	編物石	長 10.49 幅 3.67 厚 3.00 重 189.67		レキ岩			ほぼ完存	南東部南 床面直上	№9	
256	14	編物石	長 12.72 幅 4.89 厚 3.29 重 198.59		流紋岩			ほぼ完存	南東部南 床上1m	№10	
256	15	磨石か	長 8.23 幅 5.71 厚 2.88 重 148.14		安山岩質 磨石			ほぼ完存	南東部 南壁際 床上4m	№11	
256	16	編物石	長 11.78 幅 4.37 厚 2.67 重 183.14		安山岩	全体的に平 滑		完存	南東部 南壁際 床面直上	№12	
256	17	編物石	長 12.22 幅 5.19 厚 3.08 重 370.09		閃緑岩		裏面一部凹凸 すり石か	完存	南西部 中央 床面直上	№17	
256	18	編物石	長 12.15 幅 4.56 厚 3.06 重 246.91		流紋岩			ほぼ完存	南西部 中央 床上1 cm	№18	
256	19	編物石	長 11.45 幅 5.49 厚 3.39 重 248.57		流紋岩			完存	南西部 南西 床上4 cm	№26	
256	20	編物石か	長 10.66 幅 6.20 厚 3.52 重 444.66		安山岩 (デイサイ ト)			完存	南西部南 床面直上	№20	
256	21	編物石か	長 14.97 幅 5.84 厚 3.20 重 328.86		レキ岩			完存	南東部東 床上2 cm	№28	
256	22	編物石か	長 9.26 幅 3.76 厚 2.95 重 174.59		安山岩			完存	南西部 南壁際 床面直上	№23	
256	23	編物石	長 9.95 幅 4.81 厚 2.69 重 220.19		安山岩	裏面平滑か		完存	南西部 南壁際 床上1 cm	№24	
256	24	編物石か	長 9.89 幅 4.61 厚 2.27 重 153.37		砂岩	裏面平滑か		ほぼ完存	南西部 南壁際 床上1 cm	№25	
256	25	磨石か	長 [10.66] 幅 [11.44] 厚 2.29 重 357.15		安山岩質 磨石		上端にひもをかけた痕か	半分欠損	覆土中	埋土中	
256	26	編物石	長 9.70 幅 4.52 厚 3.31 重 193.22		砂岩	3面平滑か		完存	北東部 北東 床上13 cm	№1	

第235表 7区SI-45 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
257	1	土師器 杯	口 14.7 底 - 高 4.0	外面 5YR5/2 灰褐色 内面 N4/0 灰	砂粒多量 赤色粒子・ 黒色粒子・ 石英少量	良好	口縁部内外 面は残存して いるが、 底面は黒色処理	口縁部内外面ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口縁～底 部65% 残存	南西部 中央 南壁面 床面上	№6-7	

第236表 7区SI-46 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
258	1	須恵器 円蓋	口 13.6 底 - 高 2.9	外面 10YR 6/1 灰褐色 内面 10Y5/1 灰褐色	砂粒多量 礫少量 黒色粒子・ 石英微量	良好	天井部外面 自然釉 「…」字形 縁部	ロクロナデ 天井部外面 回転ヘラケズリ	ほぼ完全	北東部 中央 床土11cm	№1	「…」字 形縁部
258	2	土師器 杯	口 14.1 底 7.0 高 4.5	外面 5YR6/4 に赤い粒 内面 5YR6/4 に赤い粒	砂粒多量 赤色粒子 少量 黒色 粒子微量	良好	口縁部外面 ・全部内面 漆仕上げ 底面内面滑 しい質感	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体部内面ヨコナデ 底面内面不明	ほぼ完全	南西部南 床土3cm	№13	
258	3	土師器 杯	口 15.5 底 - 高 [3.7]	外面 2.5YR5/3 に赤い赤褐色 内面 2.5YR5/3 に赤い赤褐色	砂粒少量 礫・黒色粒 子微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 口縁～底部内面ナデ	口縁～底 部 35% 残存	カマド附 床土9cm	№19K	
258	4	土師器 杯	口 16.5 底 - 高 [4.2]	外面 7.5YR6/3 に赤い粒 内面 N4/0 灰	砂粒多量 礫・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	全部内面 黒色処理	口縁部外面ミガキ 口縁部内面ナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ミガキ	口縁～体 部一部 残存	覆土中 中	北西埋土 中	
258	5	土師器 撰 (長胴)	口 17.7 底 (5.4) 高 [31.1]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒・礫 多量	良好	胴～底部 下平内外面 残存している 質感	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のヘラ ケズリ 胴部内面ナデ 底部外面は黒褐色 底部 内面ナデか	口縁～胴 部 50% 残存	北西部 中央 床土10cm	№16・ 18K	
258	6	土師器 撰	口 17.6 底 - 高 [12.1]	外面 5YR5/3 に赤い赤褐色 内面 7.5YR5/3 に赤い赤褐色	砂粒多量 白色粒子・ 黒色粒子・ 赤色粒子 少量	良好	胴部内面縁 部	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のヘ ラケズリ 胴部内面ナデ	口縁～胴 部 50% 残存	北西部北 床土10cm	№7	
258	7	土師器 撰	口 17.7 底 - 高 [7.1]	外面 7.5YR4/2 灰褐色 内面 7.5YR5/3 に赤い赤褐色	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のヘ ラケズリ 胴部内面ヘラケナデ	口縁～胴 部 35% 残存	覆土中 中央 カマド ソゾ内	カマド・ カマド ソゾ内	
258	8	石製支脚 か	長 21.50 幅 8.94 厚 6.24 重 1670.03		レキ質				完全	北東部東 床土12cm	№3	
258	9	不明	長 12.04 幅 9.87 厚 7.70 重 1535.27		炭質配層ホ ルンフ・エル ス				ほぼ完全	北東部 中央 床土5cm	№5	
258	10	陶物石か	長 11.28 幅 3.91 厚 1.84 重 128.57		安山岩				完全	北東部 中央 床土5cm	№8	

第237表 7区SI-47 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
260	1	土師器 杯	口 12.7 底 - 高 4.5	外面 2.5YR5/4 に赤い赤褐色 内面 5YR5/4 に赤い赤褐色	砂粒多量 礫少量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体～底部外面ヘラケズリ	完全	北西部 中央 床土15cm	№3	
260	2	土師器 杯	口 12.1 底 - 高 4.7	外面 5YR5/3 に赤い赤褐色 内面 2.5YR4/2 灰赤	砂粒少量 礫・赤色粒 子微量	良好	内面～口縁 部外面漆仕 上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体～底部外面ヘラケズリ	ほぼ完全	北西部 中央 床土18cm	№7	

第3章 発見された遺構と遺物

第238表 7区SI-47 出土遺物観察表(2)

260	3	土師器 坏	口 12.3 底 - 高 4.6	外面5YR6/4 に灰・黄褐色 内面10R4/1 暗灰赤	砂粒・礫多量 黒色粘 子少量	良好	内面～口縁 部外面部仕 上げ 納鏝	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ヨコナデ 残ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ	ほぼ完形	北西部 中央 床土10cm	№1-5	
260	4	土師器 坏	口 13.1 底 - 高 4.7	外面10YR7/3 に灰・黄褐色 内面5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 黒色粘子少 量 礫微量	良好	内面～口縁 部外面部仕 上げ 体～ 底部内外面 残れている 納鏝 納鏝	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナ デ 体～底部外面ヘラケズリ か 体～底部内面ナ デ	口縁～底 部20% 欠損	南西部 床土16cm	№17-18	
260	5	土師器 坏	口 (13.7) 底 - 高 [4.4]	外面7.5YR5/3 に灰・赤褐色 内面5YR4/1 暗灰	砂粒少量	良好	内面～口縁 部内外面部 仕上げ 口縁 ～胴部内面 納鏝	口縁部外面ナ デ 口縁内面ナ デ残ミガキ 体部外面ヘラケズリ残 ナデ 体部内面ミガキ	口縁～体 部50% 残存	北西部 北西 床土9cm	№10	
260	6	土師器 甕	口 - 底 7.7 高 [22.0]	外面2.5YR5/4 に灰・赤褐色 内面5YR5/2 灰褐色	砂粒・礫・赤 色・黒色粘 子少量	良好	全部内外面 残れている	胴部外面タテ方向のヘラ ケズリ 胴部内面ナ デ 底部外面ヘラケズリ 残存	胴部～底 部65% 残存	北西部南 床土6cm	№11	
260	7	土師器 甕	口 18.3 底 6.0 高 25.7	外面7.5YR5/2 に灰・赤褐色 内面5YR4/2 暗灰	砂粒・礫少 量 石英微 量	良好	口縁～胴部 内外面残 れている 黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のヘラ ケズリ 底部外面ヘラケ ズリ 胴～底部内面ヘラ ケナデ	口縁～底 部65% 残存 床土6cm	北西部 付随 床土6cm	№12-14	
260	8	土師器 甕(小甕)	口 13.0 底 6.6 高 13.5	外面10YR8/3 浅黄褐色 内面10YR7/3 に灰・黄褐色	砂粒多量 礫少量	良好	胴～底部内 外面黒化 全部内外面 残れている 納鏝	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ヘラケナ デ	ほぼ完形	北西部 中央 床土17cm	№2	
260	9	土師器 鉢	口 19.2 底 9.8 高 14.4	外面5YR4/2 灰褐色 内面7.5YR5/3 に灰・褐色	砂粒多量 礫少量	良好	口縁部内面 炭化物 胴 ～底部内面 残れている 納鏝	口縁部内外面ナ デ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラケナ デ	ほぼ完形	北西部 中央 床土18cm	№6	
260	10	石製支脚	長 20.30 幅 9.99 厚 4.98 重 1471.06		灰山岩		全体的に乾 熱 一部黒 くなる		ほぼ完形	カマド内 床土1cm	№38	
260	11	土製支脚	長 [10.2] 幅 [6.35] 厚 [3.3] 重 [28.11]	7.5YR6/4 に灰・褐色			納鏝		一部残存	甕土中	一括	割れた 後再利 用か
260	12	土製支脚	長 [4.4] 幅 [3.4] 厚 [1.5] 重 [13.32]	7.5YR5/2 灰褐色			一部割れ口 納鏝		一部残存	甕土中	甕床下	
260	13	石製模造 品 有孔円筒	長 3.18 幅 3.12 厚 0.42 重 7.68		滑石		2箇所穿孔 去表面磨痕 線刻		完形	北西部 床土20cm	№1	
260	14	石製模造 品 削形	長 [2.44] 幅 1.85 厚 0.31 重 2.44		滑石		1箇所穿孔 去表面磨痕 断面長三角 形		先端欠損	甕土中	埋土中	

第239表 7区SI-48 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	産成	断面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
261	1	須置器 甕	口 (23.0) 底 - 高 [4.8]	外面N4/O1C 内面N5/O1C	白色粘子多 量	良好		口縁部内外面叩き後 ロケロナデ	口縁部 25%残存	床土7cm	№17-61	
261	2	土師器 埴	口 (14.0) 底 - 高 [5.0]	外面10YR5/1 暗灰 内面10YR5/1 暗灰	白色粘子・ 黒雲母微量	不良	内面納鏝 口縁部納鏝 か	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラミガキ	上半部 25%残存	床土4cm	№2-3	

第240表 7区SI-48 出土遺物観察表(2)

261	3	土師器 杯	口 (12.0) 底 - 高 [5.2]	外面N4.0R6 内面N4.0R6	赤色・白色 粘土・黒雲 母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	上半部 10%残存	床土5cm	№4	
261	4	土師器 杯	口 12.0 底 - 高 4.0	外面5YR5/4 にぶい・橙 内面7.5YR6/3 にぶい・褐色	赤色粘土 少量	良好	内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	50%残存	床土6cm	№8	
261	5	土師器 杯	口 13.8 底 - 高 5.3	外面5YR5/4 にぶい・赤褐色 内面5YR5/4 にぶい・赤褐色	白色粘土・ 黒雲母少量 赤色粘土微 量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ後へラ ミガキ	上半部 50%欠損	床土3cm	№12	
261	6	土師器 杯	口 (16.0) 底 - 高 [5.9]	外面5YR5/4 にぶい・橙 内面5YR5/4 にぶい・赤褐色	赤色・白色 粘土微量	良好	口縁部内外 面磨粒上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ヨコナデ	口縁部90 %欠損 底部完存	床土10cm	№18	
262	7	土師器 鉢	口 (13.2) 胴 (16.4) 高 [11.1]	外面5YR5/4 にぶい・赤褐色 内面2.5YR5/4 にぶい・褐色	白色粘土少量 黒雲母 微量	良好	胴部外面 スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ後 上半へラミガキ 胴部 内面へラミガキ	上半部25 %残存	床土10cm	№32	
262	8	土師器 杯	口 (14.8) 底 - 高 7.1	外面2.5YR5/6 明赤褐色 内面2.5YR5/4 にぶい・赤褐色	赤色・白色 粘土・黒雲 母・砂粒少 量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ	口縁部50 %欠損	床土26cm +P6+P9内 +P9+入口	№39-P6 +P9+入口	
262	9	土師器 杯	口 (16.0) 底 - 高 5.5	外面5YR4/2 灰褐色 内面2.5YR5/3 にぶい・赤褐色	白色粘土少量 黒雲母 微量	良好	スス 口縁 部内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 後上半へラミガキ 体～ 底部内面へラミガキ	40%残存	床土6cm	№55-56	
262	10	土師器 高杯	口 (16.6) 底 13.6 高 12.9	外面7.5YR6/4 にぶい・橙 内面2.5YR5/6 明赤褐色	白色粘土・ 黒雲母少量	やや 不良	胴部割線	口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 杯部下半 外面へラケズリ後へラミ ガキ 胴部内外面下半 ヨコナデ後へラミガキ 胴部内面上位へラケズリ	口縁部 10%残存 胴部完存	床土15cm	№40	
262	11	土師器 鉢	口 (11.5) 胴 15.2 高 10.7	外面5YR5/4 にぶ赤褐色 内面N4.0 灰	砂粒・黒雲 母少量	やや 不良	割線	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面へラケズリ 胴～底部内面へラミガキ	口縁部 50%欠損	床土8cm	№16	
262	12	土師器 鉢	口 13.4 底 - 高 9.8	外面2.5YR5/6 明赤褐色 内面2.5YR5/4 にぶい・赤褐色	白色粘土・ 砂粒・黒雲 母少量	やや 不良	外面割線 内面割線	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面へラケズリ 胴～底部内面へラミガキ	ほぼ完存	床土8cm	№36	
262	13	土師器 甕	口 (16.2) 底 - 高 [8.90]	外面7.5YR5/2 灰褐色 内面5YR5/4 にぶい・赤褐色	白色粘土・ 石英少量 黒雲母微量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	床土9cm	№7・8	
262	14	土師器 甕	口 (16.0) 底 - 高 5.5	外面2.5YR6/6 橙 内面5YR6/4 にぶい・橙	白色粘土・ 石英少量 黒雲母微量	やや 不良	外面割線	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	上半部 20%残存	床土5cm	№38	
262	15	砥石	長 [12.2] 幅 [9.0] 厚 3.1 重 [679.25]		長方形の ホルンフェ ルス		2面研削		端部・ 側縁欠損	床土4cm	№30	
262	16	白石	長 20.5 幅 15.5 厚 5.4 重 2564.21		多孔質安山 岩		1面線条痕		完形	床土5cm	№31	
262	17	鉄 刀子	長 (2.8) 幅 1.0 厚 0.29						基部残存	覆土上面	確認面	

第3章 発見された遺構と遺物

第241表 7区SI-70 出土遺物観察表(1)

図録No	No	種類図種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量・枚数
264	1	土師器 坏	口 11.8 底 - 高 5.8	外面 10R5/4 赤褐色 内面 2.5YR4/2 灰赤	白色粒子少量 黒雲母 石炭燧層	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	33%欠損	床上12cm	№2・南東 隅・SI-45 南側半分 埋土中	
264	2	土師器 坏	口 (11.0) 底 - 高 5.6	外面 7.5YR6/3 にぶい赤褐色 内面 5YR6/4 にぶい赤褐色	赤色粒子少量 黒雲母 燧層	やや不良	スス 内外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	床上7cm	№7	
264	3	土師器 坏	口 12.7 底 - 高 6.1	外面 10R5/4 赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	白色粒子・ 砂粒少量 黒雲母・ 石炭燧層	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	完形	床上6cm	№8	
264	4	土師器 坏	口 13.0 底 3.4 高 5.8	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色・白色粒子・ 砂粒少量 黒雲母・石炭 燧層	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁部 25%欠損	床上16cm	№9	
264	5	土師器 坏	口 16.6 底 4.1 高 5.9	外面 2.5YR6/6 赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色粒子・ 砂粒・石炭 少量	やや不良	外面剥離 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	完形	床上6cm	№11	
264	6	土師器 坏	口 (15.8) 底 - 高 [5.9]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR4/2 灰赤	赤色・白色粒子・ 砂粒・砂粒 ・黒雲母少量	良好	黒黒	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ 後ヘラミガキ	25%残存	床上14cm	№12	
264	7	土師器 壺	口 13.7 底 4.0 高 8.5	外面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色	白色粒子 多量 黒雲 母少量 赤 色粒子・石 炭燧層	良好	外面漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ 後ヘラミガキ	上半部 33%欠損	床上17cm	№18	
264	8	土師器 坏	口 (10.0) 底 - 高 5.8	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR4/3 にぶい赤褐色	白色粒子 多量 黒雲 母少量	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	床上22cm	№23・南 東埋土中 ・埋土中	
264	9	土師器 坏	口 (17.0) 底 - 高 [4.9]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR4/3 にぶい赤褐色	白色粒子・ 砂粒多量 黒雲母少量	不良	剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	床面直上・ 60	№25 ⁸	
264	10	土師器 坏	口 (15.6) 底 - 高 5.9	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 白色粒子・ 黒雲母少量	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	埋土中	南側半分 ・南東	
264	11	土師器 手取	口 - 胴 (3.2) 高 [3.1]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR4/3 にぶい赤褐色	白色粒子・ 黒雲母少量	良好	剥離	胴部外面ナデ 底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ナデ	25%残存	埋土中	南側半分 ・北側半分	
264	12	土師器 壺	口 (9.2) 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	白色粒子・ 黒雲母少量	良好	剥離	口縁部内外面ヨコナデ 後外面ヘラミガキ 胴部下半内面ヘラケズリ	口縁部 33%残存	貯蔵穴・ 埋土中	新蔵穴・ 南東	
264	13	土師器 壺	口 (20.0) 底 - 高 [4.3]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 5YR6/3 にぶい赤褐色	黒雲母多量 砂粒・白色 粒子少量	良好	剥離	口縁部内外面ヨコナデ	口縁部 20%残存	床上4cm	№17・ 東側半分	
264	14	土師器 甗	口 (19.4) 底 7.6 穴 2.1 高 12.0	外面 5YR6/3 灰褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	白色粒子・ 砂粒少量	やや不良	内外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上半部 33%残存	床上2cm	№22	
264	15	土師器 甗	口 (16.6) 胴 (21.0) 高 [19.3]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	白色粒子多 量 砂粒少 量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 33%残存	床上3cm	№20	
264	16	土師器 甗	口 12.4 胴 14.0 底 4.6 高 14.5	外面 10YR5/1 灰褐色 内面 10YR4/1 灰褐色	白色粒子少 量 赤色粒 子・黒雲母 燧層	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ナデ	ほぼ完形	床面直上	№3	

第242表 7区SI-70 出土遺物観察表(2)

264	17	磨石	長 (8.2) 幅 7.5 厚 (4.6) 重 298.80		多孔質 安山岩					先端欠損 二つに 分割	床面上	%13・16	
-----	----	----	---	--	------------	--	--	--	--	-------------------	-----	--------	--

第243表 7区SI-80 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
266	1	土師器 環	口 10.8 底 4.0 高 6.2	外面2.5YR6/6 に赤い赤層 内面2.5YR5/6 明赤層	白色・黒色・ 赤色粒子・ 黒雲母少量 石英微量	良好	口縁部内面 に斜線	口縁部内外面コナデ 体下部～底部外面ヘラ ケズリ 体～底部内面ヘ ラミガキ	ほぼ完存	南壁際床 上9cm	%43	
266	2	土師器 環	口 12.8 底 - 高 4.9	外面2.5YR5/4 に赤い赤層 内面2.5YR5/4 に赤い赤層	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	内面一部 斜線	口縁部内外面コナデ 後ヘラミガキ 体～底 部外面ヘラケズリ後体 部外面ヘラミガキ 体 ～底部内面ヘラミガキ	完存	野越穴内 床土10cm 野越穴脇 床土2cm	%46・48	
266	3	土師器 環	口 (11.7) 底 - 高 4.7	外面7.5YR5/3 に赤い赤層 内面7.5YR6/3 に赤い赤層	赤色粒子多 量 白色粒 子少量 全 雲母微量	やや 不良	外面斜線 内面斜線	口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	33%完存	野越穴内 床土9cm	%47	
266	4	土師器 環	口 11.6 底 - 高 4.5	外面10YR6/3 に赤い赤層 内面5YR5/4 に赤い赤層	白色粒子少 量 全雲母 微量	やや 不良	外面口縁部 斜線 内面 斜線	口縁部内外面コナデ 後ヘラミガキか 体～ 底部外面ヘラケズリ 体 ～底部内面ヘラミガキか	ほぼ完存	南壁際床 上3cm	%50	
266	5	須恵器 蓋	口 (11.8) 底 - 高 [4.2]	外面2.5Y6/2 灰黄 内面5YR5/1 灰	白色粒子 少量	良好	自然釉	ロケコナデ	口縁部 25%現存	覆土中	一括	
266	6	土師器 甕	口 (16.8) 胴 24.8 高 [25.7]	外面7.5YR5/4 に赤い赤層 内面5YR5/2 灰黄	白色粒子・ 黒雲母多量 赤色粒子 微量	やや 不良	磨滅 スス	口縁部内外面コナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 10%・ 胴部66% 現存	カマド内 芯材	%1・21 ・39	
266	7	土師器 甕	口 (20.2) 底 - 高 [28.6]	外面5YR6/4 に赤い赤層 内面7.5YR7/3 に赤い赤層	白色粒子粒 少量 黒雲 母微量	やや 不良	スス	口縁部内外面コナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 25%現存	カマド内 床土7cm	%1・18 ・33・35 ・37・38 ・41	
266	8	土師器 甕	口 (20.0) 底 - 高 [12.0]	外面7.5YR6/3 に赤い赤層 内面7.5YR6/3 に赤い赤層	砂粒少量 白色粒子・ 黒雲母微量	やや 不良		口縁部内外面コナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 ほぼ完存 胴部上下 25%現存	カマド内 床土10cm 胴部上下	%23・26 ・29・34 ・35	
266	9	磨石	長 9.9 幅 4.2 厚 3.3 重 243.04		流紋岩質 溶結凝灰岩		2面研削 細突痕は研 削されな い面に多い		完存	カマド内 床土7cm (仏7の裏 の中)	%30	
266	10	土製文甕	長 18.0 上 5.3 下 6.0	上面7.5YR6/4 に赤い赤層 下面10YR6/1 黄灰	白色粒子 少量 全雲 母微量	良好	上10.5cm 赤化 その 下スス付着 さらに下は 灰色(還元)	中央 ユビによる整形	完存	カマド内	%53	
266	11	磨石か	長 20.0 幅 15.5 厚 4.4 重 1901.14		流紋岩質 溶結凝灰岩 か		スス		完存	南壁際 床土6cm	%52	
266	12	磨石石	長 18.5 幅 5.4 厚 2.5 重 607.09		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	カマド内	%53	

第244表 7区SI-86 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
268	1	土師器 環	口 13.0 底 - 高 7.8	外面7.5YR6/4 に赤い赤層 内面10YR6/3 に赤い赤層	白色・黒色 母・石英 微量	良好	焼成後の平 行斜線	口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ後ミガ キ	50%欠損	南西側 床土8cm	%3	

第245表 7区SI-86 出土遺物観察表(2)

268	2	土師器 坏	口(14.4) 底 - 高(5.5)	外面2.5YR6/6 黄 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 白色粒 子少量	不良	納藏	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 体~底部内面ナデ	上半部 33%残存	床面直上・ 貯蔵穴内・ 入口ヒット 内	%5・L1P 層穴		
268	3	土師器 坏	口14.0 底 - 高 5.7	外面10R5/6 赤 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐色	白色・黒雲 母・石英少 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 体~底部内面ナデ	上半部 20%欠損	南壁面 床土3cm	%6		
268	4	土師器 坏	口(12.8) 底 - 高 4.1	外面10R5/6 赤 内面10R5/6 赤	白色粒子多 量 黒雲母 ・赤色粒子 少量	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 体~底部内面ナデ	底部完存 上半部10 %残存	床面直上	%11		
268	5	土師器 鉢	胴(14.0) 底 4.0 高(9.8)	外面5YR4/2 灰褐色 内面5YR6/4 にぶい赤褐色	白色粒子多 量 石英・ 黒雲母・赤 色粒子少量	やや 不良	外面スス 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴~底部外面へラケズリ 胴~底部内面ナデ	底部完存 下半部20 %残存	覆土中 床土13cm	埋土一基		
268	6	土師器 甕	口(22.0) 底 - 高(10.9)	外面5YR6/4 にぶい赤褐色 内面5YR6/3 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子・砂粒 ・黒雲母少 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 33%残存	南東隅 床土13cm	%7		
268	7	土師器 甕	口 17.0 胴 28.6 底 7.2 高 32.0	外面2.5YR4/2 灰赤 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐色	白色粒子・ 砂粒・黒雲 母少量	良好	スス 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 胴~底部 外面/ケム後上位へラミ ガキ 胴~底部内面ナデ	上半部 33%残存	南西隅 床面直上	%1・2		
268	8	灰石	長 30.0 幅 4.8 厚 4.5 重 1461.22		凝灰岩		4面研削 難表面			完形	床面直上	%4	
268	9	台石	長 41.1 幅 21.7 厚 8.3 重 6500.00		多孔質 安山岩		2カ所研削			完形	貯蔵穴内 底面	%12	
268	10	碧玉	長 1.87 幅 0.53 孔 0.16 重 0.09		磨石		表面端面 擦痕			完形	南東隅 床面直上	%13	

第246表 7区SI-87 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
269	1	土師器 瓶	底 6.4 孔 1.5 高(2.7)	外面5YR5/2 灰褐色 内面7.5YR6/4 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	良好	内面納藏	胴部外面へラケズリ 底部外面縁直へラケズリ	口縁部 20%残存	覆土中・ 床土7cm	%1	

第247表 7区SI-100 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
270	1	須恵器 坏	口(13.7) 底 - 高(4.4)	外面2.5Y6/1 黄灰 内面2.5Y6/1 黄灰	白色・黒色 粒子微量	良好		内外面口クロコナデ	口縁部 20%残存	覆土中・ 床下	床下一基・ 南西・埋土 中	三森地方
270	2	土師器 坏	口 16.0 底 - 高 3.9	外面7.5YR5/1 褐色 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量	良好	口縁部内外 面縁直上げ 納藏	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ	ほぼ完形	覆土中・ 床下	K7・北東	
270	3	土師器 坏	口(15.6) 底 - 高(3.8)	外面5YR6/4 にぶい赤褐色 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子少 量 金雲母 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 体~底部内面ナデ後2方 半	口縁~底 部一部 残存	覆土中	埋土中	
270	4	土師器 高坏	口 - 胴(14.0) 高(1.5)	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR6/4 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	良好		胴部内外面ヨコナデ	胴部端 20%残存	覆土中	埋土中	

第248表 7区SI-100 出土遺物観察表(2)

270	5	編物石	長 12.4 幅 6.2 厚 2.5 重 557.20		流紋字置 部貼属灰質					完存	床面直上	№1	
-----	---	-----	--------------------------------------	--	---------------	--	--	--	--	----	------	----	--

第249表 7区SI-106 出土遺物観察表

図物No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・備考
270	1	土師器 杯	口 12.6 底 3.8 高 5.8	外面10YR5/6 赤 内面5YR5/4 に赤い赤黒	砂粒多量 赤色粒子少量 黒 金雲母 微量	良好	磨滅 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ か	ほぼ完形 南壁部 床土2cm	№4		
270	2	土師器 杯	口 (13.2) 底 - 高 [4.3]	外面5YR5/4 に赤い赤黒 内面5YR5/4 に赤い赤黒	赤色粒子多 量 白色粒 子・金雲母 微量	やや 不良	磨滅 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキか 体～ 底部外面へラケズリ	口縁～体 部 25% 残存	カマド 左袖部 8cm 上	№11	
270	3	土師器 杯	口 (12.4) 底 - 高 [3.2]	外面 7.5YR6/3 に赤い黒 内面 7.5YR4/1 黒灰	赤色粒子・ 白色粒子・ 金雲母微量	良好	口縁部内外 面剥離上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	口縁～体 部 25% 残存	覆土中	一括	
270	4	土師器 碗	口 - 胴 (12.4) 高 [5.3]	外面 10YR6/3 に赤い黒 内面 N3/0 黒灰	黒雲母少量 赤色・白色 ・黒色粒子 微量	良好	磨滅	体～底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ	下部部 完存	カマド 左袖部 9cm 上	№10	
270	5	土師器 碗	口 (12.6) 底 5.2 高 6.2	外面 7.5Y6/4 に赤い黒 内面 7.5YR5/2 灰黒	赤色・白色 粒子・黒雲 母微量	良好	やや剥離	口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 体部外 面へラケズリ後へラミ ガキ 底部外面又字形 痕跡 体～底部内面へ ラミガキ	口縁～体 部 25% 残存 底部完存	新築穴内 8cm 上	№3	
270	6	土師器 碗	口 - 底 5.2 高 [3.8]	外面 5Y6/4 に赤い黒 内面 5Y6/4 に赤い黒	砂粒・黒多 量 黒色粒 子・金雲母 微量	良好	剥離	体～底部外面へラケズ リ後へラミガキ 底部 外面へラケズリ 体～ 底部内面へラミガキ	下部部 33%残存 底部完存	南壁部 床土8cm カマド前面 床土3cm	№2・6	
270	7	土師器 高杯	口 14.8 底 - 高 [10.3]	外面5YR5/4 に赤い赤黒 内面5YR5/4 に赤い赤黒	赤色粒子・ 白色粒子・ 金雲母少量	良好	剥離	口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 杯・脚 部外面へラケズリ後へ ラミガキ 脚部内面タ テユビナデ	口縁部 50%残存 脚部端 欠損	カマド 左袖部 4cm 上	№12・ カマド	
270	8	土師器 甕	口 (16.2) 底 - 高 [16.3]	外面 7.5YR6/4 に赤い黒 内面 5YR5/5 に赤い赤黒	赤色粒子・ 白色粒子・ 金雲母微量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 50%残存	カマド内・ カマド脇・ 床土3cm	№1・5・ カマド・ 北東	

第250表 7区SI-119 出土遺物観察表(1)

図物No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・備考
273	1	須恵器 煎	口 9.4 底 - 高 [1.3]	外面5Y6/1 灰 内面2.5Y5/1 黒灰	白色・黒色 粒子微量	良好	磨滅 剥離	外面ロクロナデ後犬耳部 回転へラケズリ後つま み貼付 内面受け部隆付 後ロクロナデ	つまみ部 ・体部25 %欠損	カマド内	№20カマド	
273	2	土師器 杯	口 9.8 底 - 高 3.6	外面 10YR6/3 に赤い黒 内面 10YR5/1 黒灰	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	口縁部内外 面剥離上げ	口縁部外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 口縁～底部内面ナデ	口縁部 50%欠損	カマド内	古カマド	
273	3	土師器 碗	口 15.9 底 - 高 6.4	外面 7.5YR5/4 に赤い黒 内面 7.5YR5/3 に赤い黒	石末・黒雲 母少量 赤 色粒子微量	やや 不良	磨滅 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	ほぼ完形	カマド 右袖部上	№26カマド	
273	4	土師器 杯	口 13.9 底 - 高 4.2	外面 7.5YR7/4 に赤い黒 内面 7.5YR6/3 に赤い黒	黒雲母微量	やや 不良	磨滅 剥離 口縁部内外 面剥離上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	33%欠損	カマド脇 床面直上	№28	
273	5	須恵器 甕	口 - 高 [8.3]	外面 N4/0 灰 内面 N6/0 灰	白色粒子 少量	良好		胴部外面縦格子状色 後ナデ 胴部内面ナデ	胴部破片	カマド右 袖部端	№21カマド	

第3章 発見された遺構と遺物

第251表 7区SI-119 出土遺物観察表(2)

273	6	土師器 甕	口 21.4 底 - 高 [21.9]	外面2.5YR6/4 にぶい赤褐 内面5YR5/3 にぶい赤褐	白色粒子多量 黒雲母少量	やや 不良	悪い	口縁部内外面ヨコナデ 胴外面へラケズリ後へウ ミガキ 胴部内面ナデ	上部部 75%残存	カマド内 カマド 左縁部上	№18カマド №22カマ ドカマド	
273	7	土師器 甕	口 21.5 底 - 高 [18.5]	外面2.5YR4/3 にぶい赤褐 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐	白色粒子・ 黒雲母多量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴外面へラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 完存 上下部 50%残存	カマド 右縁部上	№25カマド	
273	8	土師器 台付甕	口 - 底 (10.4) 高 (5.0)	外面5YR5/3 にぶい赤褐 内面7.5YR5/3 にぶい赤	砂粒多量 白色粒子 少量	不良	悪い	外面へラケズリ後つまみ 黏付 内面ナデ	25%残存	北東部 覆土中	北東	
274	9	すり石	長 12.0 幅 11.5 厚 2.9 重 644.39		多孔質 陥山岩		スス		完存	北部 床敷上	№9	
274	10	編物石	長 12.0 幅 3.9 厚 3.4 重 221.41		流紋岩質 溶結凝灰岩 か				完存	覆土中	埋土中	
274	11	編物石	長 13.6 幅 4.7 厚 3.8 重 332.66		砂岩		純熟		完存	覆土中	埋土中	
274	12	編物石か	長 12.7 幅 6.1 厚 4.6 重 657.66		粘板岩				完存	覆土中	埋土中	
274	13	編物石か	長 14.8 幅 5.1 厚 4.5 重 580.64		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	覆土中	埋土中	
274	14	瓦 釘	長 [2.8] 厚 0.39					先端尖る 断面四角形	欠損	南東部 覆土中	南東	
274	15	瓦 釘	長 [6.9] 厚 0.37					先端尖る 先端に穴か 断面四角形	欠損	南東部 覆土中	南東	積層車 の軸か
274	16	瓦 釘	長 [6.9] 厚 0.34					断面四角形	両端欠損	南東部 覆土中	南東	
274	17	瓦 鎌	長 (4.5) 幅 0.24 厚 2.6					基部L字形 に折り曲げ	刃部 先端欠損	覆土中	南東	

第252表 7区SI-120 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
274	1	土師器 坏	口 [13.4] 底 - 高 [5.8]	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面7.5YR4/1 暗灰	白色粒子・ 黒雲母微量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面へウミガキ	20%残存	覆土中	一括	
274	2	土師器 鉢	口 (15.4) 底 - 高 [5.1]	外面5YR6/4 にぶい赤 内面7.5YR5/3 にぶい赤	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	滑滅	口縁部内外面ヨコナデ	口縁部 20%残存	覆土中	一括	

第253表 7区SI-121 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
275	1	土師器 坏	口 14.0 底 4.0 高 6.0	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐	赤色・白色 粒子少量 黒雲母・砂 粒微量	やや 不良	内面鈔磨	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	完形	カマド前 床1.5cm	№2	
275	2	土師器 坏	口 14.4 底 - 高 5.2	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面2.5YR4/3 にぶい赤褐	赤色・白色 粒子少量 黒雲母・砂 粒微量	やや 不良	内面鈔磨	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	ほぼ完形	カマド前 床1.2cm	№3	№1の まちが いか

第254表 7区SI-121 出土遺物観察表(2)

275	3	土師器 杯	口 15.3 底 4.4 高 7.4	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面10R5/4 赤褐色	赤色・白色 粒子・砂粒 少量 黒雲 母微量	良好	内面割離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 口縁～底部内面ヘラミガキ	口縁部 50%欠損	カマド前 床1.6cm ・南壁際 床面直上	№1-4	№3-40 まちがいか
275	4	土師器 鉢	口 (21.4) 底 - 高 [6.5]	外面7.5YR5/2 灰褐色 内面7.5YR6/3 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子少量 黒雲母微量	良好	内面やや割離	口縁部内外面ヨコナデ 底ヘラミガキ 体部外面 ヘラケズリ後ヘラミガキ 体部内面ナデ後底ヘラミガキ	上半部 33%残存	新築7区内		
275	5	土師器 甕	口 (21.6) 底 - 高 [6.9]	外面5YR5/3 にぶい赤褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色・砂粒 多量 白色 粒子少量	不良	スズ 内面やや割離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	甕土中	北西	

第255表 7区SI-126 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類・器種	計量値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他誌
277	1	土師器 杯	口 12.0 底 - 高 5.0	外面7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子・黒雲 母微量	良好	口縁部内外 面磨仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 受け部外面工損による圧 痕 口縁部～底部内面ヨ コナデ一部ナデ	完形	カマド脇 床面直上	№4	
277	2	土師器 杯	口 14.2 底 - 高 4.9	外面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 10YR6/3 にぶい赤褐色	砂粒・白色 粒子・金雲 母微量	良好	口縁部内外 面磨仕上げ	口縁部外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 口縁部～底部内面ヨコ ナデ一部ナデ	完形	カマド脇 床面直上	№5	
277	3	土師器 杯	口 12.5 底 - 高 5.1	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 砂粒少 量 黒雲母 微量	やや 不良	口縁部内外 面磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラミガキ 底部外面ヘラケズリ 底部内面ヘラミガキ	ほぼ完形	カマド内 ・前床面 直上	№8・13 ・15 カマド 一房	
277	4	土師器 杯	口 12.5 底 - 高 5.0	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	白色粒子・ 赤色粒子・ 金雲母微量	良好	外面口縁部 内面磨仕上げ 受部に 腐蝕のヒビ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 底部内面ナデ	ほぼ完形	カマド内 ・P1付道 床1.1cm	№20 カマド 一房	
277	5	土師器 杯	口 (12.8) 底 - 高 [4.7]	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・白色 粒子・赤色 粒子・白色 母微量	良好	受部に腐蝕 のヒビ	口縁部外面ヨコナデ後 ヘラミガキ 体部外面 ヘラケズリ 口縁部～ 体部内面ヨコナデ後ヘ ラミガキ	25%残存	カマド前 床面直上	№11	
277	6	土師器 杯	口 (10.4) 底 - 高 (4.2)	外面 2.5YR6/6 にぶい赤褐色 内面 7.5YR6/6 褐色	砂粒・赤色 粒子微量	良好	焼熟	口縁部外面ヨコナデ後 一部ヘラミガキ 体部 外面ヘラケズリ後一部 ヘラミガキ 口縁部～ 体部内面ヨコナデ後 ヘラミガキ	20%残存	カマド前 床面直上	№15	
277	7	土師器 小形甕	口 14.0 胴 12.3 底 7.0 高 11.4	外面 7.5YR4/1 灰褐色 内面 N4/1 灰	砂粒多量 白色粒子少量 黒雲母微量	良好	胴部内外面 スズ 胴部 外面焼熟	口縁部外面ヨコナデ後 胴部外面ヘラケズリ 底部外面ナデ 口縁部 内面ヨコナデ 胴～底 部内面ナデ	口縁～胴 部一部 欠損	カマド脇 床面直上	№2	
277	8	土師器 小形甕	口 (14.5) 胴 16.7 底 7.5 高 11.4	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR6/4 にぶい赤褐色	砂粒少量 赤色・白色 粒子微量	良好	割離	口縁部外面ヨコナデ 胴～底部外面ヘラケズリ 口縁部内面ヨコナデ	口縁部 50%欠損	P2付道 床1.1cm	№19	
277	9	土師器 甕	口 (23.8) 底 - 高 [15.0]	外面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 7.5YR6/3 にぶい赤褐色	砂粒・白色 粒子・石質 ・黒雲母 微量	良好	内面割離	口縁部内外面ヨコナデ 胴外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	P2付道 床1.5cm	№16	
277	10	土師器 甕	口 19.6 底 - 高 [21.3]	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 ・白色粒子 少量 黒雲 母微量	やや 不良	汚れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 残存	カマド 芯材 (左袖部)	№1	
277	11	土師器 甕	口 (22.9) 底 - 高 [17.5]	外面 7.5YR5/1 褐色 内面 7.5YR4/1 褐色	砂粒・赤色 ・白色粒子 ・黒雲母少 量	やや 不良		口縁部内外面ヨコナデ 胴外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	カマド内	№7	

第3章 発見された遺構と遺物

第256表 7区SI-126 出土遺物観察表(2)

276	12	土師器 甕	口 20.0 底 6.0 高 29.4	外面7.5YR5/3 に赤い帯 内面7.5YR5/2 に赤い帯	砂粒少量 赤色・白色 粘土・石膏・ 黒炭母微量	やや 不良	内面剝離 視触	口縁部内外面ヨコナデ 胴外面へラケズリ 底部木炭燻 脚～底部内面ナデ	ほぼ完形	カマド内	№8	
276	13	石 カマド 支脚	長 21.0 幅 8.50 厚 8.60 重 2437.22		流紋質質 消粘燻灰質 少		先端 6cm 視触		完形	カマド内	№3	

第257表 7区SI-129 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	粘土・石膏	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
277	1	土師器 坏	口 (12.3) 底 - 高 3.7	外面10YR5/4 帯灰 内面5YR5/3 に赤い赤帯	赤色粘土 多量 白色 粘土・黒炭 母・念灰母 少量	やや 不良	口縁部内外 面漆仕上げ やや消燻	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁部 25%残存 底部完存	貯蔵穴内		

第258表 7区SI-135 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	粘土・石膏	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
279	1	須成部 加須部	口 8(6) 胴 12.4 高 9.2	外面N5-0 帯 内面10YR5/1 帯灰	白色・赤色 粘土少量	良好	胴一肩部 自然剝 口縁部網織	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面一部にカキメ 底部外面自然へラケズリ 胴～底部内面ヨコナデ	口縁～底 部40%残 存 胴上 縁部剥上 4cm 底部完存	北西部 埋土中	№1	
279	2	土師器 坏	口 11.5 底 - 高 5.5	外面10YR7/3 に赤い黄帯 内面10YR5/2 に赤い帯	念灰母少量 白色粘土・ 赤色粘土 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラミガキ 底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ	完形	内面剥上 10cm	№9	
279	3	土師器 甕	口 (12.9) 底 3.8 高 (4.9)	外面2.5YR6/6 帯 内面2.5YR5/6 明赤帯	砂粒・赤色 粘土微量	良好	内面剝離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～体 部25% 残存 底部完存	カマド内	カマド 埋土中	
279	4	土師器 坏	口 (10.2) 底 - 高 (3.5)	外面10YR4/1 帯灰 内面7.5YR5/3 に赤い帯	赤色粘土 念灰母少量 帯 白色粘 土微量	やや 不良	網織	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	南東部 床土30cm	№3	
279	5	土師器 坏	口 (14.9) 底 - 高 (3.9)	外面7.5YR5/3 に赤い帯 内面7.5YR5/3 に赤い帯	白色粘土・ 黒炭母微量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	50%残存	覆土中	南一括 北一括	
279	6	土師器 高坏	口 - 底 - 高 (5.0)	外面2.5YR5/6 明赤帯 内面2.5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒・白色 粘土・赤色 粘土微量	やや 不良	内外面剝離 視触	内面へラミガキ	坏部33% 残存	カマド内	カマド 埋土中	
279	7	土師器 甕	口 (7.8) 底 - 高 (3.7)	外面2.5YR6/6 帯 内面2.5YR6/6 帯	白色粘土・ 赤色粘土・ 白炭母微量	やや 不良		口縁部外面へラミガキ 口縁部内面ナデ	口縁部 33%残存	覆土中	南一括	
279	8	土師器 甕	口 - 胴 (16.4) 高 (9.0)	外面7.5YR6/4 に赤い帯 内面10YR5/3 に赤い黄帯	赤色粘土多 量 白色粘 土微量	やや 不良	網織	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部内面ナデ	口縁～体 部33% 残存	覆土中	南一括	
279	9	土師器 小形甕	口 11.7 胴 14.4 底 6.4 高 14.5	外面7.5YR5/3 に赤い帯 内面7.5YR5/3 に赤い帯	砂粒多量 白色粘土・ 赤色粘土 微量	良好	スス 黒炭	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面木炭燻 へラケズリ 胴～底部内面ナデ	一部欠損	床面直上	№5	南西埋土 南東埋土 南一括
279	10	土師器 広口甕	胴 19.6 底 7.8 高 (10.5)	外面7.5YR5/2 帯灰 内面5YR5/4 に赤い赤帯	砂粒多量 白色粘土・ 赤色粘土・ 念灰母少量	やや 不良	スス 黒炭	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面へラケズリ 胴～底部内面ナデ	上半部 33%残存 下半部 完存	床面直上	№5 南東	
279	11	土師器 甕	口 15.9 胴 24.0 底 7.0 高 25.4	外面10YR7/3 に赤い黄帯 内面7.5YR6/4 に赤い帯	砂粒・白色 粘土少量 石膏・黒炭 母微量	良好	黒炭 外面スス 内面剝離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ 体部外面未剝離	ほぼ完存	床面直上・ 床土5cm	№2・16 北西	

第259表 7区SI-135 出土遺物観察表(2)

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・埋地
280	12	土師器 甕	口 18.2 胴 25.0 底 7.6 高 29.0	外面10YR6/3 にぶい黄褐色 内面7.5YR4/2 灰褐色	砂粒・金雲 得多量	良好	外面スス 内面刺蝮	口縁部外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ後下 位へラミガキ 胴部内面 ナデ 底部へラケズリ	ほぼ完存	カマド内 掛け口向 かって左	№18K・ 19K	
280	13	土師器 甕	口 16.0 胴 21.6 底 7.0 高 28.1	外面7.5YR6/4 にぶい橙 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・黒雲 得多量	やや 不良	黒褐色 外面 中位スス・ 下位被熱 赤化	口縁部外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ後下 位へラミガキ 胴部内面 ナデ 底部へラケズリ	ほぼ完存	カマド内 掛け口向 かって右	№18・19	
280	14	土師器 甕	口 - 底 (7.8) 高 (29.0)	外面2.5YR6/6 にぶい赤 内面2.5YR5/6 明赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量	良好	黒褐色	体～底部外面ヨコナデ 後へラケズリ 体～底 部内面へラミガキ	下半部 33%残存	カマド内 床下 覆土中	カマド・ 北西・貼 床・床下 ・高一括	
280	15	土師器 甕	口 26.4 底 8.8 高 23.7	外面2.5YR6/6 にぶい赤 内面5YR6/4 にぶい橙	赤色粒子 多量	良好	黒褐色 内面 やや刺蝮 胴部に輪積 痕を消すた めのみキザミ あり	口縁部外面ヨコナデ 体部外面上位ハケメ下 位へラケズリ後へラミ ガキ 体部内面ハケメ 後へラミガキ 底部へ ラケズリ	ほぼ完存	北西部 埋地 床面直上	№7・8	
280	16	土師器 甕	口 16.8 底 7.8 高 22.0	外面7.5YR6/4 にぶい橙 内面7.5YR6/4 にぶい橙	白色粒子少 量 赤色粒 子・白雲母 微量	やや 不良	黒褐色 内面刺蝮	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ハケメ 体内面上位ハケメ下位 へラミガキ	ほぼ完存	南西部 埋地 床下5cm	№11	
280	17	石製品 紡錘車	長 4.39 幅 1.35 厚 0.7 重 34.35		滑石				ほぼ完存	南西部 埋地 床面直上	№12	
280	18	台石か	長 [12.5] 幅 [13.8] 厚 2.7 重 [781.84]		高砂岩か		1面使用		一部残存	南西部 埋地床下 7cm	№10	
280	19	磨石か	長 16.7 幅 7.5 厚 4.8 重 949.60		高砂岩				完存	床面直上	№14	
280	20	石 カマド 支脚	長 20.9 幅 7.5 厚 5.2 重 1174.72		安山岩				完存	カマド内 床面直上	№20	
280	21	磨石か	長 17.8 幅 9.9 厚 6.8 重 1848.52		安山岩				完存	床面直上	№4	
280	22	砥石	長 [7.1] 幅 4.2 厚 3.2 重 [82.10]		粘板岩		4面使用 端面未使用		半分残存	南西部 埋地床下 7cm	№10	
280	23	埴粘土塊	長 5.5 幅 4.4 厚 1.3 重 17.57	外面7.5YR6/3 にぶい赤 内面7.5YR6/3 にぶい赤	赤色粒子 多量	不良	悪い	基本型の織積痕	ほぼ完存	カマド内	№21K	
280	24	埴粘土塊	長 3.9 幅 2.9 厚 1.6 重 11.16	外面7.5YR6/3 にぶい赤 内面7.5YR6/3 にぶい赤	赤色粒子 多量	不良	悪い	基本型の織積痕	崩壊部 一部欠損	カマド内 埋土中		
280	25	石製 模造品 刺蝮	長 5.58 幅 2.51 厚 0.67 重 15.06		滑石		2箇所穿孔 (一つは貫通 せず) 表面 刺蝮模		完存	北西部 床下6cm	№7か6 99.8.10	

第260表 7区SI-141 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・埋地
282	1	土師器 碗	口 13.6 底 5.0 高 6.7	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐色	白色粒子・ 赤色粒子・ 白雲母微量	やや 不良	スス	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ	完存	仰上4cm	№3	

第3章 発見された遺構と遺物

第261表 7区SI-141 出土遺物観察表(2)

282	2	土師器 碗	口 14.2 底 4.0 高 8.3	外面 7.5YR6/4 にふい・赤 内面 7.5YR6/4 にふい・赤	砂粒・白色 粒子・白雲 母微量	やや 不貞	酒風 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラミガキ	口縁部 25%欠損	床土10cm	№20 南半分		
282	3	土師器 碗	口 13.5 底 - 高 7.3	外面 2.5YR5/4 にふい・赤 内面 2.5YR5/4 にふい・赤	白色粒子・ 黒色粒子・ 黒雲母微量	良好	剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラ ケズリ 体～底部内面 ヘラミガキ	完形	床土8cm	№22		
282	4	土師器 碗	口 (13.4) 底 - 高 [7.1]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 2.5YR5/6 明赤褐色	白色粒子・ 赤色粒子・ 黒雲母微量	やや 不貞	酒風	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	床土3cm 貯蔵穴内	№23・ 29		
282	5	土師器 杯	口 (13.0) 底 - 高 [4.9]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 2.5YR5/6 明赤褐色	白色粒子多量 金雲母 微量	やや 不貞	酒風	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	25%残存	床面直上	№26 南西		
282	6	土師器 碗	口 (12.0) 底 (4.4) 高 [11.2]	外面 5YR5/3 にふい・赤 内面 2.5YR5/4 にふい・赤	白色粒子少 量 赤色粒 子・黒雲母 微量	良好	やや酒風	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 後ヘラミガキ 体～底 部内面ナデ後ヘラミガキ	33%残存	床土20cm	№7・10		
282	7	土師器 粗 瓶	口 10.0 胴 16.0 高 [15.3]	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 7.5YR4/1 灰褐色	白色粒子少 量 赤色粒 子少 量 白雲母 微量	良好	やや酒風	口縁部内外面ヨコナデ後 ヘラミガキ 胴～底部外 面ヘラケズリ後ヘラミガ キ 胴～底部内面ナデ	下半部 50%欠損	床面直上 貯蔵穴内	№18・ 29		
282	8	黄瀬器 杯	口 (12.5) 受 (14.4) 高 [3.5]	外面 2.5YR6/2 灰黄 内面 5YR5/1 灰	白色粒子 少量	良好	1面使用	ロクロナデ	口縁部 20%残存	覆土中	高ハン		
282	9	土師器 甕	口 16.9 胴 26.4 底 6.0 高 28.0	外面 5YR5/2 灰褐色 内面 10YR5/1 灰褐色	砂粒少量 白色粒子・ 黒雲母微量	良好	外面ス 胴部上平に 布目痕 内 面下半宛れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ナデ	ほぼ完形	北東壁際 床面直上	№2 北半分		
282	10	土師器 甕	口 13.7 胴 24.7 高 [24.2]	外面 10YR6/3 にふい・赤 内面 5YR6/4 にふい・赤	赤色・白色 粒子・金雲 母微量	良好	外面ス 外面下半・ 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ後 下半ヘラミガキ 胴部 内面ナデ	上半部 25%欠損	北西部 床土 4～30cm	№4・11 ・12・14 ・16・17 高ハン		
282	11	土師器 甕	口 - 胴 (25.0) 高 [12.9]	外面 5YR5/4 にふい・赤 内面 7.5YR6/3 にふい・赤	砂粒多量 白色粒子・ 黒雲母微量	不貞	酒風 剥離	頸部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	胴部 25%残存	床面直上	№21・ 34		
282	12	土師器 手捏 器	口 (1.7) 底 1.7 高 [1.7]	外面 7.5YR6/3 にふい・赤 内面 7.5YR6/3 にふい・赤	砂粒・黒雲 母微量	やや 不貞		内外面手捏 底面不整四角形	口縁部 75%欠損	覆土中	一拵		
282	13	石皿か	長 - 幅 - 厚 5.4 重 245.55		多孔質 安山岩		スス			破片	南面床土 12cm	№28	
282	13	石皿か	長 - 幅 - 厚 6.0 重 435.99		多孔質 安山岩					破片	床面直上 西面床土 2cm	№35・ 44	他に 未開同 石材 166.74 gあり
282	13	石皿か	長 - 幅 - 厚 6.4 重 605.96		多孔質 安山岩					破片	西面床土 3cm	№19	

第262表 7区SI-144 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類・器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他記
283	1	土師器 甕	口 (23.8) 底 - 高 [10.8]	外面 7.5YR6/3 にふい・赤 内面 5YR6/4 にふい・赤	砂粒多量 黒雲母微量	やや 不貞	外面ス 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 20%残存	南壁際 床土6cm	№1	

第263表 7区SI-144 出土遺物観察表(2)

283	2	土師器 甕	口 (20.4) 底 - 高 [31.0]	外面5YR5/2 灰層 内面7.5YR5/2 灰層	黒雲母少量 白色粒子 微量	良好	外面スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	カマド内 床面直上	%2	
283	3	土師器 甕	口 (20.0) 底 - 高 [7.3]	外面7.5YR6/4 にぶい-黒 内面7.5YR6/4 にぶい-橙	赤色・白色 粒子・黒雲 母微量	良好	スス やや剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 50%残存	カマド脇 床面直上 床下	%4カマド 脇床	

第264表 7区SI-155 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
285	1	須恵器 坪	口 (19.8) 底 - 高 [6.7]	外面N5/0 灰 内面10R5/1 赤灰	白色粒子 多量	良好		内外面ロクロナデ	口縁部 15%残存	覆土中	S-155 (SD-156)	
285	2	須恵器 甕	厚 1.5	外面 N5/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒多量 白色粒子 少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面平行叩き	胴部小片	覆土中	S-155 (SD-156)	
285	3	須恵器 甕	口 (8.6) 底 - 高 [1.7]	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	白色粒子 微量	良好	自然釉	内外面ロクロナデ	口縁部 15%残存	覆土中	埋土中	
285	4	土師器 坪	口 (12.2) 底 - 高 6.8	外面 7.5YR5/2 灰層 内面 N4/0 灰	砂粒多量 白色粒子・ 黒雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 内面ナデ	45%残存	貯蔵穴 床土20cm	%12	
285	5	土師器 坪	口 (14.2) 底 - 高 6.0	外面 7.5YR6/3 にぶい-黒 内面 7.5YR5/2 灰層	黒・金雲母 多量 白色 粒子少量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	33%残存	カマド前 床土3cm	%6	
285	6	土師器 坪	口 (12.0) 底 - 高 4.3	外面 7.5YR6/3 にぶい-黒 内面 7.5YR4/1 黄灰	砂粒・黒・ 金雲母少量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	33%残存	カマド前 床土4cm	%5	
285	7	土師器 鉢	口 (21.6) 底 - 高 [6.1]	外面 7.5YR7/3 にぶい-橙 内面 10YR6/3 にぶい-黄橙	金雲母微量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	上半部 15%残存	床下	床下一括	
285	8	土師器 甕	口 2.0 底 5.0 高 [4.3]	外面 7.5YR7/3 にぶい-橙 内面 5YR5/3 にぶい-赤橙	石炭少量 赤色粒子 微量	良好		体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	底部のみ 完存	南西隅 床土3cm	%10	
285	9	瓦 甕	長 (2.3) 幅 (1.4) 厚 0.21						先端残存	北西隅 床土6cm	%2か	

第265表 7区SI-162 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
287	1	土師器 坪	口 (12.5) 底 - 高 [3.5]	外面5YR6/4 にぶい-橙 内面10YR6/3 にぶい-黄橙	赤色・白色 粒子・黒雲 母微量	やや 不良	剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	口縁部 25%残存	床面直上	%5	
287	2	土師器 坪	口 13.6 底 - 高 5.4	外面10YR6/3 にぶい-黄橙 内面7.5YR5/3 にぶい-橙	砂粒少量 白色粒子 微量	不良	内面炭化物 付着 内面 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	完形	カマド脇下 ・床面直上	%14	口縁の 赤少量 著 輪 積層
287	3	土師器 坪	口 14.0 底 - 高 3.9	外面10YR6/3 にぶい-黄橙 内面7.5YR5/1 黄灰	黒雲母微量	不良	内面黒化 外面剥離 やや剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	完形	カマド内	カマド	

第3章 発見された遺構と遺物

第266表 7区SI-162 出土遺物観察表(2)

287	4	土師器 坏	口 (11.6) 底 - 高 3.8	外面 7.5YR6/4 にふい- 内面 7.5YR6/4 にふい-	赤色粘土 質	良好	漆仕上げ 内面やや 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	66%残存	覆土中	北東	
287	5	土師器 坏	口 (12.2) 底 - 高 (3.2)	外面 7.5YR6/4 にふい- 内面 10YR6/3 にふい-	赤色・白色 粘土・黒 母微量	やや 不良	スズ 外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	口縁部 66%残存	床下	船床	
287	6	土師器 碗	口 14.2 胴 4.0 高 8.3	外面 10YR6/3 にふい- 内面 7.5Y4/1 灰	砂粒・黒 母微量	やや 不良	外面剥離 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ	完形	北東壁 階床上 5cm	No2	
288	7	土師器 甌	口 22.6 底 8.2 5.2 高 14.7	外面 10YR4/1 黒灰 内面 N4/0 灰	黒母多量 白色粘土・ 石英微量	やや 不良	艶い	口縁部外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ後 へラミガキ 体部内面 ナデ 底部へラケズリ	口縁部 66%欠損	北東壁階 床上4cm	No3	
287	8	土師器 小形甕	口 12.6 胴 14.0 底 5.2 高 18.6	外面 7.5YR6/3 にふい- 内面 7.5YR5/2 灰黄褐色	白母多量 赤色粘土 微量	やや 不良	外面剥離 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 内面ナデ	ほぼ完形	北東壁階 床上4cm	No4	
287	9	土師器 小形甕	口 14.2 胴 15.5 高 (14.7)	外面 5YR5/4 赤褐色 内面 5YR5/4 赤褐色	黒母多量 砂粒少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 75%残存	カマド内 床上4cm	No12	
288	10	土師器 甌	口 (21.6) 底 (10.6) 高 (26.5)	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 7.5YR5/3 にふい-	白色粘土・ 黒母多量 砂粒・石英 少量	良好	黒灰 内面スズ	口縁部外面ヨコナデ 体部外面上へラケズリ 体部内面へラミガキ 底部へラケズリ	66%残存	北東壁階 床面直上	No1	
288	11	編物石か	長 13.8 幅 9.3 厚 2.5 重 400.51		砂岩		両側縁中央 に狭り		完存	覆土中	北東	
288	12	編物石	長 12.5 幅 4.5 厚 2.9 重 270.04		凝灰岩質 部結凝灰岩 か				完存	カマド内 前上18cm	No10	
288	13	磨石か	長 11.6 幅 6.6 厚 3.7 重 389.63		多孔質 安山岩		粗熟		完存	覆土中	北東	

第267表 7区SI-163 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他記
288	1	土師器 坏	口 (14.0) 底 - 高 [4.1]	外面 10YR5/1 黒灰 内面 7.5YR4/1 黒灰	白色粘土・ 黒母微量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	25%欠損	覆土中	北東	
288	2	土師器 坏	口 (19.4) 底 - 高 (4.9)	外面 7.5YR6/4 にふい- 内面 10YR4/1 黒灰	白色粘土少 量 黒母 微量	良好	内面黒色 釉 口縁内 面やや剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 内面へラミガキ	口縁部 20%残存 底部 50%残存	覆土中	南西・ 北東	
288	3	土師器 坏	口 (15.0) 底 - 高 4.5	外面 7.5YR6/3 にふい- 内面 7.5YR6/3 にふい-	黒母微量	良好	漆仕上げ 口縁部剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面へラケズリ 内面ヨコナデ	66%残存	覆土中	北東	
288	4	磨石か	長 10.7 幅 8.0 厚 7.7 重 780.45		凝灰岩質 部結凝灰岩 か		先端にスズ 表面艶い		完存	覆土中	北東	

第268表 7区SI-164 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他記
280	1	土師器 坏	口 (14.2) 底 - 高 (4.4)	外面 10R4/1 暗赤灰 内面 2.5YR4/1 赤灰	白色・赤色 粘土少量 黒母微量	良好	漆仕上げ やや剥離	口縁部内外 面漆仕上げ やや剥離	口縁部内外面ヨコナデ後 外面へラミガキ 体~底 部外面へラケズリ後一部 へラミガキ 内面へラミ ガキ	50%残存	内側床下	No1・北東

第269表 7区SI-164 出土遺物観察表(2)

280	2	土師器 坪	口 (13.2) 底 - 高 [4.2]	外面2.5YR5/6 明赤褐 内面5YR5/4 にぶい赤褐	石灰・黒雲 母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヨコナデ	上半部 50%残存	北壁側 床面直上	h7	器壁薄 い、重 入品か
280	3	土師器 坪	口 (10.8) 底 - 高 [3.7]	外面7.5YR5/3 にぶい期 内面7.5Y5/3 にぶい期	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヨコナデ	上半部 33%残存	P 5外縁 床面直上	h12	SK-168 と遺構 間接合
280	4	土師器 坪	口 (10.8) 底 - 高 [3.8]	外面2.5YR5/3 にぶい赤褐 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐	赤色粒子少 量 黒雲母 微量	良好	外面磨滅 漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヨコナデ	上半部 33%残存	覆土中	一括	
280	5	土師器 坪	口 (9.0) 底 - 高 [3.2]	外面 5YR5/2 灰期 内面 7.5YR4/1 灰期	赤色粒子・ 黒雲母微量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヨコナデ	上半部 33%残存	覆土中	高内	
280	6	土師器 撰	口 14.8 側 16.4 底 [7.7] 高 [19.5]	外面2.5YR5/3 にぶい赤褐 内面2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量 赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	やや 不良	磨滅 やや剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 ほぼ定存 下半部 80%欠損	カマド前 床土3cm	h24	
280	7	編物石	長 13.0 幅 5.0 厚 1.8 重 284.39				高説岩			一部欠損 カマド脇 床土6cm	h14	
280	8	瓦 鎌	長 14.4 幅 3.4 厚 2.1					基部L字形に削り曲げ 刃部やや研ぎ減り	ほぼ定存	カマド前 床面直上	h21・23	

第270表 7区SI-165 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・虫食
292	1	土師器 鉢	口 (16.0) 底 - 高 (7.3)	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐 内面5YR5/3 にぶい赤褐	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	良好		口縁部外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ナデ	上半部 20%残存	高東側 床面直上	h2	
292	2	土師器 鉢	口 - 底 (6.2) 高 (3.2)	外面7.5YR6/3 にぶい期 内面10YR5/1 灰期	白色・赤色 粒子少量	良好	漆仕上げ	体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラケズリ	下半部 75%残存	高東側 床面直上	h2	

第271表 7区SI-167 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・虫食
292	1	須恵器 撰	口 - 底 - 高 - 厚 0.9	外面2.5Y5/1 灰灰 内面2.5Y5/1 灰灰	白色粒子 微量	良好		胴部外面縦格子印を 胴部内面同心円 当て具面	胴部一部 残存	覆土中	SK-167	

第272表 7区SI-169 出土遺物観察表(1)

293	1	土師器 坪	口 15.8 底 - 高 4.6	外面2.5YR7/4 にぶい黄褐 内面7.5YR7/4 にぶい黄褐	黒色粒子 微量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	口縁部 10%欠損	床土5cm	h3・南西	
293	2	須恵器 高台付坪	口 14.1 底 8.5 高 5.1	外面10YR7/2 にぶい黄褐 内面10YR6/2 灰黄期	小礫・白色 粒子微量	やや 不良	外面に縦割 (大?) 底 を上にして 左、右、上 (右→左)の 順	口縁部内外面・体～底 部内面クロコナデ 底部外面縦線ヘラ切り 後付け高台幅付 (ロクロ廻り計回り)	高台部 33%欠損	床土6cm	h3・6	
293	3	土師器 坪	口 15.3 底 - 高 5.0	外面7.5YR5/2 灰期 内面10YR4/1 灰期	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	漆仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	上半部 33%残存	覆土中・ カマド内 床面直上	h7・ 南西	

第273表 7区SI-169 出土遺物観察表(2)

293	4	土師器 坏	口 12.0 底 - 高 5.0	外面10YR6/2 灰黄褐色 内面10YR5/1 褐色	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	透仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	上半部 33%残存	床土5cm	№3・ 南西	
293	5	土師器 付付蓋	口 19.7 底 12.0 高 18.9	外面2.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面5YR5/3 にぶい赤褐色	白色粒子・ 黒雲母多量 砂粒少量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 制～底部外面ヘラケズリ ・内面ナデ 腹部内外面ヨコナデ	上半部 20%・部 部 50% 欠陥	床土5cm	№3・ 南西	
293	6	土師器 甕	口 (19.8) 底 4.6 高 28.8	外面7.5YR4/2 灰褐色 内面7.5YR5/3 にぶい褐色	黒雲母・白 色粒子少量 赤色粒子微量	やや 不良	スス 外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 制～底部外面ヘラケズリ 腹部内面ナデ	口縁部 40%・製 部 7% 残存 底部完存	床土5cm	№3・ 南西	
293	7	土師器 甕	口 22.0 底 - 高 31.5	外面5YR5/3 にぶい赤褐色 内面2.5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 黒雲母少量 赤色・白色 粒子微量	良好	スス 外面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 製部外面ヘラケズリ 制～底部内面ナデ	口縁部 50%残存 製部 25% 残存	床土4cm	№4・ 南西	
293	8	磨石か 敷	長 (10.2) 幅 9.7 厚 5.8 重 954.55		安山岩		視熟赤化		欠陥	床土14cm	№2	
293	9	拱手鎌	長 (4.8) 幅 1.4 厚 0.21				目釘穴2 (端と中央)		片方欠陥	覆土中		掘溝内 埋土
293	10	拱手鎌	長 (4.2) 幅 1.3 厚 0.16				目釘穴1		片方欠陥	覆土中		南東

第274表 7区SI-175 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
295	1	土師器 坏	口 (16.6) 底 - 高 (4.3)	外面5YR6/4 にぶい褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色・白色 粒子・黒雲 母少量	良好	内面磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ	上半部 25%残存	覆土中	SI-175	
295	2	土師器 坏	口 (13.4) 底 - 高 (5.4)	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR4/2 灰褐色	砂粒・赤色 粒子・黒雲 母微量	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面上位ナデ・下位 ヘラケズリ 口縁～体部 内面ヘラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	SI-175	

第275表 7区SI-180 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
295	1	土師器 坏	口 (11.0) 底 - 高 (3.4)	外面10YR7/2 にぶい濃褐色 内面5YR5/2 灰褐色	砂粒・白色 粒子・黒雲 母少量	やや 不良	磨滅 剥離 透仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ナデ	上半部 25%残存	床下		

第276表 7区SI-181 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
296	1	土師器 坏	口 (15.4) 底 - 高 (4.6)	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面2.5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色粒子・ 黒雲母多量 砂粒少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	上半部 25%残存	床面直上	№5	
296	2	土師器 甕	口 (14.4) 底 - 高 (5.4)	外面2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR4/2 灰褐色	砂粒・赤色・ 白色粒子・ 金雲母少量	良好	スス 透仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	上半部 20%残存	若殿穴内	貯穴	

第277表 7区SI-234 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
297	1	土師器 鉢	口 (9.0) 底 - 高 (5.4)	外面5YR5/3 にぶい赤褐色 内面10YR4/1 褐色	白色粒子 少量 黒雲 母微量	良好	剥離	内外面ナデ	口～体部 25%残存	覆土中	一拵	

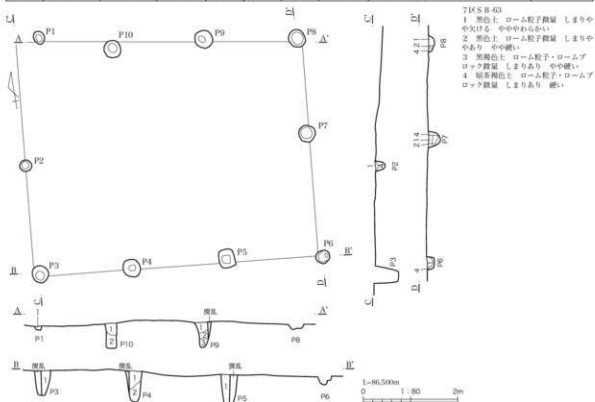
第278表 7区SI-234 出土遺物観察表(2)

297	2	土器器 環	口(9.4) 底 - 高 5.4	外面2.5YR5/4 にふい赤褐色 内面2.5YR5/4 にふい赤褐色	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下平～底部外面ヘラ ケズリ 内面ヘラミガキ カ	底部完好 %残存	覆土中	一括
297	3	土器器 碗	口(14.2) 底 - 高 [5.3]	外面 5YR5/4 にふい赤褐色 内面 7.5YR6/4 にふい赤褐色	赤色・白色 粒子・黒雲 母微量	良好	内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体下平～底部外面ヘラ ケズリ 内面ヘラミガキ カ	口縁部 一部残存	覆土中	一括
297	4	土器器 甕	口 - 底 4.2 高 [3.6]	外面 2.5YR5/3 にふい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にふい赤褐色	赤色・白色 粒子多量 黒雲母少量	良好	内面剥離	胴下部外面ヘラケズリ 内面不明	底部のみ 残存	覆土中	一括

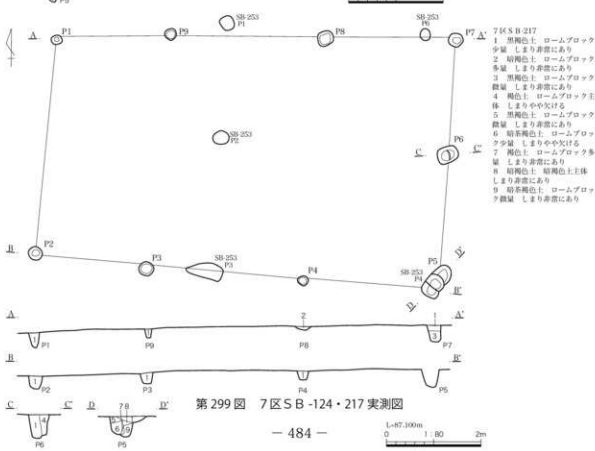
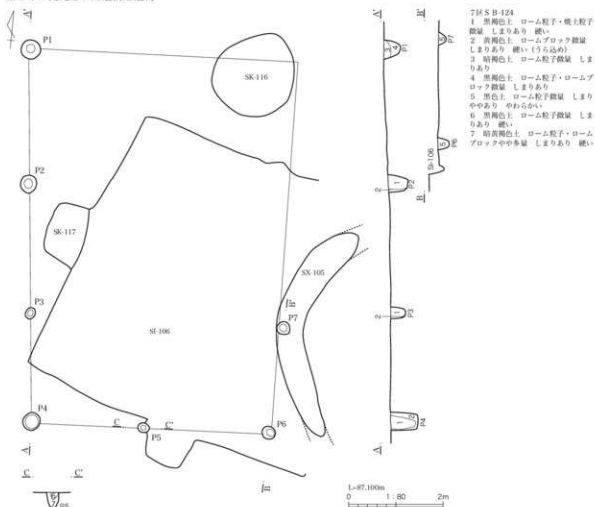
2. 掘立柱建物跡 (第298～304図、第279・280表、図版一一九・一二〇・二一七)

第279表 7区掘立柱建物跡 計測表

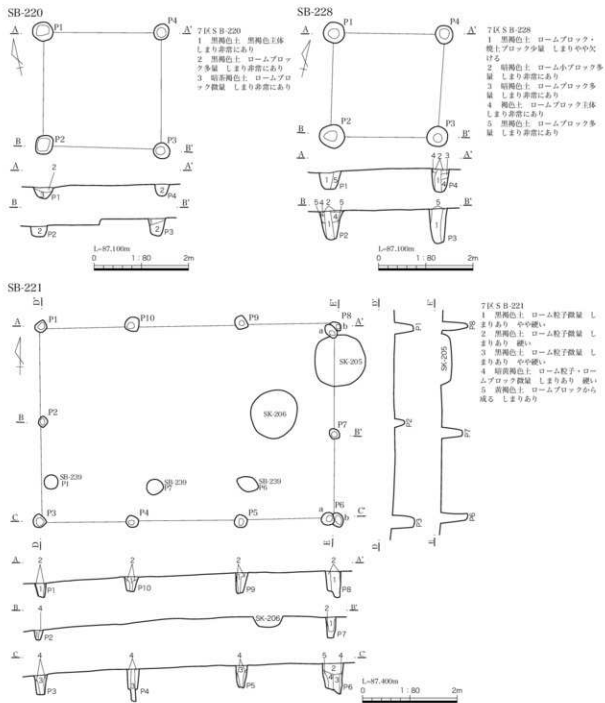
遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SB-63	115.5-16.5	N-3°E	3間×2間	1.56-2.07	2.05-2.70	0.09-0.66	無	なし。	
SB-124	118.5-16.5	N-4°W	2間×3間	1.94-2.41	2.04-2.37	0.16-0.53	有	SI-106-SK-105-SK-116-117とは不明。	
SB-217	120.5-15.5	N-90°E	3間×2間	2.40-3.33	2.40-4.50	0.08-0.47	無	SB-253とは不明。	
SB-220	121-16	N-74°W	1間×1間	2.48-2.54	2.40-2.48	0.22-0.37	無	なし。	
SB-221	121.5-17	N-90°E	3間×2間	1.95-2.32	1.80-2.20	0.21-0.67	有	SB-239-SK-205-206とは不明。	
SB-228	121-16	N-79°E	1間×1間	2.26-2.32	2.18-2.20	0.36-0.73	有	なし。	
SB-231	121.5-17.5	N-87°W	3間×3間	0.70-2.55	0.60-1.90	0.04-0.56	有	SI-144-SB-259-261-262とは不明。	
SB-232	118.5-17.5	N-77°W	2間×1間	1.82-1.37	1.75-3.43	0.17-0.34	無	SB-233-SK-09-151-154とは不明。	
SB-233	118.5-17.5	N-83°W	1間×1間	1.50-1.53	1.50-1.55	0.22-0.36	無	SB-232-SK-151-154とは不明。	
SB-230	121.5-17	N-5°E	2間×2間	1.95-2.37	2.13-4.40	0.26-0.71	無	SB-221-SK-226とは不明。	
SB-243	119-16.5	N-74°W	1間×1間	3.82-3.90	3.36-3.60	0.33-0.50	無	SI-46-SD-1-222とは不明。	
SB-246	118.5-16.5	N-87°E	2間×2間	1.44-2.60	1.60-1.65	0.22-0.44	無	SI-63I-131-SK-123とは不明。	
SB-249	121-17	N-0°	3間×2間	2.40-2.85	2.65-5.46	0.22-0.46	有	SI-165-SB-250-SK-161-184-SD-156とは不明。	土層剥離破片出土
SB-250	121-17	N-5°W	1間×1間	3.17-3.42	2.75-3.05	0.05-0.27	無	SB-249-SK-161-184-SD-156とは不明。	
SB-251	115.5-17	N-90°E	3間×2間	2.00-2.68	1.80-2.75	0.12-0.47	無	SB-252-254-SK-21-27とは不明。	
SB-252	115.5-17	N-90°E	1間×1間	2.37-2.67	1.95-2.10	0.17-0.47	無	SB-251-254とは不明。	
SB-253	120.5-16	N-87°W	2間×2間	3.36-4.90	2.43-2.82	0.29-0.43	無	SB-217-SK-157-SK-178-256とは不明。	
SB-254	115.5-17	N-88°W	2間×1間	2.78-3.25	3.85-4.07	0.15-0.46	無	SB-251-252-SK-27とは不明。	



第3章 発見された遺構と遺物



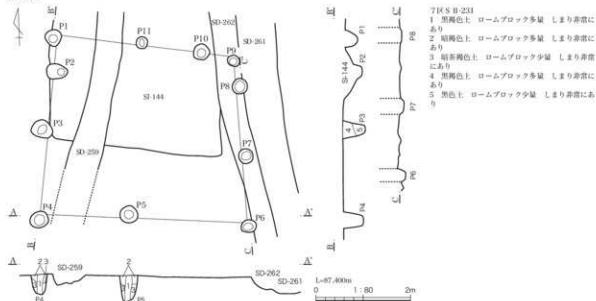
第299図 7区SB-124・217実測図



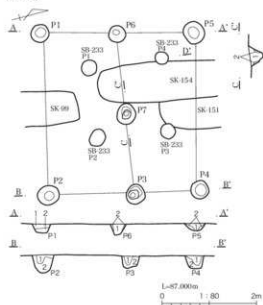
第300図 7区SB-220・221・228実測図

第3章 発見された遺構と遺物

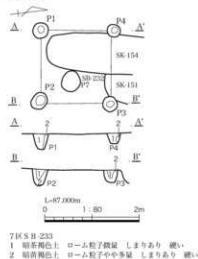
SB-231



SB-232

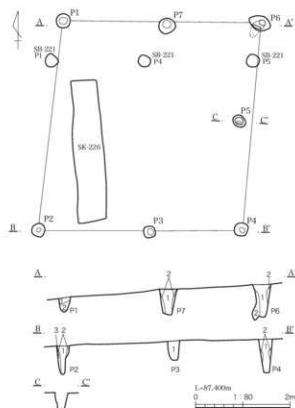


SB-233



第301図 7区SB-231・232・233実測図

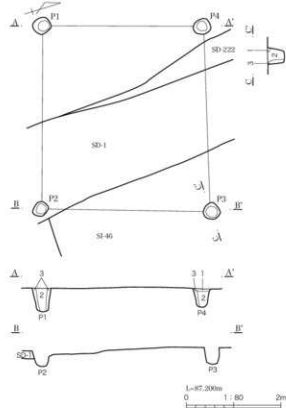
SB-239



7区SB-239

- 1 黒褐色土 ローム粒子・黄土粒子微量 しまりあり 中～硬い
- 2 赤褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
- 3 黄褐色土 ローム粒子中～多量 しまりあり 硬い

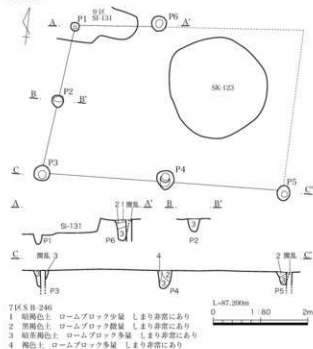
SB-243



7区SB-243

- 1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 2 暗褐色土 ローム小ブロック多量 しまり非常にあり
- 3 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

SB-246

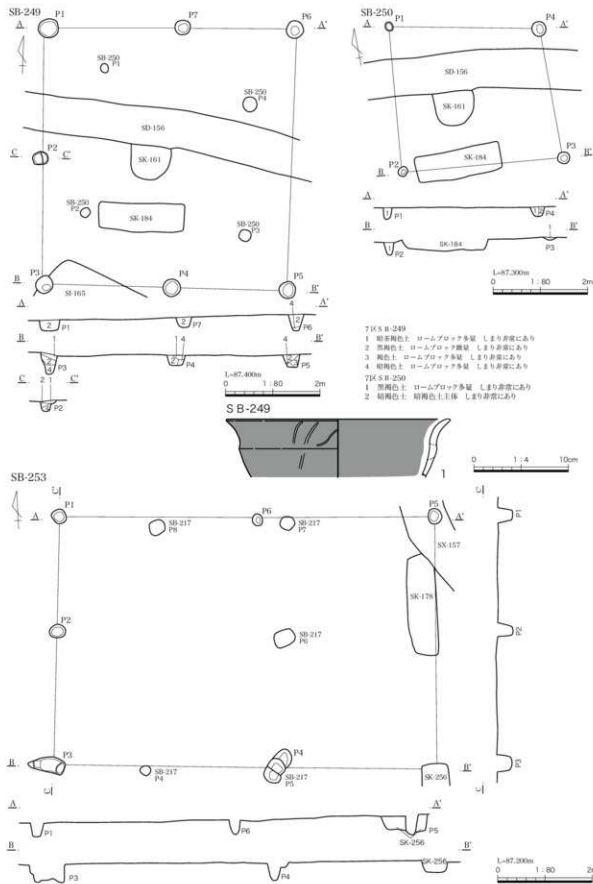


7区SB-246

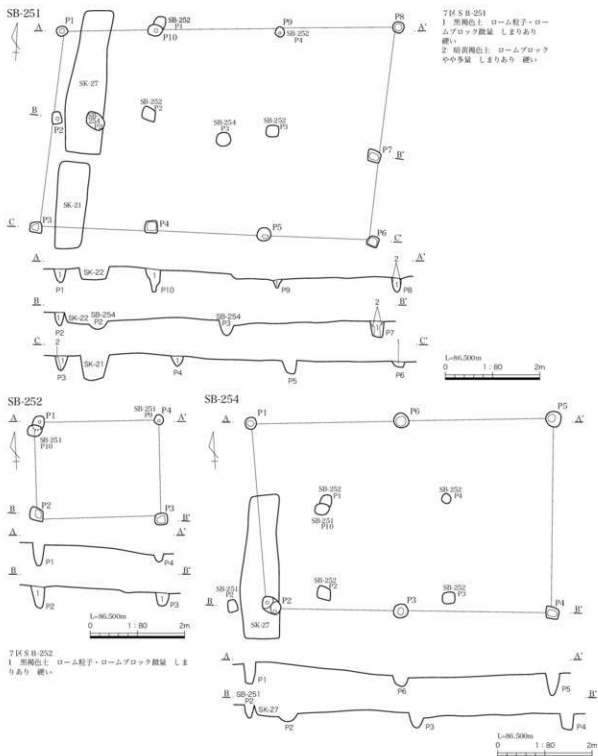
- 1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 2 黒褐色土 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 4 褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

第302図 7区SB-239・243・246実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第 303 図 7区S B-249・250・253実測図・S B-249出土遺物実測図



第280表 7区SB-249 出土遺物観察表

図版No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石混	焼成	断面の状態	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補遺
303	1	土師器鉢	口 (23.8) 底 - 高 [6.1]	外面10YR6/2 灰黄褐色 内面10YR6/2 灰黄褐色	白色粒子少量 埋雲母 微量	良好 上げ	内外面磨仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ残 外面ヘラミガキ 体部外面ヘラケズリ残ヘラミガキ 内面ナデ	上半部 20%残存	甕土中	SB-249	

第3章 発見された遺構と遺物

3. 土坑 (第305～313区、第281～291表、図版一〇〇～一三〇・二一七・二一八・二二一・二二二)
第281表 7区土坑 計測表(1)

遺構番号	位置	軸線	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	備考
SK-3	114.5-16.5	N-55°E	長方形	2.00	0.63	0.24	無	SI-2より新。
SK-5	117.5-16.5	N-0°	楕円長方形	1.75	[0.55]	0.31	無	SD-1より古。
SK-6	114.5-16.5	N-90°E	長方形	1.58	0.68	0.33	無	SK-7より古。
SK-7	114.5-16.5	N-90°E	長方形	1.45	0.87	0.56	無	SI-2・SK-6より新。
SK-12	115-16.5	N-44°E	長方形	2.82	0.65	0.25	無	なし。
SK-14	114.5-16.5	N-11°E	長方形	1.45	0.60	0.19	無	SK-15・SD-1より新。
SK-15	114.5-16.5	N-0°	楕円長方形	0.98	[0.64]	0.07	無	SK-14より古。
SK-16	114.5-16.5	N-90°E	楕円長方形	1.04	[0.64]	0.15	無	SK-17・18・19より古。
SK-17	114.5-16.5	N-90°E	楕円長方形	1.14	[0.49]	0.04	無	SK-16・18より新。
SK-18	114.5-16.5	N-88°W	楕円長方形	1.41	[0.35]	0.28	無	SK-17・19より古、SK-16より新。
SK-19	114.5-16.5	N-88°W	楕円長方形	1.40	[0.72]	0.07	無	SK-16・18より新。
SK-20	115-16.5	N-90°E	長方形	1.25	0.59	0.12	無	なし。
SK-21	115.5-17	N-3°E	長方形	1.80	0.88	0.52	無	SB-25とは不明。
SK-24	115.5-16.5	N-0°	不整形円形	2.82	2.70	0.21	有	なし。
SK-27	115.5-17	N-5°E	長方形	3.01	0.83	0.20	有	SB-25・254とは不明。
SK-28	116-17	N-2°E	長方形	2.11	0.59	0.41	無	SI-30より新。
SK-34	117-17	N-5°W	長方形	2.16	0.55	0.43	無	SD-26より新。
SK-35	117-16.5	N-3°W	長方形	2.51	[0.90]	0.29	無	SK-36・37・SD-26より新。
SK-36	117-16.5	N-3°W	楕円長方形	2.24	0.63	0.42	無	SK-35より古、SK-37・SD-26より新。
SK-37	117-16.5	N-86°W	楕円長方形	[0.46]	[0.53]	0.20	無	SK-35・36より古。
SK-38	117-17	N-8°E	方形	0.60	[0.45]	0.22	有	SK-39より古い、SK-77より新、SD-25とは不明。
SK-39	117-17	N-8°E	長方形	2.35	0.66	0.38	無	SK-77・SK-38より新、SD-25とは不明。
SK-40	117.5-16.5	N-2°W	長方形	1.81	0.64	0.41	無	SK-43より新。
SK-41	116.5-16.5	N-85°W	長方形	1.42	0.61	0.44	無	SI-129より新。
SK-42	117.5-17	N-82°W	長方形	1.55	0.63	0.25	無	なし。
SK-43	117.5-16.5	N-88°E	長方形	1.40	0.55	0.45	有	SK-40より古。
SK-50	117-17	N-0°	長方形	1.91	0.99	0.17	有	なし。
SK-51	116.5-17	N-0°	楕円長方形	1.92	1.27	0.18	無	SK-52より古、SI-32・SK-53より新。
SK-52	116.5-17	N-0°	不整形方形	1.45	1.19	0.16	無	SI-32・SK-51・53より新。
SK-53	116.5-17	N-24°W	楕円長方形	1.25	[1.10]	0.18	有	SK-51・52より古、SI-32より新。
SK-54	118-17	N-16°E	長方形	3.65	0.81	0.45	無	SI-44より新。
SK-56	117-17	N-0°	楕円長方形	[0.93]	0.57	0.32	無	SD-25より古、SI-33より新。
SK-57	117-17	N-6°W	楕円長方形	[1.15]	[0.64]	0.24	無	SI-33・SK-58・SD-25より新。
SK-58	117-17	N-0°	楕円長方形	[0.80]	[0.27]	0.23	無	SK-57より古、SI-33・SD-25より新。
SK-59	117-17	N-0°	楕円長方形	0.69	[0.50]	0.25	無	SI-33・SD-25より新。
SK-60	116.5-17	N-54°E	楕円形	1.02	0.72	0.28	有	SI-32より古。
SK-61	118-16.5	N-90°E	長方形	2.20	0.65	0.53	無	SD-1より新。
SK-62	118-16.5	N-0°	長方形	1.88	0.68	0.64	無	SD-1より新。
SK-66	114.5-17	N-82°W	長方形	1.58	0.71	0.14	無	なし。
SK-71	119.5-16.5	N-0°	長方形	1.40	0.83	0.44	有	SK-79より古、SI-46より新。
SK-72	120-17.5	N-0°	長方形	1.74	0.68	0.30	有	SD-83・69より新。
SK-74	117-17	N-0°	長方形	2.02	0.52	0.13	有	SK-96より新、SK-75とは同時期、SD-26とは不明。
SK-75	117-17	N-0°	長方形	2.55	0.70	0.49	無	SK-96より新、SK-74とは同時期、SD-26とは不明。
SK-76	117-17	N-0°	長方形	1.94	0.53	0.46	無	SK-77・SD-25より新。
SK-78	119.5-17.5	N-46°W	不整形	1.10	1.00	0.84	有	SK-91・SD-69・83より古い。
SK-79	119.5-16.5	N-0°	長方形	1.59	0.82	0.39	無	SI-80・126・SK-7より新。
SK-81	120-17.5	N-0°	長方形	1.60	[0.88]	0.24	有	SD-69・83より新、土器類・土器出土。
SK-82	119-16.5	N-0°	長方形	2.16	0.61	0.35	無	SI-46・SK-128より新。
SK-88	119.5-16.5	N-4°W	長方形	1.57	0.65	0.51	無	SD-1より新。
SK-91	119.5-17.5	N-0°	楕円長方形	[0.57]	[0.53]	0.35	有	SK-78・SD-69より新、SD-83とは不明。
SK-92	119.5-16.5	N-0°	長方形	1.27	0.60	0.26	有	SI-126より新、長割溝破片出土。
SK-93	120-16.5	N-7°E	長方形	1.86	0.76	0.29	有	SI-121より新。
SK-94	120-16.5	N-0°	長方形	2.29	0.81	0.34	有	SI-121・SK-95より新、SK-146より古。
SK-95	120-16.5	N-0°	楕円長方形	0.81	[0.60]	0.29	無	SK-94より古、SI-121より新。
SK-96	117-17	N-90°E	長方形	[1.59]	0.57	0.55	無	SK-74・75より古。
SK-97	119.5-16.5	N-0°	長方形	1.60	0.63	0.30	無	SI-80・126より新。
SK-99	118.5-17	N-11°E	長方形	1.85	0.76	0.35	有	SI-100より新、SB-232とは不明。
SK-102	120-17	N-0°	長方形	1.39	0.65	0.15	無	SI-87・SK-101より新。
SK-107	120-16.5	N-0°	楕円長方形	1.64	0.55	0.10	無	SI-120より新。
SK-108	120-16.5	N-0°	長方形	2.56	0.97	0.26	無	SI-119・SK-127より新。
SK-109	120.5-17	N-0°	楕円長方形	1.78	0.61	0.30	無	なし。
SK-110	120-17	N-0°	長方形	1.78	0.62	0.27	無	SK-255・SD-86より新。
SK-111	119.5-16.5	N-0°	長方形	2.16	0.66	0.33	有	SI-121より古。
SK-112	120-16	N-7°W	長方形	[2.63]	0.67	0.14	無	SK-138・SD-114より新。

第282表 7区土坑 計測表(2)

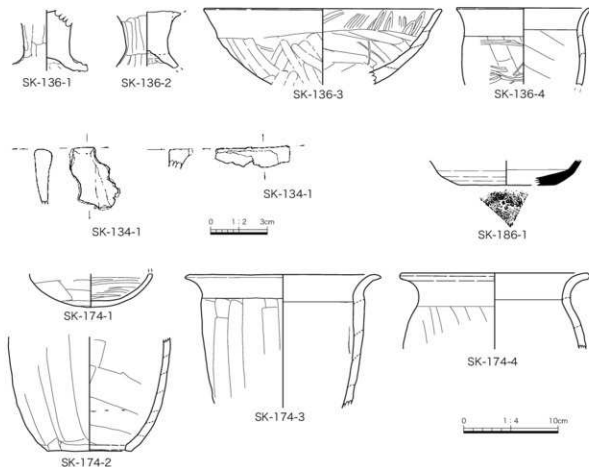
遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-116	118.5-16.5	N-0°	不整形円形	1.73	1.70	0.42	有	SB-124とは不明。
SK-117	118-16	N-13°W	想定方形	1.40	[1.09]	0.29	有	SI-106より新か。SB-124とは不明。丸玉出土。
SK-123	118.5-16	N-0°	円形	2.14	2.05	0.45	有	SB-246とは不明。磨石出土。
SK-127	120-16.5	N-0°	想定長方形	1.18	(0.50)	0.26	無	SK-108より古い。SI-119より新。
SK-128	119-16.5	N-0°	不整形円形	1.01	(0.95)	0.30	有	SI-46・SK-82より古。
SK-130	117.5-16.5	N-48°W	不整形	0.92	0.67	0.22	無	SI-129より新。
SK-132	119-17	N-0°	円形	1.71	1.66	0.49	有	なし。土層にデブラ(F.A.)層入。土師器(灰・鉄)・陶・土。
SK-133	120-16.5	N-0°	長方形	2.29	0.62	0.32	有	SI-119・SK-134より新。
SK-134	120-16.5	N-90°E	長方形	1.69	0.59	0.19	有	SK-133より古。SI-119より新。鉄錐出土。
SK-136	119.5-16.5	N-0°	円形	1.34	1.30	0.51	有	なし。土師器高坏・鉢・甕出土。
SK-139	121.5-18	N-1°E	長方形	1.18	0.53	0.23	無	SI-141より新。
SK-140	121-18	N-5°W	長方形	1.76	0.61	0.38	無	SI-141より新。
SK-143	120.5-17.5	N-58°E	長方形	1.86	0.57	0.56	無	SI-234より新。
SK-145	120-16.5	N-5°W	長方形	2.14	0.60	0.23	無	SI-119・121より新。
SK-146	120-16.5	N-0°	長方形	1.24	0.69	0.22	無	SI-119・121・SK-94より新。
SK-147	120.5-17.5	N-90°E	長方形	1.68	0.62	0.37	無	SK-148より新。
SK-148	120.5-17.5	N-40°E	長方形	1.68	0.63	0.59	無	SK-147より古。
SK-149	120.5-17.5	N-59°E	長方形	1.19	0.46	0.45	無	SD-85aとは不明。
SK-151	118.5-17	N-17°E	隅丸長方形	2.13	0.70	0.32	無	SK-154より古。SB-232・233とは不明。
SK-154	118.5-17	N-14°E	隅丸長方形	3.28	0.86	0.13	有	SK-151より新。SB-232・233とは不明。
SK-158	120-17	N-84°E	長方形	1.98	0.48	0.60	無	SD-85aより新。
SK-159	120-17	N-84°E	長方形	1.90	0.42	0.38	無	SD-85aより新。
SK-160	121-16.5	N-62°W	不整形円形	1.11	[0.87]	0.27	有	SD-156とは不明。
SK-161	121-17	N-57°E	不整形円形	0.95	[0.88]	0.25	無	SD-156より古。SB-249・250とは不明。
SK-166	120.5-17	N-18°E	長方形	1.46	0.78	0.23	無	SI-165より新。
SK-168	118.5-17	N-0°	円形	0.83	0.80	0.20	有	SI-164とは不明。
SK-171	118.5-16.5	N-85°E	長方形	2.64	0.69	0.31	無	SI-162・175・SD-1より新。
SK-173	119-16.5	N-0°	長方形	1.80	0.81	0.30	有	SI-175より新。
SK-174	118.5-16.5	N-0°	長方形	1.26	0.76	0.54	有	SI-162・175より新。土師器(灰・鉄)・陶・土。
SK-176	120.5-17	N-50°E	不整形円形	2.11	1.73	0.29	有	なし。
SK-178	120.5-16	N-0°	長方形	2.10	0.62	0.20	無	SB-253・SK-157とは不明。
SK-182	120.5-16.5	N-58°W	不整形	1.58	1.11	0.39	有	なし。
SK-183	120.5-16.5	N-0°	円形	0.70	0.65	0.21	無	SI-165より新。
SK-184	121-17	N-90°E	長方形	1.81	0.60	0.27	無	SB-249・250とは不明。
SK-185	120.5-16.5	N-49°E	不整形	(1.86)	1.06	0.38	有	SK-200とは同時期。
SK-186	121-16.5	N-0°	円形	1.75	0.71	0.31	有	なし。道車跡片出土。
SK-187	120.5-16.5	N-0°	円形	0.93	0.89	0.43	有	なし。
SK-188	118-17	N-0°	円形	0.54	0.50	0.16	無	なし。
SK-191	122-15.5	N-0°	円形	1.00	0.94	0.24	無	SD-190より新。
SK-192	122-15.5	N-46°E	長方形	1.56	1.16	0.20	無	SD-190より新。
SK-193	122-16	N-0°	円形	1.15	1.13	0.10	無	なし。
SK-194	122-16	N-85°E	長方形	2.58	0.66	0.32	無	SD-189より新か。
SK-195	122-16	N-69°E	楕円形	0.59	0.47	0.13	無	なし。
SK-196	122-16	N-6°E	隅丸長方形	1.29	0.59	0.07	無	なし。
SK-197	121.5-16.5	N-82°E	隅丸長方形	3.04	0.57	0.15	無	なし。
SK-198	122-15.5	N-86°E	長方形	2.23	0.65	0.26	無	なし。
SK-199	122-15.5	N-90°E	長方形	1.63	0.73	0.35	無	なし。
SK-200	120.5-16.5	N-16°E	長方形	[1.24]	0.57	0.13	無	SK-185とは同時期。
SK-201	121.5-18	N-14°W	長方形	2.46	0.56	0.19	無	なし。
SK-202	121.5-18	N-0°	円形	1.23	1.15	0.22	無	なし。
SK-203	122-17	N-76°W	方形	0.80	0.65	0.15	無	なし。
SK-204	121.5-17	N-0°	円形	0.79	0.75	0.08	有	なし。
SK-205	121.5-17	N-0°	円形	1.08	1.07	0.21	無	SB-221とは不明。
SK-206	121.5-17	N-0°	円形	1.01	1.00	0.22	無	SB-221とは不明。
SK-207	121.5-17	N-30°W	円形	0.87	0.80	0.21	有	SK-211とは同時期新か。
SK-208	122-17	N-0°	楕円形	1.14	0.73	0.76	無	なし。
SK-209	122-17	N-0°	不整形円形	0.55	0.51	0.18	無	SK-210とは同時期。
SK-210	122-17	N-0°	不整形円形	0.42	0.40	0.20	無	SK-209とは同時期。
SK-211	121.5-17	N-0°	円形	0.78	0.77	0.20	有	SK-207とは同時期新か。
SK-214	121-18	N-86°E	想定隅丸長方形	[2.05]	0.67	0.34	無	東部調査区外。
SK-215	120.5-18	N-90°E	想定隅丸長方形	[1.30]	[0.90]	0.60	無	SD-261・263より新。東部調査区外。
SK-218	121.5-16.5	N-0°	円形	0.73	0.70	0.20	無	なし。
SK-219	122-16	N-44°W	不整形円形	0.81	0.69	0.17	有	SD-190より古か。
SK-224	120.5-16.5	N-0°	円形	0.67	0.66	0.12	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

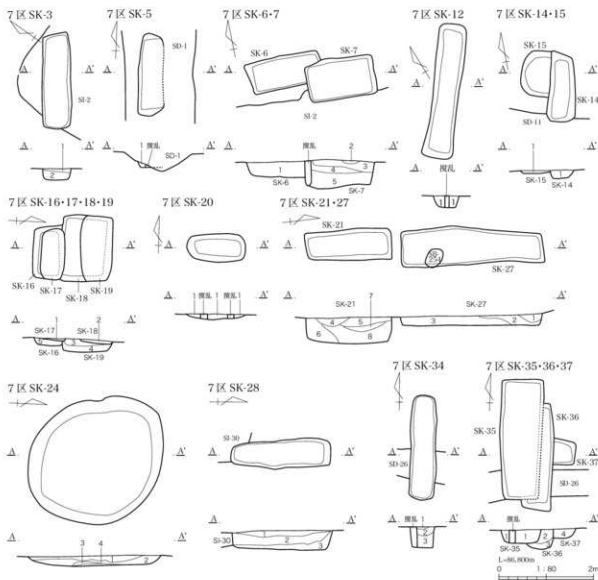
第283表 7区土坑 計測表(3)

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	相対関係
SK-226	121.5-17	N-6°W	長方形	2.96	0.64	0.35	無	SB-239とは不明。
SK-227	121-16	N-59°W	不整形	2.30	0.84	0.41	有	なし。
SK-235	120-16.5	N-0°	不整形	2.78	0.96	0.30	無	SI-119より新。
SK-237	118.5-17	N-0°	円形	0.74	0.67	0.22	無	なし。
SK-238	121-16.5	N-0°	円形	0.65	0.65	0.31	無	なし。
SK-241	117.5-16.5	N-0°	円形	1.20	1.15	0.29	無	なし。
SK-242	119-17	N-0°	円形	1.07	0.98	0.26	有	なし。
SK-244	117-16.5	N-0°	推定円形	0.61	0.48	0.24	無	SD-1より古。
SK-245	119.5-17.5	N-0°	推定長方形	1.37	0.60	0.24	有	SD-69より新。
SK-247	121.5-17	N-87°E	楕円形	0.47	0.25	0.53	有	なし。
SK-255	120-17	N-46°W	不整形	1.08	0.90	0.34	無	SK-110より古、SI-120-SD-85bより新。
SK-256	120-16	N-0°	長方形	1.09	0.59	0.09	無	SD-85aより古、SB-253とは不明。

S K -132 は形状、覆土や出土遺物から、古墳時代中期のものである可能性が高い。



第305図 7区S K -134・136・174・186 出土遺物実測図



7区SK-3
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり欠ける やわらかい
2 暗褐色土 ロームブロックやや少量 しまり欠ける やわらかい

7区SK-5
1 黒褐色土 ローム粒子微細 しまり欠ける やわらかい

7区SK-6・7
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 黒褐色土主体 しまりやや欠ける
3 褐色土 ロームブロック・褐色土多量 しまり非常にあり
4 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
5 黒褐色土 黒褐色土主体 しまり非常にあり

7区SK-12
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性非常にあり

7区SK-14・15
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

7区SK-16・17・18・19
1 暗赤褐色土 暗赤褐色土主体 しまり非常にあり
2 茶褐色土 茶褐色土主体 しまり非常にあり
3 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
4 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
5 灰褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

7区SK-20
1 黒褐色土 黒褐色土主体 しまりやや欠ける

7区SK-21・27
1 褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
3 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
4 黒色土 黒色土主体 しまりやや欠ける
5 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
6 黒色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける
7 暗褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
8 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける

7区SK-24
1 暗褐色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり
2 暗赤褐色土 暗赤褐色土主体 しまり非常にあり
3 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
4 黒色土 黒色土主体 しまり非常にあり

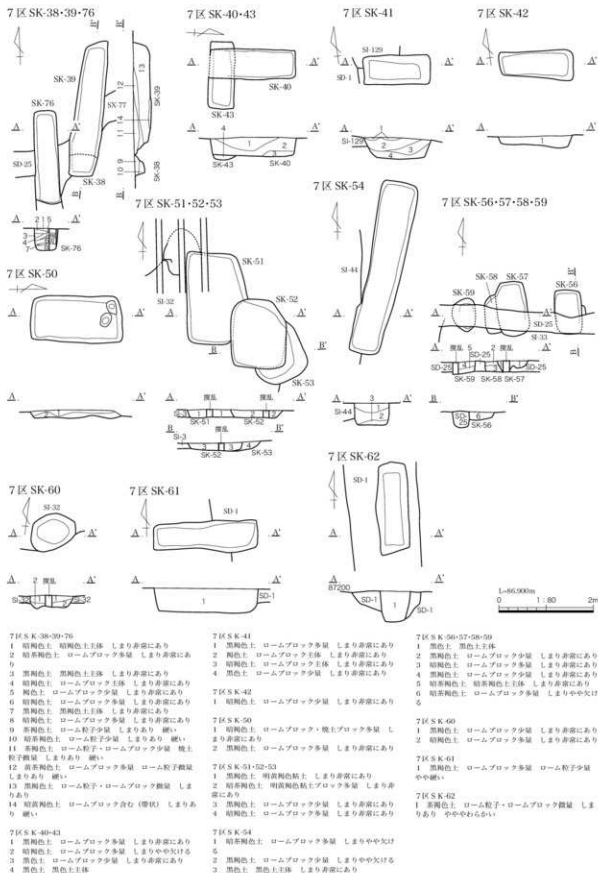
7区SK-28
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 暗赤褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
3 黒褐色土 ロームブロック微細 しまり非常にあり

7区SK-34
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
2 褐色土 ロームブロック・褐色土多量 しまりやや欠ける
3 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

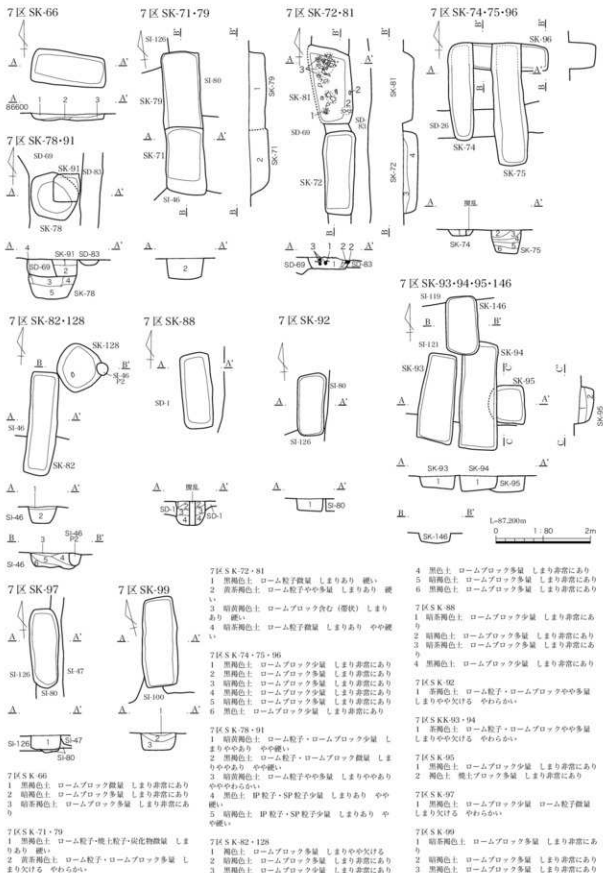
7区SK-35-36-37
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
3 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
4 黒色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

第306図 7区SK-3～37実測図

第3章 発見された遺構と遺物

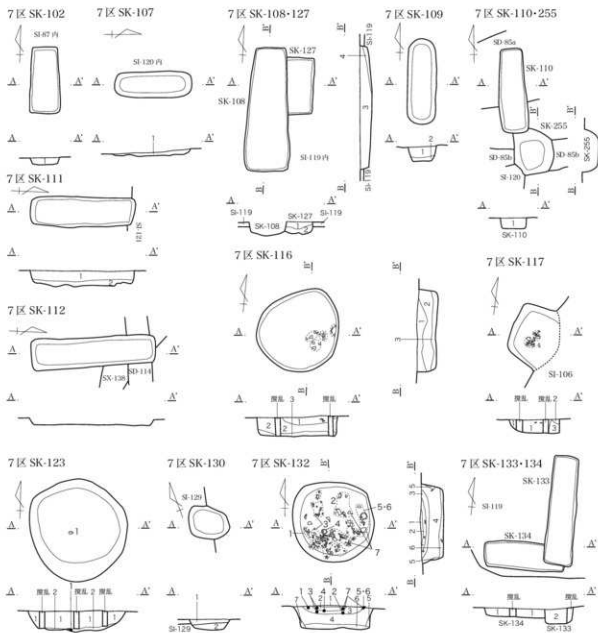


第307図 7区SK-38～62・76実測図



第308図 7区SK-66～99・128・146実測図

第3章 発見された遺構と遺物

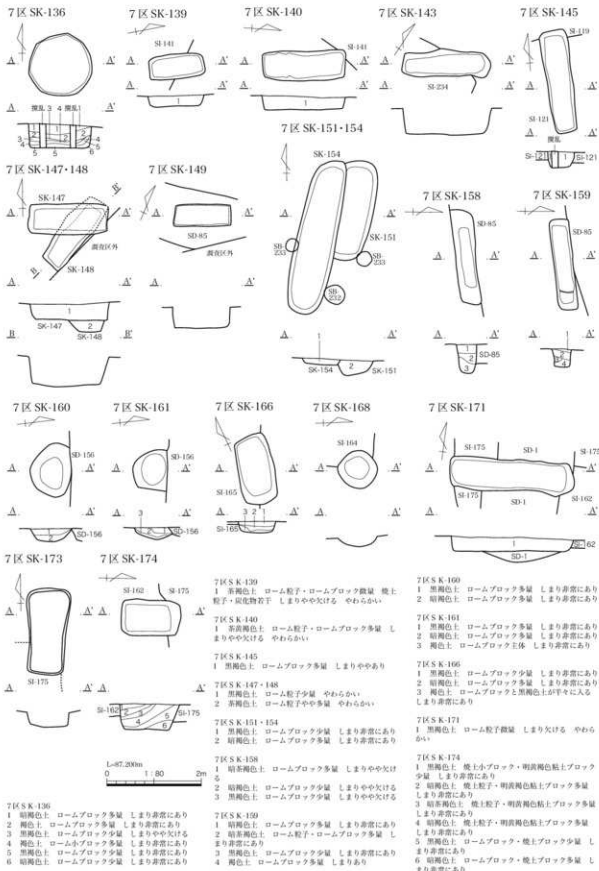


- 7区SK-102
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 7区SK-107
1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける
- 7区SK-108・127
1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
3 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
4 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
- 7区SK-109
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける
- 7区SK-110
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
- 7区SK-111
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり欠ける
2 黒褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける

- 7区SK-116
1 茶褐色土 ローム粒子やや多量 機土粒子少量 炭化物微量 しまりあり やや硬い
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりあり やや硬い
3 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やや硬い
- 7区SK-117
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やややわらかい
2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やや硬い
3 暗褐色土 ローム粒子やや多量 ロームブロック少量 しまりあり 硬い
- 7区SK-123
1 黒褐色土 ローム粒子・機土粒子微量 しまりあり 硬い
2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 硬い
- 7区SK-130
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまりあり
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりあり

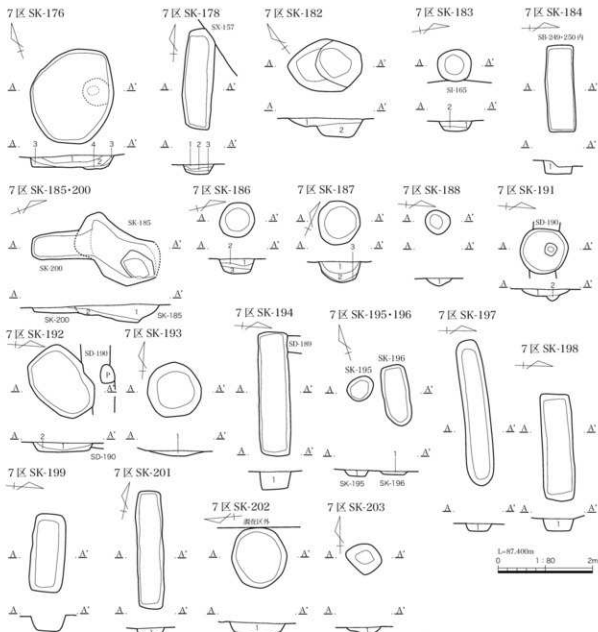
- 7区SK-132
1 暗褐色土 白色粒子少量 ローム粒子微量 しまりあり 硬い
2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 硬い
3 茶褐色土 ローム粒子やや多量 (斑点状) しまりあり 硬い
4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・炭化物微量 しまりあり 硬い
5 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロックやや多量 しまりやや欠ける やややわらかい
6 黒褐色土 ローム粒子やや多量 しまりあり 硬い
7 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロックやや多量 しまりやや欠ける やややわらかい
- 7区SK-133・134
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける

第309図 7区SK-102～134・255実測図



第310図 7区SK-136～174実測図

第3章 発見された遺構と遺物



7区SK-176
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
3 暗茶褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
4 褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

7区SK-178
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり中欠ける
2 黒褐色土 黒褐色土主体 しまり中欠ける
3 暗茶褐色土 ロームブロック多量 しまり中欠ける

7区SK-182
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

7区SK-183
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

7区SK-184
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり中欠ける

7区SK-185・200
1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

2 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

7区SK-186
1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 暗茶褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
3 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

7区SK-187
1 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
3 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり中欠ける

7区SK-188
1 茶褐色土 ローム粒子中多量 しまりあり 硬い

7区SK-191
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり やや中から
2 暗茶褐色土 ローム粒子多量 しまり中やあり やや中から
3 暗茶褐色土 ローム粒子多量 しまり中やあり やや中から

7区SK-192
1 暗茶褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
2 暗茶褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 硬い

7区SK-193
1 暗茶褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり やや中から

7区SK-194
1 茶褐色土 ローム粒子・ロームブロック中多量 しまり欠ける やや中から

7区SK-195・196
1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり やや硬い

7区SK-197
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い

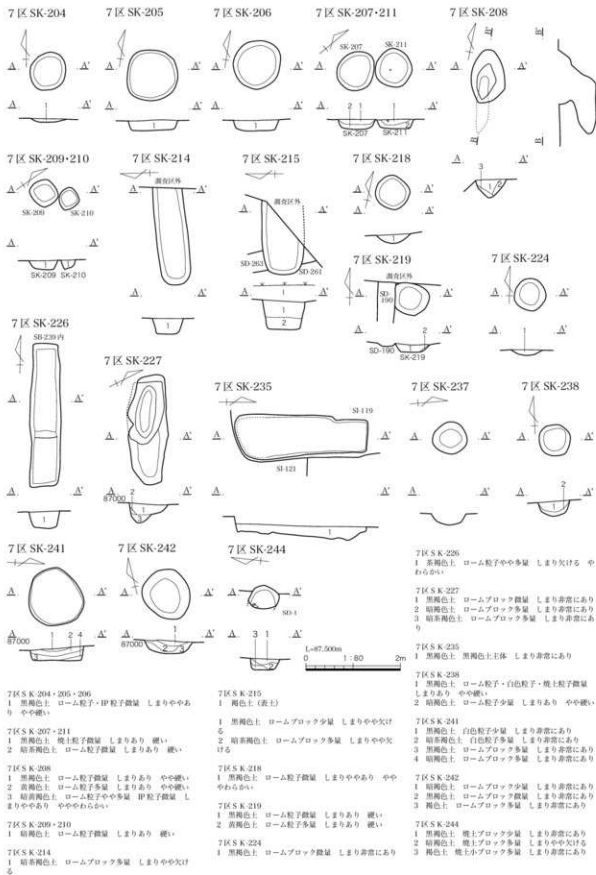
7区SK-198
1 茶褐色土 ローム粒子中多量 しまり欠ける やや中から

7区SK-201
1 黒褐色土 黒褐色土主体 しまり非常にあり

7区SK-202
1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

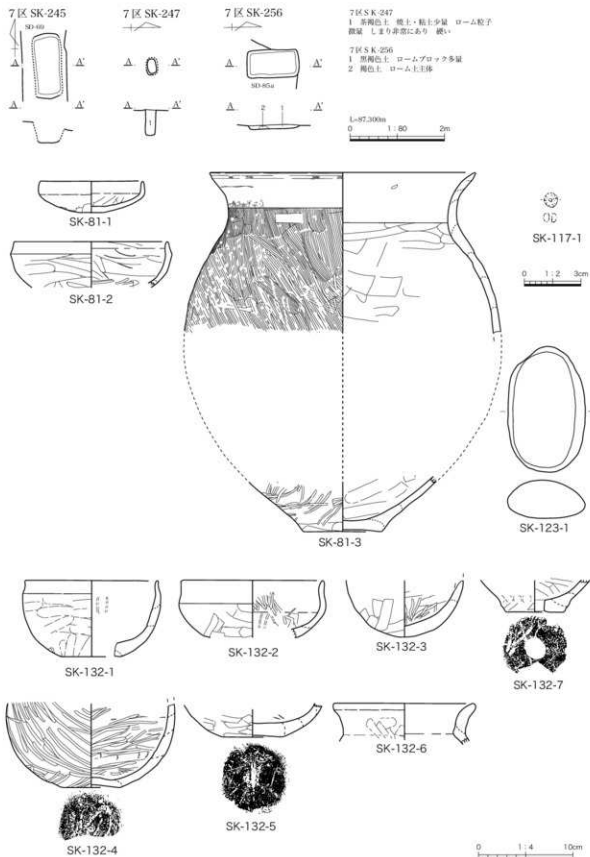
7区SK-203
1 暗茶褐色土 ローム粒子・IP粒子微量 しまりあり中硬い

第311図 7区SK-176～203実測図



第312図 7区SK-204～244実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第313図 7区SK-245～256実測図・SK-64・81・117・123・132出土遺物実測図

第284表 7区SK-81 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
313	1	土師器 杯	口 (10.8) 底 - 高 (3.3)	外面5YR6/4 に赤い糖 内面5YR6/4 に赤い糖	赤色粒子少 量 黒雲母 微量	不良	磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	口縁部 20%残存	床上11cm	№15・ 一括	
313	2	土師器 杯	口 (16.0) 底 - 高 (4.8)	外面 5YR6/4 に赤い糖 内面 5YR5/4 に赤い赤褐	赤色粒子少 量 石莖・ 黒雲母微量	良好	口縁部内面 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面へラミガキカ	口縁部 25%残存	床上13cm	№17・16	
313	3	土師器 甕	口 (28.1) 底 8.4 高 (38.0)	外面 5YR6/4 に赤い糖 内面 7.5YR6/3 に赤い糖	白色粒子 少量 赤色 粒子・黒雲 母微量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部上半外面ハケメ後 へラミガキ 胴部下半 ～底部外面へラミガキ 器部内面へラケズリ 胴～底部内面ナデ	上半部 50% 底部 66%残存	床上 7～12cm	№2・5・ 9・一括	

第285表 7区SK-117 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
313	1	丸玉	長 0.74 幅 0.49 孔 0.13 重 0.23		土製カ		表面赤色 物質付着 材質内に 氣泡		完存	覆土中	北一括	

第286表 7区SK-123 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
313	1	磨石カ	長 13.3 幅 8.2 厚 4.1 重 653.45		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	覆土中	SK-123	

第287表 7区SK-132 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
313	1	土師器 碗	口 (14.1) 底 - 高 (8.0)	外面7.5YR6/4 に赤い糖 内面5YR5/4 に赤い赤褐	赤色粒子多 量 白色粒 子微量	不良	磨滅 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体外面へラケズリ 体部内面へラミガキカ	上半部 ほぼ完存	床上33cm	№1～5・ト	
313	2	土師器 杯	口 (15.0) 底 - 高 (6.0)	外面7.5YR5/4 に赤い糖 内面7.5YR6/4 に赤い糖	白色・赤色 粒子少量 黒雲母微量	不良	磨滅 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体外面へラケズリ 体部内面へラミガキカ	上半部 20%残存	床上26cm	№9	
313	3	土師器 碗	口 - 胴 (12.4) 高 (5.3)	外面7.5YR6/2 灰褐 内面10YR4/1 赤灰	赤色・白色 粒子少量 黒雲母微量	良好	スス	体～底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ	下半部 完存	床上34cm	№4	
313	4	土師器 碗	胴 (17.6) 底 6.0 高 (8.8)	外面2.5YR5/4 に赤い赤褐 内面7.5YR5/3 に赤い糖	白色粒子・ 黒雲母少量 石莖微量	良好		体部外面へラミガキ 底部外面へラケズリ 体～底部内面へラミガキ	下半部 50%残存	床上31cm	№8	
313	5	土師器 甕	口 - 底 6.5 高 (2.4)	外面 5YR5/3 に赤い赤褐 内面 2.5YR5/6 明赤褐	赤色粒子少 量 白色 粒子微量	やや 不良		胴部外面へラケズリ 底部外面木炭層をナデ 滑す 胴～底部内面 ナデ	底部完存	床上31cm	№8	
313	6	土師器 甕	口 (15.2) 底 - 高 (3.5)	外面 2.5YR5/4 に赤い赤褐 内面 2.5YR5/4 に赤い赤褐	赤色粒子多 量 白色粒 子少量	不良	剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴外面へラケズリ 胴部内面不明	上半部 25%残存	床上26～ 37cm	№5・8 ・9	
313	7	土師器 甕	底 6.2 穴 2.0 高 (4.5)	外面7.5YR5/2 灰褐 内面7.5YR3/2 灰褐	白色粒子 少量 黒雲 母少量 赤色粒子微 量	良好		口縁部内外面へラケズリ 底部外面木炭層後 へラケズリ	底部ほぼ 完存	床上26～ 33cm	№2・11	

第3章 発見された遺構と遺物

第288表 7区SK-134 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
305	1	土師器 高杯	口 - 底 - 高 0.86				面食器類	神造品	口縁部 破片	覆土中	SK-134	

第289表 7区SK-136 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
305	1	土師器 高杯	口 - 脚 4.8 底 - 高 [6.3]	外面2.5YR5/6 明赤褐色 内面7.5YR6/3 に赤い斑	白色粒子 少量	良好	剥離	外面ヘラケズリ	脚部 75%残存	覆土中	埋土中	
305	2	土師器 高杯	口 - 脚 4.4 底 - 高 [6.0]	外面10YR6/3 に赤い斑 内面5YR6/4 に赤い斑	白色粒子少量 黒色粒子 ・白雲母 微量	良好	内面剥離	外面ヘラケズリ	脚部中位 完存	覆土中	埋土中	
305	3	土師器 鉢	口 (25.2) 底 - 高 [8.0]	外面2.5YR6/6 底 - 内面2.5YR5/6 明赤褐色	白色粒子多量 白色粒子 微量	良好		口縁部内外面ココナデ 後内面ヘラミガキ 体部外面ヘラケズリ 内面ナデ	上半部 25%残存	覆土中	埋土中	
305	4	土師器 鉢	口 (14.2) 底 - 高 [8.0]	外面5YR6/4 に赤い斑 内面5YR6/4 に赤い斑	砂粒・赤色 粒子・白雲 母少量	やや 不良	剥離	口縁部内外面ココナデ 胴部外面ヘラケズリ成 一部ヘラミガキ 内面ナデ	上半部 20%残存	覆土中	埋土中	

第290表 7区SK-174 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
305	1	土師器 杯	胴 (13.0) 底 - 高 (4.6)	外面10YR4/1 褐色 内面10YR4/1 褐色	白色粒子・ 黒雲母少量 赤色粒子微量	良好		体部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	体部33% 残存	覆土中	SK-174	
305	2	土師器 飯	口 - 底 (9.0) 高 (12.0)	外面7.5YR6/4 に赤い斑 内面7.5YR6/3 に赤い斑	黒色粒子・ 黒雲母少量	良好		体～底部外面ヘラケズリ 内面ナデ	下半部 50%残存	覆土中	SK-174	
305	3	土師器 飯	口 (20.6) 底 - 高 (14.1)	外面5YR5/3 に赤い赤斑 内面7.5YR5/3 に赤い斑	砂粒多量 石英・黒雲 母微量	良好	内面剥離	口縁部内外面ココナデ 後外面ヘラミガキ 胴 ～底部外面ヘラケズリ 後一部ヘラミガキ 内面ヘラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	SK-174	
305	4	土師器 飯	口 (14.2) 底 - 高 (4.7)	外面5YR5/3 に赤い赤斑 内面7.5YR5/3 に赤い斑	砂粒多量 白色・赤色 粒子・黒雲 母少量	良好	剥離	口縁部内外面ココナデ 後外面ヘラミガキ 胴 ～底部外面ヘラケズリ 後一部ヘラミガキ 内面ヘラミガキ	53%残存	覆土中	SK-174	

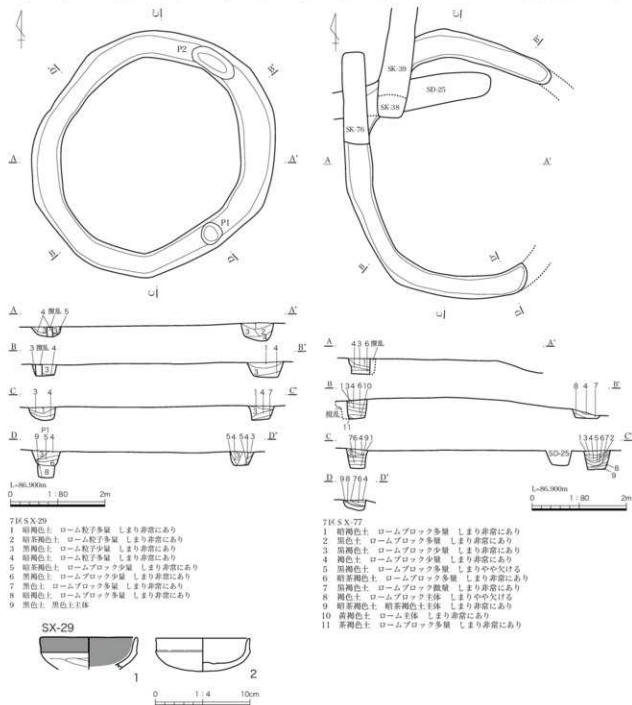
第291表 7区SK-186 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
305	1	須恵器 杯	口 - 底 (10.0) 高 [2.6]	外面2.5Y7/2 灰黄 内面10YR7/2 に赤い斑	白色粒子・ 白雲母微量	良好	内面剥離 顕著	体下部外面口ココナデ 底部外面回転車切り 内面口ココナデ	底部20% 残存	覆土中	SK-186	三遺産 から 転用観 か

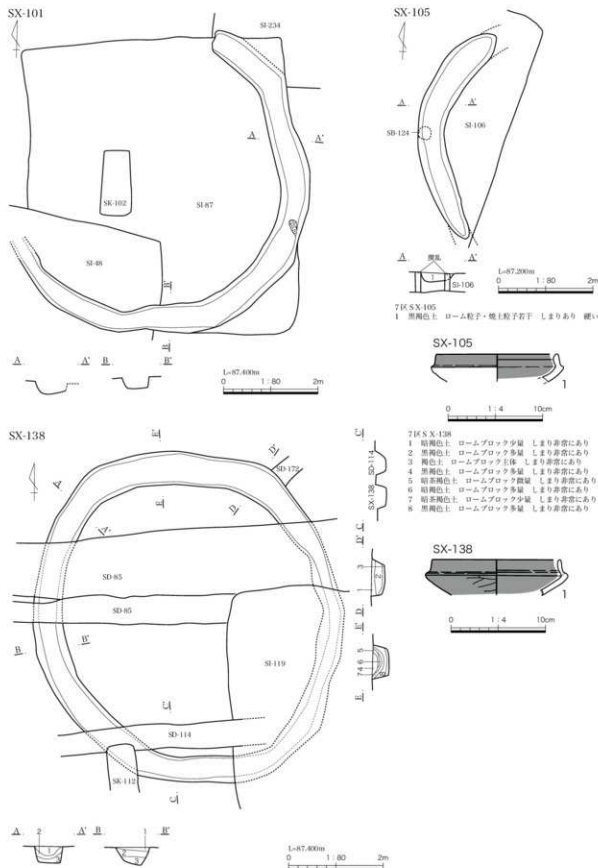
4. 周溝遺構 (第314~317図、第292~297表、図版一三〇~一三二・二一八・二二一・二二二)

第292表 7区周溝遺構 計測表

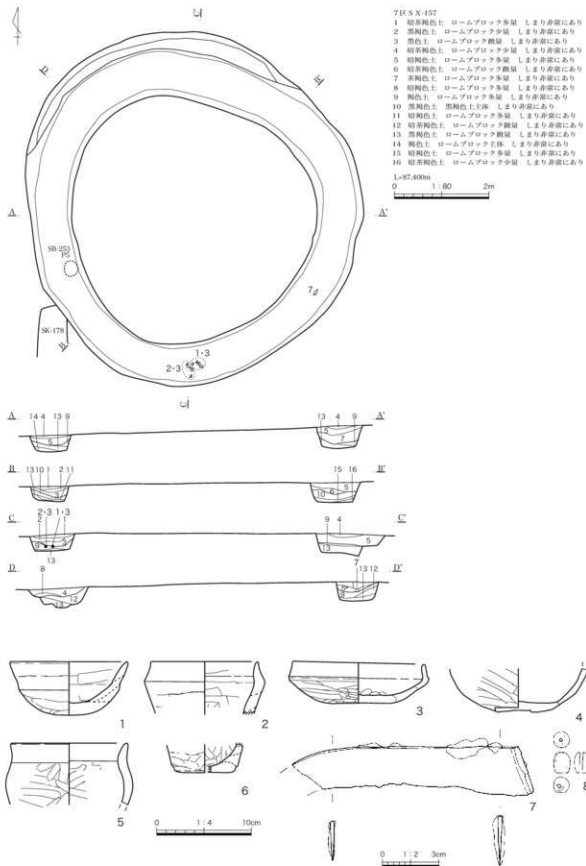
遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	堆積関係	備考
SX-29	116.5-17	N-37°-E	円形	5.34	4.87	0.44	有	なし。	土師器环出土
SX-77	117-17	N-10°-W	楕円形	5.58	(5.10)	0.42	有	SK-38・39・76より古、SD-25より新。	
SX-101	120-17.5	N-0°	楕円形	(6.45)	(6.36)	0.22	無	SK-102より古、SI-48-87より新。 SI-234とは不明。	
SX-105	118-16.5	N-0°	楕円形	[4.77]	[0.70]	0.23	有	SI-106より新、SB-124とは不明。	土師器环出土
SX-138	120-16.5	N-10°-W	楕円形	7.32	6.50	0.38	有	SI-119-SK-112・SD-85・114より古。 SD-172とは不明。	土師器环出土
SX-157	120.5-16	N-0°	円形	7.50	7.02	0.46	有	SB-253・SK-178とは不明。	土師器・鉄鏃・鹿玉出土
SX-257	117.5-17	N-0°	楕円形	(6.21)	(0.60)	0.61	有	SD-26とは不明。	土師器环出土



第314図 7区SX-29・77実測図・出土遺物実測図

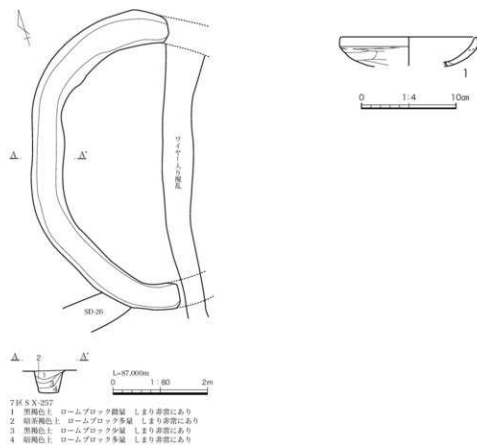


第315図 7区 SX-101・105・138 実測図・出土遺物実測図



第316図 7区SX-157実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第317図 7区SX-257 実測図・出土遺物実測図

第293表 7区SX-29 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
314	1	土師器 杯	口 (11.8) 底 - 高 [4.2]	外面7.5YR6/3 にぶい糖 内面7.5YR5/2 灰	白色・黒色・ 赤色粒子・ 黒雲母微量	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ	上半部 20%残存	覆土中	SX-29	
314	2	土師器 杯	口 (11.7) 底 - 高 4.7	外面10YR6/2 灰黄緑 内面7.5YR5/2 灰	砂粒・白色 粒子・黒雲 母微量	良好	新焼 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ	25%残存	覆土中	SX-29	

第294表 7区SX-105 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
315	1	土師器 杯	口 (12.0) 底 - 高 [2.9]	外面7.5YR6/3 灰 内面10YR5/1 灰	黒色粒子・ 黒雲母微量	やや 不良	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ	上半部 20%残存	覆土中	一試	

第295表 7区SX-138 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
315	1	土師器 杯	口 (13.4) 底 - 高 [3.7]	外面5YR5/2 粗赤褐 内面7.5YR4/1 灰	黒雲母少量 白色粒子微 量	良好	漆仕 1.5%	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	上半部 20%残存	覆土中	北	

第296表 7区SX-157 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他	
316	1	土師器 杯	口 (12.0) 底 - 高 5.7	外面7.5YR6/4 にぶい糖 内面5YR6/4 にぶい糖	赤色粒子少 量 石英・ 白色粒子 微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	40%残存	床18cm	№2・南東		
316	2	土師器 鉢	口 (11.3) 受 (12.8) 高 (5.6)	外面 10YR5/1 灰 内面 10YR5/1 灰	白色粒子・ 黒雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ユビオサエ 内面ナデ	上半部 20%残存	床1.6cm	№3		
316	3	土師器 杯	口 14.0 受 14.8 高 4.4	外面 7.5YR6/4 にぶい糖 内面 7.5YR6/3 にぶい糖	赤色粒子・ 黒雲母微量	良好	内面やや 新焼	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 底部内面ナデ	口縁部 50%欠損	床1.8cm	№2・3・ 南東		
316	4	土師器 甗	口 - 底 4.2 高 [4.6]	外面 5YR6/4 にぶい糖 内面 10YR4/1 灰	砂粒・白色 粒子・黒雲 母微量	やや 不良	内面割傷	外面ヘラケズリ 底部磨滅に凹ませる	底部のみ 完存 体 部下平 25%残存	覆土中	北～ベルト ・南西		
316	5	土師器 碗	口 (12.4) 底 - 高 (6.5)	外面 7.5YR4/1 灰 内面 7.5YR7/4 にぶい糖	砂粒・白色 粒子・黒雲 母微量	不良	新焼	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ナデ	口縁部 66%残存	覆土中	南西		
316	6	土師器 鉢	口 - 底 (6.2) 高 (3.2)	外面5YR6/4 にぶい糖 内面5YR6/4 にぶい糖	赤色粒子微 量	良好	外面磨滅 内面新焼	体部内外面ナデ	下半部 50%残存	覆土中	南東		
316	7	瓦 鎌	長 (12.7) 幅 2.5 厚 0.26					基部L字形 に折り曲げ やや研ぎ減り		刃部・基 部先端欠 損	床1.21cm	№1	
316	8	黒玉	長 1.16 幅 0.84 孔 0.13 重 0.17			土製か	材質内に気 泡		完存	床1.21cm	№1 990825		

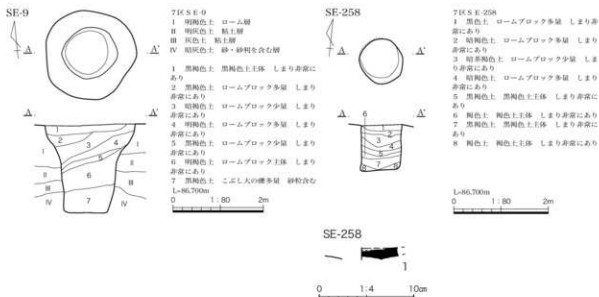
第297表 7区SX-257 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考その他
317	1	土師器 杯	口 (14.2) 底 - 高 [3.1]	外面10YR6/3 にぶい糖 内面7.5YR5/3 にぶい糖	砂粒・黒雲 母微量	良好	漆仕上げか	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ヨコナデ	上半部 33%残存	覆土中	理土中	

5. 井戸 (第318図、第298・299表、図版二一八)

第298表 7区井戸 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	前後関係	備考
SE-9	115-17.5	N-O'	円形	1.91	1.84	1.75	有	なし	
SE-258	115-17.5	N-O'	円形	0.94	0.92	0.95	有	なし	須倉跡高坏出土



第318図 7区SE-9・258 実測図・出土遺物実測図

第299表 7区SE-258 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm/g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の形状	断面・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
318	1	須倉跡 高坏	口 - 横 (4.0) 高さ [1.3]	外面7.5YR5/1 底灰 内面N5/O 灰	白色粘土 多量	良好		外面円形ヘラケズリ 内面ロケロケ子 脚部接合部跡	上下部 33%残存	覆土中	埋土中	益子産 な

6. 溝 (第319～326図、第300～308表、図版一三二・一三三・一三九・一四三・二一八・二一九・二二二)

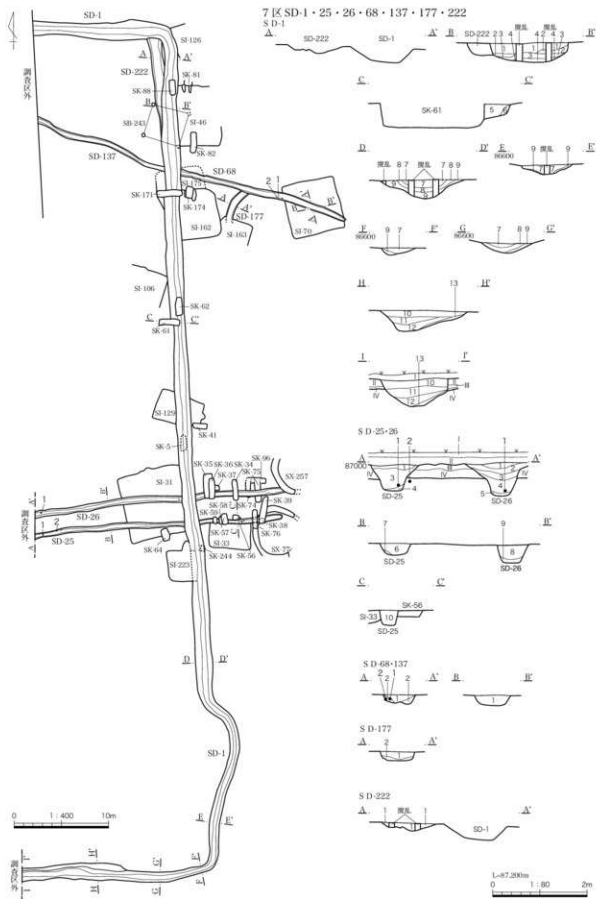
S D -259 は 25 区 S D -69 につながる。12 区 と 25 区 S D -69 は、12 区 S D -70、25 区 S D -7 と平行する 2 条の溝で、道路の側溝と考えられる。

S D -261 は、当初、祠の周辺の未調査区を挟んで南北の溝に発番したが、25 区の調査により、つながることが判明した。その代わり、S D -85a が 25 区内 (S D -125a として発番) で北へ折れ曲がり、S D -261 北側につながる事が判明した。

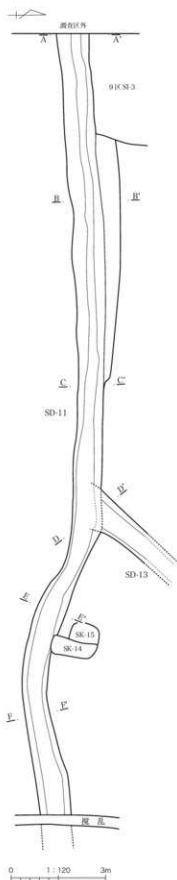
第300表 7区溝 計測表

第8節 7区の遺構と遺物

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	119.5-16	N-4°W	コの字状	97.80	25.00	2.18	0.68	0.58	有	SI-223・SK-61・62・88・171・90・SI-2より古, SI-31・46・126・129・162・175・SK-5・244・SD-222より新, SI-100・SB-243・SD-68・137とは不明, SD-25・26とは同時期か。	須忠館・高・溝, 土師器・土師器・土師器・土師器, 灰石出土。
SD-11	114.5-16	N-86°W	直線状	25.3	-	1.65	0.55	0.47	無	SK-14・SD-13より古, 90・SI-3より新。	
SD-13	114.5-16.5	N-49°E	直線状	[1.70]	-	[0.95]	[0.70]	0.23	有	SD-11より新。	
SD-22	122-16	N-0°	直線状	5.28	-	0.69	0.48	0.12	有	SD-189より古, 80・P-28とは不明。	
SD-25	117-16	N-85°E	直線状	25.90	-	0.70	0.40	0.55	有	SI-31・33・SK-56より新, SK-57・59・76・SK-77より古, SK-38・39とは不明, SD-1とは同時期か。	磨石出土。
SD-26	117-16	N-84°E	直線状	26.00	-	0.70	0.55	0.70	有	SK-34・36より古, SI-31より新, SK-74・75・SK-257とは不明, SD-1とは同時期か。	須忠館出土。
SD-68	119-16.5	N-73°W	直線状	[18.57]	-	0.85	0.40	0.24	有	SI-70・175・SD-177より新, SD-1とは不明, 土師器出土。	SD-137と同一。
SD-69	117.5-17.5	N-1°W	L字状	-	[67.30]	1.14	0.60	0.48	有	SK-72・81・91・245・SD-73より古, SI-45・104・234・SD-85・SK-78より新, SD-83・84とは不明。	SD-156と同一, 土師・羽口耳環出土。
SD-73	119-17.5	N-10°E	直線状	-	[30.90]	0.62	0.45	0.25	有	SI-104・SD-69より新。	
SD-83	119.5-17.5	N-1°E	直線状	-	[15.20]	0.46	0.20	0.15	有	SK-72・81より古, SI-234・SK-78より新, SK-91・SD-69とは不明。	土師器出土。
SD-84	119.5-17.5	N-4°E	直線状	-	[38.80]	0.64	0.30	0.16	無	SI-234より新, SD-69とは不明。	
SD-85a	120.5-16	N-83°E	直線状	[40.60]	-	2.80	1.20	0.48	有	SK-110・158・159・SD-69より古, SI-119-135・234・SK-138・SK-256より新, SK-149とは不明。	土師器出土。
SD-85b	120-16.5	N-85°E	直線状	[31.80]	-	0.70	0.40	0.18	有	SK-255・SD-69より古, SI-119・120・234より新。	
SD-114	120-16	N-90°W	直線状	[13.00]	-	0.55	0.40	0.22	有	SK-112より古, SI-119・SK-138より新。	
SD-115	120.5-17	N-83°W	直線状	[9.40]	-	0.85	0.45	0.15	無	なし。	
SD-137	119-16	N-73°W	直線状	[15.15]	-	0.85	0.40	0.24	有	SI-175より新, SD-1とは不明。	SD-68と同一。
SD-152	122-17	N-87°W	L字状	[19.10]	-	0.90	0.40	0.26	有	SI-181より新, SD-259・261・262とは不明。	
SD-153	122-17	N-82°W	直線状	[21.50]	-	0.80	0.40	0.21	有	SI-144より新, SD-259・261・262とは不明。	
SD-156	121-15.5	N-82°W	L字状	[45.50]	-	0.90	0.70	0.38	有	SI-155・167・SK-161より新, SK-160・SB-249・250とは不明。	300号・1号出土。
SD-172	120.5-16.5	N-60°E	直線状	[7.25]	-	0.44	0.30	0.09	無	SK-138とは不明。	
SD-177	118.5-17	N-30°E	弧状	-	[3.50]	0.81	0.70	0.19	有	SD-68より古, SI-163より新。	
SD-189	122-16	N-2°E	L字状	-	[15.63]	0.78	0.38	0.48	有	SK-194より古, SD-22・80・SK-32より新, SD-216とは不明。	
SD-190	122-16	N-90°W	L字状	[12.10]	-	0.63	0.38	0.17	有	SK-191・192より古, SK-219より新か。	
SD-216	122-16	N-90°W	直線状	[2.23]	-	0.49	0.03	0.08	無	SD-189とは不明。	
SD-222	119.5-16.5	N-10°W	直線状	-	[11.95]	1.46	1.10	0.16	無	SD-1より古, SB-243とは不明, なし。	
SD-230	121-16.5	N-82°W	直線状	[17.95]	-	1.31	0.70	0.28	有	なし。	
SD-259	121.5-17.5	N-12°E	直線状	-	[6.50]	0.66	0.52	[0.24]	無	SI-144より新, SB-231・SD-152・153とは不明。	
SD-260	119-18	N-0°	L字状	-	[15.20]	0.80	0.45	0.15	無	SD-261より古, SD-264とは不明。	
SD-261	118.5-17.5	N-7°W	直線状	-	[47.20]	2.30	[0.70]	0.48	無	SK-215より古, SI-141・144・SD-260・262・263より新, SB-231・SD-152・153とは不明。	
SD-262	120.5-18	N-5°W	直線状	-	[26.50]	0.85	0.35	0.39	無	SD-261より古, SI-141・144より新, SD-152・153・SB-231とは不明。	
SD-263	120.5-18	N-7°W	直線状	-	[7.58]	0.50	0.30	0.32	無	SD-261・SK-215より古。	
SD-264	119-18	N-5°W	直線状	-	6.30	0.40	0.25	0.15	無	SD-260とは不明。	



第319図 7区S D-1・25・26・68・137・177・222実測図



7区SD-1

- I 褐色土
- II 明褐色土
- III 暗褐色土
- IV 褐色土

- 1 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 3 暗茶褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける
- 5 茶褐色土 ローム粒子多量 ローム粒子少量 しまりややあり やわらかい
- 6 黄茶褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり やわらかい
- 7 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり欠ける やわらかい
- 8 暗茶褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまり欠ける やわらかい
- 9 茶褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける やわらかい
- 10 褐色土 白色粒子多量 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまり非常にあり 硬い 粘性欠ける
- 11 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 硬い 粘性ややあり
- 12 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 硬い 粘性欠ける
- 13 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 しまりあり やわらかい 粘性欠ける

7区SD-25・26

- I 褐色土 耕作土
- II 明褐色土 日耕作土

III 黒褐色土 火山灰含む

IV 暗褐色土

- 1 暗褐色土 白色粒子少量 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗茶褐色土 ローム粒子微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 4 暗茶褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 5 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 6 黒褐色土 ロームブロック微量 しまり非常にあり
- 7 暗褐色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 焼土粒子若干 しまりややあり やわらかい
- 9 褐色土 ローム粒子微量 しまりやや欠ける やわらかい
- 10 黒褐色土 黒褐色土主体 しまり非常にあり

7区SD-68・137

- 1 黒褐色土 ロームブロック少量 しまりやや欠ける
- 2 暗褐色土 ロームブロック多量 しまりやや欠ける

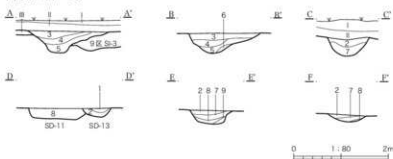
7区SD-177

- 1 暗褐色土 焼土ブロック少量 しまり非常にあり
- 2 暗茶褐色土 ロームブロック多量 焼土ブロック少量 しまり非常にあり

7区SD-222

- 1 暗茶褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

7区SD-11・13



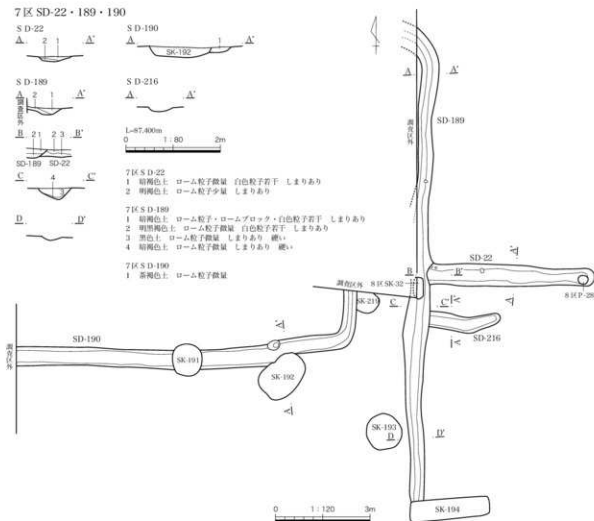
7区SD-11・13

- I 褐色土
- II 明褐色土
- III 褐色土

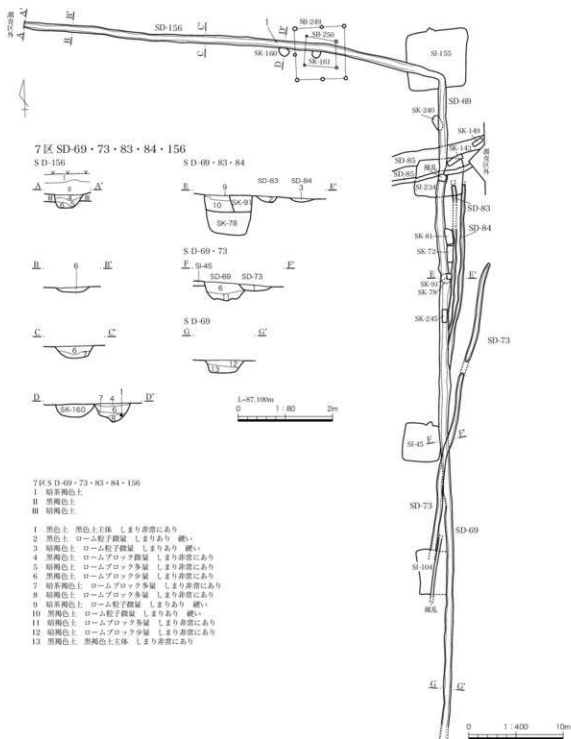
- 1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 2 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
- 3 黄褐色土 ローム粒子微量 しまりあり やわらかい 粘性あり
- 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 硬い 粘性あり
- 5 褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 硬い 粘性あり
- 6 黄褐色土 ローム粒子多量 しまりあり やわらかい 粘性あり
- 7 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
- 8 黒褐色土 褐色土主体 しまり非常にあり
- 9 暗褐色土 ロームブロック微量 しまり非常にあり

第320図 7区SD-1・11・13・25・26実測図

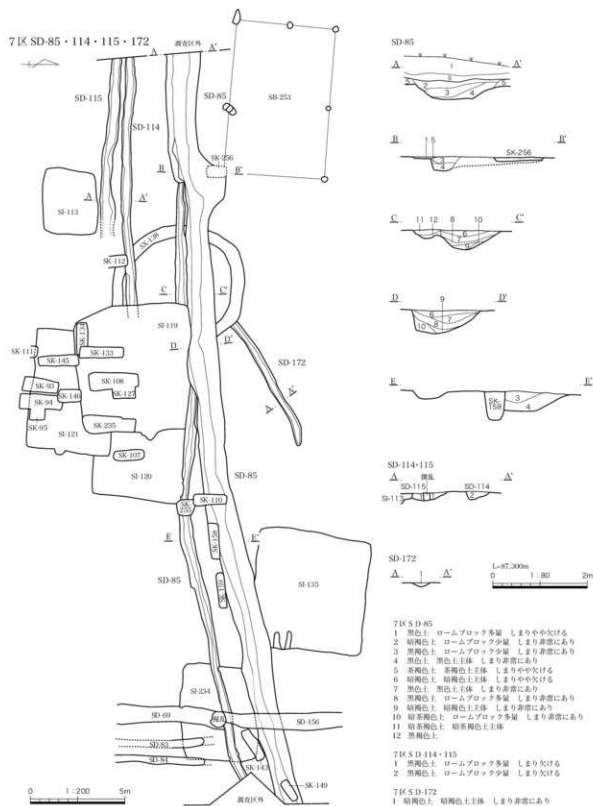
第3章 発見された遺構と遺物



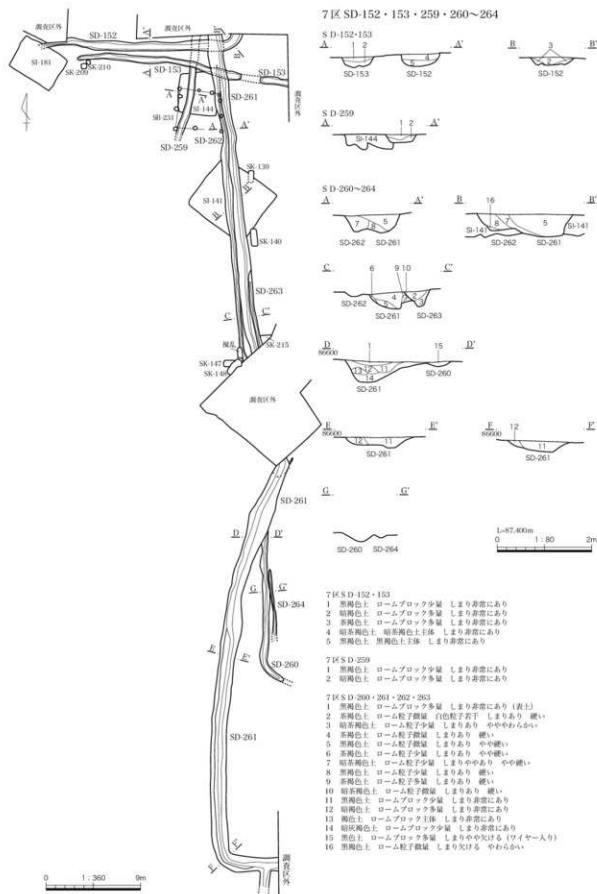
第321図 7区SD-22・189・190実測図



第322図 7区SD-69・73・83・84・156実測図

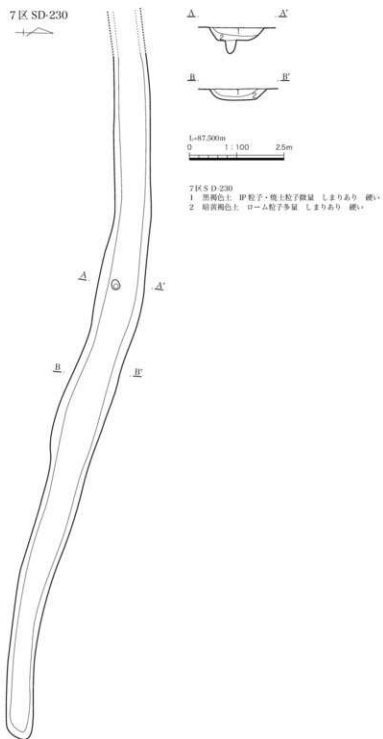


第323図 7区SD-85・114・115・172実測図



第324図 7区SD-152・153・259・260～264実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第325図 7区SD-230実測図



第326図 7区SD・1・25・26・68・69・83・85・156実測図

第301表 7区SD-1 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/現地
326	1	須恵器 甕	口 (13.0) 底 - 高 [4.3]	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y6/1 黄灰	白色粘土 微量	良好		口縁部内外面ロコナデ	口縁部 10%残存	覆土中	埋土中	
326	2	須恵器 高台付杯	口 - 底 (14.0) 高 [1.5]	外面10YR6/1 褐灰 内面2.5Y5/1 黄灰	砂粒・白色 粘土微量	良好	底面に深い 刻劃	体部内外面～底部内面 ロコナデ 底部外面 回転ヘラクスリ 付付高台	下部部 20%残存	覆土中	埋土中	
326	3	須恵器 覆輪	厚 0.9	外面N5/0 灰 内面N4/0 灰	白色粘土 少量	良好		胴部外面カキメ 胴部内面同心円状当て 具痕、蓋による閉塞 周辺ユビオサエ	胴部 25%残存	覆土中	SD-1AA カクニン 面	
326	4	土師器 杯	口 (10.4) 底 - 高 [4.4]	外面5YR6/4 に赤い縞 内面2.5YR5/4 赤黒	赤色粘土・ 金雲母少量	良好	全部内面口 縁部外面磨 仕上げか	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラクスリ 体～底部内面ヨコナデ	上部部 25%残存	覆土中	116.5.6	
326	5	土師器 杯	口 (12.5) 底 - 高 [3.5]	外面7.5YR7/3 に赤い縞 内面5YR4/1 褐灰	赤色粘土 少量	良好	口縁部内外 面仕上げ 外面磨減	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラクスリ 体～底部内面ヨコナデ	上部部 10%残存	覆土中	埋土	
326	6	土師器 杯	口 (11.8) 底 - 高 [4.2]	外面5YR6/4 に赤い縞 内面5YR6/4 に赤い縞	赤色粘土少 量 金雲母 微量	良好	口縁部内外 面仕上げ 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラクスリ 体～底部内面ヨコナデ	20%残存	覆土中	一括	
326	7	土師器 甕	口 - 径 (8.6) 高 [3.8]	外面7.5YR6/3 に赤い縞 内面5YR6/4 に赤い縞	赤色粘土 少量 砂粒 ・金雲母 微量	良好	内面新磨	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラクスリ 胴部内面ヨコナデ	口縁部 50%残存	覆土中	一括	
326	8	硬石か	長 7.0 幅 5.8 厚 1.7 重 45.78				両段岩質 滑らかな岩 か		一部欠損	北東部南 床土 1 cm	SD-1J J/1 南	

第302表 7区SD-25 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/現地
326	1	磨石	長 (10.3) 幅 10.1 厚 2.6 重 366.28				多孔質 灰山岩	ススか	先端欠損	覆土中	№1	

第303表 7区SD-26 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/現地
326	1	土師器 甕	口 - 底 6.2 高 [2.6]	外面5YR5/4 に赤い赤黒 内面2.5YR5/4 に赤い赤黒	石質・黒雲 母多量 白 色粘土少量	良好	内面磨減	胴部外面ヘラクスリ 底部外面ナデ 胴～底部内面ナデ	下部部 50%残存	覆土中	№1	

第304表 7区SD-68 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/現地
326	1	須恵器 甕	厚 0.6	外面10YR5/1 褐灰 内面10YR5/1 褐灰	砂粒・白色 粘土少量	良好	内面自然輪	内外面ロコナデ 外面1集沈層	小片	覆土中	№1	
326	2	土師器 小型	口 - 底 (3.2) 高 [3.1]	外面10YR5/1 褐灰 内面10YR4/1 褐灰	白色粘土・ 黒雲母多量 赤色粘土微 量	良好		胴部外面ナデ 底部外面縞磨 胴～底部内面ヘナデ	20%残存	覆土中	№2	

第305表 7区SD-69 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考欄
326	1	黒曲器 杯	口 (12.4) 底 - 高 [3.8]	外面2.5Y3/1 にぶい 内面10YR5/1 褐色	砂粒少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体下半～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラミガキ	口縁部 20%残存	覆土中	ANノ北	
326	2	土器器 杯	口 (11.0) 底 - 高 [4.3]	外面7.5YR6/3 にぶい 内面7.5YR6/3 にぶい	黒雲母微量	やや 不良	口縁部内外 面部仕上げ 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	118-17.5	
326	3	土器器 羽口	孔 (2.6) 径 (5.0) 高 [9.4]	外面2.5Y7/2 灰黄 内面10YR5/2 灰黄褐色	白色粒子 微量	やや 不良	外面磨滅 内面割離 被熱赤化	外面ヘラケズリ 内面上位ナデ 内面下位ヘラケズリ	33%残存	覆土中	埋土中・ SI-45の 東	SI-45・ 234から 取入か
326	4	瓦葺	直径 1.5 器厚 0.47				割れ組全面		完存	覆土中	SD-69	

第306表 7区SD-83 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考欄
326	1	土器器 碗	口 (11.2) 底 - 高 [6.2]	外面2.5YR5/6 明赤褐色 内面5YR5/4 にぶい赤褐色	石英・白色 粒子少量	やや 不良	口縁部内面 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上半部 40%残存	覆土中	ANノ北	

第307表 7区SD-85 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考欄
326	1	土器器 撰	口 - 底 6.2 高 [2.6]	外面7.5YR5/2 灰褐色 内面10YR5/1 褐色	砂粒・赤色 粒子・石英 少量	良好	口縁部内面 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヨコナデ	下半部 50%残存	覆土中	20.5-17	

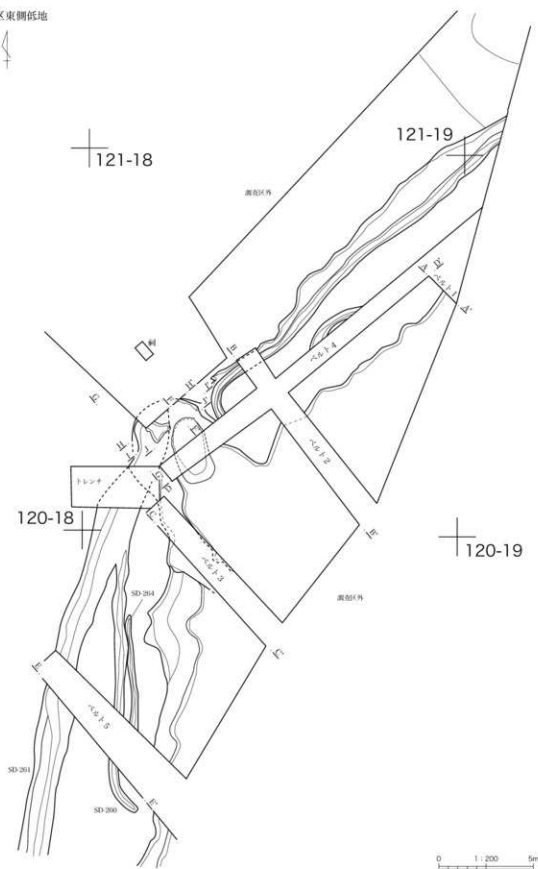
第308表 7区SD-156 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考欄
326	1	土器器 鉢	口 (17.4) 底 - 高 [5.6]	外面7.5YR5/2 にぶい 内面N4/0 灰	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	内面黒色 処理	口縁部内外面ヘラミガキ	上半部 25%残存	床土12cm	h1	
326	2	黒曲器 撰	口 - 高 [8.3]	外面N4/0 灰 内面N5/0 灰	白色粒子少 量	良好		胴部外面平行叩き 胴部内面同心円当て 具痕磨り消し	胴部破片	覆土中	一括	
326	3	黒曲器 撰	口 - 高 [8.4]	外面N5/0 灰 内面10YR6/1 褐色	白色粒子少 量	良好		胴部外面格子叩き後 カキメ 胴部内面 同心円当て具痕	胴部破片	覆土中	一括	
326	4	石皿か	厚 5.4 重 303.12		多孔質 安山岩		黄面スス		破片	覆土中	一括	
326	5	瓦葺	長 4.0 幅 1.4 厚 0.17				裏面に木質 付着		完存	覆土中	一括	

7. 低地 (第328～330図、第309～312表、図版二一九～二二一・二二二)

位置 調査区の北東寄り、119.0-18.0から120.0-18.0グリッドに位置している。重複関係 西縁に沿ってSD-260・261・264が南北に走っている。SD-261に切られる。平面形状・規模・方向 水神様の祠から南東に向かって扇状に鈍角に開く。北東縁はN-50°・E、西縁はS-0°の方向で延びている。ベルト2における台地上と低地の高低差は1.10mで、底面では粘土層や礫層が露出している。扇の要に相当する位置には土坑状の落ち込みがある。長軸360cm、短軸176cm、深さ80cmで楕円形である。その覆土は低地に堆積する6層を切り込んでおり、粘土を主体とする土層である。覆土 流水の痕跡等見られない。底面 北東縁は落ち際に溝状に深くなる。西縁は北東縁より傾斜が緩い。南東の底面は凹

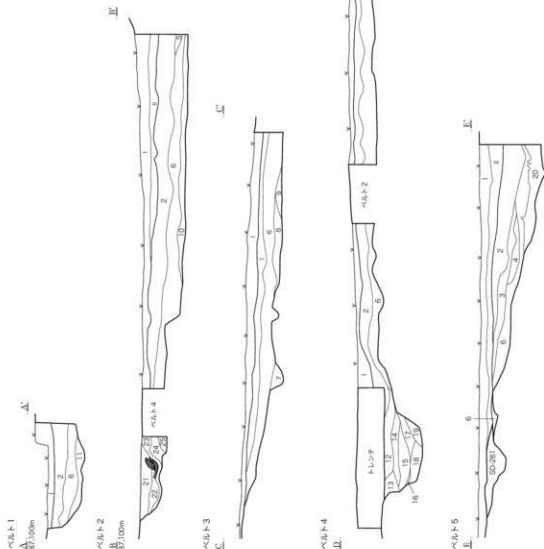
7区東側低地



第 327 図 7 区東側低地実測図 (1)

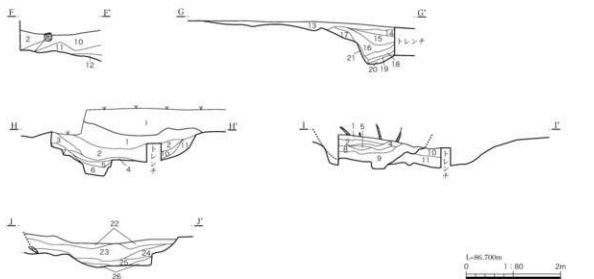
7区東側低地

- 1 黄土
2 黄土
3 黄土
4 黄土
5 黄土
6 黄土
7 黄土
8 黄土
9 黄土
10 黄土
11 黄土
12 黄土
13 黄土
14 黄土
15 黄土
16 黄土
17 黄土
18 黄土
19 黄土
20 黄土
21 黄土
22 黄土
23 黄土
24 黄土
25 黄土



第328図 7区東側低地実測図(2)

第3章 発見された遺構と遺物



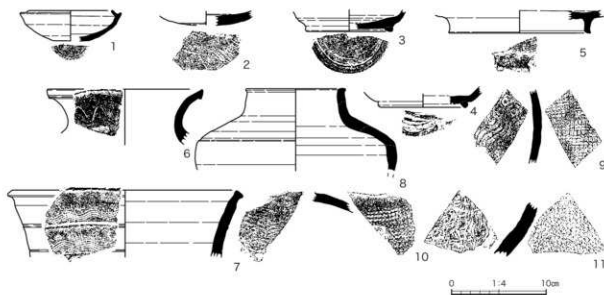
7区東側低地T5

1 表土

- 2 暗褐色土 暗褐色土主体
 3 暗茶褐色土 赤褐色の粒子が多量に混ざる 地山のブロック少量
 4 暗褐色土 地山ブロック多量 しまりやや欠ける
 5 黒褐色土 地山ブロック・砂多量 しまりやや欠ける
 6 灰色土 砂主体 しまりやや欠ける
 7 褐色土 地山ブロック主体 しまりやや欠ける
 8 灰色土 地山ブロック多量 しまりやや欠ける

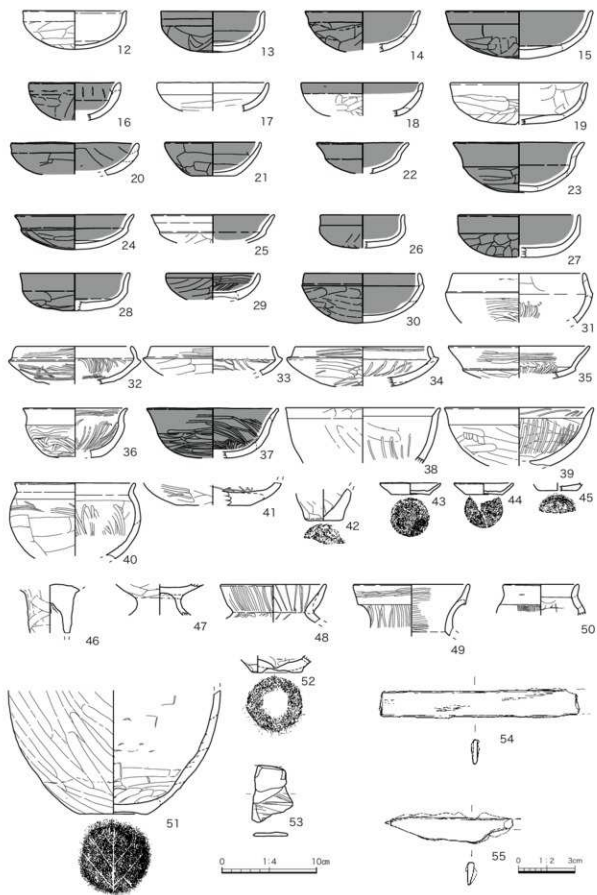
- 9 暗灰色土 地山ブロック多量 砂やや混ざる しまりやや欠ける
 10 明灰色土 地山ブロック少量 しまり欠ける
 11 灰色土 地山ブロック多量 しまり欠ける
 12 暗灰色土 地山ブロック多量 しまり非常にあり
 13 黒色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 14 褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり
 15 暗灰色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 17 明灰色土 明灰色土主体 粘性あり

- 18 灰色土 ロームブロック少量 粘性あり
 19 明灰色土 ロームブロック多量 粘性あり
 20 褐色土 ロームブロック多量 粘性非常にあり
 21 灰色土 砂を多く含む しまりやや欠ける
 22 暗褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 23 暗灰色土 暗褐色土主体 しまり非常にあり
 24 灰色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 25 明灰色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり
 26 灰色土 石と砂粒を多く含む樹 しまりやや欠ける



第329図 7区東側低地実測図(3)・出土遺物実測図(1)

凸はあるが比較的平坦である。柱穴 祠と土坑状の落ち込みの間に杭が列状に存在するが、底面まで達しない。近世以降の可能性が高い。出土遺物 古墳時代中・後・終末期、奈良時代の土器、近世の土師質土器が出土しているが、破片が多い。土師質土器は完形で、祠に伴う可能性が高い。



第330図 7区東側低地出土遺物実測図(2)

第3章 発見された遺構と遺物

第309表 7区東側低地 出土物観察表(1)

図版No	No	種類・形状	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考・他誌
329	1	須恵器 坏	口 (8.8) 受 (10.8) 高 3.3	外面N5/O 灰 内面N5/O 灰	白色粘土質 胎土	良好		ロクロナデ(底部内面の みま調整) 底部外面へ ラケズリ後二本線の彫印	25%残存	覆土中	東テイチ D区	湖内発 見
329	2	須恵器 坏	口 - 高 - 厚 0.9	外面 10YR5/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	石英多量	良好	跌分沈着	内外面ロクロナデ 外面下位へラケズリ後 一本線の彫印	底部へ体 部下位 20%残存	覆土中	東テイチ 区	
329	3	須恵器 高台付坏	口 - 底 (9.0) 高 [2.3]	外面 10YR6/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	白色粘土少量	良好	底部中央燒 或後穿孔か	体部内外面ロクロナデ 底部外面へラケズリ 後付け高台	底部へ体 部下位 50%残存	覆土中	東テイチ D区	
329	4	須恵器 高台付坏	口 - 底 (9.0) 高 [2.2]	外面 2.5YR5/1 黄灰 内面 10YR5/2 灰黄陶	砂粒・石英 少量 赤色 粘土質	不良		体部内外面ロクロナデ 底部外面へラケズリ後 付け高台	底部へ体 部下位 20%残存	覆土中	東テイチ ベルト3	
329	5	須恵器 甕	口 - 底 (15.0) 高 [2.4]	外面 N4/O 灰 内面 N5/O 灰	石英少量	良好		内外面ロクロナデ後 底部外面後付け高台	底部 20%残存	覆土中	東テイチ D区	
329	6	須恵器 甕	口 (16.6) 底 - 高 [5.8]	外面 10YR4/1 黄灰 内面 10YR5/1 黄灰	白色粘土少量	良好		口頸部内外面ロクロナ デ 頸部外面沈線によ る波状文	口頸部 20%残存	覆土中	北東テイ 子表掘	
329	7	須恵器 甕	口 (25.0) 底 - 高 [7.1]	外面 N4/O 灰 内面 5Y5/1 灰	白色粘土少量	良好		口頸部内外面ロクロナ デ 頸部外面二段の柳 細波状文	口頸部 20%残存	覆土中	北東テイ 子表掘	
329	8	須恵器 短頸直 須恵器	口 (10.6) 胴 (21.4) 高 [8.6]	外面 5Y6/1 灰 内面 7.5YR6/3 にふいぬ	白色粘土少量 赤色粘 土・黒雲 母微量	やや 不良		ロクロナデ	上半 33% 残存	覆土中	東テイチ C区北 コナ コナ	
329	9	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 0.8	外面 10YR5/1 黄灰 内面 10YR6/1 黄灰	白色・黒色 粘土質	良好	跌分沈着	胴部外面格子印き カキメ 内面同心円 当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	東テイチ D区	
329	10	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 0.8	外面 2.5Y5/1 黄灰 内面 7.5YR5/1 黄灰	白色粘土少量	良好		口頸部内外面コナデ 胴部外面履格子印き 胴部内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	東テイチ D区	
329	11	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.3	外面 7.5R5/1 黄灰 内面 7.5R5/1 黄灰	白色粘土質	良好		胴部外面格子印き 胴部内面同心円当て具痕	胴部一部 残存	覆土中	東テイチ A区	
330	12	土師器 坏	口 (11.0) 底 - 高 4.1	外面 7.5YR5/3 にふいぬ 内面 7.5YR5/2 灰黄陶	黒雲母微量	良好		口頸部内外面コナデ 体部外面へラケズリ 体部内面コナデリ	上半 20% 残存	覆土中	東テイチ C区T1 高	
330	13	土師器 坏	口 (11.0) 底 - 高 4.3	外面 7.5YR6/3 にふいぬ 内面 7.5YR6/2 灰黄陶	金雲母少量	良好	漆仕上げ	口頸部内外面コナデ 体部外面へラケズリ 体部内面コナデ	50%残存	覆土中	東テイチ T3北	
330	14	土師器 坏	口 (12.2) 底 - 高 [4.3]	外面 10YR6/2 灰黄陶 内面 10YR5/2 灰黄陶	赤色粘土少量 黒雲母 微量	良好	漆仕上げ 内面磨 外面磨	口頸部内外面コナデ 体部外面へラケズリ 体部内面コナデ	上半 33% 残存	覆土中	東テイチ C区T1 高	
330	15	土師器 坏	口 (12.6) 底 - 高 5.0	外面 7.5YR5/3 にふいぬ 内面 5YR4/2 灰黄陶	赤色粘土少量 黒雲母 微量	良好	漆仕上げ	口頸部内外面コナデ 体部外面へラケズリ 体部内面コナデ	下半部定 存 上半 部 25% 残存	覆土中	東テイチ C区T1 高	
330	16	土師器 坏	口 (9.8) 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR6/3 にふいぬ 内面 7.5YR5/2 灰黄陶	砂粒少量 石英・黒雲 母微量	やや 不良	漆仕上げ 外面磨	口頸部内外面コナデ 体部外面へラケズリ 体部内面コナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ C区T1 高	

第310表 7区東側低地 出土遺物観察表(2)

330	17	土師器 環	口(11.8) 底 - 高 [3.0]	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面10YR5/2 灰黄期	砂粒・白色 粒子・白雲 母少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ T1南
330	18	土師器 環	口(12.9) 底 - 高 [3.5]	外面5YR5/4 に深い赤期 内面5YR5/4 に深い赤期	白色粒子・ 赤色粒子・ 黒雲母微量	良好	口縁部部仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ T4
330	19	土師器 環	口(14.6) 底 - 高 [4.4]	外面10YR7/3 に深い黄褐色 内面10YR5/1 赤灰	赤色粒子少量 白色粒 子・黒雲母 微量	良好	肌分比着	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 口縁～体部内面ヨコナ デ一部ナデ	25%残存	覆土中	東テイチ T2
330	20	土師器 環	口(13.4) 底 - 高 [3.4]	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面7.5YR6/3 に深い赤	白雲母微量	やや 不良	部仕上げ 内面筋め の部寄り面跡 残る 遺痕	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ T1南
330	21	土師器 環	口(10.6) 底(4.4) 高 3.5	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面7.5YR6/3 に深い赤	白色・赤色 粒子・金雲 母微量	良好	部仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体一部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 33% 底部50% 残存	覆土中	東テイチ D区
330	22	土師器 環	口(9.8) 底 - 高 [3.3]	外面7.5YR5/2 灰期 内面7.5YR6/2 灰期	白色粒子・ 赤色粒子・ 白雲母微量	やや 不良	部仕上げ 内面筋跡 外面筋跡	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ T1南
330	23	土師器 環	口(14.0) 底 - 高 5.2	外面7.5YR5/2 灰期 内面5YR4/2 灰期	砂粒・赤色 粒子少量 黒雲母微量	良好	部仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	20%残存	覆土中	東テイチ T1南
330	24	土師器 環	口(12.0) 底 - 高 3.8	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面7.5YR6/2 灰期	赤色粒子少 量	良好	部仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	50%残存	覆土中	東テイチ T3北
330	25	土師器 環	口(13.1) 底 - 高 [3.0]	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面2.5YR4/1 赤灰	白色粒子・ 赤色粒子・ 金雲母微量	良好	内面部仕上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ T4
330	26	土師器 環	口(8.8) 底 - 高 3.5	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面10YR5/2 灰黄期	砂粒・赤色 粒子少量	良好	部仕上げ 筋跡 口縁部筋跡	口縁部外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 口縁～体部内面ヨコナデ	50%残存	覆土中	TX120. 18ホコ ラ前
330	27	土師器 環	口(12.7) 底 - 高 4.4	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面7.5YR6/2 灰期	赤色粒子少 量 黒雲母 微量	良好	部仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 30%残存	覆土中	東テイチ D区ホコ ラ前
330	28	土師器 環	口(11.8) 底 - 高 4.0	外面7.5YR5/2 灰期 内面5YR4/1 赤灰	白色粒子・ 金雲母微量	良好	部仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	上半部 25%残存	覆土中	東テイチ D区
330	29	土師器 環	口(10.0) 底 - 高 [2.8]	外面10YR7/3 に深い黄褐色 内面7.5YR7/3 に深い赤	白色粒子・ 赤色粒子・ 黒雲母微量	やや 不良	部仕上げ 底部筋跡	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面へラミガキ	口縁部 25%残存	覆土中	東テイチ T4
330	30	土師器 環	口 12.2 底 - 高 5.4	外面7.5YR6/3 に深い赤 内面5YR5/2 灰期	白色粒子・ 赤色粒子・ 白雲母微量	やや 不良	部仕上げ 内面筋跡 外面筋跡	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	ほぼ完存	覆土中	東テイチ T4
330	31	土師器 環	口(14.0) 底 - 高 [5.2]	内外面N4/0 灰 断面7.5YR4/1 赤灰	白色粒子多 量 赤色粒 子少量 黒 雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面へラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ D区
330	32	土師器 環	口(13.1) 底 - 高 [3.1]	外面2.5YR4/1 赤灰 内面7.5YR4/2 灰期	赤色粒子多 量 白色粒 子少量 石 莖・金雲母 微量	良好	内面筋跡 口縁部筋跡	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 内外面へラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ B区

第311表 7区東側低地 出土遺物観察表(3)

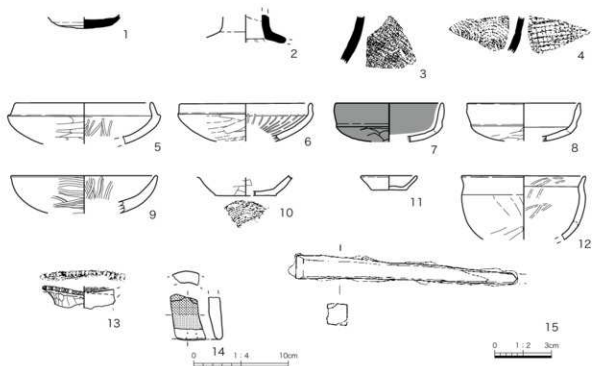
330	33	土師器 杯	口(13.0) 底 - 高 [3.0]	外面 7.5YR5/1 期灰 内面 7.5YR4/1 期灰	白色・赤色 粒子多量 黒雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 口縁部外面へつミガキ 体部外面へラミガキ 体部内面へラミガキ	上半部 25%残存	覆土中	東テイチ B区
330	34	土師器 鉢	口(14.2) 底 - 高 [4.2]	外面 2.5YR5/3 にふい・赤期 内面 2.5YR5/3 にふい・赤期	白色・赤色 粒子多量 白雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 体部外 面へラミガキ後一部へ ラミガキ 体部内面ヨ コナデ後へラミガキ	上半部 25%残存	覆土中	東テイチ D区
330	35	土師器 杯	口(15.0) 底 - 高 [3.4]	外面 2.5YR5/4 にふい・赤期 内面 10YR4/4 期	白色粒子・ 黒雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラミガキ 口縁部内面へラミガ キ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ B区
330	36	土師器 杯	口(13.0) 底(5.4) 高 5.2	外面 10R5/4 赤期 内面 7.5R4/3 にふい・赤期	白色・赤色 粒子少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 体部内 外面へラミガキ	33%残存	覆土中	東テイチ B区
330	37	土師器 杯	口(14.0) 底 - 高 5.2	外面 10YR5/2 灰黄期 内面 2.5YR5/3 にふい・赤期	白色・赤色 粒子少量 白雲母微量	良好	連任上げ	口縁部内外面ヨコナデ 後へラミガキ 体部外 面へラミガキ後へラミ ガキ 体部内面へラミ ガキ	25%残存	覆土中	東テイチ B区
330	38	土師器 碗	口(16.4) 底 - 高 [5.8]	外面 5YR6/4 にふい・赤 内面 5YR5/3 にふい・赤期	赤色粒子多 量 白色粒 子・黒雲母 少量	良好	新減	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラミガキ 体部内面へラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ A区
330	39	土師器 杯	口(15.8) 底 - 高 [6.1]	外面 2.5YR5/4 にふい・赤期 内面 2.5YR5/4 にふい・赤期	白色・赤色 粒子多量 黒雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラミガキ 口縁部内面へラミガ キ	上半部 70%残存	覆土中	東テイチ D区
330	40	土師器 碗	口(12.7) 脚(13.8) 高 [8.0]	外面 2.5YR4/2 灰赤 内面 2.5YR5/3 にふい・赤期	砂粒・白色 粒子少量 赤色粒子・ 黒雲母微量	良好	外面下位ス 内面下位炭 灰化物	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラミガキ 体部内面ヨコナデ	上半部 33%残存	覆土中	東テイチ T3北
330	41	土師器 碗	口 - 底(8.0) 高 [2.4]	外面 5YR6/4 にふい・赤 内面 2.5YR5/4 にふい・赤期	赤色粒子多 量 白色粒 子少量 白 雲母微量	良好		体部外面へラミガキ後 一部へラミガキ 体部 内面へラミガキ	下半部 25%残存	覆土中	東テイチ D区
330	42	土師器 鉢	口 - 底(4.0) 高 [3.3]	外面 5YR6/4 にふい・赤 内面 7.5YR5/3 にふい・赤期	白色粒子・ 黒雲母少量 赤色粒子微 量	良好		体部外面へラミガキ 体部内面へラミガキ	下半部 40%残存	覆土中	東テイチ F区
330	43	土師質 土器 杯	口 6.5 底 4.1 高 1.2	外面 7.5YR6/3 にふい・赤 内面 7.5YR6/3 にふい・赤期	白色粒子少 量 赤色粒 子・黒雲母 微量	良好	内面鉄分 沈着	ロクロナデ 底部外面 回転糸切り	完形	覆土中	東テイチ ホコラ前 面
330	44	土師質 土器 杯	口 6.4 底 4.0 高 1.2	外面 7.5YR6/3 にふい・赤 内面 5YR5/3 にふい・赤期	白色粒子少 量 赤色粒 子・黒雲母 微量	良好		ロクロナデ 底部外面 回転糸切り	ほぼ完形	覆土中	東テイチ C区ホコ ラ前
330	45	土師質 土器 杯	口 - 底 4.0 高 [0.8]	外面 7.5YR6/3 にふい・赤 内面 7.5YR6/3 にふい・赤期	砂粒少量 黒雲母微量	良好		ロクロナデ 底部外面 回転へラミガキ	底部 50%残存	覆土中	東テイチ T表段
330	46	土師器 高杯	口 - 脚 5.4 高 [5.1]	外面 5YR6/4 にふい・赤 内面 7.5YR6/3 にふい・赤期	白色・赤色 粒子少量 黒雲母微量	良好	外面磨減	脚部外面へラミガキ 脚部内面段取り目状 デジワ	外面底部 脚部上平残存	覆土中	東テイチ C区ホコ ラ前
330	47	土師器 高杯	口 - 脚 5.0 高 [3.3]	外面 5YR5/3 にふい・赤期 内面 7.5YR5/2 灰期	白色・赤色 粒子少量 白雲母微量	良好	内面磨減	脚部外面へラミガキ 脚部内面ヨコナデ	外面底部 脚部上平残存	覆土中	東テイチ T3北
330	48	土師器 皿	口(11.6) 底 - 高 [4.0]	外面 5YR6/4 にふい・赤 内面 5YR6/4 にふい・赤期	白色・赤色 粒子多量 石英・黒雲 母微量	良好	黒灰	口縁部内外面へラミガキ 脚部外面へラミガキ 脚部内面ナデ	口縁部 25%残存	覆土中	東テイチ A区

第312表 7区東側低地 出土遺物観察表(4)

330	49	土師器 甕	口 (12.4) 底 - 高 [5.4]	外面2.5YR5/4 に濃い橙 内面2.5YR5/3 に濃い赤褐色	砂粒・白色・ 赤色粒子・ 黒雲母少量	良好	内面割離	口縁部内外面ヨコナデ溝 ヘラミガキ 胴部内外面 ヘラミガキ	口縁部 20%残存	覆土中	東テイチ T2
330	50	土師器 小形甕	口 (8.0) 底 - 高 [3.2]	外面10YR5/1 褐色 内面N4/O 灰	白色粒子 少量 黒雲 母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ハケメ 胴部内面ナデ	上半部 20%残存	覆土中	東テイチ A区
330	51	土師器 甕	胴 (22.4) 底 7.0 高 [13.1]	外面7.5YR6/3 に濃い橙 内面10YR6/2 灰黄褐色	白色粒子・ 黒雲母微量	良好	内面底面 スス	胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ 底面外面木炭痕	底面完存 胴部下位 50%残存	覆土中	TX120 18ホコ ラ前
330	52	土師器 甕	口 - 底 5.2 高 [1.8]	外面5YR6/4 に濃い橙 内面10YR6/2 灰黄褐色	白色粒子・ 白雲母微量	良好		胴部外面ヘラケズリ 胴部内外ヘラナデ 底面になる粘土板はなく 外周に粘土貼り足し	底面のみ 完存	覆土中	東テイチ A区
330	53	硯石	長 [6.0] 幅 [4.2] 厚 [0.5] 重 [13.63]		粘板岩		3面欠損 縦割離		1面残存	覆土中	北東テイチ 表採
330	54	鉄 鎌か	長 [10.6] 幅 1.3 厚 0.23				木質付着		先端欠損	覆土中	東側低地
330	55	鉄 刀子	長 [6.5] 幅 1.3 厚 0.33						刃部・基 部先端 欠損	覆土中	東側低地

8. 遺構外出土遺物 (第331図、第313表、図版二二一・二二二)

遺構外から出たもので、図化する遺物について実測した。



第331図 7区遺構外出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第313表 7区遺構外 出土遺物観察表

図版No	No	種別名称	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考説明	
331	1	須恵器 坏	口 - 底 (10.0) 高 (2.6)	外面 10YR5/1 褐色 内面 2.5Y5/1 黄灰	白色粒子少 量	良好		底部外面回転ヘラ切り 内面ロクロナデ	底部33% 残存	覆土中	118-16.6		
331	2	須恵器 甕	口 - 頸 (4.6) 高 (2.9)	外面 10YR5/1 褐色 内面 N4/0 灰	白色粒子少 量	良好	磨滅	口頸部内外面ロクロナ デ 頸部内面下位コバ ナデ	頸部 25%残存	覆土中	北東テイ 子表採		
331	3	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 0.7	外面 N4/1 灰 内面 N5/1 灰	砂粒・白色 粒子微量	良好		胴部外面履格子印 内面同心円当て具痕 磨り消し	胴部一部 残存	覆土中	表採		
331	4	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 0.6	外面 5YR6/1 褐色 内面 7.5R6/1 赤灰	白色粒子微 量	良好		胴部外面格子印 内面同心円当て具痕 磨り消し	胴部一部 残存	覆土中	122-17.5		
331	5	土師器 坏	口 (14.4) 底 - 高 (4.4)	外面 5YR5/2 灰褐色 内面 5YR4/2 灰褐色	黒雲母多量 白色粒子少 量	良好		口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	表採		
331	6	土師器 坏	口 (14.0) 底 - 高 (4.0)	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR4/2 灰褐色	赤色粒子多 量 黒雲母 微量	良好		口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラミガキ	上半部 15%残存	覆土中	120-17 グリッド		
331	7	土師器 坏	口 (11.4) 底 - 高 (4.1)	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子少 量 白色粒 子・黒雲母 微量	良好	磨上上げ	口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ココナデ	上半部 25%残存	覆土中	S 990525		
331	8	土師器 坏	口 (12.0) 底 - 高 (4.0)	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	赤色・白色 粒子・砂粒 微量	良好		口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	上半部 20%残存	覆土中	190-16.5 カクタン 埋土中		
331	9	土師器 坏	口 (14.4) 底 - 高 (4.5)	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 砂粒微 量	良好		口縁部内外面ココナデ 体部内外面ヘラミガキ	上半部 15%残存	覆土中	表採		
331	10	土師器 坏	口 - 底 (6.4) 高 (2.9)	外面 5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/2 灰褐色	砂粒・白色 粒子・黒雲 母微量	良好		内面赤色 顔料付着	底部外面回転糸切り 内面ナデ	底部 25%残存	覆土中	118-16.5 一括	
331	11	土師質 土器 坏	口 6.0 底 3.6 高 1.5	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/2 灰褐色	白色粒子少 量	良好		ロクロナデ 底部外面ヘラ切りか	ほぼ完形	覆土中	121-18 両方カク タン		
331	12	土師器 埴	口 (13.2) 底 - 高 (6.7)	外面 2.5YR4/2 灰赤 内面 5YR4/2 灰褐色	赤色粒子少 量 黒雲母 微量	やや 不良	外面磨滅 内面剥離	口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 内面ヘラミガキ	上半部 20%残存	覆土中	TX120- 16		
331	13	土師器 高坏	口 - 基 7.6 高 (2.3)	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 白色粒 子少量 黒 雲母微量	良好		外面ヘラケズリ 内面 ヘラミガキ 坏部基部 となる内面縁部に接合 時密着のための切込み	坏部底部 のみ完存	覆土中	表採		
331	14	土師器 明口	孔 (2.6) 径 (5.0) 高 (9.4)	外面 7.5YR6/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 白色粒子微 量	やや 不良	外面磨滅・ 露元 内面 磨滅	外面ヘラケズリ 内面 上位ナデ 内面下位ヘ ラケズリ	10%残存	覆土中	表採		
331	15	鉄 釘	長 (11.7) 幅 1.1 厚 0.9				断面方形			覆土中	TX120- 16		

第9節 9区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸中央の南側に相当する。北側には14区、東側には7区が隣接する。南側の2区との間には隙間がある。西側は未調査地区に隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では4軒が発番している。一部7区として調査したものも含まれる。

9区S1-2 (第332・333図、第314表、図版一四〇・二二三)

位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地し、115.0-16.0グリッドに位置している。重複関係SD-1に切られる。平面形状・規模 東西3.40m、南北の3.87mの方形である。面積は13.15㎡である。確認面からの深さは東壁21cm、西壁28cm、南壁24cm、北壁20cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・0°である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。上層にテフラ(FA)と考えられる白色粒子が混入する。カマド 東壁やや南寄りに、黄褐色ロームで構築される。カマドは、6層でソデを作る。SD-1やゴボウの耕作による攪乱により破壊され、焼土を含む土坑状の落ち込みを確認したのみである。貯蔵穴 なし。柱穴 5本が確認された。貼床の覆土である可能性がある。P2は入口施設の可能性がある。P1は長軸70cm、短軸45cm、深さは14cmの長方形、P2は長軸19cm、短軸16cm、深さは30cmの円形、P3は長軸70cm、短軸46cm、深さは20cmの方形、P4は長軸73cm、短軸残存58cm、深さは24cmの不整形、P5は長軸78cm、短軸52cm、深さは9cmの不整形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は2層である。掘り方底面はやや浅く、P1・3～5は四隅の掘り込みである可能性がある。遺物の出土状況 全体から出土しているが、SD-1やゴボウの耕作による攪乱によって失われたものが多く、少ない。出土遺物 土師器環・甕、編物石が出土している。

9区S1-3 (第333～335図、第315～317表、図版一四〇・一四一・二二三・二二四)

位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地し、115.5-16.0グリッドに位置している。重複関係SD-1に切られる。平面形状・規模 東西残存3.73m、南北残存5.63mで方形と考えられる。確認面からの深さは東壁18cm、西壁13cm、南壁15cm、北壁18cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N・7°-Eである。覆土 11層に分層可能で、自然埋没である。カマド周辺に焼土、炭が堆積する。カマド 北壁に、明黄褐色粘土で貼床上に構築される。10～12層がソデ。ソデの粘土の下に焼土・炭化物を多く含んだ層(15)があることから、カマドを作り替えた可能性がある。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 5本確認された。主柱穴は4本のうちの2本(P1・2)が確認された。P3・5は貼床中で確認された。P3・4は入口施設の可能性がある。P1は長軸45cm、短軸37cm、深さは40cmの楕円形、P2は長軸30cm、短軸24cm、深さは35cmの方形、P3は長軸42cm、短軸35cm、深さは29cmの不整形、P4は長軸39cm、短軸27cm、深さは23cmの方形、P5は長軸21cm、短軸18cm、深さは15cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は5層で、掘り方底面は全体的に浅い。遺物の出土状況 全体的に多い。カマド右脇が特に多い。

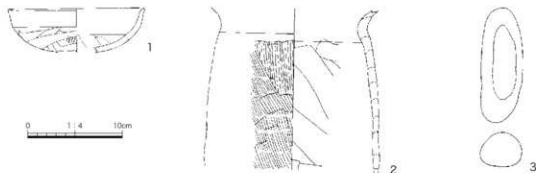
出土遺物 須恵器提瓶、土師器環・甕、編物石、磨石が出土している。

9区S I -10 (第336・337図、第318・319表、図版一九・一四一・二二四)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、117.5-16.0グリッドに位置している。重複関係 S B -49 を切るか。ゴボウの耕作による攪乱が著しい。平面形状・規模 東西の残存部で7.80 m、南北7.74 mの方形である。面積は60.37 m²である。確認面からの深さは東壁5 cm、西壁8 cm、南壁10 cm、北壁15 cmである。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N - 8° - Wである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、灰褐色粘土で構築される。中央がゴボウの耕作による攪乱で左ソデや中央付近が失われている。16～19層がソデ。煙道は平面形がU字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 (P 6) 北東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸113 cm、短軸73 cm、深さ27 cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。掘り方は四隅と西壁・北東壁際が深い。北壁西寄り、南壁中央に土坑状の落ち込みがある。柱穴 5本確認され、主柱穴は4本である。P 1～P 4が主柱穴、P 5は入口施設の可能性がある。P 1は長軸30 cm、短軸30 cm、深さは69 cmの円形、P 2は長軸50 cm、短軸42 cm、深さは77 cmの円形、P 3は長軸48 cm、短軸40 cm、深さは73 cmの円形、P 4は48 cm、短軸45 cm、深さは71 cmの円形、P 5は長軸69 cm、短軸65 cm、深さは26 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅20～30 cm、深さ10 cm、全周する。遺物の出土状況 ゴボウの耕作による攪乱のため、図化できるものは少ない。出土遺物 須恵器高環、土師器環、編物石が出土している。

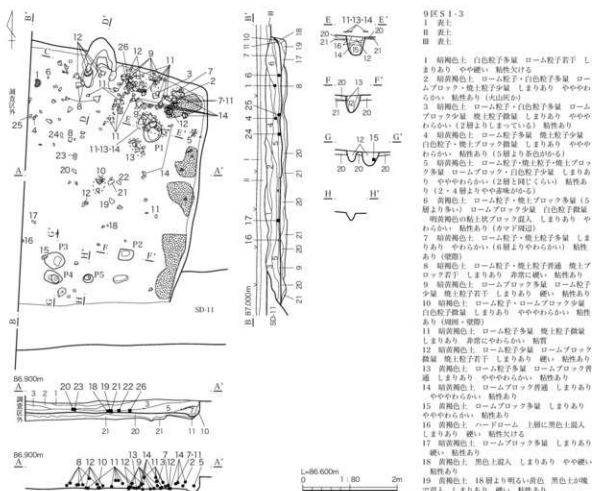
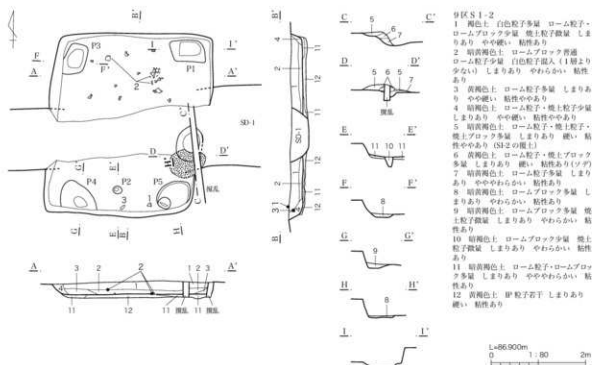
9区S I -131 (第338図、第320表、図版二二四)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、118.5-16.0グリッドに位置している。重複関係 7区S B -246とは不明。平面形状・規模 東西3.55 m、南北2.63 mの方形である。面積は9.33 m²である。確認面からの深さは東壁29 cm、西壁18 cm、南壁30 cm、北壁10 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -13° - Eである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。北壁際中層には焼土塊が数カ所堆積していた。カマド 東壁南隅に灰褐色粘土で貼床上に構築されるが、ソデは失われている。煙道は平面形がU字状で、先端で急激に立ち上がる。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方底面は比較的平坦であるが、南西隅が深い。柱穴 1本確認された。P 1は長軸36 cm、短軸30 cm、深さは29 cmの円形である。壁溝 なし。遺物の出土状況 ゴボウの耕作による攪乱のため、図化できるものは少ない。出土遺物 土師器甕、磨石が出土している。

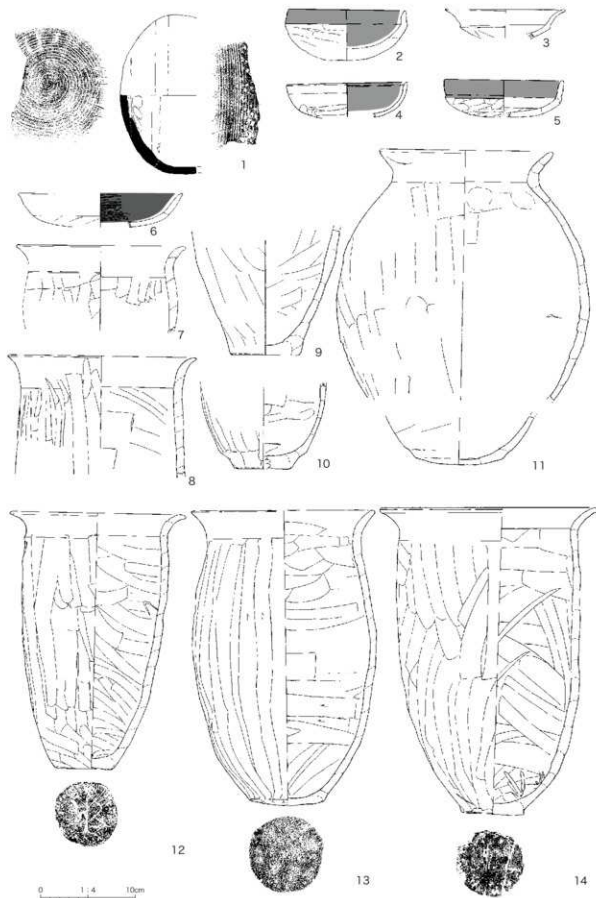


第332図 9区S I -2出土遺物実測図

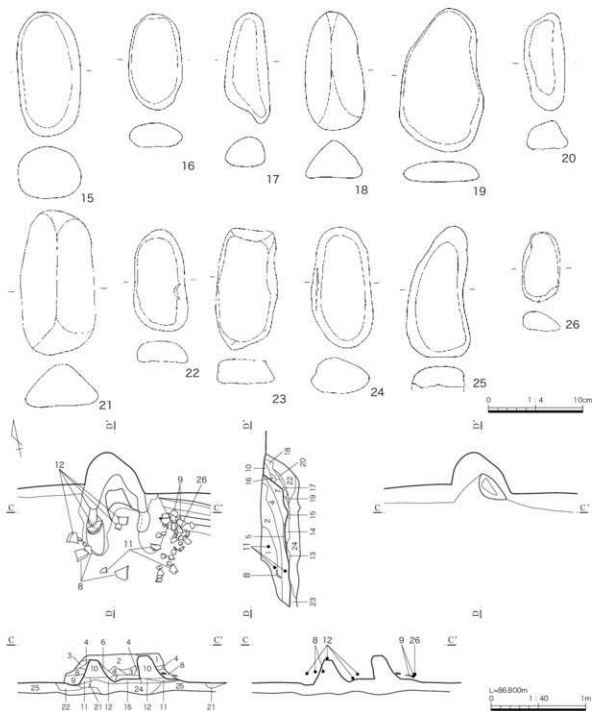
第9節 9区の遺構と遺物



第333図 9区S1-2実測図・S1-3実測図(1)



第334図 9区S1-3出土遺物実測図(1)



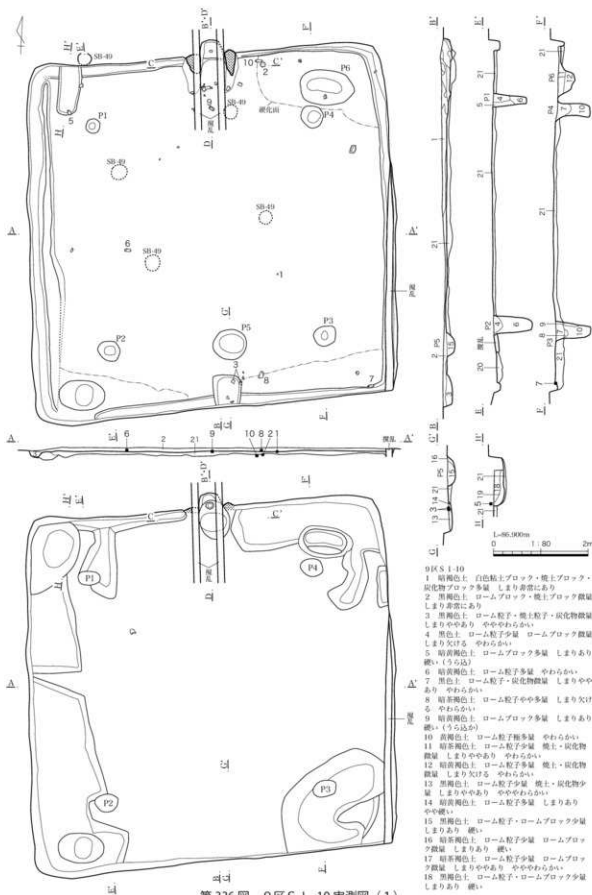
9区S1・3 カマド

- 1 暗黄褐色土・ローム粒子・焼土ブロック少量 灰白色粒子・ブロック混入 しまりあり 硬い 粘性あり
粘土質
2 明黄褐色土 ハードローム ロームブロック・灰白色粒子・焼土ブロック少量 しまりあり 硬い 粘性あり
3 焼土ブロック
4 暗褐色土 ローム粒子・焼土ブロック少量 しまりあり やわらかい 粘性あり
5 黒褐色土 炭化物多量 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり やわらかい 粘性ややあり
6 黄褐色土 焼土粒子若干 (ハードローム土褐色土混入、11層からの流れ込み)
7 暗黄褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子少量 しまりあり やわらかい 粘性ややあり
8 明黄褐色土 ハードローム ローム粒子・焼土粒子少量 褐色土や中混入 しまりあり やや硬い 粘性あり

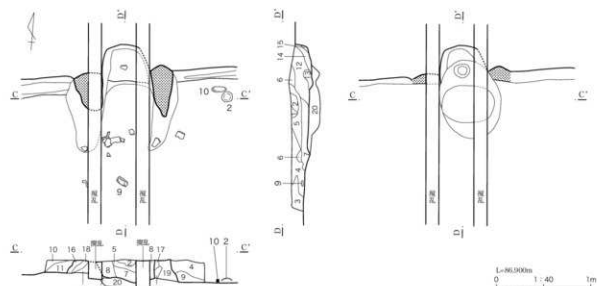
- 9 黄褐色土 焼土粒子・焼土ブロック多量 しまりあり やや硬い 粘性あり
10 褐色土 ローム粒子・焼土ブロック多量 ロームブロック少量 しまりあり やわらかい 粘性あり
11 明黄褐色粘土 焼土粒子若干 (ソサ)
12 黄褐色粘土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子微量 しまりあり やややわらかい 粘性あり
13 暗黄褐色土 焼土粒子・炭化物多量 (層状に堆積) 粘性欠ける
14 黒褐色土 焼土粒子少量 しまりあり やわらかい 粘性欠ける
15 黄褐色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック・炭化物少量 しまりあり やや硬い 粘性ややあり
16 暗黄褐色土 焼土粒子・焼土ブロック多量 ローム粒子骨髄 しまりあり やわらかい 粘性ややあり 層状で多い
17 黄褐色土 ローム主体 焼土粒子多量 焼土ブロック微量 しまりあり やわらかい 粘性あり 粘土質

- 18 黄褐色粘土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子微量 しまりあり やややわらかい 粘性あり
19 黄褐色粘土 ローム粒子・焼土ブロック多量 しまりあり やややわらかい 粘性あり
20 暗黄褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 しまりあり やや硬い 粘性あり
21 暗褐色土 ローム粒子・焼土ブロック少量 しまりあり やや硬い 粘性あり
22 暗黄褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子微量 しまりあり やや硬い 粘性あり
23 暗褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子微量 しまりあり やや硬い 粘性あり
24 黄褐色土 ローム粒子微量 褐色土混入 しまりあり 硬い 粘性あり
25 ハードローム

第335図 9区S1・3実測図(2)・出土遺物実測図(2)



第336図 9区 S1-10実測図(1)



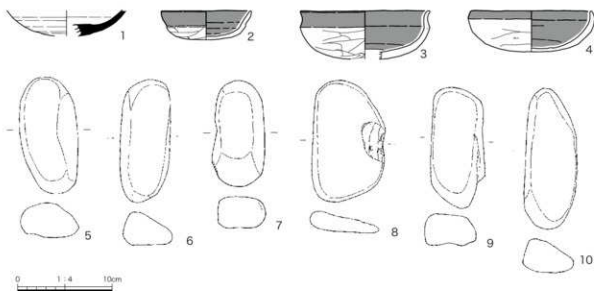
19 黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量
しまりあり 硬い
20 暗赤褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまりややあり やや中やわらかい (住居床下の土層)
21 赤褐色土 ロームブロック多量 しまりあり 硬い
(居住)

9区S1-10 カマド

1 黒赤褐色土 焼土粒子・粘土少量 ローム粒子
少量
2 灰褐色土 粘土多量 しまりあり 硬い
3 暗赤褐色土 粘土やや多量 焼土ブロック少量
ローム粒子微量 しまりあり やや硬い (覆土1層に付
属)
4 黒褐色土 焼土・粘土微量 しまりあり やや硬い

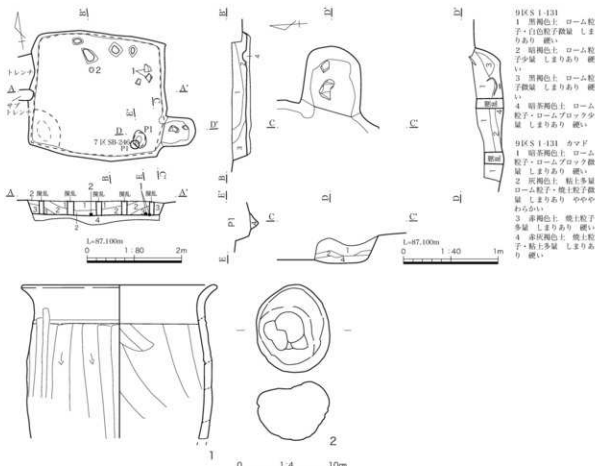
5 灰赤褐色土 粘土少量 しまりあり 硬い
6 灰赤褐色土 粘土少量 焼土微量 しまりあり 硬
い
7 暗赤褐色土 焼土ブロック・粘土少量 焼土粒子
微量 しまりあり 硬い
8 赤灰赤褐色土 焼土ブロック少量 焼土粒子や少
量 しまりあり 硬い
9 灰褐色土 粘土多量 焼土粒子少量 しまりあり
やや硬い
10 黒土 ローム粒子若干 しまりあり やや硬い
11 黒灰褐色土 粘土多量 焼土ブロック微量 しま
りあり やや硬い
12 赤黒褐色土 焼土ブロック多量 炭化物微量 しま
りやや欠ける やや中やわらかい
13 赤黒褐色土 焼土ブロック多量 ローム粒子・炭化
物微量 しまりやや欠ける やや中やわらかい

14 黄赤褐色土 焼土粒子・粘土やや多量 ローム粒子
少量 しまりやや欠ける やや中やわらかい (埋込部)
15 赤褐色土 焼土が帯状に入る しまりあり 硬い
(埋込部の水床面)
16 灰赤褐色土 ローム粒子・粘土少量 しまりあり
硬い 粘性あり (ソフ)
17 灰褐色土 粘土多量 焼土粒子微量 しまりあり
硬い 粘性あり (ソフ)
18 灰褐色土 粘土多量 しまりあり 硬い 粘性あり
(ソフ)
19 灰赤褐色土 ローム粒子・粘土少量 しまりあり
硬い 粘性あり (ソフ)
20 暗灰赤褐色土 粘土多量 しまりあり 硬い 粘性
あり (居住層が覆っている)



第337図 9区S1-10実測図(2)・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第338図 9区S I-131 実測図・出土遺物実測図

第314表 9区S I-2 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
322	1	土師器 杯	口 (14.6) 底・ 高 [4.7]	外面7.5YR5/3 に赤・黒 内面10YR6/3 に赤・黄緑	白色粒子 微量 赤色粒子・ 黒炭母少量	良好	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズ 胴部内面ナデ		上半部 25%残存	南壁際 床土30cm	S2-15	
322	2	土師器 甕	口・ 肩 (15.4) 底 [17.0]	外面2.5YR5/4 に赤・赤黒 内面5YR6/4 に赤・黒	赤色粒子少量 白色粒 子・石英・ 黒炭母微量	良好	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ハケメ 胴部内面ナデ		上半部 20%残存	北壁際 床土8cm	S2-3・ 10・18	
322	3	編物石	長 12.2 幅 4.5 厚 3.7 重 295.68		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	南壁際 床土19cm	S2-16	

第315表 9区S I-3 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
334	1	須恵器 飯椀	胴 (16.9) 穴 5.1 厚 [8.1]	外面2.5Y6/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	白色粒子 少量 黒炭母微量	良好		胴部外面格子引き後 カキメ 胴部内面口コ ナデ、蓋による閉塞箇所 ユビオサエ	胴部25% 残存	北西部 床土10cm	S2-345	格子タ タキ 胴部削 出古積
334	2	土師器 杯	口 12.7 底・ 高 5.4	外面7.5YR7/3 に赤・黒 内面10YR6/2 黄灰	赤粒少量 黒炭母微量	やや 不良	口縁部内外面 漆仕上げ 外 面・口縁部 内面滑潤	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズ 胴部内面ヨコナデ	口縁部 20%欠損	北東部 床土6cm	S2-378	
334	3	土師器 杯	口 (15.6) 底・ 高 [12.7]	外面10YR7/2 に赤・黄緑 内面10YR7/3 に赤・黄緑	黒色粒子・ 黒炭母微量	やや 不良	内面漆仕上げ? 内外面滑潤	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	北東部 床土6cm	S2-361・ 184 ベルト 一括	

第316表 9区SI-3 出土遺物観察表(2)

334	4	土師器 坪	口(12.8) 底 - 高 [37.7]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 N4/0 灰	白色粒子 少量	良好	内面 窪む上げ	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 25%残存	北西部 床土 9cm	SI-3-38	内面に 沈脚を 有する 坪
334	5	土師器 坪	口(12.7) 底 - 高 [39]	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/1 灰褐色	黒雲母微量	良好	口縁部内外 面窪む上げ 外面・口 部磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 40%残存	北東部 床土 12cm	SI-3-75・ 北東区	
334	6	土師器 坪	口(17.0) 底 - 高 [3.6]	外面 10YR7/3 にぶい黄褐色 内面 N4/0 灰	白雲母微量	良好	内面黒色 処理	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 口縁部内面 ヘラミガキ	上半部 20%残存	カマド前 床土 3cm	SI-3-105・ 一區	
334	7	土師器 甕	口(18.0) 底 - 高 [9.3]	外面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒・白色 粒子少量 黒雲母多量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	上半部 40%残存	北東部 床土 7cm	SI-3-68・ 81	
334	8	土師器 甕	口(20.2) 底 - 高 [12.7]	外面 7.5YR6/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	白色粒子 少量 黒雲母微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 25%欠損 上半部 66%残存	カマド左脇 カマド前 床土 15cm	SI-3-34・ 82・118・ 119・ 122	
334	9	土師器 甕	口 - 底(7.5) 高 [13.4]	外面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 10R4/4 赤褐色	砂粒少量 白色粒子・ 黒雲母微量	不良	スス 磨滅	胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	下半部 33%残存	北東部 床土 2cm・ カマド東脇 床土 7cm	SI-3-80・ 92・93・ 96・140 148	
334	10	土師器 甕	口 - 底(5.8) 高 [9.2]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	赤色・ 白色粒子・ 黒雲母少量	良好	内面 やや磨滅	胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	下半部 50%残存	中央部 床土 3cm	SI-3-23	
334	11	土師器 甕	口 18.5 底(26.8) 高 [26.7]	外面 10YR6/2 灰褐色 内面 7.5YR4/1 灰褐色	白色粒子 多量 黒雲母少量	やや 不良	外面磨滅 内面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁先端 欠損 胴部 充分 胴部 50%残存	北東部・ カマド右脇 カマド前 床土 7cm	SI-3-99 100 101 102 103	
334	12	土師器 甕	口 18.6 底 6.0 高 27.3	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/1 灰褐色	赤色・ 白色粒子・ 黒雲母多量	良好	内面 やや磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 底部外面木炭痕 胴部内面ナデ	胴部上半 25%欠損	北東部中央 カマド前 床土 3cm	SI-3-89-95・ 111-114・ 116-117・ 120-121	
334	13	土師器 甕	口 19.5 底 8.1 高 31.7	外面 5YR6/4 にぶい黄褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色・ 白色粒子・ 黒雲母少量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 底部外面外縁エビオサエ 胴部内面ナデ	口縁部・ 底部充分 胴部50%残存	北東部 床土 3cm	SI-3-29・ 71	
334	14	土師器 甕	口 23.0 底 6.6 高 33.0	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色	赤色・ 白色粒子 少量 黒雲母多量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	胴部下半 25%欠損	北東部 床土 10cm	SI-3-27・ 63-65・ 67-70・ 71-74-86	
335	15	磨石	長 13.2 幅 6.7 厚 5.5 重 775.22		流紋岩質 溶結凝灰岩		1面研磨		完存	南部 床土 7cm	SI-3-4	
335	16	編物石	長 10.2 幅 5.6 厚 2.5 重 185.12		多孔質 安山岩?				完存	南部 床土 5cm	SI-3-10	
335	17	編物石	長 11.0 幅 4.8 厚 3.1 重 273.06		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	南部 床土 4cm	SI-3-11	
335	18	編物石	長 12.7 幅 6.3 厚 4.0 重 417.50		砂岩				完存	南東部 床土 3cm	SI-3-14	
335	19	編物石	長 15.2 幅 8.9 厚 2.2 重 479.75		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	南東部 床土 4cm	SI-3-19	

第3章 発見された遺構と遺物

第317表 9区SI-3 出土遺物観察表(3)

335	20	編物石	長 10.4 幅 4.4 厚 3.0 重 213.09		砂岩		2面割削 痕分付着		完存	中央部 床上7cm	SI-3-22	砥石?
335	21	編物石	長 15.4 幅 7.8 厚 4.5 重 785.93		安山岩				完存	中央部 床上2cm	SI-3-24	
335	22	編物石	長 10.8 幅 5.8 厚 2.0 重 220.52		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	中央部 床上4cm	SI-3-26	
335	23	編物石	長 12.9 幅 6.6 厚 2.7 重 348.54		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	床上6cm	SI-3-30	
335	24	編物石	長 12.8 幅 6.6 厚 3.8 重 479.52		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	カマド前 床上3cm	SI-3-33	
335	25	編物石	長 13.9 幅 6.7 厚 [2.2] 重 283.20		安山岩				片面欠損	カマド前 床上2cm	SI-3-37	
335	26	編物石 ?	長 7.4 幅 4.0 厚 2.0 重 94.45		砂岩				完存	カマド 右脇床上 12cm	SI-3-135	

第318表 9区SI-10 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値 (cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	計記	備考
337	1	須恵器 高坏か	口 - 底 (5.0) 高 [2.7]	外面7.5YR5/1 褐色 内面10YR6/1 褐色	砂粒少量 礫微量	良好		口クロナデ	坏体～ 底部 一部残存	南東部北 面直上	№18	
337	2	土師器 坏	口 9.5 底 - 高 3.0	外面10YR6/3 にふい黄褐色 内面2.5YR4/1 赤灰	砂粒少量 礫黒色砂子 微量	良好	内面・口縁外 面漆仕上げ 内外面残れ ている剥離	口縁部内外面コナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	ほぼ完形	カマド 右脇 床上3cm	№30	
337	3	土師器 坏	口 (13.6) 底 - 高 [5.0]	外面7.5YR6/3 にふい黄 内面N4/0 灰	砂粒・礫 少量 赤色 砂子・黒色 砂子微量	良好	内面・口縁外 面漆仕上げ 内外面残れ ている剥離	口縁部内外面コナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～ 底部 5%残存	南西部 床上1cm	№1・2	
337	4	土師器 坏	口 (12.7) 底 - 高 4.3	外面7.5YR7/3 にふい黄 内面7.5YR6/3 にふい黄	砂粒・礫 少量 赤色 砂子・黒色 砂子微量	良好	内面・口縁外 面漆仕上げ 内外面残れ ている剥離	口縁部内外面コナデ 体～底部外面へラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～ 底部 5%残存	覆土中	南西・ 表段	
337	5	編物石	長 12.29 幅 6.25 厚 3.71 重 355.99		安山岩			裏面滑らか	ほぼ完形	北西部 4cm	№9	
337	6	編物石	長 13.11 幅 5.35 厚 3.91 重 351.13		流紋岩			全面滑らか	完存	西部中央 3cm	№12	
337	7	編物石	長 11.31 幅 5.64 厚 3.41 重 339.87		レキ岩				ほぼ完形	南西部埋露 4cm	№14	
337	8	編物石	長 13.01 幅 7.73 厚 2.18 重 291.87		安山岩				ほぼ完形	南部中央 床上1cm	№19	

第319表 9区SI-10 出土遺物観察表(2)

337	9	編物石か	長 12.78 幅 6.00 厚 4.63 重 448.01		安山岩(デ イサイト)			割っているのか (表面)?	一部 欠損か	カマ下南面 2cm	No.22	
337	10	編物石	長 15.00 幅 5.53 厚 3.67 重 424.26		閃緑岩			側面平滑	完存	カマ下南面 2cm	No.29	

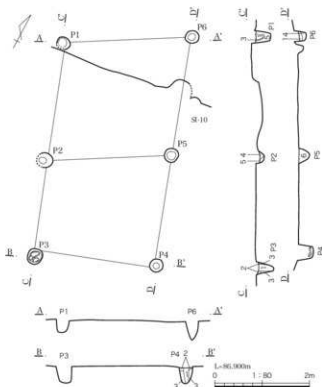
第320表 9区SI-131 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
338	1	土師器 甕	口(20.6) 底 - 高(16.2) 内面7.5YR6/3 に赤い斑	外面5YR5/3 に赤い赤斑 内面7.5YR6/3 に赤い斑	砂粒・黒炭 得少量 赤色・白色 粒子微量	良好		口縁部内外面 ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	上部 25%残存	北東部 中央 床土3cm	7区 SI-131 No.1・2	
338	2	磨石か	長 9.2 幅 7.7 厚 6.2 重 468.45		多孔質 安山岩				多孔質 安山岩	北西部 床土3cm	7区 SI-131 No.4	

2. 掘立柱建物跡(第339図、図版一一九)

第321表 9区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	和行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SB-49	118.0-16.5	N-19-W	2間×1間	2.07~2.55	2.55~2.73	0.11~0.35	有	SI-10より古か。	



9区SB-49

- 1 黒色土 ローム粒子微量 しまりや中欠ける やわらかい
- 2 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりや中欠ける やわらかい
- 3 暗赤褐色土 ロームアロックス少量 しまりあり 硬い
- 4 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりや中欠ける やわらかい
- 5 暗赤褐色土 ロームアロックス多量 ローム粒子少量 しまりあり 硬い
- 6 暗赤褐色土 ロームアロックスや中多量 ローム粒子少量 しまりあり やわらかい

第339図 9区SB-49 実測図

第3章 発見された遺構と遺物

3. ビット (第340～342図、第322・323表、図版一四二・二二四)

第322表 9区ビット 計測表

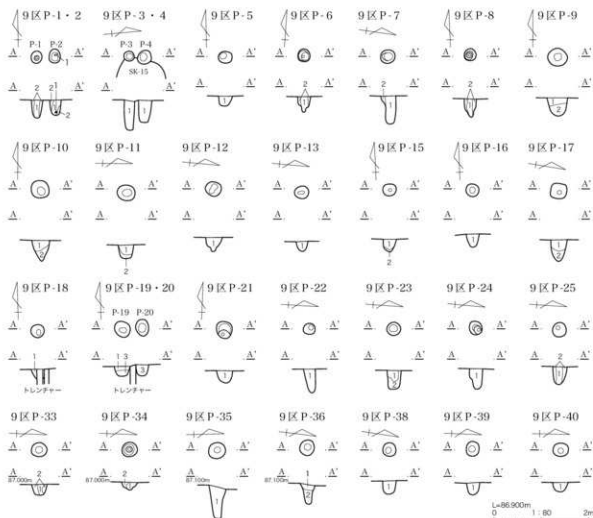
遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重層関係
P-1	115.5-16.0	円形	0.27	0.23	0.39	無	なし。
P-2	115.5-16.0	楕円形	0.30	0.24	0.32	有	なし。
P-3	115.5-16.0	円形	0.22	0.21	0.64	無	SK-15とは不明。
P-4	115.5-16.0	不整形円形	0.29	0.29	0.47	無	SK-15とは不明。
P-5	115.5-16.0	円形	0.29	0.25	0.22	無	なし。
P-6	115.5-16.0	円形	0.28	0.25	0.33	無	なし。
P-7	115.5-16.0	円形	0.30	0.28	0.59	無	なし。
P-8	115.5-16.0	円形	0.26	0.25	0.39	無	なし。
P-9	115.5-16.0	円形	0.41	0.39	0.38	無	なし。
P-10	116.0-16.0	不整形円形	0.38	0.37	0.44	無	なし。
P-11	116.5-16.0	楕円形	0.38	0.33	0.29	有	なし。
P-12	116.5-16.0	不整形円形	0.34	0.31	0.30	有	なし。
P-13	116.5-16.0	楕円形	0.29	0.27	0.20	無	なし。
P-15	116.5-16.0	楕円形	0.28	0.25	0.28	無	なし。
P-16	116.5-16.0	円形	0.28	0.28	0.28	無	なし。
P-17	116.5-16.0	楕丸方形	0.33	0.32	0.45	無	なし。
P-18	116.5-16.0	円形	0.29	0.28	(0.20)	無	なし。
P-19	116.5-16.0	不整形円形	0.34	0.34	0.22	無	なし。
P-20	116.5-16.0	楕円形	0.35	0.27	0.25	無	なし。
P-21	117.0-16.0	楕円形	0.37	0.33	0.27	無	なし。
P-22	117.0-16.0	円形	0.25	0.24	0.51	無	なし。
P-23	117.0-16.0	円形	0.30	0.29	0.39	無	なし。
P-24	117.0-16.0	円形	0.29	0.28	0.43	無	なし。
P-25	117.0-16.0	円形	0.30	0.29	0.37	無	なし。
P-33	118.0-16.0	円形	0.33	0.30	0.24	無	なし。
P-34	118.5-16.0	円形	0.30	0.31	0.16	無	なし。
P-35	118.5-16.0	円形	0.35	0.34	0.71	有	なし。
P-36	119.0-16.0	不整形円形	0.34	0.30	0.45	有	なし。
P-38	119.0-16.0	円形	0.29	0.28	0.27	無	なし。
P-39	119.0-16.0	楕円形	0.32	0.27	0.26	無	なし。
P-40	119.0-16.0	楕円形	0.33	0.28	0.21	有	なし。
P-41	119.0-16.0	円形	0.33	0.32	0.28	無	なし。
P-42	119.0-16.0	円形	0.24	0.23	0.13	無	なし。
P-43	119.0-16.0	楕円形	0.33	0.30	0.20	無	なし。



第340図 9区P-2 出土遺物実測図

第323表 9区P-2 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	表面の装飾	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
346	1	瓦石	長 [8.0] 幅 3.8 厚 2.9 重 [72.27]		凝灰岩			4面使用 断面未使用 線条痕	半分残存	北西部 程度 底面上7cm	P-2-1	



9区P-1
1 褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

9区P-2
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり

9区P-3・7
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり
2 褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

9区P-4
1 明褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまり非常にあり

9区P-5
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける

9区P-6
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

9区P-8
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり

9区P-9
1 褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
2 明褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり

9区P-10
1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまりややあり

9区P-11
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり

9区P-12・15
1 明褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり

9区P-13
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

9区P-16
1 明褐色土 ロームブロック若干 しまりあり

9区P-17・18・19・20
1 明褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
2 明褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
3 明褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

9区P-21
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり

9区P-22
1 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

9区P-23・24
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり

9区P-25
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

9区P-33
1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり (埋め戻し)

9区P-34
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり (埋め戻し)

9区P-35
1 明褐色土 ロームブロック若干 しまりあり

9区P-36
1 明褐色土 ローム粒子・白色砂 (火山灰?) 少量 しまり非常にあり
2 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり非常にあり

9区P-38
1 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり

9区P-39
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり

9区P-40
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまり非常にあり

第341図 9区P-1～40実測図

第3章 発見された遺構と遺物

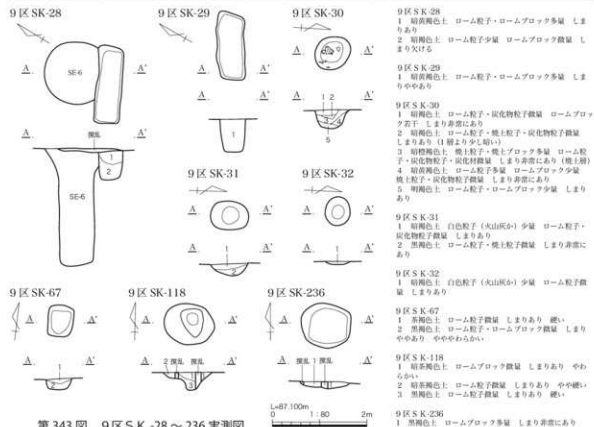


第342図 9区P-41～43実測図

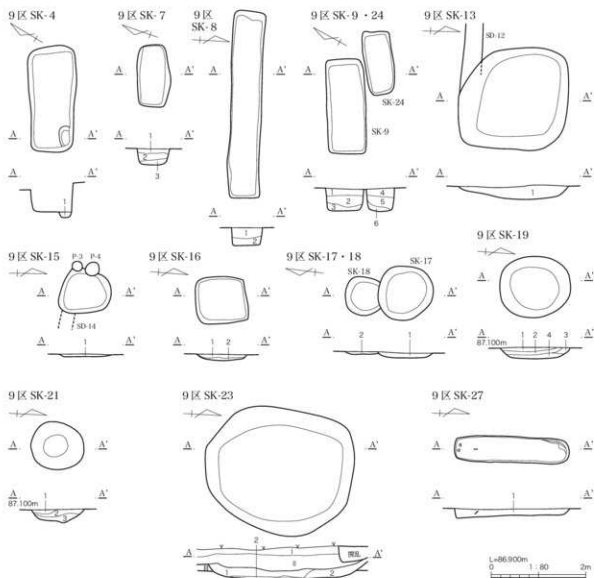
4. 土坑 (第343・344図、第324表、図版一〇〇・一一二・一一三・一一五・一四一・一四二)

第324表 9区土坑 計測表

遺構番号	位置	土軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重視関係
SK-4	114.5-16.5	N-60°-E	長方形	2.22	1.01	0.62	無	なし。
SK-7	114.5-16.0	N-71°-E	長方形	1.32	0.47	0.35	有	なし。
SK-8	114.5-16.0	N-90°-E	長方形	3.96	0.65	0.38	有	なし。
SK-9	114.5-16.0	N-58°-E	長方形	2.01	0.83	0.47	無	なし。
SK-13	114.5-16.0	N-0°	楕円方形	1.29	2.18	0.30	有	SD12より古。
SK-15	115.5-16.0	N-0°	楕円方形	1.08	0.95	0.06	無	P-3・4とは不明、SD14より新。
SK-16	115.5-16.0	N-7°-E	楕円方形	1.08	1.0	0.14	無	なし。
SK-17	117.0-16.0	N-0°	不規則形	1.14	1.14	0.12	無	SK-18より新。
SK-18	117.0-16.0	N-0°	円形	0.82	[0.69]	0.06	無	SK-17より古。
SK-19	118.5-16.0	N-0°	楕円形	1.49	1.30	0.27	有	なし。
SK-21	118.0-16.0	N-0°	円形	1.11	1.02	0.28	無	なし。
SK-23	115.5-16.5	N-0°	楕円形	3.15	2.64	0.23	有	なし。
SK-24	114.5-16.0	N-55°-E	長方形	1.33	0.61	0.50	有	なし。
SK-27	115.5-16.0	N-1°-E	長方形	0.24	0.55	0.21	有	なし。
SK-28	114.5-16.0	N-66°-E	長方形	1.65	0.54	0.68	無	SE-6より新。
SK-29	114.5-16.0	N-60°-E	長方形	1.42	0.60	0.09	有	なし。
SK-30	118.5-16.0	N-38°-W	楕円形	0.80	0.69	0.40	有	なし。
SK-31	118.5-16.0	N-0°	楕円形	0.80	0.60	0.25	有	なし。
SK-32	118.5-16.0	N-90°-E	楕円形	0.62	0.52	0.06	無	なし。
SK-67	117.0-16.0	N-0°	方形	0.65	0.55	0.23	有	なし。
SK-118	118.0-16.0	N-90°-E	楕円形	1.05	0.80	0.37	無	なし。
SK-236	116.5-16.5	N-90°-E	楕円形	1.02	0.93	0.16	無	覆瓦。



第343図 9区SK-28～236実測図



9区SK-4

1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり

9区SK-7

1 褐色土 ローム粒子・暗褐色土ブロック少量 ロームブロック微量 しまり非常にあり
2 暗褐色土 暗褐色土ブロック多量 ローム粒子微量 しまり非常にあり
3 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 暗褐色土ブロック微量 しまり欠ける

9区SK-8

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

9区SK-9・24

1 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりややあり
2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり欠ける
3 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける

4 暗褐色土

ローム粒子・ロームブロック微量 しまり欠ける

5 黄褐色土

ローム粒子・ロームブロック多量 しまり欠ける

6 黒褐色土

ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける

9区SK-13

1 褐色土 褐色土ブロック多量 ローム粒子・黒色土ブロック微量 しまりややあり

9区SK-15

1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり

9区SK-16

1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり

2 黒褐色土 黒色土ブロック少量 ローム粒子微量 しまりややあり

9区SK-17・18

1 暗褐色土 褐色土ブロック少量 しまりあり

2 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり

9区SK-19

1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック、白色

粒子(火山灰のみ) 微量 しまり非常にあり

2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり

3 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり

4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

9区SK-21

1 明褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり

2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり

3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり非常にあり

9区SK-23

1・目 不明

1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまり非常にあり

2 黒褐色土 ロームブロック多量 しまり非常にあり

9区SK-27

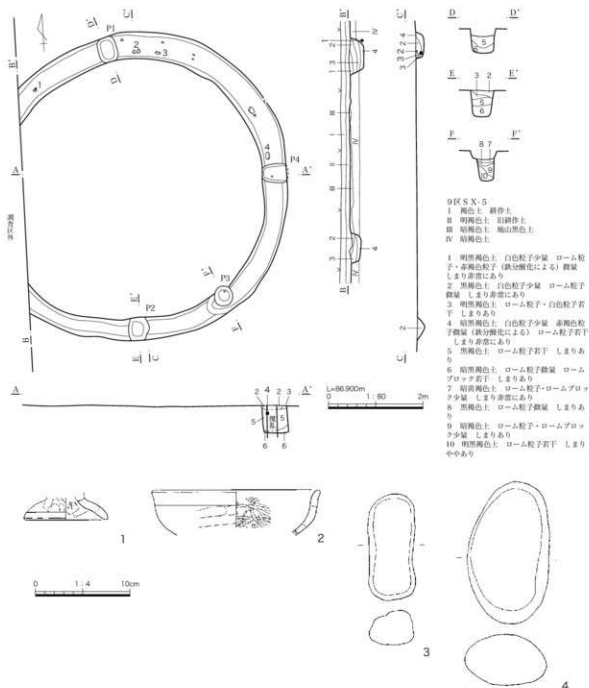
1 黒褐色土 ローム粒子・褐色土ブロック微量 しまりあり

第344図 9区SK-4～27実測図

5. 周溝遺構 (第345図、第325・326表、図版二二四)

第325表 9区周溝遺構 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	直径(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SX-5	116.0-16.0	N-O'	円形	6.45	[5.57]	0.32	有	西部溝池以外	



第345図 9区SX-5実測図・出土遺物実測図

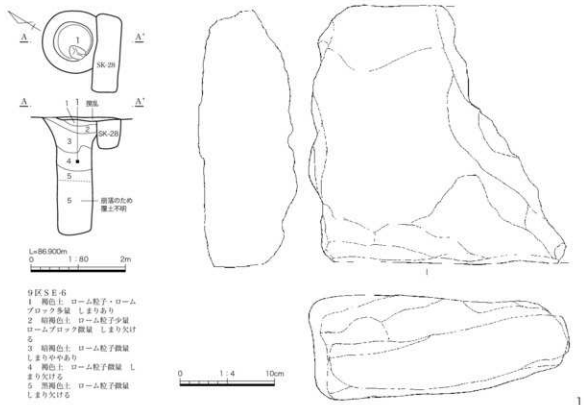
第326表 9区SX-5 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
345	1	土師器 高杯	口 - 脚 (9.0) 高 [2.5]	外面7.5YR7/3 に赤い糖 内面7.5YR6/4 に赤い糖	赤色粘土・ 砂粒微量	良好		胴部内外面ヨコナデ	胴部端 20%残存	床土3cm	SX-5-1	
345	2	土師器 杯	口 (18.0) 底 - 高 [4.7]	外面10YR6/2 灰褐色 内面N4/O 灰	砂粒・白色 粘土多量 赤色粘土・ 黒雲母少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラミガキ	下部 40%残存	床土18cm	SX-5-3	
345	3	礫物石	長 11.3 幅 4.8 厚 3.7 重 346.55		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	床土7cm	SX-5-5	
345	4	礫石か	長 15.2 幅 8.7 厚 5.4 重 998.70		流紋岩質 溶結凝灰岩				完存	床土4cm	SX-5-11	

6. 井戸 (第346図、第327・328表、図版一四三・二二四)

第327表 9区井戸 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SE-6	114.5-16.0	N-O'	円形	1.34	1.15	2.50	有	SK-2&より古。	底面付近から自然木出土。



第346図 9区SE-6 実測図・出土遺物実測図

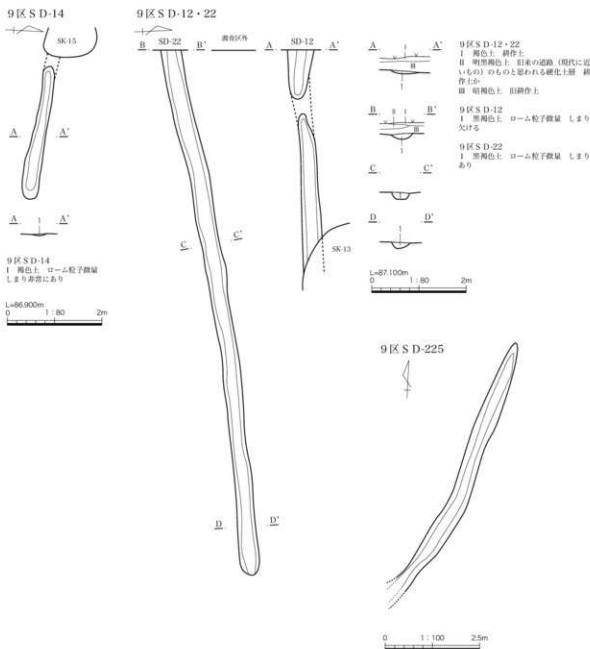
第328表 9区SE-6 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
346	1	切石	長 [27.6] 幅 27.4 厚 10.6 重 [6450]		凝灰岩		鉄分付着	断面かまぼこ形	半分欠損	底面上 155cm	SE-6-1	石精器 カマド 芯材?

7. 溝 (第347図、第329表、図版一三三・一四三)

第329表 9区溝 計測表

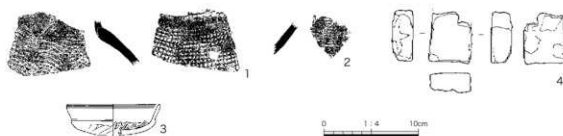
遺構番号	位置	土軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	参照関係	備考
SD-12	114.5-16.0	N-88°-E	直線状	[4.64]	-	0.56	0.32	0.05	無	SK-13より新。	
SD-14	115.0-16.0	N-83°-W	直線状	[3.02]	-	0.36	0.22	0.03	無	SK-15より古。	
SD-22	114.5-16.0	N-84°-E	直線状	11.60	-	0.42	0.32	0.14	有	なし。	
SD-225	116.5-16.5	N-25°-E	弧状	-	[7.70]	[0.7]	0.25	不明	有	なし。	



第347図 9区SD-12・14・22・225実測図

8. 遺構外出土遺物（第348図、第330表、図版二二四）

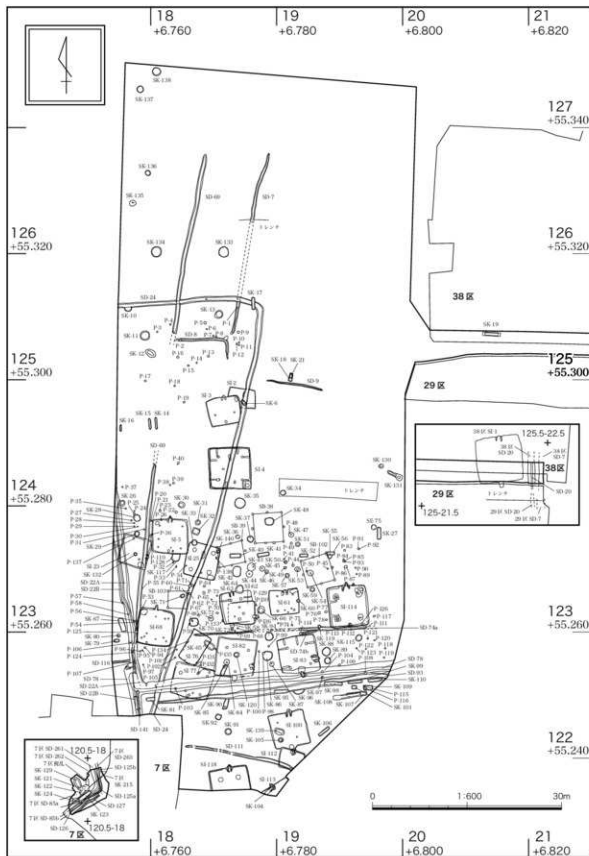
遺構外から出たもので、図化する遺物について実測した。



第348図 9区遺構外出土遺物実測図

第330表 9区遺構外出土遺物観察表

図版No	No	種類・図様	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・その他
348	1	面取器 残	口 - 高 [8.3]	外面10YR5/1 褐灰 内面7.5YR5/1 褐灰	白色粒子 少量	良好		胴部内外面ヨコナデ 胴部外面格子印キ 胴部内面 同心円当て具前後ナデ	胴～胴部 破片	覆土中	一括	
348	2	面取器 残	口 - 高 [8.3]	外面 2.5YR5/2 灰赤 内面 5YR4/1 褐灰	白色粒子 少量	良好		胴部外面平行印キ 胴部内面 同心円当て具前後ナデ	胴部破片	覆土中	一括	
348	3	土師器 杯	口 (10.0) 底 - 高 [3.3]	外面 5YR6/2 灰褐 内面 10N4/0 灰	白色粒子・ 黒炭母微量	良好	口縁部外面～ 内面厚仕1.5F	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラミズリ 胴部内面ヘラミガキ	上半部 25%残存	覆土中	一括	
348	4	磁石	長 [5.4] 幅 4.3 厚 2.1 重 [70.83]		流紋岩質 消結凝灰岩		2面研磨		欠損	覆土中	調査区 北側	



第349図 25区全体図

第10節 25区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸やや東寄りのやや北側に相当する。北と南の二つの地区から成る。北の地区は、北側と北西側には12区、南西側には7・8区、北東側には29・38区、南東側には39区が隣接する。東側各発掘区との間には隙間がある。南東側は一部未調査地区の低地に隣接する。南の地区は水神様の祠の北側に位置する。西側は7区に隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では21軒分発番している。

25区S1-2 (第350・351図、第331表、図版一六六)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、124.5-18.5グリッドに位置している。重複関係 SK-6 (縄文時代陸し穴)、風倒木を切る。S1-3、SD-24に切られる。平面形状・規模 東西4.46m、南北3.00mの長方形である。面積は13.38㎡である。確認面からの深さは東壁10cm、西壁11cm、南壁6cm、北壁15cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-10°-Eである。

覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。炉 長軸推定71cm、短軸推定30cm、深さは3cmの楕円形で、ほぼ中央やや北寄りにある。地山はよく赤化している。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で、全体的に浅いが南東側が深い。壁溝 なし。遺物の出土状況 東側に集中する。中内からは糞類は出土していない。出土遺物 土師器表、縄文土器数点が出土した。

25区S1-3 (第351・352図、第332表、図版一六六・二二五)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、124.5-18.5グリッドに位置している。重複関係 S1-2を切る。SD-24に切られる。平面形状・規模 東西5.30m、南北4.65mの長方形である。面積は24.64㎡である。確認面からの深さは東壁11cm、西壁18cm、南壁15cm、北壁17cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-11°-Wである。覆土 6層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に暗黄褐色粘土で構築される。11層がソデ。左右のソデ先端に相当する部分に二つの柱穴(P6・7)がある。燃焼部に支脚が立っていたと思われる凹みがある。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 9本確認された。P1・2が主柱穴である。P3・4は入口施設の可能性がある。P1は長軸30cm、短軸21cm、深さは20cmの楕円形、P2は長軸21cm、短軸20cm、深さは7cmの円形、P3は長軸41cm、短軸36cm、深さは20cmの楕円形、P4は長軸63cm、短軸33cm、深さは19cmの不整形、P5は長軸31cm、短軸29cm、深さは11cmの楕円形、P6は長軸29cm、短軸23cm、深さは6cmの楕円形、P7は長軸22cm、短軸21cm、深さは9cmの円形、P8は長軸21cm、短軸21cm、深さは21cmの不整形、P9は長軸38cm、短軸22cm、深さは11cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方底面は非常に浅いが北東・北西・南東隅が深い。北東隅のP10とした落ち込みは貯蔵穴ではない(深さ7cm)。壁溝 断面はU字状で、幅12cm、深さ7cmで全周するが、南壁と北壁ではこの外側に壁面の立ち上がりがあることから、壁溝は拡張前の段階のもので、南壁と北壁の間の南北長は3.78mである。拡張後は壁溝は持たない。

遺物の出土状況 全体に散在するが、カマド周辺にやや集中する。出土遺物 土師器環、須恵器環、編物石、砥石、軽石が出土した。

25区S1-4 (第353・354図、第333表、図版一六六・二二五・二二七)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、124.0-18.5グリッドに位置している。重複関係 S D-24に切られる。平面形状・規模 東西の6.66 m、南北6.66 mの方形である。面積は44.35 m²である。確認面からの深さは東壁25.5 cm、西壁24 cm、南壁18 cm、北壁26 cmである。壁は外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-0°である。覆土 6層に分層可能で、上位は埋め戻した可能性がある。中位にテフラ (FA) が堆積する。炉 長軸97 cm、短軸33 cm、深さは4 cmである。隅丸長方形で北寄りである。赤化している部分が南北の二箇所に分かれる。貯蔵穴 (P5) 南東隅に位置する。2層で埋め戻され、その後にP5が掘削されている。長軸118 cm、短軸91 cm、深さ67 cmで上縁が方形、底面が円形である。柱穴 7本確認された。P1~4が主柱穴である。P1は長軸47 cm、短軸33 cm、深さは38 cmの楕円形、P2は長軸55 cm、短軸38 cm、深さは32 cmの不整形円形、P3は長軸33 cm、短軸31 cm、深さは47 cmの円形、P4は長軸33 cm、短軸31 cm、深さは62 cmの円形、P5は長軸60 cm、短軸58 cm、深さは22 cmの円形、P6は長軸25 cm、短軸23 cm、深さは15 cmの円形、P7は長軸28 cm、短軸20 cm、深さは17 cmの隅丸方形、P8は長軸32 cm、短軸19 cm、深さは10 cmの隅丸長方形である。

床面 ほぼ平坦である。同じ高さで北側に拡張していると考えられる。P5北縁から西縁にかけてL字形の砂質土ブロックによる高まりが見られた。P5外縁と西縁の間に平坦面がある。貼床は1層で非常に薄い。壁溝 断面はU字状で、幅15~32 cm、深さ5 cmで、東壁南端から南壁東側にかけて途切れる。

間仕切り溝 9本確認された。D4は切り合いによる新旧がある。D6は新段階のものである。D1は長軸残存114 cm、短軸19 cm、深さは10 cm、D2は長軸101 cm、短軸26 cm、深さは9 cm、D3は長軸残存93 cm、短軸16 cm、深さは6 cm、D4は長軸111 cm、短軸29 cm、深さは12 cm、D4 (古)は長軸残存113 cm、短軸残存24 cm、深さは残存4 cm、D5は長軸残存99 cm、短軸24 cm、深さは14 cm、D6は長軸98 cm、短軸25 cm、深さは8 cm、D7は長軸残存92 cm、短軸22 cm、深さは8 cm、D8は長軸93 cm、短軸18 cm、深さは13 cm、D9は長軸91 cm、短軸18 cm、深さは14 cmである。遺物の出土状況 貯蔵穴周辺に集中する。出土遺物 土師器環・高環・埴・壺・甕、滑石製削形模造品が出土している。

25区S1-5 (第355・356図、第334・335表、図版一六六)

位置 調査区やや南西寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-18.0グリッドに位置している。重複関係 S1-25、SK-117を切る。P-36に切られる。平面形状・規模 東西6.50 m、南北5.68 mの不整形方形である。面積は36.92 m²である。確認面からの深さは東壁23 cm、西壁22 cm、南壁19 cm、北壁26 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-15°-Eである。覆土 5層に分層可能で、1層は自然埋没でテフラ (FA) が混入する。2層以下は埋め戻しの可能性がある。床面よりやや上位で焼土、炭化材が見られた。焼失家屋である可能性が高い。カマド 北壁中央に、ロームを掘り残したソデに灰黄褐色粘土を貼り付けて構築される。10層がソデ。左ソデ外側には後から補強のために貼り付けられたと見られる粘土塊がある。ソデの残りは良好だが遺物は少ない。煙道は平面形が凸字状で、粘土が貼られる。急激に立ち上がるが先端に傾斜の緩い斜面が付く。貯蔵穴 (P8) 北西隅に位置する。3層に分層できる。長軸64 cm、短軸50 cm、深さ19 cmで不整形方形である。柱穴 7本確認

された。P1～4が主柱穴で、柱痕が残り、掘り方は方形に近い。P1は長軸25cm、短軸22cm、深さは64cmの楕円形、P2は長軸23cm、短軸17cm、深さは65cmの楕円形、P3は長軸22cm、短軸21cm、深さは54cmの円形、P4は長軸21cm、短軸20cm、深さは57cmの円形、P5は長軸44cm、短軸38cm、深さは40cmの不整形、P6は長軸15cm、短軸14cm、深さは35cmの円形、P7は長軸31cm、短軸22cm、深さは19cmの不整形である。床面はほぼ平坦である。貼床は3層である。掘り方底面は均等な深さである。壁溝断面はU字状で、幅12cm、深さ7cm、全周する。遺物の出土状況 炭化材、焼土塊は多いが、遺物は少ない。出土遺物 土師器環・甕、編物石、砥石が出土している。

25区S1-23 (第356～358図、第336表、図版一六六・二二五)

位置 調査区の西端、台地の平坦面上に立地し、123.5-17.5グリッドに位置している。重複関係 SK-29、SD-22・69、P-137に切られる。SK-132を切る。平面形状・規模 東西4.70m、南北4.80mの方形である。面積は約22.56㎡である。確認面からの深さは東壁26cm、西壁19cm、南壁39cm、北壁45cm。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-16°-Eである。覆土 6層に分層可能で、上層は自然埋没でテフラ(F.A.)が混入する。テフラ(F.A.)の堆積は東側に多い。カマド前面には焼土塊が堆積する。下層(9)は埋め戻しの可能性がある。カマド 東壁に黄褐色ロームで貼床上に構築される。12層がソデ。煙道は平面形がU字状で、壁からほとんど突出しない。先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴(P5) 南東隅に位置する。3層にでき、埋め戻しの可能性がある。長軸103cm、短軸77cm、深さ38cmで方形である。柱穴 4本確認された。いずれも主柱穴で、P3以外は貼床下から確認された。抜き取られている。P1は長軸29cm、短軸24cm、深さは25cmの楕円形、P2は長軸38cm、短軸31cm、深さは24cmの楕円形、P3は長軸28cm、短軸28cm、深さは16cmの円形、P4は長軸45cm、短軸30cm、深さは27cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は7層である。掘り方底面は北壁と南壁際が特に深い。南側では地山のロームに礫が混入している。壁溝断面はU字状で、幅19cm、深さ8cm、SD-69に壊された箇所以外は全周する。遺物の出土状況 カマド周辺や南側に多い。出土遺物 土師器壺・壺・甕、磨石が出土している。

25区S1-25 (第359・360図、第337表、図版一六六・二二五)

位置 調査区中央やや南寄り、台地の平坦面上に立地し、123.5-18.0グリッドに位置している。重複関係 SK-140を切る。S1-5、SK-33、SD-24、P-138に切られる。平面形状・規模 東西5.32m、南北5.38mの方形である。面積は28.62㎡である。確認面からの深さは東壁13cm、西壁15cm、南壁16cm、北壁12cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-13°-Eである。覆土 4層に分層可能で、1～3層は自然埋没、4層は埋め戻しと考えられる。炉 長軸121cm、短軸49cm、深さは5cmである。楕円形で北寄りにある。貼床上に作られている。南寄りから土師器環が逆位で出土している。貯蔵穴(P6) 南東隅に位置する。3層に分層できる。長軸103cm、短軸残存70cm、深さ28cmで隅丸長方形である。外縁に段がある。柱穴 5本確認された。P1～4が主柱穴で、抜き取られている。P5は入口施設の可能性がある。P1は長軸65cm、短軸59cm、深さは76cmの円形、P2は長軸59cm、短軸58cm、深さは75cmの方形、P3は長軸70cm、短軸67cm、深さは92cmの方形、P4は長軸65cm、短軸64cm、深さは80cmの円形、P5は長軸27cm、短軸20cm、深さは21cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で、掘り方底面は北・西・南壁際が深い。壁溝断

面はU字状で、幅15～17cm、深さ6～12cm、南西・南東隅、カマド部分で途切れる。遺物の出土状況 貯蔵穴内、南寄りに多い。出土遺物 土師器環・壺・壺が出土している。

25区S I -61 (第360・361図、第338・339表、図版一六七・二二六)

位置 調査区のやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-19.0グリッドに位置している。重複関係 S K -60に切られる。平面形状・規模 東西4.70m、南北4.05mの長方形である。面積は19.03㎡である。確認面からの深さは東壁5cm、西壁10cm、南壁6cm、北壁7cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-5°-Wである。覆土 4層に分層可能で、ロームブロックが多いことから、埋め戻しと考えられる。焼土塊、炭化物が多いことから、焼失家屋である可能性が高い。

カマド 北壁中央に、ロームを掘り残したソデに灰色粘土を貼り付けて構築されるが、粘土は崩落している。中央に支脚を据えたとみられる凹みがある。煙道は平面形がU字状で、壁からほとんど突出しない。先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 北東隅に位置する。2層に分層できる。長軸124cm、短軸残存58cm、深さ25cmで隅丸長方形である。壁面東側に段がある。柱穴 7本確認された。P1～4が主柱穴で、P5は入口施設の可能性がある。P1は長軸25cm、短軸21cm、深さは40cmの楕円形、P2は長軸30cm、短軸30cm、深さは57cmの円形、P3は長軸31cm、短軸30cm、深さは55cmの円形、P4は長軸24cm、短軸22cm、深さは46cmの円形、P5は長軸24cm、短軸19cm、深さは13cmの円形、P6は長軸18cm、短軸18cm、深さは18cmの円形、P5は長軸18cm、短軸18cm、深さは16cmの円形である。床面凹凸が著しい。中央が硬化している。貼床は3層で、掘り方底面は四隅とカマド前面が深い。壁溝 なし。

遺物の出土状況 カマド周辺に多い。出土遺物 土師器環・壺・壺が出土している。

25区S I -62 (第362・363図、第340表、図版一六七・二二六)

位置 調査区のやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-18.5グリッドに位置している。重複関係 S I -63を切る。P-136に切られる。平面形状・規模 東西確認4.67m、南北3.65mで方形と思われる。面積は17.04㎡である。確認面からの深さは東壁19cm、南壁19cm、北壁22cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-3°-Eである。覆土 3層に分層可能である。自然埋没で、上層にテフラ(F A)が混入する。カマド 東壁南寄りの一部貼床上で構築される。ソデは残っていない。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。天井の崩落の粘土が残る。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面はやや浅い。柱穴 なし。壁溝 なし。遺物の出土状況 覆土中が多く、床面直上はほとんどない。出土遺物 土師器環・鉢・鏝、編物石、敲石、台石が出土している。

25区S I -63 (第363～365図、第341表、図版一六七・二二六・二二七)

位置 調査区のやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-18.5グリッドに位置している。重複関係 S I -62、S K -58・64、P-133に切られる。平面形状・規模 東西5.91m、南北5.53mで方形である。確認面からの深さは東壁18cm、西180cm、南壁16cm、北壁18cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-10°-Wである。覆土 6層に分層可能で、自然埋没である。テフラ(F A)が堆積する。カマド 北壁西寄りに新旧二基構築される。旧カマドは西寄りに位置し煙道先端のみ残存する。新カマドは旧カマド上に左ソデが灰褐色粘土で構築される。9・10層がソデ。燃焼

部には高坏を逆位で転用した支脚が残る。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。床面と壁の間に段がある。貯蔵穴 南東隅に位置する。長軸83cm、短軸55cm、深さ37cmで長方形である。貼床下から確認された。床面 ほぼ平坦である。貼床はほとんどない。柱穴 12本確認された。P1・3・4は確実に主柱穴であるが、南西の主柱穴はP9と考えられる。P5は入口施設の可能性がある。P1は長軸59cm、短軸38cm、深さ56cmの不整形円形、P2は長軸23cm、短軸18cm、深さ17cmの不整形円形、P3は長軸37cm、短軸36cm、深さ42cmの円形、P4は長軸40cm、短軸39cm、深さ40cmの不整形円形、P5は長軸49cm、短軸42cm、深さ9cmの不整形円形、P6は長軸31cm、短軸26cm、深さ19cmの楕円形、P7は長軸30cm、短軸21cm、深さ43cmの不整形円形、P8は長軸残存25cm、短軸24cm、深さ10cmの円形、P9は長軸24cm、短軸21cm、深さ34cmの楕円形、P10は長軸23cm、短軸20cm、深さ19cmの楕円形、P11は長軸25cm、短軸19cm、深さ6cmの不整形円形、P12は長軸76cm、短軸58cm、深さ17cmの不整形円形である。壁溝 旧段階には存在する。断面はU字状で、幅16～30cm、深さ5cm、北・東・西壁に巡るが、S1-62に壊された箇所は不明である。カマド下の掘り方には巡るが、北西隅では途切れる。これによって西側を35～42cm拡張していることが分かる。間仕切り溝 5本確認された。D2・3・5は掘り方底面を確認された。D1は長軸残存140cm、短軸21cm、深さは12cm、D2は長軸残存105cm、短軸19cm、深さは8cm、D3は長軸127cm、短軸34cm、深さは10cm、D4は長軸121cm、短軸17cm、深さは8cm、D5は長軸140cm、短軸42cm、深さは12cmである。遺物の出土状況 カマド周辺に集中している。出土遺物 土師器碗・高坏・甕、編物石、鉄滓が出土している。鉄滓は床下から出土しており、建物より遡る可能性がある。

25区S1-68 (第365～367図、第342・343表、図版一六七・二二六)

位置 調査区の南西、台地の平坦面上に立地し、123.0-18.0グリッドに位置している。重複関係 S D-22・69に切られる。平面形状・規模 東西5.81m、南北6.55mで方形である。面積は38.05㎡である。確認面からの深さは東壁28cm、西壁24cm、南壁19cm、北壁25.2cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-7°-Eである。覆土 6層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央の貼床上にロームで構築される。壁にロームを貼る。燃焼部には土師器脚部を転用した支脚が残る。中央の掘り方底面は深い。煙道は平面形がU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴 北西隅に位置する。長軸106cm、短軸87cm、深さ50cmで楕円形である。外縁に段がある。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層に分層でき、中央付近では床面が2枚ある。掘り方底面は北東・北西隅が特に深い。柱穴 16本確認された。P1～4、P6～8・10がそれぞれ対になる主柱穴で、P6～8・10が埋め戻されて、P1～4に建て替えられている。P5・16は入口施設の可能性があるが、P5から16へ建て替えられている。P1は長軸16cm、短軸16cm、深さ57cmの円形、P2は長軸26cm、短軸23cm、深さ57cmの楕円形、P3は長軸24cm、短軸22cm、深さ54cmの楕円形、P4は長軸25cm、短軸21cm、深さ57cmの楕円形、P5は長軸17cm、短軸17cm、深さ34cmの円形、P6は長軸22cm、短軸19cm、深さ48cmの円形、P7は長軸22cm、短軸21cm、深さ41cmの円形、P8は長軸21cm、短軸21cm、深さ56cmの円形、P9は長軸15cm、短軸15cm、深さ44cmの円形、P10は長軸29cm、短軸28cm、深さ54cmの方形、P11は長軸45cm、短軸29cm、深さ11cmの楕円形、P12は長軸27cm、短軸26cm、深さ35cmの楕円形、P13は長軸54cm、短軸34cm、深さ26cmの不整形円形、P14は長軸21cm、短軸19cm、深さ15cmの不整形円形、P15は長軸22cm、短軸21cm、深さ8cmの円形、P16は

長軸 36 cm、短軸残存 20 cm、深さ 26 cmの推定円形である。壁溝 断面はU字状で、幅 12～30 cm、深さ 3～11 cm、全周する。遺物の出土状況 破片が多い。出土遺物 土師器環・鉢・甕、編物石が出土している。

25区 S I -76 (第 368 図、第 344 表、図版一六八・二二六)

位置 調査区のやや南西、台地の平坦面上に立地し、122.5-18.0 グリッドに位置している。重複関係 S K -65 (縄文時代の陥し穴状土坑) を切る。S I -77、S D -74、P -134 に切られる。平面形状・規模 東西 3.32 m、南北 5.29 m の長方形である。面積は 17.56 m² である。確認面からの深さは東壁 22 cm、西壁 20 cm、南壁 30 cm、北壁 21 cm である。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N -31° - E である。覆土 2 層に分層可能で、自然埋没である。カマド・炉 なし。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦であるが、貼床は 2 層である。浅い。柱穴 なし。壁溝 なし。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 床面近くより出土している。出土遺物 土師器環・埴・甕が出土している。住居ではなく、工房等である可能性がある。

25区 S I -77 (第 369～371 図、第 345・346 表、図版一六八・二二六・二二七)

位置 調査区のやや南西、台地の平坦面上に立地し、122.5-18.0 グリッドに位置している。重複関係 S I -76・82 を切る。S D -78・93 に切られる。平面形状・規模 東西推定 6.38 m、南北 5.35 m の長方形である。面積は 11.28 m² である。確認面からの深さは東壁残存 11 cm、西壁 20 cm、南壁推定 26 cm、北壁 29 cm である。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N -15° - E である。覆土 2 層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央の貼床上に暗灰褐色粘土で構築される。13 層がソデ。ソデには土師器甕を左右に半分ずつ芯として転用している。火床の凹みはほとんどない。煙道は平面形が凸字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は 3 層で薄い、四隅が深い。柱穴 12 本確認された。P 1～4 が主柱穴で、P 5・6 は入口施設の可能性がある。P 1 は長軸 50 cm、短軸 50 cm、深さ 43 cm の円形、P 2 は長軸 27 cm、短軸 22 cm、深さ 35 cm の円形、P 3 は長軸 37 cm、短軸 34 cm、深さ 68 cm の円形、P 4 は長軸 35 cm、短軸 29 cm、深さ 59 cm の楕円形、P 5 は長軸 40 cm、短軸推定 38 cm、深さ 24 cm の円形、P 6 は長軸 34 cm、短軸 28 cm、深さ 23 cm の円形、P 7 は長軸 32 cm、短軸 30 cm、深さ 50 cm の円形、P 8 は長軸 26 cm、短軸 25 cm、深さ 22 cm の円形、P 9 は長軸 25 cm、短軸 25 cm、深さ 21 cm の円形、P 10 は長軸 29 cm、短軸 28 cm、深さ 28 cm の円形、P 11 は長軸 28 cm、短軸 25 cm、深さ 21 cm の円形、P 12 は長軸 19 cm、短軸 19 cm、深さ 29 cm の円形である。壁溝 断面は U 字状で、幅 18 cm、深さ 21 cm、北西隅で途切れる。南側は S D -78・93 に壊されており、不明である。間仕切り溝 なし。遺物の出土状況 カマド周辺に集中する。出土遺物 土師器環・甕、編物石、粘板岩製模造品未成品が出土している

25区 S I -82 (第 372・373 図、第 347・348 表、図版一六八・二二六)

位置 調査区のやや南、台地の平坦面上に立地する。125.5-18.5 グリッドに位置している。重複関係 S I -77・82・S K -84・85・120、S D -78 に切られる。平面形状・規模 東西 6.76 m、南北 6.32 m の方形である。面積は 42.72 m² である。確認面からの深さは東壁 19 cm、西壁 27 cm、北壁 15 cm である。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N -7° - E である。覆土 4 層に分層可能で、

自然埋没である。中央上位にテフラ（F A）が堆積する。カマド 東壁の貼床上で構築される。11層がソデである。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。壁からあまり突出せず、壁と先端の間に段がある。貯蔵穴（P 5）南壁中央に位置する。3層に分層可能で、長軸88 cm、短軸76 cm、深さ49 cmで隅丸長方形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、ほとんど見られない。柱穴

6本確認された。P 1～4が主柱穴で、P 5は入口施設の可能性がある。P 1は長軸40 cm、短軸39 cm、深さ72 cmの円形、P 2は長軸46 cm、短軸41 cm、深さ75 cmの楕円形、P 3は長軸36 cm、短軸34 cm、深さ68 cmの円形、P 4は長軸39 cm、短軸33 cm、深さ66 cmの円形、P 5は長軸35 cm、短軸30 cm、深さ32 cmの円形、P 7は長軸18 cm、短軸18 cm、深さ34 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅9～25 cm、深さ1～4 cm、貯蔵穴部分以外は全周する。南東側のS D-78に壊された箇所は不明である。

間仕切り溝 6本確認された。D 1は長軸残存131 cm、短軸25 cm、深さは4 cm、D 2は長軸残存138 cm、短軸30 cm、深さは9 cm、D 3は長軸残存126 cm、短軸24 cm、深さは5 cm、D 4は長軸残存111 cm、短軸17 cm、深さは11 cm、D 5は長軸65 cm、短軸19 cm、深さは8 cm、D 6は長軸91 cm、短軸20 cm、深さは4 cmである。遺物の出土状況 テフラ（F A）下から多く出土している。北側隅角付近から28×20 cmのカマドの芯材と思われる石が出土している。出土遺物 土師器環・高環・鉢・甕・編物石・台石が出土している。

25区S I-83（第374～376図、第349表、図版一六八・二二六・二二七）

位置 調査区はやや南、台地の平坦面上に立地する。125.5-19.0グリッドに位置している。重複関係 S D-74・78に切られる。平面形状・規模 東西6.87 m、南北6.30 mで方形である。面積は43.28 m²である。確認面からの深さは東壁36 cm、西壁26 cm、北壁35 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-11°-Wである。覆土 5層に分層可能である。上位にテフラ（F A）が自然堆積する。床面よりやや上位で焼土、炭化材が見られ、その上をロームで埋め戻している。焼土は周辺部に多く分布する。カマド 東壁の貼床上で構築される。11・18・19層がソデである。ソデの先端からカマドの芯としたと思われる32×20 cmの凝灰岩の石材が出土している。煙道は平面形がU字状で、先端で急激に立ち上がる。壁からあまり突出しない。前面に炭化物が薄く堆積している。貯蔵穴（P 5）南壁中央に位置する。長軸98 cm、短軸53 cm、深さ50 cmで長楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層に分層できる。掘り方底面は周辺、特に南東側が深い。柱穴 5本確認された。P 1～P 4が主柱穴である。P 6は断面図のみでの確認（22・23層）であるが、入口施設の可能性がある。P 1は長軸36 cm、短軸35 cm、深さ80 cmの円形、P 2は長軸39 cm、短軸38 cm、深さ81 cmの円形、P 3は長軸34 cm、短軸34 cm、深さ25 cmの円形、P 4は長軸39 cm、短軸38 cm、深さ23 cmの不整形円形、P 6は長軸20 cm、短軸推定20 cm、深さ18 cmの円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 5本確認された。D 1は長軸92 cm、短軸25 cm、深さは7 cm、D 2は長軸残存120 cm、短軸23 cm、深さは7 cm、D 3は長軸127 cm、短軸29 cm、深さは15 cm、D 4は長軸残存119 cm、短軸29 cm、深さは10 cm、D 5は長軸142 cm、短軸24 cm、深さは10 cmである。遺物の出土状況 少ない。カマド周辺に集中する。出土遺物 土器は少ない。土師器高環、砥石、滑石製白玉、カマド構築石材が出土している。

25区S I-100（第377・378図、第350表、図版一六九・二二六・二二七）

位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地する。122.0-19.0グリッドに位置している。重複関係

風倒木、SK-139を切る。SI-112に切られる。平面形状・規模 東西5.85m、南北6.32mの方形である。面積は34.22㎡である。確認面からの深さは東壁41.6cm、西壁32.6cm、南壁31.5cm、北壁36.3cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、 $N-13^{\circ}-W$ である。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁貼床上に黄褐色粘土やロームで構築される。12層がソデ。ソデ先端には土師器甕を左右に芯として転用している。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P5・9) P9は北東隅に位置する。長軸78cm、短軸65cm、深さ20cmで楕円形である。貼床で埋められている。P5は南壁中央に位置する。長軸85cm、短軸78cm、深さ26cmで楕円形である。柱穴 7本確認された。P1～4が主柱穴である。P6は入口施設の可能性がある。P1は長軸21cm、短軸20cm、深さ52cmの円形、P2は長軸30cm、短軸29cm、深さ56cmの円形、P3は長軸24cm、短軸22cm、深さ32cmの円形、P4は長軸34cm、短軸30cm、深さ48cmの円形、P6は長軸34cm、短軸26cm、深さ22cmの楕円形、P7は長軸41cm、短軸38cm、深さ28cmの円形、P8は長軸26cm、短軸25cm、深さ8cmの円形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は1層である。掘り方底面は浅い。壁溝 なし。遺物の出土状況 カマド内・周辺と南側貯蔵穴周辺に多い。出土遺物 須恵器鉢、土師器杯・甕、砥石、編物石、台石が出土している。

25区SI-112(第379・381図、第351表、図版一六九・二二七)

位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地する。121.5-19.0グリッドに位置している。南東隅は調査区外に延びる。重複関係 SI-100を切る。SD-111に切られる。平面形状・規模 東西4.03m、南北3.52mの長方形である。確認面からの深さは東壁残存31cm、西壁40.7cm、南壁残存36.8cm、北壁40.9cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、 $N-18^{\circ}-E$ である。覆土 5層で、自然埋没である。カマド 北壁中央貼床上に、灰褐色粘土と黄褐色ロームで構築される。12～15層がソデ。煙道は平面形がU字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴(P1) 北東隅に位置する。3層に分層可能で、長軸57cm、短軸41cm、深さ20cmで不整楕円形である。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層である。掘り方底面は四隅が深い。遺物の出土状況 ほとんど出土していない。出土遺物 土師器杯が出土している。

25区SI-113(第380・381図、第352表、図版一六九・二二七)

位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地する。121.5-19.0グリッドに位置している。南側は調査区外である。重複関係 SK-104に切られる。平面形状・規模 東西確認4.0m、南北確認2.17mで方形と思われる。確認面からの深さは北壁34.3cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、 $N-43^{\circ}-W$ である。覆土 5層に分層可能で、埋め戻されている。カマド 北西壁の貼床上に灰褐色粘土で構築される。14層がソデ。煙道は平面形が凸字状で、先端で急激に立ち上がる。貯蔵穴 北東隅に位置する。長軸74cm、短軸36cm、深さ24cmで隅丸長方形である。床面 一部凹むがほぼ平坦である。貼床は1層である。掘り方底面はほぼ均一な深さで浅い。柱穴 調査区内では確認できなかった。間仕切り溝 調査区内では確認できなかった。遺物の出土状況 カマド前面、北東隅にかたまっていた出土している。出土遺物 土師器杯・甕が出土している。

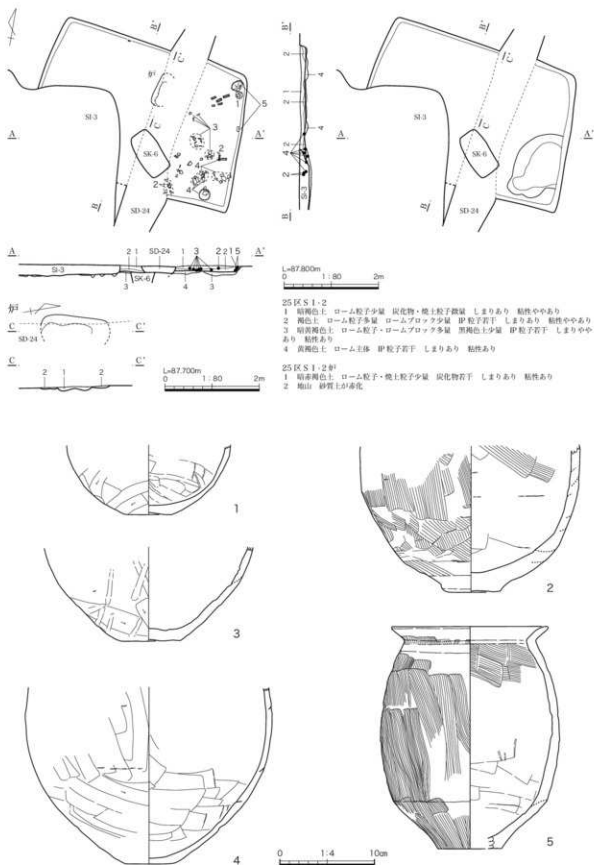
25区S I-114 (第382～385図、第353～355表、図版一六九・二二七)

位置 調査区はやや南寄り、台地の平坦面上に立地し、123.0-19.5グリッドに位置している。重複関係 S D-74、P-113・126に切られる。平面形状・規模 東西6.34 m、南北7.72 mの方形である。面積は48.94 m²である。確認面からの深さは東壁23.2 cm、西壁40.7 cm、南壁38 cm、北壁42 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-5°-Wである。覆土 6層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央と東寄り2箇所貼床上に構築される。東寄りが旧段階で、ソデが確認できない。煙道は平面形が不明瞭な凸字状で、先端で外傾して二段に立ち上がる。中央が新段階で、黄褐色ロームと灰褐色粘土で構築される。31・32・66層がソデ。煙道は平面形が凸字状で、先端で外傾して緩く立ち上がる。新段階のカマド南側掘り方底面で、埋め戻された更に古い段階のカマドの痕跡が確認された。貯蔵穴 (P 6) 北東隅に位置する。長軸105 cm、短軸残存85 cm、深さ36 cmで隅丸方形である。柱穴 18本確認された。P 1～4が支柱穴で、いずれも周囲にローム塊が床面直上に10 cm程たまっている。抜き取りの際に形成されたとみられる。P 5・12・13・19は入口施設の可能性がある。P 8・14・19は埋め戻されている。P 1は長軸100 cm、短軸92 cm、深さ55 cmの不整形円形、P 2は長軸100 cm、短軸残存92 cm、深さ55 cmの不整形円形、P 3は長軸100 cm、短軸84 cm、深さ48 cmの不整形円形、P 4は長軸98 cm、短軸残存84 cm、深さ59 cmの不整形円形、P 5は長軸54 cm、短軸42 cm、深さ28 cmの円形、P 7は長軸22 cm、短軸22 cm、深さ7 cmの円形、P 8は長軸33 cm、短軸33 cm、深さ56 cmの円形、P 9は長軸38 cm、短軸38 cm、深さ45 cmの円形、P 10は長軸29 cm、短軸29 cm、深さ39 cmの円形、P 11は長軸47 cm、短軸35 cm、深さ43 cmの不整形円形、P 12は長軸22 cm、短軸20 cm、深さ33 cmの円形、P 13は長軸28 cm、短軸26 cm、深さ57 cmの円形、P 14は長軸46 cm、短軸35 cm、深さ35 cmの不整形円形、P 15は長軸37 cm、短軸35 cm、深さ42 cmの円形、P 16は長軸34 cm、短軸32 cm、深さ55 cmの円形、P 17は長軸25 cm、短軸21 cm、深さ13 cmの楕円形、P 18は長軸40 cm、短軸41 cm、深さ42 cmの円形、P 19は長軸54 cm、短軸残存43 cm、深さ50 cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層でやや浅いが、掘り方底面から壁溝が2時期分確認された。壁溝 断面はU字状で、幅26 cm、深さ15 cm、カマド部分から北東隅にかけて途切れる。床下の壁溝の位置から、南と西に大きく拡張していることが分かる。間仕切り溝 2本確認された。D 1は長117 cm、短軸30 cm、深さは15 cm、D 2aは長軸124 cm、短軸31 cm、深さは13 cm、D 2bは長軸119 cm、短軸25 cm、深さは12 cmである。

遺物の出土状況 全体に分布するが、カマド、貯蔵穴内は特に多い。出土遺物 須恵器鉢、土師器杯・高杯・鉢・甕、粘土塊、編物石、琥珀製丸玉が出土している。琥珀製丸玉は17区S I-141出土品と類似し、同工品である可能性がある。

25区S I-118 (第386・387図、第356表、図版一七〇・二二七)

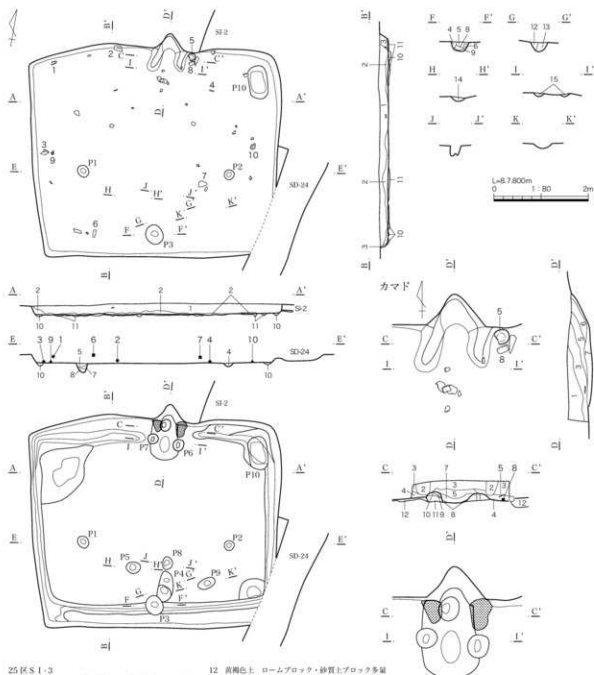
位置 調査区の南端、台地の平坦面上に立地する。121.5-18.5グリッドに位置している。南側は調査区外である。重複関係 なし。平面形状・規模 東西6.48 m、南北確認4.09 mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁25.8 cm、西壁27.2 cm、北壁29.5 cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Wである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁中央に、灰黄褐色土で貼床上に構築される。17層がソデ。煙道は平面形が凸字状で、先端で垂直に立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 2本確認された。4本支柱穴のうちの2本である。P 1は長軸73 cm、短軸72 cm、深さ52 cmの円形、P 2は長軸76 cm、短軸71 cm、深さ60 cmの楕円形である。床面 ほぼ平坦である。



25区S1-2
 1 粘褐色土・ローム粒子少量 炭化物・焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
 2 褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 伊粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
 3 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 黄褐色土少量 伊粒子若干 しまりややあり 粘性あり
 4 黄褐色土・ローム主体 伊粒子若干 しまりあり 粘性あり

25区S1-2割
 1 粘赤褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物若干 しまりあり 粘性あり
 2 褐色土・砂質土が赤化

第350図 25区S1-2実測図・出土遺物実測図

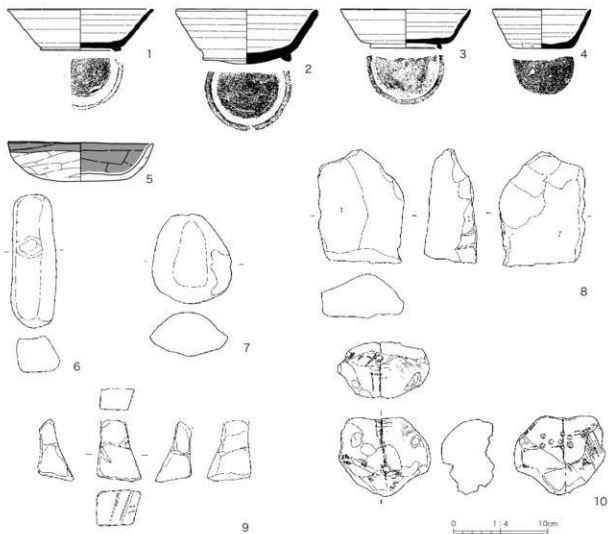


- 25区S I-3
 1 暗褐色土・ローム粒子微量 伊粘土若干 しまりあり 粘性中～あり
 2 褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック・砂質土 粒子少量 しまりあり 粘性中～あり
 3 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中～あり
 4 褐色土・ロームブロック多量 砂質土少量 しまりあり 粘性中～あり
 5 暗褐色土・ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
 6 深褐色土・ロームブロック主体
 7 暗褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性中～あり
 8 褐色土・ローム粒子多量 しまり中～あり 粘性中～あり
 9 暗黄褐色土・ロームブロック主体 しまりあり 粘性中～あり
 10 褐色土・ローム粒子多量 しまりあり 粘性中～あり
 11 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 深褐色土少量 伊粘土若干 しまり中～あり 粘性あり

- 12 黄褐色土・ロームブロック・砂質土ブロック多量 しまりあり 粘性中～欠ける
 13 黄褐色土・ローム粒子微量 しまり中～あり 粘性あり
 14 褐色土・ロームブロック・砂質土ブロック少量 しまり中～あり 粘性あり
 15 暗赤褐色土・焼土粒子多量 焼土ブロック少量 炭化物微量 rome 粒子若干 しまり中～欠ける 粘性中～あり
- 25区S I-3カマド
 1 暗褐色土・ローム粒子微量 しまり欠ける 粘性中～あり
 2 深褐色土・ローム粒子・焼土粒子若干 しまり欠ける 粘性中～あり
 3 明褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 4 暗黄褐色土・ローム粒子多量 焼土粒子微量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 5 暗黄褐色土・ローム粒子少量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 6 赤褐色土・焼土粒子・焼土ブロック・炭化物少量

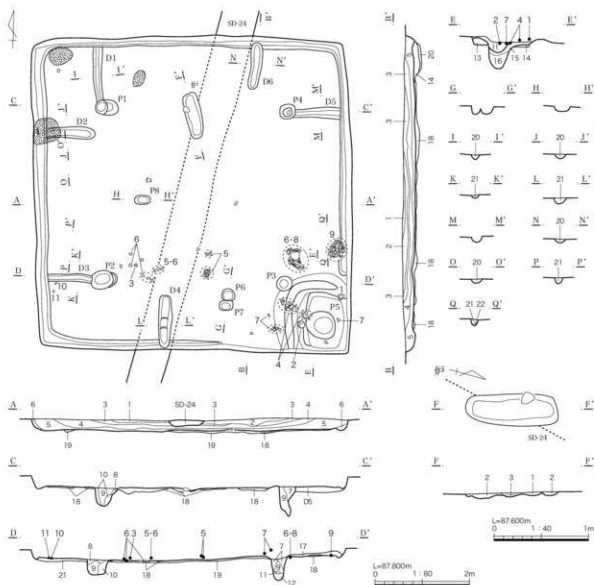
- ローム粒子若干 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 7 暗赤褐色土・焼土粒子少量 炭化物微量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 8 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 9 赤褐色土・ローム粒子・焼土
 10 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
 11 暗黄褐色土・ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック微量 しまり非常中～あり 粘性非常中～あり
 12 暗黄褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまり中～欠ける 粘性中～あり

第351図 25区S I-3実測図



第352図 25区S1-3出土遺物実測図

貼床は3層で薄い。北東隅、北西隅が深い。壁溝 断面はU字状で、幅18cm、深さ19cm、調査範囲では全周する。間仕切り溝 1本確認された。D1は長軸127cm、短軸20cm、深さは5cmである。遺物の出土状況 多い。カマド付近は床面直上が多い。出土遺物 土師器環・高坏・甕、砥石、編物石が出土している。



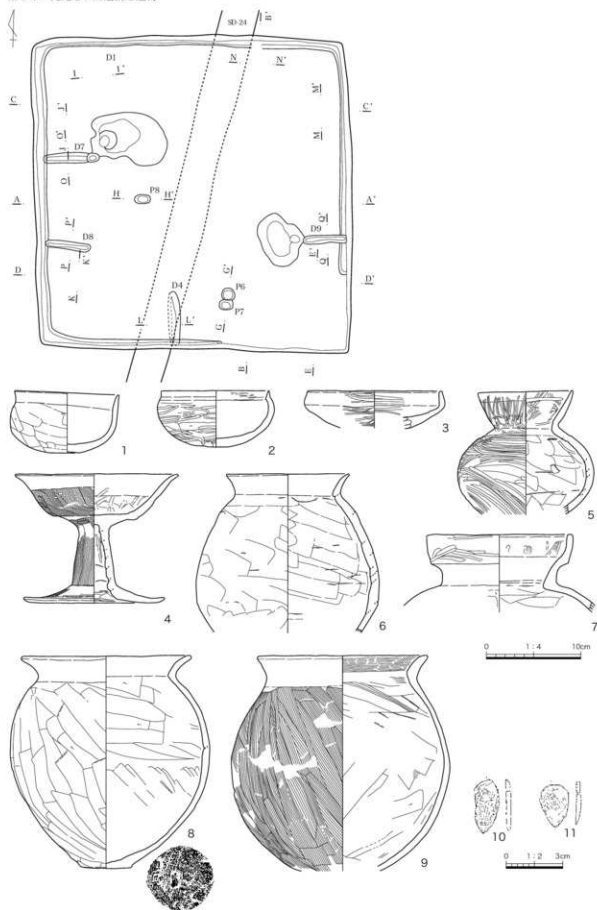
25区 S1-4

1 暗褐色土・ローム粒子微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
 2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり
 3 暗褐色土・ローム粒子微量 白色粒子(火山灰小)少量 しまり非常にあり 粘性中やあり
 4 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
 5 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
 6 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
 7 暗褐色土・ロームブロック少量 砂質土ブロック少量 しまり中やあり 粘性あり

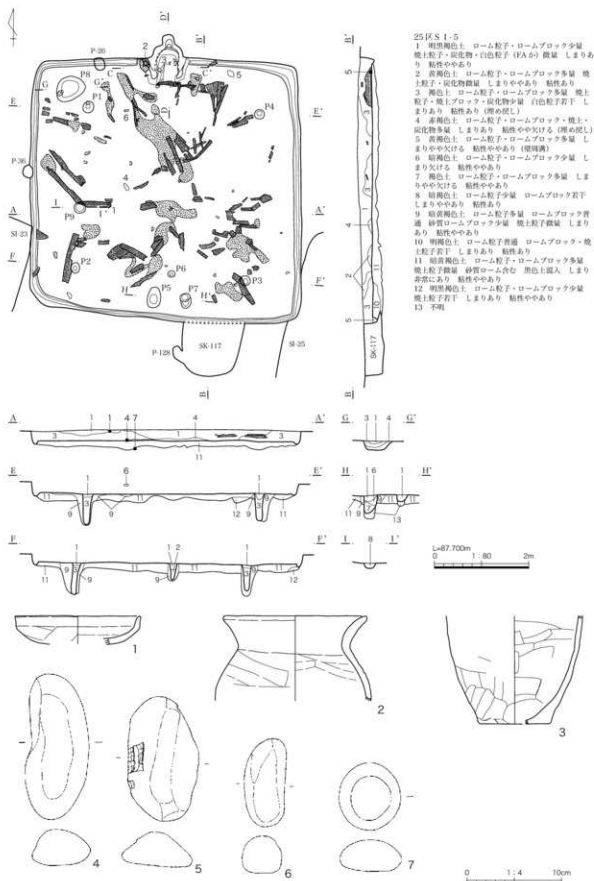
8 暗褐色土・ローム粒子少量 しまり中やあり 粘性中やあり(粘土相混)
 9 褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
 10 黄褐色土・ロームブロック主体 しまりあり 粘性あり
 11 黄褐色土・ローム粒子
 12 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
 13 暗黄褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
 14 暗黄褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック普通 しまりあり 粘性中や(縦方)
 15 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中やあり

16 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
 17 黄白褐色土・砂質土ブロック少量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中や欠ける
 18 褐色土・黒褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり(縦方)
 19 黄褐色土・ソフトローム層 しまりあり 粘性あり(縦方)
 20 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまり中やあり 粘性中やあり
 21 褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
 22 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック主体 しまり中や欠ける 粘性中やあり

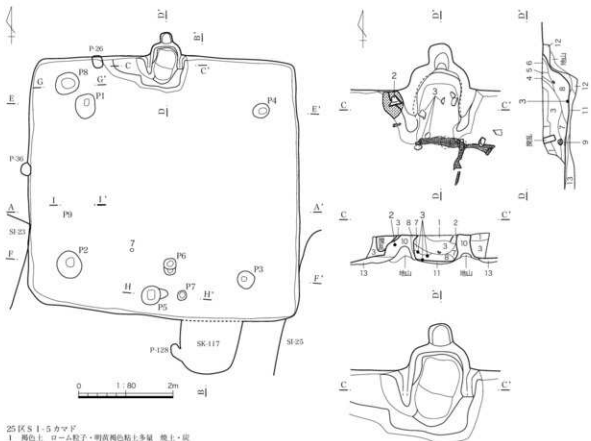
第353図 25区 S1-4実測図(1)



第354図 25区S1-4実測図(2)・出土遺物実測図



第3章 発見された遺構と遺物

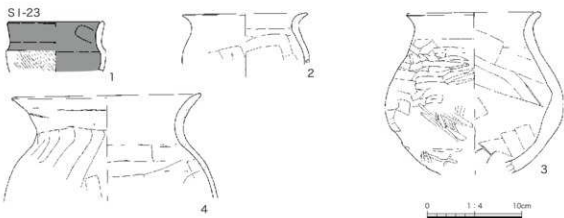


25区 S1-5 カマド

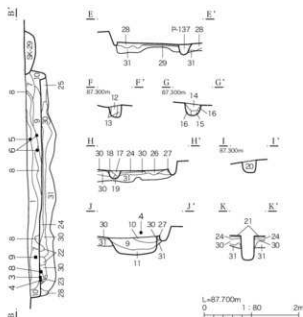
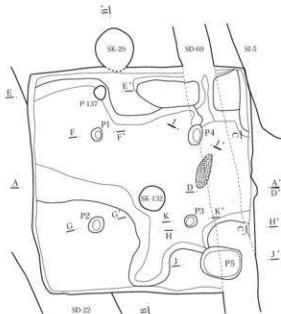
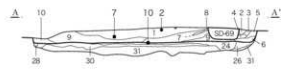
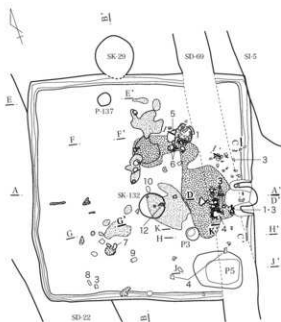
- 1 褐色土 ローム粒子・明黄褐色粘土多量 焼土・炭化物少量 しまりや欠ける 粘性やや欠ける
- 2 明黄褐色粘土からなる しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 3 褐色土 ローム粒子・明黄褐色粘土・炭化物多量 焼土粒子少量 しまりや欠ける 粘性ややあり
- 4 褐色土 明黄褐色粘土・焼土粒子多量 ローム粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性非常にあり
- 5 赤褐色粘土(焼土ブロック)からなる しまり非常にあり 粘性欠ける(カマド築造部分)
- 6 褐色土 ローム粒子・炭化物微量 明黄褐色粘土・焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 7 暗褐色土 ローム粒子・明黄褐色粘土・焼土粒子・炭化物少量 しまり欠ける 粘性やややあり

- 8 暗褐色土 焼土粒子多量 ローム粒子・焼土ブロック少量 明黄褐色粘土・炭化物微量 しまりや欠ける 粘性あり
- 9 赤褐色粘土(焼土ブロック)からなる しまり非常にあり 粘性欠ける
- 10 灰黄褐色土 粘土多量 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量

- 11 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり(ツツ)
- 12 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 黒色土混入 しまりあり 粘性ややあり
- 13 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子微量 砂質ローム含む 黒色土混入 しまり非常にあり 粘性ややあり



第356図 25区 S1-5実測図(2)・S1-23出土遺物実測図(1)

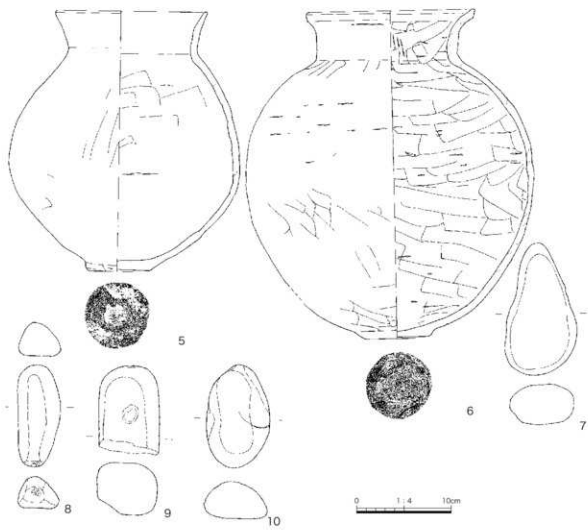
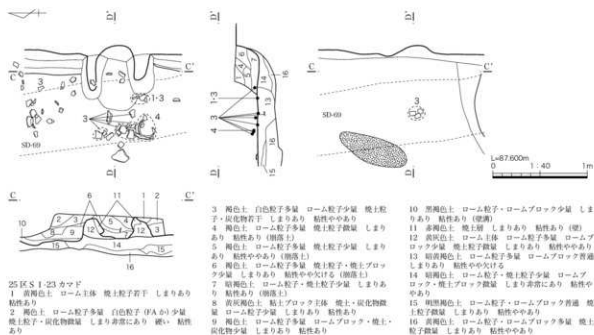


25区S1-23

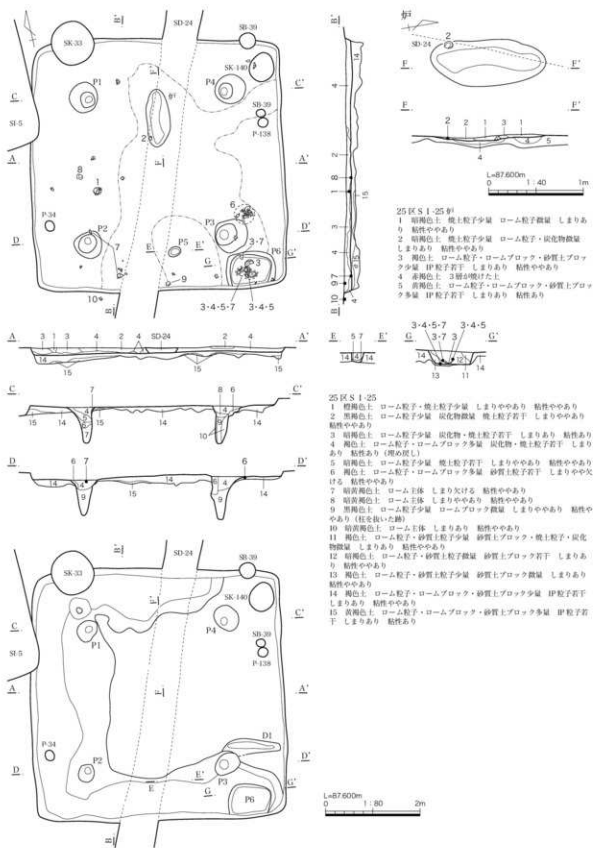
- 1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子 (FAから) 微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中～あり
- 2 黄褐色土 ローム土体 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 3 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり (埋落土)
- 4 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子少量 しまりあり 粘性中～あり (埋落土)
- 5 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～受け (埋落土)
- 6 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり (埋落土)
- 7 褐色土 ローム粒子多量 白色粒子 (FAから) 少量 焼土粒子・炭化物微量 しまり 非常中～あり 硬・粘性中～
- 8 褐色土 白色粒子多量 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中～あり
- 9 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中～あり (埋落土心)
- 10 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまり中～受け 粘性非常中～あり
- 11 黄白色土 ローム粒子・ロームブロック土体 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性非常中～あり
- 12 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中～受け 粘性中～あり
- 13 明褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中～受け 粘性中～あり
- 14 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中～あり 粘性中～あり
- 15 明褐色土 ローム粒子微量 しまり中～あり 粘性あり
- 16 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 17 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中～あり
- 18 褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり 粘性あり
- 19 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 20 明褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまり中～あり 粘性中～あり
- 21 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～あり
- 22 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
- 23 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性中～あり
- 24 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまり非常中～あり 粘性中～あり
- 25 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック普通 しまりあり 粘性中～あり
- 26 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 ロームブロック・焼土ブロック微量 しまり 非常中～あり 粘性中～あり
- 27 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまりあり 粘性中～あり
- 28 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
- 29 明褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり 粘性中～あり
- 30 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
- 31 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり

第357図 25区S1-23実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物

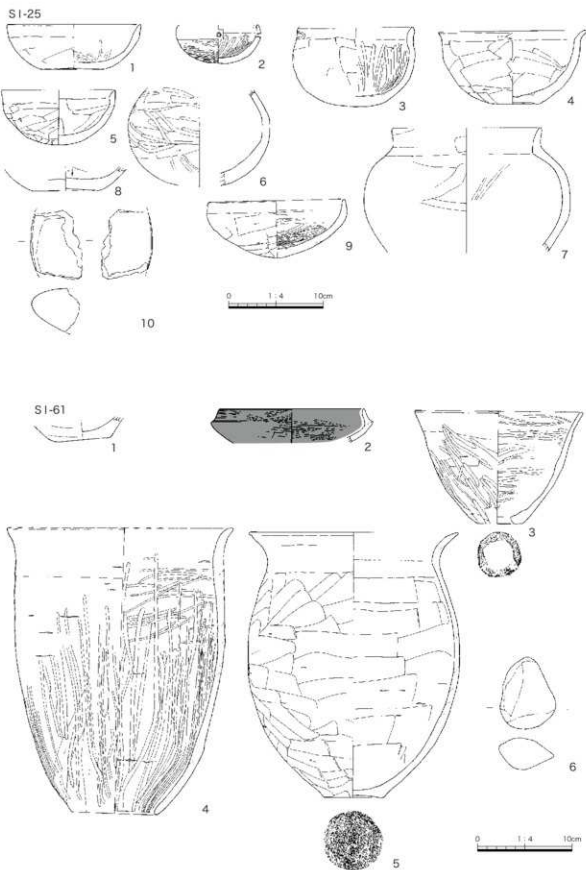


第358図 25区S1-23実測図(2)・出土遺物実測図(2)

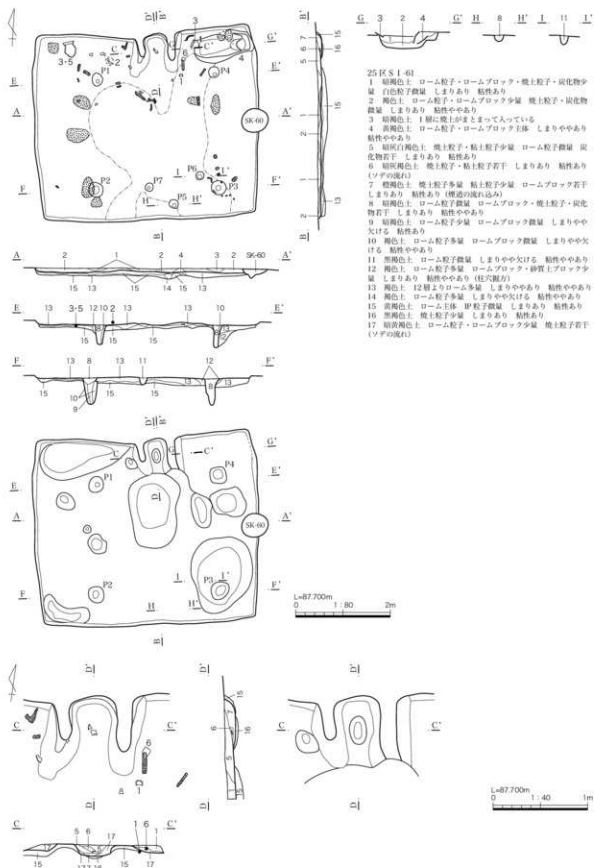


第359図 25区 S I-25 実測図

第3章 発見された遺構と遺物

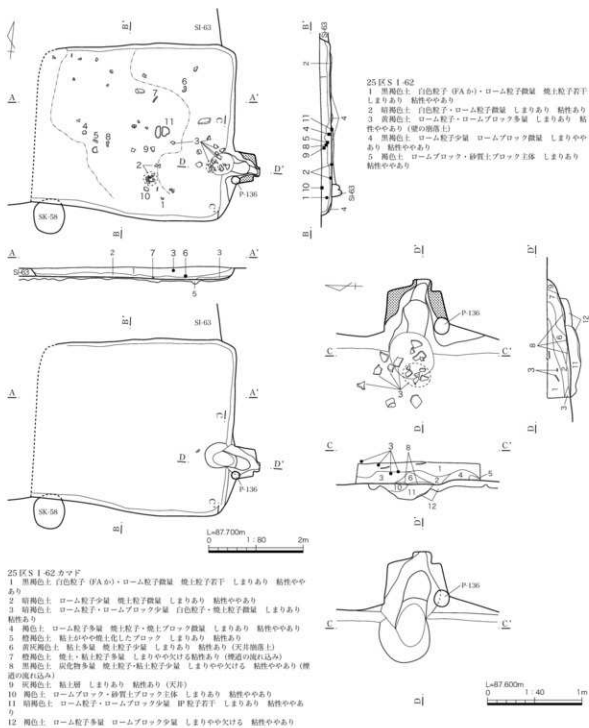


第360図 25区S1-25・61出土遺物実測図

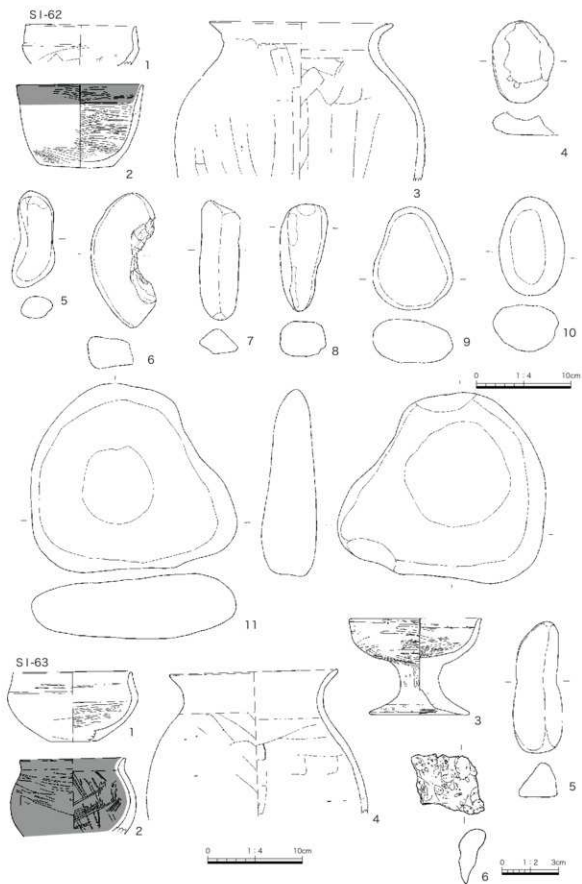


第361図 25区 S I -61 実測図

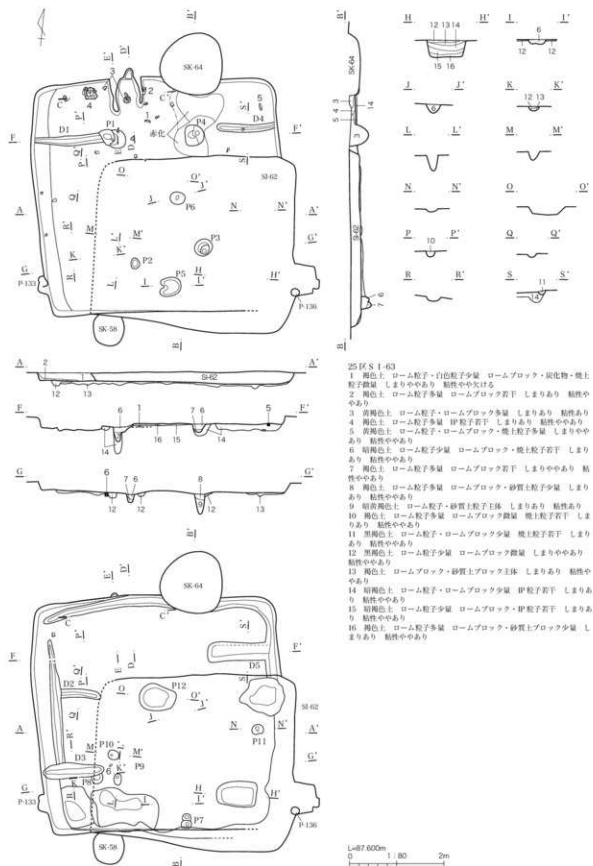
第3章 発見された遺構と遺物



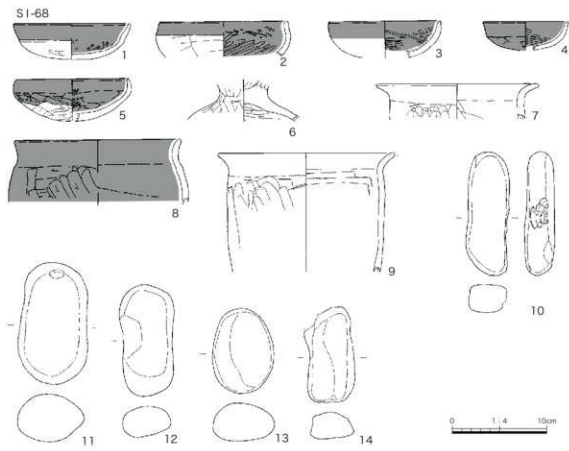
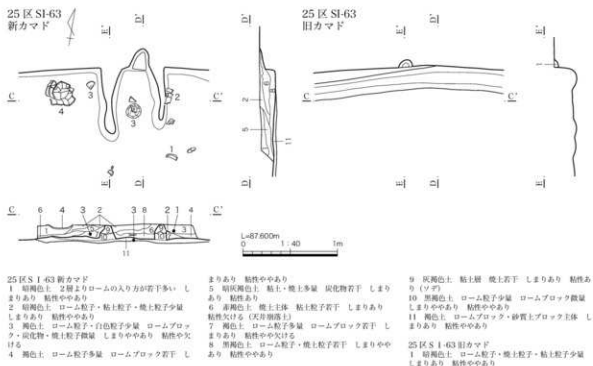
第362図 25区S1-62実測図



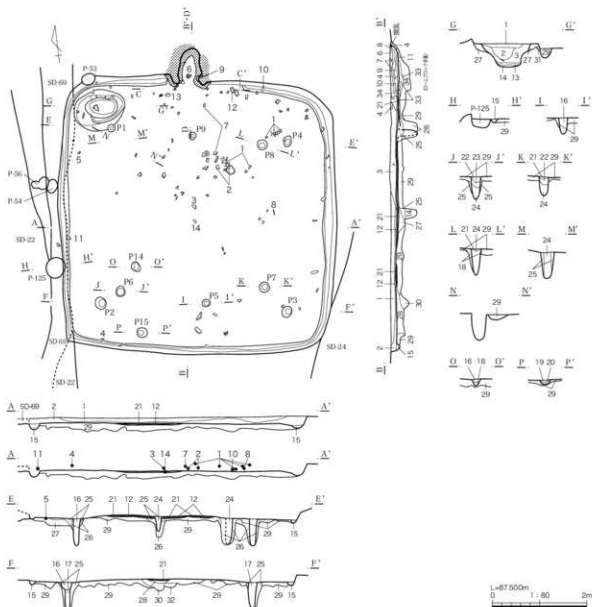
第363図 25区S1-62・63出土遺物実測図



第364図 25区 S I-63実測図(1)



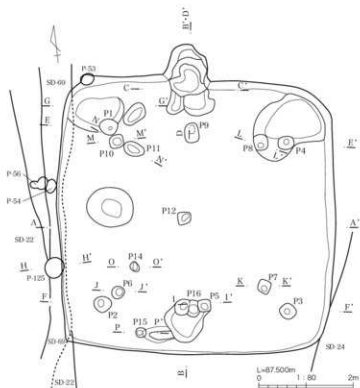
第365図 25区 S1-63 実測図 (2)・S1-68 出土遺物実測図



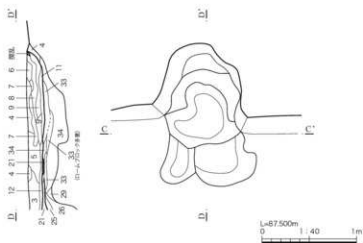
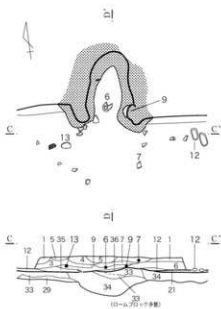
- 25区S1-68
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 焼土ブロック・炭化物・白色粒子(石灰)微量 しまりあり 粘性中～あり
 - 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
 - 3 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック少量 炭化物・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり (カマドの底)
 - 4 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～あり (カマド天井・ツツ)
 - 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中～あり
 - 6 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまりあり 粘性中～あり 焼土ブロック少量 ロームブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 8 灰褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・焼土ブロック微量 灰を含む しまり中～あり 粘性中～あり
 - 9 灰褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子・焼土ブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 10 灰黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 11 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまりあり 粘性中～あり
 - 12 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
 - 13 暗灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり
 - 14 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 15 暗褐色土 ローム粒子少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 16 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
 - 17 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 18 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性中～あり
 - 19 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 20 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり
 - 21 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまり非常にあり 粘性中～あり
 - 22 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
 - 23 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまり中～あり 粘性中～あり
 - 24 明褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまり中～あり 粘性中～欠ける
 - 25 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性中～あり
 - 26 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中～あり
 - 27 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり 粘性中～あり
 - 28 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～あり
 - 29 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまり非常にあり 粘性中～あり
 - 30 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～あり
 - 31 明褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
 - 32 明褐色土 ローム粒子・砂質ロームブロック普通 しまりあり 粘性中～欠ける
 - 33 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子普通 ロームブロック・焼土粒子少量 焼土ブロック・炭化物微量 しまり非常にあり 粘性中～あり
 - 34 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまり中～あり 粘性中～あり

第366図 25区S1-68実測図(1)

第10節 25区の遺構と遺物

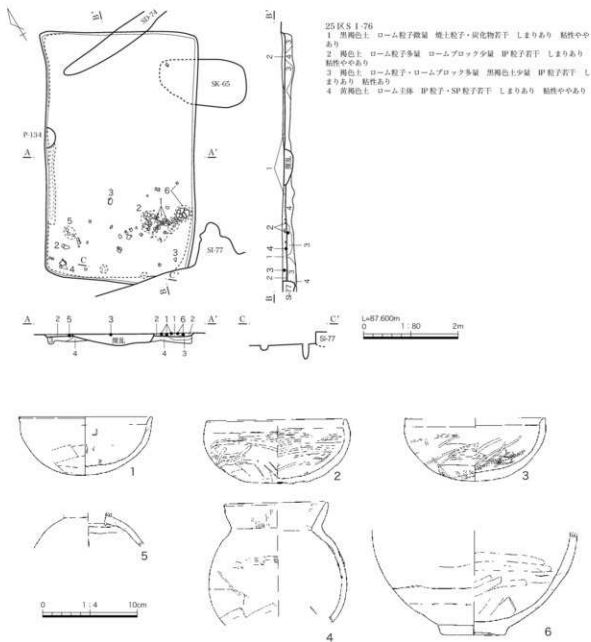


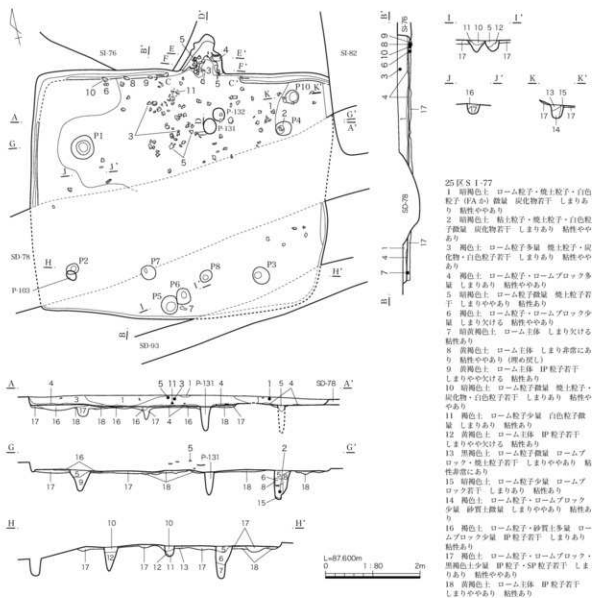
- 35 粘褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量
 栗色土とローム層が交互に層層 しまり奔帯にあり 粘性や中
 あり
 36 粘褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土
 ブロック少量 しまりあり 粘性や中あり



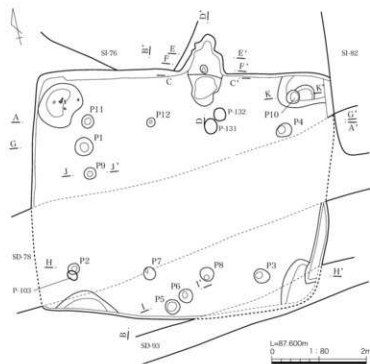
第 367 図 25 区 S I -68 実測図 (2)

第3章 発見された遺構と遺物



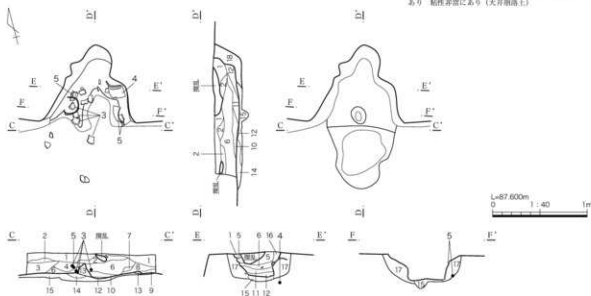


第369図 25区 S I-77実測図(1)

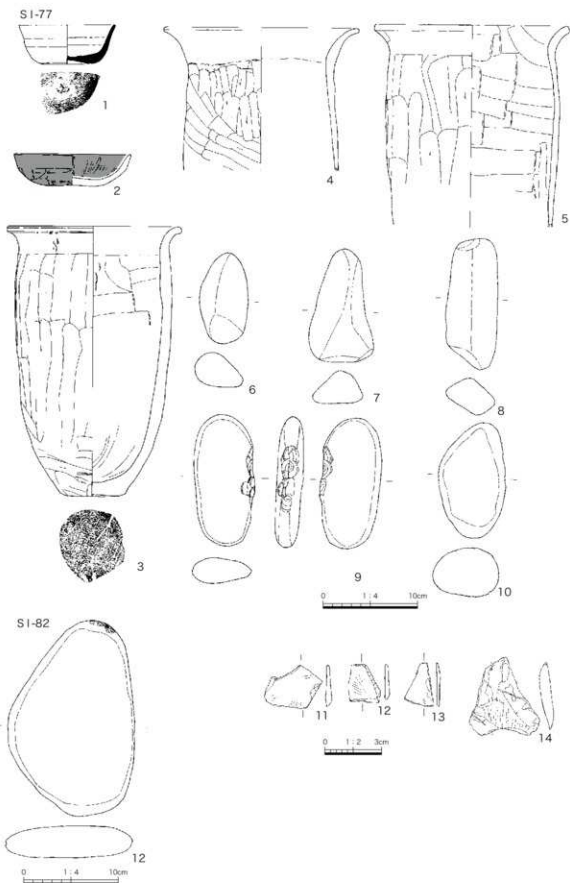


25区 S1-77 カマド

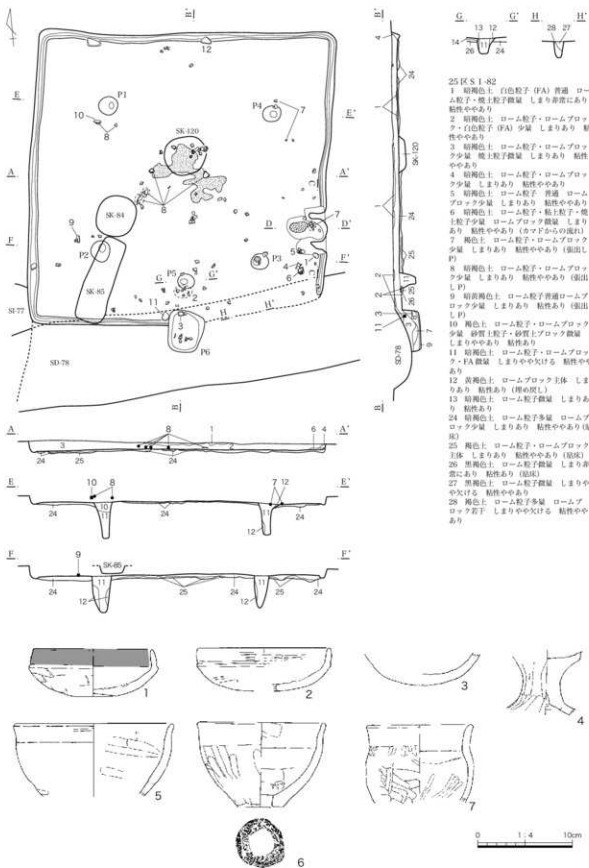
- 1 珪褐色土 粘土粒子・焼土粒子・白色粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性中～中あり
- 2 珪褐色土 粘土粒子多量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 3 珪褐色土 ローム粒子・焼土粒子・白色粒子 (伊Aの) 微量 炭化物若干 しまりあり 粘性中～中あり
- 4 珪褐色土 焼土粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～中あり
- 5 珪褐色土 白色粒子多量 焼土少量 しまり非常にあり 粘性非常にあり (天井崩落)
- 6 珪褐色土 粘土粒子・焼土粒子・白色粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性中～中あり
- 7 珪褐色土 ローム主体 しまり中～中あり 粘性中～中あり
- 8 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子・炭化物・白色粒子若干 しまりあり 粘性中～中あり
- 9 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中～中あり
- 10 珪状褐色土 粘土粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中～中欠ける
- 11 珪褐色土 焼土多量 粘土粒子少量 しまりあり 粘性中～中欠ける
- 12 珪褐色土 炭化物の屑 焼土少量 しまり中～中欠ける 粘性中～中あり
- 13 珪状褐色土 粘土主体 焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり (ソフ)
- 14 珪褐色土 粘土多量 焼土少量 しまり非常にあり 粘性あり
- 15 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック、珪褐色土少量 IP粒子・SP粒子若干 しまりあり 粘性中～中あり (固床)
- 16 珪褐色土 15層が焼土化したもの しまり中～中欠ける 粘性あり (天井火受面)
- 17 珪状褐色土 粘土粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり 粘性あり (ソフと埋込の下に居つてある上)
- 18 珪褐色土 白色粒子多量 焼土少量 しまり非常にあり 粘性非常にあり (天井崩落土)



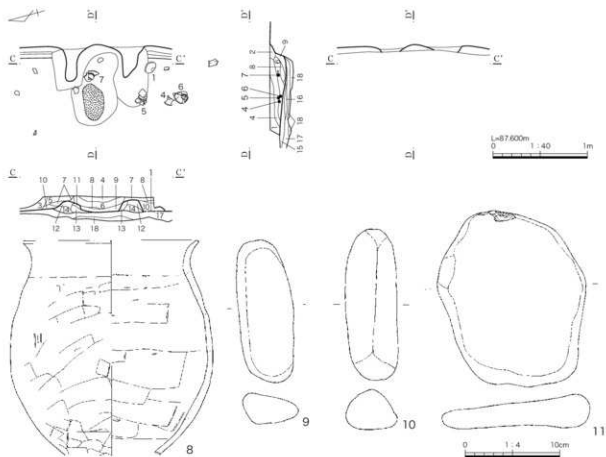
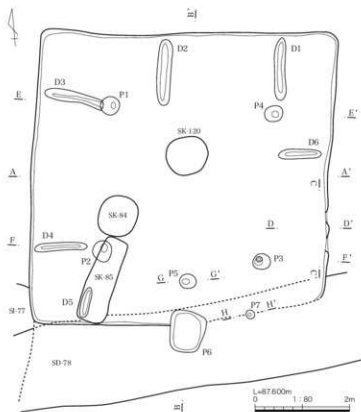
第370図 25区 S1-77 実測図(2)



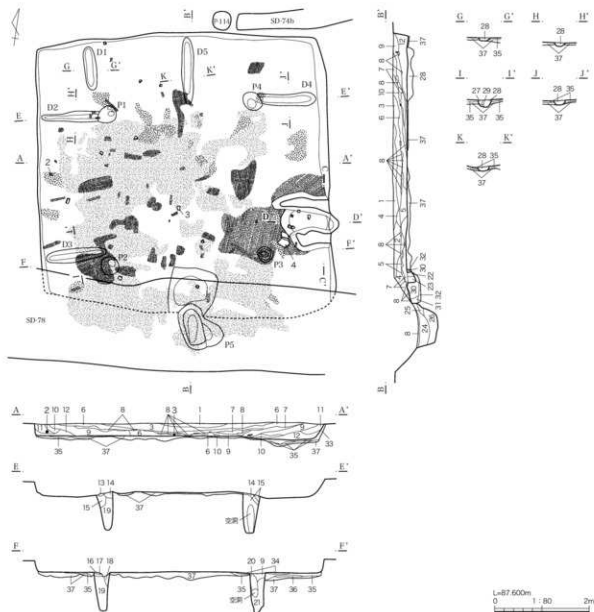
第371図 25区S1-77出土遺物実測図・S1-82出土遺物実測図(3)



第372図 25区S I-82実測図(1)・出土遺物実測図(1)



第3章 発見された遺構と遺物



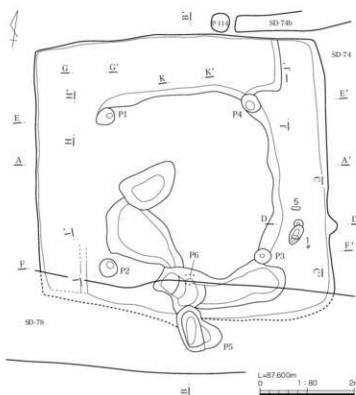
25区S1-83

- 1 黒褐色土・白色粒子(非Aカ)微層 ローム粒子・伊粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 2 明褐色土・ローム粒子微層 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまり中やあり 粘性中やあり
- 3 褐色土・ロームブロック・砂質土ブロック多量 ローム粒子・砂質土粒子少量 伊粒子若干 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 4 褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 白色粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 5 黒褐色土・ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子・炭化物微層 しまり非常にあり 粘性あり
- 6 明褐色土・ローム粒子微層 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 7 明褐色土・ローム粒子・白色粒子微層 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 8 灰褐色土・白色粒子層 ローム粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性欠ける
- 9 明褐色土・ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
- 10 黒褐色土・焼土層 炭化物少量 しまりや欠ける 粘性中や欠ける
- 11 黒褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
- 12 褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック・黒褐色

- 土ブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまり中やあり 粘性中やあり
- 13 明褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 14 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック微層 しまり中やあり 粘性あり
- 15 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微層 しまりあり 粘性中やあり
- 16 明褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり 粘性あり
- 17 明褐色土・ローム粒子若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 18 明褐色土・ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 19 明褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物微層 しまり欠ける 粘性中や欠ける
- 20 明褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微層 しまり中やあり 粘性中や欠ける
- 21 明褐色土・ロームブロック普通 ローム粒子微層 しまりあり 粘性中やあり
- 22 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土粒子・砂質土ブロック少量 しまり中やあり 粘性中やあり
- 23 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性中やあり
- 24 明褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物微層

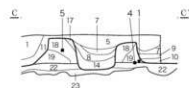
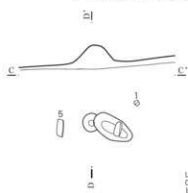
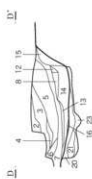
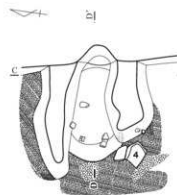
- しまり非常にあり 粘性あり
- 25 明褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子・焼土粒子・炭化物微層 しまりあり 粘性あり
- 26 明褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物微層 しまり非常にあり 粘性あり
- 27 明褐色土・ローム粒子・砂質土ブロック普通 しまりあり 粘性中や欠ける
- 28 明褐色土・ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 29 明褐色土・ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性中や欠ける
- 30 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 伊粒子若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 31 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
- 32 黄白色土 砂質土主体 しまりあり 粘性欠ける
- 33 褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり(局所)
- 34 灰褐色土・焼土粒子多量 ローム粒子普通 炭化物微層 しまりあり 粘性あり
- 35 明褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微層 しまりあり 粘性中やあり(局所)
- 36 明褐色土・ローム粒子多量 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 37 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子微層 しまり非常にあり 粘性中やあり(局所)

第374図 25区S1-83実測図(1)

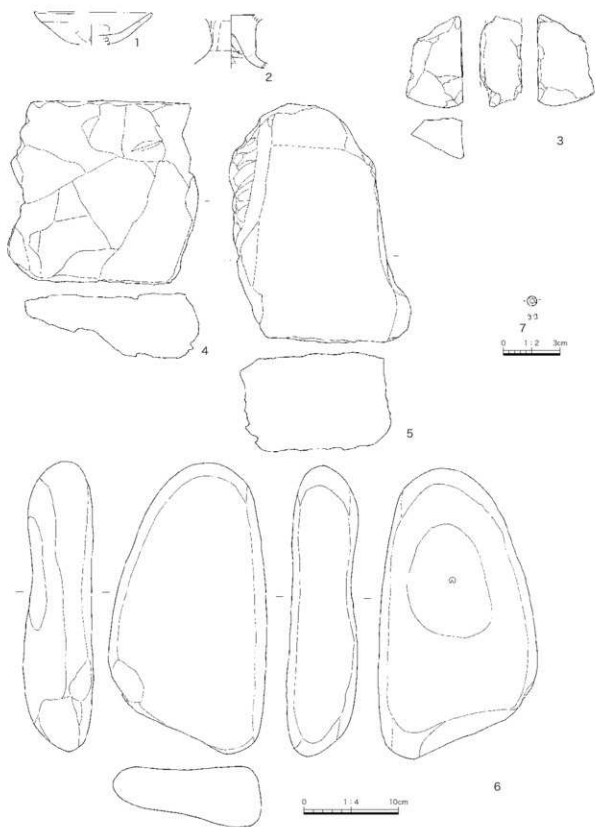


25区S I-83カマド

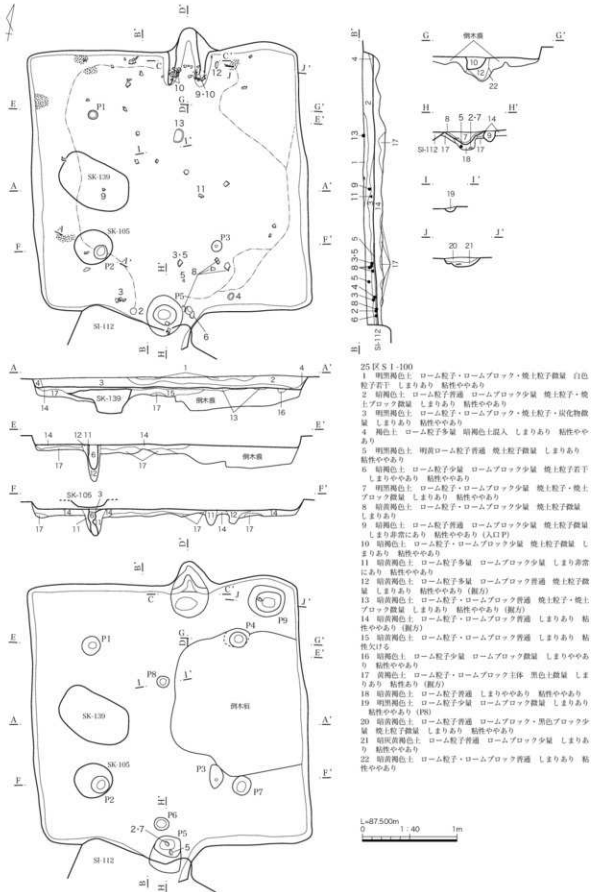
- 1 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性やや欠ける
- 2 灰褐色土、粘土層 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 3 黒褐色土、灰褐色粘土ブロック・焼土ブロック少量 白色粒子 しまりあり 粘性あり
- 4 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性やや欠ける
- 5 暗褐色土、ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性やや欠ける
- 6 暗褐色土、焼土粒子多量 しまりややあり 粘性あり(ソデ・天月の痕跡上)
- 7 灰褐色土、粘土多量 焼土少量 しまりややあり 粘性あり(ソデ・天月の痕跡上)
- 8 赤褐色土、焼土多量 粘土少量 しまりあり 粘性やや欠ける(天月の痕跡上)
- 9 黒褐色土、ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
- 10 褐色土、ローム粒子多量 ロームブロック・黒褐色土ブロック・焼土粒子・炭化物若干 しまりややあり 粘性ややあり
- 11 灰褐色土、灰褐色土粘土から成る(ソデ)
- 12 黄褐色土、ロームブロック層(壁の痕跡上)
- 13 赤褐色土、焼土層(灰床)
- 14 黒褐色土、ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり
- 15 暗褐色土、粘土・焼土多量 しまりやや欠ける 粘性あり(壁の痕跡上)
- 16 暗褐色土、焼土粒子・焼土ブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 17 灰赤褐色土、焼土粒子多量 しまりあり 粘性やや欠ける
- 18 暗灰褐色土、粘土層 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり
- 19 暗褐色土、粘土多量 焼土粒子少量 ローム粒子・焼土ブロック微量 しまりあり 粘性あり
- 20 褐色土、ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり(灰床)
- 21 明黒褐色土、ロームブロック少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり(灰床)
- 22 明黒褐色土、ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性ややあり(灰床)
- 23 暗赤褐色土、ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性ややあり



第375図 25区S I-83実測図(2)

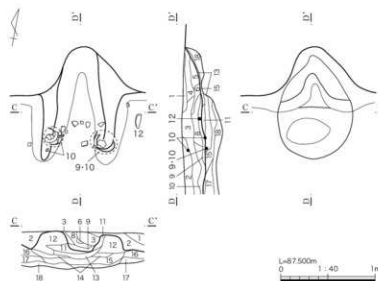
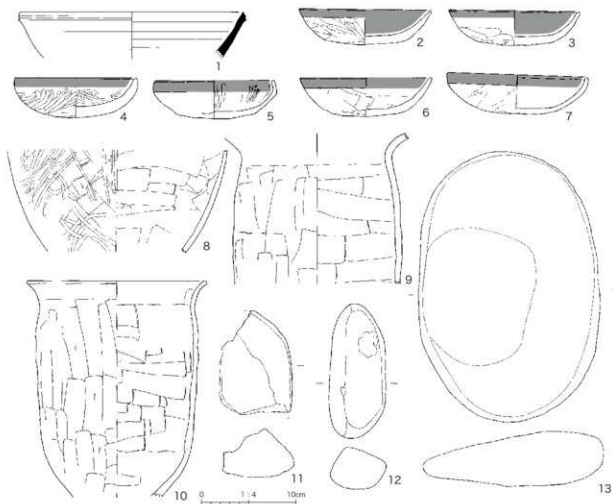


第376図 25区S1-83出土遺物実測図



第377図 25区 S1-100実測図(1)

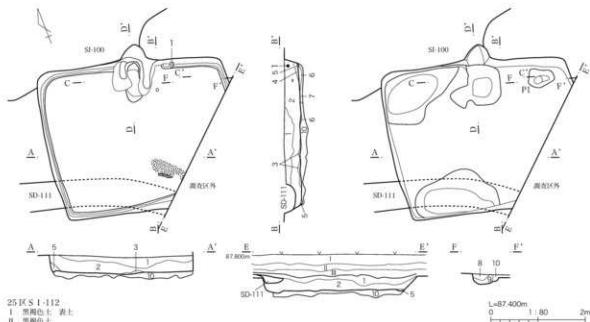
第3章 発見された遺構と遺物



25区S1-100カマド

- 1 明灰陶色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子 顔縁 白色粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
- 2 明灰陶色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子・焼土ブロック顔縁 しまりあり 粘性中～あり
- 3 青灰陶色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土粒子・焼土ブロック顔縁 しまり赤帯にあり 粘性中～欠ける
- 4 明灰陶色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまりあり 粘性中～あり
- 5 明灰陶色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック普通 しまりあり 粘性中～あり
- 6 明灰陶色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック顔縁 しまりあり 粘性中～あり
- 7 明灰陶色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 8 明灰陶色土 カマド天井ブロック普通 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 しまり中～あり 粘性中～あり (焼けた天井)
- 9 明灰陶色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック少量 炭化物顔縁 しまり中～あり 粘性中～あり
- 10 明灰陶色土 ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子・焼土ブロック顔縁 しまりあり 粘性中～あり (裏方)
- 11 明灰陶色土 ローム粒子・焼土粒子普通 ロームブロック少量 しまり赤帯にあり 粘性中～欠ける
- 12 青灰陶色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子少量 しまり赤帯にあり 粘性あり
- 13 明灰陶色土 焼土粒子・焼土ブロック・灰 (硝状) 少量 ローム粒子少量 しまり中～あり 粘性中～あり
- 14 明灰陶色土 ローム粒子普通 ロームブロック顔縁 しまりあり 粘性中～あり
- 15 明灰陶色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中～あり
- 16 明灰陶色土 ローム粒子・焼土粒子少量 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック・炭化物顔縁 しまりあり 粘性中～あり
- 17 明灰陶色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性中～あり (裏方)
- 18 明灰陶色土 ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中～あり

第378図 25区S1-100実測図(2)・出土遺物実測図



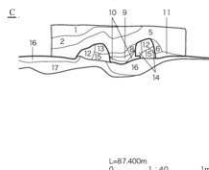
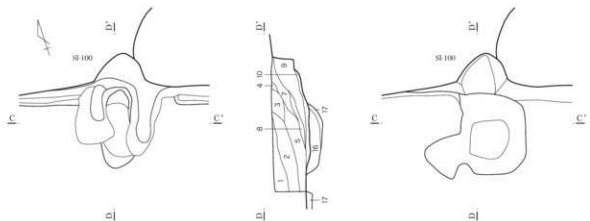
25区 S I-112

- I 黒褐色土 表土
II 黒褐色土
III 暗褐色土
IV 褐色土 腐植層

1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子 (FAか) 少量
焼土粒子・炭化物若干 しまり非常にあり 粘性あり
2 褐色土・ローム粒子多量・ロームブロック・FA少量
焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
3 褐色土・ローム粒子・焼土粒子・炭化物多量 ローム
ブロック・FA少量 しまりあり 粘性ややあり

5 黒褐色土・ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまり
非常にあり 粘性あり
4 ローム粒子多量 ロームブロック・FA・粘土少量
焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
6 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまり
あり 粘性あり
7 黄褐色土・ローム主体 しまりあり 粘性あり (灰

灰)
8 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり
あり 粘土非常にあり
9 暗褐色土・ローム主体 しまりあり 粘土非常に
あり
10 褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色
土少量 しまりあり 粘性あり



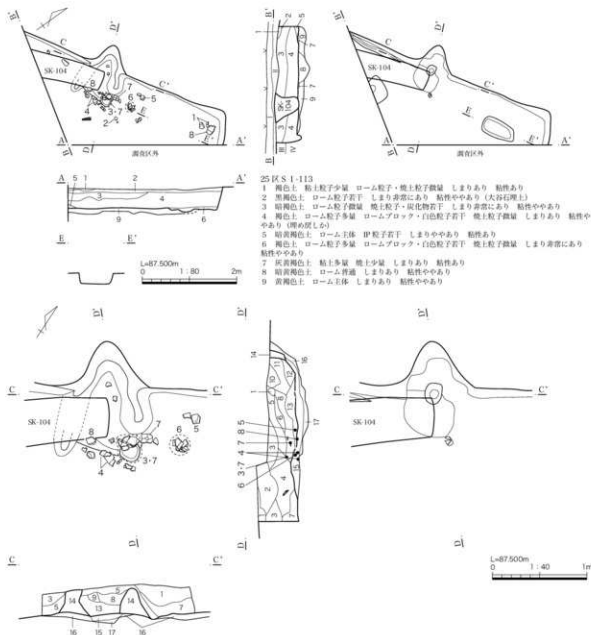
L=87400m
0 1:40 1m

25区 S I-112 カマド
1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子 (FAか) 少量
焼土粒子・炭化物若干 しまり非常にあり
粘性あり
2 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子 (FAか) 少量
焼土粒子・炭化物若干 粘土混入 (ブロック状)
しまりあり 粘性あり (カマド天井裏)
3 灰褐色土 灰色粘土主体 焼土多量 しまり
あり 粘性ややあり (煙道内壁か)
4 暗褐色土 灰色粘土主体 焼土多量 しまり
あり 粘性ややあり (ソゾの裏)
5 褐色土 土ローム粒子多量 ロームブロック・
FA少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘
性ややあり
6 暗褐色土 粘土層 しまりあり 粘性ややあ
り (ソゾの裏)
7 灰褐色土 灰色粘土多量 焼土少量 白色粒
子若干 しまりややあり 粘土非常にあり (煙道
の裏込み)

8 赤褐色土 焼土多量 ローム粒子・粘土少量
しまりあり 粘性あり (天井内壁・煙道の裏
込み)
9 暗褐色土 焼土主体 しまりあり 粘性やや
あり (天井裏)
10 黄褐色土 16層が少し焼けた層
11 ローム粒子多量 ロームブロック・FA・粘土
少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性や
やあり
12 暗褐色土 土ローム主体 焼土粒子若干 しまり
あり 粘性あり (ソゾ)
13 暗褐色土 12層が焼けた層 (ソゾ)
14 褐色土 12層と15層の炭層 しまりあり
粘性あり (ソゾ)
15 灰褐色土 粘土層 しまりあり 粘土非常に
あり (ソゾ)
16 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量
しまりあり 粘性あり (灰)
17 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性あ
り (M溝)

第379図 25区 S I-112 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



25区 S I-113

- 1 褐色土 粘土粒子少量 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 2 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり (大砂石埋土)
- 3 暗褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
- 4 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・白色粒子若干 焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり (埋め戻し)
- 5 暗黄褐色土 ローム主体 伊粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 6 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・白色粒子若干 焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性ややあり
- 7 灰黄褐色土 粘土多量 焼土少量 しまりあり 粘性あり
- 8 暗黄褐色土 ローム普通 しまりあり 粘性ややあり
- 9 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性ややあり

25区 S I-113 オマド

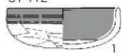
- 1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり (大砂石埋土)
- 2 褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
- 4 黄白色土 ローム粒子・ロームブロック・粘土粒子・粘性ブロック多量 焼土粒子・炭化物少量 白色粒子若干 しまりあり 粘性非常にあり
- 5 灰黄褐色土 粘土多量 焼土粒子微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性非常にあり (天月の成り)

- 6 褐色土 粘土多量 暗褐色土少量 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 7 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・白色粒子若干 焼土粒子微量 しまりあり 粘性ややあり (埋め戻し)
- 8 灰黄褐色土 粘土・焼土多量 しまりややあり 粘性あり
- 9 乳白色土 粘土ブロック主体 しまりやや欠ける 粘性非常にあり
- 10 赤褐色土 焼土多量 しまりあり 粘性欠ける
- 11 赤褐色土 粘土主体 焼土は14層より少ない しまりやや欠ける 粘性欠ける

- 12 赤褐色土 14層と重なって
- 13 赤褐色土 焼土・炭化物多量 ローム粒子・粘土微量 しまりあり 粘性欠ける (埋め戻し込み 天井崩落)
- 14 灰黄褐色土 粘土層 焼土若干 しまりあり 粘性非常にあり (マブ)
- 15 灰黄褐色土 粘土多量 焼土少量 しまりあり 粘性あり
- 16 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性ややあり (成層)
- 17 黒褐色土 炭化物・粘土の層 しまりややあり 粘性あり

第380図 25区 S I-113 実測図

SI-112



1

SI-113



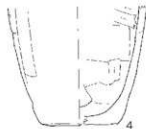
1



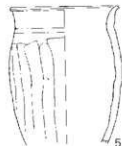
2



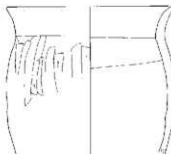
3



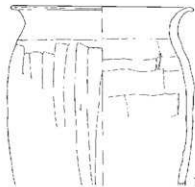
4



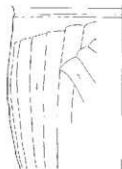
5



6



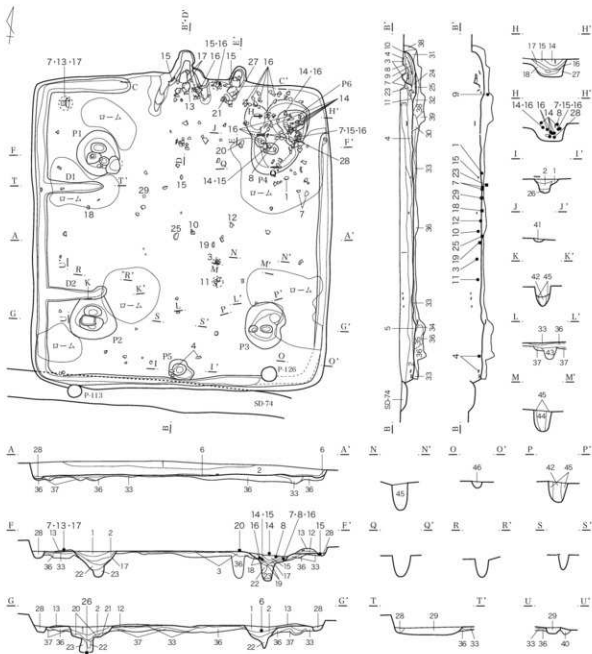
7



8



第381図 25区S I -112・113 出土遺物実測図



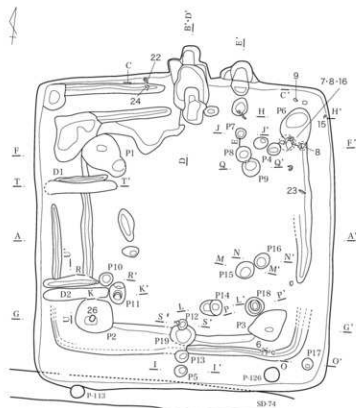
25区 S I-114

- 1 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物・白色粘土微層 しまりや中欠ける 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・炭化物・白色粘土微層 ロームブロック若干 黒色土少量混入 灰色粘土微層混入 しまりや中欠ける 粘性中やあり
- 3 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・ロームブロック・炭化物・白色粘土若干 しまりやあり 粘性中やあり
- 4 暗褐色土上 灰色粘土少量 焼土粒子・炭化物少量 黒色土微量 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりやあり 粘性中やあり
- 5 褐色土・ローム粒子・黒色土少量 ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりや非常にあり 粘性中やあり(局部)
- 6 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりやあり 粘性中やあり
- 7 黒褐色土 焼土粒子多量 炭化物微層 しまりや中欠ける 粘性欠ける(火床部)
- 8 暗褐色土 焼土粒子多量 焼土ブロック少量 炭化物微層 しまりやあり 粘性中やあり

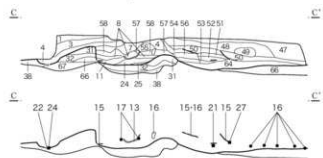
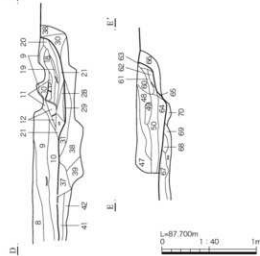
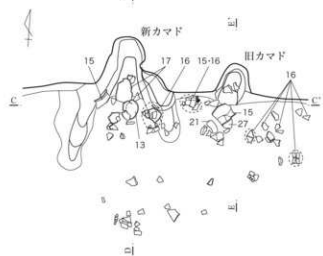
- 9 暗褐色土上 焼土粒子多量 ローム粒子・炭化物少量 しまりや中欠ける 粘性中やあり
- 10 黒褐色土 焼土粒子・炭化物多量 灰色粘土少量 しまりや欠ける 粘性欠ける
- 11 赤褐色土 焼土粒子・焼土ブロック・炭化物多量 灰色粘土少量 しまりや非常にあり 粘性欠ける
- 12 黄褐色土 ローム粒子多量 ローム粒子・黒色土多量 焼土粒子微量 しまりやあり 粘性あり
- 13 暗褐色土上 ローム粒子・黒色土多量 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりやあり 粘性あり
- 14 暗褐色土上 焼土粒子多量 焼土粒子・焼土ブロック・黒色土少量 ローム粒子・炭化物微量 しまりや中欠ける 粘性中やあり
- 15 暗褐色土上 ローム粒子・焼土ブロック微量 焼土粒子少量 しまりやあり 粘性中やあり
- 16 赤褐色土 焼土多量 ローム粒子少量 しまりやあり 粘性中欠ける
- 17 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子多量 ロームブロック・焼土ブロック・炭化物微層 しまりやあり 粘性あり
- 18 暗褐色土上 ローム粒子・焼土粒子多量 ローム

- ロック・焼土ブロック微量 炭化物若干 しまりや中欠ける 粘性あり
- 19 暗褐色土上 ローム粒子・ロームブロック・黒色土少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりや欠ける 粘性中やあり
- 20 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土少量 しまりや欠ける 粘性非常にあり
- 21 暗褐色土上 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土微量 しまりや欠ける 粘性非常にあり
- 22 暗褐色土上 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土微量 しまりや欠ける 粘性非常にあり
- 23 黄褐色土上 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土微量 しまりや中欠ける 粘性非常にあり
- 24 赤褐色土 焼土粒 焼土粒子・焼土ブロック多量 炭化物多量 しまりや中欠ける 粘性中やあり(天井内壁の火床)

第382図 25区 S I-114実測図(1)



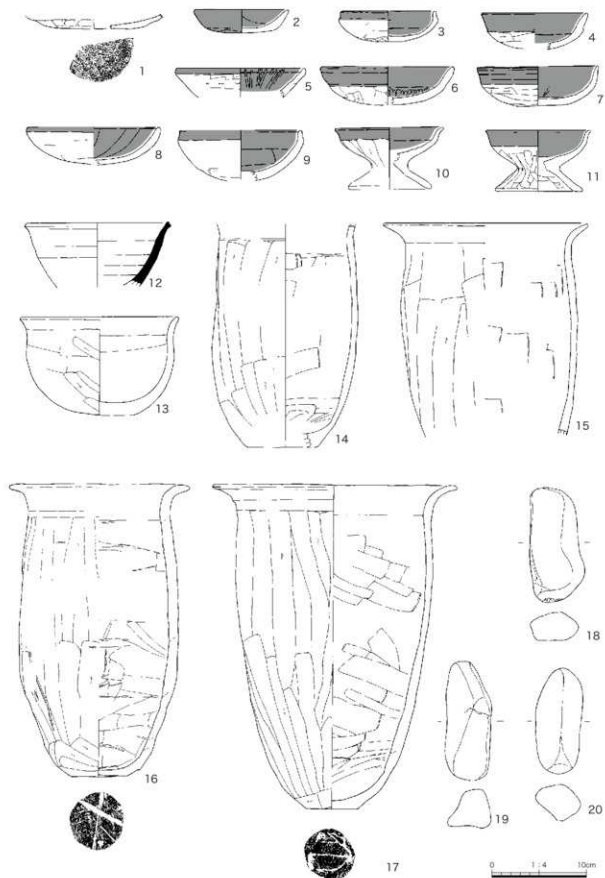
- 25 黄褐色土 灰層 灰多量 焼土粒子少量 しまりあり 粘性
中～あり
- 26 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック散見 しまり中
や欠ける 粘性中～欠ける (ビツト)
- 27 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土ブロック
散見 しまりあり 粘性中～あり
- 28 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック散見 しまりあ
り 粘性中～あり (洞溝)
- 29 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり
粘性中～あり (洞溝)
- 30 黒褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子少量 ロームブロック
散見 しまりあり 粘性あり
- 31 暗褐色土 粘土層 焼土粒子若干 しまりあり 粘性非
常にあり
- 32 褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子少量 ロームブロック散
見 しまりあり 粘性あり
- 33 暗褐色土 黒色土多量 ローム粒子・ロームブロック・焼土
粒子少量 炭化物散見 しまり非常にあり 粘性中～あり (粘土)
- 34 暗褐色土 黒色土多量 ローム粒子・ロームブロック散見
しまり非常にあり 粘性中～あり
- 35 暗褐色土 黒色土普通 ローム粒子・ロームブロック少量
- 36 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土少量
しまりあり 粘性中～あり (洞溝)
- 37 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常に
あり 粘性非常にあり (洞溝)
- 38 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子少量 ロームブロック
散見 しまりあり 粘性あり
- 39 赤褐色土 ローム粒子・焼土粒子多量 黒褐色土散見 しま
りあり 粘性中～あり (洞溝)
- 40 暗褐色土 ロームブロック・黒色土普通 ローム粒子少量
しまりあり 粘性非常にあり (ビツト)
- 41 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化
物散見 しまりあり 粘性中～あり
- 42 黒褐色土 黒色土多量 ローム粒子・ロームブロック少量
しまり中～欠ける 粘性欠ける
- 43 暗褐色土 ローム粒子・黒色土普通 ロームブロック少量
しまり中～欠ける 粘性中～あり
- 44 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 黒色土少量
しまり中～欠ける 粘性中～あり
- 45 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒色土少量
しまり欠ける 粘性欠ける
- 46 暗褐色土 黒色土多量 ローム粒子少量 ロームブロック散
見 しまり非常にあり 粘性あり



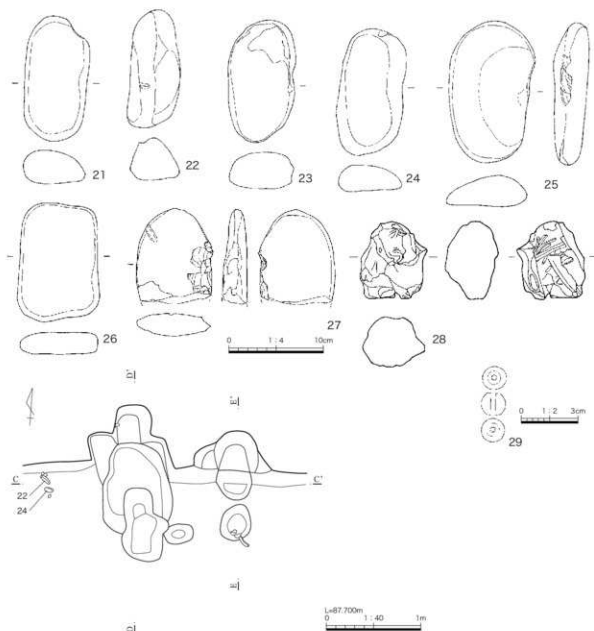
- 25 区 S1-114 カマド
- 47 褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭色粘土少量 ロームブロック・炭化物
散見 しまりあり 粘性中～あり
- 48 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子多量 炭色粘土・炭化物
散見 しまりあり 粘性中～あり
- 49 黄褐色土粘性ブロックから成る 一部赤色化 しまり非常にあり 粘性非
常にあり (天井部)
- 50 暗褐色土 焼土粒子・炭化物多量 ローム粒子・炭色粘土少量 ロームブ
ロック散見 しまりあり 粘性あり
- 51 暗褐色土 焼土粒子多量 炭化物散見 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 52 黄褐色土 焼土粒子・炭化物多量 しまりあり 粘性欠ける
- 53 灰褐色土 焼土粒子・炭化物散見 しまりあり 粘性中～あり
- 54 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック散見 しまりあり 粘性中～あり

第383図 25区S1-114実測図(2)

第3章 発見された遺構と遺物



第384図 25区S I -114 出土遺物実測図(1)

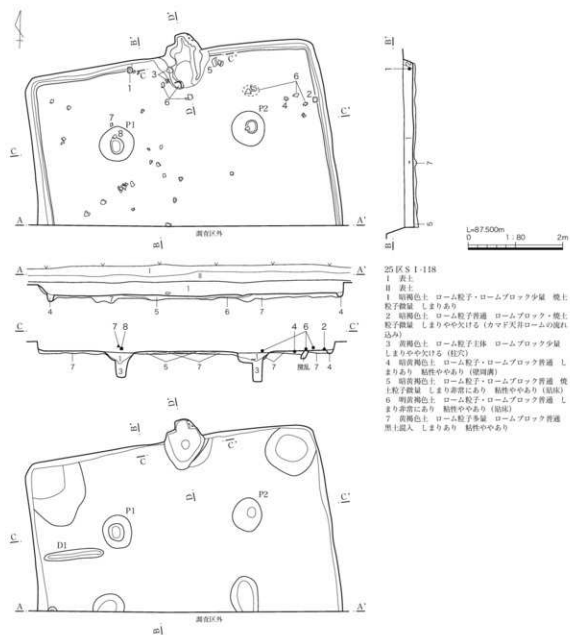


55 暗灰褐色粘土ブロックから成る しまりあり 粘性
 非常にあり(天井部)
 56 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 焼
 土粒子少量 炭化物微量 しまり中欠ける しまり中
 やあり
 57 暗黄褐色土・ローム粒子・焼土粒子多量 灰色粘土・
 焼土ブロック少量 しまり欠ける 粘性中やあり(天井
 部粘土)
 58 灰色粘土 灰色粘土多量 焼土粒子微量 しまり
 あり 粘性中やあり
 59 暗灰褐色土・灰色粘土多量 焼土粒子少量 ローム
 粒子・焼土ブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性非
 常にあり

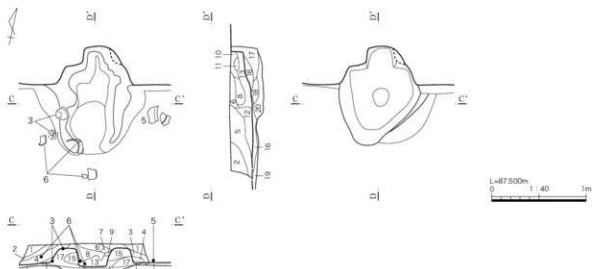
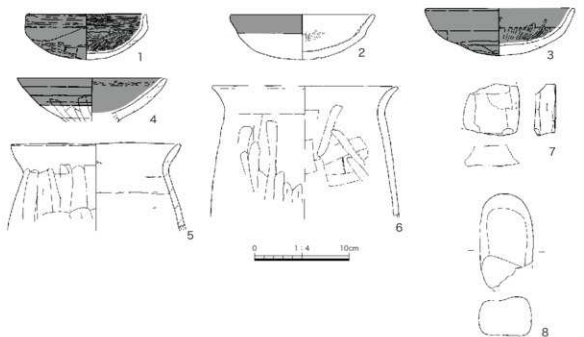
60 褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・
 焼土ブロック多量 炭化物少量 しまりあり 粘性あり
 61 赤褐色土・焼土ブロックから成る しまり非常に
 あり 粘性欠ける
 62 暗黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒
 子多量 焼土ブロック少量 炭化物微量 しまりあり
 粘性あり
 63 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 炭化物微量
 しまり非常にあり 粘性中やあり
 64 褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少
 量 炭化物微量 しまりあり 粘性中やあり
 65 褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子多
 量 炭化物少量 焼土ブロック微量 しまりあり 粘性
 中やあり

66 黄褐色土・ローム主体 焼土粒子・粘土粒子若干
 しまりあり 粘性中やあり
 67 褐色土・ローム粒子・砂質土粒子少量 焼土粒子若
 干 しまり非常にあり 粘性あり
 68 灰褐色土 粘土ブロック層 ローム粒子・焼土粒子
 若干 しまり非常にあり 粘性非常にあり
 69 褐色土・ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり
 粘性非常にあり
 70 黄褐色土・ローム主体 ローム粒子微量 焼土粒子
 若干 しまり非常にあり 粘性あり(腐ってある土・ゾ
 リ)

第385図 25区S1-114実測図(2)・出土遺物実測図(2)



第386図 25区S I-118実測図(1)



25区S1-118 カマド

1 胡濁色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりあり

2 胡濁色土・ローム粒子普通 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりやや欠ける(カマド天井ロームの混れ込み)

3 胡濁色土・ローム粒子・焼土ブロック少量 しまりあり(天井の混れ込み)

4 胡濁色土・ローム粒子・ロームブロック普通 焼土粒子少量 粘土粒子微量 しまりあり(天井の混れ込み)

5 胡濁色土・ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりあり

6 胡濁色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 焼土粒子・焼土ブロック微量 しまりやや欠ける

7 胡濁色土・ローム粒子普通 焼土粒子少量 しまりあり

8 黄濁色土・ローム粒子主体 焼土粒子少量 しまりあり

9 灰濁色土 粘土粒子普通 ローム粒子・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまりあり

10 胡濁色土・ロームブロック・焼土ブロック普通 ローム粒子・焼土粒子少量 しまり欠ける(天井焼土)

11 胡濁色土・ローム粒子主体 焼土粒子少量 しまり非常にあり(天井ローム)

12 胡濁色土 粘土粒子普通 ローム粒子多量 焼土粒子少量 しまりあり

13 黄濁色土・ローム粒子・焼土粒子少量 しまりやや欠ける(床面焼土)

14 黄濁色土・ローム粒子主体 しまり非常にあり(ツブ)

15 胡濁色土・ローム粒子多量 ロームブロック・焼土粒子少量 しまりややあり 粘性やや欠ける(カマド内面)

16 胡濁色土 焼土粒子・焼土ブロック・炭化物少量 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性やや欠ける(カマド内面)

17 灰濁色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性ややあり(ツブ)

18 胡濁色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性やや欠ける

19 黄濁色土・ローム粒子多量 ロームブロック普通 黒土混入 しまりあり 粘性ややあり

20 胡濁色土・ローム粒子・ロームブロック普通 しまり非常にあり 粘性ややあり

第387図 25区S1-118実測図(2)・出土遺物実測図

第331表 25区SI-2 出土土物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
350	1	土師器 甕	口 - 底 5.0 高 [7.5]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 N4/O 灰	砂粒多量 黒色粒子少量 白雲母 微量	良好		底部中央やや凹む 胴～底部外面へラケズリ 胴～底部内面へラケナド ハケ状になっているが 木口土工具たろう	胴～底部 65%残存	北東部東 壁際 床土 5cm	№2・北 東隅	鉢として 再利用? (黒口 磨製)
350	2	土師器 甕	口 - 底 5.4 高 [15.6]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 7.5YR4/1 褐灰	砂粒多量 礫・黒色透 明粒子微量	良好	胴上半部内 面残れている	胴部外面ハケメ 胴上 半部内面ハケメ 底部 外面へラケズリ 底下 半部内面ナド	胴～底部 65%残存	東部 床土 8cm	№10・ 14・23	
350	3	土師器 甕	口 - 底 6.5 高 [10.0]	外面 7.5YR5/2 褐灰 内面 7.5YR4/1 褐灰	砂粒多量 礫・赤色粘 土少量	良好	胴～底部内 面剥離	胴～底部外面ケズリ後 ミガキ 胴～底部内面 不明	胴～底部 65%残存	東部 床土 2cm	№4・7・ 13・南東	
350	4	土師器 甕	口 - 底 5.2 高 [18.5]	外面 7.5YR5/2 褐灰 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量 礫・黒色粘 土・赤黄微 量	良好	胴部内面黒 化 外面残 れている	胴上下半部～底部外面 胴～底部内面へラケナ ド	胴～底部 50%残存	南東部 床面直上	№15・17 ～19・21・ 12・4・ 南東	
350	5	土師器 甕 (小型)	口 (16.2) 底 (6.7) 高 23.7	外面 5YR5/3 にぶい黄褐色 内面 10YR5/1 褐灰	砂粒多量 黒色粒子少量 礫微量	良好	外面胴部ス ス 内面胴 ～底部残れ ている	口縁部内外面ヨココナ ド 胴部内外面 ハケメ 底部外面へラケズリ 底部内面ナド	口縁～底 部35%残 存	北東部隅 床土 4cm	№1・3	

第332表 25区SI-3 出土土物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/画像
352	1	須恵器 高台付杯	口 (15.4) 底 (5.0) 高 4.3	外面 2.5Y6/1 黄灰 内面 2.5Y6/1 黄灰	砂粒少量 白色粒子微 量	良好	内面平滑	ロケロナド 底部同 ハケ切り 付け高台	口縁～底 部25% 残存	北西部隅 床土 2cm	№1	
352	2	須恵器 高台付杯	口 (14.8) 底 (9.5) 高 5.2	外面 10YR5/1 褐灰 内面 7.5Y4/1 褐灰	砂粒・ 礫少量	良好		ロケロナド 底部同 ハケ切り後同ハケケ ズリ 付け高台	口縁～底 部35% 残存	北西部隅 床土 3cm	№3	
352	3	須恵器 高台付杯	口 (13.8) 底 (7.4) 高 4.1	外面 10YR6/1 褐灰 内面 5Y6/1 褐灰	砂粒少量 礫・白色 粘土微量	良好		ロケロナド 底部同 ハケ切り後同ハケケ ズリ 付け高台	口縁～底 部50% 残存	西西部隅 床土 1cm	№6	
352	4	須恵器 杯	口 (10.4) 底 (6.0) 高 4.1	外面 10YR6/3 にぶい黄褐色 内面 N4/O 灰	砂粒多量 礫・白雲母 少量	やや 不良		ロケロナド 体部下端 手持ちへラケズリ 底 部へラケズリ	口縁～底 部35% 残	北西部 床土 4cm	No. 16・ 北西	新治産
352	5	土師器 杯	口 15.4 底 - 高 4.0	外面 7.5YR6/4 にぶい黄 内面 7.5YR5/3 にぶい黄	赤色粘土多 量 砂粒少 量	良好	内面～口縁 部外面部仕 上げ 底部 外面木炭痕 か	口縁部内外面ヨココナ ド 体～底部外面へラケ ズリ 体～底部内面ナ ド	口縁～底 部65% 残存	カマド東 部隅 床土 4cm	№34	
352	6	陶物石 軸	長 14.26 幅 4.93 厚 5.11 重 514.54		安山岩				完存	南西部 床土 13cm	№13	
352	7	不明	長 9.60 幅 8.48 厚 4.62 重 439.74		安山岩				一部欠損	東部 床土 13cm	№26	
352	8	砥石	長 12.20 幅 9.14 厚 5.56 重 416.87		安山岩質流 岩		3面研削		一部残存	カマド東 部隅 床面直上	№35	
352	9	砥石	長 [6.50] 幅 4.68 厚 3.76 重 84.91		凝灰岩		4面研削		半分欠損	西西部隅 床土 2cm	№7	
352	10	浮子か	長 8.39 幅 9.76 厚 5.99 重 110.02		軽石				完存か	東部中央 床土 1cm	№22	

第333表 25区SI-4 出土遺物観察表

図版No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石灰	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考欄
354	1	土師器 杯	口 11.0 底 - 高 6.3	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子多量	良好	内面割離	平底 口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ	口縁～底部65% 残存	南東部 埋砂 床土 3cm	%3・P1 (貯子) 覆土	
354	2	土師器 杯	口 11.5 底 - 高 5.9	外面 10R5/4 赤褐色 内面 2.5YR4/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黄・赤色粒 子少量	良好	内面割離 赤っぽい粘 土	口縁部外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ 底部外面ヘラ ケズリ 口縁部内面ミ ガキ 体部内面ミガキ	ほぼ完形	南東部 床面直上	%6	
354	3	土師器 杯	口 (14.1) 底 - 高 [4.0]	外面 7.5YR4/1 褐色 内面 10YR3/1 黒褐色	砂粒少量 赤色粒子微 量	良好	口縁部外面 黒褐色	口縁～底部内外面 ミガキ	口縁～底 部一部残 存	南西部 床土 6cm	%18	
354	4	土師器 高杯	口 (17.1) 底 15.0 高 13.5	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子微 量	良好	外部内面荒 れている 外面一部割 離	口縁部内外面ヨコナデ 杯～脚部外面ハケメ 外部内面ミガキ 脚部 内面上位ヘラケズリ・ 下位ハケメ 脚部下位 内外面ヨコナデ	口縁～脚 部65% 残存	南東部 床土 3cm	%5・7・ 貯穴内	
354	5	土師器 甗	口 10.0 胴 (14.5) 高 [13.2]	外面 5YR6/4 にぶい橙 内面 7.5YR4/2 灰黄色	砂粒少量 黒色粒子微 量	良好		口縁内面～脚部部外 面ミガキ 脚部内面ナ デ	口縁～脚 部50% 残存	南西部 床土 5cm	%11・ 12・15 南西区・ 北西区	
354	6	土師器 甗	口 (12.6) 底 - 高 [16.0]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子多量 黄少量	良好	口縁部外面 スス 脚部 内黒化	口縁部内外面ヨコナデ 脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ヘラナデ	口縁～脚 部35% 残存	南西部 床面直上	%2・15・ 16・19・ 25・南西 区・南東 部・灰プ キーン出 ・南東部	
354	7	土師器 甗	口 (14.7) 底 - 高 [8.3]	外面 5YR4/2 灰黄 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	石英多量砂 粒・赤色・黒 色粒子少量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 脚部外面ナ デ 脚部内面ナデ	口縁～脚 部35% 残存	南東部 床土 3cm	%8・4・ 9・南東 部	
354	8	土師器 甗	口 (23.0) 胴 27.4 底 7.0 高 29.9	外面 5YR4/1 褐色 内面 7.5YR4/1 褐色	砂粒多量 黄少量 白・ 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁～底部 外面スス 体部内面黒 化	口縁部内外面ヨコナデ 脚～底部外面ヘラケ ズリ 脚～底部内面ヘ ラナデ	口縁～脚 部36% 残存	南東部 床土 1cm	%2	
354	9	土師器 甗	口 17.3 胴 22.6 底 - 高 [22.8]	外面 5YR6/4 にぶい 内面 10YR4/1 褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量	良好	体部外面 スス	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ハケメ 脚 部外面ハケメ 脚部内 面ヘラケズリ	口縁～脚 部37% 残存	南東部 床土 3cm	%1	
354	10	石製 模造品 銅形	長 2.77 幅 1.36 厚 0.29 重 1.61		滑石			1箇所穿孔 表面側面 磨痕	完存	南西部 床面直上	%27	
354	11	石製 模造品 銅形	長 2.23 幅 1.53 厚 0.30 重 1.58		滑石			1箇所穿孔 表面側面 磨痕	完存	南西部 床面直上	%28	

第334表 25区SI-5 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石灰	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考欄
355	1	土師器 杯	口 (13.2) 底 - 高 [2.9]	外面 10YR6/3 にぶい黄褐色 内面 2.5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・白色 粒子微量	良好	体部外面漆 仕上げ 体 部内面割離	口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面ナデ	口縁～体 部一部残 存	西部中央 床土 21cm	%22	
355	2	土師器 甗	口 (14.8) 底 - 高 [8.8]	外面 10YR7/3 にぶい黄褐色 内面 10YR6/2 灰黄色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁～脚部 内外面荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 脚部内外面ナデ	口縁～脚 部一部残 存	方丈 左袖 床面直上 14cm	%7X	
355	3	土師器 甗(小甗)	口 - 底 (7.3) 高 [11.2]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黄・黒色粒 子・金雲母 少量 赤色 粒子微量	良好	脚部外面荒 れている	脚部外面ヘラケズリ 脚～底部内面ナデ 底 部外面木炭痕	体～底部 65%残存	カマド 左袖 床面直上	%3～5・ 9X・カマ ド一灰	

第3章 発見された遺構と遺物

第335表 25区SI-5 出土遺物観察表(2)

355	4	編物石	長 15.52 幅 6.84 厚 3.91 重 569.27		安山岩				完存	中央部 床土2cm	№18	
355	5	編物石	長 13.24 幅 7.55 厚 3.64 重 478.55		高紋岩		裏面黒色物付着 熟熱	ほぼ完存	北東部 北壁際	床土1cm	№32	
355	6	編物石	長 9.48 幅 4.37 厚 4.38 重 263.03		安山岩			完存	北西部東	床土19cm	№12	
355	7	編物石か	長 7.18 幅 6.61 厚 3.40 重 206.73		安山岩			完存	南西部東	床下17cm	№41	

第336表 25区SI-23 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・参照
356	1	土師器 埴	口(10.0) 底 - 高 [5.3]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR6/3 に赤い帯	砂粒多量 黒色粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ミガキ 体部 内面ヨコナデ	口縁～体 部一部残 存	カマド 右ノゾ子付近 床面直上	№37	
356	2	土師器 甕(小型)	口(13.2) 底 - 高 [5.4]	外面 10YR6/3 に赤い帯 内面 10YR6/2 灰褐色	砂粒少量 赤・赤色・ 黒色粒子微量	良好	口縁部内面・ 頸部外面 面荒れている	口縁部内外面ヨコナデ 頸部外面ヘラケズリ 頸部内面ヘラナデ	口縁～頸 部 33% 残存	中央部 床土28cm	№12	
356	3	土師器 甕(小型)	口(14.0) 底 - 高 [17.2]	外面 5YR5/3 に赤い赤帯 内面 5YR5/3 に赤い赤帯	砂粒・濃多 量 黒色・ 白色粒子少 量 石英微 量	良好	頸部内外面 面荒れている 顕著 熟熱	口縁部内外面ヨコナデ 頸部ヘラケズリ後 (タテ)ミガキ 頸部内面ナデ	口縁～頸 部 65% 残存	カマド付近 床面直上	№20・32・ 33・36・ 37・53・ 60・63・ 66・70・ 71(付添) 船体直上・ SD-69・3・ 7D区	
356	4	土師器 甕	口 20.4 底 - 高 [11.3]	外面 5YR5/3 に赤い赤帯 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒・濃・ 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	口縁部外面 粗積層	口縁部内外面ヨコナデ 頸部内面ヘラナデ	口縁～頸 部 65% 残存	南東部 貯蔵穴 床土3cm	№25・ 26・52	
358	5	土師器 甕	口(15.9) 制 24.4 底 6.5 高 28.0	外面 7.5YR6/4 に赤い帯 内面 10YR6/3 に赤い赤帯	砂粒少量 濃・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	内外面荒れ ている 熟熱	口縁部内外面ヨコナデ 制～底部外面ヘラケズリ 制～底部内面ヘラ ナデか	口縁～底 部 65% 残存	北東部 床土22cm	№2	
358	6	土師器 甕	口 17.7 制 24.9 底 7.1 高 31.0	外面 10YR6/3 に赤い赤帯 内面 N3/0 暗灰	砂粒多量 濃・黒色粒 子少量 赤・赤色粒 子微量	良好	外面磨滅	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ヘラナ デ 制～底部外面ヘラ ケズリ	ほぼ完存	北東部 床土5cm	№1・28	
358	7	不明	長 14.07 幅 7.74 厚 4.35 重 643.64		安山岩				完存	南西部 床土6cm	№17	
358	8	磨石	長 10.77 幅 4.59 厚 3.48 重 225.96		安山岩			1 端面に最打痕 裏面平ら	ほぼ完存	南西部 南壁際 床下2cm	№19	
358	9	磨石	長 9.30 幅 6.55 厚 5.57 重 578.17		安山岩			端面磨滅 裏面平ら	一部残存	南部 床土8cm	№21	
358	10	不明	長 11.10 幅 6.87 厚 3.96 重 381.16		高紋岩			熟熱 裏面平ら	ほぼ完存	中央部 床面直上	№10	

第337表 25区SI-25 出土遺物観察表

図例No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
360	1	土師器 杯	口 14.2 底 6.4 高 4.3	外面 7.5YR5/2 灰期 内面 5YR4/1	砂粒多量 赤色粒子少 量 礫・黒 色粒子微量	良好	外面やや 磨滅	口縁部外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リ 口縁～底部内面ヘ ラナデ後ミガキ	ほぼ完形	南内面北 床上 4cm	№13	
360	2	土師器 杯	口 8.3 底 - 高 4.1	外面 7.5YR5/3 に赤い期 内面 5YR4/2 灰期	砂粒少量 礫・黒色粒 子微量	良好	体～底部内 外面両面 向かい合う 2カ所に焼 成後穿孔 通過し?	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ヨコナ デ後ミガキ 体～底部 外面ヘラケズリ後ミガ キ	口縁部一 部欠損	中央部 伊底面上 1cm	№18	
360	3	土師器 碗	口 12.1 底 - 高 8.5	外面 2.5YR6/6 磨 内面 2.5YR4/3 に赤い赤期	砂粒・赤色 ・黒色粒子 少量 礫微 量	良好	底部外面黒 炭 体部内 外面荒れて いる 割線	口縁部外面ヨコナデ後 一部ミガキ 口縁部内 面ヨコナデ 体部外面 ヘラケズリか 体～底 部内面ナデ後ミガキ 底部外面ヘラケズリか	口縁～底 部 65% 残存	P6 貯蔵穴 内底面上 3cm	№20・ 23・P6 内一括・ 南東部	
360	4	土師器 碗	口 15.5 底 5.3 高 8.5	外面 5YR4/2 灰期 内面 2.5YR5/4 に赤い赤期	砂粒多量 礫・赤色粒 子少量	良好	口縁～体部 外面炭化物 底部内面荒 れている 割 線	口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面ヘラケズ リ 底部外面ヘラケズ リ 底部内面ヘラナ デ	完形	P6 貯蔵穴 内底面上 3cm	№22・ 23・P6 内	
360	5	土師器 碗	口 12.1 底 - 高 5.9	外面 7.5YR6/4 に赤い期 内面 7.5YR5/3 に赤い期	砂粒多量 礫少量 赤 色粒子・黒 色粒子微量	良好	底部内外面 黒炭	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リ 体～底部内面ナ デ	ほぼ完形	P6 貯蔵穴 内底面上 3cm	№22・ 23・P6 内	
360	6	土師器 壺	口 - 幅 15.2 高 10[5]	外面 5YR5/3 に赤い赤期 内面 5YR5/3 に赤い赤期	砂粒・礫多 量 赤色・ 黒色粒子微 量	良好	体部内面荒 れている 割 線	胴部外面ヘラケズリ後 ミガキ 胴部内面不 明	ほぼ完形	南東部 D1 内 床上 2cm	№17	
360	7	土師器 壺	口 (15.8) 底 - 高 13[3]	外面 5YR5/4 に赤い赤期 内面 5YR6/4 に赤い期	砂粒・黒色 粒子少量 赤色粒子微 量	良好	胴～胴部内 外面割しく荒 れている 割 線 胴部 外面ホッパ	口縁部直立 口縁部内 外面ヨコナデ 胴部外 面ヘラケズリ 胴部内 面ミガキ	口縁～胴 部 35% 残存	南壁型 床上 1cm	№14・ 20・22・ 25・P6 内一括	
360	8	土師器 壺	口 - 底 7.0 高 2[6]	外面 7.5YR7/4 に赤い期 内面 7.5YR7/4 に赤い期	砂粒多量 黒色粒子少 量	良好	内外面荒 れている	底部外面ヘラケズリ 底部内面ナデ	底部全部 欠損	南面中央 床上 3cm	№12	
360	9	土師器 杯	口 (14.1) 幅 - 高 6.2	外面 2.5YR5/3 に赤い赤期 内面 5YR5/4 に赤い赤期	砂粒・赤色 粒子多量	良好	底部内面 割線	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リ 体～底部内面ナ デ後ミガキ	口縁～底 部 25% 残存	南壁型 床上 11cm	№16・ 南東部・ 北東部	
360	10	不明	長 7[42] 幅 5[46] 厚 4[62] 重 233.12		安山岩				一部残存	南内面 遺構外 床上 15cm	№1	

第338表 25区SI-61 出土遺物観察表(1)

図例No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
360	1	土師器 甕	口 - 底 (6.0) 高 2[1]	外面 7.5YR5/3 に赤い期 内面 2.5YR5/1 赤灰	砂粒多量 礫・石英少 量 赤色・ 黒色粒子微 量	良好		胴～底部外面ヘラケズ リ 胴～底部内面ナ デ	底部 75%残存	カマド 右ソデ 南部 床上 3cm	№14・ 北東部	
360	2	土師器 杯	口 (15.3) 底 - 高 3[7]	外面 N4/0 灰 内面 N4/0 灰	砂粒少量	良好	内外面磨 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体部外面ヘ ラケズリ後ミガキ 体 部内面ミガキ	口縁～体 部一部残 存	北面北 床上 5cm	№6	
360	3	土師器 甕	口 18.0 底 4.6 幅 3.2 高 12.0	外面 5YR6/4 に赤い期 内面 5YR5/4 に赤い赤期	砂粒少量 礫・赤色粒 子微量	良好	体部外面黒 炭 体～底 部内面割 線 口縁部内 面スス灰炭 物	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ヨコナ デ後ミガキ 体部外面 ケズリ後ミガキ 底部 外面ケズリ	ほぼ完形	北東部 貯蔵穴内 底面上 19cm	№2・3	

第3章 発見された遺構と遺物

第339表 25区SI-61 出土遺物観察表(2)

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
360	4	土師器 甕	口 24.0 底 9.1 高 30.8	外面 10YR5/1 褐灰 内面 7.5YR4/1 褐灰	砂粒多量 石英少量	良好	外部外面黒 灰 内部内 面黒化	口縁部内外面コナデ 外部外面ヘラケズリ後 タテ方向ミガキ 内部 内面ナデタテ方向ミ ガキ 底部内外面ヘラ ケズリによる穿孔	ほぼ完好	北東部 貯蔵穴内 底面上 11cm	№1	
360	5	土師器 甕	口(22.4) 底 6.5 高 28.4	外面 7.5YR4/1 褐灰 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量 礫・黒色 粒子微量	良好	外面スス 内面黒化 底部付近 鈔離	口縁部内外面コナデ 胴～底部外面ヘラケズ リ 胴～底部内面ヘラ ケズリ	口縁～底 部 50% 残存	北西部 北西壁 床面直上	№3	
360	6	磨石か	長 7.64 幅 5.90 厚 3.39 重 175.11		砂岩			被熱か	完好	カマド 右ソデ間 床上 1cm	№13	発掘川 ではあ まり見 られな い石材

第340表 25区SI-62 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
363	1	土師器 坏	口(11.8) 底 - 高 [4.4]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒少量 白色・赤色 粒子微量	良好	内面鈔離	口縁部内外面コナデ 胴口縁～外部内面ミガ キ 外部外面ヘラケズ リ	口縁～体 部一部残 存	南西部 床土 10cm	№44	
363	2	土師器 鉢	口 13.4 底 8.0 高 8.8	外面 5YR5/2 灰黄褐 内面 5YR4/1 褐灰	赤色粒子少 量 砂粒微 量	良好	口縁部内外 面部仕上げ 体～底部外 面黒灰	口縁～底部内面ミガ キ	口縁～底 部 75% 残存	南西部 床土 2cm	№39・ 40・南東 区一括	
363	3	土師器 甕	口(19.4) 胴(26.6) 底 - 高 [16.7]	外面 10YR5/2 灰黄褐 内面 7.5YR5/3 にぶい褐	赤色粒子・ 砂粒少量 白色粒子・ 黒色微量	良好		口縁部内外面コナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口縁～胴 部 33% 残存	カマド 床土 11cm	№5K-8K・ 9K-11K・ 12K-36・ TK12-18 S1・南東区 一括・SI- 63-10K	
363	4	不明	長 8.63 幅 6.59 厚 3.01 重 183.41		黄緑岩			前面平ら 一部は摩擦 痕が深い 被熱	一部欠損	西部中央 床土 4cm	№26	
363	5	編物石か	長 10.21 幅 4.62 厚 2.45 重 144.71		安山岩			一部スス?・黒色物付 着	完好	西部中央 床土 7cm	№27	
363	6	編物石か	長 14.34 幅 7.07 厚 3.38 重 421.50		安山岩			鈔離後被熱	ほぼ完好	北東部 床土 5cm	№20	
363	7	編物石か	長 12.58 幅 4.28 厚 2.95 重 226.77		安山岩			被熱	ほぼ完好	中央部 床土 5cm	№21	
363	8	編物石か	長 13.60 幅 5.05 厚 4.01 重 302.72		安山岩			磨滅に黒い部分あり	完好	南西部 床土 9cm	№29	
363	9	不明	長 10.93 幅 8.58 厚 4.71 重 587.00		安山岩			一部磨滅の高くなって いる部分あり	ほぼ完好	中央部 床土 16cm	№37	
363	10	磨石か	長 10.46 幅 7.02 厚 4.90 重 487.26		安山岩			上下は磨いている? 被熱	ほぼ完好	南東部 床土 20cm	№41	
363	11	台石?	長 20.2 幅 20.2 厚 6.93 重 412.45		安山岩			磨っている部分あり (両面)	ほぼ完好	中央部 床土 1cm	№34	

第341表 25区SI-63 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他誌
363	1	土師器 埴	口 (12.5) 底 (4.8) 高 7.4	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 2.5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子微量	良好	赤っぽい胎土	口縁部内外面ヨコナデ 底口縁部内面ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ か 体～底部内面ミ ガキ	口縁～底 部 25% 残存	カマド 右ソデ 南部 床土 8cm	No4R・15	
363	2	土師器 埴	口 (11.0) 底 - 高 [8.2]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 N4/0 灰	砂粒・赤色 粒子少量	良好	内外面磨上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ 体部内面ヘラ ナデ後ミガキ	口縁～体 部 25% 残存	カマド 右ソデ 床土 16cm	No1K	
363	3	土師器 高坏	口 13.9 底 (10.2) 高 10.4	外面 7.5YR6/4 にぶい糖 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量	良好	坏部内面炭 化物?内外 面炭化している ・焼熱・ 割断 赤っ ぽい胎土	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 坏～頸部内 面ミガキ 頸部内面ナ デ 頸部下位内面ヨ コナデ後ミガキ	坏部一部 欠損	カマド内 床面直上	No7K・9K	
363	4	土師器 甕	口 (17.8) 胴 (23.4) 底 - 高 [15.5]	外面 7.5YR5/3 にぶい糖 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量・ 糖・黒色粒 子少量	良好	胴部内外面 炭化している・ 割断	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口縁～胴 部 33% 残存	カマド 左ソデ 床土 6cm	No10K	
363	5	編物石	長 14.3 幅 5.20 厚 3.33 重 337.33			安山岩		焼熱 裏面平ら	ほぼ完全	北東部 裏壁際 床下 2cm	No11	
363	6	鉄滓	重 13.4							南西部 床下 5cm	SI-62 No47	

第342表 25区SI-68 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他誌
365	1	土師器 坏	口 (12.3) 底 - 高 3.9	外面 5YR6/4 にぶい糖 内面 7.5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量・砂粒少 量 黒色粒 子微量	良好	口縁部外面 ～内面磨上 げ 体～ 底部内面 炭化している 砂がみあり	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リか 体～底部内面ミ ガキ	口縁～底 部 65% 残存	中央部 20・21・ 26・北東 部	No18から 20・21・ 26・北東 部	
365	2	土師器 坏	口 (13.4) 底 - 高 [3.7]	外面 N4/0 灰 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒少量・ 白色・赤色 粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面磨上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリか 体部内面ヘラミガキ	口縁～体 部一部残 存	中央北東 部 床土 4cm	No24・30	
365	3	土師器 坏	口 (11.8) 底 - 高 [3.0]	外面 7.5YR6/3 にぶい糖 内面 10YR4/1 靑灰	砂粒多量・ 赤色粒子少 量 糖微量	良好	口縁部外面 ～内面磨上 げ 体部 外面炭化 している	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面不明 体部内 面ミガキ	口縁～体 部 25% 残存	中央部 床土 5cm	No45	
365	4	土師器 坏	口 (8.9) 底 - 高 [3.1]	外面 10YR6/3 にぶい糖 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒少量 糖微量	良好	内外面磨上 げ 体部 内外面炭化 している	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ミガキ	口縁～体 部 20% 残存	南西部 裏壁際 床土 11cm	No71	
365	5	土師器 坏	口 (12.0) 底 - 高 [4.5]	外面 7.5YR4/1 靑灰 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒子 少量 糖微量	良好	口縁部外面 ～内面磨上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部 25% 残存	北西部 内壁際 床下 1cm	No96	
365	6	土師器 台付甕	脚 5.0 底 - 高 [4.5]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 糖少量 黒 色粒子微量	良好	脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ナデ	脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ナデ	脚部 75% 残存	カマド内 床土直上	No73K	
365	7	土師器 甕	口 (17.2) 底 (3.8) 高 [3.8]	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 10YR6/2 灰黄褐色	砂粒多量 糖・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁部一 部残存	北東部 中央 床土 7cm	No28・ 78K	
365	8	土師器 鉢	口 (17.5) 底 - 高 [7.2]	外面 5YR4/1 靑灰 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・赤色 粒子少量 糖微量	良好	口縁～体部 内外面磨上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁～体 部一部残 存	東部中央 床土 4cm	No54	
365	9	土師器 甕	口 18.7 底 - 高 [12.8]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒多量 糖少量 黒 色粒子微量	良好	体部内外面 炭化している・ 割断	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁～体 部 65% 残存	カマド 右ソデ 床土 5cm	No74K・ カマド一 区	

第3章 発見された遺構と遺物

第343表 25区SI-68 出土遺物観察表(2)

365	10	編物石	長 13.17 幅 4.45 厚 3.01 重 282.47		レキ岩			一部剝離	ほぼ完全	北東部 北壁部 床土 3cm	№10	
365	11	編物石か	長 13.00 幅 7.37 厚 5.13 重 750.41		安山岩				ほぼ完全	南西部 内壁部 床土 4cm	№48	
365	12	編物石か	長 11.93 幅 5.74 厚 3.55 重 348.61		安山岩				完全	カマド 台ソデ 東部 床面直上	№81K	
365	13	籠石?	長 9.07 幅 6.45 厚 4.0 重 305.04		安山岩			籠石?	ほぼ完全	カマド 台ソデ 南部 床土 3cm	№83K	
365	14	編物石	長 10.19 幅 5.40 厚 2.83 重 205.03		流紋岩				一部欠損	中央部 底面 11cm	№95	

第344表 25区SI-76 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考
368	1	土師器 杯	口 14.2 底 - 高 6.3	外面 7.5YR6/4 にぶい 内面 5YR6/4 にぶい	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	底部外面黒 黒 底面内 外面荒れて いる・剝離	口縁部外面ココナデか 口縁部内面ミガキ 体～ 底部外面ヘラクスリか 体～底部内面ヘラミガキ	口縁～底 部 75% 現存	南西部 床土 3cm	№35・ 36・37	
368	2	土師器 杯	口 (14.7) 底 - 高 [6.8]	外面 5YR6/4 にぶい 内面 5YR6/4 にぶい	砂粒多量 微量	良好	底部外面黒 黒 底面内 外面荒れて いる・剝離	口縁部内外面ココナデ 体～底部外面ヘラクスリ 後ミガキ 体～底部内面 ヘラミガキ	口縁～底 部 66%欠損 底部完全	南西部 床土 1cm	№4・24・ 南東部・ 南区ヘルト	
368	3	土師器 杯	口 (14.7) 底 - 高 [6.8]	外面 7.5YR6/4 にぶい 内面 7.5YR6/3 にぶい	砂粒多量 微量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	全部内外面 荒れている 剝離	口縁部内外面ココナデ 体～底部外面ヘラクス リ後ミガキ 体～底部 内面ヘラナデ	口縁～底 部 33% 現存	南西部 床土 5cm	№10・ 33・南西 部	
368	4	土師器 小形甕	口 (10.7) 底 - 高 [13.0]	外面 7.5YR7/4 にぶい 内面 10YR6/2 灰黄褐色	砂粒・白色 粒子少量	良好	全部内外面 荒れている 剝離	口縁部内外面ココナデ 後ミガキ 胴部外面ヘ ラクスリ後ミガキ 胴 部内面ヘラナデ	口縁～胴 部 25% 現存	南西部 床土 3cm	№2・南 西部	
368	5	土師器 甕	頸 5.3 底 - 高 [3.9]	外面 10YR5/6 黄褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子微量	良好	全部内外面 荒れている 剝離	全部内外面 面ナデ	胴～胴部 一部現存	南西部 床土 1cm	№5・南 西部	
368	6	土師器 甕	頸 - 底 6.9 高 [11.2]	外面 10YR6/3 にぶい 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量 微量 赤 色・黒色 粒子微量	良好	胴部外面荒 れている	胴～底部外面ヘラクス リか 胴部内面ナデ 底部内面ヘラナデ	下半部のみ 現存	南東部 壁部 床土 3cm	№26・ 28・南東 部	

第345表 25区SI-77 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類名称	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考
371	1	黄鉄部 杯	口 (10.2) 底 (5.0) 高 4.2	外面 N4/O 灰 内面 N4/O 灰	砂粒少量	良好	砂がみ著し い	ロクロナデ 底部手持ちヘラクスリ	口縁～底 部 33% 現存	北東部 中央 床土 10cm	№5	
371	2	土師器 杯	口 12.4 底 5.4 高 3.4	外面 7.5YR5/3 にぶい 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒少量 赤色粒子微 量	良好	平底に近い 内外面部佳 上げ	口縁部外面ココナデ 口縁部内面ナデ 体～ 底部外面ヘラクスリ 体～ 底部内面ナデ後ミガキ	完全	北東部 P4内 床土 11cm	№86	
371	3	土師器 甕	口 18.2 底 7.0 高 29.0	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR4/1 黄褐色	砂粒多量 微量 黒 色粒子・石 英微量	良好	胴部下半内 外面荒れて いる 剝離	口縁部内外面ココナデ 胴部上半外面タテ方向 のヘラクスリ 胴部下 半外面ココナデのヘラ クスリ 胴～底部内面ヘ ラナデ 底部外面ヘラ クスリ	口縁～底 部 50% 現存	カマド 台ソデ 床土 7cm	№59・89・ 93R・96K ～98K・ 一括	

第346表 25区SI-77 出土遺物観察表(2)

371	4	土師器 甕	口 (20.6) 底 - 高 [15.3]	外面 5YR5/3 にぶい・橙 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 ・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	製部内面磨 滅	口縁部内外面ヨコナデ 製部外面タテ方向のヘ ラケズリ 製部内面磨 滅の高不明	口縁～製 部一部残 存	カマド 右ソデ 床下 6cm	%109K	
371	5	土師器 甕	口 20.5 底 - 高 [21.5]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐 内面 5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 ・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好		口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ナデ 体部 外面タテ方向のヘラケ ズリ 体部内面ヘラナデ	口縁～体 部 50% 残存	カマド 右ソデ 床土 3cm	%35・45・ 99K・100K・ 103K・カ マド一括	
371	6	編物石か 幅	長 9.72 幅 5.24 厚 3.66 重 233.67			ヒシ岩			完存	北西部 北壁際 床面直上	%71	
371	7	編物石 幅	長 12.10 幅 6.93 厚 3.54 重 367.89			ホルンフェ ルス			ほぼ完存	南部中央 高壁際 床面直上	%80	
371	8	編物石 幅	長 14.00 幅 5.48 厚 3.89 重 363.79			黄砂岩		剝蝕 スス所々に付着	ほぼ完存	北西部 北壁際 床面直上	%69	
371	9	編物石 幅	長 14.04 幅 6.57 厚 2.79 重 410.63			輝緑岩			ほぼ完存	北西部 北壁際 床下 3cm	%68	
371	10	編物石か 幅	長 12.34 幅 7.18 厚 5.20 重 552.51			安山岩質流 岩			ほぼ完存	北西部 北壁際 床面直上	%70	
371	11	石製 模造品 未成品	長 3.10 幅 2.23 厚 0.24 重 2.08			粘板岩		両面剝離面 側面一方 自然面	ほぼ完存	カマド 前面 床土 7cm	%65	
371	12	石製 模造品 未成品	長 1.95 幅 3.29 厚 0.27 重 1.15			粘板岩		片面一部研磨 両面剝 離面 側面一方自然面	ほぼ完存	甕土中 北東部		
371	13	石製 模造品 未成品	長 2.25 幅 1.59 厚 0.21 重 0.87			粘板岩		両面剝離面	ほぼ完存	甕土中 南東部		
371	14	石製 模造品 未成品	長 4.19 幅 3.29 厚 7.51 重 10.26			粘板岩		片面擦面 両面剝離面	ほぼ完存	甕土中 一括		

第347表 25区SI-82 出土遺物観察表(1)

標号No	No	種類・形状	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石置	焼成	器面の状態	器形・器身の特徴	保存状態	出土状態	注記	備考・写真
372	1	土師器 坪	口 (12.5) 底 4.4 高 5.1	外面 2.5YR6/6 橙 内面 5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁部内外 面磨滅仕上げ 体部内外面 磨滅している 剝離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズ リか 体～底部内面ヘ ラナデか	口縁～底 部 50% 残存	カマド 右ソデ際 床面直上	%8	
372	2	土師器 坪	口 (13.9) 底 - 高 [4.7]	外面 7.5YR6/4 にぶい・橙 内面 2.5YR5/6 明赤褐	砂粒・黒 色・赤色粒 子少量	良好	体部内外面 磨滅している 剝離 赤っ ぽい	口縁部内外面ミガキ 体～底部内外面ミガキ か	口縁～底 部 25% 残存	南部中央 床下 4cm	%49	
372	3	土師器 坪	口 - 底 (12.5) 高 [3.4]	外面 2.5YR6/6 橙 内面 5YR5/4 にぶい赤褐	赤色粒子多 量 砂粒・ 黒色・赤色 粒子少量	良好	体部内外面 磨滅している 剝離 赤っ ぽい	体～底部内外面不明	体～底部 65%残存	南部P6内 床土 14cm	%54	
372	4	土師器 高坪	脚 4.0 底 - 高 [7.0]	外面 7.5YR4/2 灰褐 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	坯部内面磨 滅している	脚～底部外面ヘラケズ リ 坯部内面不明 脚 部内面ナデ	脚部はほ ろろ 完存	カマド 右ソデ際 床土 3cm	%10	

第348表 25区SI-82 出土遺物観察表(2)

372	5	土師器 鉢	口(16.8) 底 - 高 [7.8]	外面 5YR6/4 にふい 内面 5YR6/4 にふい	砂粒少量 礫少量 赤色粘土 微量	良好	体部内外面 残れている 遺構	口縁部外面ミガキ 口縁部内面ナデ 体部外面ヘラズリか	口縁～体 部 25% 残存	カマド 右ソソ階 床土 4cm	№7	
372	6	土師器 甕	口(13.1) 底 4.8 孔 2.8 高 9.0	外面 5YR6/4 にふい 内面 5YR4/1 黒灰	砂粒少量 礫微量	良好	一孔、ヘラ のあつた 面跡あり (内面)	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面タテ方向のナ デ 体部内面ヘラナデ 底部内外面ヘラズリ	口縁～底 部 75% 残存	カマド 右ソソ階 床土 6cm	№11	
372	7	土師器 小形甕	口(11.1) 底 - 高 [8.4]	外面 7.5YR5/2 灰黒 内面 2.5YR5/1 赤灰	砂粒多量 礫少量 黒 色粘土微量	良好	頸～胴部内 外面残れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラズリ後 ミガキ 胴部内面ミガ キ	口縁～胴 部 65% 残存	北西部 中央 床面直上	№5・17・ 19・北東 区・北東 部・南東 区	
373	8	土師器 甕	口(18.6) 底 - 高 [23.0]	外面 7.5YR6/3 にふい 内面 7.5YR5/3 にふい	砂粒多量 礫少量 黒 赤色 粘土微量	良好	胴下部内 面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラズリ 胴部内面ヘラナデ	口縁～胴 部 50% 残存	中央部 床土 4cm	№21・24・ 25・27・ 28・31・ 32・北西 部・北西 区・南西 区	
373	9	編物石か	長 15.27 幅 5.99 厚 3.44 重 495.77		砂岩				完存	南西部D4 床面直上	№65	
373	10	編物石か	長 16.10 幅 5.71 厚 4.69 重 662.13		火山岩			一部黒い 焼熟	一部欠損	北西部 中央 床土 12cm	№57	
373	11	台石か	長 18.95 幅 15.95 厚 3.50 重 1543.23		火山岩				ほぼ完存	南部 南壁階 床土 3cm	№74	
371	12	台石か	長 21.10 幅 13.55 厚 3.48 重 1489.25		火山岩			敲打痕あり	ほぼ完存	北部 北壁階 床土 2cm	№59	

第349表 25区SI-83 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
376	1	土師器 高坏か	口(13.0) 底 19.40 高 [3.4]	外面 5YR6/4 にふい 内面 5YR6/4 にふい	砂粒多量 赤色粘土 少量	良好	全部内外面 残れている 遺構	口縁部内外面ヨコナデ か 体部外面ヘラズ リか 体部内面ナデ	口縁～体 部一部残 存	カマド 右ソソ階 貼床中	№26・カ マド貼床 中	
376	2	土師器 高坏	脚 5.0 底 - 高 [5.74]	外面 7.5YR6/3 にふい 内面 7.5YR5/3 にふい	砂粒多量 礫・赤色粘 土少量	良好	脚部外面残 れている 遺構	脚部上位外面ヘラズ リ 脚部上位内面ナ デ 脚部下位内外面ヨ コナデ 外部外面ナ デ	脚部ほぼ 完形	西部中央 西壁階 床土 10cm	№2	
376	3	砥石か	長 9.66 幅 6.02 厚 4.54 重 267.93		流紋岩質 凝灰岩				一部残存	中央部 床土 2cm	№4	
376	4	カマド 構築材	長 20.45 幅 19.40 厚 7.16 重 1278.30		凝灰岩?			天井か 所々黒色物付 着	一部残存	カマド 右ソソ階 床面直上	№22	
376	5	カマド 構築材	長 20.90 幅 19.10 厚 10.40 重 2645.93		凝灰岩?			カマド左ソソ 黒色物 付着(側面)	一部残存	カマド 左ソソ階 床土 15cm	№28	
376	6	台石か	長 31.15 幅 17.00 厚 7.50 重 5371.5		流紋岩質流 血凝灰岩				ほぼ完存	覆土中	南東部 EAF	
376	7	白玉	長 0.22 幅 0.52 孔 0.21 重 0.09		滑石?		表面スス		完存	覆土中	SI83か	

第350表 25区SI-100 出土遺物観察表

図版No	No	種別	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
378	1	須恵器 鉢か	口 (24.0) 底 - 高 15.0]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 2.5Y5/1 黄灰	砂粒少量 礫微量	良好	口縁部内面 自然釉	ロケロナデ	口縁部一 部現存	覆土中	カマド付 近覆土・ 南東区覆 土	
378	2	土師器 杯	口 14.1 底 - 高 3.8	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 7.5YR6/3 に赤い糖	砂粒多量 礫微量	良好	口縁部外面 ～内面塗仕 上げ 体～ 底部内外面 荒れている	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体部外面ヘラナデ 底 部外面ヘラケズリ	口縁部一 部欠損	南西部 高埋跡 床土 1cm	№1・53・ 北西部覆 土	
378	3	土師器 杯	口 13.8 底 - 高 3.7	外面 5YR5/4 に赤い赤濁 内面 5YR5/3 に赤い赤濁	砂粒多量 礫少量 赤 色粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面塗仕 上げ 体～ 底部内外面 荒れている	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体～底部外面ヘラケズリ	口縁～底 部 33% 欠損	南西部 高埋跡 床面直上	№2・31	
378	4	土師器 杯	口 13.0 底 - 高 4.2	外面 7.5YR5/3 に赤い糖 内面 5YR6/4 に赤い糖	砂粒多量 礫・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	口縁部内外 面塗仕上げ 底部内面割 離	口縁部内外面ヨコナデ 体部内外面ミガキ 底 部外面ヘラケズリ 底 部内面ミガキ	ほぼ完全	南東部 高埋跡 床土 1cm	№30	
378	5	土師器 杯	口 12.5 底 - 高 4.1	外面 7.5YR6/3 に赤い糖 内面 7.5YR4/1 赤濁灰	砂粒多量 礫・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	口縁部内外 面塗仕上げ 底部内外面 割離	口縁部外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラケズリ か 体部内面ミガキ 底部内面ミガキか	ほぼ完全	南部中央 床土 5cm	№31・32・ 54	
378	6	土師器 杯	口 13.9 底 - 高 4.2	外面 7.5YR5/3 に赤い糖 内面 5YR5/3 に赤い赤濁	砂粒多量 礫少量 赤 色粒子・黒 色粒子微量	良好	口縁部内外 面塗仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部内外面ヘラケ ズリ 体～底部内面ヘ ラナデ	口縁～底 部 75% 現存	南東部 高埋跡 床面直上	№35	
378	7	土師器 杯	口 (14.9) 底 - 高 4.2	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 7.5YR5/3 に赤い糖	砂粒多量 礫少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁部内外 面塗仕上げ 体部内外面 荒れている 割離 懸い	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ 体部内面ナデ 底部外面ヘラケズリか 底部内面ナデ	口縁～底 部 P5 床土 10cm	№53		
378	8	土師器 甕	口 - 胴 [23.5] 高 [11.1]	外面 5YR6/4 に赤い糖 内面 10YR6/2 灰黄濁	砂粒多量 礫少量 黒 色粒子微量	良好	胎部外面ス ス	胎部外面ヘラケズリ後 ミガキ 胎部内面ヘラ ナデ	胎部一部 現存	南部中央 床面直上	№27・28・ 29・34・ 南東区覆 土	
378	9	土師器 甕	口 (16.0) 底 - 高 [16.1]	外面 7.5YR6/4 に赤い糖 内面 10YR5/1 黄灰	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量 礫微量	良好	胎～胎部外 面スス 体 部外面荒れ ている	胎部内外面ヨコナデ 胎部外面ヘラケズリ 胎部内面ヘラナデ	胎～胎部 50%現存	西部中央 床土 10cm	№5・52K	
378	10	土師器 甕	口 (18.0) 底 - 高 [23.1]	外面 7.5YR5/4 に赤い糖 内面 7.5YR5/3 に赤い糖	砂粒多量 礫少量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	口縁～胎部 外面黒濁 部内面荒れ ている 黒 化	口縁部内外面ヨコナデ 胎部外面ヘラケズリ 胎部内面ヘラナデ	口縁～胎 部 50% 現存	カマド 左ソデ 床面直上	№40・ 51K・52K	
378	11	硬石か	長 [11.05] 幅 [7.76] 厚 [5.17] 重 264.72		安山岩質部 岩				一部現存	中央部 床土 8cm	№21	
378	12	編物石か	長 14.38 幅 6.09 厚 4.44 重 616.57		安山岩				完全	カマド 右ソデ跡 床土 7cm	№48K	
378	13	台石か	長 29.10 幅 19.40 厚 5.86 重 3236.93		安山岩			やや斜めに凹む	ほぼ完全	中央部 床土 24cm	№38	

第351表 25区SI-112 出土遺物観察表

図版No	No	種別	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
381	1	土師器 杯	口 (11.9) 底 - 高 4.3	外面 5YR6/4 に赤い糖 内面 5YR4/3 に赤い赤濁	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量 礫微量	良好	口縁部外面 ～内面塗仕 上げ 内外 面荒れている	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部 75% 現存	北東部 北埋跡 床土 23cm	№1・南 東部	有段口 縁付

第352表 25区SI-113 出土遺物観察表

同址No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・土質	焼成	器面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/説明
381	1	土師器 坏	口 12.9 底 - 高 3.7	外面 7.5YR5/1 褐色 内面 7.5YR5/2 灰黄褐色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズ リ 体～底部内面ナデ	口縁部一 部欠損	北東部 床面直上	№2・3	有段11 輪坏
381	2	土師器 坏	口 (11.3) 底 - 高 [3.5]	外面 5YR6/3 にぶい褐色 内面 5YR4/1 褐色	砂粒・赤色 粒子少量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズ リ 体～底部内面ナデ	口縁～体 部一部残 存	中央部 床土 30cm	№5	
381	3	土師器 甕	口 - 底 6.2 高 [13.2]	外面 7.5YR5/3 にぶい褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・微量 赤色・ 黒色粒子微 量	良好	内外面荒れ ている 剥 離	胴～底部外面へラケズ リ 胴～底部内面へラ ケズ	胴～底部 50%残存	カマド内 床土 13cm	№14	
381	4	土師器 甕	口 - 底 (8.0) 高 [12.7]	外面 5YR6/4 にぶい褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい褐色	砂粒・微量 黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	内外面荒れ ている 剥 離	胴～底部外面へラケズ リ 胴～底部内面へラ ケズ	胴～底部 35%残存	カマド内 床面直上	№19・20	
381	5	土師器 甕 (小型)	口 (11.4) 底 - 高 [14.7]	外面 5YR6/4 にぶい褐色 内面 7.5YR6/3 にぶい褐色	砂粒・微量 赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	胴部内面剥 離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のへ ラケズリ 胴部内面不 明	口縁～胴 部 25% 残存	カマド 台ソリ階 床土 1cm	№9	
381	6	土師器 甕	口 (17.7) 底 - 高 [15.7]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒・微量 赤色粒子多 量 黒色粒 子少量	良好	胴部外面荒 れている 剥 離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面へラケズリ 胴部内面ナデ	口縁～胴 部 25% 残存	カマド 台ソリ階 床土 1cm	カマド階 辺・№11	
381	7	土師器 甕	口 (19.0) 底 - 高 [19.1]	外面 7.5YR5/2 灰褐色 内面 7.5YR5/3 にぶい褐色	砂粒・微量 石灰少 量	良好	胴部内面荒 れている 剥 離	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面タテ方向 のへラケズリ 胴～ 底部内面へラケズ	口縁～胴 部 50% 残存	カマド内 床土 6cm	№13・14	
381	8	土師器 甕	口 - 胴 (24.0) 高 [17.6]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒・微量 黒色粒 子少量	良好	胴部内面荒 れている	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面タテ方向のへ ラケズリ 胴部内面へ ラケズ	胴～胴部 一部残存	北東部 東壁階 床土 3cm	№1・23	

第353表 25区SI-114 出土遺物観察表(1)

同址No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・土質	焼成	器面の状態	形状・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/説明
384	1	土師器 坏	口 - 底 (8.0) 高 [1.6]	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 10YR6/2 灰黄褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好		体部外面剥離面、へラ ケズリ 体～底部内面 ナデ 底部外面赤褐色 塊ケズリ	底部 33% 残存	北東部 中央 床面直上	№127	
384	2	土師器 坏	口 (9.9) 底 - 高 2.5	外面 2.5YR7/2 明赤灰 内面 10YR6/2 灰黄褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量	良好	内外面縁仕 上げ 底部 内外面荒れ ている 剥離	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体～底部外面へラケズ リ	口縁～底 部 25% 残存	覆土中	覆土一括	
384	3	土師器 坏	口 (9.9) 底 - 高 3.3	外面 5YR6/3 にぶい褐色 内面 5YR4/1 褐色	砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子微 量	やや 不良	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズ リ 体～底部内面ナデ	口縁～底 部 25% 残存	南東部北 床土 10cm	№49・ 南東部	
384	4	土師器 坏	口 (11.2) 底 - 高 [3.8]	外面 7.5YR6/4 にぶい褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 赤色粒子少 量 微量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ 体部 内外面荒れ ている 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデ	口縁～体 部 50% 残存	南東部南 床土 3cm	№52・54	
384	5	土師器 坏	口 (14.0) 底 - 高 [3.2]	外面 5YR6/4 にぶい褐色 内面 5YR4/2 灰褐色	砂粒少量 黒色・赤色 粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁～体部内面ヨコ ナデ後ミガキ 体部外面 へラケズリ	口縁～体 部一部残 存	覆土中	同層一括	
384	6	土師器 坏	口 (14.0) 底 - 高 [4.1]	外面 5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	赤色粒子多 量 砂粒少 量 微量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面へラケズ リ 体～底部内面ナ デ後射杖ミガキ	口縁～底 部 25% 残存	南東部南 床下 3cm	№175	
384	7	土師器 坏	口 12.8 底 - 高 4.2	外面 7.5YR6/3 にぶい褐色 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面縁仕 上げ 底部 内面荒れ ている 剥離	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体～底部外面へラケズ リ	口縁～底 部 65% 残存	北東部東 床面直上	№1・27・ 123・124・ 162	

第354表 25区SI-114 出土遺物観察表(2)

384	8	土器器 坪	口 (14.0) 底 - 高 [4.1]	外面 7.5YR6/4 にぶい赤 内面 7.5YR5/2 灰期	砂粒少量 赤色粒子 微量	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ナデ 体部外面ヘラケズリか	口縁～底 部 75% 残存	北東部 新蔵穴の 床下 1cm	№27・74 150・P1 一括
384	9	土器器 坪	口 (13.0) 底 - 高 [5.4]	外面 7.5YR6/3 にぶい赤 内面 7.5YR5/2 灰期	砂粒多量 赤色粒子 少量 硬微量	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ 体部 外面残れて いる	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリか 体部内面ナデ	口縁～体 部 20% 残存	北東部 北吹野 床下 10cm	№171
384	10	土器器 高坪	口 (11.2) 脚 (8.5) 高 [6.5]	外面 10YR4/1 灰期 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ 器台 のように中 心に孔あり、 埋めている	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ 器部内 外面ナデ	口縁～器 部 35% 残存	中央部 床下 9cm	№13・北 東部・南 東部
384	11	土器器 高坪	口 (11.0) 底 (9.0) 高 6.5	外面 10YR4/1 灰期 内面 5YR5/3 にぶい赤	砂粒多量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ 器台 のように中 心に孔あり、 埋めている	口縁部外面ヨコナデ 体部内面ナデ 器部外 面ヘラケズリ 器部内 面ナデ 器部下位内 面ヨコナデ	口縁～器 部 50% 残存	南東部北 床下 7cm	№50
384	12	須恵器 鉢	口 (15.0) 底 - 高 [6.9]	外面 2.5YR5/1 黄灰 内面 7.5Y5/1 期灰	砂粒・硬少 量 黒色粒 子微量	良好	口縁～体部 外面自然蝕	口縁部内外面 ヨコナデ 口縁部内 外面自然蝕	口縁～体 部 25% 残存	北東部 床下 1cm	№17
384	13	土器器 鉢	口 16.5 底 7.0 高 10.6	外面 7.5YR5/2 灰期 内面 N3.0 期灰	砂粒・硬多 量 赤色粒 子少量	良好	口縁～底部 内面黒色思 理 体～底 部内外面残 れている・ 新蔵	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヨコナデ 底 部外面ヘラケズリか 底部内面ナデ	口縁～底 部 75% 残存	北西部 北西 床下 2cm	№1・75
384	14	土器器 甕	口 - 底 (7.3) 高 [23.8]	外面 7.5YR6/3 にぶい赤 内面 10YR6/3 にぶい黄粉	砂粒多量 黒色粒子少 量 石英微 量	良好	胴部外面残 れている 内面やや磨 滅	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口縁～胴 部 33% 残存	北東部 新蔵穴の 床面直上	№28・43・ 132・136・ 137・141・ 143・156
384	15	土器器 甕	口 (21.9) 底 - 高 [22.9]	外面 5YR5/3 にぶい赤期 内面 5YR4/2 灰期	砂粒・石英 多量 黒色 粒子少量 白色・赤色 粒子微量	良好	胴部内外面・ 口縁部内面 残れている・ 磨滅	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ	口縁～胴 部 75% 残存	新カマド 内 床面直上	№14・83・ 84・113・ 156・162・ 170・北東
384	16	土器器 甕	口 (17.0) 底 5.8 高 31.2	外面 5YR4/3 にぶい赤期 内面 7.5YR6/3 にぶい赤	砂粒多量 硬・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	胴部外面黒 灰 胴部内 外面残れて いる・黒化	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘ ラナデ 底部内面ヘ ラケズリ 底部内面ナデ	口縁～底 部 75% 残存	旧カマド 付近 床下 1cm	№27・77・ 92・96・ 98・101・ 112・113・ 132・134・ 149・155・ 162・80K
384	17	土器器 甕	口 (25.1) 底 5.5 高 34.5	外面 10YR6/3 にぶい黄粉 内面 5YR5/2 灰期	砂粒多量 硬・赤色粒 子少量 黒 色粒子微量	良好	口縁部内外面 ヘラケズリ 胴部内面木 炭灰面ヘラ ケズリ 底部 内面ナデ	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラナデ 底 部外面木炭灰面ヘ ラケズリ 底部内面ナデ	口縁～底 部 50% 残存	北西部 北西 床下 2cm	№1・76・ 81 北東 区一括
384	18	編物石	長 12.22 幅 5.79 厚 3.41 重 329.39		流紋岩			一部黒くなっている	ほぼ完好	北西部南 床面直上	№6
384	19	編物石	長 12.74 幅 4.93 厚 4.15 重 350.86		流紋岩			一部黒くなっている	ほぼ完好	南東部北 床下 5cm	№48
384	20	編物石	長 11.28 幅 5.03 厚 3.99 重 303.40		レキ岩			視熱	ほぼ完好	北東部 中央 床下 4cm	№20
385	21	編物石	長 13.36 幅 6.99 厚 3.76 重 504.19		流紋岩				ほぼ完好	旧カマド 直 床下 1cm	№88

第3章 発見された遺構と遺物

第355表 25区SI-114 出土遺物観察表(3)

385	22	編物石	長 12.64 幅 5.70 厚 4.82 重 443.16		流紋岩		被熱	ほぼ完好	新カマド 左ソノ階 床土 5cm	№182
385	23	編物石	長 13.06 幅 7.24 厚 4.05 重 536.34		火山岩			一部欠損	北東部東 床下 7cm	№172
385	24	編物石	長 13.57 幅 7.48 厚 2.84 重 432.94		流紋岩		被熱 裏面平ら	ほぼ完好	新カマド 左ソノ階 床土 6cm	№183
385	25	編物石	長 15.12 幅 9.11 厚 3.70 重 699.53		火山岩			ほぼ完好	中央部 床面直上	№57
385	26	不明 (編物石 か)	長 12.67 幅 8.79 厚 2.71 重 385.89		砂岩		被熱 スス一部付着	ほぼ完好	南西部 P2 内 床下 2cm	№177
385	27	編物石	長 10.06 幅 8.15 厚 2.66 重 261.95		火山岩		被熱	一部欠損	旧カマド 階 床土 7cm	№85
385	28	焼粘土塊	長 4.06 幅 3.56 厚 2.81 重 42.75		土		被熱 スス一部付着	ほぼ完好	北東部 野蔵穴内 床土 9cm	№163
385	29	丸玉	長 18.95 幅 15.95 厚 3.50 重 1543.23		琥珀		片方端面被熱不明瞭	完好	北西部南 床面直上	№131 17区 SI-141 出土丸 玉に類 似

第356表 25区SI-118 出土遺物観察表

図版No	No	種類部類	計測値(cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状況	断面・形状の特徴	遺存状況	出土状況	注記	備考説明
387	1	土師器 坏	口 12.7 底 . 高 5.0	外面 10R5/6 赤 内面 N4/O 灰	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量	良好	内外面塗仕 上げ	口縁部内外面ミガキ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口縁～底 部 65% 残存	北西部 北壁際 床土 7cm	№1	
387	2	土師器 坏	口 15.2 底 . 高 4.8	外面 7.5YR5/2 灰褐 内面 7.5YR5/3 に濃い褐	微量 赤 色粒子・黒 色粒子微量	良好	口縁部外面 塗仕上げ 全部内外面 荒れている 剥離・ぬい	口縁部内外面コナデ 体～底部外面不明 体 ～底部内面ミガキ	口縁～底 部 75% 残存	北東部 東壁際 床土 12cm	№28・東 部・P1層 土	
387	3	土師器 坏	口 15.8 底 . 高 5.1	外面 N4/O 灰 内面 10R4/1 暗赤灰	砂粒・礫多 量 赤色粒 子微量	良好	全部内外面 塗仕上げ	口縁部内外面コナデ 後内面ミガキ 体～底 部外面ヘラケズリ 体 ～底部内面ミガキ	口縁～底 部 75% 残存	カマド 右ソノ階 床土 3cm	№32K・ 34K・カ マドソノ デカマド	
387	4	土師器 高坏	口 (15.6) 底 . 高 [4.7]	外面 10YR6/3 に濃い黄緑 内面 7.5R6/3 に濃い褐	砂粒多量 赤・赤色粒 子・黒色粒 子微量	良好	口縁・体部外 面へ内面塗仕 上げ 体部内 面・口縁部内 面荒れている 剥離	口縁部外面コナデ 口縁～体部内面ミガキ 体部外面ヘラケズリ	口縁～体 部 25% 残存	北東部 床面直上	№25	
387	5	土師器 甕	口 (17.7) 底 . 高 [9.4]	外面 5YR5/2 灰褐 内面 5YR5/4 に濃い赤褐	砂粒多量 赤・赤色・黒 色粒子少量	良好	胴部内面荒 れている・剥 離	口縁部内外面コナデ 胴部外面タテ方向のヘ ラケズリ 胴部内面ナデ	口縁～胴 部 33% 残存	カマド 右ソノ階 床土 3cm	№37K	
387	6	土師器 甕	口 (19.6) 底 . 高 [14.0]	外面 7.5YR4/1 暗灰 内面 7.5YR5/2 灰褐	砂粒・礫多 量 赤色・ 黒色粒子微 量	良好	胴部内外面 荒れている 剥離	口縁部内外面コナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ヘラケズリ後ナ デ	口縁～胴 部 75% 残存 胴部完好	北東部 床土 2cm	№24+26・ 27・33K・ 35K+39K・ カマド一 段・東部	
387	7	砥石	長 [5.50] 幅 [5.96] 厚 2.23 重 103.97		粘板岩				一部残存	内部 床土 12cm	№8	
387	8	編物石	長 10.10 幅 5.76 厚 4.16 重 304.48		レキ岩				一部欠損	西部 床土 10cm	№9	

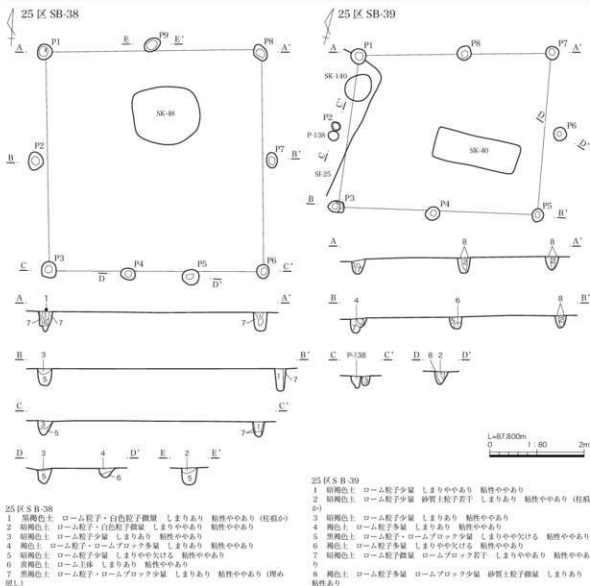
2. 掘立柱建物跡 (第388・389図、第357・358表、図版一七〇)

第357表 25区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SB-38	123.5 18.5	N 4° W	2間×2間	1.05~2.11	1.95~2.04	0.20~0.47	有	SK-48とは不明。	南側柱列3間
SB-39	123.5 18.5	N 76° E	2間×2間	1.57~1.96	1.31~1.58	0.19~0.41	有	SI-25・SK-40・140とは不明。	
SB-102	123.5 19.0	N 75° E	2間×2間	1.78~2.35	1.75~2.09	0.37~0.64	有	SK-54~56・P-45・50とは不明。	
SB-103	123.0 18.0	N 80° W	1間×1間	2.72~2.83	2.32~2.48	0.35~0.47	無	SD-24・SK-71・P-461とは不明。	

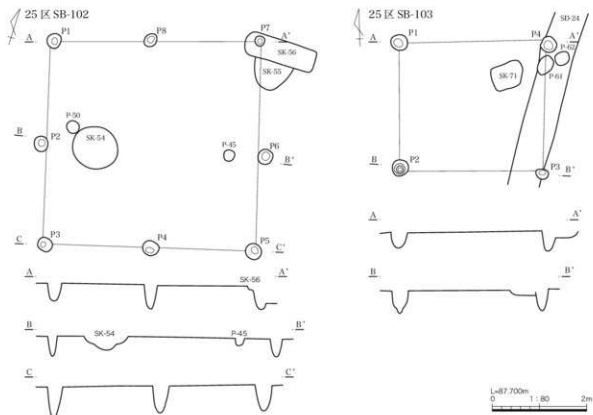
第358表 25区SB-38 出土遺物観察表

図物No	No	種類・図柄	計測値(cm/g)	色調	胎土・石置	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	保存状態	出土状態	寸法	備考
388	1	土師器 弁	口 (12.5) 底 高 [3.4]	外面5YR4/1 紫灰 内面2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	内外面磨光 良好 口縁一部 口縁一部内面と弁 体一部外面へラケズ リ	口縁一部 P1 残 一部残 存	P1 残土 37cm	幅P-1・1		



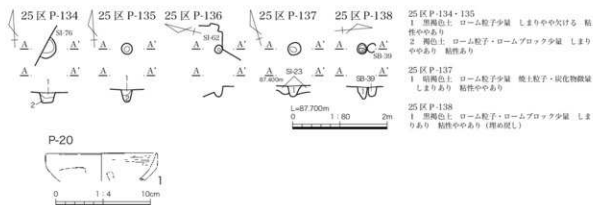
第388図 25区SB-38・39実測図・SB-38出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第389図 25区SB-102・103実測図

3. ピット (第390～394図、第359～361表)



第390図 25区P-134～138実測図・P-20出土遺物実測図

第359表 25区P-20 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値 (cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	量や成数
390	1	土師器 杯	口 (12.5) 底 - 高 (3.4)	外面 SYR5/4 に濃い赤褐色 内面 SYR5/4 に濃い赤褐色		良好	赤っぽい胎土	口縁部外面ヨコナデ 口縁部内面ミガキ 体部 外面へラケズリ 体部内面ナデ	一部残存	覆土中	覆土	

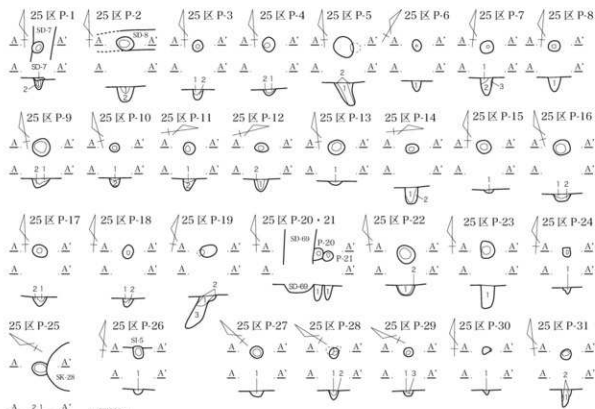
第360表 25区ピット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	備考関係
P-1	125.5-18.5	楕円形	0.27	0.23	0.25	無	SD-7より古。
P-2	125.0-18.0	楕円形	0.38	0.30	0.32	無	SD-8とは不明。
P-3	125.0-18.0	円形	0.24	0.23	0.21	無	なし。
P-4	125.0-18.0	楕円形	0.31	0.26	0.13	無	なし。
P-5	125.0-18.0	不整形	0.48	0.39	0.48	無	なし。
P-6	125.0-18.0	楕円形	0.25	0.19	0.21	無	なし。
P-7	125.0-18.5	円形	0.28	0.26	0.38	無	なし。
P-8	125.0-18.5	円形	0.25	0.23	0.30	無	なし。
P-9	125.0-18.5	不整形円形	0.38	0.36	0.20	無	なし。
P-10	125.0-18.5	円形	0.20	0.18	0.20	無	なし。
P-11	125.0-18.5	円形	0.26	0.25	0.25	無	なし。
P-12	125.0-18.5	不整形	0.29	0.19	0.26	無	なし。
P-13	125.0-18.0	楕円形	0.31	0.35	0.08	無	なし。
P-14	125.0-18.0	不整形	0.28	0.20	0.35	無	なし。
P-15	125.0-18.0	不整形円形	0.30	0.28	0.07	無	なし。
P-16	125.0-18.0	不整形円形	0.35	0.33	0.16	無	なし。
P-17	124.5-17.5	不整形	0.33	0.26	0.20	無	なし。
P-18	124.5-18.0	楕円形	0.30	0.22	0.18	無	なし。
P-19	124.5-18.0	不整形	0.36	0.25	0.67	無	なし。
P-20	123.5-18.0	不整形	0.25	[0.20]	0.34	有	SD-69-P-21とは不明。
P-21	123.5-18.0	円形	0.21	0.21	0.31	無	P-20とは不明。
P-22	123.5-18.0	不整形円形	0.40	0.37	0.21	無	なし。
P-23	123.5-18.0	不整形	0.38	0.30	0.49	有	なし。
P-24	123.5-17.5	不整形	0.20	0.15	0.14	無	なし。
P-25	123.5-17.5	楕円楕円形	[0.30]	0.29	0.05	無	SK-28とは不明。
P-26	123.5-18.0	楕丸長方形	0.26	0.20	0.11	無	SI-5とは不明。
P-27	123.5-17.5	円形	0.26	0.25	0.12	無	なし。
P-28	123.5-17.5	円形	0.23	0.19	0.20	無	なし。
P-29	123.5-17.5	円形	0.20	0.19	0.12	無	なし。
P-30	123.5-17.5	不整形	0.18	0.13	0.10	無	なし。
P-31	123.5-17.5	円形	0.23	0.22	0.36	無	なし。
P-32	123.5-18.0	楕円形	0.30	0.24	0.20	無	なし。
P-33	123.5-18.0	楕円形	0.28	0.21	0.25	無	なし。
P-34	123.5-18.0	円形	0.23	0.19	0.21	無	SI-25とは不明。
P-35	123.5-17.5	不整形円形	0.23	0.22	0.15	無	なし。
P-36	123.5-18.0	円形	0.27	0.27	0.32	無	SI-5とは不明。
P-37	124.0-17.5	円形	0.24	0.22	0.12	無	なし。
P-38	124.0-18.0	円形	0.25	0.24	0.21	無	なし。
P-39	124.0-18.0	円形	0.33	0.29	0.10	無	なし。
P-40	124.0-18.0	不整形	0.49	0.38	0.31	無	なし。
P-41	123.5-19.0	円形	0.25	0.25	0.13	無	なし。
P-44	123.5-19.0	円形	0.38	0.37	0.10	有	なし。
P-45	123.5-19.5	円形	0.24	0.23	0.16	無	なし。
P-48	123.5-19.0	楕円形	0.24	[0.17]	0.13	無	SK-47とは不明。
P-49	123.5-19.0	楕円形	0.40	0.32	0.25	無	なし。
P-50	123.0-19.0	円形	0.27	0.26	0.31	無	SB-102、SK-5とは不明。
P-53	123.0-17.5	円形	0.28	0.24	0.33	無	SI-68とは不明。
P-54	123.0-17.5	楕円形	0.29	0.20	0.22	無	SD-69-P-56より古。
P-55	123.0-17.5	不整形	0.26	0.20	0.21	無	SD-69とは不明。
P-56	123.0-17.5	不整形	0.36	0.26	0.29	無	SD-69-P-54より新。
P-57	123.0-17.5	不整形円形	0.20	0.18	0.23	無	SD-22とは不明。
P-58	123.0-17.5	円形	0.22	0.20	0.15	無	SD-22とは不明。
P-59	123.0-18.0	楕円形	0.28	(0.28)	0.23	無	SK-70より古。
P-60	123.0-18.0	不整形円形	0.42	0.41	0.30	無	SD-24とは不明。
P-61	123.0-18.0	楕円形	0.42	0.29	0.30	無	SD-24より古、SB-103とは不明。
P-62	123.0-18.0	円形	0.29	0.28	0.26	無	SD-24より古。
P-64	123.0-18.0	円形	0.36	0.29	0.15	無	なし。
P-65	123.0-18.0	不整形	0.44	0.36	0.16	無	なし。
P-67	123.0-18.0	不整形円形	0.40	0.37	0.34	無	なし。
P-68	123.0-18.5	円形	0.23	0.21	0.22	無	なし。
P-69	123.0-18.5	円形	0.19	0.18	0.21	有	なし。
P-70	123.0-18.5	楕円形	0.37	0.28	0.39	有	なし。
P-71	123.0-18.0	不整形楕円形	0.36	0.32	0.25	無	SD-24とは不明。

第3章 発見された遺構と遺物

第361表 25区ビット 計測表(2)

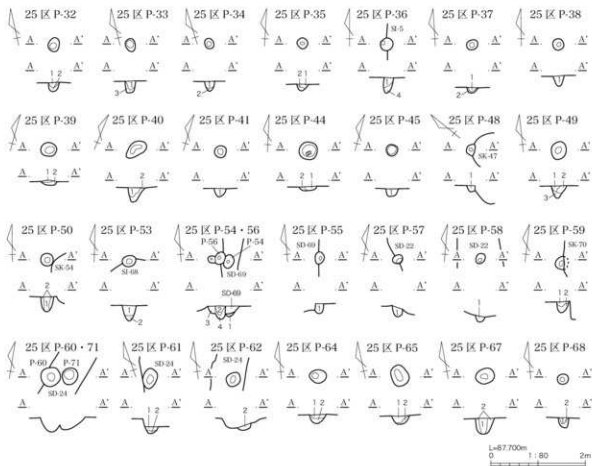
P-72	123.0-18.0	円形	0.18	0.17	0.20	無	なし。
P-73	123.0-18.0	円形	0.23	0.22	0.13	無	なし。
P-74	123.0-19.0	不整形	0.19	0.19	0.09	無	なし。
P-75	123.0-19.0	円形	0.27	0.27	0.27	無	なし。
P-76	123.0-19.0	楕円形	0.48	0.38	0.40	無	なし。
P-77	123.0-19.0	不整形円形	0.40	0.35	0.10	無	なし。
P-78	123.0-19.0	円形	0.32	0.27	0.18	有	なし。
P-83	123.5-19.5	円形	0.32	0.32	0.25	無	なし。
P-84	123.5-19.5	円形	0.21	0.20	0.11	無	P-85とは不明。
P-85	123.5-19.5	楕円形円形 (0.35)	0.35	0.28	0.05	無	P-84・93とは不明。
P-86	123.5-19.5	不整形	0.38	[0.23]	0.17	無	P-87とは不明。
P-87	123.5-19.5	不整形	0.38	0.30	0.24	無	P-86とは不明。
P-88	123.0-18.0	不整形	0.37	0.19	0.20	無	SK-70より古。
P-89	123.0-19.5	円形	0.27	0.21	0.20	無	なし。
P-90	123.5-19.5	円形	0.25	0.21	0.20	無	なし。
P-91	123.5-19.5	不整形	0.26	(0.16)	0.17	無	P-92とは不明。
P-92	123.5-19.5	不整形	0.26	(0.21)	0.26	無	P-91とは不明。
P-93	123.5-19.5	円形	0.24	0.21	0.17	無	P-85とは不明。
P-94	122.5-17.5	円形	0.29	0.29	0.20	無	なし。
P-95	122.5-17.5	不整形	0.27	0.20	0.21	無	なし。
P-96	122.5-17.5	円形	0.24	0.23	0.52	無	なし。
P-97	122.5-17.5	円形	0.17	0.17	0.25	無	なし。
P-98	122.5-18.5	楕円形円形 (0.37)	(0.37)	(0.37)	0.10	無	SK-86とは同時期。
P-99	122.5-18.5	円形	0.26	0.26	0.15	無	なし。
P-100	122.5-18.5	円形	0.27	0.26	0.07	無	なし。
P-101	122.5-18.0	円形	0.22	0.21	0.23	無	なし。
P-102	122.5-18.0	不整形円形	0.26	0.23	0.19	無	なし。
P-103	122.5-18.0	不整形	0.23	0.18	0.40	無	SI-77・SD-78とは不明。
P-104	122.5-19.0	圓丸方形	0.33	0.32	0.29	無	SD-78とは不明。
P-105	122.5-18.0	不整形	0.43	[0.25]	(0.15)	無	SD-24より新。
P-106	122.5-17.5	楕円形	0.23	0.17	0.31	無	SD-22より古。
P-107	122.5-17.5	不整形	0.37	0.19	0.20	無	SD-22・69とは不明。
P-108	122.5-19.5	不整形	0.39	0.39	0.43	無	SD-78より古。SD-93とは不明。
P-109	122.5-19.0	楕円形	0.40	0.32	0.40	無	SD-78とは不明。
P-110	123.5-18.0	円形	0.31	0.28	0.29	無	なし。
P-111	123.0-19.5	円形	0.24	0.21	0.40	無	SD-74より古。
P-112	123.0-19.5	不整形円形	0.23	0.22	0.55	無	SD-74より古。
P-113	123.0-19.0	円形	0.31	0.27	0.35	無	SD-74より古。SI-114より新。
P-114	122.5-19.0	圓丸方形	0.40	0.39	0.34	無	なし。
P-115	122.5-19.5	円形	0.20	0.19	0.28	無	SK-109より古。
P-116	122.5-19.0	楕円形	0.34	0.28	0.67	無	SK-109より古。
P-117	123.0-19.5	楕円形	0.39	0.26	0.14	無	なし。
P-118	122.5-19.5	円形	0.25	0.24	0.17	無	なし。
P-119	122.5-19.5	円形	0.23	0.23	0.34	有	なし。
P-120	122.5-19.5	不整形	0.23	0.18	0.21	無	なし。
P-121	122.5-19.5	不整形円形	0.27	0.21	0.35	無	なし。
P-122	122.5-19.5	円形	0.20	0.19	0.24	無	なし。
P-123	122.5-19.5	円形	0.24	0.21	0.28	無	なし。
P-124	122.5-17.5	不整形	0.28	0.16	0.30	無	SD-22AB・69とは不明。
P-125	123.0-17.5	圓丸方形	0.40	0.39	0.26	有	SD-22・69より古。SI-68とは不明。
P-126	123.0-19.5	不整形円形	0.31	0.31	0.06	無	なし。
P-128	123.5-18.0	不整形	(0.42)	[0.22]	0.50	有	SK-117より古。
P-129	123.0-18.5	不整形	0.28	0.26	0.17	無	なし。
P-130	123.0-18.5	円形	0.24	0.24	0.15	無	SK-66とは不明。
P-131	122.5-18.0	円形	0.35	0.32	0.49	有	SI-77より古。
P-132	122.5-18.0	円形	0.27	0.25	0.33	有	SI-77とは不明。
P-133	123.0-18.5	不整形	(0.42)	[0.24]	0.22	無	SI-63より新。
P-134	122.5-18.0	楕円形円形	0.45	[0.25]	0.22	無	SI-76より新。
P-135	122.5-18.5	円形	0.24	0.23	0.26	無	なし。
P-136	123.0-18.5	円形	0.15	0.13	0.23	無	SI-62より新。
P-137	123.5-17.5	円形	0.28	0.26	0.22	無	SI-23より新。
P-138	123.5-18.5	円形	0.22	0.21	0.25	無	SI-25・SB-39とは不明。



- 25区 P-1
1 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまりあり 粘性中やあり
2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量
しまりあり 粘性非常にあり
- 25区 P-2
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり 粘性
中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 IP粒子若干 しまり
あり 粘性中やあり
- 25区 P-3
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり しまり
あり 粘性非常にあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量
しまり非常にあり 粘性中やあり
- 25区 P-4
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり欠ける 粘性
あり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまり中や欠ける 粘性中やあり
- 25区 P-5
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり中や欠ける 粘
性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
り中や欠ける 粘性中やあり
- 25区 P-6
1 黒褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまり中や欠ける 粘性中やあり
- 25区 P-7
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しま
りあり 粘性あり
2 黒褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック少量
しまり中や欠ける 粘性中やあり
3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
りあり 粘性あり
- 25区 P-8
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまりあり 粘性あり
- 25区 P-9
1 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しま
りあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
りあり 粘性非常にあり
- 25区 P-10
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
り中や欠ける 粘性中やあり
- 25区 P-11
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
り中や欠ける 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
り中や欠ける 粘性非常にあり
- 25区 P-12
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性非常
にあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり
- 25区 P-13
1 褐色土 ローム粒子・赤色粒子微量 しまりあり
粘性非常にあり
- 25区 P-14
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しま
り欠ける 粘性中やあり
2 暗褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量
しまり欠ける 粘性欠ける
- 25区 P-15
1 暗褐色土 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-16
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘
性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまり非常にあり 粘性中やあり
- 25区 P-17
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中
やあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 ローム粒子微量 しま
り中や欠ける 粘性中やあり
- 25区 P-18
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
り中や欠ける 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり
3 黒褐色土 ローム粒子微量 IP粒子若干 しまり
あり 粘性中やあり
- 25区 P-19
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり中や欠ける 粘
性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
り中や欠ける 粘性中やあり
3 黒褐色土 ローム粒子微量 IP粒子若干 しまり
あり 粘性中やあり
- 25区 P-20・21
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しま
り中や欠ける 粘性非常にあり
- 25区 P-22
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり
- 25区 P-23
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり
- 25区 P-24・26・28・29・30
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中
やあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中やあり 粘
性中やあり
3 褐色土 ローム粒子微量 1層の黒土混入 しまり
あり 粘性中やあり
- 25区 P-25
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中やあり
- 25区 P-27
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック1個
赤色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-31
1 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中
やあり
2 暗褐色土 ロームブロック微量 しまり中やあり
粘性中やあり

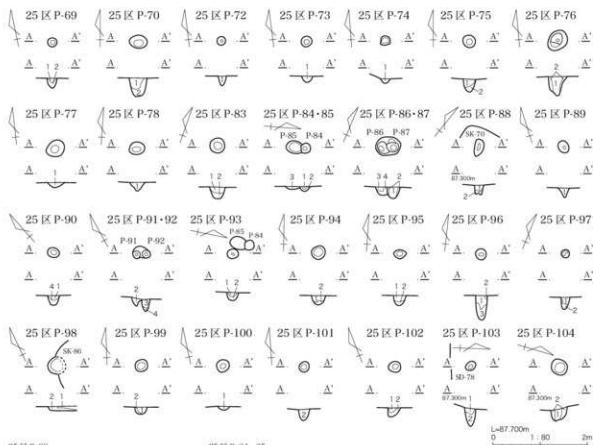
第391図 25区P-1～31実測図

第3章 発見された遺構と遺物



- 25区 P-32・33・36
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
2 黄褐色土 土層混入 しまりややあり 粘性あり
3 褐色土 ローム粒子微量 赤色粒子若干 しまり非常にあり 粘性中やあり
4 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-35
1 暗褐色土 ローム粒子少量 (マープ6状) しまりあり 粘性中やあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子普通 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-37
1 明黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム主体 しまりやや欠ける 粘性中や欠ける
- 25区 P-38
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり (很多量)
- 25区 P-39
1 明黒褐色土 白色粒子・IP粒子若干 しまり非常にあり 粘性欠ける
2 褐色土 ローム粒子・白色粒子・IP粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-40
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりややあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 25区 P-41
1 暗褐色土 ローム粒子多量 炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-44・50
1 明黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
- 25区 P-45
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-48
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-49
1 暗褐色土 ローム粒子多量 IP粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
2 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 IP粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
3 褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-53
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子多量
- 225区 P-54・56
1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
2 明黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
3 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 赤・白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
4 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-55
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-57
1 明黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
- 25区 P-58
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける 粘性あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり
- 25区 P-59
1 暗褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・IP粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子普通 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-61・62
1 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり 粘性中やあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中やあり 粘性中やあり
- 25区 P-64
1 暗褐色土 ローム粒子微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-65
1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 黄土粒子若干 しまり非常にあり 粘性中やあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子普通 白色粒子・黄土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-67
1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 黄土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 黄土粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 25区 P-68
1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける 粘性あり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり

第392図 25区P-32～68実測図



25区 P-69
1 黒褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまり中～欠ける 粘性あり

25区 P-70
1 暗褐色土・ローム粒子少量 赤・白色粒子若干
しまり中～あり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック微量
しまり中～あり 粘性中～欠ける

25区 P-72
1 暗褐色土・ローム粒子微量 赤・白色粒子若干
しまりあり 粘性中～あり

25区 P-73
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
(マワー4枚) 白色粒子若干 しまりあり 粘性中～あ
り

25区 P-74
1 褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒
子微量 しまりあり 粘性あり

25区 P-75
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・焼土
粒子微量 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子多量 ローム土体 しまり
あり 粘性非常にあり

25区 P-76
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・伊
子粒微量 しまり中～欠ける 粘性中～あり
2 褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中～あり

25区 P-77・78
1 褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しま
り中～欠ける 粘性あり

25区 P-83
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 しま
りあり 粘性中～あり

25区 P-84・85
1 明褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量
しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
3 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子微量 白色
粒子若干 しまりあり 粘性中～あり

25区 P-86・87
1 暗褐色土・ローム粒子普通 ローム粒子少量 しま
りあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中～あり
3 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
白色粒子若干 しまり中～あり 粘性中～あり
4 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまりあり 粘性中～欠ける

25区 P-88
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック・焼土
粒子微量 しまり中～あり 粘性あり
2 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまり中～あり 粘性あり

25区 P-89
1 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック (中～マ
ワー4枚)・白色粒子少量 しまりあり 粘性中～あり

25区 P-90、91・92
1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子微量 焼土粒子
若干 しまりあり 粘性中～あり
2 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼
土粒子若干 しまり中～あり 粘性中～欠ける
3 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 しま
りあり 粘性中～欠ける
4 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量
しまりあり 粘性中～あり

25区 P-93
1 暗褐色土・ローム粒子少量 白色粒子微量 赤色粒
子若干 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白色
粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

25区 P-94・95・97
1 明褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量

25区 P-96
1 明褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 しまり中
～あり 粘性中～あり
2 褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 しまり非常に
あり 粘性中～あり
3 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまり中～あり 粘性中～あり

25区 P-98
1 黒褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
焼土粒子下 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中～あり

25区 P-99
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量
白色粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子少量 しまりあり 粘性中
～あり

25区 P-100
1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量

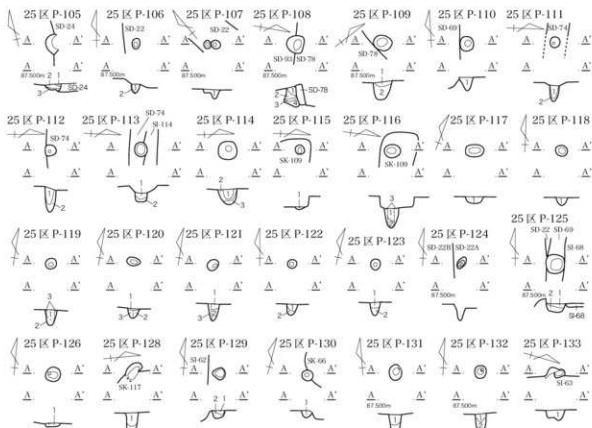
25区 P-101・102
1 暗褐色土・ローム粒子普通 しまりあり 粘性中～
あり
2 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック微量
しまりあり 粘性中～あり

25区 P-103
1 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 焼土
粒子若干 しまりあり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック微量
しまりあり 粘性中～あり

25区 P-104
1 黒褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまり
あり 粘性中～あり
2 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 しま
りあり 粘性中～あり

第393図 25区P-69～104実測図

第3章 発見された遺構と遺物



25区 P-105

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 3 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-106

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中やあり 粘性中やあり

25区 P-107

- 1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-108

- 1 明褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常なあり 粘性中やあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり
- 4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-109

- 1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中やあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-110

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-111

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 2 黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-112

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり

25区 P-105

- 2 黄褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり 粘性あり

25区 P-113・114

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック若干 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 3 黄褐色土 ロームブロック主体 しまりあり 粘性あり

25区 P-115

- 1 黄褐色土 ロームブロック主体 しまりあり 粘性あり

25区 P-116・121

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中やあり 粘性あり

25区 P-117・118

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中やあり 粘性あり

25区 P-119

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 3 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中やあり 粘性あり

25区 P-120

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 1層よりローム多量
- 3 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり

25区 P-122・123

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠けり 粘性中やあり

25区 P-125

- 1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-126

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

25区 P-128

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまり中やあり 粘性中やあり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中や欠けり 粘性中やあり

25区 P-129

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

25区 P-130

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり

25区 P-131

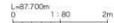
- 1 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム主体 しまり中や欠けり 粘性あり

25区 P-132

- 1 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 黄褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性中やあり

25区 P-133

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり



第394図 25区P-105～133実測図

4. 土坑 (第395～401図、第362～365表、図版一七〇・一七一)

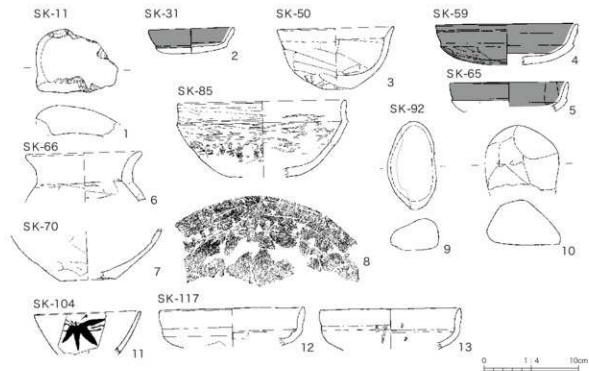
第362表 25区土坑 計測表(1)

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-10	125.5-17.5	N-0°	楕円形	1.17	1.02	0.13	有	SD-24より古。
SK-11	125.0-17.5	N-0°	円形	1.49	1.49	0.22	有	なし。
SK-13	125.5-18.5	N-53°E	楕円形	1.38	1.18	0.26	有	なし。
SK-14	124.5-18.0	N-3°W	楕円長方形	1.79	0.34	0.25	無	なし。
SK-15	124.5-18.0	N-5°W	楕円長方形	1.79	0.35	0.15	無	なし。
SK-16	124.5-17.5	N-0°	楕円長方形	1.08	0.32	0.07	無	なし。
SK-17	125.5-18.5	N-0°	長方形	1.99	0.53	0.60	無	SD-24より新。
SK-18	125.0-19.0	N-14°E	長方形	1.30	0.61	0.21	無	SK-21より新。
SK-19	125.0-20.5	N-90°E	長方形	2.82	0.58	0.50	有	なし。
SK-21	125.0-19.0	N-14°E	長方形	0.71	0.38	0.26	無	SK-18より古。
SK-26	124.0-17.5	N-0°	円形	0.93	[0.85]	0.07	無	SD-22より古。
SK-27	123.5-19.5	N-0°	長方形	1.92	0.60	0.33	有	なし。
SK-28	123.5-17.5	N-51°W	楕円形	1.19	1.06	0.13	有	P-25とは不明。
SK-29	123.5-17.5	N-10°E	楕円形	0.93	0.81	0.24	有	SI-23より新。
SK-30	123.5-18.0	N-0°	円形	1.06	1.00	0.33	無	なし。
SK-31	123.5-18.0	N-47°E	楕円形	0.89	0.79	0.34	有	なし。
SK-32	123.5-18.0	N-22°E	楕円長方形	1.14	1.04	0.37	無	なし。
SK-33	123.5-18.0	N-0°	円形	0.92	0.88	0.14	有	SI-25より新。
SK-34	124.0-19.0	N-0°	不整形円形	0.92	0.81	0.09	無	なし。
SK-35	124.0-18.5	N-0°	円形	1.67	1.65	0.32	有	なし。
SK-36	123.5-18.5	N-90°E	楕円形	0.72	0.55	0.03	有	なし。
SK-37	123.5-18.5	N-0°	不整形円形	1.07	1.03	0.09	無	なし。
SK-40	123.5-18.5	N-88°E	長方形	1.78	0.66	0.26	無	SB-39とは不明。
SK-41	123.5-18.5	N-82°E	長方形	1.91	0.60	0.38	無	なし。
SK-42	123.5-18.5	N-0°	楕円長方形	1.69	1.29	0.26	有	なし。
SK-43	123.5-18.5	N-0°	円形	1.31	1.28	0.15	有	SK-44より古。
SK-44	123.0-18.5	N-0°	円形	1.05	1.05	0.48	有	SK-43より新。
SK-45	123.5-18.5	N-0°	円形	0.85	0.84	0.28	有	なし。
SK-46	123.0-18.5	N-0°	円形	0.64	0.62	0.21	有	なし。
SK-47	123.5-19.0	N-0°	円形	0.80	0.77	0.38	有	P-48とは不明。
SK-48	123.5-18.5	N-90°E	方形	1.43	1.22	0.22	無	SB-38とは不明。
SK-49	123.5-19.0	N-53°E	方形	0.49	0.42	0.09	無	なし。
SK-50	123.5-19.0	N-0°	円形	0.48	0.48	0.10	有	なし。
SK-51	123.5-19.0	N-0°	円形	0.74	0.70	0.35	有	なし。
SK-52	123.5-19.0	N-90°E	長方形	1.35	0.53	0.51	無	なし。
SK-53	123.5-19.0	N-0°	円形	0.86	0.75	0.29	有	なし。
SK-54	123.0-19.0	N-0°	円形	0.96	0.90	0.33	有	SB-102、P-50とは不明。
SK-55	123.5-19.0	N-0°	楕円楕円形	[0.61]	0.86	0.07	無	SK-56より古。SB-102とは不明。縄文以前か。
SK-56	123.5-19.0	N-90°E	長方形	1.54	0.50	0.34	無	SK-55より新。SB-102とは不明。
SK-57	123.0-19.0	N-40°W	楕円形	0.76	0.67	0.17	有	なし。
SK-58	123.0-18.5	N-0°	楕円形	0.73	0.66	0.29	有	SK-73、SI-62・63とは不明。
SK-59	123.0-19.0	N-0°	円形	0.78	0.76	0.21	有	なし。
SK-60	123.0-19.0	N-0°	円形	0.54	0.51	0.20	無	SI-61より新。
SK-64	123.0-18.5	N-33°E	不整形円形	1.39	1.32	0.27	有	SI-63より新。
SK-66	123.0-18.5	N-0°	円形	1.20	1.15	0.25	有	P-130とは不明。
SK-67	123.0-17.5	N-16°W	長方形	2.17	0.83	0.40	有	なし。
SK-70	123.0-18.0	N-88°E	方形	1.40	1.31	0.41	有	P-50・88より新。
SK-71	123.0-18.0	N-73°E	方形	0.80	0.55	0.10	無	SB-103とは不明。縄文以前か。
SK-72	123.0-18.0	N-0°	不整形円形	0.85	0.79	0.28	有	なし。
SK-73	123.0-18.5	N-0°	円形	0.45	0.44	0.23	有	SK-58とは不明。
SK-79	122.5-17.5	N-90°E	楕円長方形	0.94	0.53	0.09	無	なし。
SK-80	122.5-18.0	N-0°	不整形円形	0.57	0.55	0.17	有	なし。
SK-81	122.0-18.0	N-84°E	楕円長方形	1.38	0.55	0.34	有	SD-24より新。
SK-84	122.5-18.5	N-0°	円形	0.87	0.85	0.18	有	SI-82より新。
SK-85	122.5-18.5	N-27°E	長方形	1.85	0.62	0.17	有	SI-82より新。SD-78より古。
SK-86	122.5-18.5	N-42°E	方形	1.63	1.55	0.10	有	P-98とSK-87・縄土2層と同じ(同時期)。
SK-87	122.5-18.5	N-0°	円形	0.76	0.70	0.31	無	なし。
SK-88	122.5-19.0	N-0°	円形	1.39	1.33	0.28	有	なし。
SK-89	122.5-19.0	N-0°	円形	1.06	0.98	0.14	有	なし。
SK-90	122.0-18.5	N-18°E	楕円長方形	[1.70]	0.69	0.15	有	SD-93より古。
SK-91	122.5-18.0	N-0°	円形	1.05	1.01	0.24	有	なし。

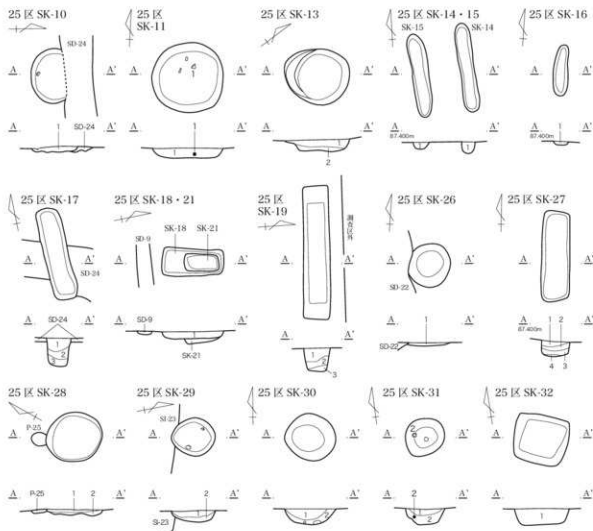
第3章 発見された遺構と遺物

第363表 25区土坑 計測表(2)

SK-92	122.0-18.0	N-25°E	方形	0.90	0.89	0.08	有	なし。
SK-94	122.5-18.5	N-0°	円形	0.31	1.30	0.40	有	なし。
SK-95	122.5-19.0	N-84°E	長方形	2.20	0.61	0.56	有	SD-93より古。
SK-96	122.5-19.0	N-0°	楕円形	1.95	[0.68]	0.17	無	SD-93より古。
SK-97	122.5-19.0	N-79°E	不整形	0.51	0.37	0.24	無	SD-78より古。
SK-98	122.5-18.5	N-90°E	長方形	2.89	0.72	0.28	無	SD-93より古。
SK-99	122.5-19.5	N-89°E	長方形	2.30	0.47	0.33	有	SD-93とは不明。
SK-101	122.5-19.5	N-89°W	長方形	0.81	0.59	0.20	有	なし。
SK-104	111.5-18.5	N-51°E	楕円長方形	[0.82]	0.45	0.36	有	SI-113より新。
SK-105	122.0-19.0	N-0°	円形	0.8	0.73	0.15	有	SI-100より新。
SK-106	122.0-19.0	N-50°E	長方形	2.07	0.48	0.35	有	なし。
SK-107	122.0-19.5	N-85°E	長方形	[3.19]	0.70	0.32	有	SK-108より新。
SK-108	122.0-19.5	N-83°E	長方形	4.42	0.70	0.45	無	SK-107より古。
SK-109	122.5-19.5	N-90°E	長方形	1.51	0.75	0.25	有	P-115・116より新。
SK-110	122.5-19.5	N-84°E	長方形	2.30	0.56	0.48	有	SD-93とは不明。
SK-115	122.5-19.5	N-38°E	楕円形	1.12	0.94	0.25	有	なし。
SK-117	123.5-18.0	N-0°	楕円楕円形	[1.23]	1.27	0.42	有	SI-5より古。P-128より新。
SK-119	123.0-19.0	N-0°	楕円形	0.45	[0.43]	0.06	無	SD-74より古。
SK-120	122.5-18.5	N-0°	円形	0.88	0.80	0.16	無	SI-82より新。
SK-121	121.0-17.5	N-90°E	長方形	1.74	0.90	0.42	無	SK-122・129より新。7区SK-147と同一土坑。
SK-122	121.0-17.5	N-41°E	長方形	[1.92]	0.70	0.54	無	SK-121より古。7区SK-148と同一土坑。
SK-123	121.0-17.5	N-50°E	長方形	2.35	0.62	0.44	有	SD-125a・125b・126より新。
SK-124	121.0-17.5	N-34°E	不整形	[1.08]	[0.53]	0.36	無	SK-125より古。7区SK-149と同一土坑。
SK-129	121.0-17.5	N-22°W	楕円形	1.84	0.99	0.66	無	SK-121より古。
SK-130	124.0-19.5	N-0°	円形	0.77	0.68	0.87	無	なし。井戸の可能性あり。
SK-131	124.0-19.5	N-60°W	不整形	2.55	0.96	0.51	有	なし。
SK-132	123.5-17.5	N-0°	円形	0.55	0.54	0.14	無	SI-23より古。
SK-133	126.0-18.5	N-0°	円形	1.68	1.51	0.22	有	なし。
SK-134	126.0-18.0	N-0°	円形	1.66	1.61	0.37	有	なし。
SK-135	126.0-17.5	N-90°E	不整形	1.06	0.92	0.38	無	なし。
SK-136	126.5-17.5	N-0°	円形	0.87	0.84	0.06	無	なし。
SK-137	127.0-17.5	N-0°	円形	1.11	1.06	0.08	無	なし。
SK-138	127.0-18.0	N-0°	円形	1.35	1.33	0.15	無	なし。
SK-139	122.0-19.0	N-74°W	不整形	1.56	0.98	0.75	無	SI-100より古。
SK-140	123.5-18.0	N-27°E	楕円形	0.63	0.52	0.60	無	SI-25より古。SB-39とは不明。



第395図 25区SK-11・31・50・59・65・66・70・85・92・104・117出土遺物実測図



25区SK-10

1 明黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・赤色粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

25区SK-11

1 明黒褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量・ロームブロック若干 しまりあり 粘性中～ややあり

25区SK-13

1 明黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・焼土粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性中～ややあり

2 明黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり

25区SK-14・15・16

1 黒褐色土・ローム粒子微量 伊粒子若干 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

25区SK-17

1 明黒褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

2 明黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

3 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性中～ややあり

25区SK-18

1 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 白色

粒子微量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり

25区SK-19

1 暗褐色土・ローム粒子・暗褐色土ブロック少量・ロームブロック微量 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

2 褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまり中～やや欠ける 粘性中～ややあり

3 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中～やや欠ける 粘性中～やや欠ける

25区SK-26

1 暗褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

25区SK-27

1 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 伊粒子若干 しまり中～やや欠ける 粘性欠ける

2 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 伊粒子若干 しまり中～やや欠ける 粘性欠ける

3 黒褐色土・ローム粒子微量 しまり中～やや欠ける 粘性中～やや欠ける

4 黄褐色土・ロームブロック主体 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

25区SK-28

1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

2 褐色土・ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

25区SK-29

1 明黒褐色土・ローム粒子・白色粒子微量 伊粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり

2 褐色土・ローム粒子少量 ロームブロック少量 伊粒子若干 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

25区SK-30

1 明黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・焼土粒子・炭化物微量 しまり中～ややあり

2 明黒褐色土・ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 一層ローム粒子普通・ロームブロック少量の塊 しまりあり 粘性中～ややあり

25区SK-31

1 暗褐色土・ローム粒子微量 焼土粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり

2 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 炭化物微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり

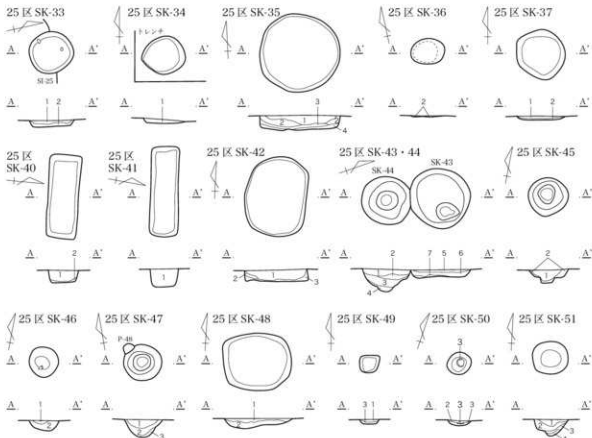
25区SK-32

1 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 白色粒子・赤色粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中～ややあり

L=87.500m
0 1:80 2m

第396図 25区SK-10～32実測図

第3章 発見された遺構と遺物



25区SK-33
1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・赤色粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
2 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり

25区SK-34
1 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり

25区SK-35
1・3 暗褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・焼上粒子・炭化物 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子少量 焼上粒子・白色粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
4 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり

25区SK-36・37
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり 粘性中やあり

25区SK-40・41
1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土粒子・砂質土ブロック微量 伊粘土若干 しまりあり 粘性中やあり

25区SK-42
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中やあり 粘性あり

25区SK-44
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
3 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり
4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
5 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
6 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中や欠ける 粘性非常にあり
7 黄褐色土 ローム主体 褐色土少量混入 しまり中や欠ける 粘性非常にあり

25区SK-45
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック しまり中や欠ける 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり

25区SK-46
1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼上粒子・

25区SK-47
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中や欠ける

25区SK-48
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中や欠ける

25区SK-49
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性中や欠ける

25区SK-50
1 暗褐色土 白色粒子少量 ローム粒子・焼上粒子・炭化物若干 しまり中やあり 粘性中やあり
2 1層にロームの白色粒子がブロック状に入る しまりあり 粘性あり
3 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

25区SK-51
1・3 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性あり
4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり

炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
2 明褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
3 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・砂質土ブロック微量 しまりあり 粘性あり

25区SK-43・44
1 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
3 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性非常にあり
4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
5 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける 粘性中やあり
6 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり中や欠ける 粘性非常にあり
7 黄褐色土 ローム主体 褐色土少量混入 しまり中や欠ける 粘性非常にあり

25区SK-47
1 黒褐色土 白色粒子少量 ローム粒子・焼上粒子・炭化物若干 しまり中やあり 粘性中やあり
2 1層にロームの白色粒子がブロック状に入る しまりあり 粘性あり
3 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

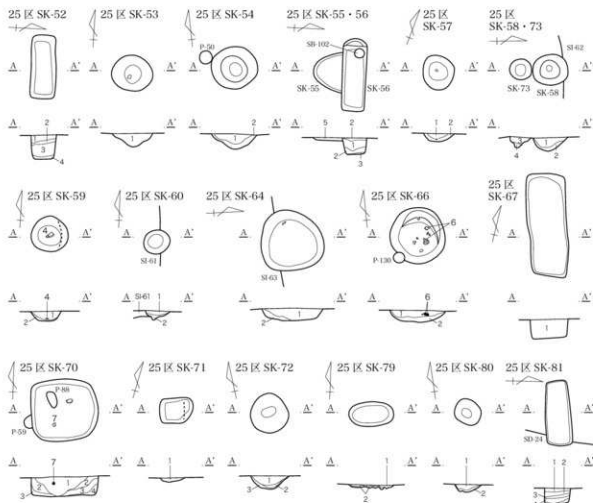
25区SK-48
1 褐色土 ローム主体 伊粘土若干 しまりあり 粘性中やあり (塵移粒)
2 黄褐色土 ローム主体 IP粘土若干 しまりあり 粘性あり

25区SK-49・50
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子少量 IP粘土若干 しまりあり 粘性中やあり
2 1層よりローム多量
3 褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性中やあり

25区SK-51
1・3 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり中やあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性あり
4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性あり



第397図 25区SK-33～51実測図



25 区 SK-52・55・56

- 1・3 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土粒子・砂質土ブロック微量 IP 粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 1層に黒色土が入る しまりややあり 粘性ややあり
- 4 明褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり 粘性あり
- 5 暗茶褐色土 ローム主体 しまりあり 粘性ややあり

25 区 SK-63・64・57

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・黄土粒子・炭化物若干 しまりややあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり

25 区 SK-58・73

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子・黄土粒子・赤色粒子・白色粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 赤色粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 赤色粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

25 区 SK-59

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり

25 区 SK-60

- 1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり

- 1 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にある 粘性非常にある
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にある 粘性非常にある

25 区 SK-64

- 1 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 白色粒子・黄土粒子微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりやや欠ける 粘性やや欠ける

25 区 SK-66

- 1 黄褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 白色粒子微量 赤色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 赤色粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

25 区 SK-67

- 1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 炭化物若干 しまりやや欠ける 粘性ややあり

25 区 SK-70

- 1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 黄土粒子・黄土粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック少量 白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり

25 区 SK-71

- 1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 IP 粒子若干 しまりあり 粘性あり

25 区 SK-72

- 1 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 白色粒子・赤色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子・赤色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子・赤色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

25 区 SK-79・80

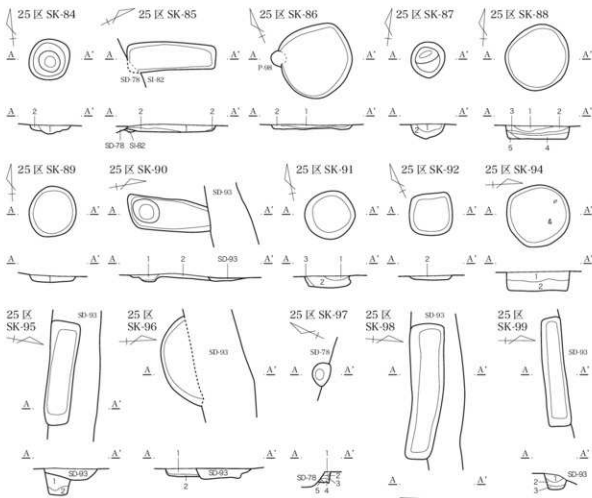
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子微量 黄土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

25 区 SK-81

- 1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 3 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性ややあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性ややあり
- 5 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける 粘性ややあり

第 398 図 25 区 SK-52～81 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



25区SK-84

- 1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・白色粒子微量 炭化物若干 しまりあり 粘性中～やや
- 2 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-85

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子 (FA小) 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～やや
- 2 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-86

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-87

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子 (FA小) 若干 しまりあり 粘性中～やや (理の戻し)
- 3 褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-88

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中～やや
- 2 明褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中～やや
- 3 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～やや
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中～やや

25区SK-89

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中～やや

25区SK-90

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中～やや

25区SK-91

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中～やや (理の戻し)
- 2 褐色土 ローム粒子少量 即粒子・白色粒子 (FA小) 若干 しまりあり 粘性中～やや (理の戻し)
- 3 褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-92

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子 (FA小) 微量 即粒子若干 しまりあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 即粒子若干 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-93

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまり中～やや 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中～やや 粘性あり

25区SK-94

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや (理の戻し)
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中～やや 粘性中～やや

25区SK-95

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-96

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 白色粒子若干 しまり非常にあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまり非常にあり 粘性中～やや

25区SK-97

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～やや
- 3 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～やや
- 4 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中～やや 粘性中～やや
- 5 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり中～やや 粘性中～やや

25区SK-98

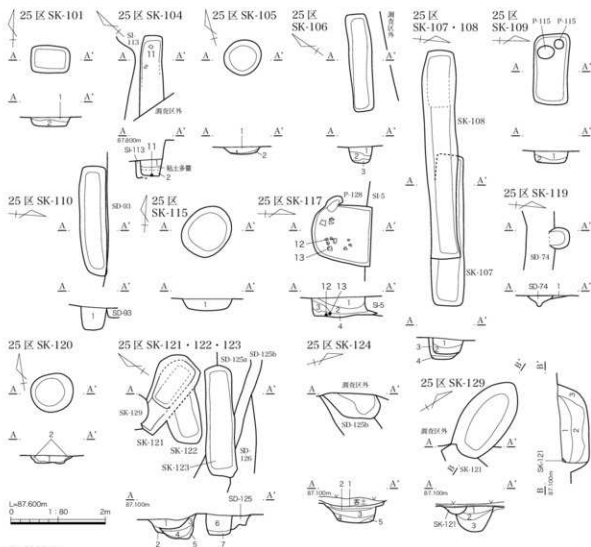
- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや

25区SK-99

- 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～やや

Ln=87 600m
0 1:80 2m

第399図 25区SK-84～99実測図



25区SK-101

- 1 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中あり (埋め戻し)
- 2 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中あり (埋め戻し)

25区SK-104

- 1 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 2 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・粘土ブロック微量 しまりあり 粘性中や中あり (埋め戻し)

25区SK-105

- 1 胡褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中や中あり
- 2 明褐色土 ローム粒子微量 しまり中や中あり 粘性中や中あり

25区SK-106

- 1 胡褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中や中あり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中や中あり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 3 胡褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中や中あり (埋め戻し)

25区SK-107・108

- 1 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック普通 しまり中や中あり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまり中や中あり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 3 胡褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 4 明褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまり中や中あり 粘性中や中あり (埋め戻し)

25区SK-109

- 1 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性中や中あり (埋め戻し)
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土粒子若干 しまり中や中あり 粘性中や中あり (埋め戻し)

25区SK-110

- 1 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性中や中あり

25区SK-115

- 1 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 黒褐色土少量 (面下層に薄く埋め戻し) 白色粒子・焼土粒子・炭化物微量 しまり非常にあり 粘性非常にあり

25区SK-117

- 1 明褐色土 ローム粒子・白色粒子 (FA等)・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性中や中あり
- 2 明褐色土 ローム粒子・白色粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性あり
- 3 明褐色土 ローム粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 4 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中や中あり

25区SK-119

- 1 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子若干

25区SK-120

- 1 胡褐色土 ローム粒子少量 胡褐色土・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中や中あり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中や中あり

25区SK-121・122・123

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける
- 2 胡褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり欠ける
- 3 黒褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける
- 4 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり欠ける
- 5 胡褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり欠ける
- 6 褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子普通 しまりあり
- 7 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり

25区SK-124

- 1 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や中あり 粘性中や中あり

25区SK-129

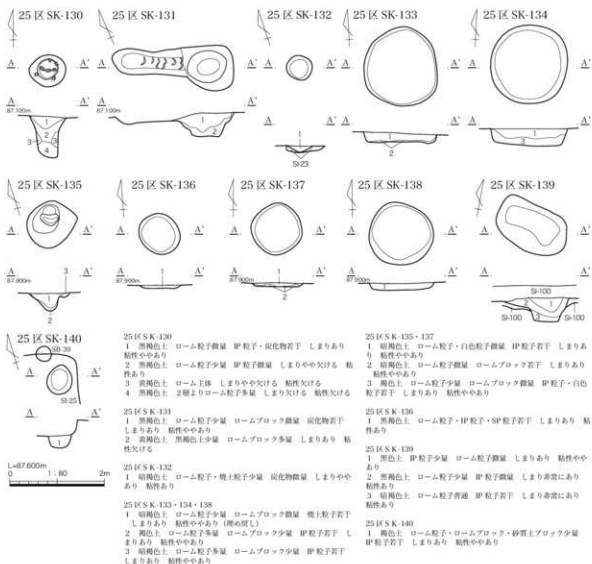
- 1 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり (表土)
- 2 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり (表土)
- 3 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり中や欠ける
- 4 胡褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり
- 5 胡褐色土 ローム土塊 しまり欠ける

25区SK-129

- 1 褐色土 ローム粒子・伊粒子微量 しまり非常にあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・伊粒子少量 しまり非常にあり
- 3 胡褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまり非常にあり

第400図 25区SK-101～129実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第401図 25区SK-130～140実測図

第364表 25区SK-11・31・50・59 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	構成	器面の状態	胎形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・説明
395	1	不明	長 6.72 幅 8.72 厚 3.14 重 203.35		安山岩				一部残存	北東部 床上 5cm	SK-11No.1	
395	2	土師器 坏	口 9.0 底 3.0 高 2.7	外面 10YR6/3 に赤い黄褐色 内面 10YR6/3 に赤い黄褐色	砂粒多量 硬・赤色・ 黒色粒子少 量	良好	口縁部内外 面漆仕上げ 体～底部着 しく荒れて いる・磨滅・ 剥離	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面不明 体 ～底部内面ミガキ半 割	口縁～底 部 50% 残存	北西部 床上 12cm	SK-31No.1	
395	3	土師器 坏	口 (12.3) 底 3.0 高 6.5	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 5YR5/3 に赤い赤褐色	砂粒多量 硬・赤色・ 黒色粒子少 量	良好	体～底部外 面黒附 赤っ ぽい	口縁部内外面ヨコナデ 体～底部外面ヘラウズ リ 体～底部内面ヘラ ウズ	口縁～底 部 50% 残存	中央部 床上 6cm	SK-50 No.1	
395	4	土師器 坏	口 (14.9) 底 4.3	外面 10YR6/3 に赤い黄褐色 内面 10YR5/2 灰黄褐色	砂粒少量 硬・赤色粒 子微量	良好	内外面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラウズ 体 部内面ヨコナデ 底部 外面ヘラウズリ 底部 内面ナデ		中央部 床上 6cm	SK-59 No.1	

第365表 25区SK-65-66-70-85-92-104-117 出土遺物観察表

395	5	土師器 坪	口 (12.6) 底 - 高 [3.1]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 N3/0 暗灰	砂粒多量 赤色粒子少 量 白色・ 黒色粒子積 層	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁～底 部一部残 存	甌土中	SK-65- 括	S1-76 からの 混入
395	6	土師器 甕	口 (12.2) 底 - 高 [5.3]	外面 10YR4/1 黒灰 内面 2.5YR4/1 赤灰	砂粒多量・ 塵少量	良好	頸部内面割 離	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁～頸 部50% 残存	北東部 床土4cm	SK-66 No2・3	
395	7	土師器 甕	胴 (16.1) 底 6.0 高 [5.1]	外面 7.5YR4/2 黒灰 内面 5YR5/3 にぶい赤褐色	砂粒多量 塵・黒色粒 子少量	良好	胴～底部内 面荒れている ・剥離	胴～底部外面ヘラケズリ 胴部内面不明 接 合面にキザミ 珪とし て再利用か	胴～底部 25%残存	南西部 床土24cm	SK-70 No1・一 括	
395	8	土師器 鉢	口 (17.8) 底 - 高 [8.0]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR4/1 黒灰	砂粒多量 赤色・黒色 粒子微量	良好	体部外面黒 灰 体部内 面割離	口縁部内外面ヨコナデ 底ミガキ 体部外面ヘ ラケズリ後ミガキ 体 部内面ナデ後ミガキ カゴメ瓦筋	口縁～体 部33% 残存	甌土中	SK-85	
395	9	不明	長 9.38 幅 5.13 厚 3.43 重 207.16		レキ岩			一部破熟	完存	不明	SK-92 No1	
395	10	不明	長 [6.88] 幅 7.90 厚 4.77 重 306.69		砂岩			一部破熟	一部残存	不明	SK-92 No2	
395	11	陶器 茶碗?	口 (11.2) 底 - 高 [4.5]	外面 N8/0 灰白 内面 N8/0 灰白	砂粒少量	良好		染付 唐?	口縁～体 部一部残 存	北東部 床面直土	SK-104 No2	
395	12	土師器 坪	口 (15.5) 底 - 高 [4.0]	外面 5YR5/3 にぶい赤褐色 内面 7.5YR4/1 黒灰	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁～体部 内外面漆仕 上げか	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラナデ	口縁～体 部一部残 存	南東部 床土4cm	SK-117 No7	
395	13	土師器 坪	口 (14.9) 底 - 高 [4.3]	外面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色 内面 5YR3/1 黒灰	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁部外面 ～内面漆仕 上げか	口縁～体部外面不明 口縁部内面ヨコナデ 体部内面ヘラナデ	口縁～体 部一部残 存	南東部 床土6cm	SK-117 No5	

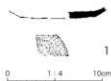
5. 井戸 (第402・403図、第366・367表、図版一七二)

第366表 25区井戸 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	垂直関係	備考
SE-75	123.5-19.5	N-O'	円形	0.80	0.80	2.04	有	なし。	

第367表 25区SE-75 出土遺物観察表

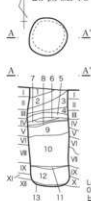
図版No	No	種類器種	計測値(cm+g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
402	1	須石器 坪	口 - 底 (8.0) 高 [1.1]	外面 2.5R5/1 赤灰 内面 2.5R5/1 赤灰	砂粒・白色 粒子少量	良好		口縁ナデ 底部2割 糸切り発掘ヘラケズリ	底部一部 残存	甌土中	甌土	番号不明



第402図 25区SE-75 出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

25区 SE-75



25区 SE-75

- I 黄褐色土：IP・SP粒子微量 しまりあり 粘性ややあり（ソフトローム）
 II 黄褐色土：しまりあり 粘性ややあり（ハードローム）
 III 明黄褐色土：白色粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
 IV 明黄褐色土：白色粒子微量 灰褐色砂層あり しまりあり 粘性非濃にあり
 V 明黄褐色土：しまりあり 粘性ややあり
 VI 灰白色土：5層と灰褐色砂層の混層 しまりあり 粘性ややあり
 VII 明黄褐色土：しまりあり 粘性非濃にあり
 VIII 灰褐色土：礫と灰褐色砂層から成る 粘性欠ける
 IX 灰白色土：砂層から成る しまりあり 粘性欠ける
 X 淡黄色土：礫層から成る ローム混入
 XI 灰褐色土：礫と灰褐色砂層から成る 粘性欠ける
 XII 赤褐色土：礫層から成る
 I 明褐色土：ローム粒子少量 白色粒子微量 小石少量 混入 しまりややあり 粘性やや欠ける

- 2 明褐色土：ローム粒子・ロームブロック少量 砂質ローム含む しまりあり 粘性ややあり
 3 明黄褐色土：ローム粒子微量 一部ロームブロック含む しまりややあり 粘性ややあり
 4 明褐色土：ローム粒子・ロームブロック普通 しまりややあり 粘性ややあり
 5 明黄褐色土：ローム粒子少量 ロームブロック普通 しまりややあり 粘性ややあり
 6 明褐色土：ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
 7 黄褐色土：ロームブロック少量 ローム粒子普通 しまりあり 粘性ややあり
 8 明黄褐色土：しまりややあり 粘性非濃にあり
 9 明黄褐色土：ローム粒子・ロームブロック普通 小石・礫少量含む しまりあり 粘性ややあり
 10 明黄褐色土：砂粒少量 ロームブロック・乳白色粘土・小石・礫少量 しまりあり 粘性やや欠ける（埋込層上）
 11 黄褐色土：ローム粒子微量 しまりあり 粘性非濃にあり
 12 黄褐色土：ローム主体 しまりあり 粘性非濃にあり
 13 黄褐色土：しまりあり 粘性非濃にあり

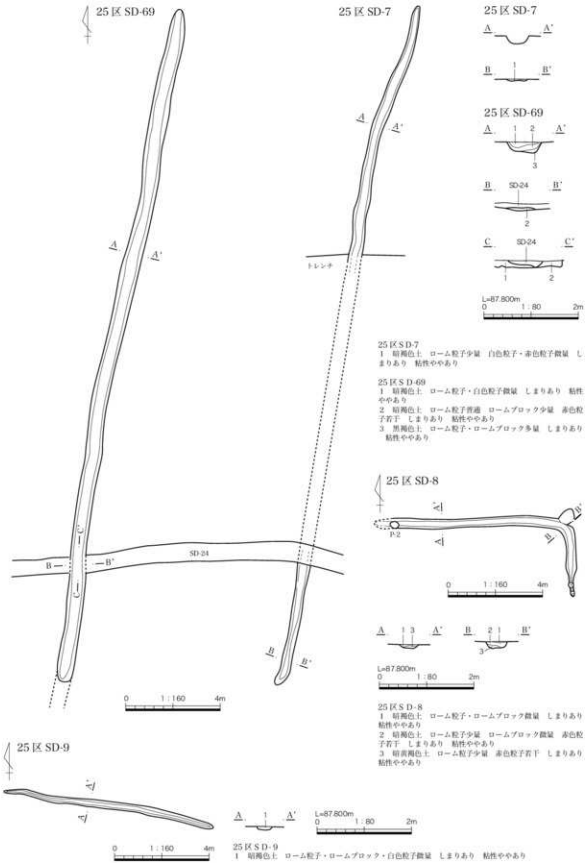
第403図 25区 SE-75 実測図

6. 溝（道路遺構）（第404～409図、第368～372表、図版一七二・一七三）

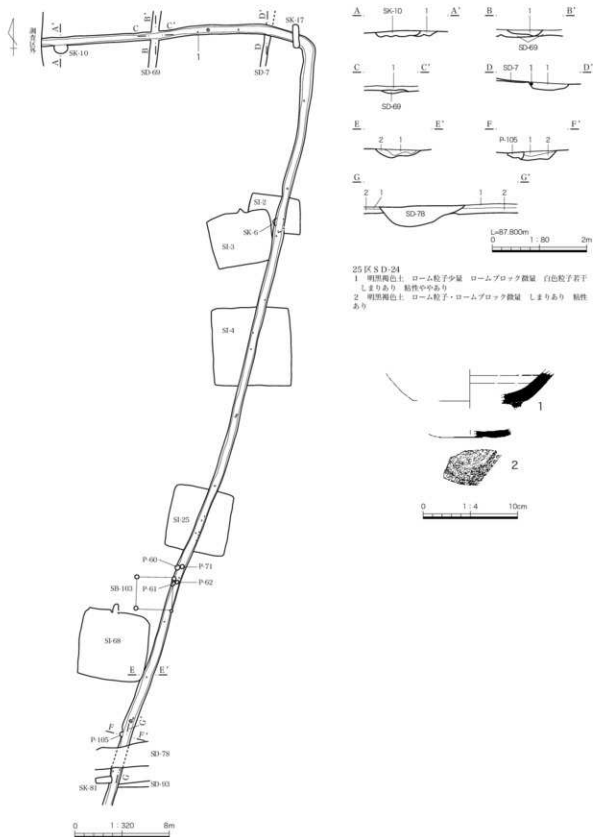
S D - 7 と S D -69 は、平行する 2 条の溝で、道路の側溝と考えられる。北端での心々距離は約 10.20 m である。S D - 7 は 12 区 S D -70、砂田 A 遺跡 S D - 1 と一連で、S D -69 は 12 区 S D -69、砂田 A 遺跡 S D - 2 と一連である。126.0-18.0 杭以南は S D -69 のみが南へ延び、7 区 S D -259 につながる。S D -125a は、7 区 S D -85a と S D -261 北側と同一である。S D -125b は、7 区 S D -263 とつながる。

第368表 25区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-7	125.5-18.5	N-10°-E	直線状	-	29.4	0.58	0.24	0.17	無	P-1より新。SD-24とは不明。	
SD-8	128.0-15.0	N-90°-E	L字状	(11.1)	-	0.5	0.15	0.18	無	P-2とは不明。	
SD-9	124.5-18.5	N-80°-W	直線状	9.04	-	0.36	0.11	0.18	無	なし。	
SD-20	125.0-21.0	N-0°	直線状	-	[6.1]	[1.08]	0.36	0.57	有	なし。	38区、29区と同一溝。
SD-22A	122.5-17.5	N-7°-W	直線状	-	[36.6]	0.98	[0.11]	0.16	有	SI-23-68, SD-69, SK-26より新。SD-78より古。SD-22B, P-124+125とは不明。	
SD-22B	122.5-17.5	N-7°-W	直線状	-	[41.24]	1.2	[0.11]	0.22	有	SI-23-68, SD-69, P-106より新。SD-78より古。SD-22A+116-141, P-57-58-107-124とは不明。	SD-78と合流。
SD-24	122.5-18.0	N-19°-E	L字状	-	[89.4]	1.04	0.6	0.18	有	SI-2-3+4-25, SD-69, SK-6-10+8より新。SD-78, SK-17, P-105より古。SI-68, SB-103, SD-7-93, P-60-71とは不明。	
SD-69	122.5-17.5	N-11°-E	直線状	-	[91.8]	0.8	0.3	0.24	有	SI-23-68, P-54+125より新。SD-22+78, P-56より古。P-20+21+55+107-110とは不明。	
SD-74a	122.5-18.0	N-86°-E	直線状	[27.35]	-	0.65	0.22	0.24	有	SI-76-114, SD-74b, SK-119, P-111+112+113より古。	
SD-74b	122.5-19.0	N-78°-E	直線状	[2.5]	-	[0.4]	0.31	0.12	有	SD-74aより古。P-114とは不明。	
SD-78	122.5-17.5	N-85°-E	L字状	[48.6]	-	2.06	1.44	0.62	有	SI-77-82+83, SD-24-69-93-141+22AB, SK-85-97, P-108より新。P-103+104+P-109とは不明。	
SD-93	122-18.0	N-83°-E	直線状	[37.2]	-	[1.24]	0.28	0.28	有	SI-77-SD-24-78, 90-95-96-98-99より古。P-108, SK-110とは不明。	
SD-111	121.5-18.5	N-78°-W	直線状	[17.4]	-	0.6	0.3	0.26	有	SI-112より新。	
SD-116	122.5-17.5	N-0°	直線状	(2.86)	-	[0.43]	0.28	0.09	無	SD-22とは不明。	
SD-125a	121.0-17.5	N-7°-W	L字状	-	[5.25]	[1.0]	0.6	0.22	無	SD-125b, SK-123+124より古。SD-126とは不明。	7区SD-261と同一溝。
SD-125b	121.0-17.5	N-7°-W N-83°-E	L字状	-	[9.07]	0.77	0.21	0.24	無	SD-125aより新。SK-123+124より古。SD-126とは不明。	7区SD-85a+263と同一溝。
SD-126	121.0-17.5	N-85°-E	L字状か	-	[4.15]	0.46	0.24	0.07	無	SD-125とは不明。	7区SD-85bと同一溝。
SD-127	121.0-17.5	N-54°-E	L字状か	-	[0.6]	0.4	0.23	0.13	無	なし。	
SD-141	122.0-17.5	N-4°-W	直線状	-	[4.12]	0.4	0.28	0.59	無	SD-78より古。SD-22とは不明。	



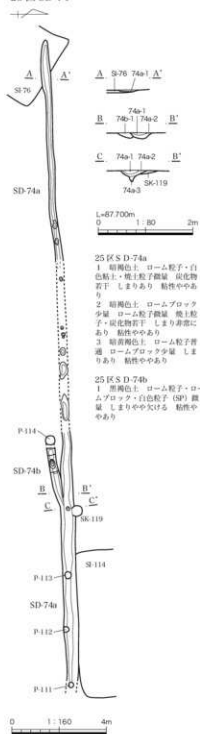
第404図 25区SD-7・8・9・69実測図



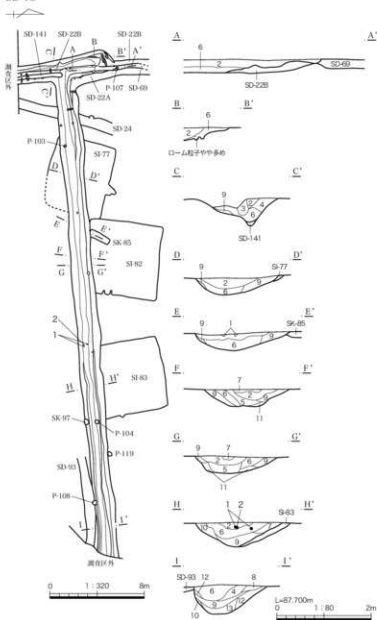
第406図 25区 S D-24 実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

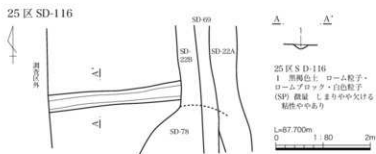
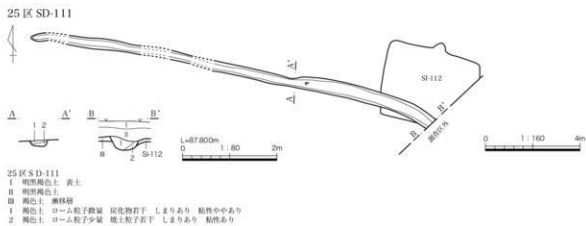
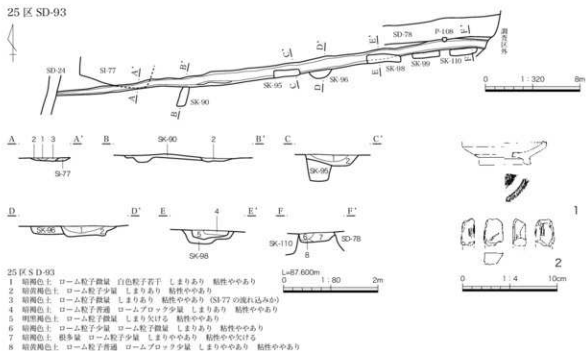
25区 SD-74



SD-78

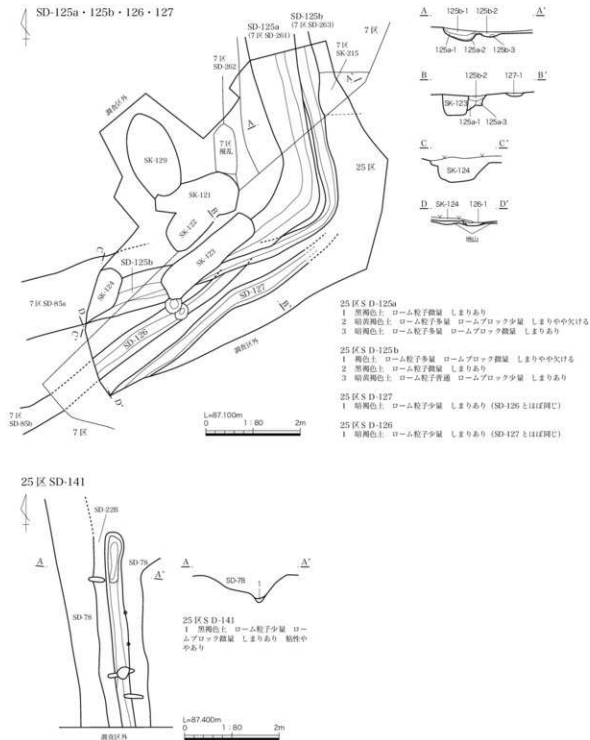


第407図 25区SD-74・78 実測図・SD-78出土遺物実測図



第408図 25区SD-93・111・116実測図・SD-93出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第409図 25区 S D-125・126・127・141実測図

第369表 25区SD-24 出土遺物観察表

図物No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
406	1	須恵器 瓶	口 - 底 (11.8) 高 [4.3]	外面 2.5YR6/1 赤灰 内面 2.5YR6/1 赤灰	砂粒少量	良好	内外面自然 釉	高台胎付後ロクロナデ	底～底部 一部残存	北部 床土 9cm	SD-24 No.27	
406	2	須恵器 杯	口 (12.5) 底 - 高 [3.4]	外面 N4.0/灰 内面 2.5YR6/1 赤灰	砂粒少量 黑色粒子微 量	良好		ロクロナデ 底部回転 糸切り後回転ヘラケズリ	一部 残存	覆土中	SD-24 C区一括	

第370表 25区SD-69 出土遺物観察表

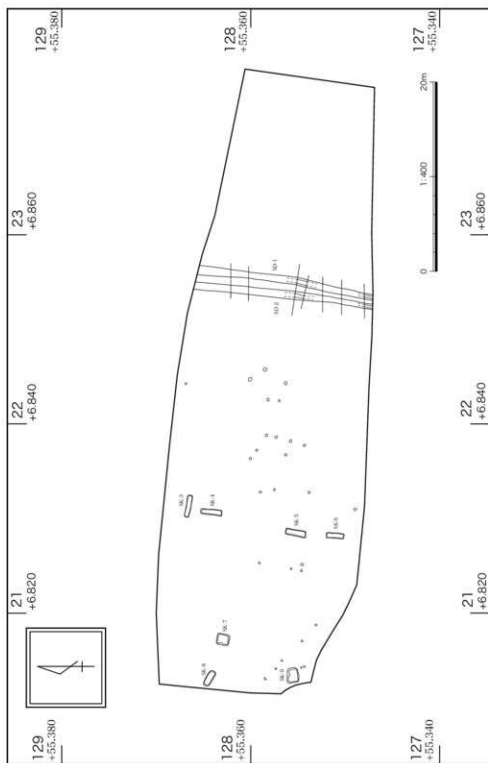
図物No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
405	1	須恵器 皿	口 (16.0) 底 - 高 [1.9]	外面 2.5YR5/1 赤灰 内面 2.5YR6/1 赤灰	砂粒少量	良好		ロクロナデ	一部 残存	覆土中	SK-69 - 一括	注記SK はSDの 間違い
405	2	土師器 杯	口 (9.8) 底 - 高 [4.5]	外面 10YR6/2 灰黄褐色 内面 7.5YR5/2 灰褐色	砂粒・赤色 ・黑色粒子 少量	良好	口縁部外面 ～内面磨仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面不明 体部内 面ヨコナデ	口縁～体 部 20% 残存	南側北部 床土 11cm	No.14	
405	3	土師器 杯	口 (12.9) 底 (10.0) 高 [3.0]	外面 2.5YR6/6 橙 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色	砂粒多量 黑色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	平底か 赤っぽい 粘土	口縁部外面ヨコナデ 口縁～体部内面ミガキ 体部外面ヘラケズリ	口縁～体 部 25% 残存	南側北部 床土 18cm	No.15・C 区	

第371表 25区SD-93 出土遺物観察表

図物No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
408	1	陶器 杯	口 - 底 (5.4) 高 [2.6]	外面 10R4/1 暗赤灰 内面 5YR4/3 にぶい赤褐色	砂粒少量	良好	高台以外内 外面自然釉		体～高台 部一部残 存	覆土中	C区覆土	
408	2	珉石	長 [2.92] 幅 1.98 厚 1.35 重 10.26						一部残存	覆土中	B区	

第372表 25区SD-78 出土遺物観察表

図物No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・補記
407	1	須恵器 甕	口 - 厚 0.7 高 -	外面 7.5R5/1 紺灰 内面 7.5R5/1 紺灰 白色粒子少 量	砂粒多量 白色粒子少 量	良好		胴部外面格子印き 胴 部内面同心円当て具痕	体部一部 残存	中央部 床土 28cm	No.2・3	
407	2	陶器 碗か	口 (11.3) 底 - 高 [1.8]	外面 7.5R5/1 紺灰 内面 7.5R5/1 紺灰	砂粒少量	良好	内外面自然 釉	ロクロナデ	口縁部一 部残存	中央部 床土 30cm	No.4	



城410図 11区全体図

第11節 11区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸北端に相当する。北側には環状線が隣接する。東側には26区が、西側には12区が、南側には29区が隣接する。12・26区との間には隙間がある。

1. ピット

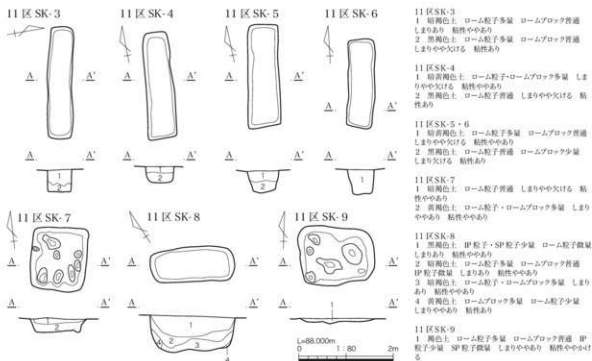
記録されているのは全体図にある、28基の位置のみである。

2. 土坑 (第411図、第373表、図版一四四)

S K - 8・9は縄文時代の可能性がある。

第373表 11区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-3	128.0・21.5	N-82°-W	長方形	2.36	0.48	0.47	無	なし。
SK-4	128.0・21.5	N-6°-E	長方形	2.24	0.52	0.35	無	なし。
SK-5	127.5・21.0	N-12°-E	長方形	2.16	0.62	0.46	無	なし。
SK-6	127.5・21.0	N-7°-E	長方形	1.90	0.52	0.55	無	なし。
SK-7	128.0・20.5	N-20°-E	長方形	1.36	1.16	0.32	無	なし。
SK-8	128.0・20.5	N-56°-W	長方形	1.76	0.73	0.75	無	なし。
SK-9	127.5・20.5	N-90°-E	長方形	1.60	1.28	0.13	無	なし。



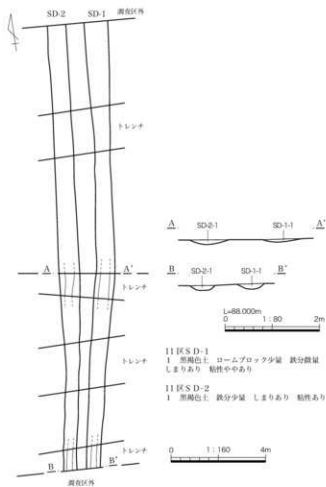
第411図 11区SK-3～9実測図

3. 溝 (第412図、第374表、図版一四四)

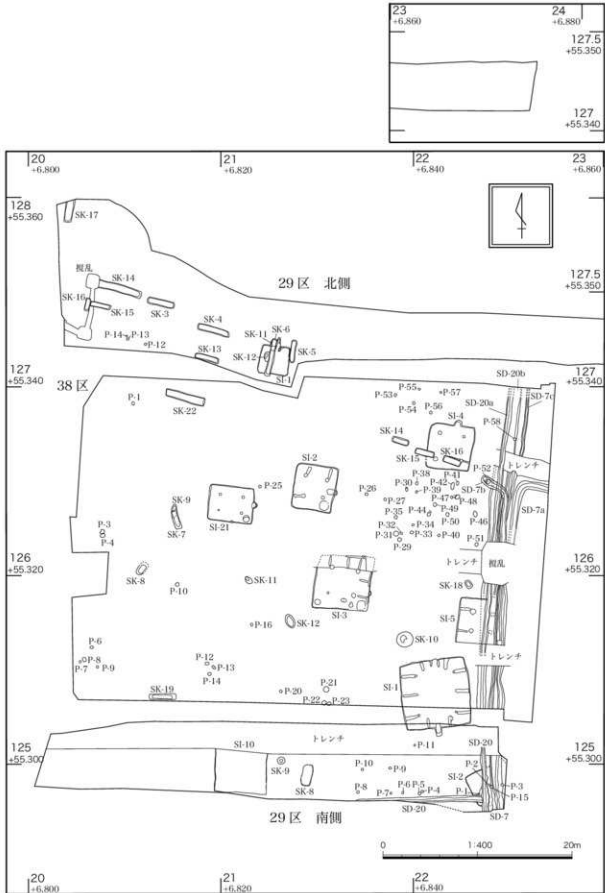
S D-1・2は29・38区S D-7・20につながる。

第374表 11区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SD-1	127.0.22.5	N-7-E	直線状	-	18.96	1.00	0.56	0.12	無	なし。	
SD-2	127.0.22.5	N-9-E	直線状	-	19.00	0.80	0.52	0.10	無	なし。	



第412図 11区S D-1・2実測図



第413図 29・38区全体図

第12節 29区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸東寄りの中央と北側に相当する。北側の地区は北側に11区、南側に38区が隣接し、中央の地区は北側に25区、南側に39区が隣接する。発掘区東側は未調査地区に隣接する。

1. 竪穴建物跡

本区では3軒分発番している。

29区S1-1 (第414・415図、第375表、図版一五八・二二七・二二八)

位置 北側調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、127.0-21.0グリッドに位置している。重複関係 SK-5・6・11に切られる。SK-12を切る。平面形状・規模 東西3.23m、南北3.92mの方形である。面積は12.66㎡である。確認面からの深さは東壁26.7cm、西壁24.3cm、南壁26.3cm、北壁20.9cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-9°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁に、黄褐色ロームで貼床上に構築される。カマドは、11・12層でソデを作る。左ソデは攪乱で壊されている。火床面は凹んでおり、逆位の糞が火床面上で東壁に寄りかかるように出土した。支脚として利用されたと考えられる。煙道は細長く、先端で緩く立ち上がる。

貯蔵穴 なし。柱穴 1本確認された。支柱穴はなく、入口施設の可能性がある。P1は長軸21cm、短軸20cm、深さは18.7cmの円形である。貼床中で確認された。床面 やや凹凸があり中央がわずかに高い。中央付近に灰と炭化物粒子の層(3)があり、炉の存在も想定できる。焼土層がカマドから中央東寄りにかけて床面直上に分布する。貼床は3層で、四隅と中央が土坑状に深い。壁溝 断面はU字状で、幅10cm、深さ25.5cm、カマド下部以外は全周する。遺物の出土状況 少ないが、壁際に多い。出土遺物 須恵器環、土師器糞が出土している。

29区S1-2 (第416図、図版一五八・一五九・一六一)

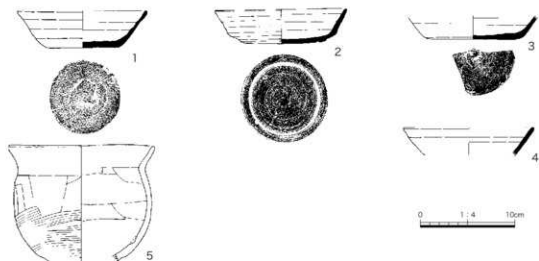
位置 南側調査区の東端、台地の平坦面上に立地し、125.0-22.5グリッドに位置している。重複関係 SD-7・20に切られる。P-1~3・15を切る。平面形状・規模 東西3.82mで方形と考えられる。確認面からの深さは西壁6cm、南壁4cm、北壁8.3cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。

方向 中軸は、N-27°-Wである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド・炉 北西壁際中央に焼土が出土しているが、攪乱で失われた部分が多く、調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 調査区内では確認できなかった。柱穴 4本確認された。P1は長軸20cm、短軸18cm、深さは45cmの円形、P2は長軸34cm、短軸34cm、深さは72cmの不整形円形、P3は長軸27cm、短軸22cm、深さは32cmの不整形円形、P4は長軸31cm、短軸22cm、深さは21cmの円形である。床面 削平された部分が多いがほぼ平坦である。掘り方底面は全体的に浅いが、南西隅が深い。壁溝 なし。遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。

29区S1-10 (第416図、第376表、図版一五九・二二八)

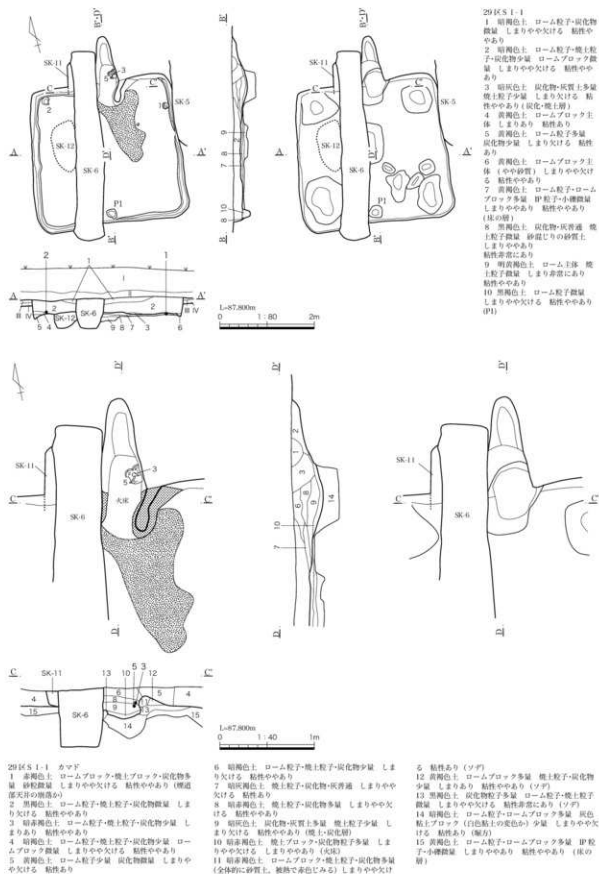
位置 南側調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、125.0-21.0グリッドに位置している。南西隅は

調査区外に延びる。重複関係 試掘トレンチに切られる。平面形状・規模 東西の5.43 m、南北確認4.40 mで方形と考えられる。確認面からの深さは東壁3.8 cm、西壁5.4 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-2°-Eである。覆土 ほとんど残存していない。炉 長軸70 cm、短軸70 cm、深さは16 cmである。円形で北寄りにある。貯蔵穴(P3) 南東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸112 cm、短軸86 cm、深さ36.2 cmの長方形である。床面 上面を削平されている。貼床は1層で、掘り方底面は浅い。柱穴 7本確認された。4本主柱穴ではない。P4は床下で確認された。P1は長軸46 cm、短軸42 cm、深さは49 cmの円形、P2は長51 cm、短軸49 cm、深さは21.2 cmの円形、P4は長軸32 cm、短軸33 cm、深さは44.2 cmの円形、P5は長軸23 cm、短軸22 cm、深さは26.2 cmの円形、P6は長軸15 cm、短軸14 cm、深さは8.7 cmの円形、P7は長軸30 cm、短軸23 cm、深さは15.4 cmの楕円形、P8は長軸87 cm、短軸70 cm、深さは21.7 cmの不整形円形である。壁溝 なし。間仕切り溝 1本確認された。D1は長軸確認106 cm、短軸12 cm、深さは7 cmである。遺物の出土状況 削平されているため、貯蔵穴中しか残存していない。出土遺物 土師器環が出土している。

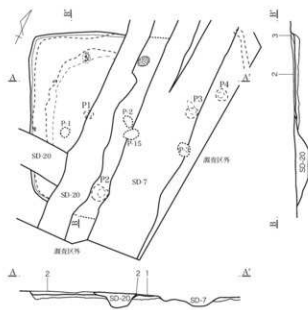


第414図 29区S1-1出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

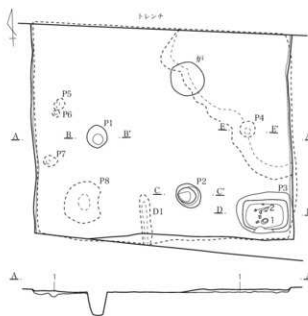


第415図 29区S1-1実測図



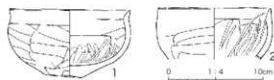
29区S1-2

- 1 褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり
- 2 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック焼土粒子微量 SP粒子若干 しまりあり 粘性あり
- 3 明褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性あり



29区S1-10

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり (埋床心)
- 2 褐色土 ローム粒子少量 砂質土粒子ブロック微量 IP粒子若干 しまりあり 粘性あり (埋の戻し心)
- 3 乳白色土 ローム粒子・砂質土ブロック多量 明褐色土微量 しまりあり 粘性ややあり (埋の戻し心)
- 4 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 砂質土少量 IP粒子若干 しまりややあり 粘性ややあり (埋の戻し心)
- 5 明褐色土 ローム粒子微量 炭化物粒子・焼土粒子・白色粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 6 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色粒子若干 しまりややあり 粘性あり
- 7 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 明褐色土微量 しまりあり 粘性あり (埋の戻し)



第416図 29区S1-2・10実測図・S1-10出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第375表 29区S1-1 出土遺物観察表

図号No	No	種類名称	計測値 (cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土位置	注記	量不確定
414	1	須恵器 坏	口 13.7 底 7.5 高 4.0	外面N5/O 灰 内面7.5YR5/1 褐灰	砂粒・白色 粒子多量 塵少量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り	口縁～底 部95% 残存	北東部 東床上5cm	No1	
414	2	須恵器 高台付坏	口 13.9 底 9.2 高 3.8	外面7.5R5/1 赤灰 内面7.5YR5/1 褐灰	砂粒多量 塵・白色・黒 色粒子微量	良好		ロクロナデ 粘土柱から 厚い底面へヘラ切り高台 接地面～底部回転ヘラ ケズリ 削り出し高台	口縁～体 部65% 残存 底部完存	北西部 北西 床上7cm	No2	三森産
414	3	須恵器 坏	口 - 底 (9.0) 高 [2.5]	外面N5/O灰 内面N5/O灰	砂粒少量 塵微量	良好		ロクロナデ 底部回転ヘラ切り 手持ちナデ	底部25% 残存	カマド内 床上9cm	No4	
414	4	須恵器 坏	口 (13.1) 底 - 高 [3.0]	外面7.5YR5/2 灰褐 内面7.5YR5/2 灰褐	砂粒多量 塵・赤色粒 子少量	良好		ロクロナデ	口縁～体 部35% 残存	甕土中 カマド内		
414	5	土師類 小型甕	口 15.3 底 - 高 [12.4]	外面10YR5/2 灰黄褐 内面7.5YR6/3 にぶい・橙	砂粒多量 塵・赤色・黒 色粒子少量	良好	口縁～胴部 スス 胴部 下部内外面 面残存している 剥離	口縁部内外面ココナデ 胴部外面上平ヘラケズリ 下平ハケム 胴部内面ヘ ラナデ	口縁～胴 部75% 残存	カマド内 床上7cm	No3・カマ ドソデ内	

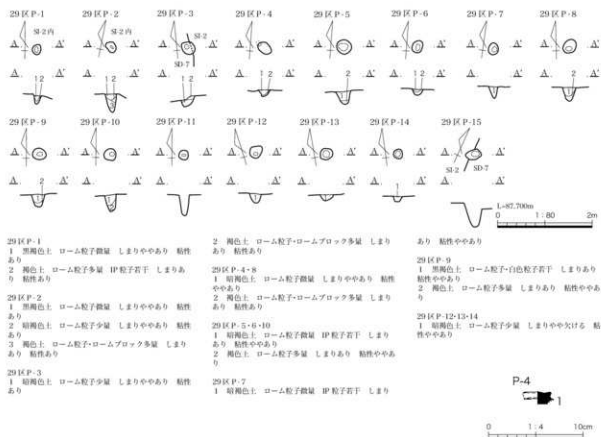
第376表 29区S1-10 出土遺物観察表

図号No	No	種類名称	計測値 (cm-g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土位置	注記	量不確定
416	1	土師器 坏	口 12.8 底 4.0 高 7.3	外面2.5YR6/6 赤 内面5YR6/4 にぶい・橙	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量	良好	口縁部外面 赤彩か 体 ～底部内外 面剥離赤っ ぽい粘土	口縁部内外面ココナデ 体～底部内面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラナデ 残ミガキ	ほぼ完形	南東部 P3内 床上11cm	No1	
416	2	土師器 坏	口 (12.0) 底 - 高 [5.4]	外面2.5YR6/4 にぶい・橙 内面5YR4/1 褐灰	砂粒多量 塵少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁～体部 外面泥化物 スス 体部 内面剥離	口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 体 部内面ヘラナデ後ミガキ	口縁～体 部25% 残存	南東部 P3内 床上4cm	No4・5・6 P3内 一括	

2. ピット (第417図、第377・378表)

第377表 29区ピット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	124.5-22	円形	0.22	0.18	0.17	無	S1-2より上。
P-2	124.5-22	不整形円形	0.23	0.19	0.37	無	S1-2より上。
P-3	124.5-22	楕円形	0.31	0.25	0.21	無	S1-2・SD-7より上。
P-4	124.5-22	楕円形	0.31	0.21	0.14	有	なし。
P-5	124.5-22	円形	0.32	0.31	0.36	無	なし。
P-6	124.5-21.5	楕円形	0.26	0.21	0.14	無	なし。
P-7	124.5-21.5	円形	0.24	0.20	0.25	無	なし。
P-8	124.5-21.5	楕円形	0.30	0.25	0.27	無	なし。
P-9	124.5-21.5	円形	0.27	0.24	0.26	無	なし。
P-10	124.5-21.5	不整形円形	0.26	0.25	0.36	無	なし。
P-11	125-22	円形	0.21	0.20	0.41	無	なし。
P-12	127-20.5	円形	0.31	0.25	0.20	無	なし。
P-13	127-20.5	不整形円形	0.26	0.23	0.13	無	なし。
P-14	127-20.5	円形	0.19	0.19	0.11	無	なし。
P-15	124.5-22	楕円形	0.33	0.22	0.49	無	S1-2・SD-7より上。



第417図 29区P-1～15実測図・P-4出土遺物実測図

第378表 29区P-4 出土遺物観察表

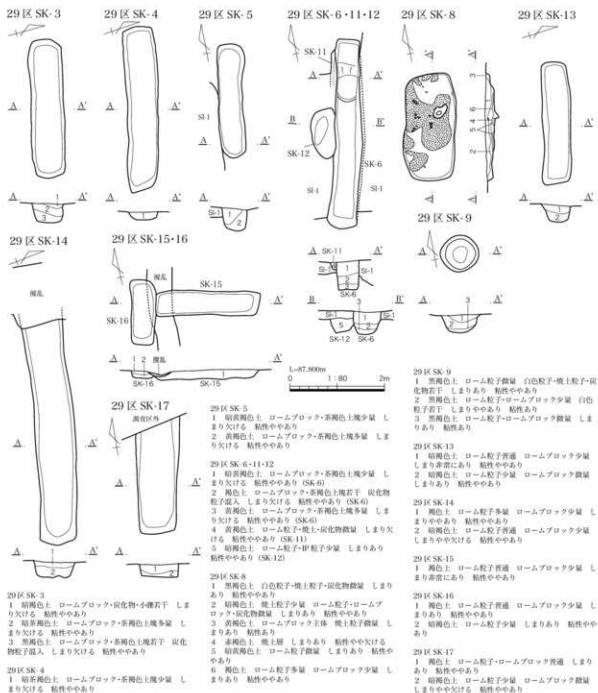
図版No	No	種別・図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石置	構成	断面の状態	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・産地
417	1	銅鍍器蓋	直径 3.0 底 - 高 [1.4]	外面10YR5/1 底黄褐色 内面10YR6/2 白	砂粒少量	良好		ロクロナデ	つまみ部 65%残存	覆土中	P-4	穴縁つまみ

3. 土坑 (第418図、第379表、図版一五九～一六一)

第379表 29区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係
SK-3	127-20.5	N-78°W	長方形	2.90	0.72	0.40	有	なし。
SK-4	127-20.5	N-72°W	長方形	3.42	0.70	0.15	無	なし。
SK-5	127-21	N-11°E	長方形	2.38	0.58	0.45	無	SK-4より新。
SK-6	127-21	N-12°E	長方形	3.94	0.62	0.61	有	SK-1・SK-11・12より新。
SK-8	124.5-21	N-7°E	長方形	2.27	1.07	0.18	有	なし。礎土や骨片らしきものが見られ、火葬墓の可能性がある。
SK-9	125-21	N-0°	円形	0.82	0.76	0.37	有	なし。
SK-11	127-21	N-8°E	推定長方形	-	-	0.14	無	SK-6より古。SK-1より新。
SK-12	127-21	N-3°E	楕円形	1.06	0.51	0.31	有	SK-1・SK-6より古。
SK-13	127-20.5	N-75°W	長方形	2.55	0.63	0.35	無	なし。
SK-14	127.5-20.5	N-73°W	推定長方形	[4.61]	0.85	0.32	無	なし。
SK-15	127-20	N-78°W	推定長方形	2.19	0.52	0.21	無	SK-16より新。
SK-16	127-20	N-12°E	長方形	1.36	0.54	0.15	無	SK-15より古。
SK-17	127.5-20	N-10°E	長方形	[2.22]	0.92	0.28	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物



第418図 29区SK-3～17 実測図

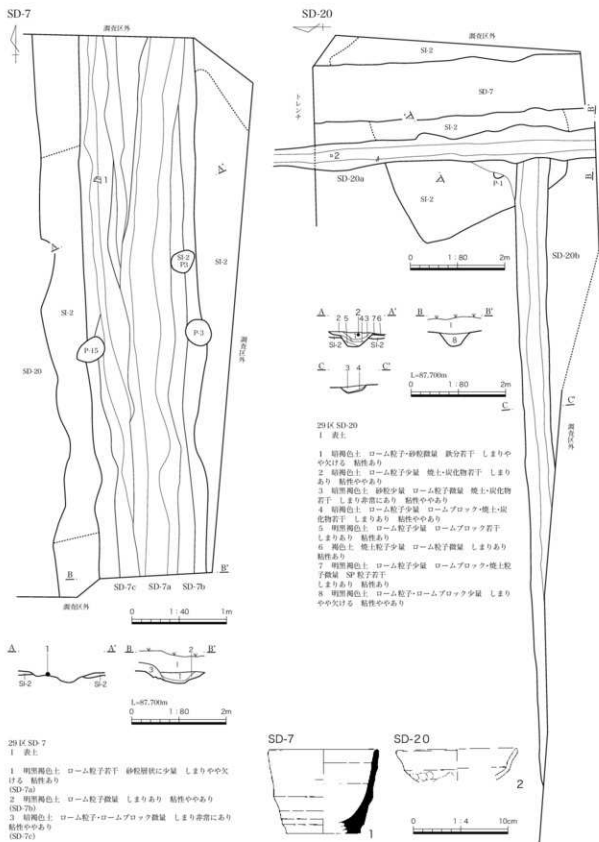
SK-8は、焼土や骨片らしい白色粒子が見られることから、火葬墓と考えられる。

4. 溝 (第419図、第380・381表、図版一六)

第380表 29区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SD-7	124.5-22	N-3°W	直線状	-	5.62	1.25	1.06	0.21	有	SI-2・P-3・15より新, SD-7a・b・cより新(関係は不明).	
SD-20	124.5-22	N-3°W	L字状	12.6	5.92	0.86	0.43	0.28	有	SI-2・P-1より新, SD-20a1SD-20bより新.	

S D-20は、11区S D-1・2、38区S D-7・20、33区S D-20につながる。



第419図 29区SD-7・20実測図・出土遺物実測図

第381表 29区SD-7・20 出土遺物観察表

図版No	No	種類・器種 (にね鉢)	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・備註
419	1	黒色陶 鉢 (にね鉢)	口 底 高 [11.4] (7.9) [9.0]	外面10YR7/2 にぶい黄橙 内面5Y7/1 白	砂粒少量 微・黑色粒 子微量	良好	底面内面 滑らか	ロケロナデ 底部不明後手持ちヘラ ケズリ	口縁～底 部一部 残存	北部 床上3cm	SD-20%1 -SD-7%1	
419	2	土師器 杯	口 底 高 [12.3] - [3.4]	外面5Y8/4 にぶい橙 内面10YR7/2 にぶい黄橙	砂粒少量 赤色粒子・ 黑色粒子 微量	良好	口縁～体部 内面黒色彫 理か	口縁部内外面ココナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデ	口縁～体 部一部 残存	北部 床上17cm	SD-20%2	

第13節 38区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸東寄りの中央に相当する。北側には29区の北側の地区が隣接し、西側と南側には25区が隣接する。南側に接する25区の部分は細長く、南側には29区南側が隣接している。発掘区東側は未調査地区に隣接する。西側と北側の各発掘区との間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では6軒分発番している。

38区S1-1 (第420～424図、第382～384表、図版一七八・二二八・二二九)

位置 調査区の南東端、台地の平坦面上に立地する。125.0-22.0グリッドに位置している。南側は一部25区・29区南側の地区に延びる。重複関係 南北を試掘トレンチで切られる。平面形状・規模 東西7.34m、南北推定7.20mの方形である。面積は52.84㎡である。確認面からの深さは東壁52cm、西壁47cm、南壁36cm、北壁39cmである。壁は床面からほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-5°-Wである。覆土 6層に分層可能で、上・中位は自然埋没、中位にテフラ(F A)が堆積する。下位は埋め戻した可能性がある。床面よりやや上位で焼土、炭化材が見られた。焼失家屋である可能性が高い。焼土は炭化材上面に広がっており、土屋根であったとの想定が可能である。炭化材は放射状に分布し、壁の縁に縦に突き刺さっていたものもあった。いくつかは棟材、梁材、桁材が想定できるものもある。

カマド・炉 カマドは北壁中央に、灰色粘土で貼床上に構築される。12～14層がソデ。右側のソデには白色粘土のブロックが芯材として使用されている。右ソデ先端には18×22cmの凝灰岩の切石が芯材として立てられていた。左側のソデも同様であったと思われるが、白色粘土のブロックが崩落してカマド内に流れ込んでいる。この状況からカマドは人為的に壊されたと考えられる。煙道はU字状であるが、北壁からあまり突出しない。先端で急激に立ち上がる。炉はカマドの前で3基確認した。炉1は床面上で確認した。一部カマドの白色粘土で覆われる。長軸62cm、短軸59cm、深さ6cmの不整形円形である。炉2は貼床下で確認した。長軸56cm、短軸52cm、深さ15cmの円形である。炉1・2の周囲には円形の凹みが並んでおり、石囲炉であった可能性がある。炉3は貼床下で確認した。長軸62cm、短軸47cm、深さ8cmの楕円形である。貯蔵穴 南壁中央に位置する。7層に分層可能で、長軸132cm、短軸73cm、深さ36cmで長方形である。柱穴 32本確認された。P1～4は主柱穴、P5は入口施設の可能性がある。P1は長軸24cm、短軸23cm、深さ47cmの不整形円形で柱痕は方形に近い。P2は長軸24cm、短軸16cm、深さ67cmの楕円形で柱痕は方形に近く、掘り方に鋤状工具痕が残る。P3は長軸20cm、短軸20cm、深

さ53cmの円形、P4は長軸41cm、短軸残存32cm、深さ53cmの不整形円形、P5は長軸20cm、短軸19cm、深さ11cmの円形で柱痕は方形に近い。P6は長軸52cm、短軸残存21cm、深さ16cmの推定円形、P7は長軸残存14cm、短軸11cm、深さ24cmの推定楕円形、P8は長軸残存23cm、短軸23cm、深さ31cmの推定楕円形、P9は長軸残存15cm、短軸残存7cm、深さ44cmの推定楕円形、P10は長軸22cm、短軸20cm、深さ17cmの円形、P11は長軸19cm、短軸残存13cm、深さ27cmの推定円形、P12は長軸21cm、短軸残存18cm、深さ20cmの推定楕円形、P13は長軸14cm、短軸13cm、深さ23cmの円形、P14は長軸28cm、短軸残存18cm、深さ28cmの推定円形、P15は長軸推定10cm、短軸推定5cm、深さ27cmの推定円形、P16は長軸22cm、短軸残存10cm、深さ14cmの推定円形、P17は長軸10cm、短軸残存8cm、深さ26cmの推定円形、P18は長軸23cm、短軸22cm、深さ39cmの不整形円形、P19は長軸20cm、短軸19cm、深さ9cmの円形、P20は長軸21cm、短軸18cm、深さ10cmの円形、P21aは長軸29cm、短軸残存27cm、深さ14cmの推定楕円形、P21bは長軸41cm、短軸29cm、深さ8cmの楕円形、P21cは長軸25cm、短軸残存25cm、深さ7cmの推定楕円形、P22は長軸52cm、短軸48cm、深さ26cmの楕円形、P23は長軸17cm、短軸15cm、深さ48cmの円形、P24aは長軸残存29cm、短軸28cm、深さ11cmの楕円形、P24bは長軸42cm、短軸残存41cm、深さ28cmの円形、P25は長軸57cm、短軸52cm、深さ9cmの円形、P26は長軸45cm、短軸残存40cm、深さ27cmの推定円形、P27は長軸64cm、短軸45cm、深さ23cmの楕円形、P28aは長軸17cm、短軸残存17cm、深さ8cmの推定楕円形、P28bは長軸27cm、短軸22cm、深さ10cmの楕円形、P29aは長軸残存20cm、短軸16cm、深さ5cmの推定楕円形、P29bは長軸25cm、短軸21cm、深さ6cmの円形、P30は長軸57cm、短軸41cm、深さ28cmの楕円形、P31は長軸35cm、短軸29cm、深さ4cmの不整形楕円形、P32は長軸25cm、短軸19cm、深さ6cmの不整形楕円形である。床面 ほぼ平坦で、貯蔵穴北縁に馬蹄形の高まりが見られた。貼床は4層である。掘り方底面は北壁際から東西壁北側・南壁西側が深い。北壁際と中央に三日月形の鏝状工具痕が残る。壁溝 断面はU字状で、幅17～33cm、深さ7～14cm、カマドの下と貯蔵穴部分で途切れる。間仕切り溝 16本確認された。D1は長軸141cm、短軸31cm、深さは12cm、D2は長軸162cm、短軸21cm、深さは17cm、D3は長軸128cm、短軸34cm、深さは11cm、D4は長軸95cm、短軸25cm、深さは15cm、D5は長軸100cm、短軸25cm、深さは13cm、D6は長軸126cm、短軸27cm、深さは22cm、D7は長軸142cm、短軸38cm、深さは10cm、D8は長軸122cm、短軸38cm、深さは12cm、D9は長軸95cm、短軸52cm、深さは7cm、D10は長軸90cm、短軸41cm、深さは7cm、D11は長軸153cm、短軸29cm、深さは1cm、D12は長軸68cm、短軸25cm、深さは1cm、D13は長軸106cm、短軸24cm、深さは1cm、D14は長軸95cm、短軸20cm、深さは2cm、D15は長軸100cm、短軸25cm、深さは2cm、D16は長軸97cm、短軸23cm、深さは2cmである。遺物の出土状況 テフラ（FA）より上位に多い。カマド内や周辺、壁際に集中している。D6・10、P30抜き取り後に意図的に置いたと思われるものもある。羽口やカマド以外の炉の存在から、鍛冶工房の可能性もある。

出土遺物 須恵器壺、土師器杯・埴・高杯・甕、編物石、敲石、土製羽口が出土している。

38区S1-2（第424・425図、第385表、図版一七八）

位置 調査区の中央やや北寄り、台地の平坦面上に立地し、126.5-21.5グリッドに位置している。
重複関係 北側を試掘トレンチで切られる。平面形状・規模 東西4.67m、南北4.80mの方形である。面積は22.41㎡である。確認面からの深さは東壁12cm、西壁10cm、南壁11cmである。壁は床面から

外傾して立ち上がる。方向 中軸は、 $N-9^{\circ}-E$ である。覆土 7層に分層可能で、自然埋没である。上位にテフラ（FA）が混入する。カマド 東壁の貼床上で構築される。5層がソデであるが、高まりをほとんど確認できず、壊されている可能性が高い。左右のソデに相当する部分に二つの柱穴（P 21・22）がある。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。壁からあまり突出せず、壁と先端の間に段がある。貯蔵穴（P 5）南東隅に位置する。4層に分層可能で、下層に粘土が見られる。カマドを壊した粘土で埋め戻したと考えられる。長軸98 cm、短軸97 cm、深さ46 cmで上縁は不整形、下縁は方形である。縁に段がある。柱穴 22本確認された。P 1～4は主柱穴である。P 1は長軸36 cm、短軸残存36 cm、深さ49 cmの円形、P 2は長軸39 cm、短軸残存39 cm、深さ56 cmの円形、P 3は長軸36 cm、短軸35 cm、深さ74 cmの円形、P 4は長軸40 cm、短軸35 cm、深さ45 cmの楕円形、P 6は長軸27 cm、短軸残存22 cm、深さ5 cmの推定楕円形、P 7は長軸38 cm、短軸34 cm、深さ6 cmの円形、P 8は長軸31 cm、短軸25 cm、深さ4 cmの楕円形、P 9は長軸23 cm、短軸21 cm、深さ4 cmの円形、P 10は長軸31 cm、短軸26 cm、深さ6 cmの楕円形、P 11は長軸35 cm、短軸22 cm、深さ9 cmの楕円形、P 12は長軸25 cm、短軸19 cm、深さ6 cmの楕円形、P 13は長軸19 cm、短軸17 cm、深さ7 cmの円形、P 14は長軸25 cm、短軸17 cm、深さ10 cmの楕円形、P 15は長軸残存17 cm、短軸12 cm、深さ4 cmの推定楕円形、P 16は長軸25 cm、短軸11 cm、深さ4 cmの楕円形、P 17は長軸12 cm、短軸残存9 cm、深さ6 cmの推定円形、P 18は長軸21 cm、短軸16 cm、深さ6 cmの楕円形、P 19は長軸19 cm、短軸18 cm、深さ9 cmの円形、P 20は長軸14 cm、短軸13 cm、深さ5 cmの円形、P 21は長軸25 cm、短軸17 cm、深さ4 cmの円形、P 22は長軸25 cm、短軸23 cm、深さ5 cmの円形である。床面 やや凹凸があるが、ほぼ平坦である。貼床は2層で、掘り方底面は凹凸があり、壁溝付近に柱穴が多い。壁溝なし。間仕切り溝 3本確認された。D 1は長軸残存80 cm、短軸32 cm、深さは6 cm、D 2は長軸残存55 cm、短軸40 cm、深さは8 cm、D 3は長軸残存106 cm、短軸28 cm、深さは6 cmである。遺物の出土状況 南側に多い。出土遺物 土師器環、編物石、砥石が出土している。

38区 S1-3（第426～428図、第386～388表、図版一七九・二二八・二二九）

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、125.5-21.5グリッドに位置している。重複関係 北側を試掘トレンチ、北東側を掘戻、南東側を風倒木で切られる。平面形状・規模 東西の5.83 m、南北5.75 mの不整形である。面積は33.52 m²である。確認面からの深さは東壁25 cm、西壁23 cm、南壁22 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、 $N-9^{\circ}-E$ である。覆土 9層に分層可能で、自然埋没である。床面直上で焼土や炭化材が数カ所見られた。焼失家屋である可能性がある。

カマド 東壁の貼床上に暗褐色ロームで構築される。ソデや火床面は残っておらず、壊されている可能性が高い。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。壁からあまり突出せず、壁と先端の間に段がある。貯蔵穴（P 5）南東隅に位置する。5層に分層可能であるが、風倒木によって乱れている。長軸推定98 cm、短軸82 cm、深さ63 cmで方形である。上・中層に遺物が集中する。床面 ほぼ平坦であるが、南側中央付近は貼床上にもう一枚貼床が貼られて盛り上がっている。貼床は4層確認できた。掘り方底面は「口」の字状に深く、中央と周辺に小穴が目立つ。柱穴 9本確認された。P 1～4が主柱穴である。P 2・4の底面に白色粘土・ローム・褐色土が混合した柱穴のアタリが確認された。P 1・3にもロームが硬化したアタリの面がある。P 8aは周辺床面に白色粘土（4層）を貼っている状況が確認された。P 8bの方が古い。P 1は長軸43 cm、短軸41 cm、深さ44 cmの円形、P 2は長軸43 cm、

短軸 37 cm、深さ 46 cmの楕円形、P 3は長軸 51 cm、短軸 44 cm、深さ 47 cmの楕円形、P 4は長軸 44 cm、短軸 39 cm、深さ 43 cmの円形、P 6は長軸 36 cm、短軸残存 25 cm、深さ 45 cmの不整形円形、P 7は長軸 36 cm、短軸残存 25 cm、深さ 34 cmの不整形円形、P 8aは長軸 45 cm、短軸残存 35 cm、深さ 48 cmの不整形円形、P 8bは長軸 22 cm、短軸 22 cm、深さ 42 cmの不整形円形、P 9は長軸 60 cm、短軸 56 cm、深さ 15 cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅 15～28 cm、深さ 13 cm、全周する。カマド部分は埋め戻されている。間仕切り溝 8本確認された。D 1は長軸 104 cm、短軸 26 cm、深さは 14.5 cm、D 2は長軸残存 130 cm、短軸 18 cm、深さは 9 cm、D 3は 132 cm、短軸 20 cm、深さは 7.5 cm、D 4は 95 cm、短軸 18 cm、深さは 9.1 cm、D 5は 102 cm、短軸 19 cm、深さは 7.9 cm、D 6は 110 cm、短軸 17 cm、深さは 6.5 cm、D 7は 118 cm、短軸 23 cm、深さは 8.1 cm、D 8は残存 107 cm、短軸 20 cm、深さは 5.8 cmである。遺物の出土状況 中央から東にかけて破片が多い。貯蔵穴、P 8内は特に集中しており、完形品もある。出土遺物 土師器壺・埴・埴・壺・甗・甗、磨石が出土している。

38区S1-4 (第427～429図、第389表、図版一七九)

位置 調査区の北東、台地の平坦面上に立地し、126.5-22.0グリッドに位置している。重複関係 SK-15・16に切られる。平面形状・規模 東西4.92 m、南北4.72 mの方形である。面積は23.12㎡である。確認面からの深さは東壁21.1 cm、西壁14.5 cm、南壁6.8 cm、北壁16.5 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-8°-Eである。覆土 2層に分層可能で、自然埋没である。床面直上で焼土や炭化材が見られた。カマド 北壁の貼床上に黄褐色ロームで構築される。ソデや火床面は残っておらず、壊されている可能性が高いが、煙道内の焼土はよく残っている。煙道は平面形がU字状で、先端で緩く外傾して立ち上がる。貯蔵穴 なし。柱穴 14本確認された。P 1～4が主柱穴である。P 1は長軸 39 cm、短軸 39 cm、深さは 42 cmの円形、P 2は長軸 45 cm、短軸 42 cm、深さは 48 cmの円形、P 3は長軸 35 cm、短軸 31 cm、深さは 52 cmの不整形円形、P 4は長軸 52 cm、短軸 47 cm、深さは 47 cmの楕円形、P 5は長軸 93 cm、短軸残存 83 cm、深さは 22 cmの不整形楕円形、P 6は長軸 28 cm、短軸 27 cm、深さは 12 cmの円形、P 7は長軸 35 cm、短軸 25 cm、深さは 31 cmの不整形楕円形、P 8は長軸 25 cm、短軸 20 cm、深さは 27 cmの楕円形、P 9は長軸 22 cm、短軸 21 cm、深さは 16 cmの円形、P 10は長軸 29 cm、短軸残存 19 cm、深さは 14 cmの推定楕円形、P 11は長軸 55 cm、短軸 32 cm、深さは 39 cmの楕円形、P 12は長軸 35 cm、短軸 23 cm、深さは 9 cmの楕円形、P 13は長軸 44 cm、短軸 40 cm、深さは 22 cmの円形、P 14は長軸 77 cm、短軸 43 cm、深さは 13 cmの不整形楕円形である。床面 ほぼ平坦で、貼床は4層確認できた。掘り方底面は北西と南東が深く、中央に小穴が目立つ。壁溝 なし。遺物の出土状況 カマド内や周辺に集中する。出土遺物 須恵器壺・甗が出土している。

38区S1-5 (第430・432図、第390表、図版一七九・二二九)

位置 調査区の東、台地の平坦面上に立地し、125.5-22.0グリッドに位置している。重複関係 南側を試掘トレンチ、東側をSD-7・20に切られる。平面形状・規模 東西残存2.90 m、南北残存4.78 mで方形と考えられる。確認面からの深さは西壁28.7 cm、北壁25.2 cm。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-5°-Eである。覆土 1層に分層可能で、自然埋没である。床面よりやや上位で焼土、炭化材が見られた。焼失家屋である可能性が高い。いくつかは棟材、梁材、桁材が想定できるものもある。カマド・炉 損壊で失われた部分が多く、調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 (P 5) 南東隅

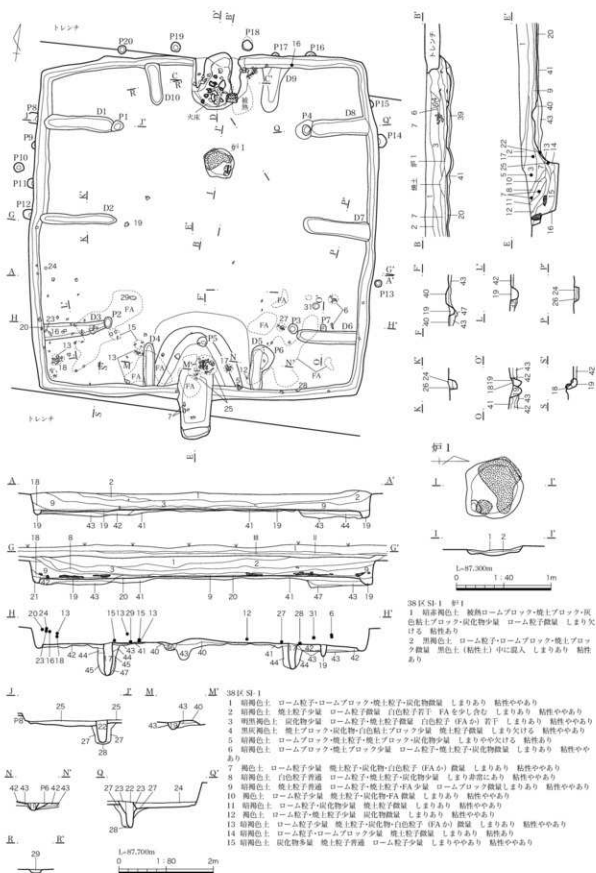
に位置する。3層に分層可能である。長軸推定51cm、短軸51cm、深さ28cmで方形である。柱穴6本確認された。P1～4が主柱穴である。P3・4の底面に柱穴のアタリが確認された。P1は長軸60cm、短軸60cm、深さは47cmの不整形円形、P2は長軸46cm、短軸46cm、深さ48cmの不整形円形、P3は長軸45cm、短軸31cm、深さは43cmの楕円形、P4は長軸41cm、短軸31cm、深さは26cmの楕円形、P6は長軸残存73cm、短軸65cm、深さは17cmの推定楕円形、P7は長軸残存40cm、短軸31cm、深さは21cmの推定楕円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面は北側が東西に長く、南側が西寄りが多い。壁溝 断面はU字状で、幅14～28cm、深さ12cm、北壁から西壁に欠けて巡るが、南壁と東壁部分は攪乱で失われた部分が多く、確認できなかった。間仕切り溝 2本確認された。D1は長軸110cm、短軸29cm、深さは12cm、D2は長軸93cm、短軸19cm、深さは11cmである。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 土師器類が出土している。

38区S1-21 (第431・432図、第391表、図版一七九・二二九)

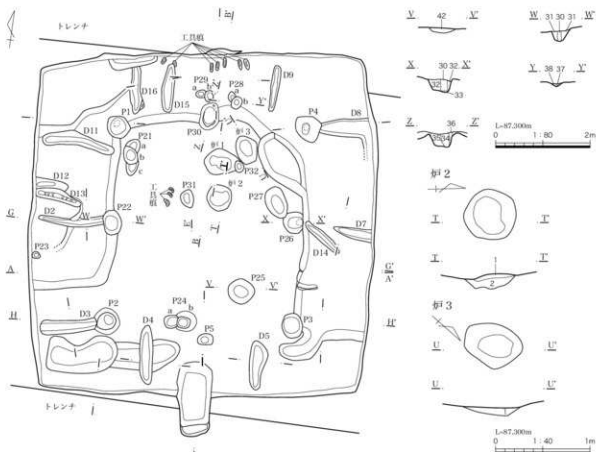
位置 調査区の北西寄り、台地の平坦面上に立地し、126.5-11.5グリッドに位置している。重複関係 なし。平面形状・規模 東西5.14m、南北3.75mの方形である。面積は19.27㎡である。確認面からの深さは東壁14cm、西壁19cm、南壁12cm、北壁15cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。

方向 中軸は、N-4°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。床面よりやや上位で焼土、炭化材が見られた。焼失家屋である可能性が高い。カマド 東壁の貼床上に暗黄褐色ロームで構築される。ソデや火床面は残っておらず、壊されている可能性が高い。煙道は平面形が山形で、先端で緩く外傾して立ち上がる。掘り方は土坑状に凹むが全体的に浅い。貯蔵穴(P5) 南東隅に位置する。長軸70cm、短軸68cm、深さ36cmで円形である。特に最下層は埋め戻しと考えられる。最下層上面に完形の土師器環(1)が置かれていた。柱穴 4本確認された。P1～4が主柱穴である。柱痕部分にはロームブロックや焼土が混入しており、抜き取られたと考えられる。P1は長軸32cm、短軸26cm、深さは52cmの円形、P2は長軸35cm、短軸28cm、深さ53cmの円形、P3は長軸25cm、短軸24cm、深さは47cmの円形、P4は長軸33cm、短軸29cm、深さは50cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は1層で、掘り方底面は凹凸が激しいが浅く、南東隅から東壁カマド南側、南壁中央までと中央部分が特に浅い。壁溝 断面はU字状で、幅11～31cm、深さ16cm、北西隅、東壁カマド北側が途切れる。

遺物の出土状況 床面からの出土は少ない。出土遺物 土師器環・埴、磨石が出土している。

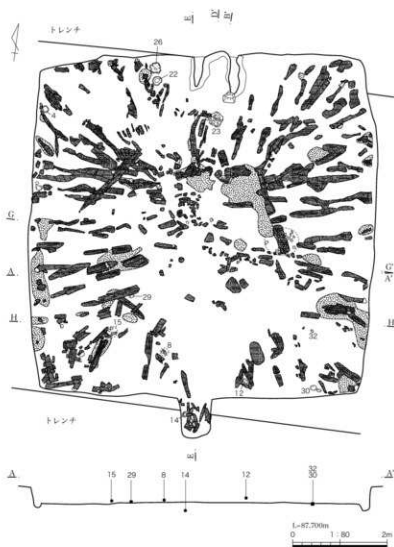


第420図 38区SI-1実測図(1)



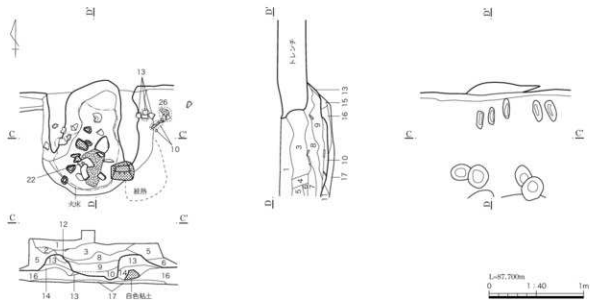
- 16 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまり非常にあり 粘性あり
- 17 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 炭化物上方にあり しまりやや欠ける 粘性ややあり(柱頭)
- 18 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりややあり 粘性あり
- 19 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性あり
- 20 暗褐色土・焼土粒子普通 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性あり
- 21 暗褐色土・ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 22 黒褐色土・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微量 しまり欠ける 粘性ややあり
- 23 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性あり
- 24 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 25 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 26 黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 27 黄褐色土・ロームブロック多量 SP粒子少量 しまり欠ける 粘性やや欠ける
- 28 暗褐色土・ロームブロック(シルト質)・白色粘土粒子・ローム少量 ローム粒子微量 間に焼土が混入する しまりあり 粘性やや欠ける(アタリ)
- 29 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 炭化物粒子・炭化物ブロック微量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 30 黒褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性やや欠ける
- 31 暗褐色土・ロームブロック多量 ローム粒子微量 黒色土混ざる しまり非常にあり 粘性やや欠ける
- 32 暗褐色土・ロームブロック多量 黒色土混ざる しまり欠ける 粘性欠ける
- 33 暗褐色土・ロームブロック少量 ローム粒子・白色粘土粒子・ローム微量 黒色土(粘性土)に混入 しまりあり 粘性あり(アタリ)
- 34 暗褐色土・ローム粒子・焼土ブロック・炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 35 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 36 黄褐色土・ロームブロック主体 ローム粒子・焼土・炭化物微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 37 暗褐色土・焼土・ロームやや多量 ローム粒子・炭化物・ロームブロック微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 38 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
- 39 黄褐色土・ロームブロック・焼土・炭化物少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり(コマダ構築に伴う粘り)
- 40 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性あり(瓦割層直上)
- 41 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 しまり非常にあり 粘性あり(団体の無い土)
- 42 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性あり
- 43 明褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり
- 44 黄褐色土・ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性あり
- 45 暗褐色土・ローム粒子多量 ロームブロック・砂質ロームブロック普通 しまりやや欠ける 粘性ややあり(うら込め)
- 46 暗褐色土・ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 47 灰褐色土・砂質ロームから成る しまり非常にあり 粘性ややあり

第421図 38区S1-1実測図(2)

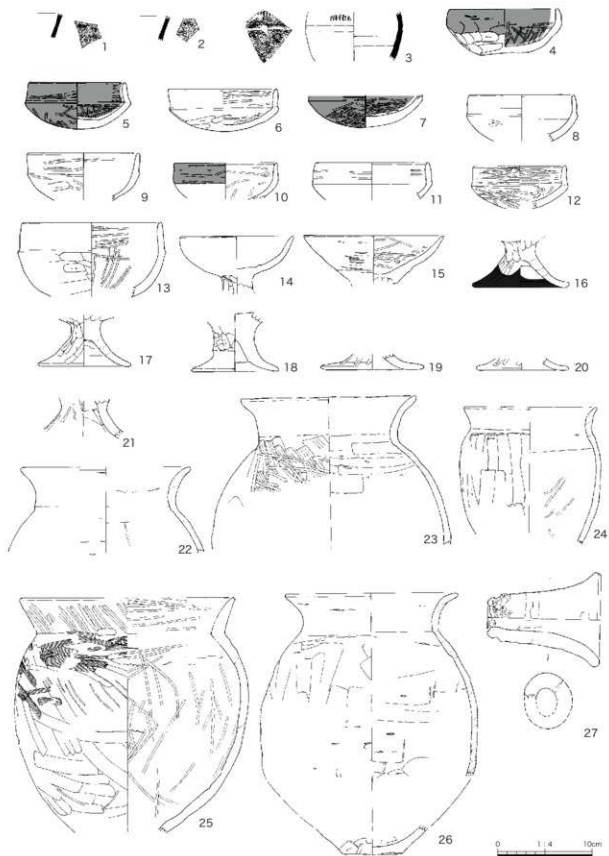


38区 SI-1 カマド

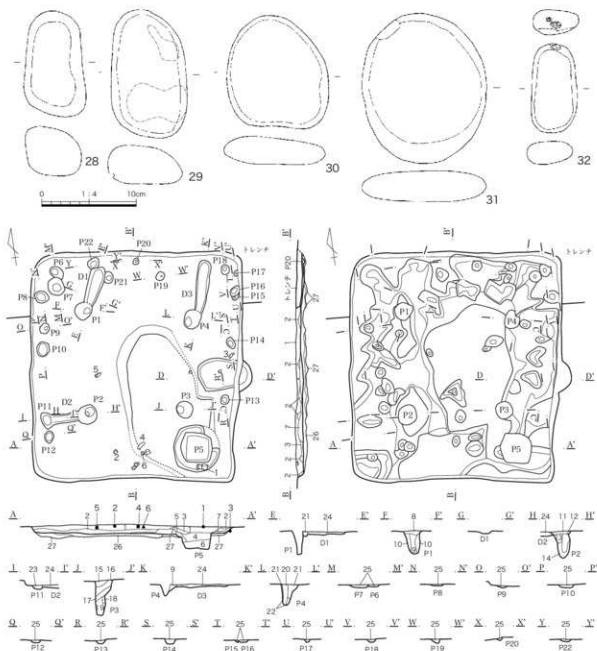
- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 灰褐色土 灰色粘土ブロック少量に微量の焼土粒子・焼土ブロック混入 しまりやや欠ける 粘性あり
- 3 黒褐色土 ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック・炭化物少量 しまりやや欠ける 粘性あり
- 4 黒灰褐色土 焼土粒子微量 しまり欠ける 粘性ややあり
- 5 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子・焼土ブロック少量 しまり欠ける 粘性ややあり
- 6 黒褐色土 ロームブロック・焼土ブロック少量 ローム粒子・焼土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
- 7 黒褐色土 焼土粒子普通 ローム粒子・焼土粒子・FA少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり
- 8 黒褐色土 焼土ブロック少量 灰色粘土ブロック・炭化物微量 しまりややあり 粘性欠ける (天沼層遺土)
- 9 灰褐色土 炭化物・灰を多量に含む混合層 灰色粘土ブロック少量 焼土ブロック少量混入する しまり欠ける 粘性ややあり
- 10 黒褐色土 灰色粘土ブロック主体の被焼土層 部分的に灰色を帯び所も多く見られるが被焼を受け、赤褐色系の染色となり、ブロック状にだけ 被焼ロームブロック・焼土粒子・炭化物微量 焼土ブロックの中量に含む、ブロック間に少量の黒色土 (名の細かい粘性土) が混入する しまりあり 粘性あり (被焼ブロックは粘性欠ける) (穴状部分の破壊層)
- 11 黒褐色土 ロームブロック・焼土粒子・炭化物少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり (カマド構築に伴う粘土)
- 12 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (穴状部分)
- 13 黒灰褐色土 灰色粘土主体に微量の褐色土混入 焼土ブロック微量 しまりあり 粘性あり
- 14 黒灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土ブロック・炭化物少量 灰色粘土に混入 しまりやや欠ける 粘性あり
- 15 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり (環溝跡)
- 16 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土ブロック・炭化物微量 粘性無色土に混入 しまりあり 粘性あり (柱礎跡)
- 17 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 名の細かい粘性土 (黒褐色土) に混入 しまりやや欠ける 粘性あり (層方理上)



第 422 図 38 区 SI-1 実測図 (3)



第423図 38区S1-1出土遺物実測図(1)



38区S1-2

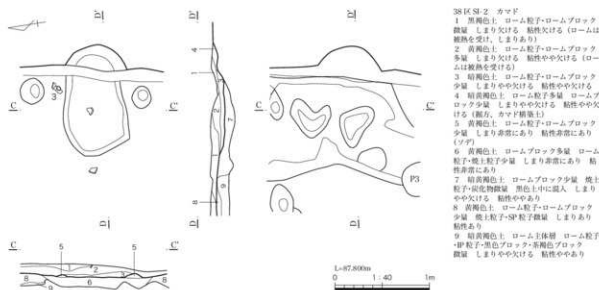
- 1 黒色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土微塵 しまりあり 粘性中欠ける
- 2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 3 暗褐色土 ローム粒子多量 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 4 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土・SP粒子微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 5 暗褐色土 ローム粒子多量 SP粒子微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 6 灰黄褐色土 ローム粒子・粘土多量 ロームブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける (人形跡あり)
- 7 明褐色土 ローム粒子・明褐色ロームブロック少量 焼土粒子・灰化物微塵 しまりあり 粘性あり (人的噴霧 粘土上の遺上)
- 8 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 9 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 10 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり中欠ける 粘性中欠ける

- 11 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 12 暗黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 13 黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 焼土微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 14 黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量 しまり欠ける 粘性中欠ける
- 15 黄褐色土 ローム粒子・焼土微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 16 暗褐色土 焼土多量 ローム粒子少量 ロームブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 17 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土少量 しまり欠ける 粘性中欠ける
- 18 黒褐色土 ローム粒子微塵 しまり欠ける 粘性中欠ける
- 19 黄褐色土 ローム粒子多量 しまり欠ける 粘性中欠ける
- 20 暗褐色土 ローム粒子多量 焼土少量 ロームブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける

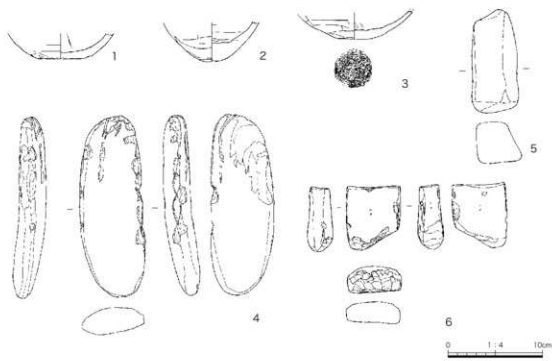
- 21 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・焼土少量 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 22 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性中欠ける
- 23 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 24 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土・SP粒子微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 25 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける
- 26 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・SP粒子微塵 しまり中欠ける 粘性あり
- 27 暗黄褐色土 ローム土体層 ローム粒子・IP粒子・黒色ブロック・茶褐色ブロック微塵 しまり中欠ける 粘性中欠ける

第424図 38区S1-1出土遺物実測図(2)・S1-2実測図(1)

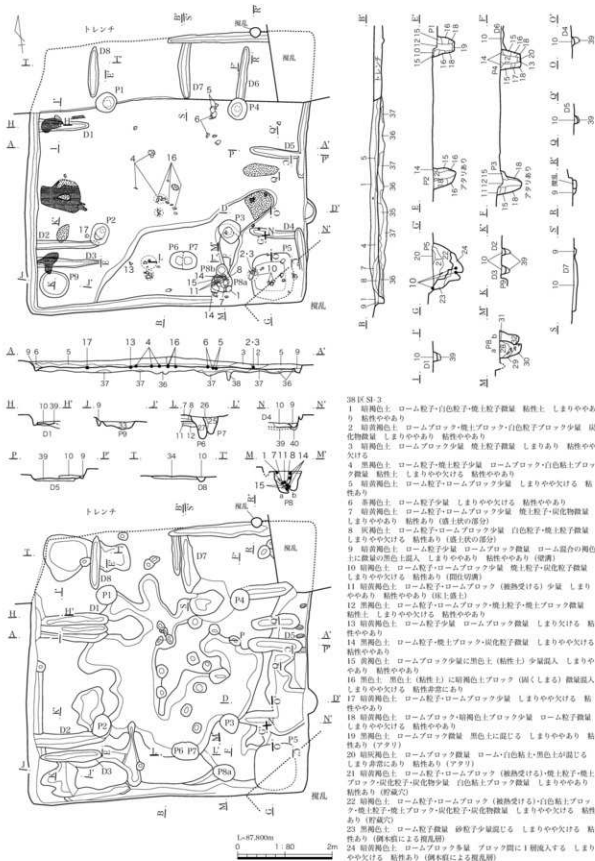
第3章 発見された遺構と遺物



- 38区S1-2 カマド
- 1 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック 微量 しまり欠ける 粘性欠ける (ロームは 焼熱を受け、しまりあり)
 - 2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック 多量 しまり欠ける 粘性やや欠ける (ロームは 焼熱を受け、しまりあり)
 - 3 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック 少量 しまりやや欠ける 粘性やや欠ける
 - 4 暗黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性やや欠ける (断面、カマド跡あり)
 - 5 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック 少量 しまり非常にあり 粘性非常にあり (ツブ)
 - 6 黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子・焼土粒子少量 しまり非常にあり 粘性非常にあり
 - 7 暗黄褐色土 ロームブロック少量 焼土粒子・灰化物質微量 黄色土中に混入 しまりやや欠ける 粘性ややあり
 - 8 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック 少量 焼土粒子・SP・粒子微量 しまりあり 粘性あり
 - 9 暗黄褐色土 ローム主体層 ローム粒子・SP粒子・黒色ブロック・黄褐色ブロック 微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり



第425図 38区S1-2実測図(2)・出土遺物実測図



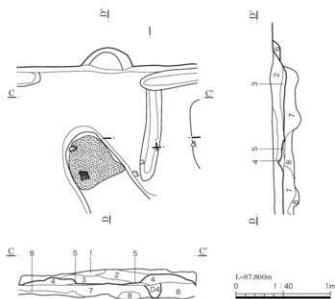
第426図 38区S1-3実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物

- 25 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子微量 しまりやや欠ける 粘性あり
 26 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり (P7)
 27 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり (P6)
 28 黒褐色土 ローム粒子・白色粘土ブロック・焼土粒子微量 しまりやや欠ける 粘性あり (P8)
 29 暗褐色土 ロームブロック・焼土粒子・炭化物粒子少量 しまりやや欠ける 粘性あり (P8)
 30 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 褐色土ブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり (P8)

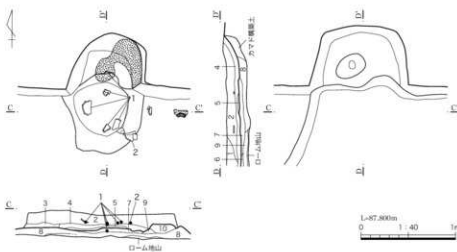
- 31 灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粘土ブロック・焼土粒子・ローム土ブロック・炭化粒子少量 しまりややあり 粘性ややあり (P8)
 32 暗褐色土 ロームブロック主体層 間に褐色土ブロック・褐色土微量が混入 しまりややあり 粘性ややあり (P8)
 33 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・暗褐色土ブロック少量 うち軽石微量 しまりややあり 粘性あり (P9)
 34 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 うち軽石微量 しまりややあり 粘性あり
 35 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP 粒子・焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性やや欠ける (P8)

- (P8) 1
 36 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・IP 粒子・焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性欠ける (P8)
 37 黄褐色土 ロームブロック少量 IP 粒子・焼土粒子少量 しまりやや欠ける 粘性欠ける
 38 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性やや欠ける
 39 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
 40 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり



38区 SI-3 カマド

- 1 暗褐色土 白色粘土ブロック・焼土ブロックや中多量 しまりややあり 粘性ややあり
 2 暗褐色土 ロームブロック・白色粘土ブロック・焼土ブロック少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
 3 黒褐色土 ローム粒子少量 暗褐色土 ロームブロック・白色粘土ブロック・焼土ブロック微量 しまりやや欠ける 粘性ややあり
 4 暗褐色土 ロームブロック・焼土ブロック少量 ローム粒子微量 しまりやや欠ける 粘性あり (ソデ層上)
 5 黒褐色土 ロームブロック少量 焼土ブロック微量 しまりやや欠ける 粘性あり (カマド層)
 6 褐色土 焼土ブロック少量 ロームが混入 しまりやや欠ける 粘性ややあり (カマド層、灰土心)
 7 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土少量 しまりやや欠ける 粘性やや欠ける
 8 黄褐色土 ロームブロック少量 IP・焼土少量 しまりややあり 粘性やや欠ける

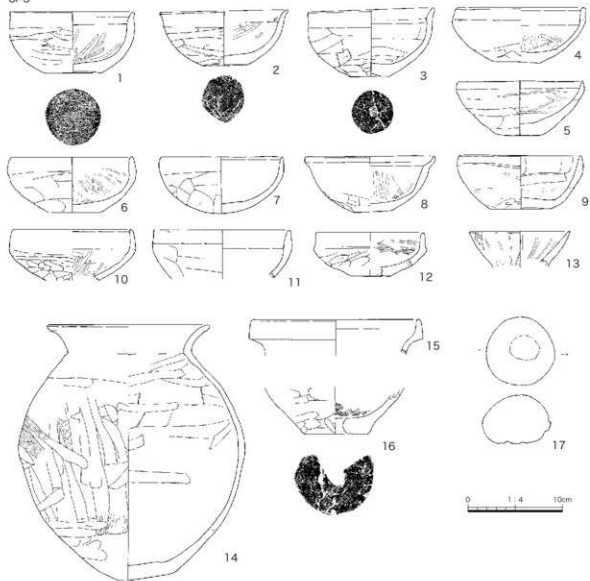


38区 SI-4 カマド

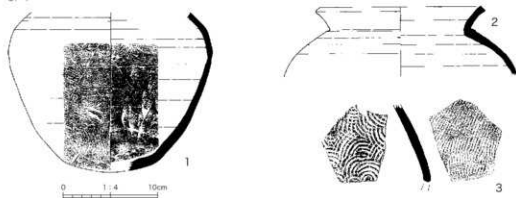
- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性あり
 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 (灰)
 3 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロックや中多量 しまりややあり 粘性あり
 4 黄褐色土 ロームブロック・焼土多量 ローム粒子やや多量 しまり欠ける 粘性あり (灰黄褐色土)
 5 黄褐色土 ロームブロックのやや多量 ローム粒子少量 しまりややあり 粘性非常にあり
 6 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロックや中多量 しまり欠ける 粘性あり
 7 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりややあり 粘性あり
 8 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 焼土混入 しまりややあり 粘性非常にあり
 9 黄褐色土 ローム焼土 しまり非常にあり 粘性やや欠ける
 10 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック(小) 焼土混入 しまりややあり 粘性非常にあり

第427図 38区SI-3実測図(2)・SI-4実測図(1)

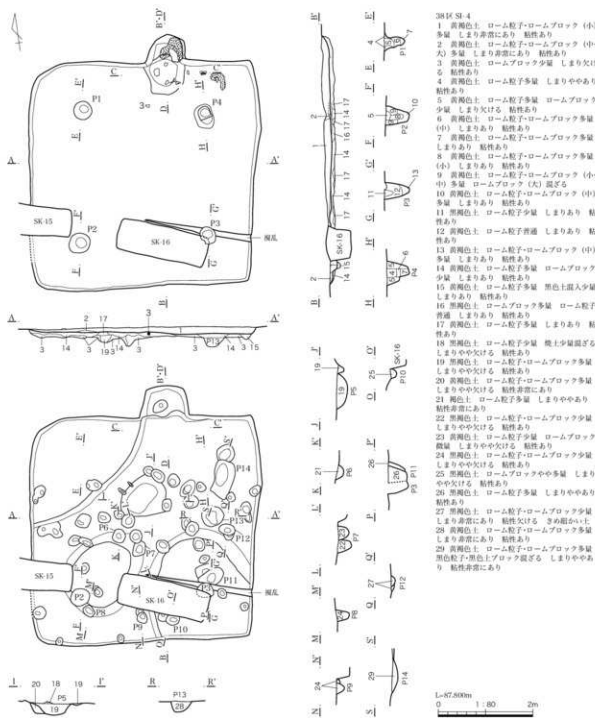
SI-3



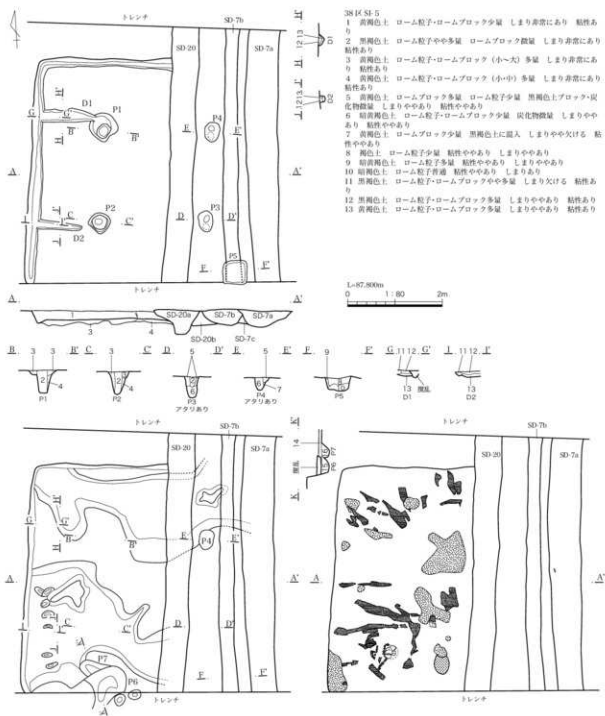
SI-4



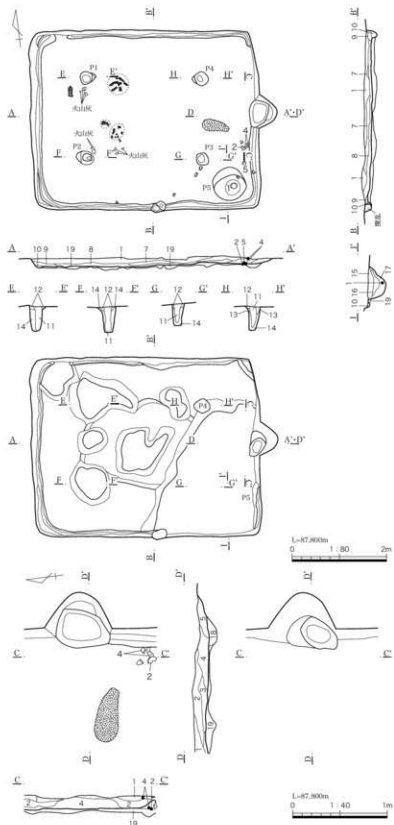
第428図 38区SI-3・4出土遺物実測図



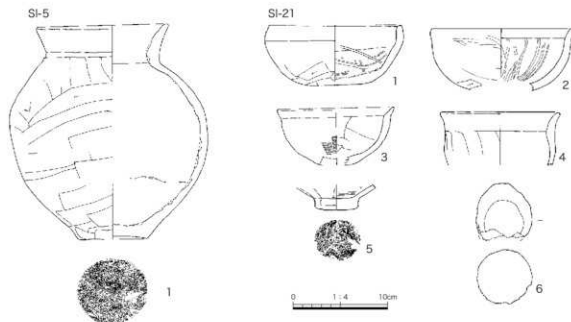
第429図 38区S1-4実測図(2)



第430図 38区S I - 5実測図



第431図 38区S | -21実測図



第432図 38区SI-5・21出土遺物実測図

第382表 38区SI-1 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類/器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石莖	焼成	断面の状況	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	
423	1	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.38	外面 7.5YR5/1 期灰 内面 10YR5/3 にぶい赤褐色		砂粒微量	良好		ロクロナデ 胴部外面縞書き波状文	胴部一部 残存	覆土中 25区 裏区一括	%2と 同一個 体か
423	2	須恵器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.38	外面 10YR5/1 期灰 内面 10YR6/2 灰青褐色		砂粒微量	良好		ロクロナデ 胴部外面縞書き波状文	胴部一部 残存	覆土中 25区 裏区一括	%1と 同一個 体か
423	3	須恵器 甕	口 - 割 (10.4) 高 [5.3]	外面 N6/0 灰 内面 2.5YR5/4 赤灰		砂粒少量	良好		ロクロナデ 胴部外面縞書き列点文	胴部一部 残存	覆土中 38区 カマ下 一括	
423	4	土師器 坪	口 11.6 底 5.3 高 4.7	外面 5YR5/2 灰期 内面 7.5YR4/1 期灰		砂粒・赤色 粒子少量 黒色粒子微量	良好	口縁～体部 外面内面磨 仕上げ	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ・体～底部内 面ナデ後ミガキ 体部 外面ヘラケズリ 底部 外面ヘラケズリか	ほぼ完形	南西部 床土 3cm	38区№5
423	5	土師器 坪	口 (10.1) 底 - 高 5.6	外面 10YR4/1 期灰 内面 2.5YR4/1 赤灰		砂粒少量 白色粒子 赤色粒子微量	良好	内外面磨 仕上げ	口縁～底部内外面ミガキ 仕上げ	口縁～底 部 50% 残存	北西部 西埋部 床土 6cm	25区 №47・ 掘出し P一括
423	6	土師器 坪	口 11.4 底 - 高 4.5	外面 5YR6/4 にぶい赤 内面 5YR5/4 にぶい赤褐色		砂粒少量 赤・赤色粒 子微量	良好	底部内外面 襦熟赤っぽい	口縁部外面ヨコナデ 口縁～底部内面ヘラミ ガキ 体～底部外面ヘ ラケズリ	口縁～底 部一部 欠損	南東部 床土 11cm FA上	25区 №56・57・ 裏区一括
423	7	土師器 坪	口 (12.2) 底 - 高 [3.5]	外面 2.5YR4/1 赤灰 内面 5YR4/1 期灰		砂粒・赤色 粒子微量	良好	内外面磨 仕上げ	口縁～底部内外面ミガキ 仕上げ	体～底部 75%残存	新設穴内 床土 54cm	25区 №41・42 ・人口P 内一括
423	8	土師器 坪	口 (11.0) 底 - 高 [5.0]	外面 5YR5/4 にぶい赤 内面 2.5YR5/4 にぶい赤褐色		砂粒・赤色 粒子少量 白色粒子微量	良好	赤っぽい 内外面磨	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体部外面ミ ガキ 体部内面不明	口縁～体 部 20% 残存	南西部 床土 2cm 炭化材上	25区 №62
423	9	土師器 坪	口 (11.7) 底 - 高 [5.0]	外面 2.5YR5/6 明赤褐色 内面 5YR6/4 にぶい赤		赤色粒子少 量 砂粒微 量	良好	体部外面磨 熟 赤っぽい	口縁部内外面ミガキ 体部外面ヘラケズリ後 ミガキ	口縁～体 部 35% 残存	覆土中	25区人口 P内一括 掘出しP 内一括

第383表 38区S1-1 出土遺物観察表(2)

423	10	土師器 環	口(10.9) 底 - 高 [3.9]	外面5YR5/2 灰層 内面5YR4/2 灰層	砂粒少量 石英微量	良好	口縁～体部 外面漆仕上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体部外面ミガキ か 体部内面ナデ後ミガ キ	口縁～体 部20% 残存	カマド 右ノゾリ 床直上	38区 №20・30
423	11	土師器 環	口(12.0) 底 - 高 [3.9]	外面5YR5/4 にふい赤褐 内面5YR5/4 にふい赤褐	赤色粒子少量 砂粒微 量	良好		口縁部内外面ミガキ 体部内外面不明	口縁～体 部50% 残存	覆土中	25区 西区一拵
423	12	土師器 環	口(9.6) 底 - 高 [4.5]	外面10YR4/1 灰層 内面5YR5/4 にふい赤褐	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	口縁～体部 外面漆仕上 げ	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 体部外面ヘ ラケズリ後ミガキ 体 部内面ナデ後ミガキ	口縁～体 部20% 残存	南壁脚 灰の直上	25区 №48・ 65
423	13	土師器 埴	口(14.6) 底 - 高 [7.8]	外面5YR4/2 灰層 内面5YR4/1 灰層	赤色粒子少量 砂粒・ 黒色粒子微 量	良好	口縁～体部 内面漆仕上 げ	口縁部外面ヨコナデ 口縁～体部内面ナデ後 ミガキ 体部外面ヘラ ケズリ	口縁～体 部一部残 存	カマド 右ノゾリ 床土3cm	38区 №13・ 31・32
423	14	土師器 高環	口 12.1 底 - 高 [6.2]	外面7.5YR5/4 にふい赤 内面10YR6/3 にふい赤褐	砂粒・黒色 粒子微量	良好	体部内外面・ 内面面割に 採れている・ 剥離	口縁～体部外面不明 口縁～底部内面面割の 為不明 脚部外面ヘラ ケズリ	坏部ほぼ 残存	貯蔵穴直 上21cm	25区 №71
423	15	土師器 高環	口 14.9 底 - 高 [5.2]	外面5YR6/4 にふい赤 内面5YR6/4 にふい赤	砂粒・赤色 ・黒色粒子 微量	良好		口縁部外面ナデか 口縁～底部内面ミガキ 体～底部外面ヘラケズ リ後ミガキ	坏部 75%残存	南壁・南 西部 床土5cm 灰化材上	25区 №27・ 33・63・ 西区一拵
423	16	土師器 高環	口 - 脚底 9.5 高 [5.1]	外面7.5YR6/4 にふい赤 内面5YR5/4 にふい赤	砂粒・鉄分 少量	良好	脚部内外面 一部面割・ スス	脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ナデ	脚部ほぼ 残存	北壁脚 床土4cm	38区№9
423	17	土師器 高環	口 - 脚 9.5 高 [5.5]	外面5YR5/4 にふい赤 内面5YR5/4 にふい赤	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量		脚部内外面 一部にスス	脚部外面ヘラケズリ 脚～脚部内面ナデ 脚部外面ナデ	脚部ほぼ 残存	南壁脚 床土5cm	25区 №40・強 川しP内 一拵
423	18	土師器 高環	脚径4.9 脚底(9.3) 高 [6.3]	外面7.5YR5/3 にふい赤 内面2.5YR5/3 にふい赤	砂粒多量 白色・赤色 ・黒色粒子 微量	良好	脚部外面面 割	脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ヨコナデ 脚部下位内外面ヨコナ デ	脚部 50%残存	覆土中・南 西部埋 床土13cm	25区 №14・ カマド 一拵
423	19	土師器 高環	口 - 脚底(11.1) 高 [1.7]	外面7.5YR5/3 にふい赤 内面7.5YR5/3 にふい赤	砂粒少量 微量	良好		脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ナデ 脚部外 面下位ヨコナデ後ヘラ ケズリ	脚部 25%残存	内部中央 床直上	38区 №33
423	20	土師器 高環	口 - 脚底(9.8) 高 [1.3]	外面7.5YR5/3 にふい赤 内面5YR5/4 にふい赤	砂粒多量 微量	良好		脚部外面ヘラケズリ 脚部内面ナデ 脚部外 面下位ヨコナデ後ヘラ ケズリ	脚部 25%残存	南内壁脚 床土26cm	25区№7
423	21	土師器 高環	脚径4.8 脚底 - 高 [4.1]	外面5YR5/4 にふい赤 内面7.5YR5/3 にふい赤	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量 白色粒子微 量	良好	脚部外面面 割されている	脚部外面ヘラミガキ 脚部内面ヘラナデ	脚部 50%残存	覆土中	38区 1区
423	22	土師器 甕	口 17.6 底 - 高 [16.2]	外面7.5YR6/3 にふい赤 内面7.5YR6/3 にふい赤	砂粒少量 黒色粒子微 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 脚部外面ナデか 脚部内面ヘラナデか	口縁～脚 部65% 残存	北部埋脚 床土4cm	38区 №7・ 1区一拵
423	23	土師器 甕	口 18.6 底 - 高 [16.2]	外面7.5YR6/3 にふい赤 内面7.5YR5/2 灰層	砂粒・黒色 粒子少量 赤色粒子微 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 脚部外面ヘラケズリ (一部ハケムケ) 後ミガ キ 脚部内面ナデ	口縁～脚 部65% 残存	カマド脚部 床土9cm	38区 №8
423	24	土師器 小甕	口 14.2 底 - 高 [14.6]	外面5YR5/4 にふい赤 内面5YR5/4 にふい赤	砂粒多量 赤色・黒色 粒子微量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 脚部外面タテ方向のヘ ラケズリ 脚部内面ナ デ一部ミガキ	口縁～脚 部75% 残存	南西部 床土28cm	25区№1 2区・南区 一拵・北区 一拵
423	25	土師器 甕	口(22.7) 底 - 高 [25.2]	外面7.5YR4/1 灰層 内面7.5YR4/2 灰層	砂粒多量 黒・白色粒 子少量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	体部外面面 割 脚部内 面剥離	口縁部内外面ヨコナデ 後ミガキ 脚部上平ハ ケム 脚部下ヘラケ ズリ 脚部内面ナデ後 ミガキ	口縁～脚 部50% 残存	貯蔵穴直 上18cm	25区 №44・45・ 人口P内 一拵

第384表 38区S1-1 出土遺物観察表(3)

423	26	土師器 罎	口 18.1 底 6.5 高 [27.9]	外面7.5YR5/3 にぶい期 内面7.5YR5/2 灰期	砂粒・黒色 粒子少量 微塵量	良好	胴部外面黒 曜	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ヘラケズリ	口縁～底 部35% 残存	カマド 石ノソ脇 床土2cm	38区 %6・12・ 22・11・ 25	
423	27	土製品 瓶口	口 4.2 底 10.0 孔 2.20 厚 1.35	外面10YR5/2 灰期 内面2.5YR4/2 灰赤				先端に発定部解部 還元 酸化	一部残存	南東部 約脇 床面直上	25区 %53・東 区一括	
424	28	編物石か	長 11.26 幅 6.71 厚 5.29 重 641.44		安山岩				完存	南東壁際 床土1cm 炭化材上	25区 %58	
424	29	不明	長 13.81 幅 8.18 厚 4.12 重 489.15		安山岩		スズ		ほぼ完存	南西部 床土11cm	25区 %36・64	
424	30	不明	長 12.08 幅 10.88 厚 2.97 重 630.79		流紋岩質 部結凝灰岩		平ら		完存	南東壁際 床面直上 炭化材下	25区 %66	
424	31	不明	長 15.05 幅 13.38 厚 3.35 重 1123.78		安山岩		平ら		ほぼ完存	南東部 床土11cm FA上	25区 %55	
424	32	砥石か	長 9.53 幅 4.93 厚 2.56 重 177.33		安山岩		裏面平ら		ほぼ完存	南東部 床面直上 炭化材下	25区 %68	

第385表 38区S1-2 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
425	1	土師器 環	口 - 底 - 高 2.8	外面7.5YR6/4 にぶい期 内面7.5YR5/3 にぶい期	砂粒多量 赤色粒子微 量	良好	底部内外面 割離	体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ヘラケナデ	体～底部 35%残存	南東部 床土2cm	%9	
425	2	土師器 小型壺か	口 - 底 - 高 [4.2]	外面7.5YR5/3 にぶい期 内面7.5YR5/3 にぶい期	砂粒多量 赤色粒子少 量	良好		胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ヘラケナデ	胴～底部 50%残存	南部 床土2cm	%4	
425	3	土師器 環	口 - 底 4.0 高 [3.0]	外面2.5YR5/6 明赤期 内面5YR5/4 にぶい赤期	砂粒多量 薄・赤色・黒 色粒子少量	良好	体～底部外 面割離	体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	体～底部 50%残存	カマド脇 床土1cm	%11	
425	4	編物石か	長 19.35 幅 6.93 厚 2.88 重 555.90		ホルンフェ ルスまたは 片岩				一部欠損	南部 床土7cm	%3	
425	5	編物石か	長 10.92 幅 5.07 厚 4.64 重 403.73		砂岩		滑らか 摩擦による 黒化あり		完存	中央部 床土5cm	%10	
425	6	砥石	長 6.93 幅 2.73 厚 2.78 重 169.99		泥岩		4面研磨		一部残存	南部 床土3cm	%2	

第386表 38区S1-3 出土遺物観察表(1)

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状況	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
428	1	土師器 埴	口 13.1 底 6.0 高 6.5	外面2.5YR6/6 糖 内面5YR5/3 にぶい赤期	砂粒多量 赤色粒子少 量 黒色粒 子微量	良好	赤っぽい明 土	平底 体部外面研ぎ面 基部 口縁部内外面ヨコ ナデ 体～底部外面ヘ ラケズリ 体～底部内面 ミガキ	ほぼ完存	P8外縁 床面直上	%2・4区 一括	

第387表 38区S1-3 出土遺物観察表(2)

428	2	土師器 甕	口 (13.5) 底 4.5 高 5.8	外面10YR5/6 黄褐色 内面5YR5/4 に濃い赤褐色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量	良好	赤っぽい硝 土	口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口縁～底 部50% 残存	貯蔵穴 外縁 床面直上	№14
428	3	土師器 甕	口 13.4 底 4.2 高 8.3	外面10R5/6 赤 内面2.5YR5/4 に濃い赤褐色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量 黒色粒 子微量	良好	赤っぽい硝 土	口縁部内外面コナデ 体外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ一部 ミガキ	口縁～底 部5% 残存	貯蔵穴 外縁 床面直上	№14・ 4区～5
428	4	土師器 坏	口 13.3 底 5.0 高 5.8	外面7.5YR6/3 に濃い褐色 内面7.5YR7/3 に濃い褐色	砂粒・赤色 粒子・黒色 粒子少量	良好	内外面露仕 上げか 被熱 荒れている	口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口縁～底 部75% 残存	中央部 床1.10cm	№19・ 25・27 ・29・ 3区～5
428	5	土師器 坏	口 13.3 底 4.3 高 5.8	外面2.5YR6/6 褐色 内面5YR5/4 に濃い赤褐色	砂粒多量 赤・赤色粒 子少量 黒色 色粒子微量	良好	赤っぽい硝 土	口縁部内外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ミガキ	口縁～底 部65% 残存	北東部 床1.9cm	№20・21 ・2区～5
428	6	土師器 坏	口 12.9 底 5.4 高 5.9	外面5YR6/4 に濃い褐色 内面7.5YR6/3 に濃い褐色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量 礫微量	良好	内外面露仕 上げか 荒れ ている 礫 多量	口縁部外面コナデ 口縁～底部内面ナデ後ミガ キ 体外面ヘラケズリ 底部外面ヘラケズリ	口縁～底 部5% 残存	北東部 床1.11cm	№2・25 ・3区～5
428	7	土師器 坏	口 12.9 底 - 高 6.0	外面10R5/6 赤 内面10R5/6 赤	砂粒多量 赤・赤色粒 子・黒色粒 子少量 礫 微量	良好	体外面黒 炭 全部内 外面荒れ ている 赤 っぽい硝土	口縁部外面コナデ 口縁～底部内面ナデ	ほぼ完全	P8内 床面直上	№47
428	8	土師器 坏	口 13.7 底 4.1 高 5.9	外面2.5R5/6 赤褐色 内面2.5YR5/4 に濃い赤褐色	砂粒・赤色 ・黒色粒子 少量 礫微 量	良好	内外面荒れ ている 剥 離著しい 赤っぽい硝土	口縁部外面コナデ 口縁～底部外面ヘラケズ リ 体～底部内面ナデ後 ミガキ	完全	P8内 床面直上	№57
428	9	土師器 坏	口 12.8 底 6.4 高 5.9	外面5YR6/6 褐色 内面5YR6/4 に濃い褐色	砂粒・赤・ 赤色粒子 少量 礫微量	良好	内外面荒れ ている 口 縁部外面 ヘラケズリ 体部 外面ヘラケズリ後ミガ キ 体～底部内 面ヘラナデ後 ミガキ 底部外面ヘラケ ズリ	口縁部外面コナデ 口縁部外面ヘラケズリ 体部 外面ヘラケズリ後ミガ キ 体～底部 内面ヘラナ デ後ミガ キ	口縁～底 部35% 残存	南東部 床2.2cm	№0
428	10	土師器 坏	口 12.6 底 - 高 [5.5]	外面5YR5/3 に濃い赤褐色 内面5YR5/2 灰褐色	砂粒多量 赤色・黒色 粒子少量	良好	体外面黒 炭 口縁～ 体部内面 荒れている 礫	口縁部外面コナデ 体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデ後ミ ガキ	口縁～体 部35% 残存	貯蔵穴内 床1.29cm	№0・10・ 14
428	11	土師器 坏	口 (14.4) 底 - 高 [5.3]	外面10R5/3 赤褐色 内面10YR6/3 に濃い黄褐色	砂粒・礫少 量 赤色粒 子微量	良好	体外面黒 炭 体部内 外面被熱 剥離 口縁 部外面スス	口縁部外面コナデ 体外面ヘラケズリ 体部内面不明	口縁～体 部35% 残存	P8内 床面直上	№51
428	12	土師器 坏	口 (11.3) 底 (4.0) 高 (4.7)	外面2.5YR5/4 に濃い赤褐色 内面5YR5/3 に濃い赤褐色	砂粒多量 赤・赤色・黒 色粒子微量	良好	体～底部内 外面荒れ ている 赤 っぽい硝 土	口縁部内外面コナデ後 内面ミガキ 体～底部 外面ヘラケズリ 体～底部 内面コナデ後ミガキ	口縁～底 部35% 残存	S1-1 貯蔵穴内	TX 125.22 SI-22 SI-22 P
428	13	土師器 甕	口 (10.6) 底 - 高 [3.8]	外面5YR4/3 に濃い赤褐色 内面2.5YR5/4 に濃い赤褐色	砂粒多量 赤色粒子少 量 礫微量	良好		内外面ナデ後ミガキ	口縁部 一部残存	南西部 床面直上	№36
428	14	土師器 甕	口 (17.0) 底 (6.0) 高 27.1	外面N4/0 灰 内面7.5YR4/1 褐色	砂粒・礫多 量	良好	体部内外面 黒化	口縁部内外面コナデ 体部上下外面ナデ 下 半ハケ後ケズリ 体部 内面ヘラナデ 底部外面 ヘラケズリ 底部内面ナ デ	口縁～底 部50% 残存	P8内 床1.1cm	№1・48・ 52・一括 ・4区～5
428	15	土師器 甕	口 (17.5) 底 - 高 [3.8]	外面5YR5/3 に濃い赤褐色 内面7.5YR5/3 に濃い褐色	砂粒多量 黒色粒子少 量 礫微量	良好	口縁部内外 面荒れ ている	口縁部内外面コナデ 口縁部内外面コナデ	口縁～底 部20% 残存	P8内 床面直上	№55・56
428	16	土師器 甕	口 1.8 底 (6.8) 高 [5.0]	外面5YR6/6 褐色 内面2.5YR5/4 に濃い赤褐色	砂粒多量 礫少量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	底部内面 荒れている 赤っぽい 硝土	体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ハケメ による穿孔	底部75% 残存	中央部 床1.12cm	№28・29・ 30・32・ 3区～5

第388表 38区S1-3 出土遺物観察表(3)

428	17	磨石	長 7.32 幅 7.32 厚 5.38 重 365.68		流紋岩質 黒灰岩	摩擦による 黒色部分あり		ほぼ完成	南西部 床1.8cm	h35	
-----	----	----	--	--	-------------	-----------------	--	------	---------------	-----	--

第389表 38区S1-4 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・説明
428	1	須虫器 壺	口 - 胴 (22.0) 高 [16.8]	外面10YR6/1 灰灰 内面10YR5/1 灰灰	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ 胴部外面ナデ後平行押き 内面ナデ 当て具痕あり	胴~底部 35%残存	カマド内 床1.12m	h1-2・3- 4・5・6・9 15肆方へ 6ト・11区・カマド D=ベルト	
428	2	須虫器 甕	口 (17.2) 底 - 高 [7.5]	外面10YR6/1 灰灰 内面7.5YR5/1 灰灰	砂粒少量 礫微量	良好		ロクロナデ	口縁~頸 部25% 残存	カマド内 床1.12m	h7	
428	3	須虫器 甕	口 - 底 - 高 - 厚 0.75	外面2.5YR6/1 赤灰 内面2.5YR6/1 赤灰	砂粒少量 礫微量	良好		胴部外面縦格子印を 内面同心状打当て具痕	胴部一部 残存	カマド前部 床1.11m	h11	

第390表 38区S1-5 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・説明
432	1	土師器 壺	口 13.9 底 7.1 高 22.9	外面5YR4/1 灰灰 内面5YR4/1 灰灰	砂粒・礫多量 赤色粒子 少量 黒色 粒子微量	良好	胴部外面荒 れている ヌス 内面 著しく新焼	口縁部内外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズク 胴~底部内面不明	口縁~底 部一部 欠損	南西部 甕土中	25・38	

第391表 38区S1-21 出土遺物観察表

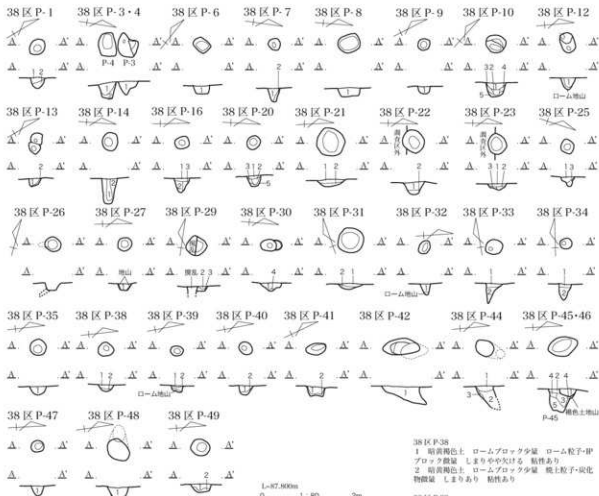
図版No	No	種類図様	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考・説明
432	1	土師器 坪	口 14.0 底 6.0 高 6.4	外面5YR6/4 にぶい赤 内面5YR5/3 にぶい赤	砂粒多量 礫・赤色・黒 色粒子少量	良好	体~底部内 面割離 外 面荒れている 赤っぽい	口縁部外面ヨコナデ 体~底部外面ヘラケズク 体~底部内面ミガキ	完形	貯蔵穴内 床1.5cm	h5・P5	
432	2	土師器 坪	口 (14.8) 底 - 高 [6.5]	外面5YR6/4 にぶい赤 内面10YR5/2 灰黄	砂粒多量 礫少量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	口縁部外面 黒炭	口縁部外面ヨコナデ 体 部外面ヨコナデ後ミガキ 体部内面ヘラナデ後ミガ キ 底部付近ヘラケズク	口縁~体 部一部 残存	カマド脇 床1.2m	h14	
432	3	土師器 坪	口 (12.3) 底 - 高 [6.1]	外面7.5YR6/4 にぶい赤 内面7.5YR5/2 灰	砂粒・礫少 量	良好	口縁部外面 黒炭 体部 内外面割離	口縁部外面ヨコナデ 体 部外面ナデか一部ハケズ 体部内面ヘラナデ 底部 付近外面ヘラケズク	口縁~体 部一部 残存	甕土中	116	
432	4	土師器 小型甕	口 (12.4) 底 - 高 [5.7]	外面5YR5/3 にぶい赤 内面5YR5/4 にぶい赤	砂粒多量 礫・赤色粒 子・黒色粒 子微量	良好	口縁~体部 ヌスカ 胴 部内面割離	口縁部外面ヨコナデ 胴部外面ナデか 胴部内面ナデ	口縁~胴 部25% 残存	カマド脇 床1.9cm	h11・13 ・4区	
432	5	土師器 小型甕	口 - 底 4.7 高 [2.6]	外面5YR5/3 にぶい赤 内面5YR5/4 にぶい赤	砂粒多量 礫・赤色粒 子微量	良好	底部外面や や荒れている	体~底部外面ヘラケズク 体~底部内面ミガキ	底部 ほぼ残存	カマド脇 床面直上	h8	
432	6	磨石	長 [6.07] 幅 5.97 厚 5.84 重 259.96		安山岩質 滑石				一部欠損	床面直上	床面	

第3章 発見された遺構と遺物

2. ビット (第433・434図、第392表)

第392表 38区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重層関係
P-1	126.5-20.5	円形	0.35	0.31	0.23	無	なし。
P-3	126-20	不整形円形	0.51	0.43	0.27	無	なし。
P-4	126-20	楕円方形	0.49	0.35	0.33	無	なし。
P-6	125.5-20	楕円方形	0.35	0.26	0.16	無	なし。
P-7	125.5-20	円形	0.25	0.24	0.28	無	なし。
P-8	125.5-20	楕円形	0.48	0.37	0.17	無	なし。
P-9	125.5-20	円形	0.26	0.23	0.15	無	なし。
P-10	125.5-20.5	円形	0.41	0.37	0.28	無	なし。
P-12	125.5-20.5	楕円形	0.42	0.29	0.46	無	なし。
P-13	125.5-20.5	不整形円形	0.43	0.25	0.15	無	なし。
P-14	125-20.5	楕円形	0.40	0.32	0.52	無	なし。
P-16	125.5-21	楕円形	0.30	0.24	0.30	無	なし。
P-20	125-21	円形	0.30	0.28	0.24	無	なし。
P-21	125-21.5	円形	0.61	0.58	0.15	無	なし。
P-22	125-21.5	円形	0.50	0.45	0.26	無	なし。
P-23	125-21.5	円形	0.43	0.38	0.14	無	なし。
P-25	126-21	不整形円形	0.31	0.27	0.20	無	なし。
P-26	126-21.5	円形	0.34	0.29	0.30	無	なし。
P-27	126-21.5	円形	0.29	0.28	0.15	無	なし。
P-29	126-21.5	不整形円形	0.44	0.42	0.11	無	なし。
P-30	126-21.5	不整形楕円形	0.45	0.25	0.17	無	なし。
P-31	126-21.5	円形	0.56	0.54	0.11	無	なし。
P-32	126-21.5	楕円形	0.30	0.23	0.22	無	なし。
P-33	126-21.5	楕円形	0.37	0.32	0.42	無	なし。
P-34	126-22	円形	0.25	0.22	0.33	無	なし。
P-35	126-21.5	円形	0.34	0.32	0.18	無	なし。
P-38	126-22	不整形円形	0.33	0.28	0.13	無	なし。
P-39	126-22	楕円形	0.26	0.20	0.14	無	なし。
P-40	126-22	円形	0.29	0.25	0.18	無	なし。
P-41	126-22	楕円形	0.43	0.23	0.20	無	なし。
P-42	126-22	楕円形	0.80	0.34	0.35	無	なし。
P-44	126-22	楕円形	0.39	0.32	0.56	無	なし。
P-45-46	126-22	楕円形	0.63	0.41	0.49	無	P-45はP-46より古。
P-47	126-22	円形	0.26	0.24	0.19	無	なし。
P-48	126-22	楕円形	0.51	0.48	0.89	無	なし。
P-49	126-22	楕円形	0.40	0.33	0.16	無	なし。
P-50	126-22	楕円形	0.42	0.33	0.32	無	なし。
P-51	126-22	円形	0.39	0.33	0.21	無	なし。
P-52	126.5-22	不整形円形	0.50	0.44	0.45	無	SD-7bより古。
P-53	126.5-21.5	不整形楕円形	0.33	0.25	0.46	無	なし。
P-54	126.5-22	楕円形	0.31	0.25	0.51	無	なし。
P-55	126.5-22	不整形円形	0.25	0.23	0.38	無	なし。
P-56	126.5-22	不整形円形	0.31	0.27	0.36	無	なし。
P-57	126.5-22	円形	0.24	0.19	0.32	無	なし。
P-58	126-22.5	円形	0.30	0.28	0.23	碑	SD-206より新。



38区 P-1・3・4・6・7・8・9・12・13・33・34・42・47
1 灰褐色土 白色粒子・褐色粒子・褐色土ブロック・IPブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり(本田 謙人)
2 粘黄褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・IPブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり

38区 P-10・20・23
1 粘黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・褐色土上ブロック燼 しまりや中欠ける 粘性や中あり
2 粘黄褐色土 ロームブロック・褐色土上ブロック燼混合 しまりや中欠ける 粘性あり
3 黒褐色土 ロームブロック・焼土粒子・炭化物燼 しまりや中欠ける 粘性あり
4 粘黄褐色土 ロームブロック少量 焼土粒子・炭化物燼 しまりあり 粘性あり
5 黄褐色土 ロームブロック中多量 黒色粘質土に混入 しまりや中欠ける 粘性あり

38区 P-14
1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・焼土粒子燼 しまりや中欠ける 粘性あり
2 粘黄褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック燼 少量の粘質土に しまりや中欠ける 粘性あり

38区 P-16
1 黒黄褐色土 白色粒子・褐色粒子・褐色土ブロック・IPブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり(本田 謙人)

38区 P-16
1 黒褐色土 ロームブロック・焼土粒子・炭化物燼 少量の中多量 しまりや中欠ける 粘性や中あり(本田 謙人)
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・褐色土上ブロック燼 しまり欠ける 粘性や中あり

38区 P-21
1 粘黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・褐色土上ブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり
2 黄褐色土 ローム・褐色土燼混合層 ローム粒子少量 しまりや中欠ける 粘性あり

38区 P-22・40
1 粘黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・褐色土上ブロック燼 しまりや中欠ける 粘性や中あり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり欠ける 粘性や中あり

38区 P-25・27・29・30
1 黄褐色土 ローム主体層 ローム粒子・焼土粒子燼に含む しまりや中欠ける 粘性あり
2 灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック・褐色土上ブロック・IPブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり
3 褐色土 ローム主体層 褐色土燼混入 しまりや中欠ける 粘性あり
4 褐色土 ローム粒子・褐色土上ブロック少量 褐色土燼に混入 しまりや中欠ける 粘性や中あり

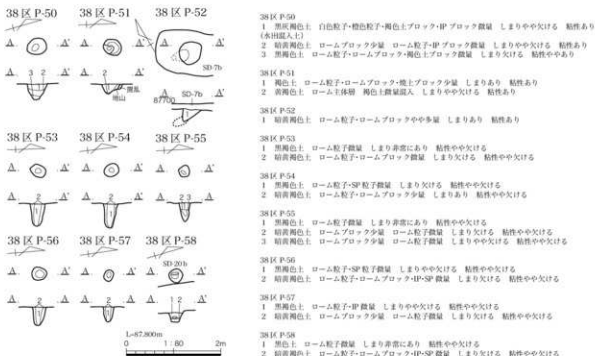
38区 P-31
1 粘黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白色粒子・褐色土上ブロック燼 しまりや中欠ける 粘性や中あり
2 灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック・褐色土上ブロック・IPブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり

38区 P-32・35
1 灰褐色土 ローム粒子・ロームブロック・褐色土上ブロック燼 しまり欠ける 粘性や中あり

38区 P-49
1 粘黄褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・IPブロック燼 しまりや中欠ける 粘性あり
2 黄褐色土 ローム主体層 ローム粒子・焼土粒子燼に含む しまりや中欠ける 粘性あり

第433図 38区 P-1～49 実測図

第3章 発見された遺構と遺物



第434図 38区P-50～58実測図

3. 土坑 (第435図、第393・394表、図版一八〇)

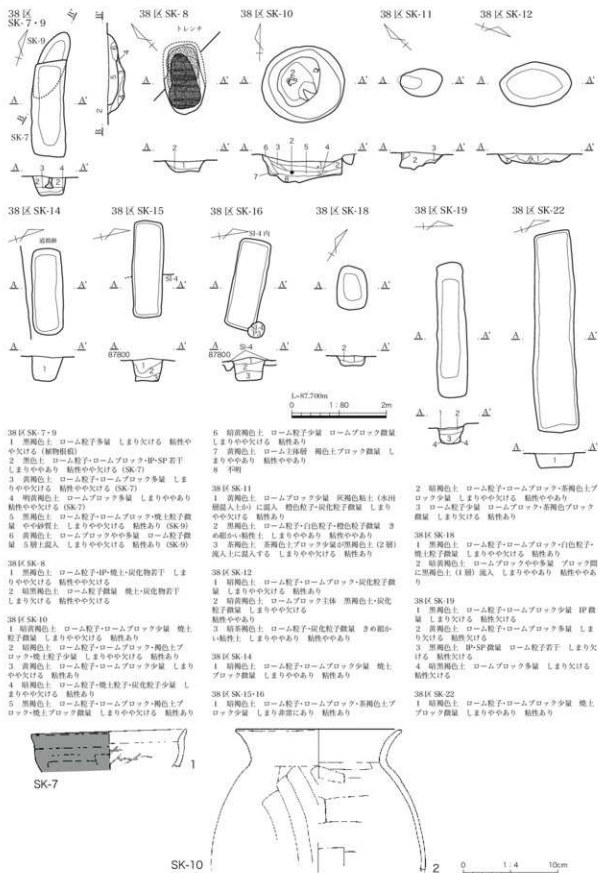
SK-8は、焼土や炭化物が見られることから、火葬墓と考えられる。SK-10は、中央底面が凹んでいる。古墳時代のものである可能性が高い。なお、SKとSDで7が重複して発番されているが、別遺構である。

第393表 38区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-7	126-20.5	N-16°W	長方形	2.01	0.71	0.40	有 SK-9より古。	
SK-8	126-20.5	N-46°E	楕円楕門形	(1.49)	0.85	0.22	無	なし。
SK-9	126-20.5	N-7°E	楕円楕門形	(1.46)	0.54	0.19	無	SK-7より新。
SK-10	125.5-21.5	N-81°E	円形	1.74	1.57	0.44	有	なし。
SK-11	125.5-21	N-44°W	楕円形	0.88	0.57	0.35	無	なし。
SK-12	125.5-21	N-22°W	楕円形	1.52	0.93	0.20	無	なし。
SK-14	126.5-21.5	N-16°E	長方形	1.79	0.65	0.49	無	なし。
SK-15	126.5-22	N-78°W	長方形	2.04	0.64	0.46	無	SI-4より新。
SK-16	126.5-22	N-71°W	長方形	2.20	0.67	0.45	無	SI-4より新。
SK-18	125.5-22	N-33°W	長方形	0.92	0.64	0.21	無	なし。
SK-19	125-20.5	N-90°W	長方形	2.81	0.63	0.33	無	なし。
SK-22	126.5-20.5	N-74°W	長方形	4.20	0.90	0.30	無	なし。

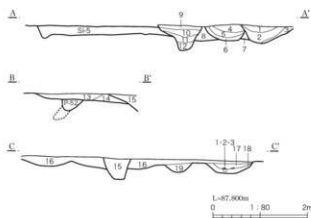
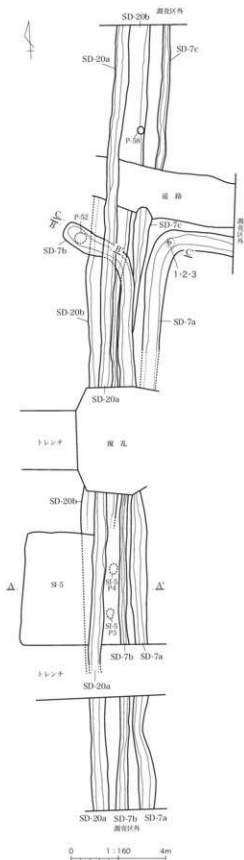
第394表 38区SK-7・10 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	胎成	胎面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
435	1	土師器 杯	口 (16.5) 底 - 高 [4.1]	外面7.5YR6/4 底 - 赤色粒 内面7.5YR5/3 にぶい濁	砂粒少量 濃・赤色粒 子・黒色粒 子微量	良好	口縁～胴部 外面磨た 好	口縁部内外面コナテ 外面へラケズリ 胴部内面ナテ後ミガナ	口縁～胴 部一部 残存	覆土中	SK-7一併	
435	2	土師器 甕	口 (17.2) 底 - 高 [15.2]	外面7.5YR6/3 底 - 黒色粒 内面7.5YR6/3 にぶい濁	砂粒少量 濃・黒色粒 子微量	良好	胴部内面黒 化	口縁部内外面コナテ 胴部外面ナテナ 内面へラケナ	口縁～胴 部一部 残存	床土15cm	SK-10%2	

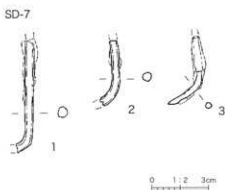


第435図 38区SK-7~22実測図・SK-7・10出土遺物実測図

4. 溝 (第436図、第395・396表、図版一八〇・二二九)



- 284 (SD-7・20)
- 1 明褐色土 ローム粒子若干 しまり欠ける 粘性あり (SD-7a)
 - 2 暗黒褐色土 ロームブロックやや多量 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性あり (SD-7a)
 - 3 暗黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり (SD-7a)
 - 4 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり欠ける 粘性欠ける (SD-7b)
 - 5 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりややあり 粘性欠ける (SD-7b)
 - 6 黄褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性欠ける (SD-7b)
 - 7 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロックやや多量 しまり欠ける 粘性欠ける
 - 8 黄褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 膠粒子微量 しまり欠ける 粘性あり (SD-20b 外)
 - 9 黒褐色土 しまり欠ける 粘性あり (SD-20a)
 - 10 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりややあり 粘性あり (SD-20a)
 - 11 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 膠粒子微量 しまりややあり 粘性あり (SD-20a)
 - 12 黒褐色土 ローム粒子多量 ロームブロックを含む しまりややあり 粘性あり (SD-20a)
 - 13 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック褐色土ブロック少量 しまりやや欠ける 粘性ややあり (SD-7b)
 - 14 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロックやや多量 しまりややあり 粘性ややあり (SD-7b)
 - 15 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性欠ける (SD-20a)
 - 16 黄褐色土 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性やや欠ける
 - 17 黄褐色土 ロームブロックやや多量 ローム粒子少量 しまりややあり 粘性ややあり (SD-7a)
 - 18 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりややあり 粘性あり (SD-7a)
 - 19 黄褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまり非常にあり 粘性あり (SD-7c)



第436図 38区SD-7・20実測図・SD-7出土遺物実測図

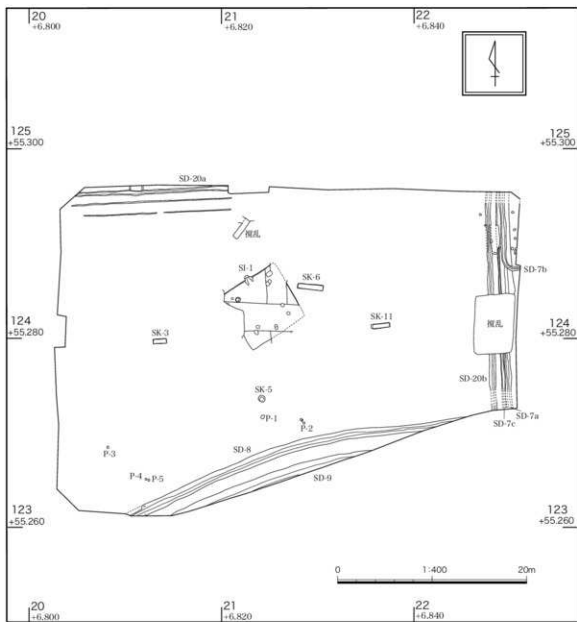
第395表 38区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-7a	126-22.5	N-5°E	L字状	[2.10]	[23.5]	0.86	0.40	0.38	有		SI-5より新。
SD-7b	126.5-22	N-5°E	L字状	[2.96]	[22.9]	0.92	0.24	0.36	有		SD-20aより古。SI-5・SD-20b・7c・P-52より新。
SD-7c	126.5-22.5	N-5°E	直線状	-	[12.9]	0.72	0.28	0.16	有		SD-7bより古。
SD-20a	126.5-22.5	N-5°E	直線状	-	[33.2]	0.72	0.40	0.52	有		SI-5・SD-7b・20bより新。
SD-20b	126.5-22.5	N-5°E	直線状	-	[21.2]	1.44	1.12	0.30	有		SI-5・SD-7b・20a・P-58より古。

第396表 38区S D-7 出土遺物観察表

図版No	No	種類図様	計測値(cm/g)	色調	敷土・石置	焼成	断面の形状	断面・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・他誌
436	1	鉄釘	長 15.9 幅 0.49 厚 0.53				折れ曲がる	断面円形	両端欠損	北部 床土9cm	SD-7b13	
436	2	鉄釘	長 13.41 幅 0.43 厚 0.46				折れ曲がる	断面円形	両端欠損	北部 床土9cm	SD-7b13	
436	3	鉄釘	長 13.01 幅 0.28 厚 0.29				折れ曲がる	断面円形	両部欠損	北部 床土9cm	SD-7b13	

S D-7・20は、11区S D-1・2は29区S D-20につながる。



第437図 39区全体図

第14節 39区の遺構と遺物

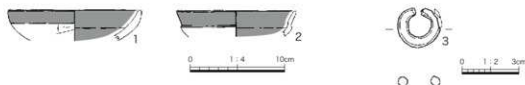
本区は九十九瀬川東岸東寄りの南側に相当する。北側と西側には25区が隣接する。発掘区南側は未調査地区の低地に隣接する。西側の各発掘区との間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では1軒分発番している。

39区S1-1 (第438・439図、第397表、図版一八〇・二二九)

位置 調査区の中央、台地の平坦面上に立地し、124.0・21.0グリッドに位置している。重複関係中央を試掘トレンチ、西側を攪乱で切られる。平面形状・規模 東西6.56m、南北6.69mの方形である。面積は約43.88㎡である。確認面からの深さは東壁9cm、北壁8cm。壁はやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-30°-Wである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北西壁中央の貼床上に灰褐色粘土で構築される。10層がソデ。右ソデ先端に芯材と思われる土師器腹部破片が出土している。煙道は平面形が山形で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P5) 北東隅に位置する。長軸65cm、短軸46cm、深さ33cmで長方形である。柱穴 8本確認された。P1~4が支柱穴である。P2・4は切り合いがあり、建て替えが予想される。P6・7は入口施設の可能性がある、6が7を切る。P1は長軸55cm、短軸49cm、深さは54cmの円形、P2は長軸53cm、短軸38cm、深さ47cmの楕円形、P3は長軸37cm、短軸35cm、深さは31cmの円形、P4は長軸72cm、短軸42cm、深さは61cmの楕円形、P6は長軸30cm、短軸29cm、深さは11cmの円形、P8は長軸42cm、短軸33cm、深さは54cmの楕円形、P9は長軸37cm、短軸35cm、深さは57cmの円形である。床面 一部削平されているため、黒色土混じりのロームによる貼床の範囲で確定した。貼床は2層で、掘り方底面は全体的に浅い。壁溝 断面はU字状で、幅17~27cm、深さ5cm、カマド以外の北壁、東壁に巡る。南壁、西壁は攪乱、削平のため不明である。遺物の出土状況 削平が著しく、少ない。出土遺物 土師器環・耳環が出土している。

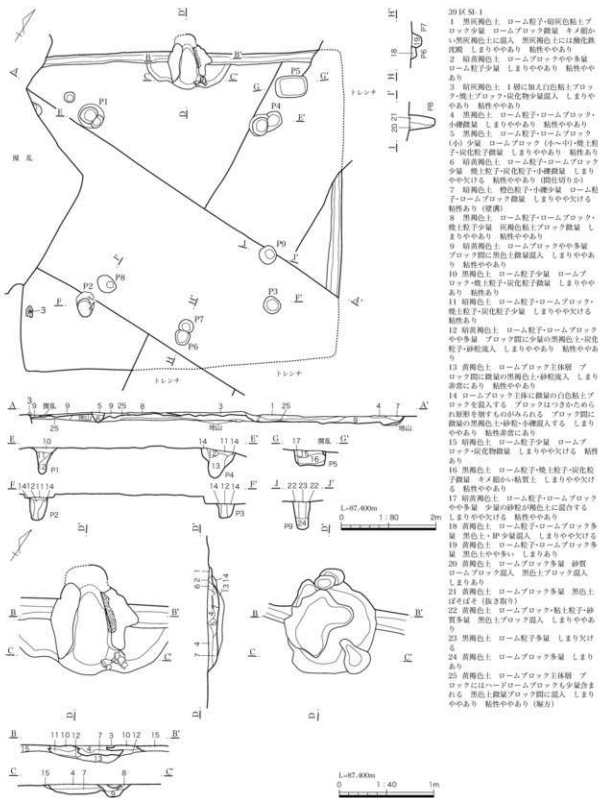


第438図 39区S1-1出土遺物実測図

第397表 39区S1-1 出土遺物観察表

図版No	No	輪軸器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	保存状態	出土状態	注記	番号
438	1	土師器環	口(14.0) 底 - 高 [3.3]	外面7.5YR5/3 にぶい黒 内面2.5YR4/1 赤灰	砂粒少量 赤色粘土塊 質	良好	内面~口縁 部外面漆仕 上げ	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ナデか	口縁部 一部残存	P2埋土中	S1-P-3	
438	2	土師器環	口(12.6) 底 - 高 [2.8]	外面7.5YR6/3 にぶい黒 内面10YR6/3 にぶい黄緑	砂粒・赤色・ 黒色粘土少量	良好	内面~口縁 部外面漆仕 上げ 外面 磨滅	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面へラケズリ 体部内面ヨコナデ	口縁部 一部残存	覆土中	S1-44K	
438	3	耳環	長 12.9 幅 0.85 厚 0.97		銅鍍銀金				完存 やや破損	南西部 覆土中	S1-18a14	

第3章 発見された遺構と遺物



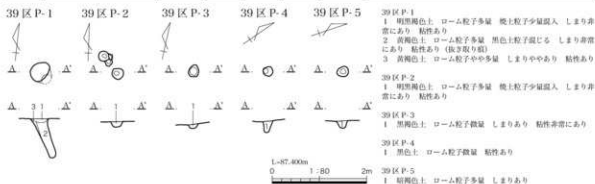
- 39区S1-1
- 1 黒褐色土 ローム粒子・粘褐色粘土・ブロック少量 ローム・ブロック微量 キメ細かい黒褐色土に混入 黒褐色土には酸化鉄微塵 (しまりやあり 粘性やあり)
 - 2 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 3 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 4 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 5 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 6 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 7 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 8 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 9 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 10 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 11 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 12 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 13 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 14 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 15 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 16 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 17 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 18 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 19 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 20 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 21 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 22 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 23 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 24 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり
 - 25 黒褐色土 ローム粒子・ブロック少量 黒褐色土に混入 しまりやあり 粘性やあり

第349図 39区S1-1実測図

2. ビット (第440図、第398表)

第398表 39区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	123.5-21	楕円形	0.45	0.33	0.85	無	なし
P-2	123.5-21	円形	0.24	0.23	0.11	無	なし
P-3	123-20	不整形	0.24	0.21	0.10	無	なし
P-4	123-20.5	円形	0.21	0.21	0.24	無	なし
P-5	123-20.5	円形	0.24	0.21	0.16	無	なし

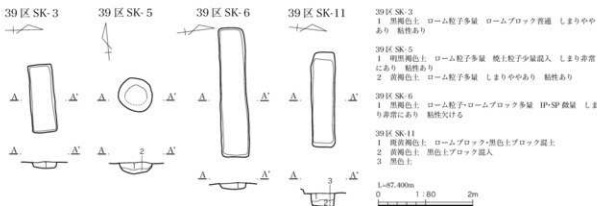


第440図 39区P-1～5 実測図

3. 土坑 (第441図、第399表)

第399表 39区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SK-3	123.5-21.5	N・86°E	長方形	1.42	0.52	0.12	無		
SK-4	124.5-21	N・36°E	長方形	2.27	0.61	0.07	無		掘及の穴、欠番
SK-5	123.5-21	-	円形	0.74	0.71	0.23	無		
SK-6	124-21.5	N・87°W	長方形	2.69	0.69	0.13	無		
SK-11	124-21.5	N・84°E	長方形	1.97	0.51	0.29	無		



第441図 39区SK-3～11 実測図

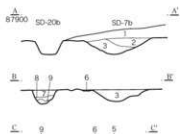
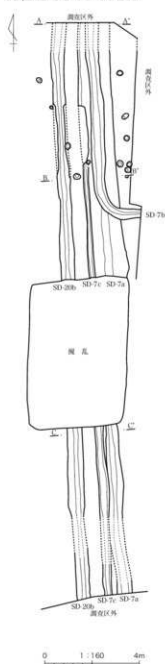
4. 溝 (第442～444図、第400・401表、図版一八〇・二二九)

S D-7・20は、11区S D-1・2、29区S D-7・20、38区S D-20につながる。

第400表 39区溝 計測表

遺構番号	位置	軸線	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-7a	123.5-22.5	N-3°W	推定直線状	-	[22.5]	1.42	0.46	0.48	無	SD-7b・7cとは不明。	
SD-7b	124-22.5	N-3°W	推定L字状	-	[9.38]	0.58	0.36	0.27	無	SD-7a・7cとは不明。	
SD-7c	123.5-22	N-3°W	推定直線状	-	[12.1]	0.42	0.18	0.30	無	SD-7a・7bとは不明。	
SD-8	123.20.5	N-72°E	推定弓状	[35.0]	-	1.16	0.72	0.49	無	なし。	
SD-9	123.20.5	N-72°E	不明	[14.5]	-	[1.27]	-	0.45	無	なし。	
SD-20a	124.5-20	N-1°W	推定直線状	-	[16.1]	0.46	0.33	0.22	無	なし。	
SD-20b	123.5-22	N-2°W	推定直線状	-	[24.4]	0.68	0.50	0.41	無	なし。	

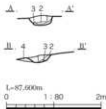
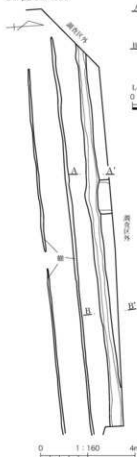
39区SD-7a・7b・7c・20b



39区SD-7a・7b・7c・20b

- 1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり (SD-7b)
 - 2 明褐色土 炭化物粒子微量 ローム粒子若干 しまりあり (SD-7b)
 - 3 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり (SD-7b)
 - 4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり (SD-7a)
 - 5 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり (SD-7a)
 - 6 黒褐色土 炭化物粒子微量 ローム粒子若干 砂質 しまりあり (SD-7c)
 - 7 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり (SD-20b)
 - 8 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり (SD-20b)
 - 9 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック若干 しまりあり (SD-20b)
- L=87,500mm
0 1 80 2m

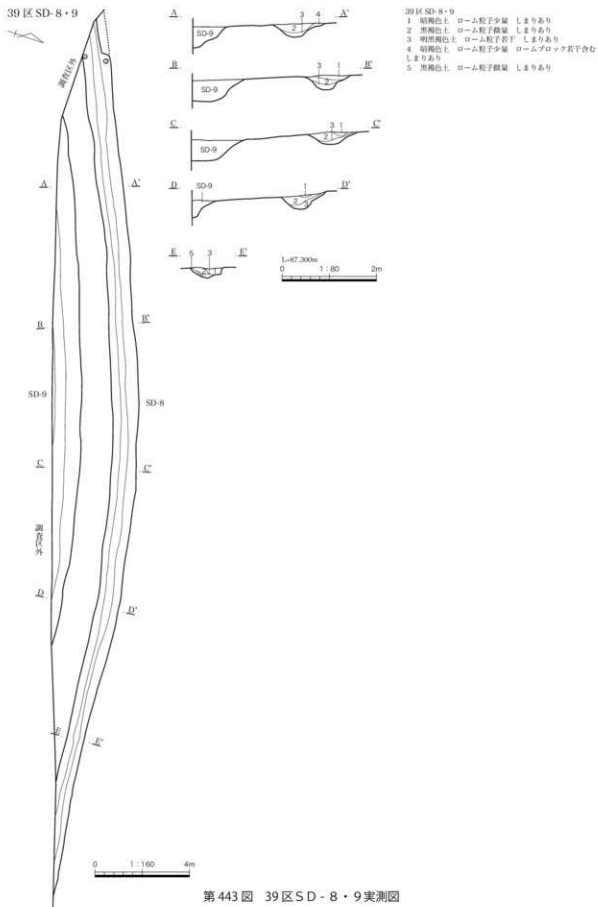
39区SD-20a



39区SD-20a

- 1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりあり
 - 2 明褐色土 ローム粒子少量 しまりあり
 - 3 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック主体 しまりやや欠ける
 - 4 焼成褐色土 ローム粒子・ロームブロック・黒色土混土 (溝より古い層)
- L=87,500mm
0 1 80 2m

第442図 39区SD-7・20実測図



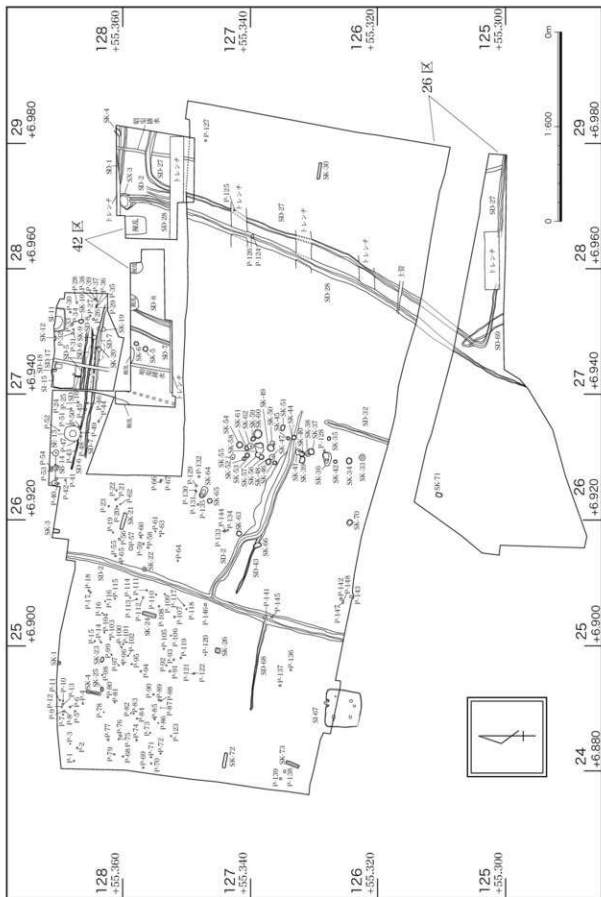
第443図 39区SD-8・9実測図



第444図 39区SD-7出土遺物実測図

第401表 39区SD-7 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・備考
444	1	瓦器	長 112.9 幅 0.85 厚 0.97				割れ曲がる	断面円形 先端尖る	先端欠損		SD-7 2KNo1	



第445図 26・42区全体図

第15節 26区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸北東端に相当する。南北の二つの地区に分かれ、北側には環状線が隣接する。西側には11区が、北東側には42区が隣接する。発掘区南東側は未調査地区に、南側は未調査地区の低地に隣接する。11・42区との間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では3軒分発番している。

26区S I -11 (第446図、図版一七四)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、128.5-27.5グリッドに位置している。北側は調査区外に延びる。重複関係 なし。平面形状・規模 東西3.82 m、南北確認1.85 mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁12cm、西壁16cm、南壁5 cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、 $N-0^\circ$ である。覆土 9層に分層可能で、自然埋没である。西壁際に焼土が見られた。カマド・炉 調査区内では確認できなかった。貯蔵穴 なし。柱穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層だが中央には無く、掘り方底面は周囲が深い。壁溝 なし。遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。

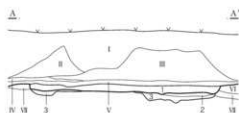
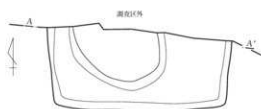
26区S I -15 (第446・447図、第402表、図版一七四・二二九・二三〇)

位置 調査区の北端、台地の平坦面上に立地し、128.0-27.0グリッドに位置している。重複関係 S D -16・17・18に切られる。平面形状・規模 東西残存3.90 m、南北342 mで方形と思われる。確認面からの深さは東壁18cm、西壁16cm、南壁20 cm、北壁20 cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、 $N-6^\circ-E$ である。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁に灰褐色粘土で貼床上に構築される。9・16層がソデ。煙道はU字状で、先端で外傾して立ち上がる。貯蔵穴(P4) 北東隅に位置する。3層で自然埋没。中層にカマドの崩落が流れ込む。長軸110 cm、短軸残存69 cm、深さ12 cmの長方形である。柱穴 3本確認された。入口施設の可能性がある。P1・3は貼床中で確認された。P1は長軸40 cm、短軸30 cm、深さは13 cmの円形、P2は長軸30 cm、短軸28 cm、深さは残存19 cmの円形で北側に段がある。P3は長軸35 cm、短軸30 cm、深さは29 cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。貼床は3層で、掘り方底面は中央が浅く、周囲が深い。壁溝 断面はU字状で、幅10～18 cm、深さ4～9 cm、中央から西側にかけて半周する。遺物の出土状況 全体に分布する。出土遺物 土師器環・糞、須恵器環、鉄鎌が出土している。

26区S I -67 (第448・449図、第403表、図版一七四・二二九・二三〇)

位置 調査区西南寄り、台地の平坦面上に立地し、126.0-24.0グリッドに位置している。重複関係 近所の溝に切られる。平面形状・規模 東西確認6.16 m、南北5.76 mの不整形な方形である。面積は35.48 m²である。確認面からの深さは東壁20 cm、西壁11 cm、南壁12 cm、北壁24 cmである。壁は床面からやや外傾して立ち上がる。方向 中軸は、 $N-6^\circ-E$ である。覆土 10層に分層可能で、自然

埋没である。カマド 北壁中央に、暗灰色粘土で床面直上に構築される。24層がソデ。煙道は山形で、先端でやや緩やかに立ち上がる。貯蔵穴 なし。床面 ほぼ平坦である。貼床は2層で、掘り方底面は中央が浅く、四隅と東側壁際と南壁際中央が深い。柱穴 7本確認された。P 2・3・5・6が主柱穴である。P 1は長軸22cm、短軸14cm、深さ14cmの円形、P 2は長軸60cm、短軸53cm、深さ22cmの円形、P 3は長軸45cm、短軸44cm、深さ44cmの円形、P 4は長軸37cm、短軸35cm、深さ14cmの円形、P 5は長軸49cm、短軸43cm、深さ48cmの円形、P 6は長軸23cm、短軸20cm、深さ20cmの円形、P 7は長軸26cm、短軸24cm、深さ19cmの円形である。壁溝 断面はU字状で、幅10～18cm、深さ4～9cm。カマド東脇で途切れるが、それ以外は全周する。遺物の出土状況 少ないが全体に分布する。坏類は中央から南、甕類はカマドから北東隅に集中している。出土遺物 土師器甕、須恵器蓋・坏、紡錘車、鉄鍬破片が出土している。



26区S I-11

I 表土 造城時の盛土

II 暗褐色粘質土 水田土・鉄分ブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

III 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり

IV 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

V 暗褐色土 鉄分少量 燧土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性あり

VI 暗褐色土 白色粒子・SP粒子若干 しまりあり 粘性ややあり (古代の混合層)

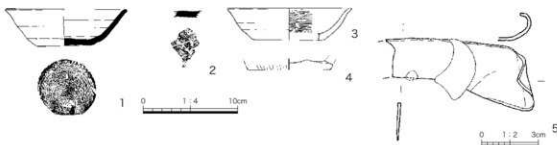
VII 暗褐色土 ローム粒子少量 燧土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり

I 暗褐色土 ローム粒子少量 燧土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり

2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりややあり 粘性あり (原床)

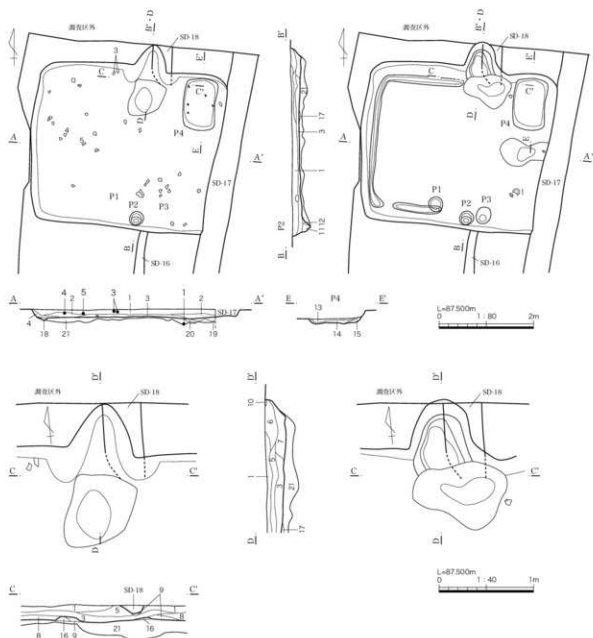
3 暗褐色土 ロームブロック多量 SP・SP粒子若干 しまりややあり 粘性あり (原床)

SI-15



第446図 26区S I-11実測図・S I-15出土遺物実測図

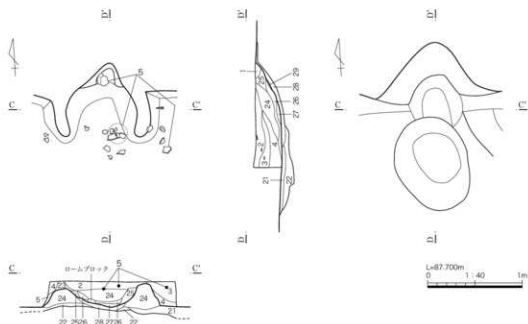
第3章 発見された遺構と遺物



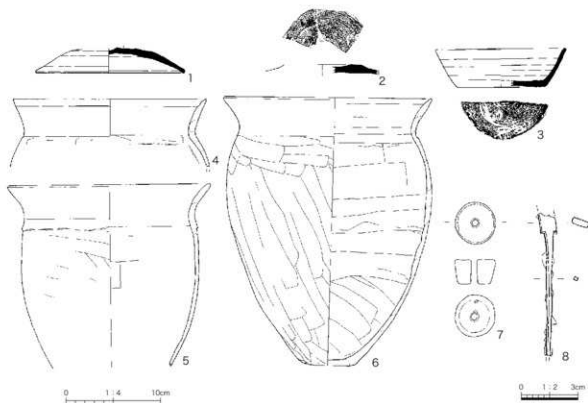
26区S-15

- 1 順褐色土 ローム粒子・ロームブロック・焼土粒・焼土ブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 2 順褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 焼土粒少量 焼土ブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性中～中あり
- 3 順褐色土 ローム粒子 焼土粒微量 炭化物少量 しまり非常にあり 粘性中～中あり (粘土が硬、五層帯なる)
- 4 順褐色土 ローム粒子・ブロック少量 しまりあり 粘性中～中あり
- 5 順灰褐色土 ローム粒子・焼土粒・焼土ブロック微量 粘土粒・炭化物少量 しまりあり 中～中あり
- 6 灰褐色粘質土 粘土粒多量 焼土粒・ブロック少量 炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 7 順灰褐色粘質土 粘土粒普通 焼土粒少量 焼土ブロック微量 炭化物少量 しまりあり 粘性あり
- 8 順褐色土 ローム粒子・焼土粒子普通 焼土ブロック若干 しまりあり 粘性あり
- 9 順灰褐色粘土 粘土主部 焼土粒子微量 しまりあり 粘性あり (ソフ)
- 10 明赤褐色土 焼土粒子・ブロック多量 しまりなし 粘性なし (天月の焼けたもの)
- 11 明赤褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～中あり (P2覆土)
- 12 順褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～中あり (P2覆土)
- 13 順褐色土 ローム粒子・粘土粒・焼土ブロック微量 炭化物・粘土粒少量 しまりあり 粘性中～中あり (P4覆土)
- 14 順灰褐色粘質土 ローム粒・炭化物少量 ロームブロック・焼土粒・焼土ブロック微量 粘土粒普通 しまりあり 粘性あり (P4覆土 全マツコシの底土)
- 15 順褐色土 ローム粒・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (P4覆土)
- 16 灰褐色粘土 粘土から成る 焼土粒若干 しまりあり 粘性あり (ソフ)
- 17 順灰褐色土 焼土粒少量 炭化物・粘土粒普通 しまり非常にあり 粘性中～中あり
- 18 順褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～中あり (硬黄褐色土)
- 19 明赤褐色土 焼土粒多量 しまり非常にあり 粘性なし (固床)
- 20 順灰褐色土 焼土粒少量 灰褐色粘土普通 しまりあり 粘性あり (固床)
- 21 順褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック普通 しまりあり 粘性中～中あり (固床)

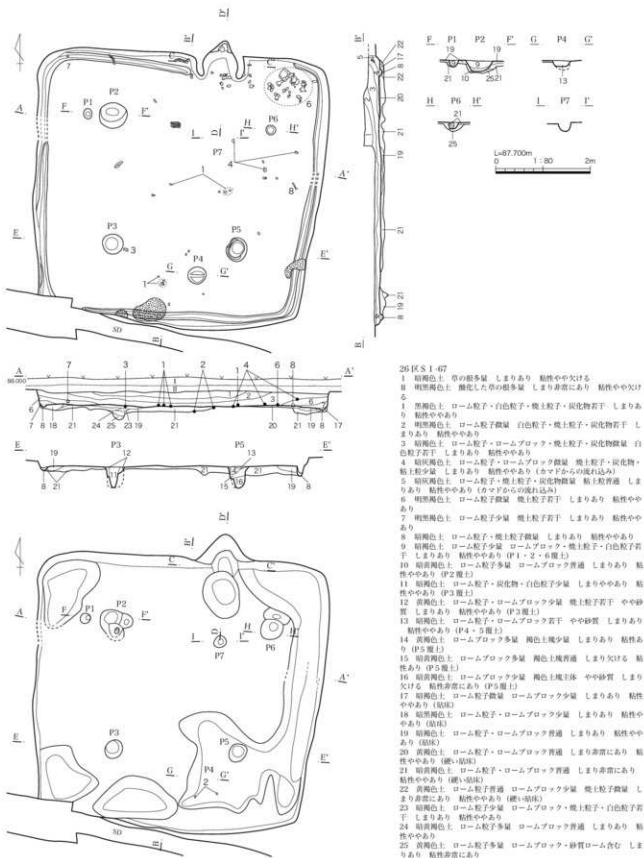
第447図 26区S-15実測図



- 26区 S1-67 カマド
 1~22 S1-67 壁土断面
 23 船岡西土 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中中あり 土層上部が焼土が多い
 24 船岡西土 焼土粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 しまり非常にあり 粘性中中あり (ロームブロック)
 25 船岡西土 焼土粒子・焼土ブロック少量 粘土層多量 しまり非常にあり 粘性中中あり (赤土層下部埋没部分)
 26 船岡西土 焼土粒子微量 焼土ブロック少量 灰層 しまりあり 粘性あり
 27 船岡西土 焼土粒子微量 灰砂 しまり中中あり 粘性あり (灰層)
 28 船岡西土 焼土粒子・ロームブロック・焼土粒子微量 焼土ブロック微量 しまりあり 粘性中中あり
 29 赤土 灰多量 焼土粒子少量 焼土ブロック微量 しまり中中あり 粘性非常にあり



第448図 26区 S1-67実測図(1)・出土遺物実測図



第449図 26区S1-67実測図(2)

第402表 26区S I-15 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・発見
446	1	築器器 環	口 13.0 底 5.8 高 4.1	外面10YR6/2 灰黄褐色 内面7.5YR4/1 黄灰	白色粘土少 量 黒雲母 微量	良好		口縁部内外面～底部内 面クロコナデ 底部外面 回転糸切	ほぼ完形	南東部 床1.6cm	S1-15-29	
446	2	築器器 環	口 - 高 0.6	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	白色粘土少 量	良好	外面に線刻 (×)	底部内面クロコナデ 底部外面ヘラケズリ	底部破片	方マド内	S1-15 方マド 一簇	
446	3	土師器 環	口 (13.2) 底 7.5 高 3.4	外面10YR6/3 にぶい黄褐色 内面7.5YR4/3 にぶい黄	白色粘土少 量 黒雲母 微量	やや 不致		口縁部外面クロコナデ 口縁部～底部内面ヘラミ ガキ 底部外面回転ヘラ ケズリ	40%残存	床土12cm	S1-15-27 ・28	
446	4	土師器 甕	口 - 底 (8.7) 高 (1.0)	外面5YR5/3 にぶい黄褐色 内面5YR5/3 にぶい黄褐色	砂粒・石英 多量 白雲 母微量	良好		胴部外面ヘラケズリ後 ヘラミガキ 底部内外 面ナデ	底部 40%残存	西部 床土7cm	S1-15-4 ・南西沢	甕罐型
446	5	瓦 葺	長 (7.9) 幅 2.6 厚 0.16				基部強く折り 曲げ		刃部先端 欠損	西部 床土8cm	S1-15-9	

第403表 26区S I-67 出土遺物観察表

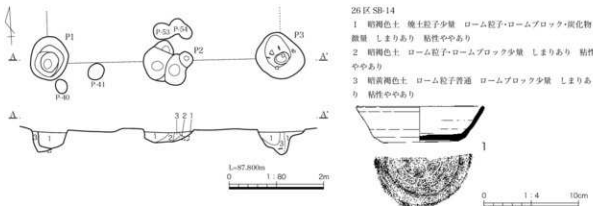
図版No	No	種類・形状	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・発見
448	1	築器器 蓋	口 16.0 底 - 高 (2.6)	外面2.5Y6/1 黄灰 内面10YR6/2 灰黄褐色	砂粒・石英・ 白雲母多量	不致		口縁部内外面～天井部 内面クロコナデ 天井部 外面回転ヘラケズリ	口縁部 75% つまみ 欠損	中央床面 直上 南西 床土3cm	S1-67-51 ・54・55 60・南東 区	
448	2	築器器 蓋	口 - 高 (1.1)	外面10YR6/1 黄灰 内面10YR5/1 黄灰	砂粒・石英・ 白雲母多量	良好		口縁部内外面～天井部 内面クロコナデ 天井部 外面回転ヘラケズリ	50%残存	南東 船床内	S1-67- 67船床・ 68船床	
448	3	築器器 環	口 (14.0) 受 (9.0) 底 - 高 4.1	外面10YR7/3 にぶい黄褐色 内面10YR5/2 灰黄褐色	砂粒・白雲 母微量	不致		口縁部内外面～底部内 面クロコナデ 底部外面 回転ヘラ切	30%残存	南西柱穴 船床上 3cm	S1-67-53	
448	4	土師器 甕	口 (20.6) 底 - 高 (7.2)	外面5YR5/4 にぶい赤褐色 内面5YR6/4 にぶい赤	砂粒・白色 粘土少量 赤色粘土微 量	良好		口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁～胴 部30% 残存	床土14cm	S1-67-18 ・21・62 北東・南 東・南西	武蔵型
448	5	土師器 甕	口 (21.8) 底 - 高 (19.4)	外面5YR6/4 にぶい赤褐色 内面7.5YR5/2 灰黄	砂粒・白色 粘土少量 赤色粘土微 量	良好	微減	口縁部内外面ヨコナデ 胴部外面ヘラケズリ 胴部内面ナデ	口縁部 75% 胴部20% 残存	方マド内 床土23cm 北東 覆土中	S1-67-6 9-10・ 北東	武蔵型
448	6	土師器 甕	口 22.2 底 5.8 高 28.9	外面5YR5/3 にぶい赤褐色 内面5YR4/2 灰黄	赤色・白色 粘土少量 黒雲母微量	良好	スス	口縁部内外面ヨコナデ 胴～底部外面ヘラケズリ 胴～底部内面ナデ	ほぼ完形	北東隅 床面直上	S1-67-19 ・北東	武蔵型
448	7	土師器 初瀬市	径 4.2 孔 0.7 高 2.6	外面10YR6/3 にぶい黄褐色 内面10YR6/3 にぶい黄褐色	赤色粘土多 量 白色粘 土・黒雲母 少量	良好			完形	北西隅 床土11cm	S1-67-13	
448	8	瓦 葺	長 (7.6) 幅 4.7 厚 3.9						胴部・基 部残存		S1-67-66	

2. 掘立柱建物跡 (第450図、第404・405表、図版一七四・二三〇)

第404表 26区掘立柱建物跡 計測表

遺構番号	位置	主軸	間	桁行(m)	梁行(m)	深さ(m)	遺物の出土	重視関係	備考
SB-14	128.5-26.5	不明	2間×不明	不明	1.33-1.60	0.21-0.46	有	P-53・54とは不明。	

第3章 発見された遺構と遺物



26区SB-14

- 1 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・ロームブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

第450図 26区SB-14実測図・出土遺物実測図

第405表 26区SB-14 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値 (cm・g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	断面・断面の特徴	保存状態	出土状態	日記	備考
450	1	土師器 杯	口 13.5 底 8.0 高 3.9	外面2.5Y5/1 黄灰 内面2.5Y5/1 黄灰	白色粘土多量	良好	口縁部外面スス	口縁部内外面～底部内面口ロナデ 底部外面回転(ヘラ切)	50%残存	覆土中	SB-14 P1フタ土	

3. ビット (第451～454図、第406～408表、図版二三〇)

第406表 26区ビット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	垂直関係
P-1	128.0-24.0	円形	0.24	0.23	0.11	無	なし。
P-2	128.0-24.0	円形	0.28	0.26	0.19	無	なし。
P-3	128.0-24.0	円形	0.17	0.15	0.18	無	なし。
P-4	128.0-24.5	円形	0.24	0.23	0.14	無	なし。
P-5	128.0-24.0	円形	0.28	0.27	0.20	無	なし。
P-6	128.0-24.5	円形	0.31	0.23	0.13	無	なし。
P-7	128.0-24.0	円形	0.23	0.19	0.30	無	なし。
P-8	128.0-24.0	推定円形	0.23	0.19	0.10	無	P-9より新か。
P-9	128.0-24.0	推定円形	(0.26)	0.25	0.12	無	P-8より新か。
P-10	128.0-24.5	円形	0.26	0.22	0.32	無	なし。
P-11	128.0-24.5	円形	0.21	0.19	0.29	無	なし。
P-12	128.0-24.5	円形	0.20	0.18	0.27	無	なし。
P-13	128.0-24.5	円形	0.35	0.31	0.30	無	なし。
P-14	128.0-25.0	円形	0.22	0.20	0.24	無	なし。
P-15	128.0-25.0	円形	0.25	0.21	0.18	無	なし。
P-16	128.0-25.0	円形	0.18	0.14	0.10	無	なし。
P-17	128.0-25.0	円形	0.23	0.20	0.12	無	なし。
P-18	128.0-25.0	円形	0.26	0.24	0.16	無	なし。
P-19	128.0-25.5	円形	0.22	0.19	0.06	無	なし。
P-20	128.0-26.0	円形	0.25	0.20	0.13	無	なし。
P-21	128.0-26.0	円形	0.32	0.29	0.11	無	なし。
P-22	128.0-26.0	円形	0.23	0.21	0.20	無	なし。
P-23	128.0-26.0	不整形	0.30	0.24	0.15	無	なし。
P-24	128.0-26.5	円形	0.30	0.25	0.15	無	なし。
P-25	128.0-26.5	円形	0.27	0.25	0.24	無	なし。
P-26	128.0-27.5	円形	0.36	0.33	0.11	無	なし。
P-27	128.0-27.5	不整形	0.28	0.24	0.11	無	なし。
P-28	128.0-27.5	円形	0.28	0.26	0.14	無	なし。
P-29	128.0-27.5	円形	[0.20]	[0.18]	0.16	無	P-35より新か。
P-30	128.0-27.5	楕円形	0.31	0.24	0.11	無	なし。
P-31	128.0-27.5	円形	0.23	0.23	0.18	無	なし。
P-32	128.0-27.0	不整形	0.35	0.30	0.23	無	なし。
P-33	128.0-27.5	不整形	[0.21]	[0.20]	0.12	無	P-34とは不明。
P-34	128.0-27.5	不整形	[0.22]	[0.18]	0.09	無	P-33とは不明。

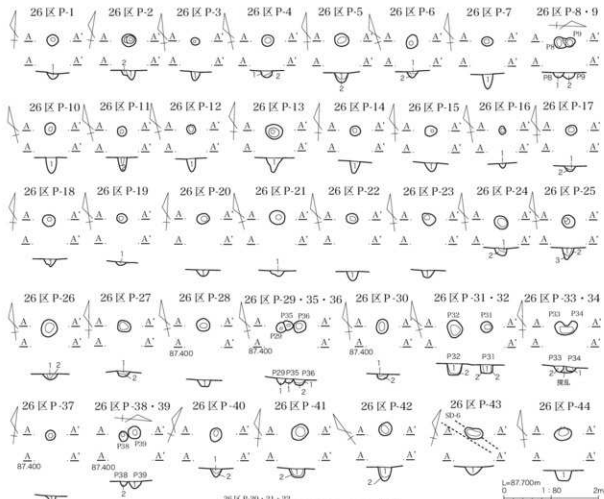
第407表 26区ピット 計測表(2)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-35	128.0-27.5	円形	0.20	0.17	0.08	無	P-29より古か、P-36とは不明。
P-36	128.0-27.5	円形	0.26	0.24	0.12	無	P-35とは不明。
P-37	128.0-27.5	円形	0.21	0.20	0.14	無	なし。
P-38	128.0-27.5	円形	0.21	0.18	0.10	無	なし。
P-39	128.0-27.5	円形	0.26	0.26	0.15	無	なし。
P-40	128.5-26.0	円形	0.28	0.24	0.18	無	なし。
P-41	128.5-26.0	円形	0.36	0.31	0.18	無	なし。
P-42	128.0-26.0	円形	0.28	0.26	0.29	無	なし。
P-43	128.0-26.5	不整形	0.38	0.23	0.17	無	SD-6より新。
P-44	128.0-26.5	楕円形	0.36	0.25	0.22	無	なし。
P-45	128.0-26.5	円形	0.32	0.32	0.11	無	SD-6より新。
P-46	128.0-26.5	円形	0.26	0.23	0.13	無	なし。
P-47	128.0-26.5	円形	0.11	0.10	0.18	無	なし。
P-48	128.0-26.5	円形	0.26	0.21	0.13	無	なし。
P-49	128.0-26.5	円形	0.25	0.21	0.16	無	SE-13とは不明。
P-50	128.0-26.5	円形	0.25	0.24	0.13	無	なし。
P-51	128.0-26.5	円形	0.16	0.15	0.18	無	SE-13とは不明。
P-52	128.0-26.5	円形	0.16	0.14	0.07	無	なし。
P-53	128.5-26.0	不整形	0.40	0.34	0.29	無	SB-14とは不明、P-54より古か。
P-54	128.5-26.0	不整形	0.52	0.30	0.29	無	SB-14とは不明、P-53より新か。
P-55	128.0-25.5	楕円形	0.29	0.20	0.10	無	なし。
P-56	128.0-25.5	楕円形 (0.43)	0.25	0.24	無	なし。	
P-57	127.5-25.5	円形	0.59	0.56	0.09	無	なし。
P-58	127.5-25.5	円形	0.34	0.28	0.15	無	なし。
P-59	127.5-25.5	円形	0.28	0.23	0.20	無	なし。
P-60	127.5-25.5	楕円形 (0.30)	0.28	0.19	無	なし。	
P-61	127.5-25.5	円形	0.19	0.17	0.09	無	なし。
P-62	128.0-26.0	円形	0.18	0.17	0.17	無	なし。
P-63	127.5-25.5	円形	0.19	0.18	0.12	無	なし。
P-64	127.5-25.5	楕円形	0.26	0.15	0.17	無	なし。
P-65	128-25.5	楕円形	0.26	0.17	0.15	無	なし。
P-66	127.5-26	楕円形 (0.27)	0.26	0.09	無	SD-2とは不明。	
P-67	127.5-26	不整形	0.30	0.23	0.13	無	SK-67とは不明。
P-68	128.0-24.0	楕円形	0.32	0.22	0.36	無	SK-67とは不明。
P-69	127.5-24.0	円形	0.30	0.25	0.11	無	なし。
P-70	127.5-24.0	円形	0.25	0.20	0.10	無	なし。
P-71	127.5-24.0	不整形	0.25	0.21	0.16	無	なし。
P-72	127.5-24.0	円形	0.22	0.20	0.04	無	なし。
P-73	127.5-24.0	円形	0.20	0.19	0.13	無	なし。
P-74	127.5-24.0	楕円形	0.34	0.24	0.08	無	なし。
P-75	128.0-24.0	円形	0.24	0.19	0.18	無	なし。
P-76	128.0-24.0	不整形	0.43	0.33	0.26	無	なし。
P-77	128.0-24.0	円形	0.36	0.34	0.35	無	なし。
P-78	128.0-24.0	円形	0.15	0.14	0.12	無	なし。
P-79	128.0-24.0	円形	0.26	0.24	0.35	無	なし。
P-80	128.0-24.5	円形	0.28	0.22	0.27	無	なし。
P-81	128.0-24.5	円形	0.14	0.14	0.07	無	なし。
P-82	127.5-24.0	円形	0.17	0.16	0.11	無	なし。
P-83	127.5-24.0	円形	0.18	0.16	0.24	無	なし。
P-84	127.5-24.0	円形	0.26	0.21	0.20	無	なし。
P-85	127.5-24.0	不整形	0.27	0.19	0.18	無	なし。
P-86	127.5-24.0	不整形	0.15	0.15	0.09	無	なし。
P-87	127.5-24.5	楕円形	0.22	0.18	0.12	無	なし。
P-88	127.5-24.5	円形	0.23	0.20	0.13	無	なし。
P-89	127.5-24.5	円形	0.34	0.30	0.16	無	なし。
P-90	127.5-24.5	円形	0.28	0.26	0.12	無	なし。
P-91	127.5-24.5	楕円形	0.32	0.24	0.18	無	なし。
P-92	127.5-24.5	円形	0.19	0.18	0.12	無	なし。
P-93	127.5-24.5	円形	0.30	0.27	0.18	無	なし。
P-94	127.5-24.5	円形	0.28	0.25	0.15	無	なし。
P-95	127.5-24.5	円形	0.23	0.21	0.21	無	なし。
P-96	127.5-24.5	円形	0.21	0.19	0.17	無	なし。
P-97	128.0-24.5	円形	0.19	0.19	0.17	無	なし。
P-98	128.0-24.5	円形	0.22	0.19	0.06	無	なし。
P-99	128.0-24.5	円形	0.20	0.17	0.18	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

第408表 26区ビット 計測表(3)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-100	128.0-24.5	円形	0.22	0.20	0.09	無	なし。
P-101	128.0-25.0	円形	0.20	0.18	0.14	無	なし。
P-102	127.5-24.5	円形	0.17	0.17	0.15	無	なし。
P-103	128.0-25.0	円形	0.21	0.18	0.19	無	なし。
P-104	128.0-25.0	円形	0.22	0.19	0.30	無	なし。
P-105	127.5-24.5	円形	0.21	0.18	0.16	無	なし。
P-106	127.5-25.0	円形	0.19	0.15	0.17	無	なし。
P-107	127.5-25.0	円形	0.30	0.29	0.16	無	なし。
P-108	127.5-25.0	円形	0.28	0.26	0.38	無	なし。
P-109	127.5-25.0	円形	0.22	0.19	0.09	無	なし。
P-110	127.5-25.0	円形	0.21	0.19	0.09	無	なし。
P-111	127.5-25.0	円形	0.24	0.23	0.07	無	なし。
P-112	127.5-25.0	円形	0.26	0.23	0.16	無	なし。
P-113	127.5-25.0	円形	0.26	0.24	0.11	無	なし。
P-114	127.5-25.0	円形	0.18	0.18	0.13	無	なし。
P-115	128.0-25.0	円形	0.19	0.17	0.23	無	なし。
P-116	128.0-25.0	円形	0.16	0.15	0.11	無	なし。
P-117	127.5-25.0	円形	0.22	0.17	0.15	無	なし。
P-118	127.5-25.0	円形	0.21	0.20	0.21	無	なし。
P-119	127.5-24.5	円形	0.30	0.26	0.23	無	なし。
P-120	127.0-24.5	円形	0.17	0.15	0.10	無	なし。
P-121	127.0-24.5	楕円形	[0.20]	[0.20]	0.16	無	P-122より新か。
P-122	127.0-24.5	楕円形	[0.22]	[0.22]	0.11	無	P-121より古か。
P-123	127.5-24.0	円形	0.21	0.19	0.24	無	なし。
P-124	126.5-28.0	不整形	0.50	0.36	0.64	無	SD-28・P-126より古。
P-125	127.0-28.0	不整形	0.30	0.24	0.49	無	SD-27より古。
P-126	126.5-28.0	不整形	[0.24]	[0.23]	0.10	無	SD-2より古。P-124より新。
P-127	127.0-29.0	円形	0.32	0.29	0.17	無	なし。
P-128	126.0-26.5	円形	0.36	0.28	0.15	無	なし。
P-129	127.0-26.0	円形	0.35	0.34	0.16	有	なし。
P-130	127.0-26.0	円形	0.22	0.21	0.11	無	なし。
P-131	127.0-26.0	円形	0.23	0.22	0.12	無	なし。
P-132	127.0-26.0	円形	0.35	0.31	0.15	無	なし。
P-133	127.0-25.5	不整形	0.34	[0.21]	0.22	無	P-144より新か。
P-134	127.0-25.5	円形	0.26	0.23	0.13	無	なし。
P-135	127.0-26.0	円形	0.30	0.27	0.13	無	なし。
P-136	126.5-24.5	円形	0.27	0.26	0.27	無	なし。
P-137	126.5-24.5	円形	0.36	0.29	0.23	無	なし。
P-138	126.5-24.0	楕円形	0.48	0.36	0.21	無	なし。
P-139	126.5-23.5	不整形	0.39	0.34	0.37	無	なし。
P-140		欠					
P-141	126.5-25.0	不整形	0.57	0.39	0.25	無	SD-2より古。
P-142	126-25	円形	0.41	0.38	0.42	無	なし。
P-143	126-25	円形	0.46	0.41	0.45	無	なし。
P-144	127.0-25.5	不整形	0.29	0.25	0.20	無	P-133より古。
P-145	126.5-25	楕円形	0.36	0.29	0.23	無	なし。
P-146	127.0-25.0	円形	0.45	0.37	0.29	無	なし。
P-147	126-25	不整形	[0.26]	0.22	0.39	無	P-148より新か。
P-148	126-25	不整形	[0.24]	0.23	0.22	無	P-147より古か。



26区 P-1・3・15・16

1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり赤褐色にあり 粘性中～ややあり

26区 P-2・5・8・9・17

1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり
2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

26区 P-4・6

1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘土あり

26区 P-7

暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (埋め戻し)

26区 P-10・18

1 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

26区 P-12・14

1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-11

1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり (埋め戻し)

26区 P-13

1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘土あり

26区 P-19・23

1 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-20・21・22

1 暗褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-24

1 明黒褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-25

1 明黒褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性中～ややあり
3 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-26・27

1 黒褐色土 IP粒若干 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP粒・炭化物若干 しまりあり 粘性あり

26区 P-28・37

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

26区 P-29・35

1 黒褐色土 IP粒若干 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

26区 P-30

1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

26区 P-31・32・33・34

1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり

2 褐色土 ロームブロック若干 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-36

1 暗褐色土 IP粒若干 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり

26区 P-38・39

1 黒褐色土 IP粒若干 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-40・42

1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-41

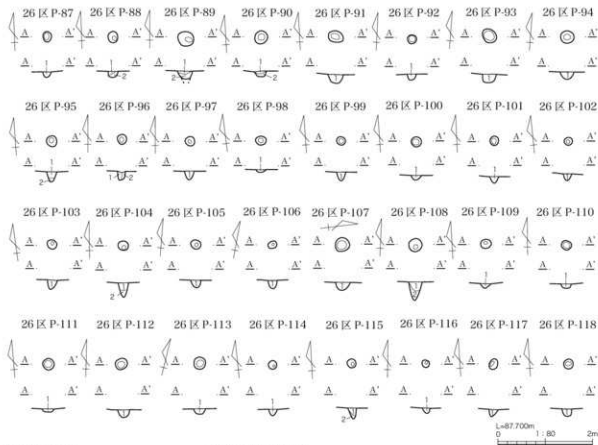
1 明黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

2 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

26区 P-43

1 明黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

第451図 26区 P-1～44 実測図



26区 P-87・91・116

1 暗褐色土、ローム粒子やや少量 ロームブロック
 散見 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-88

1 暗褐色土、ローム粒子やや少量 ロームブロック
 散見 しまりあり 粘性ややあり
 2 暗褐色土、ローム粒子少量 ロームブロック散見
 焼土粒子散見 ロームブロック散見 しまりややあり
 粘性ややあり

26区 P-89・96

1 暗褐色土、ローム粒子散見 白色土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
 2 暗褐色土、ローム粒子散見 ロームブロック散見
 焼土粒子散見 白色土粒子散見 しまりあり 粘性
 ややあり

26区 P-90

1 暗褐色土、ローム粒子散見 白色土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
 2 褐色土、ローム粒子少量 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-92・112・114

1 明栗褐色土、ローム粒子散見 ロームブロック少量
 散見 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-93・94・97・99・101・102・103・107・109・111・113

1 暗褐色土、ローム粒子散見 白色土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-95・108

1 暗褐色土、ローム粒子やや少量 ロームブロック
 散見 しまりあり 粘性ややあり
 2 暗褐色土、ローム粒子散見 白色土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-98

1 暗褐色土、ローム粒子散見 ロームブロック若干
 白色土粒子若干 焼土粒子若干 しまり非常にあり
 粘性ややあり

26区 P-100・105・106・110

1 暗褐色土、ローム粒子散見 ロームブロック散見
 焼土粒子散見 白色土粒子散見 しまりあり 粘性
 ややあり

26区 P-104

1 暗褐色土、ローム粒子やや少量 ロームブロック
 散見 しまりあり 粘性ややあり
 2 明栗褐色土、ローム粒子散見 ロームブロック少
 量 しまりあり 粘性ややあり

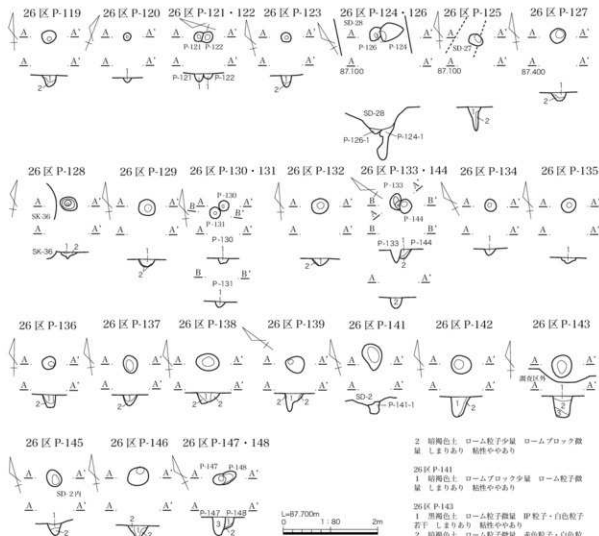
26区 P-115

1 暗褐色土、ローム粒子やや少量 ロームブロック
 散見 しまりあり 粘性ややあり
 2 暗褐色土、ローム粒子散見 白色土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-117・118

1 暗褐色土、ローム粒子散見 しまりあり 粘性
 ややあり

第3章 発見された遺構と遺物



26区 P-119・123
1 暗褐色土 ローム粒子やや少量 ロームブロック
微塵 しまりあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子微塵 ロームブロック微塵
焼土粒子微塵 白色土粒子微塵 しまりあり 粘性
ややあり

26区 P-120
1 暗褐色土 ローム粒子やや少量 ロームブロック
微塵 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-121・122
1 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック微塵
しまりあり 粘性ややあり

26区 P-124
1 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微塵
しまりや欠ける 粘性ややあり

26区 P-125
1 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微塵
しまりや欠ける 粘性ややあり
2 黄褐色土 ロームブロック多量 ローム粒子少量
しまりあり 粘性ややあり

26区 P-126
1 黒褐色土 ローム粒子微塵 しまり欠ける 粘性
ややあり

26区 P-127
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 しまりや欠ける
粘性ややあり
2 褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量
しまり普通にあり 粘性ややあり

26区 P-128
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子若干
しまりあり 粘性ややあり
2 褐色土 ロームブロック微塵 ローム粒子・白色
粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-129・132
1 黒褐色土 ローム粒子微塵 伊粒子・白色粒子若
干 しまりあり 粘性ややあり
2 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまりや欠ける 粘性ややあり

26区 P-130・131
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 赤色粒子・白色粒子
若干 しまりややあり 粘性ややあり

26区 P-130・137・139・142・144
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 赤色粒子・白色粒子
若干 しまりややあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりややあり 粘
性ややあり

26区 P-134
1 明黒褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少
量 白色粒子微塵 焼土粒子微塵 しまり欠ける 粘
性やや欠ける

26区 P-135
1 黒褐色土 ローム粒子微塵 白色粒子若干 しま
りや欠ける 粘性あり

26区 P-138
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 赤色粒子・白色粒子
若干 しまりややあり 粘性ややあり

2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微
塵 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-141
1 暗褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微
塵 しまりあり 粘性ややあり

26区 P-143
1 黒褐色土 ローム粒子微塵 伊粒子・白色粒子
若干 しまりあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子微塵 赤色粒子・白色粒
子若干 しまりややあり 粘性ややあり
3 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量
しまりや欠ける 粘性ややあり

26区 P-145
1 褐色土 ローム粒子多量 黒褐色土・伊粒子若
干 しまりあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子・黒褐色土少量 しまり
あり 粘性ややあり

26区 P-146
1 明黒褐色土 ローム粒子微塵 焼土粒子若干
しまりや欠ける 粘性ややあり

2 明黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック
少量 赤色粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘
性ややあり

26区 P-147・148
1 暗褐色土 ローム粒子微塵 赤色粒子・白色粒
子若干 しまりややあり 粘性ややあり
2 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりややあり
粘性ややあり
3 暗褐色土 ローム粒子・黒褐色土少量 しまり
あり 粘性ややあり

第 454 図 26区 P-119～148 実測図

4. 土坑 (第455～458図、第409・410表、図版一七五・一七六・二三〇)

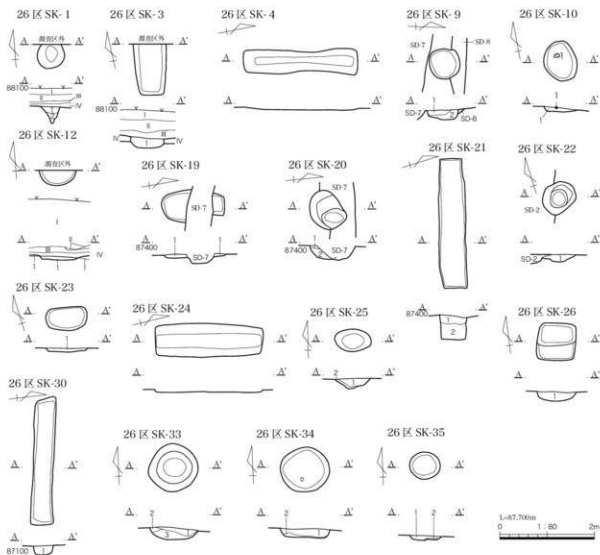
第409表 26区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-1	128.5-24.5	N-57°E	楕円形	0.59	(0.55)	0.34	無	なし。
SK-3	128.5-25.5	N-12°E	楕円長方形	[1.07]	[0.68]	0.21	無	なし。
SK-4	128-24.5	N-13°E	長方形	2.31	0.50	0.05	無	なし。
SK-9	128-27.5	N-71°E	不整形	0.65	0.62	0.20	有	SK-8より新。
SK-10	128-27.5	N-3°W	楕円形	0.84	0.67	0.08	有	なし。
SK-12	128.5-27	N-84°W	楕円形	[0.77]	[0.32]	0.07	無	なし。
SK-19	128-27.5	N-10°E	不整形	1.30	[0.67]	0.08	無	SK-7より古。
SK-20	128-27	N-65°E	不整形	0.84	0.66	(0.27)	無	SK-7より古。
SK-21	128-26	N-75°W	長方形	2.74	0.55	0.60	有	なし。
SK-22	127.5-25.5	N-69°E	不整形	0.72	0.60	0.15	無	SK-2より古。
SK-23	128-24.5	N-67°W	楕円長方形	0.85	0.49	0.07	無	なし。
SK-24	127.5-25	N-13°E	長方形	2.23	0.72	0.05	無	なし。
SK-25	128-24.5	N-83°W	楕円形	0.75	0.49	0.21	無	なし。
SK-26	127.5-25	N-12°E	方形	0.80	0.80	0.20	有	なし。
SK-30	126-28.5	N-82°W	長方形	2.67	0.44	0.19	無	なし。
SK-33	126-26.5	N-83°E	円形	1.03	1.01	0.25	無	なし。
SK-34	126-26.5	N-71°W	円形	2.04	0.95	0.18	無	なし。
SK-35	126-26.5	N-68°E	円形	0.61	0.57	0.09	無	なし。
SK-36	126-26.5	N-86°E	不整形	2.21	1.47	0.32	有	なし。
SK-37	126.5-26.5	N-71°E	不整形	[10.1]	(0.92)	0.20	有	SK-38より新。
SK-38	126.5-26.5	N-53°W	円形	0.88	0.80	0.18	有	SK-37より古。
SK-39	126.5-26.5	N-76°W	長方形	1.02	0.82	0.14	有	なし。
SK-40	126.5-26.5	N-23°W	楕円長方形	[0.88]	[0.62]	0.15	無	SK-41より古か。
SK-41	126.5-26.5	N-9°W	楕円長方形	[0.95]	[0.88]	0.18	有	SK-40より新か。
SK-42	126-26	N-17°W	楕円長方形	0.60	0.56	0.14	無	なし。
SK-44	126.5-26.5	N-40°W	不整形	0.80	0.75	0.18	無	SK-43より古。
SK-45	126.5-26.5	N-34°E	円形	0.55	0.54	0.06	無	なし。
SK-46	126.5-26	N-21°E	円形	0.71	0.65	0.06	無	なし。
SK-47	126.5-26.5	N-76°W	円形	1.00	0.91	0.27	有	なし。
SK-48	126.5-26	N-16°W	円形	0.89	0.78	0.31	有	なし。
SK-49	126.5-26.5	N-39°E	円形	1.16	1.03	0.25	無	SK-50より古。
SK-50	126.5-26.5	N-96°E	不整形	[0.83]	[0.74]	0.25	有	SK-49より新。
SK-51	126.5-26.5	N-74°W	不整形長方形	0.97	0.66	0.12	有	なし。
SK-52	127-26.5	N-51°W	円形	0.55	0.51	0.06	無	なし。
SK-53	127-26.5	N-22°E	円形	0.80	0.76	0.15	無	なし。
SK-54	127-26.5	N-38°W	円形	1.03	0.99	0.24	有	なし。
SK-55	127-26.5	N-54°W	楕円形	0.91	0.68	0.19	有	なし。
SK-56	126.5-26.5	N-23°W	楕円形	[0.85]	[0.79]	0.12	有	SK-57より古。
SK-57	126.5-26.5	N-71°E	楕円形	(0.90)	(0.85)	0.13	有	SK-56より新、SK-58より古。
SK-58	126.5-26.5	N-80°E	不整形	1.75	1.38	0.39	無	SK-57より新。
SK-59	126.5-26.5	N-22°W	楕円形	[0.85]	0.67	0.21	無	SK-60より古。
SK-60	126.5-26.5	N-67°W	円形	1.43	1.35	0.39	有	SK-59より新。
SK-61	127-26.5	N-64°E	楕円形	[0.84]	[0.56]	0.28	有	SK-62より古。
SK-62	127-26.5	N-15°W	楕円形	(1.00)	(0.92)	0.48	有	SK-61より新。
SK-63	127-25.5	N-27°E	円形	0.82	0.82	0.14	無	なし。
SK-65	127-26	N-16°W	円形	0.80	0.75	0.04	無	なし。
SK-66	126.5-25.5	N-19°W	楕円形	1.30	(0.76)	0.05	無	SK-43より古。
SK-70	126-26	N-50°W	円形	0.99	0.88	0.19	有	なし。
SK-71	125.5-26	N-19°E	長方形	1.05	0.63	0.26	無	なし。
SK-72	127-24	N-81°W	長方形	2.49	0.54	0.10	無	なし。
SK-73	126.5-24	N-1°W	長方形	2.23	0.56	0.06	無	なし。



第455図 26区SK-10・36・70出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物



26区SK-1

- I 表土
- II 黒褐色土
- III 黒褐色土
- IV 黒褐色土

1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-3

- I 表土
- II 黒褐色土
- III 黒褐色土
- IV 黒褐色土

1 黒褐色土 ローム粒子若干 しまりややあり 粘性あり

26区SK-9

- 1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 しまりあり 粘性あり

26区SK-10

1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-12

- I 表土
- II 黒褐色土
- III 黒褐色土
- IV 黒褐色土

1 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-19

1 黒褐色土 ロームブロック微量 甲粒子・白色粒子若干 しまりあり 粘性あり

26区SK-20

- 1 褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック若干 しまり非常にあり 粘性ややあり (硬化面)
- 2 黒褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-21

- 1 黒褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり

26区SK-22

1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子・甲粒子若干 しまりあり 粘性あり

26区SK-23

1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・白色粒子・焼土粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり

26区SK-25

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・白色粒子・焼土粒子若干 しまり非常にあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子やや少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-26

1 黒褐色土 ローム粒子やや少量 ロームブロック微量 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-30

1 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり欠けり 粘性ややあり

26区SK-33

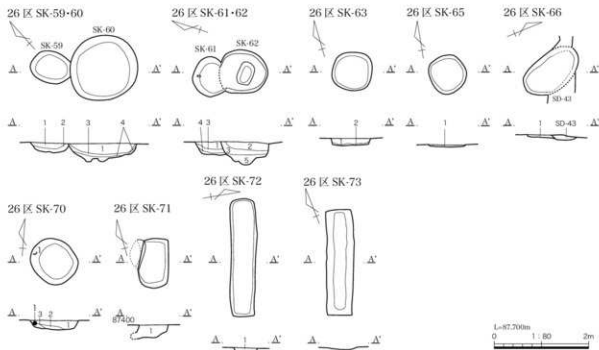
- 1 黒褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 焼土粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 3 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり

26区SK-34-35

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量 白色粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性ややあり

第456図 26区SK-1～35実測図

第3章 発見された遺構と遺物



26区 SK-59-60

1 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量
白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり (SK-59-60)
2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色
粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
(SK-59)
3 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量
焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
(SK-60)
4 暗黄褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量
しまりあり 粘性中やあり (SK-60)

26区 SK-61-62

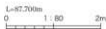
3 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土
粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり (SK-61-
62)
4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 白色
粒子・焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
(SK-61)
5 暗黄褐色土 ロームブロック普通 ローム粒子少量
焼土粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
(SK-62)

26区 SK-63

1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土
粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり
あり 粘性あり

26区 SK-65

26区 SK-70
1 明黄褐色土 ローム粒子微量 白色粒子・焼土粒子・
炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
2 明黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 炭
化物若干 しまりあり 粘性中やあり
3 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中や
あり



26区 SK-61-62

1 黒褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・炭化物微量
白色粒子若干 しまりあり 粘性中やあり (SK-61)
2 黒褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量
焼土粒子・炭化物微量 白色粒子若干 しまりあり 粘
性中やあり (SK-62)

26区 SK-63

1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 焼土
粒子・炭化物若干 しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり
あり 粘性あり

26区 SK-65-66

1 黒褐色土 ローム粒子微量 焼土粒子・炭化物若干
しまりあり 粘性中やあり

26区 SK-71

1 暗黄褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量
マーズル状に入る しまりあり 粘性中やあり

26区 SK-72

1 明黄褐色土 ローム粒子微量 ロームブロック・焼
土粒子若干 しまりあり 粘性中やあり

第458図 26区SK-59～73実測図

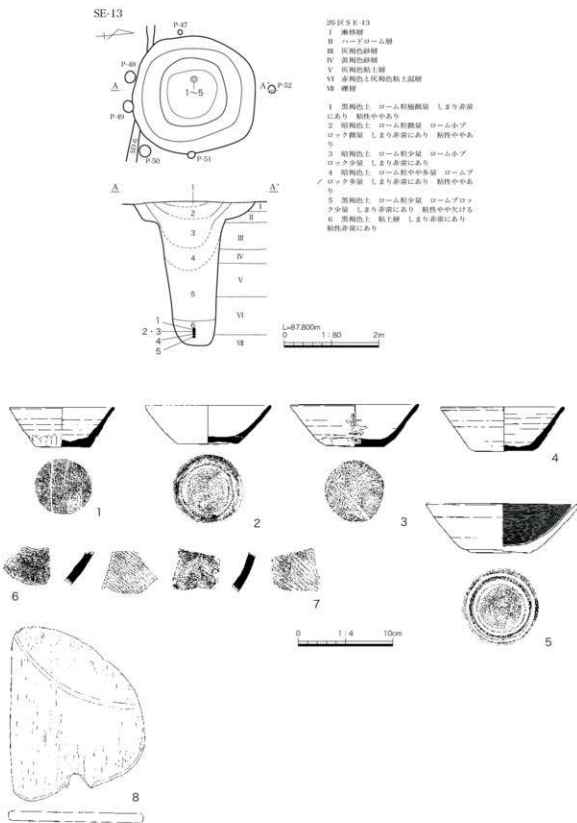
第410表 26区SK-10・36・70 出土遺物観察表

図版No	No	種類図種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
455	1	須恵器 坏	口 (13.0) 底 5.6 高 3.5	外面2.5Y6/1 黄灰 内面10YR5/1 黄灰	白色粒子少 量 黒雲母 微量	やや 不良	口縁部外面 又又	口縁部内外面～底部内 面口クラナデ 底部外面 回転糸切り	上下部 20%残存	床土10cm	SK-10-1	
455	2	須恵器 坏	口 - 底 (8.0) 高 [1.1]	外面10YR5/1 黄灰 内面10YR5/1 黄灰	白色粒子 少量	良好		外面～底部内面口クラナ デ 底部外面回転糸切り 後周縁走回転ヘラズリ	下部部 40%残存	床土15cm	SK-36-1	広表取
455	3	須恵器 坏	口 - 底 (8.0) 高 [1.8]	外面5YR6/1 灰 内面10YR6/1 黄灰	白色粒子微 量	良好		外面～底部内面口クラナ デ 底部外面回転ヘラ 切り	下部部 25% 残存	床土3cm	SK-70-1	

5. 井戸 (第459図、第411・412表、図版一七五・二三〇)

第411表 26区井戸 計測表

遺構番号	位置	半径	平面形状	径軸(m)	短径(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SE-13	128-26.5	N・5°・E	楕円方形	2.55	2.47	3.04	有	SD-6より南、P-49-5とは不同。	



第 459 図 26 区 SE-13 実測図・出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第412表 26区S-E-13 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
459	1	須恵器 坏	口 11.3 底 5.9 高 4.4	外面2.5GY6/1 オリーブ灰 内面N4/O 灰	白色粒子微 量	良好	口縁部外面→ 内面上位スス 内面下位スス 沈着	口縁部内外面ロクロナデ 後外面下位ヘラケズリ 底部外面ヘラケリ	完形	重なって 出土 一番上 逆位	SE-13No1	
459	2	須恵器 坏	口 13.4 底 6.3 高 4.0	外面2.5YR5/3 にぶい赤肌 内面2.5YR5/3 にぶい赤肌	赤色粒子少 量 黒雲母 微量	やや 不良		口縁部内外面ロクロナデ 底部外面回転未切り	ほぼ完形	重なって 出土 二番目 正位	SE-13No2	
459	3	須恵器 坏	口 13.5 底 8.0 高 3.9	外面2.5Y5/1 黄肌 内面7.5YR4/1 黄肌	白色粒子・ 黒雲母微量	やや 不良	口縁部先端 内外面黒ね 曇き痕 1方 所スス 外面 やや磨滅	口縁部内外面ロクロナデ 底部外面ヘラケズリ後 二条の縦割	ほぼ完形	重なって 出土 三番目 正位	SE-13No3	瓶ノ内 産 遺書 「長証」
459	4	須恵器 坏	口 13.3 底 6.0 高 4.8	外面7.5YR5/1 黄肌 内面10YR5/1 黄肌	白色粒子少 量 白雲母 多量	やや 不良	スス 外面 特に底部付 近磨滅	口縁部内外面ロクロナデ 底部外面回転未切の後 ヘラケズリ	完形	重なって 出土 四番目 正位	SE-13No4	目明瓶 として 利用か
459	5	土師器 坏	口 16.3 底 6.7 高 5.2	外面7.5YR6/3 にぶい赤 内面N4/O 灰	白色粒子・ 石英・白雲 母微量	良好	内面黒色毛 理 高台割 離面磨滅 新磨後毛皮 用か	口縁部内外面ロクロナデ 後内面ヘラミダキ 底部 外面高台割付後ヘラミダ キ	ほぼ完形 二つに割 れる	重なって 出土 五番目 底面上 20cm	SE-13No5	
459	6	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 0.9	外面N5/O 灰 内面10R5/1 赤灰	白色粒子多 量	良好		胴部外面平行叩き 胴 部内面同心円状当て具 痕を磨り消し	胴部破片	覆土中	SE-13 一括	
459	7	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 0.7	外面N4/OBK 内面N4/OBK	白色粒子多 量	良好		胴部外面平行叩き 胴 部内面同心円状当て具 痕を磨り消し	胴部破片	覆土中	SE-13 一括	
459	8	木製品 桶(底板)	長 18.4 幅 14.2 厚 1.0			材質ヒノキ		復元直径26.0cm	一部現存	覆土中	SE-13 一括	

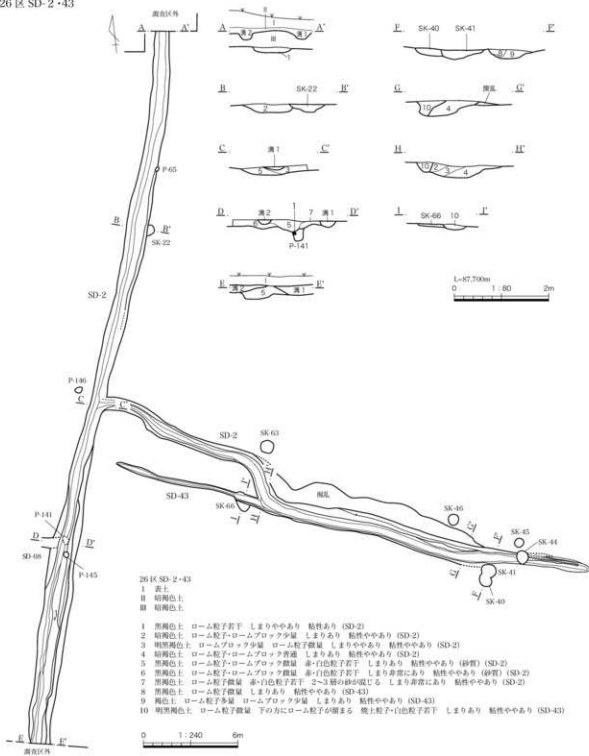
6. 溝 (第460～463図、第413・414表、図版一七五・一七六・二三〇)

S D-27・28 は、42区S D-27・28につながる。

第413表 26区溝 計測表

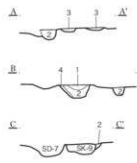
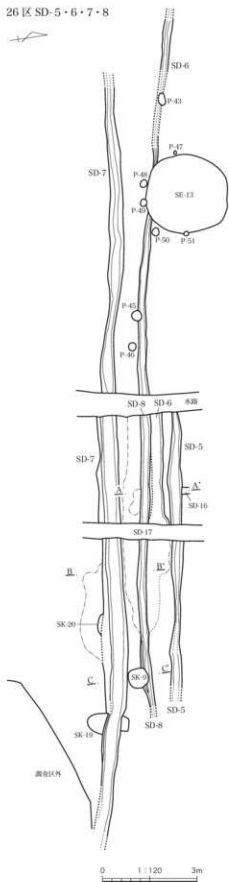
遺構番号	位置	土軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺物関係	備考
SD-2	126-25	N-19°E	T字状	29.7	42.7	1.33	0.24	0.31	有	SD-43より古、SK-22-P-141より新、P-65・145とは不明、SD-68とは同時期。	
SD-5	128-27	N-84°W	直線状	9.00	-	0.46	0.16	0.15	無	SD-16・17とは不明。	
SD-6	128-26	N-78°W	直線状	22.1	-	0.38	0.14	0.08	有	SE-13-P-43・45より古、SD-8・17とは不明。	
SD-7	128-26.5	N-85°W	直線状	43.7	-	0.80	0.28	0.27	有	SK-19・20より新、SD-17とは不明。	
SD-8	128-27	N-83°W	直線状	9.40	-	0.32	0.19	0.20	有	SK-9より古、SD-17とは不明。	
SD-16	128-27	N-7°E	直線状	-	0.90	0.20	0.16	0.04	無	SE-15より新、SD-5とは不明。	
SD-17	128-27	N-10°E	直線状	-	[8.95]	0.53	0.43	[0.14]	無	SE-15・SK-12より新、SD-5・6・7・8とは不明。	
SD-18	128.5-27	N-3°E	推定直線状	-	[0.80]	[0.41]	0.30	0.14	無	SE-15より新。	
SD-27	125-27	N-25°E	T字状	-	83.9	1.00	0.40	0.70	無	SD-69・P-125より新。	
SD-28	124.5-27	N-22°E	直線状	-	60.5	1.58	0.25	0.85	有	F-124・126より新。	
SD-32	125.5-26.5	N-16°E	直線状	-	10.8	0.87	0.75	0.24	無	なし。	
SD-43	127-25	N-68°W	直線状	30.5	-	1.73	0.85	0.28	有	SD-2・SK-44・66より新。	
SD-68	127.24.5	N-81°W	直線状	14.5	-	0.61	0.18	0.12	無	SD-22とは同時期。	
SD-69	125-27.5	N-33°W	直線状	-	7.60	1.50	1.10	0.25	無	SD-27より古。	

26区 SD-2・43



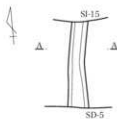
第460図 26区SD-2・43実測図

26区 SD-5・6・7・8

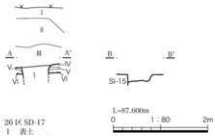
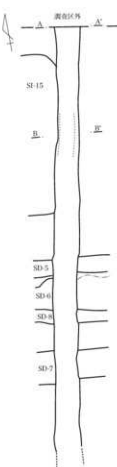


26区 SD-5・6・7・8
 1 赤褐色土、ローム粒子少量、ロームブロック散見、しまりあり、粘性中～あり (SD-7)
 2 黒褐色土、ローム粒子散見、ロームブロック若干、しまりあり、粘性中～あり (SD-7・8)
 3 黄褐色土、ローム粒子若干、しまりあり、粘性中～あり (SD-5・6)
 4 粘褐色土、ローム粒子散見、しまりあり、粘性中～あり (SD-7)

26区 SD-16

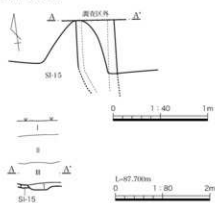


26区 SD-17



26区 SD-17
 I 赤土
 II 木目の床土
 III 粘褐色土
 IV 粘褐色土
 V 明褐色土
 VI 黒褐色土
 I 黄褐色土、ロームブロック・砂質土・ブロック多量、IP粒子若干、しまりあり、粘性あり

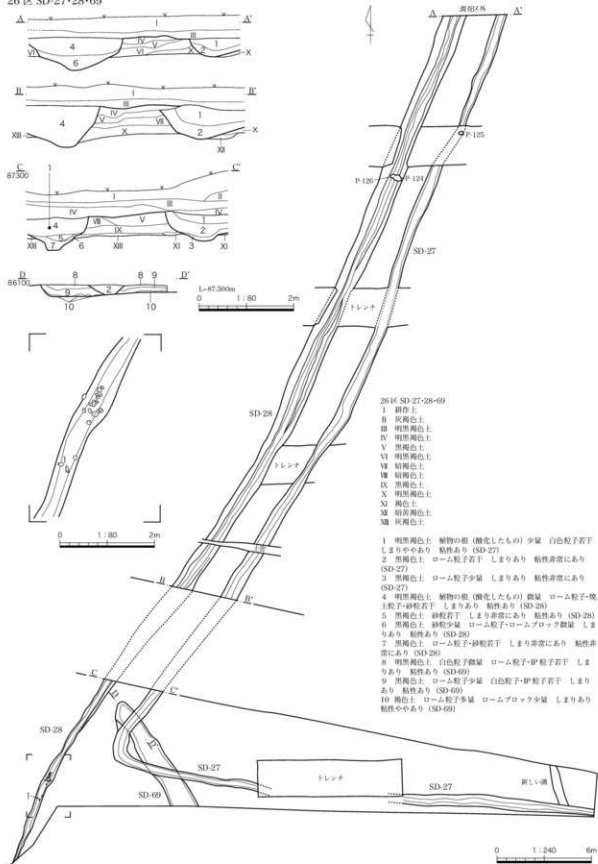
26区 SD-18



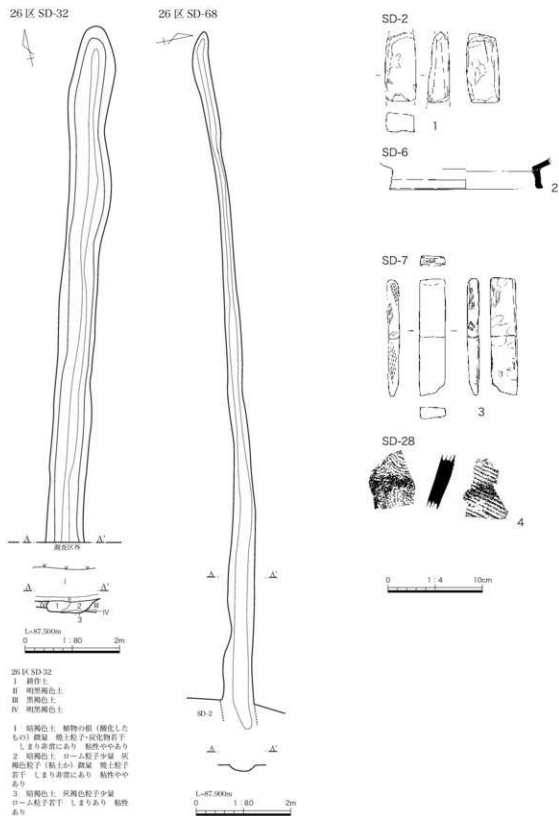
26区 SD-18
 I 粘褐色土
 II 粘褐色土
 III 粘褐色土
 I 明褐色土、鉄分少量、しまり濃密にあり、粘性中～あり

第461図 26区SD-5～8・16～18実測図

26区 SD-27・28・69



第462図 26区SD-27・28・69実測図



第463図 26区SD-32・68実測図・SD-2・6・7・28出土遺物実測図

第414表 26区SD-2・6・7・28 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
463	1	碇石	長 [7.3] 幅 3.1 厚 2.0 重 [7502]		凝灰岩		1面研磨 スス 擦染痕		両端欠損	覆土中	SD-2	
463	2	須恵器 高台付杯	口 - 底 (16.6) 高 [1.8]	外面10R5/1 赤灰 内面7.5YR6/1 黄灰	白色粒子・ 砂粒少量	良好		胴部内外面～底部内面 ロクロナデ 付け高台	下半部 10%残存	覆土中	SD-6一括	
463	3	碇石	長 12.4 幅 2.7 厚 1.2 重 113.23		凝灰岩		2面研磨 スス 4面擦染痕		二つに折 れる	覆土中	SD-7一括	
463	4	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.4	外面2.5Y5/1 黄灰 内面N4/0 灰	白色粒子多 量	良好		胴部外面平行円錐 胴 部内面同心円状当て具 痕	胴部破片	床土	SD-28-1	

第16節 42区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸北東端に相当する。北側には環状線が隣接する。南西側には26区が隣接する。東側は未調査地区の低地に隣接する。26区との間には隙間がある。

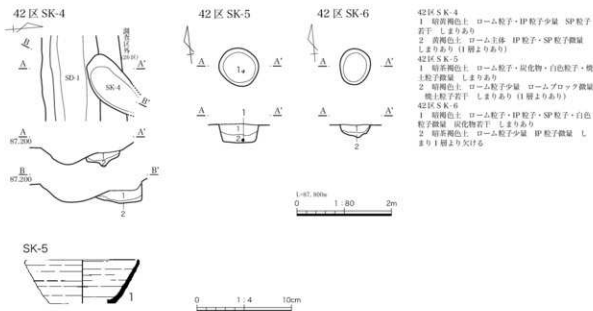
1. 土坑 (第464図、第415・416表、図版一六四・二三〇)

第415表 42区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-4	128.0-29.0	N-65°E	帯状楕円形	1.30	0.75	0.36	無	北側調査区外、SD-1より古。
SK-5	127.5-27.0	N-0°	円形	0.83	0.82	0.39	有	なし。
SK-6	127.5-27.0	N-0°	円形	0.76	0.64	0.28	無	なし。

第416表 42区SK-5 出土遺物観察表

調査No	No	種別・図柄	計測値(cm・mg)	色調	胎土・石置	焼成	断面の状態	器形・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	番号・通称
464	1	環状器 杯	口 (12.0) 底 (7.2) 高 4.6	外面N4/O 内面N4/O 灰	砂粒少量 赤色粒子微 量	良好		口縁ナデ 底部ナデ	口縁~底 部一部 残存		無1	

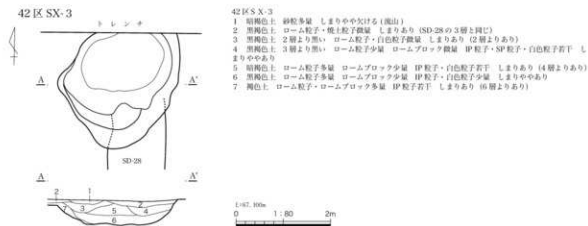


第464図 42区SK-4~6実測図・SK-5出土遺物実測図

2. 性格不明の遺構 (第465図、第417表)

第417表 42区不明遺構 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SK-3	128.0-28.5	N-9°E	不整形	2.47	2.46	0.48	有	SD-2Rより古、北側をトレンチ	

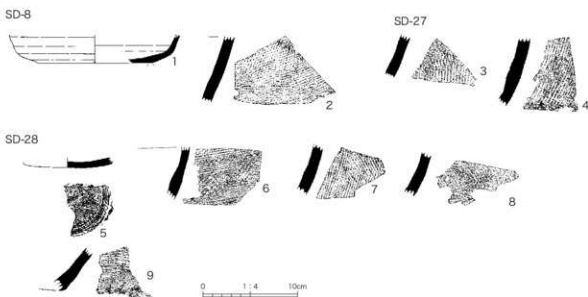


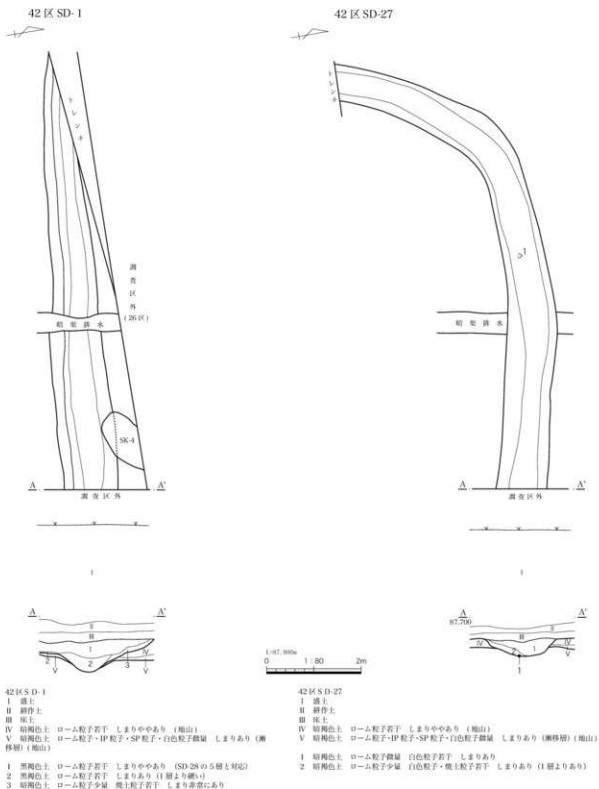
3. 溝 (第466~468図、第418・419表、図版一六四・一六五・二三〇)

S D-27・28は、26区S D-27・28につながる。

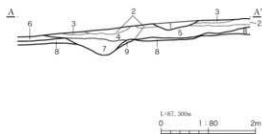
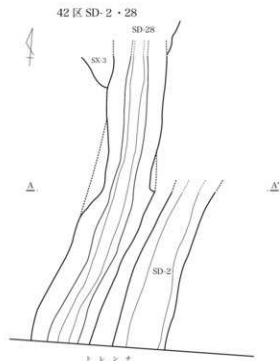
第418表 42区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	128.0.28.5 128.0.29.0	N-85°W	推定直線状	[8.1]	-	1.14	0.65	0.30	無	西側をトレンチ SK.4の方が古。	
SD-2	127.5.28.5	N-17°E	推定直線状	-	[3.70]	1.09	0.81	0.17	有	南側をトレンチ	
SD-7	127.5.27.0	N-24°E	推定直線状	-	[6.84]	0.60	0.49	0.20	有	北側調査区外 南側をトレンチ	
SD-8	127.5.27.5	N-24°E	推定直線状	-	[6.15]	0.75	0.35	0.24	有	土車脚を縦直に切られる 南側をトレンチ	
SD-27	127.5.28.5	N-87°W	弧状 東から南へ カーブ	[10.8]	-	1.06	0.78	0.29	有	南側をトレンチ 東側調査区外 培養排水の方が新	
SD-28	127.5.28.5 128.0.28.5	N-10°E	推定直線状	-	[6.59]	1.30	1.12	0.31	有	南側をトレンチ SX.3の方が古。	



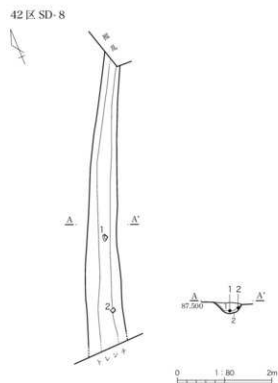
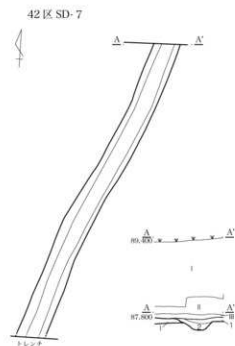


第467図 42区SD-1・27実測図



42 区 SD-2・28

- 1 暗茶褐色土・白色粒子・砂粒少量 ローム粒子・暗赤色焼土粒子微量
しまりあり (露山上) (SD-2)
- 2 黒褐色土 ローム粒子・砂粒若干 しまりあり
- 3 黒褐色土 上部は白色粒子下層より多く混入
- 4 黒褐色土 3層より黒い 粘性あり
- 5 黒褐色土 ローム粒子・暗赤色焼土粒子若干 (下層には砂粒若干)
しまりあり (2層よりややからかす)
- 6 黒褐色土 しまりあり (5層よりあり)
- 7 黒褐色土 ローム粒子・砂粒少量 (砂粒が顆粒に混入) 白色粒子若干
しまりあり (SD-28)
- 8 暗褐色土 ローム粒子・SP 粒子・白色粒子微量 (漸移層)
- 9 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり



42 区 SD-7

- I 露土
- II 腐食土
- III 床土

- 1 暗茶褐色土 砂粒多量 白色粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土 1層より黒い 白色粒子(微細)微量 砂粒少量 しまりあり (1層よりあり)

42 区 SD-8

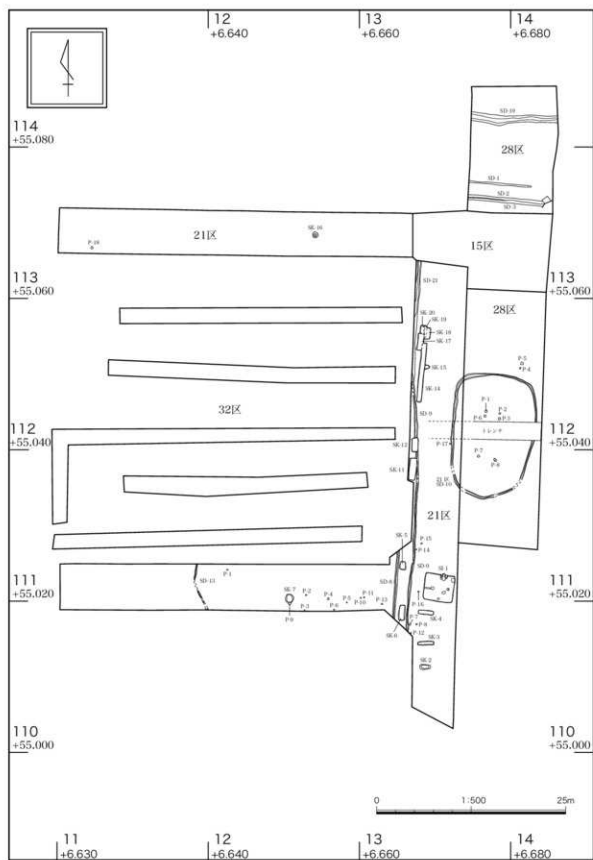
- 1 暗褐色土 (微細)・砂粒若干 (SD-7の2層に類似) しまりあり
- 2 掘りすき

第 468 図 42 区 SD-2・7・8・28 実測図

第3章 発見された遺構と遺物

第419表 42区SD-8・27・28 出土遺物観察表

図版No	No	種類/器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	形状・整形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/写真
466	1	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.05	外面N4・0灰 内面N4・0灰	砂粒多量 微少量	良好		胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	SD-8No1		
466	2	須恵器 高台付杯	口 - 底 (12.5) 高 [3.0]	外面7.5YR5/1 灰 内面7.5YR5/1 灰	砂粒少量 白雲母微量	良好	高台鈿	口縁ナデ 体部下端回転ヘラケズリ	体部 一部残存	SD-8No2		
466	3	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.0	外面2.5YR6/1 赤灰 内面10YR6/2 灰黄緑	砂粒微量	やや 不良		胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	SD-27		
466	4	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.2	外面7.5YR5/2 灰 内面10YR5/1 灰	砂粒・白色 粘土微量	やや 不良		胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	SD-27 No1		
466	5	須恵器 杯	口 - 底 (9.5) 高 1.0	外面N5・0 灰 内面10YR5/1 灰	砂粒多量 微微量	やや 不良		底部外面へう起り?か 底部回転へう切り 手持ちナデ	底部 25%残存	SD-28 南トレン チ内		
466	6	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.15	外面N5・0 灰 内面N5・0 灰	砂粒・石英 少量	良好		胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	SD-28		
466	7	須恵器 壺	口 - 高 - 厚 0.96	外面7.5YR5/1 灰 内面10YR5/1 灰	砂粒微量	良好		胴部外面平行叩き後 カキ目 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	SD-28		
466	8	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.1	外面7.5YR5/2 灰 内面10YR5/1 灰黄緑	砂粒微量	やや 不良		胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ	胴部 一部残存	SD-28		
466	9	須恵器 甕	口 - 高 - 厚 1.1	外面2.5Y5/1 黄灰 内面7.5YR5/2 灰	砂粒多量 白雲母微 量	良好	荒れている	胴部外面平行叩き 胴部内面ナデ 胴部下端手持ちヘラケ ズリ	胴部 一部残存	SD-28 一括		



第 469 図 15・21・28・32 区全体図

第17節 21区の遺構と遺物

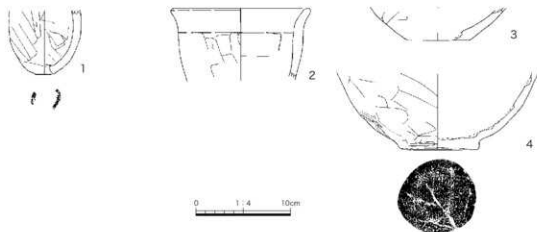
本区は九十九瀬川東岸西寄りの南側に相当する。北西側には31区、東側には15・29区が隣接し、西側には32区を抱き込むように延びる。南側には33区が隣接する。それぞれの調査区は試掘トレンチ状で、間に未調査地区が多い。

1. 竪穴建物跡

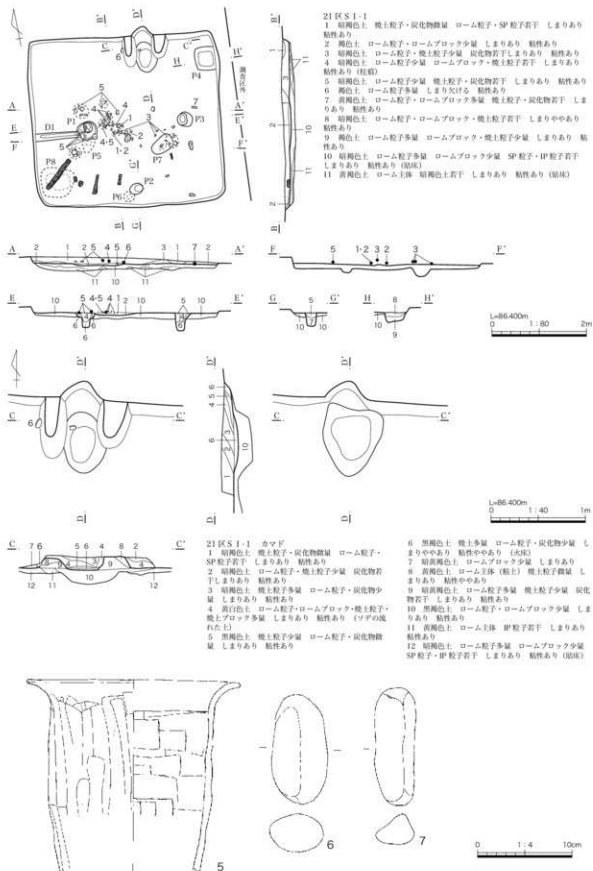
本区では1軒分発番している。

21区S1-1 (第470・471図、第420表、図版一五〇・一五二・二三一)

位置 調査区の南寄り、台地の平坦面上に立地し、111.0-13.5グリッドに位置している。重複関係なし。平面形状・規模 東西4.01m、南北確認3.58mで方形である。面積は14.35㎡である。確認面からの深さは東壁29cm、西壁28cm、南壁27cm、北壁27cmである。壁は床面から外傾して立ち上がる。方向 中軸は、N-6°-Eである。覆土 4層に分層可能で、自然埋没である。南側床面直上で炭化材が見られた。放射状に分布しており、焼失家屋である可能性がある。カマド 北壁や東寄りに黄褐色粘土とロームで貼床上に構築される。8・9層がソデ。火床面はわずかに凹む。煙道は平面形があまり突出しない山形で、先端で緩く立ち上がる。貯蔵穴(P4) 北東隅に位置する。2層で自然埋没、中央に焼土が多い。長軸50cm、短軸50cm、深さ24cmの方形である。柱穴 7本確認された。P1・3が支柱穴、P2は入口施設の可能性がある。P5~8は貼床除去時に確認された。旧段階の支柱穴、入口施設、貯蔵穴の可能性がある。P1は長軸42cm、短軸残存39cm、深さは25cmの中位に段のある円形、P2は長軸31cm、短軸23cm、深さは20cmの楕円形、P3は長軸32cm、短軸30cm、深さは27cmの中位に段のある円形、P5は長軸34cm、短軸26cm、深さは5cmの楕円形、P6は長軸22cm、短軸19cm、深さは10cmの円形、P7は47cm、短軸31cm、深さは14cmの楕円形、P8は長軸70cm、短軸60cm、深さは12cmの不整形である。床面 やや凹凸がある。貼床は2層で、掘り方底面は比較的浅いが凹凸がある。間仕切り溝 1本確認された。D1は長軸105cm、短軸8cm、深さは7cmである。遺物の出土状況 中央部に集中する。出土遺物 土師器鉢・甕・甔、編物石が出土した。



第470図 21区S1-1出土遺物実測図(1)



第471図 21区S1-1実測図・出土遺物実測図(2)

第3章 発見された遺構と遺物

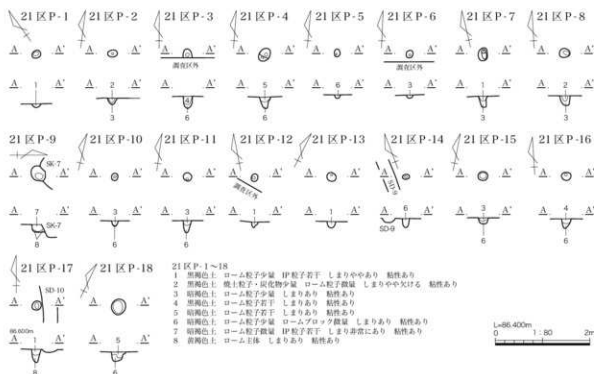
第420表 21区S1-1 出土遺物観察表

図録No	No	種類/器種	計測値 (cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考/写真
470	1	土師器 甕	口 - 穴 2.0 高 [6.8]	外面7.5YR5/2 灰褐 内面N3/0 暗灰	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好	体部内面黒 色処理 体 部外面荒れ ている 剝離	口縁部内面ヨコナデリ 体～底部内面ヘラケズリ	体～底部 50%残存	西部中央 床1.6cm	№14-15 南東部	
470	2	土師器 鉢	口 (14.6) 底 - 高 [7.7]	外面7.5YR4/1 灰褐 内面N4/0 灰	砂粒多量 緑・黒色粒 子少量 赤 色粒子微量	良好	内面黒色処 理か	口縁部内面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ヘラナデ	口縁～体 部25% 残存	西部中央 床1.6cm	№12-14 一基・北西	
470	3	土師器 甕(小型)	口 - 底 (6.5) 高 [3.5]	外面5YR5/4 にふい赤褐 内面7.5YR5/2 灰褐	砂粒多量 黒色・赤色 粒子少量	良好	内面荒れて いる 剝離	体～底部外面ヘラケズリ 体～底部内面ナデか	体～底部 25%残存	西部中央 床1.9cm	№7-8少 13・南東部	
470	4	土師器 甕	口 - 底 8.2 高 [8.2]	外面10YR6/3 にふい赤褐 内面7.5YR6/4 灰褐	砂粒多量 緑少量 赤 色・黒色粒 子微量	良好	体部外面黒 褐色	体部外面ヘラケズリ後ミ ヤキ 体～底部内面ナデ か 底部外面ヘラケズリ	体～底部 ほぼ残存	西部床土 8cm	№17-18・ 19・20・22 一基	
471	5	土師器 甕	口 22.2 底 - 高 [20.3]	外面5YR6/4 にふい赤 内面10YR5/2 灰黄褐	砂粒多量 緑少量 黒 色粒子微量	良好	体部内面荒 れている 剝離	口縁部内面ヨコナデ 体部外面ヘラケズリ 体 部内面ヘラナデ	口縁～体 部50% 残存	西部中央 床1.9cm	№20-23 ～29	
471	6	編物石か 箱	長 11.06 幅 5.96 厚 4.12 重 406.91		淡灰質		粗粒 表面 のキズは縫 ぎのものか		ほぼ完存	カマド左 ソデ 体面直上	№2	
471	7	編物石か 箱	長 12.56 幅 4.38 厚 3.97 重 315.35		ホルンフェ ルス				ほぼ完存	西部中央 床面直上	№3	

2. ビット (第472図、第421表)

第421表 21区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺物関係
P-1	111.0-12.0	円形	0.19	0.16	0.08	無	なし。
P-2	111.0-12.5	円形	0.20	0.15	0.13	無	なし。
P-3	111.0-12.5	(楕円形)	[0.19]	0.18	0.26	無	なし。
P-4	111.0-12.5	円形	0.30	0.22	0.24	無	なし。
P-5	110.5-12.5	円形	0.16	0.12	0.08	無	なし。
P-6	110.5-12.5	円形	0.16	0.14	0.07	無	なし。
P-7	110.5-13.0	楕円形	0.247	0.19	0.23	無	なし。
P-8	111.0-13.5	不整形	0.22	0.19	0.21	無	なし。
P-9	110.5-12.5	(円形)	[0.31]	[0.28]	0.17	無	SK-7より新。
P-10	111.0-13.0	円形	0.16	0.13	0.11	無	なし。
P-11	111.0-13.0	円形	0.18	0.18	0.25	無	なし。
P-12	110.5-13.0	円形	0.17	0.14	0.11	無	なし。
P-13	110.5-13.0	円形	0.20	0.18	0.14	無	なし。
P-14	110.0-13.0	円形	0.15	0.10	0.19	無	なし。
P-15	111.0-13.0	円形	0.21	0.19	0.13	無	なし。
P-16	111.0-13.0	円形	0.20	0.16	0.20	無	なし。
P-17	112.0-13.5	円形	0.19	0.18	0.28	無	なし。
P-18	113.0-11.0	円形	0.33	0.29	0.20	無	なし。



第472図 21区P-1~18実測図

3. 土坑 (第473・474図、第422・423表、図版一五二・一五二)

第422表 21区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重視関係
SK-2	11.05-13.0	N-89°-W	楕円長方形	1.41	0.64	0.08	無	なし。
SK-3	11.05-13.0	N-88°-W	不整形長方形	2.18	0.55	0.13	無	なし。
SK-4	11.05-13.0	N-85°-W	長方形	2.05	0.59	0.12	無	なし。
SK-5	111.0-13.0	N-3°-E	不整形方形	1.10	0.8	0.29	無	なし。
SK-6	11.05-13.0	N-4°-E	長方形	2.05	0.86	0.36	無	なし。
SK-7	111.0-12.5	N-2°-E	楕円形 (0.71)	0.89	0.17	無	P-9より古。	
SK-11	111.5-13.0	N-4°-E	長方形	2.95	1.00	0.48	無	SD-9より新。
SK-12	112.0-13.0	N-2°-E	長方形	1.89	0.87	0.49	無	SD-9より新。
SK-14	112.5-13.0	N-5°-E	長方形	7.87	0.72	0.47	有	SK-15・17より新。
SK-15	112.5-13.0	N-88°-E	楕円形 [0.68]	[0.63]	0.13	無	SK-14より古。	
SK-16	113.0-12.5	N-0°	円形	0.80	0.75	0.22	無	なし。
SK-17	112.5-13.0	N-9°-E	長方形	2.31	(0.88)	0.39	無	SK-14より古。SK-18・19・20とは不明。
SK-18	112.5-13.0	N-6°-E	(楕円長方形)	(1.09)	(0.44)	0.30	無	SK-19より新。SK-20より古。SK-18とは不明。
SK-19	112.5-13.0	N-8°-E	(楕円長方形)	(1.55)	0.45	0.33	無	SK-18・20より古。SK-17とは不明。
SK-20	112.5-13.0	N-12°-E	(長方形)	1.53	(0.51)	0.30	無	SK-19より新。SK-17・18とは不明。

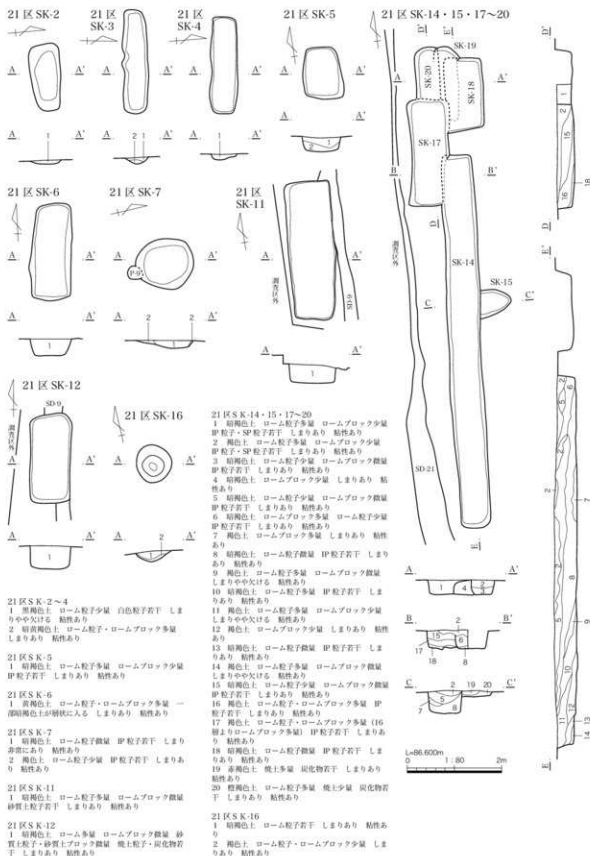
第423表 21区SK-14 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考等
473	1	須恵器 甕	口 - 底 - 高 -	外面N40 灰 内面10Y4/1 灰	砂粒少量 赤色・黒色 粒子微量	良好		体部外面平行甲斐 体部内面ナズ	体部一部 現存	腹土中		



第473図 21区SK-14出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

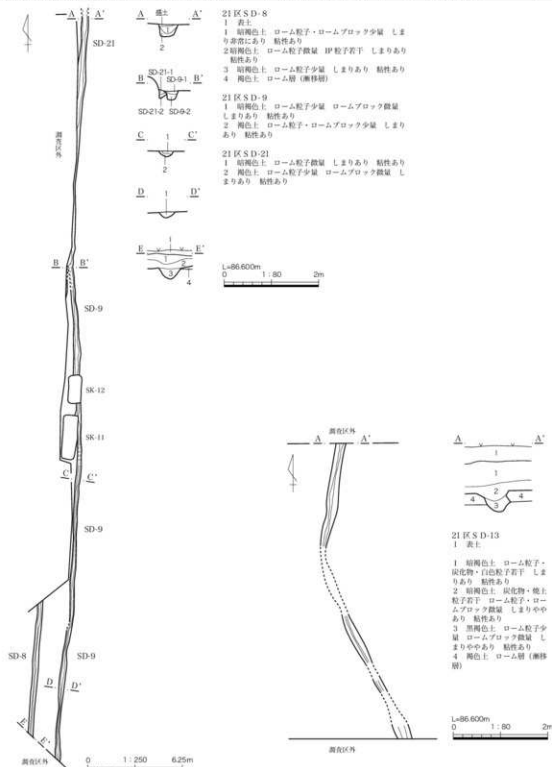


第474図 21区SK-2~20実測図

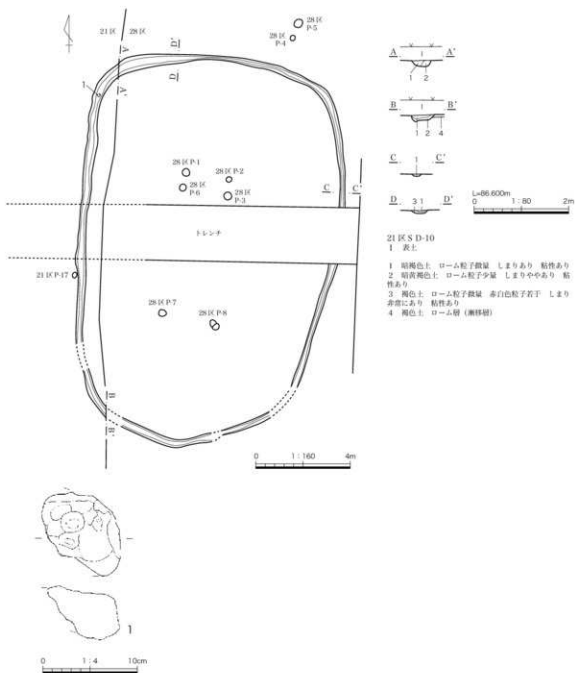
4. 溝 (第475・476図、第424・425表、図版一五三・一五八・二三一)

第424表 21区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係	備考
SD-8	111.0-13.0	N-3°-E	直線状	8.74	-	0.39	0.30	0.22	無	なし	
SD-9	111.0-13.0	N-0°	直線状	32.90	-	0.44	0.15	0.19	無	511・12より古, SD-21より新	
SD-10	112.0-13.5	N-7°-E	弧状	45.32	-	0.64	0.16	0.14	有	なし	
SD-13	111.0-11.5	N-25°-W	弧状	16.68	-	0.31	0.15	0.06	無	なし	
SD-21	119.5-15.5	N-6°-E	直線状	18.60	-	0.49	0.34	0.34	無	SD-9より古い	



第475図 21区SD-8・9・13・21実測図



第476図 21区 S D-10 実測図・出土遺物実測図

S D-10は、28区 S D-10につながり、円形に巡る。

第425表 21区 S D-10 出土遺物観察表

図版No	No	種類図種	計測値(cm-g)	色調	胎土・石質	焼成	断面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考事項
476	1	陶石か	長 9.00 幅 8.30 厚 6.02 重 186.22		灰土行貫 赤土				一部残存 か	北西部 床面直上	№1	

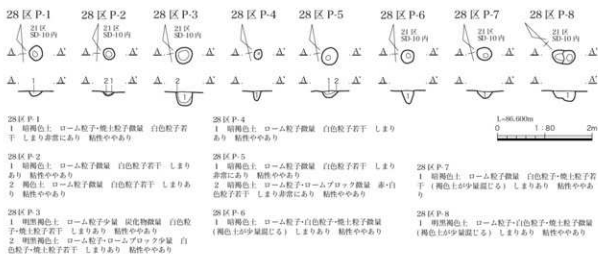
第18節 28区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの南側に相当する。間に15区(遺構なし)を挟んで南北の二つの地区に分かれる。西側には21区、東側には2区が隣接する。南側には35区が隣接する。北側と南側は未調査地区に隣接する。

1. ビット (第477図、第426表)

第426表 28区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	112-13.5	円形	0.30	0.28	0.11	無	21区SD-10とは不明。
P-2	112-13.5	円形	0.23	0.23	0.08	無	21区SD-10とは不明。
P-3	112-13.5	円形	0.35	0.33	0.28	無	21区SD-10とは不明。
P-4	112.5-14	円形	0.21	0.17	0.20	無	なし。
P-5	112.5-14	円形	0.37	0.33	0.14	無	なし。
P-6	112-13.5	円形	0.28	0.26	0.27	無	21区SD-10とは不明。
P-7	112-13.5	円形	0.32	0.27	0.14	無	21区SD-10とは不明。
P-8	111.5-13.5	不整形	0.48	0.38	0.21	無	21区SD-10とは不明。



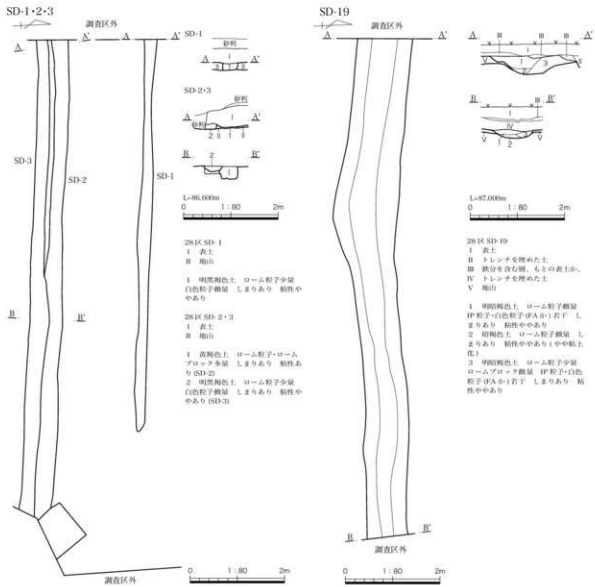
第477図 28区P-1～8実測図

2. 溝 (第478図、第427表、図版一五八)

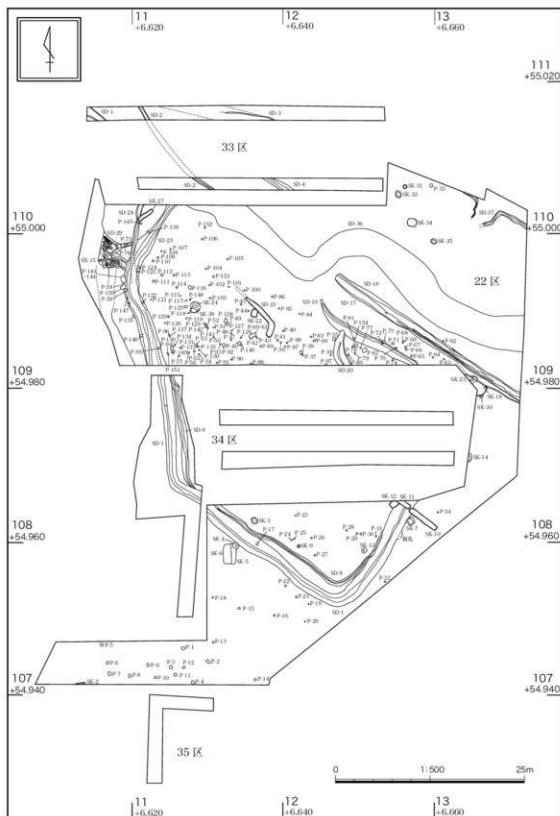
SD-10は21区(第17節)で記述した。

第427表 28区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	113.5-13.5	N-85°W	直線状	8.14	-	0.28	0.15	0.13	無	なし。	
SD-2	113.5-13.5	N-85°W	直線状	9.82	-	0.38	0.26	0.26	無	SD-3より古。	
SD-3	113.5-13.5	N-85°W	直線状	9.78	-	0.41	0.25	0.16	無	SD-2より新。	
SD-19	114-13.5	N-88°W	直線状	10.38	-	1.38	0.85	0.13	無	なし。	



第478図 22区SD-1・2・3・19実測図



第 479 図 22・33・34・35 区全体図

第19節 22区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの南側に相当する。北側には21・33区、東側には2区が隣接し、西側には34区を抱き込むように延びる。南側には35区が隣接する。それぞれの調査区は試掘トレンチ状で、間に未調査地区が多い。

1. ビット (第480～483図、第428～430表)

第428表 22区ビット 計測表(1)

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-1	107-11	不整形	0.48	0.46	0.21	無	なし。
P-2	107-11.5	不整形	0.60	0.38	0.19	無	なし。
P-3	107-11	円形	0.44	0.44	0.16	無	なし。
P-4	107-11	不整形	0.49	0.42	0.24	無	なし。
P-5	107-10.5	円形	0.45	0.37	0.12	無	なし。
P-6	107-10.5	円形	0.37	0.35	0.25	無	なし。
P-7	107-10.5	不整形	0.55	0.46	0.17	無	なし。
P-8	107-10.5	不整形	0.46	0.41	0.12	無	なし。
P-9	107-11	不整形	0.43	0.36	0.08	無	なし。
P-10	107-11	円形	0.31	0.29	0.40	無	なし。
P-11	107-11	円形	0.42	0.41	0.42	無	なし。
P-12	107-11	不整形円形	0.42	0.33	0.10	無	なし。
P-13	107-11.5	円形	0.27	0.27	0.13	無	なし。
P-14	107-11.5	円形	0.35	0.32	0.13	無	なし。
P-15	107.5-11.5	不整形円形	0.34	0.26	0.26	無	なし。
P-16	107.5-11.5	円形	0.27	0.24	0.09	無	なし。
P-17	107.5-11.5	不整形	0.42	0.32	0.20	有	SD-1より古。
P-18	107.5-11.5	円形	0.22	0.21	0.11	無	なし。
P-19	107.5-12	円形	0.16	0.16	0.15	無	P-72・73より古、P-74とは不明。
P-20	107.5-12	円形	0.17	0.16	0.17	無	なし。
P-21	107.5-12	円形	0.25	0.25	0.36	無	なし。
P-22	107.5-12	円形	0.26	0.24	0.26	無	なし。
P-23	108-12	円形	0.15	0.14	0.18	無	なし。
P-24	108-12	円形	0.17	0.16	0.23	無	なし。
P-25	108-12	円形	0.23	0.21	0.22	無	なし。
P-26	108-12	円形	0.22	0.22	0.16	無	なし。
P-27	107.5-12	不整形円形	0.21	0.21	0.18	無	なし。
P-28	108-12	円形	0.23	0.23	0.20	無	なし。
P-29	108-12	円形	0.20	0.19	0.21	無	なし。
P-30	108-12.5	円形	0.26	0.25	0.20	無	なし。
P-31	108-12.5	円形	0.19	0.18	0.19	無	なし。
P-32	107.5-12.5	不整形円形	0.28	0.25	0.35	無	なし。
P-33	110-12.5	不整形円形	0.47	0.39	0.33	無	なし。
P-34	108-13	円形	0.18	0.17	0.20	無	なし。
P-35	109-12	不整形	0.47	0.40	0.19	無	なし。
P-36	109-12	円形	0.13	0.15	0.10	無	なし。
P-37	109-12	楕円形	Ø(31)	Ø(14)	0.25	無	P-38より古。
P-38	109-12	楕円形	Ø(69)	Ø(34)	0.20	無	P-37より新。
P-39	109-11.5	楕円形	0.22	0.17	0.20	無	なし。
P-40	109-12	円形	0.22	0.20	0.14	無	なし。
P-41	109-11.5	楕円形	0.30	0.24	0.15	無	なし。
P-42	109-11.5	不整形	Ø(45)	Ø(26)	0.19	無	P-60・61より新。
P-43	109-11.5	円形	0.24	0.21	0.22	無	なし。
P-44	109.5-11.5	円形	0.20	0.20	0.11	無	なし。
P-45	109.5-11.5	円形	0.22	0.22	0.15	無	なし。
P-46	109.5-11.5	不整形	Ø(52)	Ø(40)	0.25	無	P-140とは同時期。
P-47	109.5-11.5	円形	0.17	0.17	0.14	無	なし。
P-48	109.5-11.5	円形	0.19	0.15	0.19	無	なし。
P-49	109.5-11.5	不整形	Ø(36)	Ø(36)	Ø(72)	無	なし。
P-50	109.5-11.5	円形	0.19	0.19	0.37	無	なし。

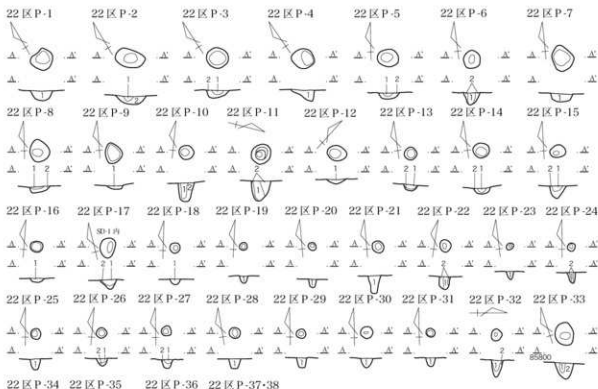
第429表 22区ピット 計測表(2)

P-51	109.5-11.5	円形	0.17	0.17	0.14	無	なし。
P-52	109.5-11.5	不整形	[0.30]	[0.25]	0.36	無	P-129より北。SD-142より南。
P-53	109.5-11.5	円形	0.17	0.16	0.20	無	なし。
P-54	109.5-11.5	円形	0.16	0.15	0.15	無	なし。
P-55	109.5-11.5	円形	0.24	0.19	0.20	無	なし。
P-56	109.5-11.5	円形	0.24	0.20	0.18	無	なし。
P-57	109.5-11.5	円形	0.21	0.20	0.16	無	なし。
P-58	109.5-10.5	不整形	[0.42]	[0.35]	0.33	無	P-139より北。SD-25より古。
P-59	109.5-10.5	不整形	0.38	0.32	0.15	無	SD-25より古。
P-60	109-11.5	不整形	[1.00]	[0.54]	0.28	無	F-42より古。P-61とは不明。
P-61	109-11.5	不整形	[1.00]	[0.54]	0.28	無	F-42より古。P-60とは不明。
P-62	109-13	不整形	0.18	0.16	0.34	無	なし。
P-63	109-13	不整形	0.20	0.16	0.12	無	なし。
P-64	109-12.5	不整形	0.19	0.19	0.10	無	なし。
P-65	109-12.5	不整形	0.32	0.28	0.10	無	なし。
P-66	109-12.5	円形	0.26	0.24	0.09	無	なし。
P-67	109-12.5	円形	0.21	0.18	0.13	無	なし。
P-68	109-12.5	円形	0.17	0.15	0.07	無	なし。
P-69	109-12.5	円形	0.18	0.17	0.09	無	なし。
P-70	109-12.5	不整形	0.36	0.16	0.13	無	なし。
P-71	109-12.5	楕円形	0.34	0.29	0.15	無	なし。
P-72	109-12.5	不整形	[0.60]	[0.38]	0.23	無	SD-19より南。
P-73	109-12.5	不整形	[0.60]	[0.38]	0.23	無	SD-19より南。
P-74	109-12.5	不整形	0.29	0.27	0.10	無	SD-19とは不明。
P-75	109.5-10.5	不整形	[0.90]	[0.42]	0.20	無	P-76より古。SD-29とは不明。
P-76	109.5-10.5	不整形	[0.90]	[0.42]	0.20	無	P-75より南。SD-29とは不明。
P-77	109-12.5	不整形	0.23	0.18	0.11	無	なし。
P-78	109-12	不整形	0.47	0.40	0.13	無	なし。
P-79	109-12	円形	0.19	0.19	0.17	無	なし。
P-80	109-12	楕円形	0.31	0.20	0.13	無	なし。
P-81	109-12	楕円形	0.24	0.18	0.18	有	なし。
P-82	109-12.5	不整形	0.70	0.51	0.19	無	なし。
P-83	109-12	円形	0.24	0.19	0.37	無	なし。
P-84	109-12	円形	0.14	0.14	0.15	無	なし。
P-85	109.5-11.5	円形	0.18	0.18	0.10	無	なし。
P-86	109.5-11.5	円形	0.21	0.20	0.10	無	なし。
P-87	109-12	円形	0.20	0.16	0.39	無	なし。
P-88	109-11.5	円形	0.23	0.22	0.29	無	なし。
P-89	109-11.5	不整形	0.23	0.21	0.28	無	なし。
P-90	109-11.5	円形	0.18	0.15	0.14	無	なし。
P-91	109-11.5	円形	0.18	0.16	0.16	無	なし。
P-92	109-11.5	円形	0.46	0.43	0.10	無	なし。
P-93	109-11.5	円形	0.18	0.17	0.15	無	なし。
P-94	109-11	不整形	0.19	0.17	0.30	無	なし。
P-95	109-11	楕円形	0.37	0.30	0.19	無	SD-25より古。
P-96	109-11	円形	0.17	0.15	0.18	無	なし。
P-97	109-12	楕円形	[0.38]	[0.22]	0.17	無	なし。
P-98	109-12	不整形	0.45	0.25	0.22	無	なし。
P-99	109-12	円形	0.18	0.16	0.14	無	なし。
P-100	109.5-11.5	円形	0.22	0.16	0.17	無	なし。
P-101	109.5-11.5	円形	0.16	0.16	0.14	無	なし。
P-102	109.5-11.5	円形	0.17	0.15	0.13	無	なし。
P-103	109.5-11.5	不整形	0.23	0.21	0.12	無	なし。
P-104	109.5-11	円形	0.20	0.18	0.20	無	なし。
P-105	109.5-11.5	円形	0.20	0.19	0.32	無	なし。
P-106	109.5-11	円形	0.21	0.20	0.19	無	なし。
P-107	109.5-11	円形	0.19	0.16	0.22	無	なし。
P-108	109.5-11	円形	0.18	0.16	0.35	無	なし。
P-109	109.5-11	円形	0.26	0.24	0.18	無	なし。
P-110	109.5-11	不整形	0.28	0.26	0.28	無	なし。
P-111	109.5-11	不整形	0.33	0.28	0.16	無	なし。
P-112	109.5-11	円形	0.40	0.34	0.32	無	なし。
P-113	109.5-11	円形	0.25	0.24	0.28	無	なし。
P-114	109.5-11	不整形	0.29	0.24	0.14	無	なし。

第3章 発見された遺構と遺物

第430表 22区ビット 計測表(3)

P-115	109-5-11	楕円形	0.14	0.06	0.18	無	なし。
P-116	109-5-11	楕円形	0.54	0.37	0.14	無	なし。
P-117	109-5-11	円形	0.12	0.11	0.19	無	なし。
P-118	109-11	円形	0.16	0.15	0.16	無	なし。
P-119	109-11	円形	0.16	0.16	0.18	無	なし。
P-120	109-11	円形	(0.24)	0.22	0.09	無	なし。
P-121	109-5-11	円形	0.17	0.17	0.09	無	なし。
P-122	109-5-11	円形	0.28	0.26	0.20	無	SD-25より古。
P-123	109-5-11	円形	0.26	0.24	0.15	無	SD-25より古。
P-124	109-5-11	不整形	0.38	0.33	0.32	無	SD-25より古。
P-125	109-5-11	不整形	(0.45)	0.27	0.33	有	なし。
P-126	109-11.5	円形	0.18	0.17	0.19	無	なし。
P-127	109-11.5	円形	0.14	0.14	0.29	無	なし。
P-128	109-11.5	楕円形	0.57	0.44	0.26	無	なし。
P-129	109-11	不整形	[0.33]	[0.20]	0.21	無	P-52より古。
P-130	109-11	円形	0.16	0.13	0.27	無	なし。
P-131	109-11	楕円形	(0.18)	0.18	0.15	無	P-132より古。
P-132	109-11	円形	0.19	0.18	0.24	無	P-131より新。
P-133	109-11	円形	0.19	0.18	0.25	無	なし。
P-134	109-11	円形	0.18	0.18	0.10	無	なし。
P-135	109-11	楕円形	0.34	0.29	0.16	無	SD-25とは不明。
P-136	110-11	不整形	0.32	0.22	0.39	無	SD-25より古。
P-137	109-11	円形	0.16	0.13	0.20	無	なし。
P-138	109-11	円形	0.16	0.16	0.07	無	なし。
P-139	109-5-10.5	不整形	[0.58]	[0.36]	0.35	無	SD-25・P-58より古。
P-140	109-11.5	楕円形	0.27	[0.26]	0.25	無	P-46とは不明。
P-141	109-5-10.5	不整形	(0.92)	(0.60)	0.16	無	SD-25より古。P-144より新。
P-142	109-11	不整形	0.30	(0.29)	0.14	無	P-52より古。P-143とは不明。
P-143	109-11	楕円形	0.21	0.18	0.11	無	P-142とは不明。
P-144	109-5-10.5	不整形	(0.92)	(0.60)	0.19	無	SD-25・P-141より古。
P-145	110-11	不整形	0.30	0.21	0.16	有	なし。
P-146	109-11	不整形	0.44	0.35	0.40	無	SD-25より古。
P-147	109-5-10.5	不整形	0.20	0.20	0.22	無	SD-25より古。
P-148	109-5-11	円形	0.21	0.19	0.16	無	なし。
P-149	109-11	不整形	0.28	0.25	0.08	無	なし。
P-150	109-11	不整形	0.48	0.41	0.20	無	なし。
P-151	109-11	楕円形	0.14	0.10	0.21	無	なし。
P-152	110-11	円形	0.24	(0.23)	0.25	無	なし。
P-153	109-5-11.5	楕円形	0.26	0.22	0.16	無	なし。
P-154	109-12	楕円形	0.25	0.21	0.17	無	なし。



22区P-1 7
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりや中穴ける や
わらかい 粘性欠ける

22区P-2
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しま
りや中穴り 粘性欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りや中穴り 粘性欠ける

22区P-3
1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りや中穴り

22区P-4-12
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しま
りや中穴り 粘性欠ける

22区P-5-6
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりや中穴り
2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しま
りあり 粘性ややあり

22区P-8
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りや中穴り 粘性欠ける
2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しま
りあり 粘性ややあり

22区P-9
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りや中穴り 粘性欠ける

22区P-10
1 明褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量
しまりあり 粘性中やあり (柱頭)
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しま
りあり 粘性中やあり

22区P-11
1 黒褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中や
あり (柱頭)

22区P-13-15-17
1 暗褐色土 ローム粒子・白・赤色粒子微量 赤色粒
子微量 しまりあり 硬い 粘性中やあり

22区P-13-15-17
1 暗褐色土 ローム粒子・白・赤色粒子微量 しまり非
常にあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しま
りあり 粘性中やあり

22区P-14
1 暗褐色土 ローム粒子少量 白・赤色粒子微量
しまりあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 赤色粒子微量 しま
りあり 粘性中やあり

22区P-16
1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量(マー
ブル状に入る) 焼土粒子・炭化物微量 しまり非常に
あり 粘性中穴ける

22区P-18
1 暗褐色土 ローム粒子・白・赤色粒子微量 しまり非
常にあり 粘性中やあり

22区P-19-20-21
1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白・赤色
粒子微量 しまりあり 粘性中やあり

22区P-22
1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック・白・赤色
粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子普通 赤色粒子微量 しま
りあり 粘性中やあり

22区P-23
1 明褐色土 ローム粒子微量 赤・白色粒子微量
しまりあり 粘性中やあり

22区P-24-26
1 明褐色土 ローム粒子微量 赤・白色粒子微量
しまりあり 粘性中やあり
2 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり

22区P-25
1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中やあり

22区P-27
1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量(マー
ブル状に入る) 白色粒子微量 しまりあり 粘性中
やあり

22区P-28-30-34
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量(マー
ブル状に入る) 白色粒子微量 しまりあり 粘性中
やあり

22区P-29-31
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中やあり

22区P-32
1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまりあり
粘性中やあり

2 暗褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量
しまりあり 粘性中やあり

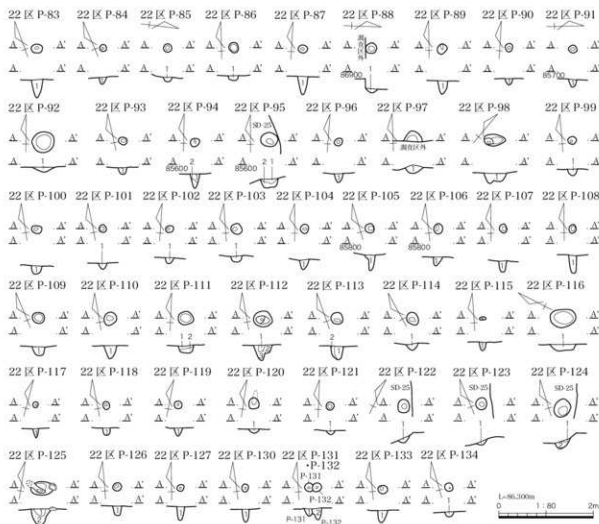
22区P-33
1 明褐色土 ロームブロック少量 IP-SP粒子微量
しまりあり 粘性非常中やあり
2 黄褐色土 ロームブロック少量 IP-SP粒子微量
しまりあり 粘性あり

22区P-35
1 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあ
り 粘性中やあり
2 非黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 赤・
白色粒子微量 しまり中やあり 粘性中やあり

22区P-36
1 明褐色土 ローム粒子微量 赤・白色粒子微量
しまりあり 粘性中やあり
2 褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性中やあ
り

22区P-37-38
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しま
りあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあ
り 粘性中やあり
3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しま
りあり 粘性中やあり

第480図 22区P-1~38実測図



22区P-83~87・89~93・98~99・103・104・110・126・127・131

1 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-84~86・105・106

1 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-88~92・102・107・108・117

1 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 赤・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

22区P-94

1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり

2 黄褐色土 ロームブロック中～多量 ローム粒子普通 しまり中～あり 粘性中～あり

22区P-95

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 赤・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

2 黄褐色土 ロームブロック中～多量 ローム粒子普通 しまり中～あり 粘性中～あり

22区P-96・119~121・130・134

1 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-100・101

1 黒褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-109・110・114

1 暗黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり

2 黄褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-111

1 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 炭化物含む しまりあり 粘性中～あり

2 黄褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-112

1 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中～あり

3 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中～あり (ほとんど同可塑性あり)

22区P-113

1 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 赤・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

2 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

22区P-115~118

1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-122

1 褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり

22区P-123

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 赤・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

22区P-124

1 黒褐色土 ロームブロック少量 ローム粒子微量 粘性あり しまりあり

2 黄褐色土 ロームブロック中～多量 ローム粒子普通 しまり中～あり 粘性中～あり

22区P-125

1 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり

2 赤褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 赤・白色粒子微量 しまり中～あり 粘性中～あり

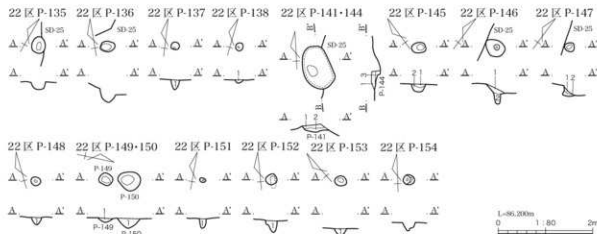
22区P-131~132

1 暗褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～あり (P-131)

2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～あり (P-132)

第482図 22区P-83～134実測図

第3章 発見された遺構と遺物



22区 P-137・138・151
1 黒褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり

22区 P-141・144
1 明褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 黒褐色土上 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり
3 黄褐色土上 ロームブロックやや多量 ローム粒子微量 しまり中～ややあり 粘性中～ややあり

22区 P-145
1 明褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 暗黄褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり

22区 P-146
1 褐色土上 ローム粒子微量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり
2 黒褐色土上 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり(粘土の痕跡あり)

22区 P-147
1 明褐色土上 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまり中～ややあり 粘性あり
2 黒褐色土上 ロームブロック少量 ローム粒子微量 しまりあり 粘性あり(粘土の痕跡あり)

22区 P-148
1 暗黄褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり

22区 P-149・150
1 暗黄褐色土上 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中～ややあり

22区 P-152
1 黒褐色土上 ロームブロック少量 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

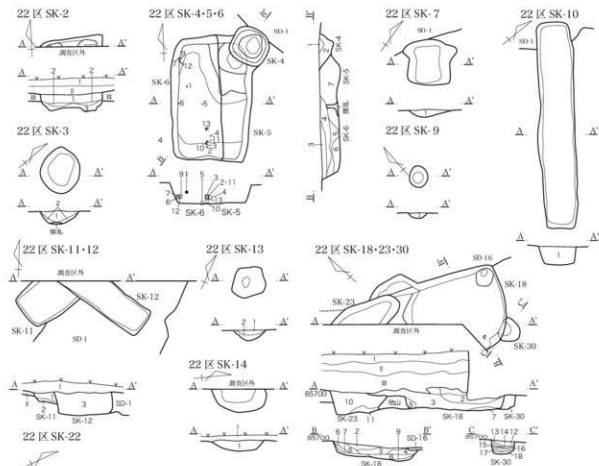
22区 P-153
1 暗褐色土上 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中～ややあり

第483図 22区P-135～154実測図

2. 土坑 (第484・485図、第431・432表、図版一五二・一五四～一五六・二三一)

第431表 22区土坑 計測表

遺構番号	位置	方位	平面形状	径輪(m)	知輪(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-2	107-10.5	N-90°E	楕円長方形	1.31	[024]	0.36	無	なし。
SK-3	108-11.5	N-24°W	不整形円形	0.80	0.83	0.28	無	なし。
SK-4	107.5-11.5	N-26°W	楕円方形	0.88	(0.81)	0.30	無	SK-5・6・SD-1より新。
SK-5	107.5-11.5	N-0°	楕円長方形	2.62	(0.70)	0.43	無	SK-4より古。
SK-6	107.5-11.5	N-0°	楕円長方形	2.60	(1.07)	0.43	有	SK-4より古, SK-5より新。
SK-7	108-12.5	N-58°E	不整形円形	1.18	1.04	0.16	無	SD-1とは不明。
SK-9	107.5-12	N-41°E	円形	0.45	0.39	0.11	無	なし。
SK-10	108-12.5	N-54°W	長方形	4.28	0.78	0.39	有	SD-1より新。
SK-11	108-12.5	N-50°E	楕円長方形	[1.00]	[0.90]	0.23	無	SK-12より古, SD-1より新。
SK-12	108-12.5	N-54°W	楕円長方形	[1.47]	[0.64]	0.49	無	SK-11・SD-1より新。
SK-13	107.5-12.5	N-42°E	不整形円形	0.72	0.62	0.21	無	なし。
SK-14	108.5-13	N-6°E	楕円楕円形	1.11	[0.49]	0.22	無	なし。
SK-18	109-13	N-36°W	不整形円形	[2.90]	[1.68]	0.46	無	SK-23・30より新, SD-16より古。
SK-22	109-11.5	N-18°E	楕円方形	(1.05)	0.84	0.09	無	SD-21とは不明。
SK-23	109-13	N-61°W	不整形円形	[1.50]	[0.61]	0.50	無	SK-18より古。
SK-24	109.5-11	N-70°W	不整形円形	1.31	[1.01]	0.70	無	SK-38より古。
SK-27	110-11	N-53°E	長方形	2.32	0.57	0.10	無	SD-28より新。
SK-30	108.5-13	N-0°	不整形円形	[0.48]	0.47	0.28	無	SK-18より古。
SK-31	110-12.5	N-0°	不整形円形	0.58	0.56	0.29	無	なし。
SK-33	110-12.5	N-21°W	不整形円形	0.10	0.76	0.26	無	なし。
SK-34	110-12.5	N-90°E	円形	1.27	1.04	0.21	有	なし。
SK-35	109.5-12.5	N-90°W	楕円方形	0.82	0.70	0.22	有	なし。
SK-38	109.5-11	N-90°E	不整形円形	[1.20]	[0.57]	0.10	無	SK-24より新。



22区SK-2
I 表土
II 黒褐色土
III 暗褐色土

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 赤白色土層混入 しまり非直にあり 粘性中や欠ける
2 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック普通 しまりあり 粘性中やあり

22区SK-3
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非直にあり 粘性中や欠ける
2 暗褐色土 白色土層少量 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり

22区SK-4・5・6
1 黒褐色土 しまり非直にあり 粘性中や欠ける
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性中や欠ける (SK-4)
3 暗褐色土 白色土層少量 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-5)
4 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP-白色土層少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり (SK-6)
5 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-6)

6 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり中や欠ける 粘性非直にあり (SK-6)
7 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-5)

22区SK-7
1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 (ローム土層に入る) 焼土粒子・炭化物少量 しまり非直にあり 粘性中や欠ける

22区SK-9
1 暗褐色土 ローム粒子若干 しまりあり 粘性中や欠ける

22区SK-10
1 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 IP-粒子・炭化物若干 しまり中や欠ける 粘性中やあり

22区SK-11-12
II 暗褐色土
1 暗褐色土 ローム粒子少量 鉄分少量 しまりあり 粘性中や欠ける (SK-11)
2 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-11)
3 暗褐色土 ローム粒子少量 (鉄分多く含む) しまりあり 粘性中や欠ける (SK-12)

22区SK-13
1 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 粘性中やあり
2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 IP-粒子若干 しまり中やあり 粘性中やあり

22区SK-14
I 表土

1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり

22区SK-18-23-30
I 表土
II 暗褐色土

III 暗褐色土

1 暗褐色土 ローム粒子少量 焼土粒子・黒褐色土若干 しまりあり 粘性中やあり (SK-18)
2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり中や欠ける 粘性中やあり (SK-18)
3 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 土層に入る 焼IP-粒子若干 しまり中やあり 粘性中やあり (SK-18)

4 暗褐色土 ローム粒子少量 (SK-18)

5 暗褐色土 ローム粒子・黒褐色土ブロック少量 白色土層若干 しまり中やあり 粘性中やあり (SK-18)

6 暗褐色土 ローム粒子少量 (暗褐色土) しまり中や欠ける 粘性中やあり (SK-18)

7 暗褐色土 焼土粒子少量 ローム粒子・炭化物少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-18)

8 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 暗褐色土少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-18)

9 暗褐色土 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-18)

10 暗褐色土 IP-粒子・SP-粒子・砂質土粒子少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-23)

11 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-23)

12 暗褐色土 砂質土ブロック少量 IP-粒子若干 しまり中やあり 粘性中やあり (SK-30)

13 暗褐色土 砂質土ブロック少量 焼土粒子少量 IP-粒子若干 しまり中やあり 粘性中やあり (SK-30)

14 暗褐色土 砂質土少量 焼土粒子少量 しまり中や欠ける 粘性中や欠ける (SK-30)

15 暗褐色土 焼土粒子少量 しまり中や欠ける 粘性中や欠ける (SK-30)

16 暗褐色土 砂質土・焼土土層 しまりあり 粘性中や欠ける (SK-30)

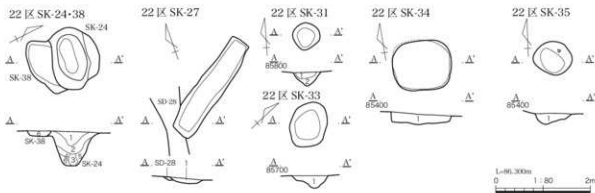
17 暗褐色土 焼土粒子少量 しまり中や欠ける 粘性中や欠ける (SK-30)

18 暗褐色土 ローム粒子・砂質土少量 焼土粒子少量 しまりあり 粘性中やあり (SK-30)

22区SK-22
1 暗褐色土 焼土土層混入 しまり中や欠ける 粘性中やあり

第484図 22区SK-2～23・30実測図

第3章 発見された遺構と遺物



22区SK-24・38

1 黒褐色土 ローム粒子・砂質土ブロック・赤・白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり (SK-24)

2 黒褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック・赤・白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり (SK-24)

3 粘黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 赤・白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり (SK-24)

4 黒褐色土 ローム粒子普通 ロームブロック少量 赤・白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり (SK-24)

5 黄褐色土 ローム粒子普通 マーブル状に入る ロームブロック少量 赤・白色粒子若干 しまり非常にあり 粘性中やあり (SK-24)

6 黒褐色土 ローム粒子・赤・白色粒子微量 しまりあり 粘性中やあり (SK-38)

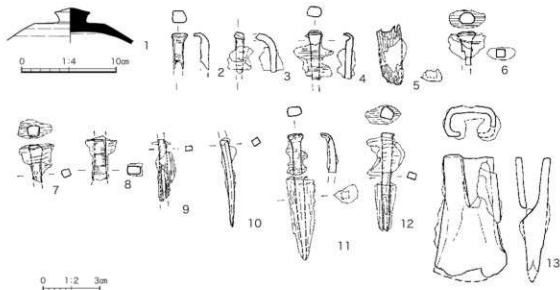
22区SK-27

1 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりやや欠ける 粘性中やあり

22区SK-31・33・34・35

1 黒褐色土 ローム粒子・白色粒子・IP粒子・SP粒子微量 白色粘土ブロック若干 しまりあり 粘性非常にあり

2 黒褐色土 ロームブロック少量 IP・SP粒子微量 しまりあり



第485図 22区SK-24～35 実測図・SK-6出土遺物実測図

SK-6からは須恵器杯蓋、鉄釘、袋状鉄斧が出土している。鉄斧を副葬品とした木棺墓と考えられる。年代は、混入した須恵器から、古代以降と考えられる。

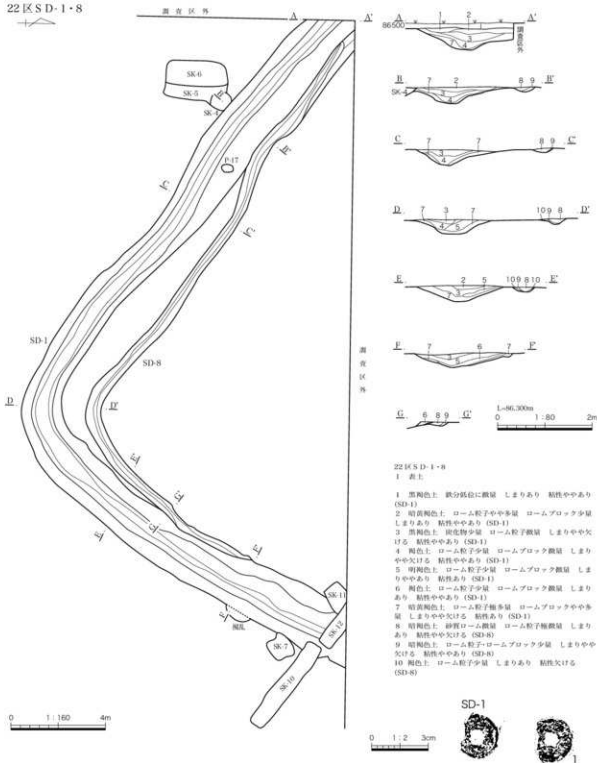
第432表 22区SK-6 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値(cm/g)	色調	胎土・石莖	焼成	断面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考等
485	1	須恵器 蓋	径 7.2 底 - 高 (3.5)	外面5Y6/1R 内面5Y6/1R	白雲母多量 砂粒少量 白色粒子微 量	中や 不且		口縁部内外面～天井部 内外面ロケロナデ 天井 部外面回転ヘラズリ後 定珠つまみ彫付	口縁部欠 損 天井 部80% 残存	床上20cm	SK-6-1+ 一括 SD-1A A ペルト中	
485	2	鉄釘	長 11.9 頭幅 0.82 頭厚 0.78				釘に直交す る方向の本 質残存	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	先端欠損	床上8cm	SK-6-2	
485	3	鉄釘	長 12.1 幅 0.51 厚 0.33				釘に直交す る方向の本 質残存 本 質内に打ち 込み途中で 曲げられる	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	頭部先端 欠損	床上11cm	SK-6-3	
485	4	鉄釘	長 12.5 頭幅 0.81 頭厚 0.51				釘に直交す る方向の本 質残存	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	先端欠損	床上6cm	SK-6-5	
485	5	鉄釘	長 13.1 幅 0.58 厚 0.3				釘に平行す る方向の本 質残存 腐 食顕著	断面四角形か	両端欠損	床面上	SK-6-7	
485	6	鉄釘	長 12.1 頭幅 0.65 頭厚 0.56				釘に直交す る方向の本 質残存	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	先端欠損	床上6cm	SK-6-8	
485	7	鉄釘か	長 11.8 頭幅 0.81 頭厚 0.63				釘に直交す る方向の本 質残存	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	先端欠損	床上9cm	SK-6-10	
485	8	鉄釘	長 12.3 幅 0.7 厚 0.4				釘に直交す る方向の本 質残存 腐 食顕著	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成		覆土中	SK-6-一括	
485	9	鉄釘か	長 12.1 幅 0.38 厚 0.22				釘に直交 平行の2方 向の本質残 存	断面四角形	両端欠損	床上9cm	SD-1-8 No12	
485	10	鉄釘	長 14.6 幅 0.40 厚 0.33					断面四角形	頭部欠損	床上3cm	SD-1-8 No11	
485	11	鉄釘	長 16.4 頭幅 0.80 頭厚 0.54				頭部から2 cmの厚さで 釘に直交 その先は釘 に平行する 方向の本質 残存	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	ほぼ完存	床上8cm	SK-6-4	
485	12	鉄釘	長 15.2 頭幅 0.80 頭厚 0.46				頭部から2.6 cmの厚さで 釘に直交 その先は釘 に平行する 方向の本質 残存	断面四角形 頭部一方 に打ち伸ばして形成	ほぼ完存	床上6cm	SK-6-9	
485	13	鉄 袋状鉄片	長 16.4 刃幅13.8 袋幅 2.7 袋厚 1.6				袋部内本質 残存 部分 的に腐に剥 離	袋部断面隅丸長方形	先端欠損 袋部一部 破損	床上 15cm	SK-6-6	

3. 溝（通路状遺構）（第486～490図、第433～436表、図版一五六・一五七・二三一）

SD-1・8はSD-25・28とつながっている。このことは34区SD-1・8の調査で判明した。SD-36は洪水により粘質土で何度か埋まっており、自然流路とも考えられる。SX-15は、上縁は溝状を呈するが、底面に土坑状の凹みを有し、36区SD-78、37区SD-66、40区SD-61と同様な遺構である。九十九瀬川に降りるための通路と考えられる。

22区SD-1・8

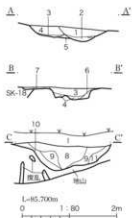
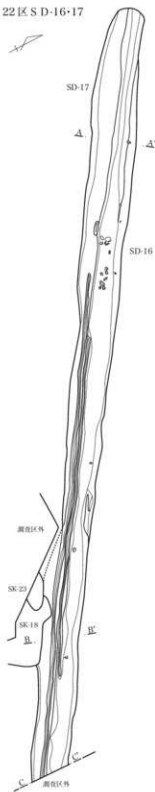


第486図 22区SD-1・8実測図・出土遺物実測図

第433表 22区SD-1 出土遺物観察表

図版No	No	種類器種	計測値 (cm・g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	胎形・胎形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考等記
486	1	古銭					胎が著しい		33%残存		図4-18	概米通定

22区SD-16-17

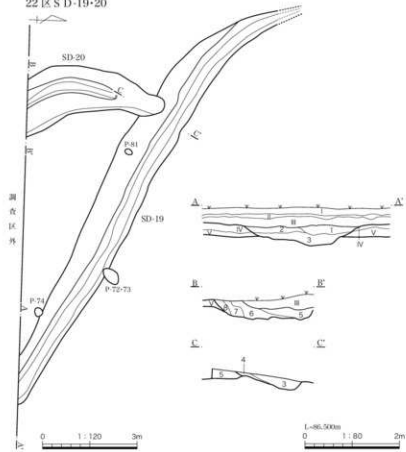


22区SD-16-17

I 表土

- 1 暗褐色土 IP-SP粒子微量 砂粒少量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 IP-SP粒子微量
- 3 暗褐色土 砂粒多量 IP-SP粒子少量 しまりややあり 粘性非常にあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子・IP-SP粒子少量 しまりあり 粘性ややあり
- 5 黄褐色土 ロームブロック土塊 IP-SP粒子多量 しまりあり 粘性あり
- 6 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性非常にあり
- 7 暗褐色土 砂粒粒上多量 IP-SP粒子少量 しまりあり 粘性非常にあり
- 8 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまり欠ける 粘性やや欠ける
- 9 暗褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 10 褐色土 砂粒粒上少量 (層状に入っている) ローム粒子若干 しまりあり 粘性ややあり
- 11 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまりあり 粘性ややあり

22区SD-19-20



22区SD-19-20

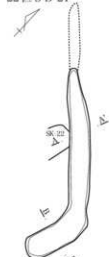
- I 表土
- II 暗褐色土
- III 暗褐色土
- IV 暗褐色土
- V 褐色土

- 1 暗褐色土 白色粒子・粘土粒子・団化物微量 しまりやや欠ける 粘性あり (SD-19)
- 2 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり (SD-19)
- 3 暗褐色土 ローム粒子・砂粒少量 (しまりにロームの入り混じり層が大きい層が3回以上ある) 白色粒子微量 しまりあり 粘性あり (SD-19)
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりややあり 粘性あり (SD-19)
- 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 IP-SP粒子若干 しまりあり 粘性ややあり (SD-20)
- 6 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 IP-SP粒子若干 しまりあり 粘性ややあり (SD-20)
- 7 黄褐色土 ロームブロック (SD-20)
- 8 褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 IP-SP粒子若干 しまりあり 粘性ややあり (SD-20)

第487図 22区SD-16・17・19・20実測図

第3章 発見された遺構と遺物

22区 S D-21

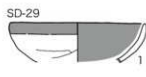


0 1:120 3m



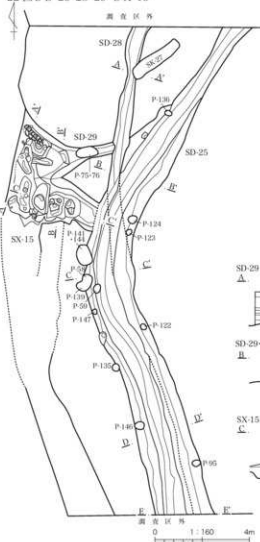
L=66,300m 0 1:80 2m

- 22区 S D-21
1 黒色土 白色粒子 しまりや
中あふ 粘性あり
2 黒褐色土 灰色粘土少量 しま
りや中あふ 粘性あり



0 1:4 10cm

22区 S D-25・28・29・S X-15



- 22区 S D-25-28
1 黒色土
2 暗褐色土

- 1 褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまり
あり 粘性あり (SD-25)
2 暗褐色土 ローム粒子や中多量 ロームブロック微
量 しまりや中欠ける 粘性中あり (SD-25)
3 明褐色土 ローム粒子や中多量 しまりあり 粘性
あり (SD-25)
4 黒褐色土 ローム粒子少量 白色粒子微量 ローム
ブロック微量 しまりあり 粘性あり (SD-25)
5 明褐色土 ローム粒子や中多量 ロームブロック微
量 しまりや中欠ける 粘性中あり (SD-25)
6 黄褐色土 ローム粒子極多量 ロームブロック多量
しまり欠ける 粘性非常にあり (SD-25)
7 明褐色土 ローム粒子や中多量 ロームブロック少
量 しまり欠ける 粘性中あり (SD-25)
8 黒褐色土 ロームブロックや中多量 ローム粒子少
量 しまりや中欠ける 粘性非常にあり (SD-25)
9 明褐色土 ローム粒子・ロームブロックや中多量
しまりあり 粘性非常にあり (SD-28)

SD-28
A 9 96-27 A'



SD-25
B 6 3 B'



C 6 3 7 8 C'



D 2 3 8 D'



E 3 4 E'



SD-29
A 2 A'



SD-29・SX-15
B 6 4 1 3 11 B'



SX-15
C 4 C'



L=66,300m 0 1:80 2m

22区 S D-29・S X-15

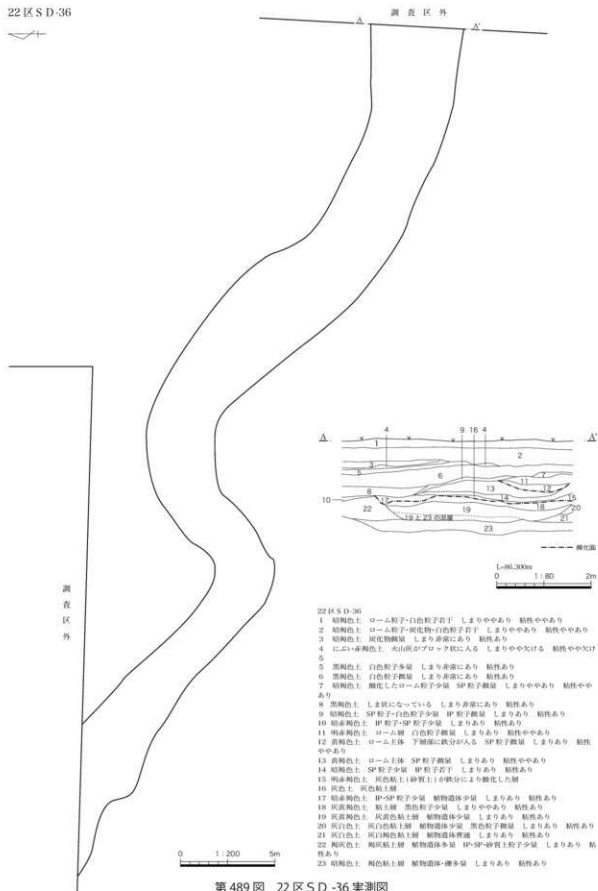
- 1 黄孔褐色土 砂質土(シルト)白色粒子微量 しま
りあり 粘性の中欠ける (SD-29・SX-15)
2 暗黄褐色土 砂質土(シルト)砂粒多量 白色粒子
微量 しまりあり 粘性の中あり (SD-29・SX-15)
3 不明 (SD-29・SX-15)
4 明褐色土 砂質 黄色砂粒と赤色砂粒が交互に入
り しまりあり 粘性中欠ける (SX-15)
5 暗褐色土 ローム粒子微量 砂質土少量 しまり非
常にあり 粘性中あり (SX-15)
6 暗茶褐色土 砂質土多量 ローム粒子少量 ローム
ブロック微量 しまりや中欠ける 粘性欠ける (SX-15)
7 灰褐色土 砂粒主体 灰色砂粒と赤色砂粒の混層
しまり非常にあり 粘性中欠ける (SX-15)
8 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりや中欠ける 粘
性欠ける (SX-15)
9 暗褐色土 砂質土(シルト)白色粒子微量 しま
りあり 粘性の中欠ける (SX-15)
10 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 ローム
ブロック微量 しまり非常にあり 粘性中欠ける (SD-29)
11 明褐色土 ローム粒子や中多量 ロームブロック多
量 砂質土・灰化物少量 しまりや中あり 粘性中あ
り (SD-29)

第488図 22区 S D-21・25・28・29・S X-15実測図・SD-29出土遺物実測図

第434表 22区 S D-29 出土遺物観察表

図版No	No	種類・形状	計測値 (cm・g)	色調	胎土・右質	胎成	胎面の状態	胎形・胎面の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考・説明
488	J	土師器 環	口径 [13.0] 底 - 高 [4.0]	外面10YR6/3 にふい黄橙 内面5YR6/3 にふい		良好	口縁部内外面 ～内面漆仕 上げ	口縁部内外面 ～内面コナデ 製部外面ヘラズリ	一部残存	覆土中	SD-29 フタ土	

22区SD-36



調査
区
界

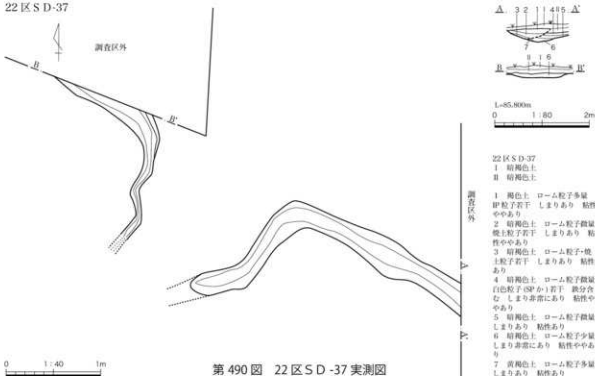
L=96,300m
0 1 : 80 2m

- 22区SD-36
- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子若干 しまりや中あり 粘性ややあり
 - 2 暗褐色土 ローム粒子・炭化物・白色粒子若干 しまりや中あり 粘性ややあり
 - 3 暗褐色土 炭化物燻層 しまり非常にあり 粘性あり
 - 4 にぶい赤褐色土 灰山灰がブロック状に入る しまりやや交ける 粘性やや欠ける
 - 5 黒褐色土 白色粒子多量 しまり非常にあり 粘性あり
 - 6 黒褐色土 白色粒子燻層 しまり非常にあり 粘性あり
 - 7 暗褐色土 燻化したローム粒子少量 SP粒子燻層 しまりややあり 粘性ややあり
 - 8 黒褐色土 しま状になっている しまり非常にあり 粘性あり
 - 9 暗褐色土 SP粒子・白色粒子少量 IP粒子燻層 しまりあり 粘性あり
 - 10 暗赤褐色土 IP粒子・SP粒子少量 しまりあり 粘性あり
 - 11 暗赤褐色土 ローム層 白色粒子燻層 しまりあり 粘性ややあり
 - 12 黄褐色土 ローム主体 下部部に鉄分が入る SP粒子燻層 しまりあり 粘性ややあり
 - 13 黄褐色土 ローム主体 SP粒子燻層 しまりあり 粘性ややあり
 - 14 暗褐色土 SP粒子少量 IP粒子若干 しまりあり 粘性あり
 - 15 暗赤褐色土 灰色粘土(砂質土)が鉄分により燻化した層
 - 16 灰色土 灰色粘土層
 - 17 暗赤褐色土 IP・SP粒子少量 植物遺体少量 しまりあり 粘性あり
 - 18 灰黄褐色土 粘土層 黒色粒子少量 しまりややあり 粘性あり
 - 19 灰黄褐色土 灰黄色粘土層 植物遺体少量 しまりあり 燻化あり
 - 20 灰白色土 灰白色粘土層 植物遺体少量 黒色粒子燻層 しまりあり 粘性あり
 - 21 灰白色土 灰白色粘土層 植物遺体燻層 しまりあり 粘性あり
 - 22 褐色土 褐色粘土層 植物遺体多量 IP・SP・砂質土粒子少量 しまりあり 粘性あり
 - 23 暗褐色土 褐色粘土層 植物遺体・燻多量 しまりあり 粘性あり

第489図 22区SD-36実測図

第3章 発見された遺構と遺物

22区 S D-37



第435表 22区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	108-11.5	N-56°W	V字状	[21.00]	[15.60]	2.60	1.28	0.49	有	SK-4・10・11・12より古, SD-8・P-17より新, SK-7とは不明。	朝日出土
SD-8	108-11.5	N-57°W	U字状	[20.60]	[8.60]	[0.80]	0.20	0.10	有	SD-1より古。	
SD-16	109.5-12	N-56°W	直線状	[29.00]	-	[1.50]	0.61	0.24	有	SD-17より古, SK-18より新。	
SD-17	109.5-12	N-56°W	直線状	[12.20]	-	[0.94]	0.28	0.28	有	SD-16より新。	
SD-19	109.5-12	N-64°W	弓状	[15.50]	-	[1.55]	0.40	0.43	無	SD-20・P-72・73より古, P-74とは不明。	
SD-20	109-12	N-6°W	弓状	-	[4.33]	[1.82]	0.60	0.52	無	SD-19より新。	
SD-21	109.5-11.5	N-37°W	J字状	[2.40]	-	0.86	0.28	0.10	無	SK-22とは不明。	
SD-25	109-11	N-17°W	弓状	-	[22.60]	[2.48]	0.64	0.45	無	SD-28・29・SK-15・P-58・59・95・122・123・124・136・139・141・144・146・147より新, P-135とは不明。	
SD-28	110-11	N-8°E	直線状	-	[21.50]	(0.92)	0.38	0.15	無	SK-27・SD-25より古, SD-29より新。	
SD-29	109.5-10.5	不明	不整形	不明	-	不明	[0.40]	0.26	有	SD-25・28・SK-15より古, P-75・76とは不明。	
SD-36	110-11.5	N-69°W	S字状	[49.00]	-	[8.00]	2.40	不明	無	なし。	
SD-37	110-13	N-64°W	不整形 (途中とぎれる)	[9.70]	-	[2.32]	0.10	0.32	無	なし。	

第436表 22区通路状遺構 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SK-15	109.5-10.5	不明	不整形	不明	不明	0.68	有	SD-25より古, SD-29より新。	

第20節 33区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川東岸西寄りの南側に相当する。北側と東側は21区、南側は22区によって囲まれる。それぞれの調査区は試掘トレンチ状で、間に未調査地区が多い。

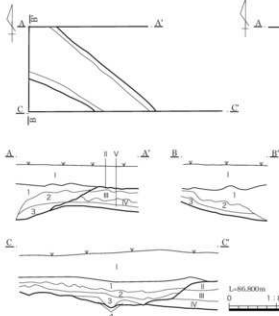
1. 溝 (第491・492図、図版一七七)

S D - 2は22区S D -36とつながる位置にあるが、幅や形状や規模が相違しており、同一かどうか不明である。

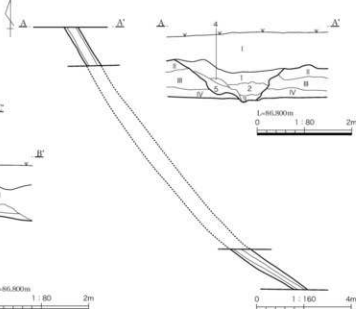
第437表 33区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	110.5-10.5	N-56°W	帯状直線状	[2.85]	-	1.20	0.88	0.74	無	なし。	
SD-2	110.5-11	N-38°W	帯状直線状	-	[14.7]	0.52	0.38	0.64	無	なし。	
SD-3	110.5-11.5	N-76°W	帯状直線状	-	[5.40]	0.82	-	0.41	無	なし。	
SD-4	110-11.5	N-59°W	帯状直線状	-	[2.70]	1.20	0.81	0.35	無	なし。	

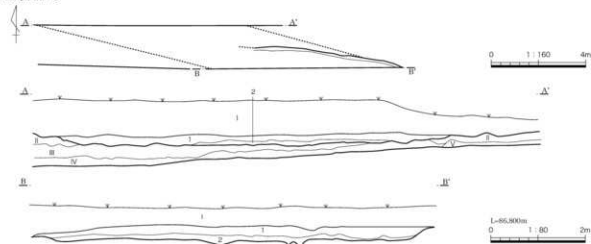
33区SD-1



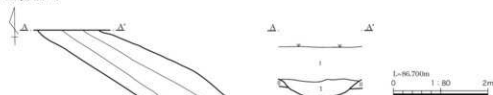
33区SD-2



33区SD-3



33区SD-4



第491図 33区SD-1~4実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物

33区 SD-1

- I 盛土
- II 黒褐色土
- III 暗褐色土
- IV 暗茶褐色土
- V 暗灰褐色土

- 1 暗茶褐色土 ローム粒子・砂粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土 ローム粒子・砂少量 しまりあり 粘性欠ける
- 3 暗褐色土 砂多量 ローム粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり
- 4 暗灰褐色土 粘土土床 ローム粒子微量 しまりあり 粘性非常にあり

33区 SD-2

- I 盛土
- II 黒褐色土
- III 暗褐色土
- IV 暗茶褐色土

- 1 褐色土 ローム粒子・白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 2 褐色土 ローム粒子微量 灰色粘土少量混じる しまりあり 粘性あり
- 3 灰褐色土 砂多量 灰色粘質土少量 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりあり 粘性あり
- 4 褐色土 砂多量 ローム粒子微量 しまり欠ける 粘性あり
- 5 暗灰褐色土 ローム粒子・砂少量 灰色粘土微量混む しまりあり 粘性欠ける

33区 SD-3

- I 盛土
- II 赤褐色土
- III 暗褐色土
- IV 暗茶褐色土
- V 暗灰褐色土

- 1 褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 粘性欠ける

33区 SD-4

- II 暗灰褐色土

- 1 暗褐色土 ローム粒子微量 しまり欠ける 粘性あり

第492図 33区SD-1～4実測図(2)

第21節 34区の遺構と遺物

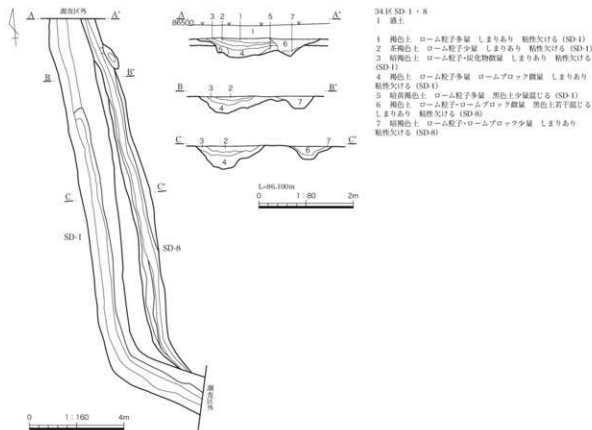
本区は九十九瀬川東岸西寄りの南側に相当する。北側、東側、南側は22区によって囲まれる。東西に長い2本の調査区と西側の南北に長い調査区の3つより成る。東西に長い2本の調査区からは遺構、遺物は発見されなかった。それぞれの間に未調査地区がある。

1. 溝(第493図、第438表、図版一七七)

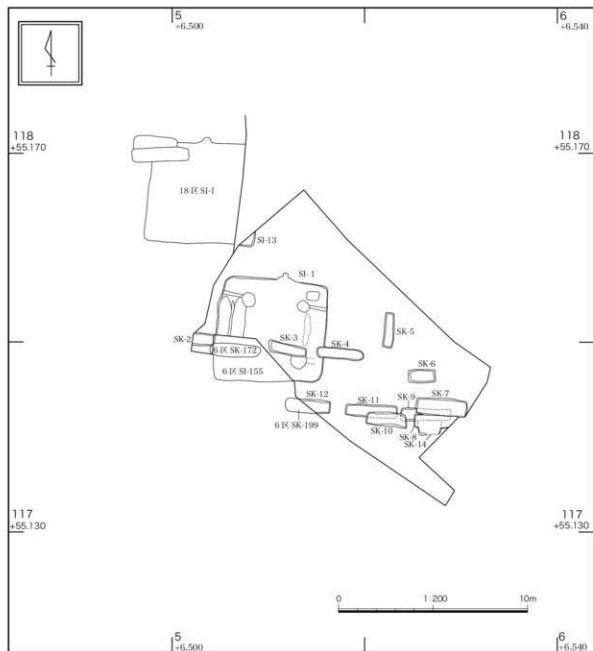
SD-1・8は22区SD-1・8、SD-25・28とつながっている。

第438表 34区溝 計測表

遺構番号	位置	寸軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	108-11	N-3°W	L字状	-	[18.1]	1.66	1.18	0.53	無	SD-8より古。	
SD-8	108-11	N-10°W	雁辺L字状	-	[15.3]	0.94	0.32	0.35	無	SD-1より新。	



第493図 34区SD-1・8実測図



第494図 30区全体図

第22節 30区の遺構と遺物

本区は九十九瀬川西岸西寄りの中央に相当する。北側は18区が隣接し、南側には6区が隣接する。北側の5区、西側の19区側の間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では2軒分発番している。S I - 1は6区S I -155と、S I -13は18区S I -1と同一である。

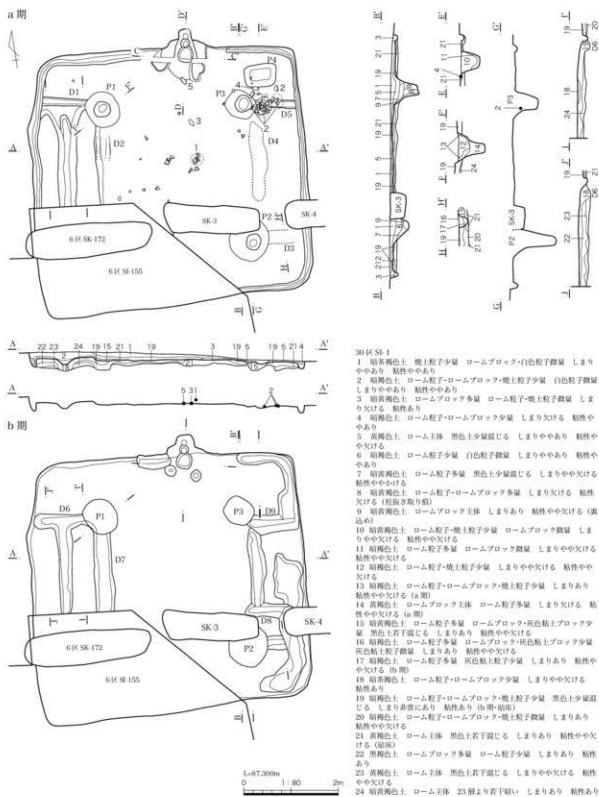
30区S I -1 (第495・496図、第439表、図版一六一・一六二・二三一)

位置 調査区の西端、台地の平坦面上に立地し、117.5-5.0グリッドに位置している。南西は6区に延びる。重複関係 SK-2~4に切られる。平面形状・規模 東西5.80m、南北5.18mの長方形である。面積は30.04㎡である。確認面からの深さは東壁13cm、西壁29cm、南壁18cm、北壁31cmである。壁はほぼ垂直に立ち上がる。方向 中軸は、N-5°-Eである。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁やや東寄りに、灰色粘土(9・10層)と黄褐色ローム(16層)で貼床上に構築される。カマドは、9・10層が崩落し、13・14層がソデとして残る。ソデ先端に相当する位置の掘り方に二箇所深さ10cmの土坑状の落ち込みがある。ここから補強材と見られる土器が出土している。火床面はわずかに凹む。支脚と思われる川原石が架口付近に横転している。煙道は平面形が凸字状で、先端でやや急激に立ち上がる。貯蔵穴(P4) 北東隅に位置する。2層で自然埋没。長軸68cm、短軸47cm、深さ38cmの長方形である。柱穴 3本確認され、6区S I -155 P1と共に主柱穴となる。P1は長軸74cm、短軸68cm、深さは61cmの円形、P2は長軸83cm、短軸残存51cm、深さは92cmの円形、P3は長軸61cm、短軸63cm、深さは60cmの円形である。床面 ほぼ平坦である。西側壁と北西柱穴・南西柱穴に囲まれた空間に、中央に凹みを持った、南北に長い二つの高まり(いわゆるベット状遺構)が見られた。この高まりは掘り方でも平行する2本の高まりとして確認でき、建築当初から存在している。貼床は3層で、周囲がやや深い。壁溝 断面はU字状で、幅7~25cm、深さ8~29cm、カマド下部以外は全周する。間仕切り溝 9本確認された。D1~5が新段階、D6~9が旧段階に属する。D2はD7の上に重ねるように新たに盛り土して作られている。D1は長軸確認90cm、短軸19cm、深さは11cm、D2は長軸推定159cm、短軸28cm、深さは8cm、D3は長軸残存34cm、短軸30cm、深さは18cm、D4は長軸156cm、短軸33cm、深さは17cm、D5は確認長軸84cm、23cm、深さは9.3cm、D6は長軸107cm、短軸32cm、深さは9.7cm、D7は長軸159cm、短軸43cm、深さは20cm、D8は長軸81cm、短軸29cm、深さは7.9cm、D9は長軸102cm、短軸42cm、深さは10.3cmである。これらの溝と壁、柱穴で囲まれた区域は旧段階よりも新段階でやや拡張されている。遺物の出土状況 中央、北東部に集中する。出土遺物 土師器環・鉢・甕、編物石が出土した。

30区S I -13 (第496図)

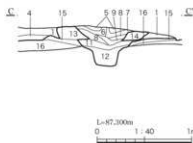
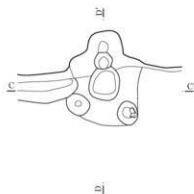
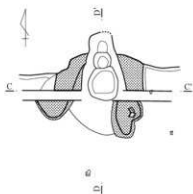
位置 調査区の西端、台地の平坦面上に立地し、117.5-5.0グリッドに位置している。S I -1との間隔は150cmである。重複関係 なし。平面形状・規模 南東隅が調査区から突出している。東西確認57cm、南北確認55cm、確認面からの深さは東壁7.4cm、南壁11.6cmである。方向 確認できなかつ

た。覆土 3層に分層可能で、自然埋没である。貯蔵穴 確認できなかった。柱穴 確認できなかった。床面 ほぼ平坦である。貼床はある。壁溝 あり。遺物の出土状況 なし。出土遺物 なし。



第495図 30区 S1-1 実測図(1)

第3章 発見された遺構と遺物



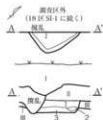
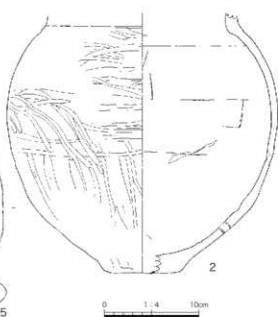
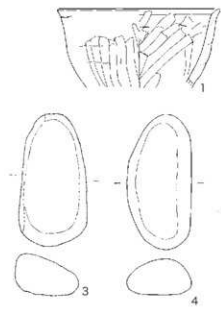
30区SI-1 カマド

- 1 暗褐色土・灰色粘土多量 焼土粒子・ロームブロック少量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土・ローム粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性欠ける
- 3 褐色土 焼土粒子・焼土ブロック少量 灰色粘土ブロック微量 しまりあり 粘性あり
- 4 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック・焼土粒子少量 白色粒子微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 5 暗褐色土 焼土粒子・灰色粘土粒子微量 しまりあり 粘性有り
- 6 灰色粘土 灰色粘土主体 焼土粒子表面 しまりあり 粘性非常にあり
- 7 暗褐色土 焼土粒子・灰色粘土粒子少量 ローム粒子微量 粘性あり しまりあり
- 8 赤褐色土 焼土主体 灰色粘土粒子・炭化物微量 しまりあり 粘性なし (天井剥落土)
- 9 焼土粒子多量 灰色粘土粒子・灰色粘土ブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性あり

炭化物微量 しまりあり 粘性あり

- 10 暗褐色土 焼土粒子・灰色粘土ブロック少量 黒色土若干混入 しまりあり 粘性あり
- 11 暗褐色土 ローム粒子・焼土粒子少量 ロームブロック・灰色粘土ブロック微量 粘性あり しまり非常にあり
- 12 暗褐色土 焼土粒子・ローム粒子少量 しまりあり 粘性あり
- 13 灰色粘土 灰色粘土主体 焼土ブロック少量 ロームブロック・炭化物微量 しまりあり 粘性あり
- 14 灰色粘土 灰色粘土主体 しまり非常にあり 粘性非常にあり
- 15 暗褐色土 ロームブロック多量 焼土粒子・黒色土少量混じる しまりあり 粘性あり (ツグの残骸、14層より上部のみツグは塗られている)
- 16 暗褐色土 ローム主体 黒色土若干混じる しまりあり 粘性やや欠ける (原床)

SI-1



30区SI-13

- I 盛土
- II 地山 暗褐色土
- III ローム堆積層

- 1 暗褐色土 ローム粒子・白色粒子・焼土粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 ロームブロック微量 しまりややあり 粘性中やあり (壁溝)
- 3 暗褐色土 ロームブロック多量 黒色土混じる しまりあり 粘性中やあり (原床)

L=87.300m
0 1:80 2m

第496図 30区SI-1実測図(2)・出土遺物実測図・SI-13実測図

第439表 30区S1-1 出土遺物観察表

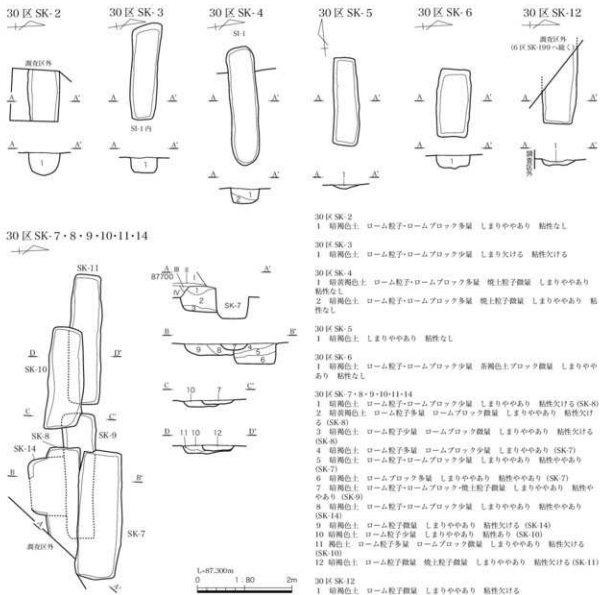
図版No	No	種類図柄	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	胎面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考	
496	1	土師器 鉢	口 (17.0) 底 高 (8.5)	外面5YR6/4 にぶい橙 内面10YR6/3 にぶい黄橙	砂粒多量 微量 赤 黒色粒 子微量	良好	口縁～体部 外面黒斑	口縁部内外面ヨコナデ 体部外面タテ方向のケズリ 体部内面ヘラナデ (木口工具による)	口縁～体 部一部 残存	中央部 底上8cm	№17		
496	2	土師器 甕	頸 (20.5) 底 (8.0) 胴 (29.0) 高 (27.8)	外面7.5YR6/4 にぶい橙 内面5YR6/4 にぶい橙	砂粒・礫多 量 黒色粒 子微量	良好	内外面荒れ ている	口縁部内外面ヨコナデ 体部上半ナデ後ミガキ 下半ヘラケズリ 体～底 部内面ヘラナデ 底部外 面ヘラケズリ	頸～底部 35%残存	北東部 底上5cm	№1・2・6 ・11		
496	3	編物石か 編	長 (17.0) 幅 7.29 厚 4.37 重 4.37		濃緑岩					ほぼ完存	中央部 底上3cm	№15	
496	4	編物石か 編	長 14.43 幅 6.96 厚 3.82 重 572.80		灰山岩		裏面滑らか で平理		完存	北東部 床面直上	№7		
496	5	編物石か 編	長 17.15 幅 8.70 厚 3.79 重 796.90		緑色凝灰岩				完存	カマド前面 底上3cm	№3		

2. 土坑 (第497図、第440表、図版一六二・一六三)

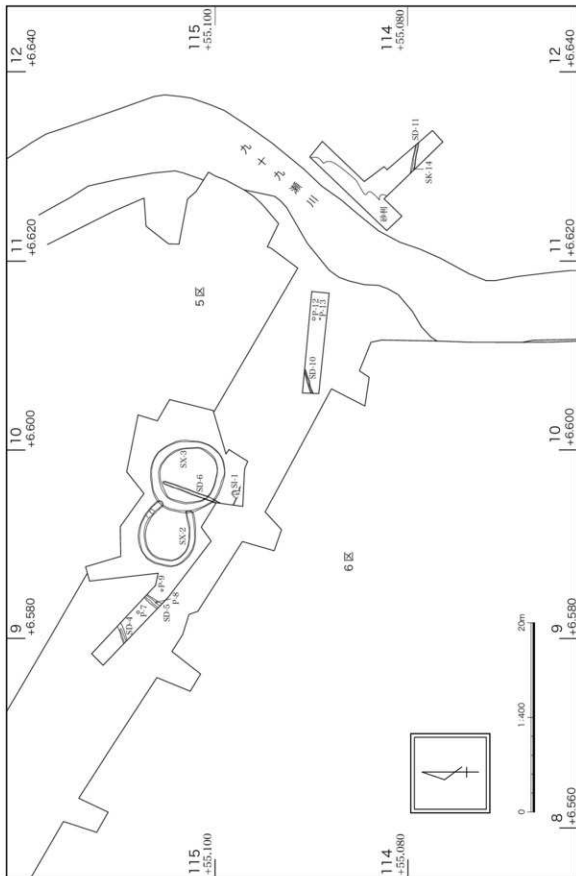
第440表 30区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	遺構関係
SK-2	117-5-5	N-2°E	推定長方形	1.06	0.67	0.47	無	なし。
SK-3	117-5-5	N-81°W	長方形	1.93	0.61	0.29	無	SK-1より新。
SK-4	117-5-5	N-84°W	長方形	2.43	0.58	0.33	無	SK-1より新。
SK-5	117-5-5	N-6°E	長方形	0.91	0.55	0.08	無	なし。
SK-6	117-5-5	N-85°W	長方形	1.40	0.70	0.25	無	なし。
SK-7	117-5-5	N-5°E	長方形	2.73	0.93	0.45	無	SK-9より古。SK-8・14より新。
SK-8	117-5-5	不明	推定長方形	2.23	0.68	0.55	無	SK-7・9・14より古。
SK-9	117-5-5	N-2°E	長方形	2.64	0.69	0.12	無	SK-7・8・14より新。
SK-10	117-5-5	N-7°E	長方形	2.13	0.76	0.18	無	SK-9・11より古。
SK-11	117-5-5	N-4°E	長方形	2.73	0.65	0.14	無	SK-10より新。
SK-12	117-5-5	N-2°E	推定長方形	1.40	0.71	0.10	無	6KSK-199へ続く。
SK-14	117-5-5	N-1°E	推定長方形	1.21	0.75	0.21	無	SK-7・9より古。SK-8より新。

第3章 発見された遺構と遺物



第497図 30区SK-2～14実測図



第498図 31区全体図

第23節 31区の遺構と遺物

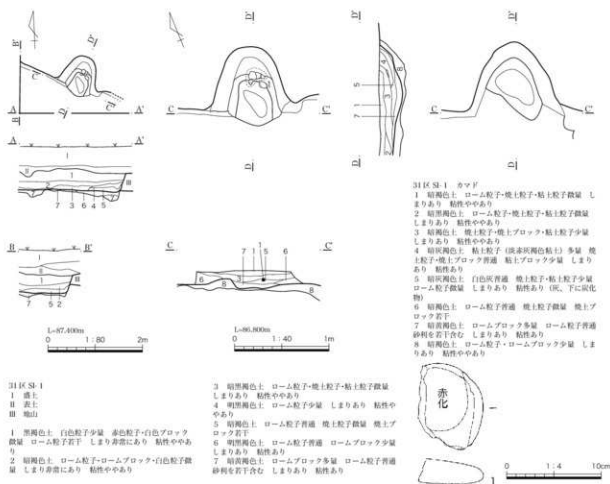
本区は九十九瀬川西岸と東岸に分かれて存在する。西岸では二つの調査区に分かれ、西側の調査区は北側に5区が隣接するが、東側の調査区と共に南側の6区との間に隙間がある。東岸の調査区は北側の28区、南側の21区に挟まれた位置にあるが、調査区同士の間には隙間がある。

1. 竪穴建物跡

本区では1軒分発番している。

31区 S1-1 (第499図、第441表、図版一六三・二三二)

位置 調査区の南東端、台地の平坦面上に立地し、114.5-9.5グリッドに位置している。南・西側は調査区外に延びる。重複関係 なし。平面形状・規模 カマドのある北壁と南東隅を確認した。東西確認216cm、南北確認122cm、確認面からの深さは20cmである。壁はやや外傾して立ち上がる。方向中軸は、N-28°-Eである。覆土 5層に分層可能で、自然埋没である。カマド 北壁で床土上に暗褐色粘土で構築される。ソデは崩れており、残っていない。火床面はわずかに凹む。煙道は平面形



第499図 31区 S1-1 実測図・出土遺物実測図

がU字状で、先端で緩く立ち上がる。貯蔵穴 確認できなかった。柱穴 確認できなかった。床面 ほぼ平坦である。カマド付近はやや硬化している。貼床は2層で、比較的浅く四隅が深いと思われる。壁溝 断面はU字状で、幅10～30cm、深さ10～20cmである。遺物の出土状況 少ない。出土遺物 カマド内から支脚と考えられる石が出土した。

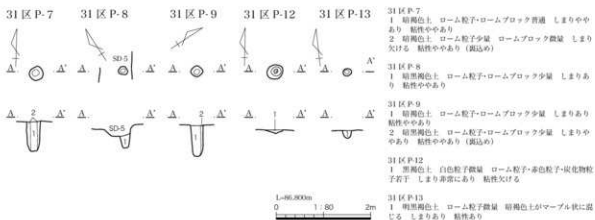
第441表 31区S 1-1 出土遺物観察表

図版No	No	種類名称	計測値(cm・g)	色調	胎土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状態	日記	備考
499	1	支脚か	長 9.18 幅 (6.89) 厚 2.63 重 160.08		安山岩質 滑石		中央部赤化		一部残存	カマド内 床土13cm	No2	

2. ピット (第500図、第442表)

第442表 31区ピット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
P-7	115-9	不規則円形	0.30	0.29	0.61	無	なし。
P-8	115-9	不規則円形	0.20	0.16	0.26	無	SD-5より古。
P-9	115-9	円形	0.25	0.22	0.65	無	なし。
P-12	114-10.5	円形	0.33	0.30	0.07	無	なし。
P-13	114-10.5	円形	0.18	0.16	0.16	無	なし。

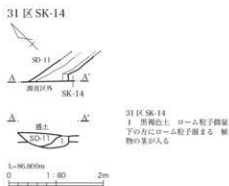


第500図 31区P-7～13実測図

3. 土坑 (第501図、第443表)

第443表 31区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-14	113.5-11	不明	不明	不明	不明	0.22	無	SD-11より古。

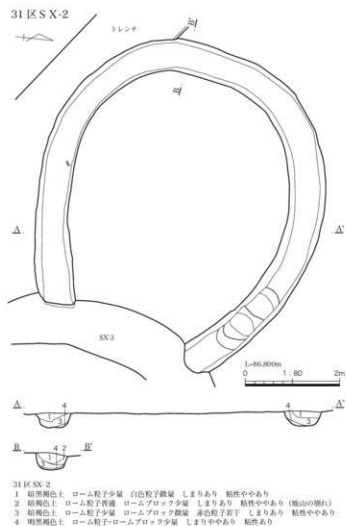


第501図 31区SK-14実測図

4. 周溝遺構 (第502・503図、第444・445表、図版一六二・二三二)

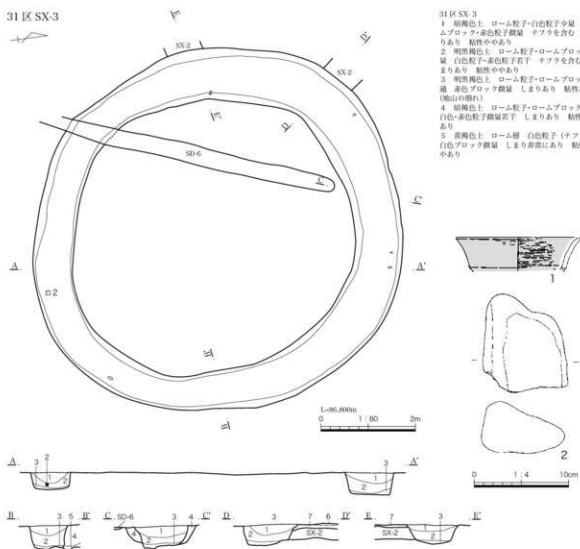
第444表 31区周溝遺構 計測表

遺構番号	位置	軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SK-2	115-9	N-1°W	楕円形	(7.10)		0.37	有	SK-3より古。	
SK-3	115-9.5	N-3°W	円形	7.67		0.48	有	SK-2より新、SD-6より古。	



第502図 31区SX-2実測図

31区 SX-3



31区 SX-3

- 1 暗褐色土・ローム粒子・白色粒子少量・ロームブロック赤色粒子微量・チタを含む・しまりあり・粘性中やあり
- 2 暗黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量・白色粒子・赤色粒子若干・チタを含む・しまりあり・粘性中やあり
- 3 暗黒褐色土・ローム粒子・ロームブロック普通・赤色ブロック微量・しまりあり・粘性あり(地山の崩れ)
- 4 暗褐色土・ローム粒子・ロームブロック微量・白色・赤色粒子微量若干・しまりあり・粘性中やあり
- 5 黄褐色土・ローム層・白色粒子(チタ)・白色ブロック微量・しまり非常にあり・粘性中やあり

第503図 31区SX-3実測図・出土遺物実測図

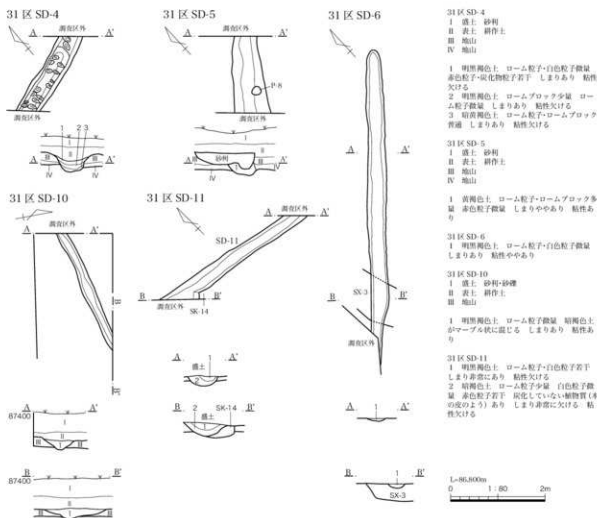
第445表 31区SX-3 出土遺物観察表

図版No	No	種類・図柄	計測値(cm・g)	色調	粘土・石質	焼成	器面の状態	器形・器形の特徴	遺存状態	出土状況	注記	備考
503	1	土師器 杯	口 (13.1) 底 - 高 [3.7]	外面5YR5/4 にふい橙 内面2.5YR5/4 にふい赤褐	砂粒多量 白色粒子少 量 赤色粒 子微量	良好	全部赤彩	口縁部内外面ニ方キ 体部外面ヘラケズリ 体部内面ミガキ	口縁 一部残存		調査区 一括	
503	2	カマド 石材か	長 [10.5] 幅 9.12 厚 5.56 重 732.23		黄砂岩		焼熟 下部 黒くなっ ている		一部残存		№5	

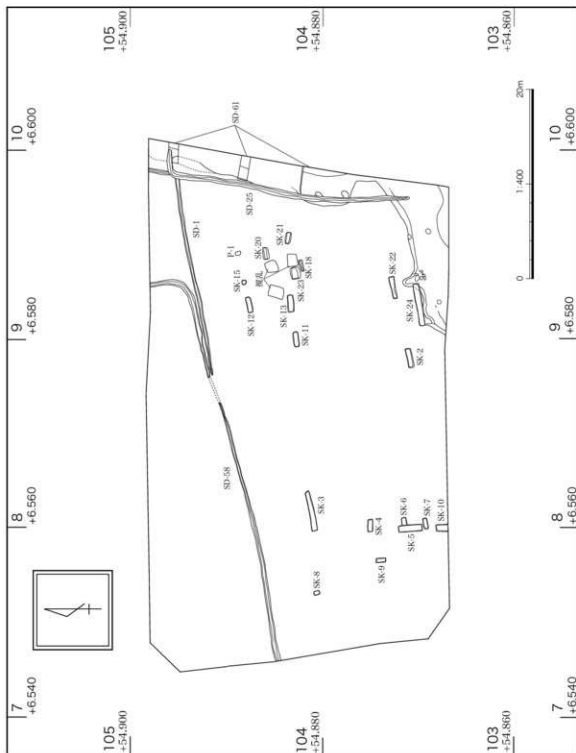
5. 溝 (第504図、第446表、図版一六三)

第446表 31区溝 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	前後関係	備考
SD-4	115-8.5	N-73°E	楕円直線状	[1.82]	-	0.55	0.48	0.23	無	なし。	31区SD-216 に対応。
SD-5	115-9	N-45°E	楕円直線状	-	[1.62]	0.76	0.44	0.22	無	F8より新。	
SD-6	115-9.5	N-21°E	楕円直線状	[0.55]	-	0.60	0.24	0.10	無	SK-3より新。	
SD-10	114.5-10	N-69°E	楕円直線状	[2.52]	-	0.27	0.19	0.21	有	なし。	
SD-11	113.5-11.5	N-56°E	楕円直線状	[3.11]	-	0.38	0.29	0.28	無	SK-14より新。	



第504図 31区SD-4~11実測図



第 505 図 40 区全体図

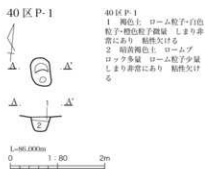
第24節 40区の遺構と遺物

本区は、九十九瀬川西岸に存在する。調査区東側は九十九瀬川に接し、北・西・南側は24区に囲まれるが、調査区同士の間には隙間がある。

1. ビット (第506図、第447表)

第447表 40区ビット 計測表

遺構番号	位置	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重傷関係
P-1	104-9	楕円形	0.40	0.60	0.30	無	なし。

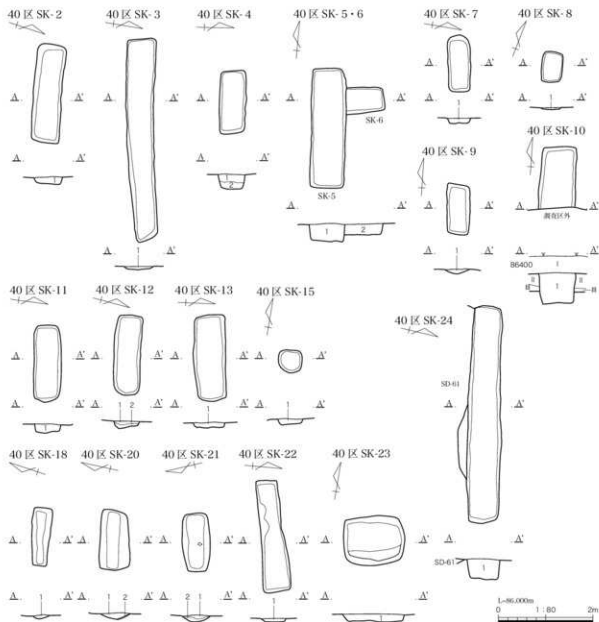


第506図 40区P-1実測図

2. 土坑 (第507・508図、第448・449表)

第448表 40区土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重傷関係	備考
SK-2	103.5-8.5	N-78°E	長方形	2.05	0.62	0.15	無	なし。	
SK-3	104-8	N-80°E	長方形	4.20	0.61	0.06	無	なし。	
SK-4	103.5-8	N-90°E	長方形	1.31	0.56	0.29	無	なし。	
SK-5	103.5-8	N-5°W	長方形	2.48	0.73	0.33	無	SK-6より新。	
SK-6	103.5-8	N-82°E	楕円長方形	[0.82]	0.56	0.27	無	SK-5より古。	
SK-7	103-8	N-82°E	長方形	1.16	0.47	0.10	無	なし。	
SK-8	104-7.5	N-12°W	長方形	0.63	0.44	0.05	無	なし。	
SK-9	103.5-7.5	N-4°W	長方形	1.04	0.48	0.09	無	なし。	
SK-10	103-8	N-1°W	楕円長方形	[1.27]	0.78	0.64	無	なし。	
SK-11	104-0	N-83°E	長方形	1.60	0.57	0.19	無	なし。	
SK-12	104-9	N-78°E	長方形	1.67	0.55	0.18	無	なし。	
SK-13	104-9	N-81°E	長方形	1.79	0.67	0.12	無	なし。	
SK-14	104-9	N-17°E	長方形	1.60	1.17	0.18	無	なし。	覆瓦の為、欠番
SK-15	104-9	N-4°W	不整形円形	0.50	0.46	0.12	無	なし。	
SK-17	104-9	N-4°W	楕円方形	1.24	1.22	0.28	無	なし。	覆瓦の為、欠番
SK-18	104-9	N-75°E	長方形	1.21	0.42	0.08	無	なし。	
SK-19	104-9	N-83°E	方形	1.32	1.06	0.10	無	なし。	覆瓦の為、欠番
SK-20	104-9	N-79°E	長方形	1.25	0.65	0.14	無	なし。	
SK-21	104.9.5	N-81°W	長方形	1.22	0.58	0.14	有	なし。	
SK-22	103.5-9	N-78°E	長方形	2.32	0.58	0.08	無	なし。	
SK-23	104-9	N-80°E	楕円方形	1.29	1.03	0.16	無	なし。	
SK-24	103-9	N-79°E	長方形	4.52	0.72	0.41	無	SD-61とは不明。	



40区SK-2
1 黒褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ・褐色土アブロッカ微量 しまり中やあり 粘性中やあり

40区SK-3
1 黒褐色土・ロム粒子微量 しまり中やあり 粘性中やあり

40区SK-4
1 暗褐色土・ロム粒子少量 ロムアブロッカ微量 しまり中やあり 粘性中やあり
2 黒褐色土・ロム粒子微量 しまり中やあり 粘性中やあり

40区SK-5・6
1 暗褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ普通 褐色土アブロッカ微量 しまり中やあり 粘性中やあり (SK-5)
2 暗褐色土・ロム粒子普通 ロムアブロッカ少量 褐色土アブロッカ微量 しまり中やあり 粘性中やあり (SK-6)

40区SK-7
1 黒褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ微量 しまり欠ける 粘性中やあり

40区SK-8
1 褐色土・ロム粒子少量 ロムアブロッカ微量 しまり中やあり

40区SK-9
1 暗褐色土・ロムアブロッカ少量 ロム粒子・褐色土アブロッカ微量 しまり欠ける 粘性中やあり

40区SK-10
I 粘土
II 暗褐色土
III ロム濃粉

40区SK-11
1 暗褐色土・ロム粒子多量 ロムアブロッカ少量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-12・20・21
1 暗褐色土・ロムアブロッカ少量 ロム粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-13
1 暗褐色土・ロムアブロッカ少量 ロム粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-15
1 暗褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ多量 白色粒子・褐色土少量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-18
1 褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ・白色粒子・褐色土・褐色土少量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-22
1 暗褐色土・褐色土多量 ロムアブロッカ少量 ロム粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-23
1 暗褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ・白色粒子・褐色土多量 しまり中や欠ける 粘性中やあり

色粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-13
1 暗褐色土・ロムアブロッカ少量 ロム粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-15
1 暗褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ多量 白色粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

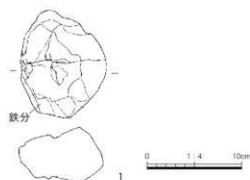
40区SK-18
1 褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ・白色粒子・褐色土・褐色土少量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-22
1 暗褐色土・褐色土多量 ロムアブロッカ少量 ロム粒子・褐色土微量 しまり非常にあり 粘性欠ける

40区SK-23
1 暗褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ・白色粒子・褐色土多量 しまり中や欠ける 粘性中やあり

40区SK-24
1 暗褐色土・ロム粒子・ロムアブロッカ・褐色土多量 しまり中や欠ける 粘性中やあり

第507図 40区SK-2～24実測図



第508図 40区SK-21 出土遺物実測図

第449表 40区SK-21 出土遺物観察表

図版No	No	種類/形状	計測値(cm/g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	断面・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
508	1	製鉄関連	長 11.43 幅 9.13 厚 5.84 重 160.37		砂質			鉄が付着	ほぼ完存か		SK-21	

3. 溝(通路状遺構)(第509・510図、第450・451表、図版一八一)

S D-61(F F'部分)は、22区SX-15、36区SD-78、37区SD-66と同様の、九十九瀬川に降りるための通路と考えられる。西岸の通路は、本遺構の南の24区にも存在するが、九十九瀬川が南西に流れを変えた位置にあり、南流する地区には存在しない。

第450表 40区溝 計測表

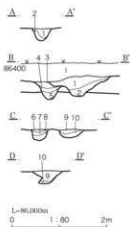
遺構番号	位置	主軸	平面形状	東西(m)	南北(m)	最大幅(m)	最小幅(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係	備考
SD-1	104.5-8.5	N-82°E	L字状	[24.7]	-	0.42	0.20	0.26	無	SD-25より古。	
SD-25	103.5-9.5	N-9°E	想定L字状	-	[28.4]	0.72	0.36	0.25	無	SD-1より新、SD-61とは不明。	
SD-58	104.7	N-78°E	L字状	-	[46.2]	0.68	0.18	0.36	無	なし。	
SD-61	103.9	N-9°E	想定L字状	-	[54.5]	[5.90]	1.90	0.84	無	SD-25・SK-24とは不明。	

第451表 40区SD-61 出土遺物観察表

図版No	No	種類/形状	計測値(cm/g)	色調	粘土・石質	焼成	断面の状態	断面・形状の特徴	遺存状態	出土状態	注記	備考
509	1	須虫器 蓋	口 - 底 - 高 - 厚 [12.0]	外面7.5YR5/1 彫灰 内面N5/0 灰	砂粒少量	良好		頸部内外面ナデ 胴部 外面格子印き 内面同 心円状当て具痕	胴部 一部残存		SD-61	
509	2	土師器 甕(小型)	口 [12.4] 底 - 高 [6.0]	外面10YR6/2 灰黄褐 内面10YR6/2 灰黄褐	砂粒少量 黒色粒子微量	良好	口縁～頸部 外面黒灰 内外面脱離 ている剥離	口縁部内外面格子コナデ 体部外面不明 体部内 面へウナデ	口縁～頸 部一部 残存		SD-61	
509	3	瓦	長 - 厚 1.5 重 53.47	外面10YR6/3 にふい黄橙 内面7.5YR6/4 にふい橙	砂粒多量 黒色粒子少量	良好		縦熱 凸面格子印き 凹面布目痕か 端部ナデ	一部残存		SD-61	

40 区 SD-1・58

測量尺

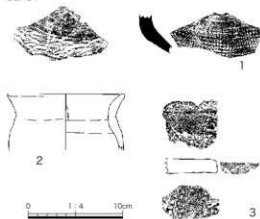


L=66,000m
0 1:80 2m

40 区 SD-1・58

- 1 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 白色・褐色粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 2 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 3 褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子微量 しまりあり 粘性ややあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック微量 しまりややあり 粘性ややあり
- 6 褐色土 ローム粒子・褐色粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 7 黒褐色土 ローム粒子微量 白色粒子若干 しまりややあり 粘性欠ける
- 8 黒褐色土 ローム粒子多量 白色粒子微量 しまり非常にあり 粘性欠ける
- 9 黒褐色土 ローム粒子・褐色ブロック微量 しまり欠ける 粘性欠ける
- 10 黒褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 しまり非常にあり 粘性欠ける

SD-61

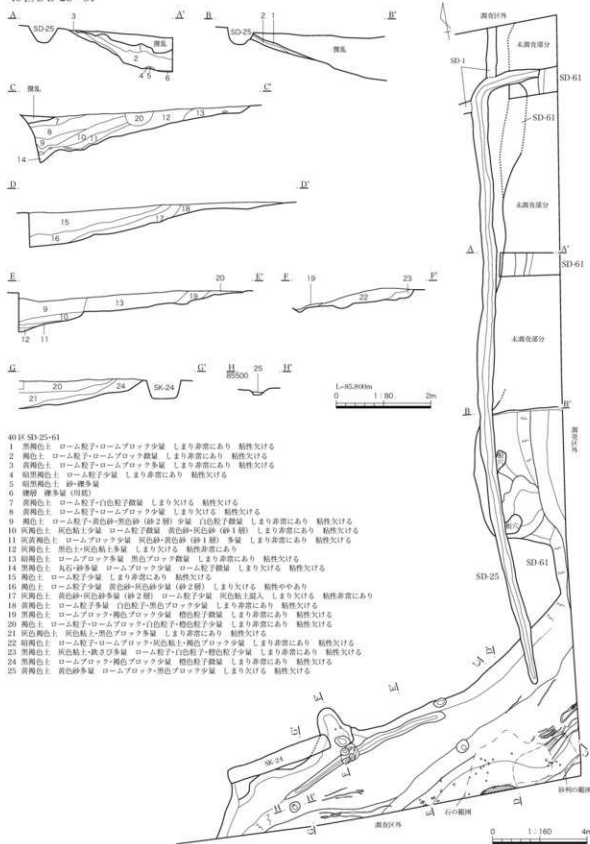


0 1:4 10cm

第 509 図 40 区 SD-1・58 実測図・SD-61 出土遺物実測図

第3章 発見された遺構と遺物

40区SD-25・61



第510図 40区SD-25・61実測図

第25節 旧石器・縄文・弥生時代の遺構と遺物

本節では、報告13と本報告の調査区における旧石器・縄文・弥生時代の遺構遺物について記述する。遺構で確認できたのは、縄文時代の陥し穴状土坑のみである。10区のそれ（SK-67・76）は、報告13（第3章第2節4）で既に報告されているので、本報告では全体図のみの掲載とした。遺物は、すべて遺構外若しくは後世の遺構への混入品であるので、土器と石器に分けて掲載した。

1. 陥し穴状土坑（第512・513図、第452～460表、図版二九・一七一・一八二・一八三）

第452表 7区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-213	122-16.5	N-0°	不整形	1.40	0.96	0.69	無	なし。
SK-240	120.5-17.5	N-27°W	楕円形	1.60	0.83	0.69	無	SD-156より古。

第453表 8区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-44	124-17.5	N-44°W	楕円形	1.73	1.38	0.82	無	なし。
SK-46	123.5-17.5	N-3°W	楕円形	1.60	1.08	0.65	無	なし。

第454表 9区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-122	118.5-16	N-71°W	楕円形	1.65	1.14	0.98	有	なし。

第455表 12区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-20	124.5-17	N-13°W	楕円形	1.55	0.95	0.77	無	SI-1より古。
SK-61	126-16.5	N-36°W	楕円形	1.28	1.02	0.84	無	なし。
SK-65	124.5-16	N-26°W	楕円形	1.05	0.86	0.83	無	SD-21より古。
SK-66	124.5-16	N-5°W	楕円形	1.79	0.99	0.95	無	なし。

第456表 13区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-40	126.5-15	N-37°W	長方形	2.28	1.27	0.80	無	なし。
SK-46	125-15.5	N-37°W	不整形	2.92	1.55	0.77	無	SK-55より古。

第457表 16区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-12	127-11.5	N-87°W	楕円形	1.36	0.86	0.54	無	SI-69より古。

第458表 17区陥し穴状土坑 計測表

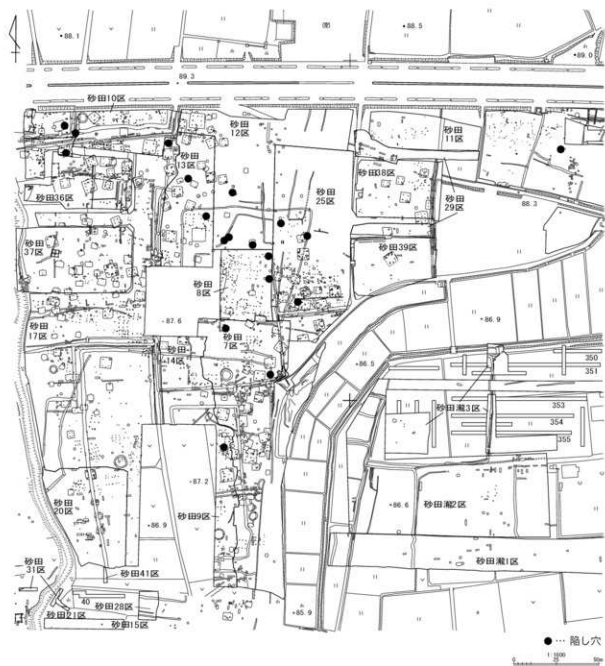
遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-11	127.5-14.5	N-35°W	長方形	1.26	0.91	0.67	無	なし。

第459表 25区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-6	124.5-18.5	N-43°W	長方形	0.97	0.53	0.73	無	SI-2、SD-24より古。
SK-12	125.0-18.0	N-59°W	楕円形	1.78	1.16	0.62	無	なし。
SK-65	122.5-18.0	N-50°W	不整形	1.87	0.99	0.65	有	SI-76より古。

第460表 26区陥し穴状土坑 計測表

遺構番号	位置	主軸	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	遺物の出土	重複関係
SK-64	127-26	N-62°W	不整形	1.87	1.06	0.84	無	なし。

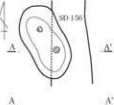


第511図 砂田遺跡東部陥し穴状土坑分布図

7区 SK-213



7区 SK-240

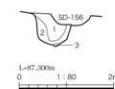


7区SK-213

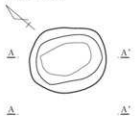
- 1 黒色土 今市P・七本松P燧石 しまりあり 焼い
- 2 黒褐色土 ローム粒子・今市P・七本松P燧石 しまりあり 焼い

7区SK-240

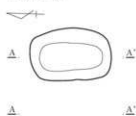
- 1 黒色土 ローム粒子・IP粒子・SP粒子燧石 しまりあり 焼い
- 2 暗褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 焼い
- 3 黒褐色土 ローム粒子燧石 しまりあり 焼い



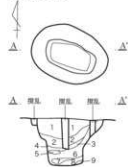
8区SK-44



8区SK-46



9区SK-122



8区SK-44

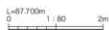
- 1 黒褐色土 IP粒子・SP粒子若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 2 黒褐色土 IP粒子・SP粒子少量 ローム粒子燧石 しまり非常にあり 粘性あり
- 3 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック燧石 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり 粘性あり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり 粘性あり
- 5 暗褐色土 ローム主体 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり 粘性あり

8区SK-46

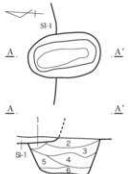
- 1 黒褐色土 IP粒子・SP粒子若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 ローム粒子多量 IP粒子・SP粒子若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 3 黒褐色土 ローム粒子・IP粒子・SP粒子少量 ロームブロック燧石 しまり非常にあり 粘性あり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり 粘性あり
- 5 暗褐色土 ローム主体 ローム粒子多量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり 粘性あり
- 6 暗褐色土 ローム粒子多量 しまり非常にあり 粘性あり
- 7 暗褐色土 ローム粒子多量 しまり非常にあり 焼い
- 8 黒褐色土 ローム粒子少量 しまり非常にあり 焼い
- 9 黒褐色土 ローム粒子多量 しまり非常にあり 焼い

9区SK-122

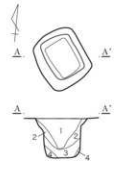
- 1 黒褐色土 白色粒子多量 ローム粒子・IP粒子・SP粒子燧石 しまりあり 焼い
- 2 黒褐色土 IP粒子・SP粒子少量 ローム粒子燧石 しまりあり 焼い
- 3 暗褐色土 ローム粒子中多量 しまりあり 焼い
- 4 暗褐色土 IP粒子・SP粒子少量 しまりあり 焼い
- 5 黒褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 焼い
- 6 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 焼い
- 7 暗褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 焼い
- 8 黒褐色土 ローム粒子少量 しまりあり 焼い
- 9 黒褐色土 ローム粒子多量 しまりあり 焼い



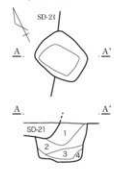
12区SK-20



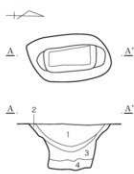
12区SK-61



12区SK-65



12区SK-66



12区SK-20

- 1 明暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック少量 しまりあり
- 2 暗褐色土 ローム粒子若干 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土 IP粒子・SP粒子燧石 ローム粒子若干 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・IP粒子・SP粒子少量 しまり非常にあり
- 5 暗褐色土 ローム粒子多量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 6 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 IP粒子・SP粒子若干 しまり非常にあり

12区SK-61

- 1 黒褐色土 ローム粒子・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 2 明暗褐色土 ローム粒子少量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 4 明褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック少量 IP粒子・SP粒子若干 しまり非常にあり

12区SK-65

- 1 黒褐色土 ローム粒子・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 2 明暗褐色土 ローム粒子少量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり

12区SK-66

- 3 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 4 明褐色土 ローム粒子・ロームブロック多量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり

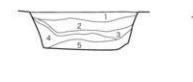
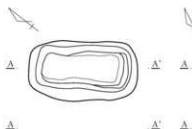
12区SK-66

- 1 黒褐色土 ローム粒子・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 2 明暗褐色土 ローム粒子少量 IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 3 暗褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり
- 4 褐色土 ローム粒子多量 ロームブロック・IP粒子・SP粒子燧石 しまり非常にあり

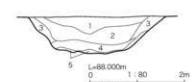
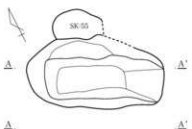
第512図 7・8・9・12区区陥穴状土坑実測図

第3章 発見された遺構と遺物

13区 SK-40



13区 SK-46



13区 SK-40

- 1 暗褐色土 rome 粒子・IP 粒子・SP 粒子若干 しまりあり
- 2 暗褐色土 rome 粒子・IP 粒子微量 SP 粒子若干 しまり非常にあり
- 3 黒褐色土 rome 粒子少量 IP 粒子微量 SP 粒子若干 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 rome 粒子多量 rome ブロック・IP 粒子微量 SP 粒子若干 しまり非常にあり
- 5 褐色土 rome 粒子・rome ブロック多量 IP 粒子微量 SP 粒子若干 しまり非常にあり

13区 SK-46

- 1 暗褐色土 IP 粒子・SP 粒子微量 rome 粒子若干 しまり非常にあり
- 2 黒褐色土 IP 粒子多量 SP 粒子少量 rome 粒子微量 しまり非常にあり
- 3 褐色土 rome 粒子多量 IP 粒子・SP 粒子少量 しまり非常にあり
- 4 暗褐色土 rome 粒子少量 rome ブロック・IP 粒子・SP 粒子微量 しまり非常にあり
- 5 暗褐色土 rome ブロック・砂質土多量 rome 粒子少量 IP 粒子・SP 粒子微量 しまり非常にあり

16区 SK-12

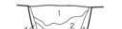


16区 SK-12

- 1 黒褐色土 rome 粒子・IP・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 rome 粒子少量 IP・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性あり
- 3 褐色土 rome 粒子多量 しまり非常にあり 粘性あり
- 4 褐色土 rome 粒子少量 rome ブロック微量 IP・SP 粒子若干 しまり非常にあり 粘性あり



17区 SK-11

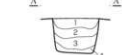
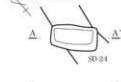


17区 SK-11

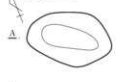
- 1 暗褐色土 IP 粒子・小石微量 しまりあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 rome 粒子・IP 粒子少量 しまり非常にあり 硬い 粘性あり
- 3 暗褐色土 rome 粒子少量 IP 粒子・砂質土微量 しまり非常にあり 硬い 粘性あり
- 4 暗褐色土 rome 粒子・rome ブロック多量 しまり非常にあり 硬い 粘性あり



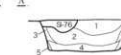
25区 SK-6



25区 SK-12



25区 SK-65



25区 SK-6

- 1 暗褐色土 rome 粒子少量 rome ブロック・IP・SP 粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 褐色土 rome 粒子多量 rome ブロック少量 IP・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 3 暗褐色土 rome 粒子・rome ブロック・IP・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 4 暗褐色土 rome 粒子・rome ブロック微量 IP・SP 粒子若干 しまりあり 粘性中やあり

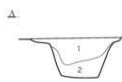
25区 SK-12

- 1 暗褐色土 rome 粒子・白色粒子・IP 粒子・赤色粒子微量 赤色ブロック若干 しまり非常にあり 粘性あり
- 2 暗褐色土 rome 粒子普通 rome ブロック・白色粒子・赤色粒子・赤色ブロック微量 しまり非常にあり 粘性あり

25区 SK-65

- 1 暗褐色土 IP・SP 粒子微量 しまりあり 粘性中やあり
- 2 暗褐色土 rome 粒子・IP・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 3 褐色土 rome 粒子多量 しまりあり 粘性あり
- 4 暗褐色土 rome 粒子少量 IP・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 5 褐色土 砂質土少量 しまり非常にあり 粘性中やあり

26区 SK-64



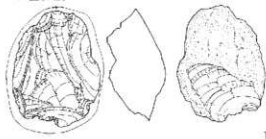
26区 SK-64

- 1 黒褐色土 rome 粒子・今布ブロック・SP 粒子・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり
- 2 明暗褐色土 rome 粒子普通 rome ブロック少量 今布ブロック・SP 粒子微量 しまり非常にあり 粘性中やあり

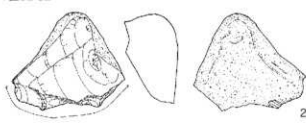
第513図 13・16・17・25・26区陥し穴状土坑実測図

2. 石器 (第514～516図、第461表、図版二三二～二三四)

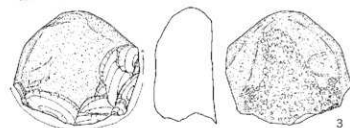
17区SI-20



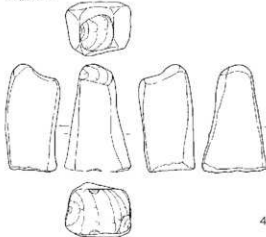
17区SE-82



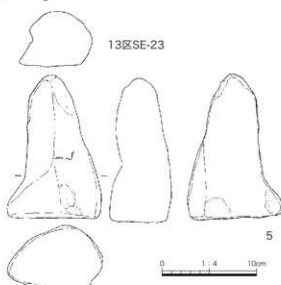
17区SD-70



37区SI-58



13区SE-23

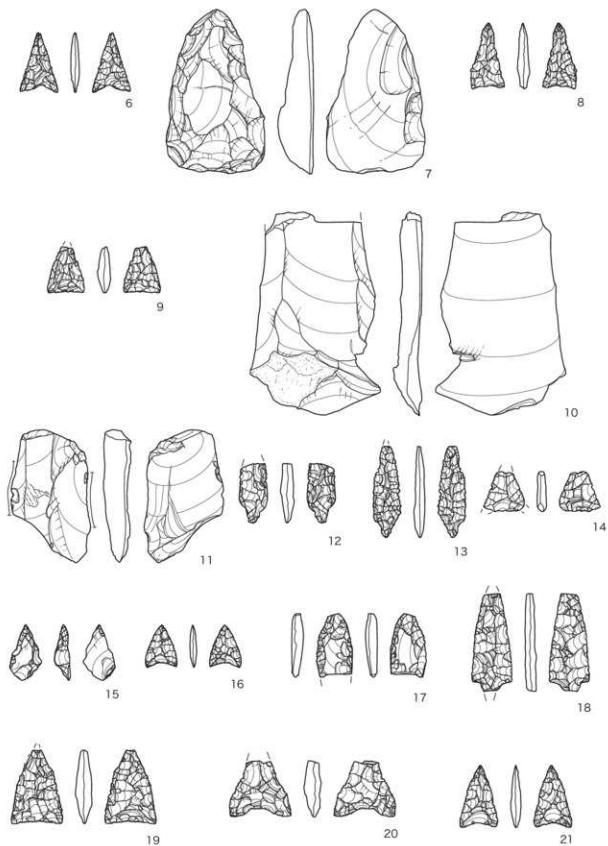


第514図 礫器・スタンプ形石器実測図

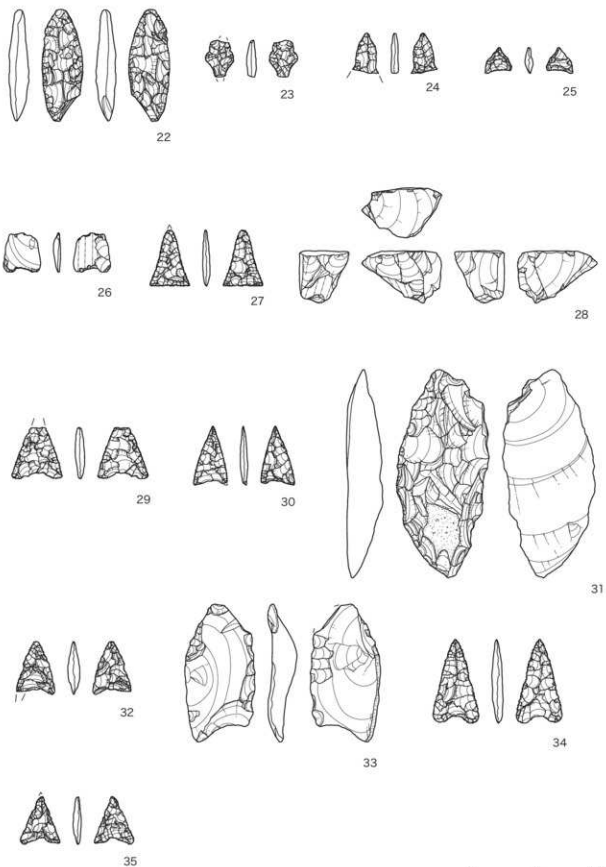
第461表 石器観察表

図版番号	器種	出土位置
1	礫器	17区 SI-20
2	礫器	17区 SE-82
3	礫器	17区 SD-70
4	スタンプ形石器	17区 SI-58
5	スタンプ形石器	13区 SE-23
6	石器	7区 SI-45 No.1
7	片刃石器	7区 SI-70 岡溝埋土中
8	石器	7区 SI-114 No.35
9	石器	7区 SD-25
10	削片	7区 SD-114 埋土中
11	削片	9区 SK-13 フタ土
12	有舌尖頭器	9区 P-11 フタ土(ゴボウトレン子内)
13	有舌尖頭器	10区 SI-2 北東部フタ土中
14	石器	10区 SI-9 No.12
15	石器	10区 SI-9 東部フタ土次山灰下
16	石器	10区 中央部
17	石器	12区 SD-14 北端

18	有舌尖頭器	12区 124-16 机 表探(確認面)
19	石器	12区 128-0 13-0
20	石器	13区 SI-2 No.28
21	石器	13区 SI-6 No.71
22	尖頭器	13区 SI-8 西側
23	石器	17区 SI-19 覆土中
24	石器	17区 SK-186
25	石器	17区 SD-28~30 DD* ヘルド一括
26	石器	17区 SD-70 A区一括
27	石器	17区 SD-193 119.5-115.5 机付近
28	石核	17区 120.5-14.0 No.1
29	石器	17区 122.5-13 内
30	石器	17区 表探
31	尖頭器	25区 SI-100 No.16
32	石器	25区 129-14 机より東へ約6m70cm
33	削器	37区 No.2
34	石器	38区 SI-1 2区
35	石器	不明



第515図 石器実測図(1)



第516図 石器実測図(2)

0 2/3 5cm

3. 土器 (第517~519図, 第462表, 図版二三五~二三七)

砂田遺跡から出土した縄文・弥生土器はすべて遺構外か当該期の遺構に伴わない出土状態であった。そこで、以下のように分類して、一括して掲載する。

縄文土器

第1群土器 早期燃糸文系土器

第1類 井草・夏島式土器(1~11)

第2類 天矢場式土器(12)

第2群土器 早期沈線文系土器

第1類 三戸・竹之内式期の土器(13)

第2類 常世1式土器(14)

第3類 出流原式土器(15~21)

第3群土器 早期条痕文系土器

第1類 子母口式土器(22)

第2類 鶴ガ島台式土器(23~29・33)

第3類 絡条体圧痕文を施す土器(30・31)

第4類 表裏条痕の土器(32・34~41)

第4群土器 早期末葉から前期初頭の土器

第1類 口縁端部に刻みを施す土器(42)

第2類 縄文・条痕土器(43~49・51)

第3類 表縄文・裏擦痕またはナデ(50・52~62)

第5群土器 前期浮島諸磯式系土器

第1類 諸磯a式土器(63)

第2類 諸磯b式土器(64~66)

第3類 浮島Ib~II式(67~71)

第4類 浮島III式(72~77)

第5類 興津式(78)

第6群土器 前期末から中期初頭の土器

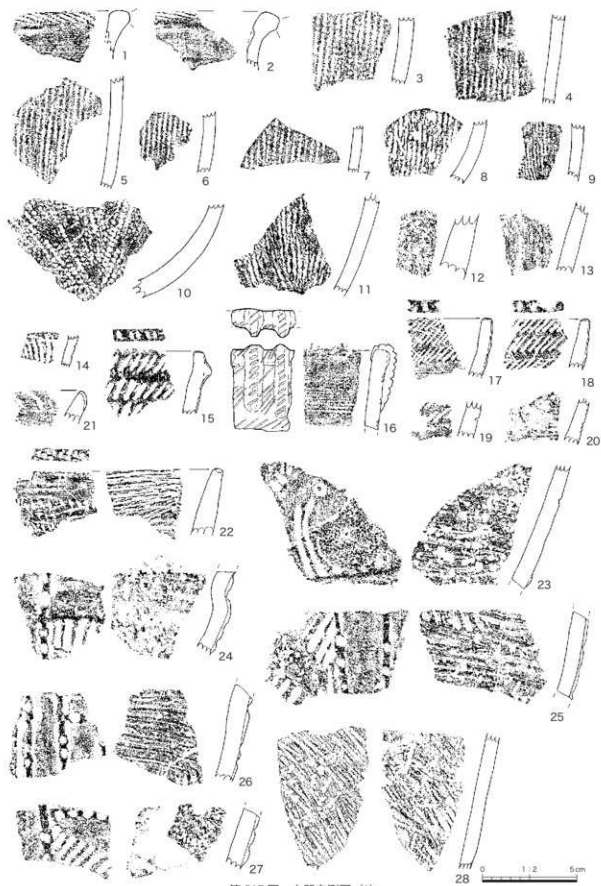
第1類 複合口縁の土器(79)

弥生土器

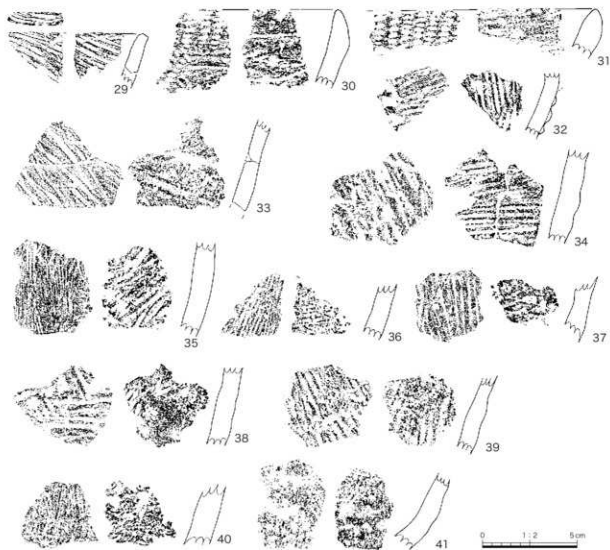
附加条縄文を施す土器(80・81)

第462表 縄文・弥生土器観察表

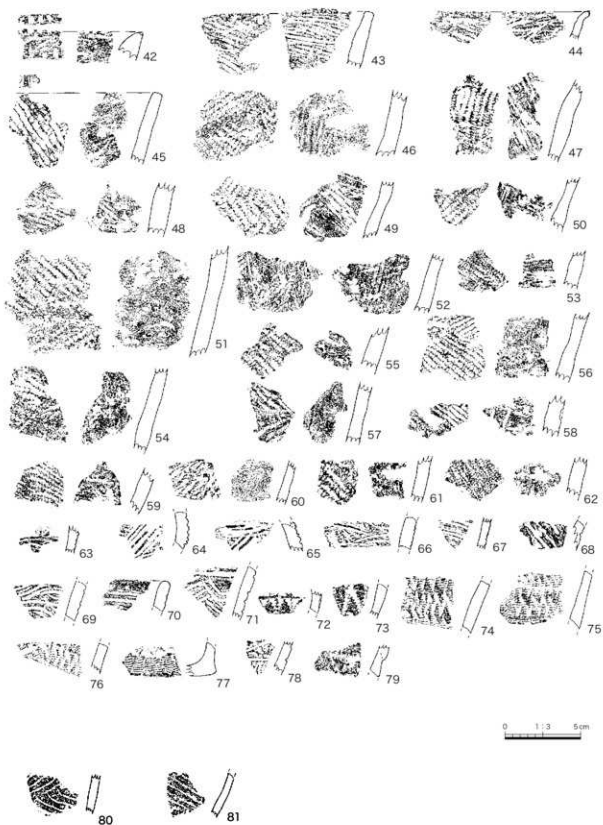
掲載番号	時期分類	出土位置
1	1群1類	22区 調査区内南
2	1群1類	22区 108-12 軒付近
3	1群1類	22区 108-13 付近一基
4	1群1類	22区 表探
5	1群1類	22区 遺構外1
6	1群1類	22区 SD1C区
7	1群1類	22区 調査区内南一基
8	1群1類	22区 SD1F区
9	1群1類	22区 107-5-12.5 付近
10	1群1類	22区 表探
11	1群1類	22区 SD14
12	1群2類	7区 SX29
13	2群1類	25区 SI-100 東端一基
14	2群2類	25区 一基
15	2群3類	10区 SI-65 横土一基
16	2群3類	7区 表探
17	2群3類	7区 SI-163 北東
18	2群3類	7区 SI-44 北西
19	2群3類	7区 SI-44 南南
20	2群3類	7区 SI-70
21	3群1類	7区 SI-70 北
22	3群1類	7区 SI-86
23	3群2類	13区 表探
24	3群2類	13区 SI-9 南西一基
25	3群2類	13区 表探
26	3群2類	13区 SI-9 南西一基
27	3群2類	13区 SI-9 南西一基
28	3群2類	7区 SI-31K
29	3群2類	7区 SI-164 P4
30	3群2類	17区 120.5-11.5 一基
31	3群3類	17区 120.5-12 南側3m
32	3群3類	7区 築地城12
33	3群4類	7区 SI-163 築地
34	3群4類	7区 SD-60 埋土中
35	3群4類	7区 SI-10 表探
36	3群4類	25区 SI-79 一基
37	3群4類	25区 SI-93 北西側 PA 下
38	3群4類	37区 SI-140 南
39	3群4類	7区 SI-165 埋土中
40	3群4類	7区 SI-44 北西
41	3群4類	17区 SD-30 36
42	4群1類	7区 SI-162 一基
43	4群2類	7区 SI-135 南南
44	4群2類	5区 SI-25 11
45	4群2類	25区 SI-63.3 カマ下
46	4群2類	25区 SI-3 11
47	4群2類	7区 SI-116
48	4群2類	7区 SI-155 カマ下一基
49	4群2類	7区 表探調査区北西
50	4群3類	25区 SI-63 カマ下一基
51	4群3類	25区 SI-3 19
52	4群3類	17区 SI-100 覆土
53	4群3類	25区 SI-4 南西
54	4群3類	25区 SI-112 南南
55	4群3類	37区 SI-21 北東
56	4群3類	25区 SI-117 6
57	4群3類	25区 縄文2
58	4群3類	7区 SI-155
59	4群3類	8区 SI-3
60	4群3類	25区 SI-100 南南覆土
61	4群3類	13区 SD-24 6 区
62	4群3類	25区 SI-35 一基
63	5群1類	26区 SI-67 南南覆土
64	5群2類	7区 SD-60
65	5群2類	7区 SI-44 南
66	5群2類	14区 SD-156 埋土中
67	5群3類	38区 SI-5 1 区
68	5群4類	38区 SI-3 2 区
69	5群4類	38区 SI-3 3 区一基
70	5群4類	38区 SI-3 3 区一基
71	5群4類	38区 SI-3 4 区一基
72	5群5類	25区 SI-100 北西区敷床覆土
73	5群5類	25区 SI-100 北東区フ
74	5群6類	7区 表探
75	5群6類	7区 SI-104 北西・SI-162 南西
76	5群6類	7区 SI-113
77	5群6類	7区 SI-119 南
78	5群6類	7区 SI-169 南西
79	6群1類	25区 SI-100 南南覆土
80	弥生土器 後期か	7区 I22-17.5
81	弥生土器 後期か	9区 SX-5.2



第517図 土器実測図(1)



第518図 土器実測図(2)



第519図 土器実測図(3)

第4章 まとめ

第1節 旧石器・縄文・弥生時代

1. 旧石器時代

明確なものはないが、いくつか可能性のあるものがある。

2. 縄文時代

砂田遺跡では竪穴建物跡等の集落に関連する遺構が発見されていない。しかし、早期～前期の土器破片は比較的まとまって出土しており、遺構が残らないような居住形態の集落を構成していたと考えられる。陥し穴状土坑は、九十九瀬川西岸ではわずかに3区で1基、24区で1基しかないことと比較すると、東岸では多く存在する。7区2基、8区2基、9区1基、10区2基、12区4基、13区2基、16区1基、17区1基、25区3基、26区1基の合計19基が見つまっている。これらは、低地に面した7区とそれに隣接する地区に多い傾向がある。その分布位置は九十九瀬川との相関関係は低く、むしろ7区の水神様の祠前の低地から北西方向に一列に並ぶように分布している（第511図）。このことから、この祠の前の低地は縄文時代にまで遡る可能性がある。当時も動物が水を得るために集まる場であり、それをねらった追い込み罠を行っていたと想定することができる。

3. 弥生時代

遺構は発見されていないが、土器の破片がわずかに出土している。

第2節 古墳・奈良・平安時代

1. 遺跡の性格

遺跡の中を流れる九十九瀬川が砂田遺跡と密接な関係にあったことは、砂田A遺跡の報告でも指摘されている。そこで発見された九十九瀬川旧河川域では、古墳～平安時代の土器が混在した状態で出土している。東谷中島地区の調査でも、九十九瀬川と関連する遺構が発見されている。九十九瀬川への通路遺構が、22・24・36・37・40区で、宇都宮市教育委員会が報告している砂田遺跡A地点（砂田A遺跡とは別）で確認された。22・36・37区は東へ、24・40区は北西へ、砂田遺跡A地点は北へ向かって登るように作られている。東谷・中島地区では、他に中島笹塚8区SX-18・19、砂田蛭沼2区SX-19・20・21、3区SX-23、権現山SG9区SX-54、立野2区SX-23、百目鬼遺跡SD-124・125で類似した遺構が発見されている。これらの年代は、37区の通路遺構（SD-66）がその出土土器によって、8世紀中葉にその一端を求めることができるが、このことは3～6区の掘立柱建物跡群が8世紀中葉に出現することとの関連を予想させる。

通路の方向は九十九瀬川が蛇行する砂田遺跡A地点と南西に流れを変え、24・40区以外は、すべて東に向かっている。西側には注目すべき遺構として、3～6区の掘立柱建物跡群があるが、それに向かう九十九瀬川からの通路として考えられるのが、3区の道路遺構（SF-188）であろう。その年代は7世紀代から8

世紀中葉に作られたと考えられている。この道路遺構の延長線上には九十九瀬川の蛇行する地点がある。九十九瀬川の蛇行する状況は、調査区内では現在河川改修により見る事ができないが、国道50号の北側ではわずかにその名残を見ることができる。その不自然にクラククする様子は船着き場とするための人工のものであるとみること可能である。そこから大量の荷物を陸揚げするために3区の道路遺構(SF-188)の波板状凹凸面を作って路面を整備したと考えられる。しかし、SF-188の北側には8世紀中葉～後葉の3区SI-101、西側には9世紀初頭の3区SI-100が作られており、長期の通路としての使用が考えられない状況にあり、西側への通路は更に別の位置に移動したとも考えられる。九十九瀬川を挟んで奈良時代の建物が最も密集するこの地区に、東西の通路を設けていないことから、九十九瀬川が西側倉庫群と東側集落との区画としての意味を持っていた可能性もある。それに対して、東側への通路の先には、竪穴建物跡が密集しており、九十九瀬川の利用の便を考慮した位置を意図していると考えられる。

水路とそれに関連する通路遺構が発見された例としては真岡市鶴田A遺跡が挙げられる。鶴田A遺跡の溝(SD-15)は上野修一によって古代の低位段丘面の開発の一端を示すものとして位置づけられている。九十九瀬川にもそのような機能があったと考えられるが、砂田遺跡では2km西方の田川低地に糸里水田の地割り確認されており、生産の中心はそちらにあったと考えられる。その場合、九十九瀬川の機能はそれを補充するような開発のための水路なのか、生産物の運河なのかにわかに判断しがたい。もともと自然河川であったか人工の溝であったかの検討も含めて、今後の課題である。

水に関連する遺構としては、九十九瀬川以外に、井戸がある。砂田遺跡では、今回報告地区で14基確認されている。これまでの調査で確認された総数24基で、九十九瀬川西岸で7基、東岸で17基である。これらはその性格上、築造年代は明確にしないが、奈良・平安時代に主に作られたと考えられる。7・8・25・17・36区でそれぞれ2基の井戸が近接して存在しており、同時期ながらも年代差のある掘削を想定させる。上三川町多功南原遺跡では、井戸が南東隅に配置され、そこを起点に30m四方の範囲に分布する竪穴建物跡・掘立柱建物跡によって構成される遺構群の存在が指摘されている。砂田遺跡でも、2・4・8区で掘立柱建物跡と井戸で構成される群を想定できるような配置が見られるものの、建物跡が集中する17・36・37区を中心とした地区では、多功南原遺跡のような規則性を抽出することはできない。むしろ竪穴建物跡からやや離れた配置を想定させるものが多い。もともと九十九瀬川によって水が不自由なわけではないので、清浄さを保つための措置とも考えられる。4区ではアカネズミの食痕のある桃の核、5区では糞に集まるダイコクコガネの上翅が井戸から出土しており、井戸としての機能が停止すると、廃棄物がすぐに混入する環境にあったことが窺える。

遺構ではないものの、7区に面する低地は、古墳時代～中近世の土器の出土が見られ、縄文時代以来の利用とも合わせると、砂田遺跡の中で大きな位置を占めると言える。この地点より南方は低湿さが増しているせいか、遺構の密度が低くなっている。しかし、22区のような遺構の密度が薄い地区にも通路遺構が作られており、何らかの利用を想定する必要がある。

2. 集落の変遷

砂田遺跡には多数の建物跡が存在するが、それらは長い年月にわたる集積の結果であり、各時代、各地区で均等に分布するわけではない。かなりの面積を発掘したとはいえ、これらの資料から、一時期で切り取った各時代の集落を復元することは原理上不可能であるが、ある程度の傾向は読み取ることができる。

砂田遺跡の形成は古墳時代中期から始まるが、東谷・中島地区全体で見た場合、西方では東谷北浦遺跡、

東方では砂田東遺跡、砂田姥沼遺跡、西刑部西原遺跡県道調査区で古墳時代前期に集落の形成が始まっている。笹塚古墳や権現山遺跡を嚆矢とする遺跡形成や土地開発に先立つ動きとみることができる。

古墳時代中期には、10・12・13・16区・17区北辺・36・37区北東辺に分布する九十九瀬川東岸北部、7・8・9・25区に分布する九十九瀬川東岸南部、29・38区に分布する九十九瀬川東岸東部、4・23・24区に分布する九十九瀬川西岸西南部（既報告）の四群で、それぞれ集落の形成が開始される（第520図）。東岸東部と西岸西南部の群は比較的小さいが、東岸北部と東岸南部の群は大きく、後代にも多数の建物が建てられ、空地が少ない。北部・東部の群では鍛冶関連遺物、西南部の群では石製模造品製作工房、南部の群では大型砥石を持つ竪穴建物跡（7区SI-86）が存在し、それぞれの群で工場的役割を持つものが存在する。この時期は権現山遺跡で豪族居館跡が作られている。砂田遺跡のこの時期の建物群には、卓越性を示すような大規模遺構や陶質土器のような希少性の高い遺物の出土は確認できておらず、権現山遺跡の衛星的性格を想定させるが、一方的な従属性は窺えない。

砂田遺跡の中で特に建物跡の密度が高いのが、7区とそれに隣接する25区南部である。古墳時代中期に形成が始まり、終末期まで継続的に建物が作られる。古墳時代中期末（4段階）にはテフラ（FA）が上層に混入する建物跡（7区SI-106）、覆土中に厚く堆積した建物跡（7区SI-135）が確認された。25区SI-63では床下から鉄滓が出土している。SI-63は4段階の土器が出土しているので、前回報告の12区SI-6と共に、同段階かそれ以前に砂田遺跡で鍛冶工房が開始されていたことが分かる。

古墳時代後期には集落の北限が砂田A遺跡の地区まで広がる。張り出しピットと呼ばれる貯蔵穴を持つ竪穴建物跡が目立つようになる。張り出しピットは南壁中央にあり、それを持つ竪穴建物跡は大型のものが多し。しかし、中期以来集落が狭く7区ではSI-106のみであり、その数は多くない。

古墳時代後期後半から終末期（7・8段階）には集落形成のピークを迎えるが、東岸北部ではやや少なく、分布の中心が南にある。最も南の21区に竪穴建物跡が作られるのもこの時期である。この時期には拡張をする建物跡が多く確認できた（7区SI-167→155、SI-180→179→164）。このような様相は西岸の1区SI-3、中島笹塚7区SI-5でも見られた。それらの中で7区SI-119は方形の柱穴を有する点で注目される。方形の柱穴は初期官衙と考えられている西下谷田遺跡の大型建物跡でも確認されており、東柱としての機能が想定されている。砂田遺跡の方形の柱穴を有する竪穴建物は通常の大きさを採るもので、西下谷田遺跡の大型建物跡と同じ性格とは考えにくいだが、木材の再利用等を想定することは可能である。25区SI-77からは粘板岩製の石製模造品未成品が出土している。出土している土器は8段階であることから、竪穴廃棄後の流入の可能性もあるが、後期まで石製模造品を使った祭祀が継続していたことをうかがわせる。九十九瀬川西岸では神殿建築遺構とされる3区SX-99が作られる。

奈良時代には、古墳時代までの集落の構成原理が大きく変化する。7区のある南部の群で建物が激減し、平安時代には建物跡が確認できなくなる。南部の群の様相は、これまで報告されてきた砂田遺跡の各地区の様相とは異なり、むしろ立野遺跡や権現山遺跡での様相に近い。これに対して、突然多数の建物が作られるのが、17・20・36・37区に分布する九十九瀬川東岸西寄りに分布する群である（第521図）。その急激さは計画性を感じさせる。この群の北部は古墳時代中期の九十九瀬川東岸北部の群と一部重複するが、奈良時代の竪穴建物跡はほとんどこの地区に集中しており、その立地は九十九瀬川の利用とは無関係ではあり得ない。このことが7区における集落の衰退を招いたとすれば、九十九瀬川の利用がこの時期に始まったと考えらるべきであろう。この時期は九十九瀬川対岸の3～6区で密集した掘立柱建物跡群が形成される時期であり、それとの関係を考慮するなら、灌漑よりも運河としての性格をより濃く現しているかと判断できる。

奈良時代以降には火葬墓（20区SK-33）、木棺墓（22区SK-6）があるが、同期の建物が希薄な地点に位置する傾向があり、墓域としての区別が感じられるが、群集する様相は見られない。

砂田A遺跡SD-1・2、12・25区SD-69・70（7）は平行する2条の溝で、25区南側からはSD-69、7区SD-259と続く1条の溝となる遺構は、道路の側溝である可能性が高い。この遺構を境に、西側では奈良・平安時代の遺構が多く、東側では希薄となる。この溝に切られるのは7世紀前葉の25区SI-68、7区SI-144、延長上にあるのは8世紀初頭の25区SI-3のみであることから、8世紀中葉以降に掘削されたと考えられ、西岸の倉庫群や九十九瀬川の通路遺構と近接した時期であると考えられる。この遺構の南側延長上には7区の水神様の祠がある。7区で奈良・平安時代の建物跡が激減するにも関わらず、前面の低地からは古墳～奈良時代の遺物が出土していることから、この祠の起源に関わるものである可能性が高い。

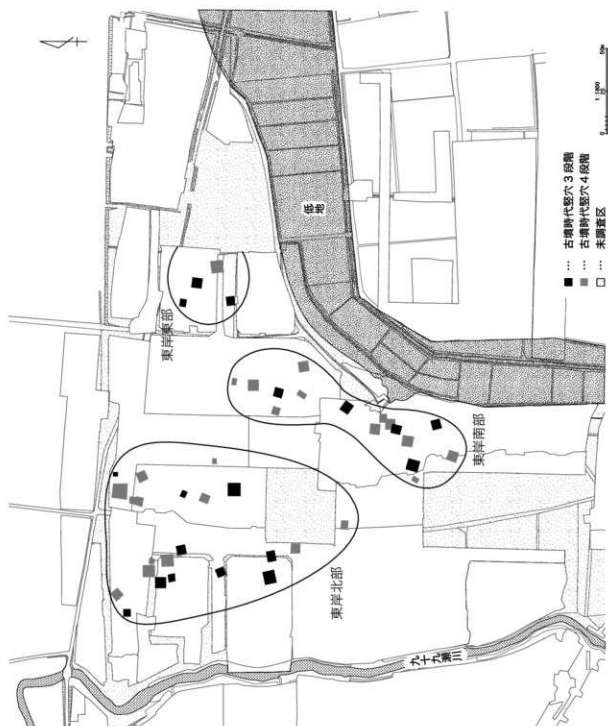
平安時代には九十九瀬川東岸中央部の群が、引き続き形成されているが、竪穴建物跡が集中する地区が北側に移る。砂田A遺跡や3区の東岸に近い地点でも平安時代の竪穴建物跡が増加している。

9世紀中葉の37区SI-59からは瓦塔や獸脚付鍋が出土しており、その北に隣接するSB-62は2間×2間の総柱建物跡であり、仏堂であった可能性がある。このような仏教系遺物は民間信仰に関わるものである可能性が高い。同時期の磯岡遺跡5区SI-32A・Bからは火舎と考えられる鉄製獸脚が出土しており、周囲には堀立柱建物跡が集中している。類似した性格の施設が存在したことが想定できる。

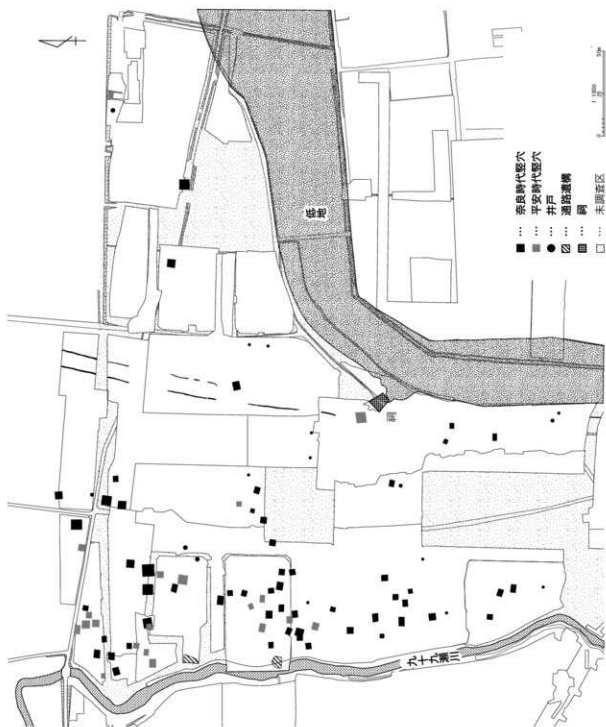
中世以降は、溝等の区画を示す遺構はあるものの、居住形態を示唆するような遺構は発見されていない。しかし、前述の7区の水神様の祠周辺からは土師質土器が発見されており、古代以来の祭祀が形を変えながらも続いていた可能性がある。

参考文献

- 磯貝厚・木村知則 2003『鶴田A遺跡1』栃木県埋蔵文化財調査報告第253集 栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 上野修一 2005『低位段丘面開発とその意義-栃木県真岡市鶴田A遺跡出土の溝を中心として-』『古代東国の考古学』大金宣亮氏追悼論文集刊行会
- 山口耕一・及川真紀・森原睦美 1999『多功南原遺跡』栃木県埋蔵文化財調査報告第222集 栃木県教育委員会・（財）栃木県文化振興事業団



第520図 砂田遺跡九十九瀬川東岸古墳時代中期整穴建物跡分布図



第521図 砂田遺跡九十九瀬川東岸奈良・平安時代主要遺構分布図

東谷・中島地区遺跡群埋蔵文化財発掘調査報告書一覧

1 「磯岡遺跡（1区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第229集	1999（平成11）年3月
2 「砂田遺跡（1区・2区・3区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第265集	2002（平成14）年3月
3 「推定東山道間連地区（権現山遺跡SG1区・杉村遺跡SG1区・磯岡北遺跡SG3区・SG4区・SG6区・SG7区・SG8区・SG11区・SG12区・SG13区・SG14区・西刑部西原遺跡2区・6区・7区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第274集	2003（平成15）年3月
4 「琴平塚古墳群（西刑部西原遺跡1・2・6区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第283集	2004（平成16）年3月
5 「立野遺跡」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第290集	2005（平成17）年3月
6 「磯岡遺跡（2区～7区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第292集	2005（平成17）年6月
7 「磯岡北古墳群（磯岡北遺跡SG12区・SG16～18区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第299集	2006（平成18）年3月
8 「砂田遺跡（4～6・18・19・23・24区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第305集	2007（平成19）年3月
9 「中島笹塚古墳群・中島笹塚遺跡（1～8区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第311集	2008（平成20）年3月
10 「権現山遺跡北部（2～4区・SG1区）・杉村遺跡（GN1区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第331集	2010（平成22）年3月
11 「砂田姥沼遺跡（1～3区）・砂田瀧遺跡（1～3区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第337集	2011（平成23）年3月
12 「西刑部西原遺跡 旧石器・縄文・弥生時代編」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第354集	2012（平成24）年3月
13 「砂田遺跡（10・12・13・16・27区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第355集	2012（平成24）年3月
14 「権現山遺跡南部（SG2区・SG5区・SG9区・SG10区・SG15区）・磯岡遺跡（SG9区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第360集	2013（平成25）年3月
15 「砂田遺跡（7～9・11・14・15・17・20～22・25・26・28～42区）」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第361集	2013（平成25）年3月
16 「西刑部西原遺跡 古墳・奈良・平安時代編」	栃木県埋蔵文化財発掘調査報告第362集	2013（平成25）年3月

栃木県埋蔵文化財調査報告第361集

東谷・中島地区遺跡群 15
砂田遺跡（7～9・11・14・15・17・20～22・
25・26・28～42区）

—都市再生機構による東谷・中島地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査—

発行 栃木県教育委員会

宇都宮市埴田1-1-20

T E L 028 (623) 3425

財団法人とちぎ未来づくり財団

宇都宮市本町1-8

T E L 028 (643) 1011

平成25年3月30日発行

編集 財団法人とちぎ未来づくり財団

埋蔵文化財センター

下野市紫 474 番地

T E L 0285 (44) 8441

印刷 株式会社 松井ビ・テ・オ・印刷
